

AC Zokuzoku gunsho ruiju 145 G857 v.15

East Asia

PLEASE DO NOT REMOVE

CARDS OR SLIPS FROM THIS POCKET

UNIVERSITY OF TORONTO LIBRARY



Digitized by the Internet Archive in 2009 with funding from Ontario Council of University Libraries

續 郑丰 第十五

AC 145 G857 v-/5





# 續々群書類從第十五

#### 例言

顯 非 本 書 何 1 命 6 を を 昭 編 1 黑 n 論 古 受 は 註 0 III 1: け 今 歌 眞 U L 所 3 集 文 爲 道 1: T を 7 註 始 部 氏 加 以 かる 3 第 藏 \_ 7 知 8 め ~ + \_ 平 1-本 た n 0 ٤ 假 參 卷 難 な 編 9 議 1 字 4 は 叉 L 僧 然 教 1 之 序 交 本 顯 顯 管 文 6 書 長 n 昭 昭 ど 木 内 0 省 0 8 閣 說 か 古 註 夜 け 4 後 以 今 文 を 近 庫 鳥 集 7 揭 册 來 註 藏 羽 は 校 げ 0 天 以 訂 古 次 群 8 皇 7 寫 に 書 せ 0 片 自 文 + 4) 類 3 假 說 治 從 6 但 元 種 正 底 字 を 見 年 記 を 本 編 え 本 某 L 收 1 3 0 を 或 親 編 底 U \$2 頭 は 王 書 本 入 ば 是 頭 は 2 0 せ

1

藤

原

季

#

1-

於

3

歌

學

0

班

を

知

3

1-

足

3

8

0

な

n

俊

賴

口

傳

集

\_\_\_

卷

俊

賴

から

歌

學

上

に

0

3

T

故

事

を

記

せ

3

8

0

本 來 7 0) L 本 清 は 水 寫 濱 本 臣 な 校 3 本 を を 以 以 1 T 魯 訂 魚 正 0 誤 せ り、 尠 か 6 ず、 黑 川 氏 藏 寫 本 を 底

材 續 歌 1-漏 林 n 良 材 た 20 集 \_\_\_ 8 卷 補 0 た 下 3 泂 8 邊 0 長 な 流 9 0) 本 著 書 1-貞 L て、 享 元 年 條 板 禪 を 閤 以 0 T 歌 校 林 訂 良

せ

9

和 新 梨 1 Vi 歌 T 本 7 0 緒 彼 會 從 集 0 江 を 來 = 流 開 歌 卷 \_\_ 1-卷 學 3 於 家 7: 戶 H 作 3 0 田 3 者 6 唱 茂 歌 詳 ^ 睡 0 道 な 來 な 0 9 法 5 9 著 ず、二 L 式 本 1-書 論 0 L 條 7 \_\_ は 破 班 家 帝 1 制 其 を 流 國 0 0 温 詞 拘 知 式 書 束 或 3 館 1-は 多 を 記 藏 足 脫 7 に 3 L 本 せ 8 た を 1 を 採 3 は 0) 8 な 收 等 8 歌 9 0 せ 學 に 9 本 に

新 に 撰 至 菜 3 玖 連 波 歌 集 を \_\_\_ 集 + め 卷 た 3 宗 8 祇 0 法 な 4) 師 寬 0 保 撰  $\equiv$ に 年. L 板 T を 永 底 亨 本 よ 7 4) 明 黑 應 JII 時 氏 代

書

黑

111

氏

藏

寫

本

を

採

收

せ

9

を 心 連 採 敬 集 宗 收 良 せ 祇 材 9 其 \_\_ 他 卷 0 作 人 者 R 詳 0 作 な 例 5 ず を 支 記 L 那 た 0 人 3 8 物 0 故 に 事 1 を 7 記 寬 L 更 永 八 1= 年 專 板 順

岩 語 倉 永 本 2 2 中 八 清 年 稱 # 水 帝 期 に 物 す 成 以 語 國 3 前 \_ 圖 は n 書 誤 0 3 卷 作 館 風 9 な 葉 作 本 な を 3 3 和 者 以 2 事 歌 詳 集 -は 2 な 1= 校 識 勿 5 論 本 ず 訂 者 な 書 但 せ 0 り、 確 3 0 時 歌 說 ~ 代 L を に あ 後 收 6 つ 世 V. 内 め 本 た T 閣 書 3 は、 文 庫 を を 龜 正 藏 見 山  $\equiv$ n 天 本 位 皇 を ば 物 鎌 底 文

歌 風 1 3 得 に に を ~ É 0 + 1 揭 n 四 憾 げ な 首 5 た 3 0 3 物 3 歌 は 語 を 全 \_ あ 見 卷 部 n 3 を 傳 ば 是 作 今 は 傳 5 者 亦 ず n 鎌 詳 3 黑 倉 な 8 川 中 5 ず、 0 春 世 但 村 期 > 中 以 風 0 葉 に 說 前 は 1= 0 和 歌 只 風 作 五. 葉 集 な 首 1-集 3 見 本 を を 元 書 考 推 た 3 知 0

例

言

鶴 本 を 採 收 せ 0

由 中 4 古 兵 頃 物 部 豆 か 流 語 卿 な 0 ど 色 物 校 め 葉 1-5 語 本 を 作 和 产 ---3 採 歌 卷 4 8 集、 收 1 風 作 せ 8 0) り、 葉 に 者 0 詳 な 和 は 歌 3 あ な 集 n 6 ~ ず、 ど 1 無 黑 3 名 8 い 草 川 を 子 9 春 ^ り、 等 村 本 に 0 說 書 8 0 に 黑 た 見 此 111 元 な ね 0) 氏 3 藏 ば 詞 物 室 語 本 ど 岸 は 田丁 8 頗 本 0 交

源 か 3 + 日 H 家 り、 記 記 長 に に 日 書 L 記 て、徒 け \_\_\_ 9 卷 2 然 草 あ 本 に 書 3 は 殘 は 即 家 3 松 5 長 2 3 か れ ^ 建 峯 な 仁 り、 1-よ 本 淋 6 書 1 承 黑 25 元 0 川 ^ 氏 歌 わ 藏 0 た 本 事 9 T を を 採 家 記 收 長 せ

本 編 3 編 n た 次 9 1-並 就 に 3 7 言 は 畠 感 謝 山 徤 0) 意 和 を 田 表 英 す。 松 彌 富 濱 雄 0) 三 氏 援 助 を 與 例

音

明治四十年七月

五

例 雪 六

# 續々群書類從第十五歌文部二

#### 目錄

| 虱   | 岩   | 連    | 新   | 和      | 梨           | 續   | 俊    | 顯 |  |
|-----|-----|------|-----|--------|-------------|-----|------|---|--|
| に   | 清   | 集    | 撰   | 歌      | 本           | 歌   | 賴    | 昭 |  |
| 0   | 水   | 良    | 莵   | 會      | 集           | 林   |      | 古 |  |
| n   | 物   | 材    | 玖   | 式      | •           | 良   |      |   |  |
| な   | 語   |      | 波   | •      | :           | 木才  |      |   |  |
| \$  | :   | :    | 集   |        |             | 集   |      | 註 |  |
| 物   |     |      |     |        | •           | •   | •    |   |  |
| 語   |     |      |     |        |             |     | •    |   |  |
| •   |     | :    |     |        |             | •   |      |   |  |
| •   |     | •    |     |        | •           | •   | •    |   |  |
| :   |     | •    |     | •      |             | •   |      |   |  |
|     | •   | •    | :   | •      | :           | •   | •    | • |  |
| •   | •   | :    |     | 0      | •           | •   | •    | • |  |
|     | •   |      | •   | •      | •           | •   | •    |   |  |
| •   |     | •    | :   |        | •           | :   | •    |   |  |
| •   | •   | •    | •   | ;      | 3           |     | •    | • |  |
| •   |     | •    | •   | •      |             | •   | :    |   |  |
| •   | :   | :    |     | e<br>c | 0<br>3<br>7 | •   | •    | • |  |
|     | •   |      |     |        | •           | •   | •    | • |  |
| 0   |     |      |     | :      |             | •   |      | • |  |
| :   |     |      |     |        | •           |     | •    | • |  |
| •   |     |      |     |        |             | •   |      | • |  |
| -1- |     | 5163 | :   | :      | -           | •   | :    | : |  |
| 六〇五 | ₹i. | 四七九  | 三六二 | 三五二    | 三〇四         | 二五四 | :一七五 | : |  |
| Ŧi. | 儿   | ル    | _   |        | 1/4         | 174 | 几    |   |  |

目

兵部

卿物

語

.....六四〇

源家長日記

書類從第十五歌文部二目錄終

續

R

群

-

### 哥欠

#### 顯 昭古今集

春 E

題 不 知

讀 人不

知

フ

3/

w

+

w

ナ

4

ユ × カ 工 フ = 1) 丰 丰 ツ w ウ 7 Ł ス かニナル 力 ケ テ ナ ケ r モ 1 ~

汉 2

次 -鶯 催 馬 ナ 樂 ケ 1. 1 梅 E 枝 ナ 7 歌 久 也 P ۱۷ w ウ = = 雪 ナ 1) テ フ 4 w P × 力 3 × 工

ナ

歟春 裏 ナ 書 12. 云 春 1 3 力 × 35 w テ ナ F 云 17 1 春 = カ 3 w 7

云

フ

心

V

1.

Æ

7

ナ

ガ

チ

=

ソ

1

次

第

ヲ

110

オ

Æ

١٠

ザ

w

ナ

1]

貫

Æ ナ ソ チ 17 万 w

カ

ス

3

汉

チ

=

1

X

E

21

w

1

ユ

+

フ

V

21

ナ

+

サ

ŀ

= 3 ŀ = 1 > × グ 11 1

1 ナ 3 IJ フ フ ナ H 7 1) ケ × 春 春 F, F 木 þ フ w 3 目 ユ フ 2 丰 也 P Æ 1 但 テ 花 7 人 7 葉 \_ 1 似 7 × 食 ヅ 云 w ス ス Æ 111 w w ヲ 事 物 オ w = ٦ 1 7 ホ 7 E 牛 ツ メ ラ ン 10 此 X 7 w サ 歌

寛学テ カ ヲ נל 御 ナ 七 時 后非キ 1 宮里歌 汉 3 IJ 合語モ = 歌 五十チ 汉 7 テ ーモアラバセ ソ ウ 紀 7 ナル 友計 ٤ 則ミリ ス

サ

ソ

A 鶯 ŀ カ 4 7 7 7 ピ 加 3 + 力 1 ]. ブ セ ス 云 ヲ フ 3 11 汉 IJ 11 ŀ 鶯 サ ガ h 3 X ン ~ 21 テ ナ 便 フ w 風 7 ナ 1 = IJ = E V 1 云 F 3 + 7 ザ 春 ン  $\Rightarrow$ 花 ナ フ 1 1 +)-フ 1. 丰 1 7 カ ス 誘 W 又 E V 前 云 引 3 18 也 花 3 ス ル 汉 1) IV 3/ ナ æ ブ = = 7 フ IJ テ ホ

P 7 サ b æ 在 原 ウ 棟 梁

w

子

ウ w 7 久 テ Ł 3 ス ソ ナ ナ 7 æ = 水 ١, 又 カ

顯 昭 古 今 集 註

フ

17

15

W

ヲ

X

w

又 w カ 春 1) + 3 21 ナ ラ ]. 7 花 記しナ 云 ナ ラ シ H 1 ナ 7 サ 10 H 35 ソ 1] P 7 -> 117 松 人 V ~ 1,1 1 7 15 1 半 ウ 班 ナカ -ク 73 ナ + 75 7 17 ラ E = P カコ ス 75 ス V \_\_ 又 灰 テ Ш Ŧ =/ 11 述 息 3 ·E 家 不 テ 茶 = 1 ۱ر =  $\equiv$ [1] 常 E Z = 3 7 然 1 -10 T 3-ウ 规定 7 1% 7 丰 (1) 7 > 12 ナ 1. 11E ナ 3/ ウ 1] 15 20 12 方

提頁 1 Æ 不 = 1 3 知 E 7 V 1) ナ p 半 ソ 7 力 7 +)-1 ツ A 70 不 E 7 东川 E

V

IJ カ

ワ

V 32

ス

1]

せ 爱 丰 1 力 L カ 3 11 111 ナ チ ケ 治 35 京 ス 15 7 サ = \_ 2 丰 75 1) 普 テ 2 人 力 Æ 12 Z =3 1 1 E -2 E 10 1] 彼 才 丰 25 3 73 E ス ナ 7 7 215 111 7 ケ X カ 1 カ E 力 7 7 ふし 1 1) 2 給 チ 4/17 7 118 又 Æ ) 1 1] 陸 73 使 FIL 2 1 ス 4 5 ナ 3 サ 3 與 DIA. 1) V in 3/ テ w 伊 2 115 ン + 心 松 7 18 ナコ 野 カブ 恋 ゲ X 3 V 7 r 3/ --12 7 ---水 +}-12 丰 才 3 ---タコ 1/1 73 = 1 次 2, 9 ナ オ 7 1 テ サ Ł -1 ケ カ 70 ケ =/ 15 7 35 テ P w 15 t 2 ツ 7 t 1) 7 IV ラ F 工

> 17 7 -77 7) 12. --II 1. ----3 -L 15 J. L 舍 ---=3 7 20 7-E 1 1] 17 -11= 3 1] 12. 15 1 . 1. 17 7. \* + E 1: . . 1 ナ 1

使 11 使 1 -)3 1 去 11 [ii] 1) 1 7 不 云 215 " 相 11 15 型戦 (113) 次 15 フ 普 II. 1 · 何 義 111 ------3' Zi 112 IL 狩 道 ---E 力 的 伊 便 = 7 7 File 7. nii 1) 松 使 " 数 1) 1 物 -}-ウ 他 12 = ~ 之川 尼 ---部 1) w ili 1 ---别 1 -12 -}-11 1. 應 10 TF-数 3/ 17 T. 1) 交 -3= + ann. 狩 旁無 心得 狩 if -1 LOI . 勒 1 他 1 ス 他 K 5 12 111 70 II. -1]1 男 11 70 中的 V , , p13 5 妣 15 他 7 假 1 1) 此 ス 政 11 5-10 假之 训: ->-3/ 1 115 (di テ 10

Ufi = ヺ 7 7 73 1 117 20 ナコ 1 7 Zi 17 付 111 +)-->= 37,5 1) 1 此 3-1 ノト 齊 1) ク 7 有 \$ 1,1° fill + 1. 31 -=? 作 17 7 3 15 15 七 -T: 不 -)] 12 テ 3 清 K 1) 3 = ] -E 御 " ---1) 1 -7 13 11 --1ff1 E 7 1,34 -1 115 1 4:17 7-1-L" MI 15 1 1: 催 w -)]

B

1

1:1:

111

115

1

=

人

1%

1

7 1

= 111

+ =

1%

2)

5

V

110 1

7 但

t -3

1 1)

=

1

ナ 1

1)

ケ 1

2

210 17

3

1 1

子

帝 E 3/ 3 1) t ツ 平 4 云 ŀ 云 t 4 密 如 テ 力 力 t 5 ٤ 7 ス = k 1) 7 = 一年六月 1. 通 相 叉 テ 4 1. w 1) ۲ Ŀ =6 ユ ם 之故 給 涌 F 殿 V 丰 ケ 圖 11 仲 7 云 フ = = = 元年 詞等者別シ チ 一云恬子內 10 云 實古今目 7 w U ヲ 2 サ サ 子 八月 ノク K ク ラ 7 シ 7 在 1 2 ナ テ 1) 次 十月 歟 原 ナ X 2 テ 2 E T 21 21 又 薨云 ナ 3/ 7 ナ ス > = = チ ケ IJ = カ E 為二 考 X 錄 17 ヲ テ ヲ 17 7 3 11 ケ テ 親王文徳天皇ノ女母 伊 ナ 云 ナ K 尾 テ T ケ 伊 = 1) 1] 3 18  $\Rightarrow$ ス 72 齋宮 業平 ガ 勢物 然者 1 3 > Ł w カブ 工 勢齊 3 張 7 ٦, 3/ ツ サル 7 7 シ ヲ 1) ダ 1 to w 事 3/ 朝 國 7) ŀ V ŀ ケ サ ヲ ス == ス 護位 ン 語 王 参ズ ŀ 1) 臣 ナ 丰 ス 1, = = w 2 = = 云 同 3 イフ 為 之時 ガ 久 7 1 汉 ツ 7 = 15 = 21 IJ 2 w 11 IJ 1 w チ + נל E T 十八年退之 七 D 7 刺 テ 事イ カ ナ 7 使 1,0 ŋ フ 3 カ ズ = ブ 7 退之全非二 又 齋宮 使 3 カ ガ イ ナ 1) 7 ~ ラ = 工 6 = 同 冬 デ 力 15 3/ IV P 1] ケ オ ケ 3 7 1 三惟 ヲ 一伊 サ 7 7 7) + イ = ツ ホ 术 10 7 ズ V な 1) 大 延 高 考 ラ せ נל 1 カ 1 1 118 ケ P 工 3/ テ 親 ヲ 7 汉 7 ٤ 119 又 ヲ 1) ラ

> Ł E 4 シ 1) 17 7 フ 丰 テ = 工 3 ŀ 7 力 3/ ク テ 7 28 v = ウ ス

露之怖 此集 少生三師 リ此 髮 者 水 云 尾 或 相 條 御 云 違 尚 后 晴 1 在 春 奥二云 尤 ナ  $\overline{\mathcal{H}}$ 々高階茂範為子仍 可二會釋 目 歟 w 中 高 里子 依 將 ~" K h 條后者二 シ 為 于レ今不 3 事 御 Ľ 伊 息 也 一件后 叉中 所 勢 參 西西 物 染 伊 將 為 殿 語 流 出 高 勢 則二 ---后 家 條 ナ 1 齊宮: 相 階姓一也 云 武藏 所 w 17 見 其 ~" 依」有二 野 平 3/ 後 Ξ 叉 云 1 為二 通 云 12 題 令 生 4

成 云 云 事 水 次 染 然者 尾 童 173 1) 111 裏 生 殿 伊 書 妙 万 勢 抄 清 敦 影 7 12 1 云 云 茂 和 女 丰 物 是 在 入道 テ 範 7 御 サ 語 Z 1 Ti 高 Édi II.F 云 サ 力 丰 1 猶 11 此 依 =/ 階 尚 ナ 將 良房公 子 IJ 證 1 1 ·齋宮之事: ハ 條 1 ナリ 7 1-云 依 成 フ 連 1 フケ女也 〇大 ·書云齋宮 后 是依二密事 不少 1 イ 條 テ w ナ リリ長 師 111 西己 7 后 尚ヲ t 流 恋 房 = 1 ス 1 通 通 高 為 1. 書 木 H 事 階 在 女 1) 工 = ス 氏 Ŧī. ナ w 配 力 w D 介 流 ス 1/3 IJ サ ŀ

範

ヲ ナ ラ 物マル 4 X 3 7 ŀ 7 7 1 1 ガ 又 w 語 2 12 夫 1% 堀 P 3/ 12 10 E 力 Æ F 12 -1 婦 ヲ -77 1% Po = ~ 7 7 ヲ 7 X 7 ナ 7 ---+ -1) = 1 1: 1 +}iv ヲ 3/ 7 今 1 -1 カ 21 4)0 ヲ 力 1) ク > ) 1 12 7 V Va 7 7 7 = 力 カ 3 F P 7 老 20 = フ 7 w 伊 3/ サ ウェ = 15 7 3 ツ = +}w 7 伊 71; 44 3 1 7 部 汉 E ---7 松 7 1 7 1% 7 カ 17 李 汉 + 佛 > 77 カ 信 7 " 3 坳 1. " 1 ガ " 1) 坳 1 4 丰 鄉 11 力 V ~ 3 1 7 Z E T 3 E H -7 1. カ 110 テ ---7 ク 1) フ 1  $\Rightarrow$ = 1 1 Z 云 1: 3 E =/ K U -17-考 3 才 77 不 70 b ~ 7 力 = 3 1- $\exists$ 云 汉 1 7-ス フジ 5 1 -15 7 カ 1 物 か フ 子 x 1 = フ 7) 2 也伊 X 17 7 沙河 20 12 \_ = ۱ر 才 w 1 -17-12 1 -17-妻 ラ 1 + 7 同 [14] -73 カコ 話 7 1) 3 术 = 3 -1  $\supset$ 2 又 E + -7 1 カ 物 3/ +}-" + 7 カ  $\exists$ 丰 P 次 才 + テ 7 F. E ツ 1 V ナコ 70 1) ナ 10 1 3/ 111 73 名 w 75 -7 ン ヺ ~ + 7 15 ナ " X 1 7 V カ 35 20 .7 1 ヲ 1 -1-1 F 7 > 7 10 7 相 3/ 7 7 12 20 7 9 3 3 2 " 7 5% 73 =  $\Rightarrow$ to カ 7 1 FE 遠 1% + -6 ナ 7-方 -2 3 -7 ---フ V 7 撰 7 T ŀ イ 411 111 =/ 3 3 E 1 カ > F 汉 -+}-式 7  $\Box$ = 1. 111 7 -); -3 义 17 12 = 1 3 1 3 T 7 = =  $\exists$ NX

> -73 卿 古 v TI 1 4 1) -73 IS 7 ヲ -我 12 P 73 17 Æ 5 =/ = ス = 1. 7 カブ -/2-E 7 1 > V FE 7 T-" 33 1) ~ 3 × F and a 17 3 12. ]v ---1% 35 3 12 12 ~ 12 IV -77 250 -E E 5 70 义 70 Ni -1--33 -10 . ) ] 191 F ク 3/ 1. =/ 7 -17-1 1 411 3 1) 1 E 14 7 = 1-1) 17 11 111 = 3111 17 =

俊

73 3 E

H

-

7 " 工 = 3 11 カ + ナ 2 7 1) オ ツ 111 7 3/ 3 才 3 テ テ 3/ 21 7 2, テ 1) 12 1 テ æ 12 サ 1 1 7 X ケ W 7 218 7 -17-1 1 w 1) 7 1. 又 7 ツ 7 10 ス 2 ケ -1)-210 ケ 20 ~ 7 v ヤク ラ 70

ス フ サ 1) 汉 ナ 8 18 テ 7 V ファ V " ナ " 12 W P -70 才 2, 1. 六 70 1 ラ 7 V ナ 3/ 1) 30 世 + 3

5

1%

テ

-V

ツ

ン 7 力 7  $\exists$ P 17 70 = E 7 1 + 77 1) 1 = 35 w H E 12 毛 1 27 ナ iv +> W × 210 衣 7 10 12 in  $\equiv$ -17-1 × ---1 7 10 7 111 12. F ナ 1]

-5-7 1] -6 79 イ ワ x .77 フ 力了 1] -10 1 7 义 ゾ =7 = 私 1-フ 1 -73 n 21 汽 丰 7 113 3/ 1. E テ 東 1 = 3 7 --3 7 25 1 - 3 F 3/ フ =/ 7 17 w 1-3/ \*\* 訊 俊 1% E 郭道 -2 3 -朝 F. b :3 7 00 7 1. 20 -3-FE ナ L =3 ナ 1 7

7 7. 110 E 1 我 3 3 ス ガ E = V X ガ カ ヲ 七 = 12 3 ガ 218 1 E = ヅ E ワ 7 = Po 3% ア F ガ X 力 せ 3 ヤ 1 セ w x 3 = 3/ フ 3 歌 F n ケ ŀ 7 ۱ر w 3 = X 111 V 3 ガ F E 1, 3 I. J. w ヲ 工 フ w Ł ズ 1 = 水 w ヲ 7 7 3/ 3 3/ 7 伙 叉 ヲ 4 h 7 オ ナ ~5 2  $\rightrightarrows$ V 水 才 ナ 7 10 示 =/ 2 ク ヲ 2/5 せ E サ ナ ヲ > ズ 3 3 V モ  $\Rightarrow$ 哥 3 7 せ h 210 ダ ガ 1 ナ " = -12 世 1 ヲ テ ~~ = ワ 才

= オ 亦 テ ラ > ホ 7. 7) 1 4 ナ 僧 中 7 F 通 3 昭 X w 7

ナ

×

テ

P

カ

7

7

ウ

ス

カ

ラ

題

不

讀

人

不

カ 7 サ w 3 7 F 7 1) ヲ 3 P F 7 H 1) 力 ケ テ 3/ ラ ツ 工 ヲ 汉 ~ = モ ヌ ク

州 1, 云 說 p 此 朝 ナ 1 哥 3 容器ル 絲 注 ソ 3 末 ラ カ 潜 17 7 1 7 ŀ 极 w 叩卒 1 E E 3 院 3/ 3 T イ 如 7 ケ 御 ヌ 1) フ フ 何 12 廢 テ 本 1 V **今**案之朝 日 春 妄 普 118 æ 名 歟 如 3 浦 -Va 永 此 w Z, 113, 7 本 + HI, 出 総 1 T E デ サ 及 iv 瑶 3 Th 1. 教 1 云 又 7 蓝 義 1. 1] 長 示 = 21 經 卿 ズ 1. 17 王 イ 朱 淺 春 普 3 フ 翠= 21 又 総 Pa ソ V. illi ケ ~ 於 ラ 111 說 1) カ ソ w 福克 ナ ラ ラ 又 ヲ 1 7] ズ 3 \_\_ 同 御 w 南 ナ 卿 サ 本

> 7 ラ 林 ~5 V 1 1 力 w = 210 學 蒼 丰 力 3 1 柳 ス ۱ر ツ ス 天 知 7 11 2 10 w 1 茂 也 1 1 ケ 王 絲 テ B 碧 3 70 落 7 V サ 1 云 サ w 210 111 þ 也 1 Po Æ 3 E 惠 野 ٦ y 4 7 1) ヺ 葉 w フ 淺 茶 = J. 歟 ナ 総 非 ÿ E ۱ر 茂 院 ナ 置 1 絲 " 也 容勢 フ 1 1 7 F 書 サ サ 云 28 T 也 サ 1) 3 w ス 宁 1, 11 詞 ス 知 歌 IJ ツ F. 18 春 毛 ソ 1)

E E 7 チ V ン ŀ フ 1) IJ ナ 7 工 ナ 7 w 1 w 1 E 1  $\Rightarrow$ ŀ = 7 ラ 汉 V V 1

謂 鳥 篙 仲 或 1 1 リ V I ス 一之百 1 子 3 X 夏 フ 名 此 IJ ナ 20 t 11 E リ春 ナ ラ 反舌 歌 E 21 ---月反 7 一舌」也 丰 ラ 1 チ 11 次 半 7 テ ツ F 著百 舌 10 チ ラ 五 牛 鳴 夏 云 1) 無 7 月 詞 テ 放 ズ K P 舌 壁 1] 惣 サ 才 也 = 初 鳥 1 チ 1. 萬 鶯ヲ云也其 チ ジ 1 V E ハ 也 イ 1 葉云 テ 10 フ 218  $\Rightarrow$ IJ 鶯 百 1) --工 1 IJ 其 F ヲ E せ E 反舌 ク 聲 ク 百 ワ 王 1 ズ U Ŧ. 鳥 、チ 故 力 þ 一刻 ヲ 云 10 鳥 1-1, 丰 云 ナ 禮記 1 11/1 1 1 1 百鳥之鳴 ウ 111 也 鳥 ŀ 3 3 1 1) 或 IJ 1 > フ 工 7 牛 1 F 月 ~ 12 IV = Ł 力 篙 3 别 J. 3 分 T 1 ス ラ サ 諸 ヲ フ 放 F b

1 1 云 111 T 2 = ズ 省 ツ 7 E 1) 7: É 7 1 ヲ ク 1 3/ 8 20 サ 牛 × 2 E -75 毛 1 10 \_\_ 鳥 チ 牛 1 ス 茶 1 1] 此 ラ デ 73 ~ 午 7 歌 ス Ti 7. 7 12 3/ イ 7-サ ハ 34 1-相 常 12 1 ^ 7 1 才 意 7 --7 218 1. 不 11/ ラ 77: 7 1 +  $\equiv$ TIT 人也 -7 \_ V 21 E 73 ン ナ 後 云 \_\_ 1) 8 = フコ テ 3 拾 典 チ 1 + 7 ツ 1% 1. E 1) ۱۷ 計 が歌 v 1) 0 -T-ツ 哥次 宁 13 P 1-不 茶 17 ]. 7 ---1 ズ F 1 云 E 1) V iv 20 ri 75 又 カ 1 20 7 1 丰 T 1 5 1 7 = L 次 +)-ツ 1. 21 王 1) 部次 哥於

ヺ カ 思 1) テ 1 3 = 75 × 說 工 7 12 1 丰 E 7 'n テ チ 1. = 3/ 1) 非 ^ T 1i 73 1) in 树 3 身片 n ナ 1 TI 1)

= w 7 F p V " 1 テ 力 1] ·V カコ 3/ ~ w ナ 1) =/ ラ 7 E 1 111 チ 工 丰 フ IJ

7 111 7 晋 23 E 111 7 ナ 11 チ 1) :" チ 工 -77 ユ 丰 ÷ -73 7 1/2 5 ヴ 丰 フ 7 カ 1) 15 0 1% -ク 1 フ = V 11 3 7 F 强 又 V 7 ク 1 2 12 w 7 甲 1 卿 = 非 3 2. 云 E b 歌 1 Fi. .3 111  $\exists$ フ 7. 2 ナ 12 ~3 1 -1 3/ 7. -}] カ 12 11 ラ 7 Ł 1 ------5 3 V カ 7 27 ナ 子 1 T ラ 5-7 7 w 7 +)-ズ 1) 77 =1 ~ " 7 7 3/ 1 p 21 同 又 w = 亦

> 7 1% ラ

ナリ

111

12

辛 71 7

-

7 ラ

1

-7 E 牛

12.

1-

ズ

風

\_\_

21

w

IJ

W

定

テ E

丰

次

侍 ナ

> カコ 73

子

7 5

-17-

70

1 1

+

3

1

= -

V :1: 5 デ

-: =

+ 7:

ナ

-7

15 +

-73 12 h ~ 7 カ

E

-77

---

:7 7

-73 -4" ソ D ~ X

" 4-1

2.

-3-

7 9 1% -2 隨 7

111

12

- :

4: 1,1 V -10 75 1

1.

23

77 Ш -210

7 カ

1.

ツ

100 2 = " ~

-11

70 V =1 2 回了

2.

义 -77

J. .

7

11 , 7

" 47

7-

3

12 ---ケ 1 1 カ V 7 工 2 12 1 3 古 丰 ナ 1) 3 v 1 15 7 ~ 77 E 1 1 -y-1 ヲ 1 7 1 7 2 7 V TI A V 31 -11 7 5 ナ + Hi. V ラコ 7] 3 -110 ١٠ 1 7 作 7 + 2 ナ 7 17 77 皆 カ TI ナ 1 K ク 17 17 V =3 ラ 1 1 YII 1 = -3-[ini] 7-> ラ 古 2 3 1/2 V 7 73 775 福言 ナ ザ 7 2 E E 23 P 113 25 -2 ナ 7 テ ]-フ 1. H. = 20 1 1 7 TE 常 1 ン E 3,5 ル 7 1-IJ -U ~ > =1 釋 1) 1 15 7 -E 1% =/ 3 --b 1 1. 16 " 丰 -1 11 ANJ 111 カ " 7 =  $\Box$ 北 ラ 7-111 1 7 35 ン フ 111 7 11 10 111 -1 ナ 3 -10-翠 E -1 73 p 1 7 2 仏に 風 -10 7 V 1 丰 7 1-F. 3/ 1% 1 4. テ 7 2% 15 3 37-12 (1) ->" 3 = J. 侍 111 1) 17 -17-7 3 v 1) 工 カコ - 37 7 11: 7-1 -7 V -Va 1 15 1 X カ 1 =3 11/ :/ 18 1 1% 3 1) V 10 17 -1 -1 13 -7 1 ラ -> 7 E. -5 7 E 7 71 115 -}-丰 3 :16 : 1 12 7 25 " 5 2 11 ノ 27 13 -- 3 1-70 11 ~ 5 - E-= 3 TI

兩

学

业

萬

葉

春

歌

其

數

侍

1)

案 11/1 7 7 + カ イ フ 又 ナ フ ラ 7 ~3 = 7 1 1 ケ ~3 210 3 V 3/ 1 フ サ 廃 11 ~ P 工 \* = イ = 21 = X ~3 7 ~ 1) w ラ 丰 テ ズ 1 = ゾ F 3 カ ク カ 3 3 ٤ 10 = テ 3/ = E 7 1 1 31 ウ チ æ = = 叉 ウ \_ E 御 ス 7 力

r 4 × 7 ラ ン ナ 7 = 1) t ホ ケ フ 7 w 1 = テ w = ク ラ フ P 7 T ツ ラ 3 -ユ 丰 = 工 V

ケ

V

1,

目

~

ウ

3/

7

丰

侍

HI,

7 葉 カ 15 \_\_ ヌ フ 未 -1)-12 哥於 ラ + 3 ク ~3 ~ E 3 云 ~ × フ P ス フ P ソ --1 ナ ナ 3 t 18 ~ 1 チ ۱ر フ 3/ フ 7 1 丰 w 7 春 ウ 汉 = カ 1 = b ラ 歌 ケ 来 サ チ 1 E 8 達 今 ヲ T 丰 H ク カ フ U 案 娘 > HI. 118 E = 1 ヺ フ 春 叉 工 E ----ウ 3/ チ 1V 春 H 萬 ラ 1 E 子 才 ハ E  $\Rightarrow$ 部 葉 ~ か 工 1, モ 1 ^ 1 北 Æ w 歌 ケ ラ フ 示 1 U ~ ソ 訓 乘 ~3 フ テ 21 カ 云 V >1 相 1 ナ 3 部 æ 半 E 半 + 後 テ ウ 1 久 = 111 3 ス 今 ナ 同 3/ 摆 ラ ر ر ~ 10 1 x サ 詞 ~3 1) 五 才 t Z 3 ラ 歌 否 ス x 也 IV E 3 = F 7 1) 7 此 H サ 萬 E -3 V w 2

> ズ E. ヲ = ニ「ウ 部 ン 1 日 義 v × 1 ŀ 宜 1 74 イ 1 ナ 7 11 V = P 15 ホ 春 7 3 日 春 = 1 = ۱ر ユ イ 1 ٦ フ 云テ 不 ~3 F 力 म ラ =

ナ

1)

叉  $\Box$ P ズ E 1) w 3 ~ ~3 詠事春 1 w ~ X = 春 1) E 3 「ナ 3 b テ 21 サ ~ ク ツ V t = 1 = サク 夏べ 1 P 秋 ナ = ~" 1 冬べ 1 ハ Æ ナ 1 3 X フ ۱۷ 1) 工 3

F

ナ サ 詞  $\Rightarrow$ 泊ない --x ヲ = 2 3 Z 瀬セツ ス = 7 F 七 ス サ ク 云 1) 也 テ カコ 3 1 1 な。 to ツ ナ ク b X 3 E 1 17 カ 1, 七 大 ラ 云 IJ X ケ ラ 12 20 = 泊 1 E 也 サ 1) 萬 w P デ 21 7 カ Y ス प्रव 京 紀 潮 薬 2 1 ホ ウ サ カ 中 1 X IJ 1 17 5 T -ラ 1) 云 -納 E 1 ~ w 伙 サ 次 泊 7 テ P 1 言 3 21 7 w 者 1) 3 3/ 1 × 瀨 ナ 1 名 ケ 敎 一计 1 カ 1) P ヲ ŀ チ = 1) ウ 長 ブ = ツ 力 ヲ E イ ---T 長 力 ツ 1 卿 子 ケ 1) 3 ٤ 1. 17 此 谷 > 云 1 = 17 テ ス 及 1) 云 7 新  $\Rightarrow$ 雄 ハ せ 3 3/ V ケ 23 長 ファ 3 + 1 17 1 ヲ 3 ス 1) w ナ 17/2 谷 人 p ガ 力 イ 17 ケ 計 力 17 丰 フ ケ 21 1 2 家 IE 本 ナ 此 ス テ カ ナ V 18 集 歟 丰 w t IJ 213 カ テ 第 小子 工 せ ソ 7

-Ti 12 1% 77 此 1) 111 心 秋 ナ 30 1 丰 -73 1) 又 -1}-1 P 7 ---70 77 ---7-= 3 1 -5 ナ 1 -37 -1}--}-12 73 0.00 7w 1) w 73 同 1 0 -ツ 1 李 7 也 T. 又 -1-7 子 此 -1 1 集 77 E 第 -3. x + -3-111

w b 7 3 イ 7 X 1 w ----X -7 4 カ 1) 2 3 w 又 E 20 > X ヲ 1 2, 2 3 ナ 1 1 21 チ ナ ツ 1] ラ ケ 3 ツ 工 12 牛 1 7 E 7

7

次

ナフ

-

111

I.

7

ン

70

1)

3

---

マク

"

U

E

111 3 7 フ w 7 115 7 义 12 -)j E Æ V 7 -7.20 70 カ 1 V 12 又 1 77 -7 P 1 7 1 3 1 K 1 E IH 71 担 -> ラ Ŀ 110 -E 21 411 119 フ P 1 + 朝 ナ ~ W. 10 7 1% 界 1. ズ 1 云 21 1-1 儿 人 而 1 云 7 110 115 115 11 111 14 1 又 伦 T 1 F 3 卡 1 E 次 = 7 次 111, 10 1 12 70 3 工

1 チ 12 ソ テ 1 省 = 111 亍 215 b 7 御 7 日寺 v 12 ~ 丰 牛 -17-3 E > 1 15.10 7 20 1 MA X 合 1 10 1 7 31 ナク 1% 小 デ 但二 7: E

ナク 水 舌 內 1% 111 テ 1 1 音 3 7 計 ナ -V 21 爱 11 E II. ナコ 10 卿 3 GUI 1 形 サ =/ 泉 -5 次 車小 3 倍 35 7 形 1) 1) 出 15 1 デ ツ 11 The same 7 1 2) 业 [dif 7 朝 11 兴 7 1

7

1

ス

21

7

7

7

サ

ナ

=

ン ラ

7 20

1)

ケ

2 V

1\_

次

10

7 ナ

V

1) 3/

ナ ウ

1) 汉

1

許

w

ラ

27 P

ン 1

= -

文 1. 7-久 in 7 X 1] 7 デ テ X + -1)-~ ス F 10 5 > 10 7 7-=/ 1] = ラデ 1 Ail, · V " 王 -10 ナ 义 + 7) 35 和 丰 1 ナ 1-U 33 か 3/ T 不 10 1) 1. -111-ナ 1) 17 カ V 3 辛 b 12 2 V' = 7 17 w 3 1 70 73 俗 1 39 =/ 111 力道 25 II. 7 朝 1, 7 ナ 110 77 和加 丰 = 70 111 w -70 1. 111 .1. 7 心 7 w -17 111, 1 ツ w 1 76 か 1240 77" 7 柳 7 3 7 V 1 -7= 2, - -7 12 IV = 袖 1 1% :1/ 3 -111-37 3 1] 3/ w 勝 2.7 是 ナ X テ 150 w 才 1 1 - 10 俗 13 1 1. æ 1. - 7 1. 1) 7 ン 21 丰 =3 10 111. 7 = 洪 デ -}-1 1 1 フュ 17 70 2 ---= > 116 Ti か 1 E 此 -10 70 =/ F E 此 -13 1 7 1 37 1) ١٥ 1 . ; ; 15 か 州二 12 219 Z 1 T 1: 焦 -1% -}-E 1-17 ソ -70 身 1 7 21 1 ٠. V 4) " 1 35-37 テ 1. ---12 デ 3/ 歌 12 -E ナ NG. 1-7= 70 1720 1 : 17 1 7 1% 1 Is V 30 1 2 70 ツ -17-20 77 3/ 111 3 テ 20 -E 1 1) -13-3 1 17 ナ n X 3/ 3/ 10 7 P 1. 1 X 1 1. 1 IL. . . 7 + 1) 21 P 1 01 3-0 v -}-1 J.º - 5 7 -1-( !) . ... 737 111 1 -)3 " =1 1 フ 1% 2 13 1 3/ 15 1 7 -テ -1 12 - 9-1

顯 昭 古 今 集 註 卷

7 P 又 7 7 3 ラ 3 7 u カ ソ 2 t 1 ラ ウ = 3/ 木 1% b ラ 7 3/ テ 21 ソ ズ T 次 デ 仪 \_\_ L 7 ガ ナ 藝 慙 ケ ラ フ 1 ス 來 V ~5 ス w ン カ 1 + 117 X ラ 3 干 ナ -1)-1 又 A X ラ = × T 1) > to 1 12 か 义 = 1 UF: ツ 示 力 集 H E 10 フ 7 1 Z デ 丰 3 1 = ---= E 1 工

70 E

"

P 7 17 カ 11 3 ウ ラ 次 E 1 ズ テ = 此 E 1 テ旅ョ猿 ス 云 山丸 サ X 田湖 1 シ也 ヌ 1% ア山 サ ウ リ井 ク 7 ラ -7 1) 1 3 ナ ナ 111 人 17 E 1 1 1 ナ ラ 云 才 ズ ナ 17 E E

ソ

7

V

3

2

7

サ

2

テ 3

3 テ

~ 1

ツ 11

1 t

= E

70 7

2 =

力

汉

ラ

2

サ

ク

ラ

21

ナ

テ

=

F

=

7

1)

潰 歌 サ 7 p E E 1 1 ス X × 歌 + 1) 1 X ス E -17 + テ 心 ク 3 サ 1) 不 1 2 77 7 躬 + 3 ナ III 1 ~ 汉 7 フ 恒 力 3/ サ 又 馬 21 N 人 カ 1) ク 力 北 厅 E 1 7 詠 サ = 7 テ 7 1 7 哥 w 相 7 オ 7 モ ス 12 7 ر ر 云 後 3 7 E 了 1 人 111 ン 又 拾 3 7 7 111 P 7 又 Z 20 7 造 12 + 111 血 1 俗 7 V 11 ス 夏 7 X 此 = V 人 1 ズ サ 部 祭 7 詞 又 P 生 E = 12 X 信 サ \_ 力 訊 ス 7 毛 T ズ 惠 7 To = モ 云 サ ۱ر 3 1 慶 P X 不 E フ 7 ス 難 云 3/ ガ 1 サ 山田 111 E オ ス ナ 哥 徐 7 サ ス × 1-7 7 木 リ 抬 -17-= = ス 7 Z ス 7 训 此 X ラ 111 サ ~ -か 13 等 1 力 此 + = 又 w ン 2 カ 7 拾 P 人 ス 7 V 1 3

> 汉 左 歌 7 p チ サ 右 7 X カ 7 才 7 難 ラ 7 11 本 ス 3/ 7 工 20 w 力 ラ -72 = 310 V ス ŀ 4. 3 = 21 7 3 × 憚 v 3 ズ 7 ۱ر 12 F w -1 1 ~ 中 w 3 古 力 L 1 ラ ス 贵 111 7 = 1 不 11 t 子 1 考 70 = 77 E テ 躬 ヲ 411 =

HI, ク t 中 Zº Y P 7 w 次 ---1 7 7 力 サ 11 丰 7 尾 1 ラ 1 1 = ヲ 1 1 u 3 フ 7 7 4 テ 1 11 尾 3 3 X 尾 子 1 E を w P 1 3 1 尾 フ K 素 也 ナ + 15 7 3 1 性 フ サ 丰 是 1

穀 ラ 210 1 1 = Ш 110 產 E = ヲ 3 = 長 ナ > 111 7 卿 1 7 せ サ 花 7 七 7 2 云 ٠, L 1 九 新 T 2 7 7 E ラ 17 ヲ 條 院 111 1 ガ 3 7 凡 ナ 1) 右 御 7 111 諸 12 F 水 ス 本 せぬか テ チ 相 本 7 2 1 = シ 7 3 1 21 P 是 Ш T Ш 丰 H ハ ナ 中 櫻 昭 テ サ 1 カ 1) E 210 7 行 1 7 ---4 先 ラ 此 11/1 13 カ 7 7 起 15 事 1 哥於 家 ----E 1) 1 1] ナ 彼 テ 7 E 7 力 1) 御 物 12 3 丰 V 舍 义 本 3 + = 1 = = 7] ツ 1 E テ 7 ソ ナ 7. P E シ 1 1 V 3 ナ =/ + テ カ ツ ^ ツ 詞 八 7 ップ 1

ラ + 111 1 = フ 1 4 1% 1 = 3 七 7 21 先 12 ~ = 1) ソ 2 JE ップ 7 亍 E = 1 丰 1. テ P 1 7 15 1 111 -13-工 ツ -73 Æ 73 + 1 1 斗 71 71 3 1 ÷ 2 フ 牛 7 ナ 1 E 1-Ti ツ 14 1 E カ 1 FU 111 7 云 = 1 P " 7 17 1 -7 ツ 1 ラ イ 111 ツ æ t 73 不 1 17 7 V 11 7 テ 平 7 1 1. E ツ 相 家 テ -テ 7 E Po 違 汉 " E 111 E ~ F-25-3 丰 1. E 2 to 1 -111 テ 7 " 1 7 = 家 7 H 7 云 " 1 義 7 1 3 丰 " 111 1 1 1. 行 1. 5 111 ---是 =3 E F 11 工 1

起 E 3 1 ----ŀ > ラ ナ 3 ヲ æ 1 フ 1 W ツ 17 111 3 文 3/ 7 1 P p w 字 1) 才 \_\_ 70 ~" = 17 七 E 7 > カ 7 ラ ク 3 " 3 6 ガ b ズ X 工 -73 1 第 7 35 イ ---\_ 1) 7 又 ^ E 1. -11-" 7 BE 卷 1 11 7 28 テ 111, 1 ---力 1 X 日 11/1 111 テ 里 3/ -3 -家 1 = ツ 1 縣 1 1 11 1 1 云 事 7 物 1% 云 E = 二 1-=/ 1 30 115, ウェ = 此 12 七 -77 -Va 7 3 7 2, =/ 1 + 5 テ 哥於 工 = 1 產 ナ E 釋 ズ -Va 1 1 先 釋 ラ 2 3/ 釋 =/

x

w

1

朝

-

7

7

1

云

41

ナ

1]

"

F

7

21

ウ

12

1

3/

7

1% 20 p 3/ カ 才 -17 E V 1 w ラ x + テ 7 7 ラ 7 17 ヲ " 3 12 テ 3 1 12 x 73 12 ス 3 13 汉 チ 力 之 2 ス ラ

3/

7

3 = 1 1 7 1% P 1 7 2 3 2 テ 1) ++ X 73 1 =/ 7 7 7 ケ ス 3 1 12 ラ V カ 3 111 1 E 霓 A 1 1 E 1 E 1. 子 1-1 ۱۷ 7 21 ナ + 誰 ン ヲ X ウ 5 然 次 1 1 1 1) +}-チ × 2 1-F テ 3 73 E P Z 1. +}w 1) 1. オ 3 7 X 111 111 1-フリ ツ -ソ 丰 丰 12 17 - 7 E T 智 apair Name -17-1 21 汉 112 l 17 3/ 1 + 部 7 3 E 3 サ 70 93 1 V 77 K 1) 7 =/ J. 17 1 12 35 73 ラ 3 洪 1. 4) "> 1% X 7 12 1 15 1L' -70 チ 7 世 E

w 7 人 汉 ナ E 1] 70 -F P ナ 75 1] Total Control  $\Rightarrow$ ン 次 テ 2 +}-7 ラ 1 + 1 3/ -V ナ

1

不

知

-1/° 教 1% 1. 1) v 1: 7 73 25 卿 3 7 12 ZS × 花 - 11 -1 w 北 V -111 3 1 1 1) -1)-女 テ 73 1 11/2 = 1) ン ---2 7-12 17 1% ラ 2 V 業 3 + -10 25 人 E 1/2" + -17 7 1) =/ æ op 1 7 チ 1 1 1 工

カヘシ

215

朝

1)

7 = フ = ナ ス 1 ۱د 11 7 7 ス 3/ 21 70 工 7 1 ン フ 1) ナ ~ =/ + -ス 1 7

Wi ズ 只 114 7 7 w IH-30 1 11 ff1 カ 小八 3 2) 497 1/ FIL I 1 -歌 ->0 17 -テ 11: E 131 ---1 -E-人 1. 5 -1 -E

-1

顯昭古今集註卷一

躰 北 1) FF E 1 = = 1 V ソ 3/ 3 カ ~ ガ 及 リフ 曾 +1= 達 汉 テ ナ ウ 1 不 我 1 3/ =/ E F 2 ガ タリ A ラ 丰 ラ 7 見 申 心 V 汉 本 V + = 世: Æ ズ フ 35 相 又 せ -110 X 1 歌 1 3/ 3 故 迈 I 7 11 1 ~ ヅ花 思 7 ズ 3/ 1 叶 7 3/ 7 3/ Æ E フ ٥, 哥於 力 見下 事 樣 我 ウ 3/ 1 サ 1 ---7 iii イ ナ 松 ラ カ E オ 7" 左 思 被 ヲ 子 フ 1) ₹/ E テ 110 カ カ 2 21 = E 7 = ズ 1 3" 事 朋 ウ ラ 1 ナ ヺ テ ナ 汉 1] 7 ガ 泉 7 カ 1 里里 申 大 7 1) H E 2 汉 ~ w ス 1 1] ジ b ^ P w 侍 3 人 17 テ =/ 夫 ヲ 3 ŀ ~ ~ w カ 1 ^ = 30 丰 雪 侍 本 h ケ HI 7 超首 ッ 1 ~ 1 1 = 11 E E 1 或 此 花 デ 難 叉 尤 云 3 和 輔 歌 n 担 V Ł ハ = 返 人 今 鵬 ナ 其 1 ナ 10 1 7 サ 木 卿 太 h 7 ٤ 1 歌 意 H ナ I 13 3 h w オ ^ 鵡 7 3/ 哥於 1 歌 釋 意 ザ 花 1 申 鸚 7 歌 ~ 1) = 7: -返 E F = \_ 七 花頭 7 ラ 魮 本 7 别 侍 釋 1 哥 3/ => t フ 3 3/ ラ = ハ青 -17-們  $\equiv$ ウ 歌 ウ 返 チ w Lin ダ ラ 4 久 3/ 3/ w 7 業 汉 IJ ジ ガ 其 7 詞 ガ 7 シ カ 1 = 2 Z 1 二里 7 ナ 1) 平 沂 1 7 ラ 和 3 マハ 力 1 詞 1 = E 1 = ジキ 來 迈 テ 訊 7 18 = 3 ラブ ズ 3 ソ 2 セ 7 21 ン • 見 巴 歌 1 7 1 ラ ^ 1 2 フ ^ = 1 力 3/ 1 H VIV 些 3 ッド ラ ブ b カ 次 汉 12 ズ Æ w F = E

> 叶 フ 加 ~ H 丰 樣 7 1] 云 K 叉 私 云 巴 答 E 和 1 義 = 相

7 H Ł = ウ ル フ ッ + 7 IJ ケ w 1 3/ 3 = ケ

w

サ = 7 7 ラ カ V 2 ナ t 21 ۱۷ 7 w 7 又 21 7 V w = ŀ 3/ ス = Ŀ 伊 1 = • H

花 哥 ŀ ン 年 X 1 イ P 1 1. x 3 同 T 1 1] ヲ >> ス ~ P 3 諸 ~ 7 カ デ 3 1) -7 w 心 3 E V 新 テ タ 1 證 カ w E P 力 ス 机 E 1 Ξ 7 110 本 月 V 詞 ケ 1 V 侍 丽 院 カ 3 皆 月 又 = V = 3 ケ テ 御 b w J 7 7 ク 力 俊 本 同 ナ 2 Ł ン 3 力 テ チ サ 賴 7 フ 1) 1 又 Ł 100 1 = N's テ A 3 カ 7 朝 -1 7 風 V 21 25 21 フ ナ ナ T T 7 7 臣 第 1 雨 3/ 3 詷 也 1) 21 1 カ 丰 ~ 力 力 ガ =2 ヲ 7 E 春 ヌ 許 略 ス ズ ス 2 7 V V 句 • 12 7 p 7 1 P 7 P U =/ 7 ス 7 人 侍 テ カ 1 也 1 \_\_ 力 ٧, 1 21 V 3 せ E K ケ 3 7 = せ ス t 1 テ t Ł ヌ = 7 又 w 12 な 力 3 春 詞 テ 1 ウ 草 V 1 ŀ 木 -V ٢ ヲ w 七 1 ク 3 木 ... t 1. ス 21 = モ オ E 1 ヌ Ł Æ 3 7 1 云 ハ ŀ 侍 モ シ 1 13 . ١٠ フ IV 力 七 111, 生 ダ イ 12 ~ ~" 拁 故 w V = V 12 ヌ フ 北 此 ズ w ソ t F

3/ 3/ 侍 始終 テ 丰 末 캔 7 以 + せ ill. F X 但 ラ ス 工 又 w ナ > 1) 俊 7 惠 3 ナ 17 F. ス 人 E ス 12 12 1. 1 7 モ 당시 \_ 此 = 3 歌 李红

1 = 叉 部 7 17 チ 12 ウ = 3 3/ 久 7 1) -7 12 ン A 1 前 12 3/ P 丰 ++ -1)-E 亭 か ナ 子 歌 モ カ 1 -5 7 E カ 干 院 20 11 7 = U 7 1% 丰 T 力 3 7,5 2 力 7 1 カ 3/ =/ ラ Ш 哥 E - P V 家 サ -73 -7 737 -12 合 作 P テ 17 \_ 3/ 1 p \_ 1 花 者 汉 1 1 1 1 7; 2 サ 丰 to 心 w E 77 1 歌 -77 -亦 7 又 -21 3 1 ラ テ 7 æ テ -1-73 3 11/4 21 T アク 1 1 w 7 21 又 ス 17 7 ナ カ 21 ク rini] + E ウ ナ 示 3 3 ナ 1 ケ チ カ 伊 7 テ 17 1 Ŀ w 71 V チ E 次 25 F 7 7 15 27 " 力 w テ 7 1 テ ナ ナ ツ 又 w 來 E w 7 111, IV 汉 徐 2

## 顯昭古今集註卷第二

#### 非下

3 12 カコ T 題 73 ス 11 111 不 1) 汉 知 ナ I E 7 70 -70 1 1 77 ラ 1 ナ 前 737 " A 73 不 知 21 La 1

70

叉 验 ラ ウ ウ 歌 3 10 力 1 7 = カ " 3 長 T 云 ウ 1 5 卿 T n 1% X ツ フ 25 7 フ ~ 20 1) 云 ユ サ 私 T P 1 -X イ D クレト フ カ 3 ツ =/ H 7 72 Z E 2 T 111 × 21 I ウ 1 オ 同 ウ 1% 1) 工 --73 20 叉 ナ 丰 ナ 心 3 1 チ T 28 3% ナ 丰 U 3 70 云 ン フ 17 = 12 テ 1 2 ス フ p 工 -1 ~ 73 ラ w ウ 7 1 = 1 7 卡 3 フ > ツ 7 1 73 ウ 12 P 7 T 7) + 是 1 -1) 3 7 4 ツ ツ 于 1) " ウ =3 1) 25 7 H ツ テ 然 枝 7 フ ウ 7 27 U 心 イ 者 15 ツ -E 2 ١٠ ナ ウ  $\exists$ -B ス ナ P 2 in 1) 4 " 7 1 1] ス F サ 菊 1) -E-70 ツ w 1 萬 IV 70 ク イ 丰 7 于 73

フ

77

ヲ

77

丰

V

X

ナ

w

~3

中四

3/

Po

此

歌

=

T

7

3

w

テリ

U

カ

12

チ

w

トッ

メフ

ルト

ナ

リメ

1

·v

-33

-30

ナラ

1 4 00

アトチ

タスル

1]

ラカウ

.3

中 日 日

-

7

1

顯昭古今集註卷二

ニコイノフ

チト

ワニ ヲ

ス

レヒ

テ子

-1}-

次

3/

又

3/

サ

7

ラ

21

ナ

チ

1]

V

カ

E

力 ソ ナ " E シ 工 11 オ ~3 H 3/ X D 叉 3 110 71 フ ナ A 111 ス チ 7 カ 17 フ Æ ٢ \* " 7 + 1) ナ ク 7 E V ----1) 工 ŀ 5 チ E カ Ł テ ケ 义 15 力 w ナ 3 サ 3 12 ラ = 3/ w シ 1% 詞 £ 7 = 1) 3/ E シ 7 P 7 ス = 3/ ツ = 相 ツ ウ ウ ウ = 是 3/ ガ 1 ナ カ V 17 T ŀ Æ 才 ~3 " " ツ w 1)-Œ \_ 3 7 3/ V 示 n 21 p u 是 3 3/ ヌ P 干 w X w ク Ш 丰 フ フ 申 チ E テ 7 吹 E = ١٠ 17 = 2 3/ 1 1. ナ ř カ 3 ナ 3 ナ 4 1 ۱۷ 3 ソ 3 3 7 7 3 1) ナ 7 テ 1. ヤク 7 5 2 U V u n 1) ヤ X L 义 オ E ツ = 7 > w 1 ~ ۱ر 7 秋 是 Æ 1. イ ウ 3 1] テ イ 7 1) カ イ フ カ 此 To セ ケ チ 或 也 ٤ ツ  $\exists$ U ٥, u E 丰 b 歌 云 ツ ス × ۱ر T 12 1 シ 12 チ フ ۱ر 力 E E 力 7 フ IJ 3 w カ + ヲ 7 1] 7 風 = ケ チ ウ 3/ 歌 ク 1 n 21 V 3 iv 又 カ = ナ ウ シ \_ ]. w ラ w ナ w ス = 3 セ u カ ウ P 7 テ 1. コ V \_ ŀ E サ w 7 \_ 5 7 ツ フ F ŀ カ イ ウ ウ ٤ オ h イ ソ ツ テ U w ナ テ 7 ス テ ツ ラ ~3 \* フ ツ 3 =

> 11 チ チ 1) 7 1 7 7 ス ガ w 2 1 1 云 也 花 ノ チ IV V 丰 V -家 工 7

> > ~"

7

ウ = カ ツ ツ 七 チ 3 1] 1 = 3 ケ = 1) Æ = 次 iv カ ナ サ 7 ラ サ 7 ŀ 3 3/

17 せ = = = 7 7 3 w w 滅 3 P ウ 古 1) 1 ホ カ ナ × t E ŀ ス r カ ツ サ ザ ナ 11 フ ク 4 ウ 3 1) 歌 IV 丰 1 七 11 丰 7 ク ナ 1 3 7 ツ サ 2 テ 3 T  $\Rightarrow$ P ラ ナ ラ IJ ラ セ 1. ナ V 7 2 1 X " 1 1 +} 1 3 ツ 1. 汉 ナ T 3/ ١٠ w 題 櫻花 T Ŀ -1 ク 111 1 1 ス 丰 シ 七 7 ラ ナ -1}-4日 ガ ~ ウ 3 = 3 丰 = ス 外 7 7 カ F 3 2 1] ŀ > 21 ツ 3 1. カ ナ -ラ [][] ナ 3 ナ ナ ヌ 人 セ X 3 E 丰 ス Ĺ\_\_ テ 考 ラ F フ シ 才 111 也 = = ヌ 4. 11 ヲ 古 故 同 7 ۱ر P ŀ ケ 木 2 3 哥於 Æ ナ ナ 人 3/ ナ NA ナ 7 ナ 3 2 ヲ ツ サ 別 ザ 也 合 1 ダ w 1) 才 3 3/ ナ 云 ~3 申 常 7 テ = 1) ~ ヌ 术 1-1) フ 1) X ラ ラ 侍 イ カ P ケ ケ ナ + \_ ツ ナ 1 沓 F 1 P 生 バ = 3/ >1 ク = V ガ カ テ IJ 家 E 櫻花 7 别 ラ 7 ウ サ 1 7 2/5 3 テ 萬 = ナ 題 7 IJ 7 72 ナ 7 ナガ 3/ ツ V 然 F 7 葉 ウ 7 ウ = w ホ ŀ IJ ヲ カ セ 15 ラ 者 3 1 集 1. ナ 2 3 ~ ツ 虚 V 1 3 3 别 X 京 フ テ 4 3/ 丰 七 ~3 X 7 蟬

物 愈

115 林 -テ サ 7 ラ 1 7 1] 35 12 7 派 111 5 法等 3 [11]

1) " 70 丰 丰 7 ラ ラ 工 I -1}-ナジ -93 チ 又 7 5 5 w 3 -7 = 21 チ ス ナ U w 世 1 ル -7 柳 1 1 11 Jina 7 シ -3-T 文 1 -71 70 問行 1 70 合 ス 12 1 7 明於 ナ -17-人 + 73 2, 3 工 73 w 工 ラ -丰 テ 北 IIII ン 1 11 フ 之 干 17 Z 哥欠 ナゴ I "

IL 丰 ガ = = II.F 次 ~17 1 1 雕 训 IJ 風 チ = ナ 25 \_ ン 1) w 7 = 秀 T 汉 ナ -ラ 汉 3 4 逆 テ IV 戏 3 後撰 撰 7 7 1 ---テ ッ 7 111 7 オ ラ X 此 W 不 3 12 17 ٢ サ 1 3/ 25 入二古 7 ~ 12 = 1) ラ X 一个! !! 7 テ 5 チ w 7 1) 3

1 3

4

朝

13

云鄉

1 1

洪人

心之案

此

がく

1/1

法

66

哥欠

[ii]

意之故 首

不入之

H

俊

何

香

常因 女香 朝侍 臣也朝 卜女 エッチ フモ

1% E 1% サ v " = × 7 P X テ 也 テ 2 1 35 w 1 1] 12 詞 工 7 力 ~ ケ E 3/ w ラ 才 又 77 3/ V = X Y テ チ 1 1 イ ク ~ 1v ラ

> 然 ケ 111 此 加丁 宁 " 佐 催 Hill 1) テ 105 哥次 ケ 馬 11/3 411 Ji 是 因 17 级 3 1 仍 =7 1111 25 .Fr: 7 オニ 7 ---Ti 12 2 等 7 -35 finis 12 11 Will 出た 116 111 3 ال 1% 伦 The State iv 20 Mi. 28 2 1117 (11) Zi 所 2 1 ナナ 17 \_\_ Ti: Till: IT: 1 テ HE. 勞 7 15 für 181 侍 -如 -30 5 -,= 大 任: Hill V 111 1 1. -8-此 和兵 Ti Z; Vir 人 -5-الا wit =/ 凯 才 17 州了 木 -1}-1 =7 111 T ---71 77 111 mi 1% 3/ -42 Ir: -> 意 一然之 池 12 -1 3 113 fr: 1 7-X 1/2 ş. ラ -1)-3 IJ [] 11 11. III 1 1 111 17 --11 1 1 v 12 - 9 15 H, 又 12/5 fing 11/ 11/2 如 111 1. Zi Ji: 12 Wit. :15 12) 方 hi 3

1111

3 サ 此 ウ -丰 E = 庭 訊人 丰 1 チ T 1 11: 11: 櫻 丰 ク w 1 X サ 5 林 \_\_\_ 力道 一 11 イ ウ ク TJ = 工 7 171: F ナ ラ 1 V チ 8 サ 集 1 ナ テ P 2 -E ツ נל 花 237 义 チ サ IV 2 1] ++ 1) 77 3 ME 7j ŀ V + ナ ラ カ illi 云 1 リ 110 73 木 Z ナリ 木 我 1) 7 E 11 1% = 不 ラ 1 -1 ナ ---. 2 % 义 テ サ 7 ナ 18 11 E チ 义 × 73 3 1) 1. 川 デ デ ラ 1) 1 --+-1% 1% 20 70 12 ケ 之 71 牛 2 1) E 12 1) 此 ツ -1)-111 7-1. 水 1-哥 -33 7 12 1/1 1) 1 7. Ŀ 3/ V 歟 -}-F. 1) 1. 7 F. -73 顯昭古今集註卷1

ユ 力 ٤ 1) w 7 7: 1 = 1. 年 才 ヲ E 云 ホ 1 111 1. V ナ -17-2 ŀ 12 花 = 1 = 身 = テ ヲ 111 3 七 = テ 7 話 17 " 机 丰 A +> 1 カ サ

サ 7 ラ 1 1 ク チ IJ ۱ر ~3 1) ケ w ヲ ツ 3 ラ 3 工 w +

ŀ = ナ 3 ラ ツ 25 = サ u 力 ナ ス ヤ ۱ر 7 ラ 又 サ ク ラ 18 ナ 3 w ワ V サ

=

ナ ŀ N'A テ ŀ P = 見礼 3 也 -17. ŀ 我 1 せ ~ ウ 1] ŀ フ ナ 7 p 11 チ æ ケ > ラ ラ ス 花 ウ 1) ナ 1/4 3/ 1 7 3/ 1 " サ 1 " 1 ~ 4 力 未 フ 力 セ サ ŀ 力 \_ 1 ナ 歌 ラ ダ 3 才 7 力 E 開 ズ w 丰 フ ナ w p ズ シ 前 ナ t Æ 3 = \_ = 工 テ + ナ 1 1 同 ク > 7 11 歌 11 7 -5 詞 U 10 12 ラ ナ " \_ \_\_ サ 2 ナ 1 t 人 テ 3 IJ 云 3 カ 力 又 ウ )到 1 1 + デ 1 詞 ٤ V = 1 = カ HJ. 云 也 7 + 力 ナ 力 ズ 工 毛 ナ 7 = 丰 F u = p 1% ク 丰 F 3/ 工 7 1 ップ 7 7 カ ク 1 3/ V 識ナ 1,0 ラ チ 次 ップ カ 1 No V -17ŋ キ = 又 云

詞 テ 7 書 カ 1 ウ 15 ガ 1 IV 関 ヺ 院 3 テ -テ 3 -1)-X 7 w ラ > 花 1 11 力 1 水 = チ IJ

新 院 御 本 雅 院 F To 1) ソ V 20 1 28 V ス 1) 定 御 曹

> 子 東云 伤 111 12 前 11 坊 カ 也 雅式院師 水 下曹 1 云 所傍 禁 自 中 17 御 御溝 等 也自餘 北 自 壬生 河

7 Ŀ サ 不」可」讀」之 ナ 力 汉 1 サ クラ 1 チ w ٢ ラ カ IJ 21 2 ナ 1 r 1 チ ケ + w 1 ヲ w 3 7 3 w ヒ = シ 紀 ツ 友 7 則 7

P

ナ

條 ス 1 ス w T 1 بع 返 w 七 伊 歌 テ 1) X テ サ テ 云 サ 1 =/ 后 如 條 此 F カ 111 ~ カ 久 彼 ナ ツ カ ナ ツ 此 ラ 4 歌 ハ # 集 サ 1) ウ 子 7 F 集 3 V V 字 宮 月 テ 3 1) 10 ラ 汉 カ = 1 ノト ズ 13 7 フ 3 1 1 7 ス 4 ケ フ ウ 3 テ w ŀ w ソ 1 1 w ン カ 工 久 チ フ IJ 卷 7 ラ " フ + 7 T 伊 17 テ ヲ セ ス 1 丰 1. 1 w ツ 云 E 給 A 1 ŀ 3 本 フ カ Ł V 力 3/ と歌 歌 ウ w 3 " h. ツ 工 \_ w ツ 力 馆 或 ラ ラ チ ソ サか 1) ラ -ツ 10 汉 月 月 ク 1) 2 1 ナ 平 タ カ ケ ---10 1 家 ナデ ス n 7 ケ w ソ ソ ٢ 御 ウ = ラ ラ P 1 X 2 ٤ 久 ۱۰ テ ナサ サ 月 7 ヲ 7 7 ~ 12 チ 3 カ 力此へ 1 3 オ 丰 ヲ ラ 1) カ ゾ 7 イ 云 或 二十 桂 久 フ 力 E 汉 ナ 17 ケ 1 ٤ 月 フ 3 サ 1. 1 ツ w w オ歌 12 ヒタリ 云 ヲ ラ w 1 = 7 1 フ 力 3 是 義 丰 汉 F p 丰

12 17 × V 11 V 110 汉 外 是 To 者 = 7 7 12 7 ---1 7 H 11 15 7 F 13 久 1 7 =/ 7 E 71 ナコ 1 -----1 1 才 20 1----12 1% 蓮 部 w 部次 -17-7 ---1 73 テ 5 11 3 ズ ~" 119

11 7 70 V 茶 7 哥欠 シザト 力等テ 毛心田 カニメ クチル スニ カン シンガン ル カン ス也 3 6 " 1 -\_ 7 3/ 丰 ラ V

ヌハナヤサクラム

古 111 ズ TE 7 題 被 1/1 70 不 1. 此 V 知 3 ファ 1 ---7 1. 輪 3 ヲ 7 1 文 Ш イ 17 10 相 -17-1 3/ 山加 3/ 71 次 7 E H iv カコ -115 PH 7 3 是 111 + ス 人 カ E 1. 古 1 > ラ 語 7 夕た ズ 7 E 際 躰 1 70 111 11

1 n > = チ 10 ナ ---IJ 21 4 ナ 1) 73 サ カ 1) 1 7 1) ナ X b 7 E 3 20 = }

ナ テ 7 7 1 1) ナ = T X b E 1. 3 11 1 w 7 ツ ~3 1 --丰 T ナ 1 ラ ラ 云 2 1 110 ス ラ ス 11 X = J.º 3/ テ Æ 3/ 1 1 2 力 チ 3/ 1 7 21 -ナデ 汉 ク

7 ラ ナ 常 1 + 不 b -5-御 3 7 日芋 7 4 后 b + 宜 -+}-力 HA 7 2 \_ 合 ヲ 1 -70 3 17 哥於 1 7 " 子 旅 1 P 次 原 3 FIL x 12 風 ナョ 道版也 八成成 于孫 12

73

1)

丰

ナ

-VA

=/

7

サ

ラ

11

テ

1%

w

7 チ ラ 7 E ++ 7-1. ツ 10 + = 1. T 1) 1. テ 1 E 73 E V > 7 = 7 7 7 7 -7-7 -17h E × 3 ٢٠ 111 13 サ

ナリ

テ = " = 次 ウ ラ ^ ナ 20 ガ ク 7 E ラ 1 ス カ > 1 ナ フ 7 ヲ 丰 \_\_ 3 チ × 12 w 20 ナ ヲ 17 才 11-7: -1-

鳥 7 テ ヲ ホ 1 > Wil; 7 ナ 127 b 1 1) 4 チ ガ 鳥 1 半 ۱ر 111 云 フッ プ ス ナ ウ 丰 111 干 3 1. 1. チ 1 F 釋 11 21 蕊 137 ブ E せ 1. ラ -5-丰 1 新か THE STATE OF 2 1 - 12 也 1% 33 3 " X 風 w -10 - 5-= 1 12 1 71 1 8 Z ラ 10 112 Z 117 11: 夏 21 1 111 ン 丰 11 1 TILL 歌 = = 137 7 ラ 放 - F-I ナ 337 15 -10 11 1) チ 聊 ----0

7 ス ツ サ 1 ナ 工 3 3 ン 3 フゴ 12 ず -15 1] 7 w = 15 1 - V iv p 一丁 70 工 7 -73 7 1. 4 = 3 1. 35 E I 1 2 12 木 2 7: 21 7 110 " チ ラ 70 E 工 ~ +)-1)

IJ

7

F ヲ 3 = 1) 1 E 1 歌 111 fo 徵 7 E 長 女 7 グ 卿 子 7 E To 7 サ 2 21 1) ず 73 ナ 3 20 3/ -1) V 1 3 テ E :3 70 2 力 10 テ 7 ۱۷ 3 花 3 70 3 1) 110 To 1 7 -17-3/ 丰 \_3 カ ナガ 7 J. 1) 1 テ 2 æ 7 E 花 111 V 1. 7 チ 7 ナ E 1 I.

案 賀 今 4 集 北 舶 牛 テ = IlI 瓜 = 3 力 越 ケ 牛 路 5 E E 1 12 寺 赤 越 w Ili 瓜 テ 4: 和 紅 部 題 歌花 1) Ш 1. 歌 北 葉 肥 序 消 73 白 1 部歌紅 育 ケ 11 遙 7 ---K 1) 古 = レ 1 云 築多部 然若 清 志 11 ウ FZ 記 U 歷 IJ 1 K 別 淨 上也惠慶 後 フ 二瓜 歌雪 越 所 + P 志賀 生 也 寺 條 12 7 山 路 是 1 7 Ш 上 法 m 7 1 フ 御 越 如 1) 師 北 時 E 意 Ш 1r 1. h ガ 酒 詞 3 走设 Fil. H 云 -7 3 lii 12 人 光 4 IJ IJ 17 城

力 題 Ш = 賀 工 Ш 越 此 歌 ノト 可 ナ 1, 通 -櫻弁紅 3 IJ テ 出 菜 此 題 可 歟 限 春

7 テ 順

y

Rif. 訊 屏

拾遺

楠

成

路

題

.4 起 义

ラ 入

紅 集

1 ==

70 風

1) 11

iffi

郎

1

題

志 所

智

Ш

=

志賀

越力 首 Ш

ス

12

=

=

1

ナ

" 不 葉

チ

111

工

又

7

テ

チ

1) 元 百 Ш

=

ケ

IJ 落 春 +

イ 花

カ

1

٠, =

ス

丰 ク 1. 12

シ

フ 春歌 1. チ 1 テ w 1 3 X p 7 w ^ = ウ チ 2 V テ

ソ

=

1

E

イ

1

性

才

E

ス 7 7 1 7 E 7 于 191 1. 3/ テ 千 1-3/ 7 力 1 " 思 12 人 t 1. ウ 1 これの 旅 pig 子 ヲ 机 汉 3/ テ E 力能 子 ナ 1 云 3 制 ガ

> 7 V 1 \_ 力 心 3 = 示 ク V 1 " Ł 3 カ E せ ホ カ ラ -110 1 × ラ t 又 ツ E, 12 1 ズ 1 7 7 = 7 シ = 子 4 IJ 7 Ł E ガ 物 テ 1) ナ ソ ~ 1 1 也 2 11 w 也 汉 ŀ 2 1 力 フ 叉 ケ E" 3 ١, 1] 1 說 X 力 ハ 粗 殺 1) V 也 ろ 長 7 力 伊 卿 V ٤ 1 勢 3 云 V 柳 1 テ Ł J' 語 1 ハ E フ X ク ズ = E" チ 1 E = ヲ カ 7

ウ サ ン 国出古 カ ズ プ フ カ 只 心 V 云 = 世 111 本 1 7 イ H 異 歌 今 w ٢ ヲ ヲ 說 カ = カ ッ F. 215 7 オ 7 定 句 イ p 3 1 æ 1 V = 1 フ E Ł 定 讀 テ 1 ス 7 机 ナ ---ツ チ ズ ~ ウ 友 テ 1 P • 歌 ŀ ŀ 1 Æ ۱ر 思 友 イ = E E 叉 " N'S イ ヲ テ 許 h = ه: حر ٤ 1 注 7 ズ 丰 1 1 春 テ 七 テ カ Æ 春 サ テ 17 7 tli ダ = ŀ 山 ۱۷ テ X E = V 别 ズ サ 7 テ

= þ 汉 8 ク 2 云 フ 7 1) = P E ケ 8 3 1 w U ٤ ŀ 女 1 カ 21 1, ツ ナ E コ 3/ ヲ Æ 3 7 = テ ۱ر 1 カ 日 3 ナ X ノト ク ナ w Æ ツ チ 11 躬 w 3 1) ۱۷ ナ 恒 力 =

r

テ 7 ナ ン ブ ナ ツ 7 11 7 1 Æ 1 フ 7 1 ナ 敘 1) 12 ス 長 卿 ~3 111 3/ 云 W 又 7 山 第十 Æ ~; ツ = 11 E 卷 ワ 1 ラ ~ 詞 云 E = 人 ナ Æ 1 1, ウ ヲ チ ノト ナ IJ 2 ツ テ V

It I 古 今 提 士 卷

11 3 111 3 5 か " 12 73 所 3 カ 3 1) w テ ン 7 ナ 17 ケ w 人 1 許 -1 チ

貫之

ソヤ

7

ラ

ス

111

1

-

3

IJ

7:

1

カ

magazini Magazini

E

テ

3/

Ŀ

F

=

7

ヒサ

=/

73

リカ

ケ師宿 櫻 茶 1) 子 ナ 5 2 3/ Ti 也曜 1) 7 7 7 1. カ 化 -3 7 1] in ~3 オ 1% フョ 7 ナ -1)-3 -1-3/ 罪 ン ス ナ 7 ユ 7: 7 " w 11 V Z 時 7 E to イ 1 2 3 -17. V 18 1 - 5 ッ + 111 ナ " ナ 1 1 秋 坳 ナ V 2/5 =/ 17 7 テ F " 1 Mi 名 " 春 叉清 ラ 櫻 云 ン フ 又 ツ 部 2 1 1.1 HB 事 徐 ~" 1 Ŀ 7 1 ス Z 花 革 此 7. 丰 歌 V 百 輔 20 此 111 ナ 石 10 朝 ナ ヲ 歌 1 = E 和 -73 花 F. ヲ 塔 臣 3 震 HI 香 Æ ツ 1. =/ 秋 揃 3 E 3 3 11 = 歌 ツ 7 1 話 汉 題 " 17 11/2 -70 問 2 H ۱ر -ツ 才 111 侍 テ 又 7 w 1 和 = V E 1 工 櫻 女. 示 テ ウ E =/ 否 F 3/ ク 佛 ١٠ 汉 サ 曲片 \_\_ 1. テ 7 オ " ۱۷ ナ 或 ヲ ナ ---= =/ 11 1 E 73 3 ツ 訊 供 フ ナー 7 1 テ 一 ヲ ナ " X ---チ 媳 17 11 1) ---17 w ٦٥ ツ 21 工 =/ Z 若 牛 +}-7 7 ŀ 又 " 1 3 v 20 1 ラ 北 カ 僧 オ 汉 7

丰

3

花

ヲ

E

"

2

血

神

頂

ナ

1.

云

耳

E

才

示

ク

3/

111 -13 次 -1-3 10 . ;-1) 2 1) -11-" T 18 í ı 12 115 "] ~" -1}-411 3/ (11 ---E 4)-源 7 大行 5 21 1 200 ナ \* 7 4 " 2 2 . . 1-. } -

1.

ナ ナ ラ ク 1 ヲ 3 3 ン 17 1 力 3 1 = テ ホ 1 素 半 ス 性

子 ソ 2 7 カ 1 カ 111 ナ 1) フ 4 12 牛 = t = > 7: 1 8 丰 ス = 正 ۱۰ 力 IJ コ

城 石 1 力 E 京 力 -ナ 7 12 丰 1. 3 3 工 1% 1 1) フ w 王 カ }-サ 大 か to 佀 和 V 5 彼 15 17 = 1 = 7" > ン 1) 1 フ 12 奈 カ w 7 丰 良 11 カ 111 7 31 1) F 4 力 兩 = 度 > 皇 1. 汉 ŀ 居 12 ハ 平 六

天 石 1 穗宮

-11-3 計 天 ン 皇 か 力 石 チ 25 E ナ フ 廣 IJ w 公家 高 丰 宮 t 有 3/ U ŀ 幣 ۸۰ 石 7 V F = = 布 3 1) 留 イ 祉

111 力 111 カ フ 1) フ 3 7 w 1 15 =/ ナ 3 Z 力 1 フ in =/ " 7 10 ツ ソ ケ 1 17 1" w + 力 3 3 7 Դ 3 w 21 也 フ V 外 ス ヲ 3 7 或 1 ス b ソ 3 3 1] カ 1 E ソ

> 叉 ケ ヲ ラ ザ 3 p フ w ソ 叉 IJ 1] フ 1 1% 18 ŀ 云 11 7 被 徬 ラ ス 3 力 响 フ }w 力 I E 1) 뿔 1, 3 绝的 イ 10 3 T = 15 " ナ 1 1-子 歌 E U フ E b 中 12 ナ 7 3 1 1 -E ケ K w w サ IJ 3 25 IJ キ 1) フ 1 E 或 詞 1 7 城 15 1 = 1-2 11 = E 宫 ソ 1L ズ Ŧ 同 7 ヲ テ ~" ソ E 神 4 カ 神 カ 2 3 1 7 Ŧī. = 1 ラ 添 -ナ 7 = 力 音 3 工 叉 詞 耐 ナ E 3 12 カ ナ せ 10 ズ ト書ケル 此 郡 衣 ナ チ ス 3/ フ せ V Ħ 平常ナ 石 テ カ ラ 11 w テ w = グラ 1 丰 F. フ 安 1 フ 無 w 3 フ w 111 ガ t = 7 Ш 3 ッ 丰 1 + 7 1 ŀ F 邊 テ 歌 1 ナ ソ = w E ١,٠ 3 ナ 那 ラ > フ 不 ŀ 7 リカ 215 7 111 1. カ ッ 3 3 7 17 ウ 干 " 城 ジ 7 T Ł 10 Test テ 3 = ス 今 ナ セ 3

V 水 又 1 " オ 題 キ E 不 フ ナ 知 E 力 ナ カ ク ラ サ 1 7 V X 7 v 讀 其 ハ 謂 ナ A 7 不 细 サ F

7

テ ナ 2 サ 7 1 ガ ナ 1-ガ 7 = h 3 ナ 1. X 3 12 7 X 1] ナ ナ 7 哥於 1] ソ V 于 ガ 追還 111 ナ \_ ウ ク 歌 ラ 1 U 111 云 云 1 汉 也 水 -萬 t 12 1 葉 1 = 8 丰 チ 7 \_ 力 ス 1 T 7 \_ 汝 テ 7 3/ F ウ 7 73 1. 1% +

顯

昭

古

明 不 + -1 t 24 呀 -7 1/2 知 Win :1: j Z 占 道门 1 六 2010 35 HEI ]-朝 7 17 -13 17-8 是少 之許 1 1 3/2 WE! 汝 丰 Lit 順 54 .2 鳴 始 ンと 7 三大宮禪 長鳴下公 ケ 21 111 1 7 -fi. 師心 京大 1 ス 11 113 Ti. 1 70 Fi. 第 7 7 П 7-**建筑** 大事 \_2 12 STA. 73 wi: 3 20 > Z 学法 3 :E 12 1 70 " 4.8 100 訊於 子 =/ 7 ·E 1 11 77 E 惊 才 牛 云 - " E R

3 寸

E

Ŀ

1

30

7

>

70

7

:]:

7

干

ス

-73

-7

7

V

ナ

17 1 20 1 17 ツ 才 P チ 7 7 ク 1) イ デ ٥, ン 10 E 7 1 フ 1 3 3 1. 12 テ 7 E 1) ナ テ 1 1 3 ラ 3 = ~ フ 12 +)-ナ 17 + 117 1. ン ~ 3 1) 1) 教 " 2 フ 1] ン 3/ 12 私 ---丰 ン 7 長 = 7 10 ナ 10 1) 7 7 3/ " V 7 Zi 7 ク 1 3 1 1 T ۱ر K 奎 7 ナ 73. 1) P 7 =/ テ 21 于 IJ テ 7 3 V V -7 17 ナ ナ 21 叉 ン 丰 1. 2/12 20 次 = ~ 丰 カ 7 2 又 テ 7 ソ 才 ラ 1 1 V 10 5 才 7 テ 70 E 3 3 ٤ 10 X ン 1 V P V U 21 丰 ナ 17 -5 = E 20 > 布 10 ٤ 12 3 27 2 = 1 3/ 1 1) 110 1 丰 デ 丰 干 テ フ ++ 7 1 糸[ t 1-1) 1 E ŀ 21 7 サ テ フ " b

納 E 1 5 销 > 11: 5 1 jui 7 111 V " 3  $\exists$ 1 カ 7 ... -16 37 大 原 ケ " : ? せ 1 ズ 3 21 =3 1 1.17 約 531 侍 家 給 ·jj 113 或 +)-111 L 20 1 3/ - F-C 1 Fi. + 深 丰 1% 1 3 1 110 11/1 2) 2/6 7 3 10 以 朝 1-Ji 4 70 力 ~3 1) 10 7 w 1 1-2 II'X 成 1: テ 1) ラ 1] 5 7 - 2-:3 -in ファ 11 1 2 1: 人云 15 4 昔 7 ナ . " 3 10 E 于 E 10  $\supset$ ~ 浙 ラ 家 丰 1 - 40 2. 17 iv 1) 1) IV ケ 11: 12 1. 結 . % 木 1) Ti. [11] ケ V 5 1 12 1 机 11 訊 .5 3 IME 付 fi .11: 丰 1 12 12 [1] 12 is. mark. ケ -2 -111 -5-2. ス -" 146 [ ] ] 111 12 111 山 1) ]-- 7 " E 150 77 V T 3 -1/2 12 الا -10 汉 1 1 ", 七 1 11 > D ケ 子 仗 -1-13 1/2 " .73 此 ->° 12. 3/ 11/1 70 15 w 73 3 11.5 K 年 13 - 7 1 1 イ 1 ウ 工 少 17 1 1) = 3 3 ----}-1: 3 テ 7 7 + : 3 2 1/3 -ソ 1 IIII 1. 义 1/1 岩 الله 11/1 カ 7 1 カコ \_-\_ ル 7 1: = ス 1 13 人 De. 111: 11: 以 0 E ソ 7 -3 .2 = -T 1 -73 华 13 1 ナ 100 120 Wi 3 1-3 -10 7 13 IIE 押 彼 1-七 2 デ 3-- 5-136 " ranth Name of 7 1 -た 1 1: E 彼 -7 1 3 1) 此 1 F. Z 1:1: ラ 7 1311 . 27 E I + 7 大 v 後 N 23 -1-大 177 -)3 ---1. II

定

7

The

人

13.

fijs

-7;

:11:

身容

7

1.

3

"

w

1

干 Z

Ш 215

1

7

100 115

3 此

汉 哥於

in 7

7 太

3

1)

私 +

Z E

此

文

L 力 =/ セ =/ 7 力 3 子 = 1 1 カ ナ 3/ 丰 ٠ د 1 カ = チ #

リシナコリナルラム

返

か 1 フ " 7 v V = テ ワ ス V V カ チ 丰 17 ケ L サ 次 义 ナ 丰 ال X チ = -0

中

ス

3

7

E

又

ŀ

3

之詠 信 指 宁 3 12 2 ナ 111 案 > カ 訊 息 斗 7 = 均铁\* 彼 ラ 7 ۲ 老 兩 歌 丰 女 カ V 15 ラ テ - K 7 1 1] 1 ラ テ 7 木 Æ 微 書 N V 院 = 1 ナ 期间 > 古 チ 上野艺 中 > ス 丰 1 妻 T 1 2 無 1 + モ 歌 1-4: 11: 才 7 丰 原 ヌ テ 考 書 1-1 如 北 = = 11: 20 タ 1. 方 カ 144 此 1 111 ス 10 ク ス 讀 E" 3 ~ 贈 ]. 3 カ 太 义 12 7 云 E 3 政 15 3 1 寫 111 假始 大 カ ノヽ 王 45 ラ 事 3/ 臣 ツ 仲 7 助 17

シ ٢ 丰 to ~~ ホ F > 牛 ス 7 1) テ 次 v 力 ~ サ w

1. 数 テ 子 = ヲ 7 テ T 卿 テ E Æ 1-ウ ヤク ナ 云 チ 7 -50 3 ソ 17 Til 1) ナ 1-~ 华加 工 10 ク 1 カ テ チ + 1. ٧, ナ テ テ 27 云 12 1 ŀ 7 チ \_ E 也 ٧, 137 1 1 ŀ ~ チ 17 テ ナ イ 7 17 1. 73 TH 主意 1) 才 七 期朝 フ 人 亍 事 タ ٧, E ナク ナ 世 10 ウ チ カ ~ ヲ ス チ w IJ

> 3 w 17 w ラ 力 トキュ t 3/ 2 3 (頭 チ L-P 7 ~~ テ サ 11 1 1 IV 邓子事 139 7 3 70 3 Y -F 1-+ ウ 示 1 7 1 フナ我 ŀ 3 ウ E り誰力 8 テ ٢ 1 チ 丰 7 I 7 ハ 屏 ス 17 ^ ~~ 風 テ = 1 ラ 1 ) 1 w 2, グ 车 卫 4 ナ 7 ツ 1 ナ テ サ ナ 7 V 12 2 + ナ p 100 花 ŋ 1 ソ ナク 力 ヺ 3 2 U 义 チ NK 系統 3 1 3/ ١, 也 ツ 1-~ 7 ナ 子 丰 テ 7 7 力 ナ ス

敎 17 = = 七 7 ケ 長 3/ V ラ 日 卿 イ 2 = 七 1 2 1 E 云 秘 也 10 ス t テ 郭 +" = 1 3 公 テ D イ P to フ U ٧, 八 水 シ 3 7 ナ デ 夜 ン t せ 1. 7 ナ 7 X ---7 山 3 テ 17 カ 1 3 3 フ ク 1 2 1 1 w ナ イ フカ IJ ナ = iv ŀ 1 カ r サ イ " Ł = 3 テ 汉 ス サ ナ 111 X 15 20 3 1] IV 力 7 丰 E" ナ シ = = 清 ]. 又 12

今 輔 ŀ 丰 1. 又 t Ili 朝 = 3 7 X 臣 3 工 Z 後 ズ 1) 1 IJ 21 K 叉 \*\* 1) ク ズ p 夜 八 シ 除 ナ w 3 伦 テ 顾行 7 2 1 + to ヲ デ 1 ŀ IJ 7 7 3 15 = = ナ テ P T ŀ 1 h 3 V 11/ P 3 ブ 17 25 3 P テ 1 テ ウ to ~ 2, テ 2 丰 3 = ŀ w ン 7 3 後 1 1 云 1 3 => ナ 3 フ 1 ١٠ = 7 p X F 7 テ = カ 文 t 詞 = ナ • 字 ゲ ヺ 3 U ス 1 3 云 I 7 -11 \_ デ ワ 心 ŀ p = ソ E 也 U E 3

ナ 1% 訊 1 1 ケ ツ 工 夫 被 =/ 1. -5° 15 7 5 12 71 E + 5 7: 1 V スー州 次 + V E 1. -ズ 11 -7 4 八 F 1 1. 1 11 13 = 7: 人 古 侍 ナコ 1 1. 7 1) 1 歌 1111 か A 111 3 又 8 真 THE 12 1 1 7" Ł 此 颇 許 名 不 H. 5 ス ン 副於 115 11-知 大 ノ 1 X 11: 夫 77 ナ テ = 1 ソ 715 大 71 1. ナ 7 汉 儿 技 5 1 ケ 1 1 集 思 1] 7 ス == V H 浙北 大 11 210 3/ II: 1] 世 i ナデ 1 15 1 1211] テ 訊 不 7 ナ 1 Z 1. 1] ---丰 ->= 條 11 云 HI. 此 7 = 112 彼 THE STREET 10 子 九 SE-" 7 1)

> 7 7:

=

1

æ 3 十 ス 丰 7 宽平 5 カ テ 丰 11 御 ナ 11.7 チ 7 4-1 后 · Y 153 7 1 哥於 12 示 合 ŀ 1 哥 7 7 ス 7 友 カ 7 1 則 ヲ =>

21

1

1)

0

5

ツ ス + ゔゔ 3 7 5 フ 1. ス 1 洲 力 1 過 ス 1. 2 云 ۰۰ در 六 111 サ P 丰 3 辛 1 丰 ス ナ ツ 工 7 5 ブブ 工 テ E 1-1  $\Rightarrow$ 如 I 3/

ナ

古 7 萬 坳 7 葉 7 w 丰 H 1% ١٠ ---3/ ラ 3 3/ ナ ス 稻 1 > × 目 E 3 X 3 P 1 カ ナ Æ 3 7 × 3 カ 1 1) ツ + 7 丰 5 夕 7 歌 2 3 7 フ = 1. ケ 7 3 1) Ł 1] フ 111 ナ ラ 又

ラ

7

24

1

Æ

1.

3

17

Z

Hi

7

-3

-

D

7

7

1)

-75

13

: 7

次 + 1) IV 4) ケ ブ -70 2 2 ラ 70 -1 E .5 E 买 + ラ .10 1. 7 17 1 --1 7 " 7 10 7 1. 70 - v E E 1 1 17 -1)-7 1 5 1% : 1: 3 \_ { ヤク . " 1. 10 " -1--7-3 37 3

チ 411, ケ 7 ス विति 1) -21 7: E -J-A 73 = -7 N'A ナ = 1 7 " " --7-70 于 E =/ -3 73 7 = 2 111 7 = 又 5 -70 1% = = 1% \_] 13 70 70 2 ナ T 12 又 1 1. 70 1) E 1 又 樹 ナ 信 7 PINT =3 in 1% 木 II. フコ 3/12 \_01 11.5 -93 3 ナ " 1: 1. 1.0 -2 رال. iil I 73

7 某 加 次 1% ナー V = 二 -70 ラ -E チ -又 V 1) ス ŀ E P 1 ス ŀ 北 3 1 W. 7 --7 7 任: テ 1. +}-七 -1 15 泥 7 テ 1 ナ 7 水 7 2 4)-7 1% 1. -1-1 2 -70 V w 737 ナ 1 2 25 FF 7 70 iv 35 3 ゾ イ -11 ツ 1) 16 IJ 1 海下 F カ 2, 工 7) 1 1) " 7 1 デ 3 X 7 =/ 1% 义 -5-12 35 1 Y -5-w -10 1. -73 7 11 -5-1 E " ル E 40 工 2 111 w \_1 染 7 1 1. II' 5 13 放 25 1) -70 111 2 1 1 Li = 1. [:] 1-响 1. } Z 1 -40

顯昭古今集註卷四

事 7 Ħ ヲ IJ E 3 チ + 3 = ス 心 מל 3 = ゥ シ ヲ 汉 10 7 } 17 p 1 3 IJ テ テ チ オ 2 工 T E IJ ス \* 7 7 工 3/ w 3/ 1/1 カ 也 3 V ラ 111 サ べ ナ ズ 1 叉 ガ 3 ラ 我 チ チ 2 ス ス = þ ツ E 7 工

本云文治元年十月八日 注進

建久二年三月六日

弘安四

年

十

一月十二

日

害了

弘安五年二月五

奉授禪定

昭

顯昭

侍從雅有

ノア

7

ヲ

3/

Æ

顯昭古今集註卷第四

秋上

題不知

讀人不知

丰 テ 秋 > 風 フ = フ ン 7 サ ナ F 1) 3/ 力 イ ツ V 7 ナ ン Ħ 丰

夜 俊 ガ ツ 賴 17 m 7 T ~ 朝 1. 13 月 日 ブ イ 臣 3/ w 叉古歌 テ מל 2 力 無名 デ 力 ホ 1. 秋 カ 牛 ナ 風 ク 1 云 7 7 ス 3 フ = ナ P 1 ス 7 ガ IJ ウ 力 E w ラ ナ か ダ 丰 = 1 = y フ ヲ 3 汉 þ ラ 力 ケ 3 次 ナ ŀ 力 フ サ ツ w 3/ ナ ナ þ 7 1) to ŀ E 子 2 年. カ 云

アマ 担 7 今 力 力 7 E + 11 シ 力 チ 汉 1 ヲ 野 フ 阴 ラ 子 ---B ワダ 若 ケ ラ せ ン 2, P p 7 汉 力 メ ナ ラ w 是 ダ

ツ

3

同

風

ウ テ 院 册 丰 御 本 書タ 紅葉ヲ IJ 但考實 2 紅葉 シ 方集 = 1. 云 71 シ 7 V 1% チ 12 12 カ = P 橋 チ ラ 7 力 直 3 ス

7 太 -20 14 ナ 1 Mb 11 215 汉 100 " To 5 11.4 1) 1:1 x ŀ 15 12 个 -2 100 . > 3 10 集 iT 1 13 15 13 1º 17 才 rok . : 7. -1)-7 3 7 3 -7 × 1) 1j 7 . 1 所 所 wit 1.1 11

70 go -1)-3 70 ン 3/ 3 ラ ナ 5 3 12 Po 不 フ 21 長 云 7 -1)-丰 七 1 1 3

70

V

1

カ

20

T

-1)-

セニス

3

ラ

ナ

3

久

1 1

リルオ

"

ワトラ

1%

1]

21

テ

子

- 0

老

17

ハデ

-,0

"

1.

:1:

-10

5

12

牛 小

1

71 >

1]

-5

3 2

モレ

1]

集 ナ 間 + 3 于 ク E 7.2 侍 fils ク 之 テ 1 + 1 7 存 7 1.5 7 ケ 丰 æ V 2 3 自 ズ 光花 15 ケ 10 5 工 E V 又 筆 + IV 2 又 E = 1 ナ 7 11: ラ 木 ナ 年 7 11 =/ 12 ナ 1) 流 宁 11 (TE ---= = ~ 1 们 7 7 ナ 1% 7 1 I) 1 25 伦 H I I 次 如 次 ッ 1) 3 丰 ツ 釋 信 1) 7 7 ヲ 17 1) 力 = 丰 =/ ス フ デ 1 王 1% = 1 7 テ 敎 テ 77 カ ŀ 7 " フ 七 U 侍 次 汉 佳 ŀ 3 7 ナ × 又 V 卿 3 \_\_\_ 1) 15 7 テ 汉 w " 12 V 伊 1 1-ワ 1) -V F V ~ 7 告 高 テ 九九 1% ナ 7 73 ١٠ 3 = 37 牛 大 1) ラ 俊 汉 TJ 子 ン 12 1% 15 1% 朝 1 力 賴 12 木 3 又 移 11 1) 1 1) -75 テ 朝 1. 7 六 É 申 3 云 3 又 臣 F. 1 デ ナ nai 笔 ---70 AIF. ル 六 -1 告 名 10 1 7 10 ラ 毛 =1

> L 113 ---7 =/ -10 1 1 / 12 111 : 7 = 1 10 73 F 如 - 37 73 III 1) 配 1. = 1) 3 E · E 5 17 カ E 17: た 1 E A 1111 U .,, > 7 1 15 ナコ 1-11 ナ 5 77 云 - v 1 111 ル 10 1 1 w 1 1 1 ラ Hij 127 \_3 14 =/ 1 -10 11 世 歌 70 1116 70 1. 73 7 +)-15 Z THE. ブ 70 3 二 1. 1 ヤク 1 5 " 7 云 1 7 E 25 7 - " 不 利 7 70 1 7 + 13 =>/ -E 21 11 10 1) 37 35 = 2 ][] 此 12 12 1. Ľ 10 1116 1 \_3 -; 1 -E 7 E 1. :1:

Till I 2 E 納 己 箭 学 11. カフ 20 云 時 沂 期印 條 7 ナ 2 737 力 們 714 12 ナ ITI j'į 右 次 20 侍 红 [1] 11 1 3/ F IJ ナ ブバ 13 [1] 1 以 行 1 相 テ 丰 1 111 " 头 و الد 是 侍 1 1 1 " 15 1 20 机步和部之主任 14 辨 1-1 5 此 ツ WINY 术 ル .... 11. 含 延 1) ツ Ti -11 术 10 测 13 然 \_ 3 ---被貨 i 前 111-F.I. 光 7 17 不 Im デ E 1 1 與之力尤逃. 年六 含 サ 1 --1. 記 常 13 Si. 119 3/ 1. == 2 = 不 依 11 ナ 1 此 7 约 沿 北六 キ 事委 =/ -7 非常 1 テ 1 ツ 佛 W 六 H 半 ~ 7 di. 5/2 : 1: 环 府 福 7 1 1) 火ン 2 妙 = 3 1 ALE. 17 テ 111 -The 此 前 ケ 33 秋 工 1 所 ili [4] 13 : 3 12 リ 1.0 0 111 1 11 テ pij 73 化 -E 大 + 弓 7 100

題 昭 iti 今 集 il 卷 DU

ŀ イ 1 7 カ 丰 1 惟 ŋ 貞 ۱۷ ナ 1 IJ + 3 ケ = ۱ر w 7 家 カ 子 1 1 歌 7 合 + 1 部 3 ソ 讀 Æ 1 人 ヲ 不 知 E フ =

サ

1 ツ 題 1 ŀ 不 知 1 新 院 御 本 = <u> ۱</u> 1 ツ E 1. 21 7 IJ 同 意 也

ナ

w 3/ ラ 7 丰 ク 1 E 3 = 1 ۱ر ッ 子 ウ + チ 力 1 3/ 1 フ カ 1] 7 カ ケ +> ^ 3 ユ

颐 +) H3 不 3 力 1 俊 ソ 力 1 古 輔 3/ ラ 軺 + 見 11E 1 秋 T 卿 月 サ V ズ V F IIII ナ 10 話 ラ 力 名  $\exists$ ツ 7 ズ 兔 月 月 × 侍 丰 集 カ ズ 1 カ 其定 1-00 17 田 サ シ 3/ 7 = = 云 15 人 集 b ŀ 1 カ 12 才 -17-さ山まニ 旬 = 云 17 也 3 7 U 电片户 入 テ カ ヲ K 力 ユ ŀ シ 3 ヤタ苑 ·伊 ス 末 清 ズ 1 IJ ズ 1 E ユ 田艺德 3 w サ 力 1 ン ナ 輔 -Ze 12 15 = ヲ P 集 75 テ ^ ラ w ^ 1. ヤ 哥 詠 +)-1 1 ŀ 云 E 12 ŀ A 3 テ 云 In 也 11 = ブ 3 占 冬 集 此 メ 11 ik 1 ユ ン 力 12 諸 今 1) 3 昭 iL 1) 獣 1. イ ~3 3 カゴ 哥次 2 云 云 注 E カ ケ 1 7 名 者 放 テ ラ 影 = カ 云 V ·+j 付 左 座 此 ナ ズ 1 ゲ サ IJ 省 A 1] 1 テ 京 哥於 1 1 云 3 ^ II. 會 汉 哥 1 大 作 E 1] ユ F カコ ~ 夫 ズ 机 集 7 -

> 丰 7 論 ^ II; 1) ズ ŀ 此 也 7 歌 ズ頭サ 力 iv ラ 7 ۱۷ 古 7  $\square$ ズ 尹座 今 ŀ U ヨノミ會 3/ テ 申 力 カニ ゲ E 侍 タ人ル同 力 3/ サ ズ チ歌 サ 終 古チ ŀ 今讀 本 云 二合 ]-7 共 入ル 轨 ソ タニ 3 カ 影 ケ 峯 イ サ V 1] + ナ 10 ŀ 力

IJ ۲ サ V サ 力」 w タ ラ 1 月 1 力 ツ ラ E 秋 1 ナ 7 E = チ ス V 1

ヤ

テ

花 後 ズ 月 E カ ラ 秋 桂 柱 1% 撰 ~ 紅 蓝 1 \_ 貫 テ 秋 月 葉 花 之 白 1 3 未 歌 X 桂 3 1 X 作 サ w E 太 ス 丰 1 IV ハ 此 心 紅 ナ w 歌 w 工 ١٠ 葉 + 等 秋 2 サ 力 ノト 花 秋 7 Æ ス ス 3 ス ラ 3 ガ 1 サ ~3 2 汉 ナ フ " ク + ~ 子 ~ = 此 E 以禁歌 カ 1 丰 キ ラ 花 = ズ 紅 7 言江心 ケ 然 知 t 葉 以 ナ IJ 者 詩 = ラ ٢ ナ 春 = + 113

題 不 细 讀 Л 不

Ł 發 力 ク 1) シ 長 ケ ラ ハ 11 チ 卿 -3/ 丰 X ン 1 + 17 7. ٤ テニカキナ + IJ ブ ラ ケ ツ 113 IV w 弟 ナ 1 七課 驯 1 1 1 巾 --E 力 1 E 名 力 ケ ハ ケ IJ ク ナ IJ ユ 1] v ナ フ 又 丰 颐 ŀ ツ 111 ツ カ 昭 IV 汉 ツ 云 ナ ナ ٤ ク ~3 グ 25 ナ

ラ

山

ŀ

۱ر

長

聊

云

ナ

丰

3

12

ホ

1.

>

云

也

ガ

ナ

7

日

=

清 輔 衞 連書 7 云 析 Z v 去一杏 ナ 良宗 11 又 想 1. 1 京 -111 飛蜂 云叉 1. " 1 Z 及 社 泰晋 w 33 1. ラ 島市 ili 酮 ]. THE カ 楼弘、 一云也 蝉 デ 们 1-ナ 弘子 又此 云楚 1) 1 ケ m 集體 歌在 1) 小 1 DE L 一般光 或 弹 作 1 1. 113 7 能 北 朱

E 3 1 E 111 チ to 7 E ナ ~ ナ 丰 7 又 iv 力 1) 力 3/ ラ 7 工 1 1 U 1. 2 辛

丰 詞

テ

1 1

To

王

~

3

丰

ケ

111

チ

=

E

ガ

ラ

3/

1

ナ

丰

5

12

= 3

111 1 省 1/1 集 毛 10 1 イ 101 歌 ス 21 17 -5-K = 70 11/1 1) 3 -E 7 此 25 25-3 P ナ 集 5 -17 T ١٠ 1. 11) 3 E 77 - 70 + 10 3 x 力 -37 17 テ 1 77 1) 11 15 -10 ガ -73 チ 7 1 子 X 1) -F ME ナ -77 E 7 .17-10 ۱۷ ナ III-ナ + 云 ~3 11 " ナ 1 明人 1) ---" 茁 丰 21 -73 丰 11. 7. 二水 1 -73 -1: N 100 -10 ン

7 iv 7 か 1) ス > 3 ウ カ ス -11 テ 3 ----=/ 77 17 カ 子 > 宁 ン ナ 7 ナ w

瀧 命 切 獻 FIL 后 和 云 部次 : 3 延 リを 13.5 御 唱 R.F テ 召 赤 候 一行 霞字 身 4 FII 1 -j-1. 12 137 肚子 嘲 1 秋腦適鳴 明 于 发 11.7 身马 1 1 TI 11 111

> テ 72 撰式 = 3 卡 16 1. LI THE TIL + 1 Fi T11 -17-7 inf: 10 -12 3/ 八階 1-1 111 15 ול ラ 光可 -1)-到 ミフ 1 1 11 \_\_ 損 K 70 答 テ 云 ナ III ick 1. 7 7 六 4517 3 mi K 73 17 1 11 1 E i × = 1 到 1 --NE Li 不 歌心 111 长 二 W. 10

等 花 7. ジョ X ナ 111 7 7) 3/ いひ 3 7 岸 70 iv 73 水 --1 w 7 = カデ 77 21 3/ 7 = 3 1) ナ 7 ラ 丰 テ 1 3/ ガ 1. 4 1. 11 7 标 1) נל 浪 20 フジ 5 23 1. = 10 1% 1 ラ ナ 75 1 7 73 7 20 + 73 111 5 7 12. 3/ ガ 3 17 111 游 250 1. -); " 1 111 フジ 1) = 7 ス w " 3 3/ 12 12 力 7 ]. ラ ラブ 丰 V 1 =/ 7 ケ 70 ナガ 117 =/ 15 彼 7 1 2 F 7) テ 5 12 也 20 71 1% ナ -5 ナ 水 3 -E E 叉 9 卡 -5 ラ 丰 1. 75 -1)-7 17 7 製 1. -) = 3 2 7 E ラ -?; 70 E 3 1 1. ナ 3 -10 71 70 X か 111 . 7 F. チ 1115 7 x 10 => 1. ツ + iv iv テ -7 7 w 2, ウブ 3 100 子 21 ---1. =/ -10 ソ 7: - 4 心 ラ =/ 1 -1m 1% テ テ 2 5 か 扶 +>-1. 75 12 ---1% 工 1 1 北 X ス IL 1-ラ 12 1 12 1. 10 11 -35 -1-枝 7 フバ =1 1. 20 ナ 也 17 7 11: 7-'n 5 X 1."  $\equiv$ 12 10 北 ス 3 -111, 111 12 -1}-ナ

ソ サ ク 7 4 2 オ 就 7 ŀ 1-+ 力 = 3 1 云 ナ 11 ク ケ 3 力 Ł 3 3/ ク ケ 1 = P 4 サ 月 聲 考 1 IJ F ス 云 p 又 古 = 3 3 詞 ツ 1 5 才 サ 話 3 7 丰 E ヲ サ 7: 拾 77 IJ カ 7 t 3/8 3 F 111 遺 清 牛 ケ 3 ン ス 13 t サ 7 ナ 3 " フ V 清 Ł ナ IJ = E 1 7 3 輔 F 此 サ 而 カ 1  $\Rightarrow$ フェ ク サ 力 7 ケ ŀ ヤ 工 清 今 1) p 7 15 1 = 3 力 111, 是 ス 1 14 ン ケ 1) サ ウ 17. 111 W. 介个 雲 ろ 光 1. + 17 1 テ 昭 云 云 1 1 ١٠ ---3 I 薬 丰 應 丰 歌 3 詞 心 ŋ ヲ 7 萬 1 1 3 1 营 序 184 莱 丰 Ł ソ \_ ス 清テス サ ナ = 7 3 1

7 3 + 7 > + p ナ 1 ク ۱ر ラ ナ サ 2 丰 -ケ 1) 次 カ -17 = 7 1 i 1 3 カ

1)

1]

1

力 3

+)-ナ

松

E

2

力

3

1

イ 7

グ 1

ツ

ラ

-

3

=

フ

w ŀ

モ E V

1 ナ 7

]. ラ カ

久 ナ

力 7 シ

サ -N

7

1

松

E

7

义

貫

之

集 汉

7

---

與

風歌

/

次

E

A

=

せ

4

國 テ 17 コ 7 3 カ 1 1 3 1. 高 7 サ 7 2 Ш 行步 サ ク 1. J° F 7 ^ P 1 F ラ 尾 1 サ 云 7] Illi 21 所 ク Ш ヲ E Ш -ラ IJ ラコ IJ 1 惣名 ハス ナ 7 テ 1. E 1 ラ 1. 力 1 云 = 力 HI, サ 3 ズ 1 书 -17-IL 法 初 文 7 7 • コ゜ 11-積 w W ナ 2, 3 歌 1] 1 -); テ ヲ 多 此 花 111 1 ナ 成 3 ナ 哥 Ш カ 2 山 皆 ラ 1% + Th = 心 テ 水 73  $\exists$ ズ -7 松、 ナ 7. ak U ---サ IJ 汉 17 -73 E ١, 7 ズ 播 山 カ サ 1 w ヲ + 部 P 7 7 腫

> 1 110 ツ x 1 1) 1 7 名 汉 3 テ ソ 11 = 7 ナ 3 1 73 1 12 カ 所 X -17-3 ラ + V 3 1 " 11 12 2 2 4 7 7 無 ナ 1 テ 1 彼播 + 17 b V 郡 3 相 ッ 此 2 x E 違 1% ラ 素 名 層 1) 3 力 云 14 = 國 俊 110 111 松 サ 13 ナデ 1 賴 7 汉 花 今 ヲ 朝 = 1 考 臣 1 Ш Ł ナコ 1 7 サ \_ 1. 1. 古 1 部次 牛 コ 1 云 松 松 次 = 今 ゔ テ \_ 1 P 才 -E IV 讀 我 汉 w t -示 ヲ P 我 テ カ 71 也 w ク 1% 3 里 1 ナ 7 1 y 1 111 1) 松 =/ 1 名 Ш ナ " ソ 7 E

智 南 7-1: 松 1% 11 1) 7 V せ テ F ケ 7 愈 ヲ 12 1) 7 w E t 美 叉考 僻 = ケ E 4 1. ナ 3 1] 汉 E E 提 机 ゲ 3 力 後 1. 叉 保 彼 抑 サ 丰 拾 3/ 3 松 一岐 カ ツ コ IV 派 ラ 1 石步 1 惣 穗 ---次 松 11 2 播 力 7 1) 佐 那 腰 サ 3 此 E 11 V 用 别 1. テ 次 部 = = 云 1% = " 等 言 郡 E ア 藤 E" ラ 1 E 栗 明 名 7 1 原 = 1 石 ス 恙 ナ IJ 1 俊 1 定 1V THE カ 1) -7 賀古 崎 賴 松 1 3 又 1 朝 E ワ 高 Ł IV 脃 臣 V V \_ 初 III EIJ 次 1

ナドハ播磨トサシガタクヤ

丰 2 73 \_ 70 シ 70 3 5 1 -E シ 1] 1 ナデ テ 17 ۱۷ 1] 17 3 3-少 12 12 " T 3 1 テ 7 -卡

丰 丰 7 121 工 -+}-ケ 12 + 111 V 1 F 1 1 7

U

y

ハワスレサリケリ

3/ 不 東"東 E 3 俊 榛 ハモ 工 U 惠 x " 1. 3 1. ナ 萬 カラ デ 1 HI 1 集 7 111 0 3 花 ナデ 1 サ = 1) 申 デ カ 21 浜 侍 花 ケ フ + TI-シ E 12 W ク 次 サ 丰 = 萩 是是 7 1 荻 7 ハミ ナ カ 11 + 1) ナ 1 ナ 1 1 7 秋 11: 110 大 \_ ズ 7 ナ 萬 ノト 1 15 力 +" フ 薬 大 フ V = n テ \_\_ 11 テ 点 +" 丰 草 春 枝 7 野 部 1. + 云 ラ 3 榛 テ テ 1) \_\_ 3

サキ

3

10

7

ク

1

モラ

73

ナ

于

12

1

7

"

=/

E

-

フ

V

デ

7

-7

71

題不知題里小野ノ真榛ト書如何

原

1-

書

15

12

拉

--

-1-

义

島

1

榛

原

1-

E

書

ケ

1]

V

4:

1 丰 子 力 午 テ = 3/ 久 ス 12 3 U " ク 1 7 3 1] 3 -40 1 1 Ŀ 1 リ ラ T ズ 12 人

ス

1)

ヲ

١٠

+"

ナ

b

111

7

ナガ

3

1

=/

ガサ

1. 1

0

3 -1

1 ス + 子 カデ 力 テ 5 = 事 ス iv 111 難 1. 云 .[] 前 12 所 it: 1 牛 T ナゴ テ、

7 1) 7 子 テ 12/ 3/ ラ オ チ 3 ン .7 3/ 文 丰 70 牛 . 半 1 I

17

æ

1.

7

"

1

1

ヨヲシガ

エノ

エヨ

-17

ヲ ダ

1. 2

ナ

7

h +"

1)

トヲョ

3/ 1

7 :

3

ミガリト

7

ツ

工

ヲ

マサガハズ

ツカナヲリ

ガキク

h

ヨダミギ

= 7

マカップラ

ツキノ

ノガイ

于上

7

111 思 lii: 工 チ 2 明人 仪 1 E = 萬 P =/ カコ 7E 亚 3 5 15 重 × 集 云 ス 12 持 1) 木 I =/ 焦 八面 7% -> 70 -7 E フォ 1) 工 + 汉 =/ 77 チ 又 77 73 -E ナ 沙 牛 1% 1% 73 I 79 1% 京 11 外 柴 工 -3-0 汉 11: 1. -Is 144 7 1-E h 7-73 0 7 3-= =/ 17 8 110 -1 L 111-1. -班次 干 7 [11] 1 作: 1 - 7 ク Ti. 1-" E H V - ,0

111 プブ T 1 丰 此 2, 7 3 3 X T 35 訊 ナデ 1] 7 ŀ 1 1E ナ 1 3 チ 2 8 × 110 1 1 7. 12 九 萩 150 7 3 1 3 7 P × 工 14 in] 111 1) 7 3/ " T 75 L 111 云 女 1 -F-77 X 1 TP -75 -17w 1) -15 1. ス 丰 1. 1 I 3 -E 750 7 7 3 7 1. F 1 b 111 7 3 = 3/ 1 =3 73 x -7-111 17 -丰 1) 7 1) 73 111 -); 9 -73 15 ナ 1 -15-2, 1. 12. + + ,2 1 1 . 3 云 7 X 1 3 12 73 E + 111 12 + 111 =3

院 ナ 萬 1 3 グ ス ろ ヲ キ ガ E ٦ ツ = 葉 ラ ス 御 フ ナ ウ ジ ウ 3 þ w 3 11 ソ 3 3/ ヲ ガ " T 集 本 ŀ ラ 12 ヲ 1 ス ヲ ナ 子 = V 7 3 テ 7 ナ 7 カ 1 ヲ 1 ラ 7 21 17 ŀ 3 IJ 3/ 3 大 サ 3 ラ シ t ガ ナ 2 V 3 7 木 旨 也 ~ ツ ツ ス シ J. フ X キ 子 ヲ ガ ガ ヲ 3 ŀ 7 隨 文 + IJ ユ 1] F ガ ヲ 工 オ ۱۷ 1 =/ ラ E ス 力 又 7 3/ 3 ケ =/ 7 3 = イ 术 ŀ 11 70 ۱۷ ~ 3 萬 ゲ 露 ~ ス ス 3/ シ 3 E ツ フ 10 3 3 7 ガ ۱ر 7 巣 ヲ 1 = 結 ~ ス = ス > 二 2 + 215 7 カ 3 3 别 ケ貿 3/ 又 為 33 ケ IJ ŀ ガ ヲ 3 ナ 子 = 3 1 P ラヲ 之內 サ ラ ヤ v オ ヲ V Æ V ŀ 3 Ħ ヲ 2 ギ " 霜 テ + 1% Po 15 X ホ 110 39 ŀ ) ス 1 ガ カ ~ 3 7 F ŋ 2 + 7 ウ t ナ せ ラ ŀ 3 p F 1 力 此 7 古 7 工 P 15 IJ 丰 3 3 ガ ラ 1 ガ 3 111 フ 111 等 是 物 カ カ イ -70 ヲ 3/ b 丰 3/ ヲ 3/ 3 子 ガ N. 11 ウ ウ 丰 יניי ン 1% 3 ス = 3 F 歟 該 秋 初 オ 1 ヲ 11/18 ヲ \_ 111 ガ ン 3 7 ŀ 7 ヲ 3 ラト ナ イ 7 111 ヲ ラ 1 1 ŀ ガ イ ガ p 丰 3 3 V 210 旬 ヌ IJ 一 シ ŀ 1,0 フ せ X ジ 1 11 ヲ ナ 215 ガ 3 叉 四人 7 1 丰 h Æ = 3 21 ~3 子 カ 1 20 7 111 考 ヲ æ 新 7 サ ヲ 3/ ガ ラ ケ P 7 3 2 P

> ン定 叉 ŋ カ 7 ツ 云 ス 歟 題 ナ ン = フ ユ テ()頭 秋 不 " ツ 3 ツ 3 知 工 ユ ٤ ~ h 為秋 ナ " 3/ フ シ  $\exists$ 精サツ 3 ケ E ユ 王 1 此 > シ 又 -IJ 木 衣 サ 歌 ŀ モ 此 冬) ナ テ 2 Æ ヲ ッ Ŧ. 丰 秋 フ 到 又 工 是 是 ŋ ユ 云露 v 3 秋 フ ~ 又 3/ ソ 쌾 E 相 イ E Æ 六帖 露 1 イ 7 詞 秋 義 霜 ダ E 古今萬 風 歌 カ = 歌 諮 云 遍 = 久 Ŧ 1 末 歟 =E イ 力 E 葉 歟 昭 3 ナ 1 3 E 共 チ 叉 カ Ł ヲ n 萬 IJ 汉 ッ 不 7

w カ 丰

サ

葉

工

ケ

1. カ ٤ ホ 1 ヲ -3 カ 3 汉 ウ チ iv ナ : 1 カ IJ 1 ヲ 3 ナ シ ワ V ヲ チ ---丰

此 ŀ ŀ ン V チ V T 3 ヲ 1 = ヌ 15 ŋ 歌 法 7 ホ  $\exists$ n 此 1) 集 メ = 師 : ナ ス ナ U ŀ 1 1 身 序 IJ 汉 -× ガ カ 3 = 3/ = テ V せ テ 7 詞 テ ١٠ ズ 2 11 ヲ 女 人 = 7 女 \_\_ v 嵯 3 V = = 3 )V シ 21 3/ 1) 3 峨 花 ٦ ラ オ ソ 野 カ イ > チ ス 17 フ カ ナ テ テ 久 ソレト ナ ホ 1 IV 馬 3 ヲ = 3 3 \_7 3 X ウ 7 ŋ X 1 ナ テ IJ チ 12 7 ラ 才 也 女 7 = 1 チ ヲ w 叉 シ テ Æ = w = = ン ヲ ス ŀ

第 45 御 時 1 后 宮 1 歌 合 1 ウ 7 在 原 棟益 梁,

仙 70 1 丰 111 1 里子 工 ラ 1 背 1 17 E 1 73 花 7 7 干 7: -1 テ 1 -7 7

127 1. ソ 力 秋 7. 7 1. -TI 里声 ナ 1 1) 3 1. > V × 7 1% 17 13 1) T E 丰 才 此 部於 1 1-テ 示 歌 合 7 -7 力 7 7 w = 1 子 證 1 ス [1] 7 中 ---人 1 -7 -代 1 70 111 -J. 1 3 集 1 1-花 2 13° 7 1. テ 111 ス ス 7 70 7 工 7 ~ 7 =/ 10 12 干 =/ ナノ =3 11 70 21 THE P ラ サ 1. 7 哥欠 又 290 13 == --23 x 1. E 70 12 7 E 力 丰 ナ ス 7 + 7 1] 12

1 ク +} 提買 1 不 知 1 + 1 E 毛 1. 7 70 牛 1 7 3 ---111 才 1 E =/ 1 ラ 汉 ズ

1

2

ハッツ

ムモ

4

7

ナ

1

73

×

7

111 毛 =3 毛 ナデ 7 X :1: 7 1) 7 1 -1 +}-+ 1. E 3 1 10 1 テ 7 1 11 -> =3 E 7 x 1 1% 1 7 1] ク 1 -Fh 7 E" ナ +}-花 12 1-1 力 1 1 フ 1 E 六 ナ 3 1 -7 2 7 1] 毛 27 12 -F-义 3 7 ナ 中 1 + 1 E E -

(11) x E =/ V A 次 7 20 Z 1 1 = Ŀ 2 Z K 3 E JI) 机 七 1 1 テ 111 ソ 3 又 3 文 V 7 1 7 2. 17 111 X カデ E 1 于 1 + 2 + 3 1 7 1 12 1 -E 云 7 ガ E ガ × 汉 7 力 -1) E 7 1 1% 7-10 1 v 1) 73 20 1 11 E 3 =3 72 1 1 H-1) ナ X D 1 生 7 E 木 10 1.

3

×

1)

是 77 牛 V 3 -33 V 3 7 -7 . . " 7 2. [1] 11 1 77 -+}-7 拉广 -T-100 TI 113 ソ 他 163 111 17 1 X 12 1 = 13 1 111, 111 シ 1/2 2 义 -73 人 1 Til 1. 17 -73 = 零 1 人 1-न्तर E-E-E 1 17 -+}-739 1 1. 1 1-水 = -15 -} 7. v -73 17 111 7 1 X -E 20 10 1) 又 义 2 70 -75 w E 11 12 70 1 汉 -33 70 1) +)-× 21 2. E 此 " 17 V 1 × 1. PILE-V 工 1. 7 23 73 1 11: 1 我 -33 -1 -33 -77 1-7 × 7 20 又 12 V 1 111 31 2. . , 圳刀 1-111 . 1 - 1 -7-" 10 1 1 L 15 3 1 1 .. 12 1 12 : [11] \*\* 3 TI .

前行用 瞪 干 此 11 1-77 FILE: 严 おは 哥 VII 7 ク -77 U(i 1-北 牛 1,1 -23-12 7: 草 -5-. 3 1 5 ---人丸 长 =3 -77 -77 -1}-15 1% + 1 辛 1 集 " デ 7 - ;-[ii] 12 H ÷ XII 长 1. -17-1. ·E 113 7 7 1. 木 衛 1) : ? 11 ++ 133 TI --3 -37 ソ 7 1 1--10 3 .. . ... 1 -17-77 3 -2 7 2 1. 20 X 1. TIE 7 -17 13 TE-1-1] 不 . 3 -+}-1 17 70 . 定 TIE H 1] ... 1. 21 .7 1,3 7 7 10 11 ..) 17 点 17 " 1. 3 -> 2 - 7 义 1.0 17 77 -1 7 33 7 Mi 1,-义 \_13\_ 1 TI 397 773 7 -1)-111 1. 1 Z 名 政 1. /cl 1 Z :E-沙 10 111 ... 21

仁 和 12 1 カフ 子 1. -7" 7 111 1 = 7.5 汁 2. 1 -5-=/ -7 =/ 15 12 -

顯昭古 五

11 ケ 1] Æ IJ 1 ケ チ ガ w ス 1 IJ 丰 モ ウ = ツ = 扩 イ 1 ヲ 秋 = 家 3 1 = 野 テ -----1.5 ス ツ テ 7 IJ 1) ス

テ

御

7 4

12

ツ

1)

セッ ウ

キ サ シ Æ ŀ F 7 七 テ 秋 ガ カデ 73 キ + 7 7 テ P V 或 ラ テ Æ 萬 ナ ٤ 3 葉 1 ~ w 义 IJ ガ ナ \_\_ 浦 丰 10 フ 17 ラ 1 垣 7 }. 3 ŀ \_ 119 w カ 3/ 清 或 小 ケ 7 輔 垣 ŋ 7 ٧, 之 7 ヲ ナ 3 野 セ イ E 世 1 フ 1 P 萬 ナ 3 カ 葉 3 w 丰 或 ~3 子 E 3/ ۱۰ V 草 V 籬 對 力

丰 IJ ス チテ 題 不 カ 知 IJ ソ ナ 7 ナ N カ ス ヲ 力 1 7 讀人不 シ ダ 知 1

ラ

フ ラ 力 E ス 111 ソ 神 7 ヲ t チ カ 社 ク カ 3/ × ナ 1 1 又 7 7 ル ツ ラ 汉 7 3 2 此 " 7 ス 歌 = 2 1 カ ٥, -VP + 1% ラ カ 一六人撰 リ 7 ١٠ 所 ケ 力 名 w 1 也 ニハ 7 ŀ 2 古 キ A 汉 歌 = 九 1 云 イ 歌 ガ 1 -丰 云 ラ 7 12 ス

> ケ 力

ゥ チ 1 紅 葉 ヲ 111 テ 3 × w

ŀ

カ

丰

テ

ラ

ŀ

3

X

1)

ウ " 70 U フ ٤ IV カ ケ 3 1 1) 1 力 丰 ---フ 7 ス E 7 丰 \_\_ ٥, 7

ス チ

7 F 丰 丰 テ 7 Ŀ サ ズ =>/ 1 カ iv ~ 堪 丰 1 = 云 也 U ナ 柿 1) 1 3

ガ

丰

オ ホ サ 池 カ 1% -丰 7 ウ I 汉 1)

ケ

w

ŀ E 1 1)

Æ ٤

ス

カ 1 ヲ

ウ

ケ

2

Æ

b

才

E

Ł

=>/

牛

ク

7

オ

ホ

+

イ

ケ

ソ

=1

3

1-才 云 六 115 -1)-1 1 池 1. ノト 4 U -17-1 1 训 ナ 1] 12 7 大 THE STATE OF

七 w =/ U ラ 7 3 + テ ラ 7 = 7 ヲ ク ラ > ナ 21 21 -70 ナ 7 ア ラ 3 3 Z w 25 " 3/ E 1 7 3 丰 " 于 7 ŀ 27

テ 云 -半 Hi TI 111 7 V 1% 7 5 + 1. 12/ 7 7 N's 7 1,0 丰 -ス 才 1. ۱۷ E 3/ Ŀ E ye 7. 1. 10 " 丰 1. K ク 111 云 ŀ 111 E 7 -=/ 70 3/ テ T ク 1.

\_ 7 ~ Æ 1) 1] ケ 12 1 丰 3 X 12

4

1.

3

P

ツ

カ

Ł

+}

3/

ック

"

カ

7

~V

ツ

ラ

デ

t

~

形 III 雄

1) 才 7 3 12 t 70 ----7 1 ナ 3 7 1 テ 73 丰 E 3 チ チ 1) 又 ~ 3/ テ 12 t. 1 E 71

-7-+ \_ 3 - 3 1." 7 7) 力 4)--F 35 : E 12 × 紅 + 2 17 7 111 3 葉 E 110 3 in 111 15 17 机 古 チ 7 W. 1 Ŀ 歌 K 1 丰 3 云 1. 25 Ł -)j 石 カ 7: -73 1 オ ヲ 1) 1. ケ 10 ク 73 ツ F 12 K + 15 ナ 111 ١٠ = 7 1. テ 才 1) E 7: 1-ナコ イ 子。 丰 + P -72 1 ウ 1-ケ 7 力 云 =/ 7 3/ 13 + 11 1% 1% 7 = 3/ w ウ Ti. 7 1/ TI +1 1. サ ス ツ ナ チ -E 70 才

1]

+ ケ 條 -15 w F V 后 次 丰 12 東 御 -)3 17 屏 12 =7 4,070 111 73 汉 -1-35 ル 7 ス 題 1% 1. ナジ = 5 U 21 1. 3 ---新 2 -美 ツ 12 シ

チ 111 1 17 p 7 フ w 0 73 12 1. 3 E + 71 ス 17 7 X 女 10 光 71 1/3 5 7 何持 V ナ 캬

ヤハぼイノ川 III 此 73 宫 5 7 力 が削いデ 牙川 見 大 山台 7 100 汉 研究 **ノ**ト Wil. ツ世性シ 710 ナノ 111 ti 111 -E -}j 12 . 3 此间原司及 ill 111 [政 號 御 ां। 12 1. 7 E 崎 ン大龍ノ河ケ }. 7 111 7. 干 HIX THE įiij タ利田チナル Ŀ 11: 7 -Z: -77 ツ國川の云ニ 111 1-東 5 7F 2 7 タ龍トヤ々此 11 歌 111 ノ田號シ私河カ山スキニナ 7 1) 原 清 ナ 1. 7 Z 枕 2, 1. 71 友 本 12 73 ハノルハ ハノ邊・ルハーは、龍田河の大力が、 U Zi 7 min 5 12 mill HI 皿 THE 1. 7 歌 -7 代 3/ -10 (1) 7 1 -3 v 二獣派ナ - 2 Ti 11: マシラナト 15 2 ナ 1) 3 1 1. コエ 云シャ 7 2 7 御 1/1 1) 北 =/ 1 12 T. ルカ 7 集』 集 1/2 4 7 1 1. 3/ + 610 7: 11 01 111 抑 [1] 集 1% トナ テ -3 v -3 73 1 ノ間 TE 明 111 1 x 7 ニテタリ CH marks Topological ゾ 3 タデ Zi 歌ノ 111 ill 今 1 17 7K 1-1 1 25 3 五行門 リ邊タ ク 1: 11.15 中月 1% 1 IllA 1-1 2 1 36 崎口打也 悲 饱 5,3 7 111 \_} 川之任山力 "一事 V 学 15 1% 10 X トキセ代ハノ路ご 1) 問代 1] ., 11/1/2 ミシテ之サニニ道 12 ZS

川而ナムエ 1) テ h ナ 次 3 u 何ピロタ ılı 云 1. 1. ガ 1) > t Ш 111 1) 前 所 テ 临 = 7 3 ム森ハ 7 ア大清 ナ ]1] 力 ヲ 2 П り和輔トノ朝 3/ E" 歌 3 讀 1 \_ V 7 ナ テ > ŀ 次 73 7 毛 シハ國臣山古ニ古 其 7 ケ 見 アン ラ E 崎 ニニン考 不 ミバ物 テ U 力 1) 八 山台 3 V ~ 3 定 丁上山二 幡 7 デ 2 111 ス 事 之 大 Ш IJ ヲ ~" 也 =/ 有リ川タ 和 就 多 ケ 7 カ 1 HI 鳅然下 1) 國 1) ラ 1 V ハ 此 不條 大 n 机 11 \_\_ ズ iffi 可極 = 又 和 1 A カ 山 im 响 第 10 7 1% \_\_ 12 -70 信數也 ナ :4 Tri Fill 1) 7 = 7 八 E 崎 2 淀 + 1% 义力 伸 カ 力 內 111 14 植 1) 111 237 E 山 プジ 100 崎士 1 7 テ 7 ナ 1 K = 5 大 ili 遠 室 龍 111 タ 力 E カ Ш Ш 利1 临行 阁 4 " 3 H

丰 タ 1 ツ + 汉 題 17 73 不 ナ 知 Æ 111 チ = 汉 v テ ナ カ w × IJ 7 讀 ス 人 ラ 不 知 ۱ر =

3/

=

7

1)

又

Ш

崎

方

-

Æ

有

歟

歌

何

聊也

共 #11 仲 1,0 云 젪 > 由 同 朝 御 見 此 臣 歌 ス 朝 歌 之 1) 州 古 y 首 貫 清 致 今 w 中 人 輔 長 Ħ 存 卿 ナ 朝 餘 首春 臣 ラ 云 云 是 云 =1 1 同 平 歌 1 御 朝 武 里里 ナ カ 之由 ウ 武 天 ラ 10 皂 12 天 1 1 歟 自 御 御 3 古 歌 歌 3/ 力 御 今 111 7 1. 1. 書 ナ ナ 在 部 ハ 111 平 ラ 2 蓝 位 1% 城 7 果 天 11 フ \_\_ 云 自 73 秋 毛 ス

> 往 無 以 新 大 者 12 和 若 同 省 古 捏 時 一萬葉 前 物 H 九 在 名 為 田 序 語 如 平 何 清 平 拾遺 此 九 武 III 紅葉 义 城 輔 葉歌 之條 八貫之 御 注 集等 有 朝 天皇撰萬葉者 詠 著 詠 臣 下 岩 之歌 撰 如何 再 者 存 藤 者 爲 安部 能 二古今假名序之心 原 何 新 П 18 别 稱 撰 仲 宮 帝 奉レ 和武 九 1 聖 入二 iik 御 者 11 武 設雖 之條又今得 代人 天皇也 之 新 弘仁 書 御 九 中 冰 平 以後之人 平假 云 敗 起 何 武 哉 又 11 12 御 然 敎 被 叉 意 此 末 事

歌

歌 7 ナ 1 ナ ケ 知 頭置裏書 長 1 1 題 ラ コフ 卿 力 w ヌ カ 不 iv 1 3 ハ ナ 清 X 知 11 3 不 ラ 12 讀 1) 111 细 サ 云 輔 ラ 力 ス 占 花 俊 7 1 13 1 3/ 一个第 惠 人 汉 不 3 ソ 7 御 ラ 知 卡 サ ナ 力 21 1. 哥 1 丰 1) 11 工 云 春 -グ 1 汉 " ケ = 春 " ナ ナ w シ 御 3 ユ 歌 歌 ナ ウ 丰 ス 17 L カ > ラ F 同 12 ŀ र्मा カ -0 ラ V ナ to フ 3 第 1 ナ ۱۱ = 1 ラ 3 3 2 1% 毛 ス 3 又 四 1 7 3 同 カ 云 P -此 秋 7-第 フ ナ チ 2 : = 11 歌 歌 カ 5 2 Ŧi. 1 ス 私 ス ·E 1. 云 此 秋 題 3 3 1 云 2w V 致 御 哥於 テ 歌 カ U

知 不 帝 泥 神 哥先 3/ 1 テ 1 1 朝 秋 丰 3 1 F 云 ヲ 101 H 111 1 TE. Ŧ 7 1 3 -17 2 18 1 御 御 ž E --7 7 3 × 7 1. E 7 E 計 + H 書 公 12 115 7 7: 71 E > 1 æ 11 之然 ラ内 1 3/ Mi I'd ナ サ --兩 何 > ٦. イ 又 7 得 秋 7 担 Z 花 秋 æ 3 丰 肥 帝 > 1 1 7 若秋 + --不 坑 ウ 4 答 111 1 1 力 - >= 73 1756 云 淨 1 チ 7 X 宁 15 :) 1 同 カ 平 111 F カニ帝 浙代 15 第 第 注 省 トステ 7 1 ギ ソ ナコ 713 --武 1 - 3 8-4 力 ivik ラ 111 7 -70 -1}-华 イ ス 1 ? F. E 7 省 汉 惜 云 1 1 1) 七 V 7 ク たい 2 ス 30 \_1\_ 12 × 1 Y. ナ ラ 标 道 .7 3 37 -V 7 Z + 1 43 良 \_ 平 雜 集 爱 in 云 1) チ Æ 18 18 5-1 1-E. 17 1. 7 1 1 H 奈 H ナ 集 \* 1 7 知 nr. 依 [ii] 7 亚 題 + 11 ナ 文 ク ナ = ? 1] 良 111, 1 7 樣 73 12 之别 聖 是 A ・テ 存 不 7 ヺ 1. 2 1 御 秋 + 1. 1 进 義 +}-निय 製 Z 2 1 119 -7 III 知 ナ せ 御 A 7 11- $\Rightarrow$ 1:1 1 カ 3/ 1 讀 1 干 製 ナ . 3 御 ナ 1. 77 2 フ 12 11 111 不 人 战 哥欠 1 -1)-ラ 1 HF 7 112 15 2 ヺ 1. 0 得 -73 [11] 富 + 111 + 11 3 E 1 111 1.

> ヲ テ 1 3 P × 云 12 F = U ス 1 ~ w F 丰 紅 果 7

丰

1

+

- 70

E

3

チー

7

又

-1}-

1

1%

7

V

1

ス

20

2

サ

义 411 1 フ 時 -73 = ---= ---又 物 學 似 物 ナ 1. 鞍 -+}-0 L タ 1. 7 チ 汉 12 1% 10 1 制 5 テ 云 献 ス 12 卿 21 文 旅 111 P 7 -7 4 => 7 7? Z 学 " गीत チ +}-" 义 3 工 7 Æ = 3 ラ -17: ク 12 說 文 12 2 12 7 7 12 h 1.7 -11 七 P 111 X 2. 1 牛 紅 1% 才 111 供 洗 7 政 果 チ 1 -70 ク 1. 1. 人 1% > 1 1 IIII 云 大 云 20 1 fr. 1: 文 . . T's 1% 7 fa, Zi D \_7 1 山山 15 T. 10 2 12 1 1) V 7 樣 义 7 7 丰 1 1. 715 1% 1 + 10 Till 1 marks Approveding 又 7 Z hili 2 1 1 朝 7 学 1. Mill + 1% 11 术 111 11 1 7 V 20 1 7 L ナ 7 合 1 Is 2 17% 何 2 t 1) 12 Is HILL! 旅 ,1 12 mil 1 1 477

1711 12 頭書 ---7 Vin -W. 1: 1 人 -73 F. 1 私 此 干 - 12 1. IS Z - 2 12 3 111 13 + 1--1-.5--F-人 ZE: 1) +" 1 3 12 12 跃 3 111 =/ 不 1. ,,, ナ 你许 七古 11 2 11: 119 -1. 世 411 E 位 定 X 73 本 11 佛 2. 依 歌 -}-" Mill 11 ---1-領 ١٠ 11/17 Z IE: 1 哥太 7 Z 2 1-77 -17 -1. 1-- 10 + 順 1

顧昭古今集註卷五

神 U 敗 テ テ 大 ス カ 又 汉 \_ 7 血 萬 麻 心 1] 作 古 如 4 ++ チ 1 3 7 " E --葉 耐 1 7 3 ス 冷 1 7 X テ 語 デ ラ 1 カ 何 集 祭 叉 萬 7 ス カ 7] -17 3 力 w = 抬 ユ 1. 力 此 或 是 ワ ケ 1 フ 77 n 師 フ w 遺 3 葉 N'A 良 集第 IJ 書 7 州 力 書 ユ X E æ ۱ر 云 = 和 种 院 本 或 7 -ヌ 力 3/ 7 ヲ フ IJ 7 1 杰 2 又 ス F + デ + ヌ 八 3 麻以 心 是木 禮 御 圖 デ 云 ŀ ッ 1] ŀ オ ヲ + シ 2 3 七 織叉 大 云 友 幣 テ 111 ヌ ケ 力 3 ホ 1 F 為 讀 綿 品品 サ ジ フ p 云 7 3/ 1 又 F 7 サ K > 順 一 7 册 + 1 X ケ 坳 1 ラ 7 + 机 同 鄉 1 25 1 和 、案之 六 又 テ ク 和 生华勿 或 12 ヲ モ 紙 ヲ 7 11/1 >1 昭 名 \* 數次 幣 同 帖 幣 書 ツ 7 オ 木 汉 1 3 Æ 7 云 歌 後二 = 三饗 + 佛 第 +" カ 示 1 3 1 7 一点几 ス 1-= ヌ ~ ハ ナ ヲ + 丰 + 云 力 1-~ 2 カ = ~ 木 或 其 テ 幣 ケ イ 九 カ 1 丰 ナ ナ カ 3 11 汉 21 -7 之 テ ス サ テ 帛 IJ ナ ナ 木 ラ 1) チ = E 2 種 內 ツ 77 或 Y w 才 致 ナコ ケ = 1 7 1 ケ 手 テ 7 書 書 長 ナ ラ 無 云 ヲ ホ ラ サ ケ 12 7 カ = 殖 间 テ 卿 ス 1. フ テ 部 3 牛 ス --7 11 7 7 w カ 丰 ナ ル w +" 11 或 歌

汉 汉 w 1) 1 也 3 No ナ \_ --1 オ 7 グ E 7 ス 返 35 カ 叉 " 1) ツ ス 1-四 ナ 丰 2 ス 2 六 12 Æ 12 ケ 7 1 w 汉 徐 n カ 21 ラ 3 1 = オ v ス 云 業 7 ナ ラ ナ 210 + 1 テ 1 擢 ŀ 7 1 18 E ^ E 神 ツ 丰 ŀ 7 平 1) E 3 才 ス 3 4 ソ 云 = 秋 テ 7 サ 7 テ w V 3/ = 7. 7 12 又 -献 1) ク 1] 1% ナ 7 テ ---7 才 3 1 ガ テ Z = w 2 業 陰 11 L 無 ズ +) 又 ラ テ E ガ F 7 ヌ ホ t w 設 易 テ フ 敎 サ 1 " タ Z 7 ヌ ヲ 平 1 --Z 7 相 造 1 7 间间 1] +}-朝 ----長 カ E \_ E 1 7 D = 215 違 ナ テ 1 ケ A 卿 3 7 ナ 力 10 1. 1  $\Rightarrow$ 臣 色 歟 Ł = 1 3 1) 7 丰 = Z 七 フ ナ 1 w 7 ヲ 云 7 汉 叉 1) ケ 4 12 p ラ ヲ 物 1 カ 才 K カ 3 = 工 --所 各 ケ 1 A 12 ウ 子 IV オ ホ シ 12 V ヲ = = = 帖 絹 麻 人 串 汉 デ 又 ナ ナ F ソ ン 又 \_\_ 15 と 木 D + 丰 ŀ 111 ヌ 云 ク V ŀ 丰 = 清 久 ス 又 + 1) = E サ テ サ F V E III サ 7 ヌ t F ŀ 3 輔 汉 1 " 音 讀 ヲ イ 7 ヲ サ Æ =/ V 1 X 力 ヌ 10 せ Z 7 用 紙 ナ -1)-也 汉 E 4 + フ 3 7 7 70 和 7 ツ 才 ズ V 仍 テ 返 ラ 7) ク 7 又 ス デ 旅 7 12 示 カ E -IV ナ 歌 テ 1) 日 12 汉 又 客 ツ 11 1 ナ デ ヌ 4

デ

テ

アキ

ヅ

ス

第

E

讀

ガ

チ

サノリカカ

文 ク .7 11 W 1% ラ フ 73 L ナ 12 ラ Fe E 3/ 111 3 2 -F 17 1 公頭 ナ 力性 カコ iv 1 % 代站 力 500 当为以 7 .d be-ヹ゙ゔ 30 世上 1 111 2 U 1 Ш ---

1 111 IH--3 71 -31 w 云 73 12' TOT ナ テ 111 御 ラ w 1) E -7 チ 訊 " 叉 認為 V: ラ ナ ナ 1 メ 5 10 2 1 Ti F11 1% 1 111 18 1] w ナ ->= 1 カ E 21 條 公 451 71 此 行 1] 110 3 7 7 力 7 2 1 ファ 任 :15 FE 12 天 1. 1% 汉 幸 12 35 カ 工 2 ス 不 卿 拾 紀 ri. 佳 如 7. ク 汉 ラ 7 カ 12 73 カ 遣 集 似 常 古 此 タ集如 1) 人 " 1-ツ 御 1 1 0 等 今 演 1 此 offer. ツ 儿 汉 ケ ラ 丰 E ---21 集注 书 7 御 久 ナガ 111 3/ IV 丰 -}] -E ゾ 1 -77 7 共 ナガ 1. ス -F 丰 7 11 21 九 12 7 云 御 133 F 7 21 ツ ----7 チ 丸 新 ン 紅 共 7 集如 1 77 ス 7 次 7 .7 7 21 集云 115 此 7 25 次 1 集 ナ 葉 ナリ -73 " 73 -73 ス HI 70 慈 113 次 35 = 力 7 1 シ 工 11 1 カ 111-1) 新 天 1) 71 1 ナ テ 1 w ini -72 E 集 ケ 13 樂 紅 70 原用 义 ١٠ .17 -1 1:1 1 2 1 紅 12 1 7 大 葉 X 17 -F-六 FE E 7 葉 又 1% 5 111 1 ヺ 17 3 -73 E 11: 1 11 拾 + 马行 7 X 御 - 5-3/ E H 加 1 1 1 1] 5 111 77 D 3/ 70 1 家 儿 Ш ナ 集 K 12 丰 ケ + チ Z T E

> 凡 此 in] 於 備 凡 11 儿 -77 HE 等 11: 11: 35 - 1-三宝等 哥欠 12 又 之 Ti [in] 当 有 73 H 肾 說 T 名 : E 1 .7 11 11 10] 相 已相 1 8 ラ 2 不 义 不 木 JIII A 7: 市 [ini] įÜ, 勿 注 達 H 111 > 之說 大 1 义 古 Tellis 11/6 IlI 1156 行 大 今 F11 之哉 1 机 等 约 省 秋 11 Ti [1]] 相 111 洲 1111 -風 抓 為 们 H 拾 1 LI 以 - / 前可 香 無 州 111 + 所 北 作 集 7 临台 fii 之就 浙大 i E 11 受一 111 111 111 义 前山 -> 田 利1 於 1 1.1-哥允 111-HL EN' 州 111 义 二字 公 哥欠 [1] 11 1: 流 [ii] 11: 1E 13 fic 1914 E 11i 圳川 Ili 1 11 之 Ki 部代 1 1

六 又 -V 又 E 3 H テ 1 ナ 又 -10 V 1% 7 E 12 ŀ フ チ 衣 イ ナ 25 1 工

陈 女頭 衣 兴 云 衣門 111 长 2 テ服但 1. オ 1. 著 顶 ·E 示 ス酸 門之 水 1 丰 ルを -11 =3 -10 身点ハ 1 1 X ナル. 73 3/ 1) -> 1. 7)3 ス度衣 70 -E-雅 = 1. 义 1 E -j-1 T 3/ 1) 145 小 1.7 7 1) 1 > 1 义 1/2 7 依 此 7 -F-= 3 歌 = · 1 7F 1. 77 . 3 5 1 -E 旅 3 ナ 17 光 L V ili, 12 1 4

十 T 1% 惟 æ w 貞 7 1 丰 1 E 1 7 1% 力 1 家 1) 12 女 京 1 訊 1 7 ク -歌 7 " 丰 7 1 1 3 = 7 此、 72 7 才 :1: E مي م 1

0

110

チ

1) 1 ナ 111 7 ナ 1] 3 1)

1) 1 又 オ 丰 ナ \_ 六 H 力 -1 オ 苅 口 1) 3 六 借 有 力 IV 或 七 虚ヲ 又云 子 ili 1.5 + 假 1) ツ 守 2 家 1 7 無 7 3 1. 迪 1) 义 名 丰 7 置 7 苅 汉 集 王 1) 73 7 カコ w ! 然 7 穗 義 丰 12 L 借 抄 カ ヌ 等 カ 廬 P 弦 廬 ウ -= 毛 5 1 委 1 汉 寒 云 カブ 注 カ 7 7 也 4 1% 1) 萬 1] 秋 3 " = 穗 集 示 六 ユ 1 7 カ

題 不 知 詞

7

1

テ

カ

1)

ホ

h

Z

州

H 111 人 =/ ラ ズ

ラ 力 V -7 12 丰 ス = 21 テ オ 又 フ h w 4 カ " チ 1 7: = 3 テ 又 1 3 7 イ -7 サ

俗 子 ٢ ナ 後漢献 3 ヂ ٢ 1) 铝 ツ 順 h - 科 ヂ 和 境僚播 省 稆 名 1 **凯種異** 10 云 如尚而已 カ 1 亭書 2 別以下第二 稳 4 K 1] 73 カ ラ頭 ケ 1) 1) 汉 E 7 3 武案ツ 1] T 通書チ 叉 力 作云バ 7 21 穏力 ^ 灼族禾口 日日自为 3 P 示嘉生か野穀也と ヅ w 生族或下 1) 1 日生作ど

調 V 云 1) ケ 丰 12 ス Ш 3 僧 X 12 IF. 漏 次 ケ カブ IJ = 7 性 カ

17 Æ 3 P チ 3 2 人 7 ソ テ ス X = = 牛 3 V テ Æ テ イ ナ 2 7 丰 1 カ 丰

> 511 普 ラ 刀 =/ イ P 1. IV 1) 梅 ウ 時加 1 15 12 -通 3 1 也 血 薷 カブ イ V 袖 1. 1 竹 加力 1 1 1) 切木耳(頭書) 件 芷 何 云 カ 3 1. rin | 和 1 丰 = 1 名 清 牛 カ テ 1) 73 也简 萬 革說 ラ サ 丰 干 私 輔 1 草文 朝 薬 テ V ス T 1 云 生地 路 臣 順 サ 17 11 " I 茸克 染 和 々也 ク E 1 15 7 云 叉黨 ラ 南 名 松 2 カ 1 1 1 厖 7 ン 丰 7 干 3 ナジ 3 K 茸集 菌 テ ケ 20 制韻 1) E X X  $\exists$ **身汝** 7 チ ŀ 1. 1] 1) F E 1 云 テ サ 南 r 2 " カ E X ヺ 事 12 丰 F. 子 也 ン テ 7 ラ 1 2 = 7 17 1 1 3 = チ テ ケ 3 7 ケ ン サ 1) 1 ナガ X 12 \_7 7 1 叉 丰 1) 1] E" 3 ~

ナ カ ッ 牛 1 ツ コ E 1) 1 ٤ 大 井 = テ 3 X 工 丰 12

ツ

ラ

=

ヤ ユ To フ 干 " ク ٥, 7 3 12 7 ラ 7 ラ 2 1 t 7 = ナ 7 =/ カ 1 = R 1 ウ チ

7) 2, 7 111 工 也 ナ 此 フ " I ナ 部於 5 ッ 10 應 7 ク 4 3 3/ 汉 7 1) 日 in ナ 力 ガ 又 1. ラ ナ ク 12 1 月 幕 1) 7 -7 ヲ to 也 1 3 P 月 丰 ガ 7 心 ウ ラ 1 ゴ 秘 也 チ 1 11: P E 又 1] = 工 21 7 萬 7 = フ 2 集 大 + 丰 10 7 井 テ 7 1) チ 西 E w 工 12 此 1 力 7 Ш 集 ケ ッ ク 1 冬 ク v E ナ E 1/1 3 1 ナ 丰 1 1 = 3

昭 古 今 集 註 卷 Ti

題

7 " 7 7 才 t; .7 73 ナ => F 毛 13 X 1)

テ 秋 -J-3 -> .7 ナ 35 X 1) " " --7 E E 1) 1 + > E > E -3 111 x -F-12 1 7 -7 -17-" X ----5

名 旅 神脈 此 w 云 テ ス 7 ズ F ケ 200 祭 ナ 1 1 1 77 1 汉 7 -若 F. ナ 7 7 ハ 715 + 1 カ 2. 2 37 毛 守 1) 物 心室 テ 省 -17 20 カ 114 1. 111 3 汉 今案 ++ ケ 食 ラ ス 1 テ 7 7 = 酒 1) 7 1 20 12 ~ inhi 3 秋 1% 7 7 in. 泛 11: \_ 1 心 1 × 1 27 D 24 之時 能 李子" 諺 ナ 12 E 77 mi カ 1) 1 少 H 又 人 70 テ 7 - " 丰 2 -1 文 21 云 則 か テ 15 旭 THE 1) 丰 テ +}-1 =3 1 装 115 加 + 113 文 次 1 12 加 3 ケ = 外 云 束 +}-弘 1 1) 1) 1 x 18 注 K 织 11: 扣 7 1. 11 TID 3 73 12 70 ヲ 7 テ 111 ナ 11 人 2 YII 1 -)j 12 樣 ク サッム 道 1 7 1 F 17 7 カ + 1) 15 المارة H-サナ ケ 丽 ル V 111 E 道 --ラ 1. Title 所 110 訊 11 1 加 又 3 王 × 旅 サ 1% 111 7 3 mili 111 =3 -3 物 罪 17 ナ 1i 流 111 7 人 7 フ X 3 叉 1] 7 -カコ 消 15 7 Po 云 11 定 初 献 道 ラ 35 Mill I X + 加 X X 1 能 -+-12 ジ ラ 神 和 20 MI ス 10

通

云

今

E HI

能 道

15 THIN

F

道

利

111

FIGHT.

Til 丽

14

-1-

良

E

祖 Till

詩

IX

羝

以

班

なる

111

風

仍

訓

序

云

12

-

沃 香 1 沂 机 illi 道 H 法 败 共 企 13 11:  $i_j^1$ I. 11 行 TIVE. 前 版 氏 之言送者從 之子 HIL 败 Jilly illi 17152 ili 似了 征 途 15 2/E 1 11/ 後 H 乏稱 11 加 交 thi 1: 之以 11 [11] 台色 13 13, it: 114 111 11 旭 災 伏 311 nist] 44: Dili 11 18 11:

成 义 此 行 放 TI 分 11. 副 1 之際 以 注 ifi. 之人一也 三行: 部是 1911 經以 不 七 1 物 Z Z 通 11 遊子 我 留言宮 1] + -النار II: 加 1) 11 此 -1-他 游 テ 好 1 -f-191 阿字 1 3 H 山 旅 分 1,1 三隻 常 枢 11 道 於 行 共 13 JU -20 集注文選祖 之遊 其身 加 旅 7 ----17 庙 20 遊 人 111 カコ =-丹成 之 テ " 岩 1 1 1. 23 11 以公司 显 1 -如 15 心旅之人 死 夫子 = 3 -75 17. 5 道祖 我 守 -5 之所 介 去云 11 111 -77 3 前人 亦 -加一 旅 2, 1. 介 -> 也後途之 行之者 1-11; 旅 之他 -5-Z. 欲 酹 加色 ii 後 -77 之近 ir 处 i Pi -11 儿 旅 17. 1/2 1) 道

## 冬歌

## 題不知

讀人不知

7 ダ 汉 ツ テ ス Æ P 又 ナ 丰 7 ク ス = = 緯\* テ 3/ 3/ E テ 丰 又 サ 7 牛 ス 1) y × カ 1) ス ク ヲ カ 布 f 111 X ナ E ラ ツ カ 才 牛 ヲ ナ 3/ 3 2 ク 萬 葉 1 E 11 歌 7 チ 义

ユ \_-11 フ 緒 7 サ = 丰 V 7 5 フ ス 2 テ 12 = 3/ ラ = T n Æ シ 汉 3/ テ Hi Z サ 力 7 7 2, ス 12 丰 3/ ラ 3 = ウ 3 2 チ ス シ テ テ 7 ヌ Þ フ 4 丰 カ 7 ナ 丰 ij シ 1 7 蒞 7

セフ

ヲ

1

7

+

12

ナ

1)

シ

モ

+

フ

ラ

3

ソ

111

3

3/

8

7

7

子

力

3

于

此 或 此 12 本 " - 1" > 义 歌 ) 苗 = 牛 力 新 山 歟 1) 葉 院 B 又 テ カ 御 Z 萬 汉 本 7 ナ 1 = 葉 3 = Ш 歌 ŀ Ł ١٠ 3 1 ÷ 丰 久 3/ Z テ カ ユ 7 力 -ケ 丰 111 丰 ユ 7 17 ン フ ユ 17 > 似 Ш サ フ カ 事 伙 丰 12 7 省 歟 ラ > 7 汉 3 衣 ス Ш 1) 普 テ カ カ 1 É 此 +)-牛 浦 7 歌 1 雲 本 2, Ш Ш 相 3 \_\_ 侧 17. 7 工 E 葛 如 歟 牛 カ 7

> = 1 好 フ 也 V リ w カ 3/ + 平平 ラ " F t 僻 + ユ " デ 丰 7 也 10 アリ 夏宗 ク ラ ~" = ナ 貞 カ 説悪 ラ 2 ワ ス バ祿 トラ本が 力 ザ共院青 三本輔 ス = シタ本 カル 丰 キフ カ ヲ アキ 3/ ルト ナ

葉 7 12 心 モ カ ズ ツ 夏 工 也 = 3 フ 丰 丰 野 チ 1 V テ 秋 ラ チ = 1-フ 穗 繼 力 7 7 ラ 7 云 " 7 111 カ テ カ ナ シ ン E t 3 111 萬 2 1 ケ 111 1 3 葉 1 7 = 1 ク 又 2 シ 歌 ~ ヲ 麻 総 ラ 7 サ 云 シ 花 シ 1-テ ナミ 7 有 押 1 王 フ  $\Rightarrow$ 外 シ 111 1 V 7 ٤ サ オ チ ŀ 7 丰 7 ク IJ 汉 1 Z ツ 也 1 3 ツ 7 IJ ユ ナ + 繼 1 ケ 工 3/ ツ ナ 1) 7 E = テ 10 手 3 1 力 3/ 丰 毛 前 ス テ ス 觸 1 E 丰 17 1 7 1 t 17 ツ 云 丰 萬 毛 ヲ

次 方 7 ٧ ١ セ 力 づ + P 1 ツ 中 外 ゾ 12 ス か 七 TI 文 R 殊 F ス 丰 ŀ 又 イ 丰" ラ = 也 12 3 汉 瀬 12 カ X 3 ズ \* 1. ŀ 12 1 シ 1) ツ 云 毛 ント テ テ -7 也 キ 且 只 义 3/ ヲ 11 7 瀧 消 ス " 3 モ ヌ 牛 w 7 ツ ヲ ガ 又 6 せ F ウ ラ ス 110 r = ヲ 15 3 =7 ~ 丰 21 77 1 辛 ŀ 讀 3 ヲ 心 1 ツ ツ 瀧 云 フ ナ 1. 形 V +) 10 扣 1 毛 F カ 云 1 汉 V ---ラ 云 1] ガ フ 丰 ケ ズ 也 凡 コッ " ツ 又

頂

沼

戀 汉 ナ 丰 部 ス ナ 77 小 V 2 町 歌 15 1 70 云 7 イ 7 7 1 2 r カ ٥, X ナ 1% 1% + -V 12 ナ E 70 11 ナ + 汉 7 " V 7 0 テ 是 1% F 1% 7

X w 7 ナ カブ 当 1.0 7-巣 1 -35 -3 X 70 11 1) -70 3 -3 -11 1 -F-FE 1 X 1 1% +" 1% 半 .7 +: 7. -F-15 -1 水 1 1 77 7 71 17 + +" 牛 -J-27 -1--71 + -15 ---12 -10

1 3 73 7 -11 +}---12 -T-ラ 111 チ 1 + ナコ IV 才 ク -10 V 1 工 丰 35 1 111 "

ラ -7 × 工 2 3 70 + 15 ズ 1. " 7 1% 121 3 1 1 X 义 111 扣 1) A ST +}-11) 111 工 東 1. + 11: -----1 15 消 11: 7 消 7 芸 1 丰 " 1 -7 1. 3 水 2. 1 1 111 111 11 7 堂 竹 チ 果 红 ----1 哥於 源 7 スに K 111 " 7 工 ·E 丰 25 7 111 12 7 1 -73 汉 又 フ 73

丰 フ w フ ラ + 又 F E 21 3 -j-3 3 7 p 7 E チ カ 15 V E 1 2 E 111 二

如 サ = ナ 1 > 此 ラ フ 讀 12 也 12 111 ++ 7 3 70 F 12 丰 -1)-7 -3 -1 F. X ケ 1 1) IV E y 35 2 ス E -77 ナコ 北朝 3/ -7 里产 7 鳥 屯明 金 111 1: 11 松 1] -73 香 + 訊 UX =/ ) 3 12 1) ١٠ ラ 7 -+}-7 1 --12

> 11: 12 2 テ TI: 敗 F 奈 4)-里产 j. 艮 137 水 -17-Ili 1 111 紀 -F-Z 110 7 7 カ 70 11 . 1. -1-4 1) 1 10 111 デ 1. - -1 1)-1--71 \_3 7 -7 + 12 . , - 1 フ -3-11 12 -1 12 17 -1}-1) IH: -17-1% 1-11 1 此 \_2\_ ナデ 11 2.4 - 10 -1-1 1. 11: 7 3 1 3 :. ·E 73 1) 17 . ) -1] --17 -73 1-1) 7 -/-, 72 3 1: -,0 19 人 -5-7

無 初 11 -F-11 -73 1113 215 Hil: N. ケ 1. 御 得 ILI L III. 1. 1 近 干 2 :) 15 1 是皆 -1) L ない . 3 1 1 R 41:1-12 . 3 KIS 被 X 123 ... I: 1 1) 1: -7 歌 116 111 不 91; 合 3 111 511 1 12 1. 部代 --+}-Z 21 -5-位 1. idi 先 -7 2,-12 11 L 1

1

MI 風

737  $\exists$ fill 7-怎 -> 1 7 ス JÊ 17 テ 342 71 -F-11 ->" 1 1 -73 供能 朴 ク 所 12 111 桃门 2 -7 111 3 1. -}-12 1) - 2" いた -E 7 1 7. 刘市 111 7 · 像 Æ ル 11 13 20 4191 1 7 -3 7 111 1 17 1-11 1 [ ] 12 17 1 Is -7 -1ľ - , -1 1 7 E 111 1 111 1 归 1 1 TU 1 1% - 1 小家 Ji. 部於 1 1 --iE 20 1 - 7 能 之第 松 1. " K 2 -10 松 13 17 11-. .

4

×

テ

讀人不知

ナ ン ŀ Æ 111 ス ئا サ カ 汉 ノア マキ 12

雪

= 1 歌 7 w 3 ク カ 丰 1 モ ŀ ノ人 九 ガ

メノコト +" 歌 12 111 ユ 丰 キミヲ ŀ 空ノキ アヒミテ リテ 天霧リ ア雪 フ 7 w ナ IJ 1) 1% 萬 n 

ノケヌへ

オ

モ

7

+"

ŋ

1

n

同

也

ユ

丰

Æ ホ

7 工

ラ

ヌ

カ ~

2.

ナ

-1}-

カ

ス 110

カ

IJ 77 ) = ユ ン ホ 丰 か ス ノウ ヘテ チ カ ナ フ と 7 1) 7 丰 フュ = リアフアサカスミートモョ 111 3 ハルサリク 」是歌等ノ詞皆同心也又「 ム」又云「打 ノニ レハシ ウ 落 ク 3/ 力 E ユ ス 丰 ス ナク カ = 7 天雲霧 メ 7 IJ E ノリカ 丰 ツ

年 十月 + 五 日注 重 量賜差聲 進之

昭

古

今

集

註

卷

六

本云

元

+

7

Æ

12

u

ナ

y

建久二 年 三月七 日 奉授

禪定 大 手. 亚

> 顯 昭

安四 安五年二 练 月 月六 H 日 事业 一校了

弘、

侍從雅力 有

四十

### 屋 昭 rl; 集 11: 卷第

1-

7

1

17

-17-

- 7

. 5-

1.

X

1.

- n

>

- 10

- 11-

-7

1.

3

- 4-

· 15

#### 智 景

### 間 不 知

5 カ 牛 \_7 75 111 > 1 20 チ -2 33 ---7 5 7 3/ V せ サ 0 V イ =/ 1 1 1 :1: 1

+

17 7

徐 进: 厅 丰 w F. 1 111 云 哥 111 -HI. 7 カ 7 -40 3 Ш フジ 5 心 3 12 = 1 テ X > 1 7 1 牛 -+}-チ 7: 十 子 3 丰 1 4 地 相少 1. 3 1 + ナ 13 = 717  $\Rightarrow$ 2 V p 17 1 35 寫 3 シン 7 古 チ -,2 1 7 1 2 訊 = -5 1 1 3 1 人 1. 1 11 2, ス 如 1 -1 3 1 1 iF: 八 テ 3 此 1 力 :1: F 1 20 12 11 1 illi 1) 111 + H =3 ~ , , 此 17 丰 3 1.2 w 歌 3 i. 1 -2 1 13 -77 1 1. 1 " .27 TI 11: ---7 7-ナ 25--7 1 -7 1] 12 F. ---5

70 X 1) E " T 1 力 マラ 1 40 -,= ス 111 7 7 +). = 1 -3--73 7 1 平 工 -70 7 1 " -73 ズ -,= 才 -73 - 4 サ 1 E 1: = 1) 力 7 - 40 -17-ル 73 是 11 E ン 7 1 1 Ty \_\_ " ľ ナル 3 7 君 -7 文 -7 L 1] ファ 7 萬 3 7. 于

1 7

> 1113 1 不 任旧

チ 3/ 11 -+}-- 3 示 11: 外 シ 1/1 1 K テ 17 + ->= > -i-3 7 17 :15 3 -1}--73 1 " 3/ 1 Ili テ 21 1. 能 3. [ii] 13 70 子 15 ン 12mis. 11/1 -73 弘 ナスム直座 TI 7 13 111 1. 干壶云、 Hill 鳥語也 Z 11 111-[ ] ] 君 34 31: フェ 12 111 チョラッ同 4. 111 29 ヲ上 1. 5 1 A -10 [11]

又 11 云 大 ini ---1. ナ 7 文 - " + 部内 j. 15 孫 2 3 哥尔 蓝 w 3 v 72 公任 1 1 4/13 ---1 3 > 1. = 1: 能 浙江 3t-1 1 1 12. 于 7 11: 1. = 1 Zi 和 部 卿 -去 ナ 此 -17-ン 1 414 :]; 水 洪气 批 77 1 7 7 E ? E 是 1 1. ילי: 7: - 7 1 -77 3 1 119 11 X 44 [1] A Si -17-21 - , = 2 illi 牛 1 1 1 Z -17--3-7 12 . 1 17 湖 弘 7 常 With the 11 -フ 1. - " " 1 l 713 -L 多其 北 77 1% 1 1 1 1 12 1 :1 卿 2 7 11 HI-1 -+}-7 -}-1. 1 四 1 IL. -17-" 1] 1 = ル 11 15 × 1. 中尤可 114 11 1 誤 11 12 - ,2 T 13 111 17 - ," E 1 11] -5-1. -1-1.0 1 1 ... 3 7,-[ii] 160 1:1 5. 17 篇之内 -+}--)1 : 1 1 1. 水 No. 1 1 1 - 40 11: Mi > " 27 11 J. 2 . 11 ナー 77 阳召 . 1. - , -110 l 是 111 [ii] 10 14 10 y 1 20 ٠ ا-11 · E. 1 1 [ii] 11: 1 12 70 -1, 23 70 1 114 H ナ 114 11: 1 110 12 1 9-1 - 40 作 4,4 11 1K 1) 3 3 4,4 i 7 17 4.7 10

始 代 7 ٦ ナ 此 1. 7 1) 同 イ T t 1 ラ ヌ 喜 心 病 1) ~ ナ 3/ 同 12 モ 7 = フ 4 ス ŀ 七 撰 1] 等 ŀ ナ 7 12 110 同 チ F 注 • = 亚 病 注 此 21 中 w 3 毛 力 出 1 ۴ 如 U レ之八 111 11 サ 病 ラ 1 1 7 11 12 工 イ 病 何 175 1) pp: 心 w 2 ズ ヲ ヌ 7 1) 7 3 但 事 病 ~" 苅 1) 心 3 事 ウ 心 詞 +" = 光 病 近 又 力 F ١٠ 詞 フ HI 1 -ス 1 1 仁 來 ハ 文 次 ク 鴈 辞 1 同 ~ フ ラ カ 御 ナ À 後 ラ 字 1 事 3 K 汉 心 ヌ 代 +" = 委注 此 7 也 ケ 病 1] 机 P h 1 F 7 濱 サ 孫 公 同 => 1 叉 7 ~ 久 V 1 = 等 IJ 成 心 姬 申 テ 任 同 ゲ F 1) 云 7 V p 卿 = 難 也 1 先 義 專 也 卿 11 17 又 1, 7 -撰 p 詞 壶 云 達 又 型 1 毛 1 V t 抄 其 w 之之四 -7 同 撰 教 等 詞 ナ 諸 物 ナ 1 詞 ---11 カ 1 1 詞 也 長 詞 11 心 テ 1) 12 病 Æ \_ イ 又 カ 伙 病 卿 才 t ケ 11 カ 1 王 フ 者 何 水 サ 不 久 注 コ V .>1 ホ t 仁 不 7 ナ 1 1) E 和 7 カ 2 載 ケ 7 歌 心 汉 病 和 7 1) 汉 = 7 • V h ゲ 之 御 P 100 詞 ケ = = V

7 21 3 1) ヲ テ 丰 テ 心 歌 THE. 七 漏 + ヤニ 丰 ン 相 力 E Æ t 1 t チ具 ナ 八 111 昭 1. 力 ナ P ス ナ T ン Æ ソ ∄ 記 力 11 ナ 7 ク ラ ン ケ ヂ ヂ = 2 = 云 7 云 ラ 八 七 ŀ ナ ヂ 年 賀 也 年 云々フ to 2 ŀ = 2 侍 千 可 チ 2 + イ ク 人 ŀ 1. E ヲ F t 21 本通宗 歌 人 年 ナ 歌 八 3 7 t = 7 1 7 ガ ス 7 ヲ 人 能が 1-カ 7 テ ナ = 賀 = Z 久 1) ÷E ナ本 可 ラ ン 1 1, 7 w 敎 給 ガ 3/ 1 地 テ 新 十十 ^ ス 年 通 ラ 長 チ 1 光孝天皇仁三代頭書)良宗 毛 E 7 云 ケ 院 テ 7 宗 八 ヲ 3 21 卿 = IV 12 111 御 丰 許 1 3 萬 時 1 ガ V 7 云 7 ~3 此 本 ナ 111 八 浴 是 和 ヲ 也 久 ユ 118 丰 歌 ---T F IJ 頭 5 カ V 木 丰 1 t 1 和案 御 イフ 元遍年昭 ۱۷ 次 御 八 2, t 车 1) テ ソ 書 歌 テ 丰 + 門 チ 昭 = ---b ン 1 3 F 乙巳十十 t 111 僻ソ 才 1 仁 3 + メ 1 1 3 力 ~ 毛 K 如 小子 和 新 智 7 久 w イ E = 力 = チ オ 1 ナチ 月ノサ 此 フ t T 3 ラ 院 ナ フ V Ł 3/ ホ 3 1) 八

御

時

僧

IF. ヲ

-毛 ン フ ツ

前

Æ

=

P 歌 祝

MA 有

ヂ

1 3/ F

3 8

E

リ賜

第コ

八卜

テ

我

4 1 1 n ケ 2

1

祝 年

御

~

詞

7

1) 本 3/ 叉

チ

7 t 宁

18 ン 案

w

人

萬

仁 御 和 ヲ 111 15 1, 1 力 ヤ ン ヂ 3 1  $\Rightarrow$ 賀 ----オ -3/ 1 シ T ガ 7 3/ 子 ヲ 4 杖 w 時

顯 昭 古 今 集 註 卷 七 t

ソ Æ 3

チ

市

人 -11

云

八

萬

年

也

P

۱د

八

也

ソ

21

+

也

チ

١٧

千

٢

3 ٤

テ

to 力

2 P

ワ オ カ

۱۹

+

ッチ

チ 3

=

J.

ŋ

ン

~

テ

1

11 " ケ 7 2 1) 35 12 7 御 -3 11 -37 , 1) 通 于 :3

チ = 工 100 p 又 フ 5 12 + 市市 1) p 牛切 7] 5 20 ツ 7 カ ラ = チ 1. -10 1 -17-カ E

百 丰 年 + 1 ナ 111 到 ソ = Æ ソ ズ 3 ツ 後 1 1 7 7 p 7 2 カ 1) 1 長 = + 丰 111 ナ ヲ -17-カコ ソ 215 Z 1. 111 チ 1 卿 テ ++ テ H 2 V カ カ 石 ス -17-フォ 1 1 云 7 12 7 此 A 13 1 7 力 71 サ 3 1511 七 神机 E サ 1-1 カ w \_3 ン カ 六、 六 p 遊 是 次 ズ 111 2 ~ 7 1 1) 7. + + 3 2 担 テ ウ 1) 1) 20 1 1 11 1 ス 力 12 Z 1 11: 又 + 事 ~" 子 2 13 ス 3 r 7 ケ V TIV E 文 3/ フ サ 11 V 7 フ 华勿 7 20 ハ 頭 丰 T-IL 力 73 112 E ---ス ZS P +)-昭 -井 ズ E 1 テ ---70 +" 7] 年 年 init 1 Æ テ 1 ~ 70 1 デ X 云 1 7 3/ 77 1 -佛 1 チ + ル チ・ 抬 デ 1 オ 7 7) IV = = 1 + 1 1 カ フ 术 -70 才 1 F 7 工 =/ 汉 jE = 7 F 1) 1 サ 集 7 7 7-20 =/ 示 E 1. 20 工 计 1 = 牛 7) -5-1 工 = 丰 1 サ 杖 To 叉 + P ナ 1 E 20 w I = 7 カ ナ F 11 53 义 7 1] 7 Fil: 7 物 力 X E -75 工 F X 7: 坳 1 w 73 カコ イ 1 E 70 X ズ 一 p 1) 20 到 +" ケ -1}-3 1000 ス フ 1 辛 A ス 1. w T V 111 フ ~" 7 カ 11 H = w E 7 力 ---3/ 110

> 八さト 1. 73 111-云 1 7 1 -12 E -73 =/ 10 7--40 n Ti / 7 =/ 1 11 12 11. ーー・モ Ш V = 1 -1 1 3. =2 7. -10 1i 本篇 37 石门力 -72 -17--+1-義 E h Pi 文 7 -1)-寫 刷ース " -70 1-1 カ 1 -)7 7 111 1. 4 1 出 7 .. It 111 7 1 1. 71 2 -5 -71 V E 1 -3 歌 7 = 3 丰 101 給 -> ti -10 --73 250 7 =3 7 地乳上 7 5 =7 Ti. べ ン 工 -JE. . I. 13 11 牛 : 6 製育八 父 むべる 11 1. 5 3 7 w 2 .3 P -3 1 3 E 拾 7 1 3 1. Z; 3 2, 3 i 3 T = w " 见斛 11 115 71 思 -1-カ + ... 技 20 21 13 本 1-丰 h 5 7 = 3 7 71 1 117 华 20 1. 168 E 1 行 SHE 5 义 1% 1 15 -独 1 = 1 -10 " 7 . 1 思 浙江 1 12 - -7 有之 1 1 11/ -7 ク V - 15 1) 14: 23 削 或 1--10 用河 F 1 j. 1 11 111--+7--1--13-25% 丽 7 1 1 E 1. 1 H 3 1. :6 - 11-73 ナガ 1% . ," -17 1 1 領 + -1 25 7 -E 1111 我 注 1% 337 II" 7 33 1. j. 73 · 5-12 5. - 11--11-1 10 -:-3}-4 17 1 111 T. Z 71 新 1 -11-" 11 25 70 1 ?) 1 .10 inf E V 牛 ---7 ナ 15 W. ,. + -1 5 16 12 -12 H 1 111 15 2 + -3 121 2 12-1-石 = 20 1. 1-12 - j-" チ " = 210 1 1 - 1-1 1 V 11 .... - E-加 111 = -1-

7: 家 1) --73 5 1 シ 1 25 -1-12 : 1: HA 4 ---1 17 1 · 5-4 12 1.1 IL 11 11 4 朝 儿 15 修

E

7

サ

7

1

3

111

給

12

1

ッ

才

士:

工

21

~3

V カ チ 1) 力 E ク E V ヲ 1 ラ 7 1 = 2 1. 3 フ ナ 12 道

云也 教長 ツ作ク ナ ナデ 云 子 フ # 汉 工 釋 1 ス E ラ 17 テ ク 7 サ + コ゛ チ = 10 11 又 ナ 卿 ナ ラ ナデ 1 1] 1% 11 w w 2 ホ w = コテフ 萬 2 力 3 ナ V E 子 73 ラ チ 云 V ヒポリ モダト 7 老 サ 汉 ナガ 葉 -又 1) フ ヌ 7 テ秀ソ ス 萬 ジデモ 7.0 云 丰 \_\_ w ر ر \_ 此 IJ 葉 N. 洪 -カ ヲ 1. チ フ 7 ク = ス 集第 葉 P IJ 7 1) 歌 Ti 12 ガ 20 カ ワ ツ -1}-カ 17 ガ 1. 3 E 云 3/ = サ 子 云 ツ 次 カ カ 汉 1. 7 1 チ 水 F テ 1 サ 1] ナ w T 3 ク \_ 1 E 小野 1% カ 栫 2, 丰 子 -> X フ 111 -1}-定マ サ サリ 3/ 1. ク 子 1% 于 1] \_ 1 か 1 篁歌 相 文 1-ク ラ 3 力 1 ソ V フ ナ 字 7 3 7 チ E 12 E E 11 V 18 云っナ 二此 シ X 3 才 カ  $\exists$ 1 工 w カ 7) カ " > 7 1) 次 × \_ 丰 ナ 1) カ モッと 21 ク .1 7 ラ 丰 12 文 3 3/ IJ カ P ۲ 1) 四北沙 秋 か フ Ŀ 云 ŀ 六 力 18 7 7 也 7 ナ 7 73 1 3/ 1. ナガ 7 E = X -17-1] 詞 w 1 丰 1) フ 1% 3 カ 汉 カ 7. テ 1 w 私 7 1 =

バカリトヨメリ南ナフリソ紅葉

ル時 丰 = ガ 1 テ 丰 1 ケ 111 12 ٤  $\Rightarrow$ 1 3 ヲ X w 11 > 四 +

1

賀

チ カ X 3 > 1 カ ヲ 1 ス ılı 力 1 Æ イ 子 ヲ ŀ X テ ヲ ツ w ダ 紀ナラ 丰 惟記才 1 間カホ 3/ ラ

王

之故 = 思 名 抑 +} 本 X ヺ - 有 亚 并目 נל カ 勝 ifi 食合 此 B 10 命 ヲ 7 下不 武 銀等皆 疑 目 說 注 1 一之料 藏 シ及二 至惟 一之由 ユ 錄 云 P 紀 1 1 · Z 照數之 亚 介 載 テ 所 沙 1 惟 陪 題 爬 3 計 一惟 岡 汰 昭 從範光所 115 7 山 此 進也 由 案之此案左道所為也諸古今 固 事上 ケ ナ カ 名 ŋ w IJ 歟 而文殿衆等不り 不 後代自二 貫 叉 何 ケ 聞 中 乏 第 1116 名 iv 也 紀 ŀ ŀ 左右 卷 云 カ 3 丰 惟 此說出來之時 詞 々依」之書…改 \_ x 郷 可则 1] ヲ 也 知二此人 藤原 同 7 7 於 名 IJ 山 院 歟 \_\_\_ ŀ ·Iff 7 文 云

此 殿 1

カ

辞

可 岡

フ

顯 昭 古 今 集 註 卷 七

詞

T

ホ

1)

ラコ

1

\*

六

1

7

ウ

チ

+"

3

٧ ر

昭

官

公ナ

1)

書頭

# 是门 1 卷第

#### 5311 離 部

19 -33 V 不 -3 知 7-

17

1

1

山

1

119

-j-

=

才

7

12

T

"

7

=/

牛

カコ

3 チ

-

-33

~

1)

原 11 25

79 12 10 3 7 ナ 7 21 ソ 浦丹 下後 1 1 工具 X Ili 4,10 = 待 1] 7 11 能 V Ty = =/ 73 ソ -73 7 V thi テ w 兀 ナ 工 儀 1) 丰 Z イ頭 7-西 幡 大門 1. )[] 十端マ ---~ [4] 70 nii 1. = 五户也 17 ナルギ H 1111 = 7 タナ 才 3 コ・レ 11:7 7

b

詞 P テ 7 La = 云 北 1) 3/ 77 國 1 = 3 1 起 " ~ 7 3 ^ IV 111 1 111 0 .7 ナ 15 > 7 然 ナコ 111 老 IJ 3 3 73 义 1-起 3 7 17 1] E 3 削 12 たの頭 歌 1 人 批 3 文 1 1 737 11 -= 1) 成 3 シ 3 : [1] 品含 後 萬 x U 111 1 テ 11 12 7 7 集 -73 1, " 山北 73 子 心デ 12 1. 1. 21 1 Ili =/ 云 3 3/ ナ 7 3 11 -17 1. = 12 15 ナコ HII 3 12 3

12

7 17 To 1--1}-17 7 7 7 7 -1}-1-70 150 テ ٥١ ze 1 7 -1)-+ E 子 ユ 35 - 9 フ 1-义 70 ١٠ þ -1)-3 11 7 7 1 心 12 -E 7 ク 邢谷 3 7 25 =/ 70 =2 5 -19-10 -4 10

不川 = P 70 Ŀ 17 7 -7 10 2 女 7 111 1. 1 ル J. 哥先 此 2 - 3 1) 品次 -丰 3 1 于 1-17 2. Ti [iii] -73 :E 义 人 11 7--1 2. 1 3 - 1}-M -1-1) 17 77 3 2,0 77 15 13 \_\_\_\_\_ -1-. 1 - 0 1. 7 1-1 ·E 112 .) TIT 11 1-F. .21 2 , 4 ") 1 : ] , 12 -71 2. 17 0 1. ? -}-1. 1 1 1) + 12 1

hil -17-牛 1. ini 3 1 7 IJ 15 To ル 111 Z 1% " 7 73 テ -5-24 =3 F° 1) 737 -7" =/ 1 曉 ---70 77 -+}-·E 11 -V2 1] 737 -7 3 -10 3 77 15 -); デ 1) 1] 22 1 =/ -13 1 - F-5 35 汉 - 30 " 1 71 12 " 1 -70 12 17 -12 テ 250 139 - 12 -73 1 - 7 15 73 ス 1] 5 1] + 0 7 3 7 -, 3 -1 15 2, -33 73 12 12 7 1-1) 1) 3: -73 ツ - 10 25 137 1) 770 139 12 12-11.5 - 40 3 1 137 世 - 33 1 3. 3 江 C -25 1 , ---1. ill 2 家 . 1-1 1 1. 7 15 友 6 ., 1) 240 -1-

府 " 35 テ 别 = 使 -40 -73 7 -17" 12 111

70

1)

ナ

4

111 " -F

~

+ 1 To

0

111 15

1 12

2

汉

1

-Va

子

1

才

7

E

13

チ

又

111 2

ラ 17

カ .~

=/

力

1)

ケ

12

1

干

熊

原

利

=

3

73

73

Ŀ

, ,

致

lie

IS

21

=

-5--7

U E

[5] 1

7. 0

12 17

7

-17-

X 1.

--

---

-71

72 岬

7

1 11:

-1 人

--1

1)

浙 -73

10 1

太 "

治ラウ

ナ寵 公

1) >

女

127

= 7 ٨ ~ k ザ + 7 カ 3 1) 1) テ カ カ 3 ナ 17 F, ラジ 1 テ æ ŋ = シ 7 テ デ 7 ヲ -71 7 1]

1 ٤ テ ŀ 7 -10 1) + 力 11 1) チ ナ ナ ラ 210 ナ ク X ---オ 12 水 力 17 イ 源 盾 + 八目 ウ 實錄 3/ ŀ イ

ヲ

7

3

=

ケ

V

H

ラ 12 ス Ł 7 X ス 1 チ ヺ to 云 3 IJ 力 フ ٤ ŀ 也 ナ 一頭 チ ١,٥ Ł バイキウシー カ 3 F > ヒ Ž P = 毛 トテ留ナ 7 = w ラ 1 ŀ 心 ズ 3 7 \_\_\_ L. E フ トヨメ ナ ナデ = ラ b り心 ズ ナ • U ^ 1] テ 1 3 A 1] t 1) オ 1 ナ ス

詞 カ 汉 カ Ł ~ 1] 花 ナ Ш 2 ŀ 3 7 ゥ ケ テ 12 + F テ 丰 工 = フ 3 + 111 IJ ツ

僧 JF. 漏 昭

IJ

ケ

w

夕暮 7 ット w 7 カ ク 干 رر P ~ 1 11 工 Z カ ナ = w ハ = 工 3 ŀ 7

彼 花 1) ŀ イ 元慶寺座主 僧正 Ш アリ又春花 子 Ш E 7 、堂房ナ 階 イ 力 ナレ 1 Щ 7 Æ 故 1. 1. カ - 寛平幸 IJ 號 10k 東 7 り教 Ш ズ 7 w シ ク 山僧 處 花 長卿 2 7 給 111 × 正云 ŽE Ш 1 チ 午 七 1 3/ 遍 K ŋ ハ 21 元 叉 3/ 12 3/ 應 目 歌 ŋ 1 寺 錄 ナ ヺ = IJ カ ١, K 花 ナ 于 20 7 70 Ш 時 1)

> 鄉 為 法 巳冬十月饗三遍 頭書 版和 一初 ヲ [皆預] 席夜談至」曉二年午春三月 』元慶寺,又曰貞觀十有一年春二月沙門逼昭 至二陽成天皇元慶元年丁酉十 韶 7 僧 清和天皇真觀十 尚位 ナデ 正台徒 干 今夜之宿 一台徒綱位之始 元慶三年己亥冬十月 昭 僧 1 于仁壽殿 E 3 to 復 工 サ 昭為 3 年 せ 力 = 2, 始 賀 シ 处 ]-小松帝仁和元 ン 一加 3 V 月 賜 = ŋ = 共 良宗案 封 也 配 1 後經 戶 Wi 三紀 3 位公公 年乙 to 驰 元 賜 九 或 テ

杏 車

彼寺 歟 通 山 バ 7 條 院 或 昭 111 1 ノ院 書 一云々 3 有一御 工 1 寬 ナ 工 法 平 - 又號:東宮 7 又 出家 皇 2 カ 1 ナ 臨 年 書 文 一之故也近衞東洞院 ŀ 幸 减 12 本 然者 由 111 |而依 為 被院之御所 如 T. エ 何 7 件 3 繪き金剛 IJ 臨 カ 幸 シ 又號: 花山 ŀ ナ院リノ 行 子 ヲ 歌 カ 幸 歟 フ V 本 院 110 若 力 也 半 名:東 號 サ 以 ハ 於三 + 前

雲 林院 ŋ 12 5 1 w 3 -+ = 7 > 含 ラ 7 利 花 會 7 = Ш Æ 1 ---7 \_ -3 ボ ŋ 1) テ テ カ 3

温 昭

顯 昭 古 今 集 註 卷 八

-7= -, 2 -)] -1-\_\_ 12 -17 77 干 -10 + 11 1% V + 7--72 丰 V

+-

1%

チ

1

To

7

[1] 11 -7 Z 仁 Tarres. 十 利 -7 -12 1 卡 ÷ 37--,2 7. -77 - 10 27 数 1. 4 7. 云 . >\* 1: 第1 响 17 -13 12 ME -15 -}--3-7 1] 尔 丰 冰紅 3 -12 FIRE フジ - ,= = 16 村 1 如您此此 10 3 1. 传说 いと Z 11.7 111 重字 7 20 1. 计百 7 L 也誤 12 ッレ T 心

演言个 12 親 干 下。洲"案 7-御 - 7 高学"大 次 Inima I, I 3 位 丰 13 于陀》 政 111 \_21 --十二萬為郡 殺 - 9 - }-市产 長 干 23 上流的 鄉 1 13 => -,2 - 2 Z 大 1 --Hi 21 =/ ,無 和 - 4-1 仙 利 7 -73 有 -1-留 游 留 1) 1113 郡 新 12 治疗流 ,= -}-5 9 カア 12 24 流下、 リットス -12 3/ 1. -12 13 . ? 111 -7 1.13 1500 11. 北 12 上常能》》 111

-75

20

--1. -> ×

又

テ 77 \* 丰 -73 + 7 3 ツ漬題 ク 7 シ毫不 " 1 知 3/ 8 7 1. X 1 .11 2 1 强工 フ ラ 1 卿 ナ 2 Z 3 ٥ د ر 1% 12 7 サ フ x 3 -人 1-又 =/ 3 V 文 干 ラ 12 又 ス + 7 1) 70

तीं

7

E 云

3 E

义

12

門 カ 3

-1

1.

1 ス

24

才 1 丰

ナ

30 1] "

7 ナ 3/

1 = フ

4

心 七 イ

111

=

7

丰

ク A

"

1 ウョ

=

丰

3

テ

-17

丰 1

E

3

1%

7

フ

7

7

3

1

~

今

1 ル ナ 12 =3 -7 - 7 V 20 - yh 丰 +" 1] 又 1. -77 -77 10 7 (H -1-+-V 7 17 1 7 17 - F-7 -1 1: 15 7 3 SE IPI 荣 一 " 3 才 :E 又 E 3 E - 3-71: 1 2 1 市局 -1-7 12 朝 · +." 1. 丰 :15 七 -2 1 .. テ 2 K -2 1 - 0 1 3 111 -7-7-:4: 7 F. . 37 7 111, - 10 Ti -1-.10 ... W . 2 1.1 \_7 1-2 7 1 17 1 12 2 1-3. 10 1 111-1. 1-10 1. : 7 11 3 -75 11 1 - > -2 2 1 1 1-1-3 ? 5 1 1 ., 1 1. 10 27 1. 3 - > テ 10 1. - ? E 70 × 1. 1. 116 x 1. 20 - 7 . >-12 1 -1-=2 1. 1 17 2 7. 7 Hill 1) 1. 1-12 -3 1 3

頭蓋 11: L Zo F 7 12 忌 111 3 × 11 5 w 1 -2 25 MA 數 プコ i 113 -t-又 -2 17 Y. C. 2 + : E-Hi 又 -1-737 1 3 + . 7 1: ?3 20 7 (iii) -1 云 \_\_\_\_ 13 5 ?3 3-1. 7 2 10 E ×

## 旅

7 イ 7 テ 1 シ 21 Æ ラ A U カ フ = 1) ٠) サ = テ ケ 月 3 ヲ V 3 ~ テ 力 3 ス 力 X ナ 12 12 安部 111 Ħ 仰 サ 1 九 t

此 唐 ウ X 1 1) シ 汉 カ ٦ 2 歌 敎 ŋ デ w イ ツ -云 P 7 長 朋 心 ナ テ ス 7 ケ =/ = 此 卿 州 ナ 17 = フ サ 12 4 汉 2 12 IJ 1 N. 3 ナ 1 = IJ ŋ 力 オ 云 シケレ t ク H フ 3 ス ケ ケ シ --イ 2 デ テ 1) 仲 カゴ 本 ケ フ グ 12 12 テ æ 7 ス ヲ 九 = ド仲 3/ ŀ ٤ = 一モ獨唐ニ 此 カ 4 テ 7 ヲ ŀ 7 フ = 7 半 ス IJ 3 1) ~ ~ E 集 11 國 ゥ ガ -1)-1 w 1 汉 -3 U > Ш 云 留山 デ ウ 1 ス カ ヲ w 3 = 赤 也 ]-丰 IJ グ ヲ w 11 3 ŀ 3/ 部 淵幹 Ŀ 才 ١, テ ナ ~5 ナ 3/ 7 = テ ス 7 E 1 1 3 1] Ξ 4 E IJ 花 云 ŀ w X テ テ 7 ツ Ł サ 文字 1 月 テ テ ナ イ 力 w カ 1 カ ケ 力 デ ナ ŀ 1 ィ ラ フ 1 ٢ 工 7 12 11 ナ 3 ク デ カ 7 儀 サ 風 ブ 力 2 1 = 汉 力 3/ V 7 > チ IJ 1) 3 ナ カ オ \_ 15 カ テ 1) w ダ 以 F Æ ツ

> ファ ハ能 P 萬 111 1) 7 Ľ V シ 菲 フ 7. ス = 1 シ云 110 IJ ヲ ス = タル夜山フ詞也 F 7 サ ク ラ IJ 7 フ ン ^ IJ フ ルハアケバー ギ テ 又 汉 Ł テ 1) テ ソート = 3 力 サ × ŀ t 3 ケ ケ 古 1) w 讀リ 3 17 シイカニ 物 ŀ 7 ,v ケ 八夜路 = 3 花 111 × 7 1 ナ デ 1) 7 ン カ 顯 ケ 2 流方 アリ フ ヲ ラ 昭 1V 又 ケ 7-振了 3/ 考 風 F 2 \_ 離 テ Æ 云 ケ 侍 振 又云旅 111 フ ブ シュの頭 跳 1) x 1 1. IJ テ + 中書 3 此 ウ 書 也頭

ラ 詞 7 グ 3

V タ ヒトリ 卜

7

7

1

力 7

۱ر

丰 グ

ŋ 心

汉

チ IJ

ワ

13.

in

キ 7

=

٥,

丰

ヌ

ラ 振

3/

子

フ

IJ

ナ

叉云

V

1 y

ラ

放

7

ケヨトフテ

=

ムナ

Ш 力 1 IJ 1 IJ = ٤ フ フ m 丰 サ サ フ 1) ヲ ŋ 1) 1 => ク 7 示 7 サ 7 オ カ デ 3 F ス ナ フ 1 ヅ 7 フ ガ カ E ツ 丰 12 ク 月 in 12 丰 ホ 1 テ ヲ ズ 7 テ \_\_ 力 工 11 力 唐 }-フ 11 ~ 7 12 ٧٠ カ 丰 デ 思 IJ w 力 w V テ ツ ナ テ オ 7 1) カ 1 E キ フ 1) フ H ナ 3 E ŋ ? 萬 半 本 フ 力 Ł 7 12 サ v 葉 テ 7 中 ŀ 7 = = 7 3 w 歌 ナ オ 1 3 7 P ٤ テ ウ 17 11 毛 E T 15 故 ŀ 3 7 ス 汉 次 1 1 省 メ X 鄉 P 7 \_ 10 3 V IJ 111 ナ w 4 2 N ソ w. 世 ガ 11 ラ 工 ի 叉 7 シ ラ、ハ 萬 僻 俗 ラ 力 11 1 サ 遠 ズ " -工 詞 或 12 丰 フ 次

顯 昭 古 今 集 註 卷 九

7 7 111 11 F カ 3 E カ 11: CTS CTS 1. 22" 3 ス カ 3 --7 + ナコ 11 チ 7 12 1) ナ 方 7 7 ·ir L 21 7 ---1 語 1115 + カゴ + 1" E Z 京 1 E p テ 11: 朝 年 7 宁 ケ 7 12 24 1 人 75 To 12 N. 15 八 此 本 工 1 1 -~~ x = K 20 ---= H 部 不 HII fela 暗 7 子 カ Visi 1 = I 3 企 P. Ac 11-11/1 111 7 ケ 1% ナ X 2 丰 大 1 1 V 丰 7 1. 17 ナ 1) イ 1 118 ١ر ン FIF 11 书 是 テ Ш 2 10 カ 3 才 2 サ 7 -7 5 T-Z ヌ 光 1 1 干 ケ -7 ン 1% ッ 7: 21 V 2 r 7 献 11: 百 形 1 1 -ナリ 京 ス 110 ケ ۱۷ 111 ~ V 11 贈 大 寫 X 1 --大 F E ---= ス 萬 夫 is 1 丰 念 テ 7 1 三造店 1 E 3 1 是 散騎常侍 船 拾 II. 2 + T 1 ケ 力 3 1 D 20 別大部 v Zi 7 35 4 7 1] Ti カ X 7 留學 往 位 -3 1 X - ") 25 3/ 力 w V 义 ラ 拾 次 腴 1-1. ナ ~ 75 Z 12 学 無 1) 子 73 12 ズ 立 3 <u>/</u>]E 朝 御 77 5 = = 3 215 7 嗣 -j-7 從 37 デ ıļı 1 7 3/ フ ナ ·木 2 3 12 7 30 F 3 3 1 12 フ 力 2 nik

W

前

4

黑

郎

鴻

贈

為 PHO IN 百

filli 從

点

大

幅 する

布

為

II.

11.

が

(1)

十五元

云學武立

兀

14

開

元

初

果 東

復朝

二部

idi

四

天慶三 に遊び 神 一个 进 震 相題 恋 兀 57 心當 河 李 11: 游 19 H 事得告第 filis 训 Ti 我是坂本之翁也 天曆九年 12.3 21 理 上舰一又上一家 生此國 韓名 可物 段將 生此方 更臭氣 名 い発 年 原寺勢 院 更 人 JIL. 14 11 - 3-JF: 降 [11] 心心 月於 [iii] 1: 兴 以选 与脖 九川二十 Wi ---衞仕 存夢問 Art. 被件 1.17. [i]] 元 一个出 173 13 111 純 美 1 | 1 VI. 应 11. 子: 三: I) 友 十三日午時 山温 [1] 1313 福 I'C 165 11: -1-州 明松 家 人 17 出 Tr 真云々又紫 十五. 1 手派 TI 四 Ili 必 神 修 居京 H 家 1/1: illi H Ti-日 寫 南神宮寺一 一天小 37 初 1: ĮM, 毗 將 **算意**·得 派 III 省 川門伏 就:天王寺寺仙 175 震信 /片 乃 他 11/1 沙 fali SE 赤 1113 fali 旗 IC 学 Ŧ. 不 [11] 七十 厚 13 集自 仁宣 友多 一化線 1E 排 法 示 W HH 品 唐帝 修 144 三頭密之與 --儿 九 4 一天寶 iri HI 顶. 45 11: IIII 東來 四 平亦遠 1 年 处 1 元 11 共 المال 月 72 913 11/2 天 良宗 報 II IT + E TIL 111 年 躯 11/2 Fr. 於 13 7: 11 來 彩 1 美 AL. \$77 11: 1 :彼 伏 任 未 1 北 主: 月 义

時 云 和大曆 光 魂 騎 萬 自 夫 治 斷 者定 K 麼并奈良帝 葉歌 絕以 錄 常 庚氏也乃 有六 天 比 審 書靈龜 撰 侍 皇 名 寶龜 為 者 守 仲 仲麿 年两長 衡 注著 麼 侍 安陪 是不一覺悟一 位 鍋 元烷也 游 書)舊本云私 從 仲 115 唐 元 御 歌 官 系圖 五年 一入唐 仲 年 作者歟若 师 年 朝 也 或 歌 也 雖」貴心 應 御 康 著慥 說 丙 賜 店時年十有六歲以 Ė 云元 抑 等 是 戌 辰以と 唐 史 云 月 华 新 安陪 有 朝 銀 中 歟 不レ考ニ 正天皇 朝 撰 又不と 青 永 不、忌、 公 此 所 唐大伴 字不審也良宗 氏 選 集 朝 卿 光 存 為三 名 彈 旅 領 歌 也 此 入ン之歟 靈龜 薨 愈 云 IF. 大 衡 同 山守 人之時 歸 入唐留學 載 夫 年 字 仲 12 丽 事 毎言 弘 叉 麿 五考年之 云 也 云 也 為 彼 大 : 14 年 仲 歌 K 12 岩 」薨则享 今 以 暦 從 新 深實 考 本 開 鄉 侠 條 私 歟 後 撰 朝 辰 五 姓 國 生 中 此 位 叉 15 年 願 年

7 7 テ 7 7 3 -デ 尽 7 7 " 73 1 テ サ 京 V ナ ケ w w 人 ŀ 丰 110 許 野 = 篁 フ 朝 遣 子 ケ

敷

能

可以案》之

7 3 7 次 1 -1 10 ツ ラ 1) P 舟 ソ 3/ -カ ケ テ = + イ テ 又 ŀ 人 = 21 ツ

ケ

歌旋 也頭 島 X 歌 チ 九 ウ テ カ ク 7 テ チ t K E ナ 月 作 島 ス 7 ク 17 7 7 水 w Æ ン 0 隱 12 又 云 1] 丰 3 w 3 ク ŀ 3/ 31 秋 ラ 7 X 山安 1 K 1 ヌ X }t --云 ·Va 丰 日 叉 1 7 汉 最 ŋ ~ 國 = 2 w 3 28 1 前 御 凡 歌 歌 3 ヤ 7 3/ 3 r フ 3/ = オ 或 1 1 屏 歌 出 論 ソ Æ ガ E P 枕 ŀ 工 V 示 F 月 風 3/ 1) ナ 33 3 E 7 1 1 7 義 毛 11 萬 ~ 7 1 " ラ 陸 7 1 11 77 Æ ŀ = 此 郡 7 犹 1 1% テ 云 IJ 1 陸 與 テ V 葉 題 ナ 作 ウ 詞 IV ŀ 111 刚 郡 出 七 K 3 可以 力 校 也 " 歌 今 7 P 111 t ナー ナ 汉 3 羽 ラ 月 叉 爲 案 工 丰 此 ウ ラ 1) カ 17 ソ = -拾 T 歌 3 ヌ 1 歌 ナ イ 1.0 E\* 3/ V \_ 1 K ン 遺 3/ ワ ス 或 モ ハ カ ٥, 7: 7 1 V E 110 月十三夜之證 シ 集 備 A カ -10 E ラ 17 ガ ガ 相 IJ 7 ス V 1 7 不 K 7 Æ 7 ヲ 1) 11 徐 V 18 7 t 違 ۴ 7 是 东门 久 1 7 ]]] 1 カ t 凡 カ ン せ イ 3 13 テ 浦 1) 同 水 子 7 3/ ŋ ~ ソ 3 躬 w 110 又 心 7: 調 IJ " 3 Ł 7 7 ボ 8 儿 郡 恒 也 ク テ = Z 力 E 7 ス V カ > 7 = 歟 集 年 E カ 3 ケ 3 17

私

Z

此

4

處

25

1,5

Ill

拉龙

12

111,

16.

所

郡 7 頭書 ナ ダ 110 12 1 7 V 70 4 ソ 1 识统 第 H 37 毛 7 -11-H 1 15 ik 777 际 1 陸 所 肌 1 例 1 浙 部 近 70 in 5 入 12 ジ 汉 1 1 V 1% 1] 15 = 最 illi TIZ 12 111 ジ -1-5 11 411 1 11 出 此 示 入 77 L w

ア間侍 澤 島 VA 有 盟 PIV 化 FIF v 干 11 ズ y 1 九 り島 H =/ 1) 云 初 1 7 1 負 在 北 所 テ ス 復 使 小頭 V L -----TE 1-1 PI Till カ 70 T -11-り七 兒 7 +}-5 1 3 1) 月 五 年 求 帝なり E il. = 耐犯 iv =/ 位 ---= テ TE 四 子等 Ŀ 7 -,2 Fi. -14 A ナ 丰 器 系 テ MI 12 1 H 任: " 器 許 殿 他 力 7 停 7 名 可义 1. E 1 -Zi 刑 島 亦 12 サ 力 李 7 物 云 部 则 也 位 テ 15 11: V 7 云 利1 13; E 八 亍 風 7. 12 力亡 輔 ナ我 配 + オ 一大 7 1] リ頭 年 正岛下 洪 チ 人 1il ---流 1 13 都 1 1. 5 島 Z 年 月 隱 阿牙 リ 1) 堀 2 1. ilt 山之 1: ナッル iT. 羅兒合 テ 1 1 1 11 政 九 71 1 ス 7 1 = 神势 H 士頭 H 島 東 + 又 --... 0 ]. リニート 大 又 :38 下水火 ソ

題 -ケ 不 知 フ 111 カ 1 1 ラ 3 ツ 111 力 10 フョ PI 1 A נל 不 七 知 -17-

> ク 示 舟几

> > -3

=/

ソ 1-

思 - 40

1

-73

1

ウ

-7

1

70

-1)

牛

1)

-

- 8

13

ク

V

\_1\_

衣 都 力 3 テ 長 七 卿 + 7 Z 111 力 > 21 ラ 3 " 111 73 1 -力 七 -po 7 1 大 L 和 =/

> 17 挑《咸 叉 7 143 ソ 17 × 玩 1) 7 7 河方二 孫 ナ 才 ツ 10 2 ケ \_3 福 加拉 17 ラ 7 7 1. 又 1) 1112 -10 カフ :1: 鹿ョリ 號 ク 北 111 7 111 -73 =/ 11 111 111 ·E -7 111 背"云 1 77 715 1-工 -1-73 -1-工 = i E 人 + 11154 17 1 3 111 1 1 --73 1 11 11 1. 家 走 1% -1 3 -}-1 111 1 ヺ 11 :3 1 Z 浉 雁 14: ラ \_\_ 7 成 -73 ナ 也 1 17 1 -73 20 京 カンド -7 -+}-25 1 7 7 1) 才 1 V Z 17 テ 1% 明念 1% 37 1 H 1 15 -7: ili ハス -73 37 3 111 1 119. 义 原 3 -----1-4 少 如 -1-111 7 1) -1-1 111 35 -> I 莱 + 7 -1 7 111-1. -73 1-1. 111 0 部 1 --1 3 21 111 " 1 1 -1-- " 1 -7 Z 12 明情 工 1 3 73 1. .7 1 1 也 11 11 . -A. E ソ ケ li: 1 7 491 原 集 L-UF--}-" 7 -10 11 2 3/ -3 11 12 = 113 内 -:1: 1.1 - 70 7 11 137 11: -70 111 -3 111 1. 111 10 1. -13 73 1-7 7 111 + 11 1) 111 3 1-1-Zi Zi 1 7 八 10 12 1 -17-5 1. 1-13 1-17 11 12. 1 3 1% ? illi r 73 111 : 1 1 1 137 1-1 1) 3 1. - 7 TI

73 ホ =/ 1 10 1 139 1 -1 1 秘 1 7 1. 7: 7 1 12 ナ 1) P 义 7 di ク 浙 1 Zi Z 1313 111. .1: -1)-テ 1-

テ 3 ケ ボ P ナ ŀ w जोरं H 2/ 7 ケ 1 年 1 1) 2 7 1 ホ 風 工 デ 1 18 1 ケ 2 丰 ズ カ -1 云 i E #1 E 月 辛 ヲ 此 7. テ テ X 1 不 沙 徐 IJ 哥於 サ 1) ツ 審 汰 ナ ス ホ 丰 公 =/ 3/ -= カ .) フェ 侍 1 ケ 任 ナ I) 6 ケ w + ŀ 卿 ラ P = ヲ 紅 = 工 -ヌ >> p 1 ラ 7 葉 = 0 = 說 1 1 V P 8 か 吹 申 -汉 T 工 U 工 才 A 阴 1) ナ 7 又 工 U 7 石 ラ 歌 1) ケ 9 ス 浦 IJ 1) ナ + V ラ + 3/ ナ ス 1) テ 1 \_ 7 71 島 1) 7 才 オ

出 審之故數九首 歌 九 歌 三疑殆 之始入二古今集 シ之而 + 集 者 一乎隨 111 此 皆雖 明石 此 歌寫 一之條甚 清之詠 者 有三此 事 百 以 疑 何 餘 - 之山 不 不 此 首 審 歌 者 入:萬葉 也 公任 彼 歌 久 集 後注 部 卿 Ha 抑 雪 存 一乎何 之世 老 梅 之由 此 歌 1-12 人 殊 不

11

淡

路

島

7

3

X

12

=

t

1.

申

A

E

7

ŋ

丰

萬

葉

人

n ラ

カ 又

7

3

2

1

3

111

調遣ホ 人丸ガ 入人丸 不以書 ッ 7 > 歌 4. ガ ラテ 力 ナ 家集ニ 1) B 1 歌 ŀ 明 ノ後 友 石 カ æ þ ケ 1 不 IJ 浦 ス 此 、見例 不 1V 1 歌 A 審 云 或 古 Ł フ 人 故 今 歌 ŀ 云 1) 歐 萬 フ カ ハ 次 丰 IF. 葉 1] 1 ク 集 作 Æ = 者 E

> タ ナシ 1 4 w 3 3 7 }-ナ 1 少屯 フ ト歌 1) イ ٢ 文字 テ テ フ 宇匡 牛 1 イ 力 71 ヲ ズツ 3 キ = 旬 カ 35 ツ P ゲ 1 1/2 = 1) 力 -汉 3 3 オ 本頭 汉 3/ 7 力 ラ 1) E IJ 3 = 丰 ケ 1 カ テ u w. 7 ス 本分 ウ トッ カ R 云バ ラ 丰 サ ソ 1 カ゚ R " P 70 E 18 1) **卜垣川** ツ

旅 = 7 1 17 in シ E 丰 ン オ ツ E 7 ナ フ テ V = 3/ ツ ケ w V 3/ 7 V 平 朝 w 臣 +

歌 汉 = 7 ヲ 机 1 1 丰 ツ 3 218 テ フ V = 五. 1 1 1 文 IV 不 Æ 字 フ 力 ŀ ヲ ---1 ス 妻 ク 丰 w ス ナ 1 A 1) 12 カ ŀ 事 衣 3 7 ラ " ŀ 言 7 = E 扣 ナ ス ス V チ 工 = テ ナ 1 1) 3 ツ 1 力 T 折 丰 7 句 ツ 京

詞 w イ 莊 ユ -フ 云 7 事 111 1 F u フ ナ 也 サ 馬 毛 E  $\rightrightarrows$ 1] 內 ソ 1 V = D 裏 函 7 = サ 時書 カ 1] ŀ £ 17 ケ 7 1 調 朝 12 1) イ 電 飾 テ Ł A V 7. 1 1ŀ 18 ユ 力 IJ 歌 フ IJ サ 3 21 サ フ 工 3 ケ + 1) 12 11 7 3 + 35 1 時 力 フェ 1] 力 疗 1.8 1 フ " V -汉 Æ 1 7 私 ヲ Æ デ E 111 K 1) 7 = 13 1 丰 伊 X ウ か フ 3 テ 李 ス ŀ X ラ 力 物 ケ 1 12 1

顯 昭 古 今 集 註 卷 九

叉 テ 1) IJ 3 1 V 御 次 1 =/ E ~ 3 1) 3 p E 7 テ E 飯 餉 ス = ۱۰ :1: 7 テ 愈 111 字 1-V 1 ク 1 ヲ 1 E\* 25 P 18 1 ---1] ^ 义 = 11 73 フ 5 干 T Z 1] = K 1 1 ŀ + : EJ 7 -}-1 Ł 1. 御 7 力 73 1 X 愈 111 7 V 3 -73 + 默 17 12 ス V V 飾 1 ٤ 此 3 15 F 焦 3 1. 1 旅 テ 文 " 木 で 行 1) 本 7 幸 饋 111 件 Æ 馬 テ 歌 --1 -Æ カ モ 11/2 ----負 7 ケ 1 Æ 才

ワ 1) 7 v デ 28 ラ 1 久 六 12 = + 3/ 1 12 h 1 = V 1% 1 1. 110 1) 丰 汉 カ ナ ケ E 3 コ = = 1) ケ フ 1 才 7 1 1 ス 1) V = 3 7 11 + 1 " = 215 0 1 7 テ X 3 ガ 1 P -17b \_\_ X ヲ カ 1 P w 3 1] 5 1 E 7 11 3 ナ 3 -テ テ カ 1. カ 7 ラ + 7 1. 1) 20 力 111 = ----72 17 7 1 万 U V 平 1 丰 -वाड 12 71 1 朝 ツ 111 1) 1 = 力 臣 -+}-3 ケ 1 21 ラ

七 3 ズ = ナ 此 歌 17 = ヲ 3 カ V ~ ス 110 7 1-Æ \_ 3 1 3 + ~ ツ 1 リ 8 テ 7 力 17 3 ~ x 3 3/ 子 12 工

カ

-

7 E ラ 1 3/ 1 七 ン -才 Ł 1 Æ 1% フ E + -V ス + 3 -0 テ 1 7 B 力 w 人

E

タ默メ 型 1. 年 -> A 7 7 ラ ナ -73 ソ 73 7 1/0 15 P 牛 ラ 1 10 V 1. 7 E -才 28 w 七 ス V -V 3 1 E 111 E E 7 ٤ 3 1 -21 37 1% 17 18 个 X 1 順用 13 73 ナ 1) -17-1 p 70 1 旬 汉 17 -10 汉 フ  $\equiv$ 5 E I w 18 ナ ナ テ 1% 1. 1. 迈 737 3 ~3 术 1-1 ---~ -1 ~"  $\exists$ , is 11 F. 7 3/ 力 7 汉 水 11 25 1 カ 73 3 21 V 牛 歌川書 次 1 + Im 7 7 12 w 3 1 E 汉 3 D -1}-1 教 11 - 12 -V I 1% A 1-丰 12 P P market Name and Applications -10 E 沙车 テ SE. 1 ス le 7 w E 毛 力 3/ 7 7 73 7) 7 12 1 = 110 君 卯 +}-1) 13 ---" 73 1-110 ٥, 1 -3 E = 8 1. 73 ---28 無度ナ 工 1 イ 70 7 10 ラ -カ " 12 111 100 才 1--E 心及 ニナ・ル 度 義 度 ラ ~3 3 E 3 73 1 15 T ナ -71 1% 2/5 E 5 + 1 イハ人 ラ 1% 7 1 -1)-F 丰 Po 2 7 7 2. E = W 2 1% 11 8 テ 12 ~ 3 ナ テ ナ ナ 木 丰 旬 1% P ---15 1 3 7 7 100 = 丰 3/ 10 18 1 木 1-又 1 12 3 70 1 1-36 1. 7 X ナ テ 惟 ; 1 1% 111 1 E 7 -70 1.4= =1 -}-示。 V -12 門力 +)-12 =/ 1% 又 ١٠ フ E 1. = V 1 JE: V 小待 1) 73 ~ 术 -31 = -33 iv 1 10 12 = 73 ス 20 -1-111 U -1)-A 111 -10 年 說 5 + 3/ 丰 1. X 111 1 715 ス =3 18 1. 1) 松 7 110 -7 - 14 - }--7 ---12 ----3 --11 3/ 7 -73 " 12 -}-1 -11: -3 1 ---10 3 ~ 71 7 70 1 V V U 1-1E 7 テ 111 -5--1w 2 1. 1) 7: E -1-3

汉

2

ケ

ツ

17

1

袖

王

+

w

~

\*

----

Æ

3

チ

=

7

ケ

IV

7 3 ラ 3 ヂ

昴 ナ

給 1, ŀ

-73

11 卿

手 ナ 哥给

[11] 1.

山

テ ウ

天

丽

此

歌 IJ

7 + 1

3

V

1

共

會 記 2

讀

此

天

前

御

冰

Æ

11

F

ラ

ツ

輔 机

ハ

~

3/

而 ク

彼

宫 ク

灌 オ

シ =

X

ン

1

カ

ラ

雀

院

1

ナ

ラ

=

オ

シ

7

3/

ケ

w

時

ス

2

V

詞

E

+ 1

ス ·7 Ł ŀ 7 イ w ケ 御 2 3 ۱ر -案 ナ テ 丰 x V ス E w ٥, म 叉 ٤ チ t = 候 サ テ P 15 ス 久 萬 力 7 工 カ ナ 葉 7 汉 カ ス 集 15 ŀ t 1 = 久 7 논 = = 1 1 ソ シ Ż ソ カ 心 1 丰 3 w 人 數 = 3 フ カ 3 丰 7 ~3 ŀ 也 1] 七 V ケ イ テ = V E ス フ ナ 此 テ 7 ٤ 迈 子 IJ 7 = ハ 歌 ウ ٢ 1 ボ イ ケ E カ 3 3 3 テ h ヲ ク 1

+ ヲ + 7 71 示 w E 3 = 3 ワ w 7 ŀ ŀ 3 3 汉 歌 IJ ス = ٤ 霞 æ 子 カ モ ダ ク 1 \_ 3 ツ 丰 IJ ッ 3 ナ ス ブ シ 7 ン ズ 7 カ 1) 力 子 シ ラ ヌ = 7 h ナ v カ ワ 7 ャ カ ズ ク ス = 7 カ ワ \_\_, トの神 = 丰 '7 ラ 7 ス 7 7 丰 チ = 七 凡 + フヒ = = 7 Ŀ ケモ Ł 2 1 力 日下 3 Ł 力 = トキ フ 3/ 7 秋 术 ~v 五マ ナテ 丰 中 4 シ せ ~ 風 3 半 ヲ 10 -۴, ス フ 牛 ツ 工 ン フ ラ 3 ダ 1 + 丰 丰 紐 3 ナ ŀ 7 力 7 -E 3 Ł 1 フ せ 3/

7 > 神 ス 1 Ł ケ 山 7 = ヌ = サ テ 毛 3 ŀ 3 1) ケ ア w ~ ス 汉 2 ケ ヤ 菅 V 原 Æ 3 朝 臣 チ 1 =

素 性 法 師

> 神 朱 t 力 ~ +}-2

意 幸 字 1) iv 子 ナ }-ナ 唐 名 雀 15 V 書 紅 於 院 IJ 11 御 薬 テ 手 如 ナ 1 1. 7 7 向 院 此 錦 寬 本 \_ = 山 書 故 ヲ 平 詠 也 神 也 法 給 而 前 皇 F 此 御 歌 朱 ヲ  $\exists$ ~V 歌 心 雀 × > 也 申 號 IJ = -Va = 也 不 寬平 或 朱 認 ŀ 7 1 山 カ 號 雀 イ = 之後 隨 法 書 フ = 院 7 テ 自 古 1 詞 カ 幣 後 110 也 ス 萬 瀧 亭 院 カ 1 Æ 延喜 IJ 葉 3 1 浙 -F-也 覧 E 111 1) 避 力 給 7 御 位 1 隨 衞 御 時 ケ

ılı 事 成 カ 1 ナ = ハ 歟 10 イ シ 7 ٤ 1 物 ッ U = IJ 7 = X フ IJ Z => ٤ ク 力 セ ٤ 袖 テ ク 丰 V 7 12 ナ メ 3/ 11 7 7 デ 1 ナ IJ 山 7 \_\_ P 1% 3 2 ケ 3 ŀ ツ」但 丰 ラ ウ メ 3 E 7 同 丰 7 = w ---= 世 7 7 NI. = 'n 古今云 15 丰 歟 ŀ U ナ ス 汉 ツ 工 ス 7 フ ŋ 半 ツ カ 4 V ケ 1 ~" 7 v ン 1 ス 歌 ス w 3/ 7 3 V テ 神 3 w ٢ w 近 丰 カ 7 ---E チ 力 ラ

Ŀ

750 1) 干 院僧院 洪 1) X 5 1 ------73 义 院 × 1) " カ テ テ 徐 5 ク 12 7 -T-173 朝 御 17 120 我 ケ 1-牛 -30 NK ク = 11 ٥ در 件ド IX 11: 1. 1 --iv 1 5 PH. -扩毛 - 3 -7 1 1 住假 茶 見 -}-1. 7 11: E 2 (iti) 1 1-ス 10 听名 我 所 20 114 + 7 1) 10 1 ·E テ E 5 紅 茶 レ良名 茶 信 哥尔 語於 11: ッシ 2 -,2 = 1 H - ,= 沙馬 11 IV: + 727 ク 力 1 3 葉 11 ツ朝世 前 1 350 1 供 1 -7 ---才 也 7. . ? レ臣良 115 Z 錦 御 > ick 本 7: " -- ]. E 3 0 7 因 假俗 院 李 大大 才 X 7 力 70 干 抄 1. 2 1 fo., 二名院 サ 7 1 3 3 11 .2 ス 12 " V 1: 11 Z 良 名チ 11 かた 7 權 子。 上講 1. 7 7 :1: 15 illi) 70 1 大 天 答 大良和 Y ナ 此 7 ナ .10 To + 12 ス 1 Z 7 朝 3 1. 此 此 彼 2 70 :1: 3 2, V 3 E JF. 2 也因 1 卡 X 11 部 1 歌 =/ Vi 1 111 カコ -12 21 Ti 1) 3 ス ~ チ 7 1 11/3 ٤ 11 7 1: 流れ 小学 35 4 1 7] -70 11/ 7 7 1 1 7 12 -吊车 PAT. 歌 牛 417 12 12 1 iii 1 - 7 (1: 12 F 世 7 7 17 僧 7 1 1 n 2 = U 7 3 ill. 弘 良 115 テ 哥尔 x 1 干 力 V U 1 11-Shi " [1 テ 等力 1) HI 35 3 70 1. U 3

> 暴頁 昭 11 今 集 11: 卷第 - -

15/1

1 E 127 -73 -> " 11 + 1 2 " ク -ン :1: -F-非 5 原 11 137 议 15 7 朝 Ŀ 汉 13 1 1

+ 11 1) 1 7 7 9 2 70 1. 2 3 \_7 pli 17 1) テ 1) 1 :17 1 1 3 2 7 -L 意 5 17 ÷ サ -17--E 2 -1-5 - ,> ク 7. ---3 " 1 -1-E 11 150 } 心 -F-7 7 111. 又 -35 11 E 0 1156 11/2 1 + 此 ナ -7 子 -3 1 7 1. > -73 -> 7 游 70 1 2 3 1 20 ---0 1 in -17-11 7 7% 3 7 77 11 -1 E ٠, 化 111 E 亏 11 0 12 7 7 ---11/2 7 :11: 7 1 1 = 7 E E . 3 = 17 1 ,. 云 名 例 7 カ 12 73 2 7 -10 2 77 1) + = 7 137 " 1 ナ 1 1 75 = 3 E -+}-+ 文 名 115 - pn 137 " 5 1) 15 1 v 17 (11 3 1 7 2 77 -7 7 . 7 -13 13 11: 1 " 1 7 2. E .3 計 11: 当勿 学 ? 1 3 1 - 40 ス 1: -42 % 1. -F-17: 公 1. -T-. . 1 ·E 7thi 7 -7-1 . . 也 1 -5 : 11-5: 75 13 " -5 -17 女 70 17 1. -10 3 4-技 17 -> 75 1 -X 1-1 71 5 人 1. -7.7 -)-7 + - ^ 1. 1. 1: 1 . 1 上小 3 3 11: 3 17 7 7 10 13 1.

顯 昭 古 今 集 註 卷 -

"

せ

1F

原

144

春

ヲ

ウ

4

テ

サ

ケ

w

ウ

3

花

L\_

ウ

ヌ

ナ

3

メ

\_

カ

D

惣 此 = ツ t 2 7 +" V w 7 也 船 物 雲 t 3 ナ t V F ۱ر 3 ソ 力 ナ ホ ス 3 名 テ 中 11 ス 3 > ク 10 1. 1 ブ 任 捏 ウ 是 力 サ ナ ヲ 3 7 E 3/ 歌 1 3 雁 卿 集 隱 7 折 111 ス ス テ 6 ソ 七 1 × + ホ Æ 鶴 力 題 3 何 + x 1 3 1] ŀ ス IV ス 3 ク E 題 ウ ナ ナ ヲ 1 70 ヌ 13 工 我 1 省 1 1 3 IJ 7 ---1) 名 V ツ ヲ = 丰 w 3 3 1) 不 义 此 河 义 フ \_ 3 汉 70 カ × 7 18 ス 撰 义 カ 時 潮 ウ 1] ナ H! Ł w ヲ 3 コ 3 ス ク 印 ク 3 \_ 111 ソ 丰 1 Ł 7. 工 = X ナ 11 1) ナ 敏 サ T 1 7 干 ウ ナ サ 叉 1) 云 1 1 u ホ ク ス 歟 入 ウ 1) 行 ヌ t ス ウ + IJ サ = カブ E 1 = 1 此 藤 物 ラ 歌 丰 ケ 7 = ツ 汉 w 广 1 , 3 • V 心 物 歌 歌 才 ス ウ ナ ツ 7. V せ ソ T = 11 首 名 L\_ ナ ラ ナ -7 示 チ 3 テ x 工 7 7" ナ 省 是 ウ HI æ 1. カ ۱ر 3 \_ 3 又 1, ヲ 1 1 ス \_ 哥 70 1) ナ ナ サ A 此 ス Ł 3 15 T 7 12 1) 沂 サ 歌 ラ E ŀ } V せ カ ウ V メ ヲ テ w 1-X 來 行 歌 18 サ カ ^ IJ ナ " 1 IJ 17 ŀ 示 E 3 w 7 t = ス ゲ ŀ ナ w V 力 せ = 3 叉 心 但 此 Ш 3 11 チ ラ 3 7 = ナ 2, 友

> = 21 力 ナ カ ラ ヌ 7

7

7

シ

テ

ゥ

٤

ン

3

1)

ナ

=

ウ

ツ

+

=

V

ダ

V

ン

3

久

V

ダ

w

Ł

U

テ

カ

忠

峯

ン

女 E ŀ 3 IJ ナ V テ ダ V ヲ ツ V X t  $\rightrightarrows$ V ナ 2

۴ ウ ツ せ 3 2 力

汉 カ 2 カ ラ 1 カ 7 衣 7 3 3/ 題 ス x ス 1] ~ E 此 テ 1 丰 集 歌 ユ ナ 汉 1) 7 ケ フ Æ ク 7 w ス ウ 7 IJ V 3 ツ 1] 7 V 3/ 丰 E 18 ヲ 1 力 æ 1 ナ 7 to 11 ウ ヲ = ソ = 此 デ 同 ツ 哥危 物 = ヲ ヲ ツ 木

X 3 テ ヴ 17 = 返 ウ E 7 17 V 3/ Æ 1) サ ヲ 1 ヌ 12 2 カ 3 力 X ナ 3 IJ > 叉 袖 袖 ス 本 Æ 歌 ツ 3 1 21 袖 A 同 3 =/ ケ 10 ---ラ 3 1) 3/ ズ w 7 2 3

> 1 ٤

3 ٧, =

7 ナ ウ X = 3 ツ 子 ナ w ク E 3 工 ヌ 力 ナ = 4 3 カ w

キ

カ

=

ホ

也

ツ

F

٤

=/

7

ワ

E

シ

1.

云

調 X Æ 7 7 111 ナ 17 ウ ナ ١, - } か 丰 E =/ 7 The ナ ウ 1 X 也 云 1 āñ 7 ウ ナ 也 ナ X X = 1 1 = E 目 3 2 ナ X X ナ 17 1] ナ 1) 工 萬 ナ 丰 薬 1 ナ " 3 于

2,

五十七

1 次 ラ カ -77 ケ ク 1) Ju ウ 11 4 X 7 学 1 -> 梅 1 ナ 1 4 73 + 丰 TIV 5 w 1 島 ン 1 柏 + = -10 是 カ 等 ケ 17 25 ウ ×

力 マク " 丰 ケ 1 " Æ ナ 2 111 久 1 -Va ナ 73 = 21 サ 7 ラ V テ カ 20 フ 7 = 1

息、

所 フ

哥 ス

合 ナコ カ

" 12

子 サ

7 7 7

ラ ラ ラ

又

韻

共

7 w

3 10 -

× E 21

12

ナ

力

Æ

カ

~ 順

穀

云

\_

4

21

カ

7

w

>

サ

ク

ラ

P

Æ

17

YT.

御

7 テ + 4 1 題 オ = 1 云 ワ 117 -6 Æ 3 12 7 Æ 根 + ラ テ 力 111, -17 T 櫻 70 1-力 1) 1 1. 順頁 ク 外 桃 1 12 イ 3/ E 3: 和 ラ 1 L 7 12 フ U 3 7 3 4 1 7 朱 × 3 1 1 ク 1 1) フ 才 テ 太 1) 朱 E 牛 ~" 潜 又 草 V = ]-Æ ウ 持馬 w フォ 70 カ テ ラ 丰 想 F ----1 73 " 义 7 7 桃 書 E 3 ヌ 11 1. 公东 7 カ 73 12 ウ 1 カ 1. テ =3 芳 7-か " で頭 イ カ -ス -E 7. 17 7 7 イ 150 八世 P 11 力 + 3 1 テ 4 ケ 1 T ·+ 1 ワッミ 7 7. 70 +}-7 1] ク 12 11 \_\_ ラザ 17 5 7 ラ X 流 ス ク ラ ナコ 1. נל ヲ 护 A ラ 1 1 12 1 11 ヹヺ 17 æ サ ナ Po 7 3 3 丰 治 (G 17 ス 7 3 カ x 叉 1 17 ス 1 カ フ ----1 7 X ス 11 11 又 P 1

> 菓 315 111 汉 柯 7 云 汉 夏 ラ 花 7 12 w 廟 さまた 11 1 11 7 3 7 1) 注 良 公治 是 1] 力 3 73 F 7 E il 115 7 ivik 1) 次 1 2 合 柏 杆 12 E -2-= 17 P 桃 H 徐 潜 1] -1-~ 3/ E 7 丰 楊 光 丰 学 括 根 11/1 1 V 深 ナ 話 p.H. 詩 朱 想 桃 218 见 1 ナ 文 1) 用 根是 3 桃 Ti. 7-一天 1. - f-11: 1411 华 Ti 1. 11 月 1) T " 115 桃 亦 17 寫 着: E H 57 桃 洮 先以 7 水 7 11 木 木 [1] 以 11 11. 沈 गाः ス 2 ----IIZ 1 1) Sil 1 12 介 膠 菓 7 ナ -1-. H 4/1 位 桃 侗 111 桃 LI -}-1 7 ナ 2 應 stij-457 11: 寫 17 月家 4/1 1) ---今桃 沙 衣 : 7 11 YIN 學 E 18 ナ 护 沿カラ -}-桃 73 1) HF 浦 21 周 女; 并 11,1 .-(1) 1. 1] F

房 7 ナ 10 カ 次 ツ 7 子 1 name Name of the 丰 3 E ナ ラ 21 + 17

友

1%

[[]]

3 V 5 木 敦 > 3 長 丰 --=/ 勝 卿 111 工 l'i 2. b 7 Z 73 -35 73 313 3 -7 哥於 " 3/ ラ 1. 12 1 1 木 :1: -5 2 次 1 名 7 丰 3 1. 15 ---7-マク 1) ٥, 1] テ 73 :E w E 1 + ナ 3 13 -E 7 1 - 7 私 12 -7 37 7 2 10 = 7 TIE 7 - -古 73

+

今

チ 3) X 28 1 チ 20 7 7 ス -ナ n 00 ナ 7 才 E iE 1 117 3/ 5 2

77

1%

E

113

モマトフテフカナ

Æ 1) W ス 叉 長 ナ シ F b ۴ -ン P 或 ナ ŀ 卿 IJ 1 ケ 7 イ ヌ 1 ウ ゾ Ł 丰 3 F V V 萩 カ 7 w 云 18 ス 又 = 外 + 7 E Ł 1 I 12 1 1 ク 書 ナ ŀ ジ ŀ IJ チ = \_ **\_\_\_**\* ス 随 1) 也 ナ 3/ Ł U U = 昭 伊 1 サ v = 7 = ٠, 埶 A 主統 1. \_ 才 V + Z 物 シ Z 1 ホ = 1 t ŀ 1 ウ w カ 7 ~ 語 E イ ナ ウ ナ þ F 1 フ テ \* 7 ~ ナ iv 3 Æ ス 虫 花 2 = ツ iv × ヌ 也 者 ヲ 21 ケ Ł w 力 w ŀ 111 2 2 チ 2 ハ I イ 1 緣 7 ~3 子 1 E 2 Ł Ш テ カ + 1 ŀ 11 w IJ ナ カ 丰 3 3/ フ ス フ 無 ワ 7 ガ r iv IJ Æ 1 ナ 文 動 7 ク ~

ナ 雀 院 3/ 1 1 ヲ 3 " フ ナ 五 文字 ~ シ ヲ 7 旬 ۱۰ 1 七 カ 1 ŀ 3/ + ラ = -ヲ 7 牛 3

,w ク Ш テ ン ナ 3 3 リメ 子 久 w チ ナ ラ 3 ナ ク 3/ 力 1 = ツ ラ ケ 2 工 7 丰 + ヲ

チ 验 3 E 卿 7 w 云 フ 丰 3 サ 1) 子 ス 1 カ ラ > チ 1 ナ せ 駒 丰 ラ > 3/ ŀ イ ハ 峯 3 1 立 X カ ·12 ŀ 習 ナ 崗 1) 員力 高 路 ラ 遠 ナブ Ш ウ ス 汉

> 法師 是 叉 ŀ カ 7 讀 ヲ 橘 高 也 3 = Z 自 P 為 遠 X 工 頭書)隆 難之後 1) 仲 ガ カ = イ 當 陽 X ガ 江 ٤ ナ 郭 世 州 4 ヌ 成 判 歌 公 ナ イ 者 一路之時 是心 人 = 1 • 難關 歌 Æ E 力 示 云石 1. 々門 1) イ 歟 清 關 力 = t E 逢 習 顯 鄒 ノ石 ッ v 一時 昭 ŀ 路 丰 ŀ イ 云萬 平 雨 テ A 題 門 1 有 フ ナ 立 R = 葉 ٧, 111 關 力 丰 條 別 石 テ 平 タ 々物 關 阳 心 不 T ゔ ス 石門 7 歟 ス キ 1 ナ 語 ナ 侍 3 3 良運 IJ 云 拾遺 × 午 1) 丰 1) 111 17

1 = ナ イ 7 云 ラ 逢 裏 書 11 力 坂 駒 知 石 P 云 一良遛 門 フ 何 蹈之乎其時 111 有 歌 立 ナ 歟 歟 ラ 良暹 三隱關 恢 シ 圓 Ш 返答 石門-ス K 良暹閉 彼 チ 云 之由 1 石 ツ T 口 フ 申 1V L 廉 カキ +}-ヲ K 聞 111 1) カ H テ 1 ۱۱ 懷 ラ 七 圓 石 牛

シヲニ

フ ン ŋ ウ ツ ハ ~ H テ ٢ イ ケ サ フ w サ P 7 ٧, ナ 3 2, F = 3 ヲ = ホ Ŀ

+ テ フ 無 フ 1) ウ 帽 12 ١٠ サ チ 1 テ 1 ٧, 3 ~ フ 1 花 テ ナ ウ 1. 1) チ = 云 翰 2, 7 同 ŀ カ イ 当 卿 セ 111 テ ŽE 題 七 1. 1 昭 IJ イ 又 1 フ 云 ウ 也 政 E チ ウ A オ 云 チ 水 V 工 カ フ 7 Ŋ ズ せ 力 义 テ せ ノ ウ 1 テ

顯昭古今集註卷十

1 ナ -F-チ E 工 12 カ 侍 -> 17 × 7 1 ス 照 IV 1) 7 13 7 カ 補 萬 デ 5 7 1 三 1 ラ 3/ -渠 7 -70 1 ---7 1] 略 2, 3 -才 7 1) 7 ---1 =/ 7 73 テ 肝 21 テ ナ 紫 袖 歌 3 7 1. " 7 加 フ 17 1] 1 1 ナ 心 -1 V 11 V E 5 1] 丰 15 ----寸 7 7 イ テ ソ 7 白 :1: 1--17 1. テ E 妙 1. 力 フ 115 7 3 7. 1) ナ 1 カ X 袖 11-才 ソ 12 1 集 1) 7 术 ナコ 1. テ 袖 17 工 15 7 121 7 1. ٥ د ~" 7 才 15 ~ 哥大 3 テ W E 71; X か

IJ ウ 次 2 1 12 ナ

我 = -宿 1 =/ ۱ر E 7 ナ 12 7 11 3/ 7 7 ŀ IJ か 次 2 )野 21 ナ無 ケ ナ w ヲ 3

F 2 iv ガ 通 1 " 7 汉 111 1 p カ 21 ٢ ラ 1. " 1) =/ カ 21 = 1 1 な 丰 ソ -21 里子 ナ 21 -7 汉 ク ス D ナ ガ = I 7 7 1 ナ + ヲ ラ ラ 工 1 3/ ケ + 3/ 1 フ IL. 2 2 -7 E 7 111 工 1] ŀ 1 2 フ 1 カ P 1 UH: 1) 7 ズ ス 21 3 ナ 殺 1718 ) x フ w ケ 長 木 7 7 1) 3 i 卿 此 + 3 1) 3/ 古 11 里子 3/ 1 次 1) 1 注 丰 徐 t 京 25 1 + 7 ナ 拾 1 E 20 3 ナ 350 ラ ケ 哥於 V 遺 第 丰 冷 ナ フ 2 V ---ナ [14] ル 1 18 12 E = 1 1. 12 7 3 + 们 7 x 77 NE. 1] +

> ナーの頭き + -1-書 21 27 + ナ 1] 1. 何野 Mi 故ナ 1 1 = F -73 73 []7] 21 米二 2,0 7 ナ デコ -7 花ソ 73 12 Zi ナ鳥 1-37 1. - 37 1] 1. 3 = 7 义 -1-1 3 次"二 + n 1. ク我 1/1 -5 : E ッヤ -}-水 21 7 1- 1-크크 29: III-111 1 1 1. 歌 -F-7 リ野 ----5 11 -7-7 1-7 7) 3 V -3 ナ 1. 1. -7 11 1-Z -15 11;1 ナ . -111 350 2.

E ル カブ

ツ 12 ケ 5 1 力 ---1] = T 3/ 7 F p 20 ナ 1 p 3 1% 17 7 111 ナ 2. サ 7 于 ク 名矢 WIII 5

y

ウ

ソ

L チ

ガ ケ नेः -也 ケ -7 3 1-1 w ケ 條 = 1 12 3/ 1 Ly F 丰 1 水 1 3 コ是 1= ++ 丰 70 丰 1-+ ١٩ -II BI ナ 1% × 東 115 也不 F. 宫 110 1 7 ---1 -E ケ H 35 11 13 " 70 7 H.F 12 1) ス 111 ,。可 2 F. IS 后書 ナ 1 余 =3 ) 3 4= 7 U 1 EF ---17-1-7 イ = 10 儿 給給 -10 T 7.2 フケ 17 ツ 1 11 to 12 Vic 7 1 -17 111 =7

ナ ナ 12 1 1 牛 給十 丰 = 1 11 E 7 25 10 ラ 力 ナ -t-ラ X ŀ E +)-丰 7 ---20 5 -10 IJ 1 7 to 1) ス \_\_ E =/ テ = 7 第

3 ١,

翰 15 =3 1 11/" 長 此 1] 卿 云 11 11 竹 -1-3 1.0 1 枝 -+-1 1 +1 3 ウ " 7. 12 + 7. 卡 1] 17 -1 佛 ъ 111 汉 int 12 1 1 E 5 Z 水 - ,0 7 111 " 12 Z 花 12 12 Wi 111

定

17

11:

7

1

E

21

7

w

ラ

2

ナ

F

=

1

7

117 子 1 云著 ケ 7 事 地 汉 Thin -42 TI. 也 , 景思 + 是著 草 1 也 111 萬 3 集 义 w = ١٠ Æ ハ " 7 於 題 テ ツ

**二**來 3/ ク 7 V コ間ノ オ Ł ツ E > 7 V ۱۷ 工 フ グ V 1 7 ツ ラ E 力 工

丰

7

3

w

机

1%

-7

١٠

`

丰

ハ

3 見 工 ŋ ス ケ --1

此 網 怒 訊 無 云 兩 12 順 本 F 書 ク 1) V  $\overline{\mathcal{H}}$ > オ 辛 E 1 内 ٠, 草 担 也 西华 懷 酒 香 之時 1 カコ 服 ケ 之則 IJ 梵

ŀ **∄**; 111 F 3 牛 =/ ス " 3% E ナ 子 + 7 ク E = p 7 シ ス IJ Ŀ ラ 3/ 7 7 IJ ッ ŀ 工 丰 # ケ

大 贵 里下 机 3 卿 云 ılı 3 3/ 37 ŀ 紫苑 云 ŀ 草 イ 111 フ 孤 ク t 昭 ス 7 ジ IJ 云 1 3 = 细 テ 卧 主 根 腦 1. ヲ B 73 18 大 ケ Jis. 1] The Little 才 或 ホ ŀ 3 3/ 兒

芦 Æ 書 1) 外 者是等別 12 坳 愈

ゥ ヲ 111 ッ ヌ to ソ 11 カ カ > ラ ナ 力 ラ 70 丰 ۱ر キ = ŀ \_ b 7 2 V 3 ŀ 11 人 ス 7 3/ ラ ) ズ 工 ク

Z

2 カ 1 ナ ガ サ

フ

カ

P

ブ

7 ス 7 > 夢 ナ -力 1 ナ 7 サ 7 2 ウ ツ • = ス = E

教長 女青 力 ス 卿 1 = カ 云 + カ U テ 7 7 カ w ク + 于 草 1 7 F iv 3 x ナ IJ IJ 是 뛡 昭 歟 云 順 和 名

ナ ) 16 サ ۱۰ ガ 1% IJ J. ` ケ Ł F + カ IJ ス \_ ケ カ V 24 ŀ = Æ ŀ カ 3/ ス iv ン

ツ 政 ユ 云 ン 懸 メ 答也 ケ w

7 = ナ 1 ク チ ŀ テ 方 1 ツ ス 4 工 ヲ 汉 1 2 = 力 ス ケ V 1 E **=** 1 デ ワ w E =/ ラ

メ 7 E ij \_ E ワ 躬 E 恒 シ 歌 ラ = = ŀ ワ 25 ٤ Æ 3/ 7 ラ ワ \_\_ ٰ 7 シ 3/ ク ラ ŀ ナ 云 也 + 此 ツート 集 1 オ 3

1 オ. ワ + カ 1 丰 オ ナ テ キ IJ 11 ) 15 ヲ 丰 1) t ク 11 t 3 1)  $\Box$ Æ ~3 ワ ジ Ŀ 3/ \* ハ 11 ナ 小 = 町

*シ* 

-V°

P = Ł > 中 テ ŀ 3 云 t 詞 = 7 ソ 3/ コ 7 r Æ -5 \_ 所 1 1 1 名 郎 ナ 1)

顯 昭 古 今 集 註 卷 + 唐

萩

ŀ

カ

ケ

1)

サ

w

æ

7

7

w

歟

フ 詞 ナ 1]

3 1 此 7 7 2 1750 1 1. -7 1 テ H -12 THE נל -1}-+ 7 テ 7. 111 17 3 7 3 水 15 1 半 1. 7 1) AE. 才 7 丰 70 斗 7 E 411 1 5 デ 20 1-小儿 丰 111 7 3 1 华江 テ -10 1) 111 1 15 -7-= 2 1 12 3 = 20 7 水 IH--VA 1 ~ 力 1 1166 1-1 1 中 -117 -}-7 7 テ 111 -5-2, 24 2, 5 1 1. 7 ヤ 10 7 1 ツ 77 + 5 -7 " テ 7 ル -0 ŀ 3 7 70 12 7

7 W ١٠ 7 F. 3 1. 1 1) E ナガ 115 也

7 ン

カ

V 次

1 1)

ソ 3

^ 7

次

17 ~

VII

人

Z

111 7

70 カ

= 2

7

7

カ

テ =

=/

7

=

3/

7

1

1

25

111

p

工

ク

t

>

東

-17-

-73

E

-

~"

リ

ン

V

-3

111

俗

24

-71

-1-. -37 1:

13

1.1 411

-77

思

4

力 チ 12 = 21 ナ 7 不 汉 ŀ 73 3 12 100 ナ + サ ラ 丰 11 所頭 20 1 H =/ 1 ツ 名 7 ナカ 1) ヲ 1 12 ナ V >1 3

71

7

1)

牛

致 長 MIT Z 111 " ウ 111 = 7 n -1}-丰 + 1]

ラ

牛

力 Æ P 1 力 7 ラ 汉 カ +}-\_ サ 1) 3 3 " 1) カ -> ++ 丰 = 7 次 1] 4 2 ナ チ 1 7 1

-17-1. 7 丰 V 3 3 モ 27 21 111 ラ 11/1 H L: 77 ^ 1-110 7 テ \_\_\_ " 1 1 1) 17 17 清 里 piol ! Mi 1 -7 .1 -2 -が江 -33 -17-1 辛 73 1 20 ラ 方 + 71 テ 半 ラ

井

111

高

海鼠

111 111 此行

1-19

二種

1000

1.51 答

然者

Tue.

宇 11/2

如

11:15

洲

illi

11:

MIE!

で

た

1:

18

テ カ 17 ナ 17

11 × 73 -72 1 111 77 10 13 -}] 77 21 寺面 TI 3 .15 -77 ... 本代 7 3 -10 1] : 7 1. 許祇 12 1:16 2. + 10 -)1 ケ此 り仁 7 和

111

1

-77

1,-

727

有足 1. 7 13 7 17 12 + 云 31 13 1] -5 1:3 7 \_1\_ 1. 1: V = 3 3 ナー 7 ブブ 14 V 3 -- 3-0 1 12 ·V in; 7 1 TT

7 - ,"

7

"

カ 力 ٥, 汉 1 Z 也

夏 77 7 ++ 1 17 1 1 =/ ケ V 12 又 -111 " 1 1 7 73 1% 1 + +

Y: N Tr. 敦 1) 7 -73 7 Ti. 3 71 1: 1 1 -3 大 1] 節 V IIIII 0 111 5 カコ 10 沂 云 U > 膜 X 17 德 岐 -73 用等 11 是 19: 1: 1 1 v ナー + FiE 口 -7-1 -2 11/3 沂 1] 17 in] 3 1 1 iI. 1) Ti 14 世 入 人 12 = il. -5 宇 1 人 35 11 御 北 - 1-7 - -15: H 12 1 11: 1 -2 1115 1 Jij: 才 1% 17 15 ラ ラブ ~ ナュ + E 志 1 17 17 ブ E 10 Mij 右 X --E -1-州 HE 7-1-1: 111 -3 人 3 Z -10 11 137 沼 근 15 E -}-27 \* 1.

歟 前 K 注 カ 申 10 宇 ٤ 陀 大臣 大 和 大饗之時 郡 也又六人 施 二樂 御 耀 應 餉 也 中 隨 = 便 無 于用 秦氏

ン ヌ 1. 1 7 2 ダ

二也

凡宫茂

カ

"

ラ

3

P

源

ウ ツ 丰 t ~ 3 ヲ フ 21 E 3 b ン × = F = Æ 1 力 V 工 7 7 E 1 7 次

>

沫不二間? 詞 歌 雲 1] フコト 7 ガ 大和 文字 ツ 7 沫 卿 Ш ツ 及事也 r ヲ 1 ナ 1 云 Ŀ 云 F ŀ フ ゥ 丰 詞 聲 + 1 æ 3 也 歌 物 × ŀ = 3 但 מל 讀 7 1] ヲ = 此 111 111 題 テ T 3 歌 ヲ 7 テ þ 昭 3 ン 兩證 カ 7 15 2 云 3 = 雲沫 7 ヲ ラ ۱ر X ソ 本無シ之ア 1) ŀ 11 V 11 ヌ 云 酒 テ 1 カ # رر 女白 詞 隱 w 册 1 E ١٠ ŀ 題 事 云 ŀ 1 ガ JE. 111 E ) E æ v 古 ナ 3 T ナ 汉 1 3 歌 侍 ラ 1) Ŀ w フ 波 雲 Ŀ " ラ ナ ~ 2 = Ξ トハ云ト ŀ 此 沫 沫 ŀ 1) シ

H 云 此 哥次 游 1 女 心 ナ ١ ر 7) チ 此 ٢ 歌 1) 1 7 7 ッ ŀ カ 云 部 -ウ 歌 3 ナ 1)

ツ

7

7

ヲ 7

7

F 17

=

ン 3 3

3 ユ

W

7.

ヲ

7

7

フ

ラ

3/

歌

チ

7

ŀ フ

7 ヲ 尻

カ

丰 =

IJ =1

7 X

IJ b

ケ 才 7

v 示

۱ر せ

7 ラ

Æ 12 12

ダ

物

品

亭子

院

111

\_\_

テ

遊

召

テ・

カ

F 3/ ン 示 3/ = 1 V IJ 11 w ス 所 110 3 N ヲ 力 3 TIL 15 IJ 7 也 雲名 3 自 ヲ X 1 ガ 身 1 E" w 山 7 ナ ヲ 17 = ハ w 千 3 ケ せ 113 ラ 7 E ナ 1 E シ 汉 w テ カ " 阜 th 7 7 オ V 13 18 3

チ 7 ラ 7 ス ク V ŀ 73 月 17 7 1 力 ツ ラ 7 3 ヤ ٥١ ナ w Ł 力 IJ ヲ 忠 ハ ナ ŀ

今案ニ 敎 依 扣 テ 7 3 1 オ 故 心 長 础 7 P 云 ナ ホ 重 詞 卿 內 仲 ラ カ E ク w 作 家 ナ 此 也 カ ダ 親 野 E 云 後 好 秋 卿 親 侍 ナ E Z 10 ハ ヲ隱 17 光 1) 義 1 111, 平 シ ヌ 云 此 ナ ng. 木 孫 j. 不 云 讯 カ 7 17 隱題 末日 11 更 北 人 花 云 可以 w 登 曾 衣 又 宫' 云 云 = 1 歟 个鬘宮 用 從 蓮 ŀ R 11 チ ナ ١٠ } 之歟 トチル 7 宮ノ字許 无 宇 7 ラ w = 云 位 1 彩 ン v = ス 々然而是セ 申 天 カ ナ 1 18 バ柱 F F À Fi. サ 何 n 力 ナ 8 3 リコンコン 1. ヲ ヲ jį 7 1 w E X V Ti. 義 カ 子 ŋ 釋 1) F h 7 民 同 女 申 IJ 11 月 3/ アハ 月 ナル月 孚 部 テ P 花 シ 天 E テ 7. 皇 ナ 桂 テ 卿 1 2 E 桂 早 凡 詩 內 7 チ メ光 力 4 皇 ŋ 實 IJ テ 親 ナ 花 娘 女 IJ r =: Æ t

裏書 云 力 7 3/ 題ト云 ハ其文字ヲ皆アラ ヌ

顯 127 古 今 集 註 卷 +

+ w ŀ 1 1) カコ --1. 1 テ 3 5 Z カ 11 作: 111 7 ナ - 7 外 -1}-ス ナ -)] IIII V ズ 17 714 7 サ 柱 輔 ス v 245 1.7 18 E 若 7 - 70 是 力 ル 桂 7 11/2 1 穩 サ 1 H 官 柱 7 -}-71 7 1 1) 150 7 カ AE. -10 7 191 七 12 =

恙

カ 丰 V 上水二 3 7 " 丰 21 タ焼シ w F" 力方 丰 ラ モッシ 1%

ナ 丰

8

1

I

ス

+

119

汉

フコ

1

7 部

丰 E

E

24

1.

香

水 ヲ 7 111. 汉 カ 20 P テ Ł 7 7 ---ウ ツ 3 汉 12

ス 3 ナ ガ

ナリ w

ラ

47"

7 +

T

カ

ス

111

カ

3/

フュ

3 ٤ チ ナ ナコ 1) せ 1 7 丰 ク w 春 カコ

17

阳 Ŀ 力 致 テ 13 云 111 : 3 3 卿 FIT 1. L 1 % 70 子。 111 3 13 云 初十 カ ナ ナ + 义 1) ナブ 7; 3 7 T.F. Ŀ 15 シ 1/2 チ 人 秋 カコ ナ 7 チ -70 7 3 ハッナ ラフ 71 15 ル Ŀ 子 1) -37 ラブ 3 -7 1) 1 せ 71 111 2 215 -3 11 -F E 茶 ナ 于。 ラジ ナコ 3 73 1) 2 ]. 1 7 汝 ~ 1 云 3 111 カコ 3/ 115 雷 怎 1 7 ラ 1 中 35 也 7 V 1. ラデ 0,000 0,000 =3

7

7

テ

7

十段

沙丽

X

ヲ

73

ケ

テ

+ チ 1) > + 又 1- 05 力 牛 ラ 2 1 + 77 w 7 汉 7 3 -10 × 1. 1 5 3 77 4 3 35 -7 V 35 18 21 =1 111 =3 15 7 w 77 ソ 1-

JE.

HE 把 僧 70 1) ands Spanish J.L 院 137 末 ナ 初 1 1 如 書 話於 御 = 111 11 木 チ ナ 此 illi 1] -1 カ 作 II: 木 11 3 + 7 老 业 通 - " 1 X 本 昭 浪艾 + -90 1 ilii 3 111 1-111 73 不 田召 11/1 pli 7 御 1. TH 111 水 111 シ 7 院 B = IH-5 -10 公 御 116 11 1 1 木 停 11: 7 -" X # :E 12 15 平 ili: 仰 :1 工 H 沙文 LI ク 1 111 不 理 H 1. 記 THE --3 1.2 151 × 11 111 11 [ 1 I I 用容 135 -}illi 12 拉 延 [1] 7-木

本云 廷 文 治 人 元 年 SF. --1.] H 儿 -11-H 人 7/E 授 雏 -10 THE . 定 Ti 大 114 1 Y: 沙 Mi Hi 112

引。 安 H. 年 月 儿 11 授 내는 侍 從 雅

11

## 戀歌

### 題 不 知

在 原 元 方

V

= オ b Ł 1 ۱ر ヲ 中 7 7 " オ ŀ カ ナ = 丰 7 ツ 7 7 フ サ カ 1 セ 丰 1 = ナ 13

ル當 7 E Ш フ E x サ ١٠ 1) 7 カ 然 フ サ 7 15 彼 丰 力 Ш 關 رر Ш 1 3 傍 1) 城 ナ ٧٠ 1 ツ山山 西 遠 II ナ 階 1) F サカノ(頭書) 1 才 サ P カ 関オト ٤ ナ 1) > 小山 T IJ 西ハ オ 南ア 1 = 7

汉

w

此

兩

美

ウ

=

3

7

口

也

12 ダ ヲ チ ヲ カ + ~ " 17 3/ 7 ラ ٥, ナ V 3 r ン オ E フ 3 ソ = テ E Ł þ = =

敎 = 力 E 長 P = ナ 卿 ヲ رر 7 ラ 云 ラ Ł 告 せ ズ F 12 12 ナ 21 = 7] 心 = • 題 7 D ヲ 昭 力 T 7 云 此 カ 丰 歌 ツ = " 1 b 人 ラ オ 3 \_ 七 ~ E " ^ w 1 1) 25 5 近 此 3 P ヲ フ 歌 來 7 = =/ 才

> 1 丰 ウ オ ヲ = 3 1 テ ナ 七 力 -フ ウ ズ 12 3 U = 15 チ 1 ~ 7 1iv 7 1 3/ Æ " サ F ガ 11 ケ 7 ソ ヌ 工 V w ナ 7 15 オ ~3 1 な + チ 水 iv 2 1 ツ 工 サ ク = 力 1 12 チ " w = 3 10 才 ン ヲ ソ 7 我 = 21 テ 3 ホ 3/ = 心 御 7 ナ テ = ヲ D カ 案 ラ ガ ダ E ソ 7 = ゾ ラ E V  $\Rightarrow$ 1 • ホ V 3 7 7 候 111 ス 1-7 3  $\Rightarrow$ u ナ 牛 チ 7 U オ 7 ラ 7 力 ヲ E U = ŀ 7 丰 フ ク 3/ ナ IJ to

通 1, ヌ 人 Æ ケ ス 左 近 叉 此 ŋ 1. ル サ ナ 女 ケ 1 1] 1 w L 3 ス ガ 云 7 . 3 = V 1) = ズ 1 w 11 汉 1 六 E 7 條 1 =/ 7 1 ٢ ラ 1 シ 7 カ 力 后 ズ ス IJ = = 111 E 1 ナ ス 1 1] 11 工 云 ガ Ł 業 ケ 4 2 2 IJ w 平 77 V 3 ケ 11 E 1) E 此 ヲ 其 -3 V ス N's 前 111 2 18 テ 111 歟 ナ テ " モ サ E

卿

在 原 業 平 朝 臣

カ

7 V

ラ ス 11 E せ Z E 1 = ٤ =/ 丰 7 7 ナ 7 ケ

丰 テ 3 3 3 1 2 2 1 才 3/ ラ モ ズ E

3

昭 古 今 集 註 卷 --

顯

丰

"

ナ

コ

•

U

12

=

7

フ 111

7 ス

ナ

カ

x

ク

ラ

サ

E

7

3/

ケ

T

7 1

1w

フ

1

3

ス 7

デ 丰

---

E H

=

U

ナ

1]

义

4 才

1 E 木

=

=

•

P フ 7

ヲ

1

ク

7 我 ダ

イ ガ ツ

フ

老 ヲ

A

3/

w

シ

ラ

又

ナ

=

力

7

T

ナ

2

ワ

コンシルヘナリケン

汉 X ヲ 左 朝 前 力 T カコ 7 T 3 2/0 V ゲ 7 > 沂 手 MI 7 12 17 V H 工 工 ラ 2 -1 1 フ テ 日 テ 半 結 = ~ P 5 210 2 1 カブ 113 コ E 荒 丰 ナ 1% 力 舸. " 7 侍 113 iv = 7 = 1 書 3 7) イ明手 影 1) 7 12 チ カブ 同 17 U U 3/ U テ手結 樣 11: 右 7 左 也 フ サ ヲ 抄 E 1 六 7 7. 1 Z 下其四 X 沂 ガ 此 近 1] 1 V 丰 1 1 日 H 7 15 H. 215 HI. 鰮 v ン J. イ E 1% E H EI P 3 1 21 元 子 北河 F + 131 1 今 件 天 カ = = E 21 E 10 丰 1] 沂 右 军星 10 7 -1 1 カブ E 3 3 哥欠 ない 近 H 箔 457 7 4 t 但 7 y 丰 フ 1 ブ 此 7 3 ラ 3 7 舍 1 7 ナ 3/ 7 70 業 荒 7 1) 楊 T 一 > ナノ 7) 7 テ =/ A 義 -7 污 V 平 牛 テ n ツ ソ 1) 11 T-致 1) ]-治言 佳 雏 1 1 13 2 力 万 w Z 1) t 73 1 ナ 糸は 才 Ti 11 丰 X 1 哥 卿 111 17 ナ 水 1. iv -11 Z E -7-" 7 7 Ti 7 济 東 7 70 -1)-J° 1 ナデ F 1 137 ٤ 11 E T I ラ 丰 袴 -32 右 + Ħ Ti. 3/ 7 扩 2/5 7 = ナコ Ti. 4 ZE ナ ヲ 7 5 月 + ケ 7 京 10 作 6 \_\_\_ 20 = 左 亲 テ 1) TIP 苦 1 3 干 丰 ソ E 力 女 7 3 w 111 大 外 石 H + 沂 7 福 き 3 A ツ П 1% -/1 3 0 ナ 1) Wi 1) 7 P 1) ス 1) 丰 力 南市 近 IIII

> 罪 FIL TIL ナ 11 见 过 3 E ナ fft. 70 ナ 12 11 = 11 I 11 3 1--7 小人 20 - (f Z 71 1 2 E E 1. -7 约 17 1. 1-7" ケ 111 N 7 省 又 IIII JE. E 215. [2] 3 70 ラ フ ズ 1 1,1 不 + 不 Her ナ E -3 ズ 1 E 公 个集 " 产 -1-儿上 ナ ~ 3 誰 口 73 1 17 . 2 15 [11] E カブ 1-">" 111 1 是 1 + 你 -71 -3 =/ fil 小 用 . 3 -5 1 -->= 又 后 1) to 势 1. -}-時期 3 171 人 テ -10 1 " PIL 497 47 3,14 ---ノート 1 -73 Hi. Z 1 米 HI, 47 27 2, 総 1] Til TT 哥於 1. 45 याः 17 Fi. 1ili 水 1. 45 返 4. 1.1c 完 [11] 21 北 -:w \_] 3 1) 1 111-\_ 木 1 3/ 111 1 問代 1 31 1 后 T. 1 .-條 31 1) 12 才 1-大 1/2 大 大 3/ 示 1 1 ili Mr. 1.7 FIL Tri 111 ラ " 111 437 1917 71 10 灵

臣 人 サ 73 六 業 汉 15 步 R V 3/ 1/1= 12 1% 10 平 215 ガ 们 ٤ ス 右 + 入 7 沂 李九 テ 次 7 道 1-1) V 华加 ップ 股 III, 3 FIL 73 10 日 1) 場 ラ 1 1 朱 7: 力 義 11 1 E 作 21 1 = カ 73 2 70 y' 5 1 丰 -カ ラブ 2 Ŧī. 7 111 111 2 X 1 11 1) 70 J. 頭 Ti. 7 7 5 汉 -1 먑 + テ H V テ x 紅か 1 フジ 1) w 218 宝 ->" 心 1% -1. 4 紙" .7" 12 1) 7 =/ 70 俊 一人 33 73 3 IJ 义 賴 昭 15 12 12 朝 12 -73 云

E 3 ズ 此 ナデ ガ カ 4 7 ~ オ 車 ガ 省 ~ ]" ナ 4mE w Æ 鱛 4 ケ 1) IJ シ ボ 7 所 鄉 JI 7 7 3 3 力 名 答 廣 か 義 7 17 ン 110 又 工 存 カ 7 + 1 ラ 普 平 佳 申 ŀ 7 隼 Ŀ 1 ~ ナ 18 左 1 Ł 子 事 ズ カ ŀ 3/ 机 經 近 申 1] F 通 Ł E -ス æ 右 侍 -i}-10 3 # カ カ = 7 又 左 1 ス 3/ 7) 道 テ ~ 丰 1) 伊 沂 沂 1] 1 ナ Æ 汉 12 卿 ヌ E E = ナ 李 丰 w オ 七 此 3/ テ ガ 1 3 137 h ナ 難 P T 7 1 物 將 申 1. ラ グ 歌 中 力 10 結 義 E ヌ Ŧ E = 石 ス A 侍 ٥, 110 オ 將 17 ŀ 書 話 右 丰 沙 7 7 申 1 E H 10 工 カ ボ ナ w カ 通 沂 ス 汰 215 4 ケ 1 ウ ナ IJ 本 丰 中 サ 此 F 工 太 1 3 IV 1. 2 w V ス -ナ 顯 3 3/ ケ テ 将 木 w オ テ 11 H V 又 10 = 15 = 力 7 中 事 7 季 俊 渞 3/ 3 n 才 25 ナ 7 E 丰 赤 P E v ス カ 右 將 术 事 V ラ 侍 ^ -丰 卿 賴 經 w 外 汉 + 近 ナ => 11 115 1] E 15 1 5 " 云 ナ 六 文 隋 ン イ 丰 IJ 1 久 E 王 シ カ 丰 2 7 12 1) 馬 ラ HI. オ ツ 70 15 3 歌 11/4 H ŀ テ ~ 7 7 -圳 丰 傳 17 カ E カ w 1) w 次 = 心 \_1 子 3/ ケ 左 歌 义 第 テ 70 ŀ テ D オ -\_ Z フ 佳 修 近 俊 5 古 = テ }. テ ク 30 ス 3 1 7 1 t E ŀ テ 公 但 消 111 カ ~3 工 賴 " = Æ w 賴 ~

大 ナ 中 物 カ w 12 P 丰 才 1 3 + 1 ~ 7 \_ 2 7 鏡 IJ ン 才 17 ラ 此 カ デ カ = 話 3 3 ス モ = ラコ 迈 侍 ラ 返 ラ 111 フ ガ 15 カ 大 日 :1: 12 7 ŀ 2 利 -17-7 7 3 1] + E æ 3/ ヌ ズ ŀ 7 ŀ 3/ 條 坳 汉 ワ 1 但 7 ) 世 V オ = = 御 7 3 " 1 V 1 書 后 丰 }-覧 111 丰 六 又 70 E 77 = 3/ 2 = 條 A 給 1, ラ ヲ ナ ナー 1. 力 汉 通 = ノト 7 所 業 3 イ テ 1 ラ ラ 伊 ケ 1 ツ 3 IJ E 1 10 D 事 勢 巫 ス ガ 后 汉 フ 7 7 1. 2 1 7 7 1 E 2 1. 歌 物 -) F Ŀ 1 V =/ " t 云 2 ガ 13 オ 古 宮 3/ ガ F 子 丰 ナ 13 1. コ 1 才 = ナデ 3/ 7 7 或 返 ソ 2 丰 ŀ 1 宁 カ T 7 イ = Æ 7 3 ケ 义 ウ サ 力 ナ ナ 21 P >> 3 T K 3/ タ語 古 3/ ケ ナ ス =/ 17 \_\_ =/ ラ ガ フ 云 サ 1) イ 1. 1 今 丰 1.0 私 人 サ 7 汉 ス 1 1. 1-ズ 2 P 此 E ラ W ナ 返 ŀ ス 申 E 返 才 ~ 1 V 丰 7 7 云 L 7 古 丰 難 訊 7 1-カコ 3 丰 ヺ゙ 1." T 力 ハ = E 7  $\rightrightarrows$ 物 汉 -2 ŀ 10 7 仐 ゼ K 1 = x サ 才 カ 7 7 ウ ナ ス E E ス ラ }-7 ラ -70 w " 7  $\Rightarrow$ 术 贈 IJ 7 7 ラ ウ サ 工  $\supset$ Æ ン 力 = 3 カ 子 ス w 答 1 111 水 カ カ 伊 + ウ テ 1 i = V 12 3/ 科公 1. 111 3 御 7 埶 => 3/ 2 計次 サ 力 E ス

顯昭古今集註卷十

普

通

+

ラ

又

本

此

歌

返

歌

7

女

1

-73

3/

1

クレト ナ 73 ラ 7 12 111 ズ ソ 10 2 Æ E ナ テ 1 7 ス 力 3 汉 7 -11 才 7 カ E モ 1 == ラ 誰 U ナ 3/ 子 70 ナ 云 V 1 チ 1) 1) 力 7: 111 ケ + T 3 久 1) 1) 17 力 3 ヌ ケ -E 1 7 7. 讀 歌 ク フ w ク 5 1 E Z 70 35 æ = 軍 17 3/ 111 E 7 7 IJ 111 73 1 返 7 3/ 一又 ナ 12 2 V 1] + 1% テ テ 3 7 ナ ナ 誰 牛 抄 11 17 グ 11 此 テ 3/ 大 v V 歌 テ 3 ス ---7 力 12 A 1 云 2 ケ 歌 P 7 73 10 和 1 一十 古 4 ズ =/ ラ 1) Z. 丰 × 1 .. = 3 V ノ返 111 3/ 物 古今 3/ 思 1] 4 デ テ p カコ 73 1 1 E V 11 工 次 語 17 云 不 文 テ 丰 物 7 2, 1 8 12 --= 云 テ 1 歌 111 力 1% 10 if. 20 ナ ス Ħ 3 7 3 オ カコ 撰 3 オ 1-此 7 3/ 2 7 ナ 1. 1. = = 大 12 = 3 1 = ナ 者 IJ 云 オ 7 カ 和 7 1 テ 111 汉 -11 ソ E イ テ = 37 3/ ع ラ ケ 本 哥 7 w E 牛 1. 3 =3 E E w 物 p 返 ラ 1 女 テ = 12 Æ ラ 1) 訊 111 =/ -111 E 73 3 語 V =/ 將 12 7 > 1) 1 × 8 7 又 = 才 w 7 ズ 1 w 心 IV 12 1 7 侗 此 3 111 3 2 V -E =/ 12 E 2 -7 云 111 ケ 女 丰 X カブ 71 = E 7: V w 才 -= = テ 111 1] 1 17 シン イ X 7 ソ 1 1 又 12 ス ン 3/ :1: 101 1 + 1 1. カ 7) ラ i iv 12 + 心 3-3-=Æ =/ " Hi カブ + -75 --+ 7 久 1 ケ 73 -1 w 又

> 111 > 7 1 1 3 ナ -75 TI = 7 111 間 -又 1-3 工 3/ -F E -外 答 ++ カ 73 又 15 亍 P 家 215 坳 デ ス 大 11: = ナフ :E I 省 定學 候 集 III. シ カ 利1 ラ イ 牛 4: 不 \_\_ \_ 4/11 13 17 V 11: + E ->-テ 省 5 汉 21 T. 入 料 無 汉 12 才 111, 70 文 w -F-7 = 皿 w 7 12 17 E 才 110 ン 7 3 E 3 ~ 昭 =7 :木 ~ 返 歌 70 1 21 ナ 1 " =/ -云 歌 7 岩 111 Mr. Ale: 此 3/ V 此 -77 不 1 古今問 7 問 通 + 11 = भी 注: 小少 力 業 7ffl フコ ン 2 in 7 5 小儿 EH 丰 2/1 3 ~17 歌 大 月初 答 用 ナ T カ ナガ -77 又 + 誤 水 1) 70 利 世 ---ツ ン ナ 此 3 岭加 义 1 X 1) ,11 義 Y テ 1111 + 大 1 1116 = -等 7 1.[] = E 1. ->-副欠 :1: 0 罪 约 -" 12 77 1 -2 P HEI ヤク " 如 木 1. 2. 73 73 1%

73 -ナ 7 3 ス + 2) ++ 工 カ V 1 3 1 7 -3 1% 丰 7 ٥ در な 8 E 1 17 1 7; × 7 7 1 3 3) カ 丰 -j-经 フ ラ E テ -7 ヲ = 3/ 111 17 1 1 デ " 1 \* 7 -73 I 3/ ケ 1% 73 28 = -0 10 テ 2 1) 1 才 生か 15 E T 21 ---文 æ 7: E 12 ----字 7 1 デ 1/2 73 7 12 カフ 7 1 2 2 ~ 12 -12 E 1) 3/ 111 7 T 1 3 ~ サ 4: 次 + 1% -ル 1) 110 忠、 iv 1 1 1. -01 נל 21 = 110 ツ E 7 P カ U

Q

中宫 1) 撰 1. 1) 長 n 19 P " 力 h E = 3 今 卿 題 忠 東宮 力 111 血 H 子 イ 1) " -3 3 æ 云 E 內 不 13 蓉 テ 7 な X " 1 ナ 7 Z X E 邪 川点使 力 w IV w = ケ 才 知 カ 1. カ t = 12 E 使 祭 内 許 ŀ ++ 汉 1 ラ 2 E E ス E = 1 藏 7 已用 3 3 4 7 P h 也 如 子 フ 8 上一十一月 タト 又 關 汉 子 サ カ 何 察 ガ 3 3 3 3 U ナ 自 E 111 12 汉 नर् V ズ T 云 家神 ガ末 テ チ カ iv テ ŀ = V A 近 IJ 1 月同 木 云 稿 11 力 才 サ テ 木 7 ケ ~" 2 =/ 近 H 馬 +)-IJ 1) 71 ٤ 7 7 ٢ 7 H = ス 葉 使 VE. 腻 祭 ラ 衞 1 V ズ V 12 = 滾 歌 ウ 1. 1 1 = 7 E 又 iv = 1 1 3 111 > = 7 7 E シ フ E > カ V ノト 不ジテ 月 デ 力州文 1 1 IJ 1 1 : t V 王 = 清 L 1] IJ 汉 汉 点 3 = " = 1 6 1 您 葉 根 コ鷹ミ テ チ 113 ナ E 1 U -6 1) V 內 テ ガ 3 不 小 5 H 1 フ 3 云 E 1 -+ 也 君 " 7 V 知 使 121 才 子 7 オ \_ w 未 ス ラ 1 111 11 ヲ -T 3 æ 1 E E

X

p カ

Ł

1)

後

カ

F

ケ ケ 使

13

E

致

7

w

風

ス

又 フ ٢ V ン テ L 12 ナコ IIX 1 1 ナ 應 111 又 3/ 1 - \ ナ 3 丰 汉 3/ 毛 T 2 1 テ 7 1 才 工 フ モ 云 フ 1% + 7 ス + 11 カ カ E > 丰 1 7 ス Ŀ = 1) カ E + ソ 3 5

मि

7 1

ヲ チ

力 1 ナ 111

35

日 1

17

芸がユ 7 1 力 テ F 手. 汉 ケ V イ V 3 三衣 組 IV 7 15 丰 1 ケ ٤ 力 = 25 3 又 寫 7 ス 1) 7 ツ X IV イ 3/ Ŀ 力 服 物 1) Ŧ. + 1. iv テ 丰 1 ス 力 ケ せ 襷 テ 歌 不 サ N. = 7 丰 = 又 3 ハ 同 7 ナ ナ 7 シ 云 7 ダ 1. ----3/ 此 案 萬 7 1) ソ ス 28 テ 2. N 7 集 ス 東 祭 1 丰 古 デ 7 18 3 3/ E ソ ス = 7 不 デ ラ 汉 1 \_\_ 祀 1 1 語 力 E 1 ハ 汉 云 7 拾 具, 也是等 人而衣服 ク 7 7 ウ ナ 7 :1: U ス 一數叉 遺 玉手次 1% 3/ = IV 11 1 1 力 = 丰 丰 E 力 ジ せ 1% 1 1. ス 云 力 順 テ 汉 ナ 丰 君 77 以 ケ 力 ス 8 カサギ ケ チ ]-25 7 + ラ カ 力 和 7 又 U 11 子 1 名 ナ 7 7 ケ 力 E E カブ カ 1% 1 辟力 -又 埔 23 丰 ナ 丰 ~ ク テ -E 3 オ 入レン ス 7 高ラ テ テ 1 + × 1. # 7 = 3 ツ E 云 IV × 祭 左 ナ E カ 爲 P 1) 1 ス 2 1 A 祀 ケ 3 丰 12 右 7 iv ス V ئا 3/ V 製以 + 1 ナ 3 : 1 11. 2 カ ダ 1 4 是 F 1) 12 7 1) 肩 才 ケ ス E 1 = ヤ = 同 +} タ 丰 力 経せた ナ カ ヲ E 子

顯 昭 古 今 集 註 卷 + 云 3

> 叉 ラ

フ T ケ

ルベシ

in TIT 7 ケ 工 1 T 7 A 1 Ili ナコ ス Zz 工 云 7 フ Nia Min 1 b ス 12 請 平 ヲ 11 7 1. 1% 祭 次 1) 1) -70 20 ス 1 萬 ス合頭 無 干 莱 1 ナ A 11 ル h 111 F. 1 i I 77 1 70 常 1. ----説ス  $\exists$ =3 3/ 1 7 ハカ 3/ 义 次 I 下分 -73 -j-チ 17 w 100 5 115 1 义 b ス 然フ 5 -1 -7 -73 E 丰 7 ケ イ フ 1% フ 7 13 叉 12 1 70 II, -7 t 111 是 葉 汉 XII ~ F ヺ 2 WE

7 -7 12 力 7 又 1 iv ソ 汉 7 = 1 丰 ウ ラ ナ 11 汉 8 X Ł 21 T V 1 E 丰 111

1%

HIS h ウ 1] ウ ナコ D 古汉 义 ラ 次 京 人 3 12 7 チ ~ 流 1% 次 1 3 7 21 J' ナ 東 風 1 11 1 1 フ イ 1 射 " 727 ウ 7 細 子 =/ 7 スと Z ラ 福富 力 1 ラ 71 ----サ 115 + 訊 フ 次 1% 1 1 藤 ラ 37 II. 3/ 半 力 云 = 15 テ 朴 テ 子 1 F 7 波 3 彼 7 1% ----= ラ -40 カ 1% 工 11 17. 121 1 丰 =3 2 I 布 37 27 7 卷 20 11 ズ 21 3-14 w -7 28 又 次 フ -J-誤 ナ 111 1) 7K ٢ " 1 1) 1 ソ テ TOE 1 1. " 于 111, 111 -7 = 0 叉 不 1% -17-T 70 IJ X 1. 17 细 V 11: ナン 1 T -72 10 是 1 H :1:

スユ

-7

ヒッ

モク

スヨ

ルサ

71

ナ

フ

ス

7

7

力

1

7

"

1

1

3

3

1.

E

7

フォ

牛 文 王 フ 7 文 ŀ t -7 2, To 仁 17 チー 13 " 1 w カ -7 1 " 丰 + 70 -7 ガ " 5 21 21 是 10 1 7. 歌 7 27 1 7. " ナ 11/4 + 7 E E 12 . 3 10 半 ナ 力 7 E 7 又 => 7 -1)-15 20 丰 : 3 + ---12 1 13 1 7 72 ナ ナナ 1 E 3 =7 7 12 3: ---学 3 " 1 X 12 -73 7 1 丰 ナ 1-1 フ 1 1. 1) ツ 11 ) オ 111 .7 =3 25 2 14 70 Ti. 7 7 E 1 .. -77 -17-15 " fis, 70 il. 77 10 ス E -1 7 テ 1--}-X 12 テ Z 1 .7 7 フ 切 7 17 70 1 又 - 12  $\Rightarrow$ 7 1 サ 7" (1 10 -1)-2 " :15 1 11 讀 ナ -1}-17 36 1. 119 1 1 也 工品 -10 -77 73 1 ナ 5 10 1. 7 7 义 × E · 2° 11 3 70 K 1. 3 2. 1) FE 111 1 1 = 2 17 叉 E =3 7: -12 1--5-21

1) 5 1-1. ナ 1% 1 3 1 1.0 7 = 40 E ス 1. 此 テ 7 3 73 1% -10 1) ÜÉ 定 3 " 12 E 1. 5 1 17 3 -7-也 -73 才 1L. 义 ナー P IJ 77 1 3 ~ ツ F. = 7; iv 7 1.1 1] 1. フ 水 E 20 12 萬 13 X + - 6 -3 73 10 17 X 17 ナ 2 = 1 訓練 111 又 リ 水 1 ナル 1 25 村 3 111 ->= ----- 1 70 ナ 11 3/ 7 -1)-17° 70 :1: 19: 1 75 12 17 ---7. 111 71 ナコ 10 V ラ 3 -73 111 1: 25 æ 73 10 -1 木 2 :2 70 10 4-11 11 " ラ =3 73 21 デ 111 1% 11 × 7 11 1 -E 1 33 1 又 17 17 1] 答 3 1 12 \_1 h 7" 2 71 -19-1 2 -3 イ

ŀ F. ツ Ł テ 淵 3 ケ 3 深 ス フ 瀨 1 ナ 4 w ケ 7 名 w ٢ h V Æ ~ V 11 3/ ジ = 3 1. フ ン 3 IJ 111 チ 又云 メーリ テ テ セ ヌ 河 深 瀬 7 12 ツ 7 ク 瀨 ラ 茂 ナ ナ 力 1) ----7 ガ 心 テ 3 , 1V ナ 1. ナ 叉 0 3 1) 7 = チ 1 七 ナ = P ナ ケ 3 = 12 テ

٢ 才 P 3/ U イ ス テ 才 ヌ E ク 12 シ 7 V ナ 丰 1 ス I ツ 2 ナ

枝

也

1) フ 示

紅 丰 1 讀 1 非 相 ス 萬 末 工 ツ 葉 3 2 IJ 云 ١٠ サ ナ ケ 3 1 ソ 18 末 え = 1 P 3 3 = IJ 3 見 ツ テ ツ L サ ス 7 1 p V E = 110 6 ス 4 工 7 ツ V 2 花 ナ

2 7 7 丰 フ 3/ 0 ソ ヲ ナ ナ -7 3/ 1) サ 7 ۱ر ナ 1 3 P = P = 4

毅 w ŀ 云 w 薄 ~ 3/ t 長 ウ 卿 丰 Æ = + フ 7 = 云 ス 1 3 3 7 ~ IJ 3 P 110 ナ カ テ = 21 ラ 2 +} イ = ズ 7 ケ デ 7 テ T 12 7 3% 3 秋 ナ IJ 7 テ サ 花 ^ ./ w 1. サ 7 1. ナ 3 ク 17 X = ٥, サ 12 フ ナ 1 ナ 3 1 > V T 110 1) ク 3 = 紅 3 3 V テ ナ IJ u 今案 ップ 1 = 가-7 3 ナ 11

丰 7 = カ ン 2 E ス 12 2 x カ ナ 1 木 ツ 工 = ウ 7 Ł ス 1 子 = ナ 丰 ヌ

> 萬 ス 葉 子 17 ツ F w I ユ ヲ 云 示 示 末 = 11 ブ 枝 子 ヌ 1 ۱۷ 3/  $\mathcal{H}$ 1. 北 E V カ 音 物 = ブ 1 ケ ス 子 フ = 12 X ケ 1 1 E 末 カ V 云 前 IJ ナ 枝 也 テ 15 = E ス 木 ッ 2 1 X 工 3 1 1 ヲ 久 フ 7 ス 3 ツ w 升 7 サ フ 1 ナ ナ 7 w 1 F w フ 1) ヲ テ ~3 サ 云 初 下 3/ ガ 也

æ = ナ E IJ せ = 3/ 5 1 ラ 3 3/ グ ナ ラ 3/ 力 = せ => = ソ 丰 カ 3 ウ ケ ス

1 申 P 111 =/ 又 = 관 3 3 111 讀 ナ ~ 7 ホ IJ X ン = 間 IJ ナ IJ w シ 丰 A ~ 半 ~" 汉 哥於 不 ル 叉 IV 75 萬 1 他 ナデ 知 X 葉 献 E 事 in 古 ナ 1] 而山 ナ ٢ h 1 此 テ 7 テ 社 1) デ ر ر 1) 湖北 古 IJ オ 歌 1 大 7 甞 前 四 凡 1-ダ 身 部 >1 1 伊 ラ 茂 會 伊 ヲ 7 -1 = 勢 勢 ナ 1 ホ 御 力 E 1 物 坳 力 ク 3 ガ 1 計 ケ 御 禊 丰 作 話 X 12 IJ 貴 御 111 者 歌 ヲ ツ 12 ---7 手 水 船 10 E 1-11 7 T 久 110 1] ヲ 洗 ラ 5 = 11 1 業 片 w 工 作 工 E 3 1 3 113 汉 本 3 ス 力 ガ 1 ス 4 15 70 v = 1 13 ラ Ha E 才 ラ 12 7 ン 7 1) 古 條 浦 ギ 1 3/ 7 フ 宁 后 ŀ 17 山 1

1 = b ス ナ ク 1 ナ ---7 力 = 4 3 ス

7

2 " カ 子 7 七 2,

नी X ス 7 1 15 -1 Ł 丰 -2 Ŀ ラ Z 終 1 1 12 12 = 3 111 11 3 111 7 77 20 77 10" 1 12 マ 12 + 35 ]. 华汀 1] T 12. 3 =7 " 7 16 ル 1 73 15 V 1] 7 3 7= 又 12 7 1 = P = " 1 7 7 3 次 -77 3/ 1 5 17 TI 215 船 73 7 I. 又 5 ---12 又 Tr. ---+ ·2 V 0 met 77 10 met 70 10 met 70 7. 新言 1) 经行 1 7-東 --21 1) 115, ス 23

3 サ フ チ フ Ŀ 1 ナ ヺ > 8 =/ 1 21 ラ 3/ フ 1 E 3 F 3/ w ラ X

サ テ チ 艾 山 1) 人 字 1 נל 1 -17-力 ス 25 花 ラ > 萬 7 ラ チ オ 云 -1) 7 4)-書 六 10 111 7 ズ 東 チ 散 叉 × 4 M. = A p E 1 秋秋 沙 12 7 1 7-27 12 3 > E II. 廳 + x 7 ウ 10 = 麻 淺 " フ 1] -15 原 = 1. 7 111 サ テ 茅 カ 12 三 Po 7 ク 111 21 v ク 文 茅 学 +}-里产 ラ 才 E 1 113 上 オ > 1 12 カ チ 1 111 E 7 7 + 1 -77 m ゔ 1% 111 也 ----E 7 -40 1) 15-才 汉 12 3 -70 7 20 ->2 1) -11-沂 30 ソ IV E 12 ラ 7 73 此 手。 715 來 1) 7 7 -1 15 10 歌 770 1,1 才 1 汉 e 3 E TI 12 ナ 1% 7 所 いた 7 3 3 E -テ X Z カ 訊 12 6 12 E 1 1 E 7-里产 - --所 7 朝 1) 云 12 \_ 1) 111, 丰 学 111 7 1 -71 和 -> 萬 -70 ->= P 7 1 1 7 P 18 E 7 重 1) -17-

1

7

1

ナ ナ

10 7

3

フ 10

٥ ر ナ

1-

云

II;

ナ

1)

1 7

1 1

行

ラ

ス

7

7

1

2,

ル

上是等

业

今

E\*

=

ナ

17

力

3/

"

2

戀

7 歌 チ

イ

×

iv => フ

歌

T

リー

7

ス

Z

ラ 戀慕

20

1

丰

忍、

1

7 ン

7 = 3/

1 7 ブ

3

3

人

æ

7)

Mi

Z

2,

71

3/

フ 3/ 1) 3

1 1

ナ

3 カ E

2

250 ス

イ

71

10 D 1.

٤

1

3/

ラ

7 E

THE REAL PROPERTY.

也

Ŀ

ノ二省

茅 m " nit 7 加 切 = 1) T 3/ T 1 -17-1 原 7 3 丰 力 1190 7 -7 1 7 テ 1) 挹 致 1% n P > ス 7 -長 w 此 × 义 1) 1 カ 此 7 21 111 73 卿 歌 ->= 1% 5 部於 7 = Ш ? 3 17 7 7 -1)-T 7-城 3 チ ----7 3 12 æ 1 7 或 1 小 > The 7 7 3 1 3/ 70 4) 1 7 ]. ---ガー 1 5 17 ク サ 7 3 野 1 フ 7: 次 ヺ 3/ チ 73 =/ ブ ス }-1. 3 E ナ = 1 ク 1 1 フ ١٠ 3 11 111 P E × 1 フ 7 21 T. ブ E -1}-7 1. = 11: リミ ラ 7 1 1. 7 ヲ シ 2 7 > 3 所 1 义 1 w 2 1 3 1 =/ ナ X 7 1.0 E 3 =/ 7 ファ 1. IJ 國 12 小 1 12 3/ 70 3 Ŀ 1 1 3 叉萬 儿 1 ノ、 TF 1 -17--1-" 1. A × 朝 约 -7 忍 -19-7 チ 21 リ又「サ フ 篠 E 7 葉 1 =3 7. 5 ナ - F-30 ス 原 学 -, 丰 - ? 1 10 --E 7 mj. 原 " 21 2 11 E 1 义 7 -7 世 ツ -7 3 云 1

7 哥於 7 共 1 ٤ ケ w 1 = 忍、 ラ =/ 4 メ w 戀 ラ 色 1 -17-3 -歌 1) + ナ ゲ 3 イ 7 ナ 丰 テ 才 ク ク =/ F テ ^ 忍戀 ノマ 7 思 \_ クラ 1 1 物 歌 1 7 1 7 > 111 カ フ 牛 7 = w ツ ソ カ 7 =/ 100 = 1 4 ラ ٤ ソ

E 1 7 七 " 7 ウ サ 111 ス X ツ 力 1) 子 ス " IV 12 7 7 1 ウ 3 + t コ U

タ

w

ナ

萬 デ せ 次 カ + ツ " 薬 A 17 3 才 0 カ 7 7 E 次 ケ 1] 訊 > ク =/ 7 12 サ 别 E 1) 12 汉 ス チ 1 1 约 7 ٤ オ 7 カ 12 云 鱼 = E Ł E 1% 7 111 i 11 T ス 水 ッ t フ 1 ラ 1 針 1 -111 w ス to ---^ 子 1 鉑 ク ス 7 サ ナ 4 3 = 7 27 11 3/ ウ 1 + 1 =/ T 12 カ ケ P 17 ケ = 7 若 ラ ナ 77 1 7 1 ケ 111 h ス ツ 1) 7 1] ナ 水 ナ 7 D ズ E オ シ サ E 1 ハ オ 2 = 13 ス 1 ツ 1 網 テ 1) 3 æ E 1 ダ = 20 12 17 1 カ Ł カ ナ フ ブ ٤ ズ  $\exists$ V 118 7 7 1 ナ t 70 ラ ウ 1) シ 1] ス V + テ 1) 汉 2 ズ 12 5 ウ テ 1 :5. 1 1 ケ 120 -7 工 ス E 3 7 ウ ナ 7 7 10 1 丰 1 1 丰 \_ ~ ラ 中八 テ 板 5 ス 7 ツ 11 1 7 ホ チャイ 泛 3 カ 1 1. 100 + 又 = クラと A ヺ ナ ナ = = ツ = 1. 1] + 1. カ ウ 3 4 ヲ = u U

> ケ ウ 1 1] 力 77 E 111 7 1 工 7 77 7 7 1 Z ス = 4 ツ 7 ウ 1 チ ス 浮 テ 笑 7 w 1 滘 3 1 P カ

ミヤオモヒワタラム

~塔便 但 町 ヺ 1) 力 1 w Ł オ 1) 3 7 文 拷 水 ブ ス --ク E ナ ス E ナ 7 せ 1. 7 子 ス 7 1 12 1) 12 カ 7 叉萬葉 テ ガ 汉 7 ク 7 12 中 1 ケ 絡 ツ ケ ク 私 7 =/ + カ = 1] " カ ク + 1. 12 テ 13 1] 5 ナ 12 云 ノト V 1 U w P ナニ オ ナ 惠 ^ 1) 110 汉 ハ 丰 物 ヲ 1 3 才 1 集 久 1 7 ١٠ 7 =/ X E ナ 3 ヲ 1 丰 ブ 3 = = 1 ル ス 1) ウ テ 網 力 7 E 1 V 汉 70 12 テ人ヲ 萬 テ 細 ッン 11 7 2 17 ケ 1) ナ 2 h 葉 7 1 = 7 ナ 1 3 3  $\supset$ 手デノ " 3 テ出 7 細た大 云 1 12 七 ケ .7 ダ 11 網。 1 IJ テ シ ス 7 E = F 1 **ر**ر 2 7 w ス 丰 ツ 7 ナ 魚 ヺ フ 3 7 次 ツ 3 = 繩 ホ 7 = 1) 11 ١٠ w 丰 ٢ = 7 イ ナ ケ ヲ テ 1) シ フ 1 2 1 = 1 3 t ナ 7 致 IJ 子 ナ " ウ 新 網 IJ 1 w 15 3  $\Rightarrow$  $\Box$ ス 日 1 1) 1) ナ 7 長 院 7 7 1 是 永 ツ 本 ン 7 オ ナ 3 17 Ł 卿 御 12 ナ 丰 ナ 1) ツ 本 1 紀 # ツ 汉 有 w ジ Æ 1% ŀ ツ

顯昭古今集註卷十

ヲ 力 =/ 7 73 -E = 1 E -12-2 1 17 ク 1 1) 1 3 5 -j-1 =/ 7 7 + 1-

モ 丰 テ 1 7 ス 工 テ グ フ 77. 7 3 -7 ッ ~ 7 1 カブ カブ 1 1 3/ E ナ J' E 15 7 ~ 3 丰 P 1 × 1 工 7 次 =/ 1 董 =3 7 1] 久 7 70 +)-ナーの頭は 1 シ 力 12 3/ 12/ ソ æ 1 汉 ナ サラ 沙 " i E カ ハア 1 ---F E 25 3 鳴シ 丰 カ ナベ 111 3 E リナ \_ 1 Ł T 3 久 ナミ 1) 1 11 -3/ 12 クト 開售 =3 =/ ニハ 7 七盏 ナ 汉 ナ x E チ無ソト 3) 7 11 7 1] 1% 1) =/ 7 ヘボ テ 夕刊 11/ 3/ -1)-1 7 久 鴨 鴨 + 17 20 E 牛 ナ ----3/

才 7 フ E + E 7 力 ン 1 7 七 丰 V \_ ナ 力 12 7 1 11 =/ 水 1 1 テ  $\Rightarrow$ 7 P ---

E

F

\_\_ -工 ٢ 7 7 x 云 3 フ 子 担 + = 111 1 力 T ス 25 1 12 " 3/ 七 7 1) 干 + 丰 1 ナ 1 3/ ラ 力 水 3/ 5 F 20 E E 1 3 水 汉 3 1-1] -Va 1 Æ = 3 3 V 12 X 11 1) 21 10 3/ ス 1] フォ -7 丰

天 7 12 20 德 1 15 7 1% E 华川 カ 歌 V K 才 合 ヌ Po 18 右 E 25 グ 校 計: フ 7 ヲ 2 2 7 = 1 3 AN' 27 汉 ヲ 1% 3 フ 7 ナ 2 12 V 1 1) b 1 力 -3 E 萬 12 3 1 莱 1) 七 1 樣 工 25 3 21 to × 12 20 13 3 218 + x 次 -7 117 1) P T 3 サ X TITI 1 7 w 3/ 3

---

+}-

E

テ

7 3

V

4 2

E ス

7

E

17

テ

ス

-E

1

-1-

7 E

E ×

---E

2 E

7. 10

15 .

2

1 7

33 10

3 70

12

115 サ

F = 葉 7 to 1-6 3 ----10 又 13 K 哥 オ カ P w 1. 3 -73 15 力 2 7 牛 -1 21 E 六 - 2 K +} ス -73 7 7 3/ ス 3 ~ ラ ス 力 7 17 カブ 7 to ラ ラ 70 12 ラ カ -37 チ 1 -V 子 70 チ Æ 2 ++" 1 1 子 -1}-1. 12 5 1% 17 ス -1 1 1) 7 12 K ナ 111 = 111 E 11: 3 文 17 73 =/ 12 .2 1 7 fill: Ju 1-カコ V 毛物 テ .5 1% 力 1. 人 10 13 = 7 1 -此 11 1 ン - 10 オニウ 1 歌 重 才 E =3 ュナ Æ ·V - 1-10 =/ 六 E 1. 1/1 7 - 1-E +-" = -10 00 又 10 丰 1 7 7 1) -j-テ 73 奏 . 1 -75 10 2 127 1% 111 7 テ 丰 ス =/ -1-E -111 -73 -70 7 II. 4 17 V

3 1 1) 7, カコ ソ E 又 ------1. 12 =/ ス 力 2 =: 亍 ラ 次 出 -7 3 7 3 東 . 7 + ス E 1 我 ラ 1 ン 7 3 9 3 1 13 人 7 ナ 10 70 1V --片 P ン =3 5 =/ 3/ = 新 L 1 1) 1 7 せ V ~ 1% 7 20 Ŀ -To 12 F + " E -ナ 1 1] 8 70 3 11-1 3/ 獨 7 V 1. 和於 12 =/ 1. 10 1 1 3 E 7 カ 7 4 73 75 TI

ナ " 2 =/ 1 3 ヲ 1 1% ツ ラ -ナ 汉 = 1. E ٢ 1 " オ E ٤

3

1)

テ

ナ

13

ケ

我 夏 110 ホ 2 = 1) म् ナ 中 E }-Ħ 思 丰 ボ F ス 叉 7 ŀ \_\_ = ス 1 F ナ 形 E 工 蛾 タ F\* 云 ·I. 云 2 1 扣 ヌ 1) 3 ナ ナ ~ ~ IJ イ 111 夏 投 ラ ツ IJ 俗 ナ 2 电 汉 218 = 燭 IJ 3/ 1 1 3/ ٥, \_ IJ テ 7 力 E 00 是 ナ 7 \_ ホ 电 3/ 事 7 前 = ス 又 水 1 歌 カ w ナ iv テ ラ ヲ 1 ヺ ヲ 燭 身 Ł Æ 子 1 II) 班 ケ 1. 1) せ = 7 此 入 4 111 テ 1 in ヲ 歌 テ 丰 久 身 力 ッ E 汉 ラ 其 ラ ラ

イ ツ 7 1 p 3/ テ 力 E 1] = 5 E 1) 3/ 力 ラ ス 21 7 ラ 子 b E 7 牛 1 工 フ

斷 秋 是 ŀ フ 此 ユ 1 奇 フ 天 H1, 111 ~ 文 ツ ۱ز ŀ 風 集 子 1 ۱ر 居易 詩 汉  $\Rightarrow$ サ 7-力 ナ 毛 4 作 大井 W ク 17 底 ムスプ = 1% 四 3 12 時 H 同 心 w \* 心ナ 惣苦 ナ ン 17 丰 1] ナ 奇 IJ 異 HI 7 鵩 1 t

ŋ 丰 Z ス 3 E ホ セ 20 = ン ٤ 7 ヲ = ٤ サ ラ X ナ ŀ 力 = P

ホ 义 水 IJ b ヲ ス 1 15 7 目 丰 ラ 木 1 ١ر 紀 藮 \_\_\_ 1. ホ E 云 船 ŀ ナ IJ Ħ 帆 X ソ 1] = V 萬 ヲ E 水 田 葉 1 = 稻 ٥, 王 ン 1 穗 3 フ ン w ---7 ン

> テ ٤ 歟 7 2 p ダ 京 1 フ 力 -L ナ X 7 1 1 = = ٧, 12 3 叉云 又 力 サ フ ٢ Æ ۱ در E ホ ホ 力 = 3/ 丰 レナ 7 ナ 3 2 R 1 -12 7 12 せ ワ ク 3 7 ケ チ > 工 1 = ス 1. サ v 7 ウ テ 丰 ナ F 7 ラ E ラ 叉 力 木 丰 サ 7 ス E Æ 讀り(頭書)カッカシカッ 此 八里中 = 2 1 = 7 = 1 3 ス ナ 7 7 集 タ焼ヒ X \_\_\_ Æ 曲 F ケ T ケ 歌 7 7 IJ ナリサ ホ カ ナ ル火ダ X 叉 テ フ 云 ホ ガシ ク サ坂リ Ł 12 7 1 = ナ w 丰 Ł 力 カ テ 水 イ フ 1 ホ ニナ ス E to イ ス ŀ テ 3 子 X = .7 子 亦 = ルチ云 カリ 7 叉 丰 ン 1 1 E ŀ • 久 Z ウ コ ナ ル イ 2 1 E U ٤ テ 1 7 1 > 3 穂 ヲ カ X 3 子 ウ V 又 ス 1. IJ w 7 叉 H 示 七 カ 7 7 チ + 久 牛 同 = サ 3 7 1 = ٥ د ろ ラ 事 サ 7 七 ホ カ 7

ケ 丰 T H 也 X F = E 又 T 1) w X 赤 Ł E E ]. 哥人 ラ 7 E 12 X 7 Po = V V ラ E E 2 1 ヲ 1 1 ズ t E ツ 1 F V 110 E 同 1 3 久 事 E カ ~ ガ 111 愈 1 1] 10 12 1 X 7 E ズ ŀ 私 ヲ = 或 7 X 云 V 人 3 E = E 3 IV V 云 w 1) F ٠, 7 イ V 1 力 五 = 音 フ ス

工 干 汉 7 カ テ = 7 次 ケ ツ 7 7 カ E オ E

T

顯昭古今集註卷十一

ヒノシケキコロカナ

3 w 1) 1) 10 フ テ 汉 7 7 ラ テ ~ 1 7 -70 1 X 卡 真 3 丰 1 シ 工 -77 = 又 カ 7 1 葉 1% ス I 1 カ 10 半 T. 7 A 力 カ 1. Z 2 1 E 1 点 沫 1 j. T 1% " 7 2 雪 7 + ケ V 3/ × 東 丰 5 10 1. 1 カ 1 7 ン 哥大 ナ テ 7 ソ 7 1% 3 云 ١٠ 1] \_7 Is ウ 12 ナ 春 カ 触纹 = I V " H 沙 > -又 V 110 T 是 1 消 7 7 汉 工 -F-15 7 1) 心 カ 1 11 7 丰 ル V サ 体 117 -}1 111 1) + 3 7 7 -3 カブ 丰 E フ 1) 1 訊 ٤ 3 汉 干 テ ->= 10 ス E ク E I 典 7 十 テ 17. 35 1 ナガ 次 ラ 1 ス 7 7 3 5 テ + 丰 -70 X ナ 子 7 7 ラ 1. ク 2 叉 1. 15 12 3 3/ 3 w =/ 2 力 1 75 T 7

2 オ 7 = E 7 7 =/ 1 ケ ス 丰 .71 1 子 3/ 1 丰 7 12 1 丰 5 又 1. カ 3 21

ス 務 往 ナガ 遣 起 1 陸 113 子 副 集韵 與人種、 25 機 宜 嘗 日 15 為 1 似少茅 R 文 根 111 東 漢 15 扎 紫 ilt 東 学 Im ス 师弘 计 切り 也 15 AII il 詩 泽 7 加 不 始 無 似 傳 天双 ス 工根 凌い 雖 有 ガ 節 彩 一大 行 1 F 生 IIII 如 才 Ŧi. 施 SAT. 木 局 7 之間 1 1 亦 3 有 àili 11= 孫 自 红 17

> 當 侵 和 木 風 冰 1. 沙 E p 1) 7 ク ナ 法 170 -111 根 X 水 Wi 次 サ 1. 1 1 =/ 1 11 0 ナ 1 TI-16 111 次 ラ 77 3 1) 了 D 15 能 清 竹 千 1) 俊 1 7 -77 iL HI 相 Sys 本 大文 泛 火 源 + -77 輔 \_7 X 1 X 加 7 1 凌 11: 犯 自 ---73 fi -75 1 F 卿 12 3 - 7 1 道 1 泛 ill 泛 詩 1 1] 汉 .1 1. E U 云是故 少人 X 1) 1 1 1 111 fig--1}-=7 シ 3 3 ノ 侵 凌 + 党 冬 × 义 1 X 1) 111 12 . --72 床 九 de 沙 1:5:1 計 -1-17 テ 1 nº v 30 1 使 7 -1-3 -10 21 7 L 110 1 7: 尚 1. 11 侵 -1-1. 汉 サ 冰 1) 3 " 11 12 是 是 -j-漫 ·V 111 Z 1 沙 -7 hi 1. E 1 压 ľį 115 111 - ? -10 丰 ナ 119 1-H + E , . 女就 儿 他 釋 ン 1/ 7 1. M ナ 他 -1-E 7 1 不 11 MIN. 7 1 17 " i 70 3 ---9 illi -泛 1: 得 1 1/2 1/3 次 ク 7 P 12 73 1 17 M 11 . F. 水 泛 iE =/ 7 -1--2 ラ 1 衔 消 字 たっ 1) 1) ラ 12 --TI 風 3/ 等 於 1 1 回 3 11 福 ¿E Ilii 1 = 3 1 = 2 4, 1: 315 7-. 35 270 in 到

12 ラ 70 1 ス 卿 于 7 1% ナガ 1-7 12 Z 敷 牛 7. 73 3 5 E 15 7 1 1) > + + F 311 1 7 與大 1 3 3 15° 12. 19 - 40 ナ Fi. サ 1% 1) Fi. 去 11 11 1 7 418 ļi 7 E ) 3 又 2 11 Z =/ 15 =/ かた 350 + = 半 L -5 ラ 與大 -弘 73 か : 3

3/ 111

次

ナ +

カトリ

過卜 也ナ 凌雲臺ナド 凌諸侯 ナベテフ ハ不」可以云 > F E イフ せ 云 ŋ ヌ モ ッ ス ナ 雲ヲ ゲ 1) × 1 15 歷 侵 私考 ١٠ シ ナ 1 リ ノギ イ 云 7 宋 叉 心 韵 フ 史 = w 凌 記 ユ + 者 カ 云 ナ 歷 ŀ 炎帝 ٤ 3 北 外 ナ フ 欲 者 2 毛

頭書スガ ナガ 1 ノチ シ 5 丰" 3/ > ŀ +" 3 × ٠, 無 y 根 謂 ヲ サ 21" V 雪 バ E 不」可以凌 萬 葉 集 歐 ハ

題不 知

イ 1 シ テ せ メ ン テ + = w ٤ 3/ 丰 F 丰 2 ダ -610 > 3 小 野 w 小 1 町 衣 ヲ カ

۲

3

丰

ス

ヲ

カ

3/

テ

丰

V

11

衣 サヲ 校 歌 イ = E ŀ カ 戀 7 110 E 3 袖 þ 力 X 1 イ 力 ユ ス 許がも + ٤ ス IJ フ w シ ラ 題 17 ŀ カ = 此 テ 久 カ カ Æ t ツ 隆 1 萬 + ナ \_ 3 H 小 子 葉 源 ユ 野 難 ツ ス w ス ŀ 小 ŀ 力 歌 X 11 ズ ジ ナ = 町 : = IJ V K 1 ウ 袖 ガ w + 3/ ソ 4 111 テ w = = ヲ 歌 w 衣 ス = コ 7 3 ナ = 力 ٤ ユ ヲ 力 \_ 2 夜 ŋ 1 工 7 n 1) 工 Ħ 15 事 3 或 7 1 × ٤ カ 3/ ナ ~ ナ ラ 衣 抑 テ 1 IJ 說 テ = 1) ズ 1. 11 力 或 シ 工 イ せ 云 事 戀 1-才 ス 信 × フ ~~~ 工 = 2 E 詞 ウ 3 3 卿 1-水 フ 7. -12 歌 云 12 ウ ク = ツ ス V ラ サ 73 [7] ン 合 ナ 事 w 左 ナ N. カ 1

顯 昭 古 今 集 註 卷 --

非 1. 砂 Æ 作 你 糸涂 115 印 110 ~5 哥尔 ~ 7 工 售 3 X 1) 3 -1 11 ナ \_\_ ン 3 カ 是背 5 2, デ =/ 3 1" 作 -7 7 毛 们 T PA-120 + 73 7 iv 3/ 北宇 1] 15 + п 之英 午 1% 2, 1% 73 茶 1----111 -7 ~ + 作 - 3 1 IV 11 部於 3 - 7 袖 X 1 なに 合 12 チ 1 ヲ 作 IIII カリ -7 答 夜 尚 + チ = 111 1 1 > 1) 七 除 长 m 山山 1 215 -,2 1-源 東 11/3 70 137 陳 又 俊 颇大 11 -17-21 狀 7 徐 郊 デ 汉 -73 Z

イ ini カブ 1= 云 道 -7 未 チ fills =/ 京茶 -75 尤 ---E 許 テ " 111 ス出い = 3 慎 113 "," ~ 77 ケ -E テキ ケ 12 ラ w = = 1 A 1 210 7 7 + ウ ス 3 -35 12 3 3 シ質 テ 7 1 -E 50

7

致 1." 1] 1) 7 =/ 21 E 3 7 テ ~ " w 7 ン 7 力 ラ ۱ر > 七 1) 卿 7 110 1 7 > 北 1-7 云 3 東 3 ~ " 3/ 12 7 -鎚 7 ナ 次 4/11 V 1 3-111 カ ラ " 12 ナー 宁 " 又 17 7 2 ズ 1 = 3 計 奈 1 3 カ 17 " 18 E 出 1] 100 独 111 良 3 210 -E 雲寺 回 チ 京 1-渡 テ 3 30 1 3 THE --ナ -> 1) = 3 1 3/ 2 南 bil 3 フ + 1] 御 1 是 カコ Pun 1% ^ カ ~ 茂 3 I.E. 7 1) 會 V 7 12 2. 1 1) 公 カ 才 カコ " 10 7 丰 7 テ ソ 12 物 3 3 4 字 消 " 3 w 1/4 1 1-~ " -E -11 文 祭 7 Ill 1 1) テ チ 7 ナ ケ 5

山

His

11

法

义

流

11

天

Zi

15

個月

111

曾

已

智配通 路 17 # 17 1. テ 1. 7 1 -E 3 3 3 3 73 H III. 豚カチ 火 7 審 -73 チ 云 : 3 フ 7 稿 X 四 " FIL 怕 依 是 前 能力 15 御 -カ 111 115 1] ナ 1 卷 12 11: 部 红力 7 岩 17 1) 11 + ----後 元 也 ナ チ MI 能是又 木 ナ 撰 力号 大 1% ナコ 坳 1-级 10 = 條 唯 1 100 47 1] 1) 1. 茂 3 V uille Ti ン 抓 -+} 1.0 テ 田富 7-红 7 25 1 1 ) =/ 3 7 215 福 1 17 路 115 -E 1. 1 12 汉 12 1% 13 70 Z W. 被 Si カ -17 11/5 1 1 御 -3 70 -7 E 12 --33 12 17 الإر 前行 + --filli 7 11 U 113 1 1. 1 7) -> 1 110 MT. 被 TI -5 被 .7 -7 10 3 THE il: -1 7 T Ill ン ラデ フ 17 in K: 1. 7 デ 71 73 12 1 3 テ = 7 12 1-文學 召 T 111 111 云 7-35 1) 1. 7 " [13] illi イ 1 :: 11 4 如 17 lin -1-1.0 1) テ 7 -17-1. 1% 3. 里宇 -E 1 1 何 2 開 您 []] 1 > 叉 -5 119 73 1 1] 1) 道 後 梨 1" - 1-15 才 チ 111 7 7 5 -1-徐 -+ 15 欲 1-1/13 型则 1. 17 + 1 1) 3 1. 3 · 1-11 形 岩 力 -3 又 ラ ff3 1 侧穴 " 1 ;兆 12 11: Sili 17 到 11 長 :6 , 77 1 作 1/5 "大 E 14: 1. 11-(11) 1/5/1 -17-77 f 11 谷 出"和 11 1 10 11 1: [1]; In the 1,1 3 -17: 绝影 K - -1 寺 1115 寺 11: ik . ナ 3 The 17 Will of -12 1.

天 銀 慶 云点 元 年 部 任 in) 山 師 闽 僧 人 綱 也 補 參三龍竹生 之信 順 起 得 後 國 三单 人也 說 古

由 被 平 傳 御 此 11.7 后 集 宮 作 老 歌 合 111 歌 和 歌二首 報 名 行 朝 1:

ウ Ł 7 ツ 7 ع テ ナ ウ ラ ナ チ 2 又 w ナ カ = 工 丰 カ 3 ゥ 工 3 1 ダ チ

=

效長 萬 工 = 葉 ク 7. 7 + 卿 = 云 11 1 カ 亩 7 n 3 道 7 チ フ ]ŀ 又 A 力 3 12 15 ガ フ ナ 7] ナ カ ウ 力 ŀ ユ 1. X " > 夢 云 = 8 歐 = 1 ウ Ł 1 -2 工 メ 3 チ 丰 1 丰 ナ カ 17 IJ 私 汉 10 丰 チ E Z ŀ ŀ ナ = カ

工 フ X + V to 1 木 ス ク ス -12 3 1 丰 1) t 4 = ス 丰 E 工 w チ 1 Z Æ 也 4 力 1) 11 子 >1

> ソ 丰

ワ

V

1

ナ w

1)

又

w 汉

3

=

フ

ナ

3

F

御

譼

候

111

r

t 工 2 フ 4)-" V 11 Z ナ ユ フ サ IJ ナ 1) 萬 薬 = ۱ر 去 215 7 カ

ワ ソ 膀ケ 來 カ 7 t フ N's E ŀ 111 3/ **卜盤** 力 1 IJ 丰 ]. 春 ケ ク 3 = 1: 來 1 题 フ 同 カ 事 + 考 ŀ in it 子 二萬葉二云 北 = iv オ 5 心 ク = E 里 3/ T ١٠ 清 ŋ æ 1 然者 書 春 1 輔 丰 テ 云 勝 工 4 工 批 カ = 1 (頭 サ 讀 IJ ケ テ 1/4 w リホ

> カ ヌ = ハ 1 Ł Æ 七 ス 12 ナ カ ٢ ナ ク 汉 7 æ 1 : 力 ク v テ Ł ŀ = =/ ラ

IJ テ IV Æ = 徬 娘 ガ \_ w : ナ 洪 3 7 諮 17 モ 毛 力 12 水 3 歌 ク 1 俊 ナ 7 才 ハ 賴 水 ラ 术 テ 3/ デ ナ 朝 ツ = 身 F. カ 臣 1 歌 7 ナ 3 ナ 申 1) カ シ X = ク シ 俊 111 121 1. w カ 惠 ۱۰ 1 1. カブ 我 ~ æ 申 工 身 力 7 3 侍 不 × ヺ 3/ ŀ 12 ナ カ ろ 3/ 證 ク 17 フ 侍 歌 部 iv 7 E t + 歌 1 7 水 今 + 7 3 3 7 x

1 ŀ = = 3 チ ヌ Z ١٠ 藤 3 原 ヲ 圓 ツ 7 風 シ

1

士 1) = フ T 111 ホ 國 ツ 佐 力 7 = 7 .史 丰 木 水 7 日 " テ 記 思 1 ヲ 7 フ 難 加 衝 111 -= ス 3/ 波 テ 1 3 尻 石 U ナ ナ 3 江. 1 7 ハ 111 -17 7 ヲ = カ 1) 識 ス ツ 始 ケ ヲ 示 V 立 IJ 7 ソ w }-ゾ 3 又 ŀ 3/ カ 3 w I ||澪標| 水 4 ヲ シ 1 7 尾 1) 11 1) E P ナ 之山 义 7 ŀ IJ サ 3/ 洛 江 叉 ツ カ ラ H 東 注: 7 7) 1 1 ス 河 歌 イ 載 12 =/ 1 示 -E 也 中 デ 汉 iv カ フ 1 1] ケ = • 1 = カ ナ 1) 7 + E 3 貫 萬 力 X --1 ŀ 1) 3 薬 =

丰

7

力

+

子

ŀ

>1

清

輔

云

菊

籬

机

THE STATE OF サ 3 フ 111 3 萬 7 子 115 俗 w 葉 F 1 1 又 =/ ---Æ せ 3 Mi ヲ 20 1 同 水 E ヲ 义 和 111 x 名 17 7 物 屋 1 1) 3 1 1 70 又 3/ E 1 w 11 萬 水 =/ ラ カ 丰 莱 Hit 1 ズ 3 デ 船 シ 17 1 = テ 1 E ス 3 解 カ 和 ナ + 哥 ヲ 命 111 " テ ---25 1 せ w 3 11 才 カ 111 3/ ヲ F 115 =7 1 ツ 21 ナ 7 " ク サ F. 力 7 テ 3/ 侍 t 丰 3 111 12 丰 ヲ

力 3/ 1] 又 w 7 3 1 1 2 チ 1 7 3 丰 ナ E 2 20 1 w F -7 U 11 2 汉 7 1 7 1

数 臣 1% F 1 力 7 玉文 机 7 長 工 芒 7 云 3 x **帶**...イ 7 7 京 卿 1 調 セイ 7 + モ 7 7 7 杨 7 。次 愈 -モ或 命 7 17 1 汉 i =1 7 EI, 3 根 1) -7 1-7 1 12 3/ 所 1] パン 3 惠 如シ テ 7 3 ヲ 葉 7 17 -此下 木 但 次 于 1 E 樣云 7 Æ X 工 \_ チ 1. 問 ナコ ラ 1-云 1 才 プ w 7: ドバズ 哥 家 7 六 12 7 持 七二月 7 P ク T: ク 110 哥欠 イテ利力 11 血 訊 1 汉 7 Æ 此 111 7 12 工 工 4. 1. ス テ T 1 ク 工 to 1 w 7: 1 イ 終 ラ T-不 = 3 ス 1 P 70 7 丰 1) 7 1] F 部次 1 歌 物 1 1-7 [1] 1. ナ 此 ラ 俊 ス 1 1 八書 12 説ノ 萬 集 795 3 w V 73 賴 ト玉イタ 朝 11 7.114

E

3

H

T

ナデ

次

=>

牛

此

生

歌

1.

E

力

汉

3

F

7

7

ラ 3 工

2 せ

17

7 ス

7 "

8

7

7 丰 12 E 1% 7 E

ラ

ス 才

5

7 1 7 3 7 1] 又 3/ 

1) 次

ツ

-17

E 5

1 1

7 33

73

テ

ナ

3/

ウ ク 7 73 1

次

1) 7 2

ツ + Ł 哥大

\_\_

丰

7

才 2

7

12

1%

7

1

5 111 7 7 薬

12 4

ナ -

3/

21 -

3/

E 1 =/

1%

-7

7

1] 1 又 12

1

汉

-

1 1 17

7

工

1. カ

才

J-E 7

7

1

E

몺 1 =/ 7

Is 1

37

25

T

ヺ

サ

35

-

=/

-

3

1]

チ

F

E T

X

7 12 7

7

1 1

チ

イ

Ŀ

V

18

To

別

1

iiii

10

丰

次

+ 815 T

11 T

1 - 12

phi

颇

1.

#

7 -1

T

X

1) -7

-}-

-73

·E

1-

\_

3

1-

7

-1-

137

0

×

工

7

ナコ 12" ス T = ヲ 工 -ナ 17 3/ P テ 七 1% 21 70 ナ E 1% 2 力 20 力 今 P 1 次 ナ 7 ----1) 1 7 7 3 1% 20 + 2 7 1. フ 1% b 17 1% 歌 1 3 21 V V Ŀ 3 1% 73 1 1 =/ 1 1 1) 21 20 " + 1] 7 E + 73 2 3 2. 3 = 7 1 = ケ 3 1 1 11 テ 1. 1 七 力 フ チ + 次 -1 2 X 7 Z 1: 7 7 F æ 2 11 and the 21 7 洪 歌 1. y 4 3 ス カ 3 1. 1 E イ 1) 3 7 w 1 1 11 ナ ツ フ 又 X 7 3/ 7 1 歌 2 ~ " 1% 115 12 17 13 1 3/ 1 3/ 1 ]-7 7 丰 汉 - 5-111 21 1 1% -70 ツ 7 チ 1% 1-70 工 T 7 5 7 -T-フ 7 -1-V 1 1 1% 1% 7 + 250 =

ナ

1)

久

ク テ ク 1) 110 ケ Ŀ 1 1% =/ な 3/ ٤ 工 E Æ L\_\_ ス 叉 テ サ 1 テ ス オ カ オ w 2 12 E 1 31 緒 ナ ス 後 ナ ア Ħ P Z 3 -Va 210 F 术 Æ 3 ラ 1] Z" 敦 7 ツ 3/ ク 1 -3% ソ オ -V 工 隆 ナ ヲ Æ W Æ ヌ E Ł 7 E 此 ヲ 2 3 4 7 = 1] 3 7 ) モ ~ v ガ > 1 别 歌 1 シヨ ヲ 3/ V 2 3 7 又 サ 21 オ 18 叉 ウ 1 汉 島 サ 1 次 チ 3 類 せ 2 1. ラ 术 テ 意 3 ラ ッ ス = 3 汉 フ 2 æ 7 -7 4 加 雅 ナ 3 汉 フ X w カ 工 Ħ 此 ス ナ ヲ ナ 雜 X 15 ヲ ホシ 7 + = 1 7 = ハ ツマ ŀ V 3/ 1 ヲ 1 1 2 集 坳 w 3 2 Æ p カゴ・ナ ナ Lin ナ ヲ 7 F シ 7 汉 ヲ 1. ス 10 ガ 3 \* 18 3 æ オ E 2 ブ カ 沙口 ツ 3/ 力 \* 半 P 7 + ナ 汉 3 Ł 3 X 7 术 オ V 丰 1) ウ 3 カ グ w 3/ 术 1 -4 イ 20 ク 汉 丰 工 1 1 3 w 1 ク 工 = Ł 1 E 3 ヲ チ H 七 1 Æ 10 3 タ 王 タ 手 \* ŀ シ下 -1 F 汉 ス 1] カ ~ 3 工 3 ツ 7 w ダ ツ 3 ヲ 7 3/ E ダ +}-ラ 汉 カ 17 ŀ 10 ツ w

1 ケ テ

心 ナ 1) ブ 惠 1 7 云 ラ ス ッ シ > 3 ス テ ヲ イ ズ = ۱ر ツ 2 な ŀ W 7 3/ 3 2 3 フ 1 テ N'A 1 ウ ナ フ 12 1) 3/ 21 Æ 3/ 1 F # プ

顯

昭

古

今

集

註

卷

+

チ

1 3 = 久

13 3 カ 次 3/ 3 1) ヲ 又 1 ツ海シ K 古 ナ 緒 ナ 3/ 30 ナ カ 7 歌 7 示 = Æ E ガ = V 是 L } 力 w > 73 1. 子 1 210 3/ ン 干 28 ソ Ł = キ 是 ヲ 7 ク 毛 10 カ 1 及 21 1 絡 カ 短 1 3/ 3 カ ス IJ " 或 ウ  $\exists$ 28 ŀ 毛  $\exists$ イ 17 及 7 1 F 丰 7 ク ナ 7 A 1 ダ Æ 1 7 ヲ ス 7 IJ 1. ケ 1 チ V ナ 3 w 3 サ カ 歌 7 1 Æ w X X 7 汉 今 ス 2 E Ł  $\exists$ フェ 2 Æ ン チ テ T 1] w 汉 1 V ナ X 1. 1 TA 毛 Ł N'A 凡 物 ラ 歌 F 1 ŀ }--7 w 云 3 ŀ 13 古 也 貫 ~ 3 3/ ス t 1 ナ と ١٠ 詞 ~ 7 ス 7 7 叉 緒 デ 3 X ス フ ツ ~ 1 ヲ ケ カ 11 1 7 命 1) 1) 丰 云 1 集 IJ ナ 力 汉 ナ カ -V 云 云 1 ナ 1 ナ ヲ サ タ 1 ŀ 7 ラ 13 也 1) ツ ラ w 云 讀 カ 惟 カ 汉 4 1 3 1) カ 1 21 7 ズ ズ 王 ラ 喬 + テ 3/ 案 12 T 73 v E イ = 1 フ 又 ---歌 7 親 1 テ チ 1%  $\rightrightarrows$ 1) 丰 E 1 Æ ---1 フ = 21 8 1 车 7 4 ヲ 7 3 ٤ 七 玉 ヲ ツ t 1 U -歌 ウ 1 汉 ヤク ス 毛 E 久 P カブ Æ 7 H 緒 ク ヲ ス 汉 12 w カ テ = 緒 1) ウ = 云 H V ~ ナ テ ナ 久 w 汉 汉 ク ツ 又 ~ 3 工 1/6 3 -力 7 カ ス カ ラ + 7 -~V モ

午 1 111 77 = 7 E w T ナ + 111 -,0 1% =/ ナ 7 1 カ ラ  $\equiv$ T E 2, 子 -7 1 ユ 7 辛 汉 1)

Hi. 發 テ 11 16 秋 مد -6 君 菲 半 111 = 10 せ I E 7 +" 燃 卿 Ш ナ 1 = 7 p = 7 E 云 1 カフ 2) =/ 1 7 L 29 -ナ -7 1 E 1 P テ 12 = - ,= 77 . 2 一可 紅 ラ 20 22 1 12 = TI - , 2 -ナ 力 ..," = 3 1 ン 1 -70 思思 案 + 2 1. E 1 111 -70 12' 13 =/ [II] 2 合 I 7 -ye 111 -7 1 71 2 12 夏 ラ 7 1% 7 1: 候 ケ 16 5 1 又 10 -E 2, -72 F 但 级 1 र्यव . ... V シ -7 ス V 是 17 ---伍 ズ 1 ナ 7 1 1 ナコ -3 紅 1 3 7 }. 1 1 1% - 2 Z 7 字 此 35 义 -37 E 1 衣 15 -7 描 ナ 1 1 1 12 20 1. 1 ス 1) イ 子 15 H 1. 7 1 U 2 1 ÷ テ 1 = T 子 70 1 1 -水 盖 前 7 V 1 -37 11 -> 1 1 工 血 = 1 1% 遙 1) 7 赤 7 IV 7 方 13 叉 11: 木 1 7 21 70 丰

# 題不知

又 3 111 P ナ 7 E ナ -1) ナ 35 カ 1] v テ ソ 7 7 7 1% 77 21 7 工 E  $\Rightarrow$ 7: ラ

長 卿 云 冬 水 10 = 7: 12 7 源 111 3 1 8 E ナ

ナデ

身。非 N - 1 K \_\_ 12 間沿 1 四也 E E 10 -> ۱۰ 云 3 7  $\Rightarrow$ 派字 ----------. , . ツ 此 义 72 =:2 7 9,3 七 1) 7 3 河 17 71 1. وااز 7 ノ、 T 儿 ナ 1.1 -77 清二 ١٧ 派 →. ·Ki ケ ケ ナ ナ -11 此 4, -7 カ 70 T. 1 -+3-水 111 Z 7 12 -6 -1 4 - 2-L -1-1 + -?] nil i ナ 1 36 7" 70 73 3 11 -AL. 水 カ 23 -V 7 - 1 冰 7 1 21 牛 1 水 70 [10] 1 1 .11 行 1% 然者 1 11 .5 1 1,-水 工 7-度 3 -2 1 715 -17 1 hi 11 111 1 =2 3 1 ins 17 ,水 2 3 70 分 7 1) 山 15 -17 [11] 义 115 1) 16 73

E -+ 7 丰 才 7 E 1% 12 = 73 + U 77 16 17 7 5 -5 1 E 7 7 73 E 70 斗 ----

ン 1 7 1 1 7 一 5 ン æ E E ナ 5 义 1 ウ -丰 :1--70 n ---70 3 1 7 -1) 7 丰 5 7 = 7 2 Z 10 7 ツ 1. : 3 +  $\Rightarrow$ - 1 1 -ワ E 1 ラ イ 7 フ 1% E E ナ 275 3 1 12 3 7 =3 1. X 12 n E 7 7 1% ウョ 1. F. 25 5 E V 7 丰 7 23-1 叉 25 7 = E 天 -1-71: フ ナ 斗 ナ 7 1 7 15 10 7 1 7 E 1-=3 1 " 7 + 3 E ン Z 1 111 ス 3 3 1 ナ X 私 仰 23 E 7 13 w 1 天 Z; --72 L

干 71 1 -カ 丰 ナ ス = ŀ = Ţ, サ ^ ۱۷ 力 ナク ٤ ŀ

7) 10 IJ 1) カ = 松疎韻落ト云事ヲ思テ讀 云心 鼓トラ テ 7 丰 3 Ŀ 筝 辰 X 牛 ナ 也 風 = ヲ IV 時時 ス カ 讀 ノ守 ر ر = 琴有 繼八目時 ナ 也 オ 1. ラ IJ :]: 2 二司 力 殺 和 ク 鼓ナ 風入松之曲 30 琴ラ詠 琴 長卿 アハ ナ 打時 ヲ ラ ナ司 11 云 ス リノ ス 也近來 第 Æ 7 力 ŀ 业 70 ウ " -云 云 顯 チ t 7 第一 也 12 昭云松 ナ J. 古歌 ソ ŀ 打鳴 ス 絃 萬 1 ツ 薬 索 聲入 = , = 云 12 鼓 = 111 111 7 1. 一夜 1. 1. 115 秋 力 T 風 丰 ヲ カ ス 排 モ守 1 子 ケ 3

詞 ~ 云 力 P IJ 3 ツ 11 7 七 カ ウ IJ ン = = モ 1 ス ŀ 17 ウ 7 E" 7 テ ケ 3 12 人 3 テ > ツ Æ ]. 力 3 V 4 汉

ス

ŀ

3

7)

敘 7 也 長 15 順 卿 良 カ K 道 日 和 t 君 秋冬嚴殺之吃天氣消 也 案易 名 3 子 、道息時 ----٤ 通 刹 三達物 掛 = 工 家 月 + 行二盈道 E カ 也 理 70 君 7 w 子 一也、春夏始生之眨天 一尚 1 ン 减 尚 消 3 = 消 X ١ر 息 放 消 盈虚、 息 12 云ニ天 1. 息 及加 ナ 层 道 行 1) 消 天 7 也 行 V

> 簡 レ息陰死為 ウ 11 ザ 以二易禮等義一思、之、音信謂二之消 Ŀ 1. ン せ w フ 問 か 1 717 1 = |人起居死生|知\之謂 3 ヲ カ 1 ソ 汉 21 115 >1 = 處起 )消、又消 七 イ ŀ V ウ フ ズ 3 = 二於此 假 ン F フ V 名 3 -3 = = 息音信 眞 ŀ ラ 干 丰 也 名 イ 3 ナ ナ ٤ 1] 1] 1. Ł 也、 假 叉 也 禮 力 申 E \_\_ 名文 フ 文 記 ۱ر 韵 音信 良宗世 = 請 ス 月介 息 書 ヲ ナ ヲ 文 者 如此 ラ ナ 110 毛 ス 注 デ サ 俗 耳 七 1 w 消 訓 陽 ウ 7 フ = 投書 111 3 7 生 息 ン 1/1 也 ナ 為 E 1 ヲ =

歌 私 ٤ ]-E  $\Rightarrow$ シ カ 1 1 Ŀ P 云 77 世 干 ١٧ 1 ス 俗 ス 7 2 15  $\exists$ 7 7 教 テ ン 1 E = 長 叉 Æ ソ 汉 4 ۱۷ 消 A ) 卿 ン ナデ フ N'A 息 > E 歟 義 1. フ 才 =E 力 但 1-111 1 ボ 1 15 同 力 + " 1) 11 1E 牛 F. 力 t ナ 血 ナ 7 ホ w ラ ツ 1] + フ 子 萬 メ ヲ 11 = 楽 1. 1% 1. 7 ケ 消 7 汉 w 3/ 相 7 1 息 10 to H ni 7 1 ス 往 往 = 20 t イ 來 來 テ IJ フ 1V 又 イ 5

7 7 Ł 12 Ų. 7 戀歌 = L 萬 葉 サ 也 A 第 ス 12 1 + 歟 E 1. 鯉 \_\_ 答 兩 ^ ス オ 卷 12 = = フ 相 工 = + P 7 3 往 汉 Ł 來 w to 歌 心 12 1.

今 叉 ウ 伊 風 V デ p w 毛 V 李 案 · E 13 云 ツ 10 ン F テ 1 カ 遺 H. 云 -消 IJ 10 サ カコ チ 7 > ス 11/1 = Z ク 消 兴 ウ 又 詞 チ 丰 7 息 = 名 IJ 10 21 8 E 1 モ 宗 ナ テ 次 7 息 ケ 云 女 3/ 10 E 議 ソ ン ١٠ 中 上續 + すいな T = V 7-ケ カ 7 7 12 4 7 2/5 トカニ 210 137 " 7 1) 3 7 ---V w = 1-= 消 テ ナコ 7 + 5 工 ク b 7 Ti ŀ 叉云 只是大 又 テ 丰 7 テ 汉 息 附 V せ 丰 70 消 \* 島 ツ 云 ツ 七 七 11 1) ウ 出 1 21 L 1 = 息 2 ナ ケ 71 ウ せ 1 詞 2 ン 71 工 不 月 ラ 相 テ 11 ン ウ 3/ 叉 又 3 1% 力 = 7 次 Ł 7 班 ラ 1 ~ 3 7 ン Z Z 毛 1) 17 3 カ 1 哥 又 H ~ \_\_ 1% Æ 7 セ 7 7 1 7 鉄 叉 W 13 後 17 7 17 か 力 SIE 7 " ス 17 テ 文 3 不 か ケ " w 17 力 ン 1 7 往 17 义 集 か 不 + 云 12 7 12 21 7 チ 干 カ ۱۷ 詩 Mi ~ " A 汉 10 ナコ 3/ 15 10 " 73 IJ 利1 15 コード 云 ヲ JI: ラ カ ケ 3 12 1) -先 35 裏 7 如 1) 47 A E 5 21 12 工 2 7 口書 道 = (p) =/ I. 1] 3 7 女 7 V シエ 和 ]-5 7 ラ世或 3 か 70 210 ラコ

トサマ

3

3

リカハ

17

-17-

-F

=

7

17

ヤ機息

ウラ

リア

ラヨ

7

ナッ

1) 3

日

本

紀

云

消

ナバ

1)

17

1 10 -1)-知 70 1 ナ カコ 70 7 ナ 73 ナ hi ---3 73 Ŀ 1

タ ア

オ

ヒチ

ン

X

15

モマ

宗 111 Ш 哥 卿 -1}-ナフ + nin] III: カ + 12 7 1% 12 10 外 + 彼 被 1 17 T 国 in 12 ++ カ p 7 III 1 3 ナリ 3: 111 3 歌 5711 處 7 1 1 10 -10 F 1 10 1/ 又 7 1 山上 里序 1 7 7 12 te Ш 2 ---=3 -1. 何 tir テ H-ナ 1 111 115 すり 111 Ti x -+)-73 ナ 賴 1) 此 义 :7 111 10 h 1 T. 3 71 -1-70 V 1 ラ 7 10 政 3 歌 111 144 7 力 = 111 = V 細 卿 7: 12 部 部分 义 25 + E 1 11: 伦 岩 11 -17-チ 入 2) 水 =/ 111 111 Ŀ ---遠 前上 : 7 3 1 1 11 道 - Fi 11 -成 7 人 Ill T. > 3 3-1% 9 1 77 -70 12 Ш -E E 1. 何 1) 典 们 -1)-12 -77 -1)-人 1 1 テ 35-10 Til 70 IIII シウ 1 道 3 11. 70 3 111 Hi 7 1) 7 义 7 11/2 17 1 1 E iv 1. 1. 17 E 2, 1 1) 教 末 位 -3-11 [11] 長 111 11: 11: 3 1 73 L 此 前道 35 1 1 11 Ili 5 - 3-1,-定 7 " 3/ 卿 集 4 初 ナ 源 79 1% H 1. 70 .1: 121 -] 第 Zi 1-" 郡 115 · -1 -NE 17 1 IIII E 7 1 1 \_? -1)--11-10 经 1 7 111 -}-·1." 1-MY -E ---:1: ---10 押 13 1 1 77 テ 17 -5-1% 1] 1 E 常 1 3 1 ti 新 111 ---1% 1 ---丰 3 L - 43-11 于 E R fits 10 73

ŀ 3 111 3 テ フ 21 ~ ~ + 1) ヲ 丰 俊 惠 如 此 1 サ 所名等只ろ(頭書)押紙去只ろ ラ 2 力 ラ = 7 テ 付

>云仍長路トイフベシ 等歌 チ 3 11 ナ 1 1. ラ テ 樣 Æ 也 1 • 路 R ノト D 1. 教長卿 V = 3 F 一 2, ノ路 ~3 3 モ大和國 3 × ナ 1. w 半 イ 兼盛 故歟 ノ三路 リフ ガ 路モナシ下ノ 歌 せ ノ中 1% ソナナガ シ下ノ路モナ ツ 11 チ 3

v ナヰ 1 フ リテ ツ 0 ナクナ 111 汉 力用 タ 貫 ·E トノミ =

ク ソ

3

U

~

-1)-

IJ

ケ

又哀傷 强ティニティ 此 17 E => 佛 フ 普 ラ T E = 云 モ 部 1% F 卿 涌 力 々、又考:實篋印陀羅 ク v 云 抱、璞哭二荆山 7 = モーチ ナ 4 1 3 ハ テ ナ 屯 ス 3 2 ~" オ 涕 ク 111 紅 工 ノノナ 12 ナ 血 3 1 ズ 淚 故 淚 3 ヲ ケ = ヲ 111 也然者寶篋經 1 之下 ナ ナ B 210 ۱ر 7 紅 ガ r ナ ガ シ 7 7 か ス 11 三三日 チ = 尼經二云、豐財 ス 1 ウ 次 w V 常事 ラ 私云 1. 說 ツ ク 三夜、 ン 證 U ケ V 也 ダ 次 リ 本 ナ フ 7 T 共 初 毛 7 丰 淚 和泣 ツ 同 佛 + 3 = -園 3 人 象 ナ 河 12 中有 歌 事 牛 7 3 7) w ヲ 7 7 X

> 佛 今日 ...身上衣、用覆 朽 所 塔 同 觀視 行 放 極 悉皆 大 善 光 雷 其 界、 流、淚云 明出上聲 上、汝 于 時 世 然垂り 尊禮 被朽 淚涕血交流、十 K 塔」右遶三匝、 K 訓加 车 尼

フ

カ

7

ブ

P = ٤ E 3 ナ ١٠ ナ > ス ス 1 力 ナ 21 グ 7 3 3 1 ナ 力 1 ツ 子 ナ 丰 Æ

私云普 敎 (頭書)能 工 ス 2 1 ナ 長 ラ ズ 卿 ラ v 毛 = 通 ン 3 云 名モ 無 ダ 力 7 常 ナ ガ ナキ人バ E ナ 世 3 汉 21 ン ナ ス v 7 ナ ノ人 V 2, 8 カリ 丰 ツ 39 18 コソ とら E Æ => V 7 ナ 名 7 又 × 3 7 チ 丰 12 x タマメト E 丰 干 \_ w 無常 ジ 11 = 1 ŋ ソ ラブ 1 其 ナ ナ シ 3 世 ナ 毛 1. = ルナ ナン w 3 ソ 4 パト ナ ス ワ E ナ D 1)

ス ウ ^ --證 本 E 1 1 コ ŀ

111 ツ 子

7 汉 ٤ 1 ]-X ツ 1 3 7 ラ 7 ナ 21 テ 2 7 3 フ w 3 ツ 1 IJ = = IJ 又 7 7 P

此 1. 2 哥於 3/ 汉 V 4 カ 並 111 w サ 伊 ラ 勢 4 集 Æ 7 叉三十六人撰 1 12 ヲ Æ 哥然 E 也 7 伊 勢 = ガ 業平 IJ 返云「 又 力 ナ ナ 11 ツ

「頭書」常ニハイツハリト云

顯輔卿云イツハリト云ケリ

本云 文治元年十月廿六日 注進之

建久二年三月十一日 奉授禪定大王辈

題

昭

順昭

弘安五年二月十三日一按畢 侍從雅有

才

+

顯昭占今集註卷第十三

## 施

54 ラ 70 ツ i 7 カ E -5 > 1 3/ - ĵ-ケ 1 7. iv 1% 2 -F-1 3 7 17 11: 7 > 1] 1-150 K 12 -. --E 11 13

-7--1= -7 -15-3/ -15-" -1--5-. ? 12 : 7 -)" 73 -5-1E 原 12 1/1 闸 1 -1 1 1 1.

5 义 名 ス ナ ナ 71 ŀ 7-1) 谱 ウ IJ . . イ = = ]--)1 3/ 1 1) E - 12 風 カ 7 15 义 " -1 1 1 ff1 丰 7 7 ナガ 教 人 カ 1] 小 6 1 女 牛 7 L : 7 4/11 ~ 215 聊即 次 Pil. ナ w 12 7 E 17 1 2 1) 7 1 " ŀ IV 近 7 3 カ 20 フ => 7 73 11 1 3 3 ツ ナ 5 3 = 2 C 7-77 作 1) 消 1 -5 -1 歌 111 73 息 1 小水上 ナー 2 - 5-ラサル 7 假 :11: 3 -7 =1 10 丰 ナデ -7 名 1-->-2. X 12 1 23 12 ---2 1 1 1. 1: 1. -1-7 ラ 7 7 3 F. 1% TIE. -73 =/ 7 > 5 17 人 . . " ツ E 1. 工 12 17 近 Z: ... E

1

12

是林

雨

赤

フ

12

E

ナ

V

ナ

73

2

12

=2

1.

ソ 1 テ ナ ガ X 7 ラ ス 1 ツ 100 ケ ダ 1]

題 不 知 讀 人 不

知

1 ス ツ ラ = ユ + テ 1 丰 ヌ n E 1 ユ \_ = 7 7 ホ シ サ

= 3 サ ナ V "

1 國 + 4 3 ナ 1) 夜 引條 w K (后 1 + テ 事 サ ウ 6 -ソ グ テ 1 京 w 12 1-7 狀 云 1 車 1. ナ 111 HI, v テ 工 此 歌 汉 7 1] 伊 12 勢 7 坳 E な 計 A

ク、

業 平 朝 臣

3

ン 7 丰 Ł チ , IJ 7 サ = サ 1) ケ . ワ 12 ケ 7 サ 1 ン テ Ė IJ 毛 7 テ

小 野 小 町

7

7

テ 3

3 7 8 w シ × ス ナ キ 工 ク 7 力 7 3 ヲ ウ ラ ŀ シ ラ 子 + 力 ナ テ

普 此 IJ ガ オ ノツデ 省 古 ナ ŀ IJ = 1 ト清 ケ 7 ŀ w 1) Æ リ無三疑字」落敷 御 ガ ケ = 許 伊 IJ 勢 = 7 1 坳 21 サ Ł 3 話 7 1. 7 ワ IJ Æ 70 サ ケ 1] ケ 3 後 1 シ 12 袖 ザ 7 1 歌 サ 1) 1 3 ٥ د 汳 > ケ 朝 ン ŋ N 歌 伊 女 1 デ 111 ン 勢 詞 1 デ 物 力 + 云

> ウ ウ 讀 ラ シ 1 1 111 1 ワ 1 工 汉 カデ フ 111 IJ 7 返 ヲ 7 1 歌 p ゾ -1 ツ ン 7 10 力 7 次 3 1) 7 ~" 丰 サ ウ ラ ラ ズ 1. ツ 115 3 1" iv ケ 1%

> > IV

工 V 力 1. W ナ in デ = ナ 1 b w 1. 7 人ノ w E ク イ 中 -٤ 1 3 X 足 ガ 工 V w ダ ズ ヲ ナ ユ 18 10 + 力 也 モ 云 IV 也 1-云 7 x 3/ 也 ナ カ 7

ガ ズ 身 丰 サ 惠 ヲ 我 業 身 云 我 李 ヲ ウ ガ 身 ラ 前 7. ヲ 1. ウ ١٠ -ラ Ŀ ヌ オ 3/ 1. ŀ 3 ラ 3/ = ١٠ ヲ ヲ 小 ズ 3/ ウ ウ 町 テ ラ ラ カデ ナ 身 3 2 汉 ~ " 7 \_ 讀 カ V 丰 ク 118 カ 業 n 7 1 思 平

1 フ ナ w 3/

1 チ ク 1 オ iv ク 3 カ = 1] 7 ケ 17 17 1 イ フ ナ w ナ 1 17 カ 1 ナ 丰 ナ 1 1)

忠

峯

集 ナ 1. 1) 世 ナガ 間 流 布人丸集多不審者也 陸與國名取 郡 = アリ 叉此 歌 在一人 九

讀 人 不 知

1) ス 7 ---7 尽 モ ナ 丰 ナ ۱۰ ダ チ ヌ ^ 3/ ٤ }-= ク 力 ラ

ヌ 3 = 3/ ス V

= 1) ズ 7 1 コ 1] ズ 1. 云 詞 也 ٤ 1 = ク カ ラ 又 3 1-

顯 昭 古 4 集 註 卷 + Ξ

3

IJ 1

E 工

歸

リシ

夜 b

> 歌

袖

1 7

又

2

+

12

ŋ

麻

ノ衣

袖

讀

モ

1.

 $\exists$ 

朝

表

 $\Rightarrow$ 

" ス Ł X 111 1. 7 子 F ٦ 11 俗 p ك -ナ F 7 17 = 1 =/ ili チ ケ ツ 3 1) カ フ 7 -70 -33 P 3/  $\rightrightarrows$ K 王 F 111 +>--1-3 7 --フ 250 5 Æ 70 7 ナ デ 1 7 ナ 1) ナ 女 ガ H-丰 > 丰 汉 3/ 1 1) 哥於 ナ 1 = ナ 1 111, 7 in 毛 此 1,0 3 --1 11 歌 3 フ ス ナコ E + フ 2 70 3-1. 机 -7 7 10 歌 ナ ス + 7 110 J. 丰 ソ 3/ ナ -3 FE 10 -3 1 11 ス A 70

デ ヲ 7 少 -42 E W カ フ 12 3 V 2 31 30 7] 112 1] カ -1-テ 3/ カ 丰 カ 力四力 1. 13 1 V E 1) E ツ E 3 1 Fi 丰 ラ 1) 3 條 ケ 35 テ 1) ス テ =/ 7 12 3 V カ 7 Æ => ス 3 1 17 218 1% T テ 1 E" 3 111 100 -7 ナ A p + チ 73 1 デ 17 ケ 47-12 ヲ ---ケ V 3 ナ 73 3/ 12 10 1) 丰 1] T' = ヲ x 10 35 1 n ク ナ 丰 7 ---V 1) テ 11 ッ

業平

サ E 條 伊 チ 1 セ 外 Æ 后 ウ 物 子 V 7 語 ナ 又 17 7 ---7 チ 1 此 2 カ E" 歌 テ 7 7 3 チ 來 カ \* ラ 1) 3-1 ケ テ -セ 丰 12 才 給 7 7 E ケ 1) 1 3 iv = 1 1 丰 1 3 ゾ E = 18 下追 ---可書 7 3 沙押 1] = 冰云 ク 1 3 Ti. V -

チ

モ

子

ナー

7

3

1%

-

E

1%

12

25

=

宫

1

オ

六

20

今紫 后 20 = 1 カ ナ 11 1% 1) 35 -77 七 7: 110 ٥, 后 \* 1 4 7 w 30 > 1) 1 大 ---" -= -V 1 7 70 カ 1] カ 3 3/ 7 丰 汉 H 11 1 六 宮 ナ テ ナ 此 1 1) 丰 w Ti. T 2 = イ 1 I I 伊 +> 7 條 1) " 伊 方 -7 100 35 3/ 力 フ -FE TJ 111 弘九 -5 1 1) 丰 +)-----1. 3/ 七 1 E 71; 西 7 势 热 1 柳 华加 1. 1 后 3 3 17 丰 1 -73 -12 v =/ 17 物 宫 -HEL 1 45/1 111 テ テ 1% 云 15 w 21 U 250 5 1 月 デ - 3-17 -33 ヲ FIL Ŧi. 3/ 12 3 w 3 Ŧi. 1 ケ 3 才 條 -): ナ -,2 7 7: 7 3 條 E > 27 215 ラ 73 17 " IV E E 1 35 V 1 w 后 テ 1. 此 次 -71 3/ -}-又 12 24 11 1 1 1. 業 干 ナー 歌 35 7-北字 1 1 7 ブ - 3 1. 35 " T V サ 不 =/ 3 西 1 7 -73 7 =/ 12 :1: 12 ٦, 3 -3 丰 朝 此 1 13 12 1 5 7 1) 70 73 T 70 人 臣 P 红 デ 1] 7 丰 2, 15 1-1--1----12 次 ケ = 7 1: 7 テ 10 70 2 1. 127 133 1 3 -13 :1: 12 12 \_? 12 1) 11 = 31 1-73 ---1 才 ツ 7 110 10 \_7 木 1% ----- -->-J' -73 market Specialization ス 1 7 70 ラ 21 11 11. 21 ナ -fi 3 1 ナ + 7 1. -E 7 -17 -10 Z Ti. 12 1--11-1 リ 5 11. 3 條 ケ ラ 1 12 137 111-作 1 " 15 デ 作 才 1. 1 3 -17 7 12 文

顯昭古今集註卷十二

ż ケ 7 7 P F Æ 丰 = Ŧi. ~ 17 丰 ス P 汉 ケ 條 チ = Æ w P ヲ 7 3/ ク v w w 7 -1 3 P 7 ガ ヲ 7 w iv 7 Ł 2 カ 18 = 17 A 后 ヲ ケ 汉 70 カ w = オ 3 7 オ = テ 17 ウ w 17 テ 3 3 7 ŀ r ナ ウ U ŀ 春 ٤ 力 叉 3% 才 丰 カ T フ P ユ ケ 又 t 7 3 又 IJ 丰 候 7 w ウ 7 P テ E w ス 180 1 7 b 2 フ 御 サ 條 オ ケ ->/ ツ ツ テ 本 力 サ ٤ 3 111 ٤ = = ヌ カ 中 1 F ラ 丰 工 3 ワ 7 ケ ヲ ソ u シ V w デ = ヲ ス IJ テ 7 7 7 = 18 デ オ 2 ケ 3 7 テ ナ 市市 7 IJ b オ チ ケ 7 ホ 1 ケ ŀ t ヲ w カ ۱ر 丰 ン ナ ナ ク 1) 力 1. ユ 110 サ V イ ケ Æ ·V 7 2 7 ラ テ 7 カ 17 ス 丰 3/ E ク 3 1 12 工 E w 2 3 少 ケ テ 宫 Ľ F P ナ 3 FE ナ 3 ク ヲ 7 ダ ケ Ŧī. ズ =  $\overline{\mathcal{H}}$ 华 IJ ガ 條 テ ナ ラ 力 w w ŀ オ 12 1 フ = V = 叉 テ ラ 條 ケ モ か ク ケ ゾ ケ 牛 3 7 子 = = 1) ラ ウ 伊 五 西 7 シ 后 E Ŀ 3 = 1 V -カ 1 ŀ 力 勢 條 伊 ナ 7 3 7 -4 ナ 丰 3 1) カ 25 條 女 デ 坳 干 数 ナ 77 Z 2 ク = ケ 次 御  $\Rightarrow$ 后 ヲ 女 丰 ٤ ナ サ ケ 語 汉 1 物 ソ 1 to 18 オ w 女 + テ > IJ b = 汉 ウ 1 汉 18 17 才 F = \_ 1 1) オ ヲ 力 サ 7 J: 1 ス 給 大 テ テ IV IJ カ 1 ウ w X ウ ヲ ŀ ウ = ナ ٤ 亦 1) 納 デ ケ 11 1. ヲ ケ Æ 才 ケ 1 T ズ + 7

IJ 3/ 3 次 ツ 17 ウ オ V ツ 2 丰 ツ人 1 1) =/ P ŀ V ダ ウ 經 ホ ク ヲ 3 1. ナ 神 ウ ス 才 1 5 ケ ゾ 7 2 ٤ 條 叉 大 7 イ ウ ク 10 1 W w テ 3/ 大 テ A 納 ウ ヤ ナ 3/ ケ 7 1 ン 1 ナ þ 后 半 鏡 ワ ケ 1 言 1 ケ ウ ユ 12 才 オ ケ 丰 サ 在 术 云 カ 1] 7 V 六 w 2 ホ ٦٠ 3 ウ ヲ テ F ツ ン w ダ 1] ツ -1 20 毛 條 7 テ 7 方 丰 ユ 3 將 カ V 73 ヌ セ 7 カ ヲ 丰 ラ ŀ V ウ ナ 汉 21 ス ダ = = 2 後 100 1 3/ ケ 力 7 ウ 7 3 リ = 18 工 7 ナ 大 ス 斗 キ ク テ ケ 女 1 ----ツ = シコ テ 將 ヲ n テ 君 后 ケ カ 111 オ E" イ 御 テ シ ウ 達 テ 內 ヲ ズ テ P 1 = 太 = ·V 1 ナ テ ケ ラ =/ 非 井 バ ツ オ 1 ŀ 郎 カ ィ 毛 玉 基 ス ナ IJ テ -FA 女 Ł 力 7 10 ŀ 1 經 デ チ カ = X 3 3 7 毛 大 カ 3/ = テ 1) 汉 3/ ナ ナ ケ 臣 7 7 3/ 7 1) 國 3 ソ 3 w 1 給 7 IJ 3 ツ Æ = 3/ ナ 1) Դ ケ F カ ゾ 7 ヤ 次 ケ

八十九

ケ

力

シド

3/

ニテ

ダケ

リド

7 7

リムナ

我

レカカ

y

ミオオ

Ł

タルル

コッ

オモ

言

ク

シ

=

F

ナ

ルモ

ベコトノ

シモリワ

ス

T

ノト

3 3

=

神タ

世マシ

=

トルオホ

10

モ

ウ 息 7 7 ٢ イ ケ 12 1) " 15 F. ヲ 5 73 ウ " 丰 V The 3/ フ ケ 1 V = ケ 所 カ 1% -70 3/ 2, ~ 3/ 3/ 17 v カ 11 12 1 ウ Ŀ 7 1 1. " 1 7 ナ 丰 女 1 7 3 15 ス 少 在 テ 1% ス カ 1] テ 才 丰 ヲ ラ 原 1) ケ 力 ٥, 1 イ ラ 1] 7 V = カ 715 -汉 オ 伊 テ 2 1 V ナ - >= 7 ナ T サ 1. 3 テ 汉 2 I E 女 李 才 ケ 1] w E 17 3 ス æ E 1 11 V フ +> ケ 7 1) 丰 11 1. 3 カ 坳 1 ナ 御  $\Rightarrow$ w ---\_ " w 17 Æ -1 V 1 語 1 F 曾 12 12 > E ゾ 2/5 ۱۷ + 1 1 17 才 女 示 ケ 御 3 ア U D Z 3 E 3 力 v => 350 3 ケ ラ T 1 12 工 2, ナ Æ 給 2 ン =/ オ イ テ 1 .3 テ 20 + 17 3 = w 73 カコ 70 ケ サ 1 1 E フ イ ナ F -5 V 女 1 1 + 3/ ラ ス ナー ラ 2 2 アラ E w ラ 1 牛 20 フェ 20 V = 2 3 E E 7: 2 V 218 7 > = 1 Æ カ -73 1% Zi' ナ 1% ナコ 1 1. Z 次 =1 E ナ 力 111 1. 17 3 -7-" 1 ngaliti Againstia イ 1) 12 10 六 1 1 御 T 1 2 ク テ w 1) 力 E ソ 7 3 1. 15 7 1 1. = 1 1 = 10 3 1. サ ナ -5--1}-4 7 1] · V 1) 37 1] 才 1 E ズ 子 F せ 73 1 Æ 3 4 15 汉 フォ 殿 35 术 = 3/ -70 111 ン ク 210 3/ E --v チ 7 1 17 I ン 丰 -> 染 才 才 ŀ 111 二 ラ テ 15 71 1% 1) w 大 \_\_ 1 殿 六 ナ 7 デ + 1% ----12 火 1] か 70 御 テ 737 ナ 123 3/

ス

E

ナ

1.

1

Ŀ

テ

ナ 1.1 7

20 1 才

イ

牛

5

12

11

1-六,

THI

17

15-

111

71 ナ

10

73 3

7: w

-F 上ナ

. 3

7

-10

.5

1

ス

7

1)

3

3 ラ

1) 1

ケ 73

---11

=

Ľ -10

=/ 5

T

5

V

11

5

-1-

シ

1

1%

11 ウ 木

ツ

ウ

汉 ナ

フ

~

ナ イ 1

15 1% -

:=

御

117

\_

1 73 73

V 1%

テ

御

=

7 1-

5 15

---

=

オ

1 73 ~ 7 1. 1)

 $\exists$ 

+ デ テ

P -30 1

テ

7 73

12

ツ 1% K 1

ナ

+ 73

> = 12

\_\_

111

丰 : ツ 丰

5 17 5 ツ 亦

1-

子 ナ

ヲ 7

立

ン

7

נל

X

3 71

7

١٠ E

沙 -

ラ

ナ

7

1) -73 SE.

テ 国

7 X

7

w

ス 15

2

3/ 7

77

73 1. 1 ---3/ 2

3/

5 力

25 = グ ラ

息

V 才 20

71 1 ナ ク + 1

一一

-1)-ヲ 4 ナ 1] 37

-}-18 12 3/ 73 1. .1:

1% ナ

7 -)1

=

-7

---

 $\Rightarrow$ 35 F. ---P ヲ

5

シ 女 =/

:]: 7 X V ス 1/2

1) 18 3/ テ ク

K 御 テ

- ,=

E 所 1 ナ 1% ク

13

.;

12 7 15 でり 七 15 70 3/ V 20 ラ 18 5 13 2 77 -~ -73 V 71 1 F. 丰 1--}-グ 1 - >0 12 =/ +" 1 ,, t 1) 7: =7 除金 73 ラ 17 17 ナ ナ -1)-15/1 1-10 X T 17 20 Alli -2 12 70 7-3 1.7 -X -2 7 100 = -1% 1-5 -5-E 1. · E T 1 12 1.7 3/ Ŷ í ^ 丰 1 E 1 7 1 - 37 テ -10 =7 " 71: 1 丰 b 3 -}-3 1. 5 - 40 1 1 1 5 -1}--1-1) 5 7 Till 1.5 . 5-1. 7: 77 2 4

冬嗣

長良

基

經

良 房

明 子

一二條后

高子

國

經

工作五明 上條后 順 子

水尾 サ 子 ヲ Ħ. せ 3 IJ 條 7 17 ノ后 御 ŀ ワ 17 晴 ス 1) ミル ナ 2 1 IJ ケ 15 グ 12 モ ラ サヲシ ~3 叉云 シ 18 7 大 ŀ ス ,v ノブ 御 = 2 -10 t 息 カ 2 グ シ 所 シ リテ「ワ ノフ サト J, オ 1. ŀ 1 t ナ ナ = 染 キ人 後凉 イ 1) 殿 ス V フ 1 后 チ 7 ]-殿 御 テ + ナ Æ 次 オ イ ツ 12 4 フ ズ ボ

1 ツ

サ ラ シ テ ラ ~3 1)

ナ =

V

ツ

7

IJ

丰 丰

ツ

、人ノクニ

アリキ

テウタフ「イ

オ

E

ヲリ

オ

1

=

ヲ

4

ナ

3

7 111 1

子

15 ス

力

7

テ

+

又

1V

Æ

1 ,

ナ

v

F

3

7

7

ホ

3

サ

2

2 丰

カ 7

ナ ラ

3 デ

ケ ナ ゾ

v 2,

7

w

=

Æ

アラ

ヲ E 1.

=>

ラ

毛

ナ

ガ

ラ

ソ

V

= ケ U 1

T

ナ

1V

1

=

ノ女

+

15 ナ 7 \_

7

E

7

1)

5

w

サ

IJ ヌ

F

汉 E 7

3

1

3 1

ウ IJ

> 丰 ク

テ =

Z

1 3

1.

7 -

テ

v

=

ウ オ >

久 E 才

Ł

カ フ 1

15 = 3

=

ヲ ろ

2

ク カ 丰

ラ シ

=

v

=

人

1)

ゴ

1.

ツ

7

以妊 條后 殿后 后也 基經 **今**案 フ 業平 マフ 7 シ叉 不二業平 三共 國 一順 1 ヤ 一條后 1 經 T 5 子 耳 Ti. 111 イ ラ 1) = 7 以 條 後 被 工 1. ナ イ ŀ ス 1 三藤 X ラ 林 后 111 イ |養育|給 = ブ 云々コ 1) ノ女 氏 18 Ŀ 工 せ to 帝王 Æ 1% カ オ IJ 2 勸學院衆 ツ江 御 叉 ١ カ ホ ノ次第 條后 系圖 歟 ナ ス 3 2 イ 一次第 兩 3/ 1 ۱ر 7 ,----三云真觀 ウト 1. 后 但  $\Rightarrow$ モ共 為 ノ女 條 Æ 詠 云大 五 一條后 , = 1|1 モ 后 條后 原野 12 = ŀ 御 ١٠ 副 長良 歌 奉 年 = 1. 也 二二條后 A 行 御 = ŀ 1 詞 條后 E K 12 啓 Ŧ せ 僧 2 房 ウ = Ŧ 起五 古  $\exists i$ 祐 ツ オ 并 7 1 子 E"

顯 者 X ク b 叉 ケ 3 七 ケ 111 3 = 3 詞 又 Ŧi テ 后 w HZ ウ カ v 五 力 E 21 E E 1 =/ 1) 條 花 ケ w 條 7 申 110 \*\*\*\* 10 ケ 2 35 7 1 7 1% 才 ラ 3 云 后 涌 1) p 70 后 1) 次 de 又 73 12 書 定 水 ス 此 伊 + 27 チ 12 1 3/ 20 人 1 =/ 17 1 歟 }-給 势 1 2 7 修 Ti I カ F 3 17 -1. イ Tr 13 1% 條 Z 宿 物 70 71 大 3/ 汉 1 ~ 任公 义 =3 3 7 21 12 ナ 鏡 之時 后 7 汉 五 1 チ E 丰 語 文 12 TP E 1 ---示 條 是 ラ 111 1 = 12 條 哥尔 1 ラ = 京 -1V 13 1 73 ス 7 委 贈 ッ 七 IIII 1. ワ 1) 15 111 1 11 T o Va E 假 給 北 贝 答 1-111 ガ 1) T --崩 才 1 Ti. ----术 V ケ 名 彼 少 A 7 ク ラ 17 等 條 人 卽 12 3 I w 御 又 1 國 1 12 ラ 12 E 1% ~ -七 ケ 3 后 7 77 A -1 船 H. 1 ナデ 经 3 17 前 7 71 ズ Tr. ル 6 也 =/ V -條 14 伊 伙 チ 你 y 1-E 7 條 3 7 此 1) 水 0 1) 弘 老 1 外 =/ 1. Fi 7 w J, 又 1 12 3 3 -fr ----5 1 カコ 書 华勿 311 後 條 后 Po 1 哥 1 111 + 4 作 E 1 21 HE HI ---此 7 + 于 ~ ÷ 7 11 后 1 1 ブ > 7 后 歌 你 3 64 ラ 1 =/ 1 -70 ny. 才 E 1 -Fr = 3 10  $\exists$ -12 給 歌 你 111. デ 12 3 7 后 ン 30 本 73 ク 7 73 =7 工 詞 7 テ ケ 35 7 1 III: 5 17 1. -后 7 1 E -3/2 w 73 哥 水 ラ ナ 1) 1) 詞 拉 ス -73 iiii 3 1

> 協 > P 7 サ -70 -75 7 ウ 1 考 1% w ゲ FE 7 5 舒 V 20 E L 13 = 11 1. 13 工 ズ 1 E 1 又 THI -1-73 1. 10 后 1 ナナ ---7 - 5-7 1.2 工 70 37 1 11 01-10 於 1% 1

條 + ---年 石 车 - -儿 都是 月 1] 1 N.T. SIE -11 71: 條 后 崩成二 六年條年 后 御六二的 御 华十八年 11-2: 1:41.

13

13

人

įi

年 チ X 1-

馆 元 原 11: 16 TU 年 年 儿 TI: 六御 Ħ H = IL C. - | --- 147 11 (1)

延

1

--

AE.

崩崩

古 哥先 华 古 部次 原 不 朝 今讀 于 1 1 4 4 知 w 1 39 所 E 也 iff. 注 才 外 fr. ili. E = 7: 7 1 11 才 你 物 F 不 1111 1) 如 =/ V 毛 后 THE " 7 ivk 知 7 3 111 TE 12 71 11 73 哥次 1 宿 儿生 りに 7w 机 11 之 延 Z; 约 12 X 1 1 7" 毛 1: 肚宇 1 75 3 ." -1)-次 1 -[11] · - --10 卻 7 x " ス -70 無 =/ Ili 1% 20 ラ w 集 1. - 5-将 12 7 ----= 111 ン -75 + 1 1 = 3/ 工 通 汉 温伏 1 1 1 1 -10 " 小 5 是 11 1 -3 歌 5 1 -不 排 業 浙 7 - 5 1/2 21 11 =/ ili 京 古 JIE: = 1/3 1-73 111 41: Li 7 今 11 111 12 11 -5 補 HIL 1 1 个道 3,16 10 12 = 侍 17 女 消失 1/47 ナ 朝 1 -77 13 旅 話 -J. 1 11

リ又 子 袂 申 1) ٦ 1) 3 Ł IJ 書 東 侍 此 云 テ + ガ ケ フ = ケ ソ 力 伊 付 五 m 7 歌 條 此 歌 日 w ケ 1 w 3 議 專 條 天 7 33 王 12 1 IJ フ 7 1 勢 如 力 -4 サ 皇 此 月 者 造 T 書 此 物 11 カ 何 1 度也 1 10 如 ٤ 此亭敷 + 階廠  $\mathcal{H}$ 1) 7 7 ラ + 南 H 談 7 イ オ 此 條后 讀 179 是 ナデ 1 カ Æ 12 ケ V = 又 云 ナ A ナ ヲ ス グ 詞 サ 集 7 4 1 日 せ 7 家 担 宫 IV テ = 此 1 机 抑 2 此 1) 1) 7 汉 3 7 貫 芹河 階 彼 所 雌 隼 ケ カ 行 iv 3 I 御 2 15 仍 直 之 物 Ili 平 隱 チ ヲ X ス X w 1 Æ = 在所 階 女ヲ 子 者 汉 w 1) 3 ソ 173 行 カ ツ 1 語 7 1 歟 歌 外 狩 納 幸 隱 筆 E ナ 工 元者 カ イ 1 Æ t 出 水 始 詞 丰 X + 3 18 w 15 = Ē Ł 1 ٤ 御 尾 是 光 不 デ ヂ 詞 ~ 為 カ 丰 絕 3 72 二於此 高、為、差 聞 御 孝天皇御 汉 條 シ ク 1 半 行 1 = 毛 --P \_1 御 時 3 嵯 辛 ッグ 7 坳 > 后 ブ 7 シ 時 P 峨 " 語 ラ 也 7 ス ŀ V 1 D ŀ 餇 也 イ 也 H 御 デ 定 ウ ナ 1) 七 3 jil = Ħ V フ 狩 時 云 古 時 ~3 1. ケ 1) 御 ソ IJ 3 X 3 先 力 歌 灰 仁 IJ ワ 7 今 千 テ 注 12 カ w æ 河 輿 利、 達 直 ラ カジ T 1. 讀 和 3 7 = ナ セ

> 明 其 上追可 ..沙汰.. 嵯 テ ŀ テ ケ 7 其 故 w 3 ٤ 脈 後宮 事 フ 求 15 7 仁明 昭 #: 出 ヲ ---12 官 也 行 相 R = 11 光孝 求 公 叶 7 幸 11 朋 歟 出 ~ 已上三 行 天 私 IJ 及 オ 日 皇 幸 ケ ラ サ 云 = 芹 相 御 IV 4 ナ 力 叶 時 111 所 ク 所 1. 芹 1 行 オ 御 \_ 河 コ琴 注 極 伽 1) 幸 1 行 件 樂寺 藍 せ ٤ P ŀ 幸 度 云 7 ケ ツ甲 iv 事 = 汉 w 3 7 毛 , 芹 此 IJ 度 ス ツ 3 7 落 111 Fi. テ テ ŀ K ~3 條 ラ 丰 求 1 7 3/ テ 后 願 サ 給 iv V 工 有 ダ 1 力 汉 ヲ 七 17 1] 歟 仁 隨 1) ダ タ

w

歌

也

在

原

ナ

12

才

ŀ

=

1

7

12

10

業

平

戲

1

書

1)

題不知

=

٤

テ

T

V

=

7

3

4

ソ

7

フ

サ

力

1

工

フ

ツ

ケ

ì

1]

讀人不知

Ш 歌 ナ ラ w w 7. 7 ナ ナ オ = フ カ = ナ Æ 1) 7 ガ ツ ス T 7 3/ 7 æ 此 汉 ク ケ E T 1 v 汉 テ 1.0 To V 生 7 ガ ラ 3 ツ IJ 18 3/ 雜 ナ × ス ŀ ナ ٧. p p 部 力 1) ラ ガ 丰 1 2 丰 テ 毅 -P ヲ シ 1% イ 長 カ ソ 21 7 テ 卿 1. 工 カ フ フ 1) 力 3 ナ 3/ 云 オ ď ヲ 7 ソ = デ \_ 1) 工 " 工 ナ 丰 工 21 フ 3 フ フ 1. 1 工 ツ ス " 7 ツ 1 1) テ 3 15 12 " ケ フ 7 ナ テ F = 35 1. Æ イ ク 1) ス 1. 1) 1 フ 汉 1 ツ 1] 1 ナ ŀ ツ 力敞 久 12 イ イ 3 ケ 1) フ カ ス 才

顯昭古今集註卷十三

リトイヘリ

1/3 關 7 7 皿 ツ 7 7 力 3 ソ フ 丰 ン 說 ---ナ 牛 þ > 1. 少 力 ラブ 7 2 昭 ケ 7 3 ---= + " 1. フ 7 愈 3 Ľ 9 丰 " 3 10 1 K 首 1) ~3 白 自 ナ 3 フ 10 ケ 14 1) 二 7] カ = 3 義 " テ 功治 俊 ŀ 力 1. 亍 07 73 = > 7 X 70 ラ 告 7 四 44 70 1) 工 ++ 70 賴 ツ 3 力 TI 7. >> 1) -, 5 ズ 7 3 1) 朝 111 7 -1 ----72 1 ]-12 3 7-此 4) 叉 尾 =/ A = -5 7 臣 J.º 73 --松 汉 1 7 集 此 Ti 力 ナ 力 13 テ 1 毛 3/ ---17 1) V 70 云 7) III. -公 3 1 1 18 ラ 1 7 " Æ 1000 集 1. 抄 サ 工 家 7: 7-1) 工 ケ チ 1% 2 輔 = ズ 21 7 -第十 1 7 111 Æ 17 丰 " 1), 1% 朝 1 叉 汉 1 V " ハ 御 7 フュ 1V w テ -72 1] 人 E 10 養 1] 四 3 ~ 義 省 -献 4 工 ス 7 Z -12 21 此 70 云 ラ 1. 10 7 7 w 11: 工 机 1 5 28 7 = 3 ij 後 テ 1] 2 ス 1 17 j 1% ---7 祭 111 1 フ =/ ~ 1 義 7 7 1) -7 =/ 111, 7 7 w 1 ガ 1) 1 7 21 -義 哥欠 7 -3 ナ + 1. 1 7 \_ T ١, -77 " 七 心 110 T サ 四 7 工 + 7 X " 力 子 1 1) 7 1-+ 35 12 3 如 せ フ 13 省 " サ 1) テ 1] +" 7 1 7 7 = 此 只 茅 工 尾 15 12 7 カコ = -75 Ш 1 工 2 70 部分 尾 フ 1. 宁 ツ 等 工 フ w -E 3/

> 7j 73 10 ケ ウ 1 . . 111 工 7 大 1% 1 1) E V ケ 15 丰 和 フ 心 70 10 ナ -> テ 女 13 1 柳 7 日日 ツ -1)-ナ 7 1] 品 " 17 クなり 1% 5 3 25-力 + 1% + ケ nº 12 25 1 牛 テ 7 -}-70 IlI w -7 テ 1% -于 15 3 1. 7 1 1. 1. - }-オ 3 -73 1.7 -3 7 1% 1 119 1% -77 Ili 1 F : 1 = 2,-7 7 X 12 = -70 210 13 1 . . ナ 71 10 7 E T 111-1 - 5-12 IJ 1% 1 marile Specific 23 T III 消代 -10 躯 ル イ - 00 テ 十 E 1. 1 7-73 20 15 17 1 1. 11 1 テ 3/ 3 , ( V 7 25 1 1." ク 93 ク 12 7 1-1 -1} 10 E 1 9 . 111 . ; 5 京 7)

小町

ナ 70 7 キ 5 w = フ 210 A 7 + 1 ナ フ 7 7 X F 1] P 3 E 10 1 5 3 1 1 3 3 7 又 21 ナ 12 丰 x 210 T 7 = 110 1 7 1) 1 p E ウ P 1 3 サ I 7 210 7 テ =/ 1) 10 ----ナ E A 7 1-To 10 3 詞 1) ラ ケ 3 7 ズ 7 70 E 20 カ To 1) ナ 同 次 T + 7 113 10 7 12 ٤ 1 于 210 フ 世 1) = -担 テ 10 10 俗 1 7 新 1 3 7 -1 1 7 1,070 1 院 フ 1 -)" 73 テ w ナ 11 御 7 1. -17 E ナ IJ -3 7 1) 1-E 木 1. 7-テ 7 1% Po " 7 1 1 111 1 210 E 1 ->" 7 70 ル 毛

俳 1 " ŀ イ フ ス 义 a'in 歌 諧 フ ツ 也 Æ 力 3 12 才 カ 7 歌 1 E t 俳 Æ 次 ホ = 上誠 ナ ŀ ス ク 書 個 カブ ク ٤ = ケ IJ 歟 ソ ハ = 1 7 此 テ -3 ナ 7 侗 歌 ク ۱۷ 歌 111 ケ 字 テ n w 12 其 諧 躬 中 --加 Ti 又 心 か 恒 何 2 to = 北 歌 此 3 オ IJ 致 力 件 ハ ナ 3/ E = V ス 長 躬 卿 心 3 ツ 3 1 w 12 ラ IJ ゾ = 3/ X 云 11 歌 只 1) 躬 カ T 1-7 同 フ 7 1 恒 Æ ソ 人 事 ナ 1 7 丰 2, 力 3 7 ッ 3 カ 愈 Z " ラ 7 ラ 1, ナ 1) 1 = ナ ケ 1. 今 1 1 力 = 7 7 ナ ŀ 3/ 案 力 ヌ E U w 1. テ 3

E

膝 原 囡 經 朝 臣

子

=

1

云

車

=

IJ

テ

ホ

di

田

1

イ

可加

-70

+

サ Z

ク

ラ

ヲ 丰

=

丰 ソ 奥

V

ゼ ス

テ V カ

1-

3

12 ケ ス

力

丰

ズ

1

コ ナ

丰

汉 7

テ

ナ

 $\rightrightarrows$ #11.

ワ

秋

ウ

V

春

歌 子

1

3

ナ

V

ヌ 7 才 ケ E 又 Ŀ 1 ソ テ フ 1 ラ 7 2 از 1 = 7 72 ツ 7 力 ラ = ナ 1 3 ۲ シ ラ

111 3/ ヲ ろ ラ 力 イ 工 ウ 毛 ヌ Ł 1 1 オ -17-1 1. Ł æ 3 3/ = 汉 シ Ł フ 7 ラ 7 b w D ナ ヌ ŀ ナ D ツ 1) 21 ナ 1. 子 イ 1 ŋ 云 ~~ 7 不面 i ナ ١٠ 可書 ナ 丰 P 力 1] 說旣 丰 木 ~ 1. ナ ラ 心力 1, 2 ヘラ 1. = 3 3 4 イ メトリシ 12 7 フ 3 テ E = フ 1 3 7 ٤ 118

7 ケ ヌ 寬 ŀ テ 4 力 御 賠 后 12 宫 チ 1 歌 合 ハ = 丰 歌 1% 2 テ 7 敏 行 Æ 朝 + 3 臣 ス

> 又 顯 毅 w 丰 丰 11 フ 紅 テ 7 昭 オ 力 長 1) 28 枝 葉 7 ップ 1 云 卿  $\equiv$ ソ 世 = 118 = シ 7 示 K ヲ ウ 俗 チ ツ E フ 1. 丰 ソ 卡 12 1 丰 ツ コ 汉 デ ナ 10 タ 1 丰 w \_\_ 丰 F  $\overline{f_i}$ . = V チ 7 テ 音 7 Æ = 3 ラ ナ 1 丰 フ ナ x ŀ ス 111 7 イ E ヲ 1 V ダ 3/ V ス 才 15 15 7 丰 テ ナ J\* = 力 力 1 1 ク ソ ジ 丰 727 E = 3/ 力借 ヲ テ サ 1 汉 チ ラ イ テ 18 iv V 7 7 ナ ス テ = 1 3 カ ナ 詞 X ク 2, V せ フ 1. ナ テ 也 iv 1 ٢ w 1 叉 1 云 1 3 D = 也 X ٤ 此 to 1 3 K IJ 7 集 X カ 地

1) ŀ þ イ 力 -3 3 E フ 力 力 X X p 7 丰 1) 3 1] w ン 7 下 Ŀ T 术 u + ラ ハ = p ツ = ク 1 サ F t 4 E オ ナ 丰 叉 ٤ 1 E 臣 3 7 = ヌ 汉 フ テ イ ダ w 10 E ナ to = --3/ 3/ 8 111 1 1. ン ラ ヲ = ダ ク デ ツ 3 7 E = 1 X 7 工 3 ソ IJ ン 7 ツ 示 カ 水 7 フ ヌ 1) IJ チ チ ケ テ 1) ナ ヌ ン ヌ -V ツ 12 ラ 218 ボ ゼ ŀ チ 汉 73 3/ 7 テ 3 " ツ w ď. X

ナ E V カ 1) 朝 ケ w F # 齋宮 ナ IJ ケ iv A -イ

古 今 集 3± 卷 +

願

昭

4 3 p ~ P ク 119 =/ 3 TP 1) E ソ 7-V ヲ フコ 7 = 70 七 テ 7 工 丰 次 大 E テ 35 1) E 2 ケ E 70 汉 才 w 3 1 12 E 7 13 7 工 3 10 3/ 11 汉 17" ス 工 A \_\_ ---人 女 x =/ ラ 73 > to 37 ズ F 12 ツ

+ カ

于 111

テ

フュ

+

×

テ

カ

カ \_2 丰 7 3 4 ラ カ サ ス 次 = X 'n 3 u 1 t 3 -P 1 ナ Ł -1) 丰 ك ラ 工 × 1 ウ 朝 " b

1 ク 教 1) 3 18 " = 5 13 七 カ 17 77 1 カ 73 = V ス 2 7 1) 1) 1 7 卿 = 1 5 E 4 12 齊宮 + + 7] Po 1 1-2 7 1] 古 兩 ス p " A 1) ツ V 3 + ヲ カ 7 7 力 集 後 今 Æ ~ 3 押 æ 才 4 -1)-オ E 1 W -絲 施 =/ カ F ダ 1 1 六 11 7 定 歌 歌 チ = =/ 21 3 20 3 -1)--1}-ラ 7 义 7 カ 1% 3 " な V ナ E ナ テ フ V カ ナ 7 -)j 1 V ナ ナ 1) 7 73 汉 w 7 ズ ٢ V 丰 1) 20 フジ 7 7 " = -= ---ユ 12 業 7 示 1] V 110 力 21 E 7 " ^ ---2 デ 平 カ カ 3/ 1) 子 = ナ カ 厅 10 1 35 = ナッ = コ V 1 1) 八 b w 1 ヲ 2 7 1% ---詗 哥 " 月 1 规 18 U 3 T 力 イ テ -E 1. 摸 3 = 1 ---P ナノ Ł 1) V ŀ To カ 1 3 X 7 1] 111 干 7 ケ " -\_2 -配 = 1) 70 7 V ラ -5 3 w

10

3 7.7

7

1.

ワカ

V

7

١ در

3

女

八路

1 H

-1)-

-10

3,-

1]

7

5

2

-1"

U

3

1

15

-E

テ

ナ 极

テ

3/ = -)]

E

E テ --

ス 20

サ 1 ---

٦٠ 7 13

E

1.

1 1

1.

250

218 2 才

T

7

~ > \ 才

ズ

"

73 ラ

E

-11

子

1.

7

w Ŀ -E 17

人

ナ × 1% 17

150

1) 15 111 1 1 ファ 卿 11/2 久 70 1 :1: イ w I. テ 111 1) -V 17 = " 3/ + 7 5 フ = 12 + 了 7 才 1. 15 1 カ 110 カ 71 = 1 八明 7-1 1] 1 7 ナデ 1 次。 1 V -70 4 E V 17 1 狆 1. 215 3 3 =/ 1 0 \_\_ = 1 U 丰 1% ---+ 條 7 先 7-7 " 70 1 3 1 70 前 1) 丰 1) 他 7 テ E = " -73 ケ 2) -10 ヲ " ケ 1. 1 7 10 7 1 215 7 - 10 70 ---F-12 1) ->" -73 旧召 7 1. 5 + =/ 才 TI  $\exists$ 八通 7) 70 名 ---ン -7 7 才 1% - >0 35 T 75 也 iv 工 3 久 " 73 1 737 -12 E 3 20 1) サ 15 27 催 1 1] 才 737 1) 129 フ 1% 77 =/ E = 7 V ノ條伊 テ テ 1. + 3 10 10 73 K 1 -1 1 3/ 当斯勢 1) 1) v 7 = 3 1) イ 111 7 : 3 -1 ケ 17 7 " 17 3 1) 1 才 111 25 15 18 12 7 母女務 業 カコ 1] 7-2 " E 1 -10 -73 111 才 - 7 112 7 - F-70 -1-=7 1 111 -17 1 -E 213 ~ 1. 1) > \_1 ナ ク 北北 -}-Ti' 1 5 ... =/ L ۱۰ 2/12 17 - - -111 -}-ツ 1/2 二本 1-450 :) 1 1% --)1 10. 1 3 11 13 位 1) デ 1% ·E チ 8 5 0 . 1 1 1) 12 ナ 73 71 Wi 1. 1 3' ン - 1 12 Zi E -73 1) 77 人 1] 1 -1 ナ 3 1 150 7 = 朝

17.7 11/7 古 今 集 註 卷 --

ナ金 カ テ p ラ V 1 ク ٢ 3 7, 3 7 か フ 力 7 -= 1) 圆 テ 1. 1 17 7 7 ク 1) 3 七 7 E ٤ = ス 3 毛 テ 1 1 1) テ テ ケ 1 ガ オ 7 3 -E 昨子 守 子 1) E カ テ チ 子 力 h V ス E 1. 子 1. = ハト 云下 1) オ ヲ ヲ ズ 久 Ł 118 月 子 F 1 ダ 1 = E 四 " ラ 7 ラ ŀ 1 チ 1) せ 丰 " -7 V p 1/8 點小 調ル 210 1. デ + 3 = w 1) 20 ツ E 才 ア云女 3 1) P ヨ終ノ 3/ デ 7 ウ サ 斗。 120 ٤ ヨ曲イ ~3 -Z 3 :15 ナ ナチ 夜宫 " E 7 ケ 1] \* IJ X P ケ ---W H ケ E A 77 7 新 r ウ ワロナ 1-3 = 17 カ 3/ ケ ヲ 15 イ 27 初 テ ヲ ラサル 7 テ \_ 步 ス ナ シ ツ 3 ウ 3/ 3 力 ^ V 才 ク 11/2 テ サ酒ミ 3 7 ウ 半 V E 1 IJ 3 1 = 13 h 1 ブ 王 ナ テ 7 × 1 1) X 3 7 3 = ッ 7 1 ŀ = 1) ケ 力 ヤ テ 1 1 张少 ケ 3 p 3/ ラ テ ケ ガ サ 力 1 1 7 V 丰 1. 子 步或 汉 デ 力 7 3 7 F. = 110 子 3 17 又 丰 15 E テ サ 1] 7 3/ 7 1% 1 3/ 1 オ w = = 3/ 115 = 4 3 z z 久 => ヲ ズ ケ ケ 1 7 = 1 = 3 1 w 1 25 3 3 3 x テ 4 3 + " 女 汉 2 E w 7 ブ = = = V V 77 w チ P 1 力 3 V イ 17 = T 7 11 8 11 1 カ オ ン 3 力 女 Æ 3/ 1. ダ = Ł 110 グ 1) カ 子 又 Æ 1) ラ 111 + 1 1. ~ 1 1 ケ カ ナ 非 : 3/ 才 1) 毛 t ラ テ テ ケ ツ フ ク ナ ナ テ 1% 1 チ 3 毛 V =

-

7 フ イ テ グ ズ V 夜 -17-11 = -ス 11 1 ~ カ ツ + V 70 才 1 カ 1 11 カ ウ = 1 丰 七 ス 1) 工 = 5 力 丰 = 丰 111 Æ チ ス 3/ > 7 ヲ ケ 1 テ 正 E + IJ 5 = 20 ŀ ウ 10 ラ ナ ナ 工 ナ 1 ナ 次 = = 20 モ 3/ 7 サ 1 1 1-チ 2 齌 ン 3/ 次 汉 ス 1 h 宮 17 ァ レジカ ナ 12 テ サ 7 21 ŀ 丰 示 11 水 テ 1. T 73 力 又 京 尾 ク + ッ V 1 ---7 ナ 1 ツ 干 女 V 又 ガ 御 グ =/ カ ガ 18 工 時 7 沙 = 久 汉 セ V 文 ラ 3/ 1) 3 10 德 グ 1) 17 7 1. T -7 " 1) 3

叉 皇 ス 力 ク ラ カ 或 齊 ケ ~ ケ 或 チ 112 17 = 7 21 齋 h Z 宮 1] ケ 1) 力 御 12 工 25 伊 狩 1) 7 ~" V 工 = 2 伊 力 ケ 李 3/ 15 7 ス 藝 使 ナ 7 V 3 カ 3 汉 X 齊 1] 御 ナ w 1) デ 惟 112 1 = 國 叉 サ 册 ナ ツ 1 = 21 1. 宫 高 野 カ V 力 1. 力 ナ -ツ 工 條 110 7 力 E 1) カ カ 汉 \_\_\_ IJ 3 1) 叉 + ナ 5 1) 2 7 = = 叉 ラ IJ 1 1 町 1 する 1V = ツ ラ 7 210 A ツ 齊 ケ イ 1 7 ブ 7 宫 干 3 ズ 7 ナ 力 3 1, 3/ 毛 齊 V 2 35 1" 1) 1% ウ E = 宫 11 111 3 テ = ケ 7 ŀ 11 3 ラ 汉 ナ p 7 ン 3 3 w T 7 21 ウ 方 丰 P 1) 28 = w 21 今 チ 1) ブコ V 1) -ケ 1 ツ ン 1) 案 11 ŀ 1 ラ 1 = 1 カ カ 12 = ナコ 7 宿 7 ケ ン ヒ -力 = -詞 ケ かり 1) 力 ナ F + 1

3/

w

八人名 絆 才 1 才 丰 3 20 1 110 力 ウ 汉 3 1 モ 2, 1) カ 3 T 21 -12 1 ツ -17-= 3 1] 汉 =/ 7 1. 又 -33 20 リキ 哥於 -3 業 フョ 17 13] I 才 = 12 又 1. 1 3 4 ナ 11 Ł 77 7 111 茶 1) = 10 111 V カコ =/ 1% チ 3/ 部 7-11 1 = チ 15 ク > 7 ナ 1 1 カョ 才 -10 X -7.7 U -70 111 3 1 16 7 ラ 7: 1 7 1) 1 = " コ 70 + Y.F カコ 7 111 7 1 -1] ŀ 7 テ 177 3 7 -70 -)" ファ -5-11 \_\_ 毛 FE ス ナ 先 1. 213 1) 1 =/ ----テっ = 7 111 \_ 17 7 3 1: 1. フジ 3 16 毛 今 1 勘 4)-1 チ 7 チ 1. 7 E V ナコ 111 1 不 1 HI 12 FE 1 3/ 77 =/ 御 Tie. 3 FIE W 1% 7 -10 = 'n 现 恋 11 チ 7 C 17 \_ t - 72 121 ク == 15.5 111 子 ナリ 1 V + 11 12/ =/ 木 势 -10 神 12 E 1 1. 12 =/ E 义 物 サ 7 T ヲ 1 -17-V テ がい 3 12 ifi. =/ :35 1 1 2, -1) 义 121 1/11/1 カコ ナ 10 E (4) -12 75

4 ラゴニ 叉 F. 7 安 八世才 云 ソ 3 t 1. 7 + ~ 7: 20 1 3 -73 7 3 フュ 7 7 テ 1) 1. -1}-3 1 1 方 =/ E 7 7 " ツ 1. 5 73 サ 宁 力 1% = 77 3 1 E 1] 73 V 73 111 7 1) = \_\_ w ケ 7 70 > 110 7 1) 1 -33 1. " =/ 又 7 7 IJ -33 ~ 12 ラ 511 = 5 1: 3 3 1 3 -3 7 フリ 湾 ~1 71 1) " -V 12 15 牛 -プコ 1 -73 1) 1 1 1% 又 = E 111 1) 1) 大 1. 力 + -70 70 -, 7 7 13 1 1 35 -5-+ 2 1. " 7 ッン

THE 111 哥於 モルト 終 1) 17 丰 Biji 3 ツ 7 7 V =/ 工 1 = -1-Till of 後 かけす 35 270 E 1 ス 1 11 77 E ナカ 11 1 11 名 ナナ 汉 12 丰 113 Ai. -: 7 ~ 1 1) \_ 1 20 15 -73 1,-12 17 1 7 初): 1] 又 = 11 73 -1-70 -)" 1 5 -75 7 V 3 心力 1 1. 11 - ;-E" 1. -1) 人 明人 915 1. E ^ 丰 110 1 The state of -2 所德 1 [1] 3 HI " 1 サ 作 -3 -: 20 7 TI -y E-1 行學 1-1 -1) " 才 ケ 7 117 =/ . 5---K -V F 1 1V 時心 叉 1 7 73 1 1 古 儿 -1)-3 13 1-111 V モ 示 = E --/- 11 义 1. ナ x 此 3 la -15 =) To I ^ ウョ 1 V + 御口 711 张 -1)-業 1 ÷ 7] A CONTRACTOR 7." 1/3 12 70 Z° " 7 111 = ハ 1. 1. 73 人 次 义 如 -17-25 初 10 z;y 11 73 T -73 Ex. 3 ilit 侍 ソ -° 1 111 111 11 v ."; 木 1. 1.1 1. 1 11 1. 111 111-フジ 3/1 义 12. 14 -}-1 -73 1,11 印 -12 -17 V -37 -14 條 "y" 111 K All. 始 111 : 12 信 1% 4511 + 7) 1 V 1 大和 御 A 1-31 111-1116 111-27 V シ 竹刀 + 11 . . 后 ス 1; = , 11: 1% 义 11: 1 1-约 Li 11: 12. :" 1-1. 7 11 7 义 俊 信 THE INC 20 1. III 3/ 111 % E 1113 -1-: 1 TIF. 72 all I 11 1115 75 Z THE 11: 1. 12 K 1% -5-111 1 1-111 1. =7 17 1 1 11.5 1 ~ : -111, 明 12 1 1 1 17 7 1 11/2 - }-2 1-\_ , , (P) (J) 我 1 + サ 1. 111 1 1 11 11 7 1/2" 1 HU 19 25 ゾ 1,3 4 1) 11 Z 1 3 答 \_7 沙 X 2 . , 1. "> 1. 2 1 --1: 洪 此 11/1 人侧玉 -5-11: 1-457 11 ラ 机门 12 \_1\_  $\exists$ フコ - 12 -111

17 1 P ŀ ナ Ł ガ ラ 國 丰 3 3 = T = ス 3 デ 7 Æ ン テ N'S v 7 フ 义 ~ " P T 事 無 3 ウ \_ w カ 7 = 7 ス ---7 ナ ラ カ 12 3 1 3 E To = E 心 ナ 7 17 ラ Ł ヌ V シ 7 7 ラ ラ 3 サ E in =/ サ 僻  $\exists$ X 又 11 念 歌 ナ 1 ズ 7 デ デ 1 双 事 丰 ス ス 干 我 = 3 1) テ = 汉 7 3 力 Æ ナ -カ 世 テ Po 2 = 3 1 ケ 力 ケ 工 丰 候 7 力 中 17 カ 1 7 ÷ V V T ユ 今夜 世 ス 3 -ダ 1 E ナ P ハ 人 ~ E 1 E E コ V ズ 3 F. w 7 ŀ 15 3/ 1) 工 -工 工 7 ス P ス 先 A + 7 テ モ =/ ツ = \_ 7 此 1 ズ ラ フ 7 ン ウ 7 7 3 和 X V 1) Ł ٤ \_7 ---フ 7 歌 ハ 又 3 テ 1 テ テ 歌 又 3 3 ~" 12/ ナ 伊 1 => ケ サ サ 叉 7 Ł 7 E 外 1 云 勢 = V ダ ブ J' 力 E 11 道 テ ラ 物 w X X T 工 = 示 テ ナ = 1 ス = 3 ٤ 7 ソ カ

伊 210 Ŀ 李 1] 7 ナ 給 ラ 裏 坂 Z" 確 書 東 7 w 宫 110 7. =/ Z ク 7 1 尽 諺 次 次 才 E 1) 11: 京 w 12 >1 勢 松 1 ス 方 1 w ٢ tH フ 11/3 ヲ ガ 道 是 12 E L 1 海 HE 1 7 京 云 111 110 \* 事 7] > ŀ 1. 3 テ 1 1 \* 1] T Ш 1 12 10 1] 1 17 2 1-मि 僻 ナ V 京 云 ス 45 カ 7 iv = 海 盖 力 = 7 3

頭

カ

カ

教 古 物 111 7 = 坳 歌 語 僻 ラ 示 テ 語 1. 道 ズ 1 ウ = 云 1 海 IJ 1. 云 1 1V 道 業 3 ヲ 机 ノト 平 フ =/ 1 僻 E 1 路 ナ カ ガ 7 7 10 歌 云 ラ 7 ラ 7 1) 子 7 ズ 17 w 他 TF. 辈 = 110 im 伊 道 F 人 伊 勢 勢 方 = 路 + 1 = E ウ 1 7 ٤ ス 1 チ ガ = = ラ 云 3 1 又 カ 意 准 Ш ٤ E ナ til, 道 3 ナ = テ ス 3 伊 行 叉 伊 フ 李九 故 E

故 伊 其 伊 丰 丰 李九 7 相 ウ 汉 伊 太 伊 物 ガ 書 勢 勢 ツ w 躰 本 シ 物 汉 1 ルレテ 齋 テ 語 云 1 朱 ハカ伊 宫 名 世 間 雀 證 名 勢 本 物 事 有 = 1. 流 語 7 云 布 1 殊 又 イ 義 義 名 IJ 7 ス = 1 之 ---= 7 1 w 殊 1 12 = 中 X  $\equiv$ 業 劣 1 3/ 3 = = 云 是 3 オ 平 ナ 丰 義 カ 12 72 ゔゔ = ۱۷ 義 せ 紙 1 .2 尤 层 1) 17 ナ ナ 1 信 叉 w 紙 17 L 7 其 也 -ナ

1)

兩 ŀ 汉 ス ナ 7 說 1 X 云 7 詞 3 3 = 1 110 " > 丰 力 = V H ナ 丰 7 H E ラ 2 E 3 p 1 ズ 3/ ウ E -1)-175 P ケ 女 130 ナ E 力 3 筀 b -ワ 丰 3 11/1 オ 7 -1 1 7 3 ボ E カ  $\Rightarrow$ テ \_\_ ラ 二 3 工 叉 <u></u> 工 ズ E ズ + 7 X 又 汉 ウ 1 1 ス P 3 ツ E ウ 3  $\Rightarrow$ = ヲ ナ E F w 18 E 3 U

~ 7

サ

古 11/4--17-1) 7 -7 170 カ 11 7 ガ 1 =3 ~ 3 p 750 7 1. 71 17 ]. 4 ラ 4 + 工 x t フ = 70 3 E チ 詞 1 3 丰 Z 3 =/ X 文 3 丰 ヲ 1 1 3 チ -1)-7 ~ E 汉 1 F フ 1 - 3 -75 1 ---ゾ チ 71 7 半 + 12 =/ 7 ス 7 1] 1% 1 3 w 3 -12 カ 丰 相 נל TIF + 111 丰 ٤ 3 = ツ 3 1. = = ナ 又 SHE 1 ソ X 伊 7 = 1 1 20 ~~ 3 F = E 7 3/ 7 数 NA. y וחוו = 1 + 1 -1)-1 E テ 7 1 20 ガ 汉 \* F 物 17 ブ 水 7 ガ 才 21 " ŀ 3  $\Rightarrow$ 人 1p Ł 7 w テ 义 3/ 7 力 力 力 1 E 語 = 工 2 E :1: ソ ラ 7 = デ + ッ 110 ヲ 丰 7 + E フ ---7 次 21 =1 w 73 丰 12 1-ク ~ 27 7 Λ "X" 100 7 1 7 1 21 D 1 オ = ナ E 侍 フ -1 7 + 1 X オ -7 ス ~" -3/ E カ ソ ホ 7 = 丰 チ w 7 7 牛 7 7 3 六 E V 又 工 F 3 カ 3 7 才 ナ 1 テ 1 7 3 V III. 175 3 T -11 ナ 7 v 六 フ 1) 7 ラ ラ -12 3 力 1 1 20 Jis, ۱ر 3 =/ 沙 12 11 Æ 1 力 V + 牛 111 又 ラ 1. -17-7 工 20 = チ P = p 1 テ 919 77 1 义 = 汉 A = ス 3 7 E ラ ソ 力 +" Λ 3 7 1) ル サ 雨 -17-子 1 1 = E = 工 7 = 丰 11 U ナ 1) 1 サ 木 サ ン 設 E 1. Ł カ 才 3 7x" チ 215 X 15 E ラ 丰 1 才 术 E nº E 72" = 木 P 我 1. 1 丰 1) 1-1 111 11 力 7: 工 b X -9 3 x ガ -1}æ 1

> 字 步 同 V 工 ~ E ナ 7) 7 3 3 12 -7-3 ٤ 1 1 7 文

ナ נל ナ 1 3 7 F 1 1) 1] 111 カ ナガ ソ 1 不 3 70 知 1 ケ 9 1/4 2 1 卿 2 國 E 1 V 名 + IL 7 45 ラ ---20 70 V w 1 111 3 3 =/ 73 不 前 -知 計大 1 1 20 ---注 1.

ナ + カ ン E 1 V 汉 7 1) v -V + +" = 1 20 歌 ナ 21 E 丰 111 17 1-ソ 20 ·E 7 ---1 7: 7 ナ 2 " 3 = E V -1}-2 +" フ 1-F 7 - 12 V 111 70 1] 1% 华 1 ナ 1) V 12 チ 1% 谷 To 7 テ -7" 7 11 山 1 ナ ,2 7 -7 7 ラ 1 才 7 1. 木 2, -又 -7 20 ク ナガハ w 111, E 2 华 -= -ウ L V 5 才 1 =/ v 云 7 17 17 +" 1 =/ 1) = 73 y + テ -7 -7 ソ 1) E -75-E 1 か V V 1.0 才 2 71 ~ 埋 イ テ 水 + テ 1) E =/ -3 フ 111 ナ 7 木 111 1-·F-初 b ナ 1. 2 5 \_T\_ 1-20 --何 :2 1) 70 3 ·E 73 E IL ---12 水 5 7 X ナ .1 1K -1-15 111 x 5 + 7-1 15 1) = 73 1) 3. 2. " 12 1 1)

小野春風

ナ 1 人 ス 丰 7: 示 V 27 イ 5 12 ナ 7 3/ 1 K 1 1 C

1%

1

7

1

E

1

=/

1%

1

赤

ナ

1)

=/

1%

E

11:

ムト

+

7

ケ

テ

3

2

1.

1

E

テ

Æ

力

111

-

サ

7

III ナ Æ \* Æ 此 ナ 3/ ナ > ナ ŀ 又 焦 1) 3/ ス T 1) 1 ۱۸ 今 17 5;11 3/ æ 平 案 部 1 丰 ハコ カ 次 7 ヲ 絡 ラ 洪公 1 named and 云 如 F" -70 1. ギ ナ Z 3/ 1 サ 1 1-ス N 1) シ 此 2, b \_ Ŀ ١٠ E 3/ 義 汉 ス テ 7 テ ス 1: 1 1 者 - 3 牛 = Ŀ 115. E ヲ 3/ iv 1 カ Æ 又 F b الم 汉 -70 デ 7 1 1 カ 21 1 7 3 w ウ 女 工 = Æ 路 ナ ナ 7 \_\_ 毛 **シ**/ ^ 1 紅 カ 1 ナ ---1. Ł 7 ナ カ Æ 次 ŋ E E 1 汉 10 v 7 1) + ٤ 3 1 T テ 穀 2 术 フェ メ 力 7 長 ク E 1. 17 7 帶 7 ラ 3 卿 1 w ウ ŀ カ 血 3/ 云 テ E

穀 X -1. 7 1] 1 卿 E テ 1] 7 7 7 丰 7 E" ۸۷ 70 1 77 2 テ た 1. 1] 右 3 2 テ % ス = æ 17 ~3 E 7 ]-18 丰 7 7 2 カ V カ 1. ず 1] 方 1) 7 テ カ ヲ 丰 ウ X æ 于 \_\_ ガ 7 ナ ラ 3/ 此 せ X 2 歌 工 1. ヲ 丰 7 7

ヲ E" ージ 1 1) 丰 フ ヲ V 3 4 . 3 ス \_\_ vij + 才 V V 1 歟 ナ 7 ۱۷ 18 テ 谷 = 1 3 1 7 課 7 3/ 7 -72 ナー シ -1)-汉 1 inj ヲ 13 19 E 云 ŀ 7 IJ LV カ 元 E" ----長力 1 7 ナ 3/ マ 東 1) テ = 11 7 外 淵 清 工 イ 7 者 1 市情 Ŀ V テ 汉 ス シ 1 朝 汉 沙 3 12 Ŀ 語 -3 ボ =/ = ウ 1) ŀ 汉 \_\_ デ 力 15 = 11

> 常 ナ ヲ + ŀ フ ホ ボ N'A N 3 ナ 1) P. テ 7 HI. 1 w 1) b 7 サ IJ 3/ 73 1 ŀ 才 カ V 3 汉 V ボ 1) 1. ŋ 今 20 Ŀ 1 ---工 案 此 m }-汉 ケ 水" 3/ 1) 歌 7 1 2. iv 毅 ナ र्यव ス 1) 1) 3/ ヌ 長 术 チ 卿 1 7 = 3/ 7 ŀ ブ **=**/ 1 w ダ カ 7 次 或 次 3/ ŀ E ケ 說 =/ Ł Æ 工 1) ۱ر タ E E 7 F フ コ ŀ T テ ク Ł ユ 28 ケ 1 ŀ 术 1 フ 1 ヌ 束 ヲ E ズ ヌ イ 男 シ 帶 E ŀ ヲ ヌ 1 2 ヲ フ 女 汉 2 1 ナ ス ス 2 E ŋ T ボ 汉 ボ ボ ス

小町

丰 E IJ 1 E ナ + F オ 力 x E 3/ E 1 V \_\_\_ V E w Æ = 2, 工 メ チ = サ

71

示

w

ŀ

E

x

w

ŀ

\*

示"

工

ダ

IJ

٥,

ナ 1. -7 7 比 ŀ か ۱ر W 7 ナ 8 カ = ラ ŀ Ł 1 = フ テ 詞 3 111, 7 3 w w = ハ 工 T ٧, デ Ŀ W

ミッチ

1 p イ テ ヲ ク × p 22 ツ ٠/ Æ 1 3 ヲ サ 2 11 3/ = ハ 3 7 1

サ

Æ

1. 3/ 3 E 1 11 ナ ツ 17 7 18 3/ 1. E 3 ツ \_ 1 ク 7 ヲ =/ E オ 3 不 E = T フ 示 IV = ナ 1 1 1 \_\_\_ 1. デ E イ 3% 3/ t テ 1 3 + 七 7 x ク 工 テ ナ 12

111 1 1 フ 7 フ ナ T 3 + 1) 1) 2 1:1 " 7 ]. 1 1 20 ]-5 3 7 -1)-2,

-70 ク ス E ラ ラ 3 1) =/ ツ T 汉 12 77 =/ w 1-1-E + 半 コ 1 7 ナリ 111 七文 7

ラ テ 1% 1 p = 1 ス ツ -12 7 3/ V 明 チ ラ 7 丰 iv 1 1) 才 20 ラ 7 グ 此 ナッ 17 木 集 1 7 テ記 隐 E デ マツ 70 13 3 テ ナナ x ラ 文 - 1 利五 ---7) 1% 75 ツ -1 彩 = 7 持行 .= = " 枕 E []1 = ラ 1 = 7 2, -25 于 ツ 生九 ラコ テ :7 : · 1. チ ナ F リ コ 3 ラ = とコ ラ 70 ルノ = 25 次. = " 3 7 3/ 1) イモ ナ 2 人 12 ン ラ 73 12 1 1 = ソト = 12 3 1 ラ ラ 7 1 L 7 1) =

スヨ 111 Fo 1 =/ ラ マズ

丰 E 牛 汉 111 111 チ = 7 3 チ 7) = フ = 7 カ 12 5 リナ = 3 ハ 1) ٧٠ テ ナ 花 = 1 21 70 12 ウ カ -T 3 1 12" ナ w E ブコ 70 E 12 -

事 花 ナ カ 7" 3 7 1) D 7 IJ 7 +> 1 12 名 テ フ ン -E 1 ス 17 花 ナ " 1. -E 手 1 花 カ 7 5 ナデ 70 X 7 1 " 7 77 マッナ ラ 17 ッ =/ 7. 丰 1 3 3 7

ハフト

ス

1

3

フ

カ

= 7 2 ノガル 7. -テ 毛 3 カ マ川リ ス 5 111 2 7-= ヲ - , E E 4 WE 20 U 1 丰 7 -1-1 汉 17 70 チ -1% 12 7 1) 致 iv J. 1. -5--15 pil 7] 111 1/2 1 1-7: 1 1 -7" 111 7

17 20

# 戀四

### 題 不 知

٦ 3

チ

7

オ

ク

1

7

サ

力

7

又

7

7

22

ナ

力

2

3

力

ツ

3

w

۲

7 ツ E

讀 人 不 知

臣云 X X ヲ 3 = 3/ = 7 3/ -1}-ヲ 力 ヲ 7 チ ~ = 或 サ 力 = 215 ツ 21 カ 17 ) ٤ 昔 1 オ Ľ A フ 3 T オ P ツ 7 當 7 云 又 カ ヲ サ ク ワ 也 7 3 浦 ケ テ 郁 デ 云 70 ス 7 1 カ 21 陸 劳 -カ ŀ ラ 2 毛 12 ۱ر P ナ ナ 云 汉 門 7 ツ 風 2 = 7 此 工 t 力 × 批 3 12 E Æ 院 哥然 ŋ 77 × 1] ガ 同 ブ ヲ 7 彼 ナ ヲ \*  $\pm i$ ケ T 力学所 サ 根合二 歌 力 Ŀ w ŀ 月 1 ٤ 、趣、 カ 台 丰 力 ի デ Ti. 7 テ 7 于 ス ゾ 7 H = 力 ナ 又 孝善 } 1 承 w = 3 カデ Æ 7 丰 イカ 2 ヲ 3 Æ チ v ツ 21 ガ 無 僻 ゾ A 彼 3 3 テ 事 7 伊 國 Ţ フ 7 F = X アサ 家 7 勢 1 1 = アフ 安積が E ナ 俊 = 叉 カ 申 7 w 7 P = 修 彼 7 P ツ t 朝 E

ヲ 葉 110 集 カ ツ 7.17 ŀ 3 フ 如 此 ナ サ # 汉 w = E ヲ 13 師 ナ 1) = ツ Z" ヲ F V

打任一事也或人云。 叉花 打云 花 ガ カラ ツ ツ 1 3 3 F フ イ ミチ 綺語 ノ花 フ 奥義 1 ヲ 抄 國 1 云 抄 1 フ ۱ر 云 風 ナ 1 = 俗 1 カ 毛 = ツ 7 テ IJ 11 110 カ ŀ チ頭 カ ツ ツ 11 = 11 7 1 E 1 コ 卜花

7 ス 111 綱 Æ 1) w F " フ 丰 せ ケ 315 Æ E 云 朝 テ チ ブ 子 7 IV ク サ 1 V ブ 也昔 7 臣 3 語 ナ 當 干 -٢ ヲ 110 ス 力假 頭 1 1) ~" " + w テ x ケ 1 1) テ アヤ 1) 輔 汉 7 3 ッ 7 3/ ラ イ 陸 P w P フ ケ 卿 3/ 候 1 17 1 汉 凰. = ツ ヲ 守 ス 柳 1ª チ X w ٤ 3 イ E 1 信 1 肥 ツ N 15 ザ テ ヲ カ ケ カ 3/ デ V 夫那 7 後 ナ 1 サ IJ デ テ 11 フ 3/ テ \_ 守 . 1) 术 2 ケ 3 1 3 7 ク カ To 語 リテ 也 テ 盛 為 其 -15 4 ケ 3/ V = .17 向 ケ 房 實 仲 後 橘 フ = 11 ナ 5 ル野カ 7 2 セ 丰 1 方 3 寫 カ 力 サ 18 1 E v ŀ IJ 3 為 中 チ 7 中等 テ 仲 力 ٥, 3/ 11 其 仲 將 1 ク テ 例 五. 3 1 将力 オ フ ガ 申 1 朝 任 月 2 = Ł テ = ヌ 1 カ 侍 云 > 臣 其 E 時 丰 ナ 3 せ Fi. 力 カ = 7 彼 シ 歌 後 ヲ 1) ガ 3 1 ス 3 • 3/ ケ = 日 國 宮 任 カ 枕 テ チ 1) IJ 力 w ラ = 12 E 內 IJ = 在 コ = フ = ツ ツ = シ ヲ 1 テ 卿 力 事 御 E 力 3 7 廳 フ U カ

+

THE

云

Æ

朝

臣

入

違 7 加 フェ 12 五 月 五 H 1 7 フ 7 ナ IJ 7 3 17 FYF 此 相

10=

ヲ 3 7 V チ = 不 20 5 1. " イ 12 E カ シ ナ 21 ファ ŋ ---ナ カ " 丰 7 IJ 7 ケ 1 月

牛

3/ 111

E 3

7

ク

1.

E

3

葉 ウ " 111-+ 77 1% 丰 DIE. I 7 E 1 -7 " 17 ナ 1 1 萬 11/1 2 E 力 TI 7 1. " 12 1 薬 1% + 7 丰 7 集 T 3/ 7 デ 35 カコ K = + 7 又 E " ツ ナ 7 牛 カ 1) -Va ク サ E 力 7 7 1 枢 V " ケ 1 7 w 7 キ 1 " 1 ナ ナ 2 1 ツ 1 カ 7 7 ナブ = 3 月 P 1) 1 X 丰 1 7 1] 2 ツ = 7 か 7 才 to 17 1 ケ 7: 17 1 7 7 " E カコ 叉 1% 3 丰 X ケ 云 iv II,

3 111 A 3/ ラ ズ

汉 月 好 月 ス 极 7. 3 =/ + カ 3 云 115 ナ 1." 3 E 3/ 枢 x = =/ = 3/ 70 1) ス 1 ラ 3 10 デ 3/ 10 3 7 E 月 テ 汉 1 -3 ソ 7 X チ 1 7 -1. 3 1] 丰 极 E 力 ツ 1 枢 ク 5 1% 3 =3 テ ナ 1) 3 p ラ y V 1 3 义 + 1. I 21 PE A ナ = トモモ 秘 1) テ ナ -1: 萬 フ -70 1 5 7 果 13 3/ 73 ---7 人 1)2 + 汉 8 7 テ F 1) 17 73 干 17 -ツ 校 ~

> 彻点 歌 1 -F 云 70 1) ズ ス 7 3/ 1 1 ス カ > 7 子 10 -/-7 L" -E 1 1% 0 3 1) 1 =/ w E 一一一 20 15 =3 X 我 ラ 7 ガル花ツ +)-3/ - تر T 丰 7 = -- 10 17 1 2 3 4. 40 1) 停 ラ 13 7 X 子パ 1 -1)iv 2 力來 " + ナ 3 3 11y 12 1. 01 -70 フコ 1:3 -f-1-11 ラ =/ => E 11 日 ili, 1. F 來 127 1 2 集 Ti - 9-E

F = 工 2 論、荷 5 E 度宗 1 サ - j-丰 沐 3 任 濃 -4 テ 丰 切 3 詩 111 12 质 1111 111 木 升 EII! Po 如 77 = E 星 釆 1 1 7 2 毛 以 LI E 1 制 北 10 東 [11] 1) 6 211 12 11: 75 E

w 7 ナ 萬 + 7 カ 莱 著,弁謂: V 1 Ł ン 集云 テ ナ 3 1 テ 3 之齡 ウ 3/ 7 7 ~ チ = Æ 3 カ -子 テ 3/ 3/ テ E 計 ウ カコ 何 7 チ 70 护 + -如 ۱۱ ナカ 又 ツ 1 3 星 ラ 1 Æ 1-=/ 70 カ 丰 1 3/ 1) 3 心 D -趣 1% サ 3

略 云 12 3 3 ++ 7 3/ テ 2 ナ 3 1% 3/ 12 1) 110 7 71 此 + ナ P 3 ッ 20 IJ 21 16 7-12 111 77 1 1] テ テ 秋 = 1 =/ 3/ 洲 了 0.6 71 ナガ 17 フ 1. ナ =E ---用作 1 1 我 3 111 1 釈 y フ 110 i'i テ 919 70 = 人 松 -7-1 1 E 210 7 1 子 訓練 7 1 ナ 嗣 -1-文 70 7 学 70 1. オ 11 7 Z E

7 1% 個 + 3 1 U 1 1) 1 1-X -72 3 2 又 111 t 1. 7. V 才 12 X + ナ 7 ラ 3 7 1] 27 7 E デ \* 1. 1. 3 70 1 1 113 ナ 1 111 1 7 = 1213 7 人 + -° 家 7. デ = ٢ = ス 13 ラ モ 3/ 1 1% ナ 力 子 丰 iv 7 =2 7 ---7 ラ 1) 1. 人 7. 113 17 ٠, t 7 ナ 花 フ -----22 + 久 7 4 デ 断 IV ナ 7] 12 ガ 1 7 1 7 デ + 1 1-7 ス 2  $\supset$ ガ 21 3 7 1 > ハ 人 弘 13 = 15 17 力 30 花 7 13. 7 7 ヲ 1. 卡 -ラ Fig 15 7 1 子 ソ K サ 丰 11 = ^ = Y 7 + ナ 7 1 1% 7 3 テ 1) カ w 12 テ ŀ ケ 3 3/ 侍 X ナ 111 12 ン >1 7 = 1) 1) w 12 3

是ナ

7)

1 110 平 p 丰 7 1 - 7 8 7 E 7 - }-テ 7 ラ 1  $\Rightarrow$ 22 丰 " 7 7 王 3 風 7 ~ ツ =

2

111 1 + == ŀ 才 +" to -} 1 ~ E フジ + 713 70 -7 17 7 7 ラ 1) 3 -50 櫻 170 カ ナ ック = 10 1. ス 21 丰 +" 1 E -ソ 7 1 1 丰 3 V 17 · ); 文 Æ = 北水 1 1 77 1 11: 7 时之 E = = 1 核 11: 111 1 人 3 E チ n 7 云 せ ラ テ 力 毛 E E 7 1 10 オ サ 1 + 7 丰 U 木 ラ 半 ク 7 ガ 7 ラ ナ ラ ナ 3 7 1 X 12 + 1) 12 1) ナ 7 ŀ 3 1 フ +" 3 13 云 7

書 云 常 訓 E 1 1 7 丰 E T 7 111 ス 13

花

LL

院

才

1:

to

7

ケ

シ

1

=

-

U

=

P

顯

昭

11

1

集

1

松

---

[74]

部 春 ウ w ラ -カ 人 テ サ \_ 工 テ 久 ラ な = 1) サ 3/ \_ 3 ク × E テ 7 ガ +" ナガ = 111 1 1 v ナ ク 3 E ヌ " サ テ " Z ク w 15 7 ナ ウ 17 + ナジ テ 1) 1. せ 2 木 テ 7 E 18 弓 恭 " = 1 7 18 ギ = + 本 榛 丰 1 Æ 1 F 3 " 木 書 シ 7 77 一人 IV テ 1 木 p

7 3 更 V 3 ナ 1. テ = 1 2 E E 7 3 云 他 1 X 才 丰 1 ヲ 木 p ホ 力 ッ 3 花 次 1 1) 山 テ 1 1 へを完 櫻 7 1 ウ 被 フ 工 E テ チ 1 仰 ナ 1 7 = ケ ズ 7 ラ 1 w 工 ナ ク 11 3 ナ 7 7] = D 才 7 ケ 11 E V w

ūÿ ナ ツ ナ 111 V E W 1 1 也 11 = 3 ナ b Ľ Y ナ x 3/ 11 x ツ 110 E = ラ ナ ヲ + 才 = 7 " 4 E 1 E 才 才 1) カ E :1: ナ ノト 4 カ 11 ナ 1 -10 ٠, 1 カ 1, 1. イ 1 3 = -3 7 ナ フ 数 1-2 2 11 心 3 2 卿 吉 ナ 1 ウ ナ 1) 云 云 野 = 111 萬 也 = 111 藤 4 1. = 果 1 案云 才 邊 ナ E 云 E 11 3 1. 7 1 T ナ p 云 10 3 E 力 => 也 7 河 工 大

サー 7 7 1 12 ラ E フ 1 73 111 7 7 U 力 シ ナ N 力 3 E オ E フ + 力

7

7 12 ス 7 -1)-力 1. - Tr 語だっ 1 子 111 云 1 113 ス 1 道 ラ = 1 雷 葉 7 1 U 公 天 7 1. 勔 ナ 1) 73 1. 1) サ ケ フォ 7 7 17 7 111 1 -17-テ 1-7 10 20 15 1 1. w T E 100 73 111 1 D 3/ 你 カ = 1 111 21 1. フ 工 1. E 111 x 1 17 東 ナ 1] 30 -ナ 73 77

1

ン

ナ

12

1.

カ

3

17

チ 1) 本二 = V サ 3 2/10 才 E ケ 3 チ 力 1 113 ス + テ " 平: 計 1. 73 チ 才 フ K 亦中 3 7 7: 1 = X 7 才 ŀ V 21 12 1. ナ F. 1 1 ナ F w 1% 3/ 木 Fi 1) T 100 12 E 7 3/ 3/ -E 7 ク E E 7 4 力 111 E フ 70 10 ナ 工 ナ +}-+ ズ フ 只 力 5 -X 7 17 b 3 = -33 1 11 -111 テ リ I 7 テ 12 7 T 21 ナ 次 70 w ツ

> 7 7 1 才 1 2, E

1

7 1 ---ツ サ 7 1 工 1 11 =/ E ケ 丰 1 2 0 ツ 8 ラ ス R " E -7 73 7 E 7 E

殺 歌 1. ---V 7 7 カ ツ 城 7 是 卿 舒 t 3 3 21 ウ フ 木 ズ -2 K 丰 ナ 11 1-= " p 7 ナ ラ 7 1 120 I 1 70 ツ ~ " 17 7 1% 10 頭 1 1 10 =/ ラ 1 ラ 昭 =/ 1 35 カ 7 215 サ 云 7 彼 ソ 别 チ 1) ツ BPI ラ 5 2 12 才 卿 ラジ 部 注 ナ = E 才 70 才 フ 1. ス 元 1. サ 71 7 7 P w 1% 丰 7 本 3 E -ツ ~ V = 1 フ 1. 丰 To =/ + -12 ス ラ 73 " ·E オ ス ツ ラ 工 I ~3 又 ラ 王 1 ツ =/ 7 E 此 ナ 子 7

> 7 =7 1. 1 = 21 E 又 12 3 ---8 1 JI. 7 7 フジ I p 1 1 典饮 2 ---7 1) E 1 1 70 12 " 丰 3 于 ラ 3 = --E 20 -1--}-7 F 0 ツ 工 7 1) ツ 17 IH-ナ ~" 12 ラ 8 1 11 \_ 3/ " 14 36 3 --1 :/: C 10 E 1) ->-" -73 = 7 (11 ル 70 -TT--12 11 -) 12 1 3% 哥然 人 1) ン :L 17 1: 点 -1--1 1. 7-1-11 11 E ラ 17 2 1 シ 2,0 2,2 2, :/ 17 " 1. ٠'٦ 1. 15 2 7 . -29 1 -7 -12

ナ E 一頭 1% 1) 12 5 1 ツ り書 111 70 1-1 E T 737 E 15 1 2 丰 7 8 レタ 11 不 1 1 1 ---サ夏 T -1 才 テ 1 パモ 13 1. 1. ラブ E 10 可粉 1 1 7 丰 才 1 1. 75 77 糸 ナ 7 =/ 1 ---1) 1. テ 3 7 ナ 1. Z 1. ナ 1 7 17 7 7 =/ 17 1) E 7 V 5 15 1) 注 ヺ -7-11 73 夏 -10 1% 111 ~ 13 1] 70 - C-=/ 11 70 > 1% -3 杀 :}-7 思 1 F 1-=/ 合 -1. 35 Is 心 1. = } 3 .T. 侧广 -3-" 1.

注 3 面面 7 K 义 X 15 1% 110 -天押 天7海纸 訳 111 E カコ 35 原天 1. 12 7 1 12 岂天 1 息 ナ E 別六日名 仲 20 1. 本仲實 天 70 -10 11 犯實朝 X 739 他朝 1,3 1 7 可云古 111 拉 天子 73 命目 一山 证明 1. 世别宝 1 ラル 谈工 ->= 今天 EZ; 7 サード 得1 111 9/1 1 进 天 -7 天 1/1 יון 息业 3: - 5-

7

x

1

111

71

1.0

1

7

~3

3/

天艺

回 7

開

12375

产

天

近 カ ツ 力 ヲ 御 江 平 天 J.° 天 干 3 丰 111 7 1 皇 皇 或 7 號 1 カ 13 0 1 武 釆女 給 サ 天 1 = ヲ F 年四 ス 1 皇 110 年 7 才 w カ ナ ス 12 -17-天 故 ~" b 3 1. 何 X 12 w E なっ 聖 代 東 机 丰 云 ك カ ~" X 一都 1. 武 事 ナ = 3/ 大 ~ = 18 原学難源,涉 ウ 平 寺 私 1 ナ 天 力 ラ ン ナ 皇 考 北 書 1 1) 1 ١, ス 智天 ラ 采智御 云 眞 云 シ 力 ~ カ 1 平 源 人 注 7 カ ケ 7 R ズ 3 ハ代アニ 天 IJ オ 力 1) 為 = = カ リ伊 又 是 皇 नी Ŧī. テ 相 憲 ホ Z 10 天 成 =/ = ŀ 年 力 E ۱۷ 7 智 然 號 良 遷 ク ナ イ A 力 7 ラ 7 × 7 70 ~ ス 天 定 > X 1 7 ラ 力 " V 皇 v X 近 ラ 110 云 = 1 11 ズ 子 ズ 近 同 是 何 1 天 K 又 カ 31 力 = 年平號城 甲が江東智 又 7 10 7 1. 1 11 1 カ \_ = 1 字 天 3 カ ·E

サ 1. ナト 7 7 " 3/ ٤ カ 75 卿 + 中 7 ク ラ 云 力 + 3 =/ = 7 テ P 1 7. p 7 Ł E ''J' ナ ナ 1 -> 11 15 + ツ 3 ガ 3 1 カ IJ 7 v 10 7 テ 﨟 3/ 110 1 47 工 ナ ケ 1 ラ T 1) ク ナ 1 2 1 公前 2 1 ズ E =/ 73 3 夏 X テ 其腐 V 1] 73 共謂ノ 工 ガレ 7 I 人事 中 丰 E 又 言營 ウ ヲ 3 V

> X 3 云 ザ サ 丰 r 1 1 シ 水 1 力 藤 ラ 7 1) 1 1 17 水 フ Fi 又 = 丰 メ ナ フ テ 原 月 7 3/ 也 1 1 = 4 ホ E. w ゲ 1) フ 敏 7 1 1 1 110 ナ ナ 1 ケ 行 1 7 3 = = ŀ w 1 解 朝 ナ 1 又 U Z 1 21 ツ ٢ E ラ ザ + w 臣 7 11 言 ハ 力 3 ヲ 7 2 ŀ ラ -}-X F 里 ナ 業 シ テ × ٤ =/ IJ 横 或 1) ワ 云 13 2 4 ザ 1 1 p ケ 3/ 辞 Ŧ A 三見 力 朝 ラ 3/ カ = ٢ 1 w Æ ワ原 臣 丰 せ 1 云 1 同 F 2 1 1 = " ナ 1 3 3/ 1 = 心 ヤ ホ ŀ ラ ウ イ ツ ケ フ ナ 3/ 力 ナ 3 フ Ł 1 バ 1) 力 1 丰 ケ = ツ E 司 ナ 萬 70 1 1 = セ サ 云 カ ٤ ろ 事 夏 ~ 1) 二言 1 詞 D 11 文 Æ ŀ 葉 ナ ナ ケ 野 w T チョタ シ 7 ス IJ 顯 13 工 ŀ IV 1) ナ 1 1 3 w ウ -女 3 ス 1 昭 1) 3 = 又 E デ 又 ヲ 人 7 也 3 7 Ł 1 云 ク 1) T 7 力 サ オ

詞

ケアヒ

ワ福語 12 IV 1 1 敘 in V 7 7 丰 ラ 此 1) 卿 ウ Ł 7 テ 1 デ T ウ ク 力 七 1) 力 11/2 1) þ 1 1 女 又 12 フ ズ -7 = 案 3 T 1 ۱۰ 力 ソ サ w 云 1 7 V 1) 1 7 テ 1) ウ フ ^ 1) 46 デ ユ 3 色 E ク 又 力 X ラ ~ h 2 w ス 15 ~ 3 ズ 210 干 P フ = V 210 也 3 10 伊 7 7 ナ V ナ 勢 ウ X Z 三見物 1)

15 カ 力 1 4 7 ラ 3 21 =3 次 3 E =/ 1. 20 7 ケ ズ 100 17 1 1) iv U 12 3 ---1 牛 -17 t -Va 1. 1 テ ウ ŀ Th' 7 10 1] X 7 1--ケ 6 = 1 ズ 丰 7 += 2 T ツ サ 7 1. = 不 3 11 工 -71 10 ブ T 35 力 X 7: IV ---ズ 7. 111 マク 1] ケ 义 デ 1) 丰 1 1. 7 後 7 才 ズ 1 云 i ヺ 1 1 7 E 11 攫 ナ 21 E 2 7 1 ナ 1) \_3 5 = 1 v =3 18 2 1 業 111 1% 力 E テ V 1. 17 --b " 朝

3

17

=

1

ス 7 -1 1% か ナ ラ 不 E -知 + 3/ -六 ケ 70 1] ク 5 フ 1) 力 七 7 3 17 nu 3 人 オ 不 E 知

1

又

力 ス

ラ 7 ス ラ 7 = 1 7 御 カ E 1) 時 か ス 26 ~ 3/ 1 -ラ ケ ~" 70 攝 ウ 1) 次 w ラ 在 15 1) 祖: 原 ル テ -1 æ 行 7 --=/ 4 丰 1 7 7 1) ホ 帥 1% -此 集 V 1 7 17 37 ス ク チ V 7 7 5 1 1 イ 210 フ ŀ --= 1 w ŀ Æ 1% 汉 フ 2 = A 1. 2, n

ifn

प्रा

云

播

6

33

V

210

3

U

11

70

人

77

7

12

13

1

17 7

~

ナデ A

ス ス

7 -7

ナ

F 7

六

7 1

3

17

E

ガゴ

7

カ

7

テ -3

7 牛

15 \_

才 \_3

K

115

ilt 汉

73 丰 More

2

+

7 A

1." 3 サ

7.

7

"

-37

13

7 标

17

+ +) 七

17 1-才 1)

-F-

-70

1

10

3

×

17 Fil

現 111 7 ウ

人

カ -) E 1

牛

テ 當 ス

か 果 1-

"

E

Po 1. 1 0

E \* 3

1

11

别 70

-77 æ TI

テ

17 1) TI

3 5 1. E .1" 1 20 = 113 3/ 1 信 テ 1 ソ E + " 丰 7 + サ "

1 テ 1. 3 フ 3 ナ u サ サ 10 h 現 111 × J.º 7 ウ 7 1 デ -7 11 ウ p 12 3 =/ " 丰 ۱۰ 心 = ゾ Ł  $\Rightarrow$ 叉 ナ x テ 2 7 10 9 ツ 术 T = 3 ツ 1) 17 77 La ٢ 义 1 1) 1 丰 T -1)-テ 1 工 1 ٤ \_ 720 ソ ツ 3 1 ク 7 + 3/ 3 V p 1 1 U ス " サ 11 15 ス -3/ 7 ケ 7 1 フ 卡 人 20 1. 7 E ナ 73 1) ++ 1 1 26 ク ---才 ウ 7 3 3 1 3 1. サ か 7 デ p 근 7 25 =/ ツ 9 10 7 デ " フ テ 3 1% 3/ 7 =7 4 3 7 -17-1. w カ 7 丰 人 ル 2 E 18 ツ ナ ++ ナ 1. ケ 17 E -1 U • \_\_ 7 1 ナ 1) イ 1 = シ V = E ツ F. サ 7 b D 正 ソ 1) イ 70 + 7 又 紙 か " ナ 7 ン 13 Z, 识 ス 129 7 ナ X 17 2 -" 3/ 1) 丰 Zi + 111-1) 13 " 7 10 213 ン = x 12 ズ 1 1 " " 俗 = 10 I) 1 心 137 ナ 4: + " u 1 10 1.7 ナ 1 " 3 17 1 7

カ テ . 3 1) テ " ウ = יי テ ン " オ + 誠 3 造 1 E 心 1 27 ウ 2 1 7 7 異 ツ 7 力 7 . 115 1) 1 F ウ 7 ŀ 3 カ ツ フ 7 3/ 也 同 V 10 ナ ウ 事 ナ 3 " 111 1. 3 サ 2 7 イ IL V 7 1% 1 21 詞 故 3 1 也 7 1 チ 3

1 7

7

ス

2

カ

17

3

=

钕 丰 テ テ カブ 3 V 形久 11 ッ カ = 10 ン ワ 7 卿 1% : ヲ ス 111 兒 1 七 力 云 Z, V \_ 3 X 又 T = カジ フ + + 1 1 F ナ 7 7 丰 E 21 ワ = ツ = Z 7 ソ ヲ 1] 汉 1 100 ス V ワ 4 V 1 土 チ ヲ テ ナ ス ガ = = ス V ソ ス 2 1 7 = サ 又 3/ オ ~ U F カ 汉 F ナ テ E 7 17 w 1 1) = Ł フ ナ フ = ン 1 + 今 ワ デ F 1) = 1) サ 案 E 1 ス E オ = 11 V 7 Z 7 ラ E ヌ t カ 3 フ ス U 17 サ ~ 工 カ

ク p 7 V ナ V 丰 7 1 ス V x " 7 1 ナ ッ X 1 3 T フ 力 ク 才 E E =/ =

× " Æ ナ 1 2 3 X + 21 紅 ナ 1) 初 1 花 = テ 染 HI, 何 E 1 E 21 3

III 原 左 大 臣

E 3 フ チ 7 1 7 Z ナ 1 ラ 3/ ナ 1 ク フ -E チ ス 1) ス V 工 王 34 111 汉 2 1 オ

卷渗

五

7

111

引、 1)

几

年

寬

不 原

年

八

月 融

#

Ti

H 此

年

須

奥義

抄

可染

考須

4

考

111

左

大

臣

者

嵯

天

自

11. チ 1 7 1 信 夫ブ 那 ス V w E チ ズ リ 21 ウ w 21 3/

題

昭

古

今

集

註

卷

+

四

V P 1 17 7 牛 =/ 才 汉 コハ 17 テ w 4. カ ク 卜知 ナ 汉 ス 7 w ウ ラ ケ 3/ ッ 1 1] フ 12 1. 力 ラ 17 ナ 7 テ 3 ナ w ズ 3/ ケ 7 7 リ云 7 1 ク ナ 1 ケ ウ カ ナ ~ w ٤ 11 2 w カ 力 1 3 ラ 1) Ti" テ ヲ 丰 " フ 才 ダ 才 w = ナ IJ ス チ カ P 1 ケ カ E 7 E V 1 7 V E = 京 力 ナ チ チ 1) 1) 3 iv 3 V 3/ カ = ラ 3 1 1 カゴ 十 +" テ 伊 1. 13 丰 =/ 5 春 =/ ス U カ + イ 7 1 平 1) ケ 日 李儿 E ナ P デ ス V 丰 1) ラ ケ フ 7 1 サ = 汉 ブ 11 1) 坳 3 3/ ス シ = ス IJ か 力 里 ヤ ズ オ 話 メ 1 \_ V V ス = ラ 1 11 ン E" 1% 2 1) 牛 7 - -1] 7 ソ 7 E K 3 V 7 ケ 1 1 ラ ヲ 1 3/ 遍 = 力包 ヲ チ X ホ 2 7 ス 1) サ サ ナ 膃 コ -73 丰 w カ w = 111 = 7 I. オ ŀ 一頭 丰 1 2 7 寺 ナ 3 7 1] ズ 3 1 1] 1 3 3/ E 兄書 1 = 7 3/ U テ フ 3/ 1) = ナ +" オ ダ ٤ Ł 1 ケ ス 弟女 次 ウ w 111 3/ 2 = • 1 V 又 ケ 姉ハ 追り 里 w 才 テ 1 P 1) ン 7 汉 ケ = ス 2 妹ラ ウ ビ在書 X ろ ナ 7 1) = ナ ヨの頭虫 1 ブ ٢ ヲ ナカ IJ 少廿日 1) ラ ズ ナ 丰 オ 1 E -= 2 カ 7 及 第奥 X נל IJ 17 2 丰 丰 1 F カ 3/ チ 3 E テ =/ 3 3 ウ w ワ テ ス テ ブ = 義中 7 1 12

注 注之也 裁一乎 四 作 大 11 H 著 臣 天 何 哥次 是 > 以. 三 年 前 後 年 增=業平-彼 大臣作 不審 元 度 也 隐二年 四 歌之心 詠 此歌 之由 们 车 如 Ŧi. 月 心而 此注 -11-八 111 者後人追 11 時物語 315 Ti. 寫 12

節追張書云 1 7 70 E 21 彼河 ミタ 人 」業平歌 チ 1) 1) 此 何 此 ス リタ H Mi た 限 7 注 v 大 1) 春 河 大臣 :11 F3 H 故 加 =/ 原 In ラ 7% 1 1 = 左 問 ル 原 歌 111 V 7 大 ヺ मि 左 7 1% ス = 臣 本 力 70 大 Z Tidy 為 伊 紫 非 臣 y 30 部外 木 势 1 =/ × 1 茂 テ 坳 ス -11 只 215 7) 3/ チ 3 之詞 伊 > 1. 3 = = 7 典 III: 7 1 12 Z 12 1137 AY: 業 歌 ナ 1 E 平 ラ II.F \_\_ 3/ =/ 1 シ -75 ナ > A 後 歌 12 フ 7 フ

3 111 人 3 ラ ズ

才 1 3 E U フ = 3 Po 17 3 -ナ カ 12 -----3 1 71 7 牛 73 -10 -ナ E 7 7 サ チ

六、 7 1 才 2 力 7 E 十 7 22 IJ 7 力 = テ ス 30 20 7 70 E -ナ テ 10 1 > =/ 200 1 7 4 7 3 3/ ----カ ---+ 137 ---20 3 + =/ Æ 3 次 1 -37 -又 ナデ 大 1) 21 モ 市 Po w 7 + 70 3 1 71 3 X To 10 w ナ 3 12 1] ラ P

> P = E 7 八 1) ナ 20

敎 于 w = ナ 20 長 --卿 17 3 -, 2 云 ナ 築 1% ナ 200 1 テ 7 10 フ 3/ 1) + ナ 7 ス + 次 ブ テ ---ナ 于 子 17 1 1 10 當 1 1 1 11 7 7 F 1 ---E 20 3 1 -10 21 棚 IJ 7 10 こチ 10 丰 THE ハナヒ 1) 10 : - +}-ス = 1. + テ U フ -?] 1%

ケ 17 1) Z 111 1) 7 2/0 +" " 力 7.9. > 次 七 X 才 ナサトキ 書 テ 7: カコ ヲ 1 八船 4. ~ = 70 ガイ総テ ナク ス 70 チ 7 1% テ 17 \* 五章 购到 3 5 111 111 w 天 テ フ -7 111 2 ナ 7 F 1) 1) æ 35 7 =

> 1. 35

12

汉 1 1 ヲ 7 3 F = = 3/ D = ナ 1 1 21 3 7 21 73 =/ テ 2 7 73 111 7 w

因是

朝

Fi

1

7 [1]

發 グ = フ 15 77 E ナ 11 ---7 7 3/ 1 云 1 コ 本 又 1 3/ ナ 子 1 1 > ハ質シ ---1) ---カ 子 力 1 フキ ~ ~ サ カコ =/ -7 20 テ ^ P 12 2 5 3 = 7 12 20 ナガ -1-8 i = T 111 -7 -7 T 7 1) 7 ラ テ -111 テ ズ 1 00 1. 才 E 3 7 -E 丰 1-

F.

不 知 又

3/

40

1) 1%

久 7 六 = 1 11 チ ١٠ " 7 ---毛 7 F 21 ナ La t. 7 7 1 7 1

Æ ワ V カ 1 才 E 4

ツ世葉ハウ 喜 サ 歌サナ 7 ٤ 定 レナド E ŀ セサ 8 リナキ -毛 1% 术 3 ~ 私 3 = ボ 三云萬 IJ ŀ = 双 1 薬 道 ス ツ 使一 ヲ カ 1 ボ Ł フ = 1 1 ナ E B IJ ろ 3 ~ E ノミチ 3 ボ 1) 汉 = 下从 > 7 打マ 丰 ボ 任水。 1 7 テコ

3 3 人 シ ラ ズ

力形

マ特

デ

子

テ

E

工

力

ナ

2

=>

4

テ

工

7

=

7

1

7

3/

7

Æ

7

ラ

E

7

3/ 3/ テ -7 ラ ダ ŀ ラ = 尽 w 3 Æ テ 次 汉 ス 7 ナ 詞 10 ナ 8 7 111 215 3/5 次 3 3 ~ 一个特 7 2 ~ b > 1% ス 云 テ 机 ス w 1% b 橋 ナ 1% ナ 3 1. -}-ナ IJ 3/ 3 210 10 3 シ b ナ 萬葉 IJ ŀ 1] 2 家 マ谷 棚 テ 1 = 力 1 7 t 1. 3/ ウ 7 -210 1 ワ 3/ ナジ ス

110 詞 ٤ え テ 云 チ ソ Æ 才 70 E P 7 テ 7 73 カ イ V E E ケ 1) ス w P F ケ w テ テ 7 w 3 I Æ 3 ヲ な 1 ナ 2 2 オ ス 又 P 3 7 = テ 1 3 ブ 3 1 " ŀ シ = 3 1 ケ E Ŀ 3 テ w 其 7

敎 ٤ 云 ナ 1 1) 卿 此 7 Z 次 7 7 P U ワ私 ? E 家 ス w ク 1 テ シ = 王 ツ モ 子 ナ 1. カ × ク 20 Æ ナ 30 28 7 2 又 7 7 ス 書 ス ズ 1] b

> 力 力 ケ = 汉 w 1 7 今 カ 2 ラ 2 -3 云 ガ モ ٤ カ 2 ラ + 28 ツ ~ ギ ク ラ 又 ナ 3 u 叉 ラ Ł テ > ズ ウ w 1 力 モ 3/ E 3/ ヲ カ 汉 ラ E 毛 テ 2 ヲ 丰 オ E ŀ 4 1

タ見 111 題 = V シ ン 不 1 知 P 21 7 ダ ナ V = V ナ 3 7 3 21 ٤ 7 1 ス 3/ w ラ • ズ F 丰

子 = F 3 伊 カ 3 7 势 ナ 物 丰 T 1 V 語 ズ 7 ス ナ 7 書 1% 形 V U ŀ w 見 本 オ ヺ 詠 3 7 E æ ズ テ 次似 w 7 IJ 2 7 ガ E 普 ス P ス w + 狐 ン E 本 1 3 ~" T 心 IJ 丰 ツ ナ V ٤ ナ X ŀ V IJ 7 v 7 111 此 歌 ワ ガ ウ ナ ス in ス

本云文治 元 年 + 月 册 H 注 進 之

重賜差 聲 顯

昭

建 久 年 八 月 + 日 奉 |授禪定大王了

安 五 年 二月 + 六日 按 了 侍從 雅 有

顯

昭

弘

額 昭 古 今 集 註 卷 + 四

## 显自 昭 集 11: 卷 第 -1-Hi.

# p 北 7 7 Ti L 12 ラ 1. w 7 カ E カ " --條 ヌ デ カ 17 1 7 + = 1 7 = 2 1 水 丰 210 月 + w 3 = 1 t ラ 3/ 1 ケ ウ 7 21 3 7 才 デ w 力 ラ 1 2 L カ w 1% E -P 7 7 デ シ 1) 3 3. 3 汉 -7 王 1 1 1% -10 1) 1 -T 1 3 1 カ 11 3 1 = 3 w 丰 + 1] 3/ T カ E 1 ナ テ 少 7 万 ---1 12 1) ラ 月 1% 7 w Z 丰 ----3 又 七 3 3 7 13 1 7 ---7 45 17 カ 1 ケ ケ =3 1 ス 力 朝 テ 7 汉 V :1: w 111 3 7 ナ 10 13 3 ブ 71 7 E b

" "

E

3/

テ

カブ 月

111

" w 3 1 3

73 叉 工

17

1 73 7 =

111

1, 7 月

E 又 70

3/ 力 ラ \_

テ

7

未

E

3/

w

ラ

7 70

E

1 11" カ

3

×

12

ナ モ 2 ス テ

13

間

ナガ

歌 テ

ナ T

F

p 7

ウ

1%

7

5

7

F -5°

7

ヲ E

E シ

E

テ

E =

又

1

I

T

-

7

也

F

æ

卿 ハ・ボーガ w " 20 1 1 1 1) w 1 V ズ 二 +)-秀 71 哥於 サク 12 18 11 1 7 プジ 3 A ナ -73 カ 73 =/ ナ 1 111 哥於 許 ズ 次 w 1] =3 =/ 7, E E 3/ サ 2 71 ナ 1-ナ テ ラ 4 义 ---E 1 7 7 = 13 ラ 讀 オ 义 末 カ 1 ---テ ラ 3/ ズ 15 13 1 -73 -12 ハレト カ 給 术 利] 2 代 1-3/ 1 W ソ -1. 70 歌 7 7: テ ナコ 才 ラ =/ V ヲ 3 E 3 737 70 1. 云 丰 示 w 2 會 ナ f X 11-1 E 15 W -L 113 サ 4 æ 哥尔 11 3 ラ IL IJ iv 原 F 5 3 -1-花 -1 .39 ヲ 1 1 5 all-ツ E X 1 1 100 -7 ン E 人 111 我 7 熊 " 代 + ---别 V 18 1 7 20 = 1 次 > ン  $\exists$ 1 UF: V デ 70 113 - 1 71 1 1 1) = 70 -7 -ゾ 1/2  $\overline{f_i}$ 給 1 3 形 -牛 => -な E 137 ナ 5 TI T 0 3. 1 侍 俊 17 2 蛸 BB フ 1 ナ 1 ツ -ナ 7 工 77 7 2 又 111-ゾ 歌 賴 ッ 7 1) 7 35 1 3 =/ ン ソ 7i E 70 .2. 3 113 排作 朝 = 5 1 汉 > 13 3 3 -73 1% v = -3-3 -70 -15 4.57 义 33 7 E 輔 1 7 in 7 1-7 25 12 18 1% 才 1 ナ 20 11: 1 His  $\Rightarrow$ 1 工 卯川 =7 77 7: 70 210 T 果 -73 \_} 1 T 73 E -1)æ 才 5 HL 6 I L . 10 20 E 150 1.1 A 5 17 11/1 70 Ŀ -1)-41 1. 1 70 - }-11 I 11 侍 二二米 -5. 5 73 12 级 7 1 1 1 3 12 =3 7. 111 3 =1 iv 5 1107 1-215 77

侍 俊 ラ 思 卡 w 2 ツ ユ ガ ス 3/ 又 = 云 事 事 ナ 1) 111 カ 7 ケ ケ フ カ オ 100 デ w 0 12 題 12 俊 サ ク 1 1] T 1. 3 3 1 w E ボ ッ 侍 侍 賴 经过 不 テ 10 テ ラ " テ 1 コ 3 = = シ 7 ス 女 侍 ナ 語 知 1 フ 1. 工 ズ ソ 12 35 t カ = 歌 歌 ラ ナ 1) 侍 テ 歌 申 InV ヲ ナ E V E ウ 不 ナ Ŧi. 7 11 3 ジ 3 4 3 子 w =/ 1 ケ ツ 21 條 謎 12 卿 11 7 今 由 ラ ス 7 1 フ ス ス 2 ス 3 案 后 ナゴ + IJ ~5 111 3 才 7 サ カ オ 5 E 又 俊 ッサ 詞 俊 ウ 此 = ス ナ 1) 11 p ダ ٦̈́ć. V 1 Æ Æ 賴 俊 西 賴 ウ 道 = イ 1 1 1] ケ 1 20 E 1 3 15 ハ 臺 賴 俊 7 ツ + 3/ 111 デ 力 1 = U -E 讀 ク 歌 思 ラ 丰 V 7 7 叉 フ ナ ラ 工 ガ 賴 E,i = = 歌 注 テ 俊 1) 1-子 加 ス デ テ 1 2 又 1 7 侍 和 賴 1) 藤 F 申 共 リ 11 3 才 2 フ 工 21 E 3 111 業 35 原 自 歌 テ 3 7 云 111 E 事 7 术 1 ١, = 侍 ウ ク 1. 平 ス -1-仲 也 嗣 做 ハ -" 云 X 我 汉 ナ 歌 思 平 耳 此 3/ チ ケ V X 3 ホ p 右 朝 條 ス 术 前 デ 7 ケ 2 ヲ 1. テ = 六 U = ル 常 不 村 丰 歌 IJ 1. ナ E -1)-臣 べ 3/ = = 工 3 12 ラ 情 歌 我 The state of 7 生 " 3 7 3 汉 = 3 = to y 21 E 基 侍 12 ナ ク 2 申 于 4 チ 7 w 7 3) 水 10

> w =

ナ = 4 ス ス 0 + 11 7 \_ V 15 \_1 ソ 17 シ 汉 = オ E Ł 3 カ 7; = 1 ラ 7

Ł

集 物 E フ ٦ テ 3 セ 3 詞 7 =/ 111 2 ホ 件 + X ス ン ズ ケ 15 1 \_7 7 K 集 1 ス 义 1) ナ 1] イ E 1 7 V 7) 失 抑 デ " = 1) 7 2 V = E カ = テ 歟 ケ 此 ス ŀ 15 ケ T 1 = 7 3 3 歌 時 1] 1 1) w 2 才 = X 不 ナ 1 10 12 F ŀ p 3 2 n 批 t 歌 前 3 1) = ハ 1 大 大 杷 難 ウ 1 栽 ナ フ = A 2 3 臣 1] 臣 ラ ケ ジ = 2 Æ = 見 大 ヲ ウ T ツ P æ = ナ 5 臣 ナ 牛 10 ŀ カ ŀ Ŀ 15 伊 力 サ ナ カ ン ラ 110 1 \_\_ ス ハ ヲ 工勢 伊 ニカ ٢ ウ サ 3 子 3 25 20 7 = 集 ラ 李 17 IJ X ズ 2, 丰 1 3 ン -IV 1-ナ 1 ケ チ = 7 ス 六 ケ 而 才 物 云 1) + 11 1) 7 カ ハ 又 E ナ 女 シ קיונ ナ 在二 7 V フ 1 イ 111 テ 1) ゲ 111, 汉 : カ ッ ス 工 E ·IV. 返 ٦ 叉 + 伊 1) 3 1 7 t 7 n ラ : 3 11 ス ウ 丰 ス 二ナ 1 12

文

7

2

1-

ナコ

+

ス

ガ

ス

12

"

ラ

7

V

ル

ナ

本

院 汉

贈

相 iv

域 -3

時 1

215

テ w

忠仁公良 房

昭宣公基經

左號大 性臣 

顯 昭 古 今 集 註 卷 + 五

7 良 相 2 3 × 神 1) 1 3 此 7 7 水 後 :1: 態 哥人 " 1 力 系統 20 ナ 111 部 此 7 =/ 第 訊和 詳 V IJ 11= -= \_ X 徐 1 仲 3 押 1. 1 L 45 7 1 釋 公 1. E ナー 70 -72 か 1) 1] X = チ 111 12 21 後 方 7 120 ラ ナ -)j フ 7 --17-1

> 3 ク

70 w × 1 111 73 1. 1 7 フ 111 1 737 7 -3 -1% 72 E

3

ス

-)]

111

-12

1

1

1

70

7

ナ

iv

1

4)-

ラ

カコ

1

1

サ

1

1%

33

ケ

7 フル 1. 又此 此 3 不 部分 3 3 12 -73 -1) -17 3 1 知 1 歌 無 十 % ラ 7 -1}-111 F 70 阿 テ 5 -); 力河 -7 力 -,2 返 新 入 10 1 ス 1 1 歌 本 才 3 カル 1 次 当 前 サー 1 1 1 12 ウ 所 犬 歌 illi 7 于 委 E 也 汉 木 力 -~3 洋 然 \_\_ y 11 \_ = 御 1 此 沂 石 ->-12 Í 返 1) 73 T. 州 焦 イ 1 我 ヲ 後 又 此 ŀ 拾 郡 I ガ [11] 木 テ 凯 111 ラ 遺 -43 小 ~ t -1 JY-前间 1) 机 1 -72 111 1-1. = =/ 卷 ---入 から ナ フュ ·E =1 1 沂 T Mit. 35 1 1 ye -il. 17 1) -12 111 オ ango

汉

ブ。

1

111

工

1%

17

彼 古 歌 III 7: ワ 知 1. カ 1] 'n F 斗 1 17 1 1) 4)-3-ラ w 小 m 1 ivi 7 又別 水 ナ 11: [[1] 1. Pil 1)

最けナ =/ ラ 과-111 ナ E ツ 3 111 ナ 1% 間点にリ 77 ル +" 7 HI ナ 7 1 1% 20 干 17 1) ク 不 7 V ス iv 萬 ケ 1 7 7 1-ナ 1 7 又 ラ 卡。 ス 2 1 w 3 11 7 用語 v To ナ 1-久 7 w 7 サ 17 1 1. 7 12 10 + ア切 -17--} +}-又 IV 12 FE 17 ナ +)-ナ 丰 ナ THE -伊 = 丰 7. 17 1 --勢 ナー -17-ワ .7 3 --7 7 约 1) -5-丰 -> 73 V ソ PI 3 3 八 ナー 1. 13 7 ナ 歌 ル +" 1) -10 12 1 -E v Z 3/ T 7 ---1. --10 ラ ナ .75 3 2 -7 10 21 7 朝 風 加 1 ナ :1: V 111 -73 4 1-10 . 1 見 77 12 V . , . 15 テ 風 -7-7 and a --. ~ 710 3 -1-2.

ナ 1 1) ナ 12 1--75 1 1% 111 -7 1] 1 1 + 祭息司 17 1 1 1 1:0 -E -33 1--73 + 15 1 5 1] 1 73 -1}-1% 2. 111 17 " 學所答明 他 7 x 小具 1) 1. 11 ." 世等 in 元融

111

東

1

111

1

1

山

サ

1

15

2 ナ

カコ 73

ス

ナ 111

ラ

又

111

1

1

1%

X

ナ

5

7

3

X

1) 里

Ill

不

111,

Telk

1-

73 =

ケ

17

3 ナ

サ 12

to 3

1

-1) +

-7 ナデ

触 1顯 昭 古 今 集 註 卷 + 五

V

3

1 ベ梭

示

テ

ソ

V

又

1

1

フ

E

7

H

7

ザ

和 7

名 V

オ

井-

1)

>:

t

又

8

ス

7

7

3

フ

E

7

118

7

ス

ワ 千

ス

E

1)

∃

1,

男 外 1 注 籠次 3 1 7 ズ 汉 久 ナ 行山 THI 汉 + 七 T 1 七 w 1 1 ラ 基傳 和带 歌 目 テ ŀ ヲ 5 17 = Ł ブ X 塞門客 7 11 元 1 又 1. 23 Ŀ ナ 倾 サ 好 ナ SIL. 我 人 7 才 1. ラ箐 城 16 ラ ラ 7 = 11 木 0 얉 妻 R 長 ナ F 2 テ 7 1% カ 7 ブ 色 テ 1. 3 1) X 1] E ス V 12 莲 ナ 法 少 兩 3 ラ E 11 U 12 毛 3 ナ 7 1. 7 文 Ħ 7 V T ナ 1 7 ナ 歌 T 7 E = = 本 ラ 汉 X ブ ^ ケ 7 -7 V 1 V E 1) 女 汉 12 心 7 11 15 L 3 份 F 目 E X = 1 2 = 1 ス 77 ナ 1 " テ 3 7 ラ ナ ナ 1 -7 7 ラ ソ カブ フ 1 力 E X 並 v ラ 1 ۲ 部 次 ケ 1% 12 ブ フ 3 = ブ \_ 111 + ナ 产 4 1 3 12 方 illi ケ 1. 7 1) 本 1. 3 3 P 2 1 U 丰 V 今 1 1 シ 7 U 1 フ 1. = 18 ナ ジ 7 7 3 15 ソ 7 1 f 7] 1) カ 7 17 X n

> 20 t

7 口倭頭牛訓 ケ 7 Z ~ ナ明書 1) 1 又 p 能管 丰 7 3 1 11 ~ 為監護具 ヲ 力 1 テ + w 3/ 佐也 7 21 木 ~ 誤良 シ ス サ 7 矣宗 丰 ス 如筬 21 = 音成、平 以 ヲ U p 田 +) E ウ 為 P ヲ 水 首鼠 3 サ 錯校 フ ヲ 類亦 111 7 E 也総 汉 ラ 1 具、 7 3 印 E 1) ~ 筬 ŀ ナ P 示 1) カ =

> ワ テ V P 7 Z 3 カ 丰 2 丰 = F ヌ組ウ ン U フ 10 テ ヺ ŀ 又 Æ " 10 7 ナ ヲ ナ 力 又 3 21 1 + 1) ナ 1 7 7 1. 7 丰 1 テ ラ E ソ 1 7 7 丰 7 1 才 7 ラ 7 カコ 1) + ナ ツ ナ 7 1) 3 3 サ \_ F F ウ 1 E 7 又 力 ス ス 7 7 21 ヲ ラ 1) 1 F + w フ 3 ケ ナ 7 チ ス = Ł w IJ = ナ ナ ソ 7 ~ 7 力 カ 7) 1 7 u ラ ナ 7 ス E 示 1 Æ ナ w E 7 ŀ 1) テ 7 ス サ 3/ F フ 3 チ 17 ヌ 示 1

" 同 7 殺 旭 3 渡 V 1 t E E V 長 X ク 11 ナ 南 ク 丰 F ナ 卿 ヲ 3/ サ ガ 7 サ ナ 7 V 云 丰 1% ヤ 25 2 18 1 17 世 子 ナ 3 b 汉 ? サ V  $\dot{\Xi}$ =/ X 1 IJ vj w " E V U ナ 17 ラ P ŀ 2 = 18 今 7 相 1) 云 7 E  $\equiv$ 3 案 也 3 Z 10 メ 3 摸 F' ヲ 11 1) ッ 木 3 · 7 歌 ク 力 河 7 1. 3 1. ラ 1. フ ヲ 1 21 1 3/ 7 ガ 1 = ズ 7 E E 7 汉 ŀ サ ソ =1 10 V 111 申 1 F 3 E Z ~ 3 ." 1) 3 3/ F ダ 1 テ 北 ~3 F ワ 3 示 17 12 力 ケ 1. 汉 E 1. 7 7 7 洋 117 11 卡 淀 力 申 1. ins " = 1 ント 汉 也 111 Æ E

3 =

ナ n 3 サ 叉 1. 忠 >> 憂 萬 集 ŀ カ -丰 11 香ッ テ 宣言 才 ナ 1 3 カ 7 P 产 3 X E 1) 3 說 次 1) 順

7 案 ナ サト 3 ツ ŀ ソ 1 フ +  $\Rightarrow$ 1% 7 糆 サ IJ フ ワ 1 1 ナ 7 後 サ + 1 1] 3 73 -2 7 ス 111 P 1-ス 七不 是 A 凉 ナ 1] IJ 7 い云鶯 = = v 7 3 人忠 V 3 =/ ١٠ ケ 1 1. 1 殿 1. ナ 3 工 3 ブ フ = 義 3 7 > チ 御 F 3 フ 汉 1] V サ Æ カ テ 北生 1) サ 要 次 17 牛 テ 2/5 E 12 ツ 1 3 3 タルチ オ ザ w 1 同 1% ナ 11 丰 相 3 术 丰 业 ス 17 名ヲ フ 35 普 3/ 111 草 1) V 1 子 = E T ナ 工 -17 2 w > 1 草 1 汉 7 7 3 证 ズ 1 3 12 せ デ Ł 云シ + 7 木 7 ブ ナ 20 1) シ 誉 ٥١ 7 w 1) 衣 又 如 云ナリアグ 1 汉 ナ ~ 剪 7 111 7 b 7 7 7 草 p 2 F 此 集 大 1. V ワ ŀ ワ 忍草 1% ナ ブ 說 v w 3 ス 力 ---注 和 云 -ス グ 10 ス 2 ۱۷ IJ 伊 -Z" V ケ 物 17 70 v 才 《答 ミュ T ス 去九 + 1) =/ =/ V 7 F か 少 7 17 ケ 品品 7 フ 111 草 70 サ 约 島 次 17 1) Æ 2 グサト P ラ V 12 サ 忘 ラ 3 -17-五 非 7 7 つ。 5 ヲ 3 7 11 又 + 丰 => グ 3 3/ 7 此 =/ 1 12 Z 1. 此 17 1) =/ 1. 47 1] ŀ 1. > 12 ナ EL. 1 イ jo 2, E to 明人 ---7-70 7 ケ カ To プ 1] 7 フ E = -1-73 =/= rin カ 3/ 1 1: 70 グ 7 5 1 => 7 木 5 オ = 2 = 20 7 + 1) 17 1) サ 草 17 如 才 3/ 才 11 ブ フ ス 7 -1 21 70 7 101 10 4 テ 봄 7 71; -5-1 1 1-ガ 3 V H サン I りが同

ワさ 賴 义 E 3 1 -72 人ヲ fi V 3 Is -1-111/2 7 丰 テ 个 1 1/1 T 1% 1 3 -10 後 73 1 7 1] 拾遺 2 7 -5-才 2 E ク E 12 7 3-Z サ 1. 7 1V 3 3 3/ IJ 17 ナ 5 -1}-E 5 .33 1 17 12 7 V -1-111 7 3 7 才 w ナ -1}-1-1) 7. E p 1 73 か 8 V X 73 7 12 ヲ 牛 7 想 -1)-= 丰 3 12 1 73 テ V =/ -ナ = 21 313 > 1 1\_ 17 金 7 V 3/ E " 東 21 1 -T カカ ---ブ ナ \* . 7 21 1 か æ 党 V

3

此 114 了前 1) ナデ \_\_ 1) + Illin off. = 衣 7 11-水 8 制 カ 通 ク 能。 世》 5-\_ 姬 E 3/ 1 E 1 1 7-丰 不 肾 7 ウ IJ 如川 133 E ナフ 到 ス 1 1 E 木 ME 学 1 \_ V 7 -E 义 -1)-IIII E illi 7 =3 第 有 -); = w ワ V 114 1) 1 7 73 = 5 句 70 E 1 + 才 7 E 1: 73 = ナー 1. 衣 " 于 = 73 人 ジ 1 テ -=/ 7 效 1 73 -E 3/ 17 :1-> 12 8 12 + 25 期刊 1) -3 院 3 ル 1-Z E 1. -1}-御 E y 义 ナ 3 0 1) 水

丰 不 红 -7 3/ 3 洪 陸 7 215 良 70 佃 11: 1 Zi 条 3 E 14 11 ~ w 次 京 311 個 25 徘 Wife 北江 3/ 2 "L 灵 210 ル 工 1/2 =/ 7 大 III 脸 フジ 3 之綱 噪 昊 X नीः 打 F Bili 1) 人 E 451 至 角的 7 " HII SIN. IF 25 IIII 实法 7 41: 1:1 E 13

ガ × 1] ヲ = 今暫 7 シ ス ガ N 才 7 = 3/ 1 ١٠ 7 ٠, 衣 = 7 7 力 ---フ 3 ス 力 7 ŀ 1-3 7 思キ 云 .17 丰 7 テ 1 7 i 人 テ 次 ヲ 7 IJ ŋ ~ E" ツ 次 3 ス iv カ ヺ w IJ サ 1

卿 ワビ 1) ナ カ 3 æ 3/ E IJ ラ ヲ 衣 -٤ 7 7 テ 11 ゾ 7 = = 4 = ŀ 義 シ + ŀ 是 テ **シ** 3/ カ n フ 2 E カ w 丰 IJ E 1 1 3 71 テ 7 云 ŋ テ 3 7 =/ × イ + \_ b 歌 1) A 7 3 1 フ ŀ ヲ E" ر ر 工 7 E 7 ズ如 ŀ シ 3 力 力 ~" ワ ピシ 7 丰 + イフ ス 毛 7 丰 E" V 此 7 = ス w セ E \_ 丰 ノイ 古語 此說 ノヲ 111 中部 ハ文字ヲ ス 說 1 又 3/ = 衣 3 7 ~ iv = Æ ナ 1. テ ŀ " X 力 V = イフ サ 能 3 丰 w 3 w  $\exists$ ヲ ヌ 3/ ス格 11 テ Æ X X 1 נל 3 ナ = テ 說 1V イ + ナ Ľ 1 E 1) ヲノ ク ス 歟 キ イ 但 毛 ホ ナ 可 X 1. 18/ サ 3 -E 1V ナ ブ ク A イ ク ŀ ツ Æ 三文字 ラ サ Æ ケ ~3 衣 IJ 12 云 15 V 7 丰 7 シ = 3 殺 ス 3/ ナ 力 オ ナ カ ス 丰 長 IJ 7

ヤ Ł 7 丰 111 7 ラ -17-丰 = • p E \* Æ > ヌ 7 カ ケ 次 "

題

昭

古

今

集

註

卷

+

五

中 萬葉 ウ 力 7 = 井 ナ」是 務 1 サ 3/ 條 \_\_ = 7 東 1% 1 r E > 7 7. 洞 3 サ 丰 w イ 1 = ハ志賀ノヤ 院 フ 2 = フ IV カ Ł ŀ ベキ 女房 ŀ ヤマ 1 7 カ 山 21 山 = ヲ サ Ш · 叉東山 , 7 1 ナ 11 カ = 3 丰 井 イ 7 力 F ヤ × グリ山 マゴ ノア オ デ 1 1) 7 > こノ靈山 イ E ダ ス 力 此 カ フ 4 ケ w 集 ノミ テ 井 ナ 闸 サ 井 F モ 7 ナ ŀ オ = チニ 大 イ Ł = 3 IJ U 1 納 フ ŀ 2, ユ 7 ス = テ ]-\_ ス iv サ 1 ツ フ 力 4 3 ワ t 丰  $\Rightarrow$ ミチ テ 1% Ш X 力 : U " IJ V .7 丰 15 E 1 ス ナ ili 7 1) ッ

1 ス 丰 7 力 = ツ 工 ラ サ n 3 ラ 7 -> 2 ス ユ 1 ヤ フ ク 力 セ 才 1 E ٤

ス ス IV 力 又 w 11 7 v ナ 3 T 1 藻 3/ ス 力 1) = -汉 ッ 次 ^ ラ 力 7 T 工 集ニモータマ ナレコ ニハヘルタマ 椿 ナ ハ ヌ カナド 玉葛ナリタマ IJ トノハ ノ心ニテ 又萬葉歌 イ フ カッラハフキ ガ ウシ カッラ 7 ニーク タユ ŀ シケ ŀ ۱٠ =>/ ŀ タユ 7 示 モナシ 萬葉歌 ヤ 力 2 ノア ŀ ル w ラ ŀ = 1. 云 + 力 V ツ : 3 3 汉 10 ナ p ナ ヌ 3 ケ 2 7 1 IJ ス 11 ス ij 工

-73 次 -> L 7 15 70 ナ 12 7 ナ ク 2 E 又 1) 7 +)-1% ~ フ 7 ケ テ -72 V 77 V カ 7 1. ツ 210 15 毛 73 7 =/ 又 7 か 1 w 1 -1) 辛 3/ 3 ソ x 7 -F F 7] ウ 7 1 1 71 ス 1 モ ナ 1 7 = 1) ツ 12 70 徐 10 ファ フ 撰 ケ 1) 1 1% ラ 牛 アン ヲ 21 E ナ 才 71; ナ 3 1) 3

為 II 仍 111 示火 云 事 1116 天 1 Là 被 黑 脏 也 リサ 峨 仰 > 3 天 子 近理也然者此 亭 テ 皇 315 ンマヨ 罪 時 シカ 7 1 者 思 7. ス 讀云 文 自 マラニタチ 文可レ設 前 12 今 1 云 之處 云 K 以 天皇 \_ット 後 伏\*被 篁申 11: III 世 何...仰 HH 云 絕 更 之給 北 不 1-12 不 なか 來 1 誓 也 待差 III 所 云

2 ツ

7 丰

E 3

8

E =

2

21

又

E

P

7

グ

12

カ

丰

7

E

17

7

X

E

フ

ラ

ナ

良ラ詠 書が給 极 哥次 起 Till 武"月 晴き書頭 1. をサブンモララナムコピッ・モデム を雨幕湯をリケッ・モデム のカスマタナー ピクマン・エクマン・エクマン・エクラナムコピッ・モデム 降り 5 高為歌 北京 7 =3 伏 呂 カコ X 松 + 2 1) 赤り 野 起 1) 相 云 =/ 13 這 此 今 丰 如 [n] 111 字 义 -江 不 21 此 H レ言 果 7 之華 伏三 是 4 之又 歌之 云 X 三, 一仰三 7 12 伏 云字管 っ私 35 伏 梓等根 老 ÷ 间力 月之少 2 20 [1] 末益根 夜雪萬 1 共 不言葉 中,毛 7 穢"第 2 伏、伏 照デー 月

1

1

3

111

to

マク

不

審

机

=

70

-72

ブ

E

1

13

7

----

7

7

3

ル

1

チ

1

11:

1-

In

11

13 仲 3/ ~ -215 1) 朝 ケ ナー H ケ 1) 12 アン -70 3 F E =/ 1 V 11 77 ~ 5 チ -Ve 73 0 1 12 -15 ~ " 1 1) -10 テ 3,-- 2 1. 12 1 伊 1 : 3 -5-.77 -17 ..1 : , 2-- ";" . >) -

111 E 7 7 ラ 1 -10 =/ 7 7 1 才 73 E ----J-111 1. =/ 7 1 F X " 12 12 1-1.

THE REAL PROPERTY. ナ 1 此 1. 111 フ 生 才 7 歌 3 2 7: 1 Z 1 牛 3 7 此 ソ V 73 111 七 3 7 3 7 785 > 1) 丰 1 7 -70 17 111 テ 3 -12 7 7 iv V 1 7 17 73 -10 17 1 70 -7-1 -10 V 1. =/ = 3 =3 12 本 L =/ 1 1 八 20 = 1. 20

7 7 E 110 也 w 3 12 7 4: 3 朝 111 3 1 ラ 15 ン 5 牛 -=7 テ 2 丰 ク 12 ·E 3 7) シ 7-E = 1. 15 -1)-1. 17 1 w 7) 70 " ナ 1) -15-1 1) 5 フコ -)) 7 =/ ^ 2, " 1] 15 7. 73 3 1 2 -17-111 1 --70 ス =/ ניי 15 Ŀ 111 1 = 3

-33 =/ 7

1

111

工

12

T

1

33

5

1

---

1 7 -73 + 本 哥於 10 カ ~ 21 1) 72 111 ン ナ ラ 17 = 1 111 =/ テ フ 22 = 1 21 TE -33 中世 ル -70

7

ゴ神伊 1) カ 4 1 17 ワ w E 7 ケ ŀ 110 ケ 夕達教 阿 ŀ ソ ガ 70 3 カ + 111 女 物 1) 11 E 17 チ 11 V ク トノアレン女 111 17 110 オ イ ケ ホ 話 t 1 ナ 1) 5 カ 12 术 X 1. 才 111 7 3 ケ 工 E 2 ŀ 3 2 V ズ ナ テ 1V w 11 = 1) 21 = 力 御バ達御 7 3 ソ P v ~ 7 工 -3/ 3 7 カ ラ オ ヲ 111 力 ユ オ 2 Ł 3/ オ ソ V IJ 1 2 w V 云云 ナ ン チ 才 7 E = ク ナフ フフ 17 ケ モ = 7 Z \_ 斗 Æ 1 = 3 モ 1 7 ケ 3 1 w = ズ ヲ 7. ナ 111 一雨 3/ 力 1) ウ ~ ŀ 1 ス IJ t 教長 心電書 3 P ラ 次 3 1 力 7 家 3 ケ ク " IJ ラ ナ ン オ V 毛 × 1 w 力 7 E 汉 b 3 次 卿 ズ 7 サル 宝ヲ w ヲ ノ ::::: ~ 云 返 1) F + = w へモ ナ トラモ シ 本 歌 ケ 3 = 7 F = ŋ ケ 歌 E 3/ w 7 Ŀ ŀ U = メト w ŀ 1 テ ナ 3 7 T ル云 w リタ 也チ 雲 3 1) t ガ ~~ E 叉 ナ X ケ ヲ 斗

= 汉 ナガ ~ 1] 仪 力 せ 中 = P 才 云 ナ カ 7 衣 カ E 7 Æ = 又

今 案 ŀ 題 初 7 不 ميره 411 汉 句 7 古 w 今 = T ヲ 3 X 景がプリ 12 11 才 工 ホ ス 丰 IJ 3

ラ = T Æ ナ 23 3  $\Rightarrow$ ソ 7 ツ · 2 ヌ 力 ケ テ 1 3 P

7

3-

カ

せ

3

7

77

ケ

力

教 = 長 E 2 b オ E E 3/

2

フ

身 7 示 3 2 3 7 7 六 カ 力 ٤ w 丰 Æ -100 ラ ホ シ ケ 神 7 サ 卿 1 工 ١٠ 毛 3/ 丰 テ ナ ウ 六 E 12 7 云 ŀ K ラ ナ ナ 水 3/ 丰 \_7 力 6 オ 3/ P イ 1 3/ イ 1 又 3/ 11 .1. V ŀ モ Y 毛 ク 上是等 E" 汉 2 3 毛 = H -E 云 丰 X カ E 又 1 12 カ -;-丰 = ナ ナ ナ 7 1 ナ w ŀ 工 ケ 3 0 ス 8 メ ラデ只 ヲ 1) テ = w 才 + Ł フ カ T 心 シ t カ ス モ 1 111 = 1 ケテ カ = 叉 1 私 E カ V ス 2 = 7 又云 心 シ カ 考 奥 七 + ケ Æ = P = 子 1 ケ ナ Ŀ ウ = = 7 ヌ 一个集歌一 「ナ = ス テ 力 7 3/ 3 1 カ v \_ ン ~" 7 思 山萬葉 ŋ 7 ケ テ Ł 3/ 7 7 3 1 111 丰 = E 7 = 力 ]. ツ 7 ソ 然者 ナ 云ヶ カ + 3 カ ٤ ス 110 7 力 Z 2 1 = ケ 4 ク V خ 工 又 t 毛 t ス ŀ 2 力 ŀ 7 12 7 7 1) ツ 1. 1 1 カ ケ ナ キ カ 71 7 " ケ = t 歌 ケ 又 1) ケ カ 7 才 Æ Y 12

是 E 心 = 力 ケ テ 1 云 心 ナ 1)

テ 3/ E フ カ ナ ク = 友 Ľ 1 則 7 -

T

顯 昭 古 今 集 計 卷 +  $\pm i$ 

129

-

1

ラ -,000 + ラ

2

弘 1. カ iv ラ カコ 12 1.5-2 ク 卿 1 丰 = Z 111 In 0 3 x カ U 我 7 in 7 7 + 身 0 人 丰 :] U 風 私 1 身 1 ٥ 1 K 7 1. E ソ 4 1 テ フ 17 -33 12 1 + フ ク 77 + iv テ -3 -3 7 F -> ,0 70 5 -7 + 7

ケ チ w f 1) 15 -F ラ 12 " 人 4 = ナ ~ 1-1) 1) 11 ケ デ ケ 7 w 218 7 = 3 チ P 119 7 7 テ 7 E 7 13 3 カ 17 1) テ テ 20 3/

兵 衞

シ

テ

t

T

フ

F

F

1

110

3

1]

力

1

1)

丰

ヌ

ツ

ラ

牛

E

7

3

力泉黄徵 T ハ泉コニ 1. " 不响 " = 1% 5 ツ相 云 工 十 12 3/ FI デ 1 力 7 テ 70 1. 7 前中 ナ " 习代 7 义卷 w to ~ ラ 黄 3 黄 2, 泉 私 1 ソ テ 云 -7 113 我 -70 チ 1. デ 11 7 ナゴ 1 1) ユ 方頭は " 1) 丰 你也 次 -小具 1] 丰 シ到家 1

カ ナ 1-U 3 2 1) 1 -7 子 111 " 1. 1-= 7 ラ 7 工 1) 3 + 1 ン 1 -V 3 E 3 × +> 12 丰 T ス カ 汉 = -汉 3/ 2 御 " =7 本 1. 1. + 1 ノト サ 3 フ ス

u

E

=

8

H

10

7

7

P

ラ

2

愈

題 不 知

ケ 20 少 1

> -5 7 + E 1 1 1% 1 -73 1 12 1 ----5 7 -7 1 E -77 1,--1-77 --+ 5-7

7 70 L 15 25 1) ソ カ + -T 1 > 1. " ケ 2 7 5 × ---ス 1 + E w E .1 稻 K. ") -1 -15-7 才 人 X ウ ス 1) 3/ 7 4= 111-]-. 27 3 . 2 ---力 ソ Æ Ш 1 5 13 : 17 ス Is 干 17 : 11 15 - 7 7 =1 · P 7 ... " -77 ---2 7 5 7 - 1/2-~ 2 テ 129 12 次 1/2 -2 4:1 3 1--13 テ 27-3/ .1 ス . 35 1-

风 1 1 フ E 1) 3 12 1 1-+ + 111 ソ 7 2 11 17 iv -4-7 1) 73 1, Z 1n --5-H 12 1% ナコ IH 7 2 5 1 力 73 ナデ 2. フ -不 1 = 3 12 1% 12 ナ -= 1 E 11 1 + 1 1) E 4: 1 V ソ ル 然 ナ ス 77 37 1% -73 + V 1 -5-1 7 = 1 1% 11: 1 3 = 1 -- > -1 + 111 シ 12 12 -3 3 我 7 1-73 11: 3 12. 7 -9 ..

イ +

70 毛 1. 6 7 111 12 又 E -E-E 737 カ 辛 ナ -E 7 73 110 1 -37 ラ -2 17 E 才 -E-L =/ ラ

敎 " +> -E 卿川 ナ 3 Z 1% ク 7 1. テ カブ 111 才 =/ 1% E" 1 Ł マク 1 + E 7 20 1 1 カ ク 7 3 7 w 才 F = E h 1 E 1 フ 3/ 1) 7 20 1% E 12 10 10 7 2 -花

ノト テ ŀ 7 ジ カ 久 1. E 1 E 7 = 工 ٤ IJ 7 ヲ ٤ ハ人ヲ ク + 3/ タリ叉云 丰 12 汉 P Æ ツラ 文云 iv ŀ 2 111 ス ケ 1 12 工 E 清 ナ ク 1 E 2 Ł = 24 7 = 3 輔 = リサ ノナ ウラ ヲ ŀ Æ ヲ テ ヌ ٤ = 朝 t ヒラ メッツ + 127 テ Z ン 臣云此 N E ٤ ۲ イ 萬葉 = ナリ トク ラル ·v ŀ 4 事 1 ŀ ,v ラシ ٤ E ıν ŀ 110 中 E ケ , ハソレ Ł シ ニモ「コ , 义 2 人キ オ 工 ,v Ł ク シ 集第 ワ 、人ノ テ 丰 ŀ 人 ファ ス ラ } ŀ サ モ ス w 人ヲミ 7 力 ٢ ナ ١٠ ゾ 1 沙 1 ズ フ トシラナム」此 w テ Æ サラ 5 ŀ Æ + 3 3 x 18 3/ 7 3 = 歌 ラ 1 セ タ シ = F 3 フ ス ス ス ナデ E  $\exists$ 4 2 ٤ = ヌ 才 ク n w ユ 久 シ = t. 工 ۲ }w ŀ E E 11 7 丰 = ラ ス E -E ~3 Æ 7 ٤ t 3/ フ イ 义 1. ill ŀ iv V ٠٠ ケ 丰 t 1 ٢ シ ナ ŀ サ þ ٧, 1, 此 7 E ク ク V E t SU. ١ ر キ カ シ 我 ]-E 歌 × 1 15 セ 焦 ラ ダ ク ク 1 w カ E 先 第 イ X ヅ w 2 又 2 7 3 iv -7 モ」又云 シ 7 セ 相力 フ ラ フ æ 1 汉 }-Ľ ス E ユ = ラ 次 ヌ t 四 フ \_ 1 ナ 3 = • Ł 牛 D E × テ ŀ 云 テ 丰 丰 ワ ٤ æ 工 17 E 7

> テ組 7 一萬葉 又本 テ 2. ユ 帶 1. 7 772 子 フ X = ハ オ イ 力 别 E iv 2, 丰 ŀ 事 习夜 7 ラサ Ł T 7 敗 ン テ ナ IV Ł Z オ 7 + Ł 1. 7 Ł ホ ノオ V , 毛 ツ ハ 丰 ŀ E 1 = 頭 Ł 1 = イ. 7 ク ノム 昭 牛 v IV ^ 1 云教長 ラ 7 ル如何此 7 スフ " ツラ 3 I. 先 ス 卿 Æ ス 4 相 ٤ ŋ ŀ 條前 E t --義 7 叉萬 7 ŀ イ E " 1. 力 委考 ケ ツ 3 某 2 = IJ キ -)1 12 ス

111

7

3

メ

w

ナ

リ私考

云

俊

賴

朝

臣

, ,

此

岢人

=

7

卡

テ

シ

久

=1 丰

テ見 頭書 7 iv ヲ教長 七 裏書 ラレ 云 ダ 卿 3 汉 v => 15 ス ٤ イ ٢ E 1 E シ ]. V ズ 1 汉 1 フ 1 才 歌 申 扣 E" ヲ ŀ シ 汉 别 1 物 オ F = テ

但

E

ŀ

ナ

P

1

Æ

=

=

٢

T

ス

ŋ

ナ

4

T

リ東帯 同 1 1 = 1 シ 7 3 1. ŀ 歌 事 ス 七 フ 事 テ オ ク 1 Æ 3/ N 3 サ 7 丰 3 E +}-文 ゾ ヲ 3 V = ٢ 110 12 ŀ ウ 汉 級 E 戀 ヲ IJ ラ ヲ キ = ۷٧ ナ 3 E" 心 オ 10 1 æ 萬葉ノ + ガ X テ 1 E I = 俊 ラ 3 オ イ ٤ 1 ズ 癥 7 × E ハ 毛 E 又 \_2 ノ人 ガ w Ł 10 ヲ イ 清輔所、考 ٦, 13 ス = E ٤ 7 U ヲ ナガ 3/ " オ 工 ウ = ン テ ~ F, ス ス ラ 又 IJ 1. ヲ ٤ \_ ナゴ 萬 2 7 サ ン æ æ 栗 7 1 IV シ = 3 ŋ 歌 = 汉 3 w -1-Æ 力 ヲ テ イ 1-10 ラ 7 イ 15 3 モ ۱ ŀ か カ・

3 111. 7 -丰 11 Ŀ T 70 v E E 仁墨稻 1 11 E 2 和 2 3 73 1 20 Ŧi. 1 % 年 73 デ Ŀ 1 ス ラ L T 5 1 111 1] E 月 1. 1. 工 B ŀ 任 77 73 7 1) 绿 干 7. 一人 ズ 不 1 1. 1. 中語 -1 --3 11 守 70 [13] X ノヽ 1. 三六 申請 3 7 V 5 73 义 1 111 12 5 1. 15 司 111-人 70 1) \_7 1) 水 17 江 3/ 1 70 基 5 權 1 1. 東 2 7 守 111-部人 -7 =7 Z 7 教 12 女 .]:

ソ E 1. ヺ 汉 丰 = 73 オ 7 E フ -= 10 テ ワ 73 p 1 7 3 丰 10 7 3 E

11

प्रा x カコ E 18 7 人 1. 12 7 云 E -127 1-+)-丰 E 3 2 1. 丰 73 ~ 4 1 7 丰 7 1 12 10 + upatro Inguestria 7 1 7 17 1. 21 教 111-1 1 -1 云 1 フ 7 是 卿 1 1 111 -70 D か ナ 私 1 K 1] 127 -A Z 3 + -1)-7 7 丰 2 = 丰 71 1 70 2 4: 3 1. = 又 7 1 1 7 7 1-Z 3 7 11 11

= 7 1 = E 1. 3/ 1 1) ケ 1. E 1% -1-文 ル 1 牛 = 7 1 1: 1. 7 20 =/

7 1% 1 " 1. E 云 = 1 饭 7 12 -73 U 1 111 5 同 115 -3 ス 15 致 7-V 111 1. 卿 1% 1 =5-1% 77 ガ × 7 1) 1) 1% 4 工 -2 又 1 w ス 1 2 3 1.

1

フ

サ

ラ

11

"

力

ナ

-)-= 1% -7--1-1 ス 111 -7} illi + 2. 1. 1. V 木 : 2 1) 15 1 =/ 我 1 1 V 7 17 - 3 1 8 12: -15 , å + 7 1.1 12 111 5 -73 1)-ソ 111 ス -10 2, + = ナ 後 12 = 7 " 撰定 7 人 1.7 1. 1. 7. 文 17, . .. 17 17 哥代 - • -J-Hi Z . 2 3 E 11/ TE .7 1 .3 木 7-17 - 10 -10 37 · F-= 3 2 1. :1 13 30 14

テ ラ = 7 ン 汉 p 7 T 7 3 ラ ス 丰 -73 =/ 73 1 3 5 T-人 11

U 3: -70 -ヺ 111 7. 次 -7 +}-7 7 7 7 ガ 义 110 X ク 110 ス 2 -}-70 F. 1 1) ラ 3 7/1 ス 7 7: 12 ス ナ 卿 1-丰 1) ラ 云 71 7 7 ~ -7 =/ V フジ 5 7 -10 -73 .7 137 --77 ---% 12 7 人 12 7-1) 1) 1 3

1. 70 2) 訊 私 力 7 Z リ -77 -73 ス 110 -3-シ ン 一. 1 7 义 5 1 1) -72 シ 1. か 1 :E 1 坑 w -,0 1)-終 2. 3 1 V 1-E 179 12 1-= 1 :1: J. x -17-1 =/ . 0 1 11 E 3 77 -E 70 " % 12 17 -}-1)

प्रा 穀 1% 1 1) 卿 云 那是 -12 云 E -2 1 1. 跃 -1)-~ 1 7-3/ 1) 10 丰 E II' ---= 1 -11 E 1 71 1. = 3 7 x ス -T-11 7 1) 79 1. ス ソ 7 1) 5 V " -75 V 7 义 -7= -1)-1. 137 70 ス 1 1 = E x 2 73 7 1) -+-1 7. =/

1 チ 卡 n 心 也 7 ŋ ソウ = ر ر 海 1 名 11 私 云 此 集

サコ スト 云 ٤ ノチノア ワタッミノ 7 ヲ カ -111 7 葉云 サラ ŋ w カ 工 ٧, ヌ 八 ス マノマ 本力 t 百 = 日 オ ٤ セ + テ 2, ユ サコ ツ ク チ 」貫之歌云「 トリナク シ ヲ カ E ン T *y* ナ ブ サ ^ ツ = w カ 毛 F 7 ワ 7 3/ ) 111 カ 7 力 カ 7

ナコデ 風 P ナド テ ハかナ IJ 3 ヲ 地サ云也 ウミ ツ叉 ワ カ ハ アラ 所ノ名也 ウ 7 ラ ナシ 2 ン ウラハ所名也、 ヲ トキ E アリンノウラ、 アリン ナ 7 ワ ŀ カ 3 7 7 ナ X = 1] 7 フ ラ チ IJ ン 7

7 ス 丰 力 72 セ カ 1 フ ŋ ヶ 丰 ŀ 1) フ キ ヌ w 2, サ 3 1 ۱ر ナ ^ テ ク サ

×

イ

サ 敎 風 æ w テ ·p 1 7 ナ ウ 卿 工 ク 云 ニソヘタリ又ムサシ ナ テクサバトハ 7 2 + サ 人 力 ノユ 1 ゼ 1 = カリナドノ フ , ク ヨメル H 7 æ 7 ~ ナリ 1 IJ 1 = 1 7 ケ サ w サ 77 3/ P 11 ヲ ス 担 イ オ JV. 私 T E ノ 云 2 力 7 1) ŀ 丰

= ソ 力 ナ シ ケ V ワ カ = 111 7 2, チ ナ

3/

To

ズ

20

1

8

7

バ

ナ

w

人

7

V

7

フ

12

七

w

ナ

1.

諸 ソ ŀ = 7 ナ + ソ ヲ 木 Z 風 恃 1 ス オ -薬 --w 1 7 ナ 3 7 Ł 秋 IJ ス -又 私 風 iv 7 12 歟 カ 田 = 云 或 秋 v チ 1 A テ ŋ 風 11 テ 云 我 1 = 田 2, 7 身 3 ナ 1 7 2 ラ 實 田 ナ 3 又 + = 1 シ ナ 心 實 7 1 ١٠ ナ 3 1 1 ソ 7 セ ソ v £ ガ ズ IJ 7 尽 ス ナ 1) n ウ

定 文 力

ヲ 7 ウ 丰 ラ 力 X 七 シ 1 フ 丰 + 力 ウ ナ ラ カ ^ ス ク ス 1 ١٠ ノウ ラ 3 テ E 7

7 1 丰 3 風 フ ri w 丰 ナ ッ 3 フ ク 17 1 力 2 ナ ^ 此 草 = IJ ス」ナド ŀ 歌 萬 ヲ ذر レナ 1 葉 本 中 ニモ「ミック = ドヨ ヨメリ又 テク = 葛 X ズノ 1. ŋ 1 ハ = • キノ ク = スハ ŀ カ 7 \_ ~ ラナ 力 風 w 1 ウ ラ ウ Ŀ ク ク 3 ラ ス

3 = 人 シ ラ ズ

7 七 7 w ナ ٦ ろ = ^ ン >> 7 H ŋ ソ ケ = ソ 干 8 シ 7 汉 E P 1 ワ ヲ フ iv

ス テ ス IJ 1 7) フ 事 也 ソ V ヲ 也 7 ク = 3 七 テ 7 丰 ŀ

ナ 1. 1 フ ナ

頭 昭 占 今 集 註 祭 -h

ク 7

ナ +

1) 力

又

1 =

才 7

æ

七

フ

ス

7

111

ウ 丰 + 力 5 ケ 又 w 7 7 1 毛 ナ 1) ナ 20 ナ カ V テ 7 汉

1% 汉 ゥ 3 27 + 丰 1 7-+ 3 カブ -3 ガ v 7 丰 ラ 2 ナ テ E 5 1) ス 义 又 サ T 12 n V 1. 7 7 18 3 不 汉 - > 1. 10 7 111 1 浮 3/ フ 111 ナー -3 17 2. 3 7.2 1 1 1. -70 ` 1 3 1.1 ワ 7 139 フ 1 11 ナ 17 丰 1) 1 -" 111 ソ -ウ E

# 起门

1.

E

1

1]

7 中常校 中以傷 ノ河 オナリ :1:

1% [in]

1)

a partie

オ

1]

5

n +

X

才 E

:1:

1

-70

17

-F

-t."

111

7

シ

-7

-33

1

70

逃 前 致 平 4 7 ウ 平: チ 1 長 b =/ サ チ 1-5 20 -1 7 713 忠 政 卿 カ 年. ウ 1 7 +" イ ス 1 1 2 大 ク T. チ 1) ~" 111 w 云 7 ~ H 卡 1 17 1 1 Po 1) 公 テ 15 サ 2 + 711 110 1. + 丰 3 T-= 1 カ 1 丽 1 原色 ケ カ 1] 1 ^ D フ 1 V 次 11 = 12 + w 70 -) カ オ F 7 省 12: 1) ナデ IJ 忠 b 1 v 示 0 サ 當 1. 又 + -- } -E 验 用客 7 ---1) ナ 寺 1. w 公 1 E 力 3 時 : 6 才 w 117 ナ IJ ナ 忠 人 也 1 1 1 17 7: 私 正节 7 HIF ~3 丰 --\*\*\*\*\* 3 厉 廳 - - -1) 1) 亦 艺 ナイ 人 公 11% 1 7 晒 11: ノウフ 17 丰 又 1 7 Ti. 71 V ヤク 73 -~ [][] 月谷 2 ナ 111 +)-公 7 11 チ 3 考 寺 + 基 た +" 7 カ 1) 7 1 3 相 1 Z イ -73 111 I'X 111 1 カ 1 新兴 昭 削 174 1) -1-ナ 才 11 73 1 11 大 1 是 官 丰 仁公 1 111 ---.15 3 1 3 ाः 才 + E 公 オ É 1 7 1% 1: 1/2 -17 7) 111 才 ホ TJ 111 N - ,0

ホ

1

7

ウ

チ

+"

111

1

111

7

カ

y

-

ケ

w

1

+

深

草

ili

=

子 天智皇子舍人親 天智天皇第五王子 才 何 サ 留皇子舍人親王弟淨廣 X テ ケ 太 w 四代 政 後 大 = 百六十年之間 臣 3 111 ハ 任 次 天 ケ 少之其 持 智 w 統 ŀ 天 皇十 高不と 天皇四 力 一後自 ケ 被任义之 年 1) 文武 年 是 正 ju 月 1 天皇 月 大 昭 人友皇子 宣公 高 市 皇 也

字-政大 相 新经 昭 公 - 也 則 云前 臣 又 裏書云近 ハ不上 教長卿云前 案。之太政大臣 (昭宣 血 b 一公補 1 來前 辭表 1" 之兩 1. 太政大臣 昭 云フ 173 宣公同 人 賜 相 絕之後 > 三論 對以,忠仁公 1-為二亡者一也故 為一 號 書 忠仁公補 ハ餅表 也 者 不 然 人 H 書 之其後 ifi 也 也 有二 前 無 云 而 前 前 忠 太 K

1) 付二 T 一月基 真觀 德 シ " ŋ 詞 天 = 盲 太政 テ 皇 云 ŀ 公者 任 四年 力 御 カ 大 レ之、字多天皇御 時 ケ ^ 康 臣 書言堀 n 齊 八 1) 一辨二前後之時 サノ 月 衡 11 相 四 川、川、 達 = 年二 H 歟 カ ラ 薨、 强不と A V 月 康 ダ 白川 加加 時 良 以以 親 ~ 寬 成 房任 王者 院 忠 平 = 後 w 三年 之、 御 テ 仁公 ヲ 時 A 明 ヲ 抑 清 元 K 天 サ 一號 慶 此 和 皇 X 素性 四 天 前 1/1 年 ダ 哥尔 テ 御

颇大

喜蠶三元 年 之間 次下 貞都 相 本 之忠仁公者貞觀 河 = 山山 觀元 叶 月 原之號自是始軟 ハ 深草ノ 五日 深草帝御葬 年 不 科 與二古 年 審多 僧 遍 宮 薨、可 月十八日 五 照 IF Щ 1是始數、山科二四宮御坐スル故也品彈正尹左中将號,山科宮,法名法性品彈正尹左中将號,山科宮,法名法性 歟、 今 月 者寬平二年 勝 1 入道 一分一彼 延詠 歌 叉相 之夜 昭宣 十四年八月二 小通宗本 入滅 也 公薨 達 詠 集 + …此歌 云 Ħ 四 - 歟 凡 不可 入滅了、 時 錄 = 年 諸 同 將 勝 之、 家 当相 H 僧 可以 延詠 月 集者 12 相違 E 深 Ŧi. 達 依 im 遍 之條 昭宣 古古 此親 草山之詞 歟 歟 照 多後 僧 |今| 歟 但 詠 村 111 一公者寬 山科四 年 E 也 一者同 都 人書集 逼 四 相 照 + 者 叉 延體平號御 此 年 宫 集

頭圖果書云素 藤 近事 不 原 々古今ト 素性 ・定事 敏 行 可以付 性 朝 モ = 家集 性 集 臣 傳 古今說 ガ 1 E Z 仁 M. 111 1 事 1. 康 淚歌古 躬 相 7 達 親 カ 3 = 回 1) 脉 E 1. 取テ 今ニ ヲ -ケ 付 1 ナ ケ 何 サ ハ定 ١٠ w 7 X 忠 說 1 見侍 仁公葬 集 汉 + テ = " 多 7 3 後 時 ツ 撰 

子 5 工 X T 111 3 2 工 テ 7 于 71 1) 5 1 5 E 3 12 119 I ツ ケ 1] 力 才 21 =/ :]; 73 4 15 12 1 ヤク ]. Æ 七 1 111 1) 1 3

是是 源 ケ か テ " 王 處 118 7 111 夢 ナ 111 ユ 1 1 ナ 1) 1. 放 7 二 1 x X フ 佛 1 E 1 說 ウ 云ナ 湯 為 " + 11: 1) 6 1] 死 唯 E 不 137 是 ull's 秘 淚 ツ Thir 七 文云 之心 110 5 11 未 3 TL 1. 22 ٠, 1 III. 力 7

絡 チ 1 = チ ン u ナ E 2) ナデ 1 ケ ツ 才 12' w E E 8 3 ~ 1 1 ٥٠ ワ 1) 5 Ŀ 7 3 メ ŀ 1 w ナ 111 汉 学 1 1% V

發 更 ナ ケ ハ 御 旅 + 1] H 1. 7 16 是 服 開 卿 ŀ ウ 1. -> ッ 3 ナ ナデ 5 テ フ P 云 -1-フ、 1. 和龙 3 w 12 チョ ナガ " 丰 ク 1 W 絡 目 有 衣 V ~ 1 東 ップ 1% 也 1 3 1-1 7 帶 沂 w 7 1 カ 10 服。 汉 70 シ 7 20 = 12 5 ラ 糸 =/ 长 X ヺ w 20 11: テ 開設 周是 4 1 ソ 1. 7 徐 デ ナ × 1. w フ 3 . 沂 X 7 ハ ス 出  $\Rightarrow$ 11,12 ナ 1) ナ ナ 1 1 7 10 又 私 3 -)j 7) 1. ナ ク 111 IIL 12 + 1 汉 ス -10 ソ H K 1 7 才 帝 1. + 1 V 73 1. 才 7 v 1 11 -ゾ シ 1 3 ヲ 15 -71 TI ナ -12 以一次 15 110 丰 12 12 1) 王 H 是 12 心 1% 7.

=

T

ナ

1]

彩茶

F

せ

20

1

3

×

12

1

フ

カ

ラ

ズ

藤

衣

3

3

17

衣 椎どへ iv ナ 71 メ > 21 1) 鈍ラヤ 1 1 丰 ン カ V 3/ 17 1 111 テ 1) 理 1-3 4 11 :1: n 73 ス 31 1% 111 -E-Ŀ -73 3/ = 3 服 12 ン E E 12 -E 1. 1-X ---7 3 = -E 1 + =/ 111 21 雲 -17 lit チ 1 E --ナ ナ ケ 非 ン Mil 5 一十 2 3 12 テ 1. -1--1 5 -10 1 E ナ 1 ME 討 1) F 1. -}-们 111: E 3 1 後 1) 7 又 怎 X 拾 E 3. × リマース 逍 ス 朋 リ又「 -J. 111 ---El ン =1 4.5 X .00 110 文 19 -)1 ソ 1 12

記り 1. 3 池 1 : ]: 1-1] 1 花 7 1.1 -5-: 1 1 11

作

朝

li

73 3 ケ " 1 1 才 オ E E 示 market Market State 工 =/ ツ 12 73 7 ナ 21 ナ 1 3 12 サ 70 73 -E + 73

B " 3 IV 17 111 木 ラ 7 ナ " 11)" 紀 1 t 1 L 催 テ 1 3 ナ 才 J.E. V ラ 1) E 17 即シ 樂 111 1-1. =/ ラ K オ 70 " 3/ .1 モ思久 =/ 方 1) 17 20 -P 4 ナ " 7 出 21 3/ ラ 1. ウ 12 東 ツ 3 丰 7 t " ナ 116 7 1 3 12 ノテ Z -70 工 IJ 1 ナ 3 同 1 ラ 3 1) T 四 \_ -J-Nr. -T-1. ナー 40 4 汉 E 通 イ V 1.1 フ -12 木 3/ 1 オョト 1. ナ 5 E 1 7 -73 21 3/ w 1% 27 35 " 10 =/ -fo V IV -}-7 ·y 2 1 1. 12. 2

文 屋 康 秀

w

ク 3 サ 5 フ フ 力 70 + カ 1 7 ス ラ 111 1 ヌ ス --カ ケ か ク 3/ テ 12' E. 7

此國忠長 舍件人國 鳥廢 陵\*教 也 毛 テ 1) ~~ 羽院母 111 -11-四 當 北 1 長 1 七 才 親思 A 被一般之 時 H w 干沂 小寺、贈 # 一證號也 月 儀 H 帝 H シ 云 1 10 光 -11-ル 中后 政 7 111 フ V 7 轉輪院同 H 國 v E 力 ス 力 廢不 1) 天 皇后 日 1. ク 工 帝被 111 私 皇 贈 父世、葬之、 JE. -3 1 P 天仁二 安子、 皇后茂子 月 云 ラ イ チ = 三月 諸 九 [70] ズ フ 力 3 • + 帝皇后 月 音 H 7 陆 7 + 年 力 西 # 或 奏 ガ 1 7 七 被 1. 月三 寺 忌 警 九 テ 后 ウ 日 皇太后市 母后 П 廢置 題 其 ナ ス 皇桓西武 勝 冷 H 西延 徐 ナ ナ 1. 寺喜 泉 寺天 等 自天 15 1) 朋 E 小寺、 + 同 餘智國天 圓 白 國 3 力 天 = 月 11-太 國 融 111 7 忌 7 牛 阜 思皇 忌 院 兩 百 F 111 隨 7 V 時崇 H H 帝 131: 11-深 F 3 7 皇仁 廢寺 儀 朱 中 忌 卧 Ŧi. 1" 草 1 東明 雀 后 日 皇道 = ٤ + 寺天

> 士 H X 日 7 7 20 111 w カ = デ 崩 ム曲 3 昇 給 111 3 x 7 霞 1% 12 カ 1 v 1) = 111 7 7 = 8 ケ p 17 w E = 3 3 3 せ 1] テ > 次 霞 2 w 敗 久 3 ツ ナ ラ 1 E" 工 7 丰 ナ 谷

カ ケ ソ = E 3 丰 3

P

E

力

æ

73

3/

=

サ

ス

=

ホ

ŀ

Æ

ウ

T

ケ

2

Ł

1

歌 敎 カ 1) 1) 1-3/ 3 工 1 共 又 t 長 15 ケ 20 7: = 1 普 v 力 ウ 卿 E 20 = E = 2 3 汉 通 b Ŀ => 12 サ X = 云 7 1] 花 證 V 7 本 15 ŀ = -7 ズ 私 15 +}-1. 本 TI 8 \_\_ 才 ズ E イ = 工 2 Z 力 ŀ カ ~ 舒 ボ 2 = ٤ ズ 1 V 1 汉 1) " 1 力 1 3/ 木 ラ 3 2 カ シ カ ヤ 如 7 F 10 子 カ ナ 1. = 1 -ウ =1 オ = 何 3/ 二流 院 才 ナ = 3 工 7 ウ 1 サ 次 ジ 御 77 E 21 12 工 0 = ナ = フ 久 to 1) 本 ケ サ U 7 = ガ t ウ ŀ 3 -2 ズ 1. ヤ A ホ 21 ٤ 1 = -F テ 件 兩 カ サ 1 ~ ソ = 21 F 裔 10 ナ ~ ٧ د --丰 3 V 木 本 カ 1% ヲ 丰 ŋ E フ E ナ 案 = 1 12 フ 2 ヲ E ヲ 20 カ 1. 力 丰 8 12 = 2 = 力 " ケ ナ 丰 サ カ Ł

カ 7 力 17 ラ テ 4 後 ズ 7] 力 家 オ 六 1 -70 カ V 7] サ テ チ 7 7 7) 3 5 1 3 w

題 昭 古 今 集 計 卷 + 六 ŀ

草

3

x 世

1) 

カ 日

ス

3

汉

1

21

嘉

祥

年

月 7

同 7

光

1

天

皇

東

寺

歌

=

7

サ

フ

力

1) 3 =/ 12 :1: 7 -75 - y2 -5 1 = 7 1 3 12 1. -1 TI 3 -1}--12 3 -7 17 干 V

丰 E 111 111 ---サ 47 17 テ 12 ケ カ フ ナ 1) 1% ~ \_\_ 3/ 7 示 力 7 1 宁 ラ サ E 3/ 7

际 云 THE -71 1 力 與鹽竈 々私云本號:東六條院、今八 > 闸 四 1 之由 MI ~ 作 形、汲 1-业 清 3 池 1 17 輔 -~ 三港潮 所 毎 ル 北 ŻĖ 月 1 今 萬 担 水 H 一鹽州 大 --> 小 15 河 之後 例 原 3 院 7 堂也 1) 入テ海 為 7 三寛平 17 隆國 東 1. 條 lic 卵注 注 原 山 皇 鱼 III 3 者 御 盐 17 =3 所 作 7 "

閱置良宗案其家庭 H 付 一样 之尼 前浦 隐 相 體之潮 が 連之云 水 使 平役 夫 數百 人 何

い同い於 境、 來息 黒 以二此 趣 年 院 死 為 云、 心 年 寺 左 三河 一乎 日之中三度受、苦、 大臣 我在 三厘 原 舉 總 原煙之 然重罪之身暴戾在 動 大 源 為 何 臣 朝 一之間 诗臣不 烟 有如原 臣之舊宅也 沒後訓 趣、 和 為二禪定之 4: 二百 ル 寫 主、 阿当当 当事、 三悪眼 一、林 性 illi 大 閉 依 泉 11 、随い無い意 三头業 F 在 樓 1 之受執 况 已靈忽託 於 作 三寶 報 信 代已不 云、 時 隆 排 30 1 गा

> 113 七ケ 告、修 企 孫 害 七 IN 华勿 1: ケ 1 如何 II. 谷 於 你 fi 51/2 修 也 H: 他 - tr 11 略 [X] 報長 1.4 行 nili 萬 於 刺 TE. 為非 18 间 Z 答式 心一技片 11 人 31: 根玉深妙 我 之所得 力為 近 之態 K 11 111 任 小 也云ぐ 1/1/ 174 115 一位 分 1/ jac jac 115 (11 用经 15/ 唐 1 -1, 1-

F. 年享年 始 終 -皇宗多命 1,1 如 第 R 七十二 宗案 七十 il 源 贈 一、配 が正 氏 11: 一轉 相例 後其靈託 為三楊 位 天皇 71. 薦 延 大 桥 之云 l'ii E 大 11,7 源 MA 利当 MI. 年 1 かた 定 例 月 1991 ins i'i 初 弟 JA W. 114 Fil 11 极 献 1:

不と 中 于 御 iL 御 有 賜 腰、 二何 in 談 te 一定能 III 原 云資 漫出 御 及達、 休 院 為中御 人開戶出 休 所 11/1 御 和是 所欲 此 公法皇 H MII 4: 1.1 座上與 豐山 13 等 介乘 ili 战 容回 览 死、 ]1] 來、法皇 三御休 II; 平 近 形 汝在生之時為 御 侍 可退 御 到 皇與主京 休 征 削 所一被一行一房內 八人夜 心心面 斯等 Mil. 4= 竹 1 柳 色無色不能 糸 修 III] 御 靈物 1 1 个个 岁.] 休 们: 1 河下 [ii] 10 云。倘 之術 10 被 4 抱 我 们 23 To 1 3 御 11 ľ 天 1 1

V. 後蘇生云々、 抱 乘 叉件戶 之還 面 御 有 74 海 打 物 瀛 跡 大 法 守 Bhi 護 分 响 令二追 Jin 持 2

牛童近 法皇人 一候于聞 4 7 n 1. レ之召レ人云 ケ V 1. 12 £ 前 駈 遠 3 テ 不 聞

7

押覆一也云

12

題 不 红

ŀ > + ŀ = 力 3 7: ŀ 7 丰 ス 力 讀 ケ 人 不 テ 知 子 =

7-3

ナ 丰

ク ٢

h

"

ケ

ナ

2

教 1) 方 テ モーシテ 人ノウ 13 " テ 力 子 卿 ~ V 3 > = 云 セ 1) 18 2 , ス テ 111 シ バ ホ ·p 力 ナ ウ デ 1) 7 1. 7 タ ク せ 1 ス 7 ラ 1% 私 ]. +" V \_ 工 告 ナ ヲ 云 ズ 3 ス テ A 4 + 示 ナ ヲ 3 丰 1. ŀ 5 1 15 ŀ ツ ŀ P 3 . 3 ラ 3 + X 1, 3 六 2 1) 1 フ ス 1 ^ 示 ク ŀ 7 カ 1 , 3 18 7 カ 3 鳥 7 シ ケ フ ス 丰 17 -17 デ テ F ス 伊 ナ ラ ろ 1 勢 ク フ = t = 15 哥於 力 = Ł .7 7 ケ to D

式 帳 1) 7 部 73 ケ 卿 IJ フコ 12 ス 7 1 = 3 E ケ イ ラ 7 = 12 閑 1 ŀ 111 院 7 7 丰 1 = \_\_ Æ ナ 五 フ カ 3 ク 7 テ 111 7 3 女 工 = = 1 Ŀ = = ツ ス ス ケ = 33 = 7 ケ ワ 11 1) 1% w

> 歌 35 7 121 + 7 1 2. -77 1] 7-テ 111 ツ 3 V 次 28 17 2 5 カ 12 シ テ = テ =

力 ス ----7 V 3 77 ス 2 又 E 7 ナ ラ ١٠ + 7 1 カコ ス 1

天器位長別上 月 井 E 古 7 一日薨行餘 云 四 五 一个目 上長田 九年 王、天安元年十二 位 H Fil 2 錄 祥三年任!權 叙 10 1-長田 IE E 艺. 從四位 冰爾 月 111 親 年正 八 3 從 Ŧ 日 上、齊衡 ti 後 日紙 叙 典侍 位廣 山 錄云 三從 月任,尚侍、真觀元年十月廿一侍,云々、或云尚侍從三位廣 天 仲里 五位 川王、 I 直作也 元年正月八 大 - 從四位下、嘉祥三 上、承和三年 追 父從 未孫 悶 五位 院 曾祖 日 女 叙 Ti. 三月 二從三位 世 宫 清 14

僻 清 ŀ 福情 7 ラジ 朝臣云 215 Æ 115 慶 女 錄 御 用等 親 13 14 E = 敦。親慶是王 廣 一老後 等 云 無品 寬 井 T Ė 婚 親 ヲ ٤ 延喜 姻 1 カ 7 女均 ナ 閑 頗 也 フ 事 院 有 1 디디 也 1 ヌ 新 內 式 又 月 ウ Ti 可 部 # 梨 = ~ 喜  $\pm i$ 11 = 歟 式 H 肚 ナ 11 = 女 部 PE SE リ 7 1. 但 御 1-1 卿 1 カ 或 + 1 3 カ 人 原 ス ケ ~ 111 フ 云 1) IJ n = 此 4 極 仲 ヲ

非 章 ス Ŀ 御 111 所 ス 3/ w 2 3 7 此 E 班 17 73 721 7 JE: 親 35 =/ 7 = 汉 ヲ h ---" 相 1% 船 2, V テ F ラ ク 才 王 11 -ツ ス 1 3 3 =/ 18 3/ 71 -)|: =7 ス = ズ 務 1 1 伊 -フ × 1) ケ 1) 4 = 1 1 -1-11 111 3 愈 拾 5 子 11 7 新 7 郊 w 3/ [][] IJ 相 = 遺 1) 敦 開 1 ----6 7 -7 才 也 H 1% 女 = ŀ 彩 --111 im 廳 出 院 1] = 1. 17 =/ U imi 1 3 1 血 親 家 給 1 73 1. 3 7 -5 シ 此 並 1-Fr. 白 7 10 = = 滅 延 7 ナ 1 1 集 才 X Ŧ 3 3 立 1 1. 25 b 隐 所 1,1 1 73 11/2 力 テ ナ 3 フ 3 \_ 7 11 共 21 -E w 親 - P 藤 ナ =/ ケ 1% 1) テ -1}-3 八 35 ケ ~1 7 1 73 Ŧ. 年 寬 原 12 汉 5 w 5 7 1% テ 力 辛 1] 1. 1:1: E 國 314 定 1 1 限 テ 7 ツ 12 = 12. -70 17 -4 西己 部 A 董 被 73 779 17. ŀ 7) " 7 ~ -)3 ソ ^ -F-1 7-御 119 111, 1 才 卿 ル E ツ 1% 100 +> **行**計 -11--17-1. 11 太 116 1] 3-大 义 :木 1 -77 少 八 20 E T 后 1 17 1) ケ X " 150 3 ル H - , 2 111 江 宫 法 心心 敦 儿 薬 次 X 1) --17 サ 人 カ = w =E-棺 伊 法 女 集 1 ナガ 7 1 1) 阜 才 云 應 12 金管 -1-V 家 大 任意 E i 7 3 = C + フョ -73 E 办 15 XH 13 1.0 12 夫 1 所 ナ + 'X 才 1 1 御 = 移 HII 17 7 3/ 7 -1-70 刑· 73 ナデ 7 7 1,1 後 70 111, ~ 11 ノト

> 11 坎 厝 欽 天 天 目 队正 [1]] E'I 11 八八 昭 御 井 111 ズ E = 11 天 红 JE. 又 1 1 YI. ---部 廣 第 1 11 1 後宮 73 --E 関 35 井 関 IIII 徐 卵制 45 7 院 共 1) 御 院 1/ 御 草片 F 為 -/2 义 5 111 院 1 10 1 -1-原 3 1 ナー 3/ 1 73 E -1-久 世 内 後 フ 5 3 1 -E = W fi. -m 1,1 规 Hij -1-72 70 w 11 1 飯達 ·E 义敏 丰 ->= V E 1 111 111, 111 大 放 5 117 外 1 15 僻 7 -3 七 納 強達天皇 ス ナ 港 THE. 11 31 1 加 [. 内 為 後生 1.1 3/ FF 111 1 父 125 11 親王 又 13 النار 3 后 推 徽 付 烁 - ,2 -07 v 11 Ti -7 -1-伽 1. 11.7 1% テ 計社 1 芸 共 天 [91] 六 7-10 1] 閉 13 女: 17 11 省 1 15 IIII 12 他 % [3] 111 115 146 21 11 -11/1 1. 111 JI: II' 11: TIS H 腹 城 + .11: 111

27

ス 1

抑 E 11 於 依 又 ツ 允 古 7 則 納 ff! 悟 今所 レン 與 1% 恭 柯 兴 73 天 為 云 武 1 F1 ~ 妃 12 1 E 12 女 有 -J-H 親 叉高 八也嗟 授 四 水 iv 梨輕 王名字書樣 ----如 ,倒 11: 鹏 何古 [][] 内 寫 Y 1/1 親 于 云 规 处 今 E MI 15 作 12 如市 不 --11 相 书 坎木 THE STATE OF Fi IIII 松下 Aii [1] 11 大 如 致 Til Z 11: 娱 如 1/2 何 13 12 也 何 卿 11 途 114 H IIII Zi Z 子同 额 移 [1] 15 Mi. illi 大 X 沙 ,順 如江 73 親 天 11

1

カ

5

17

同

A

式 中 部 務 卿 1 7 111 3 = 務 ニョラバ 二品式部卿 敦審、 卿親 親但王或 延長八年 親年 數人 八年薨

貞 貞 111 = 部清 年清 卿和 五和 皇子、式南宮、 十皇子 延長 延長 七 年 年六 月

1

?

\_

貞

111

=

源仁

氏和

三年爲

王賜

皇子、

木 保 康 3 = 部仁 卿明 。八條宮子、式 延 長 元 年 + 月 一点

惟

否

3

=

11

觀

-

04

年

出

家

4 =

歌 IJ 17 朝 1) 力 力 1 臣 739 ゔ゙ ズ ス 111 ズ 云 to = 力 1 ズ 3 7 7 A E = 小野/宮子 1 " 7 7 ス ٥, 彩 教 チ ス 7 長 霞 1-ワ 義 聊 1. 力 P 相 1 3 Z K Ŀ = 力 ナ ン 3/ ズ E 1. 7 ~ フュ 心 イ 77 ス テ フ ナ ス 7 w 3 \_7 ŀ ス = 3/ = V 77 ナ 清 才 7: ズ

> 1) 17 . 聞 ŀ 或 義 イ 人云 ŀ 力 私考 3 ズ 萬葉云 =/ E 21 ワ 力 力 V 1 ス ワ ス ス 1. ラ marke Markette 1. オ V ヌ E 云 事 力 也 2 王 又 人 ナ 云

> > 12

未

7

ヲ 1 カ = 人 P 1 ク ~ E = 7 7 シ 7 テ 力 IJ イ F 5 w 3 7 7 = ナ ヲ 17

3 7 カ 1) 3 111 人 ケ 3/ 12 ラ

ズ

ケ

12

1

丰

3

3

ヲ

丰

ラ

# 卫 3 7 17 ソ 力 ナ キ 3 カ 丰 テ 77 力 12 • ス V 3 17 E ナ 牛 F = = 子

 $\exists$ 了 7 ダ = 丰 73 テ 7 -73 w 7 1% 7

1

1

7

ガ

ス

-12

3

Ł

ナ 17 力中现 Ŀ 7 1% ク -7 1 3 7 7 2 Ł ナ IJ 3 1) 21 ~" 1)

ラ 1 2 1 ラ 7 カ 1) ケ 12 7 3 チ ナ カ \_\_ テ

35

ル

人

1

力 N 3 11 t テ "V" 京 Ł 7 = E 3/ テ テ 1 7 カ 7 IJ テ ŀ ナ 7 1) 3

> 70 3

力 1] 1 ン X テ ナ 1 1] 工 15 キ 力 Ľ チ P

サ

2 E

 $\exists$ 

X

12

E 力

思

フ

ラ

2

=

ザ

3/

ヲ

E

E

ス

E

ŀ

7

111

•

ヲ

3/

7

x

ラ

IJ

~

3

7

ろ

Ł

テ

Ł

ŀ

=

y

ゲ

ケ

12

ウ

ソ

才

E

E

=

シ ス

1

7

٠,

力

丰

y

・忠ル

"

ク

3 ル オ

~3

+

7

ス

.10

X U

>

-F 9

ヌ

1 フォ

F

テ

=

15

才 15

E

ナナ

1)

5

1)

1

ラ 41

r

3

12

ナ

丰 テ 1

尽 F

ラ フ

ス

ガ

E

ナ ラ

丰 ズ

 $\Box$ 

17 7

3/

1 フ

=/ ラ

1) 2 六

ス

丰

カ

E

デ

1.

工

牛

73

日

111

チ

ナ

1)

ソ

V

7

甲

斐

= 工 子 3 to ス

題 昭 11 今 集 卷 -六

本云 文治元年十一月四日注進之

建久二年八月十一日奉授禪定大王了重陽差聲

順昭

1

侍

從雅有

弘

安五年二月十九日

....

按了

顯昭古今集註卷第十七

雑上

肥

ワ 力 1 TI 1 ウ 題 3 ^ ---不 " 7 游 知 カコ ソ 7 ク ナ iv 7 -V 1 73 25 1-7 讀 7% 人 不 w フ 知 于 1

シガイノ ワ詞 110 1. 20 13 1 1 7 n シ 思 7-カ 111 Ŀ 1 2 ~ 少屯 + チ 1 73 1 3/ 1% = モノノト 19. テ 7 1) 1 12 ]-12 才 17 7: YII 1. ハイ シルフ テ 萬 1 カ シ 7 1. 1 ヅフカコ -= ٠ 3 1 ワ 大り 惠 京 17 ス イスキ カコ 17 +}-歌 ナドイフ 11: テ 1) 7 12 iv 70 7: = 3 -> ワヒ 此 K 才 --船 1 イ 1% 1 ン・ア 7 排 别 17 æ 71 ŀ ノカ 1 = 71 ス 义 山加 4 ]-10 丰 1 . 2 % コタトリ ウ 今 清 七 X 才 111 -3 1 7 - 10 夕 7 テ ٥ د ر E 7 2 V 70 ノリ 枢 小领也 例 73 ٤ 12 · j----1 17 7 + 15 2 1 歌 " .2 7 73 æ 1) 71: 2 -1 1 1) 1) ----フ タサノイ 7 テ 棩 1 東 Z 3/ " Į-77 15 テ 1) -10 111 5 :3 Ш 12 7 1 此心 1% " 3 4 弘 H æ ·V \_\_ 3 =} 7 17 -3-++ 時期 111 1 · J-110 11 1 1. 11/1 2 17 Ŀ ナ 12 -12 100 船 ラ 7 =3

4 云 ガ 1. 自 集 他 70 業平 1) 以 今案 便 歌 官 111 -然 書 ス : 15 交者也 此 ワ 浙 E" E ス 不少 業 1 III 新 45 1 -寫 歟 如 部 11 二後 件 血次 洪 物 W. 語

丰 オ E E 7 1 7 ソ チ 7 1. 13 35 丰 w せ iv 3 ٧, カ 7 シ 干 X 8 ---7 7

ウ ク mi ス 考 テ 7 オ V カ テ ラ シ 11 春 オ E + 7 ]. = Æ フ HL 7 I 7 1," 3/ 3/ 云 ナ 于 丰 3 1. 25 ク = 行 7 チ 7 ス 3 11 錦 才 3/ 7 1 1] チ 雖 7 " E 7 3 7 か 微微 ク X フ 8 ŀ 丰 7 7 1) 1 丰 循 3 2 3/ 才 3 F 難 丰 力 -Æ ·7 \_ ラ ŀ フ 1) ろ A 7 ٠ در 酒 :7 製 ^ 11 10 U 是 丰 18 Æ 1. 地位 3/ 71 12 1% 朝 イ 1. ... 7 ナ 臣云 思 æ 1 1) H 共 1. IJ フ X 此 ナ ŀ 工 IJ タ 心 1 持 1) カ ケ 歌 丰 机 此 丰

カ 又 卡 物 效 サ + w 道 IJ 3/ 卿 ナ 也 F 才 1. ソ 有 丰 私 7 云 3 示 5 力 E E 云 萬 1) w 1 3 ソ 東 デ 7 ヲ 力 工 ス = 久 " = 15 × 毛 ケ ツ ソ 7 資 デ ク 7 0 1 1 1 2 = V ヲ ハコ ス 力 ツ 寛カ 12 丰 1r ١ ر テ ナ = 3 20 + 1) 二 工 フ -7 汉 Ŀ 汉 ナ 1 21 35 ナ 1 \_ 1) U 丰 1 ク ク 7 V 1 シ 3 才 11 ウ か E X 示 ス 7 1] 丰 V > V ナ カ セ 3/

1

ラ 4

1.

ソ

111

目世刊1 サ 敎 ٤ 3 7 テ 7 ナ カ 18 7.9 次 = 3 1] V 卿 ソ 111 ۱۱ 1 X 7 云 SHE = カ Ł イ \_ 力 テ ナ 7 3 准 7 +" ナ 机 w w E E IJ 7 义 17 1 Æ 21 ナ ~ IJ デ 私 ナ = + ス 2 ラ ヌ  $\overline{Z}$ 1 ナ X ~ 丰 カ 3 X 1 此 +" =/ ツ = デ 集 力 1) 1 3 ス メ ŀ + ナ T ---牛 1] 丰 + 7 E IV 1 1 力 カ 3/ 1 + 丰 ズ E カ フ 1] 7 ラ 1 -ナ カ ズ V 丰 力 牛 1) 丰 ズ • ナ 才 ŀ 3 力 IV 11 卡 + E

三番 7 ラ p 表 サ カ 此 V キ 部 F 牛 3 歌 1 カ = E E 丰 賀 サ后ナ 7 ŀ 部 丰 1] w E IV ŀ 力 ŀ ٤ \_ = 1 工 E イ 花 イ ^ ラ 7 3 \_ 献 2 ヌ サ IJ ク 1 テ 3/ 1 サ + カ  $\exists$ 111 ナ 1 給 ク 12 才 1 サ :: = 1) イ 3 ケ 力 7 ナ w ウ カ チ =

敎 ラ ヺ゙ 2 E w 七 ラ 長 ラ 1. 7 7 1 卿 7 サ ユ = E 1. 丰 V V 云 1 1 1. 1. = 二 ッ 1 Ł オ 3 1 紫 1] オ オ ŀ E = テ 7 1 E t. ·E ٥, 武 1 1-汉 フ 2 3 藏 17 1. 1  $\exists$ サ x TF 事 x シ 12 イ ユ 1) 者)裏書云紫 ナ 才 MI w ----7 17 3 ホ 肥 4 1 或 カ ナ u K T 物 1. ッ w 2 丰 ラ 1 ク Z E = ユ本 2 7 サ サ 只ツ ラ サ ナ 此、 丰 E 1 歌か +} リ 1 : ~ E フ ŋ 丰 = ナ ソ E 41 ナ ŀ ガ ケ ラエ

題 昭 古 今 集 it 卷 ---七

ニハ モナリサ 5 + = カ " Ŀ ア嵯 トが事キ 7 2 71 1 フ E リ戦 ッチ チヒ X ナ -)j 1) 丰 ツ 2 E ン 7 1 2 -サ 池 1 -7 ケ 1 =/ 1. リッ 7 21 一點 テか 菊 7 才 1) =/ =/ 1 20) フ 1 r デカ紫ユ 此 持 ン 1-丰 1. 1 7 E v アヒ 歌 1. ウ 7-E = F 111 又 1 는 = 1) -1. 7 1. ナデ 7 下他 iv 3 XY ラ 七 12 E 7 木 --20 -1)-Æ 2 ベチ 下草 ŀ 王 か -17-1 111 1 Æ 故屯 此 3 チ 此 テ -C -73 1 工 = 下世 IJ j. テ ハナ - 7 歌 1 焦 カ 2. 7 1. イカ 7 0 ini 1) -+}-ケ - 3 1 T 才 心 ナ iv サ 1) -3 1 3/ 3 13 ナト E 35 + 7 1 カ iv -1) Æ ラ護 E 17. ハナ 文 ラ ナ + 12 才 2, 0 3/ E 歌 シル シ 字 ラ L E ク 7 1) ナ 1 ŀ 汉べ + -17--73 1. 7 + 1 F 21 E ルシ 3 ナーナ 四个 丰 2 ---12 1 云 3/ E X 7 ルテ 秋 -7 137 3/ \_ 1) 1% 10 IJ ベ此 -11-汉 3 3 -7-7 12 ツ  $\exists$ -77 シ獣 1) T -1-亡 : 1-選大 :1: 方: アョ

1 1) イ 35 T 12 = 丰 10 7 ٥٠ ヌ Æ 12 ) IF ナ w ク 4 -+ 丰

ソ 20 Ty ラ

フョ サ

V 手

++

1

+

又

7

7

w

1-

丰

3

3

5

7

1)

5

12

数 ナコ 7 妻 又 ツ 1 卿 7 云 力 F 詞 ウ 3 ---4 70 X 7 12 1 文書 111 オ 部於 -3 13 3/ 1% 1 ラ 1) 7 -17-ケ E 辛 w テ 人 70 1 1 力 許 ケ T = ~ w ウ 25 業 1 25

ケ 1 1] 111 臣 M -73 17 7 w -1-7 以片パ ザ 伊 ナ 位 7 1) 1) ス = Ŀ --20 入 iv 1 ン 10 K テ せ 15 1 1 1 北 " 1) 1 ナ × 1- 85 7 E 1 T 3 ナ 1. 1,15 丰 1 Z ナ 1) 7 7 1) 坳 w - 2 1 女 V ケ X 12 J" FE 1 12 丰 カコ ラ " 2 3 3 木 1) w = 1 紫 X 7 × 1% 1% -10 -73 X 110 3 才 E -7-20 Z 计 1 TL 75 1-ナ・ p 1) + テ 2. -73 -12 12 1) 1 æ 3 11/4 91:1-位 デ ナ 2 1) -1)-ナ -)] -> 17 =3 5 " = + テ ウ ラ 5 12 15 3 1% 12 1 - 10 .-. ン 11 12 12 义 . - " シ ナリ í 1% V 1) 才 ---70 p 8 1 1 テ 1 思 -73 "," ウ 3 10 10 1 1 ]-2. 1 I. E 12 ナ + ナ 丰 丰 -1--1-1 . 1 7 IV 1 1-3 12 10 =1 2 ラ 今 27 丰 か F 丰 又 3 Z 7 12 12 =3 111 -11--1)-3 1 15 友 12 = 11 又 2. 1 12 シ ---3: ナ 73 - 4 u 21 2 1 5 -\_ 7 清华 7 1% 1. 5 1] ナ 7 . ; 1 E \_? 20 U ++ -1)-か 15 7 Ŀ E 12 E. -31 -4 ١٠ L 11 + 流 17 IV 130 1 " 7 + 1) 1 1 2 1-=/ 1) -1)-テ 1) 1. 3 1 2 X :3 K -10 1 -E 1 1 715 X -7 3 13 10 2 -10 -10 1 => 1 1. 13 270 11 1) 7 17 + 1 10 1 4-Will 1 -1)-7 =7 卡 朝 1 + 1 73 才 1. 义

۴ 1 云 17 2 サ 2 ) 8 3 U ナ w ~ 3 語已 上 詞伊 也勢 物

ナ 坳 P 品 + 1 昭 7 = + 1 1) ヌ 云 詞 凰 清 ナ ヌ 1 w 是 7 = フ = 輔 汉 110 7 歌 朝 ۱۷ Æ 臣 ガ 1V カ L 1 2 ラ 1 111 -1)-= カ 義 1) +} 7 = シ 丰 V 1 = U 21 11 ヲ 1 ~ " 六位 カ IV ク 3 = × ケ 2 , ~ > 12 ラ 12 u 1 袍 ナ サ ナ 伊 ŀ 3 ナ 1) 丰 幼 12 IJ 1 ~ 物 D 四 IV ウ ٢ 位 サ オ ŀ 詞伊 詞 ウ 7: 1 Æ 3 华勿 ウ 1. 丰 1. ウ 7 カ

3 デ ケ ろ 3 ケ iv 3 ン U 7 w -7 ソ 力 E" 市市 11 3 1 カ 1 E " \_ 3 ナ カ フ 力 4 ウ 1 ~ ブ ツ ス = 1 1] T ガ デ ス 3 ---3 P 7 = 111 ヅ ١٠ E 布 ラ 17 1) 力 印门 ツ ケ > 今 力 ~ Æ V 道 1) 七 2/6

٤ ナ Ł 73 æ サ IJ 丰 p ケ フ IJ 3/ ワ ケ 子 イ ン 1 力 1 フ 7) 3/ +}-1

殺 7 フ + 1% ケ 1 12 卿 ク 丰 ラ 子 サ -7 15 云 藪 ス ]. " 1 1 12 カ ŋ 崑 E 木 汉 7 77 ٧ ر ナ IJ F 70 葛 サ + i 7 11 7 子 1 F ソ Z ]. 丰 オ -118 カ =3 7 と 11 义 :13 1-1 3/ IJ ゲ 7 1 1 光 日 3 12 V ŀ U 7 1: w 111 73 ィ コ P E 1. コ -1)-15 ヲ = 11 フ シ 1% ナ 1) ナ テ ŀ 3)

> 那 住 無 世 E 清 ツ 赤 所 輔 1 3/ 祉 以 名 朝 3 E 此 唯 如 护 臣 同 為 拜 社 此 也 云 w 事 が姓 殿 也 今 本 數 許 在 私云人丸堂事多以有二不 一颇大 道 道 石 前 也神 大 社 E 委 和 和 布 浪 7 人等 リ列材ガ姓 國 留 注 有二柿本下云所入丸堂 松 Ш 計 1 皆 邊 氏 3 調 以 郡 1 フ 一布 布 刺 1 也石 北 留 n-11-留 ソ り頭 Ш 為レ 審 御、社 E カ スナン 椙 1 111 松南 姓 浪 村 中 卜松 一也 凡 モカケリ 松 ナ 內 號二石 1 Щ ナゴ 4 姓 邊 但

ウ 1 條 ケ 3/ w ケ 1 后 w E ŀ ) 3 3 丰 7 ダ w = 東宮ノ 7 示 ١١ 3 ラ t 1 ス = 1. ~ ウ = 業 デ 77 ス P 平 7 7

オ 7 E .28 ラ 1 3/ 7 7 w ラ シ X 亦 1 P V E ケ フ = ン 21 力 3 3 1  $\exists$ 1.

E オ

き頭 マ中伊 殺 フョ 氏 12 前申 ウ ウ 卿 力業 1 テ " ケ 語 ゾ 云 リチ 1] 神 12 云 72 書 條后 15 3  $\Rightarrow$ E in 才 1) U 3 12 兵 ウ 示 汉 デ 衞 條 藤 3 V T 氏 ッ ガ 3 7 丰 カ 3 ス V -ダ サ サ ラ 110 テ \_ 7 先 丰 才 = 7 2 フ サ 3 ·V F 祖 1 ツ 1) ブ To " 3 7 =/ 3 思 ラ 汉 11 X 7 デ t Ł ~ w テ ス = 3 ナ ٤ ス 丰 ラジ 大 御 w 3 1. 1] 汉 ク 才 IV 1) 原 7 + 汉 里产 昭 12 7.7 ナ ツ 1 7

K

從 朝 重 水 E 35 1) 1 7 1% 10 111 = 20 后 系 大 ŀ サ 7 =7 5 ٥٠ ~ 紫 111 -11-利 注 1it SE 3/ 1 5 -73 1 -}-3 1% ^ 業 物 -7 -1-IL 7 云 旅 九 70 12 E ヲ ~ 1) 11 業 13 Z 三五 ナ 原 出 3 25 1 7 b 1 10 H E 1 Ti 松江 皇太后 " 17 サ 加川 215 朝 -11-1 " 7 70 1) \_1 · po 云 ъ ヲ 配三 信 H 臣 1% ソ F 才 テ 100 3/ 3 7 V 1 思 テ 密 红 高 ---V 7 亦 7 オ 73 E E H  $\exists$ 出 War. 先 人 テ 7 7 illi w th E 示 3 E ケ 111 Hi テ 道 大 111 11 " 5 テ 才 => 副 -33 サ フ F 年 21 6 13 7 納 H 1) 原 炭 ナ 六 人 :15 汉 才 達 x K 2 = 1% 道 --12 -11-73 3 カ 里产 12 p 六 E 3) 7 12 10 ソ テ -5. 义 Fi. 3/ 7 元上 7 1 1 + テ ラ 長 12 1 1 7 -V 良 AF. ナ 大 許 云 而印 ラ 127 1] ズ [] ٤ 人 -10 -Ve 云 1 ツ 皇歷思末 IF. 原 TF. 7) 1 1 谷。 v 111-才 先 1 1 ----12 IJ 11 12,3 大作シ 献 111 テ 丽 17 女 先 10 E 35 10 源寫 一大 也 后 1 給 市市 7 ١٠ 7 E 1 7 力 5 Fi. w 條宮皇 本 不用 ri TE 御 17 世 1) 1) 思 T ケ 1 3 1) 太后 意 7 5 7 1 ラ + 1 20 オ ٤ 知 = 大 抑 八成 7 ナ トラ カ 丰 15 1 7 21 ズ V 0 六 太后 考 原 女 エズ 藤 出 年 カ チ ~ 义 10 T 1% 12 7 15 1 7 -4 帝 御 御 條 加 ラ ラ 原 17 18 才 力 1) = id:

> 四 25 1 1 11 11 年 111: 號 15 野花 H 间 -11-1 3 你 司长 后 H ur. ap 年 1-115 月 L-11-卅 入慶六 敷丘 之年 111 -50 元 年 Fi. LAF 年 Ŧi. -TL 月 Hi. 11: SE 追 月 4E T 為 Pti 便 1, 3 IF. 木 11 SE. 太后 爲 LI ]] 人

原等子例條盖塞注也 以事后 備 新譜 -)- --疑 大 -17-II 原 り條 海祭所引 後 里产 家 原 Z 江 ス hi 小师好 億 出 がに 相 等 -75 明美段 野 原野 是若 ナ I 排 1 弘、 HI 713 報賽 旅 矣 11: 人 11 Fi. 11: -11-V , 其所, 断, 和]] il. Ti. 献 Ti. 世 山洋東 兩 後 有 11 條 次 條 毛令日本 條 大 利 古 + 為 力 \* 皇女 后 第 后 養 今 原 ク 訊 V 4 4 III I 郊 云 月 F 1. 通 ili 為 ナコ 好 等五 上東 御 作 八 2 旋 败 行 作 此 E 三中将 志 -我 الرا H 或 條后 浙 到 啓 塞令 日 脏 V => BE 成 注 宿 1 3 起 參 1% 1 Jii 院 写作 出 Zi ili Title 17,17 村元 12 1128 -0 任 Fi. 大 條 所 之時 RE 10 和 = -真宗案 原 IIII 條 夏宗案。周禮公司,引五條后卿 nii. Ti 后 之事 后 歌 1% ソ ,v 里戶 如 K 后 大 1 1 也 -); 1 川 Z --將 ラ與. 行 原 順 帝 紹 IIII 13 - ^ 18 你 為 ·fili 41:1-1 3 思 11 清 又 シ 條 大上原東 都八例堂 前 此 後 个 妆家 出 ---ナ 和 :77 少作 后 -; 野門引院 事大 案 1) 良 條 2 . 件 用 此 2, . ~ H 后 1 il. 11 來 Is 石 五堂 大 后 大悲高 FIFE 11 人 13 一次

ルの頭 禊ナ 小 カ フ 力 ス 大 · 鹽山 ŋ ^ ŋ 111 七 年 原 =/ ヲ 1. ツ 1 法名素直 日 慶 冷泉東 不 1 小 ス TE 中 3 便 之條 將 1) +" A 1 シ ン 加 1157 栗 云 イ 4 テ -11-ン 年 = 非 H 院所 FZ 如 7 p 1 12 儿 Fi. 1 又後拾遺云三 道四 uli 詞 111 テ 世 137 成 ス ) -1 H 7 名 立 沂 = ヲ 贞 17 置 年 7 伊 雪 付 觀 ラ 一大 來 3 7 十二月 一御骨 勢 テ + ヺ 7 A 子 大 7 如 7 E *=*/ 八 輔 條 於 御 間 ヲ IJ 3 山 7 年. 四 此 水 存 1 年 工 3 t ハ 讀 1 H 丰 尾 = モ -3 7 = 崩二 此 歟 成成 7 1. ì 1) H 御  $\Rightarrow$ B 旨 ユ 叉 17 天 17 ケ ス 3 龍 1. 或 牛 安二 付 不 12 ケ 工 2 " + 哥 付 號 ヲ 此 大 1 73 見祭 2 = E 御 寺 p 100 大原 大 常 年 11 =3 3 原 1 今 會 覺 清 工 2 八 シ ア明 iffi 案 11 5 御 月 ス

野

力

後撰 伊 云 勢 古 原 Z 左 大 歌 更 輔 隱 書 付 大 歌 ラ 居 3 A 大 如 ١, 家 池 住 原 此 温 所 野 兩 テ 11 1 所 子テ 無 也 湛 上作 小 1. 小 1 贖 E 鹽 老 山 カ 3 ili 山 サ x 7 大原 分 -1" 12 1) 有 別 1] 7-11 1 1] 社 之所 小 10 詠 V. 6. 隨 E III 111 1) 松 此 此

> 里产 1 2 ヲ讀 t 此 7 左 111 1 大 = 臣 7 " 小音 野智宮 ラ 殿 -也 = 膝 1% 氏 力 8 氏 V チ 响 ナ 3 1 110 カ 大 ケ

原

3 7

汉 7 第四 左が箟ヶ無比・耐から 此此 凝 五 テ 7 1) =/ 7 ホ モ 是 イ 如 節 ナ ツ 7 ~ ナ 須 ス綿 高 ツ  $\exists i$ 舞 3 力 ~" T Fi. 12 、毛今案 一左備須 ~3 和 何 7 -セ 節 = 1. 彈 7 唐 1 清淨 歌 1. ヲ ク 7 學が他 清 神师 Y 論 ヲ 琴有 ツ ×  $\Rightarrow$ X E 7 女 事情 ナ 茂 ツ 原 1 1 1 E \_\_ 2 朝 天 IJ. Ŧi. 質 1 b x 7 力 ٢ FE. 11 臣 良多 皇之 ŀ サ H. 節 與 12 x 云 3 1 3 與 111 云 稳 俄 應 X フ Ł" ヲ E 8 1 菱 也 萬管多 1) 事 天 調 曲 耐 所 チ " E ス 1/1 武 之 代 1 抄 テ Fi. モ フ 製 = 此 天皇 間 初 節 , ン -丰 3 + Fi. 而 相 影 ハ第 一茂度遛 歌 削 ヲ 义 \_ 1 1 節 舞 御 傳 1 15 敗 力 1 HILL チ IV 歌 獨 大 之下 新 ヲ ラ 第 Hij 日 日 云乎 事 省 1 汉 句 Min ナ 7 良 3 岐 IJ 自 山全 會 愈 文 ヲ 兀 = F ~ 度綿耐 五 宗 b 7 r 底 × 1 ۱ر ٠, 御 昨 天 旬 平 魚 貞 ジ 1 イ 1 1 X フ フ 女 カ 丽 7. = 7 如 人気で

ŋ 綿

寬 4 H., ウ 1 サ ラ ٢ = 1) 5 in

1)

也

ケ ガ

オ =

w

ツ

3

デ

シ侍皇

侍トハ元服

ナカブ

實

之

才

六

21

ラ

中

7

1)

4. テ 111 V E 7 5 A 干 15 1 1. 7 カ 1. 1 7 ラ 才 1. ~ -E 王 人 IJ -73 77 D E ラ 1 丰 777 =/ 丰 ナ テ ٢ 丰 -1)-E 5 フェ -1)-1 1 = -ナ -77 1 10 7 20 x 111 实 7 7 ---ラ 70 1) 1) 1] テ 才 1 13 ケ --御 72 -50 1] w ケ 力 5 1 : ] 1% 12 イ E 午 = -5-オ L V 35 -77 3 六

敏行朝臣

汉

酒 ラ等数 云 ナ イ 5 1 才 -7 也 作 1) デ 3 7 5 長 × 1 丰 次 m 内 馬 ジ レ -7 70 == 卿 7 -2 メレト 藏 樂 萬 = 2, 1 1 3 1 云 才 A 汉 7 E 1 テ = -7 薬 :1: ~ 眉 八 1. × 7 1 1 ---カ = 70 111 人 E ソ 7 ケ x 百 ۱۰ 1) 干 7 X + オ 1 1 \_ 1] 70 又說 自 t テ ाः 5 1 1) 才 1 女 1 丰 毎リ 111 E 7 U = :1: ツ = V 后宮 13 丰 5 ツ =/ V 111 ラ 狀 ハ -4 チ ]. 1) 1) + -40 1 = = 7 1 才 后 ケ 7 1 1. 工 1-力 才 1,1 六 E 1 12 2 1 12 3 ŀ ホ 111 3 -17-平 -12 1 ウ 四 + 1] 21 ガ 7 11 5 チ 验 2/1: 御 7 -1)iv 1 7 3 -12 ハナ 111 -77 1-ナ 1 --河 17 1 " 1) 1) 73 110 7 -4 13 7 TI 1 ツ 丰 73 上上 デ × -17-12 7-V 7 施 1 1 7 12 1) 1 11 ス 八門 酒 1 岩 人 1) -17 7 ラ 7

牛

-,2

3

-

12.

=

ラジ

A

汉

1 1

死ヲ

---

ケ

リケ

ン

1

ツ

ガッ

ナッ

牛

10

酒ナ

7

1

X

1)

病病

酒 5 1) 2 111 -~ 1 ++ 7 -E E 73 7 7 ナ 1) " 3 テ 70 13 力 V 1 テ 干 1 1 水 = 1) . .... TA 1] ラ x 7 + 11 -77 111 1. 5 ---7 P 5 1 1: :4: 1% 1) 1) 4 ン = 73 3 11 13 1 2, 一定 力 = 考 1. ナ テ 自 -10 -12 御 1.1 1-17 137 111 テ SIT. 111 118 1. 工 -1-3 illi 111 -----1. T " 1 E + 70 = 1,3 = E 1 7 1. 丰 111 1 7 3 3 工 נל ラ 1. 21 1) 或 ツ 1. \_ 丰 7 1 = フリ 11 111 \_ 1% ク = 1. 35 キ 人 白 illi 1. 1. 干 FE 3 + = 73 " = 1 \_\_\_ 3 12 ケ 5 Z 丰 少 × 13 世 1. 77 1 = 7. 73 1 7 1 12 サ 黑 " -17 17 13 义 V ナ = 1. ソ、 ル E 1. 1 ラゴ 5 + TI 3 -,0 1) 义 云 E = V 1 ガ 1 1] ラ > 7-1) =3 E ツ = ン 3 111 ク ツ 5 + 111 御 3/ 7 =/ > 7 义 --3 1-17 テ ナ 1:1 -1)-U ラ x + 15 IT I TI 8 -1}-1) 111 水 SIF 1) ケ 1-7 2 -y= 13 1/ 2, 辛 " -1--73 か ン ホアカ 1 --7 7 1. -ナ 1 -10 17 1--F [11] 1-7 7 ナ -1-7 1 P 1 -11--1)-E 1. " . 3 -E 丰 ケ 15 木 13 1 1) -1-\_ 少 1 3 2 -) 1--13 13 テ 牛 j 143 7 -1-一十一福川 111 7 E 17 -17-3 3/ × 1% 9 7 1. 1--,2 ソ = 話 + 111 111 1] =1 3 U 11 1) フョ 3 1 1% 2. 10 -10 1 17 1. 1111 + + -+-1

死無」善者飲」酒病者食死者空腹又帝王 良宗案:太平 衡 馬 、均者昔俱冒」霧行一 御覽第 + 人無」恙 五引 博 物 人病 世 志一日 H - ---凡 人

1.

一个案

to

或人云 リコ X カ 1) ナ イ フ イ ŀ ウ フ IJ ガ セ フ = 重 = ノ三 義 ナ ウ ス チ ヲ ナ ガ = 三日 111 ナ 1) Z ユ 1 ۴ 人 丰 リニ テ 1 7 7 或 12 = リト 必大 ガ ウ 7 1] 人 E ガ 7 丰 云 w U V 文 ス = ス 此 イ 雨 3 ジ 二 ~ = 1 1) ١٧ フ 12 風 w 1 1 ラ 17 ٥١ 未 俗 \_\_ 證 ワ ~ Æ サ ヲ テ 世 牛 ク 7 t = 1 = 降霧不」可 V ヲ略 サ 1. 俗 in 力 7 ٢ = 1) 云 1 カ ル ク b ナ 酒 = = ナ 3 カ ナ ス -3 7 ナ ツ カ V テ ウ ラ + 1) > = 1) 7 V 1 言目行  $\equiv$ テ三 サ 11 70 +" ス サ 3 ス ズ ゲ 木 × 1 ケ 丰 v V = w A 1. サ ) 1. 1 ユ V E 寸三霧 カ ナジ ン 牛 1 × 此 ナ イ X V \_ 111 1) 牛 12 = E 7 丰 丰 1) フ 1 ٥, 111 1) ナ 7 -Ł

ー、タ 私云此 フ 3 小簣 サ 111 1) フ ヺ 1 1 フ 7 中 E 才 V ナ ŀ サ 1 玉 P 2 70 カ ヌ ン 7 12 ス 3 7 ノ垂簾 ク 又云 17 丰 ろ " 1] 12 丰 ケ 7 7 7 ス ٧, ラ ツ 1 1] 汉 义 歌 工 X 久 = 18 E 或 ラ 1) フ ン 丰 ス 1 五八世 12 サ T V 又 ダ 本 ノヤウニミユルガアルニョリテ玉垂下 汉 ス P ス 力 ヲ V F ツ 上」目 テ 相 フ 丰 7 7 Z ス ス , ナ = ク ス ス 模 1 > ス 汉 汉 文 ダ = IV F ١, = 7 國 V ウ ヲモ ナ V V 丰 ケ 1) V × 71 7 ス 1 2 1 Æ V 3 ŀ 7 11 カ 17 Æ 1 1 IJ = 垂 オ 7 11 バ 3 7 3 3 7 = ホ 111 後 久 工 E ス ---7 111 フ 7 7 廉ヲ ス => イ 水 X w ٤ 汉 ++ 2] 13 x 摆 V 12 T 1 ン テ 7 ٢ ヲ ) ヲ ス 瓶 二 グ IV V 210 ヲ 」萬葉 或 V ス r ٢ 2 3 ス 7 11 7 サ 7 スダレ 18 1 IJ 丰 ]-ッ 15 ガ 3 1 7 7 E 15 1 丰 IJ 管員 ナ ン 111 1 ク 1 1) 汉 = F ヹ ダ = テ ) 力 1 フ フ グ ユ 才 = V V 1. 3 ス V ŀ 同 イ 12 111 ク E ŀ 1 ツ イ 1) = 3 云凝 3 IJ ス ヲ フ ギ 12 ヌ E 力 イ E IL フ ス ツ叉 垂 ŀ シ ワ イ ٢ ソ イ 叉 ŀ 丰 ŀ セ フ ナ ダ 3 7 テ w カコ テ ij 1%

額昭古今集註卷十七

D

7

IJ

ソ

V

3

リ

テ

3

Ł

ン

×

次

12

\_

to

オ

木

7

ラ

+

E 9 7 ク 1) 1 子 不 330 所 子 1. 当 7 1] 1 フ 5 1) E " 1] 丰 7 デ 15 3 才 子 水 ヲ 7 " ラ ク 丰 15 1 子 3

り テ カ ŀ n = 1 損 フ ツ 7 丰 不 ナ U 7 ナ 归 1 111 7 才 テ +}-フ X = カ 子 D " ナ +}-ラ 3 ナ =3 -10 3 1 7 3/ ٥, ラ 7 テ ズ

t

V

---

大 E × ヺ ナ Æ 3 ヨガナ 77 TI 1.1 15 不 力 义 2 7. 七 = 12 = テ 才 特別 3 10 2 1 = E 10 7 7 3 7 丰 1 to 15 × E V 5 テ 1. 才 71 1) = 1 1) 1 18 Z ゴヤリ 丰 W 1 = 1 水 70 グ ク 15 111 汉 b ナコ U 15 -T 17 17 7 7 3/ 七 12 BX 10  $\Rightarrow$ V = テ 7 辛 カ 1. x カブ 才 1 ---沙更 -7 フ 1) 1 7 2 9 II; 7 学 D -3 テ -17-子 v 力 テ バ -73 才 =3 シ・級 丰 1 1) オ 3 -75 7: Ш 次 ナ 77 1% 1 + 7 70 10 8 7 -1° to 100 7 テ 1. 7 メ 7 E -5 ス ---1-7 111 = ン 2 才 ++ 5 ナ テ テ 3 : 6 1 6 ---7 シ始 ラ 1% + 斗 17 70 + 3. 1 3 = 3 5 又 X 7 3 1 7 \_3 7 V E = 11 3 Z' 3/ 才 b 12 2, 7 :: ナ 7 ヲ 1. テ 1) 1. X ノマルラ 7 1 寸 才 3 \_\_\_ ツ - 7 = = D 普品 才智力 7 E 1 才 = 3 -77 子

也才 1-

- to 1. 叉

カナ

トモ

云下

心老

迪女

3

27

丰

TJ

ス 3

12

せ

7 V

テ

-----

久

10

E

1

1] 15

Ш -3 八 E iv

1 -77

1% 1 17 -13 - >"

1

丰 :1:

丰 -3-7 =9

テ --7 1: 人

3

E

ス 33 7 Ŀ

カラ

5

月

7 3) 5 ナリ シ

111

A ナド

1

3

b

7 4

力

丰

夜

オ

2.

ナ

F ザ

æ

·+

1%

此

[:]:

7

7.

1 他

-1-

17. + SF.

. 3.

1

1]

17

フゴ 年 -5

17 315

5

2

月

--

10

月

3 大 义

カ

1)

12 =/ 111

1-

1

111

71/

1-

1]

11:

3=

-

5

-10

+

15

iv

11

7

-5 = 3

2. 17

"

1. -7 111 1. \* " テ " V -75 7 1. 3 ラ + 1 シ 3 18 3 1) 1 3 12 K 于 + 1) 35 1 ク F 2 2, 3 " Ŀ 3 1% H -7 1 y 15 牛 -12 3 ゴ 1 W 7 73 イ ン 12 = Z 1% 3 11 1. 21 T 7 7 --13 1) 1-3 3 才 7% E-E イ ^ 4 ケ 1 1 70 チ -1-To 1] 70 12 700 1 1) 1 5 5 作 1 15 -5 V 2 -i}w 3 力 カ 1) + \* 73 1 ウ [ ... 1 7 1 + T 文 2 7 7 デ -75 111 -E 1) 3/ 1. h 2 +" 3 カ 5 ナ 7 ク + -+}-7 1) E ナ 11 1 -15-1) = 2 ナ 1 宇 ---7: 2 -7 7 p Z ]. + 7 5 " 13 2. 70 3/ 25 1 L 术 チ - Ille 1. D ナ ラ -1% 7. イ - 10 2 -71 I ナ 15 火 1 1% ナ -77 19 35 1 n' 73 11 E 20 ---5 5 テ 1) チ 1-丰 15 yi ., 1 ク ツ 7 テ \* 1: 1 - ---70 2 2 ノト -17-= 8 1 18 × 116 -5 7 デ 1 y -73 - }-Z 7 110 12 ス 7 -10 ) -73 V 2. -)3 - }-1% -10 E E ---4: 1 7 11 テ :33 ---1. 12 7 ソ 3/ 1 8 1 - 7 111 70 7 E 17 1. --7 1 " T + - --1}-ス 3/ -7 -73 15 73 1

ヲ強 101 ナ ili ŀ 1) カ 2 1) X デ 月 The 1 ナガ 极 IJ 汉 サ ス ヤ + オ 2 iv. 1 1% 7 マ川コ th ~ w E テ 3 12 ス æ = 7 7 1] 3/ ソ 3/ 1-10 ŀ 3 3 = X 1 =/ = 15 T ナ 7 テ カ 5 n カ 7 ナ F ス E 20 2, iv ナ ナ テ + 3 1) サ 1 ナ t w ラ 75 T V 3/ 利 ラ 1] ラ = ズ +} 1) p E フ イ ガ ソ 1 18 テ 7 案 3 題 冠 テ 3 3 2 3 又 1 1 ~ V 11: ナ 3 凡 ナ E カ 徐 1 25 ---17 1 昭 3 = 1 1 1) A 子 Æ 相 1 w 加 1 V I 3 V 云 俊 後 1. 汉 ŀ + 違 ٤ 內 7 " 3 10 11 1 1、里數 大 賴 X ナ 1-A N 1) 月 1 王 2 1 サ軍 叉 和 3 ガ ガ 3 = = ラ 物 此 ツ ~ フ X 21 3 1 ヤ チ = テ ラ シ級シ 歌 子 3 ガ 1 託 = ~3 P 2 21 ハ

テ ヲ

118 ス 7

テ

ツ

+

ソ 力

カ ク

テ

111

7

7

E

>

:

7

-

テ

۱۷

P

5

V 3

E

力 3

1] ラ

1 ズ

7

X

1

人

3

ŀ ス

华

ス

テ

ヲ

Ł

=

ス F

ラ

ス フ 3 + 力 w ズ

=

カッド

3/ - 汉

7

ウ 1 ナデ 3 テ

= フ × ナ

ナガ

X

=

"

ナコ

カ

1)

ソ

カ

~ 112

1) \*

牛 75

か 才

ン ボ

11

此

7

. 1

-}-

テ

丰 汉 35

7 千 12

ケ

12

世. テ ス

= 7

18

デ ウ 15

10

1) ナ

ン

サ 1) カ 歌

丰

21

ılı 後

b

ッ

申 ılı

ケ 7

w 18

冠 ヲ 哥於 ナ

1

3/

1 th チ

n

-17-P

7

ス T = ス

テ ナ

7

1

7

7 ナサ ナ 力 ユ ホ -13 7 -17 12 ラ カョ 7 : ラ ŀ -7 -7" 2n ŀ ×× 71 1 2 1-8 11 7 19 ナ 27 7 1 3 T? 70 70 7 1 X ~ V 17 12 E 7 12 x 18 司 7 1) ツ 人 ^ E 郭 70 心 公 ナ 7) 12 文诗 IJ ナ ウ 3 チ カ ラ我 ゥ ヲ ナ ヅ Æ 17 ウ リト ツ ŀ ⇉ 1 ~ ŀ ケ 辛 ク 1 ラ 才 7 = 7 :1: キナ ヤラ ナ V 4 E V ウズ 7 7 ズ 1 ス ナロ テ ウ .1 E オ 丰 ウ バイ ラ P 17 Æ ヒク ラ ナ 7 ŀ フ 1. X カ Æ = 才 又 2 ナ ボ 7 E 二月

題 不 知

ナ

1

E

山

ヲ

サ 3

ナ 中山

ガ 何八

ナ ラ 家

オ

ナ

ジ

=

•

P

ナ

IV

~

ス 放 ブ Æ 丰 え 又 フ 卿 ナ +)-10 Z ナ ク w 1) 110 モ þ ッド 3 P 云 ヲ 丰 #1. 1 -私  $\exists$ >1 ナ IJ IS 31 テ カ 7 F 1 E 1 21 嚴 1 フ ナ 1 10 1) 力 V 4 ラ YIII 1] ズ 1 1 yul カ 7

7 ボ 力 7 w 7 テ ナ 7 1 ク 10 カ カブ E イ V ハ = フ テ 3 1% ナ 船 ヲ t 丰 = 12 1 テ ク -17ŀ 雲 ハ 3/ = + 1 1 T 3 1 ボ ナ ヤ 1) 1) 1 丰 -サ ク 云 7 V 担 /11 牛 11 2 = 3 E 11 1. ヲ ヺ サ 7 云 -カ

百 20

ラ

工

7 ウ

7 汉

t

ケ

2

H

毛

t

7

ス

ガ

1.

3

X

12

ナ

1]

ガ ナ カ 1) = iv

V

1) ラ ファ 1. ウ カ ヲ 15

也

ズ iv

フ

w

1 7

灦

昭

古

今

集

註

卷

+

+

丰

坳 T 11 7 工

=

7 E 学 1 1111 1 テ 11-٤ 難 矣 洲 ラ 沿文選 25 E 又 。過字 波 良 याः T V 一戰形 宗 淫 3 T 11 10 案就 机 1) -3 協 20 相 部 活 和 7 70 近 加 文武 A dis 1 No. 11: 3 ソ 以 風 -1. 汉 X 才 不 沿漢鼎 テ オ 水 73 E 合 侧 急流深淺 牛 ナ 和 小 1 111 7 公 歌意 5 ヲ =/ · 洲 1 ナ 111 1. " 和 PU: 110 7 ク 云 \_ 也 古 歌 义 又 73 ツ =/ 11 沿字 間 ナ 後 1] 7 ラ 1 會漢字 注 1% 1-3/ w 提 水之流 之 => 1. ツ 111 7 総部 テ ラ E 1 TI 其義 訓練 X 3 " 注 ---如 翠 w " K 7-111 T w =/ 相 通

叉 3 P 7 元 13° 3 7 t ŀ 7 A カ ۱۱ ラ フ 7 3 2 E 云 E ナ E 1 工 1 7 テ 17 111 7 17 -1 ~ 7 7 ヲ 7 1 + > 21 汉 w 7 11 カ 5 カ 丰 ラ 7 11 7 10 V ウ 37 ナ p 12 1 25 汉 月 カ 73 4 丰 ク 御 チ 7 -70 2 5 \_7 E Æ ウ > ナデ ユ 21 7 月 = 1 7 -7-フ 7 孺 事 1. 7 =E 王 73 8 E 7 丰 7 + U 7 ウ 3 フ 10 1 73 ヺ 23 ク カ I V iv 11 7 7 ラ 丰 111 ヲ 8 卡 ナ 7 ズ 此 10 = 1) オ 111 + 歌 ウ 3/ E 7 力 " -1% 21 汉 丰 111 1) E 1 w

> ン 1) ŀ 3 = 1-L テ 70 鸡 3 3 V 7 73 210 3 ^ ラ X 12 V 2 10 3/ ケ w 7

1 T -10 敬 [1] 香が 朝力 13 11

E 才 穀 AII 夫 1. E :1: i i 7 ラゴ 7 -5 1/ 1) 响 1) -5 111 + 1 15 7 Z [:]-1 1. H ナ 7 清 7 1 7 1) 原 7-1: 1 Z 文 5 15 1) ク 改 (ili · j-利 " 右 天 7-3 Z 大 皇 2. =/ [II 1. 7-7= U 111 3/ 1] 3 帝 TI: 元 35 35 1/ 115 iv V 111, -J-1111 1 - 1-1] " 14 1 14 11: E 1 JI. 73 ij. 77 1 --L L 11 Jj . 7 -1-11 11 7 1:1: 1-

+ 月 ナ 丰 -Fr 11 V 3 7 丰 ズ [] I 0 WE. ナ 2 カ 7 1 = 7 7 ウ 1 1: 70 111 L ス 1] 大 70 丰 7. -73 = -云 1) ウ 3 [:]-ヲ 11 世 ナ 17 -丰 111 -7 ウ 7 趴 1) 1 Ŀ 院 人 111 =/ 1 干 ナ -F-... 御 I 21 ソ 0 木 = 3 7. 20 ラ j. TI I, 1. 1 1 73 21 致 T BU ケ 1 10 ス 3 v 7 1 + IV 1) ٦ 啊 ラ 3 35 3 E Ŀ 1 Z -j-7 11 牛 70 1 7 5 1 -10 U " -T E 1 Γ.

1)

1

111

- 12

ラ

1 ン カ 110 不 フ 知 w 力

5

7

1

8

E

1.

力

3/

11

E

1.

-3

0

D

讀

人 >

不

知

教 7 长 ス 卿 7 Z v ナ 7 ク 12 力 ラ 7 10 Po 12 1 ナ 7 IJ

7

ル

73

5

17

フュ

1.

牛

污

17

FI

12

丰 ラ

3

丰

=

111

=

7

7

7 -

P

~

チ

7 3

ア明 2 1 フ せ 1 3

3 ~

フ

丰 7 ~3 1 7

P

E

b ~3

1

7

T 7 1

7 ナバ "

1 3/ 21

رر

2 E 汉 \_ 1

V

ウ w

= ブジ 葉

E

P

3

+ フ

~3 2

丰

ナ 工 本

1] 7

サ

V

11 ズ 3

7

10

1

1

1%

2

~ =

力 > 3/

7

ズ ヺ ナ

-17

v ケ 3

1.

女

歌 サ

1 V

1

E

テ

>

3 E

7

ス

=

1 12

术

I

2

王 E

フ

ウ

モ本タ

スポモ

イデト

七

1.

7

7

11

丰

ナ

2

3 F 2 丰 7 Ŀ 17

ナ 半 カ

^

7

力

V

ナ

٤

丰

ろ

ノト 7

オ

ナ

3

ヤ

ウ

12 デ

7

歌

U

力

iv カ

ナ

77 3

15 E

此

哥 F

1.

=

テ F

サ フ

フガイ

ズ ٥, 1 1 2 + 3 1 ラ テ 1 Ł 2 1 ナ 1 ン 1] テ 1 或 Æ 力 ŀ 人 11 云 ガ P フ 3 ヺ 12 21 4 カ 7 7] ラ 3 E 7 フ b ナ ŀ 1 1] ۱ر = フ フ 1 w w U 丰 丰 ワ 丰 イ 敎

ス ŀ

V 3

テ 里产 歌 ヌ = 力 力 云 工 徐 > ~3 フ 7 t 411 v 1.8 ナ 也 此 ガ ナ 拾 布 =/ iv 110 1-1 1] 3/ ŀ 集 3 福 ラ 们 73 7 1 X , = 哥 1 萬 ラ 1: 1 1 1) 昭 ŀ 3/ T 彰 汉 = 東 1 フ ソ 云 テ 7 17 5 17 1 此 ナ 7 ---H = モ サ 3/ x 2 フ 12 中 1 集 P -力 古 小 IJ w = 7 -7 丰 ŀ ラ 人 毛 71 野 7 モ U Ŧ 1. ŀ 1. 3 ラ 1 w = 3 ズ 1 V x カ w ファ ガ ツ 7 P ン Æ " 1. ウ + 3 12 111 1 3/ ŀ 间 力 ツ デ п カ ٧٠ カ E 五 -7 別 7 サ ヲ 丰 或 3 E 3 þ ヲ 事 ~ " 弄 1 A フ 11 = " 1 ナ " 111 2 7w 屯 E 1. 才, 義 1) 1 1 V E" 萬 FE 剪 ナ -}-ヲ ガ サ カ ナ ノト 果 1 カ カ 1. 12 力 3/ 3 E = ۸, ラ 1 11 P 3 ナフ 7 テ 11 1 P 1) + 7 ハ チ 1 ス

> 七 ガ -7 3 = 7] ソ 21 3 7 7 毛 3 1 ワ 3 ナ 2 w IJ E -2 7 カ 3/

> > >

オ

F

=

7

~

サ

力

工

ク

F

才 7] ス 長 力 1 1 部队 フ ヲ 卿 1. v 3 \_ = 7: 1. 云 11 5 7 = カ Æ r 此 テ 1) 1] ワ 3/ E 焦 -1) 丰 力 オ イ ~ カ 汉 1 ろ 序 此 ナ ~ 7 IJ 汉 哥尔 テ w = 子 1) 3/ 男 顯 女 才 デ 2 = 汉 女 昭 1 1 ソ カ 哥 7 ラ 1 云 3/ 詠 サ t IJ 20 ۱ر ナ サ カコ オ 1) 7 3/ 毛 1 カ ブ 工 ŀ 3 メ L 1 ク = 7 我 ガ 1 カ 3 = ۱۷ 7 3/ × 17. カ E 1 サ ヲ ラ Ł 7 2 才 カ オ 73 テ オ 20 E E 3/ 1 7 サ

1 カ -

=

1 女 7 => Ł デ 7 7 テ 于 1 7 オ 1 ナ 111 12 E ۱ر ナ 1 4 2 グ 1 70 + ップ ウ x シ 7" 1 = 5 1 丰 ゾ 10 ٢ 此 丰 1-1 1 歌 カ 7 7 丰 111, 工 牛 ナ 7 汉 ヲ V 7 11 1. 7 w X ナ 才 = 子 丰 1 1 w ダ 3/ 15 = \_ テ P E w 也 ツ 13 7 7 ス

1

コ 7 子 \_\_

ナ カ = フ IJ 工 7 E 1 ٥, ツ 1 7 = 1 ナ カ ラ

1

21

3/

四十三

百

トワレトナリケリ

É 以餘 监 ラ ホ ヲ \_= E 造 HI 少云 5 チ 年 7 二年 フ 引、 7 5 1) ラ 2. ヌ 1 7 此 治 12 丰 7 1. V 11 カコ 12 ス 治 = 橋 歌 自 IV 1 3 2 -13 年 > ]1] 3 云 一 ガ + -E E -73 E 訊 又 橋 111 1) 7 1% 1 歪 Y I 1) 13 12 化二 ケ 御 ナ 云 12 = 1. 近 1 ワ The state 御 こ ト 木 + 1 1 3 又 ス V 12 li.F 年 大 5/ 1) 111 ラ ヲ サ 1 1% -1]1 御 丰 E 3/ 2 ク 3 12 3/ v 部 H.F イ 118 111 7 1 7 7 11.5 征 ツ -)" 此 73 W. 1. 1] SE 7 \_ 大 1 2 pl 1 三八 上八 フ 7 1 25 集 又 化二 御 岩 光 3/ 12 11 1) 15 137 汉 2 1] 時 德 又 造 - F-7 Æ 2 j. Æ 红 除 ナデ 御 n 12 . > \ 年 使 汉 チ n 1: 用等 ١ オ  $\supset$ シ 17 消 × -3 1 1 E 1 mi -7 古 百 11: -3-7 HZ. 3 11x 7 13 ·E 1) 長 J4! 1) 33 1 フ 和 宁 \_\_\_ Ch 小儿 % 摆 -1)-X 12 + 21 抗 -1-165 始 枫

7

义 15 1% ク 21 11, 期间 -17-1)-·E 5 オ -> 7 -17-ラ 1 7 1 ヌ 7 -7 -1}-Z" 2 1. 13 +" 1 7 1 ŀ フ 3 :3 ÷E 1 7 1 h 7 ŀ 1% -71 7 ·E 力若口 -1)-77 ラ 5 才 ズ ズ -3 7. 1. 又 8 17 ナ イ 1) フ ソ 义 -1}-

メオ

2

73

in

1

T

ナ

3/

施礼 ス 7: 1 7 才 3/ 7 70 111 テ ナ -17-7 T 7 10 3 12 -10 111 +} ラ 1] 1 マク 12 4 ·p 7 25 才 # 7 福 港 -17-ナ 1% 1 12 IV 3 丰 15:17 7 1 7 73 12 又 3 Z + 1-坳 V フ 1) 才 01 -> 臣 1. - 7ª 7: 7 -1)-7 21 K 1 3 1 12 花 3 -+> 1 " 1 ラ ン 7 73 1] 1) +" = 3 3/ 2 \_\_\_ 70 1% 1 ラ v 11: 7 1 ナガ -7 12 7 2 D 1 又 7 E 3/ 1 1. 1 丰 1) 1% =) 3 w 7 1/2 7: 次 3/ 7.7 = 則 -E 21 -17-19 1 3/ 3/ 1 1 U 73 70 7 次 7 1 - + }-テ ラ ナ 1. iv 3 又 7 ラ -1)-7 \*1: 1 :E 11/1 V -17-7 -17-1) = 3 E ス JL 7 5 7 7 11/2 1. 11 12 5 1 3/ 才 1

X12 Wij ナ 1] ナ D 3 俊 117 1) 111 12 1 17 -7 朝 1 3 20 7 汉 -70 Li =3 7 1] 11 13 1 15 THE. 挫 7 =/ 1) 才 N 7 + 17°C 立 5 70 3 京 テ 1% 卿 沙 ヤク -5 1 13. 卡 3 12 -11 :E æ 12 E Y. テ III) 久 -3 -E 才 in 1. 7 清 济上 ili 11 3 :1: 3 X 33 nik 中山 b 1 " 1) 1 13 7-3/ べ -); =E -17 =1 7 12 191 -3 0/4-X :/ 1) 2 - -V F 1) J. 1-71 --331 -1)-3 E 12 13/1 3 10 70 名 15 5 7 3 \_7 -}-1 3/ 22 17 ナ 來 :1: ユ 人 .. 12 1 6 3 17

詞 > 注: 12 ケ ス 力 7 チ 力 ヌ 7 リー ヲ ク 1) = = サ せ 1] タ w \_ 本 3 シ 7 = オ m ر ر 7 ラ w E ス テ 此 1 1 イ 7 p 7 3 3 ツ }-12 カ 1 n 俊 歌 ラ 歌 7 汉 ツ -7 ~ V 3 +)-ナ p ナ 輔 イ 丰 詞 IJ 12 子 1 2 1 1) 2 7 ナ 11: 汉 35 A サ 力 ク テ 朝 T ۱۷ 七 = オ \_ L 沂 臣 7 1) 丰 1. ス iv 人 12 ン 1 E ナ 代 H IJ 汉 ナ A チ ŀ P モ 3 フ 3 ノミ ^ X E ケ 111 イ 人 ガ ガ E 3 E Z 歌ヲ w ラ ヲ 12 7 Ł IJ X w = ۱۷ -} ツ テレ サ 省 IJ 歌 7 7 3 V 1 ツ 三ユ ~ カナ ナサ ヌ テ 大 " 111 ダ人 ヲ 3/ 才 7 友 = ス E 歌 1] IJ ス 和 カ カ = E 2 ラ 11 歌 ラ 1 テ 7 2 iv 也 7 オ シ ヌ

黑

主

力

10 E 1

7 3/

-7

3 71

ス 丰

ラ ラ ナ

> 子 1)

1

ウ

首古ノ今 歌二 寬 チハ 平 書三 テ人を曳 御 時 及 ·丰 ルヨ モメ -17 ノルドト 艺工 1) 3 集更 P 日七 メ人 ルト 合 下不 云見が ツ 八無と而後 謂賴 歟七

棟 梁

オ 1 ラ 3 工 \_ か + w 1 カ P ナ ^ = 力 サ ナ w カ w P V 力 ^ 13/ E

今

w

ŀ

ヲ ス 1

ウ

= 1

7 11 ~ 3

IJ

P

E

文

云

1 カ

示 子 申

ŀ

æ 3/ 3

111 V 萬

ツ 12 葉

7

ラ

ス

-E

抑

丰

ナ

1

3

ラ フ

ク

此

下

=

首

IJ

ŀ 四

2

フ

歌

才

3 イ X

物

ヲ

1

歌

物哥於

Æ

部

1

٠,

ナ

1]

1

3/

云

ホ

E

" 12

1

イ 考

,, テ

3/

7 iv

++

テ 又

"

丰

3 才

教 記 ]. ダ ~ 前 X コ 7 オ ヤ E レイ テ 7 1 7 1] ナ V E 7 \_ = w 7 サ 1 皈 1 ケ Ш F フ 7 w 3 ツ 7 ナ F IJ 力 = 3 w 1) = 不 云 1 ١, 名 サ 1) 3 A フ 工 ŀ 才 力 シ 3/ ス 7 仍 ク ラ 7 ナ ラ 3 E 工 ナ 7 X ナ ラ 7 IJ 工 =/ ホ Ł 12 力 カ Ш v T ラ 1. IJ 2 ラ 11 丰 ツ ナリ ٥, レカ Ш 或 デ w = 山 = 7 サ 工 人云 侍 前 デ 111 力 ヲ t 云 丰 1 力 起 V チ ケ ナ 12 シコ 途 E ス -7 r|a 私 > 1) E カ 3 1] 33 ----= = コ = 丰 7 サ 有 3 X 頭 力 1 カ Zi 3/ 7 ŋ フ 丰 = ナ w 1) 昭 サ 1 チ 1) Ш ラ 後 ラ t ヲ ナ 12 \_ 12 7 7 云 ٧٠ 萬 山 撰 フ 丰 カ 1 77 7 1 ガ 1V 力 Ш 莱 11 7 タ 力 1 E 1 II' 云 1) 播 w ナ IJ ろ IV 1 カ 1 ŀ ハ 1 ケ ケ 磨 ツ 1,0 3 ラ フ = ノヽ w タ t 3/ 1 w 力 チ 3 3 = = >1 1 ラ カ 力 7 = フ 風 ナ 7 ラ 汉 ク 3 ツ P Ł 2 起 1 3/ チ IJ 3 1 17 12 ツ

顯 昭 古 今 集 註 卷 七

七 ガ

~

w

カ

3 會 俊

書頭

7 カ Ł

7 ケ 1 U

1 3 IJ 1 11/3 " ガ 3 ŀ

賴

カ フ ٤

ダ

鹵

P 17

シ 力 中 7 オ テ

3

= 3

"

3

ク

3

~

又

ラ

20

前 = F 1) -T 10 7 7 オ = 1 1. ナ T せ 3 18 39 次 E 7 111 21 御 1) ナ = 7 仪 才 1 13 1 73 7 サ :1: -P 11 1 才 1 サ イ 干 ウ 六 111 カ + 73 7 3 ^ 10 1. 1 2 3 11 E 1% 11 サ 3 1 70 ナ -ブ 1) To w ラ ラ 5 E E テ T -1-Ł ~ 2 17 7 ---3/ 抽 テ ~ 汉 111 717 元 111 才 w w 儀 ye ラ 7 1) 2 1 -,2 名 越

オ 7 3 又 21 P 7 = 3/ ナ E Po カ カ 7 カ 11 7 せ X 丰 ケ 2, 7 21 ス ケ 7

4 ソ

12

300

ナ

F.

1)

4

w

"

1

デ

"

力

-72

1]

1]

"

原

12

マリニ

贫久 129

行产

朝 ツ

13

院 せ +" 115 ホ X 朋 3 ケ カ 2 御 +" フ 2 7 木 1 4 示 17 ナ 1 w ン ---而 17 w 1 1 E" 1 作品 毛 贡 牛 ナ 7 才 京 戒 1. b 人 也 3 = 7 70 + 7 70 ズ A: I X 元 停 V w 110 弟 半 15 12 77 ケ ケ 70 1 V フ 113 义 2 3 =/ \_ 111 · J-卡 丰 1 1 10 禦 墙 ケ 12 70 1 E 標 青 外 2, ナ => 1) 世 來 1-禦 :] 7 强 務 1 5 長 11: 伸 127 卿 20 1 也 318 昭 P チ K 兄 Die カ 111 1 73 Zi 弟 少 ケ 有 7 7 せ 1) 3 才

7

V

3

テ

E

サ

3/

ク

ナ

ヌ

ス

111

3

3/

1

丰

3/

1

E 知

3

V

(iii)

111

命

1 1

简

177

的

花 本等

男 411

命

是

即

住

占

大

明 石

Tin

ス

101

讀

1

不

此順

v 501

仍而

從從

H

水

紀

Is

IL

ナレ

神 今二

人

K ·11.

1- アV

リリ 矢川

知

不 力下

1.

- /2

V

1:

不

111,

也我言

テ伊 テ

电势

ノ特別

1. ti E

古本 -

二不 其 5 同不

此

7

V 人

11

Æ

歌

次

力

+

ツ

3

1

Jul

木

73

21

シと

1. 木 --ケ 7 伊 7 3/ 3/ E 7 3 -ス 1) 1 8 11 1) 7 215 5 V 当机 1 1 :11: 一面 71 3 7 11= トの 4/11 1 Ŀ 1 ラ書 1 11 干 20 一人 7 丰 17 115 テ ン デ 3 バ業 12 1-才 73 7 V = X 111 E 丰 到或 Zi 江平 天 iv =/ カ 3/ テ =/ E -70 チ本 2, 10 前道力 テ 1/1 + 假二 点 丰 -シ歌 E 1 1 -17--73 × 名八 21: デン 12 11 1 1) ラ 11 汉 テ 二神 又 地 1 17 11 御 7 =/ ケ明 7 111 3) 1 Ŀ E 111 神 下感 1) 或 -}-イ 3 ナ = t -)1 力 次 10 3 1/1 行 11 -73 -少 木 111 1) 1. - 10 14 1. 任 N. 3 ・レ Z .7 76 又 花 3/ × 7 1.1 1. 73 ヒテ 13 = 20 航火 色 = K ス テト 1% 給 iv 人 1: 73 才 10 i 12 ナモ 17 ケ E ツ ---ナ デ = TT 1 = 力 10 F 71 义 1) · =/ 3 111 7 3 10 00 P カケ 此 in S 7 ナリ 5 -1) Title -7 カコ E + 1 1 ル或 木 1-3/ -1-+ 1% 7 1 111 丰 =/ ケ X 卡 4: = -73 15 1 -72 1% 3 I. 7 7 -10 1 75 12 139 ナ テ 11 35 3/ 7 -3 17 -3 3/ 6 部代 20 グカシ 1) TIC. 111 3. 12 1 -77 15 1E E -

> ツ 70

魂者 之小 是也 工 循 戶 云叉問云如 オ 在二筑紫1但 水 111 一个在 力 3 二獅 此 1 津 和 3 文 动 × 國 者 猶 墨 IJ I 此 古 在 三大 如何 墨 記 I 神 云 者當 墨 哉 案一神 答 IT. E 在 功皇 此 空流 市市 前 売 后 大 橋 御

曆寺建 軍 攝 皇后討: 門亂之時 立 、墨江 此 新羅 以 神 云 後依"三千 本 之日 日吉 在 R 一筑 為 我 記 前 徒 為 大 云 小 日々法 將 大將 住 戶 軍 吉 卽 明神 軍一日 我 樂哲二 神功皇后初 寫 ノ託宣ニ云神 吉大神 副將軍 光 為 遷 之故 是 居 三副 則 将 功 也 延

叉神 號 歌 テ X 加 b 1. ٨ 松 丰 デ 也 111 3 方 岸 + 田 3 ヲ オ Ŀ 國 批 2 1 1 水 7 基 神 3 浦 7 3 E 3/ 一帝 語 LI X 15 = X V 3 之號 E 芸育 後 7] w ツ V 津 玥 7 ŀ ヌ ツ 工 季 ラ þ 嶋 云 E 卿 A 111 明 市 3 = 々今案ニ 之住 ナ TE 市市 响 ^ 1. F ラ w 1 1 力 3 跡 古 申 3 3 1 X 21 給 四 1) ヲ E フ 17 七 神世 是 社 或 " ~3 オ サ 1 之中 物 叉 姬 牛 ナ 水 ナ 七 也 住 " 丰 Z = 云 代 吉 申 infi 7 73 V 社 古 ナ 傳 力 7 ツ 一个序 稱 3/ 11 7 =/ 7 云 衣 天 物 オ 12 通 前市 ボ 抑 7

> テ 7 汉 " 子 サ 7 工 7 111 书 3 ソ ケ 2 1 = 7 " 汉 カ 3 = カ 3 T ツ 3 カ

> > 子

テ ツ 7 ~ 1 " カ ツ = 7 1 3 サ 7. 歌 3 汉 111 工 X 子 テ 11 7 7] E 1 V 7 ス ソ w A ~ = ガ ŀ 1 E ツ 3 ナ カ 10 7 ケ 汉 7 子 カ i 12 1. 7 # 7. 3 = 1 丰 E 1 射 物 ケ 1 = L 1 ナ 1 云 人 也 九 ズ 3 ラ \* = カ 17 机 V

7 B w 7 ツ ウ チ 11 1 3/ 力 V サ 7 シ = サ 七 N 3/ U 汉 ~ 1 ナ = E テ

工

敎 古 ヂ X ナ 力 力 --1. 今 ナ 長 + 1) 111 3/ 干 3 卿 渡 111 序 7 1 2 テ -7 テ P 津 派氏 = 1] 汉 ウ 云 3 E Ufi 111 ナ チ X 3 海 ヲ 1 V 海 3 1) X ŀ E 27 T 7 1 1) 云 サ 萬 力 P H >> 海 + 女 7 17 七 1% 葉 7 ツ ヂ 若 テ " 1 汉 ス w ヲ 1 1 7 = カ " 1 w 國 花 7 17 F 丰 11 7 E 27 テ ナ ナ 汉 カ " H 1 チ 17 1 ケ ウ 太 7 111 F 紀 ウ 1) 111 1 汉 海 3/ ン 57 テ 1 ツ 前 = = = 撰 1 11 1-工 3/ E 1 T 北 E 3 3 1 力 D X X 干 IV. チ + 3 2 丰 X 1) 1) テ ヲ ハ ス 70 游 大 叉 x ウ カ サ 1) 3 萬 ザ 7 底 (6) ŀ × ナ 丰 IJ IJ 3 1 葉 E =

汉 21 ラ H 七 7 12 ナ 3 1 3 ۱۷ E 3 V ク 六

廳 昭 古 今 集 註 卷 + 七

底 7

男 P

等

神

ヲ 1

毛

可と云

現

人 3

响 1).

}

愈

世

7

7)

テ

ス

サ

7

>

111

=

10

7.

カ

ケ

1)

丰

17 17 同 =/ ナ 清 力 3/ 7 フ 7 F × 3 ハ +}-Wi ク × 11 心 1 1) 3 -17-輔 7 = -7 3/ 13 1 昭 ナ ナ =/ フ 2 7 1 V 朝 " 3 w テ 又 11 云 1] 111 T 110 11 = 7 臣 1 鵔 ラ 新 7 1 ナ ラ ラ ン " 萬 3/ 1) K · Va ゲ 1. b 1% 撰 1) ク =/ 7 ナ -77 F 果 U " 7 1 萬 111 3 3 ---1 1 111 111 7 歌 0 毛 1 111 7 111 肝宇 テ E 薬 7 汉 U 云 文 ヤツ テ ラ ナ 2 海 3 ナ 1 1: " X 学 ŀ 7 丰 ス 1 70 :1: 3 ナ 3/ カ V ラ 7 游 7 111 1. 1 11 华 P 17 17 11 Y 水 2 " フ 3 7 底 w 7 10 3% 7 サナ バ 在 11 ナ 汉 ナ 111 丰 illi 3/ 2 -8 11 7 V ツ 又 1 73 11 テ 加 1] 3/ 2 丰 7 " 7 11 10 Ŀ 350 丰 1 ラ 11 3/ 21 ス 1 3 =/ ケ E = ŀ ラ テ ス P ズ 110 11 テ 7 V 3/ =/ 7 1 7 1 次 1 1 3 チ E 21 E 73 1% ス ナ 7 3 フョ 73 汉 -1)-E " 1 K 8 × ナ ナ ナ 1% 7 IJ ~ 1 =/ 1 7 7 T ス 天 1) カ カ 11 = 1) 77 ク 17 3/ V 3 是 汉 7 F h 3/ 7 1-ラ 1 2 3 ス ツ 112 ウ ナ 7 1 1) フ 3 æ 280 110 E ----3/

レ之獣 ナ 可 To 着 次 1 1 走 1) 7 =/ iv 改 北京 -1-ケ 作 = Billi 7 Æ iv チ ٢ 云 H 知 3/ テ Fil 思 ク 御 12 12 र्येष 1 ン :/ 7 H 长 [11] 殊 J.L 始 卿 E 1-11: 11/2 73 1 3 7 V 右 付: 云 7 狩 ナ × -7 7 Bit-以 冷 11 -5 3 1 7 汉 7 历 度 Li 2 7 7 15 B 5 141 衣 15 73 73 w 力 任 1 H 彼 浙 1) 1% 12 11. 1% 1 11 marite Tourselle 汉 12 mili 1: 7. HE 17 H 7 ケ MIII -Va si 男 付= 112 Ŀ / -17 7 in ナ = w 7 211 12 2 学 1117 4 着 御 111 赤 们 1 =/ 11 [1:1] F 0 14 7 画 早等以 3 [11] ith 7 丰 II. K 衣 TI 人 ihi 木 遠 III 水 TI: 13 美 111 12 =/ 在 1 1 111 3/ 香狩 哥 长 公 151 飛 福言 父 DII FIF 1. 3 ~ 111 也 東 " 5 7 人 加加 11/3 10 7 七 10 . --72-シ Zi 115 衣 歌 5 侍 111 1.11 ケ 45 +} 37 140 们 12 11.77 73 8 被 Is 化 19 1.14 1% - >= נל 3/ 1 1 1 Ti 1113 35 -72 收 兴 洪 此 テ 1 末 -10 长 侍 -1 3 1) V 1 - 10 7 1 奴 H 111 1% 5 -1" 1% 111 於 =/ 1 12 110 才 省 riL1 [][] 是 也 111 111 -73 打 1 5 H " .4 テ E 17 木 Z 7 7 义 Tili 1 -化 -3-1 1 1 8 10 7 . E 代 具 115 × 10 12 11/3 1 7: 3 111 11: 11 不 打 彼 卡 1-7 用 1: 10 :1: 1 11 11

國國裏書云近所七瀨被者一條末土御門末等也遠

ナ

-

チ

7

ラ

3/

7

7

=

D

Æ

グ

11

1

3/

7

万

ツ

ナカ

キタ

Z

7 7

ミタホ

ノルミ

-

=/

7

1

イ

20

1

テ

7

7

衣

1

7

4

#### 所 1 瀨 成 嶋 年 也

ラ ユ #

7 3 E \_\_ 3 ソ IJ 7 ス 1) = ケ 1 w シ V ヲ ケ フ ユ ケ h ナモツ 力 ク v

ヲ 同 Æ U ナ シ 心 v 敷 ズ Æ ハ 7 ン 又 ナ w 工 7 ス ŀ ク 3 ,v 力 3 1 フ 愈 X 7 ナ w 力 ケ ŀ = ナ ヌ 1) w 3/ F IJ A ン テ 7 難 汉 V 1) 波 ヲ 3 ス 3 7 也 ナ 1 1 天 = F ハ カ Ŧ v > 3 寺 汉 ŀ フ ズ 名 3 傍 フ 工 也 7 P ハ 其 7 カ =

ケ + " ラ w = ヤ ユ 丰 ~ ガ ŀ ろ 3 1) ヅ 3 = 1 工 ク 7 ゥ = デ 7 丰 21 テ ~3 藤原 IJ Ħ = ケ 忠 テ w 清 房 ŀ

キ = ヲ オ E 4 才 丰 " 7 ハ P = ナ 7 ス ッ 1 ダ ツ 子 ク W

ソ 7 IJ F ス 丰 ク

ヲ オ 7 7 チ ツ 7 ナ カ ダ 3 1) ス ケ カ w シ 7 7 7 21 7 7 ツ 1 ナ ツ ラ -工  $\dot{\Xi}$ ン 丰 丰 3

+ 111 牛 ヲ 11 7 オ 7 才 丰 E Ł モ ツ ヲ 3/ 亡 7 ラ ク 丰 ナ 1 ツ = ソ 1 1 歌 ス 7 ヲ w 彩 ナ w IJ 丰 数 タ 返 iv 長 卿 哥 コ A U ナ = ラ =

> 歟 忠 延 E ツ 月 1 此 ゥ 喜 # ク カ 3 7 房 ツ ス 集 v サ # 日 フ = 1 ヌ 名 年 ナ カ 延 ウ • 3/ 任 喜 3 3 1 B 二月亭子院春 = ツ 大和 # Ŧi. ラ コッ 1 V 3/ = 省 ス 年 1 3/ ソ 守二云 以 w 7 丰 Ħ 7 + 侍 後 3 サ ケ E = 共 テ 歌 7 ラ フ 12 7 F IJ 汉 H 入 x 1 11: 3 V 之條 テ 間 サ 和 t カ = X チ 御 泉 1) 7 V ス 7 行 是 幸 忠 北 カ 汉 ッ 和 ア 房 泉 7 1 w 1) 泉國 # y 州 w t ナ 1 ケ 延 證 ケ カ 年 ヲ カ V n 愈 喜 7 歌 111 F. F = 大 } 抬 1 ラ × 枕 才 7 + 7 和 遺 11 w 國 年 ブ 相 ツ カ 守 = 7 可 ツ 違 3 正 ツ

1) 詞 1 云法 叶 才 三此 フ 干 贈 コ 阳 1 111 7 オ ガ 了 = シ テ V E 3/ ダ 7 1) せ ス ケ 7 w ウ Ŀ ケ ツ 級 12 w ス洲 = 多立 テ

教長 子 = モ 行 3/ 丰 = ラ 11 卿 7 幸 ユ T 丰 ラ ス カ 云 テ ナ ラ ~" F PH. 1] 3/ ナ 1 E luk IJ 初 テ 2 .13 11 齋宮 逍 in 大 ılı 才 井 盗 1 12 A yii] 1 ホ 3 Æ ダ 丰 35 1 115 = 11 > チ 力 w Æ THE チ 給 THE 自 8 711 7 ١ ر 11 1 7 7 フ ン 大 テ 院 東 iv ン 東 -}|: 丰 20 Tuk 御 w 河 111 ナ 11: -1 付 ŀ 也 1 カ ١ز イ 清 Z 時 = 3 フ ラ ヲ 輔 V イ 井 云 せ ス 加 此 阳 才 ツ THY

昭 古 今 集 註 卷 + -10

顯

之 物イン E カ 四 1) 汉 1 七 ケ ツ D ヲクラ フナ 100 ス 語 7 大 大 年 修 1. サ 7 力 ファ 和 4 7 ベ日 # ٢ 1) ウ # F 不 进 7 テ 4 せ 7 云 キナ 如 亭 系 Ein テ 11 + 1 汉 12 5 7 チレ 7 Tuk H 審 :1: t ツバキナ テ 圖 Y 若 文 110 1 12 " 1 p 2 ソ 子 云 7 20 云 Ti 大 ウ 1] JL 捺 727 工 -1 云 V 7 = 1) 條 913 12 非: 牛 給 产十 近 H 作 同 3/ ツ 力 2 12 T 111 叉 阿 名 太 子 力日 テ 件 汉 ラ 1 111 航 郎 1 T ---7 ~ カ 政 1 n H 15-7 74 1 相 作 行 1% 2 ナ 1) 12 TL V 1. 大臣 1 + Z E 2 老 ナ ナ ナ 红 All T 加 10k 李 2 谁 E ---7. 7 1 ラ 311 們 1º To 7 1.7 1) --111 征 ケ In 御 和 E 21 力 チ 條 十日ナリ九日 红 哥於 =/ V 丰 1) X 111 月 如 1,15 F 井 F =/ 作 給 + 不 放 ケ デ チ 序 七 210 = ---= 御 C. 7 九 7 111 -1 15 3 7 12 SE I -李 3 1-1 グ 大 77 (1) IN w P 1) 汉 73 九 7 忠、 記 計 日丰 4 件: 大 IH: ケ 4 U + E -111 11 V 的各 7 才 サノ Ш 老 記 w 5 ナ 臣 部分 フ E 7 1 1-沂 -ラ 1 見 サ ラ 行 " 無 in i 113 拾 T ス 1 THI 1 日下 泰士 10 度 FL 4 1 1 文 法 70 造 テ 7 ン 丰 北 12 下云 三和 大 13 イテ 也 者 1) カ 3 3 マク 7 1 7 17-法 -= I'I 部次 11 大 デ 井 題 道 入 =/ 1) 征 W 13 F ·V E 行 五元 11: 和日小 13 ナ 1) 5 テ HZ V E -=> 又 - æ 丰

> 15 這從 111 11 并之行 一之山 小 Z 倉 饱 UI 2/1 1118 2 法 11 彩门 FI 大 1/6 東 御 11: F[] 有 後 451 小 MIL 大 HIL 井 之故 之份 11: ांग्र Ili 14 必灰 創 11. 11.5 仍分 #: 延 作 1: [1]] 一人 11: 1111 ns 1/2

伊 ナ暗コ 叉 1 1 サ 3 此 德 松 7 ッド 12 V 7 7 + 集 w ---70 久族牛 1 煎竹 1 739 汉 -Va 111 T F. 1% 73 1 7 フッ 17 1 1 か カ Name of カ照ツ ケ E E 是 作 IJ w 秋 Specific Specific 法 w Pil 术 11 工 Ili 111 +}-ス III 7 -7 " 5 加 岩 實 11 1% 1 子 フ 2 之 是 71 テ ソ 1 ---朝 æ 1) 2, ii 1 7 北 X 7 111 20 少路才 ナ X " 111 = =/ Tit-11: 于 V w " 7 V Jo 111 12 1 汉 TI 3/ 都 思 1) :E プレ 7 1% · Va 首 1 : 220 1) 力以于 題 5 イ 1 是 w 2) E -111 秋 テ I market Name of State t

丰 7 1 カ 次 1) 3 三 7 汉 X 20 衣 1) ラ 丰 ]. \*\*\*\*\* 20 t FILE K E 也 T 7 商制 7 茁 = V ケ P. 果 F 衣 market State of the = 7 1 1] V " 丰 20 古 ili 1 3 7 野 1% ブ + 3 =/ 1 ナ 次 ナデ 太 F. 1 7 1 7 3 1 -X Ill + 1% 2] 3 73 [1] ワ 1% = 3 + 心 5

7 3

1)

ラ 丰

丰

-V

3/ 8 4

7 1 次

13

1 3/

世

=/ 丰

ラ

3 111

1 ラ

7

1) ×

7 w

X

ラ

7 加

T

7 注

ケ 師

=

U

3

1

7

3

湿

いたり

小

2

ウ w 愈 ナ 1 ナ n 丰 ツ 7 E ク ク ナ サ 半 1] ス 哥 ッ × ユ 1E ラ 7 V ケ セ 7 衣 シ 8 丰 1 カ æ + J.S セ 衣 3 1 又 = = 7 3/ 我 ラ 1) テ 3 衣 丰 1 テ テ 1 t E

シ

1

3

X

n

ナ

1]

朱 Ŀ w 雀 ケ 1. " 丰 + 院 バ サ ナ ヌ 3 × ブ 1 ヌ ラ w 力 200 フ 1 丰 A Ł 1 ス 12 才 ١, 丰 ウ 3/ T 13 ラ 7 ヨ 3 2 藤 7 テ -t" 原 70 7 4 長 ス 1) 1 盛 テ

P ヌ ケ 3/ フ ナ ク テ 力 +}-サ ラ =/ セ w ヌ 1 7 ス ナ グ = 7 力 = U ŀ

1 シ ヌ テ シ 118 17 = Æ 朱 ナ ナ 雀 ク テ 次 サ \_ F 7 7 ラ ウ カ せ ス サ iv 1 7 ヌ 寬 , シ 平 1 1 法 3 3 皇 X ユ 批 w IV 朱 相 タ 雀 毅 丰 院 長 7 我 卿 オ 物 云 1) =

汉 丰 布 せ IJ 給 1 T 1 ヌ カ 1) フ V 1. 朱 ウ 18 雀 = 御 ^ 院 所 = ナ 朱 ヌ ナ 後 雀 1 IJ 院 F. 院  $\Rightarrow$ ナ 丰 ŀ V 1) 1 V = 第 シ 汉 3 九 + ス IJ 卷 ナ 顯 テ 昭 -ク 王 ラ 15 K 朱 汉 斗 カ 雀 丰 汉 7 院 ヲ ガ 11

> 詞 ダ = 才 カ オ 云 丰 テ 1 1) ŀ 木 也 力 ツ 伊 工 水 -七 勢 ガ E = 飲 ス + ガ 7 人 ŀ 丰 7 3 南 1) ナ イ 1 X 心 フ Ł w 12 谷 才 Ł 工 111 工 1 才 T t 工 1 西 1) Æ V ス カ 坂 ン 汉 本 + w 山 力 = 3/ 7 七 敦 ナ 河 サ 3 丰 忠 カガテ 3 オ 中平 ナ 1 v 1 納 カゴ ナキメ テ フョ ナ E ラ ガ カ Ili ヺ 庄 11 ス

次 X 1 = 1 u R 2 サ 7 ゴ ラ ラ ブ オ ラ 御 æ 2 フ 3/ 3 1 人 P ケ 丰 女 K 3/ iv 房 = = = オ 久 2 ホ ヲ 丰 サ 也 ガ オ ブ ラ ラ 3 チ V ス ٤ ケ テ IJ = ウ テ v ケ 屏 ダ 11 w 1 風 3 3

王 上 X 七 ク = 6 U 1 ウ チ 1 汉 7 ナ v p = 條 オ ツ 1. チ 11 V

7

才

F 敎 ウ 7 1 3 ナ 長 ŀ X in 卿 7 1] \* ス Z 流 丰 オ = 懷 = 毛 工 7 フ = 又 3 7 = E" 7 ラ 1 テ 2 7 3  $\exists$ オ X ツ Ł w 1. ۱ر 也 3 利 11 " サ 云 2 心 サ 1. デ テ オ = 7 1 X E ス ٤ ナ w to t

云 風 工 ヲ 3 11 7 ١٠ 七 テ カ 丰 ケ w

屏 風 工 ヲ カ 丰 ス w ヲ 3 テ ン 1 = 1 ヲ ダ

飅 昭 古 今 集 註 卷 + + 物

融

院 3

7

王

始

=

朱 w

雀 1.

院

1

7 カ

ウ ケ

2 1)

ケ

1) 4

1. 也

カ

詞

.1]

ラ

才

7

汉

IJ

ケ

#

].

同

或

ク

r

オ

E

٤

2

七

テ

ス

4

3

ダ

サ

ヌ

ナ

1)

イ

=

テ n 1 3 111 イ テ 137 12 汉 ナ ヲ 1) -73 宁 " 7 V 3 111 70 1 -1-テ 73 + 250

> 經頁 昭古今集註卷第十八

### 1

不 知

3 ナ 力 ハ ナニ 71 ツ 于 ナ 12 70 ス 73 -73 11 +

7-

ン 此 ケ E 口上 カ 集假 フ + = カケル リヤ 工 名序 七 ズ ス } ナ -ハ此歌ノ心ヨノベ 丰 71 イ w = + -Va 川 1 セテ世 7 ス カ 淵 17 ノセ 為 12 子 ナリ 湘之学が

イ ク ス 十 3 シ \_7 Æ 1 7 7 ラ イ 3 7 12 カ ナー 111 1) 7 ナ ン æ 73 ク

1

"

ナ

ク

IJ 淵

-/-潮

12

:E

गां। -)]

> 洪芝 マク

17 [4] 5

人 我 イ オ 1 马 " E XIJ =3 : 3 Ŀ 1. 1 3 iv E 1% 藻 · ye ラ 1. T 2 フ 77 -)] æ 12 -11 "" : 7 創 3 1% E Sile. 12 1. 111--E 70 T 7--1 フョ

カ 又 IJ 3 > 1 ナ ク 12 カコ 1 111 137 子 -1)-7 サ 7 1) v ス 111 オ E E 0% 牛 10

1%

w

ナ

1]

イ

· E3

-1-

THE

詞 此 文 歌 在 展 三藤六 秀 ガ 輔 參河 見 集 1 棕 7 = ル ナ : IJ 7 テ する 7 1 -); -10 1] 1% 八朝 にたナ . > \ 蓝 I イ

デ クタ 月 E ソ タユ カ サ = ケ ~ V Æ 3 n ク 除 料 Ի ヲ IJ + ツ w 110 ٤ マジ カ テ 官 秋 ナ 15 目 7 H 卿 ジ ツ 7 × 右 冬 . 111 ナ 1 7 力 -17-ウ バキ 7 ガ 云 t キナナカゴ ナ 1) カデ ス サ 大 w 7 七 4 ŀ 臣 秋 サ タ カ X シ フ = 國 ~ 7 家 H ナ 除 × IJ 3/ セ Ŀ 3/ 1 チ K 7 13 12 1. 7 2 3 ナ ケ ヤ イ = 1 が心タナ ヲ ŀ 1. IJ 7 v イ フ " w w V " イ IJ 7 テ 丰 11 -フ 1. カ • 11 1 7-1) カ 1. イ縣 ナ 京 イ フ ケ ナ 丰 = ٧, +)-1 シ " ~3 IJ 官 ン カ iv 1 \_ 7 沙 ケ カ IJ 3 除 +" 力 I 也が ル ナ 汰 春 サ 私 テ イ 7 ケ 目 w ---, v 秋 1) X シ フ 1) 10 12 ŀ 云 IJ 椽、 ٧, 受 後 ス 7 シ 1 IV  $\rightrightarrows$ T 3 3 撰春 領 目 除 IJ 1 フ 1 メ 1 V X 1] 茶 3 B ナア = Æ コ コ V \_ 3 テ F ナ デ 3 1] " n カガ 3 3 11 111 刄 X H 3 カ 力 申 詞 シ 春 IJ ク X 自 テ ナ + E 文 = 1 ズ w 3 云 U = 除 正 赤 ナ 1) ソ フ ナ 7 = t エハ

題不知

3/

IJ

=

ケ

2

テ

E

え

1

^

3

)

ナ

カ

١,

ナ

3

1

サ

丰

布留今道

三風ソシクメル

穀 1. ナ 1) 云 同 フ せ フ カ ナ 3/ N'A テ 風 長 = 2 12 = IJ L 卿 1 7 3 歟 3 7 モ ナ X 3/ 3 w = " 云 ŀ 風 子 IJ P ス ケ w 丰 Ł 7 ナ サ ŀ イ チ 4 1 IJ 7 IV 本 + ŀ = ラ 3 カ ^ IJ IJ 4 フ ク ٠, = ヌ 私 ク 私 3 × ガ カ ١٠ ダ w 云萬葉 風 干 ŀ 歟 ッ w 云 = 風 ン 1 IJ 3 ナ ŀ ハ > フ = 3 ゾ ٤ 3/ 3 = ŀ ナ テ 3 3/ 1) ク ۷ د 云 ク テ X 力 ス w カ ハ JL. X w 7 力 ゼ E w ハ 也 + ク w フ T 1 7 3/ ラ 匝 IJ サ 丰 1 丰 7 X 1) ナ 1 1 \_ = 2 1 清 3/ 3/ ク 3 ŀ 1 ブ 3 4 イ 市前 ク 丰 丰 \_ 7 ハ 朝 1. ス フ X 3 = = 1 ナ 臣 w

素性

モ 3 " 7 1 ク フ -力 ラ 3 ナ ヲ ۱ر 3 7 21 2 = 7 U = ソ 1 = モ + ~ -

毅 ヲ イ Æ 施 長 ワ " 3 ズ 义 ヺ゙ ク " 卿 \_\_ = ク 云 I 野 1 義 カ 7 サ カ P U U = = 丰 3 E E テ Ш 7 3 7 = 2 1. ヲ 15 末 3 1 E 旬 ガ w w ŀ V ク ٦ = = ŀ テ 2 フ F カ  $\Xi$ E コ П 1 X ス 3 7 3 3 1) 3 2, T カ 題 ナ フ w 1 昭 丰 ナ 7 V 1 里产 IJ 1-18 Z 丰 殺 Ш 清 ろ 15 = 長 カ 輔 ッゞ 工 躺 テ 云

フ ラ 汉 X ~ 110 3/ 1 3 ŀ 7 E 15 굸 3 15 ヌ w 1. ナ デ w Ш 野产 シ 心 ラ 7 ナ V 10 Z 1 1 3 =/ 5 フ 27 = V 7 10 To

-10 to 2, V 1 7 ナ 久 marke Married 家 E ול ナ E 1 讀 ウ 人 + 不 1 知 丰

力ミ

クヨ

力

シ

1

w 3 吉 -Z 1 + ナ 野 -10 カ 流 ケ 1 ナ ウ ılı ケ ナ -Va 7 3/ ---115 7 111 丰 7 遁 又 才 テ 7 フコ p 7 v V > 丰 = 2 > 1-云 1 111 = フ

1. 殺 次 才 1. フ t E 7 ク v ウ 12 ナ = t 丰 12 ~" 卿 7 1) 7 工 7 ユ 12 w 云 丰 フ 丰 + + カブ サ 2 ユ 汉 1 サ IJ 12 7 T ケ ゾ 丰 フ x 7-1 7 工 1 = Dit. 3 ナ v 3/ 3/ ٥, フ ウ w カ 2 2 >> フ 工 E } 牛 w 7 丰 丰 丰 ナ nyam Ngamba ク 7 フ 又 1) 111 p ナロガ 7 V イ 私云 ŀ 汉 才 イ V ·v カ カ ク 3 ~ 工 7 10 7 ン 1 3 = w 12 丰 3 サ ナ V  $\rightrightarrows$ ク ウ ラ X ŀ 1) 1 10 + w 丰 ツ サ 18 ク 11 1) ヲ フ 10 = 2 オ " 70 ケ ズ 丰 ップ ケ w 10 7 丰 テ Z 73 ク ケ p 又 工 12 ナ

ヨメル

殺 1 フ 長 卿 ナ 17 云 3 1 牛 ナ 丰 1 3 フ ١٠ イ 1. ケ チー 1: -1-1) 初 : 7

111 半 --ナ E 7) 70 5 2 7 -> 7 + -17 1) -E -12 7 2 X 3 . 3 17 -77

ナ ナ 清 70 ŀ 1 1) 用字 和 w 17 1) 别 制 依 E 先有 温伐 7. ナ 成  $\exists$ 7 70 元 良宗 釋 111-丰 1 ラ V 輔 節 ジ蜀 ナ 汉 = 訊欠 Æ V 卿 1) 當 :E3: 1) " 汉 片端ナ 備 便 ナ 竹 非 ŀ 丰 w ---一之意业也 1] 凌 反下陶 ナ 10 21 3 テ 1 木非 木 加 火集 2 × オ 收 1. ナ 1w E 院 此 去 侃 云 1) 111 E ---フ 御 7 11 又 木 テ ナ 15 X 7 水 1 人案韓 府 無 坳 7 久 12 木 収 1. 竹 心 ji. 1. ケ 逃子 111 竹 3 1 E 是诗 2 70 3 17 7 E 124 2 詩云末 ラ 13 ナ + illi = 训; 又 11 17 111 ケ 1.0 0 1/3 之自 山 7 -11 2 3 U 三行 以 7 111 ナ 7 -)j 210 之 vic 3 1) ナ -7= 作 寫 ti 3 1º 1-木

本前 孫 姬 定 スナトア = : 練: ナ 此 致 歌 -13 7 卯 力 2 3 Z 次 -ナ =/ 7 1) V 7 又 E ~" 1 ナ ラ 1% 1) ナ ナ ス 1) 12 ~ ŀ ラ ナ 70 : 6 1) 17

詞

Z

Æ

オ

E

也

1)

ケ

w

1

+

3

P

丰

ナ

丰

=

7

3

テ

ウ 1) A 工 · 굿 僻 カ ヌ ラ 車 Ł ナ ナハ リ牛 1 力 17 也 竹 テ 3/ サ イ -才 字 28 丰 V 17 節 テ 110 7 カ 不 木 1 ス 1 = 7 3/ = = 3 V E モ 3 215 ጉ 7 ツ サ 汉 ラ 3 カ ゾ ガ 2 ズ ズ 7 3 ナ 1 IJ サ w 2 3 メ = ~ 7 = 丰 1) 1 2 Æ ナ ヲ Æ 7 二頭 水 1. ラ T = ボカハ w 3 7 ズ r U イ﨟

子

3

注 內頭 云 和 書 7 Ŧ エン高 年 同 母 何 w 云人高烈 從 四 教津 四 題 長內注親 月 年 五 昭 十七日薨 納之為 位 3 也王 F 解事高 21 帝 坂 親 7 也邊 Ŧ Ŧ 汉 系 云 妃 金子 ガ カ 圖 12 相 ツ 高 F 從 云 武 1 高 授 + 邊 = 位 親 注 女 = 嵯 苅 1 Ŧ 內 品 カ 田 親 ウ 服 麼 未 ŀ 王 汉 為 女 ナ 注 桓 也 五 七 妃 1) 廢 IV 天 1 之承 女!! 皇 婦物 脏 第 何 天 妹

詞 云 左 近 1 せ 將 ウ ヲ 云 1 也 ケ テ 1 7 ノ 1 ~ ۱ر IJ 職 ケ 7 121 1 1 7 + 7 云 也 解 官 也

ソ

久 サ

也

詞 ツ 7 力 東 云 宮 ケ 1 ヲ 子 帶 = 1 刀 Ł = 也 ツ E 汉 書 h リの東 = ル宮 1 21 ナ ノラミ = ス コ チ 毛 イミ 3 w w 1 3

ヤ

7

111

=

1

3

p

チ

丰

ツ ク 11 子 筑 波 Ш 也 在 常常 陸 國 此 集 歌 K ツ ク >

> 峯 ラ IJ 1 = 3 總 3 ズ X ヲ " = ク 七 IV 11 1 ۱ر 37 テ 汉 ツ w 18 E 峯 12 ) " ク 子 カ 名 ナ 3 丰 11 7 1 ラ 子 11 3/ 1) P E 非 ゲ 1 = 7 1 往 丰 3 别 カ カ 3 フ = ケ 所名 ゲ ~ ŀ 1. ۱ر 7 w 7 7 = 事 w イ 3 Z 東 也 3 ŀ ۱۷ 宮 17 IJ ツ 是 或 7 1 向 3 人 僻 = V 11 X ゥ 事 云 汉 子 ŋ 七 也 ツ 古 ク = 115 2 ソ 式 子

ヲ 云 3 ŀ テ + ナ 1) ケ w A 1 = カ 1 + ナ ク ナ 1) テ ナ

詞

カ 1 -子

V

ク

7

丰

-

7

w

人

ŀ

3

フ

ナ

IJ

幸

人

也

1 力 宮 4 久 テ カ 1 ~ 1 V 3 ラ ナ ラ " ナ 力 1) セ w = ケ 汉 3 才 w 7 Ł ス 1) w ケ ŋ サ w ケ 1 御 12 ナ 力 1 丰 V IJ = 七 ٤ 伊 ゴ 條 力 1 IJ = ヲ 汉 中 1 11

汉 フ ٢ = V テ 1) 7 + w 叉 モ 汉 カ 3 ス X E + = 1] 1 カ テ 汉 ハ 月 汉 光 テ 1 ヲ ヲ V ダ ツ 1 ۱۷ フ ソ w ラ ŀ 月 2 ヲ ŀ 3 1 中 x E 云 也 1) イ = 私 叉 桂 F 后 云 ١ ر 后 7 オ 1 118 Ł 月 義 月 ス 7 云 ダ ハ 113

願

昭

題不知

讀人不知

1 1 7 + V = V 8 7 \_ E 7 7 カ 3/ 3 ٥ ٧ ~ ナ 2 ス カ ۱ر ラ t 7 3/ 11 -17. 1

此 敎 V ソ 1 フ 18 E V 是 テ +}-カ 才 -ク -> 75 p な 云 7 " 方 3/ 7 7 テ 100 111 カコ V 伏 7 + 1 111 w w 見 =/ " フ 1 大 +}-1 1 1. 12 和 " ク 丰 1 = ウ ン 12 10 0 承 ク 13 10 3 告 誉 7 12 1 7 丰 原 フ 1 L テ 臥 伏 1 w 1 -1-テ 兒 \_1 ~ ~ 1 E Ł ス 1 ナ 子 1 カブ n U 7 7ŋ 1 誉 阿 1) ラ ス 私 原 1 V 1

111 1-云 = 車 梧 詞 111 2 K 1 フ 3 3/ X 3 1) 1 サ ŀ 7 V 1 7 V ク V E L 7 E 才 3 1 3/ 我 ハ 洗 1 E フ

案 隆 鮍 然 旧 出一 7 法 部分 協 w 彼 丰 ガ 曲 仙 E 侍 1 1--=/ 云 フ 1 3 =/ = 不 11 V 不 1 1 伏 7 1/1 見 牛 + 相 1 1 カ ナゴ ケ NK 12 111 7 111-12 们 利

此 ナ 長 # 111 机 V 惠 書 111 後 1 信 世 die 7 僧 ヲ 從 1 ダ 伏 初 統 丰 ナ 見 X 1 カブ 勒 伏 ヲ -見 公司 7 4 フ =/ ラ ナ 往: 1 3 ヌ 1 義 111 1 ろ 人 3 1 仙 序 3/ 7 1 ヲ + = 申 1 カ 4/11 3 せ 隆 品品 7 w 杂杂 3 木 申 7 佛 丰 m 血 1) 到 1 1 1 8 1/2

> 寫 -10 3 3/2 111 11: 1 1 無 冷 等 fuit. 之川 18 ] 1 1 ij. 1; 信 4. 部 4/1 HE 111 -1-KI. 12 当行 17 111 等

> > 25

1 7 カ E 7 イ 11 75 21 -> 111 --= 1 次 " 11 =/ 73 ン ス 2, =1 7 17 -F--70 -70

喜撰

71:

BITI

ニモアレニ 111 11 11.5 身 HI 有 1111 2 1 验 w ノ、 ス 1 な無 恨 III 1:1 方 E 7 2 111 號 「京治ナ 1 カ 卿 ス 199 河 n.d. 名 Ill 總義 候乎殿 一之山 7 ケ Z 义 治 行 人又 30 = 17 田 宇 7= ---如 尼 家 從 -- >> 是 作 7 ] 7: 字喜 活撰 朝 11/6 111 3 寫 者 新 119 -300 -V Ill ダ 15 111 院 被 加 ili. 7 3 以 以 Y: 1 3 御 1 應 カ = \_3 E 談 H-云 的 111 本 我 x 1) 王 7 70 1, pl. 南, 方 1111 书 11: Z III 依 ス 17 井 D 2 = 撰 MI 儿 FIF 1 1, 私、 + 15 2 汉 3 徐 冰之 位 泉 政 1) 1) 開 JE; V 3 1) 4 96 WK 1 11 人云 11 THE. 73 -10 119 テ 不 fi. 寫 福 10 Hi-7 3,1] Mic THE. 11 Tur. = 17 7 3 (11) 1 1 撰 11 宁 1 1 10 7 1% 如 延 thi: 典 11 任 ウ 部 11.7 伦 - 10 2 In J 1] 化 儿 Zi FIF 46 大 3 -版 膜 1. Z. 温 Vi III 2) 411 17 1 10 工 1: 此 宇 10 1. 1 73 Till. かに I. 111 我 北 , 3 -7 -7 134 n 77

治 火 」凡此式 カ」誤信繁 僧 セ 丰 70 カ 博 稱 + 歟 ス 三 7 7 信 Ł カ 桑 ス t 門 1) ŀ 如 也 ١, 何 又 3 院 ヤ 御 = 1 水 序 ス " = E 11 字 云

女 良 w 1 琴 ~ 7 Ł 丰 カ ケ IJ ケ w ヲ w 丰 ኑ 丰 テ = T H 3 V テ ス 3 iv Z 3 ス ~ 1]

7 بع w = 8 ŀ ŀ ケ 1 1 ス 子 ソ 2 ス w 丰 + ŀ 3 w ナ ^ = ナ ケ + ク

敍 7 12 3 長 ۱۷ 長 せ 卿 K = X 此 卿 テ 1) 云 第 ワ U 本 ナ ナ 1 LAN サ ケ 第 in 3/ ズ 方 同 丰 ~3 四 子 X =/ 談 ->-鮍 7 E ヺ゙ 私云 治 ナ w タ 35 1 シ 夜鶴 牛 w = "。面 1 F クシヘルト云フ本モの書)クハレルハ加ハ ス ナ 書 7 2 IJ 4 h 丰 コ ス U 1) 1 2 1 11 良峯宗 アレリル iv 順 十 ユ 1. = w 思 イ ユ

٤ E ウ ŀ 丰 フ 1. ナ 12 ツ ス 1) + 1) 7 ケ ŀ 5 = 7) ヲ w ウ 3 ŀ デ ŀ キ ケ Ł \_ 12 テ 3 757 7 X 3/ 12 チ カ = 奈 1 良 毛 ナ 條源至 ラ 京 ) 3 朝 t =

1

ヲ

ウ

1)

テ

3

X

w

伊

卿 云 E 1. フ w ス 1 1 1 我 7 ワ ス w 7 3 X 12

> 不 绝影 IJ 響應之義 1 力 3 w 11 + ウ 也 7 丰 X 7 名 ヅ イ ラ = 1 = 3/ ٤ 丰 ソ テ 1 ٤  $\exists$ ŀ 3 3/ ヲ X カ 饗應 1] 1. 或 E A 奈 ス 云 IV 良 ナ フ 都 ij w E

ス

古

ナ

フ サ 題 71 不 细 7 ラ 3/ 1 力 7 25 サ 2 ケ V ŀ 讀 ユ A 7 不 工 知 3/ ラ 子

7

7 Ŀ ツ 7 ン フ 12

敎 叶 丰 ŀ ) +> 11 フ 13 ス 秘 如 IJ ン 111 IJ 長 = 2 2 3 コ゜ 曲 7 ラ = E 丰 卿 チ E ウ = 3 シ E K テ 1 力 U 3/ せ 3/ 7 ケ ラ ン P 1) ナ フ 10 2 w 1) 丰 ゾ ズ サ ガ 私 丰 17 7 2 丰 ス 7 カ イ ,w フ 1 3/ 云 ダ 1 コ テ 此 サ 力 工 1% V 1 3 カ 會 10 フ IV 1" 10 7 7 1 坂 II. T 1 フ E ハ ス 其 A サ セ 談 丰 フ 7 + ユ サ カ A = 云 7 ス 1 丰 博 1 1 7 力 ユ ŀ 7 ケ 雅 = 7 工 フ 題 テ」此 名 ラ ラ w 風 ク 不と 位 シ 1 ヲ 3/ ナ 工 知 H 1 丰 3/ モ V 歌 他 蟬 風 シ 11 ナ 心 ケ 九 琵 ラ E" ヲ 風 テ 琶 ٤ 7 子

ク 7 æ ス 力 --• ソ ۱۷ 7 フ 1] チ ケ w Æ 7 ラ ヌ ワ カ t 1 セ = 力 IJ 工

以後 為 直 之放 以 瀬 テ 讀 111 HH H 否

百五十七

顯

7111 制制 III .113,

第云線 1 4 ~ 7 1] 1. 御 3 E -17-12 ケ 1. 汉 丰 E 737 P 距 = I I ケ 3/ w -17-41 ブ 官 3 111 7 作 3 E サ ケ テ w V 7 テ

旅 原 忠

1)

113 才 ン 干 HE ~ 盟 テ 便 中 霜 テ 不 12 知 1 7 ヲ 官 3 丰 六 wys. 丰 官 2, テ 1 判 テ 3 官 作 E 1 于 1 ナ ス 3 :/ + 1 テ 7 15 " 7 -75 73 讀 辛 3 15 人 =/ 3 ス 不 他 7 + 1] 3 1 X 13 訊 1] ---=

ヲ ナ

才

E

フ 5

= 1

U 3

73

7

3

17

ナ

カ

丰

ウ

^

--

۱ر

"

3/

E

1

7

丰

丰

テ

=

1

7 7 1] ケ = 1 ユ 才 ラ + " 2 3/ ラ ナ 3 汉 ツ 汉 t A.

3

>1

p

丰

111

カ

七

カ

E

ナ ウ 穀 1] E 1 ナ ラ 13. 1) = V ナ 卿 7 1 汉 1. 11 P 云 浪 " Po コ = []7] 白 1% 次 1 3 不 1) UI 波 " 1 Ł I É 7 テ 7 Po 1 F 業 波 1) 3 1% 盜 215 1. 21 7 + 1 311 三点 1) 次 K 2 7 K 13 7 70 Ш 凰 1 テ カブ 3 1 1 777 云 Ili = フ 3 71 7 1 × = カ 名 1. ラ 12 111 . E --2 12 7 = I 7 1 才 3 7 V プコ 10 ナ × 1] ン U ラ 此 750 73 7 T 工 7. 語作 3/ 木 Z 丰 1 7 干 體 12 to 7

占

7 1. 111

:6 -

注 必 199

12

11

其

1 | 1

此

alk

占

11;

7

1

11

v

不

大

2/3

カデ

=

1.

ナ

۴

徐 11

北

HE

- 9

11

[11]

業

41

ナゴ

7

1.

1

11

---

知

ケ テ F F 1] E ۱۷ 又 ŀ 术" 力 ナ ス 3 5 3 E ۱ر F 12 ズ 歌 3/ 1) 7 E 屏 ^ ン 風 1 12 力 \_ 1 盐 1% 1 ラ 7 1% 1% 73 才 7 丰 " E 次 次 13 Ill V ス 111 213 market Market Market -70 テ 70 E × 次 1) イ 12 3,-E 1) 7

服 如 12 1 席 怎 云 卷 iri r : 席 波 L 河 之以 分 学 刑工 儿 人 i. 於 ][6]] 41 災 告以 衙 13 Á 波

助 云

义 1 又 干 70 ス -工 1 7-1-1 ナガ ス X コ V ノ或 今 テ 1) 1) 將 シ T 1% 丰 + ス ス 1 E 1 12 2 + テ V = 作 12 此 1. Po 1 13 73 -73 1 岩 77 訊 丰 ナ 子 3 3 才 => 1% 73 739 1) 7 1 名 7 ラ 7 于 カ 71: 10 1 ナ 業 ナュ ナ 73 w 1 1 E =/ 丰 平 45 V 1 牛 1. ス 1. 张 1% 3 11 1 3 ナ = III-316 工 V 12 7 E 4 1) 12 11: 7 K -)1 伊 " 1-13 X 沙人 E 1 丰 1% 所 73 1 ナ 7 21 7 大 ~ 0 28 12 1." 7: 1 -10 和 5 3 V 不 1 毛信次 1% 11 1 70 7 清 19/11 十 111 1) 14 1] IV E 是 BLI 物 大 111 :15 7 1 1-牛 - -T + -,0 和1 E テ 119 111--73 2. - 1 國

讀 業平 近 ガ ケ ٢ 業平 歌 敗 ŀ 不少 歌 之 7 IJ オ 3 該 詠 7 E 知 }-ナ ワ 工 ŀ 7 ツ 歟 ŀ 不見 ガ ラ \_ 1% 3/ w. ア 其 テ 1 2 ラ w ウ IJ 故 業 上此歌 Æ ナ 1 m ナ 4 3 7 伊 = 此 + 方 1% フ 與 势 オ 詠 ヲ古今ニ取入 ツ Ŧ 7 物 伊 汉 トスタリ除 ・ツシ 勢物 3 此 語 t ヲ 歌 V 語 ラナミノ ス 3 業平 ノ歌 ガ 子細 w ダ 人 ナリ「 ガ 也然而非 ヲ w P 歌 歌 部 + 注 \_\_ 業平 モ 風 ス 111 讀 徐 カ w フ

1% ヲ カ 17 11 ン + テ フ ナ ク ツ ケ k IJ 力 カ ラ = 11 E ス ツ 汉 1 t -

兩 IJ Ш 独 度 照 7 35 प्रेश 汉 ナ 卿 此 ク 人 w デ 云 3/ 云 歌 E ダ ۴ - m = U 四 ~ 7 V 3 = 角 ŀ ナ カ 汉 工 3 ŀ 四 IJ 17 ウ ガ IJ 大和 方ノ h ラ " 丰 -ヲアケ 力 ラブ 11/1 祭故 1 1. P 3/ ユ 語 3/ テ v 1) フ 1] 有二 汉 T 1 ヲ ヲ カ ク w ク = ツ 工 工 此 1 テ 25: ウ ١٠ 1 フ 名 ナ 前 1 汉 " ツ 3/ ク カ カジ w ケ ケ ŀ + 委 1. テ カ 10 = 力 汁 } ガ 17 ス ケ 1] 丰 工 申 汉 P ツ JE: フ 汉 w 不 次 V = Æ 7 7 1) ナ

# 前二委注申

ワ ヌ 7 ス ラ ヲ V ŀ F 丰 2 3/ 1 ŀ ン ١٠ 7 チ ŀ 1) ユ ク Æ 3/ ラ

ゲ IJ 穀 テ 力 1 t ダ 長 丰 ガ 3 ケ ラ ス R 卿 15 T 云 シ フェ チ w Ł w 考猿 歟 7 A ケ テ 1. 私 オ 1 3 3 IJ 九 X E 丰 E 云 IJ ヲ フ 集 題不り知 7 1 サ 詞 或 111 F カ テ 人云 云 ~~ 、イ • 7 3 せ = フ P Ł カタミニ ケ ٤ イ 文字 シ ケ 7 w カ IV ラ V = ナ 云 IJ ナ ザ ソ ŋ 丰 ケ IJ ~ R IJ ケ 跡 N ケ = テ 女 w 7 V t 2 ヲ リ ツ > = 力 + 鳥 子 Ł r ケ = ŀ ` ヲ 部 12 ナ ヲ 丰

夫ヲ 1 1) 古 不 載 審 宁 宁 万 = = ス 讀 1) ٧٠ 12 猿 人 = 不 九 1 ナ 1 知 IJ 云 公任 作 1 云 老 歌 >1 多在 州六 ナ シ 人ガ 仍猿 猿 丸大 撰 九 夫 猿 丸

也 丰 3/ ラ = スラレ ヌ アト 史記 ヲト ŀ 丰 云蒼 シ 2 アレ 韻 黄帝時人觀 } ソ 詞 رر 王 7 チ 鳥 F 1 跡 カ IJ ナ 作:文字 工 Ł フ テ ^ Æ E

貞 r 如 御 七 給 時 萬 ケ V 葉 集 1/2 3 11 3 テ ツ 汉 110 テ カ 1) V ツ ツ 17 ク 4 v w w F

文层 ニオフミヤノ

11 フ ナ 12 ツ 牛  $\rightrightarrows$ シ 1 ン ク V = フ 1) ヲ ケ 12 ナ ラ > 1 7 ナ ラノミ カ

力

御 院 萬 力 當 集 御 11.5 10 集 h 别等 北 ---1 祓 子 御 10 = 1 ス 1 清 11.6 1 215 Hi + 1] 市街 7 拉拉 -7 昭 朝 7-ナミ Ei 1 ラ ハ FI 平. ١, 11 御 1 城 平 111 排字 ナギャ 江 御 介 肝芋 御 = = 撰 丹寺 1 1 才 治 7 3 1-フ 也 フ 111 w 3 サナ 名 E of. 7 教 V 1 1 有 18 所 违 7 0 1) ナ 卿 ン 15 Fil ラ 表 村 1% 1 11 勘 近 1) 111

739 -ス カ 牛 X ツ =/ ケ ケ テ w 1 1% テ 丰 70 = 汉 ツ テ IJ ケ 7 12 ツ w 1 伊 テ オ 7

ラ 111 7 iv 3 3 ツ 1 3/ 才 E カ 1 ナ = 1 3 丰 7 E 7 =/ 丰 7 11 ヲ ١٠ + ナ カ

الله サ 7 穀 p ŀ 年 丰 3 w 老 所 卿 p × 8 テ 也 12 云 ナ 3 ٥ د ソ 2 モ 普 W 1) カ 7 7 私 ナ 3/ => 身 云 1) 1 ナコ 牛 7 3 7 7 7 ٥٠ + ヲ ウ 3 7 11 111 内 世 1 -E 111 3 + 17 テ 7 A ナ カ 丰 7 ١٠ ナ 7 ガ 7 1% 3 10 ラ ナ 1 V 7 1 1) 1. 3 21 7 テ ١٠, カ V 21 ナ 20 711 7 \_ 7 " 哥欠 ク イ 普 武, ラ ŀ + 1 侍 帝 1 云 21 210 事 23 P

子

力

7

心

+

本云 TL 年 -1] 九 11 注

IT! 差 广泛

处久二 引、 安 Ħi. 年 红 八 11 ]] -11--11-11 H 1/3 提 \_\_\_ 按了 原定 大 Ŧ. 侍 116 從

H

117 117

雅 有

### 短歌

## 題不知

讀人不知

ス

Z テウ 蝶二 本 フ ツ ミナ ノリテ チフ Æ  $\nu$ 力 ノミナ ナ ナ ラ レバナ ホ ス ズ ヤ ŀ 7 ブ ス 亦 w נל ŀ ヤ ナキ 工 マズトアリ教長卿云 斞 メニ 義抄不」注之院御 3 シ ミタ = イヘリ ,v ガ t ガ 力

ナリ 私 U 云庄 周夢 力 ナ Ŀ 爲 ガ 1% 胡蝶 ク P エブノミトテ可二得 事 ハ・ベ 此歌

歟

ク

力

-

丰

テ

=

上

ヲ

P

ス

ŀ

カ

ツ

慙愧

ス

----

スミソ × 工

撰 日 ŋ n ナ ス ヌ ŋ 喜撰 11 ク 式云 ラ ラ 力 フ ~ ナ 山 7 w ガ 11 ス ス ミジ ゾ メノ X ŀ イフ 3 u 後

イ

フ

4

ナ

v

11

"

ゲ

1.

p

1

ر

3

2

Z

7

1)

"

E

1 æ 3 リサ 山 v ナ 18 7 7 E" 工 = 1 オ 1. " 15

7

7

1º"

7

E

=

ŋ

=

\_

9

+

5

E

10

15

18

ス -3

IJ ス

イ セ 空谷傳 ノウミノウラノシ 必聲トイフハ是ナ ホ カ Ł , TI Ł 7

"

×

ŀ

1)

137 ラ ホ ガ ٤ U E 7 ツ 2 w ヲ = 1 歌 ナリ 丰

7

ッ

2 12 = ン X 1)

1 ナ 3 木 ル 7 ٤ ラ in 7 -7 カ 1. ス ツ ヲ 力 フ テ 1 テ オ 示 P 3 \_\_\_ フ

118

٤

サ

力

1%

古今 工 ラ ブ P 3 ブ ٤ サ シ 7 シ テ 年 ヲ ^ ス

1)

1

+

=

13 フ 12 ゥ 7 = 7 テ 汉 テ 7 ツ v w

ナ

ガ

ウ

7]

イ " 7 E E 才 in 六 せ ŀ 7 ク ス 12 w ラ チ ŋ = ツ ケト テ忠 P ・チリ 峯

教長 テ 7 チ ナ IJ IJ チ 卿 私 IJ 云 云普 ツ ツ 11 E ŀ 通 = 1 w ر ر 3 = チ 7 X 1. 1) ŋ n フ = カ 3 iv ツ ク 丰 ケ 7 2 テ t 汉 ŀ P 3/ × ヲ 1 + 7 3 チ ナ 1) IJ 兩 7 7 本 ッ

٤

=

\*

ŀ

1

p

w

ウタ奉 111

リケル時ノ

月錄

ノ序ノ

長歌

×

ŀ

ツ

ケ

"

JE.

木

1.

V 3 3 w W = + 1 1] 7 1 ハ w ラ 2 1 ハ 古 部分 7 义 サ IV 3 = 1 ヺ

サ :1: E 7 力 7 1) 1] 1% 工 丰 1 ス = カ 7 . 7 1. Æ 7 1 力 丰 w E 70 サ 111 テ ~ 子 7 w 3/ 12 E チ ナ 73 カ 73 カ カ 丰 12 IJ 15 チ -E テ V .17 7 カ 7 + 半 ~ 7 +}-20 -Va ラ 丰 E 3/ イ 1) 1 3/ ・テ 風 ク . 111 ナ ··E E + 才 カコ 1] カモ 丰

九 7 iv ツ カコ 学 右 ili 12 1 ·12 -73 + 12 7. 治 His. + 41 7 1 德 -72 L 7 右 1] 7 =3 云 = 門 E 力 德方 7 li-- 40 府 文 L 1) 1) T [11] ++-1) -+}-111 1: 1-1 示 又 =/ ヲ v 1. 2, ---帝 沂 Ili 15 15 7 丰 237 言 E 3 1 # " 德 7 -1 テ 1 1 1 17 11 111 2 2 H 义 ili 7 H - 5 1. 1) P -優 1117 1 1-4 1 右 学 汉 ナ 手 云 德 r 3 ス 1 シュ 1] 阳 -77 111 Ŀ 机 カ 3 E ~ ナ + 111 ナ 次 -7 1/2 ス 1) 1. 1. 右 7 1] -5 113 . 73 . 7 1 111 1 辛 德訂 サ 1: 7 I 1 BH 7 7 沂 -73 Æ = TI V " 1/3 -+}-++ 1] 1-+ 11 18 w 1 秋 111 子 1 才 + -7 ナ 义 1. ナ ブ 111 1] :13 7 11 マク 徐 1 vi 71 チ

> 3/ 致 7 10 .1] 3 了 Ł 13 × ス " 才 7 1. 1 V 1 V イ Z 12 1 Z 1. 111 11 2 力 1 73 " 10 =3 = ス 70 3 15 2 1. サ 1) 7 1) 7 ン 才 ン Ti p 7 1 六 3 1. 七 5 3 111 . 1-3 73 iv ナ V 3 x 1. 1 1) -1)-2 12. 外 源 -}-循 7 1] -10 110 腴 Til. -3 也 Mr. 35 Z 通 in L'

> > 木

施 題 V(j 1 歌 知

F 3/ 7 T 7 R -1)-ス 3 7 チ w 25 73 ナ 1% --Ŀ 1 1 ۱۷ -7 E 1 2 E 70 ウ ス 前 7 V 不 ン 知 ン 7

=

17

12 + 73 V スャハ = , -20 ツ + 7 111 2 1.

31

-

v

To

73

ス

1

ナ

-70

Ŀ

ナ

11

此 初 侍 ]--~" 赤 部於 1% 学 省 3 1] サ 第 赤 カ V -1 73 10 來 15 旋 15 11] ル或 本 1-1 90 去 云 1/ = 3 3 兴 ~ 違 Fi. 1 テ 丰 学 春 w 11 = [نانم ニテ 2 + 水 济 非 1 カ V 本等 我 第 ナ 丰 1 來 テ ヲ 1 111 侍 [1] w カ 次 如 7 3 3 1. -70 W 心 3/ イ 73 + 此 11: E, フ 1 V 來 果 F ン V 1111 张 1) ---7 1 1/2 ナ 7 1 12 1 v 1) -引之 \_1 MA · 1. 然 1 計大

77

12

7

E -2

111 -

+ -5

力 E

ラ

12

7

7

3/

せ

イ

"

2

" +

+

1)

-

5

17 " 又

= E

Z

-

ン

27

セ

w

7 12

タ

7

3

1%

12

U

-72

1)

~

ナ 17 1 間 カ ニッ 叉返 リト テ 目 1 ン普通 無 來 7 注 牛 = 1. 歌 ŀ テ 可い讀 ŀ 七 ラレ 四四 \_ \_\_ 不 Ŀ ~ ッ書 敷清 サ ダ MII ヲ 7 世 シ 八證 E N 111 輔朝臣 春 サ 7 詞 ス 去 3 1-本等 V 來 ŀ 注 ツ E 與義 書ル事 セリ證 18 力 Ł 7 1 Ŀ 18 Æ 抄 サ ナ ナ カ 七侍 本 . シ ケ E ク w 謞 1% ~ = ゥ ŀ 12 事 -7 1% 败 E 71 ズ \_ 35 77 -)j + ツ ン ~ IJ 3 2 1] ~3

歌

イク

ハクノクヲ

ッ

ク

v

٠٠

カ

7;

ŀ

7

キ

ス

トハ

女上

イフ名

ハサ

=

ン

才

E

フ

~3

ケ

3/ 藤 テノ 原 敏 汉 行 ヲサ

アサナー 3 . 3 フ

2. F w 3 デ 3 せ ジメテアランウ ホ ノタ ツ但 ŀ デ ^ 1 リ私云伊勢歌 7 7 サ ス 7 1. 常事 ヲ 卿 = ハ 3 5 1: ~" 也無名抄與義抄等 " ニーラシ テ }. カラズ 1% ク 7 V -ţ." iv テ 18 ス 7: オ 1 71 7. 八古義 ヤ ŀ 1 ハワラ V = th ワラ H = 7 = 1] 工 ク ۱ند Ŀ テ 來 \_\_\_ 丰 丰 テ シ テ = 事 7 郭 7 ŀ ツ 7] 公 ラ 3/

讀人不 知

T

IJ

又

t

F

=

T

111

カ

題不

细

ナ ŀ 3 テ ヲラ 2 ŀ ス v ヲ === ナ 3/ ウタ 7 n -17-

無

其

血

7 云此義 效長 サデ 7 ナレナドモョメ = レハウタ フニ女ト ナ サノミ讀也「ウタ、ア 卿 ハイヨ u Ξ. 不被 云 ナ = ŋ 7 、アル名ニテアルベ イフ名ニテアリケ ン ミナ = 70 甘心 ŋ リ又此歌遍昭 ヘシ テ カナ ケ ゥ 一歎ヲミナ Ŀ ス テ ^ • ス 7 キ ענ מנ \_ iv = 集二 ノヘ , 7 1 サ 工 ショ 事 U 7 3 3 ダ ノナ ナ 73 X ス リへ ウ w ŀ 10 丰 也 1. j 才 花 + ス 力 E 3 ラ × 7 ŀ ツ 1. デ オ 1) 7 2 7 工 私 IJ カ 歌 E Ŀ

17

V

7 フ 丰 + IJ 力 寬平 せ = 御時 スナ ホ = 后 H 宫 Ŀ ラ歌合 ヌ N Ź チ ハ 73 V ツ、 在 原 ŋ 棟 -17-梁 セテ

丰 工 ツッ IJ サセト ヘニ、カク アラ 1. ク jν イ 又 ス ナ フ ハツドリサセ、カ、ハ 3 リ、キリバースノッド トイヘリソレ 7 ムトイヘリ又古物 ニッキ ٤ テ --リサセトナク 丰 11 ツ 10 ŋ ١ ムト リサ 1. ナク 七 ス ŀ 7

テ ラ 7 Ł 3 子 1 汉 讀人不知

フ

v

\_

ッ

キマテソコヒシキ

教 1 フ 長 云 卿 = 也 }-私 云 -1)-2/2 云 7 テ = 略 E 7 3/ 77 1% 1) 28 w ナ 1% ナ 2, ガ iv -70 F 7 7-]. 1 7 デ 1) 1 又 U 3/ 11 70 V 7 110

2 1% ナ 17 3 X 1 -1= ---1 -70 2. 1 ク チ ナ 3 T 5 =/ 71 7 才 E E > 3 17

7 6

1

7

٥,

20

ツ

+

1

ナ

+

3

1

才

E.

10

才

丰

テ

20

亦

١٠

3/

教 开 T カッ v カッ 12 F.E. 2 3 3 1 21 心 112 テ 7 卿 叉 シ ズ ナ =/ = 才 1) K 7 ス = 10 7 力 V E 7 ヲ 7 1 水 J. E F 才 ナ E 工 1 + 1 テ =/ テ > =/ Æ E 13 思 3 ٢ 70 -10 1 1. ア + .73 1% 110 T 1 21 V -3 丰 1) V 1 系厂 39 2 ク 2. ŀ -10 7 7 × . 5-7 1 1 7 チ -)] 1 テ イ フ ナ ク 2 3 11 水 心 3/ イ = T ١, 8 7-ナ 1 -7 せ -10 1 5 7 12 3/ -7 2. ---1. 1 1) 1. .)" -73 1 + Ili 3/ 1. 3 + 3 -1}-1) 3 2 w 10 ラ 丰 私 7 = 11

紀伊乳母

又 フ 2 =/ 7 -ケ ナ 7 ラ 1) ソ ス 才 E E E -6 I. נלי " 1% ---15 x

注 木 + ラ ラ V 汉 又 7 1) 7 E 37 1 1 子 フョ 4 5 12 7 7 独 1) 1 1% 卿 I ス T 5 F > ス ナ H

12

=7 + 1 10 - F-70 . ; 12 ·j--3 1. 13 : 1 3 3 ル 1 35 1) . ," 1) 111

11:

15-

T.

27-

汉

マジキセチナル心ヲコメルナリ

義 2. -10 1.7 E 1 E 790 · ; " 17 丰 hi 7 7 12 2. 1 . 7 + 100 -7-11 ·F 3/ ク 1. + 18 TI -10 1 3 12 : 3 10 13 1. 137 -3 17 1 15 致 3 1) E" -3 T 才 7 17 - -13 T -> 1is 清清 13 : 1: 3 V ン 7 7 10 輔 等 1 V 1 5 3 --7 1-- 3 1 1] 1] ソ E 1) 1º" 1----715 THE. 1% -1-,let. 1] 教 朝 12 1. = 12 3 2. 1 3 卿 \_3 --1) 1 11 7 削 -1)-注 J.

平 定 文 ?

1 11 示 12 r 1 4 1 Po 7 =/ ナ ケ 7 丰 7 -1)-11 > " -12 7 1 ----1. E 17 .7 4: 1

致 云 ナ 17 15 12 1) 1 -1)-+ 3 7 卿 テ 1 1 云 1 此 -17-12 訊 " 200 1% 集 - 12 =/ " -70 体 22 -); 15 丰 歌 1 テ =/ 丰 1. 750 E. " 11 20 1" :1: -1}-77 7 5 13 -73 件 1. U 7 -3 1% 1 7: 1 " -11 21 12 -17-ナ 1 11 2. - 7 1 7 .7 1111 5 27 " - 10 - ,--77 737 3 .77 ·E 7 7 15 ., .7 1) 1% E -17 私 12

ナ テ x 7 w 木 w ナ ク T = w イ ŀ ~ E þ E ツ 10 IJ 7 子 ヲ w 又 ウャベッシ = 1 叉 才 ナ + ŀ V 18 ` 37 ゾ ポ ケ H T. ウ イ ŀ 七 ナ 1. ク 人 1 ナ 1 才 丰 3

人片

ツ

ナ

カ

N

ラ

ツ ナ V ナ + 3/ 力 1 ŀ 3/ ヲ テ ナ 紀 ソワ カ 7 Ľ

7

カ +

Ł 1

Ħ •

ŀ =

ソ

ク

云 . } ヲ ゾ カ ナ ナ 1 ŀ 力 Ŀ 7 ナ 3 ŀ 10 7 7 1. イ ŀ 不 カ 1 ナガ ŋ カ フ Ł 1 Ŀ =2 = =1 70 Ł フ 1% ٤ ŀ ガ 1 フ ŀ ナ ŀ ŀ カ 3/ N = ナ ク 1. ソ オ 6 18 " イ ナ ÷E 3 力 1% ŀ 7 ップ IJ ラ 1 w ゾ t 1V + 詞 キ 方 力 = 7 1] ナ テ iv ٤ 3 ~3 IJ 廊 力 7 人 丰 ラ ٤ 應 イ = 2 カ 詞 テ ŀ ク ۱ر 侍 詞 力 1. 2 ナ ٢ ナ ズ 111 1) 7 ッ゛ 3 w. 私 ナ 7:

讀人 不 知

> サ 7

1 コ 次 ŀ V ナ 汉 ラ ス \* オ ナ E ス ŀ t 1 E 21 テ ヌ ナ ン 3 ナ 力

ワ 汉. 7 ~. タ = ス 1 + Æ フ カ 1 ケ ス 1 iv = 7 ŀ w イ 7 7. 18 ス 3 ナ せ 7 ス 1] = T

\*

赤

又

サ

-

3/

デ

顯

昭

古

今

集

註

卷

+

九

サ 才 1 ホ ٤ ヌ ク サ テ ~ ア カ ~p ケ 次 汉 ナ w ٢٠ = E 3 = X イ 1] 18 3 せ 汉

ŀ

1]

オ

ホ

义

ゥ ク Ł ス 1 ソ 1 t ١ ŋ 1 フ w ス 1 t ワ v -

E

ŀ

敎 iv IJ ス ソ w 3 = カ X サ ~" カ 3 H 7 2 }-7 w T w 3/ 卿 心 IJ ŀ ッ ŀ 3 ツ • 云 ナ 1 テ × 子 ナ ツ叉 N ワ ŋ ナ ツ = iv 7 私 10 ナ ナ ス + ス 「フル jν w. ケ 1) 1. 云 1 心心 鶯 フ 我 ダ E 1 人フ IV ヲ 3 サ ナ X ナリ前 ス 2 コ iv IJ ゾ IJ N ŀ ワ 7 スサ 1 ス 3 ツ 7 1 Ł 義 + V 7 w = ŀ ナ 1 • ゾ 1. ŀ iv ヲ IJ + 1 ス + E 1 イ 1 3  $\Rightarrow$ iv 1 + ŀ 7 > 3/ 1. 1. ٤ フ u 力 心 才 1] テ IV ヲ E 上ナ iv IJ ス フ ン フ ヲ 1. 1 フ ナ ケ w

力 イ 3 ラ = ナ ツ Ŀ b 7 子 サ > サ ヤ ク

E

3

力 ン 1 Ł ŀ 17 ガ サ 1 又 イ 7 w フ グ 詞 サ b ラ ゾ オ 术 工 w ナ w 教

卿

注

七 サ ワ

IJ

7 Ħ ワ = V シ ナ > ラ 3 ナ シ 7 to 7 = E w ŀ E

左

臣

才

ク

2

F

オ

E Æ

云告漢 仙 派 天 D 10 カ 1 7 Ш 來 H = 1) p E す・ 丰 E 1 il. カコ 1 = 4 1. 3 ) ナ p 3 卿 Im 巽 FI. ナ 作 13 7 7 ~ 1) サ 12 p w 云 來是問金峯山 俄 納 1 3 歌 1. 2 ナ V = 3/ 此 缺 > 111 1. " ズ叉貞崇禪 7] F w III 5 歌 E 1 1 718 然者  $\mathcal{F}_{\mathbf{L}}$ 10 = 4)-1 3 T 7.7 派 1 今案 111 來 ク 16 伊 V ŀ -71 4 ili ---111 ili 三 ~ 1% > 17 1% 3 F 才 =/ チ カラ 想 12 17 -77 u 17 11 則是彼 金剛 fili 如 美 1 = = 111 17 3 3 E デ ズ但 御 來 逃金峯 11 李 2 3 1 =/ ル 工 艫 此 7 7 1 塔 部 テ + 7 1 丰 =7 1-異說 Ш E > 11 又考:日 1. 形 御 7-你 100 æ 5 3 也云 Ili -1ili 侍 虾 願 來 H 丰 77 作 1 pil 1 記 V V Ш 文 田 111 1% 7 V 3 之而 な悪 -73 道 1. 被 私 1. ---w ١, 藏 融行 = Z 金峯 共  $\mathcal{F}_{i}$ + -7-> ツ 云 傳 山 7 古 彼 歌 吉 E 1 10 1. 7 > 一載二云 ナ チ 日 歌 ili 芒 ケ ılı ılı 7 41 -ya V 111 天 汉 飛 相 1 =7 ウ ili 3 2 2 意 12 五 彩 便 7 R ス 1 7

111 テ 7 ン -17-丰 7 +" 70 3 1) ]. 1 -1 " × iv 1] ナ 金 1) 7 1 ~ ]. 13 10 -1-1 1 IJ 10 1) --3

> 1 .7

5-1]

ナハ 7. ii = 盟 7 :1 不 义也 知何是 1. 1. 11:16 1 1) ハサ スモ 継ア

三儿

1)

3

7 1 1-E = 1 E 1. = ]. ---75 -F-. 3 V 137 pl? .7 不 7 知 "

强 -4w 7 7 1. X ス =/ 13 -1}-聊 1 7 12 1 + 3 " 7 = 云 100 =/ ン 7 文 1 ナ 5 V 73 テ ÷ 12 1) 1) 5 iv 1% 1. ソ ナ 1º 20 IV -111-") 7 12 歌 111 11: 7 -17-1 1% 1. 1 木 1: チ -7 11: .7 -2 13 --7 1. V 1 -,-1 ·E \_3 15 2 1 7 :) 1 1 337 私 水 12 ソ -17-

ン ナ カ ラ ŀ 7 > 10 3 ナ 71 111 E 7. IJ 3 -3 5 2 1/1 iv オ 1 ク 1 12 = 1 3 Ŀ 27 1% 作ッツン 1 " 1

## 歌 所

大歌 前點,,定五節舞姬,並定,,大歌召人等, 廿 事同注 叉云寬治六年十一月廿三日大 後御歌可」返」之由示:內侍二云 = 所 舞二云 が F 栖笛一个 奏時 一之大歌小歌發」聲舞畢大歌發 歌及雅樂二云々 具足ナリ私云國 1 々名屬..教治第一部. 內 ヲ 4 吹レ之云々 フ 年中行司云 少云喚 峭 事 又春正 = 人々大歌 歌人等不以具以笛 E 大歌及 節 一月宴 會 稱 歌 五節儛妓 月二 一侍臣於前 日大 笛 Æ 姓 舞 名 歌 一日以 师 姬 仍認名 舞 所

オ 木 ナ 示 E ラシ歌

B 歌 盾 云 大 ŀ 7 ij 直 書 B セ 晡 17 1. 神 云 事二 17 又神直 モ歌之節會 日 市中 7 = 17 E 神 唱之祝 樂 =E 大直 ナリ

テ P 汉 汉 H ) ラ 木紀 =/ + + 7 1 ツ " 3/ 1 カ X 3 7 X ツ ラ = 力 3 7 3 3/ D ツ = ソ 3 チ 7 テ 1 せ ヲ מל ケ

> X IJ ツ 1 末如少此注教長卿云神今食新 皷」琴歌云「アタ 宴...群臣 續 テ IJ 祭 カ 日 宴天 私 9 = 7 Æ 云 4 一酒 ッラ T 是ヲ 庭 庭 云 有位 入新 酬 天 平 × 奏 才 þ 人並 テ ラ 十四 = 2 3 二五節田舞 左右 イ , 11 3 諸 年 + ツ --ツ 司 衙門ノ İ 111 É F 3 史 月十 1 2 3/ 平 生 テ テ > 3 管會ナ 衞 六日 更介 111 R 於是六位以下人 1 3 侍 1 催 メニ ラデ ŀ 3/ 一少童女一路歌叉 天皇御二大安 1. 馬 薪 71 丰 樂 力 7 ヲ P 新 モ 7 " E 叉諸 年 シ X テ 歌 ŀ 7 = 殿 等 社 也 ン

工 ブ w 丰 to Y F V Ė 歌 w

7 3

オ Æ

E 1

7:

工

12 力

力 "

ナ ラ

フ

7

p

7

フ

工

丰

7

ナ

7

þ

丰

ナ

::

次第 琴笛 敵長 1 3 1 3 シ 舞 111 7 テ ラ 卿 館 ŀ 1 = נל 黛 倭 フ 云 1 7 舞 ザク ナ Œ ナ = 11/1 10 12 A 1 i ス 云 w ŀ ヺ w 事 ナ 諸 結 卯 ナ 7 1) 汉 7 社 ナ カ 日 1) 1) ク 神 p ツ 4 求 ナ ス ラ 校 V 子 1. h ヲ ズ 3 ス 汉 3 カ テ w 七 テ 1 求 7 ラジ テ 3 V ヲ 7 7 子 2 P ツ 驗 ナ E Ł ガ 12 17 35 ナ 河 17 テ = ) 1. 舞 义 詞 Ш v 2 1 ヲ ヲ = 名 フ 3 テ E P シ 7 テ 和 Æ

アフミブリ

7 w 7 フ か 111 3 又 17 = 7 サ 3 汉 チ 7 V -ウ 于 1 -汉 " ソ ナ 7. ナ

-1)--フ 1] 題 鹤 ナ 17 父 = 此 1) チ 7 1 ナ 船 11/4 7 7 7 V pitti 2/8 3 7 ブ 1 フ 1] F T 7 11 1. ケ 1) 3 ク 1 兩 ス 1) = フ 本 w 1 -7 10 1 1) ソ 7 水 1. 3 w V 7 x F 3 1 1 8 w チ 7 牛 7 ۱ر 7 = E ウ 部 1) 17 L 普 子 干 1 浙 野 7 1 ŀ =/ イ フ 1 云 1 所 ナ 70 1

ミヅグキブリ

111 " 3/ 7 + E 1 1 フ 7 1] 71 1 21 + 毛 カ 汉 = 3 E 7. 7 v F 子 テ 70 サ

1 1 妹 サ 验 E 1 家 テ 卯 1] H. 1 #15, 加 1. 1 E = Z 又 何 寢 1 V 111 -3ti テ 7 \_ " 哥允 5 1 IJ 3 ガ 朝 次 丰 1 Æ T w ŀ 1 1 我 + 1 ケ フ 所 名 3/ 7 4 3 3/ + 1% 15 1 20 1) 70 " ~" 3 V + 7 2 10 1 210 1. ケ 7 3 7 力 次 2, 1) X 1 E 1) 1 -10 3 = 7 × 1 私 カ 73 E ナ 1) 1 1 云 次 们 如 1-力 1. 1. 1,, 人 1 1. 7 3 フ

7 3/ " 12 1% ナ p ウ 3/ 7 チ フ 3 ネ テ . 3 v 1 カ 4 工 E 1 1 -= 丰 73

3/

ツ

p

V

ブ

1)

ラ 3 =/ 真 ツ 11 " 果 7 第 1 t 11  $\exists$ 111 丰 1 V " j. カ 震 カョ Ш 7 ク 歌 サ IJ iv 1 7 K SIE. 1% 70 E 四 w 通 ナ 1 杨 ~ 3 11 ili 3/ 1 -P 17 7 3 1 チ ナ " フ = F -1-于 工 1 = -10 111 1 U T V > 70 IJ ハ 名 13

蓝又

カナ

私

御 サ リ

本籍

ノ考シ

カミアソビノ歌

ヨ モ

神樂ヲイフ

1

IJ

E

1

ウ

-1/-THIN 1. y 73 1) 111 T 1% 楠 20 1 12 U 末 心 1. 歌 加了 1 也 フ 歌 ハ ナ 社 1) ナ 神机 1) 较 ン PEL V market Name and State ---1 night 750 1) 1 1.1 --3 -,0 1) -1.

- 6-牛 -10 - 12 E " 7 73 1 ラ 7 ナ -1-1 3 1 + 7 1 -70 7 E 1. E 1 E 1.1

w

-73

处 云 ツ 7 E w. 1. 能 丰 Mili 1) MI 1 7 殿 -5 Z 17 額 祭 御 -7 -40 1 186 牛 3 级 1) 沙 - 12 E ik 737 1 7 Ŀ Li T 1 + 71 1 1) 水 7 3 U 此 ナ =2 = 木 E 3 7 2 + 1-X ル 1 张 + 111 -0 iv ナ 人 THE THE 11 21 1) 所 = 00 nit-7 大 T 力 力 " 7 ini 5 1 Ill 而十 12 1 4 好人 7-7 17 木 h - 40

但 取物 此歌 w IJ イ 季 枕 ソナ 帝 E 今世 ラ ク 私云真辟 御神樂ニゾ 額 フ モ 云 + 2 共 浦 辨 ナ 114 ヲ æ 不、用 首 サ 神 能 7 ナ ユ 17 = カ ヲ 神 セ 時 フ 1 ブカッラ マ、弓立、宮人、 カ 叉神 一島ニ ウタ 樂 ツラセ 供 オ ウ 歌ヲウタフトイ 庭 7 歌 神 御 中 ラシ カナラズ 火 樂譜 11 テ ナ 3/ 制 物 7 IJ = 3 カ ŋ 會 7 ヲ IJ ٤ 1 」異本 = 3 取 祭 ス ユ カ P t 榊 ラ 物 ナ 本末 ۱۷ + ナ 1 3/ 牛 ウタヒ 7 ラユ ウタ、星、其 御 -1ŋ 葛本 = 1. 七 = = 1 幣、酌、 v 首 近 = オ 11 7 ハ 111 ヤ フ其 帝 ナ = IV 歌云 ŋ 7 ハベ 秘 P 7 3 3/ 1 = = ナ Ł 7 ファヤ 韓 歌 ガ テ ッ 7 1 N ŀ ジ 駒 神 ゥ = 1. カ = ス カ ユ > 是ガ ナ テ 7 ナ チ 1 ラ 7 7 フ 一可二考の基本ト 山 人 八 7 73 1. ŋ ナ 供 ヲ V 1) ス 次 幡 ウ ラ ŀ E IJ 南南 市中 w 3/ ッ 7 V 書 云 ラ ダ 近 ナ テ ス ナ V 3 = 物 能 薦 冠 フ 1) w サ 代 17 IJ 1 サ

7 3 力 ナ 7 1) 7 サ 戀 ŀ 丰 1 = ٤ 1 3 = 汉 せ テ ケ 丰 1) 1 3 3/ X 3 w ツ 也 サ ŀ 亦 3 Ł ŀ 3/

7

7

子

是 取 物 1 中 酌 末 歌 也 但 3 ク サ 丰 = ケ IJ 1 7

y

ヒルメノ歌

3 , ッ = ク 汉 7 = ٤ 111 1 ク 2 7 カ 2 = = 7 P x テ 3/ ハ 3 3 " カ

葉云 不 ٤ 題 和 敎 ラ = 7 御字悠 目 長 昭 テ ン V w 水 w 歌ナ 云 也 侍 X )V 卿 X カ = サ 1 ٤ × ٤ P w 云 ~ ٤ リ総 記 w 4 12 V ワ E 4 , 叉古 × w 風 X チ N V ク 此 ŀ ノ歌 俗 X h 1 X 3 7 神 1 歌 1 ハ ン Ł 天照 拔 也 ウ フ -7 = 11 神 = 1 穗 詞 11 乃國 3 3 汉 ミム 7 7 大 歌 响 力 ハ シ X 大嘗會 神 7 也 in リ私云清 ツ 7° 哥於 21 カ 1) 也 H 丰 カ 也 シ 又大事 此 米 本 テ 岩以 ŋ þ サ、 一紀云 米簸 ٤ = 3 = • w 輔 米 = + 古歌 2 歌 會 7 7 朝 ~ ٤ メニス々 7 7 1 サ 臣 IV P 11 テ 7 7 + 云 1. = 7 用 稻 × 神 w = テ 之 又 存 オ テ 樂 ウ 工 歌 2 Ħ 萬 ズ 歌 빫 六

願昭古今集註卷廿

リミ

コチ

シノ

1

ヒク

=

IX

物

ウ

ア弓

哥

ナ

本

١٠

T

ウ

+

才

7

ス

チ

1

7

工

111

ワ

カ

Ł

カ

۱۷

ス

工

サ

. 3

3 3

1)

=

P

1)

陸

與チ

國ノ

タ

チ

野リ

下 但

イ或

w

7

ユ

ミク

カ 3 E 1 ウ 1%

7 オ カ 1 子 > フ + ク 丰 7 ケ E +}-ナ 力 70 7 才 Ŀ = 70 w 六 7 汉 = 73 1

基 大 教 院 随 5 3 力 御 111 = = 7 .]; = 大賞 長 茁 備 省 1. × モ 1. 1 ソ 御 1% 简 テ デ 聊 1% 集 Y27 " 水 1 1 1 會 テ w 會 供 X 1) 云 111 X 10 K 大 以 7 加 اآزا -73 = 7 7 12 7. 3 1 才 當 7 7 才 4 大 7 坳 11 - , 水 水 :1: 华 デ 127 會 和 H 7 節 供 - -1 和 U :1: 丰 削 ラ 會 坳 1) 悠 才 2 節 回 7 ン 1 -c 111 備 御 1 7-ナ 7 [列 記 ]. ~" ---." 1. 7 3 1/1 己 个 ÷ 1 サ 1. ラ 12 1 2 7: 備 午 定 年 新 果 111 ~ 7 +} THE ~ 13 2, 後三ケ 力 + TE. -大 省: 1 -10 1 -3 1 íi サ 1 國 11: 米 1/1 17 17 ir 供 =/ 回 ケ 7 11: -17-7 73 THIP -国 卡 12 會 =/ 國 X -7-IJ テ -}-111 會 约 7] 200 ス 同 一種 曾 7 又 17 7 + ク ン 7 11 1 催 1 私 ラ 1 1% 云 即 ナ 17 此 7 尼 テ 位 月 哥 115 才 > + テ 云 -才 備 テ 111 古 7 其 1] 1: Mi. :1: -7 7 如 悠 真 歌 --III. 2, 14 .., 1 次 " 治 17 記 辰 何 仓 10) · 5-H ル -10 私 = 御 济 - 1-H 7 义 w 顺 =

> 3 U " 3 -, = 5

臣 ナ 12 -7 13 卿 10 V カ ALL T 云 7 1 17 3.50 > 11: 73 11) ナ ヲ 1 73 1 7 30 TIV 3 5 才 3 人 x 7: iv 10 K Zi 7 1 フジ 3 -1 1 ナ 3/ ナ 10 1 13 15 100 テ ク 1 1.0 10 E 2 继 かり 1 7 70 12 1% ク 心 教

义

111

哥

71= 丰

香作 名

長

الزائر

18 T

111 1)

-42

-1)-

-13 テ

1 =

凯

1. 1

73

,

2

1

1.0 ナ

143

力

w

歟

3

3

T

P

丽兄

IL

IJ

飲是 集 任: 銅 77 本 東ライ 云 共 企催馬 歌って 年 137 割 111 タカ 'X 1% - ,2 樂美作 1) ッ = = -1)-備 - 4 尤 -5-E -+}-73 Hij ラ LI 15 7 -77 应 -70 w 哥於 . 40 不 ク 1 11 2 雅 才 7 3 " 115 77 直 IH: 111 नोः 1 \_\_\_\_ ナ 制品 始 哥尔 次 20 1 -1}-上一句 稱 To ~ 12 歌 真親 1 产 1. 111 器 風 111 作 同 III -17-俗 到旧 --, 書ラ 備 谷 . 之山 1. 何 级 3 31 111 11/1 15 阿 = 快 --背 歌 7 俗 义 ,可人 1) 2. [1] 17 111 间 - 77 (1) 1 1% 15 外 Ali 111 ... 1

111 チ 1 ク 3 1%

7 7 V テ 7 T = ス 丰 ナ 1) 1% 3/ ·F-17 1% リ 112 -30 v 35 2 1. E + 7 1 -10

-70

カ

-

7

X

>

+)-

ラ

-7-

70

-1)-

ラ

7

71

ナ

1

1%

5

y

7

77

-0

-40

7

"

-12

II

7

1

=

70

7

=

. 3

-10

5-

3

+ 3/ ク 70 7 ス ~ ス ナ チ テ 丰 7 1 ケ 3 ヌ 1. X 1) E 叉 丰 教 111 ヲ 是 卿 7 云 ラ 7 3 " -Va " ウ ナデ 7

7 1 フ J p 東 國 ヺ ウ + ス コ 3/ 70 X ク + ラ セ ヺ 2 3 タ X 3 12 ナ ナ IJ IJ 帝

照..于東方.ト 國ヲイ ナ ッ ス 7 3 セ IJ カデ 法 1% カ ケ 並 ケ 12 經 v ,, , 110 十方 佛 方 ノバ 眉 オ 3 ナ 間 ジ X 光 ナ 力 iv iv ~3 ナ ガ ケ チ 立 100 m 行 1. ヲ 東 毛

ジ

×

ナ

東

方

ヲ

7

ケ

汉

1)

1

3

7

ラゴ

-7"

]-

=/

顯

歌 云 1  $\Rightarrow$ テ 2 次 オ 大 اد ホ 10 略 71 都 73 7 w = 卷 中 7 5 释 12 ---= テ -7 ラ 11/4 東 ~" V 7 國 w 1 137 7 ~ > ラ 歌 V 1% 3 11 許 15 į. 1 力 ヲ 東 IJ \_3 力 1. 集 ア 三叉諸 7 ŀ 1/1 150 丰 ス 7 ---東 7 ラ

נל ラ 心 3 = テ オ テ ラ 赤 = サ 7 サ ソ ズ 防 方 半 A 始 ガ × 部 1% ヲ 111 7 w 序 7 オ 1 밂 术 رر " 放 釋 カ 3 ナ 光 テ 瑞 丰 事 ۱ر ハ 諸 ~3 チ V 12 方 能 7 7

能

3 チ ナ テ クハイ 力 ナ " ラ Æ 1 T v ŀ =/ 7: 73 V 7 ゥ ラ = 7 フ 子

長 卿 " ナ デ チ カ ナ 7 =/ 七 = 7 7 3 カ 3 ク w 7 3 V " 1. ラ Æ 3/ 1 六 ガ 3 7 ~ 1 1 何 ウ

> ナ 等 才 ナデ 丰 チ ナ 毛 カ ナ ワ + => iv 7 43 7 IV .77 7 7 ]-2 7 ナ + 工 丰 3 カ 7 1 7 ナ ラ 13 ク フ E フ j 111 ~ = 1 = 1 ツ 111 +" iv ナ 毛 1 チ -17-工 工 1 ٤ デ モ 1 3/ V ク w 3 ク 丰 カ 力 ラ 11 7 ナ ナ ップ = = 12 Z 力 于 ラ IJ 立 3 1 ウ ナ ウ 1 テ 1. 1 w = 111. 3/ y ラ j + 3 1 -丰 ŀ 7 n 义 1 毛 Ł ウ 清 1 ガ IJ ナ 7 7 -----シ 力 1 フ 1. æ ケ 輔 E" ラ ナ = 子 7 v iv 去 テ ナ ラ 11 ٤ = = K 11 V 1 丰 = 才 文 t ナ 1 +" ップ 1 3 カ ズ コ ナ ij 也 =3 10 工 = テ 7 カ カ

カ ~ -1i " ソ ヲ コ 111 E p 3/ 丰 = \_ P 1) テ 3/ :1: カ 7 1 7 カ 丰 1 3/

y

w

+

1)

ガ ツ 3/ 7 キ 木 島 ガ Z 松 7 ウ 1 = ラ 3 7 17 七 ス 1 11 1) ŀ チ オ 1 E ク 3/ u + 7 所 ŋ ナ ン 1) > " 才 7 丰 7 -

+)-フ ラ Ł 111 カ サ 7 ウ 七 = P 丰 = 1 3/ 1% ツ ユ

ァ X = -サ 1)

殺 路 テ 卿 東 8 ~ ウ 1) 址 野 3 3 チ ナ 野 E 原 1) 11 東 Ш テ 4 +" 1 7 = F 木 力 = X 3/ -17-カ ゲ ガ 15 3 17 西 テ テ 北 3 南

願 昭 古 今 集 註 卷

廿

E 此 1 サ 北 ~ V 17 17 1 ヲ 35 力 3 里产 + 2 = - 3 1. V -1 1 1) テ ŀ 11/1 -72 カ \* 1 7 939 フ V 7. ナ 111 I 15 十二% ス 1) " 二 工 E Z -1 3 1% 250 1) ケ 牛 1 7 7 3 7-× 7 亍 × 1 松 = 秋

E

-77

3

力

>

六

٥٧

ク

1%

w

3

ナ

フ

子

1

3

ナ

=

7

ラ

4

ス

申 如 11 E = 7 ۱۷ U 13 1 又 卿 12 フ カ " 7 + 云 V 3 1 7 1) 1 P 70 1 17 テ カ \* ナデ カ 京 1 111 2 17 ナ 1 7 1 11 7 7 1 = 11 彼 77 7 次 ^ 國 1% > -," 17 iv 事 ナ ク ス 1 ヲ 7 111 ٥, 7 力 1. ス 次 -70 子 ス テ カゴ ウ 1  $\exists$ オ 10 ス 7 31 ŀ ヲ 3 1. 1: 110 7 3/ 17 此 t =/ ス 20 ウ 1] な ~ 711 70 \_ 1. 1 = 名 111 3 ゾ 3 1

カ 力 7 1. IJ 70 = T 3/ ッ ラ TI 3/ ~ 1 少 X + 1% 人 -又 7 7 141 ラ 71 7 w 7 1 丰 1] 7 = 3/ ナ X サ 1 2 1 1% X

ナ = オ 3 丰 U 半 7 1 v 3 ナ 7 ス チ ナ ラ 3/ 3 ン ナ ツ 2 X サ 3/ 又 ラ ス

++

カジ

11

かり

1%

トナ

メオ

7

111

7

イナ

ナイ

汉

3-

-5

-73

1%

E

-5

1

1

7

ナ

17

牛

110

-hi

111

73

又

ナ 長 1 卿 7 ラ 111 云 n = ナ 1 ~3 ナ 3 1 1) 1) ソ サ = ソ ガ 1 ナ 111 = 10 P ---イ E 7 フ ŋ 海 イ ナ 澡 " ソ 1 立 111 E 習 アリメ ~3 ス 1) ナ サ IJ カブ 才

> =/ 1 ス ラ 70 = ノト 7 ス 汉 才 ナ 1) 7: - W 7 1 111 1 3 丰 1 ン サ = ~" 1 1) 1) 丰 1 1% 丰 7 ス 所 V -33 1. ナ 7 -5 ---テ 111 " 物 111 1-" 1-.1 70 111 1) 7 ~ 70 1 --12 Ŀ 12 1] 1 7 清 1 11 龍 17 - 3 inij 也 3 1] Z r 4 2 ... 3 11 5 11 A 115 - 0

ヒタチウタ

3 " ナ ク 3 3/ ツ ---r th 73 7 21 11 ラ 15 18 12 7 子 -73 1 Ш 1 カ ---工 + 70 -10 丰 ケ = 1 カ 1 iv 丰 E 35 1% 41 3 久 ナ E 1) チ ナコ 70 -7 12 71 1 1 ス ナ IlI 水 イ E 1 7-1% = 又 1 22 イ 냐 -73 111 35 1 73 1. 1] 17: 1 -/2 10 7 :3 12 1 7 1 + 1" 12 E : 1-1." Illi F 7 X カ 11 111 + 2 - 5-> 坂 111 ·E 1.7 -7 HE -73 ... 2 7 -)] \_3

E ツ ナ 7 3 X U テ ナ 1-モ 子 カ 才 1 汉 ナ 111 木 1) 70 3/ 子 + 35 Æ > 1 Æ テ 70 111 チ 77 -- 2 ナ -F-- 1 1 丰 才 才 E チ 市 " 大 X æ 悲 グ 1) 111 3/ 7 1 w 速 7 E 子 3/ 丰 ナ ラ

コキ

カ w + 2 t カ 子 ナ ヲ カ + p 中 = E 11 3/ カ ケ v ナ ク 3 U ホ 1) = 70

敘 Ш 力 力 3 E ク 汉 3 w キ キ ナ サ 3 1-ナ カ フ 長 ٠, 12 ٤ 云 V + ナ t 五 卿 サノ 故 र्रात ini 13 > 퍔 ズ 1 = 115 云 ŀ p ŀ ٧, 也 カ ナ カ ケ = = 中 叉フ 3 カ ク カ E ソ T V 3 山 = 云 ケ = 7 = t V V ナ テ ナ ス w #1 3 = -11 w 7 ドイ 7 力 7 ツ IJ 汉 甲 7 ユ v ٥, 非 7 題 四 ク 丰 丰 カ 28 215 Ł " ) テ 昭 丰 那 Ш カ = テ 中 ナ Ŧī. ク 7 或 云 1 ヲ 7 カ カ Ш ヂ 7 音 ダ ク ケ = 7 V シャ ŀ > F ラ 甲 3 丰 V 3 ナ T 3 サ 非 ラ ク 3 V V = w X フ 名 國 テ P ナ 力 ili 1] 1. E H ~ > テ ク ナ w 3 -ナ 3 シ 中 ナ 1) 風 ク 3 17 ۱ر 2 = 1 丰 末 カ 1 = 俗 = 3 2 15 六 力 長 E 長 t Ti. 1 1] ケ 工 詞 ani) Ш 7 F ナ th 7 U w = = 中 ナ 17 7 ナ E 1 = フコ

> = 力 1 ٤ 才 w ツ 力 ボ 1 テ 子 ツ 丰 p 7 力 = ラ 子 ナ 工 3 シ 12 2 叉 ヲ 3/ 此 + カ 歌 7 惠 th = 3/ 饭 -有 テ フ ク 力 風 便 E 7 ガ 子 2 卷 7 ŀ 委注 111 = 2 Æ 力 申 1 I T E w

t

か b

發 11 人 = IJ " 工 清 テ テ ケ フ Fe. ヤ 2 3 ク ウ P 卿 カ æ 輔 ラ = チ ガ 風 ガ 云 云 ユ 1 ナ 1 子 E 2 力 ク 3 云 1 7 7 コ。 ス ナ 也 シ サ ~ 7 t 丰 = 人 7 1) w = ソ ir ٤ ~ = ب カ 1 7 w ナ 力 = Æ J° = = 17 ズ 1 ガ 3/ + 1 フ ヲ 歌 7 Æ ŀ ラ ツ ~ ケ 7 カ t 2 テ 7 1. w ナ E せ 風 ラ 1. ヲ ユ 7 ۱ر ク 11 " 2 w 3 ŀ 子 3 汉 = ۱ر 力 ス 3 カ = w 3 E 1 10 X ス 1) = 工 チ 風 ガ テ W t = ナ Ŀ 汉 ヲ = = 7 ナ

ス 17 A

才 七 ゥ ス

ラ オ ス フ 毛 1 ウ 子 テ ラ カ = 汉 カ ラ 汉 工 21 サ 2 3/ オ 六 Ŀ ナ w ナ 3/ 1 ナ リ 毛 ナ

数 11 77 3 7 X 7 長 1] ラ ウ 卿 7 歌 齊 = 云 宫 丰 オ 1 流流 ∄ 御 ヌ フ X ウ 庄 iv チ ウ 献  $\exists$ 歟叉 + ラ せ 梨之處 テ シ ナリ 讀 オ カ 17 也 六 也サ Æ 飁 Ł 工 ナ 昭 テ サ ラ 云 子 3 F 麻茄 テ ズ オ 伊 牛 ヲ 六 Æ 势 浦 ナ ŀ Ł 嶋 = ス 3 志 1 w 1 = ナ 摩 2 1 1 國 3/ ŀ 毛

類 昭 古 今 集 註 卷 -11カ w 1

次 > =

3 =

1 テ

3/

サ 3 ヌ

ili

ŀ 3

ス 民

ナ

V

フ

1

١ر

13

政

關

東

^

75

E

長 +

Ili =

フ ナ

1

申 相

侍 賴

1.

١٠

ナ 间

ナ ス

7 カ

テ

信

读

野ヤ

郡

サ ウ +

ナ

フォ 10 カ 3/

=

12

ナ ガ 7

ク ス

カ =/ テ ŀ 5

E

ガ T.

子

ヲ

ダ

テ 也 毛 カ ->

次 叉

1)

Po ヤ

=

ソ

3

X 7 力

ナ ル ナ =/ 1. 3 3 w ナ 17 73 2 工 -1}-=/ 才 :]; E 7 テ

F ラ 70 Æ ~3 12 カ ラ

チ -7 フ -73 w 73 ラ 73 -E E 7 1 ツ 7 IJ " E 1 x か ス = 7 ツ 旅 3 U 原 敏 " 1 行 7 [.

1)

E

H

私 ラ 云 卿 -1 ツ 7 云 ツ テ = ラチ 東 V 游 ノ次第 70 歌 " 7 -70 " To 73 ラ ソ 子 E" ス = 訊 1V n + 東 w 哥於 ~ 1 73

獻 文治 大略 具場 元 二件本一加一被閱 年 + 與義 H 外歌 --山古 先是字 那 IE. 和人 部 仍多引... 載彼 人道給名數基 依. 梁園教命 依 砂沙 而注

T 賜 全部差聲

Mi

昭

侍 從 雅 有

春齋林恕

校

弘安五年

-

月廿六日一按了

Ti 上十 py

YI 歌 鳥 五 尊

扩

句

諧 文 歌 -10 九

題 + +

字 詞 數 料 多少 歌 --İE 行 基

开弘波

法大師 傳正

致片

帝

伊勢一点輪明神伊 宫歌七人 阿勢 里斗保志明神託宣因被,之御託宣和泉式部參,貴船,云

命

歌

-

뇻 十八

嬰兒 八歲 女歌 歌 + 九 + 七

力 歌 二十

依 耻 有 與 妻別 時 歌二十三

革 右 中 為 歌 出 二十 十五 歌 to 二十九

俊

賴

口

傳

集

暹 和

歌 可 ,得,意隨,時

德 太 子 ण्य

沓冠 木 折句 歌 六

避 連 病 歌 十二行 十五

御 大岡親 製 四 神机 12 御 歌 明任 神吉

怒 b け な 3 'n むし 0 八 橋 ほ ろ 2 四十 四 Da 四 0)

駒 額 72 髮 72 2 0 ち つまづく五十六 ない Ŧi. 0 帶 カコ 五 b 迁 干二

3

h

0

1

るし

五十三

3 ま

五

干

つり

四 十九

乞食歌

娅

歌

配

中

讀歌二十二

賀

朝

法

師

布歌

二十

四

一報句

二十六

隨

事

计八

山 さくさ 鷄長夜六十二 な がとり六十 め五十八 亦不」惜等 中 歌

1 又月歌樣々體又待人鳥不 せもの三十

待等

們

加

もらし

Ō

類

三十二

返歌三十 而 歌 四 勝 三十三

ほしずあふむが へトしも お ほとりの三十七

兩名

三十

Ŧi.

風名 三十六

立為野马公守 四十 三十八

郭公為 鬼

三鸎子 三十九

四

T

腰

草

とよ

は

た雲

四十三 一證

錦

木

[Ju]

- --

松

PL

-+-

七

鼠 DO 十二

PU + 石 たまきは ちくまの 代 0)

300 伦 衣 返 5 42 ろ 着 か 五十九 < Ti. -+ 五十 Īī. 七

山 鷄 手不り出六十三 鏡 六十

| だち九十八 運薬のしたひ      |
|-------------------|
| 火九十五けさ            |
| 鳥九十三 わがせ          |
| おほせどり九十一月きよみ      |
| なかつみ八十九 てらがしの     |
| つかり八十七 干びきの       |
| 築干八十五 裁縫以         |
| ひする八十三おのへ         |
| 山月八十一つゐに          |
| 芹摘昔人七十九 稲葉の       |
| 七十七               |
| 神祭百               |
| 山はみ               |
| <b>トき七十三</b> 昨日こそ |
| うき木にのれる七十一朱のそぼ舟   |
| をさして六十九 あけながらやは   |
| がみけし六十七 おいら       |
| 蔵 六十五 葉守神         |

かっ るも 3 1= かき あ 3 4 百 四十五 0) 百四十三

空船を 可」忌專 百四十七 百四十九

能學後 因4悔 靈石 式部 辊 教僧都 詠 重心病 赤染優 次草 歌 此道物語 胃寬 劣 m 補 若論 談 可賢 百 五 兩 物 百 + 五十 語 百五十四 五

兩

楊貴妃 にいまくら かっ 自雲下居 きかご 百 四十二 白 四十八 百四十六 百四十四

長能道濟 百五十三 心うき馬能歌公任卿次 論 百 H 百 五 干

條殿 御 船 遊 良遲連 歌 百五十六 Im

元次京

極

殿

可

二好習二

連

百 五十七 東

俊 賴 口 傳

その もひ 大和 75 れぬをよみがほ えずいかにしてかは末の の中 そら ても なしよくよめ もとり こくろもたくみ いまに絶 てあそび郭公を待若葉をおし よそおこり古今和歌 3 るべ の進さる事たとへば水にすむ魚 し九品をあらは 君 をか 女に かみの をこひ 缚 を祝 なすべきよくしるものなくよくしらざるも 0 ける鳥 ても高 3 我 ここし 事に 事 我身を憂別を 抑 秋 歌 な 津島 るものなくよくよまざるものなし た なり 12 のぞみて 0 8 していとけなき事をし おもひしらざるをしり お あまたのすかたをわ るふしもなくつゆ つばさをも 0 13 0 ほ 國 やしきも 記 時 大 戲 世 和 お に見えたり世も おもひをの に素夏秋冬に \$2 しみ旅 0 國 遊 人の 此 1-な み雪をお たざら 道 生 n 8 を 邓台 な ば 0 もらせ むか む人 ひれ š あ 前 つらしきさまに ~ V かっ るに は もし つけて花 0 ち は 代 カジ ごとし をうし ること あ \$2 n ほにい る事 つけ ろ かず 八 み ば より 方 病を り人 尤情 5 しとお ع j ても B をも なひ 今日 b お かっ 12 ま み せ 0 ほ 有

俊 賴 口 傳 集 上

とを俊 < ことなしあ 御 0 へだ まのまさごより むも らばにたの みをきょう づねざれ 12 事なれ つぞめ るし申べ たる 12 T つらさをうらむ隠て 12 た病 ども我 3 T 頼ひとり 力; という ば かごとしやまが 老 \$2 みをか 1 あ 3 1) 0 てすぎぬ きょう しら カコ 3 Ш は < しらざれば風 n L 5 此 たの C ~ か 12 2 くめ 1 8 すさればま きことあ ā) 13 1 ほく n こと もすさめたまひ世 には 1 身 ることのは ばさいる事すく 0) をいとなみ つゆときえうせ も ざるふしどもをたつね ( か かっ 8 is 雨 5) きるつ は うれ ひ霧 すか み i) 0) 12 つのいやしき詞 男山 あし 12 72 1-(1) 36 1-かるへ 歌 かり 12 3 50 -前 1-ぞう より をあ 0 T T かっ かっ 0) むせびて秋 かっ あ す すい 座 よりりしいか きことの 0 12 -15 なし たっ は たづ n もしげし つめ カラ 1,5 す) 1: せ 21 0) る御 人 72 なうに 2 n 736 -玉 きか 3 3 3 2 0 73 1) む 30 / 25 うって たま ラントン え) 见见 去 3 6 0 谷 0) 03 れども かっ ぎり ざら みえ 读 13 年 野 か 3 つく 31 12 邊 すみ 75 رمز 12 月 るこ なの 水 U) 5 Mk. かっ 373 78 12 E は 13 12 13 h

返し

つとい 是は基 とはほかにては 0 72 たまふ歌 にすみたまは づちてなづ をとくの 12 かり ふは初 12 で十月 b 也これなど H ち 竹 ~ たまへ むとて [出] るとぞ の人つもじはそのしころに 0 111 よむ 神师 ili 1-0 Illin る歌の みや 何をと 0) 包 かっ 5 きつ -かっ 111 つきむす 宝國 例 らずとぞふるき人 づくりしたまふときに 12 13 0 2, ~ C に下りたまひて 72 め 8 -11-へ字をと るされ なんめ をとりても る旅 1 ば八 1 b いう やく 0 11 かっ 想 112 け すが たつ 3 (1) 1:

まつれ 是は文 哥代 りた てあ 37 3 13 11 in 川鸠 12 - 1 -たまひ 段世 北 (3) 12 3 え合富 川す JX 返 192 1= T te 괔 利 よき、 まひ なり ir 开 111 0) 3 15 0 1 0) it は 45 12 THY うる人 inf とり 1|3 糸江 15 12 內 0) で大 15 10 國 絕 しす にうる 1-, . 12 3 4.5 1-1-(3) 63 かっ 御 رمر 11 心 2 かっ 我 النار 73 12 3 0) りて準徳 うち 1) 3 例 力言 大 5 人 3 11 0) には 御 3 -11 10 太子 した 歌 1 卻 1 所 13 11 15 1) 文 3 12 をひか 以 10 心 713 11

工工工

出

宝や

人坦英能

やへ

iii

11:

る以

八

重加

12

3

五文字の

何七

支字

0

旬 歌

II.

心 今

1

7)3 <

-11-は

たこ

i)

旋

哥於

E

1

る

は

例

0

1=

シング 何

T

よ

8

ふるところ又よみ人の心なり

しらの翁にあふ心ちすれますかくみ底なる影にむかひるてみる時にこそ

これは中に七文字をすへたるなり

君かきまさんみまくさにせんかの間に草かるおのこしかなかりそありつくも

しろくさけるはなにの花そもうちわたすおちかた人に物申すわれそのそこにこれは中に五文字をくはへたるなり

四 混本歌といへるはある例の卅一字の中に今一句れどもさのみやはとてしるしまうさず これはたてに七文字をそへたる也さまん~におほか

これはするの七文字よまぬなり。
朝身はゆふかけまたすちりやすき花の名をかしよまぬなり

も一のすがたなりとれば中の七字の十文字ありて終七字のなき也これに根差松か枝とのみ社賴むる心の有物を

におきてよめる也おのくこまち人のもとへ琴をかり五 折句の歌といふは五文字ある物の名を五句の上

にやるとてよめる歌

よかしへてはちるやと

返し

人にしらすなよ君ことのは、とこなつかしきはなをるとなへての

こしといへることをよめるなりあはせたきものすを句の上み下にをきてよめるなりあはせたきものするでとのはじめの文字をみて心うべし、

これは仁 和の 御 門の方々へ奉りたりけるに皆 思ひきなはかへさし

あふ坂もはては往來のせきもゐす尋ねて問

ことをよめる にぞ思召したりけるおみなへしはなすゝきといへるにぞ思召したりけるおみなへしはなすゝきといへるに 必める人のたきもの奉り給ひけるに心ある人

あやなしるしけしとは

これは文字のはなすくきをさかさまによむへきなりあそなしるしけしとは

百七十九

俊賴口傳集上

きみ なり ニノ とし す これ 1 おきつなみ お 10 -E は お なみたの みすとい いひ 0) < < はまは 0 なき庭 は ろし つへて住 かち れに か は なり は 短歌とい 伊 6 0 抄 たらり T 郊 T 10 -論后 h 3. しきことをあるかぎり lu かず 1 17 さく L T 七條の 1, 0 てはてに七文字を例 ふもの カジ をかざりてよそへよみたればお にお 浙 -31 よら 也 2 3000 1: < これ わ とまる 首) 3 北 かっ きの 7.3-なじ 3 きさきに から 32 あり五文字七文字をついけて 0 12 12 んん 3) 77 0 0 かさまによむにもすみ B なは i) もの なは ちみ 5 力 あ 引 12 3) 歌によまる 90 1) きるか h T 3 1,1 たとくれ とは ち つい 3 句 そなはらは 13 3 は ながよら 3 浙 は 7) カコ で入 60 たてまつりてよ よそにこそみ そらをまね 13 3, 1 なす な人 なし ね なり 0) 32 やのう くらき 1) 23 1, 70 やうに かし カコ 0) かっ なそしも 12 された カコ 3 5 12 1 3 0) 7 まの な かっ 0 12 1= 们 我 0 (3) は 3 沙 3) から

これ まきい さため はたい 1 -これはことばくさらずし われ ひさか O T とくまりまして かっ 叉萬葉集のなか よめ しし けまく 1) 似 まれ は 2 17 6 うくひすの もとも 7: けれ 35 てこい 12 よくしれ ききくよしまいはせんふる ては. たっ たまひ らくいも 1) 130 かっ てしやかち 0) \$ 知 なかすうの しき みこによせたてまつ こう -U) 歌 ti 3 0) 0) かひこ に十文字カる つった うち 1 花 う) す) درر か الأر カコ (1) 75 136 -5 to いににて たやきこえ ひさふし しこけ 人 めいした した 11 17 U) 0) t, U) 1) 2)3 みか かから 标 は 7: Ill なのさけ てさしことにくさ \$2 かい 0) 90 10 なにすくは 21. 何を二 た U) した 兴 施 なかすもしやか とも 心芸社 は るう きの とご T 11(1 るの 部大 とくきすひ きえにとく うへ 一句そへ 1 -. 5. 0) きか 1 1 23 37. 7) > 1. 1, 樣 りこまや 11 L 1. 12 へより は 11 12 かい 0) 1= 6 710 子人 よるく - \ 3 2 12 < お 11] 12 んときに 1) > しししい 11. < 18 11 A 13 73 3 11 21.74 ľ, 10 51 710 1 哥欠 U) ~ 1: む 1)

ひらけたるさくらの

花はやまた

か

了人

風した

かかへりくるまて

り例の どなをみづのことにかくりたることはいひながすな さりついけてよみてながせるにつけて 申さずた 長歌といひ短歌といへるなり世のするの人さだかに なりとぞ中ごろの人申け ことにつけていひ はつべきなり これは ことばに みやのうちに」とおもひよりなはするまてそうみの どもことはをかべつくいはるくにしたがひつくわた h の物をいひはつるなりたとへば「あさかやまかけさ みゆる山 はくさまくらといへる五文字のそへるなりこれ たのものをいひくしせるに りてなりたとへば「おきつなみあ # てなみだのいろのくれなゐはといひて叉花 たりつくといひはつれば歌ひとつ くりてそらをまねかせてすゑにはは には中にいふべき心はするまでいひながせ いうけたまはりしは長歌とい 字の歌 の井」と本にいひつれば、あさくは人をな は花とも月とも題に 3 72 いし よりて n ふは の歌に した 32 短歌とい 長歌といふな 0 みまさる がひてそ なが がなか もあ つか < 1) 10 7)

そのこくろかなはざるなりであれば詩に短歌行長歌行といふものあればそれにゆめれば詩に短歌行長歌行といふものあればそれにもきこゆればにや例の歌を短歌とかける髓腦にもみめ」ともいひてすゑに我名のこといひたる歌なんど

るがごとし、なりよくものいふ人のざれたはぶることうたといふなりよくものいふ人のざれたはざれたとうたといふなりよくものいふ人のざれたはざれた、誹諧歌といへるものありこれはよくしれる人な

納言 これやうなる歌はさもと聞えさもなきうたのうるは 誹 すなはち後撰集にえらべることなしとか まし、ことなり公任あひとあひた しきことはなを人にしられぬことにや宇治殿四條大 せられけるそれ は無術ことなりといひてやみにきとぞ帥 いぶんたづね侍しにさだかに申人 諧 秋野になまめき立る女郎花 梅花見に社きつれ鶯のひとくくと厭じもをる の歌えらべりも にとはせたまひけるにこれは たづねさせまし に通俊中納 推量事にやこれによりてこと 言の後拾遺をえらべ あな事 なかりきしか りし先達ども なし 大納 けれ 花 ばば B ににず 時

俊賴口傳集上

事を カコ 推 111 2 1 11 か しきことやなから んとこそ中

時は といひそめし」といひて「人はものをやおもは き也さてそかなふべ ん」とするにいはせむはわろしこの歌を連歌に するはわ 5 0 まか ひはべるなり心のこりて宋つくる人に 連歌 「夏の夜をみしかきものにおもふかな」といふべ -5 ろしとすたとへば といふ しその は 13 [列 3 0) カル ららが 跃 0 うち 「夏の夜をみ なから 1-をい 1. in ふから . : Ĺ 7 いひは かっ かっち さりけ 木 U) せん 末心 てる 心 1 0

さほ かはの 水をせきあけて植 し川 沙

h

\$2 は連歌 かっ b わ なん 13 5 ひは ひとり なるべ

> to 0

是 专 は萬 \$2 心 延 後撰 露の 菜 h T 集 0) 集 おくに 末 1 1 3 0) つけ の連 連 數多の 歌 南) 歌 115 5 也 よ 聲す也化 は 3 せる如何 1) ろか 0) なる事 色々有と知 らじと は思 なるにや なん へど

是は 心 11: の連歌也 三今は賴まし 是二つは相 に夢に見ゆやとれる過に 適へり古今には連 ける 歌 な

> 歌 をかくしてよしなき芹の歌によみ 0 おもてにすゑなが 隠題といふは もの らその へ名をよむにその もの なせ へ名などい h もの へ名を

まによめ みに 是は常に人の云へるにも似ずつね人い 是は面白し是らを見て學べ などりのこほりといふ七 まやといひけるところを題 ならばもじをたづねてよむべきなり又なしは < Ji. 仇 陸も売も骨線 宿 ければまことにか 也な鳥の るなりそのするにもさやうなることか が推 踏散すとりうたん野は無 氷 1-战 下居 深片 ける 3 もん は沈 しりうた は する C もじをたづ 下より -31 をかくせ 11 和 (1) 歌 h 解 ゴス を題 る رېد ふさまこけ 11 213 3 ľ ねてこ 共姓にしも 部 にする を ( 1.1 知 から D 135 110

をよむべけれ 2 まにきこゆ とよめ とよみたる返事 ものをこはれ 打計 を指 b なべ 是ゆ T n ての M5 ども拾遺に能宜 むまやといひた る人は と云 てなしとい 詞 A につかは なし原の馬 も有ければ鴨を貧とそ思 7 け カラ 3 10 仲文に 5 40 11 はことたがひた さな 15 出こん類 い 11 0) てこ 5 かっ も むこと 成 るさ とい きに

されることふるき職腦にみえたるがごとくならば てかやうにもよむべきなりと萬葉集にさうぶんかとのなしはらにもよむべきなりこれらをよくこゝろへ かはりたれども心のおなじきなり しともみゆるは同じ心のもじのやまひといふは詞は れらの病どもさりてよめりともみえず今にもさるべ さるへき事のかぎりをしるし申べしふるき歌にもそ よみいだすべきに かずあまたありそれらをさりてよまばおぼろげの人 り譬喩といひ問答といふ文字にあらはれ又歌の病を いふは戀のうたといふなり挽歌 べしとぞみゆるこれはひがごとにはあらじさればか と讀り是を見 無と云へは情も鴨とそ思覽しかな馬とそ云へかりける るには今といふことばをむまとも あらずたいよのするの人のたもち といへるは悲い歌な 其

b

へばかはりたれどもおなじ心の病なりこれは又みぎはとなぎさとい

三千歳になるてふ桃の今年より花咲春に逢にける哉

るをいふなりり次に文字の病といふは心かはりたれども同もじり次に文字の病といふは心かはりたれども同もじこれも年と世とを病と亭子院の歌合にさだめられ

はのべにといへる文字はおなじけれども心かはるなの五文字のみやまはまことのおくやまといへるはじめこれはみやまとみやことなりみやまといへるはじめるをいふなり

はれどもなをおなじ文字なりりありあけの月とよめるは空にいづる月をいへばかこれは月と月となりなが月とよめるは月なみの月なったのと云し計に長月の有明の月を待てつる哉

はつといふは都波難をいふこのはなんどをいへるははつといふは都波難をいふこのはなんどをいへるははつといふは都波難をいふこのはなんどをいへるははのはなをいふはといふものにたがひに論じたはるところみえず

これは又文字の病なりあさか山といへるはやまはと淺香山影さへみゆる山の井の淺くは人を思ふ物かは

俊賴口傳集上

歌ちか の父母 与文字いやきひなりきり ころの はたいよむべきにやとぞみゆ 6) しとも ふは またふう な おぼれずまたふ として行る 心あさしとい 1 りにごり 11 ば 研究 てい かならずよ ふことなれば 119 るき歌 カド () -11 :, たくざみの 13 ついい きならあさくは人をし 3 5) 中にさりどころなき ず 1 心 からむついきに たがちに かは るこの二は歌 るとい 53 50 1 - 3

人心 とていとしも かっ たるところう 吹ざら 7)3 たちのすぐれたるがなかにひと、ころ さらん物とは 111 んとまだき見の には版降らし外山 なからんうたのやまひさへあら れどくせとみえ なしに櫻花像に耳またき見の覧 i, んとなりこ べった かかか かり 3.) がごとしこれら 11 12 為色 1. しいくば 一付 h 75 は , 是 5) 5 1) AL

これ 此 if E うはの へり天徳歌合に山ぶきを題 梓号推 6 うら Ja 12 12 とあす ili とところなき病なり此りみな三代集 17 ったへ 小降山明 からいから 17 17 する和 3 へ降は若茶摘 へるふ 消失 りなり てん

とよめり是八重山吹の匂びにはあらずさらばひとへ一重乍やへ山吹を開けなん程へて匂ふ花と頼ん

に機花のうたにおなどさかとおもへば同し献合たりこれにつけてよむまじきかとおもへば同し献合におなじこれは歌に失とすることなりとうだのこれのぶきをこそはいはのときこゆもとす点のはて文字

2000 おしともさだめられ 0 風にしらすなといへるなもじと 8 足引 櫻ばなと云 0) 際れなる腰花散焼れると風に知 -1 ^ 左のう 3 五字のは たい 1 3 ての 1-な文字 3 とはて · 7 1 4 . 4 れをは

歌あはせに -)-此 なをかやうのこといも歌によめるなんの るはてのしと 腰 いるよう 我戀は容敬容に滿 n らしの おなじけれどもしがあ は てのしと末の 32 じっし 思やれ 行 とも行方もなし りしもとここれ 方もにししこ云 义问

111111 とおなじい るご歌になまに り是は 10.00 きしり は呉井 7)3 10 10 1) ・・・・ 街 (i) るべきとさだめられ 月と成で、人態般影 の文字とでない たりこれ父ふ 1. 12 1,1 文字 1

学とおなじきなりと語り無しさは同し心に非す其今宵の月とよめるこのと語り無しさは同し心に非す其今宵の月を看見ぎられる

聲をほに揚てくる所は気の戸波る雁にそ有ける 学が七文字あるうた

秋

風

に 病といへりこれはさるべ 次 とよめ の七文字のは よまね りこ るあ には \$2 秋風 0 あ 字となり又はしめの らず ての字とおなしきをは暗脳 にとよめ きなりされども又ふるき歌 るあ の字とあまの 五字のは に岸樹の とわた てのしと 0) 30

とよめ Ш 夜 b 露 風に解る も時 Ш 0 明る 風 南も痛 と云 氷(い) も知 一く守山 除毎に打出 らす嗚虫 ^ るに 0 は下葉殘らす紅葉しに見 字な 江 我 る波や赤 かっ 如物 のはつはな نت 悲か る覽

故 としとあ うたに となりこれともにあしくもきこえずかほどのとが 鄉 は 放郷は吉 よるべ と云へ る水 3 野山 南 きなり病をさること大りやくかくのご はの の近け じとち れは一日もみ雪降の日はなし かけれ ば とい ^ 3 は 0 は C

ずつい 次 きの 浙 12 は ばとが 册 字あ もきこえず るぎ 洲 三四 学 3 あしくきこえ

始 0 なと有 は 3 州四 命 いきもやすると試 字 明 か り次の 月 0) 13 影 歌 に紅 は 州三字あ h 玉の 莱 吹 絡 おろす る也始 計逢 ili んと言 嵐 五文 0 風 h

歌にもちゐて人に 是らのたぐひ多かれども略 はよしなき文字をそへたるうた 4 てあか駒早く行ませ待乳山待覽者 しられ ナこ りこれ していはず此 は文字 を早 のそろ 5 五 行 な T よるき は 見 82 h

此ことなしふともといへるふのじなりこれ 此てなくふれそもと云 花の色は飽す見る共常の時 村島の立にし 吾名今更に事なしる共験 へるな文字な 0) F 1= 手 もみ あ 6 觸 そも 8

B

きうたにもち

るら

\$2

72

h

も の) Ш やらせたまひてよませたまへる はさい 四四 カジ のなし神 凡歌神 つにい きの天皇のたかみくらにのぼり 佛 たるまでその 佛 御歌はさきにしるし も御 門后 より始たてまつりて 心 あるもの 御 申 鲫 せり は ては みなよまざ 帝 3 か べやし か 御 歌 0 お

ばか 是都 むにはいやしきことなれどかくよみ みてよませたまふ御製なり りなしめでたくきこの 18 高 き屋 りのは じめ 昇りて見 0) 高 御 まし 座にの は郷立民の 御門の かまどなむどは ぼり 御歌 て民 お 電 13 か は 32 のす 脈 歌 7) n it ようころ かっ な h

俊 賴 П 傳 集 Jt.

よみ ずべしさ 10 7= カジ 了 0 15 后 337 0) 御 か 歌 1, 1= -2 延 15. 渡御 天 肝手 风 0 72 御 b 13it 13 を 3 1= 御 C h

かは 三郎 Ŧī. ららば رنا 歌 4 は 33 领文 かっ よむまじとも h 同 野時 な 10 0 彩 1支 3 0) Tr. 0 1 12 な ili; あまたきこゆ n 集を御覽すべ ば かっ お くれ け C ざらん h 訴 は 出 ことば て排 0 h

-

け

行 基井の 御 歌

波 羅 門 僧 IF. 0) 釋迦分 御 返 御 HILL 10 契てし真如 朽せす相見つる哉

にそ にと ては け よろこび あ < 行基ぼさ その b やうに て人して 平武 てお 3 カコ カコ 3: ときに ひうゑに共に契しかい有て文珠の御貌 つに供 かっ おは あ 天 息と申 きの b は みせさせたまひけ おかざき 供養せさせたま なりて むとてばら お め は B 養せさせたまひけ 17 してとくとすくめさせたまひけ なをさきにたてく詣たまひけれ 7 るな市 おし てたち ~ ゆきてみえずなり さいかい 3 るまたせたまひ ん僧 ~ U) と申 まし 東大寺をつくらせ 香花をそな ば IE と申す人まい 22 おしき波に させ給け ばこのみてら へて va. 相見つる哉 とがる け n 小 海 3 ば ほ 63 かっ カコ 1 3 h 12 5 3 かっ ~ T 0)

> ょ ٤ おは なりか きの みてたてまつらせ給 るところ也真 歌 なり ひうゑも るとぞ傳 思 如 Ili F か は なじ心 釋 -け たる汉片 へることは 迦 3 如 也此 計 來 0) 二人は 法 视王 からし と 北 彩 [ii]1 弘法大 カコ -15 ナ fili (C 珠 るこ まい

御 1 說 大 道奈落の fali 底 に入めれはせつかも首 阳 も総 きりに

かり L 72 とよまれ 本 めし 0 るなら 首陀 歌 かっ たれ 1 1 傳 72 ならく もとい 計 敦 ば るなら 一絕間 大 かっ 師 < ふは のそことによまれ をしれる君なればたいぎや 返 御 め 計 T 歌 あやしの 72 は < かっ 1 か る世 たぐ は しますなりとよまれ ひも のことはりをしろ たるは た治り 30 な 地 獄 し様な を 7: い 11 3. h

れば 是は とだにしらでましますべけれ 72 100 比叙 よろ 3 蒋 多經 0 づつたへたまふなり なりこの人々こそ歌 山を末迄ことなくあ 100 一菩提の 佛達 などは とも 我 るべ M. わ 杣 から さる きよしをよませ 1-國 もの 0) 加 ふそく 有 やある tE 输

1E Hill 1 御 侧

夜や寒き衣 や薄 き片削 0) 行 會 0) t り霜や置 1

3 15 1 るに 歌 てあれ る和歌なりかたそぎといふ は いでた 0 御 論 やかたそ 社 義とい 3 ばそのふたつの社 0) 木 车 積 0) 名なり ぎをかさくぎとかけ ~ りて荒 るも (住吉の のに爭へることあり鵲と 1 H 0 n 朽にけるよしをよみ給 御社 は神 ば 御 PH は 社 る本 二の社 0) 棟 御 もあ 1 夢 のさしあ 12 1= りふ 見 かっ い くさ せ給 U 3

三輪明神御歌

ては

心

もえず

ぞ b 7 輪 戀しくは訪ひ來ませ千早振三輪山 0 0 72 明神住吉の 72 3 明 神 へたてまつらせ給 本 杉立 る歌と てる森

Ł カジ 是 枇杷 では てよめ 住 住吉のきしもせさ 覽物故 吉 0 大臣に る 0 うた 朋 神 わ 0 すられて親大和守が 御 歌 111 傳 に妬しや人に待と言 へたる は僻 もとへまか 言にや伊 n る 勢 h

是は一 杉 しむ えどし 三輪 我 輪 カコ 宿 し大 の松 0 0) 朋 Ш は標 神 如 和國に男女 何 待見 3 御 する 歌 0) か を h h 思 年 山 南 鳧杉 U in ひすみ 30 てよ た 共尋る人も有 0 村 て年 n ならは尋 め 3 とよむ皆放 來になりに な 來な しとぞ思 まし 南 け 3

てわれ 伊 It あ たりけるをはりにつけてか 6 まひ n としをかぞふれ こひし ひちぎりてなく むひらきたまへ ればしか くしとい とにことはりなりた ことなしとうらみ 女のうらみて年来の れどひるといまり おぢをそれ にのこり 輪 李 け わ ばちいさきくちなはわだかまりてみゆ 0 n 0 \$2 てふたを 明 22 か 御 もまた をみておどろきたまへりまことにことは ばそ 神 らむことをうれ 加 なりさらばわれ ふとも 12 0 0 30 おほ b ほ 0 カジ きたる 丰 it とい こら ばいくそばくぞれとひその おをしるべにてたづ 如 4 n ければ 輔 5 から かっ T わか ての ひて なか たが 親 ば ことははぢなきに はくは にとい いしわがたいをみてはさだ 5 2 わ れりそ \$2 そのみくしげの なれ ひに よませたまへ ^ きぬその かっ おとこうらむるところまこ ひけれ 0) りきぬ おもひて さりね たい ~ Ш b どもいまだその 孙 3 0 D みえたま ることな 0 5 としい お 女うとましなが おとこまたき ばこ しり ねゆきてみ つし 0 お 3 1 のまきあ 0 あらず なか 御 にさし か ふなりとぞ こりの おどろ へと な カコ 哥於 72 か 9 やと U 3 け みわ n うよ う きた ひ み お b 12 C S め 見 社 8 2 3 ば

pii I 7. 南 13 15 3 h 32 it 17 は 盃に 门 るに 輔 るとご中 由 親 正に J 17 け かっ ろづ n -はず 丰 わすら 0 3 たえ た 336 17 なり へいいついって ~ みえいれば 1-32 U) n ては てきぶ 50 候 身 なれ U 3 رأن 3 人に 130 ねにまうでてよ ٠, ひとは カコ て御 恐言 231 から つきて 12 1 , くに なをらひ あらしとなしれ -31 (H \* \* 势 記 官 お i) 8 1, にて 2 たま 3 .- ; 72 32

阴 ibin 351 御 111 返 13 4 学 當 B 我 身 より 憧 にけ 70 現かとそ 11

11/6

是は 鳥居 11 之が 5 0) 12 2 前 で 1111 0 カコ 171 是は みえ 馬 111 通 Mili 計 ili (-0) 6 1= 专 か 0) 1 3 どろ あ け け 御 + た 6 \$2 n 削 りて 6 きり どは は h 5 ば な 學 6 115 1 な 1 利 11 浴 俄 泉 カジ カコ 2 -10 水 らやとをらせ 1= < П 3 3 12 瀧 1-1 i, mili 前中 光, 5 御 7)3 間 1 1 'n 溢 13 0 6 11 申 は T 1) します 御 17 0) 死 3 1: T は 0 3 とぞ かっ it 散 たまひ 物 まちっと 1 か 111 2 b Till I 2 TE 物心 力言 3 40 U) n かっ 御 部 つると人 8 1) な せさ 72 ば 思 5 113 10 1) 15 づ THIS I 3 -1 ) 15 12 3 (1) 3 1 2

のと

0

け

\$2

ば

カコ

3

THIN

御

は

しますともしらずすぎ

らさか をる 託 侍 かっ 0 宣なり 14 酮 らにけ -17 す) 宜 てすぎば馬さだめてた 36 1: 12 ども かっ 1) 10 らくしらざ いっく には 60 汝 ورر 6 ケーン・ブ Ti! 首) 貫之た 6 Hill: 0) 7 道 1. 3) からなっちに をきは 130 المالية المالية 11 736 3 つことをえて を馬 (1) 宝をよび 水をあ 1: ショか 12 1-K 13 0) - 1 b 3 11 てと、 11. な iL - : から 训 1 かいって i 1 11.1

1) i) カコ 3 Z しという 71 1= 七川水 を かきてやしろの から Illi 72 え) 11 てり る下 るほ かじ V) ねぎゆ は 緒を買し むまたちまち しらに るし おし 蜒道: たまふとてさ 5 しと 1= け T お 9:11 30 きて身 -,-力; 8 20 弘 fi け 3: 10

1) 物 13 中 3 豫 ことにきよまりてい J. 10 j. 11: 力 朋 國 --として 加 は To (3) 0) 0 なが 能 b でぐし 1-カコ 1 - 2 洲 ---2 iAj 伊 よみ 水 7 iJ: .) 0 fills 11 ほ で伊 豫 40 てま かっ かっ 4: 豫 3 1/1/1 1) て侍 13 5 に下て 0 15 1 3 i 3 11 , ; it カコ H 4 1) V 11 T 2 て雨 1) 岭 侍 0) 120 3 るに 5) -15 1) 3 みてぐらに در 12 させ うち 歌二 11 13 5 3 U 0 0 水 I け なう n 10 1= b -) 2 六 2 0) 如 水 -31 ゑて SE. 3 4 1)0 11 12 0 1. 10 15 ris U) 3 - -~ i 1-1) け か 1 T 1 1: て能 0 17 2, 3 92 [11: 3 3

カジ 雨 ふりてたえがたきまでやます け るは どにに は かにくもりふ 72 カジ h T お

2 その は 歌のついきにさることもありけりともきこしめせの ぞさねつな申けるこれらよしなきことなれど神の御 するなれども神はなをうたをばすてさせたまは かりに るきものに うにかきて侍なりまして人のかたちしたらんもの おもは いかでかしからざらん目にみえぬ鬼神をもあはれ トち三日ば 河苗代水に せたけきものくふの心をもなぐさめりとふ 度ふりて國中 かけりとむかしのことにやこのころはさ かりやまずふりてのちには四五 せきくたせ天下ります神ならは おもふさまになりに けり世の n 日 Ł 闸

みて一つくよめる歌 あさましげにおもひ たるおきなどもの七人ゐな

逆に年も行 押照や難波 留 れと溜らの物は年と言て今年は痛く老そしにける る物にし有ね 來んと知せに門鎖 なん取もあ しつ江に焼鹽の辛も年は老にける哉 は年月を哀あなうと過しつる哉 へす過る齢や共に歸ると て無と答て逢さらましを

> まん七人ながらはおもひもよらず 事をうれへてよめる歌なりこのころの人はあまた これは老人どものあつまりてい たづらにお つまりたりともおのづからひとりふたりやかくもよ 鏡山 11: (4) 敢す宜も年とは言れ鳧然もつれ いさ立寄て見て行ん年經の る身 は老やしの院 無過る ひぬ 齢を

昔人のむすめの八になりけるがよめ ごせちの舞姫 神無月時 雨降るとも暮る日 0 歌 3 君待程 は悲 る 歌 とこ思

八

上

これもごせちのまひくめなればおさなくこそあ めこのごろの人はこざかしとやにくまむ 悔くそ天津乙女と成にける雲路尋る人 も無世 h

九

はぬことにてありけるにうぐひすのなきければ 子にとらせざりければほ をつくりたりけ やのもとへまか これ る歌なりちなどほしか は小兒のちへは **鶯はなとさは啼そ乳や欲き小鍋や欲き母や戀** いまだちのむ程の子供も昔は歌讀け りけ るをましは るほどにつちしてちい くにあつけておきたりける りけるちごなれどもむ しとは くわが子にとらせてこの おもひけれ るにや カコ カジ

け ると せ む ためなり

時々物をとら おもてに 食の人の かた せければよめ る人は いへにつきて物こひけるをひんがし すさめ、にしおもてにをる人は 3

其後いより 行ひを勤て物の 裏がりて物をとらせけるとかや 欲けれ 13 西をそ頼くるく方とて

## \_\_\_ 蟬 九歌

72 から らひた すごするい 是は逢 のくさのいほりをつくりてわらなどをしてしつらひ りけ 3 世中は迎も角でも飽かねへし密も葉のも果し無れる 坂 るかとわらひければよめる歌なり n 1 もの ばあ 0) か 關 やし E りけりさすがに琴などひさ人に 1 てゆ 5 0 て切 すみ へづき さくの か のさまやわらしてもし たりけるものにやあやし 人に ものをこひ ンリンム て世 0 30

= 見なく共人、に知られし世中に知られ とこに 師 人の みつけられ 8 0 もとへしのび てよめ 3 てか の山を見る山 よひ けるに も説

本 0 おとこ御

人にか 一二 知 られぬ山 1 T 事願れ に見なく共谷の心や言は にけれ ばかく \$2 てゐなか T 思ん

> まかりけ る時 に忘るなと申 it 12 130 t 3) 3

おなじことに 忘なと言に流る て遠江 國 、泪川浮名を濯く湘 くさか 10 1-13 うせ とも成 から は全 なん 4 ;

さるをりに るとてよめ 是谷川 渡 さへ告の人 3 語さく や濁党 は歌よみけるこのごろの よに住 難き我 4 と思へは

人は

さだまりたるとぞみゆ 3

るに 三河 1) 1-1 がりてお からかか il 帥大納 12 守 おきものくづしに置て珍しき物なりとてとり なり す) 10 いた きょう 6 17 1 1 ける人 りけ -3 の時 が程 のち る人のきびしくたづね 倉 なくすくなくみ いさきめをたてまつり い尼公ときこえし人の H させ 12 ば 12 南 1111 b

返 H か illi 無工機工海 12 3 松に 苅もせよいさかひなさへ拾へしやは

又同 老果 めに近 1: 111 て雪の せな 沖つ白波懸らすは立寄名なら収す行きし ili をも数けとしもと見にそ ナノン -) 12 11 んとしけ る旧寺 より にける

Ti. 此 歌の (hij) 位に 的 大臣 ごの どのと中 12 33 12 にけ 13 る人のもとにてには るとご

1) 1

V るにほ it n ば とくぎすのなきすぎけるをきくてよめ しとみの 許 にか きの せせ -おほ ちに か きた 3 h

云 三七 うせける 草葉 ての 師 雪の 日になりて業平 未 は ぬ道 降け たり時鳥まての山路 る日 を哀わ しなんとしけ 印將 か等後分で越んとすらん よめる れば も斯や露けき 讀る

終に行道とは無て聞しかと昨今とは思さりしを

じをめ く心 人申けるかやうのことならひつたふべきにあらずた むべきもじか あらはによみたるもわろしたいあらはによむべきも の若は四 らむおりの歌はおもへばやすかりぬべきことな 得べきなり心をまはしてよむべき文字をまへを が心得てさとるべきなり題をもよそのことども むべきもじさくへてよむべき文字あるをよくよ 大かた歌 ぐらしてはくだけてわろくきこゆるとぞあ ば春 文字若は 0 ならずよむべからざる文字まはして心 よまん 朝にい 五 には題 文字 つし à) か歌をよまむと思はいさ る題もあるをかならずよ をよく心得待べきなり題 3

ず五 は 1-ことをなげ なりなば山がつのその さきぬ 若菜をか t に夜をあ しくすぎぬ としよりはじめて咲そむることをうたがひ けてすける心をあはれみ三千とせになるてふ桃 0) ともくりか とひあ 0 せ殘の雪の消 も心のひくかたなれば干世をすぐさんことを ほころばせ峯の もの 梅 むすばずしら 雪かとおぼめき心なき風をうらみ人ならね のやまべ 月に おは のにほ るに n をやぎの ば人の か 72 なりぬ すに かい 身 るに へし木のもとにたちよらんことをい みに ひにつけて鶯をさそひ子日 1 つけてもさ かすみ 0) のこるをば身のはかなき事をなげ つみ 梢をへだつれば心をやりてあ \$2 ほどをしら つけて ぬ山ぢに日をくらしおもはぬ つしかとほとくぎすをまち つけてもいたづらにとし月を いとにおもひ 心もしづかならず白 はず 12 のころもきせつれ あやめ草に よむべきふ ふにたてるもの 8 わらびをうたがひやよひ てもこゝろざしのほどをみ 82 にひ よりぬ かっ かっ 1 せな n 雲にまが りぬ人の ぐは ば思 ば しす 松 春 カジ きね 春 1-みか つきもせ ゆめをだ ひみだ 風 るふせや 心をう へる春 くがら のむな つけ 1 おく 耐 おもひ をた U 3. を 3 0 る 3

ちす ぞ 3 E 5 共こゑば 寸 2 5 .5. 0 0 n 1= なきとし ばの はか かっ 12 C, 2 す) づ 多 1--31 3 1= B h h 13 12 1-カコ 72 3 ナ 1: 1,3 < 7: 373 4 13 ばやとおば 17 6 00 0 3 かい 73-درز 3 3 をきる つけ をすべ かとう などす なごりの かっ 15 15 0 n かっ 12 17 は 5 北 b なきさるで かっ 11 な 心 17 えいらと 13 11 1 4) -0) か 3 1-1 もか きいこ در でもとの としょう 1 17 L 3 松 L 3 17 30 こひし 力: をか L 元 73 30 カン 、雲まの W 2 13 心 \_\_ 13 かっかい 3 71 リデ 1 1) 斗 かっ 6 こうく ぎり むべ 多 7: 22 あ 17 23 1 え 0) 1) かう 5 しさをい て供 121 111 416 をも Ili 身 カコ () たしも 1) 1) 7)3 非の きことが ぞ C は 1--7 火 13 1) す) -[ 1)3 0) よほ ここえ は きる (1) うじょうなど どからい i 秋 1) 1-1 0) ~ 3) て今は 12 在 (1) あら より は 0) 73 i) 分大 0 水 716. コン をひ をたづ みかか 2 0 L 1 扫 立) U) ハーラン -かす うち 15 旅 もう T 计 C 12 733 ぶ) かっ 5 1-ち 3 13 1= 1: H 12 17 (1) たこ 35 (i) ども 1050 13 0) 'n 733 1-75 i, も 3, 1, かっ 楽でよとこ 12 0 1) 12 0) けて 1-43 ご 22 づ 13 illi 5 3 かっ 3 3, う) ひ 1-は るも to 377 ナン かか 17 3 より W 3 12 かん 1 3 秋 13 カン かしりり もよ 3 づ 13 12 3 から H 1 150 3 ナナ 3 ij 1 5 ナナム (t) 72 3 カコ n 人

もく ナーノ、 よる てい まを なす るに たる とをうれ か A will 力等 111 i, 7 ふし 2, (3) な 1 つの 水 1-L 三人 ほ カラ 13 ود 1 少 人 0) 1-53 C, n 0) 了人 にす るをラグ たっく 6 1) 1 -一人人 [35 15 .177 いいかつい むろ 1 D H 13 1, 1 せら やし 花名 1, 111-3 風 3 へきなどよむべ 32 1) 1 力; 10 ] 30 しよ 130 12 1-1 1 01 ... 0) なら -1 1 おく かい 11. きをも 11 = ] 92 111 和 3 11: 13 HI, 道 3 18 12 1 1-11 13 10 3) 11 1-35 5) 3 でいい 12 b 3 37 力; 0) b ,) 2) A 3 1: なれ ٤) 1= 5 1,1 3 他 聖 む 1 -まし 7,13 -31 るこしを i) U) ... のせんあ カコ 13. 1) () 7) > 11 11 11 1 1) 3) 12 心 A は 11 --\_-た きなり やいこ 41 うこべ 沙 31 17 17 1 -11 10 L 1: 15 方 5 社 3/4 O 1) 57 30 0) \_\_, 11 0 7: i) 1 15 17.7 111 1-1 -1 CK 1 かっ =, - ; 力: -31 意() 7 37 1 1: 13 3. 1 -37 づ 7)3 1) 7)3 12 11 2 かっ 1 てに 12 51 17 t, 3 UJ 1-1 -11 1) 110 3 91 きない 们 北 1 ¿. 歌をも رير 3. 1 11 1) 3) 12 1-12 111 12 0 17. J) ; } 6) 1 25 3 ż, (D 1: 13 6 1)) 1, 111 31 元 -31 - -人文 ----沙 2, 1) (1) 人 1 -11 73h 1) 411 3 7 7 1 3 82 9) 47 1) .0 0 身 3 1-30 41 ·;; 12 11 11 1) i, 3: 7) > III 21

をか 8 2 さのまくらにむすぶにつけてもいふべきことは盡も ひとめをつくみあまのとまやにたびねをしてもかぢ ひうつせがいのむなしきことを我身によそへあみの とをなげきつるのうけなることを我身にたとへ カジ ともづなよは 物ぞかしこのうらめしさにつけてもさをのさすがに < づから歌めきぬるものなり又そま山とも、そま川と づはたにつけても折ふしにいひながしつれば も、くるにつけてもとも、 も、心長くとも、 とにはなにごとかあらむおもひよりなば思ひたゆと ことをもいはんとおもはむにはおもひよりぬべきこ ぬことにてこそ女は男をまつといひ男は女を侍と たくなはくりかへし人をうらみみちくるしほに袖 るくともくも井にかくるとも人の心のうきたるこ のふねなどにか れがたきとも、落すいかたの過やらずとも、又う とりかへりぬればこのくれとも、夕暮とも、ひの よひに さゆふみるめをかづきよりたる貝をひろ しとまをむしろに みとも又たえてあふまじともおもひこ かき聞るとも、思ひみだるとも、し くりぬればついきくしは くり返しとも、心細しと しきてあみのうけをく おほかる あま お 0

もいひつればひと夜のことをおもひいでくねにもひよりなばうきふししげしともいひふゑたけ b それをよまむおりはかるかやにたとへ きなりおもひみだるといふは心 らいのこぼれてちれるにあらはしねることをいふ るによそへ山にはさしいづる月をなが なりこれをいはむとて春は草木のもえいづるに たる事をおもひあまりて人にきかせあらはすをいふ はよむべからずほにいづといふこくろに もひいでん草木につけてよむべきなりうはのそらに ばうちまかせて春夏よむべきなり秋冬はそのときお けてもい 世をもうらみおもふらんとてもゆなむとくさきに はれぬることをうれへきかはたけといひてはなが につけていひつればすぐらかにきこえくれ ふことのあるをおもひわづらひてうれ へ夏は郭公の音にあらはし秋は花すくきのほに てもするの世ひさしかるべきことをついくべきなり いはむとてはあれたるやどくいひ津の ふにやこれをぐせぬはつまなしといふつまな ふは、 くさきもめのめぐみはえいづるをい 5 かにせましとお ふるを め冬は 國のこやなど す) こめしの さね 袖 ٤ たと あ

おぼろ 心こと 3 これ のふしとすべ ばよしとも 3 6 は カジ h らざら かき 3 L ありその おばえずことば らをぐし 12 は か T 150 け ばなけれ から te 珍きふしをもとめことばをかざ h つくし 12 1 共ことは 72 でり を御 集 T きこえずめでたきふし かやうのこといもは蓋 0) なるどの は しこれらを具し たる歌と 候べき大方歌 には :: 隠じ ば又 しとにはあらずたとへば なる ž, かっ カコ · · これをみて ざり さい U て御心をえさせた 歌こそはそれ わろし おぼの カコ i) くべ たれ ざれ などに け 0 たら ナニ ども 100 る歌すこし からず金玉 ましとい 歌 かっ カコ N. C. ん歌は らを具 26 もせ 3 あ 3 から せ 包 心 30 n 3: ħ 35 25 ども 3 3 ---2 n 得 . : をし した よむ ふし てご とも きない 集 末 5) は 2 3 ろ 心 お ~ 5 るし きななら 3 世 2 なけ 38 るべ B きを 13 1) 3 17 には きな 歌 2 な かか 7 カコ 113 75 2, 3 300 113 I

よう 波 Tuk 12 匝 內 吹 者 國 10 T. 神 2 -- 10 つ自 山を恐しく獨やこゆらん 13 浴 波立 3 人 Ш 老 田 也その 5 Ш 2 よは 11 立 Ш にや君 70 H 盗 Ili 人 2 A 1 0) 60 カコ 覺束なさに 獨 12 -31 越 0 12 Ш 大 (0) なれ 和 i, 國 h

> Ξ め 岩涧 櫻散 賴 他 IX ひとへにい 継せしと御 3 里子 43-15 歌 30) 川岩波高 [ii] 32 木 1 と言語 也 下風 常 叨 沙滿 この夜數多に 伊 得り 石 势 ふな T-物 0) く行水 山に住庭 沈 寒からて空に illi や三吉野の 21 水 11 1= 111 1) 0) にせし 哥尔 朝海 湯 il. 沙 成めれは待しと思う待に増れ の早くそ人を思ひそめてし をなみ蘆屋を差でたつ鳴渡 12 1 は るか 使神は受 おり Ili 143 しられ 3 72 1/4 11: れ鳴てや秋 VI 11 b 行 一个朝 个日 する成 111 の下を降け 1 0) 13 M を知 見 -思之 VD 1

10

ilk

1

It 1: **标**立 思い かっ < 30 H る常 H 3 U, 3 行とう 原の写見 277 U) 歌 III - ) AL 뿔 13 9(3) الدلا また 1 1 15 占 4: mit-0) 3) 心 12 戀敷 1111 雅 -5 物 12 to

3

他

所

1 -

4

儿

やしなん

為

城

راد

111

(T)

U)

自

心をさきとしてことはをよめるうた よきる 生 思 11 0 信 0 かっ きし 47 -1: ね 袖 2 妹 はよ きり なるこくろことば 許 清見 かきらん 15 11 7, 35 闘なれや州し波 物故 他 0) 红旗 111 具. 風 くり 72 寒 3 51 T-1. 日こなも 12 世

2

春風は花のあたりを除て吹け心自や移ふと見ん吹風に誂付る物ならは此一本はよきよと言まし

よき歌にこはきことばあるうた を風は花のあたりを除て吹け心自やな

・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。
・事である。

風情のまりすぎたるやうなるうた

五文字こはきうた お下の降は涙か櫻花ちるを惜まぬ人しなければを雨の降は涙か櫻花ちるを惜まぬ人しなければを見んをいる。

末なだらかならぬうた。

心也是

黑髪に白髪変り生る迄かヽる戀には未逢はさる夢路には足も休まず通へ共現に一目見し事は非す

きくにつみふかく聞ゆる歌

明日知の命也共製置ん此世にてのみ非しと思へは明日知の命也共製置ん此世にてのみ非しと思へは

一続死 ん後は何せ

戀死人後は何せん生る身の為こそ人は見まく欲けれ

有果の命待まの程計憂き事繁くおもはすもかか

心苦しくいとおしげある歌

心ざしを見せんとよめるうたの間は道辿々し月待て歸れ我春子其間にも見んでの隈檜隈川に駒止て暫時水かへ影をたに見ん

るびたいしきふしあるうた山城の木幡里に馬はあれと君を思へは 徒よりそ行おはたいの板田の橋の崩れなは桁より行ん戀な吾春子

なとて我うたて有戀 初劔まとるに床のたしろくく迄おびたいしきふしあるうた

おかしきふしあるうた

棚橋

ひたふるく聞ゆるうた枕より跡より戀の攻くれは床中にこそ起居られけれ糖寐に戀しき人を夢にみて起て探るに無そ悲しき

悪からで人にわかれけりときこゆるうた山暖の苦の衣は唯一重重ねはつらし率二人ねん梓弓思すにしていりぬるを引止らてそ伏へかりける

あかて社思ぬ中は別なれそをたに後の忘形見に忘なんと思心の付からに有しよりけに物を悲しき

百九十五

女 ひふしたるうた はさぞと見る事をあ 13 心 賴めこし言の葉今は 有て ち 問 3 やうに が非す世 らが 返しこん我身舊 てさすが 1 3 に有や無やの ふにこそあ 1-12 ち n 12 V いと 13 は置所なし は欲 るう お しく 331 ナニ

物 JI's 得 無名そと人には言て有ぬ 知す絶なましかは他つくも無名とかにも言まし物な たるときこゆる うた ~ し心の問は如何答 h

お

思 1 かっ 經 方 0) の語身 n 苅 烈藻に住 ふしか 0 東シ るうた 憂 我 7) 柄 ť, 1-とねを社 並 700 111 鳴 かとも め世をは恨みし 恨 いつる哉

をめ 力 づることい 歌 本 0 霞 Ш に立 3, なていに しは てまし とも くばくぞや かっ HE かっ くいら は渚 金 12 10 今と鳴なる秋 漕 州 ひがらなり 木 も今は 霧 栬 花を惜み月 のうへに L なまし

大

聞 かやうにのみよむと思に又ちれとよみたる僻事 待と言に散ふてい 替てあやなく花を惜哉 留る物ならは何 15 17 らは後 を想に 0) 水 思 3 增 市上 いとしょり きょし す) 12

名残なく散そ愛たき櫻花有て

世中果のうけ

れは

て花をすてられ なるく は C 3) 根 なり 0) 化 歌 散 次の は世 It 散なん散す 歌 13 U) 3 は 13 30 こね人のうらめしさをい かな 3) 1) きことをいは 31/1 古 里人のきても見なくに んとて 花をは は んと

花をあくとよめ るうた

花 ごとし むれうにいへばげにときこえたり月 でたき世 をあくと Ill 櫻 他 1-13 5 迄色をみ 風 は 多 h -31 ことあ 0 713 かをい 3 5 哉 カラ 花 -31 12 散 800 かっ ~ 1 b なども又は 首) n 3 べけれ n 風 130 3. 111-かっ ども 30 D まに な は 3) 3

3 かやうに山 ひよりて 他 足引 かなくにまたきも月 0) おし 111 の端にげてなんどあるまじき事をさ 端 むに 出て山 のはに入迄りをな ほる か出 谎 入て逃れすし 1) > (4) 1 12 有 丽 111

これは うれ かっ ならましかば くもよみけ 黑 大方は月をら 月 これたかのみこの情見にあそびけ んとて月をい を正 水の るは あやまたずとい 網に縒掛て他かて別る書 E 爱 とひ れども し是こ此 たるにや月 30 はましも 積 7 0 1L 0 13 色 人口 0 b B 0 るが 0 va 老したる 1 6 ること 月上一、 留 2 3 U) 华勿 1

のあながちにふかければよき歌にもちゐたるなりこさらば月のためにいとおしくかのみなもはらたちぬさらば月のためにいとおしくかのみなもはらたちぬもにいりなんとしければ業平の中將よめるうた也是

にうとましといふもめてたくこそきこゆれこれはあまねくてらすといふことのまことなるゆへのなるからに疎ましき哉月影の至らぬ里もあらしと思へに

0

心はいかばかりぞしらむと聞

月は 3 月寶事にくまなくともそらをゆかむかりのかげにうよき歌なんめれたいしこのうたをおろしりたる人は かっ なさめ つるべからずなをかずさへといふべきなりといへど げといふべきなり つら 南 白 一人此 かげといへばいますこしとみゆるなりされは かりのかずさらにみえずなをかげさへとよみ かくよむをめでたきことにすれ 雲に羽打かはし飛雁の敷さへみゆる秋 事をおもふに月まことにくまなけれど この歌 の夜月 こそ

かくもよめるは花ちるめでたしといふ心ばへかうぐ照もせす曇も果の春夜の朧月よにしく物そなき

ひすの歌に

かやうによむとこそおもふに新玉の年立返るあしたよりまたる、物は鶯の

聲

郭公の歌にもゆきやらで山ぢくらしつとよめるとお 郭公の歌にもゆきやらで山ぢくらしつとよめるとお

申さず 夏山に鳴時鳥心あらは物思ふわ れに聲なきかせる ひいふなめりことものどもにて同ことなればしるしかやうによむ心ばへなめり是は郭公のあくにはあらかやうによむ心ばへなめり是は郭公のあくにはあらかせる

はよも山のふることなればいまめかしきさまによみとせちるはなをばまがきのしまとうたがひもみぢをばによせ卯花をばまがきのしまとうたがひもみぢをばによせ卯花をばまがきのしまとうたがひもみぢをばによせ卯花をばまがきのしまとうたがひもみぢをばによせ卯花をばまがまのしまとうたがひもみぢをばによせ卯花をばまがまのよれてなかのことになりませばかといる事あり山ざくらをば白雲に三、歌にはにせ物といる事あり山ざくらをば白雲に

らいひくだせるにやなすべきとおもひながなすべきやうもなければいかいすべきとおもひなが

れ又ふるき歌になきにあらずむまじきとぞふるき人々も申けるとうけたまはるこた、みわたせは、心ちこそすれ、わびしかりけれ、かなた、みわたせは、心ちこそすれ、わびしかりけれ、かなを、みわたせは、心ちこそすれ、わびしかりけれ、かな

いえ ざるにや はは きくつ ばげに らに 岩注 チ 優色の かぬやうにきこゆ あ て心うるによくつ 振 1 くにくくこそおぼゆれべらなりといふこと 放み しく 垂水の上の早蕨 む 千種にみえつるは棚引山 れは赤 か つい 0 ければ花櫻と 歌 11 ことば なる三等の るはさらでもあり いけつればとがもきこえ 0) 崩 なればよきにすべ 出 い 13 赤に成 ふもてる月 Ill 二出 1) 祀 し月 にけるかも J) n 影 Nr / のと かも カン ż,

ことばなの

h

もなどいふ詞などてか

かし

かい

うんと

1-このみよむべきとぞきこゆる心 つればはじめの事とついきにくきとりなしつればげ らをこきまぜてともよくついけつればみわ たせばといへる五文字もまつのはしろきと きがみ、うつしにてきこの な きこえいもがりゆけば冬の 3 あやしとも とき かくきくそめた 中心 からず よの るにやとぞ人々申し 12 ばにやありつ といへ ち すれ 3 どもいひなし 歌 12 7) > せばし 1111 (15 12 みわ でた 様に 150

いゑの櫻をみてよめる貫之の歌よくよみなしつればあしからずとうけたまはる 歌よむにふるき歌によみにせつればわろきそ个

同題を花山院御製

忍ふれ 紅葉 我宿 鶯の谷より出 忍ふれと色に出に免吾戀は物や思 細 いり 石 せぬ常磐の の上も隠れぬ澤水の浸ましくのみ見ゆる 想にない 1 1) MI えし せは雪消 其散 7 序なく III **発我継は物や思ふ** に吹風 時 illi はえこそ心に変 は 不 111 の音にや秋を開 63 か るり て存むしらまし 1 -: . 8 へせき 1/6 J.h かり る人之間 i) まし 15 る間

へてよみませしとすべきなり これらがやうによみまさむことありがたければかま 頼め筒 棹鹿 思ひ乍ぬれはや人のみえつ魔夢としりせは覺さらました 思筒ぬれはやからと鳥羽玉の一夜も落す夢にし見ゆる 秋 秋 君こんと言し夜毎に過めれは待れぬ物の戀筒そふる の田 の田 0) の假初臥ししつる哉是もや稲の數に採 こめよ数多に成めれは待しと思ふそ待 爪めたにひちぬ山川の淺ましき迄問め君 0 假初 臥もしてけるか徒い ねを何に包ん に増れる へき 哉

の人申ける返事おとらぬ歌りたらばかくしていひいだすまじきなりとぞむかし 返事は本の歌によみましたらばいひいだしおと

返事総しさは同し心に非す共今宵の月を君見さらめや

人しれぬ涙に袖は朽果ぬ逢夜もあらは何に包ん亮にもみるへき月を我は 唯涙におほる折そ多かる

返事

君やこし我や行けん覺束な夢か現かねてか覺てか君は唯袖計なやくたす覽逢には身をも替ふと社聞け

げにさぞおぼしけんむかし返事をこざか こそことの心もうたの心もえもいは 定めよとい き事也返事ともおぼへね返事のる歌 れこよひといへる人は和歌の外道なりきへいるまじ ひすてくいぬるなりかくよ人さだめよといへること ばすべきやうもなしとていかにもえあらぬよしをい さだめよとよめるはまことに世の中の人あつまりて うにて又もとあはで心むげにねんなきこくちすよ人 りこよひ又あふべくばこそおのづからさだめ夢 とあはずしてあくる日 て候なりまづこの歌は伊勢物語のごとくならば又も はれたれと申めれどもそれ でかよひとしるべきこよひさだめんといへるこそい ひとくはひが 搔くらす心の闇 ふにはあらず我は又もえおぼゆまじけれ ことなりさば に迷ひにき夢現とは にはほ カジ カコ かりの もろ の國 くのひがごとに しのび へまかり ぬことにてはあ ごとをい しき人は よ人定 n とか めよ

返事がする非す見るせめ人の戀きに綾なくけふや詠め暮さん

此歌すへき心はみずもあらすみもせぬ人のといへれしりしらす何か綾なく分て言ん思ひのみ社しるへ也けれ

俊賴口傳集上

返事

三. きたるものはみれども人のたがへずして同返事をい おこのことなり返歌に んじてあしとも又さもいはれたりとも へるなりえおもひよらざるをりはさも ふはまことのひがごとなりかやうにかきたるを御ら 2 べきこの返事のこくろはおもへばたれとか申すす もはじともまことにさもおもは らんとよみたらんうたの返事とぞきこゆるされど かはいづれのところぞたれとのたまへたづねてま さみだれ つかみえつるそらごと、父なえなばよらさら あしからんには古今にいらんやはかくおも を五月のあめとかきたれば四 鸚鵡がへしと申ことあり いうれしともぞよむ いひつべ おぼしめさん 月六月の とか L

にはか きこゆべ にくもりてひとむらさめふりてほどもなくは 宿 品のさ綿 i らずはつしぐれ 3 もふにまだ 未 た乾ける かっ きといへるは ぬにまたき降める初 なといへるは 又秋の歌 十月 一空の 雨哉

春

ふる

8

3

春

雨

1

別に

いふことなした

いし

秋の

ぐに

れを人の

歌の

5

るはゆふぐれ

にふるべきなんめりまた

おほくは

はゆふだちと

4

ひてに

は

かにふるあめをゆふだ

ちと

時 00 まのうらなどのねるへほ にはかにかさもとりあへぬほどにてそでをか きにやひぢかさあ りてい しきなればよう こし雨といふはいたくふる雨なりぬれ ふるあ むまじきかとぞおぼゆる久この は秋なれどそらのけしきの いなりその 妹か門に めをいへば多ちしは存 かなる事にかみぞれとい 行 さ 過かたに肘笠 1) りけりとでみゆるされば めとは けしきにてありけるにやさ 11 75 どをい () Hi かに いはじめなどによむ しぐれのする 歌の古今にするか ふなら 2. ら降からん ふる はゆきとまじりて Hi とおりてはか をい たんと 雨宿 づく也 秋 ふなり せん 11 21

をひろひしきたるを申とかやもなくてわづかにねどころばかりはいたのまねかたはにふのこやといへるはあやしの家のいたじきなどはにふのこやといへるはあやしの家のいたじきなどはにふのこやと腰雨降床。、温ぬ身き、吾妹子

實物 三 などの なりひか なり又あ 風の名あまた 風とい かっ げ風 けりり たとは異風なりひるは その とい ひてなかとみはら ふもの ほ ありげなり か にこちとい ありそれ 大方の名 -31 へにあ も東 かっ 3. N. Ti かっ 他 る ぜあ はは 0 風 かっ . 31 く風なり h ぜなりし 则 à) 0 阿

200 心 らす風なりこれ あ は らしといへるかぜあり冬のはじめにこのはをち ふ風 ひとい あ ふか り山 ~ ぜあ る らに歌みなあれどもさせる事なけ 3 和 風あり催 り催 よりふ 馬樂にみえたりみ山 馬 もとざま 樂に みえたりし へおろ す 風 0 おろし なり を 礼

臺 る田 木 の人々をよびあつめて門などさしかためてさわりの 1: 3 くはせ饗應してとし木といふ物をきらするなりその さだめて家によび に ざるなり そのほどに t, にゑすともとい ばしるし申さず でこ きか ゆいつけて家のそのにたて、その年の秋つくりた ものよき人のさばかりなきをいくたりともかずを 0) 傷鳥のかつしかわせな贄す其其悲しきな外に立 めに ぬま かるほどに ほなかなる木の枝もなきをきりてさきにち 72 とへばとしひさしく みつを入てほどろといふものをしてさき きたる人はい へにとくくひ物にしてくひの わさ田 へるは春つくらんとするときよろづ なりぬるときに春きりたりしにゑ あつめてたぶるにしたがひて物を 苅揚て贄す共君か かに もあひことをだにもせ か中に 使を返すはつらし ありつる くしるなり めやは お 多 い

> ふ也 さい こめになすなめりわせとはとくいできたるいねをい りにひなるといへるに ほどりのとよめる五文字ははじめてとい とこくろざしあ をといへることはいねにてあるをおもの などのめづらしくのぼりてこれ れであるに君が使ときかばかへさでよびい るさまをよめるなりはじ おなじことにやか あけ、 よとい つし めの にせんとて へることな Z かっ とも わ n 0

まれ 兲 地にむきて空をみる事なし 南 昔天智天皇と申ける御門の野べに の翁民 いたるた てつちをまほりていたるがた かしこまり民は たかうせたりたしかに むかしは野守とて野を守るものありけるをめし させたまひけ にむきてし 箸鷹の る水を鏡としてかしらの雪をさとり は帝王 かの 野 るに御 で守の 1 ありどをしるぞととはせ給 かっ 君に 侍りと申け おもてをむかふることなし庭上にた 鏡えてし哉 おもてをむくる事なくうつ たかくざながれしてうせに もとめよとおはせありけ 11 いかにして松のほづえに かの ば 思 おどろかせ給て抑汝 ひ思はするそなから見ん 間の松のほづえに いでた III ければ野守 か ゆり の皺をも ぶし n け 御 b

す 十九 63 T H 0) 12 かっ かっ 徐 能 7 づ 0 5 か n カジ 君 10 2 b カジ 3 0) カラ 申 3 まこと it 館 也 3 lt 3 72 n た 12 ば b ご ば なら みじ その うづ -13 12 n 0 15 ってら 3 30 かっ 0 1 T 73 ひり かっ 10 みは け 1-14 里产 館 1 月に b b 3 13 18 とだ 73 人 10 守 n 3 n 0) この 12 ちとげ は in きるら 御 正 よの 房 0) 野 13 0 12 1 1 守 かい C ず 20 0) (1) (1) 17 E 水 心 かっ ぞり は 35 か E 3 10 野 申 3 -[ を が大 守 1 2 7

なが 年 きた け 鬼 三九 お 月 P 3 忘草草 草垣も びに 後 腰 茚 3 3 T 昔うせ 子 的 すら 兄弟 300 b 我 わ 3 南 i 身 CK 如 1) 公に カコ 1= 5 12 カコ -きやうも 糾 ナノン るは 1 る人 なし 前) 南 か入 1-2 るうれ なれと一登草をこ 1-0 付 T をば 普人 かっ たこ むこと年 3 から は T 植 12 3 - \ し萱草 ひけ つか 私を むや 0 子 たこ E ^ をも シー カコ 鬼の 12 1-2 12 0 5 0 カコ そう なげ 鬼の 腰 to お 2 1 E / 3 も 1) E n 草 15 いり Lo 2 弘 ひ きをも 8 ち 門等 ことに 草 70 10 け 艺 Th 0 た 1) 10 綻 は 1-わ 20 113 n 1) 2 T ば す 親 1 0) T 12 歸 43 13. 人 は 六 3 な -る -) 17 有 V せに カラ 3 12 み U 是 とり お i 750 漸 3 3 13 お

うに

して

::

すく

なか

らず

我

儿

0)

指沒

10 12

11 12

ども

0

か

AL 所

か

义

11

ir ti Ł

は

L

をん

をう

て又そ

0)

L

3

をえ

b 得

志

h

1

みる 彭

0 は 泉

南

ば夢

30 1)

8

T 1)

め

3

h -,

E

るや

み

D

共 2 12

日

0

Fa 6 ::

1

あ

る

きことをば

ること日 てこ

しきことあ

らむ人は家にうへてつねに見るべ

7

お 後

こた

ることなし

これをきけばし

をんは 3 0 1);

5

12

をまほ -カコ b 3 n n は は ゆること 0 ども V ね 多 12. は ひ 一大 5 3 5 7 n をまは 彌 わ 申 -5 ば カコ か 3 わ. --1) 0 なし きみ この ひけ 彭 to す は JE: 0 il. E 3 17 0 3 FEB b 1 3 後 わ 兄 は 1-す 37 お 0 1) il お 1 ふう 14.17 する この 0 祖 3 1 こゑあり ことなく 22 かっ --じとてしなん ざざ 1= 1 2 な 1 82 考あ b 23 13 L T よう 草 な 1 13 は 願 H U 1) をう から るこ 0 < てる T れとてし をも b 礼 1 な V は 目 心 から 1-E 1 12 38 1 ^ \$2 おそる て共験 60 年 ば 13 -1= へてま をん 総悲しみ 11 をそ 2 ... ふう U) 21 かり 15 0 他 1 子人 いことな 10 をう 100 18 12 为 かっ 70 0 41 得 < 6 も なが 0 -) てみ てぐ to 12 あ 心 お ~ 南 110 とも 7 1) かっ op 1 かっ - \ 見け をこ え 12 きけ 35 난 -11-シント 君 かっ 10

る但 萬葉 たし 集に あら か は h にみえたる所は 萱草をば 人 は うゆ べか 0 ぶ草とは らさる草なりこれが な L ふるき人 かけるとぞ申 0) 物 カジ 10 it 72

h

なれ

もやあ

5

くば 四 なり けるとぞあさもよひとはつとめ 1= 又白きとりになりてとび 2 ゆきなんとすたいしかたみをばどくめむとすわ あ 人 むとてその弓をか 20 てのごひ めさめ つきて行 tz U かし に又なりにけりさてこの かっ てりあ けるほ 朝も 朝もよひ紀閣守は手東弓許す時なく待夜める君 手東弓手に取 n りに ばひがごとに つさやむさやとは 男ありけ などして おどろきてみるほどに女なくてまくらにゆ をたづ さましとおもひてさりとては あは どにゆ ひ 紀 n ]1] h 心持て朝 ねゆきてみ 身をは たはらにたて、あけくれ手にとり めにこの女われはは 搖 にすべきなりとい 女をおもひてかくしこめてあ 5 行 一行に君 いでくは カコ 水 なつことな 歌は のい りする名なりとぞ in ば紀 その は て物をい つさやむさや るか 立 伊 亦 ひけるほ おりに の棚倉 國 月 るかなる所 ふ時 南 い H よ カコ S 0 たり 方に雲 をい みた どにゆ お 3 10 野 < n 程 は 1 ž W h ++ カコ T 0

> そのまくしるし かしうげにともきこえねどもふるき物にか 申 なり きた

れば

てまか けれ ては 1-時作と申右舞 ひすに なればなもなら きてくひけるをみて時作に けるやうく へ申し候は弟 おほきになりてすよりほか 母 ばまか のうぐひすの しにしるし 時鳥を鶯 てその りてけると申し りてみるほどにほ わ r 子なりける舞 A のこといへるは萬葉集によめり 0 たりに むとぞ侍 でた 申 放帥 72 むしをく 5 b 大納 おぼ かば文書はそらごとせぬ にけ ありきけるとぞ りし 1 のたけ 3 言 かいることこそあ 人旁に鶯の子をうみ つかなきことにて 8 程 殿の 殘の子どもはなをうぐ とくぎすと一こゑなき け 1 の枝に n ちとに の子 ば お 事 まか 3 ほくち てさすが 0 n は て 南 短 と申 るを をあ たり かっ 歌

これは たまは 野 かに 露命草の 世 1 3 根 のは に露 72 來て其人をくは Ł 2 3 根に かなきことを經 命 ば人 き井のやうなる大なる穴には 0 懸 こうつく あ n りては 懸 るを月の むととするにげては \$2 猶 文に 3 月 風 0) かっ なる野をゆくに 0 鼠の惶急しきに あることくぞうけ 25 3 なる哉 る程 虎

送り入 やうに なり h 事そこにあ かみ わに ぎゆく 1 まんとす さきに こにまちかくるわに つしてか をあきてのば とくはの りて 白 72 あ る草の をみ とい 月 72 3 りてをち たり わには ちか 0 かっ カコ 是は 30 は 世 なく 行 1 E. 礼 ろく ふなり は 0 か ね 3 Con あ 3 る虎 はかなき りさまなどの b 我が すでに此 カラ をしろきねずみとくろきねずみとふた らばくらはんとす眼 ありとい ぐくひきる遂に切れ 力 わにのごとしその 0 63 かっ うく 3 れをくらはんとておひつるとら又口 ながきこと飯のごとしお 南 らば b は此 b E h つくり しとすれ 33 草 目 いくらは くら 南 世にて 事をばおもひしり 2 12 る草 0 0 は かすみは 世の 72 つも ね は か ねずみ 3 はず をきる 13 h 1-なか さい b 12 つくりあ 1-とおもひておそろ とりつきたり草の た 1 なん 南 なりこれ Ц 0) X ね 3 のたとへなりそこ いだ 立るとらまちては しろくはのなか してかなまりのご ずみ 草 きね 地 とすおちいらぬ なばをち入てそ 0 狱 たの 0 を ずみ n 根 は 柄 i) ちいりつる 日月 み くひ 弘 1: 10 かなり上 は 7 12 T きる 月な 思業 0) 小 しき 心 ね す 南 カコ 3 15

だめ 12 よめ てよむなりとも なる人をこひによそへ 3 とよは を見てよめ るものしてをく むしのてはやつ らずして空も のたえまより入 63 けたるかた にたるなり る雲の見ゆ 0) 70 は かくらんとよめ などの いらむとする から あらね るなりその もなくさばきか 夕弊 風 たぐもとい は宝の 0 おり には るが 3. にや重之が死 は る きけ 心よう 1-13 生の 直) H たつる は 11.5 ME. いへ みたるやうに あらずまとのに 2 ふ雲の に物さ るなり 0) たの \$2 12 1-53 ば生 b けるいし は t 指 -31 西 そらに たる 2 b 3 13 人 あしの 12 U) tz 12 22 0) 行 次 世 3) 12 0 111 は 思ふ 1 るや から 1) カラ 0) 3 12 るくも もことの なりこれ れば三川は きは たてといふ みゆ 多 50 やうに 歌は 天 和 風 1-5 L 0) 3 ば .][ 1-プル 12 つ空なる人懸る身 1= らしよ ごは きに 0 12 () (1) 其 W ふか 1) たる T ほ ばそれによそ 70 を 力 とよは 1 12 かっ かりは は け かっ は 叉 n h たて又 (1) 0 たら 3 てさ さまに 0 0) 130 0 [ii] 30 3011 U (门) ば 12 月 3 きけ なり 力; 13 10 13 13 は 1) Hill ふし 見 る -40 , 12 W 3. H

他 蟹 0) 锁门 旅 TE (1) 動 北北 風こそ 物 U) 命 也 17 \*L

綿

流

豐旗

生

入

H

差今宵の

] ]

13

117.

明

くこそ

四四 これを見れば蟲のてをもくもでといはんとがなし 戀せんとなれる三河の八橋の鄭手に物を思比

のやつ だめたることなく所々にわたしたるなりそれが 南 ふものはさだめなしかのやつはしにくもでうつべく それははしにのみうつ物にはあらずたなくどの らをたよりにして木すぢかへてうちたるをい 橋のしたに いひよきに るなりもの たところに をたづぬれば河などにわたしたる橋などには これをもかれをもよそへてくるでといふもくものて もなくおきちらし ふるき歌にはさやうにこそはよめれ又はたをさだめ 切ら しおぎ生たるうきの道の あれ 共にの ば よはくてよろぼいたふれもするとてはし つけてやつとは へかずはかならずやつとしもなけれども わたしたればやつは か ふれ なむと申なむめりされどこのやつはし n しといふにひかされ 22 三河の八橋を戀しとのみや思渡ん たるさまのくもでににたればよそ きに あしければた もうづめればくもでとい いふにやくもでといふは しといひならは てよめるにや 10 72 3 あらず あし なり した ある をさ

> 四五 錦木は千束に成め今こそは人に知られぬ閨の内見め あらて組 門田に立る錦木は取すは取す我や苦しき

その女の家の門にたつるなり女あは ときに消息をばやらでたき木をこりて日毎に一そく きやどの ていへるにやあしてくむといへるは山 どりてたつればいふ也とぞしりたりとおぼしき人申 しきいといへることはたまぼこの なをとりいれねばおもひたえてのきぬ又この木をに りあはじと思ふをとこのたつる木をばいかに ば其後は木をばたてずやがていひよりてしたし たてつる木をば程なくとりいるくなりとりいれ 錦木といへる事は陸奥國の男、女をよば、むと思ふ せどまことにはさもなきにやに いれねば千束をかぎりにして三年たつるなりそれ めぐりにかきをしてみ うく しきいとい 棹のやうに斑 んとおもふ男の みにした カジ つのい ふに もとり つれ 色

のくみをもてそのかきをしめたるをいふなり 錦木に 立なからこそ朽にけれけふの細 布 胸合は

此 てをりけ け ふの 陸奥のけ るり 細布とい のなりおほからぬ ふの細布 ふはこれもみちの國にとりの 程 一狭み胸 もの あひ難き続もする にて織ける布

他

n は かりを隠してむねまではか たばり なくて小袖などのやうにて下に 3 せばくひろもみじか 160 17 よしをよむな れば上に きる也され きる ば

6

恨申 松 これ 四七 もつまじき一般 0) 枝をむすびたまひてよみ給 ける によ T 10 山 時 消 にゆきまどひて石代 1-天 皇中 色を御覧じてゆづり 有間 松 か枝 の王子 17 を引結 12 御門分 1 位 ひ真幸へ をゆ とい 位 - \ る歌 ずら 12 どさらせたまは 2 13676 す) 所 5 111 3 1-~ 13 きにえ is 义歸 17 72 b AL 1,1 10 1 12 10 h

足もって らんさきに返こ 南 けとい らばとよむ U) へる 7E 程 によみ給いるとぞ派し は筒に盛飯を草枕族 也 おなじ む しとうり 心なり松をむすび カコ ひてむすぶ也さてまさしく にし有は むすべ T 是が 松 推 東 とけ 心はた に盛 3

人あ たむ 松をも めり有 < 自 波 \$2 3 むすび カラ の資 F b 6 -f-72 時 松 113 如 如 か枝 i 此 け L 草とい 大賓 まどひあ 12 0) がひて花をも 手 间 元年に文武天皇と申 草幾 へるはこれ りき給よしを聞 世迄にか へみぢをも折 らを中 年の) ~ 17 すなん る御 より 1,1

> 門紀 王子の ()1 國 むすび 1= 御幸 給へ はり る松を見 て世 14/1 てよめ もにんんが 3 111 50 ()

同才 度義 Mi 見 力 3 と君 (3) か結 12 石代の小松かられた又見けんか

30 3 此 1. i) 人の はひの所 比の人の 冷泉院 石 有つ 代 0 3 石 (1) にてい 12 御 世 化 とい とい 11.5 小 松 水 j 水四 へる所の を結びたる人は暗 むまじ ば しる IF. 0) かり とろしいっと 歌合に 南 1 りとは 植 ر تی (, 12 二义儿 . . 3 しらでうせ るは 水 13 业 17 200 0 2 力言 11 ,;· は

左

林 [] 111 111 根 رر 松は石 1)0 為 T-年 UI 入かは 能 因 135 注: Gili

145 1 是在大二條殿 まひていまだ判 日とよまれ درار やみ かに 石 てきたす 26. 代 17 せたまひてけれ 17 1) 尾 たら 右 藤氏 る人 1 i) 1 行の ん歌 者 0 表 U) 0 17 風 歌は 13 いなく は 3 1 12 光 ナニ しい 年 にて 13 --かっ 8 2 石 白 10 3 股 やみにけ さることし にまれ 32 U) 1 E 1 3 (1) 松 給 II. 松 3 としよ 1) MIS 沙汰にも 10 0 しいい ! -総 1) b :11: まれ 23 て沙汰 H はよ it 徐 3 たらは 變 11/1 13 111 300 さきい 1)) らさり見 12 12 よべき もなく 35 7. オナ 11: 1

代 申 ことの けれ 3 0 王子のよからぬことによりてまどひありきける 松はげにうせたる人のつかの木にはなくとも有 れけるその おこりを ばよくも りし 人の しら お É 子の顕實の ねことをい へば歌合など各よまずいむべ 宰相とぞ申され ふなりとぞよみ人は し石 L

て流 たひけるとぞいひ傳 のもとに なりける人のあやしきわらはになりてつりなど其柳 らかで枝の るとい なみよりた とぞうけたまは < なむしろとい 稻莚川 3 なりてまどい ふなり又川 あて<br />
この るを 水にながれてなみよりなんわれ 添 柳 へるは 水 い ţ, なむ 行け なむ 原に 歌をも口ずさびにひとりごとにう ありくに似 へた いね は摩 しろに おひたる柳の枝 しろをしきならべ る のほ さ起 似 たりと昔の たり 0 ふし其根 i 共 といのび 柳 の水 御門 72 0) は失せす 3 かくあや 本 なははた 0 ひたり に似 て田 する 72 1

0) 岫 男した 0 近江 近江なる筑摩の祭早せ鍋の數 祭 3 國 日戴 數にし ちくまの きてたてまつるなり男あまたし たがひて土してつくりた 明神祭 にと申 て神神 見んなんつれなき人の の御誓にて女 る鍋を たる 其

かきた 吾 とへばうらなひなんどするやうなることなり さう人あまた 是は常陸の國に 女はみぐるしがりてすくなくたてまつりつれ りそれをきくて男かこちかけてしたしく あ りて禰宜がえさせたるを女みてさもとお めて神のおまへに てこそことなおりけれ あしくよろづに ちいさきなべを數に 3 お 東路の道の びなれ る帶の ばやがて御前に懸帶のやうにか おの あるときにその名どもを布帯にかき集 奥なる常陸帯かく計にも逢んとそ思 鹿嶋の明神と申 わろけ つづか おくなりそれが中にすべき男の され れば L らうらがへるなりそれよりと たがひてい か ば大なる鍋をつくり ずの す神の まし るとか 祭の 10 もふ男の 12 なるなり てま 日 B づく 女の ばもの 一一内 つり な 名 名

H. 此 せまりて今はいくばくもあらじとい これはたまきはるといふことなり人のとし たまきは 增鏡 直に逢て見ての千年を玉極る命に替る我戀かなれ か 玉きはる内 くし筒あらくたよみと玉極 3 るには始 つと言 の大野に駒並 0) や玉 のにはか きは は る岩 て朝路 n る短 りたまとい 加 命長 淵 す魔里の ふこと也 0 隱 くなりぬる 12 お 2 たっ 3 カコ 草

2 1 多 玉 B は 14 3 Ł 3 かっ 40 (i) 4 は Pa T n ふことは 5 カジ 1) 人 12 は きるちち 13 3 むとて玉 をは 0 3 南 3 をは b 0) で 3 を 2 よ は T 8 3 ^ 13 7 也 h 方 رنی ぼ な 心 3 J h こっよべ 0 なりこ 300 1 h な かっ 8 お 6 な 3 b 13 きしていと 3 12 3 3 -を 12 n か お 3 あ た ば 6 は 6 どな わ 1/2 5 \$2 [1] 30 3 ひ 0 な 3 -哥欠 春 \$

返 五. L -3 72 吉 づ 野 n 0 3 きって 田多 面 0 雁 3 頓多 にブル 君 かっ 方 1 寄し 鳴 15 る

ほ る人 1 これ b みよし 占 3 け 方 伊 b 勢 お 0 B 父 寄 物 は 話 E 3 2 け 鳴なる二 こと人 0) 3 歌 か 73 11 E b 昔 h をと おも すむところ 里子 0 0 田 け H 面 3 蘠 73 を 0 U) 雁 也 母: 或 を 63 な 侍 智 るまの 5 南 6 か -15 忘 T 73 1 h

返 生 3 10 聞 難 350 物 3.6.5 12 田 Í 0) 雁 1-近 鳴なん

2 ひと 0) 傳 0 カン b 0 B b 無 人 ع 5 かっ 5/4. R 1-50 H -30 3 か 11 ぞとた みとて 珍 t H づ カコ 1 やうの M 12 お ぼ 雁 2 カコ 3 14 かっ 知 正 b 力 1 應 カラ カジ 12 は 0 3 國 1= 事 5 75

は i) 山山

な

かっ ごるに

th

てまち

カジ

1

ないよしを

60

1)

13

13

か

Te

かっ رنن

1)

力。

12

とこっと

ゴト

10

10

1-

11:

井

111

集

713 -[

i ng

11

かい

6

0)

哥太 剪

15

12 了人

> IL --

Wi

近近

秋の

H

后沿

元館

ち

11

13

H 3

40,

3

Sil

2 き申 は 0 ば L < 母 h 1 1 3 T カコ 邊 4 30 本 ょ 13 は を b かっ カラ け お b かっ 7 け は 10 17 歌 3 6 3 1 す この 3 3 31) すみ 7 50 となく は をき 75 をし 22 な 3 3 3) 7,13 3 ば 3 12 なくべ むとよめ あ 50 12 7 お 1 なじ カジ てそ 3 女 1 3 It - : て人 12 il E 1 1-どう 3 條 な T ひ 63 3 きことに 女に 都 言 1-1 カコ 心 3 人 0 72 10. 0 多 3 す 3 1= 10 政 H 0 思ひ -12 カコ 1) は 8 3 5 0 心 とらす E B 4 10 2 0 t をた 御 六 0 哥欠 0 かっ 6 よみ 父 12 72 家 U 集 3 b カコ 0) たっ かっ 應 訊 あ は 0 3 h h 0) 7: から 3 17 わ 7,3 らず いっとう とて 力多 け 削 10 () は 3 扫 T 曾 なり こと人 30 11: 大 i 3 包 18 12 お 0 1 返 をあ たから cy. 集 むと かっ よう - 7 かっ 13 E 5 0) 11 1-111 4 h T < 0) 3 カットリ t 1 1 更 j 1 72 20 势 づ 1= は 0 3 15 12 4 111 1= ろ 3 3 451 ち 10 8 かっ 13 かっ 3 t 大 歌 3 よ る わ え fi. 3 炊 75 13 3 75 カラ 72 73 た 6 b H T b 御 かっ b 6 けい 12 n 可了 11/2 カコ 200 あ 3 [11] け n 72 カコ カコ 12 ね 5

につくろふこそよけ みひらくといふものある

n

叉

あぶらわたなどいふものに

なり人のかみは

n

n

ねをり

ひ

みのこと人をこふ

る時は女の

U

たひ

0)

かっ

<

るべ るは むとい なを田 ひて雲ゐなどきめる歌のあらむぞひがごとな 0) III 0 かっ りとい ^ 3 なんめり され ば たの

忘 沓の方なる事の重なれば井守の殿今は有らし なよ田長 に付し虫の 色の褪なは人に如何 答 h

n

12

たり

手あし なし なんめりぬぐくつのか ひなに る我朝にはむしはあれどもするやうをしらずされ 井もりといへるむしはふるき井などにとかげに似 つるなむめり男とをき處などへまか つくることなしこの つづか 男 0 72 らか い男の つきたる虫なりこれはもろこしのことな 妹 つけつれ 南 ぬとも我 12 か額 72 りに あ なりてぬ ょ ば 塗替 たりによる時こそお 髪や開 るときは あらいのごひすれ ん唐の井守も守る限こそあ あたりによる時 3 たなるとよめるは お **覧怪** かる ~きたるくつ しく袖 なな h ども 1= るとては女の のづから に墨 お をね のづ め おつること 一の附 のみそ げば から お つる 哉 色 か ば お カコ 8 7

> なり 7 をりにはかさなれ 0 02 かっ ひたひのかみのひらけむことはことわりなりく つくろふこそよけれ たこ なら んかならずしもやはとは ばこそいふらめ文そらごとはなき 常に カコ 6 たる おもへどもさる なみ 72 D n

五五 らずみ 戀する人はよるの衣を返てきればその人の夢に **基切て戀敷時は** W るなり萬葉集には むは玉 袖ば 0 夜の かりをか 衣 を返 へすとよま してそ著 かな

五六 とのある 人にこひらる 妹 か門 なり 出 人人 入河 0 の瀬を早み駒そ躓く今縁らしも 乗たる馬 はつまづくといへるこ

こひしき人 2 五七 ぞかける もうたには にとりて左の ることは人 稀 眉ね 來ん人を見んとそ左手の弓取方の眉ね搔する 掻嚏紐解待覧やいつしか見んも思吾妹! をみむとする時はまゆ にいはる づ まゆはいますこしとくかな らしき人に見えするときはなひると **\おりにひるなりとぞい** のかゆきなりそれ ふなりはな

## 返

37 12 50 じと 7: 12 10 (3) 1: 6 10) 3) 22 7: 3 け i) は 1, 17 13 撰 1 1 6 3 3 るこ しう 集 0) 女 3 ~ 1-U) む ることし 37 む 身のみ物 す) は この 13 は は 3 ひさ 刀 步 T 自 異 \$2 -درب 0) うく 名 i if しく = F 3 13 人 17 厅 U 1-思 I 73 2 みえざり にへき待 す) 1) 1 1 0 72 納 かっ 6 60 lt 2 3 行 は 1 3 11 文 成 3 (1) 0 きょうう 字 75 1 一人 け 17 . 泡に 趴 た 剂 12 h 2 刀 ¥ 9 12 () 11/ 51) 成にけ 13 1 1) 10 1 とご -13 かっ i) 0) 50 かっ 3 1 1 6 3 まし 3 < < 哉 (3)

73 は 12 3 此 0) かっ 2 7 かっ で 3 哥 37 0 111 制 13 変なる [1]: 1 月 をう 期 を きるり やうに 船 しよ 卿 3 13 T T 72 かい (1) 7 て三 すり T 736 哥然 15 6 it お 3 -31 カル 111 花 3 SE かから 17 3 力; 1) 10 1 ざな か 方) T な 思 2 影 b 73 年 33 南 b b ・さんじ け きた 形 で大 かっ < カジ 三年 2 6 は T \$2 0) ば 2 す 人 孙 1) 1-に似 3 SE わ あ) け 南 こと 版 3 する カジ 1) iL 01 13 3 3 1 17 12 是 15 22 0 父 1-3 か to M. ども しと すし 母 h 朝 るごとい 1 3 30 1) か 17 公 b S 3) U; 10 家 1 1. U Vt 2 1.

な

b

ざなみ

おこと

1

神

0

御

名

島わな 之 行

とす 3/2 13 13 AL 12 豹 1 75 3 T 人 () 10 はか 13 た 75 50 6 ふご L 11)-(1) 60 13 L 10 U) 力; 息 息 1) かぎ 35 どり 13 力 0 かい E 13 h 30 1 7: 13 2 13 0) 13 1 1 3 する 2 6 け 116 2) ることも 119 狝 け Ł は 12 3 人 12 11-名山 F 衣 3 6 收 \$2. 5 3 1-0 13 1-也 12 - 2 11 0) 直) 10 ところう ししいて L 13 應 51 ( fi 6 0 えか 5 1) け ナン 1) るこしと ところ 12 0) íj 11 C 11 0 \$1 17 1) 111 水 は E 3 1. 11, 0 1) 12 を人 かり てと 1 دال 111 te i) 7) 3 了大 1. 30 夕湯 1-1) 1 波 -10 力; 3 どり 1 10 1: -31 加 U) 12 () 6 ) U) is = 1. は 11 T は 2 Mi: , -V. L 指 1 6 何 30 2 弥 1: 9.1 fii V2 \$2 3 0) 60 0) 1) 13 11 13 から 1: 15 11 13 0) -其 13 7 1. 91 12 無 立) Ili か むとて 1)3 力 C, t) 6 11 1) 1= 1) 7)3 L 11 1 -110 Í it -[ h

9)

六 5 國 1 7) lt 2 AL 7 0) 2 訊 Ili 1 1) 13 此 1-产 Ili (1) ナニ 30 (1) Ili カ 尾 37 鳥 te 寸 を (1) < 力 215 1) 7 るとい 12 なく T 13 かっ 12 0) 735 L 初 1) 4} 17 12 1 尼 0 1) とな 12 1 h 1-6 強 13 -[ 御 31 h 7 [11] 111 懸 わ 御 府 1. 唱 12 1/2 -12 御 11 ti 12 ふるにこそ鳴るか 3 えて 川に を見 0) 1) よりき しむ 3,5 たまひ 13 たて きんし 1) 710 T 11 1 1) 悦 14 2, it 'n h 7 T (1) 0) 12

俊 賴 H 傳 集

是は

御 Da

His

0 夏の山

后

(1)

宫

歌

合

(J) 歌

也 2 2

時

鳥

とい

ふ鳥

郭公

3

ちに

は沓代出

人や排

h

な てよめるとぞ たまふことかぎり 御きさきにたちてかたわらの女御たちねたみそねみ n は ば かっ かっ きに かげ D b 32 なめりと 共 をみ てなくことをえたりをしひろげて鏡 なくこゑまことにしげしなか は す てわ る女御 て明なる鏡をこのつらに なかすることをえずこの カジ なしといべりこれがこくろをとり ともとおもへるにやよろこべ のともをはなれ てひとり せたまへる女 中 たてた 1 0 南 お らけ III B n る h

カコ かとお どより .Jo も夜 B 歌 3 足引の山鳥の は 1 いも は カコ Ш ひて なが りてよそふ n 鳥 4 ば山 0 17 よの たづぬ を なか 尾のしたり尾の n L ば な を なれ カジ よめ へだ n るがゆへに もなどなが さる ば山 3 ば人のい T たへが な 鳥とい 1 b 長 ひとつところ か かれが きた 々し夜を獨 くよ ゑには尾をだに たくおもふら ふことは め 3 尾もとり 1 1 なれ 妻男 1-よ 鵬 は 寐 8 0) 3 h あ h

> 72 となら ともせず垣根をつたひて時々つぶやく也に事そらご りぐなりもず丸そのころもよには えさせざらめとらせしく すとは するやうにまきのすゑに おもひて契し四五 にもみえざりければはか ならずたてまつら きくつの料をとらせざりければ 3 實事には百 ば Ç, ふべ む しかし きなりむか 舌鳥 0 歌合に 月にきてほとくぎす h といへるとりなりもずをほ と約 しく あらんやはどぞいひつたえ るてこゑだ るなりと心得 束 つてをだに L T 0 今四 うせ D あれどあ 5 かっ かっ Ŧi. には け 月 T てくつをこそ ば せとら b 南 きつか 共 りけ な かっ 後 h カコ で 1= 南

此 修行 六四 らばよろづにわづらい はする一言 わづらひもなく人は は此葛木の おとることなし凡 歌 岩橋 者の山 は葛木 0 Ш 主と申 ıİı 枢 0) しき青野 0 嶺 0 峯 契 より 夫の も絶 す神 より古 彼山 か 山 えせぬ ょ 1 のみあれ D 野山 祈 ひなんとてそのところに 0) O) し明 峯に 申 問 1 す 0) ば役行 楽までい を神 はし は 3 涧 0) 佗 6 蒯 をわ かっ の響とは 者と 73 き馬 通 たし 3 は 过 程を をもて 佛 城 せり たら ひけ 通 カ 胂

に 2 11 3 六五 ば ば 此 1: 役 ま 見 T かっ は 智 (i) 13 み ば 歌 0 行 よ 船 73 0 b わ h 10 1 わ さは え 月 E 72 な は 12 72 3 H. < 1 我 to 申 月 多 0 拾 月 から 35 1 12 0) のまとは T 此 2 は は 遣 圳 3 13 6 5 3 \$2 祈 12 1 つご 天 6 5 とく 抄 からす 3 3 をみ 申 を水 0 2 3 力; 3 Mi 1 11: 13 ~ な 1-12 人 3 施 3 荒 3 Till な す T 御 8 あ 哥然 n わ わ 2 < か 1) 3 此 は ころんと 2 1 は 大 闸 3 也 振 T 12 72 0 は 水 つきんり 1) 願 d, 50 神 2 大 護 1-3 すみ 0 すっこ j 32 U) 5 す) 6 38 す ず 2 H 7 ば 5 は < な 怒 多 法 0) む 2 かっ な ろ 押 ね ~ な は T ~ n 3 勿心 1 3 中 50 73 かっ 1 72 なす 3 並 な から h 5 h 人 石 猶 カン 135 T 1 1-3 11 C きるを どに よ は 此 0 T 2 は かっ す 1= h け ~ かっ (i) 11 まだ な は 12 ٤ 今 5 to くは 1 1-0 な 1) J AL 常 H 3 渡 ば空に よ 物 はか 0) 20 め 10 -13 た 3 < し給 原 包 0 な 是 3 をも 渡 E 1 30 かっ i 3, 猶 わ 3 名 るべ これ給 3 -3 は 72 は 注 0) 3 25 承 72 越の 13 n 1 h か す ち 彼 3 わ TE 0) 給 とて きと カコ は h b 1 3 12 2 T わ 2 72 111 to U) か 12 市技 35 phi 1 多 177 3 た Thin H 36 72 め 3 2) 1) たそ 6 1 やう 水 Hill 30 T 心 カジ 12 b 社儿 な 1 h 1 h 紀 思 78 0 古 ば 他 0 部 U) H? 15

> とや かっ か 君 は 10 彼 Ł It をよろ L 43 0) h T 1 1 3) ilt 12 コナス づ でとい 6 0) 3 3 け i) mili 時 1 to (1) 3 17 377 13 ち 國 1 12 约 を 1) 3 1-つど 3 0 ip 0) は ば (1) 40 b nist I 6 2 ~ ~ E T 12 なす 0) 0 Ł 是 63 かっ 世 U 2 南 できい 12 b 也 ブノン かん す 11 3 1: ナナ わ Hill < 8 13 た 3 12 ち -[ \$2 五

うち 六 は 旅 It 也 是 T け 1 0) ね 'n b 3 110 以 35 道 2 修行 は 3 は 3 0 111 0 降 D 1-は 5 72 代 .2. III は る 1) は t ち 力; ~ 衣 (1) ずと 3 3 0 き から 3 H むい i¦i, W 38 は 3 12 11 11 4 3 9 13 非 ば 1) 0 衣 ~ U) 次 135 3 W. L 蒯 打 カン 0 か 0) は ろ は ほ 3 答 8 is は 11 ٤ 雪 次 3 む 歌 6 C 5 377 とて 也 t, 30 は te 8 お 2 かい 1 ぎを 1 な ぼ 3 标 3 10 1 C 10 1 3 力; 0) \$2 來 0) (1) ば 3 5 た 宫 10 1-(16 とよ 是 0 せる 1= 长 1 つ とて 1 1) 歌 6 1= 735 頯 は 70 80 12 ことさ 3 衣 かっ 1) TIC 35 -[ 12 3 10 1) か i) 也 t 72 12 L 1 5 (is 著 水 b V2 1-1 かりし 1 3 よ 17 3 消失 82 70

心 n 3 せ 波 お 13 根の新 かっ 寫 桑繭 心 业 10 111 拉 0) 計論 衣 11 11.5 3) 12 5 君 15 か ME 御 U) 衣 TI 1 增 永安 将こは Ut

~

3

6

3

きまは 若木 をり 生た ば 此 お もひ 3 たるきぬ なるは 足 カコ 所 L 0 王 け 多 は 8 いへ 12 をは 手 君 萬 カジ 3 とい ~ 葉 E るなり 身 人 るなり 集 も指言 C 0 1 め ^ 0) ふれ 身に る 歌 10 てこきく 新桑 次 なりきみ 也 織 0 12 5 0 機 歌 かっ < 3 まゆとい 0 3 3 は ば 君 お なじ心 3 カジ せ カコ D 和 なら ÀZ みけ 御 る為 2 ~ 12 衣 なり るき るは桑 ば しとい 1= 0 3 あ 縫 ま B 2 は T 桑 な W 0) 著 5 3 木 L < 木 h 1= は 扫 T 0 鴨

る也 とは らた 此 72 2 12 て人の心ざしおこせて侍 b 歌 その it はな 唐 3 12 るを女きく 衣 南 立 ることあ やの を 惜 みておこすとてよ 使 15 なをい 2 て悦 b T 7 あ 心 は 10 め こそ づ まの むとてふたむら カジ L 3 H か るく ^ 村 A かっ 3 12 をこせて侍 山 8 れは 3 n ~ 0 36 歌 關 T とり 都 E 担 かっ Ш 3 Ò な へまうで しとは n 0 け V b は あ 3 n け B ば 5 2 n 多 3 道 あ

3

5

る

返し

吳織

綾に戀敷

有

かっ

は

二村山

も越えすなり

1:

3

無と言へは情むかもとや思覧しかや馬共言へかりける充かを差て馬と言けん人もあれば鴨を鴛共思成へし

ずし 門 は は りと奏しけ 思 h 此 かっ 1 みんとて鹿を帝 دي 72 心 ふに人み 0 け 此 歌 あらずとのたまひてうたが あらず 3 けりり 1 あ お 歌 ておぼ は よる ろ 時 拾遺 る 0 馬 なり かに 大 其 な馬 なり なり 3 0 臣 御 1 0 御 か け お 門 3 カコ なさ 3 あ h は て趙高 0 は 門あや E なりとい < 父の また 0 3 する 秦 お 御 もひ は 0) 題 主に 0 前 72 しみて けしきを見て 臣 世 0 お 人に ふそのときに人 n B F とこ て王の位をうば 1 も似ず か ٤ 2 U とは これ わ なが 世 て参て Z 5 1 カジ 3 王 大臣 お は 5 A L 1 は たに 人 國 ろ 應 あ かいり 8 かっ 0 申 カコ 1. 12 をうば b な 1 よるべ その 1= k b 3 心 D 2 ま さくし きた をも なん 奉 は S 馬 3 カコ は 大 3 な h 1 臣 闸 しと き心 V な か < h h お n 我 御 馬 12

古 は ず 此 ひさしく ころに蘇 歌 t あ は漢 年 b 秋 風 來 なり と問 武 武 あ Ł b 帝 初 n け け 雁 1 とい ^ n 3 申 金そ聞ゆ 3 を ば V ひけ 人 衞 あ 3 をつ 3 律 御 13 n 圣 2 阳 る誰 かっ ば カコ 62 0) は ひ 御 かくしてそら言をい くし H 時 カコ てその 3 72 E 1-章を掛 人 b 胡 叉 it 塞 -W 3 とい はう きて カジ T 來 かっ ると 4 0 5 覽

1= 15 1= け は it 心 3) -あ 13 \$2 b 得 ば 7 T かっ b きつ 蘇 1) H 2 かっ 近 3 哥代 1) 13 3 T 3 12 か 50 +6 1) 5 は T 3) 12 2 13 to 0) 3 -17-13 文 か HI, かっ 6 13 b 1 1 1) H 御 此 32 は る 73 PH かっ 秋 とぞこれ b 鴈 しと思 御 ごとをなして 6 0 か h ひてまこと U L -に よそへ 蘇武 文 to 4 15 0

h in 歌 3 -72 T お 弘 T 多 は ぼ \$2 6 1/1 かっ \$2 0) 0 どに 13 あ \$2 1 水 木 天 W) L 111 立3 はか - 1-文 的 河 0) かっ まの 5 (1) 1 から かっ 浮 わ 水 寸 け 水 か 12 -5 ;) 1 1= 111 T 1 祖 漢 1) 12 1) 0) ~ か 武 5 3 13 -[ 3 3 来 13 T 1 例 布 ら人 5 5 72 帝 1) 世 73 12 il 10 -17 給 空 12 6 (6) 3 0 5 我なれ b 12 小 376 な 3 から 行 13 D 13 け 'n 17 3 品 かっ 1-1) 7 n 17 1 b it 6 i) \$2 1 23 P う ば は 6 カコ か 有 6 0 5 3 しに 又 3 で L 1 物 な かっ 1) 65 n 5 3 1= ち 13 h か 1 も は ~ T 1 非 とかつ から 5 3 1 御 な L 3 12 i, てき [11] 0) け A 3 n す 7 -3. 13 A お さ 52 まし 10 世 ば浮 1 1. 元 3 所 0 子人 T 12 E (j) 11 Ē え する た ひな は 73 人 1-6 成 NO 水 72 0 --1) 1) 9 b 1 0 け 3 53 377 U あ は 天 3 12 T

ば

72

15

しと

3

人

12

なり

7

わ

n

は

3

カコ

な

3

人

上

MI.

训

落てる龍

1

自

III

一十十十

君

ナノコ

代

江

0)

名

施

有

Ut

\$2

す) in たらり らず V 水 2 3 西 17 もと n は \$2 12 フド T 1 p 3 b きる 1 はず E 3 U) は 1 1 1: ども 此 13 な 2 0) かっ --たづ 3 を 0 1) 72 13 b 13 1 とり やう タひ てって らん 1 部次 11 返 か 12 5 < 0 づ 3 け 3 は 御 なく た 整 ねえて づ け 17 6 ね お お 1-W ぼ ほ 3 13 3 1= たこ 13 6 0 ٤ ね 32 てう どに 片 [11] T ぼ Ing 130 L を 6 3 かっ 0 5 T とご 侍 6 b 337 13 5 12 け 0) 川寺 17 1 は記 12 1 13 T W. 12 1) 3 3 Va 天 かっ 63 47 3 12 給 V 1-星 文 1) この VI C ば なん なの) 天 たこ 今 T 1 3 2 此 0) وي 1 11 75 3 0) か 1-3 1) Tills - 5 10 5 i, 3 II. 3 け か 5 6 h 12 かっ (3) 0 U) 1) 1 (· 30 まことか -5t 所 は 元 0) () ね 6 は U) T ~ 3 35 100 とき 今 ぼ 給 111 U) 了大 4: とり 1) 1 1: 0 35 11 13 10 دېد 7 23 かい ば でき 2.33 15 を h 12 12 1/10 1= 12 ナント 3; 100 め 20 3 2 U) i) 10 3 -315 1) 引是 -) 30 め さとて か 10 3) 1 1 部 ほし n -L 力; 4) 1) 1) > 5 11 -K 1] 17 T かっ 3. 17 7)3 i) 1 3 T 1, 11 17 か -1 2 1 1: 12 35 1) (-) 1) 10 -17-12 1) 17 و<u>ٿ</u> دن 11 15 to 統 1 H i 3 11 3/6 待 1.2 15 1 12 1) 3 1) U 111 (3) (او 17 大 1 3 1) 10

か

初

春

0)

初

子

0

今日

0

王

帚

手

1

取

カコ

5

1-

摇

<

玉

絡

內

より

藏

人御

迎に

まい

b

て夜

60

12

<

ふけ

D

5

n 3

か

b よ

ぎり 不用 は せ 72 1 かっ 御 礼 MI. T あ T 3 位 給 門 照 5 b 新 ぞとて は J. Vi T 15 0 なし ける てあ けれ まつ 承 3 h 王 さきの 御 卞 な 0 5 玉 L 帝 門 3 とて 也是 < 曆 3 多 和 御 ば 左 前 Ŧ カジ 0 12 な 12 7: b 0 だとい D やう < らし 3 0 これ V 歌 所 2 0 申 40 1-1 合に 代 T お 13 カジ b 73 V せ 手をきり 3 ~ 荒 3 256 0 n 給 は to る ~ ٤ 7 カコ きて ば又右 玉 も戀 せ給 72 御門 光 る事 カコ h 凉 5 カコ 御門こと 玉 ~ 1 作 L 2 V 7 る 艺 作 1 をめ まつ 7 72 it 5 血 帝 たまひ 3 なくて不忠用 は h 0 お あ でさ 手を 歌に び賞 \$2 用 は 13 3 0 Ŧ h おこり て ば h T L 1= 73 玉 H しますた よむまじ 切に にけ 3 をか え せ給 3 叉 作 け てとは 0 6 くり 代 3 n 73 玉 物 あ め 玉 りし け をば うふり まで ば を h を ることなりもろ V 多 10 なし せ給 b を め は 御 3 12 さて又 0) きことく つくり なるか か 門 になをこり 12 物 め てまつ 糸I D 7 光 けり けれ 15 1-源 75 8 てまつ をは 7 カコ 申 ぞよろ をな L 悲こと 世 h T -19 ば是 ぞ承 叉世 なる h 3 3 てやう カコ 御 なち け は h 申 せ 事 門 カジ 事 ず カジ 叉 3 け V 3 かっ b 也 L

すどこ よく と名 子午年 女御 そへざらん なつ なりとぞいひ さい は 步 をほ てをし 7 玉と は は 御車 1 元 カジ 7 Ų, めが 付 1 1 玉帚 n とな 生 女房 ろと申 め きなどをも てそ つく 給 たてまつり 5 きとは てス け んと n むとし 光光 ふことば 17 などの n 3 たっ 12 12 b 22 士 かまきの 思は ば 6 ば け てすでに は 3 10 0 T 著と申 しては 女の 時 L 12 3 난 40 3 かっ 12 給に 72 をそ きは F ナご 乘 平 んにはなどか ^ 10 5 72 空 程 まは 0 2 榁 ٢ 0 きそめさせ す 人 その を け 0) 1 大 王 1 から 72 ~ かつ るされ IF. 3 0) たるり あ 臣 は ひす b T 大 of. h 木 んとせられ 7 月 よに 初 お 12 臣 1 ょ あ 72 子 2 ふきて 0 きの ど次 الح 25 T かか め 6 3 子 楽 め お すめ 俄 な とよ 0 易 72 ば h て祝 1= 0 H から すべ まと お 3 b 歌 は よろ 0 H 本 0 3 小 なり 寬 歌 į は け 73 は カコ かつ 7 8 0) 0) 松 1 昔 きな 78 きやうも け 平 出 3 b づ 3 1= ょ 播 an] 6 1= 延喜 むろ きを 引 法 京 0 は は D 皇 3 3 日 3 お 車 極 b 12 かっ かっ け Ł は 3 御 な 來 0 かっ 天 0 14 0) 2 h 幸 皇 庭は 木 3 せら よく 2 屋 3 h 5 T 12 8 カコ 8 歌 南 かっ 8 30 8

n

1:

<

は

玉

見 中 h 師 H -17 73 すこ 3 为 n 22 なく 5 を 給 b 736 [11] Vt 3 は 7= ば け カコ 0 72 U n 力 H 3. 1 b Bli け 0) T 5 \$2 0 引 ば う 窓 3 所 所 井 け け E しか は 0) 1) n 1-30 0 6 ば 12 入 13 (1) 南 寺 む 3 南 3 眉 5 道 3 女房 h b 7 かっ 0 12 かっ 12 17 ごご なるく ち 1 13 ば 0 -31 少 20 0) カコ b 13 方 老 13 72 よ ほ 3 12 お 達 えこあ 南 つ 礼 づ どに 36 b 1= 5 は 法 72 U 0 3 南 5 10 かっ わ 3 10 こと より SE DIA 5 5 73 かっるし 法 T 20 [31] -7. L T 3 15 5% در あ 水 給 1-かっ L お 給 37 師 申 10 la H さまし 海 < 志 رئا b たまは きり 3 け 多 0) ひ 3 け を見 る 愈 昨 3 6 外 た 智 3 1 おことに 0) 0) か n 12 3 1= くその け かっ ぼ b 寺とてことの 1 しか 1) 11 h 1-け 12 心心 げ け b 人 to 3 か 老 h お n T 1 お 711 は すっ する 給 るに 7 みえ ば 包 12 3 かっ お 3 3 87 1 3 To 孙 T 1 か 1 4 カジ け かつ 10 10 20) 枝 3 7) 芦 見 やすどこ 1-出 かっ 1 1 邊 6 ER. \$2 よう お ノン 4 1 13 h 3 ^ (1) (3) L わ 外 た た 庵 10 寺 こび T -かっ 0 II -15-御 け 73-1 御 3: 給 見 10 376 力; 次 3 U) i, ち 人 3 II 1-返 h E 2 3 教 h 0 老 か かっ かっ 现 1) 5 0 申 0 12 I ir 1 n -H 方 13 法 1) 37 物 1 C 0 0 h 17 3 方言 è

رني کي す 6 ま 7 3 المح 3 12 後 U 17 せ ことな 9 2 0 63 h b な 給 13 130 1 3 人 43 1 心 3 て志 カコ T 13 10 h T 雪 2 給 B 年 かい 6 1 9 な ائد 15 73 12 11 方 カコ 3 な 1= 賀 b 1 3 力 3 け 3 來 か ることぞ は (1) 1. との てと せら お どよりもまさり 72 も な 诗 かっ け 17 \$2 0 ることな 3 す 15 1-130 待 他 3 -3 n 12 ばえずまこと 1 72 1,1; ば 參 け 0) 侍 此 12 0) T お まひ 8 6 8 功 念 七八 3 7 U) 2 1 3 かっ お b るべらし くや とる 佛 b 7 T B 专 响 h 力; す 10 0 待る 0) - 1-は 侍 0 南 てみすをすこし 산 た 专 U 3 うに なく tz L L 3 づ 1-部 4 かっ 6 11 1) b 思は てそ T な せまし 6 5 わ 6 12 給 Ł てあ 12 H 0 りと 100 は 今. 1 15 力: お 1= 12 - : け から H なり T Ł 2 2 -7. 3 0 \$2 < 0 カコ け 南 す 廋 -ば 此 御 な 113 佛 T 0 3 n 1) 63 111 3 け すと 1; 1-1 4 後 ば 141 T h L 776 るう は よろ J. 智 げ 5. h ٤, 於 111 前 L n Z U を な B 5 3 ば 7 3 三, 1-見 14: 17 1= かっ tz ば る す あ さか ر و 提 な 3 0 U) さ 3) 21 お 5 113 60 70 8 3 Jii Ľ, げ E 多 は 3 12 U JA 63 0) カコ 候 72 0) T p カン 6 こししん 12 お 10 カコ h 2 みえ との L i) み ぼ 1-36 ~ す か (3) 1) h 20 T 1) から 南 え

にけり又こと人にむことらむとしけ

b

に男をあはせた

りけ 0

るに男うせ

るを聞てむすめ

土

鳥てふ大おそ鳥の心もて疎しと人

を

佪

恨

20

は

逢

h

と見え

h

燕すら二人

A

1=

契らの物

to

やう

ば h に

かっ

あ

は

ばこの 歌ある はし たらば ばか なり るとよめる也させる事なけれどもかやうのことをな たづね とへに 集の けり ずこの縁 むしろ 13 きい歌 九 父母 # 能 ならずみちびきたてまつら おほ + よしさらは誠 御手 8 ~ Ŧi. 萬葉集もあり、なき本もあり、此歌 0 天 年 かならず導 十余首 せら 8 0 卷にあればことのほかのそらご 法 をも かだ 師 をとり したらむあ お 帥大納 れけるこれ よ ふ詞 歌にゆらぐ玉 なけ りに 8 J. 12 引た、 候 道にしるへして我を誘 也玉の n るによりてしばし命 b 言にかたり申け おも Va. ばきは L へばひが まへと申 るにまだ かるまじきなればしるし申 をきして悦 ふごとに をとは命 0 め 事是 て不 ん叉淨土 をとよめ てな カコ 彌陁 ば 老 審 おも n なが きけ かっ ば 10 0 なりよくく 0) b なむ とに 此歌 らか へ搖 に生 \$2 淨 ふなり るゆらぐと みにあ ふべきに此 0 ば 悦 0 T は 3 御 3 らず ぞひ せ給 U 3 Ľ, b 玉緒 迈 待 生 82 n 葉 1= 事

0

ع

きん

かっ 母

ば

くらめをとりて男つばくらめ ひければげにさもとおもひて家に子をうみ しをつけてはなちたまへさらむに又のつばくらめを さらばこの家にすつくりて子をうみたる こそ死ぬ きてわが て春おとこもぐせでくびに あかきいとをつけてはなつくばくらめ をつばくらをとりてころしてめつばくらめ いひてなをあはせんとしければ娘祖 てか て大 Ó いひけ せむの心なくてやみにけりむ りつきてまうできたりけ てきたらんをりそれをみ あ h 世に しなんことちかきに らめさることおぼしよるなといひけれ ぬといへることは本文あることなり つる男こそあらましか 心にはにざりけり おどろきて父に るは あらむとてさることをば 男にぐ、 てあ カコ つば りそれ てお るきべ つけた をころし ありさら た さる 'n けれ < カコ ぼ をみ るし ほ すゆく 3 しの女の心 どの 8 72 お ば父これ に申ける んをりは るし つべ て祖 0 B 2 かっ 0 た なけ 72 ばくら ばくら ひ へりきた ども Ō しとい 1 b るつば は今 しる やう 0 5 哥 男 男

ぐし

V す 此 10 5 h にうちころ b 2 72 歌 1 め 3 1 2 9 は n をみ n は こと 伊 3 て子 勢 カコ 1 力多 され 6 3. T 1 0) 心をよ か おと g を 國 初 6 主の 3 1 5 ジリナ ここが 1 1 0 け 名 め 3 1115 12 b 1 3 3 郡 3 111 T ばか め け な 司 南 75 しくみえざ すをまう 3 b 道 がらす子 72 i) 20 ときこゆ 心 17 かつ 1 こか らすの おこし 8 3 け 3 けて ^ b を 3 らでく あ け 心 て法 程 お 1 いま 家に は ば 3 72 1-へは Cali 男 お カジ 1 ーーンかか 3 8 カジ そどりと かっ 8 かっ h 3 0 かっ T 5 す人 ば h 1-寸 しう け を < 0

其 世 此 10 所 6 け 國 1 b 哥於 3 カコ 72 なら まひ 2 あ 13 お 朝 倉 は 3 100 13 け 8 ずと p 歌 カコ L るに をは it 난 L 木 を E 72 天 九 寸 大 本 3 な より 智 殿 福 まふことあ ことさらによ 體 D 1 天 院 E 3 b 1-E 3011 3 7 るところに 吾 7 木 T (i) ) Fi 申 名 0 0) 太 木 11 H 九 子 13 0) 0) b 1 どの ろ 齎 3 T 1-名 九 i) 給 づ 院 沙 都 L -来 3. Ł かしつ 0 0 0 0) 2 ^ 35 け 10 30 は は 御 易 CK 名 は 日持 3 4 0) T ^ 行 を丸 1 +1-す It A (i) 所 0 ると 延 b 入 7 4) 3 レン 1 3 3 12 则 35 0 3 かっ 誰 女房 た る人 なり つく 于元 1 3

とよ

め

3

なり

3

房齋 ば O 0 け 3 1= 3 とこそ 礼 かっ B 3 < 3 は 3 0) \$2 0 申 御 12 2 け T カコ [HE] T 36 さし け 3 1 T L ることな 72 あ かっ 0 9 7 op N 3 10 1 5 43 T づとて T な よ 3 カラ 3 む b 3 b b け T 03 T B ~ け 12 40 ると ば \$2 1) カコ h E た な 72 かっ 1 3 12 12 る 6 お は け とも 6 け でと 13 7 12 3 6 130 な 12 歌 0 問 3 6 12 らさ 35 11 H 7) よ \$2 む 3 け 6 1 2 3 女 12

としょ 子 13 よ 17 63 1) 孫 6 3. 3 ~ なが を女 る事 h CK (تن 神神 て開 tri 2 72 6 T かっ 房 13 1 12 齋院 3 0 あ 9 水 -) わ たえ b は 1) 九 0 礼 12 給 こでき 立) 展定 け < 3 ば は 12 1) 2 しらざり -まし か 3 かっ こい C, 111 力; 1 1 守 しことなれ ることをく i, 11 洪 房 延 -1 }-名 かっ 0 則 給 72 1-てり 北 ることい かい た b は た とて 1 4 1) 木 ね 1 7 房 法 11 30 U) この 5 ほ 12 A 人 征 1. け 4 12 此 是 Hi から 11/ 12 -

U)

-この W は 3 る 5 0 力多 ち 72 原 T 2 引 난 0 20 かっ B 心 伏 < 12 より E 12 14 近 40 7 江 1= ~ かっ 3 1 3 512 1111 和 は 所 かっ 1 200 ばうせてときは 1 木 1301 1) 12 U) 3 2 11 似 1è 1202 12 そこに 見えて 3 な 木 水 恭 信 if U) 1 -5 ilm. 1 T 意 山山 あ 11 3 3.5 3 Te 0)

める木もみえずとぞ申すむかしこそさやうにありけあるといひつたへたるをこのころみたる人にとへば

故大納 ち のぶ みすり 汽 とをつい L をよの ずり 河原 國 陸 にし H 一清和院 人 をすら けてよめ るとぞ言 0 0 K のぶ 大 忍 申 2 け 0 0 n 0 捩 る也 郡 歌 Щ 0 摺 h T 庄 た 12 也 南 誰 0 b 遍照 へた みだれ 故 3 1 0 1 寺の ぶも 1 老 亂る 3 te 0 四 所 るし 御 0) ^ Ŧi. ぢずり 0 b E 寸 康 名 0 1 ば L 0 とその ٤ 我な せら かっ ぶずり b 'n すり きら にその 5 \$2 をこ 3 なく T あ 取 0) 12 名 0 h T 3

龙 つら 72 7 1 3 は獻 るを 芹摘 んと n b 芹 13 に俄 B 0 け 普 b は と申本文さふ 0 お 九 0 しみすの 30 人も にか け 台 重 芹と 7 n 2 0 E ぜの 內 吾 どもすべ あ なり で 3 1-ことや心に物や叶 みす たりに 1 10 朝 らへどかなひ候 t せ 3 き りを きやうもな b B t をふきあげ かで め 0 おきけり する う を 3 今 め 7 5 はず 年 度見 tz は カラ け 0 をふ ぜに b 3 りけ さり 1 多 け 12 庭 72 ふき 7 3 3 は V n n 14 共 3 物 ば 1 377 h T

> この后 とし まり てその・ まい をつ は 女官 せに 3 3 にみそか なりてうせぬ 3: 3 7 かや菓子とお てさる あ 3 め あ せさにこのやまひはさるべ せるし ち して けり 5 といまりに 72 は らせ僧にくはせなどしけりそれ みて功徳をつくれといきの け ずし まひ せて 72 B は 女官をつね なりて る さが 0 あ 其 程 3 ごとを好 てまつ さか は 後 カコ 7 見え 72 ぼしくて長 0) n は in 1. 3 るなりそれをいとおしと め け b 后 カジ え ひをきしが に な ~: さまに らせ りげ 3 3 カジ 72 12 72 あ B. カコ とぞ申け と物 て陣 めし りし りし りけ 72 しら b け たまひてわれ < 3 たて、侍 る夫 一種に せで 語 0) T 12 お やうに カジ ことにより をに ばえ この ごとくせ ば 1 あは るさもとや思 きに 6 あきら 邃 どもや心 い 72 n 物 L E けると てそ h お H T でさせ給 カジ ぼ 品品 たに 病 てえたるやまひ ぞ n n 5 W カジ h T こそせ 70 め になりてうせ E いひ てし 5 しけ 娘 より え 4 to カコ 和 お かっ で 召 たこ Ł 0) 0 3 B 2 きひ その な ほ 6 12 V のた るだ お は りをく 2 お け it 30 まひ 1 h T B 10 佛 ち 首 3 ま わ せ it 5

暫時

は立

n

宵

間

1

お

17

**覽**露

出

T

1

拂

T 此 ぼ 0) 1) 歌 O ナこ ち は は 6 后 45 0 給 御 5 歌 17 0 3 -3 お 2 は 1) 1-かっ L E 1= 人 ご 1= 3 1) お ぼ iL 3 6 7. \* 1 3 18 け 此 こと 柳 3 ば 1= THE やとぞ 18 1-水 は 外 6

8 油 3 カラ 1-5 O h 1 6 37 3 H 10 3 島 13 n 72 きて は 里 12 かっ とさそ 水 0) 12 6 ~ カコ 义 ば 8 2 T す 返 た カコ 我 け カコ 0 0 とて 5 3 (4) 浦 あ h U 0 南 1 1) け V を え 1 島 82 な 返 カコ L カコ 0 12 あ 0 かっ 12 かしこあけさ 5 ^ む 所 は はず iff 子 でくとらすとてこの h 1) ば L 3 け 13 きてけ ~ あ 釣 島 0 まこと 返し け n 船 箱 3 1) 0) 5 つ其箱 るに ひ どもふるき宮この 12 H 子 な るまな け P 0) 3 Ł n ち b カジ b 0 op \$2 63 たの せ T きと ば to 無法 12 女 1 たまふ かかか ま み 300 3 果等 L 4 しく 8 6 2" 7: 3 かっ ~ 人 明 7 は 13 3 あ 12 0 1-0 T 73 30 船 5 1 ま な 悔 かっ 南 お B 3 多 0 ぼ 6 n L カコ ~ h h 1-Z W 10 3 3 7 47 我 T V 0) カコ カコ かっ カコ h tz 05 ば L かっ す か 3 3 ~ Ł す 2 20 完 カコ 15 世 T 2 カコ 6

b

ばとし ば ナご くま < す 1= 2 所 此 < 0 3 此 0 かっ 3 訊 お よ 7 U) お 30 1= 立) 11 B は 山 歌 ぼ Ш 0 35 な < 3 10 0 よ 1 お 3 信 110 0 カコ 10 明 アひ J. 多 は 3 寸 濃 0 1: 11) 慰 10 8 7:5 T 4 力; す かっ 6 8 T L H: カジ b 雪 3 ナノコ 8 b ~ (i) 7)3 カコ 1 1 3 -[ 1) 6 け K G 7 72 T づ 12 かっ ご 3 かっ 也 17 月 0) 0 3 h 3 1 ~ L U 13 \$2 け 多 1= 83 な な 0) 72 h ば 弘 < 科 3 63 0 30 0 3 3 1= 0 2 3 T なり を子 こほ 3 ch. 15 お かっ 了人 17 0 30 6 5 73 13: 41; b ぼ かっ b け op 1 擔 え H か 力多 0 b NE. 南 12 す L 13 1-80 to 15 111 智 け 3 30 V. け ば ば -1 72 75 10 お 1-11: か U 後 3 10 ば 月 8 る b 3: 11) 15 月 5 E 1 11 4 n b な 3 は 0) 1) --3 to h 見 Ili か T P 111 11 Ti 力: ili 10 111 14 1:1: この た 3 63 []3 よう 1) To 11. 力が 12 13 なう

70 は 2 心 なく 13 6 1" 3 3. 2 か 1 2 3 2 15 世 -3 60 3 カコ 3 かっ 115 ね は 15 70 op を 13 [ini] カコ 0 0 0) 1 カッ 115 173 p 1= 5 713 Ill 12 U) 12 [is] 1 風 18 113 此 3 17 3. 12 想 歌 13 3 0 カラ げ 111 V 0) け 60 -15 14 1 3 il 俗 5 5 10 4 はず 13 なくと識 よ 1 12 この は t 1) 20 3 13 6

T かっ

か

U H

-

12

ば

H

3:

5

10 お

T.

1

空に

0

ぼ

h 27

D

此 12

後 3

程 7

b

n

は

3

かっ

2

8

0

T

73

0

6

E

슬 0 中 ılı 和 5 は ひする 遠 T 國 とする L う お 0 カジ こに 0) 國 L との な 中 ^ 72 に 3 南 る山 やさしきこ なり

ことはさすと かくより て我めぐりにたてく とることなりましば 8 我は たるときゐころすなりし 5 する哉し 3 詞 也こしにやをさしたればや あ とい ねらひするといへるは n ば人とも るは木 な みえね の葉を 72 ばし ると おり 1 南 しくを 5 0 さし 2 3 ち め

品 カコ 月よめば 月 讀 とい とい は未 た冬也 るは 3 は さすが しか 月なみをかぞふれば かっ すか 1 3 1= 3 霞棚 へる詞 引 といふ 春は 也 年 立 0 也 內 3 n 4

六

桐

風や伊勢の濱荻

折伏

T

旅ね

やす

" 覽元

き濱

邊

きとはそへてよめる

也

公 山 金 春 か のたち 72 は いさ 雪を指て 人 きて にこえつく くる 1 にときまつまにそ日は E 梅をな戀そ足引 ţ, 8 るは山 3 5 也 3 1 0 めに 3 0 Ш E 方附 3 ~ 1 2 5 1 T る心 るは へる 家 居 13 せ 詞 72 せを 3 10 也 君

ば いへる詞 111

1 ă) な 3 所 0 0 72 カコ なり b つそらそなき」 南 L E は 江 秋 0 か あ 3 L 玉江 をふ 8 0 なるをとく 0 3 あし L 16 SE SE 300 起 n 前 3 3 程 3 國 7

> L ゑに 江 鳥 なり み にこそ心え 13 な人の には か ã. 0 むれ ぞともい きっ \ b n n あらずなつかりとは る 3 ひがごとくこそきこゆ 70 南 のには ぬ人心えたる人 3 Ĺ るとりといはむ をば夏 ひてそれをよむぞとも なり玉江 かにいでこ カコ とは b お かりが きて は 1 玉 むも心えず みゆ もあ 0 ń II つ とい みを ね やしくきこえまた かりが n 0 5 夏まであ 3 ふなり これらが ね る人も 72 なら 3 水 5 ばす 3 あ 南 h 3

まれ غ きたれ かっ 0) D たきこゆもろく 神風とい なりこのころ ることふるくよみついくるに 神 60 てこそは にもよまむにとが ることなりさら ば文字に へるは 0 は ふく風には A 0 から とぞ申さると承 B ひがごと也これ おち あ ばい 和 る T せに 2 なくよまむもの ~ あらず萬葉集 カコ < 5 カコ かっ おそろしさにえよま うずとい ぎる せ は神 1 よ 3 ひ 0) め 1 あら 神 御 3 風 カコ ば は 南 Ł 他

ども 八四 かっ つみとは 陸奥の 所に したが 凌 - 3 香 ひて をい 0 沼 かっ 2 0 花 は なり 勝 3 見 かっ カコ 伊 やうの 且 少 見 0) 3 あし 3 人の 0 も所 をば濱をぎ 戀しきやなそ 0

あ

5

め

りし

H 3. 南 15 3 カコ ~ 63 3 カコ 浦 T 0 なん 3 0) かっ n な 0 カラ 36 カラ 3 (3) I 1) 2 6 とく あ け きとてこも Fi. P るとぞう 月 弘 8 Fi. ち をよ H 0 1= < 17 をご ら人 め 1= 3 たまは 1 は 3 0 は 家 0 < こも カジ 6 7: ごと 3 もか を 1 713 カコ 此 7. 0) 2 國 2 ころ (4) をば 1-E は しよ は

籠 きて侍 かり n 花 な かっ 用学 く申 見 b 目 まじ 0 並 は ふ人の數 な けれども カジ つみとは 3 3) はじ れは忘られの魔数なら め 1 0 な 歌 ~どつみ 1-2696 \$2 0 2 ば 3 身 カコ 1 11

h 九〇 は \$2 は 散 カジ Ш 相 32 专业 7 0 1 けず 長 3 花 (T) R 扫 してい 見 を 3 程 63 秋 3. 他は 三 营 月 根 12 0 見ぬ人 カジ 長 ね 3)3 17 存 の言にそ有ける 3 H 2) はほ 知 カコ どよ 6 是

1 1

九 3 11 あ 13 1 1 とり 南 3 な 我門 お 3 b 13 なれ に稲 この せ どり 1 11 庭 14 E 12 的 - 63-つきて心 まは 2 13 [] きとい 113 よく 113 人 C たへにか か 的 3 L 3 12 T 立) 32 訊 島 なく 12 3 3 人 は 11 から なべ な 吹 とつぎをし [ES] など 1" は 3) 雅 天來 13 申 to 1 1-1-鳥と きこ 12 5

4 を稲 貨 R 教 -13 人を総しい 念は

のえ 多

つけどり

は

1-

は

とり

0

な

b

は

とり

T

0

け

T

Ill

にはなつまつり

0

南 名

る

11

L 此 To 哥欠 寸 0 幾 130 かっ 12 部 かっ をさ U) 12 m's III 秋 2 130 (1) 1611 は (1) 作 桃 はにか は 1 原 35 朝 3 \ぎすを HJF V. E; ひ してい す) 旅 13 15 111 -5 П か 1 18 な 3 1 b 5 中村 0 1) ,

|I.F:

待

in

-ジレ すが てよ れは 的 放 るとは 3 カコ [ ] 2 翼 111 などし 0) 應 70 きを 1/1 72 か 3 るとり 83 3. h カコ 0 Ľ, に作る 0 は 3 T 0 11: な 11: きを が III は な 13.13 ち in

- 1 オレ 111 13 忠 なん は かん ち 用等 どり 思 ~ 0) とそ渡丁 5 た也まぎれ 鳥行 ふも 侍 12 知 15 6 1) かい きしし 路市 11 13 5.17 12

うぐ ルリト りす 次 は 歌 C なほ T 8 我 話性 0 ひすと心えば え [11] 0 カル 馬 形? 5 0 模 たに うぐ 木 3 THE STATE OF 1 10 13 本 3 b は物 1 + す あ は 征 13 35 つ 1 もの in 百 3 るは カコ 们: T. に改 J.IF b T L 73 鳥 衣 3 ~ 12 V. 中 3 は 716 E 13 H は とよめ 礼 かっ is とも U) け 3 死 3 3 12 111 1-1 るうぐ すり 付 折 12 てこ 5 SE 0) 水 ひす とり 3. 1.15 11() 和 i 11 行

足引の山田守子か置蚊火の下焦れのみ我戀居ん 夏來れは宿に燻る蚊遣火のいつ迄我身下燃にせん

お

にたへ、 の外 ふ也二 は 三顷 には は 下に火をつけたればきらくかに どふ也よもすが ときこゆ 火をた かっ ことはり ざるなり此 されば人の しを人の よる かと申 かと やり ば下こが る又 にたくべ あつさに すし にはくらきをわびて火の け るに へる 0 ば 南 3 ないされどもなを外へやるぎぞまさりてき 說 火の あたりへよせじとて門のあたりにのけ 3 -[ たりによせじとて門に火をふすべてい 心 などはそへてよめ お かっ 12 からず火の むしは煙をたへぬ かやり火は 門のうちに ツのすぢにつきて是を案ずるにけ ふたしなに け やり らたけるとみにもえぬ物をあ ほ ~ あ 17 でのけ 12 かれば宿をくとほ ば火のけにつけてそこの りにつどひて人の 火とは夏に 人の てたくなりとい 夏することなれ あたりへや していまだことき か なれ á ものにてあれば此 るなめりおく もえず又きえもやら たりにぞたくべ る所 るに ば か けて火 あ へつどふなり 12 72 ば門のうち かなふ へることも 3 b 11 みに をた つめ -1 かっ な 1 か ぶり き U は ~ - -3 門 3 7 T もの 8 0

つむほどになりにたりやと問ひたる歌なめりこの野守をすゑてまもらせけるとぞ申この野守に若れはむかしかすがのに火の飛ければおそりをなればむかしかすがのに火の飛ければおそりをなればむいとにやすくもびさやうのことなめり

これ

ことまことになくば飛

火の

野守といは

h

こと

は春

H

野にとよむべきなめ

りほか

の野によみたらば

ひが

とにてぞあ

3

7

は

T

头 1 は L うすこともよめるにやあらんとみたまふ いはく 木草の枝に みくといへる事は 見まく欲我待戀し秋 よめ るにまうとかけばえだもた しげしとい 秋 は枝 へることば也 もしみ へに花 るに萬葉集 一段に見 は お 3 は ま

九七 12 0 とよめる をくださせ給たりければよの中の人こぞりてわれ ひろごりたるきくをまいらせむ人を賞せんと 一本菊をこのみて宴せさせ給 かの いろ 家人 みゆ のてこらさ」そが なを は道もしみ る池 げしとい へにたてるそか ノに通 きくといへ 八共我 3 詞 U け 菊 カコ 待君か b 0) るは 12 カコ かっ くお 承和 3 使こ 3 ほ 御 枝 n 阿 鴨

Ł 2 もたえ わ 3 菊をいふなりと T 5 いふなりこれ えだといへるなりしづえなどいふやうにし たといへるは は もといとなみつくりてまい むこと心 本 菊 0 名をそうわのきくとい は、進 おのれといへるなりみさえだとはし いふ人も 遭國 3 の詞しぞ承るこがとは異な あるにやさてはみさえだ らせけるとぞ人申し 2 な b たえだ カコ みさ

なり あ 手をさし < しどけなきこといもりありければといまりに T とはむとてほとぎとい かだ やさちち 甘橿の 南 カコ ちと みだ いれ 1-12 固 る人は のり にせでぞあ 0 させてそこをさぐ 探い湯が るは 手の 申てぞしけ 清けれ む かし 12 へるもの 6 10 は濁 17 れけ D 3 12 す人し 初() 1 るに らせけ 12 にゆをたぎらか る民 世 0 72 五文字は あやまた りけ ら姓に するに 3 たらりって 凉 3 なり け 所の n GE ると 人 il 1 337 0 T 名 は T 30

ブレナル くこゑなむそらにきこゆるとい 悲し 照姬 唐 みのこゑ空に 技 1 To THE STATE (3) 姬 カコ 0 みこの 下戀を天に閉 きこの (ئى るなり なりその (D) 义つ る館 ることの おとこう るのり なら コンコム 南) 3) 3 73 111 1-+ > 沙 7

2

する げとは大豆をつらぬきてうずのやうにしてかざりに 幣を五本ばかりはさみて田 これし るなりその て酒などもその 00 商出立 12 合に 酒 みわ 0) H 3 を作 名をみわ 22 据祭る うとてきよく 11. - 1-Hill 3 とは申すなりうずの のく 4 + な (1) 1分() つく 5 6 とい H b 日常見れはとしり 0 る 所 12 T まか た

101 わかやとをいっならしてかならのはのならし

返し

まもる神 にたてまつり しはをかりに L カコ L 72 0) は しりなさる から 木 13 72 0 0 葉守 する b かっ 13 け L 0 るうた也葉守の なしこれ 111 たりけ 神 のましますをしらてそ 11 は 年 よみ 來 神 家 E 7 1 13 批 南 杷 木 5 け 0 0) 大 3 お カコ b

これ T 82 0 V) 秋 12 つけたりけ 片 つる ins 15 0 かっ 幸に行 12 るとぞおきなさびとは翁なれ をね 71 1 1 4 艺 鄉 0 1 1 にしてこの (3) M. 力; 13 歌 10 18 1) やが 1) 3

72

つもなく

おきなさ

2

人

な

カコ

8

2

カコ

6

衣

け

2

は

b

櫻花ちりかいくもれ老らくの こむと いふなる みちまとふかに

四といふことをもじをたさんとていふなり おもひきやひなのわかれに おとろへ てあまの

なはたくいさりせんとは

くあまのすむところによりてものもとめくはんとは 也ひなといへ おもはざりきとよめるなり は小野篁が隱腹國へながされけるときよめ るはるなかといへ るなりあまのなはた る歌

10元 たまくしけ二とせあはぬ君か やはあはんとおもひし 身をあけなから

なを從四位をせでとおもふらんとおしはか しにてありければ四位をして口惜三四位をして今年 そのこときこえで二年になりて大方に四位すべきと たりけるに其後賞をかうふるべしとおもひけれども これ にまかりむかいて思ひのごとくうちえてたてまつり をいふなりあけてといはむとて玉匣とはい つかはしける歌也あけながらとは五位のうへの 小野好古がすみともが宣旨をかうふりて西國 りて登忠

なり

吴 河社 しのにおりはへほす衣いかにほせは

カコ

な

あそ

行水の上 n かひさら にいはへ る川やしろ 河波たかく

ふなるか

是河 心えらるさらば次のうたぞことたが よりほしたる衣のおそくひるよしをなげきた といへる詞にふるき歌にもつねにつかへばたいとく なめりしのにおりはへといへるは詞しげくひまなし ちはやくおはするによそへてとくよりほすとい 社とは河の上にいはひたれば河の水もはやく神も 集にも夏神樂とか よしをなげきたり神樂にはいかにもかなはず貫之が もきこえずおもひも 樂のよしをいはず質にやしろなめりとみゆることは といへり次歌にてはさも心得べし初の歌はすゑに神 樂をする也さ なむめり人の申すは水の上に神社を夏はつくりて神 社 あけのそほふねといふことあ の詞 は れば河社とは いかにもしれる人なしたいおしは けりた かけぬ衣をほしてひさしくひ いをし 川の上にある社 て歌の心をうるに河 ひね 3 とい るとぞ カコ h

カまつはしぶ ねといる 舟あ 旅 にして物こひしきに あけのそほふねおきにこく見ゆ h Ш 本の

ひさかたのあまのさくめはは めとしたかべはあきにけるかな 11

あ

かしを舟といへる舟

あ b

くやあかしを舟につけやらん わかき人みてときのあけんか

É

いゑてふねといへることあり

せきふねの堀江こきいつるいゑてふね かちとるまなくわ ひやわたらん

入江こくたなくし小舟こきかへり おなし人をもこふるころか

ナニ

たなくしをぶねといへるふねあり

あし から小舟といへるふね 津島あしから 小舟 あるきおほ あり

もろこしぶねとい あやしくも補に渡のさはくか めこそかるらめ心はもへと もろこし舟もよせつはかりに へるふね 南 16

> 松浦ぶねとい ふ舟 南 b

まつら舟みたれほそ江のみをはやみ かちとるまなくおもほゆるかな

おほぶね

おほふねにまかちし、ぬきこくほとを いたくなこひそともに ある

4

なり なりたかせ舟つり舟はつねのことなればといめつる これらさせることなけれど舟の歌あまたか きつくる か 1-

よめ は り給べ れば たて 七夕と申 る タのこく h 8 どてか せともい 7 延喜天皇の 旧 しとも n い る程に は天 心得 B ば るこひくらしてた 3 貫 之が 201 b かっ 今更に か 也さる गि 紅葉の ろ 0 ひ 河 72 3 きみ もあ 星宿 ざし 人をわ 明 0 瀨 の事 たか D 元 7 ことやは ふかきあさせしら波 白 n 6 3 h わ わ は あ やは設 ば今は は お せ給は 也又解事よみたらんことを古今に b たすは たら たりなばか カコ しとも ずいかにいはんやその 辿り h T は 3 叉川 L 南 わ h まく つく渡りはてれは明そしにける ますあまの てわ るべ たら いひ r. ざらんやは若古今のかきあ 人 しるしらずやは ことはさま カコ 12 もさまでや ざか 72 きた こそあやまちに わたし カコ 10 んとあ b ならずあふ せむとてあ 12 くしてよ な い人す たげ どり 6 河 彭 もり 2 3 8 h は かし かっ あ 南 शा 0 5 T に は や舟 には 100 は渡 るべ な をま るま べき夜 河 年 とて T h T 0) 入れ をよ き七 ども かっ わ 鵲 岸 h 守 な b 72 迈 な 1= 方 0 T

にまた こそ 月の 1 け どもは あ 起 b 12 わ は 1 もうち も中々に 日 のこと やまり 1-なり b れど Ш へる 居 b 72 たりは てね よせ落葉 山 きる づ 南 3 たりは 1 のは も歌 ね申 b 3 あ 程 ち は 也 どのすくなさに かとおもひてあまたの でく山 たまく がさ は あは ふる 8 0 5 T る 0 より ぬさまに L 22 1= づ 0 南 T あ き歌 n みゆ なら なが つれ 2 5 錦をよせなどするも人のよ るやうに 0 n かっ しとは い ば やうに 待 ば は お ばとあ たか 3 6 1 0 0) な 2 ろ ちにすく つけてあふことは もあ あ をこそみ 山 は にてさもよみ又 ひとつのすがた を かっ よむ也 年 る本 くも 南 から い わ ぼの 3 は 也 3 0 3 72 なけ は 2 なりたとへば月の は b 人 0 D 日 3 0 本をみれ 3 W 15 よ 心ちこそす 3 を あ は あ なり は 6 ふ人 n \$2 T かっ \$2 む カコ きな きけ 3 かっ ば ぞ 和 お 5 0 は りけ ごと され 實 72 Z. 也戀 ば ぼ 0 3 あひたれ ルー夜 3 P h とあ つか ばみな 5 和 3 は花 ば 3 は n ば カン 0 るとされ 南 あ なし 73 あ なさ 6 3 b 2 2 3 3 3 山 ども なり 2 世 を白 ひと U あ わ つか 百 カコ n やう きな は 3 0 72 び 1= 5 72 n 也 は は 其 to h

ねことをもきいたるやう

さるもの

ひとへになしきか

てうれ か はずとい しく 2 -31 12 1) 2 候し とうして 32 から カコ かっ 111 op うに 23 3. L よめ 3 よう 12 南 1) 7 なが 心 5

此歌又か ことの やうに心え T 八九月に とぞきこの みよらめきのふ早苗にてうへたらん田 秋風 カコ 13 かぞふればとしつもりけるとい あら 1 11 にな ぼつ ME つれ るこ 11 11 17 月 3 かなし 情報し 打印 H n よら できと -31 100 のほどなくすぐるを 12 四 んことはまことに 112 11. 夜へだて () 6 ちやすいな ful -31 115 , 6 は 15 h 3 かりにうへたら Mi 1 3 1-0 秋風 なば 11 177 17 47 原戦で秋風 ふが ふとう 5 になみよるべ 0 もそよとはな はんとてこ やし 一夜をへだ ごとし ほい 12 さこと 一次 2 カン

L 5 1 此 二0 汐蘭は入める磯 b 72 ほ でくるものをみ 0) ٤ みちひ 時こそ月の 又ひが てしほ ち U ることは 3 3 こと 1 3 T 7 3 5 は 南 11 なんまれ るに 海 へてたゆることなし此歌の 日 0 草なれや見らく少く縁らくの多き ~ したが 底に しいその草をこひしき人 1-\_\_\_ なりとよめ 72 かっ 3 0 n T かっ なら かっ 3 しは は かう n 3 ひ 3 - 2 n 加 心

> たれ ちて 人の は同 5000 うけい お かっ ころに もなからましか おもひの つことのたまさ ぼり やうにな ほ 10 どもい カコ --たまさ あやまりとうちきへには じことなれ のみちよるにしたが くし 300 るとよめ i à) 一日八八八 رن 77-1 かっ ながちなればみることは たさにつね 1 たるやうに りて又ひ にもか 南 又ひぬれば十二人 ば古今にい 51 b 12 とも かなるやうに 10 め 3 3 7 いっしっし 为言 3 和 ごとしまことは け たくこそきこゆ おぼゆ < ひて あたるごとく てみえぬ いからい 12 なり あ H 35 よさ 3) らは らは 程 艺 しま 1) h 1: たとへば カラ カラ 10 \$2 なを かっ 1, 0 il 12 41 12 1 ねに 12 30 す 7)3 3 11 たまさ カコ さいその るなりこれ ぼい 孙 3 72 此 9. E ままは 5 3 1 から 12 は (1) かっ りてい J. 2 カコ 3 大 32 21 1

此歌心 かざ 2 て変をさすものならばこそかたちもみざら かしの 二名のみして山は三紫 日 0 んん 得が るさ 光 か 1 たし \$2 B くることをばなにし ど朝 3 75 1 せめ H カコ 13 i, H な 1 1 多 力。 111 み 光 さをは朝 10 0 C おは まことにて かっ 朝日 3 心 4 10 11 11 などい 14 11 お 指を云 んか よ 3 ばずぞ 0 かい

をもさ、むあながちにひがごとならじといふものなればそのかさこそみえずともなをかさばなにをかざ、むともいはむた、日のひかりはさす

也すい U お るにや そむれば 黒ければすみ すみしてはそめ してそむるには 歌心いろの 衣にてまか 是は俊信が たらん にてもすいりのすみ の衣をそむるやうによめる也たとひすみしてそむる 一三 人なし、胸の乳房を燗にて燒墨染の衣きよ君 ぼ はすみしてそめけるをこのごろの人の りの墨をよ かっ あらん n この あらずやされどもかくよむ 72 < るなれ ながされける時ながさるくときは重服の ぞめ 歌よみけんころまではすみしてそめ ることなれどかやうのことはつね むなどよめ けれ やかずともくさはもえんとよめ 30 こするみとすいりのすみとはさし あらず此歌 もの 3 ば母 ば ~ かなる事にかとおも してこそくめ かっ 2 すみぞめとい のそめてつかはすとてよめ 3 には るはこひはい んときおこすくみ の心はおこすいみし 山 5 ずまことに 5 ふなり實にす をの 的 かっ かね 3 でか へども服 は E 南 3 お りり 2 よみ にて て服 るは の事 こす 3 0) 8 け かっ 絹 3 3

> やくすみぞめとよみたらんとが てその烟をとりてつくるものなればだい硯のすみを じことなれ 0) のすみもやかずやはある硯の 人をこふる事こひとはこと事なれども文字の ばか よは してよめ る常 墨をは松の木し 南 るべ のこと也又す カコ らず てやき 10 お h か

らぐ うつは づ しのしづのめがすることなり神樂などするときの むなぎの米をもしらぐべきにやさやうのことはあ らぐといふ事は米をしろくなすことばなりさら きねがとい をとめする時こそいつくしく みえずいかなる事にかと人にたづねし もきねがといへりきねといへるはかむなぎの名也 此歌の心ははじめに神まつるといひてすゑにしろく おぼめきて むなぎをばやをとめとい 一三 神祭る卯月に殴る卯花を白くもきねか精つる哉 つくしくめでたきものなりさやうのことすべ のめ るもの といひ ち なれ は 73 ト具に称とい ざらんとい つべきもの ばさよめ か 10 も申さずかむなぎと 7 3, へる人もあり又米 るにやあ なればなどてか、 3 て裳か もみゆれまことには 6 6 らざね ってきれ んと か ば其 カジ などきて しら 2 人 米 专 30 ろくも 0 ば ぐる いと ば あ 0 カコ B カコ h

2 \$2 5 今日のやをとめ ぼゑみきたい卯花は卯月にさけるも なれ す るもの いは 0 ば神まつるとい やは びとつ ばうぐひすの ば んとてしろくもきねが それ あればうぐひすにぬはすれ ねうら け をよまば又それが具のもの h カジ \$2 ふに 春うぐひすもあ しらぐるに ばことか かさにぬうてふなどよむなりさ ひかされてかむなぎにしらげ < とい 3 は 3 あらずは 9 ~ 0 梅 ばまことに るなりまことに のなればしろ 也 の花もさくも とてきく ながさとい あるべ うぐ 物しいおい 3

b 8 3 は T 此歌に雪の中 年の 5 2 0 南 なれ るべ 歌 V 雪の に似 ò とは きうた ふことにひかされ 内に春は來に見鶯の 72 赤 3 包 に赤 は 也 ね よませ給 ばそれ さい 3 とは冬あ は から 年 はしと人の申しは雪のうち るとし といふことお 0 V 1= 1) りと 內 るに たかっ にと 3 1= 赤 てよむなり鶯の涙や野べ 5 ものなれ や常 へんとてめづらし は 0) 5 氷れる涙今や解らん 10 立ける年よ 3 ぼつかな た 派 i ば冬とい ぞとやい 1 は は 意の け 80 水 13 12 は 1= 3 30 なは ども んと 歌 むと ふる 灰 か B

h ぞあ これこそ心 Ti. 34 ばこれこそ心をうるになどてか花も人みぬとてうら んにまさに をよきてふけ」などいひ「やよやまて山 0) 人みずとてわびんもあひなくこそはきこゆれ (6) 此歌の心はわれを人みずとて花のわびたるさまに これはさしもお にも解べきぞ歌にはそらごとをよむ 淚 12 てをそろしき也 5 5 をそむらんといふも涙やはあるべきされ ざらん をいはするはつね り人なりとてもさやはあるべきまし ひつべけれども ど鶯のなくはさへづるなりなくには ありとも へる文字に などいふは風をよぎよといひ郭公をまてと るべきにおくにあるうたが 山高み人も賞翫の櫻花痛くな佗そ我見願さ おくべきことかはされ なきものに心をつけ Un づくにとまりてか つきて派とよまんに 又此歌は古今に入らば春 ばえぬそら事どもなれば 歌から のことなり 0) めで 吹風 もの ひあ たけ はこほ がど歌の とか 常の 12 ることなり 4 は北 て心ない は 引 ば古今に なし b あらずた なら n のは T ども 公こと あやし ことなれ 支 3 非 され U す) 0 0) 東風 (3) E 1 te 10 j

させ

むにとが

いへる

山

0

をとい

ふこくろの

あれ

ばその尾のうへ

の花を よろ 見る人もなき山里の お しみたれ 花 は 風をうら ば お もひ 孙 花の色は T から 0 け みこ 中々風 ぬことなりまことに こそあ 3 は 1= 惜 これ むへらなり は 風

1 T 風 るなり たる 1 ふなり是ひとつの歌のす 3 お 風の 風 L 此 みといめたるには 0 ふかざりけ ふけばところも Ш 里の花の 0 るは っさか さだ カジ 風 b あらず 12 0 な なり お 8 3 82 弘 外の花みなち もの 3 け なる مر 3 な かっ ざり 1 め これ b りと け は

名也尾 は播磨 は 本 我となりけり」ともよむはかの 所也「松もや我を友とみるらん」といひ なし此歌 よめるなり又山 ところにて花を折てよめ 大か たてるなりそれをよみそめてよめ はことばのごとくなれば素性法 山守に言はく言なん高 たの 0 上とい 國にあ 9 心 Ш の名を をもて るは 城 る所 の花山にて高砂 なり 高 72 里の名也其所の 砂 づ 花山 とい n る歌也高 \$2 13 ばは とは ~ 0) 播 3 尾 3 りま 此 砂 の尾上とよめ 磨の國の高 Braze る也 山 濱 師 0) の尾上と O) 一尾上 あれ 城の が花 づ 0) 櫻折 らに 此 高 國に ば尾 Ш 基 砂 性が歌 U) とい 砂 かさしん 松 13 上と る歌 松と ふ所 HIL 1-南 0 3 3. -U)

きこゆる
ところにても山をよむにははいかりあるまじくぞ

二七 時し有れは稻葉の風に客波るこまさへ人に恨へしやは

御返

えて ご丸 13 A さと 是は村上の ればおぢて申させ給にけりとぞ人申 とおばしくて秋の都の しきやあ 17 るなり后の なばの風になみよることは なりさていなご 長間といふ所に住給 たみせぬ ん立 のさとるべきに とい 我は后 おとづれ申させ給 第てかは稻葉もこよと言さらん秋の カコ え過 りけ 3 ~ 天皇 的印 にも よませ給 のと文に申た 13 んとかく させ給 H あらねばなどか物ね 丸といへば此 の御時齋宮の の稻 あらず后 0 る 外なる身なれ ふ御歌 0 けるとき内 申させ給ひ けし りけ 4 12 でくる時 よきせ給 ば 5 女御 きなりとぞ思食た 蟲の名とお 此歌 也此 る時 なご丸 T 1-歌 より 60 ける に此 あり ばとよませ給 御物 とい カコ 都の外に住 たみもせざらん へるをみこくろ 0) 心 111 ふ蟲 ぼ 墨 きか つか ける也 12 御 しく 17 いり 12 返 3 は でくる ざらん 事 りけ 7 身は 3 0 物 あ な 17 和 h

b 3 をよまんには事たることにはあられとぞ中 きたる涙 歌はことた b 事の外の て海 総化て行るいみらけは最後の民の下に最そ到する をはあまの となりてあまもつりし 事た かくの る事なれども ふみ つりとい よめ ばこれも常になけば涙 2 おもへば 事のあ つべしとよめ 1 かみに it 32 ば る心 つら それ な n

b 是 是は管仲といへる人の事よめる也よる れば此木まことの木といふ なりて高 なんども萬 13 かり 13 は年の寒了七松竹 へる事のあるなりかしこき人もたいこともなき 夕去は道も見えれと故郷を元 50 カコ 雪降て年の暮める時に社常に紅葉 かという しこきおろ 水のほの り木 5 はり の青さときはなにともみえの かなることもみえず松の木柏の木 老馬 もみ いなぼむに 50 の問と日 事の るときに公 あるをよめる也 シートる 訓には 來し前に秀せてそ行 三和 道をゆくにく く事が知ると ぬ松も見え見 も柏 よるり へる事 180 54 に冬に 111 O

是は個人の洞に圍幕をうちたりけるにきこりの來で三二一斧の楠は朽ちは久も菩薩ん浮世中に歸らすもかなぞうけ給はる。なり老馬の智と申事はこれより中とらさに道もみえねども駒にまかせてゆくといへる事

し人もなかりけるとかや をみけるには おのといふものをもたりけ おもひてかへりて家をみければあともなく 25 くえの るをつか くくらにけ へてこの 12 12. さい 1 かしみ 非 うつ

程に予成をへたりといべり是も仙人の事也露のまといふはしばしのことなり実生を仙人の事也露のまといふはしばしのことなり実工主一黒こ乾す山路の第の節間に作が我は千代をつる気

三三 たちぬ じぬきぬきぬ人も なき物を何山

00

U)

ば玉の戸びらもみなさして人の h ずなりにけり或 ことの 是は仙人のきぬはぬ こやり ふはえもいは 其嶋の上に大なる宮 そこね へる 9 志ふかうの里になきたらはこやの山 111 力る也さらましか b 所在それになむおはするといひ といふは足も 111 のくにまでもとめけれ ねことの心にかほし Hiti 人の いは 5 H 漸入 個人の 17 めのなしといへることある ば側 カリそこになむ玉 く京海に産家とい 人の 州河 消 おともせさりけ 0 ども 方 1 300 Tin 所 なも行て見てまし 遂に 113 の目にみゆる かうの里とい 17 12 6 12 12 みてまし は持て 10 づ 1) 12 此 Ut 11

申け あ よと B 申 すと たい 使の 3 72 3 0 h 3 人 戶 まは b 3 月 か 願 な 3 を て御門 申侍ら ぞまばろ 1 12 契 n け めさじた 3 h E 問せ給まぼろ 申べきことあ 0 12 b ば楊貴妃 玄宗 hi 也 給 罷 は 此 H 0 で くきけ い tz T け かっ h 夜 かっ お 長生 の給 皇帝 るにまぼろし 12 h 何 h ٤ \$1 ^ 5 ざし をか かでは b め てまつ 枢 程 は れば青縮きたる男の い昔のきみとし をたて しばらく 侍 子 南 ま < 5 12 事は七 11/3 0) 1 なん し其 まに ち給 0 3 をつみ V な ^ 131 れ昔 3 1 まつら T 5 T h Ł 南 は 10 5 E よりてか 13 ち / をり 其時 はく 申 0 夕彦星の おぼし 北のことと にじられ 申 いだ たるまでなに事 は して七夕 妃 < さく て尋あ ことこれ E 4 給く 唐の 0 てたまは 0 まぼろ カコ 妃 我 めぐらし U 事どもく 將 くはる 玉 な 黎泉 • 御 びん 君 3/6 元 3 to お で人し 7 1 ぼ 簪世 にて 35 實 H i きことし 3 所 4 らせ まは ならり せけ Fx. L 6 --T かっ 玄宗皇帝 よ づらの 7 お 3 は 空 1 Ò n カコ TU 6 ぼ 、葬てき 30 我 0 13 3 tz n お 候べきと 난 L 方 年 和 給 ばえ -8 な 御 < 12 < は 20 0 72 12 より 契 御 13 申 山山 S n け カコ h 3 L ま 0) to 3 FH < 3 B 0 30 t ま T 72 御 13 お T 3

> この E. る所 L となら 70 風うち れば御門大きに て程なくうせ給 是を申せとぞか h となら 恨 à) - < 御門 5 吹 的 h む地地 きて h 天 んと思 でも長 おは なに 1= しま か る。 とし く地も久 あ 2 な 6 たらひ なご にけ L して御 しみ給てつ てつくることな ば 天 12 h カジ 1= 給ひけ りその 5 くし あらば はくば枝 かっ 13. h じけれ 楊 おに T あ 3 返 5 貴 初 つばさをなら 妃 うれ カコ T は を ば 此 5 3 カジ かっ 淺茅 ころ へに は H h とだ を 1 から 3 72 奏 た 原 3: 0 3 n ず 給 12 3 け

はか ちら でら ち 赤 まの などおぼえつ に流 は 火 b 0 風 光 びし 31 別に J L 請共に重 よるの かすかに まが は 女房どる月のくまなき夜 0 う 花 くて草の 2 きり をごらんじて 10 開 の邊に い涙をさ 和 から く朝 さた して朝夕なきふしたまへ L 1. 花 袖 は朽果 つも 款 -3 ٤ 庭 0 ふる すまくらにすだき夕 0 水て へてたち h お 雨に葉 出日日初 台 E か T 歸さは駒に かっ 72 何 なく ~ 咲 0 \$2 かっ にそ 昔 落 妃 2 ~ 0 3 7= 野 3 あ 影を ます タみ 30 は 沙 力し ~ b 委 に露 H 14 給 32 0 3 やこの せてそ行 な 治 かっ 18 in 床 0) 遊 3 < 糸吉 0) h 南 の上 3 0 仕 3 5 h 統 3 3

あ 12 b て古き枕古き会むない しく かっ たは らに

是は な CK 0 0 ほ 3 め 72 めすゑたるをきこしめしてたび をやよををごりてひきこめては 35 か ほ to なり しま L たちのよくて光の衣をとをりてめでたきあ ば もとに行てすみやかにまいれ りけれどまい ぼしてよのまつりごともせさせたまはざりけ めして て b カラ 17 ひをく 殺者子かくへき肯也管質の即の事 つか り庭に 12 たまはずとてか 3 いらずばつみ 御門 の 國に おくそすこしふところ ひに どさきべつの ふし (i) T のにはに らせ かり か つかはすとてかならずぐし 17 6 てみそ け せんとおほ ざり ればなりたりけ ける人のですり かっ 3 T へりまい 沙 1 やうに ければ かにふところに おやみてこのことふび なんとてもの もしなむことは同 に持 といふせんじ はせられ なか りたらばかならずく よもさい かしこまりけ ( めしにつか たり 3 といとい いるところ をかぎり け 動で B b け 礼 6 象で著 72 3 ば てまい いつかひ ほか りけ まは はで十 かっ 3 h C 0 人 は n 2/2 26 n 3 カコ 女 多

> て行幸 識の なり īi. まいりてさきに立てまいるがこそあれとてつかひにぐ べかり n ぶり とをり のよし申にたてまいりてまちけるほ なと申けるほ は なんはや此使につきてま 43 の神にてをはしますとぞうけ かみよりさが もとよりまいらじとおもはずをや 我想は下引の石の七山首 姬 h 73 とき じの と申す歌よみ やあ どにみかどおは つかひこくにてしなば却 5 b んずら T ひにぐしてまいり は 袖 これ 0) E よし h 1= 1 5 しました 南 1-73 やしきことの かっ 113 b せと ねと コーシャン しり 1) h 南 どにくもと 1 1 47 りて b 12 b 13 13 三大 とり ひけ 3 H 1) b ちに け 0 70 ると け \$2 \$2 弘 住 前) る ば 3 聖 かっ

びにかい びにかけて神 はそのひとつを十人してひく石七ッばか あったいろうり 千引の石と云は千人してひく むかしの 相思はぬ けては かたにむかひてをろかなる人のほ 寺にはかく もえをきあがりたまは かみの 人を思は いもさなりとよめ もろぶしと云は く大寺の餓鬼 るをつくりてす 石 E Z 也七 の後二領 石七ツ 50 りと云 3 h 10 b りと云 たく け か如

なりその

申こはずばたれかめみたてんとおぼしくてよみたり是はいとしもなきをむなのこをほしがりてかやうに三七、寺々の女餓鬼申さくをいうへの男餓鬼賜で基子拂んれなむおもはぬ人を思ふに似たる也とよめるはするぞとおもひてぬかをつきてたてまつる事也そ

る田 さわといへるはちいさき井をともなりをしねとい けるにやあ てあそぶべきにいねをほすほどにけふもくれぬとよ めるなら 山里のたのきのさるも汲へきに小稲乾とて今日も暮ら のいねどもなりされ は 田 0 あ ぜのか ば田 たは のきのさゐなどすくひ しにあ るたまり水也

二元月きよみ

ひとりぬることをなげきたる歌也のあればかひだにもいもせはあるにまさしき人にてかひのふたをしゐあるはめかひをかひといへるものかり 貝すらも妹備へては有物 を現の人に我 獨ぬる

三 我脊子に見せんと思し櫻花され共見えず雪の降れは

我存子か衣春雨降毎に野への線を色増りける

と申にくけれそれもおとこをつまとよめる歌あまたしはべれつまこそめといふもじをかきたればおとこ集にはかよひてよめる歌あまたみゆるごとしちこは集にはかよひてよめる歌あまたみゆるごとしちこは

よめるとかけら
に此野にはぬす人こもりてやかむとしけるとき女のに此野にはぬす人こもりてやかむとしけるとき女の此歌も伊勢物語におとこ女をぬすみてむさしのを行三 武藏野は今日はな焼き若草の妻も籠れり我も籠れり

あり

どかまさらんと人申をんなをもつまとは云也雪の朝によめる歌なりこれらをみればおとこをもな是は式部がやすくけにすてられてなげき侍りける時三三一今朝はしも思ん人は問てまし妻無閨の上はいかにと

と云歌の心にてはあやにくにこひしかりしかばとよ歌の心にてはみゆるをふたむら山もこえずなりにきあやなしと云ことばへやくなしと云ことば也とぞ此三」春夜の闇はあやなし梅花色社見えれ香やは隱る、是ら女の歌なればさだめもなし 我門に千鳥まは鳴をきよ ――我獨妻人に知らるな我門に千鳥まは鳴をきよ――我獨妻人に知らるな

俊

は人をうらむ人の りとみゆこれら とくと云ことには 3 したひもはとくるときこえた をみれ 1 1 またさ 前も国女思ひし数 ばとも だめ かくも中べきにや か 此 の心 解る 1

是は良選法

師

歌

世

此歌よみたり

V

3

i)

1-

K

12 33

此歌の心は人にこひらる\人の下ひもとくるときこと。 総士とは東にも言し下 紐の解えを人はそれと知らなん

さだめなきことやあらむとてとくるとぞきこえたるとはめづらしき人をみむとてとくるとぞきこえたる。

あや といふ若しよまずばくちなは ばさうぶをばあやめ はひとつのくちなはのなくりそのくちなは たる りとぞなかごろの人々申けるあやめ あやめとい きなをさうぶをよ かにもことべ ことばなりよしあしもしらずといふことばなれ めもしらぬと云ことばつねも人の 時鳥鳴や五月の菖蒲草文理も知らの縁らする ふは さうぶの 上川 むは おぼえずとよめ 南 は なには 9. 12 めぐる をよめ 10 わら 1 9 みつ る歌にてぞあ U るなりさうぶを とよみて あやめと いひならは あふといふ 10 ~ に似 きな たれれ 1 くさ 献

つくま江の底の深さを他所作引るや菖蒲。こときこのこれをおもへばるもときこの

ば りいこし はちといふ蟲の はさればいすとい だしけるとぞうけたまは れははちすとい 濁に点きり すに رژر 1 はずとも たればは さいいい 1. 100 -5. たいはすとよみて ful ちすとい 7) > から 13 はすい 3. 1 な H. と版 1) 台 ix 3 12

え とも申につ 四五日ばか 此川はいづもの ればいなぶ るさればのぼりざまにはかしらふりての 最上川 りに 12 計 とは 國 0 ば ばる 中すとかやい トる あ る川 をくだ 们 所 也ことの外に早き川 3 は 香 ねをつみ 12 ここよ 10 11 11: ば -5 たる舟 6 にぞく から たけ 龙

三元 能に度々去ぬと云のれは逢には何を替んとす

ちには 1) 死言 i; あふともなに、かはせんときこゆ 々と聞 でかい 々たにも逢見 3. 1 16 心 ぬは命 1 江二山山 を何 0) たし 12 -) 11 710 万定さ h

ことば、ためにと申すことばなり、ことのたぐひなくうれしかりぬべければそれをよく

人の なり 和 此歌はくりいゑんとあるぞめとる王昭君をよめる歌 0 さる心ざしあらじと申ければさもとおぼし 0 みとのまくまひとはまことにしたしくなると云事 四 都 から御 初 せられけ 0 ほさに いとし に参た ともなく すゑなめ 唐に御門の人のむすめをめしつ、御覧じて宮の 歎來し道の露にも増り 見馴にし 里を戀る 涙は 見るからに鏡の影の難面哉斯らさりせは斯らさらまし 聞かはやな人傳はらぬ言葉を交接きてならず其 72 12/6 には 云け ち繪 おば 3 りけ C n 7 73 T ば此宮の内にいたづらに さぶ から 3 四 れば此人々えびすの しめし 其 あまり に書うつしてまい にい Ŧi. 人をばさだめ h らふなるえびすの 百 を一人たふべ か わづらひて繪 おほく 人とゐ なめ つもりにけれ 3 かすべきと人 せ給 \$2 T 3 きなりそれ 5 國ならん 12 を べけれ やうなる 30 おほくは は 8 づ には御 めし らに せられ してこの ことを ども人 K てみ ~ E 南 け 3 ま お n 也 0 すい

まし がれ せて たか 物哀なることかぎりなしこれをきく こひし なくた n とにたまひ だめられねその期に L 熟し我 涙は道芝の露 かっ るところを御 りにければ たまはん御門おぼ て整 3 らせけ げに くらざりせばか にけり王昭 どえびすその人をなむ に鳴秋 りけ 一りけ かばたのまざらましとよめ かくせけれ さら びてつか 書てもてまいりたりければ是を ればいとしもなきかたちをもよく書なしても もくし る心質 3 に王 江 おぼし あらた かっ 本の葉庭につもり軒のし 君 b にもまさるとよめ 題じければ とこが て得 は なきかなしぶことか ばもとの にて絵師に物をも心ざ くらましやはとよめ めさだめ 君 わづらひてか しめし 是一大 3 なりてめして御覧じけ ければ馬 12 をとらせそれならぬ物 3 72 わづらひてなげかせ給ひ はざらけりこれ かっ 人 春は柳 まは 0 らるくこともなくてなく 72 12 かっ ちには るは 0) 0 るべ た るならり 風に 王昭君 ちの せ きとき ては E 7 ぎりなし かっ 一階程が 3 なびき常 たぶ 歌 して のぶ隙なく すぐれ ~でうちま は 0) をえびすに 1 3 3 ~ 多 わ ょ るにまこ 6 カコ してま きに 72 とあ - 3 ろ お め 御 T 10 カコ 3 0 70 B 306 け け 12 1

俊賴口傳集下

たる なる h かっ 3 心 分 72 3) ち Z 5 1 申は かり b 7: カコ 3 h 國 は 人 72 0 カコ まは h T h j 1 顶 300 11 12 b 13 えびすの V よき女 るとも p 0) 7. 5 申

12 113 П

をせ 72 は唐 是の 1 3 詩 h か h PH 書て共 j る川 ばえざり 1 70 3:18 1 より b 作 させんとて 3 此 て書 吳松 0 0 b 人 0 せ しれず 5 流 b j 外 河 0) 8a n 3 0 け 10 女 たこ 孝と云 カジ 0) 思へは浮 1 12 0 b 游 女 \$2 き度に此 水 かっ 1-30 手 け び から をば T L この詩 きに にて 1:0 3 H It h へさせたまひけ とをし 7,0 3 をの 6 3 3 12 力が 0 ける言葉も終に つづ 人 かっ 17 村市 から 物 南 流 らに 0) 改も 机 13 思 b 6 ( ) H 和 32 集 17 7) V た 九 L 0) をや 72 を作 1 りけ 菜 Ti It (1) 32 n SE 沙 14 73 ば 0) 3 0) 新 歌 11 IL 3 內 b 8 多 12 h b 65 逢 東 こしり 共 T 3 Ti 一をない T かっ を t 111 かっ せの 3 す なる 孙 h 3 Ut 3 12 2 内 な 女 ~ 0 たこ 6 63 じ梅 かか 人作 此 カコ T づ 御 (" 1= け b 力多 郭 3 一元 入 數 -け \$2 哥人 3 から 7,13 松孝 U) 1= 5 孙 75 あ () b 10 0) 東 3 H 年 1/1° T 17 け 說 36 T IL

をは得

身

17

ば女 话信 やう カラ 3 あ 1-カラ 思 73 V かぎり をむこにとり 3 かつ 泽 カジ b 22 i) 南 め n 13 0 弘 又 3 は b T どをや 1) b J. (1) 0) 1 人 方 外に 0) け É をう こと 君に h 17 8 手にて一 It 南 12 我 は 又その す b 7 32 思ひ カラ 12 3 10 あ 1 わ 此 8 T かっ 120 す から なら て遊 す 女 5 6 72 かっ 12 3 つ弦学 カコ < 17 詩 Ł 南 0) n É 5 L 1 ることなれば心 0 カコ 1 計 す てふ たづらに 6 3 b U T 南 12 0 12 67 明幕こひ 1 13 和 なり から 3 1)2 て今日 ことな おもふさまに もことべ n わ b 1 かっ 2 E 少 17 水 元 3 力多 1 80 り女これ 程に 村市 1) 3 T 此 作 0) L T 後二 今に 其を見 1-事を 月日を i) b 1 か かっ の東に持 U かっ T 72 1= 12 130 女の T 3) なし こざく をき 松 II: b E 忘 木 1= 43-あ 30 10 5 一後 てか 送 1/3 3 il.F 3 0) 3 h かっ 3 かっ CK ひけ 100 E 118 1: ることをなげ 1 11 外 1 南 1 0 1= 21 13 5 自 识 1 1= その 1: 3 0 0) 47 6 ずむ 17 3 其 な 1) ことぞや 3 11 T 0 30 - \ おっ 30 かい 人 て云 1-手 13 かっ ぼ b 11 け 詩 Jago 3 1 我が 1-3 11 13 わ 0 23 \$2 15 支 < 5 1 け N. かう T 11 7 1 か カコ 10 12 111 1

俊 轲 口 傳 集 F 猪

0

1

南

な

を掘て草をとり

お

ほ

ひて伏

n

\$2

床

0

いた安みさ社験

さらめか

しらずも散

世 T 0) る 河 契の 申 け 木 0 3 ほ 30 3 寒 A とり 3 0) 70 かっ \$2 2 に なら をき h 1/2 南 ばひ そび け it D 3 ばい とつ き岩 より かっ Ł 3 35 お 0 3 せの il. は 3 U Ŭ 南 ざまに なか よ T 6 もし をき ることな 6 な 72 あ カジ はさきの 6 b \$2 \$2 0 2 は 3 我 ま 也 あ h

哭

新

玉(0)

年の八年

を待佗て

唯

今宵こそ新

枕

可

n

3

弟子 歌 ばそ ひ n 2 てう る しよ 0 此 彭 弟 歌 申 るやうあら 也 枯草搔臥が じの 子 歌 垣 İli 0 10 n よ 越に馬を牛 心 心は孔 你 は ば カコ ひまより などの もさだ をみ 丁を L 1 1 3 5 扫 カコ h 納 الح えし 子(0) さいべ な 行 ٤ 給 5 E 1 b か 馬 8 1 0 0) とは言 り 弟 きに Ā 十六丁をゆ 3 7 II's 3 11 いでた 主 の心をみ 0 得 n 頭i 子ども ひ け 給 ば をさ 72 12 部 8 3 3 C 内 0 12 b 南 しども 72 V とも をはうしと云文字に け 1 をぐし 15 ると まひけり 3 顏 きてぞ心えけ 3 0) 5 Da で 73 0 から 人 て道を とい 0) b よみ 6 よめる あやしと 1 とお あ かっ つぎ 2 0) b カコ なり B むまと it け 平 お 3 U 13 3 思 6 担 をみ 知 3 7 第 0 13 世 な it 32 0 3 T 3

> ば 云 47 を は 四 和 カコ 五 0 1 日 Ŀ ば ば さこそね かっ お b ほ 3 3 お ざら 72 3 る草を云 あ め カジ 3 とよ T 也さ 8 3 3 せ \$2 な 3 ば な 総はす b かっ 3 る કે ٤

是は 北 \$2 3 32 とるい 伦 ば ば 2 1, 5 伊勢物語の お かっ B 0 せに 3. るまちけ 田 一合に わ け 20 とことい づらひ 3 n 歌也に 南 な うりけ ども め てよ b とて 3 ふ也男 おとも むと云 8 初 3 あ とこ 歌 12 せ 0) なり 0 3 で八 H 南 きて 舍 たら 年 1 10 門をた 男をし B きにけ な 169 12 b きけ b 3 V け 78 h

舟と申 は 位 此歌 b 海 む 3 門 一般者 と説 5000 な b なく F は後三 tz わ せ給 1 き舟 てや 72 也 0 12 舟 其 3 條院 般 Ł 神 寸 à) U 闸 É 岩 申 3 0 を 3 5 to 哀 2 也 ことの 12 かっ å 0 0 共 舟 はか 住吉まうでに 3 32 御門 と思覽空敷 15 萬 海 心 0 お など 乘 あ ぼ あ は 升 0) 3 L お 渡 3 T 1 位 苦 115 2 111 2 8 11 冷 並 寸 荷 3 th 12 to 心 3 2 多 を 5 30 よませ 舟をさ は般 わ h 73 お せ \$2 お 給給 37 12 E カジ ろ ほ やう をば to < 給 お 刑 はず つみ て來 ぼ 0 12 智 萬 神 n 300 3 をむ 12 佛 3 御 ぼ 歌 な 72 7 お る 73 n よ 2 h

よませ給ひしなめり

後の 3 3 給 御 是は忠界に存 4 (V) 32 カコ 1) をばまい かうまつりけ 四八 あ 給ひけ 堀 1/3 1 門を雲の It ふと申雲お でか宣旨によりて奏する歌に 郭公 11 る歌也躬 カコ カン 8 院院 13: 11 りさやうのことあやまた りし 512 () らせけ 2 1= 御 当川につ 3 上といい 下川 b 有 時 b (1) 程にその 315 る徳庇地い -何是を明 大臣 3 决 る題 に殿 h ると管川 H 山と見えつるは高 るといひてするに かい UE 上の -1 L 32 111 ・つぎつ に似さら れと行行 けに 思をめして思る ナこ で所生 11 " おの とあやし夢 うた L 211 てまつりけ 回三川 P カコ (1) 2-1 3 111 こどもを 11-3 1) 3 行: おり 13 < ~ (1) 3 2 35311 200 き事也 -31 63 11 をは き物 くの 101 るこ in U) 12 ちりまが あるとは -ただい 役とい Č あやまて 8 化 など世 1 1 1) 1 1) 35 11 1) 從 I.I かう 3 1) かる U) て歌よま なく ふら 食 (3) ご世世 るうさ 12 3 よまむ -に沙 10 1311 1) 1 1 -11 T 人 1. h 4 1,

かっ

1

il.

をはしましにき事歌まませ給ひし

H

11

6)

程も 第 0 申し とよみた [6] よみ 13 かり よしなきことなれどもこれらを御覧じて御心 はひさ ほどなく b けるとぞきこえしそれ i) いまく 云明をよび れぞまさ 113 0 1 11/1 つまりて小 空に 內侍 けれ けれ かざ 1 カコ き又郁芳門院 なくとう () すけにて越州党 かい 院は よみ 100 期 るに かい 72 りし 7 ば望がく か たりしたよに 南 な 63 とうけ たは 1 カコ U 3 b 1) 3 をよき歌と世に 1 3 T 3 形后 0 かっ け いきでう 'i, ' 72 よう 御時 13 カコ 22 るとの よきことな ることありてえまいらせざり ることにて歌ども 1 370 70 8 0 1 1-[4] 10 1 も程 御 (1) は U) 10 \$2 4 根 [[]] から 方にて出 は 1) 1 17. 4 みよみ よきことに 30 は かし なく 固で 時に加 16// カコ 合 111 世代 h 申しを八 ٤ 111 10 きまし 36 とうけた 1. 60 かっ 5 () ひたり 1 力多 3 ふことの < をこひにつか 1 1 11 4 Ł カコ て歌 をやきてすて 侍ぎも宮 7 n 50 0 3 72 あ 10 よみ さるは 3 烟 17 , ; , 난 6 it . . 1]6 1 1, 南 お 82 12 やうに は質に 1) 3 は i) 11 1) 3 111 内 L け 12 111 3: 谷

かりや 也大納 是は四 ある 言事 のち をも に信 もな カコ りては 心うきこと の三月 してかぎりに T まは b たりけ ば T 法 心うき年にも有 82 んれ 0 きくは る道 なりてけり えくだ と申 カコ 外 かっ つぐもり春三十日やは はあるとば 3 條大納言 言うちきくま b 6 1= n 春 うなり人 より もの ば 5 か 多 の人の 也とぞ中け も物くは てずして 350 なとうけ よろ なりた n お n 病をうけて行つきけ あ 0) To けりとぞ承りしさ うに 歌などをばおぼつか かっ む 家にて三月 1 り親の越中守に おやまちつけて か 哉 び n ると聞てとぶらひに人をつか 1= 3 いでにけずさて又の り申さ 心 # うぶりた て承 しるし るさて又の 候はざりし をよみ たまは 日 せ お 給 餘 \$2 もひ Da b ふまじ りし 申 あ け 師 72 けるを聞 九 まは もあ 也 るとおほ 3 1" 日 E 萬 て下ける より かず L 0 き也 為 日 と云に b 此やま 夜人 礼 義 12 j へず春 長 病 ての せに ば て長能 ばかぎり と申 なき事あ 能 あ かっ 1= かっ くまか せられ 年やまひ な 々をあ から 春 5 時 V よ かっ 儒 ば b ひは去 0 7 1 老 b T 十日 8 カコ 2 暮 だきま は 大納 b 2 h 0) け な 0 3 3 0 2 講 3 藏 な 年 は 多 ば 歌 n 子 ع 0 る お め 此 72 1= せ 曠 n け とらせた 人 T 8 K 心 H 0 支 を

りまどひ はべも 事も n にい ば中 0) 心 申 あ たがふ尾花 給へといひければ 3 お ひてつきそひてまぼ やとた んかたもなくたへがたく候はむずるをお 野にとりけだものなどだに きまり に地 ばそ 也 B 心えて問 もえで見 やまさり ふやう中 お 0 有 とて枕 P ありけりとしろしめ n にあらいかに何の め 獄などはひたぶ ぐるは とい ありく あ 5 らをみ け 居 カコ C 5 なんどのもとに松 n で 有 しとてにげてまかりにけりさ つい てい に僧をすへて後世 72 0 心 なを ば b てこそなぐ 0 みまさ ぼそさ此 旅 5 目をほそめに まださだ け 5 りけ きの の空に 3 8 なづきけ 1 0) るにさることにてまづし b n れば 物 は 下 け 世の人 さん うに は 12 1 まらぬ 礼 カコ さまめと おともなきに うり筆 嵐 ば Z 3 の音などはきこえぬ 1 3 たづ h 72 かっ れうに ひけ 1 見あげてい 0 今は のこ つの たぐ F 間 む ことい D n は 後 お カコ b 手 ぎり 無益 るぞ ば僧 ふ紅 ひし て紙 は 0 ぼするやと U をさ け L 72 U 世 る きの 葉 は 3 \$2 3 は 3 かっ 3 0 10 くさ ひと ع ば 風 72 な \$2 問 カコ かっ 人 こと vř 僧 3 る

h

it

3

歌

との せ 京 人 1: は ては 5 h 論 0) 是は公忠 h 8 五 と申 しを it 17 小 1,1 ての 7 C 見て泣 n 0,0 は 湖 الد 17 岩 3 家ども ぎが 6. 3 3 け かっ 2 かっ 18 司 (1) 思 け てる 36 親 12 舰 人がい 12 もじは といる 12 は \$2 各 ば ~ 前 3 ilij 13 ば涙 は 11 B 1) 副 3 け 3. (1) -f-げ かと 250 い今の 6 n 海 1) 0) とこそ ナノコ b 郭に申 20 て大 0) 1) الح 4 1= 1 1 かっ かっ +3-13 鵔 43 T きて な É 机数信 n 1) T けた 水の 歌 大 b n 1) 3 V む 1 --多 5 الْمَانُ الْمَانُ 际 T 息 13 -1-を -方 73 僧 T 行 17 12 10 3 與 الح 朽う て形 絕 3: よく ば 3 部 わ 初 3 6 10 的 12 2 11 定を えた侍 でた 736 難 1 と知じ 15 け カコ づ 所 稍 論 なん カジ カコ 6 南 永 カコ th 見 1+ 12 3 此 彻 1= きの 3 らず b 1) 1 前 E 12 30 1) 0 度はい よく 出出 ばえて 島 ば親 3/5 は 北 3 カコ 17 V せ 南 it (1) 333 M よさなさら E 20 11 んとおきて 12 12 17 b 力等 n きの h ば 111 一つ とい 見てや過まし 步 根 2 みてす 3 かんとそ てと 大 h 7 カコ 此 ば カコ 嶋 ひけ 哥先 VIE お T ~ かっ するか 3 3 1) 3 111 思ふ h かっ 1) h 0) SE. 叉 人 力; 72 12 h 1 1) 3 邊

> 歌の るうし 3 63 心 2 12 3 又 は まかず -[]-3 きの ることなけ ~ 嶋 き心にて には 11 5 をみ カコ it する 3 110 シーラ 111 111 とぞなん 10 け

C30 刹 きれ 須此 を題 足は -11 文 to b 5 i, 1-Jî. 字 きょう T h 人 50 20 3 1 -すい H. 饭 T 3/6 此 11 -力多 1 30 Fr 湿 降交野 歌 きづく h は 35 て 1) -1 能 12 1) カコ 3 50 10 13 Z 5 0 6 0) 2. かっ 2 道 3 世 11 1 1ili 73 1 13 3 3 此 C) 3 歌 100 箱 1 Ł をし 8 也とも 3 h 3 3 歌 狩 かっ 72 h 0 ريا 1-13 H 南 12 3 1 111 60 (if 弘 する らた h U 3 3 1: 12 ^ h T 歌よみともの 12 U) 10 70 n b 1 3 道) 1-3 1 41 11 よき歌 1 せさ たか かっ 8 歌 ばさら دم 13 ししや 7 らそい 11 3:): 楽じ b 12 は 733 1-U) 长 ぞえせでとい 3 1-10 お 2 5 13 0 47 する 3 3 ば 5 72 1 給 1-T E 336 よいか 11 3 it to 111 南 1 11 -から 5 T 6 1 0) 30 6 114 11: 5.1 1 3 め 1K 1 宿 1 U) る 3 315 13 2 13 12 ·T . . え 力多 op 20 11 かっ 17 386 大 1-1: は V Li 12. 36 5 6 糾 17 打 3 12 1) n \$2 T 1) الحارا 3 は H は 今 排 か 111 13 12 0) 1 3 2 13 かっ 3) > 11 か。 どし 3 11 1) あ 12 は 1. 11 南 3 大 カコ 12 () 11 3 110 113 1,

よま りな 3 n いら h n をり き事 0 72 3 h んと申 るは なり おぼゆ 7 6 おしきことには h 鷹狩 あら され 歌がらいうに より 0 n けれ は てやどか などはさてまでか vo ば道 B あ あらじなをか T なりた りまことに b お てといまら かし撰集 ちてまい り衣 h おもしろ W h などに などの カコ カラ 1= なで h は かっ 3 2 n あ

歌を は とくよめ をすみやか 歌 どをりに < 一首 いは 歌 よまんにはいそぐまじきなり 0 を十日 るに 八 でとく 病 たか は 0 よみい 中 廿日にこそよみけ かしこきことなしされば貫之なんど ひかなしみねたが ひことによるべきなり 1= 後悔のやまひとい だして後によきことば 32 いまだ 3 をい ナこ 10 ふこと 营 à 1 なり カコ かっ < S あ より り歌 は な 多 を 南

でに

け

h

中 小式部 丹後 は 內 定 內侍歌 賴 國 Ш に下り 和泉式 內 生 侍 野 の道の遠れはまたふみも見す よみにとられ といへる人 部 るは 72 から b 娘 け 四 るは 條 也 其 の歌 大納 はどに京 和 てよみけ 泉 也 公任 式 事 部 に歌 0) るほ カジ 0 お 保昌 合 子なり こり 天の橋 どに 南 6 0) .12 女に式小式 其 四 1) 立 條 3

> やは とね てに 此歌をよみかけくれ がらすきいで、わづかに 0 は 72 人人は おもひけれどもえおもひえざりけ は げにけりこれをおもへば心とくよめ 72 あるとてつひる カジ 3: きな 3 to T せ 47 h b 小 とて申 式 たりや 部 內 ば中納 て此歌 72 3 侍 なをし 5 カコ 0 け 12 あ 言こは 0 心 \$2 b 返事せ、 ば内 け 0 もとなく 5 かっ 3 和 かっ 12 侍 1 んと ばひ 1-<del></del>一 袖 み すに 3 をひ 後 かっ お きは ぼ 3 7 ~ 0 より すら 3 かっ 8 カコ 7

12 けれ やまうけ 道 信 いにすぐるやうやあるといひかけく 中 ば女房達 將 12 0 りけ Ш るこぼれて 吹 h 0) 花 をも さるめ ち て上 でたきもの 0 御 局 と云所 ればもとより をす

伊勢大 とい n ばひとま ひて 輔 < は 差 5 カジ 2 0 侍 入 なしに ひ ナこ 8 程 け 9 多 は 3 17 2 ちしほやちしほそめ 多 n 82 3 あれ 花 9 ば 岩 0 いろ 三郎 T き人 け か 3 と宮の 々えとらざり な 1-思 おほ てけ 0 ょ せら h h T け n 和 ば V

とぞ カコ ば つけ は たり ち カジ まし けるこれをきこし から b けることか 8 なとぞ T 大 輔 お ほ な せら かっ

寸 1+ ナこ 6 弘 カジ 3 ば رمر ひ T かっ 南 3 J 1-か よ 3 よまる 75 h す 3 心 -1 1 3 12 73 3 b 歌 111 かっ 心 t なは をそく 13 3 人 ナ 13 te よ 1 1 3 10 12 ご 3 4 72 200 0) JL. す 1-人 は 35

せん ろ 100 後 L をきこ 3 冷 43 U 3 0 於口 女 泉 古 3 n 房 T か お 南 ひ 院 0 け ほ 主 家 よ < な め 5 0) 700 43 5 n It 御 3 か 0) 6 3 1-30 12 72 お 時 風 T 哥大 1 楓 め 6 ほ 12 13 社 3 L V 13 1: 月 塘 世 カジ 0 は È 3 け 糸工 120 12 6 L 10 申 n は 0 菜 T カコ け 0 か け 3 13 かっ 南 6 12 くす 13 ريا 1-よ 6 ること どから 殿 斯 3 L H 李 11 1-12 給 1 3 ~ re 1 10 1 15 カコ L ば 1 此 5 T 7 H 0 3 7 23 13 T 13 中 薬 T 35 す 3 をせうく 早 1-伊 41 3 散 ò 2 17 纳 給 13 來 か ぼ こる 3 30 5 大 1 1 10 哥钦 0) 輔 かっ 思 1 をそ おそ 11 12 力言 (前) b ~ 是 0 む 3 け 13 2

b 因 草 うちす 院と 紙 を 車 能 3 な 0 3 を 法 伊 かっ 7 2 3 3 力言 1-手 3 13 を すび 家 3 0 研究 あ 13 1= せ 5 T T け 3 3 T 5 物 -) 南 12 0 13 ~ h 1 T カラ ぞと 72 17 3/6 ひし 前 岐 9 3 かっ け b i てこそ口 削 子 17 T 3 可 0 カラ 0 2 兼 房 3 お 日 1 す 2 Ł げ 0 دو 1 1 0 小 條 1 きて 松 2 A 3 Ci 1-It 0) PL 72 かん 立) THE 12 10

> とご きるり 100 をこ ぞと せ すべ 2 とも -申 3 てうち - 2 3 歌 は 5 新 7,2 H きんだ 113 0 多 どに をは 3 此 よみ 74 かっ 2 10 12 1 1 能 3 36 2 T かっ はず 大 17 7 V 國 n たる h け 0 は 77 こっか 10 V 15 0) 能 てここ ود 3 15 11: な 弘 2 n 0 3 カコ 们· 刊 3 3 ば Billi どきよ 12 5 で 势 12 か b 人 カコ ことぞと II 松 はず ぼ 0 É ~ 人 7): 0 III 1-かっ 力了 1= 0) 3 3 T 秋 < T 此 あ 形心 12 र्गा 1-カコ 11 多 ば Bi 道 CK 風 つまい 3 1-+ わ 0) は -ち t かこ 3 3 2 30 师 111 h ~ t 0) 72 b 0) . .. かっ やう < -3, 6 L 2 2 寸 1) b 6 3 5 0 0) V < T 3 72 1-どひ まるで ^ あ 75 松 12 け 3/4 1-7: 白 3 h 3 17 かう 1-17 h W 1 E L n i, hu 3 in 3 H 12 3 17 12 を す) 1 T T は 13 T 右 13 你 12 かっ 0) かっ T 1) 6 2 4 17 9 13 [30] E 歌 -5 水 近 i, 此 1 17 111-歌 3 す かっ 1 間 CI t 0) す 3 松 11 12 かう 0) は 200 な は 12 h 大 2 木 H 3 -5. U 15 3 す t 3. 3x 13 水 12 一 10 12 12 0 9 沧 12 む 35 1: ば は 2 13 17: 13 8 3 かっ 1/2 6 ナン 1 此 は 6 63 3 かい あ 行 < il, [ ] 啊们 0) 3 b は 道 カコ 5 h h 2 る h 力: 名 心 可太

川かな n から かかか 訊 3) 1) (1) n よ 四 115 るぞと 3 大 か 納 3 1.3 11 0) 10 3 -1n 1 3 C け 糾 12 は 土 ひ 0 亦 21 0) 洪 口 は 7 it 5 かい 2 0) 10 -; 大

ひより いは 世の人はよき歌とは申すめれと申されけ 人のよしあしとい 徳の歌合にも「 とて讀ば づきなどもてづくにてわろき歌 中にはえもい ひよるべきに 句はこれ法花 そ入ぬへきは 人のえしらぬことないふ「くらきよりくらきみちに 歌には「は るは をとい 本 歌とさ け 村 に申 か ひてひまこそなけれといへるは凢夫の んともおぼえずくるのは るかにてらせ山のはの月」と申す歌をこそ りにては 7 南 とい らず式 な あらずいみじきことなりとぞ申け かさ 經 ば中納言はあやしげに はの歌にて候へども「人ならはまてと るかにてらせ山のはの月」といる上 ねさめさりせは」といへる郭公 め の文には h もるのなりいとやんごとなきもの 5 n め ^ 物も h 和 るうたは此 るはそらおそろしきこと也さり 部 てやすくよまれ 72 は りこれ 4 あらずやされ 「ひまこそなけれ はでやはあるべきとてた 心 らを思 と申べき歌なる るかに 0 歌 に おもひ け にとりて ば へば今やうの h てらせと 5 n ばそ かっ T あ 1= 0 式 やとも L を同 E 歌 3 部 お な 32 0 B 0 は 0 0 天 3 な 八 0 5 3 常 h 京 h

それ るも 也世のするの人はそれよりはしれりとおもふな くしたるぞとおもふべ ればさる して字治 みえずよの人もさまでは せにてつねになかめ侍るなりとぞ申させ給ひた るこゑをきこしめしていかなる人のあるぞとて る聲にて「こほれてにほ どわ 極殿 n じけれど人のけしきもなかりけ なりける時に 々になかむらんはまことによき歌なん のは は 事なんめりそれ かっ づか 1= もの なる 殿にいそぎ申させ給 上東門院 みえず に拾遺抄ば べか 1 日隱の間 靈などの おは らざる事也よのすゑには は人よりわ きなりそれぞするに かっ しましげ ふ花 めで おもひたらずされ りには 0) 程 さくらかな」とな たき歌 ひたりけ にけだ 入 ろく上代 るとき南 n 72 E ば りことも かくか n お お ばこく 5 め より もひそめ 面 は りとお おぼ 孙 よくし 0) かっ 花 りけ 御ら 8 をし め な あ U 3

を歌 みしりて むげにし よみとは tz 10 らぬ人になりぬ 此道に あ やし ふなりたとひこの むつれうとか 3 ともこ n 0 ば 重 0) 6 べきなりこの から ñ \$2 8 もしからずともよ カジ 0 な たきをり るべ 3 0

な T 泉 をさ H 御 40 あ をみ 0 5 3 船 3 院 7 まうけ 3 で カコ 10 形な にの まり P 人 せ給 37 n あ 111 0 あ 0) 0) 12 9 6 4 12 步 b 洪 It つきり 御 12 きょうり どし 給 とも b U 計 7 何 日 12 T K せ T す 13 角門 13 3 四 b 0 -人 T 1) あ T た 4 《作 10 時 9 73 2 6 人 お 2 T あ ほ な は 居 な t 6 ろ 8 b 御 1) 1 どた 印 御 CK 2 3 け 11,30 は T 形 船 3 وي U な かう は 1 0 から 1-えみ てす 1 船 U 3 h b 1 12 3 1-13 カコ L より 3 きな T づ な T n 1-御 T カコ 1 n などまうけ 1-0 ど開 11.1 夢 和 h 島 ね 1) -[ かっ 3 0 1 T T na 人 13 7 b したり 1) 3 72 12 船 た け 人 0) あ お カラ 3 14 指 7)6 て宮 E 后 T R は ことあ ま かう 了 かっ 方 3 < \$2 2 まきなどしてきら かって かる 達 カジ な C, カジ 船 n け 5 13 13 かっ U) 0 侍 3)2 b 3 T づ 部 3 さる づ をです b 5 (1) よ n こまに 12 人 は とてその h ば あ 糸[ 1) 候 かっ b 殿 つ からよきことも 0) i, 1 6 3 7 葉 て 1= あ 1-3 つまり ^ 22 7 470 印 をめ 3 を 人 東 なまう h つまり ya. 义 とう 0 < b U 清 35 0 III 條 C T T しず ほ 宫 よ 3 御 = Va T 1 3 殿 it T T 12 72 御 13 1 づ \$ 2 御 かっ 明 船 12 を 池 阳 10 カコ n 船 多 h 1 め 35

0)

僧

け

南

10

3

より

きょうじ 管 てま 7= 1 1 るか か 1 3 377 うの 3 カジ は 3 0) け T 1= Me 8 船 5 It 3 か 1: のきる XI あ h 12 3 は P -3 12 15 良 カコ 氣 1: 1: -[ な つまり 0) 学 はず 具ど ども らせ 2 良 泥 は ち は かっ ~ 3 ~ 色などい 法 3 1-1-な カコ 立) 1) 温 くししら かっ 0 よと申 きと て庭に 5 字: TE なく 南 せで 3 法 Ali 32 力; G B 舟沿 1) E 台山 200 h るとてまうけ 倒 2 111 南 2 かっ 3 EH 後 7 候 カコ 0) 0 Mi 1 1 1 1154 2 僧 3 3 1) 3) b 3 12 3 h 1 3) お t きって よ 0 \$2 たるる T は n 41-な h t JE. 1) かっ 1 船 13 13 了人 T 信 p け T F 11 L 3 かっ 0 迪 11-50 12 3 高 うや げ 0 n R 6 南 人 0 かっ す) 1 歌 給 g. 僧 12 ば 湿 連 3 人 12 1) L 6 2 U) 7= 15 30 は 3 وي 歌 11 0 17 b b 3 け 12 6) Ϋ́ として など 3 5. 3 H 1) 11 1, 1) 10 部 3 \$2 T ば T 11-1-11 で, 1 3 00 あ 1 1 11 0 3 37 38 15 は 3 あ 13 1 M ľ, 11: 僧 御 5 11: 0 p 1= -11----13 3; fali 4 8 1 n 1: i Y 任 づ 6 20 15 T 沙 かっ 信 316 3 H 12: 南 Va. 1) JAI お わ 歌 V 3 11 11 ほ 3 ~ #2 1 1-10 かっ 1 15 3 1 n け h かっ 196 700 \$2 10 10 3 1) 候 1) 1: T 1) 1 i) わ 115 M は V かっ 11: 3 かっ 1) 0

め

7

御

前

8

てさ

7 h

3

かっ

なる 5

ことか け

南

b

3

な

J

しょっかい」

ひさだ をうれ 藏 h 力多 15 カコ かっ のも Ł ば船をこぐとも いましでつ めぐりの b とい H 7 むな 3 3 け ならすことだに 1= 候 あそば カジ 0 かっ る人 まは で島 ななり カコ み せ 葉 1 なに 7 なげ 具 廻 < 程 T K 8 何事 と申 たづらに h 申 け 1-すぎにけりおそろし つけ つけ 0 0) げ くほ け n などしたく みなちり かっ お 3 15 て各うせ ろ h < 5 7 なくてやうくつき嶋 h カコ カコ まい どに 0 け 日はみなくれ n 5 おぼえずなりぬ n とする なり て返 けり B は T in T T 1= 普 船 は 3 なくて んとしけるにえつけ かっ て侍 賢堂 つなも 1= け 1 てやみにけ したり なく 1 なをえ 10 ~ It h 5 b 3 ことや A 0 op n 7 御 b わろきことなりこれ n 宮 々船 みに けるもことべ 前 n 72 つけ つけ くとた 人 船 づ b 1-ことべ 5 1 12 かっ n より 5 ざり h でやみ か かさまうけ け 0 ひさし な ばうち かぎり b る をめ くそば 14 n せん it お かつ B カジ を言し 10 やう りて ざり しく管絃 n ひに 5 12 カコ 南 j < 3 ば h ること とする n 3 御 É T お 船 け 7 V 8 あ 前 は 45 to to 3 n n 船 カコ

ちに のまん となれどか 5 まひければ 3: その 次第 ぬればやが 2 をさやうのことは經 すほどにてし 1= 1 ねにきこし 2 わら け 1ましさ なきは るより外 てこそは 2 b ことき は にこ けた せ給 B 藏 ひてや かっ 0 かっ 1 72 1-3 やうの てこも は 5 め 0) ま ~ h 0 1 は 3 2 事 か け あ 3 して日ごろみぐるし ばしは 申 よくうちうれ のども やし は り立 n n なか るなれ A け n をり h ちが ば 3 \$2 Da K け 信 100 ば D などに 8 b 0 とて 0) 3 0 n け け は 御 0 1 ましきこと など候 ども り字治 n あり 也其 門 なりさればなをよし たまは b ち うに は なに 共 1-お え V 日 お は 後 13 は (u この ざり 殿 3 3 72 さに 6 めどもこ 82 かっ あ もをあり なく まひ げ也 は字 7 をの 候 きこと侍 72 5 12 it づかり 1 行 3 おどろ な 73 び づ b 若 3 治 とて b 南 3 0 かっ 1 者 から V 2 b 0 では 3 此 か 3 3 申 程 ども b お b な n で は ま 3 け せ 我 人 世 0 3 T 5 世 1 は 12 あ 73 0 5

連 歌

は 連歌こそ 候 1 世 かっ のするに あ b U 3 3 30 色 かっ かっ 3 12 お も カコ 3 とら h け る n B 0 1

なれ 35 1 3 このみやうみわたるら に船こくをとの きこの るは h 貫

是は 聞 < てし 山に杣人の 3 け つねつらゆきとぐしてものへまか るとぞ 木ひくをとの船こぐ音に似 b たりけ け 3 n 1-170 から

つか 2 のを 絕 3 にみ 2 所 2 1-かくら 0 72 1 3 10 和 敏行 忠 か 將

是 ひのをさに としゆきの なしてゑは 72 忠率が 壬生 1 少將陣に してすぎけるをきして 左 忠峯 近 0 はる能 とうらの つか かさぶ ひのをさにて 70 をきい らかと時 つけた てれ か ると らけ h け ればつ カジ 申 3 上 つた 233 7,3

3

是は 位薦人に て待 延喜 b 南 13 てはべ とも 0) るをみ やなきも 御 門の なくね りけ て女 0 カコ 3 くなし 13 きか 房 0 力; t 1-申 ま) 3 ~ その そあ てけ せ給 12 b け 377 12 3 b it D h かっ るとぞ ども 17 C, 3 70 衣 を到 肝寺 公忠辨 公忠辨 女 ぎすて 房 Ti.

とまりも

3

あ

きるの 浦

つり

そこの

鳴門の

をとするは

讀

人

不

知

たて

あ

17 包

け

ばなり

it 船

るうちに

Tif 實

方

11

將 うち 0 こし をとしけ あやしくもひこよう わたりに 0 わ てあ 12 ればしら りに 0 雪や 0 りよう 3 < カル TA け 3 ほにて女房の n 3 U) ば J. るは、 け 3 3 ちな 1 TF かっ るしだ の君

尾張 しばしといまりて侍け けるとぞ の國 とうか 都 出 に下う てけ 0 3 2 信 3 らけ 1 1 5 n る程に 12 かっ るとき道 りにし 1= 成 100 1 かっ け にて心ちそこなびて n な h かに なりけれ まさひら

あつまどの聲こそきたにきこゆ ないい ふやう 17 60 法 師

をきくてしけ たりける北 みち のくによりこし 0 るとご 方にこゑなまり こにや あ たる 3 53 人 0 け 物 50 は 0 h け 法 師

つね

賴

3

112 桃 10 梅 は なり \$ 25 津 霧もけ もうた i) 0 0 梅 桃 しないな 13 秋 0 ね ふりところる はこ きを 花こそさきに ちりやし 0) 11/4 12 133 13 رج 0 和 加 1 よう 3 ?、亡, て行 133 け 人は n Ili In f 賴

Core

たれ かま では とは なく 0 す T カコ 5 きつ 72 0 け 10 3 72 b 5 ふ所 け 3 カジ 0) 2 10 のゆ やの B は ららに T は

ざ出 Ш 城 0 あ 0) Ш 3 とに は 12 か 2 ょ W ふ泉 3 所 111 也

泉川 T せ と申 3 111 叉 す B 河 國 0 2 0 Ш わ 城 1 より 12 0 b 淚 Z なる 大 和 5 ふ所 3 ざまになが 0 Ш 城 22 1-す) 12 たるをみ 50 3 72 也

是は 加 茂 荻 47 カコ 0 0 め はに なる なひ 御 0 內 社 秋 神 10 のけ て米白 0 3 つく ね しきの は 0 1= なけ げ 音 かっ 社 3 みゆ n をき あ 聞 るら 10 な 3 1 哉 7 h \$2 永 け 加 行 永 住 胤 3 茂 とぞ 法 成 法 師 间间 助 重

ふた 1 けるをみ め 1. 2 8 b る ろ 1= とも L 7 T かっ ひ しける 百寺の カコ 山 なき身とは n 草 め とぞ 金口う くり する時 L ちありきけ らすや 雨 哉 3 兼 雅 n

0

是 は け 宇 かっ 春 のみ 0) H 1 なく 7 1= H す 中に ちに 3 3 水 南 b p 多 82 rj ~ きの粉 0 \$2 翁 は 0 8 哉 たてりけるをみ 宇 僧 正深 覺

> あ 日 かっ 0 ね 10 るは さすとも 紅点 にこそ似 お もひ 12 け h 3 it カコ な n 平 觀

渥

法

舶

為

th 成

h

きやう

D 此 殿 カコ は 3 0 ひ を かっ け 8 1 1 水 火こそな は あ n ٤ カコ b it n 永

源智

南

是は b け 3 大 宮の 火 0 民 な 部 カコ h 驴 V 0) 御 n ば G け て讀經 るとぞ 所 に火をけ

菊 とり 0 たか 花 すまひ へて や人 草 そに 0 j 72 りけ け h 3 賴 賴

よ

成

すま 3 は E る物 な n ば申 け 3 B

覺束 は 1 2 なたれ 0 B b か p なしけん二 しら ば 3 見塚 3 h 公 相 す け

むま けに 8 くふうし 0 草 カコ 了 圓後 [11] 同 摸

0) 0 花 をさ カコ さま 3 0 72 3 1= なり 3 0 to Da \$2 は 永 暹 住 吏

羊

梅

てし 是は h なる 爽 け 慶 丈丸 3 湿 見の 多 律 J b 師 は 3 なえ カジ (J) 居 風 0 V 到 3 Ī < は 人 3 336 から 3 なとや 0 0 b 梅 カコ け H 0 h 枝 思 12 \$2 T h ば 1 南 2 つき 促 V 2 3 C h るとぞさてその it たりけ あ 3 藥 h H 丈 3 3 を 歲 丸 3

かっ

子

を ば 法 舶 1 なしてよろ しきもの にな h L け 3

物 南 AF. は 3 (1) n をも よ な 13 3 P 春 1) 13 0 秋 あ 3 (1) け 茶 は より は 0 05 2 3 な 修 重 かみ 行 基 0

又

日

3

Ł

6

Ш 見 井 산 は 0) うち 木 1-(1) かいく もと こうつ を は きょう 立 T 17 1 n け 1)

わ

h

所 百 寺 -5 うと 櫻 2 延 屋 0) 0 晚 東 かっ かっ 5 73 ^ 12 Ш りけ 2 6 0) 邊 h 5 1= T でみ か D 3 b 人 0 3 て人の 2)3 O 72 17 12 20 8 L 1-哉 13 Ill b 赤 (1) 染右 1) 井 E るとご 10 衞 PH 2

重高 る 將 为 0) 弓張 7 帥 しけ 君 U) A は n 3 カコ b 0) してやつく V 12 10 るに 3 る道 カコ 3 8 5 3 3 かっ 1 ところに おと 0 て

瓦屋 b そめ しま哉 ろか to け T -2 h 酒 T 國 少貳 杢 などた V 助 寫 3 助 3 思 ~ 相 俊 it

んとし

け

3

1

U

もえ

0

さり

H

をみ

南

3

きけ

る

à) かっ

3

3. V

3

ひ

0 け

0 3

b

3 てや

昨

日

きてけ

ふこそ歸

n 足

羽"

より

b

2

3

2

南 7 T

3 5

とて

め

7

5 5 Ti きしか

は

-13-

17

12

h

侍 3

22

U

け

は

カコ

12

は は

47

たくみぐ

3

しきことに

4

け L B 1-

12

之高

文こそ

H t 12

6

げ

きのみえてそら

は

3: 0

<

T

Ā H

b 72

10 17

和

3 8

つの

わう

てやみに

け

1)

為 70 n 26

败

可入

つけ

て程

-

1-さら

17

il

13

7) 13

びてさ

是は 越前 翩 元 にて 1)3 0) 父 は 1 i, とき け D 1-心ちこそす -3) --11 U) 11 (1) 社に

1)

-[

足は れば もよ 小沙 うづも 1 カジ 0 17 もの n か 為政 20 社 0 CK 1. 15 1 事 12 ^ 63 たる まか なり 2 T 0 inj 0 3) N な 12 カコ 12 め < 山 b T け 守 13 こっては 0 てきう にて付い け 酒 す) 申 0 北 カコ など ば け 1 みえけ n は [11] 17 72 カコ 70 1= 6 43 み i) 73 よろこび it 50 5 子人 12 3 1) O 5 は 2 3 け f;1 う) h とす C 11. 多 1,6] à) 1) 3 3 n -50 肝宇 70 11: 4= 12 111 25-は なが は L 12 -31 馬可 たかが 4 きて てこ i) Ili 13 づこの やる 響應 N. 业 め 旬义 C 沙: T T ( ) 源 1. Ill 郎 2 つけ 11: 等 侧 0 えと it TI 文 3 之

L B H 申 でたり n るまし てい せ ぎて は け か かづけてけりまことにさむげ にまひ 3 る 1= 1= 6 0 爲 け け お 政 3 12 どりてけれ を重之しきりに したなきしてあざみ るぞとし 2 ば為政え け n 世 ば め け なりけ けり重之き ば たえずして n ば るに 5 け ひ 12 \$ 1 £

のは るこ 2 12 ろ り車 か まを 1-かつ 加 T b 茂 加茂川 ぬぎてさいげてわたしけるをみてし 乘て字治殿 は JII を鶴 かっ ま をは 0 5 1 たく水 お 7 まい しと B 渡 のまさ b お 3 もひ it カコ 3 な b 1 たり あ め 信 賴 it 0 ふり n ける ば 綱 男 V

柴木 なる は 馬 0 + に柴木 下 月 10 カコ 0 へこそは きの 朔 Te 日 木とこれ 72 お 3 ろ は をみ 4 毛 紅 7 0 をい 葉 馬 てし あ カコ 2 U < 1 負 2 まか なれ せけ かっ るとぞ B りけ る柿を枝なが n 清 3 為 1 な くり か 家 6 毛

實 淸

3

たて

0

中に生た

るえの

こ草

とみをきて後

0

か

せん

俊

頼

口

傳

集

1

鵜 何 舟 1= あ は W とり 3 を 5 あ n M L Ł 物を覺束 5 Z 5 h な まさる 讀 人 不 知

U のこあゆとい ふ物をくこ せ たりけるをみてまへ

な

h Ú 3 千早 人 0 振 5 神 U をは け 3 E 足にはくも かっ op のか

をくは 是は式部 n てかみをまきた カジ n 加茂にまい をそし B 0 b 社 b たりけ Ł けるをみ は るに 2 てしけ わ らうづ 式 神主 ると 1= 忠 あ 部

72

ちまちにきてゑみまけてしあるきけるとぞ

申

つた

ぞと問 る程 \$2 は にまへ H 賴 72 朝また て刈 32 光 ば カジ のけ 4日 き唐 12 舟のすく M 7 かり たりり 櫓 0) 0 カコ より てまか 晋 3 3 なり 0 舟 て侍 聞 る舟なりとこた 0 10 け 3 < h b け は 72 3 るをいか 時 にし 賴 なる舟 けれ 摸

け

ば

け

3

とぞ

宇治殿 鬼 柳 0) 水 おそろ とい 御 舟 1 1 2 あ 木の 0 L け りて伏 な 原くさ 3 もとに お 老心 1= 見といふ てし 柳 5 カコ ける 73 所へ とだ お は 則 L 仲仲

深 草に 0 カコ は 幼きち 5 け この 0 M 1: 72 < は すな かっ

てる

な

h 0 是 る 3 3 御 1 は 3 6 字 削 申 It 12 7= 治 を け 3 0 ち 殿 73 る を 0 見 E 内 3 かっ 5 1) カコ かっ かっ ~ p 73 T b か ^ は 6 け 11 6 17 L T け 3 共 3 2 兒 を カジ 深 宗 大 17 0 芦 路 前 絅 3 37 1-す かっ 中 3 は 1-2 御 5 は 前 lt げ 50 3 か をしてすこ 3 11 0 37 馬 ナコ きっきる FIB 1b it 17 0

け 22 H は 1 < 13 3 2 10 1) は 13 0 13 かるとし 水に 3 水 3 1-所 物 3 13 13 は 0 1 影 かっ 3 南 げ 3 72 3 3 弘 7 1 1-< え 一分大 2 又 5 ふん 馬 有 也 0 0 1-12 17 32 7 3 3 どく 3 ろ 3 3 水 永 经是 1-申 成 2 馬 法 法 1 0 filli 師 h あ

狩 まな T め 3 め 0) 0 深 かっ 3 < ところ 弘 堀 えけ 00 南 和 な 計 12 は つら b 戲 古 22 20 け T け 20 世 n は 5 高 AL 女 カコ 1) 倉 力 7: 70 0 1-5 かっ 房 5

B

人の

是 所 は あ は n 5 b 0 0 H ね 2 0 た カコ 3 ひ 6 2 9 h よ カジ 67 b か 1 泉 ひ 37 昨 0 3 0) E 國 日 12 3 2 1-8 72 7 7 17 0 3 は 3 3 12 2 72 君 此 1-る は 程 3 1) 73 あ うれ 12 0 b h みえず 17 50 け 3 かっ 0 3 ね 5 は なん 2 U 3 0 65 比 2

> るに じや F 申 T 0 1 72 72 3 すい 多 3 あ あ 申 n は T < すな j 人 5 b 6 は 0 3: ほ 3 どへ も ろ は V け 多 賴 あ n 18 L 南 こび 3 カコ かっ C 3 2 10 L てく 3 家 1 きるよ 1 この 3 は きをとに ずとり 1 3 3 カラ カジ を 1 73 3 736 L カコ もとに 12 ざい 3: 13 をとら カラ 72 こと しとて 1 あ 1 きと 3 L b 1: 72 出 1 T 候 h T T け 0 1 から 6 け 人 かっ は T T 4 T 0 よ 3 あ ぞ 2 侍 72 かっ 72 カコ 1-12 12 5 3 ~ L お精り な 3 b み < 南 b な ナこ b < あ え 1) け WD 2 V 2 T 0 け 申 お で窓 3 かな 候 72 は 13 E 72 n 候 3 T きるそ L E 72 元 0 1-け あ ば b ~ 3 T け \$2 かっ け 包 永 3 3 L 10 作 を 72 P 10 n 0 12 13 5 ば 40 を よ 13 -5 力; 5 む 南 水 1) えに 2 E 13 カジ ٤ W け 5 03 8 t 0 1 n かっ 111 は 75 h 3 け とぞ な (1) せ 3 (1) 法 1: 法 な 1= h 南 Gifi Sili

我 10 30 3. 世 70 こと 狩 h わ は 衣 候 わ カコ は 반 かっ 7 お 世 65 かっ 9 こと 1 < な 30 こると 0 とこ b カコ 113 111 を 72 7 13 2 5 火 ^ た は 是 カコ わ 3 b 東 カラ 15 かっ け 43-6 n カコ は 3 1 納 5 3 h Vi 殿 7

本

野

0)

刀色

水

0

里产

守出見

る今幾

H

有て

者菜

摘て

N

がたく る後 < べけれ春日野に野もりすゑて見せんには見つけ 火をともし 此 おこる時 飛 やあらん春 火 に人申候はさらばとぶ火の と申 ありなんものをまたそのぎならばよろづの に都 てそれをとぶ火とは 事 にしらせ申さんがれうに高山のみね は 日山吉野山龍田山などへだくり あ またの 人申ことは異國 Ш よむなりとぞ人申 もりとこそは 0 4 て見え 3 カジ 3 12 野 0

依,知足院入道殿下命,奉,為,賀陽院,俊賴朝臣所作,々々題家朝臣本本人、 號 壽永二年八月二日於二紫金臺寺,見合了 白飛認御僧相傳之 一後秘鈔

ちおされてまもらせけるとぞ申ける是もたのみが

8

春

日

野にの

み火の

とびありきけれ

智 範 之

俊

### 續 歌 林 良 木木

名 來 を 給 0 根 < 72 < 永 引 付 n 功 10 共 3 0 か F てう は 3 出 12 來 材 3 0 寫峰 15 な 3 3 歷 5 比 かい かっ ほ 0 3 3 50 有 60 \$2 3 作 h T 3 h 12 加型 T 林 1= 8 ことを B 多 WE! را 遠 南 V) かっ 12/4 0) 枝 -< 3 12 ya. 32 ·f-木木 石 3 18 思 F すい 願 n 力言 E 3 13 注 ادر 5 Ti 今 E 木 材 所 ~ カコ 0 0 67 集 2 7 0 3 浪 2 73 かとえ 材 2 72 ملح 6 ~ ~ かっ 30 T h 3 1= 分 す) 續 3 とす 2 な 10 T 猶 け は 歌 72 は -力言 10 終 林 カコ 22 强 专 0 h C 3 R 3 亦 ili Ш 0 0 3) 力言 材 机 沙 1. 鄧 カジ T E を 集 集 林 < から 1-1) H 6 0 nn

### 繪 林 I' 村 金 1-

そと 玉 名 3 3 0 0) E 6 姬 15 姬 北 8 0 I 0) カジ 事 女付当

天

0

10

13

刑

0)

事

岩の

舟さく

鷹 5 水 南 かっ は 手 L 72 0 名 E を カジ n < 力多 3 3 カコ 5 小 應 3 は 3 船 0 耳 5 0 5 0 2 事 3 4 事 し付 1 江玉 から

<

焼 造 カコ 3 ilt. 50 邊 ば (1) 事 0 31 文 0 事

3

V

か

有

け

3

Ш 12 子 木 九 0 7. 0 0 13 そう 0 駒 3) 0 1-事 事 づ 枝 0 折 事 寸

3

215

王 b (3 0 13

Ti

拼

3 み Ш 0 てこ 亚 な 18 의 1 カデ 6 크 S

31

甘 す 11 F かっ 鳥 75 船 h 11 0) 111 力; 0) (1) 武 17 Ti. 21 計 0) < U) かっ さ付 けか. 7: ち 0) 21:

早

< 1 0 产 夢 3 36 合 -10 0) 13 0) 0 35 2 1 0) 1/2

-應

カコ

1 かっ My 0 天 ね 9 む 智 0 0 it 天 2 鈴 皇 0 嶽 1 113 0 释 0 115 3 仙 企 天 0 1 0 31: 31: 21 U) 115

1-12 3 11:

摘

215

は ひ 5 Ź 72 CX 3 1 1 浦 す 3 37 63 かっ 0) 0) < 木 0 0 蛇 身 0) 0 から に より 11 島 な 0 h n 10 出 事 3 0 す 事 事 事 MI. 0 事 北 B 2 は ぼ 0 す E 藤 0 0 早 j 浪 0) 祭 0 事 多 6 3: 0 く付の 事 0 のふ 0 事 山だ 4 5

## 日 錄

きの

矢

0

事

玉 か 8 4 0 ち E よ 0 0 Ш 11 0) 事 藥付 生 天 2 羽 かっ 5 衣 10 0 は 里 は 17 30 9 撫 3 0 事 Ш

0

H.

よ 2 橋 鳥

3 な

3 事 事 0 3 0) え 0 名 < 乘 0 3 (1) 事 E î

事 か付 へ嫁 00 事上 9111 萬 歲 多 1 3:

盛 夢

を

火

12

仙

館

3 1=

耳

け

73

3

0)

雲

吠

0

下

0)

事

1

0

花

暌

3

2

0)

事

E 0

わ

霜

1-

子

せ

0 水

桃

0)

塚 かっ カコ 2 < h 5 0 1 0 す 風 枝 カコ 多 かっ かっ H な 7 0 12 3 事 3 3 つ付 太 m か風 事 刀 事 010 0) II.

駒

道

かっ 玉

3

を

Z ま

2 す

旭 月 天

0 0 VIII

0)

72

0

お

3

な

0)

事

河 松

水

む

E

5

柏

3 1

カコ 0

え

0

3

光 古 5

3

事 L

> 羽 30 0 2 な 3 3 3: 和 3 0 鳥 專 0 事 は付 す枝

2 お 相 op 思 0) 2 木 カコ 2 0 事 0 事 思 U

ほ

0

猿 え 0 事

膓付

さのす しか ٤ す 賢 b 1 3 油 0 爲 かっ 72 0) 1 2 3 A 1 和 3 0 5 to 1-す を得 鳥 降 笛 重 かっ 0 7) 0 るこま 雪 J. かっ 多 た 3 題 不 0 0 3 0 事 は 30 5 1 如 3 3 事 0 塞 3 つす 兎付 推 衣 集 事 事 專 0 3 月木付 0 事 事 去 3 のすき 專 事 事 ٤ なく 氷付螢付 の氷の草 ことの 月 朝 す 2 麻 七 ひ 1 蠶の事の を待 0) 代 0 T 0 0 0 事 0 1 鼠 5 3 ち 雲 2 中 かっ 時 かっ C 洗 和 夕 身 h 2 0 0 0 T 繪 夢 を 多 步 0 よ あ 多 5 3 並 聞 B 30 3 2. 事 8 は 0 0 188 成 3 折 A 事 事 0 3 to 0 < 3 3 0 專 0 事 事 事 事 事 事 事

檀 歌 林 良 材 集

晶

角

1

國

0)

Ili

0)

11

의 의

蛟

0

毛

1-

すく

ふ職

0) 4

かう

引

書

給資 H 水 礼

质

士

文 本 紀

史 太 朝 来空.

aL1 H

雪 虎

0 1-(3) 1= 0

0) 11 0) 有

0

事

衣 13 九馬

0

5 Fil

# # # #F

to 5

投 2)3

3 木

V) 1=

Fil 1

1)3 于人

12 H

> 3 E

は

3

17 0) 弘 身 0 0)

0)

兄

0

Ai.

3 Ill

3 0)

まの 法

三字 末

3

0

は C,

P (1) 0) 13 0)

L

0) 0 0)

韓爾南

功

海非雅

經子

論神淮

衡異南

彩 -1-

相抱

經子

異苑鶴朴子書漢

列毛 漢 子詩書

E

WK 集

A Ta FL 果 FL

水

扶 116

桑耳 鹏 紀 HL

平古 他门 大記

-1-

侧

I

们 震 子記

莊倘後

博呂 到 荆 州 倘 华勿 H III. 531 765 1/5 狱 秋

竹 illi ,iL

蜀

E

記

成 拾

淮

源

il

都遺

桃神說

riL.

姓 木

狙

杜漢

詩武

自列

近 仙

文傳

集

[4] HL iiL

傳

搜 花 山

pill 陽

HL

國

志

沙子 加 7115 仙女 窟 傳

度 71: 11: ANY.

經

SHE. 椒

涅槃

VII

廬

前兒 il:

經

智 Ill 世

度

pm]

14

域 光 含

記明

樓 拾 文

炭 华勿

imi

經經

廖起

經經

金 [11]

網

選 陽

> 13 北

下てるひめの事

かなれた。 彦と ざる を聞 有 む 右 稚 b す 13 日 0 射ころすべ か 1= 木 T 2 L みことの < 0 U 衣器 間 10 天 わ 心 下 け 3 あ 1: 紀 T め 告て 5 まり わ かっ 南 有 T 3 かっ 0 照 1= 0 p 3 2 3: 天 かっ H T 伽 南 け 此 孫 しと申 和 0 -22 姬 天 3 た 先 3 0 るを天 なき ば をめ 神 0 V 神 じと を天 カジ かっ 妻 有さ かこ き人 戀 カジ 八 心 \$2 お 30 門 ほ U 南 ぼ 年 とりてをの 136 5 せ ょ は見 天に 32 0 なり をし くし h 36 1-め 弓 h L き鳥 3 T な ٤ 下 ば な 天 ~ 1= i 聞 天 < せ 天 るまで 5 0 17 お てよる づ ずし 女と 給 より 羽 ぼ 72 O わ 0 12 n め T n K ば T 3 3 T カコ カコ 名 矢 3 2 3 天 7 2 2 12 0 4 カコ かっ め 5 を給 こ天 6 2 湯 なし 3 0 2 2 カコ ~ 0 お なら つし 市中 0) 8 0 b 下をし ぼ な け b づ 3 ごと 3 きじ て贈 木 0 柱 は b 3 72 E 國 高力 ۱۰۰ 1 7 1-0) 0 b n 見 申 5 天 E 木 音 b 形 70 F T 皇 此 南 h 産な稚りむ 7 0 0 0 3

でに 妻下 ば折 害に 72 かっ Ŀ 柜 b 彦 ば 3 1-3 6 h 時 2 D 給 b T 0 H カジ 天 あ 3 7 ます よ 72 カコ カコ わ T 12 2 あ 亦 n 天 12 天 は な 2 津 日 ば 3 3 h L 3 わ 3 T 120 1 かっ 姬 彦 tz 0 0) 八 ね n 7 天 ~ 12 來 カコ 3 T しとの 谷に カジ 立どこ 其 神 枢 72 75 わ な 0 3 63 を空に 12 こと其矢を ころし 加加 老心 は 2 70 父 5 3 りと まする 天 カコ 7 母 かっ は 3 5 0 カコ いけだ なし 2 悲 8 1 ろに -有 給 カコ b 72 0) たまひ 0 ひし 市市 7 5 神 書 高 カコ 5 其 T M 見ての うる E し國 北 T ぶこゑの 5 12 射 3: 3 矢 10 9 喪を をし てか むす 時 6 矢 きじ 3 0 \$2 4 た を聞 きける 13 To 7 かっ D 2 な 天 りとなら とぶ こん 8 0 T 0 神 b た CK 0 T 0 をく < 3 op 天 有け とた さるは 矢 0) は T 高 を 3 78 天 1= 1 18 質 姬 カコ む 10 ・矢を以 妹 T は 作 ナご 聞え 投 to 天 3 ば 3 < 0 0 1 なさきを 2 むと 高 T わ 3 此 736 せうと 5 カコ 天 カコ T 12 7 2 12 此 矢 T カコ 曾 わ 5 3 2 7 親 天 h 矢 こは なさ T は U カコ 姬 0 L 族 H 給 天 分 0 カコ 5 华生 かっ 古 n カジ かっ 血 0 3

あまなるや、をとたなばたの、うながせる、玉のみす

まる カコ ひこ i) まは B 3 谷 3. たこ わ た 5 すい 账 すきた

め T 天 32 ひなぶ ては M 歌 i 10 3 10 -歌とい T % 胆 12 想 (45 よせてよ 15 12 1= は は (3) ~ h 詩 カジ C からら 芝 古 的 德 治院 今 3 1 集 赐于 111 1% かい 1 1-17 九 きこの 3 人 Ti. 7)3 たこ \$2 73 3 0) た 1) か

飛 100 1 つか to 10 名 つら 末 雉 を射 1) 50 3 b 月 43 影 は 天 0) To 0 照她 33 12 矢は投さら J) 門をさ 輔 17 Main L.A.

(3 II.

玉

よ

6

2

h 水紀 け 浪 1= 王 t b 加 0 ことは 渚 P 0 3) 0 こいきらり 7:

海 0 老新 3 b 神 日 j 本 すで 紀 1 난 カジ T なひ 产 は 2 カコ 05 は 火本 ど龍 3 12. 6 0 T 1 弘 3 出デ 如何 游 1 給 ば 宫 は 1-見 1 73 珍こ 0 6 古 カコ かっ を得 1-1-12 3 カコ 6 15 さまよひ 0 35 ば かっ 13 2 T 天 L 0 T 子入 カコ 火節 177 孫 17 游 6 72 1-0 17. 3 治 夫 63 广丁 -31 を聴 子 始 3 游 1) 竹 な は 411 給 0 どに ナナラ 11 游 1) じり 脏 12 12 6 T

> お提合作 13 13 -jip 治 大 よ ナニ たこ 2 となび給 13 The 3 0) 3 T にし かとこ 無時 1) 平 11 12 待 かっ 3. 0 てるやう 1-3 19 とな かい カコ 御 引 こと T 合 10 ---新 1--25 前原 0 13 ~ 3 からいん 一 7: -F 江 1 川 1) 3. 17 5 b てう Tir 115 つる L 10 6 0) 御 3 15 5) うまれ 0 1-T 13 T 2 テ大 F T --1, きべら 天 5 -1-本ら 1-は は P より をば ち 油 御 b は 0 713 小 11: カジ うら [886] E. J. 7 3 - 5-15 御 1: 不 n 3/3 たこ T 姬 18 3 5 給 分 1: じは しいちぎり 12 (3) して け より 15 さとされ 御 引 7 9 3. 加克 - ( 32 3 て 111 1 ill! الح الح t ときその 3 1) 3 22 から うぶ 23 沙 130 11 7: ひ المال 狭 1 7 も 1 į: 給 i) T 力等 45 カコ ~ てうぶ 11t U) 5 え) :-[ 40 称 L 給 H -3, 力; 姬 17 た 2) 0) -31 かい 3 11 [ ] 3 1: 15 は か 11]: 沙 C. 13 t 13 1 3) pp 子をう 3 14 6 もう 卻 竹 不 -31 11 h 7)3 h 6) رنح 个校 合 3 江 15 E 加 11: 113: -j. -) H 0 0) 1: 12 たいう 5) 第 新 N. 1 10 t 谷 35 1= 3 炉 3: 以 とは 11 是 とう JA 新 14: 1) 111: か 1 カル 13 3. to T 5 13 5% 八 新 心 1/2" 31 土 1" 2 1 10 松 录:付 5 11: かり -f-1) () - \ 111 3 給 といい 啊 州 1.1 1) i) - : よう

5

やありけ をみなへしめてたき花の姿かなそとをり姫もかく

らんと 原の宮 賊津の 月み れば衣 の使主 と具してまい と也 ふせごとにしたがはずといへども且君の忠臣 坂田にいたり乙姫 にかたく僻してまいり給はず爰に天皇中臣鳥 におはしけるが皇后 姿絶妙たぐひなし其うるはしき色衣をとをりて照 の第九のむすめ允恭天皇の后忍坂大中姫のいもう右そとをり姫は應神天皇の皇子に稚淳毛二派皇子 かはしてめすに乙姫は母にしたがひて近江國 るかるがゆへに時 なはむことも亦妾が罪なりとて則爲賊津 元恭七年の冬皇后奏して妾が ど藤原宮に幸してひそかに衣通 使主をあつくめぐみ給ひすなはち大殿を藤 に作りて衣 をつかはしてかさねてめずに鳥賊津 申給ふみかどよろこび給ひて御つかひを 姫の り給 たまはくわれ皇后のねた 通姫を ふ天皇おほきに の庭にふして七日死を以て申け の人衣通郎姫と名づくかれ ら給はず爰に天皇中臣鳥賊津の御心をおそれて七たびめず お 3 Ĺ め給 よろこび給て鳥 おとうと乙姫容 3 姬 みを思てお の有か 0 春二 をう 使主 を奉 使主 坂 H

> さいらかたにしきの紐をときさけてあまたはねすと \一夜のみ といふ歌はよみ給へるなり其時みかどの御歌に云 てみかどを戀まつりて「わかせこかくへきよひ也」 ちをみそなはし給へばそのゆふべ衣通姫ひとりる

72

をつくりてうつりすませらるみかど茅渟に幸 天皇の紀に見えたり 衣通姫のよみ給へる也くはしく日本紀第十三 ます「ときとこしへに君もあへやも」といふうたは 其後そとをり姫 のねがひによりて河内國茅渟に宮

まくのてごなか事

とく、ゆきかくれ、人のいふとき、いくときも、いけら むしの、火にいるかこと、 のみてるおもはに、はなのこと、えみてたれば、なつ 中についめる、いはひ子も、いもにしかめや、もち月 らす、くつをたに、はかてゆけとも、にしきあやの、 まくのてこなか、あさきぬに、 たさをし、もにはおりきて、かみたにも、かきはけつ ることい 一とりかなく、あつまのくにく、いにしへに、 いまくてに、たえすいひくる、かつしかの、 みなといりに、 あをふすまきて、ひ ふねこくこ

とも、おもほゆるかもとも、おもほゆるかもとも、おもほゆるかもとを、きのふしも、みけんかことを、きのふしも、みけんかことも、なにすとか、みをたなしらて、なみのをと

# 反歌

かつしかのまへの入江に打なひき玉もかりけんてここなしそおもふ

なしそ かり をもえは をくれじときそふがごとくなりければ女 猶ならびなかりしかばみる人きく人相きほひあら 女ありけり賤しき家の女にて つかひて一生いくばくもあらぬことを思とりて そふこと飛蝶の火に入ごとくみなと入する舟 下總國為 どかた 思ふ ちのうつくしきことは高貴良家 はまへの非に出て水くみはこびなどしけ かすし 6 郡具間 て或時はまく に打なひき玉もかりけんてこ といふ所にむかしひとりの美 の江に あやしき衣をきくつ おりて玉 かか U) 赤 女に 8 もを 0

まくのてこなをかってこなをまことかも我によすとふかつしかのまくのてこなをまことかも我によすとふ

浪もとくろにかつしかのまくのてこなか有しかはまくのおすひにまくのてこなを

正名のをとめが事 王名のをとめが事 玉名は、おりてそ妹は、たはれて有ける、 まさへまたし、ひとのみな、かくまとへるは、かほかきさへまたし、ひとのみな、かくまとへるは、をのかゆく道はかきさ、よはなくに、門にいたりぬ、さしなみの、とかきさへまたし、ひとのみな、かくまとへるは、かほかきさへまたし、ひとのみな、かくまとへるは、かほかきさへまたし、ひとのみな、かくまとへるは、かほかきさへまたし、ひとのみな、かくまとへるは、かほかきさへまたし、ひとのみな、かくまとへるは、かほように、よりてそ妹は、たはれて有ける、

# 金門にし人の來たでは夜中にも身はたなしらす出反歌

相け

3

行 也安房につきたるはかみつふさの國 なくおほ 子となづく此女は色ごのみにて有 上總のくに くの人の しむ 5 かしひとりの美女有け ふにしたがひけ 安房 る心 11 AL 10 h の國につ がとも 1 め

の湊に身を投て

はかなく成に

けりされ

ば其所に

つくりて後人にはしめしけるな

h

0 よ 子 細 りうすも 也 0) きも 柳 b h す 72 72 細腰者化し て祝 ぐひ て宋 カジ n 3 ば 30 玉が登徒子 なれば美人 して子とする 三腰支一なども 43 3 と云 梓 から は かっ 弓 da. な蜂 蜂 ざる 末 好 0 多 た 0) 色 す 10 心 は己 玉 3 へに 1-Hill な 名 から り女は 1-ことは 12 0 3 れ子を不生 h 7 专 細 Ł 王 腰 名 弓 3 3 10 如 細 とつ 亦 0) U 遊 腰 72 7 末 東海をほむる 仙 3 カコ Ju 强 て桑 窟 0) け 多 に依 盐 ば 3 蟲 也

にあれこそ、うつせみも、つまを、あらそふらしき、そひき、神世より、かゝるにあらし、いにしへも、しからやまは、うねひおゝしと、みゝなしと、相あら。

國 かっ 原 く山 とる 1 なし 山 ٤ 相 1 11.5 たちて見にこし 天 天 阜 5 な 孙

Ш とつは耳梨 ひとつとうね 國 0) Ш 風 か Ш 9 U 記 + 0 安了 0) 文 菩 大 त्री 山、ひとつは天のかぐやま、ひ 妻をあ 0) 郡 前 0 にひとりの女ありけ らそひ 所 1= てた 53 は < カコ 香 à か L ox

> 所 3 山 やまとの 72 どまると云 うと聞 2 ねびの山の神にとられ カジ 0 1 カジ 0 、みくなし山、の 3 山 船 ひ 3 をう 安善大神 ていひなだ なりどよめ 相 國に上る 0 あ 山 12 3: らそひ 0 靈 せてやどりとし は ふた 男 には りこくに安善 めんとて國をた と化 12 7 2 72 カコ つよりてあ りまの 72 かか ~ らず 7 いかひ ふことやまず かっ 國に至 ては L 大 よ らそ まけ ちて て 胂 2 其 りまの かっ ひや ると は Ш 乘 T る かっ 0 T 3 カジ 夜 或 2 0 12 (0) 女う D かっ 1 \$2 K ٤ Z 1. 1= かっ 3

りは 南 つまちの なし のてこ てこの のよひ よひ 3 坂 かっ 越て こえ兼 いなは て山 南 1 n かっ は ね 戀 h 8 h な後 やと

て子のよ

U

坂

0

事

は をく 來 右 相 さえぎりて不い カコ する るに ょ D Ł 2 かっ カジ カコ 0 0 3 山 j 國 力; W 2 0 通件 神 風 南 3 有 土 0) 來 3: 其 記 神 闸 3 に云 3 ことか つね あ 神 3 庵 0) 原郡不來 道 ざる間 さま 岩木 たし をう 女神 たぐ 0) 見 Ш 3 t 0 かっ 神 h 消 男 10 illi 有 越 を T T

得 るこ 1 E 0) 多 付 h T 木 13 け 0 13 を n Ш 0) かっ 1 ば 男 0) III: 此 男 E 坂 in Ti THIN Ł 4 1-名 2 (1) 17 5 13 t 12 子 25 云 6 T 3 0 12 T 5 てこ 3 7 10 5 け ~ 3 13 1) 3 3 手 的 亚 す 待 力等 子 俗 h 弘 0 T 0 浦

木 歌 h 5 山 12 12 云 n 3 8 萬 起 弘 0) 3 薬 消 集 13 +3-男 入 庵 胂 i, 崎 \$2 0 來 侍 82 D 0 7 分 13 6 13 0 145 治 10 法 - \ 1-10 10 我 3 13 Tr. 75 原 Z: 12 12 0) 临 w

カコ つ日 3 け カコ 0 3 船 橋 1 船 0 13 316 3 1 13 73 1 親 は 50 1 32 E to

3 73-右 世 0) す 2 h け 7 お 10 1= 3 カコ op 3 多 0 T 377 Is 抄 8 1) かっ 8 夫 ~ 此 t 45 13 0 加 2 聞 とな 國 は 1 1 -10 L け 1-13 かっ 0 Is 先 走 け 任 12 6 カコ 道 三年 T 2 T T 3 0 道 7 有 男 國 合 說 カコ -1/2 -13-1) 0 戀路 1-3 3 3 3 有 で 云 3 0 1: け n と名 心 11 6 かっ 20 船 2 洪 tz 22 徐 付 ば な かっ か 1-() 灾 T 3 灾 傳 ( 6 今も 1:1: E 13: 3 t ~ T O T 5 1-3 橋 II: 6 2 親 3 63 カコ 0) 合 6 は

> 5 113 0 12 3 42 1: 中 6 カコ F/3 6 111 多 T ひ 3 3 t 12 1/1 あ 12 と思 つて 5 S 1-5 -12 T E 作 3 親 3 な T 也 1-すい 6 j () 30 6 5 合 (3) 73 かっ ーゴー 3 L C 13 T 111 6 心 18 1 TE 1-38 E 3 35 13 以て をと 1 1 72 6 少 12 彼 3 3 0) 13 V 12 方 72 沙 < 1 32 3 15 6 我 8 は 作 3 衙 2)2 'n

東語 路 0) 50 0 1 船 は L カコ け T 0) 元 思 わ 0 E ti 3 を 0 朝 13 1 (1)

こなな カコ n わ 0 T 72 3 3 3 0 1 别出 は 1 出 2 かっ 1: 0

— 出 飛遊 カラ製 け 天 3 0 岩 天 0) 船 63 0 は II; 船 付 天の 13 0 121 ねて 女か 5 秋 11 1) 1

11,10

14

2

273 73 右 17 1) 3 2 GE け 3 四 H T 0 1) 木 是 紀 しと皇 天 11 Ŧi. よう 沙性 33 カコ 年 沙 H 1= 说 0 子 0 所 班 1 ざを 72 t .5. -THIN 0 5 100 证 か 店 H 答 7. 12 14 0) [ii] 天 か 1= 12 國 阜 す) 1 0 3) 6 天 から 11,3 18 72 h 0 は 出台 t 36 我 岩 カラ 1 E 弘 12 1/3 11: 州江 现 10 < 员 天 1--31 6 5 U) 所 15 12 TT 1) は 0 -E T 創 11 4,3 तृति। 9 了人 刀是 117 73 T 75 3-9 ill - ; 713 < #2

け

3

8

右

天

0

3

<

8

カジ

岩

2

ね

は

亦

别

0)

I

113

津

+

記

1=

余人龍

75

上去

餘

小

臣

示人得と

1

乃

悉持

記記

一言

髯

八 ねく カコ 持 3 也 0 3 0 40 內 0) 0 喀サけて 白 是 國 カジ 有 あ 其 0 72 は 0 てとも 2 0) 庭 長 やまと 0 0 或 虚 神 5 7 皇軍 に饒 仰 申 1-空 0 天 都 げ 和 あ 歌 原 天 二給 Ш 0 E 磐 8 1= 多 5 0 0) 0 船 b 0 め 1 72 整 速 は Ш をか 云 生 # -日尊と中になるはそれよ うま 船 1= 國 4 b 10 < あ 5 72 0 津 U 13 まし 3 とは 2 亦 明 30 b め カコ 3 女 1-3 ます 駕し は L 萬 n 111 多 面 カコ 0 1-カコ 3 伐 島 より 天 は 入 莱 6 0 3 Ł 5 1 63 給 13 1 B 時 かっ 給 4 1 0) 6 T 東 2 15 1 ままと 5 岩 の宮 角 ひそ 是 れ 先 宫 をう 船 平 10 U 3 お 前 顺 は 6 鄉 2天 0 7 2 ひ 82 天 ち 0) b 天 3 < 13 3 70 和 て宮 可 け 天 孫 カラ 0) め に乗 名 5 3 4 國 見 岩 F 祖 b 給 7 <u>\_</u> てやまと 瓆 などよ な 船 b 12 は こぎつ 78 T 0 K う 7) 1 杵キて 天 b 2 < < 給 X 高 かつ 天 1 T 雲に こと 云 萬 < 駕 雪 形色 其 班 津 1) 3 河 薬 所 則 饒 72 內 1 皆 は 8 1 L 0) 0 速 b 石 + b T 0 \$2 給 か P 伏 あ 今 見 7 あ 鳥 广河 b 0 L 船 3 まと 日 九 2 せ 故 E 3 見 多 河 5 交 かっ 0 T

> 放 カジ 3 云 を以 鳥 市市 船 天 波 高 F T 0 3 高 探り津 よ 津 tr は と號 磐 め 天 b 船 雅 3 1= 彦 と云 乘 天 C 10 R T 1 一度に 萬 葉 時 至 天 本 3 雅 天 1= 彥 磐 天 1= 0 船 屬 3 0) T < 泊 下 る n

一大空 そ増 n 1-3 カコ カラ らす 和 0 とび うさけ 0 L てふ 事 付からずさけ 弓よりも金 3: 0 2 7 0 3 3

レ龍匪 する あ 弓 は 右 0 0 ごと す 有 T 72 0 市 云 け 時 は 弭 到 武 T が持 ぶら弓 10. 1= す 天 0 天 帝 邑為終 長髓 忽 皇 皇 To ٤ 迎二黃帝 采 を 東 とは黄帝 (u 天にことが 云今鳥 皇 彥 ま 征 省 3 軍 カジ 0 Ш TE 而テみ 其 時 0 一黃帝上 銅 皆 雨りた 0 見 ナマ T P 弓を 2 め 迷 7 ま 鑄二期 1= 則ルカコ 吃工 9 申 騎 S は T カコ 金 ひ 0 3 色 群 は 國 な 3 T 10 於 臣 訛 ぼ は p 0 皇 1-荆 後宮 鵄 軍 な 3 め 5 長 Ill 72 來 下 1) n T カコ 橢 と云 從 b 2 彥 D 1 r 上 鼎 其 2 な T カコ 旣 2 CK 天 3 K 所 皇 成 か 智 こと カコ あ 2 號 h 72 有

二百六十三

一語から 麦戀 43 Ili かい 0) to 11 5 1 1 カン ME 0) 0) 3 1 2 2 うらときて か 13 n < 177 應 は

男って庇治天 2 氏 12 用 0 右 0 배 W 0 14 市市 とって え 3 5 3 兒 HE H 1 とら 12 カコ かっ 屋 pip 大 70 1 113 根 मोम 0 1 ,0) 館 木 一十 命 11 8 チ 1 多 は 5 T 循 3 0 7万 0) てうら 肩 3 05 甲 刀」を 岩 1 3 かっ P 王、出 應 0) 戶 骨 命 統 カジ 0 きてうら 18 0 閉 よ 木 を 1-かっ な 10 tz 3 13 は 拔 仰 h T とら 0 也 3 1 th ことをう かっ ほ 屯 な む -1 かっ と云 和 葉 水 E. 天 天 11 1= 0 やくことに U) 111 0) 30 12 6 歌 7 かっ 12 か 14 1. 1. 今も 1= 65 13 1 やまの やまの うら رزد را in かっ 說 5 0 やと 木 6 より ~ 思 力 近サ カン 北 Te 部 天 淮

| 國旗人が事

ふこの 3 す 比 人 かっ わ かっ 13 摘 6 h L は 0 Ti 0) は 君 を思

右 0 压车 < -7. 奉り 70 國 ては 人 13 應 口 i) T Mili を -3) 大 5 酿 E TO てわ 5 酒 をプル 17 5 3 以 年 ふかと 冬十 よ h 天 THE 例 4. 月 とせ 1-3 尽 國 里产 i 桐 官 洪 新 1 沙 113 は ず人 孙 5 きょう

> 見 谷 E 12 ぎょち え 15 3. ひ かっ गीः 3 ナこ 6 2/2 4 1113 0) 1 13 所 仆 蟆 東方は i) 1: 北淳 1) i,i ケードスシス 及 11 457 是 朴\* 」或 無され 沙 くらら 0) 1: J!F 恒 參 -U) 11 1) 11 5 作 是云 T 1 1-子上 t 111 12 おあき 1) U) H 1) 3 味 前 木 -[ 451 15 をと 紀 10 字 11 3 險 T 11:

みて

1-

あしがら小船の事

3 心 は 1 30 0 E T か L かっ 6 小 船 南 3 33 か は 动 (3) かっ 3 5

3 摸 右 -つく 10 应 道 6 風 東 あ よう るに L 1 浴 力; 記 + i, -か 1= [74] Ill 1 あ 云 東 1 L 足 (1) 部外 中兴 車器 船 から 0) i, 木 Ш 1 3 3 0 215 切 13 1-3 ili 他 此 50 t 3 0) Ili カラ 付 材 弘 は) 0 3 杉 12 1-0 表 1 國 0) b 作 (11) 3 木 0 5 果 云 \$2 18 3 0) 18 12 5 3 船 h な 12 1-3: -1) 3 船 机

b

13

船

(1)

11;

れ早とり

1)

13 家 1) 1311 0 T [] 0) (1) 御 13 1: ji: 11 ri L Z 非: 1: 學行 1-波 楠 [11] 11: 水 11 100 11 大 100 17 御 11 北 ·j: 41 7 1i

12 \$2 HI, b 阴 計 b 石 T 人 0) 早 浴 奉 于鳥と名 1 3 其 () 發 船 足 づ < T 0 半時 は 歌 1: op 1, 377 3 以 は 1 くと云 鳥 住 0 古 形 k カジ 0) 削 岸 ごとし Ŀ 1= 0 5

n その なこの カコ 水 海 手 35 を 朝 カコ 接 こと名 < n は づ < 海 中に 3 事 鹿子そなく なる あ は

5

共 其 カコ 0) 2 卽 向 5 右 なる 73 女髮長 72 1= 國 水 8 h は 丰 ども 見 0 鹿兒 7 かせ T T す 0 70 あ 島 御 b 姫をたてまつる也と天皇よろ 2 カコ カコ み 0 やし 3 船 かっ 君 3 ぞ 數 こと 間 0 どを 牛と 1-大 所 水 幸 て云 門 海 を 皆 3: 0 13 声も 胆 1-大 2 かうまつらしむ是を以 忘る 1 2 1= T 5 應 子 た かっ 5 入 こと かっ カコ 0 0 な b 2 カコ n 海 b 也年 る人人 をつ 天皇 は 水 た L を不り U 1-門と うき 1 給 日 10 ぞこ 老 かっ 3 本 角 0 時 得 は 7 は 72 T 天 紀 63 0 72 H L 1-から 來 皇 應 3 かっ 2 まうく 神 かっ -は 水 6 3 ^ 3 西 こび へを て申 見 手 カジ 應 < -天 0) 7: D せ 則 かっ 皇 0) カコ 應子 給 P さく 日字 皮 3 和 it たこ 30 23 左 は b 多 0 U もか 使 右 年 3 T 日 3

> 67 2 B 甘 此 カコ とき 0) 1 出 0 お < n カコ 75 りと ち 芒 0

日本紀金宴歌 E b H 0 图 0 < カコ 72 ち 清 け n は 輔 0 あ 6 しはす

道

はの さいい 必害 湯学た 3 あら な 和 右 3 云 人 を引 てす まは 南 か 傷 b 12 せ 日 探 故 は 6 よ 多 或 本 3 南 L りこの -11 湯 1-3 T 則っに 以 は 3 紀 h 或 n 1 thei は は 實 h 味でも わ 群分 云 节 お あ かれ やし 10 \*允 斧 赤 者 を 30 檀さる 氏 鄉 じ) 得 蕃 恭 阴 多 カジ へに 1= 百 13 3 丘力 水 5 寮。天 1 かっ てより 加加 ね tz 0) 息分 5 L 辭,氏 T 諸サ皇 70 3 方 7 13 0) 漏~姓 300 色 湯 つは 者 か むち 天 四 やまとの 1 國 戸がの人 此 年 b 13 T よ 各か水ひ 戸神にから b 秋 自 1-カコ 燒 わ 後 n 等力力 萬 下 3 72 T 3 カコ 氏 綿って手が日 國 掌 す 姓 者 妙生 南 n 皆 月 全 探办法是 かこと 各 3 また萬歳 h ことべ おどろき 一く實を をく 経を ~得 也 言 13 (本) 瓮 或 或 0) 實 をす つけ 郡 は カコ は 0 不少得 戒 泥 3 おち 則 智 多 3 帝 b 3 定 經 有 全 老 知 1 T Ŧ お 傷 湯 3 T 老 湯 T 各 事 b 12 0): T 諸 探かか 2 10 かっ

一古野川 代 まって は かっ 力多 しはと常智なる残らかよはんよろつ L は 0 事付石の名を玉がしはとい ふ事

尺数大厚され 3 年 右 葉のごとく暴れ ことを得 [H に天皇賊をうち まし いらん 1) 2 柏 1 0) で壹尺五寸天皇前てのにやどり給ふに其野に 草を の葉 名を E 柏 h 3 2 ~ のごとくに とならばるまる ナノコ 3 讀るも則 3 1 Z 2 13 とのたまひてよつて是を蹴 はと付 ところ 识是 60 へる 礼 13 石 3 L 73 12 h てのたまは 也亦 題昭 のこと心 É て版 る日本 1 とてつくし 石有長 H 此 說也俊 石に生る 1: 心 石 11 を助 alli 1-水 E E く院 さ六尺ひ が岩に生 紀景行天皇十 朝 ò 12 (1) 朝臣 山 1: ひとつ葉と 32 1-船 位 姚 から ようり もう 13 1 H 3 與[] T を計 る舶 せ給 はよ 1 1 66 桕 11 18 小块

みモ 

つの石を、世の人に、しめ まふと、いとらして、いはひ給ひし、ま玉なす、 からくにを、むけたひらけて、みこくろを、 けまくは、か やにかしこし、たらし し給ひて、よろつ代に、い 姚 闸 L 0 2 つめ かこ

> こふ つく かっ 孙 さい カコ の原に、みてつから、をか 12 19 います、くしみたま、 わ たのそこ、奥つ し給ひて、かむなから、 2 今のをつくに、 かっ II. の、うな かっ 弘 0)

天地 きょう かっ のともに人しくいひつきて此 3 しみ -13 かっ

1-

け

きは長 Mi 岩 1-1: 部门 右 ひざま - 1-言せ給 てし 支 12 はんん 1 | 怡土郡深江村子負原に が かっ 17.7 らづき罪 13 ば 3 尺八寸 分則 新 E 里 1) -31 -[ 石 13 腴 العدد 12 (かり) 12 71 92 11) ひ給 尺八寸六分重 20 4 の名なり うに 遇 :[[: らぎてか ところ 尺八 石 -:1 3 11.) 3, 是は な委は上 7 たつあ 随 11 重さ十六斤 13 ^ Jill I ひ 3 11: さ十八 THE 大 沙 功 源 す i) 給 1/1 0) 13 大 給 自后 0) 0 用台 位 か T 人 厅 きたる 3. 19 山 11 Hi, is -1-1 御 南 -4 Hi 煙をう 15: H 裳 40 3.5 别允 JH: 13 75 t, 0) 1) は かっ L 息子 0) 30 1 た 1 1 17 流 5 3

に見 えん 御 カコ 0 tz 名をく りは 10 こちと

2

事

ちりは 一清百首 ひて しましろなるくち 0 は カコ 0

修 qui

11:

名 亦 T 右 雉。此 は 12 天 い 年 け 付 まは 皇 ま 3 秋 應 3 3 < 日 時 百+小 ば 7 n 百 九 は 鈴 をとば < 濟 b 月 0 < 俱 此 本 人 を以 72 鳥 8 知 E 鳥 依 0 0 共 あ 國 申 綱 To F 何 0) 野 2 (1) すなは らで さく 鷹を養 申 孫 12 屯 0) 食のアカラカ を得 ても 有な 行 其 す 鳥 酒 (" な 幸 尾 則 2 臣 3 0 U 之處 毎に列子 ち 酒 ろ 酒 公 70 づ づ to ては 子と 鷹 付 タけええ 公に 1 け 公 F 得 6 得 鄉 E 此 8 腕 5 4 北 は # 82 3 72 2 放 老 C 0) 月 0 T 62 日 三鷹廿邑」な 則靠 鳥を は 人 E 張 3 は づ な め 1-木 5 よ 申 をめ T 者 紀 U T 南 3 T 居至緍 かっ < 3 op 鳥をとら 南 的 とら すむ T 德 カコ 1 < 鷹カ T 3 1) b 天 此 天 す 皇 鳥 見 -I 自 T かっ É 部 13 3 JE: 13 濟 せ 木 2 DU 1-13 云 3 老 を定 3 献 足 0) カゴ 類 T 3 12 膽 3 も 俗 3 0) Z

夜 多 和 覺に きけ 13 哀 13 6 夢 野 0) 應 116 5 かっ < op

應

0

夢

合

0

專

鳴覽 1 やど 津 0 3 時 風 ニっつ 記 云 可 雕 カコ 有 1 7 片 人 有 は 5 7 巫 2 我 世 1-行 b 発力で 明型野 に中

> 1) 3 12 は せ < 獵 心 わ 至 2 6 0 L カジ 3 鳴 n 應 內 沿 SÉ T T 時 卽 1 5 5 外 中 3) 身 は 19 1) 天 是 是三 て牡 鬼我 を 1= < す 北 1 鹽 0) 南 波 26 應 十八 まに 野 應 g. 多 枯 0 1-沙 出 n 12 生 18 カコ ば 年 3 射 重 W 1) 72 12 夢野 秋 7 3 カコ 是 b 13 h こころ 1 ま 日 ~ h 何 忽 T L 月 本 ナご 陆 とも 0 03 とやどれ L 武 霜 紀 腑 明 は 名 2 士 3 L < 0 ぼ b 付 夜 3 時 0 わ 0 12 7 12 0 此 0 1-和 人諺 事 3 6 今 0 不 8 3 h A h 方言 枢 にい 射こ 及 3 牝 身 0 應 夢 1 30 3 お

9 7 ひつ邊に 子 烧 B 津 邊 は わ 0) かつ 事 行 L カコ

はする

カコ

な

3

あ

^

0

त्ता

路

1

あ

給 給 右 T [II] 1 T 燧 は 2 H さく 3 と尊そのことを 3 本 カコ 則成 カジ 彩 45 給 水 此 景 出 を 野 < 天 2 行 7 所 付 1-大じ 皇 向 0) -1 みこ 村 # 水 5 12 八 かっ U け ع 年 0) 小 h T 劔 聖 カジ C 給 日 70 燒 7 本 カコ 3 武 給 其 共 82 8D 20 0 多 尊 カジ 所 T n T 1 野 0 東 草を 給 奉 1= 0 11代 夷 入 ぞ をう 72 3 7 な 3 n h 7 雪 3 Ł か T 3 72 2 0 す h 獵 Z h 欺 난 雪

うた Til. きては にはは [61] ほ Ti-3 所 にな よみ を相 版 カコ 模國 其 12 合 所 43 te 72 を號 りと則ことが としるせりさ 12 ばす 3 燒 から PE 0) 12 三天 國 ど萬葉 と云 11: する 1) []成

名告けん かつらきのそつ彦眞弓 つ彦ま弓の 4 あらきにも賴 むや君 かっ 1) かっ

にけ もくつてのいそしの はそつびこまゆ かつら 抄 の 五城\*年 ども 派を抜 に新羅 きのそつびこ は L よく につか 人なり其人の 篠 みも の時雨してそつ意まら紅 も は人の名ならり は かっ みちしにけりなどよめ 3 h 力; 12 もてるらなるべ ~ て顕続津 ざる 1-にや 本紀 や俊 俊 どり 賴 賴 きを 莱 神 0) 功 h 朝

0 n かっ 5 1= す羽 君 73 1 かっ かっ 6 け 世 3 は 文の かっ らすは にか lt ることの

13

7 まつり C, す羽 紀敏達天皇元年に高 1-もし 4 3 3) カコ n E つさは若 木 が御 12 る表 世 なを鳥の そた

H

1

ナから

こに船 てね 羽 しか 1-かけ 朝 りぎぬ 红 HI b かか U) を以 文字 やし mil 7 分入 辰 羽 T 紒 付 0 羽をおして黒に其字をうつせし 2 ましこ 3. 3 10 ふ人 云 黑 15 11: くしてし 一羽を 饭 る 3) 城 人 な

鳥羽 3 わ 7) 総は 1= かか か < らす羽 TE 札のこと 1-かっ さりし < 7 こてか 札 0 うつ りなきわたる夕やみ 3 程 はしる 不 人

の空 かっ くのこの みの 

儿

枝 一かけまくも、 てりに、 13 宝にぬきつく、手にまきて、みれともあかす、秋つけ もこきれ、か 折て、をとめらに、つとにもやりみ、しろたへ のこし給へれ、國もせに生たちさかえ、 御 てこし時、ときしくの、かくのこのみを、かしこくも、 時 世に、田道まもり、常世にいたり、やほこも もいつ、ほとくきす、鳴五月には、はつ花を、枝に手 ひちれ Hi 0) Hi やみかほしく、みゆきふる、冬に -31 くはしみ、をきてからしみ、 とも、たちはなの、なれるその り、あし曳の、山のこね あやにかしこし、すめらきの 12 12 作 あゆるみは みは、ひた 23 1 AL 12 12 in 12 大

反歌

ほし 橋は花にもみに 歲 矣 得 **炒冬十二** シリカー 香菓八 辛未朔壬午田道間守至以自二常世國 九年秋七月戊午朔天皇崩,於纒向宮,時年百 間 日 乃向::天皇之陵 ||還來||今天皇旣崩不\得||復命||臣 守一造 本 叫秘區俗非、所、臻是以往來之間自經二十年一處往,絕城,萬里蹈、浪遙度,弱水,是常世國則 紀垂 凌一峻瀾 竿八縟焉田 月癸卯朔壬子 二常世 一天皇九 もみ 更向 國 一叫哭而 一分と つれともいや時しくに猶し 介▽求:非時香菓:今謂極 ル十年春二月庚子朔 天皇 本土 道 間守於是泣悲歎之曰 葬 一於菅原伏見陵 明年春 自死之群臣 一乎然賴一聖帝之神靈 雖」生之亦何 則豐 聞皆流之淚 家 橘是也九 皇命 物也 受:命 みか 四 非汽三 田多

> 一おはきみの てまつ、らん 御名をは問 1 事 2 亦 も見 て夢 一殿 まても

> > 5

かっ

磐若臺 そ得 共平氏 右夢 其時 亦 年 h 子 Ė Vit 月 かっ 1 0 の經 月廿 先身 殿 に納 3 衡 は君國 に三た 以は聖徳 を此 が傳にの 山に 五日法 とり 8 は び をきてし法花經を夢殿よりもうつくに 殿 して持給 唐 の事を語り人の先身 沐浴 太 土 T よ 隆 せ侍 b 子 南 かへらせ給ふとは慈鎮 寺に いか 夢 岳 L 中に て三 り上のう 0 惠恩 幸し る法花經 3 一味定 カジ 行 て讀せ給 禪 0 てとり たは後 宮 師 1= 皮山 をも 入 1 1= 給 7 お T ふ殿 S 0 お カコ は お 磐若臺 由 條 72 和 は は り給 きま 院 尚 0 けれ いせし 名 3 け 0 せり 3 111 歌 2 南

一声 72 御歌 右 高葉第 1 は 相 天智 たのこ 80 かっ 天皇登仙 12 一云近江 3 は 72 カコ n 0 共 天皇聖體 上 0)

30 事

カコ

よふとは

め

1=

は

見

とくきす便に th はず大

津宮

世

をし

ろ

めすこと十年

0

此

3

カコ

J.

は 豫

御

病

1-

よ

b

7

は

5 献

不

御

病

急時

太后

奉

實

仲

二百六十九

そまつ とこよいり

間

守是三宅連之始祖

也と云

K ほ

くの菓をうつし植て山

多 0 13 登 給 を 的 2 73 よ 3 天 b 見 仙 帽 72 t 2 3 Ш 73 2 T 0) 6 n Ŀ 2 7 山 名付 力言 天 御 业 13 心 13 御陵 b T 城 50 5 3 3 П 引 天 13 B T 上 1 12 和 E 也 木 1-天 た 12 5 Ш は 6 200 1) L 紀 5 皇 13 ば 0 h 43 科 給 抄 史 1-たこ 牛 7 -17-1 3 ぼ 26 見 0 13 部门 21 待 -13-0 5 幸 10 n 0 かっ 77 2 T 13 2 5 -1) L 大 1= 世 カジ 給 75 37 3 津 相 公司 6 か 1-后 小 13 1 宫 2 力; 13 T 1) 見 1 L Ш 13 0 0 圆 Till I 太 1-3 ば 御 H 心 32 かっ 30 10 70 1-常 后 木 7 L 猶 7: 1) しず -1--) 13 SUL. n 3 T 0 12 御 C 0 此 前 御 御 113 異 ば HH 1= 此 御! 73 册 水 III, 191 13 11 けか 部於 御 1= 分 可头 BC 南 0) n 水 かっ 0 1-3 g 3 空 73 市高 13 かっ ナノン 0 カコ 18 30 (3) 2. 2. III: よ t は かり 曲 15 1-0 Com 0) -11 かっ 7: 0) 0) Ш Ш かっ 書 7 b 馬 ++ t 1= 力学 1 1 0 10 給 E 3 U ナノコ 6 ox 2

朝 右 かっ 12 子 5 5 op 木 0 九 天 3 智 御 天 0 位 息 12 我 U) 潮 か A. かっ 記 13 43 0) 給 官 名 は 乘 ود 0 0 4 1 治 行 御 日: は 3,

木

0

九

E

0

1

事

紀 阜 17 ば 記 月 此 月 7 36 3 つく しと 有 1= 死 一 111-116 宫 5 -1-3 V 1C 1-1-63 T 加 0 明 救 50 Til 3 天 332 李 河 13 カコ は 产 0 御 天 8 13 3 35 i, FI 册 給 は 天 12 150 人 1 (1) 1113 0 1) 3 朝 1 兵 72 1: C -17-2 付 出 智 E 以 0) 山 b 沙 朝 治江 5 7 36 30 か 77 10 i) は 1 1 -御 給 を 20 3 倉 流 た 산 和 5 It h 11.5 -31 給 また -清 6.7 朝 木 (1) -31 此 51 111 0 13 32 1-2 716 2 173 該 1 17, 学 大 < 0 3 拉 11.5 Ti 11 T Ti 儀 力; 3.5 3 九 筑 11 23 沙丁 5 FIF 1-月 H は T 2 崩 朝 JE: 12 72 5. 水 朋月 te -E 形记 -10 (1) 前 大 (1) 皆 名 43 木 b (1) 倉 任 紀 兵 ----1: 將 C h 27 60 治门 是 13 給 10 士学に h 國 3 0 2 かっ (1) 10 AF. 111 1 b 儿 名 は .... 1) 肝 朝 Y-6 座デ 01 1-3. 1-3. (1) 11 AT: 2 73 那等天 M 任 \_-1: 10 寸 定 0 -天 - [4] につい h 南 展 木 1-I'I 0 3 17 0 かい , ) 方 座 カラ 10 7:5 1) 10 1 1 を 7,5 かっ 13. 2 1 10 1 18 2 1 11: 11 ~ [1] () 13 [1] 0 3 伐 h 3 13 15.1 -11--) 3 1 47 15 13 Mi 1: か 1: 50 -37 6 111 in 1-小 1: E () 1) 1,5 年 4} 13 15 力; 4) 5 給 1 秋 15 7): -31 12 10 47 15 U) 1 0) 1) 天 12,7 11-11.5 5 11 11 10% TIF ~ 木 -

17音 ひむろの事

一つけの野に大山主か納めたる氷室を今も絶せさり

山を主がみ さく 也 毎 1= 右 30 皇子 す 1-日 氷を 以 即熱月に當て酒 給 h き氷をとりてそのうへ 本 をめし Ĺ 多 3 紀 て天皇に奉 堀事 其 72 1= 郷事文餘草を以其上にまはく其職ることに て問 8 in 仁 カコ L 時 德 tz 給 曾 ち 皇子山 天皇六十二年 か給 と云 ふにこた 庵 1= 0 ひた ふに天皇悦 ごとし の上より望み R にをけば夏月をへ L て中 て用 よ 1= 3 額 カコ お 田 つて鬪雞 ほ ・かつく 大 び給て是より後 申すと皇子則 10 て堅中に物 7 するこ 中彥皇子 て敦く茅荻 氷室と申 0 稻置 てき 其 物 大

子のために枝折する事

子 奥 右むか B 72 ことをうる 山 て行是は我 U しする カコ 0 か枝折は 0 子 親 3 カジ のか 3 0 と思 國 一に住け 72 T らん時に道をまよはさじ 行に ひ かためそ我身をし 7 3 その 2 U 3 の父の おや 0 山 道すが 1: 年老 3 きて捨 T ら枝 T 3 きて 死 折 3 か

> りけ L 地 72 b 3 3 め 2 n 7 け な ば子 U ית T b 0 0 此 3 Ш も 0 子 T をは 0 山 ならくに 0 1 枝折 ちた たぶさをとらへて此 入て父を拾 すか 山と名付 落入ら りけ h h とし 72 とする b りと云 V 5 うたを讀 時 32 ^ ば りそ 72 父 カコ n 12

うと濱に天人の下れる事

は ふり 元 の上 うと 右むかし T 2 1-子 濱 72 に天 あそぶを見 古 3 0 けるよりす カジ 33 0 衣 てか むか 域 らと濱 3 0) L カジ 所 來 まひ 0 てふり に天人あまくだ 野 は 叟其まいをまな け トじまれ ん袖やい 能 3 h V 因 其 T 2 松

龍の駒の事

ひを東遊

とも

2

のへし 一十丈あまり八つえを越る龍の駒君すさめすは老品

右 」 輩越」群 者負」贊草馬之子也 春川原民直宮名 H 本紀 と云々上の 欽明天 服 御 隨 歌は此心也物じて駿馬をば龍 皇七 心馳驟合度超渡 登一樓駝望乃見二良駒一紀伊國 就而買取養及、壯鴻驚龍 年 秋七 月倭國今來郡 大內丘之壑 於 + 別三漁

駒 池 119 方乃則 易少形 似 K 所 加品 放 化 此 蚁 馬。遂生境 國 多出二善馬 三龍駒 城 北 一是云 天 一性尺 酮 削月 12 11 龍 版 11:7 大 な HE THE PERSON

んためを含えてしか青丹よしならの都に行ていた。

馬やのすいの事

東線の路台な h 2 2 坂 は 0 0 4 關 26 P 0) 器 0 1 守 1 10 盐 T は H. 2 90 よ 1= 馬 2 P ると思ひ 0 ナこ E 0 房 0) け 鈴 3 

哉

すい 右 < h 2 使 官 は C) より お は 振 n 13 p け なら 72 る 3 3 給 人 7 0 13 12 使 11: 道 T 1 3 b 0) p T 行 0 1-どる H T どよ to 20 0 7. ナノン 也 38 け 七 0 2 L 3 10 所 づ 0 给 18 15 0) かの学 あ 给 1-仰 2 2 \_\_ 南 馬器 b 有其 ても 厅

山田のそうづの事

問人もなし

3 12 3 彼 13 3 11 ば は 也 所 0 R 2 稻 11 1: U) n かっ 13 僧 よ 用 b 民 日寺 都 b 21: 13 1= 德 僧 身を 3 な 7 部 付 か 1-かっ 0 12 人 < かっ 備 3 h 43 カジ 1 3 给 な 72 け 118 3 2 h 0 151 135 < 過 て他 197 111 h 法 1 3 T 7: filli 60 應 ナノコ 11 35 U) -31 18 < 3 liji 111 13 III お 0) どろ を守 1 秋 111 子人 3 4: 1) かっ 9 82 35

n あち は ひき かりと ili [1] 0) 信 都 沙 0) \$2 3 ~ 我 を は E 10 3.

5

14 新 1-T. 7 僧 都 9 見え 3 i, ん山 Ш のそ U 1= 15 かい 73

JE.

也金の御獄の金の事

3

h Ill 右 我 出 かり よし 3 統 U) T 917 カコ しくべ 州 0) ね 勒 仓 山谷 弘 20 世 IlI 為 は (1) け 臟 7 肝疗 0 6 -1-かっ 曾 1 12 h 說 现 13 0) 11: (1) 版 から 加 12 1: 华力 此 1 11/1 51 糾 111-7): 5) (= T 34 ね 4 -31 111

たい だ摘しむかしの人 の人

3

わ

かっ

ことや

心

1=

B

75

一

b

J

U

きの

JI

10

すり

行

水

の出さやむさや

る

吹上 ども せ その 功德 5 T 聞 うせぬ は カジ B 0 な るもの 右 0) 8 しめ 女官 僧に 5 せ あ 3 風 カン 72 0 なん び げ 5 1 h 72 1= š かっ くちい 世 it せ 2 見 るを見 うちに 3 3 6 ) 巨無名: き上 たてま ひら T 成 つくれ なり我をいとほ さにこの とし \$2 け 0) は ば てはべ ひ置 カコ る 3 て人し すた 5 との は は せ あ け め 1 きた 抄 3 8 L つら 後 見え n れしあ りしことによりて るほどに などぞしけ しごとくに芹を摘 h 8 カジ 病 73 10 云 \ 芹を思ひ U) きの てる折 Ñ B 3 け はさ n 物 b 72 かっ 0 と思ひ ず物思 せ給 づ b 3 たりに置け 8 \$2 るべ 女に けれ カジ 1-L L か は文書に献芹 しやうに しとも ひて たに云 3 72 るそ け 1-此 りに け 物 きにてつきた ば in ひに 3 いは もあきらめ などに 我 7 和 カジ n お 0 り年月をふ どす なり 芹と 人の もは カラ 覺ゆれ 12 てう 物 3 こそ芹をば カジ て佛 \ 芹を摘てみす 1b 1 مرد 营 お 朝 病 てい 風 抻 を す 1 난 3 2 い芹を摘 べきやうも 2 でし と仰 もまい 果 U 12 O 0) かいか L 1/1 め はこ 3 御 75 か V 0 10 3 ス 物 其 成 12 3 V 病 b で 交 5 < 2. 今 18 1 ひ 30 宮 3 T h T 7 to い手段 朝 人

の説 共 敝 1 につくべ ことに の后 女官を常に でや申 47 3 說 (B) け ると云 3 てあ 南 \$2 どって · Fe は 亦 \$2 せさ かっ -< ならず後賴 た丸 せ給 رکر 其后 i 朝 2 8

な 3 女の 弓 となる 事

0

カコ

15

せん

2

か

3

かっ

原

1-

摘

芹

0

和

100

(1)

み

なけ 讀

3

人

不

知

0 嵯 T

は はなれけ な る手 束 0 一号の 白 「鳥を紀 0 111 W すり 俊 戀 2 日

紀 出 < カジ な か 右 立をきて明 おどろきてみ 伊 7 思 かっ 3 3 お 國 は は 所 こめ なじ へどさりと 1 3 b 10 1 行 7 抄 カコ なん 72 あ 愛 月 < 1b 南 32 3 は 云 日 て人 に女は とす 手 7 \$2 け 0 2 也 にとり 1 かっ 3 は 3 カコ すべ 但 にまたなりてよみけ 12 ほ ほどに夢に此 L 47 どに 12 か なくて枕に弓たてり淺 か をとこ有 2 0 きなりと 72 10 此 み 2 きてゆ 世 弓 0 h をば 白き鳥 とて などして け 3 7 女の Vo b 其弓 ひて夢 4 女 行 とな むる 我 te を片 7 身 は をは なり 2 b 3 は 0 7 原 3 T カコ

むさや

根 0 るきう よし 18 カン 忠が 0 弓 5 紀 は 12 0) 紀 [36] 0 -j: 力言 4: 手 カジ づ 门 かっ 1= 弓 T とごよめ 有 け 12 2 20 10 亦 1 fir i

と続い から 11. 5 3577 引 2 11.5 183 3 3 ナノン 正产 風。 13 13 3

此 うた 7/3 0) 0) 少 0) なられに FI 1-3: 1) 2 13 710 12 111 やとご覧 10 3

佗 L カコ やうふ 5 け TI Con 0) 思 2, CI -1= Ш (V) 非 0 道) 50 0 1= 成

より 5 右 0) 0 やん 男に 3: Mi H て人に 冠 やうぶ 11: ごとなき人 1 fali 3; Li. を かる あ 6 P け 2 沙 -1-思 Zs 3 2 2 力; 7,10 300 け は 3 T かい て有 ち 年 しさうもへとい 63 たは 月 E 机 产 け 1 -237 13 成 1 -12 1= 13 5, it さに 1, 6 -31 (1) 彭 膜 12 50 U)

つくまのなべの事

なへのかすみん

は 南 御 0) カコ つくまと てか 0 所 65 2 0) 所 女 1= 0 か かっ 13 3 3 13 神派 13 0 數 你

也

そのうづらは

つよく

加

0)

えとら

32

1)

を申 1) 3 1= h てすこ 鍋を X 女 710 11.5 にて鍋 ---か 13 11: つく とこの 1) 鍋 傳 13 奉 を造 方) b 12 22 侍 12 T かっ ば つりて飲 F す てことべくこの --3 よろ 小 1= 5 b まるり 5 づ 17 るな いおきな 南 0 1= L 1) -お 1/11/1 とだ 13 :][: 0) ~ かっ 贵文 を敷 數 1111 6 1 1 L 监 1 す 7)3 0 营 カコ 12 3 - -1-は 12 カコ 女 b -大 1 U) ())こう 3 此 12 Lark 12 所 ち

う坂のつえの事

かすなら を申 ~し、かり 12 0) 右 05 江江 7) , 申 1) 1 1 すなり :11: 1: さする 以 せん 所 n =) 身を 0) دي 女 坝 5 つなり 坂 1 U) 12 其 M 0 26 ぎが 年 闸 E (i) れば其然をば尻 1) 0) すは 5 かん 1-١, 0 でん るるを 1) 以 U) 相 -7 3 il П T: 1 1, 10 1103 一、其 打 11 君 か とこい O) かしもし (1) とを川 375 俊 1 13 1) 3 9. 1/2

はとのうづらの事

一条条人こ 0 右 カコ 13 との てそ行 うは うづ 3 123 うつらに は 77 0 す) Ti i, 1-礼 生 洪 to 3 75 5 1; 11/3 11 i, すい 0) JE. 12 It

其こ人 うるを よ 3 那

に墨の わ つく U 72 カコ 73 0 0 72 かっ 5 み 0 かっ 10 みやし いくらん あやしく袖

て戀らる 右人を戀る へり其こくろをよめ 人 女は は 何とも ひ たった ひ 0 せ 3 n カコ 73 1-2 h 袖 0 15 墨 10 0 くとい つくこと有 りる

12 には もずの もすの 早贄 0 耳

--號 0 tii 2 早にゑた てくけ 6 死 出 0 田 長に

るには の草の て有 抄 俊賴朝 云 見えた て時 もずの草ぐきとは るが ~ぎに生た もずとい 鳥 ることもなし 臣 抄 0 もずの早にゑといふことをしてよろづ 72 云もずの め 2 ふ鳥はほとくぎすのくつ手をとり る遊 10 にとてを 6 もしは おし 草づきは け 63 るは E は L 0 カラ 32 どにほとくぎすの への人 かへるなどをとりて りに かす は か 0 申に < 3 云 多 るしをもず や或 5 0 72 ふとご 萬葉 < け

> あは み 131 物 0 わ かっ N 0 もとの 島ならはけふもみ

影に

也と云 る敷考 崎 島 よめ 右 ば死たる人類れて父子相懸ると云々 のもとの島 云尼うへうせ給 はず如此 らこといひたれ 一發が船と云 Ch ると有今考 昭 カジ k ...萬葉第十六,日自...肥前國 くらくのさきと云所あり其 の事慥考…本文」可い詠也不、然ば僻 袖 ならは」と詠るは日本には 中 抄 々此國と云ことは الح 能因坤元儀 云肥 云此 ふて後みくらく 俊頼みくらくとよみ 歌 13 俊賴 朝 0 臣 松浦 定 所には夜と 前 島 0 歌 11 修 國 のことを思 無 兵 頭 原 兵 が と 存 と 存 能 12 なり ち カコ 3 因 は わ 其 は 0 12 15 カコ な 島 詞 カジ H n 此

なみ 2 たらく 北の藤浪 0 南 の事付ふだらく山の事 0) きし に堂たてく今そさか

^

h

北

0

藤

右是は \$2 せ給 JI 時 赤 閑 明 院 神 3 日 と云 左 明 0) 神 大 其 々或は 臣 A 0 夫に 多嗣 共 增 まいじ 亦赤 3 0) うく・ 胍 福 は H 5 明 寺 て詠給 前 夫 育 0) 御 मंग 圓 -31 0 堂 まじ 共 かっ 建 ひと 申 立. は 世 5

續 林 弘 材 集 E 草ぐきとい

ふとぞ申すめ

ると一人

0

続『日 南 C 12 家 なりふ T か どの 1 布 73 2 共 闸 かりり HI 礼 心 3 0) 1 1 御う カン かる 2 1= とに 迦 3 それ た i) 冬 13 [ili 1-嗣 形 心山, JL. 侍 1= 3 t 原 は 頂 3 i) 南海 3 分 北 氏 よ 有池 1= 11 まし 73 膝 家 は 111-た T 氏 6 育 T 池洪 12 は T 育 お 家 侧有一石 南 13: 、北家、 ばふだらく は 北 水浴鏡派出 か 0 堂 す 家 江 きしと は \$2 0) 京家 天宮 弘 ば け Tiell. 50 浦品 jill 1 22 23 出三大河 は 寺 式 0) 0) かっ 视 所 とかから 家 Ili 御 北 0) ~ 自 也 とて 告 T は 内 0 今 1E 西 子子 は 旅 天 にこ 周 域 給 /c/s 3 に 四 63 浪 碰 流 TIL 0) h 5 3 0 -31

かっ h 1 寸 カコ Ш 北 0) 藤 浪 唉 L より 3 かっ O しとは カコ 12 T

往

來遊

含

111

徑危險能

達之者寡矣云

12

石器 ぼ op 0 60 L 3 3 布 0 II.

3

弘

It

3

4

は

は

0

1=

相

12

3

猶

す)

カコ

D 今 昌 右 石 朝 \$2 H 木 昭 引 HI. 石 0) かう 果 云 3: T 3 石 石 2 0) 3: ~ 3 3 4 10 1) 111 رک П 3 木 III 一 村 與 1/1 别等 0 儿 7) 0 軍 か < 石 よ 東 10 (1) 沙 3 かっ カコ 2 270 ば 3 て長 -13-0 0) 17 1 石 ورد i, 11.7 3: 14 \$2 1= 3

> 火に 是云 は Hi 35 丈 -[ ほ しか 12 も付 3 弘 かっ 6 T 5 なる 千島 3 0 1-< E 1= こってと 文えり 3 は 東 12 云 3. 0 は 付 12 は 13 T 13 道 3 b 龙 II. お 3 1117 10 は で どえ h 1 2 7 H 0 10 13 3. 1 1

٤ 弘 n 石 ち 2 0) Da 弘 濱 0 < 50 カコ < 计 0) 郎 かっ 路 W かっ 0) 処に L くる 有ときくえる 35 3 は O 13 -111-0 ほ 1 3 を 0) 石 714 思 西 小子 N は 潮 か

あ は 3 5 D 71 元 0) < 25 カコ 13 可 0) え 0) 身 2 -4 7 0) b 身 H よ -9 b IIII. Ш 0 -7 11: If 0) 1E

な

12

cz

よ 子 右 3 8 0 1-なら 父() 112 3 Ifil か 工 兜 す E TIL とデ 0 U) 1 え 3 U) び ^ 南 7 b TÍT. 3. Ser. 3 なりこと C 35 は てこと氏 我 1 -1-人 3 人 73 0 0 7 我 -Jn op な -1-25 南 n 12 は 3) すとは Ifil h とす 35 راد

くきの 矢 0 31:

は B 泛 ti る Hij 36 昭 な や千 云 13 島 きの 0 えそか 矢とは 作 るなるとくきの から < 0 えびす 11 矢 [] 0) 13 12

びすの < かりて射るとい きに附 鳴はおほかればちしまのえぞとは云也と云 子とい ふ毒 へり附子矢といふはこれよりえ をぬりてよろひ 0) あ き間 多

## 續歌林良材集下

かっ

め

の上

の山

の事付いく薬玉の枝

かっ 間相 n 獸皆純編珠玕之樹皆叢生華實皆有二滋味一食」之皆 蓬萊 | 其山高 下周旋三萬 焉一日。岱輿二日,員嶠三日。方壺四 漢之流莫、不、注、之而無、增無、減焉 惟無」底之谷其下無」底名曰,歸墟,八粒九野之水天 也列子云湖 は龜の甲にいたいける故也生樂は不死の樂をい 右拾遺 まかりくだりけるに ける め 去七萬里以為、隣居焉其上臺觀皆金玉其上禽 ILI 2第六詞 にいく と云々か 海 之東不少知:幾億萬里一有:大壑 焉實 書に云みちのくにのか 薬のみ有けれはと、むる方もなきわ め 彈正 山とは蓬萊の山のこと也其 里其頂平處九千里山之中 のみこのかうやくつかは 其中有:五山 曰三瀛洲 みこれとも 戒 £ E uli カジ

續 歌 林 良材集 上終

續 歌

林 良

材

集 F

波,上下往還不、得,,暫時,焉仙聖毒、之訴,,之於帝

來者有不」可以數焉五山之根無」所立連著

不、老不、死所、居之人皆仙聖之

種

一日一夕飛

楊貴 名づく 歌 址 0 徐 T へて海 記 かず 妃 福 舉。首而戴山之迭為三二番一六萬歲 もとめ 相 流 から 國 ることを得 仙人是に居 13 當 は て申さく海 死 6 士 わ ٤ カラ 1 h して後此 有て秦氏 0 14 國 入て Ш とこ 皇帝二十六年に 極 一失。群 1-1-ふこと 中に 來 ずと 仙人をもとめしむ年をへてつる 1 り請 というの 蓬莱 13 1= りて能 三神山 平 カコ か الم は 13 る共 るて徐 齊戒 0) 之居上乃命 宮に生れ ~ 長 徐 Y) 1) 恨歌 濟人徐 有蓬莱、 福 1 徐 5 が末 ひつた त्री て童 ना といまりて は に重男女數 たりし 二周疆一使 見えた 男女としも 市とい 世 徐 交馬 とそ ~ 漏 を方士 72 共 と云 2 1) 1 'n 5 F 千人 30 伊 -11: 3. 12 省 カラ 亦 かっ 7

木にも きく 寸 77 3 なら て何 L かっ も波 路 ~ たてい 君 18

また拾遺 歌 12

奥 つ嶋 かっ 雲井 な 0) 多 行 カコ ~ 3 2 み かっ よは 3 也 きは 0

ら楊貴 妃 カジ 心 を よ め 1) 亦 竹 IR 3 0 カジ 72 9 1= かっ

> うた とに 10 0 えだ 游 T カラ 9 0 ね 15 か 1-ほ 折 をく め かっ ほうら て給 は 3 力言 L 0 きとし 3 は たく i, V 13 らん もちち 3 2 し、 11 カジ 3 といひけれ 共 200 U) な 1 こと順 111 御 か 沙 行って 質 -5-0 とし 23 \$2 \$2 -[ 南 ば カコ T 1= つら 記入こ 自が かっ 12 0) -1: -E て是よ か 3 1) は (. む 50 11: かっ 机 1) 姚 1) H

まことか こそ有け と間 T 3 0 \$2 13 ことの 11 13 カコ ري 12 3 E 0)

枝

是云 なら 1 b は 3 0 は 72 りご とに は 王 0 えだ 作 3 3.

わた 72 つみのう 1 けや龜 3 たる 山を お ふよりは うこきな 雁 33 111 聖

1

カン

15

ち 藝行 カコ をし 刑 lt H'S かう 1= 2 年 カコ 5 0 里 老 0 H は 13 1 近 177 やの あ 13 かっ 5 n Ш は くすり 0 は 긔 こや 们 0 たる 111 をみまく

右 云 3 惠子謂三莊子一曰吾 かうのさとは 不 1 3 こや 其 小枝卷曲 0) 有三大樹 Ш は 班 ifii 人間,之情,其 -5-不小中二 見え 规矩 12 1) 莊

往見,四子就姑射之山汾水之陽, 智然喪,,其天下,焉 位を舜にゆづり給ふといふ心にており居の帝の御 と云々堯帝はこやの山の神人を見て天下をすて、 若,處子,不,食,五穀,吸、風飲、露乘,雲氣,御,飛 り同云藐姑射之山有:神人 居焉肌若: 氷雪 綽約 下し云々ふかうの里は神人のあそぶ所と聞えた 有之鄉廣莫之野」彷徨乎無,為其側,逍遙乎寢,臥 在所をばくこやの山とは申なり山海經 子日子 |而遊||四海之外||堯治||天下之民||平||海內之政| 不。顧今子之言大而 樹一患山其無川用何 無、用衆所:同去 用衆所二同去」也 にも姑射山 其

玉つばき八千代といふ事

11寰海之外,有11神聖之人,と云々

一君か代は白玉椿八千代共何か定めんかきりなけれ

千歳,為,秋と云々

ならなん一君か代は天のは衣まれにきてなつともつきぬ岩ほ笠 天の羽衣いはほを撫る事

右樓炭經日以、事論、劫有…一大石方四十里、百歲 古樓炭經日以、事論、劫有…一大石方四十里。石を三年に一度天人下りて三銖の衣を以てなでてつくさん其間を一劫といふと云々を以てなでてつくさん其間を一劫といふと云々を以てなてる岩ほのはてしをも久しきものとわか思はなくに

山高み岩ねのさくらちる時はあまのは衣なつるとそ よれにくる乙女の袖やなてしこの花さきかくる岩ほなるらん

きくの下水の事

くらん 奥 風 一山川のきくの下水いかなれはなかれて人の老をせ

以為、天と云々 ・井即飲,, 此水, 上壽百二十 三十中壽百餘七十者猶 其源旁悉 芳菊水極 甘 馨又中 有,三十家,不,復穿, 本菊の下水は荆州記に云南陽酈縣北八里有,,菊水,

の花あらひて落る谷川のなかれをのむは齢の

也

一も、の花しけきみ谷に分入て思はねさとに年そへ置きますくの花咲る谷の事

にけ 叩叩 133 種 右 守 、雞作、食村中咸來問訊自云先世避,秦亂 有。良田美池桑竹之屬,阡陌交通雞犬相聞其中往來 狭龍通 人復行 統紛漁人甚異,之復前行欲,給其林 3 3 世乃不 作男女衣 即遣三人隨往 除人各復延至 一來二此 絕境 云音大元中武陵人铺。魚綠、溪行忘。路之遠 10 一院花林灰八片數百 「有」小口一奏嶄若」有「光便拾 一便據三向 花 所:從來 悉着如二外 しげきみ谷は桃源 有漢無論…魏晋」此人為 數十步豁 轉一向所以認途 一其家一情 不一復出一遂與一外 處 具答之便邀還。家為設 人一黄髮垂 なは 少中無二難樹 然開 出 之及。即詣,太守,說大 迷不二復 期士 食 心也問 上髻怡然自 地 停 人一間 船從 林虚水源 一芳華鮮美落 平 數 得い道と云 以言聞 田龍 11 П [4] 屋 111 樂 率 妻子 介微 人初 土 力了 酒殺 行對 北北 今是 既 恒 漁

そしにける 躬恒 一みちとせになるてふも、のことしより花咲春に相

ふる共生すべからず帝すなはちやむと云 12 12 13 人 傳 くこれ 0 こふ王母 行みちとせ 七月七 3 8 さねを除す王母とふてい るかいい ぞ帝のいはくうゑんと欲 てみ 5 ふ書に 二丁 你 上に桃七顆を出 づ 炭 カコ 女に U) 此 見え 3 省 ちくは漢武帝 命じても U) たび 永花 72 つをくふ桃 限にい 質をなす中 正時 1 はくされを録 の時に をもとむ須臾に する 12 0) 味 る帝 四つを以て 是 0) 廿美 西 地 弘 All E 河 F. 1 はといふ仙 々漢武 1 B -5 b る何 帝 から 帝 3 L いいか てう 30 トデ 1 T 內 0) 力

わかそののみそみ みちと しるしに せにひらくるも h 1 3 1 0) 初 花 吹にけ 1 0) 花 り三ち世 3 かっ b あ またの 2 きた 本は

君

ける

みち

J.

h

本

でし

れとても

1

の花書

100

道二

先

殿に

をのくえ朽る事

一ふるさとは見しこともあらすをのくえの朽し所そ

ちとせの

桃

事

友 則

基をうつ所に て基をみる 見る童子盤 石室山とい よひつくごうちける人の 1 古今集ことば書 む共 味 ほどやうく よのつねのもとにあらずこれをくらひ の下よりも ふ山に いたりぬ王質かたはらにつきて碁を に云 入て薪をとる時ふたりの童子の 晋の世に王質といふ人信安郡 つくしに待け へをとり出して王質にくら もとに京に 日暮なんとす王質家にか る時 かへりてつか 736 カコ 3 0 カコ

えり たび不出ときく翁は其人ならんか姓名をかたるに らに不見相しれる人ひとりもなしこくにひとり有 てとる所なしかしらの毛のびてくびを七巻まつ なり は かへりてわがさとに入るにもとのやどころさ くわ 仙家よりかへり七世の孫に相といふはこ カジ 七世 0) 祖 父薪とりて山 に入 7 後ふた

をのくえの朽むもしらす君か代のつきんかきりはう ちこくろみよ

くえは朽なはがもすげか へんうき世中にかへら

讀

林

H 村

集

1

け 斧のえの h < ち し所の山 人のはか なき世には何 かっ

ŋ

古今長歌 のへ、雲にほえけん、心ちして、上下署 これを思へは、いにしへも、くすりけ けだもの雲に吠る事

かせ るい

け 12

雲中に しが其仙樂つきた 長か子なり八人共に仙を得て上りし山は八公山 をなめて皆仙を得 ひてかれらと共に仙法を學び得て天に上りてさり 右是は淮南王劉安といふ人方術の士八人をやしな 吠と云々劉安は漢高祖の孫なり淮南 T る臼 空に上りて鷄は天上に鳴犬は の猶庭に残りけるを鶏 0) 厲王

らんとて尻にし

ける斧をとるに其柄ことべく

名付たり 名乘

0)

ふるさとを応 名のりける哉 鶴の れすきなくまな鶴はむかしの名をも 事

」弓欲、射、之鶴乃飛 門外有二華表柱 令威去之家千歲令來歸城郭如 右つるの名乗は 丁介威 - 忽有二一白鶴 去空中面 が事也搜神記 THE POPULATION OF THE POPULATI 放 集時有:一少年 人民非何不以學以仙 日 有人鳥有人鳥丁 に云遼東大

云是 より K 逐 # 111 丁令威 表柱をは 上一个人 (1) I.J [iii] 計 M 以木省之以 と名付とい 聴と云 7 ~ 1) 丰作 间 E 冰 一と云 集に

あ たつに 仙 人鶴 0 b 0 7 3 事

え の河 82 b 卷云 選外の 也禀 T 三仙人之縣嬰ーと云 夜十二時 THE STREET な 門寺の 也 b 沙汚百 故曰三支鶴 一仙を得て H つる 仙 高鳴六 六年 但 客鶴 以 37 室 雌 十年大 後 生 風 1 1= 二千六百 乘 雄和 カコ に雲 鶴 てよめ 年 とい ク列仙 1t 乘 毛落 i 视 晴 ~ à て終 75 赤 るうた 3 T 歲 傳に 孕三百六十歲則 世 台 -1: 山 月もさ 飲而 毛生 年 0 氏 な Ш 王子晋は周 飛三薄 也 和 お 中 165 は は 1-不宜能 相 上り 寫 け 跡 白如 宝漢 たに 3 經二 住 -[ [鶴洛陽 化產 色純 海泥 Ш 去 又 A 2 /萬 -1 は illi 1110 水 見 かっ SE.

右 堀 111 Ш 萬 次 小汉 郎 百首 18 1 3: 仙 115 人 0 題 なり

73

בול るら つ代 とみ カつ 3 0) Ш そよは ふなる天の下こそた

以

-

Ti

耳

3)

1)

13

4

-

2

72

1)

0)

-7-

からう

0)

1)

分次

1-

ن د

封二大室 奉祠 右 選件 , 若, 有, 三萬歲, 云漢儀 1= Tic 帝 命 学 E 三級氏 三是高 1 论 下不公言 祖: 1 18 ズ 小人 稱二萬歲 大室、從官 12 有上山 一十萬 戶 1

きまては、松かえの、 しらたまの、みかほ 柏のさか (') しみ 1 1 さかへ 付つかの 30 5 いまさね、 わ、 1. 6) 72 かい 一部 たうときあ かっ ひ、 弘

iv

かっ

始

略

等二次 松大谷 君 て云 (1) 3 الالتا [11] から 八件家持 Hi è 1 久 とに 1-倒生之柏 1) も侍 11 也と云 帰 カジ 市民 るにやまた六百番歌合定家朝臣 1-カコ 凡此 供 中守たりし 18 力; は 亦年 作 6 1111 T 12 木 寒うしても松柏 る他朴 よみて 皆则,天齊:其 時家 子に云 つか 0) 红道 13 U) 际京 天 L 13 1 陵 け 小 個 3 Dil 训训 長 Wi 11 1: 地

な h それ 此 IL は T は 出記 业 iil. す 國 35 - HE 家 1= 1 柏 けて 献 公の الد 狄 b 1= -J--[ しよ 3 Ti 山 1 b 1130 0) 17 [;]: ナル 13 11/4 3 如 0) 735 狄 力言 15 ES: 1 少 10 オピ -[ よう

林 艮 材 集

に柏 しと云妻わらひて廿五年のころほひはわが塚 かたりて云我を待事 のしるしにもくろこしにはうふるなり 文選古詩 る事十二年をへて重耳齊にゆかんとする時其妻に んといひける心をよめるなり松と柏とは塚 驅…車上東門一遙望…郭北墓一白楊何蕭 おほひならんしかりといふ共変はなんぢをま 廿五 年にし て不少來 々松柏夾二 は 絲 の 上 0) す E

言なもせもさやけく清しはかた川千年をまちてす め る川かも 河水すむといふ事

右續 崙山より出て九曲にして渤海に入其間九千里有と 生、里社鳴而聖人出、群龍見聖人用と云々黄河は 年が拾遺記に云丹丘千年一焼、黄河千年 也千年を待てすめ をいはひて河水のすむよしよめ 「之君以爲」大瑞」と云々文選にも夫黃河淸而聖人 其水常にくごりた 日本紀に寶龜 る川かもとは黄河 元年三月の御遊にうたひける歌 n ば黄 河と名付たりよつて世 るは皆黄河によせ の心 一清、皆至 なり王子

る也

君すめは にこれ る水もなかりけり汀のたつも心して

大ね河けふのみゆきのしるしにや千世に一たひすみるよ

たるら

うれしやな黄なる川せやすみぬらん君か光の臨むし

るしに ふく風枝をならさぬとい ふ事

廣路一下有一陳死人」と云々それより後々の詩にも

おほく見えた

一なる 風も木々の枝をはならさねと山は久しき聲そ

聞ゆる

右 雨風不」鳴」條雨 王充が論衡といふ書に云太平之世五日一 不以破り塊と云 々此 心心なり 風十日

よる光る玉の事

よる光る玉といふとも酒のみて心をやるにあに

カコ めやも

隨價 皎然有、光意謂有、賊逐案、劔視、之迺見…一蛇卿、 右帥大伴卿の 在、地而往一故知…前蛇之感報一也以…珠光能照、夜故 蛇將心死遂以心水洒摩傳山之神樂一而去忽一夜中庭 の玉なり史記に云隨公祝元暢因之、齊道上見… 酒を讃 て作れるうたなり夜光の玉は

日二夜光

塚に カコ H 1 かい 17 懸 1: 13 70 3 大 小人 71 7] 专 U) 7 有 物 をさ

9

0

かっ

0)

まるこ

心心

\$2

季子 れば 实 果 云 にけれ 君 82 12 Ė 二徐君 よ 守 3 國 不。然始吾心已許。之豈以。死倍二吾心 (4) h 書 ると 好 ری 1 5 家樹一 有 かっ 云 季 此 (= 卿 經 湿 木[ など 心 园从 信 剑 至、徐徐 m は 0 卿 去從者 よるから 史 好 1 班 PL. 6 具 君 に云 n す) L 政言 日 L h T 徐君 死於 不 忠 弘 つく 不 札 12 45 是乃 已死 之初 たこ h 札心知之為 に侍 3 1 尚誰 使 H 解 を中 17 T 1 哉 與 其實 3 剩 比

馬に道まかする事

てそ行 \$2 0) 管 13 仲 道 から 3 こと也 見え 隨 迷 之途得以 扫 と右 韓 非 -f-恕 管仲 に云管 は と云 あしし 17 老 な朗 來 伸 馬 從 之智 w): 駒 には 桓 1-II] かん 1 3 用 かっ 4

い馬朝

\$1

る詩

此

心也

時後つる 3 15 0) 前) L te (i) は な 12 駒 君 は カコ h こそか

9 th 33 12 か ., 5 かっ す 3 かっ す 0 6 カコ L 3 白 3 白 1 成 3 15 な け 3 1) H わ かっ 1 3

3

2 烏 5 角を生す 則 右 tz 10 を見て をこふ at hell は 3 德 ود よ 秦皇 ん丹 茶 1/I 訓徒 天 3 0) 0) 1 おどろ 歌 音 1-FI 大 仰 島 -J-な きて丹 9) 丹、秦に 贵 11 かっ 1 0 を ほ 時 質 3 1-白 E とし b かう 局 1 はす 0) 11: T T 90 レニズ 们 かっ 白 かい 10 1 1 6 115 11: 3 12 1: 3 けんごう h

かをさして馬といふ事鳥を見てよめる歌也

B

3.

なり

V

h

有

け

n

ば

かっ

3

18

お

右 て侍 13 ことは X 寫 史記 高 け 應 入 るに侍らずとい 問 日 書 12 元 茶二 献 1-1 1 能 右 11 Ti. 洲 111-三年八 1= < 或账言 鹿者 2 1 11 ひて侍 きのり 己亥 111 馬 111: カコ 法 L) 冶 1 专 群 1/11 完 111 け 18 15 日 n 念 护 為衛 713 ひに 11 相 11 /1 0 败 邪 かっ b 先

かりつかひの事付風の使の事

にことつてやらん一天とふやかりのつかひにいつしかもならのみやこ

年 使 囱 奴蘇武 に帛 にい つは 有 漢 Ł 云 書に 12 7 軍手お 書を 匈奴 かっ b をとらへてかへ 武 b b T こと有 てい 武 漢 帝 0 カコ と和親、 つか どろきて漢 < 既 0) に死 蘇 2 腈 お 天子上 武 蘇 ひ ほ す時 カジ 0 したりと云 武 くよめり ことは是に 書 を使 0) 林 さず世 の中に 使 b 漢帝蘇武 2 武 共 訓 猶 後 T 射 おこれ L 澤 後漢 昭 匈 中に て武をか T をもとむ 富 奴 位 雁を得 0 う叉 に付 つか 在 使 136 風 へす 匈 は 12 て敷 いり 12 6 匈 奴 す

梅かくを風の便にたくへてそ鶯さそふしるへにはや

雲ゐ路のはるけきほとの室ことはいかなる風の吹てる。

の風をはまつ東路よりそ若草のことのはつてよむさしの語けん

右皆風の使のこくろ也河圖帝通記といふ書に風天

地之使也雷天地之皷也云々

一天の戸を明ねる鳥の空ねの事

Ė

V

ひなしてそら鳴しつるとり

夜後の をこめ るか T 鳥の 公 ね は 1 カコ 3 共世 1= あ S 坂 0) 關 は W

3

かし

年復卒 以出 右鳥 臣能得三狐 君忠,之偏問,客莫,能對 T-姬 君 先 E 金、天下無、双入、秦献 或說,秦昭王, 曰孟甞君賢而又齊族也今相、秦必 一謀欲、殺、之孟甞君使"人抵"昭王幸姬一求、解 然白裘 妾願得二君狐白 0 |去使||人馳」傳逐」之孟背 事 使二孟许 爐 君 後 音 恶 白裘 乃 华至: 画 一至以献 は孟 君入. 々其危 一等君 至 君得」出即馳 秦王幸姬 夜為為以 一客之居二下 秦昭王即以二孟甞君一為 奖 開 カジ 矣於 こと也 |秦昭王後悔」出 此時孟 二之昭王 更無一他裘 一下坐有上能為...狗盗一者 是秦昭 去更二封傳 |幸姬為言:,昭王 君 入:秦官藏中 坐者有 史 **甞君有**::一 至關 記 日 王 乃止 能 法鶏 爲 狐白裘 因 三鷄 名 所

續

歌

林

良

材

集

宇 君 第1 111 The state of 乃還云 傳 13 出 18 如 企 頃 茶 追果 至と開 已後 =

2 - - 4 秋 12 111 12 0) かひに の三こゑの 元 かっ 1 6 付勝なたつとい なくこゑを夜 ふ事 3, かっ く間 是 HI T 和

州 右 心 ,,, pil! : 1: 本文 なり 云古 さけ 多法 皇に より 歌曰巴東三峽 ぶといふことをよ 猿をは巴兹其付たり山 し川に 30 巫 13 峽 しましけ 長 (3) る歌 猿 识 也此ことろ 20 0 H 際 かひも巫 37 2 沾 ili 爱 は (1) 1145 3 荆 カコ

せさら 心点 あらは三 な たひ たひ なくこゑを物おもふ人に きか

思ふこと大江のよ 三たひてふこゑをし きけはよそ人にもの思ひまさる

< 二 世中をいかにせましと二こゑな

亦猿 寸々斷公問、之怒命黥,其人一云 余里 に断腸 light 11 不去途跳 部 といふこと有是 伍 中有事得二 1: 一船至便即絕破 资 には世説 子者其 K 日 视三块 晋桓 fij: 系装 服 温入ン蜀 岸哀號 中一鵬

> 一次が生き と成 ての世し 10 in 羽 をなら くての 3: 3 後 11 U) U) くちのよも初をならふ 事付枝かはず木の

る以

秋になすことの 比 は村上天皇宣耀殿女御に給はれ 鳥一焉不」比不」飛其名謂一之鵝 不」比不」能」能 乃飛名曰二鐘々一見則天下大水注云比異鳥也色青 海經云學否之山有 枝」と作れる心なりはねをならぶる 右長恨歌 [目魚] 焉不\_ 比不\_ 行其名謂 "之鰈 南方有: 比翼 に云在。天順作,比製鳥,在」地 はたにもかはらすは我もかはせる枝 爾雅作三將 [鳥馬其狀如] 是而 や」と云々衛雅 なしこ云な上 る御 歌也女 鳥比翼なり 翼 願 E 東方有三 作 御 illi 5 111 Ш rij. 理

となりな

れ連理

0) 校

0)

73

1

なの産 傳 1-きく 思ふ 契 i 樹 3 314 カつ なし相

思ふ

木

末

0

をしの

夜な夜

レ王因い之論 右 な河 响 大水深 riL H 寫 统 口出當。心既而王 肝疗 :城且 麦密造 大 夫幹 11. 长 少是 11: ilii 得 芝 三典書 一起三以得一 ME E 手 定 之调 E 11: 111 

乃自殺 樹」相思之名起!於是一也今睢陽有: 韓馮城一 於上一叉 >聽使: 人埋>之塚相望: 也王曰爾夫婦相愛不>止若 利二其生 妾利 臺下一左右攬」之衣 」頸悲鳴音聲 威人宗人哀之途號: 其木 塚之端,句日大盈、抱屈、体以相就根交,於下 使三塚 水深 其 不 有一鴛鴦一雌雄各一 合一吾不以阻也宿昔之間 妻乃隱腐: 其衣: 王與之登之臺妻遂因 意」蘇賀對 三其死 來 不,中,手而死遺,書於帶,日王 |也日出當」心有!!死志 一願以一屍骨一賜」馮合葬王怒不 日 口其雨淫 恒栖,樹上,晨夜不、去交 便有,大梓木,生二 々言:|愁且思|也 - 也俄 日二相思 其歌謠 一枝錯二 IIII 河

てねへき 人を待て石になるといる事 人を待て石になるといる事

今存

馬云

FZ

右しら 少將 てよめ 俗傳書貞婦其夫從、役遠征携、子餞、送此山 0 im るうた也 到 1 か 3 為一石因名」焉為山夫石 0) 此 から 來 心は h 72 りに といひ 神異記 しら て遅 E 1 かっ 0 武昌 9 姬 云 it 君 山有、石狀如 R 32 78 ば待かね お 3 立 0

> 72 らちち お やの 扫 0 30 かっ やの 2 この か 2 事 この 眉

こもりい

2

せも

有か

妹に

あはすて

ば人の はい 如此 取而 右蠶をやしなふ 念其父一乃嚴」馬曰爾能為、我迎」得父一還吾將、嫁、汝 唯有二一男一女壯馬一 有なり搜神記 となり をはぐくみ立 如是故 之情,故厚加,劉養,馬不以肯、食每見,女出 既承:此 にすること也其ち 弩射而殺 戲以足壓之日汝是畜生而欲,取人為。婦 心也 乘」之馬望」所一自來一悲鳴不」息父曰此馬無」 我家得 かし 如此非 てふかき窓にこめらるくと同 言,馬乃絕、韁而去徑至,父所,見、馬騰喜因 也父曰勿以言恐 蠶の成長してまゆにこもると女兒のひと づく女子に蠶をばなずらふ 心之曝 無,有,故乎亟乘以歸為,畜生有,非常 日大古之時有二大人,遠征家無二余人二 るやうに は 一火怪」之密以問 もろこし いさきより "皮於庭」父行女與二隣女」 正一女親養」之第二居 いと 辱:家門,且莫:出入,於是 1= おしめば母 やしなふ事母 3 わ 女女具以告父必 カジ 國 じ有さまなれ 0 1= る也須由緒 3 幽 か 於三 處 ふこと 女 女兒 0

溛 斯 遺 婦人 此 百 而 失之後經 姓競 也 走 18 先 ア之共 隣女忙 一元 海 種之今世 添婦 於樹 者也故今世或 謂蠶為二女兒一 校数 如 竹 11 fn] 上上 人寓氏 不 信 É 得於於 山文 一所、養是也漢禮皇后親探 清 因名:其樹一日、桑桑者喪也 置編理厚大異二於常 救 1.3 公主一公主者女之尊稱 一大樹 未 之走告。其父一父還 及 枝間 女及馬 v 這馬 戊 HAL 者是 然 Ilii 桑龍 松 古之 也起 索 儿 山 化

1 ひに 身を やく 7 1

そ有 君語 3 思ひ 3 なまり しりをやく 時 は 烟 30 は カコ 3 物 1

说 落心 一随」道而 思 100 U よ M 1: 不 3 1= 有 111 則 b 思 身をやくとよめ 暫捨 女名 冷山夫 行 3 ひ、思ひに 遙 12 烦 ども 見三王女在一高樓 日二狗牟 惱 憂怖 歷 稍 500 日 III 月二 Y 與 るは思 沙红 るい 一行 八人云 待情 行 不上能 智 お 上應 擔 度 3 ひを火 捕 fil 則介 in U か魚 i可 = 一飲 1= 云 1/3 食 [3] こが 三夫 女 1 近 見 N よ 名: 述波 親 肚 相 3 M せ 問 竹 K 12 1 1/2 岩 な in

> 申天祠 女來 レ之而 車百 上土沫 我唯有 レ之欲 故 我 垂」感念:賜 送二肥魚 忘 既入見三其 入: 天祠: 天神 介三此 岩 小人王女尊貴不 以 Fi. 不 上 来 1 1 情 小人毁 求!何願!母白!王 後 順 渐 一住二天像後一母歸語 学 子一敬 慕王女 出于 不 此 H 衣在二大像後 肉 以造 王 須下 TE シ途憂 人得 13 币 生命 王女言汝去 - 摩王女- 即 思惟 至一天 我 一推」之不」窟即以 一天祠 爱见 見王 们 此 可以 洞以 例惱 不 能到 有:现 女而 女 111 得 一情結成 女一願却: 左右一當以 底火内 三 川: 住王女至。時 應い間 求事 物 1:1: 11 心 語從 不以 泻 不 路 于汝 1 至一月十五 清浅 王為 -j-殿门 三现路 稲 、病命 介 1 E 不 1/2 公願已得 原原總 價王女怪 大 7-5 二學 IÍL 11-不三云遠 诗 施 自 1fij 1-[11] 大海 11/2 小 主不 一於 处 萬金 113 告 覺王女 見日 天祠 11 1 其 之如 111 共 妆 順

燒 ば 8 2 72

b

8

72

D

ち カコ 300 2 40 ろは D 30 あは 0 30 n 7 みら 是 h つは 哥 めすら 3. 1

續歌林良材集下

來看帶 傾飛女感:其偏栖! 欲以嫁、之乃截以耳為 人恩意重、不以忍 しとは 二前樓一女為 南 史 日 三更双飛二云々 い詩日 衞 誓不以許戶 乃以。樓繁脚為、誌後歲此 敬 瑜 昔年無人偶去、今春又獨 妻 年 十十六而 有:燕巢,常双 夫 亡父 形 部 上無復 後忽 姑 歸 舅

りける「いきすなく聲きけは別にし古郷さへそ戀しかい。」「いきなく聲きけは別にし古郷さへそ戀しかい。」「いる」「ないない。」「ないないない。」「ないないないない。」「ないないないない。」「ないないないない

帝一立 帝魂也又成 明帝,杜宇遂自亡去化為,子規,蜀人昕,其鳴,日 人女 王本記曰 右ほとい て此鳥となるが故 郷を思てか 為相自以 次名,,伯灌,次名,, 魚凫, 后王曰,,杜字, 人鼈分死其 論云 蜀之先肇二於人皇之際一黃帝 ぎすは 杜鵑 都記 一后 至一个蜀 一名杜 蜀王 日杜宇亦曰:|杜王|自|天而 ~ ||德不||如||鼈令||禪||位鼈令|號||開 封。其支庶於蜀 |屍隨||江水||上至||成都|復生見||望 らんには 1 其 の旅にして死したる魂 人將 宇 なくこゑ不如歸 農者必先祀二杜王」と云 名子 しか じと 規三四 一始稱、王者自 子昌意娶二 月間 ふ心なり 去となく也 降 夜鳴 0 號二皇 一种一望 化 蜀 蜀

說 前 鳥 鳥 惟田 日 るとは申なりと云 b カコ 成 肉 こもりて くらふ りくる L 田長は農をもよほす名也是 るべし農をすいめ 0 0) をば てな 1 比は 死 80 なくを待て農事を興すはその へりて毛羽も è は秋の末冬に成比ほひよりよろづの蟲もうせ あれど めの鳥と化して更に 其 2 出 家俟山其鳴」與山農事」其 る王の かっ とい 72 無常鳥 3 ひ n の山 良 彼經 つの て有に 也死 よろ 死 き物なけれ 玉し L ふ義歟範兼卿 よりくる鳥 吻有と づの 鳥と有ひとつをば拔目鳥 7 うたがひなきにしもあらず古今集の と名づく してよみ 春にいたり 3 くとのごとく生ぬ ゐる也さて毛羽 一り亦地 Ú 虫も出來るほどにを ては週時 なる故 ば 漬 をのれ カジ これほとい かへりくる故 な 藏 0 ~ n 1 木初 十王經 3 抄 ば死 不熟 猾農 てやうく かの蜀王の 音不如歸 によ も木のう に云人の云け 出 聞 0) もこと となく共いへり此 かみ望帝稼穡 に閻 りて 12 事を 則 ぎすなりと 0 ば夏は亦出 田 去 1 有三離別 つぼ 死出 死し すい ع 魔 死 0) 南 長 是太 名付 12 出 Ŧ n と名 宮 などに 0 て其 よ 3 23 K 之苦 をこ 此鳥 7 b かに は時 Ш 3 D 3 ع 門 來 5 來 20 V T 上 玉 な

6 不三敗 其間、我見常再拜、重,是古帝魂、生,子百鳥巢、百鳥 rín れ作 1= を吐 ひすの 有一行一 3 Mil. 1) ~まし IL 巣に 杜 にもきこえたり 仍為 -5-系I. 除、喬木上參、天、杜鵑幕春至、哀々 笔 もかぎらずいづれの単 三悸其子、禮者 0 が詩に云我書 萬葉の 3. り出てそ鳴しと讀る 歌を以て歌林良材集 亦然の 本三至 遊到 すらり 拔 第一と作 にも子をう 船二城 は カン [15]] 12 1= 6 錦 江 7 [13] 5 1) 7K

たらは 死 出 0 111 h 越にき つらんほとくきす戀しき人 0) ううへか

ねくら 0) 竹をし 3 置一親 5) 師 ふむは

1

1

うく

5

カコ

77 -

鶯の ふるすより立はとい きすあ 3 より 3 しか摩 THE 11 0) fli

U) -j. 7 かう 33 n 6 事 哉

3. 一鳥のこを十 3 說 苑云晋靈公 かっ 13 111 とをは 九 層臺 かっ 3 一費用 D とも思は 一千金 EB 左 人をお 右 矢 3

X

郭

荷息聞」之上書求、見靈公張

レ績公 狮 と云云十二の 望,靈公日寡人之過也乃至, 洪 見之日 女不、織國 此一者。公日 以,基于 南 上一公日 n ば "" 臣不 危战 十づ 用空虛隣國 為 JIII 願見 ik ik 二家人一作 危战 基子の上に九つのかひ子をかさ JL しとをも 之石荷 课 彩 们 子其 11 II. 以 息 11 E カコ 时後 之荷 能累 1-1 上一左右 此 3 州守 九層臺三年不成男不 411 va 於此 息正 .與二社稷亡滅一代 二十二 不 ~ 近 懼智息震公 - 即壞二九府臺一也 博 Mi 11 基 16 復 8 加二儿 "E 11 h 氣息不 一心意 欲 第13 9.) 11 111 73 -J.

宝となり あ Ĺ Hi 12 E 0 なり 雲幕 ても 0 雨 斗 0 にこは H

ト空しき空を

かい

5) ٤ 也王 為二高 管遊言高 於宝夢之臺 右文選宋 寫 去 止忽今改。容須臾之間變化無。 ifii 到 51 唐之客 H E 115 剪 所 玉 妥 忘 謂 山山 が高唐 な常 KE: 朝 而畫線 三品 巫 岩 实地王 々陽臺之下且朝親之如言故爲 遊高 唐之觀 Ш 風 序 之陽高 夢見二婦人 E 云 唐 願 一苦者 何謂 其上獨 Ir: 朝 窮王 **楚襄王** 2 馬 田田田 日 等王 有三雲氣一峰 桃 间 席 Tr. 與二宋王 正日 日告 13 川 Ill 中時 四本 之女也 者先生 此 何就 今直

廟子,日,朝雲,と云々

橋ばしらに題する

しける一思ふことはし柱にそかきつけてむかしの人は位ま

右前漢の司馬相如は蜀郡成都の人なり蜀城北七里右前漢の司馬相如は蜀郡成都の人なり蜀城北七里右前漢の司馬相如蜀より長安に行時橋柱に題して云

もすくへき

云々後撰集に夏の夜ふかやぶがこと引をきくて破、琴絶、粒終、身不、復鼓、琴以、為無。足、為鼓、者、日善哉洋々兮若、江河、又呂氏春秋日鐘子期死伯牙目善哉洋々兮若、江河、又呂氏春秋日鐘子期死伯牙明、李龍子期

右高山の心なり且又百詠風詩に松聲入:夜零」と作く

無輔朝臣

れる心をもそへたり

紀

貫

之

右流水の心をよめるなり 足曳の山下水は行通ひ琴のねにさへなかるへらなり

となりの笛の事

かりして一見しやとの庭は淺茅に成にけりとなりの笛の聲は

右晋の代に嵇康といふ人其兄嵇喜が謀叛によりてたがしの遊宴のよしみを思て賦をつくる思舊賦てむかしの遊宴のよしみを思て賦をつくる思舊賦たのふえふくこゑをきくに寥亮と物さびしきに付たのふえふくこゑをきくに家院と かっみて猶琴を彈じた名づく文撰に見えたり嵇康向秀二人共に竹林七と名づく文撰に見えたり嵇康向秀二人共に竹林七と名づく文撰に見えたり嵇康向秀二人共に竹林七との古いのが、

一ふき立るふえのしらへのこゑきけはのとけきちり響きまうつばりのちりを立る事質の内なり

、究..青之技.自謂盡,之遂辭歸秦青弗,止餞..於郊衢. ば梁塵といふな り亦列子 云薛譚學.. 謳於秦青. 未底,受、學者莫..能及,焉云々これよりうたひものを塵,受、學者莫..能及,焉云々これよりうたひものを塵,受、學者哀動,梁上右劉向別錄曰魯八虞公能..雅歌,發、聲淸哀動,梁上もあらしとそ思ふ 仲 實

續歌林良材集下

V ちりもちり空行雲もたいよひぬとぞいふなるとか なれ 終。身不二敢言」歸と云々土佐日記 どかひうたなどい 悲歌聲 振二林 宋一響過一行雲一薩譚乃謝」求」反 ふかくうた 1-ふに舟や 南 る人に かっ たの し國

よるの 1 しきの 事 h

一みる人 きなりけ 3 なく て散 n 3 か < 山 0) 紅葉 は よ 3 0 L

紅葉を分つくゆけはにしきくて家にかへると人やみ 臣 帝 0 漢書 大守となれ て新 頓 0) 省 日 富貴不 1-を賣て 謝と云 朱買臣を會稽の大守としてつか 食 るなり 々朱買臣もとの異人なり家まづしく 43 放 L 鄉 かっ ども後武帝に 如三衣 上 務夜行 (1) 一个子 ري はす時 31 -如 會稽 《何買 武

るら

1= き洗 2

るらむ 紅 右 華陽 葉 0 國 か 志 かっ 日 3 蜀 1 秋 時 灌 は川ことににしき洗 於 流江之中一則 低¥ ふと人やみ 明 111 とい

2

本

を以

T

かっ

くよ

め

る也物じて紅葉

0

なが

るし

を川 のにしきとみる歌は皆此 心なら

隊行局 0) 

十の赤に相 115 過 る駒 1-17 よりもときか 3 说 け is ふ 11 を王 きは る Hi.

時 →過三四 右 除"病瘦死喪憂患」其中開 莊 之具一而託,於無,窮之間 子盜 五口一而已天興,地無 断 篇に一式 人 1-1115 百 间 第人 浅 忽然無 中壽 完 处 1 1 者有 1-月之中 下端 時操三有

ひつじの歩み 0 4 過い隙也と云々

一けふも亦午の具こそ吹つなれひつしの け b 歩みち か付

死 右 摩 地一人命復 加經 偈云譬如 旃陀羅 いい。

就

居

所

北

兵近

b 玉さかにくるとはすれと目をわ n 3 目 わ かっ な たる鳥の 事 72 る鳥の

かっ

右 大 水 目 わたる鳥 流 雅 illi IN 網 洲 白白 朝 3 14 亦無常のたとへ也女 11 小地 露西 四 际 17 11.2 有 孙 能战 14.4 过 Rii 林 160 7): 11. 111 I

萬物 鳥過以目 鼠競走而度,目之烏旦飛四蛇爭侵過,隊之駒夕走 五山 肅 川上之歎、逝前脩以自勗と作れる本文 上憶良が妻にをくれてよめる挽歌 重 結 一芳 0) 也萬 序

くとせの花にやとりて過しにきおもへは蝶の夢 胡蝶の夢の事

々俊賴歌は人の來りて早くかへる心によめり

花その、こ つくとやせん いこてふになると見し夢はこはまろほしかう

周夢為 右莊園 年といふ事は見えざれども郭象が注の心をくはへ 』周矣世有上假寐而夢經一百年一者』則無。以明一今之 》周也而各適:,一時之志,則無。以明。胡蝴之不,夢為 也 蝶之夢為 云郭象注曰今之不 年非, 假寐之夢, 者也右匡房歌は莊子の本文 もくとせの花にやどれりとはよめるなるべし 俄然覺則遠 が夢に胡蝶に化したる心也莊子に云昔者 三胡蝶 周與一胡 女然周 栩々然胡蝶也自喻適」志與不以知以周 シ知二胡蝶 蝶」則必有 也不」知周之夢 , 分矣此之謂 無異 於夢之不 為一胡蝶」與胡 一物化 知 云 莊

> 霜 なる とい 2

一高砂 と云々 右山 降則鐘鳴故 海 の尾上のかねの 經日豐山有一九鐘一焉是知」霜鳴郭 言》知也物有一自然感應一而不了可以為也 音す也曉かけて霜やをくら 璞注云霜

一秋風にすくきのなます思出て行けん人のこくちこ そすれ すい きのなますを思事

覊…官數千里,以要…名爵一乎遂命、駕而歸と云々 起,乃思,吳中菜蓴羹鱸魚膾,日人生貴,適、志何 右晋書云張翰吳人為,大司馬齊王商官屬 三秋 能 風

一たらちね 子のために隣をうつす事 のさのみ隣をかへけるも子を思ふ故とき

子也 孟母曰此眞可以居以子矣遂居,之既長就 也乃去舍、市其嬉戲為一賈街一孟母曰此非、所以 戲為: 墓間之事 踊躍築埋孟 右劉向列 一万徙舍,學官之旁,其嬉戲乃設 女傳云孟 軻之母 其 含近 母日 此非,所,以居,子 幕孟 · 型 豆 -f-一揖讓進退 也

堂 七のかしこき人の事

にそありける一いにしへの七のかしこき人とも、ほりする物は酒

物なりといふ心なり七賢は阮籍、阮咸、嵇康、王戎、ころむかしのかしこき人皆酒を愛すれば酒はよききは竹林の七賢なりみなさけをこのめりうたのこ

置は、劉伶、向秀なり

にける 仲 實いにしへの七のかしこき人も皆竹をかさして年そへ

夢に見し人をうつくに見てしより世夢にかしこき人を得る事

もす

なほには

はや成にけ 臣咸諫,,于王,日嗚呼知,之日 なり尚 兹故弗,言恭默思,道夢常養,子良粥,其代,子言乃 。令王庸作、書以誥曰以: 台正:,于四方, 台恐德弗類 君萬邦 三顺泉 般武丁と中み 書云王宅三憂亮陰二三礼既 百官承、式王曰惟作、命不、言臣下問 一傳三以 『形旁求』于天下「說築」傅巖之野」 かどの 傅説といふ臣を得 "明哲」實作、則天子惟 発 、喪其惟州」言群 約 同 し 他」票 ふこと

若藏大旱用,汝作,霖雨,也云々铺,台德,金用,汝作,孺雨,也云々一桶玉置,諸其左右,命之日朝夕納,高以

は

DR

何時 代不遇上成之用為一會稽部 臣好」武景帝好」美臣貌醜陛下好」少臣已老是以三 右漢武帝古事 為。即對日臣姓顏名 自上 至:即署,見二 閣文帝 1: しこ云な 11.4 寫 E 郎景 郎文帝好 11 ||||

盤を集めばを集る事

有けれは、こくもかしこも、 まかひ、このもかの 12 のへき露 ちし、朝きりに、心もそらに、まとひそめ、みなしこ草 あつめつい、ふみくて出し、道はなを、身の に、なりしより、もの の山の、山さむみ、風もさはらぬ、藤ころも、二たひた る、ほ あらたまの、としのはたちに、たらさりし、 たるを袖に、ひろひつく、冬は花かし、見え の、よるはをきて、夏はみきはに、もえわ もに、ふりつもる、雪をたもとに、 おもふことの、葉をしけみ、け あし根はふ、下にのみこ ときは

孫康京兆人家貧無ゝ油常映ゝ雪讀ゝ書少清介交游不祭康京兆人家貧無ゝ油常映ゝ雪讀ゝ書少清介交游不平人幼恭勤博覽貧不,,常得¸油夏月以,,練囊,盛,數十本螢雪を集るは學文の功をいふ也晋車胤字武初南

ない。などのは独立したことでは、これでは、これでは、これでの数をあつめても見ぬ世のことを尋つるかなる光草の数をあつめても見ぬ世のことを尋つるかが、

いへる必なり 本夏之月腐草為 螢と

ふ社 かきり は 3 火 和 8 なき思 づみの ひにやけぬ か は 衣 事附於風 かっ は衣た 冰至 たもとか はきてけ

たまへ 右竹取もの 方有::火山,長四 カコ ふ人もろこしに 0 かは 姬 カジ は火 2 から もとに たりにかぐやひめ火 浣 十里廣四五里生,不燼之木,晝夜火 人をつか より 有 2 かは て左 といふなり東方朔 は 大 すとてそへてやる歌 人臣安倍 してか 0 ね 0) かろみの か 神靈經 12 衣 5 買 かっ 也 得 は 云 南 水 衣

> と云々火浣布とはかの衣のけがれたる時火を以あ らふが故の名なりか 中一其國中山皆火煙火中有二白鼠皮 一尺余細 めらとやけ 布には 清潔括地 如 あらざりけれ 死績」其毛」織以 n 恒 とい 居一火 志曰 1. や姫に 火山 中一時 h ば火に入てやきけれ 國 作。布用、之若污以、火 R をくれ 在二扶風南東大湖 出 外 績為二火浣布-るは m 色 まことの 白 以 ばめ 海

名こりなくもゆとしりせはかは衣思の外に置て見ま

とい これ 有,除角,以,霜雪,覆 氷下土中,毛長八尺可 ふ物有是も神異經日北方有、氷萬里厚百丈鼷鼠在 一入ン水不、濡投、火不、燎と云 ふ物有拾遺 記日 かぐや姫が返しによめるうた也亦水の鼠とい レ之始 東海員橋山 『為、梅却』風寒」と云々亦水 為胸其色五彩織為一文 R 有二 水蠶 - 長七寸

りける でる月のなかる、見れは天川出る 業 天の川海に通ふ事附浮木の事

みなとは

海

1:

右 貴之が 士: 佐 0) 任 は 7 1 F 3 時 海 0) 上 1 7 月 老

續歌林良材集下

烈風

不

な症

琴

雨

不上波

火中

有人鼠重百斤毛長

所 年 答 處 乃 月 年 7 多 FI E 12 有 君 有 的 三城 P るう 飲 郭居 往 厅 之態 食 桂 13 過 犯三斗 室。望言室 乘中法 刊 間 111 ノ浮木 張 一之此 1 嚴 4= IIII 力多 君 去 卽 リ水は F 1 平一乃如:共言: 人 勿 汝 往 物 何 多見二微 々不少覺 到 死 : 15 曲 三天 云 至 天 失 河 此 坑 ini 圳 11: 悉 見二 與 夜 7 君 73 thi 海 門 問 云 4 通 此 侯 12 日 丈 某 何 夫 張 浴

秋 72 0) め 浪 いり 72 くな立そお もほえす浮 木に 0 h 1 行 恒 人 0

とこ わ 12 3 0) 原 浪 ち は る カコ にこく 船 をうき 木 1-0 n 仲 3 人 カコ

又 古 歌 1= 云

な 石

かっ

月

0)

カコ

0

5

20

折

B

3

3

折

は

か

6

家

0)

風

を

艺

3

カコ

44

6 天 河 5 け h 3 木 1 0 n 3 我 な n p 見し 1= 8 あ 6 1 世 は な

右 4 女 俊 78 カコ 6 3 賴 け め it 朝 る 1 3 3 多 12 臣 3 3 とよ な 6 抄 +3 7 給 けず 17 云 t 'n 37 3 かの 17 御 力多 カコ n 3 T は 110 Ut 此 13 L 此 5 かっ 2 5 3 35 5 12 つ 御 10 は 3 \$2 12 10 < 5 0) 10 0) U 御 生 孙 ね か 7: 20 有 ぼ 8 時 め 力; 力多 12 17 0 6 茶 (1) カコ 有 2 御 11: 1) 1 後 20 Ut 忘 Ut カコ 3 3 \$2 h 10 カコ 20 宋 1-

> とは b 72 75 b 1 悉 天 5 0) 怪 T よ 浮 織 りとそ T 力が 0 カコ 5 漢 0 6 石 木 少 5 木 < 7 63 河 b 70 70 帝 け 来 1-0 T え T あ < 13 < 3 13 0) 67 まみ な かっ 行 12 は 漢 2 72 73 32 B -帝 1) T 17 6 < 3 h る W 38 天 T 30 -[ 大 2 東 0) とよ 3 3 る 和 弘 和 m 方 0 0 は かっ こと 63 1-朔 43 かっ 1: め 云 到 女 6 2 す < 2 此 る 0 も 3 5 12 T とし 3 8 72 L JII は 1-石 かっ と得 す 邊 を 兩 3 カコ を 木 7 1 3 3 12 T 1= 3 此 p 說 弘 ~ Stil 3 は は ti 也 6.5 1 711 -御 E 是 们 类 浮 pa 3) 3. 也 は 北 To 2 6 15 ラ) 木 かっ 6.3 6 24.5 i, :11 亦 14 0 4 かいい は (1) 七 13 21: 0) -貝 13 Ti 0 3 一十 0 む 0 3 うし 引持 3 張 カコ

也

n 11: 18 h ろ

久 カコ かっ な 12 0 H 0 בת 2

7

113 右 3. 13 かっ 13 家 也 學 (1) を高 士 5 ) -- ( か (1) 1 及 カコ 第 5 0) 打了 はい 1-2 は T b i) 43 T か L 78 C, 給 折 得 すい 途 3 13 時 12 3 1 75 1:1: 心 TE 0 120 120 t 1) 切 13 8x 115 7); 41: 给 1: fills 1 -52 1/13 3 扩 5 11 Ł

F

と云 する 1 樹 東 のことは 月 創 ン樹 月よみ 詩に 讀 隨 18 酉陽 尊. 云 、無名苑 これ は 其 月 月 男 お A 杂选 桂 挂 中 とこ、 姓吳名 神 を 高 爼 柱 カコ E 1 にてましま 云 つら 月 代 云月中有」河々上有」柱 第 者 月 剛文 木 也 稱 人 枝と 男 高 此 是 事 お ٤ 西河 百 西 文下 つく を比 とことよ は せ Ŧ ば 人 母 申 ると 學と 有::一人: \$2 夫 73 h て云 君 仙 め 月 5 常含:水 有 3 中 歟 h は 高 及 0 常研レ之 過 H 亦 五 か 調 本 萬 百 玉 分 5 紀 葉 丈

一葉葉 かっ きち 3 月 らし 0 宮古 散花 0 とのみ見えつるは 事 月 0 都 0 Œ 0 5

附

月の

死の

事

分 室 丘 右 亦 淨 天銀清淨無」垢光甚 所 和 旬 月宮のことは 表 廣 云 K 成 シ裏映 於 五 八 八子宮殿 月 山 欲 此 天 1)1 宮 徹 月 德 月 殿 光 殿 經 和 天 佛 明 純 縦 說 合 子身與二諸 亦 遠 以 廣 より 明 照 正等 二大整 楽隨 亦 雕 出 銀 為五 餘之一 四 天 72 天女 十九 青 意 b 青瑠 風 瑙 起 而 住 **分天青瑠** 璃 由 世 瑶 攝 旬 月 成」羞 而 此 持 四 天 云 子 相一面垣錯光牆 Thi 佛 身壽 中 瑶 高 行 告 十六 是云 亦 甚 比

聞二譏 老夫謂 乏何以 夫曰 驚懼 郭縱 百歲 所ど 馴 華果! 俱 シ靈應化 狐 b 取 分路營求狐 如 狐 0 御 兎 來 西 8 へる由緒 求 唯見空還獨 修 0 聞 猴 域 廣 子 那 難 議 日 草曳、木旣 饋食日 三菩薩 がた 孫 E FIL Ŧi. 日 為二一 異 時老夫復 來至 逐 以 -相 云 一沙」豐 類 何 かなきにあ 敢以 >吾觀 之爾曹 波 b 承 狐 沿 行一時 至少此 相 11-情厚意密忘 "其老弊 幸少留、此我躬馳訪 老夫 羅 由 皆 猴 無 悦 同 二水 三微躬 已瀘 草遊、茂 尼 かっ 旬 於 時 二帝釋 日 進二 吾感 相 斯 濱 1. 焼り身之處 -謂三三獸 月 天帝 彼 多 らず 崇猛焰將 饋 國 B 天 1衙二 老 元|此 聚 治 身 列 姬 --其 釋欲 夫 林一異 亦月 と云 未 二樵 は 城 心 除 鮮鯉 池 月 郭 此 シ験を修 边却初時 唯兎空還遊,躍 日二三子善安穩乎 燼收、骸傷歎良久謂 和 不以泯 0 熾 西 0) 縱 12 飡 言レ 猴 兎 有二二 兎是 3 廣 Sal 獲於二林 於、是同、心虚、己 狐 有い所が 故 同 含 曰仁者我 之誠 Ŧi. 解単入り 三著 於 其 同 此遠 經 8 歡 一獸卒 :此林野 陸 佛 曲 云 迹,寄,之月 既 可 志 書に出 人 樹 安且樂 H 作 行二 尋今正 旬 都婆 火 知 なり 身 狐 云 天 左 採 能 子 尋 鬼 獲 也 12 上降 城 競 兎 老

0 自 「兎搗」樂と云々內傳外傳 兎 は 一後 有 213 都 世 111 遊 拉 一七云 彼 咸 12 1 1 亦行傳文 月 1 1 の説異有といへ共月中 之 呃 抵 É 大 斯 問云月 illi 俊 有 1 1 後 Will. 105 人 11

麻の中のよもぎの事

大之皆黑といふ本文なり 右荀子に云蓬生||鷹中,不、扶自直自沙在,泥中,與の身や 家隆 家隆

鳩のつえの事

有 ける 君 者一授,之以 はとの杖 かへん千年の坂を待人の鳩のつえをはつくにそ 義志 は杖のか 日 || 玉杖| 餔|| 之麋粥| 八十九十禮 仲秋 之月縣道竹 しらに鳩のかたちを作る 安戶 此二比 AF. なり 始 加 七

二五杖長尺一端以二鳩鳥一為

が節

鳩者不、噎之鳥也

欲...老人不...時と云々

たにもなし

追不一能為 ン可レ極深 大人。塞丁肚香引 。故亡而入。胡人皆弔。之其父曰 右きたの翁は塞上の翁が心也寒は 以一跛之故一父子相保故福之為一禍 禍 髀 人皆弔 之其父曰此何不」進為。福平居一年制 居數月其馬將 い翁といふ也淮南子云楽上之人有 不可测 禍乎家富」良馬。其子好 三胡駿馬 i XI 也と云々 而戰近一寒之人死者十九此 1111 歸人皆賀 此何進不, 為。福 上之其父日 北方なれば 胸陷而 之為 ビル語 折其 此 きた 11

めに見えぬ鳥も世にふる身のほとは蚊のえつ毛に蚊のまつ毛にすくふ蟲の事

もすを作 於蚊 右蚊のまつ毛にすむ藍螟といふむし 列子云 ふに付て鳥とは詠じたる歌も 市相 江浦之間生,麼蟲,其名曰,焦螟,群 るからり 所則 也 1 宿去來蚊 しは 不是是也 11/1 也集 3 關朱子羽方 11: 形 るとい illi 集

りまれい皆楊い眉而 然見」之若言嵩山 居,一空桐之上,同 6、耳便、首而聽、之弗 .之阿一徐以〉氣聽碎然聞」之若二雷霆 望、之弗、見…其 齋 」聞二其聲一唯黃帝 三月心死 形廢徐 形 一號俞師 以神 與二容成子 曠方 祁 でを 塊

家は出ぬなにかなにはの片つふりつの図ありとかたつぶりの角に國有事

身

K

を頼むら

角 7 3 與爭」地 云白居易が詩蝸牛角上爭;何事、石火光中寄;此身 津の 片つぶりの角の上にふたつの れり 有所 國 三觸 而戰伏〉尸數萬逐 12 氏 謂 よ 蝸者 せたり莊子則湯篇 有。國二於蝸之右角一 - 君 知之平曰然有國 北旬有五日 國有とい に云戴晉人 者曰三蠻氏 而後反と云 一於蝸之左 2 見 一時相 つけ 魏

雪のみ山の鳥の事

一朝なく一雪のみ山に鵙鳥のこゑに驚く人のなき哉

右寒苦鳥 穴此鳥裸無 の心 二毛翼 なり 經云 一苦勝 雪山 二餘鳥 有 一放名 鳥雪 寒苦鳥 1 堀 次夜 此 入

> 多其 放回 造山作 ンロニ鳳凰 曷旦夜鳴求,旦鳥也夏月毛羽盛冬月 裸躰畫 旦なり詩云盍旦禮記作, 曷旦, 爾雅為, 鷃鵙, 郭璞云 のこゑをよめる也寒苦鳥は寒號鳥共名づく本名易 刚 入、夜終夜憂」寒苦 E 暖氣至其鳴音今日不以知以死明日 -得過且過しと云 形如:小雞,四足有:肉翅,夏月毛采五色自鳴若 寒號 巢」安:穩無常身」と云々上の歌は夜 不四如以我至以冬毛落如二鳥雛 一嶺表錄日 其鳴音苦寒責、我夜 12 易旦乃候時之鳥也五臺 不 一忍。寒號 知 明 造 明て後 夜鳴 死何 首 巢 甚 RIL

うき木にあふ龜の事

一こうつくすみたらし河の龜なれは法のうき木に相

Ø2

なりけり

海浪 右阿 東 凡夫漂,流五趣之海,還,復 云亦法花經本事品云佛難 刧 - 浮木或至三海 含經 1百年 隨 服之龜值 日 一過出、頭浮有二一木,正有二一孔,漂,流 東西盲 佛 告: 諸比丘 如大海中有:一盲 = 浮木孔」と云々しかれば盲龜と一 [H. 龜百年一出得以遇以此 一圍繞亦 一得一值如一優量波羅菲 人身,甚,難,於此,と云 爾雖一復差達一或復 孔 至 海 龜壽 得

13 12 3 3 龜 D 6 3 5 波 2 經 0) 1= 100 多 0) 浮 " 木 0) 說 カン 13 有 五) 3 12 歍 T 3 0 1 定 代しは

3 日 あ を る ~ 鳩 世に 0 カコ 1 は カコ h る < 3 3 5 2 T 事 3 かっ ~ 3 哉 鳩 1= カコ は 賴 b

い鸽獣 苦惱 慈 日 王 吾 恐等位往 右 潤 無量王以一慈忍 唯 日 今 度 願 鸽 滂 THE 者。兹曰 足下 ر دران 得 い館 ifi 杨 而 で鳴 逃 經經 的 丽 大山 石 去 命 德魏 恐怖 m 日 |吾不」志二天帝釋及飛行皇帝 等一鸽 當点欣 不一用 寺 普薩 試 終始 形 後 E 之帝釋 告 12 計 之愈重制 受工乃大喜自 懼 婆 宗餘 至云鴿 又命三近 日 無 達 一乘 王慈慧憫 哀哉 作 肉王 連着荷 1 E 危厄 五五 即 本 一普施 大王 現命 此 位 臣 身 日 欲 來 以一何等物一个一次汝 得 吾命窮 三衆 滑 鸽 卽 日 肉 稽首 邊 是 化 一蓝放 制一种 殺 4: 有三 生者割 我 為 王 念 衆 問 我 刨 矣 食 ル鷹邊 肉 三其所 日薩婆達 E 願 大王何 相 日 H E 英レ恐 肥肉 は館 與 見 如 作 141 心信 指 秤 晋

> 喜而 舊志常 去 と云 修二 盲 布施 冥 哲位 天 雪 樂傳 願 是以 決 l 之瘡被頓愈精 (4); 初 救 اندا E 度 E 彼 便 清 H 我 治 るかん 4 Ŧ. 1/7 11/5 1115 H ST. 女!!

虎に身をあたふる事

如小水 言此 吸子 虎所 遗 庞 學 右 衣 是念,我從,昔來多棄,是身 求者命必不 七子一周 名曰二學 以 AIE. 金光 食 pul 沙 虎 陸 は 上法身一處 行刺 作一是 1 新 第 地 朋 僟 介 沫 例 [1] [2] 經云囊 拉 木 出 波 E 多滿 IÍN L. 臥 済誰能 除命 遊 子 彩 那 第三子言君等 :做虎前 問 羅一次子名 出血於高 代钱 一兄連辦 無幾 木木 111 1= 我 餓欲 蟲戶一不淨 1 1 1 1 野 1 题 今 為 此 沼 見,有二一 E. 此 不少容 紀弟 虎 寫 應 -所 一利 牌 阿河 虎に 不 日 山上 河雞 能 可以惡 都 15 三徐 中路 他 E 身投 能 for s 無利益 LJJ 處 1111 定 虒 物第 Fil 彩 我 鸡 提婆一 怪其 適 此 生三太子一長 生 个抬雕以 垣 水 身 人 江 產 第二王 便 JI 求。於 111 E 求 をしこ 小子 -1: 傩 计 前 视 -J-不 H 征 111 礼 但 求 從你 思 必 1 3 提上 E IIE 141 -31 續歌林良材集

F

に身投るとよめるは人の妻をかすむるは己が身の見如、此と云々又古歌に人の妻にかよふことを虎留」餘骨、二兄見。地大動、疑ハ弟捨ハ身共復ハ虎前、果大地六種震動是虎即祗ハ 王子身血、 噉ハ 食 其肉、唯

人つまはもりかやしらかから國のとらふす野へかね

あやうきこしろによめ

る也

も投てんをとてもいく世かはふるから國の虎ふすのへに身を驚

問んとそ思ふ

これら皆人妻によりてよめる也

鼠

月日

のねずみの事

の命を 高光 一類むより月のねすみのさはく哉草はにかくるつゆ

象所,逐狂懼走突無、所,依怙,見,一丘井,即尋,樹 右賓 喻一王志心聽昔日有人行在一曠路 一入,,井中,藏上有,黑白二鼠,牙, 有…四毒蛇 頭盧為優陀 一欲、整二其人二 延 王說 法經 而此井下有二二大毒龍 云我今為 齧樹 1逢11大惡象 レ王略 根 - 此井四 說:譬 一篇二

> 於五欲一衆蜂喻,惡覺,野火燒者喻,其老邁,下有,一 思甚多と云 毒龍一喻"其死去墮一三惡道一是故當」知欲味甚少苦 常,并喻,於人身,樹喻,於人命,白黑鼠者喻,於畫 曠野者喻,於生死,彼男子者喻,於凡夫,象喻,於 人苦惱不」可,稱計,而 散飛暖,一盤其人,有,野火起,復寒燒,樹大王當之知 旁畏二四蛇 |樹根者喻||念々滅|四毒蛇者喻||於四大|蜜者喻| 兩滴 **堕**其 下畏 F 二毒龍 口中一于、時 彼人得。咏甚少苦思甚多大 一所、攀之樹其 動 樹 岗 根動搖樹上

後の世にみたの利生をかふらすは穴あさましの月の

かながない根をはむ鼠そと思へは月のうらめしき

**霜かれの草葉にさはく日の鼠きのふはけふに成そ程** 

末かは 墨雪のみ山の法の末の事

み山

の法

右雪山半偈の心を以て郭公のこゑ聞ては猶聞たかは 俊 賴

滅已寂 V THE 復還二帝 我踊躍若 身|得|金剛 MIL 羅刹答曰 未。備若能為、我說,,此偈,竟我當,,終,身為,汝弟子 者聞 去佛 他答。我言我 我語 所入食何物答所、食者唯人暖肉及所 を 非 汝為二八字一故棄二所 此 よ 所以說年偈一路 修 [11] 勒前 11我本心之所。知也我復語」之汝所。 語適所 滅爲 但寫全學二是尚 一修 (i) 华偈 釋之身一接 汝但念。法不公 石若樹處々寫已即上言木 'n 行 涅槃經 樂 身一諸佛 一颗提 -心生, 歌喜 一語汝 間偈 行 和因 行無常是生滅法說已便 包聞 我置 告隆 路雪悟 - Sir 一と云 求一經典一不上聞 變作|羅刹|形 去 具足 能意此事一經利即 地 佛 一段院 我心一羅刹說 爱身 以 [JU] 以 胍 H 個義 是 身施 未上出我於 無人唯見 二質不 我即答言捨二不 尺 一羅利 一當一施 渦所に 茶茶 自投 能 TIE: 名字 超 1113 飲者唯人然 FIL 說我 或非說耶 所時 說 迫心亂 二雕刹 一而 IIII 公 思門 往是苦行 :我身一時 說住 能 11 羅刹 Ė 美 波 当 137 145

こへのとも補にたまらぬ白玉は人をみぬるのうらの玉の事

めのなみ

F:

かっ

古今

たなりけり

レ行以 作三如 不是 強 欲かか下汝得 甚熟難者 譬如下行 しん ざし 右 ことぞう 古今 珠一紫二汝衣裏」と云々 せい ける 是言 三無價 知一地已 集こしるは皆 人子 少有 たに 法師 11 一拙哉 TY 。安樂 五欲自恣。於 某年月日 遊行 の説法 所以得便以 珠 一親友家 醉 高てをの h 一紫山 -15-丈夫 13 到一於他國一為 10 は弦 法 Z [11] 小小町 衣 (11) 為 為足於 夏與 度の i Pi 3 U) 文介 te 1) IIII 玉の 1--) 40 之而 111 社 後親 つか - 1 15 是時 1 - 2 4: ÍI 上 13 でら 1 友會遇見之之 一放動 如 IL 親 L 13 60 友官 K 1) 11 11 万水 醉 11: ると行 1) 1 我告 事當 風 1 17 水 ă[ 75 1)

のかさしを打かへし今はころものうら東三條院

1) 衣なる け 32 3 とも かっ け てしらさりき酢 25 3 7 こそ嬉し 赤 华 德 [11] か

をい

1-

L

への王

僧都源

けし衣のうらをかへしてる愚なりける心をはし

世中をうし うし 0 3 0) 車 3 30 0 な 0) 事 かっ b 附 思ひの 난 は 思ひの 家 出 家 70 5 かっ

T 出

い取後必憂悔如り 右 知一諸子先心各有以所以 法花 以遊戲 為所 而告之言汝等所」可以玩 經 一汝等 此 舍 於 已為 此 近此 種々羊 一方便 火宅 好 火 車應車 宜三速 所 一个四諸子等得,竟 種 好 R 燒今我諸子若 珍玩 出 希 牛 車今在二 有難、得汝 來 奇異之物情 一と云 此 12 FE 不レ出 岩

つるの林 0 事

ちこそすれ たき木 つき雪ふりし け 3 鳥 ~ 野は つる 0 林 0

と云 第四 其娑維林 つる 枝葉花菓皮幹悉皆爆 12 禪 爾 かっ 時 0 一寂然無い聲於 林 0 東 「尊婆 婆羅林は 西 は 二双 釋 覆 雜 泇 如來 合 林 如 為二一 レ是時 下寢 ことごとくかれて白 來 入 烈魔 其樹 滅 樹 臥 頃 0 落漸 卽時慘然變白 一南 便般 寶牀 ところを 北 々枯悴摧 涅槃入, 涅槃,已 二双合 一於二 其 申 中夜一人二 なり 3 爲二一樹 狮如 朽 なり 無 湟 72

> ると 山 0 3 なる 2 カジ なう つり 1 た 12 7 ば鶴 け 3 林と申 あ 3 ことは 73 6 伊勢物 春 0 から わ た カコ h n 多 1= 問

此 流 M 河 記 西岸 枯 滅 樹 うた E 特 淅 湖 L 給ふ其 高 不と遠 F 8 て日 那 如 カコ 來 揭 0 至二婆羅林 月も 時 婆羅 报 國 は 减 城 + 林 光なしと 之 西 是云 方震動 所 北 0 也 穏 一其樹類、槲而皮白葉甚 と云 几 ľ R 一里渡 L 1 でいきないことなめる て大 R 釋 h 周 海 算は 特多低底河 穆 0 Ŧ 水湧沸 十九 テーカ也 五 光潤 1= 14 11

月十 Ħ. 日 1-相當 3

一門曾 な b U 00 ほとけ を久 0 L 兄の き物 E 事 思 2 世 1= は 2 け 0 兄 1 5 かっ

7

續 之兄とかけ 賃儀 右 如 九 ふが放 1 林 H ろ 來 一娑婆世界十善之主計二其 0 聖 は 御 七 なり 対集 h 願 陽 文 3 プレ 大江 下 也 1 成院御とし八十歳にて 是 T 朝 は 入 總 易 滅 L 0) 成 作 院 給 、實算 Ġ 0 ば 22 3 け かっ 八 3 -3 迦 崩 か in in 蒇 < 如 御 1-來 n な 0) 32 年 其 四 3

## 梨本集序

清 歌 ずと は 大 和 詞 5 3. カコ 1 薬 程 70 多 L なれ 惠 葉 ば 集 人 をみ 0 6.7 3 75 E 1-今 50 ふ程 0) 歌 0 0 難 詞 多 1= 歌 俗 TE 1=

喰とは なり 2 0 此 たらきみ な るとき思 まな 歌 す を今 8 かっ さす、きみかこしろし、わす は ひはめ 3 2 111 あ 佐 カコ め カコ 4 P ひあ T 為王 E L n Da と、うまくもあらず、 を 男 3 0) つ 也 3 まり 3 10 心 2 かっ あ め ひす 逢 申 15 12 りけどもやすくも 1-T ども 思 T 事 12 8 h 2 吾 しをく 此 ところ な 3 カコ 2 れども思 1= なり 3 Ł 同 3 歌をよみ れかれつも、 12 3" 8 50 ありけとも、 1: ふ事 うまくも 朝夕 L 3 713 也 ふ心 どもうま 10 H 0 四日 総 かっ 11 b 木 聲に 君 近 0) は 12 あ 8 L やすくもあらず、 やす 3 2 3 5 3 T 约 あ 思 1 3 吟じ 思 カコ ずとは しつ 0) 1 とは 女 らず 我 む事 す 0 2 2 男 13 は 11 0) 12 13 南 宮 かっ 心 73 3 3 0) 12 あ b 根 也 心 つと きと ち ち 1-仕 あ 老 は は 飯 彩色 か

ろの

やすまらぬ

3

る歌

也

又

III 君 1= か な け b 文字 3 は 73 此 12 0 1-0 カコ 多し就 1. かっ T 3 0 0 b 歌 わ 3 カジ 32 附 雨 力学 \$2 ども き道 を悲 カコ Hi 13 3 詞 字な 3 きまされなどやうの の字を火に 0) 2 8 は 共 多 雨 かっ 73 ぬ、本名、たけそ 步 1 1 あ く道の長手をくりた 中長歌 人 清 h 思 2 12 h 13 Fi づくの総ぞ 3 \$2 行手 古今 1 繰 3 0 本 0 10 カコ 3 宅 1 ふは 守 IL 中公 來 18 T 1= 300 12 -ままち 讀 1-横 8 身を 70 TI 0 集 相 1 mil 3 0 は 5 氷を 6 于 L 60 天 \_\_\_ 通 12 りし 地 4分 70 t 歌 0 hi 45 3 9 X ورو 力多 3. 也 カコ 懷 文字 どい 2 1 かっ 1 カルリ とい 0 人 T 2 せてやきう しれやきほろほさん雨の水 なり 越 1-3 10 0) ini 3 b な 5 进 5 12 たぐ なり 10 かっ 萬 す 产 思 3 2 U U 3. 3 削 削 不 T 邪 是 1 東 [نانا 31 15 雨 -12 同 歌 國 成 少父 は 好 12 集 今 1 言 E じ .117 17 IF. t なり 1-H 善思 どう 流 も 3 T 31 13 1 14 は 6 から 1-0 10 31 こは かや なひ か 共 る 水 2 11 J. 成 31 [in --よ か を是 3 it 并分 Ut bji 1 0) は 15 0) 劣 X 1-5 b た 12 23 12 12 2 Hi 3 13 11.5 10 0 なら き程 5 this. は 3 13 in U 3 い 首 0 10 1-かつ かか 3 さい il, 3 2 [ifi] T 0) ini 3-1 (1) 道 111 A Ü, 3 は 文 50 てと 果 12 0) U 0) 1711 水 班 1 1 果 75 す) 11 水 T 3

梨 本 集

と宣 ます ふ詞 3 以 よ n < 何 ほ h あ かっ め · 案內 て人 遠 0 歌 h 好 3 0) 0 カコ 2 2 3 3 3 僻 3 < 7 (4) 惡 事 < 7 詞 は 1. 0 關 0 0 撰 0 10 30 3 邪 か 1-集 我 3 18 12 3 h h 3. 沙沙 非 こな 道 南 定 制 To をと も 賤 例 取 お かっ 詞 5 汰 E 能 6 を 立 カジ 3 歌 む 家 延 なく は かっ 0) は 375 す 卿 慮 被 U < 男 先 な 師 0 12 S 1 6 8 零 Ł す 7 暖 3 h カジ 本事 より よ 3 0 印仰 0) は i 達 す 舟 な 廢 13 不 ~3 人 3 あ h n 0 1 0 1 3 V きや き詞 多 國 T す ふ詞 0) 女まで るまじ 我意 より L わ 僻 庶 やう 通 72 17 書 N'A n を T き端 ば 5 Z 俊 をな と通 地 3 僻 8 b 出 誠 お まし か É と宣 事 1 成 3 3 き延 かっ 3 0) 道 樣 6 3 道 U Fi. な ( b 此 盖 カン 0 重 か 慮を 0 事 2 T 好 3 道 15 を る 3 IE 1= 17 扫 1 7) 7 慕 格 人 思 詞 は 13 12 43 2 中 木 利 は h 1= 的 15 0 1= 詞 j 5 式 脇 出 7 0 何 0 お 47 口 お 道 ども 多 ぼ お 1: 色 詞 22 5 n かっ 3 0 8 來 7 1-0 3 す < T 12 てる ~ + 0 づ 市 な 3 6 廣 72 む かっ 心 歌 3 N. かっ あ 頃 お カコ T 7 b 指 きく な よう まのす な B ع 6 3 よ ぼ h 3 0) 事 わ 10 n T 道 す 詞 h 30 す 古 私 は カジ 4 よ

> 1 白 此 天 妙 德 0 ## 雪ふり 歌 合 30 思 0) やまの極かえに今そ驚はるとなくなり 歌 U してその詞が 立 T 不 審 を書付るは天徳の歌合より より有て勝貧の事もありし 智 3 す B な 初なり 用質
> て
> を 判

用虛 绀 也を 云鶯 0 春 2 なくそらことなりとて負に

定

也

高 陽 院 歌 合 0 歌

門 事 と讀 利 2 條 3 判 判 1= 4 な 3 家 末 ょ 物 1 春風は吹 口 0 おも 歌 は 云 を 2 g 1 を もろ h 0 代 い 花 た 其 b 5 2 3. 後 餘 H 0 12 0 5 月日 もちるな櫻花 n 3 1= 2 思 な ろ 情 物 心 K 1 30 は P 13 < À ども鶯 B h 73 い 0 72 樣 侍 h n n 行 為 3: 5 侍 雲無 5 色 7 世 h ば n もしらさりつ雁こそ鳴て秋なつ カコ K ñ h 卿 T 13 都 0 0) 12 3 < 々 とて他 る人 とて 0 0 不 惣 制 鳥 心 春となくと云も 3 のこし 1= 僻 門 C 0 1 用 負に 弟 3 言 出 T かっ 13 ろを我になし をそ 來 0 入よきやうに さこと てとい 0 爲 らずと 定 出 條家 事六 兼 72 來 ق 3 卿 を用か用 條 は b た 0) 78 5 1 b 我 門 ば 家 h 歌 2 は かっ 雲に ま 弟 冶 < 事 3 0) h 0) かて け ち 說 72 為 泉 は な 1= ٤ 餘 虚 9 家 は 有 h 定 3 情 相 3 1 如 卿 は 間 其 よ 12 2 な 此 h 10 師 0) h 鋪 3 7 台 1= h

見 法 文字 消 8 38 1 11-72 得 7 0 17 12 ども 3 南 3 出 IE 度 ば 11: 紙 13 [11] 1) 3 10 (1) 一个集第 37 13 3 Ali なって 力 カコ 0 也 T 2 () 物 とか 是 又 Ł t (3) 如 b 五文 T 1 しらす Ti. 記 非 制 īl: 13 酒 留 3 カコ 文 47 (1) 学 南 13 -1 11 -17 3 is i) 7) ~ 弟 学 しと 捷 を 3 節 1111 1 Ui b -1-5 0) 0 3 W 這 山 かから 是 剩 供 1 1) む 11 我 72 かっ i) 11: 作 官 0) 8 13 3.5 [ii] 13 問人 えん とく 0 と問 す < 法 部 1 111 3, 法 E 7,13 72 H 17, 14 から 13 2 势 祝 号: 此 胜 10 度 小 0) is 0 五 IL. 0 つから 1 0 / (ii) 六 -4. T ざる TIF 3 法度なけ 3 して 6 1-文 得 1 1 10 掟 1 今は 字 小 道 13 (-部 大 珍 た などく 1 法度 阿 を刑 2 2 冷 3 < 2 Ŧi. 1-2 6 カン 1-THE STATE OF THE S 3 (. T 力; 0) -(1) 1-75 10 文 رود 05 學三 その 11/2 物 假 哥欠 i, 2 to 13 333 詞 3 ix ) 3 12 1--37 D 候 ---12 立法 1 3 illi 放 事 と置 1= 話 0) 63 0) -17 省 道 ナ 13 70 1= ただ 7 2 E 3 13 iFi 制制 2) 文 斤 3 酸 3 0) Til 南 12 家 17 73 せら 72 110 よう 11 6 11 (1) うという 明於 筒 過 6 3 111 カコ 2, 先 保 w) (1) 1 かっ 13 しかりかり きは 11: 3 I E 1 すり 法 留 10 分文 を 6 15 12 0 K 1 3 11: 0) 多 度 游 FL 11: 13 -1-3 其 -4. 1. 儿 6 L 法 思 1 5 THE 特別 家 ま iù 細 わ 11 36 15 3 Hi. U)

とだっては、き時にうば玉の夜い表を見してきる

此 此 信 11/2 歌 さ櫻 111 53. 0) 0 心 1,7 わ 盛 11 北 12 も散なん一 13 () 11 17 的 1 T Mil F- 3 1 2 0 昭 (1 盛り 13 (1) 13 11: あり 弘 11/2 130 用 なは ال 集 0 1/ 字 人に浮目みえなん 10 11: 10 0 195 15 31 110 な 古 4 ! 5 1-4: -7. 在定家 11 1 %

け 用 末 花 勘 -(1) 此 h L (3) H 10 愚 を 18 111 心 3 2 40 わす 60 -とはや 給 3 にこ 3 3 0 10 10 11 12 5 n 3 うん 7 用 0 問欠 で入 3 0 草 に最 10 13 3 先 カジ かい もなる 種 かい とらました塗 たし 佛 古 12 かつ 最 切 此 1 1 3-6 0) 1 1 个 b 0 1 11 ぬる雁か自 E 戀し 狐 字 [10] 150 MJ 1-(1) 作 1-38 不 0) 1 12 0) 云 10 W: 12 不 20 h ひて 歌 IF: 3 W 12 40 45 ごとを 勘 心 13 ご) 如 識の ば (-- -0 思い [1] か 1 12 60 W. カコ 1. とか 色とる水 之朝 PI I 此 りと - -11 此力 5 1 11 カン 3 218 道 -17 ζ i, かり 11/11 付 b は 板 60 3 を守 たきも -1-T を守りり 10 15 13 7 1) 41 1000 10 拉 自 7 105 彩几 雏 は 1/ 18: 0) 2 111 0 葉あへなくに رتز 11 1:10 b 12 古今集 家 知 Ł 113 10 領 8 カン T 3 () 初 IIL IJ 5 13 前 1 E 10 3 11: ---作 \$2 1, UI 到 11: た 11× 11 不 111

家 1 0 0 め 0 詞 顯 72 末 ip 注 T 書 1-除 茶 させ 水 付 勘 て傅 h 18 て定家 智 1) h カコ 高さ 板 と人 11-\$2 行 せし さする 1 事 卿 を人 3 代 を 華 3 集 3 時 1= づ 0 F V 歌 P かっ 義 8 又 傳 などをも 12 15 寫 は t 14 を 板 G 行 より 3 書 末 用 4 カコ 3 册 以 ~ 後 4 T 亭 前 かっ カコ 二條 に右 ば h 0 右 部 3

人さだ 物 院 付 2 3 3 歌をば 語第 ひと 32 後字 御 V かきくらす心の より 0) 1 多院 111 0) 1 よとよ にて 字 段 〉字 にやそ S かっ T 飞 0 0) を 禁中 源 入 詞にその 御 10 やみにまとひにき夢現とは世人定 よむ 文儿 て世 は 色 氏 5 2 ~ も延 てよ 物 3 などにて から 名 べきぞ是へ 話 0) 0 人世 慮過 を世 0 1-人 伊 勢 やとい 多 1-人 と讀 人 物 < は 仁 たるは古今集を讀 よむ事なら 12696 上と申 話 1-南 もの は 3 3 7884 ば 3 世 段 \$2 奉 目 かっ 3 人 6 ゝ字を入 b 12 ば此 0 Ut 72 32 その は なり 嗣 b 'n 3 と調 3 け 10 延 1= 7 慮 2 後 ~ 時 b 世 な脇 ع 伊 あ 3 宇 す 15 に 多 3 南 勢 あ b 0 す)

72

るな

< 第 卿 T 世 飛 2 3 L お カコ 3 5 事にて 3 0 歌 は 0 b 73 3 0 2 世 頃 0) L \$2 45 A 3, 甲 0) 皇子 條 1 胄 1 A 道 ば 1= は るべ 3 家 ひろ や何 書釋 30 懸 à) 0) 太 漕 は 閉 こと 4 3 かっ 0 0) を聞 記 僻 口 御 嫡 まりし 0) すい 4 h 砂 書 0) かつ 18 T 特 は 官 物 矢に 亂 を云 樣 3 ば ٤ は 迹 0) 4 IJi 為 1 きくまでに は と人 ひけ カジ 相 111-寫 は 1 身をなげうち 0 世 續 みえ 300 卿 納 世 入 にて 0 るとの 3 言 卿 な 0) 0 そし 1 家 息 は 利 にて 0) 武 た てさの な 女 1) せね 口 から なれ ざな 家 6 P 後 まし ~字を入てよ ども を受 ば 42 は 西是 たてく云出 ば 3 24 2 たこ 不レ及し 耐 とへ るなれれ 世 其威 ~ -13-カジ 天 かっ L やう は E h 僻 4 3 申 甚 流 むと 1 5 3 0 為 ょ 保护 暗 #1

梨 本 集

智

h

南

T

な

6 h

心

け

72

6

V

ると

南 F

り言

2 母

安徳天皇の

御 人

いり 1

み名なれども是を延慮してこ

3

女をよ

け

父

は

こと人

南

は

せ

h

7

V

75

## 梨 水 集 第

初 五 文字にをく ~ かっ 5 ずとい 2

ほのくと明 ほ 是云 柿 本 人麿の 石の 名歌也然ば 浦の朝霧に島かく 此 五文字私の歌には れ行舟をしそおもふ 延 廬

せよと 11 うみ山 道 TE 是 12 5 周 ひたらば少は 5 0 ふ詞 嗣 も末の 3 月 公 たる といふ をか 孔子 から 13 2 15 りこ は先 12 きかと 0 1 代 胜 花 月 3 んや 望 1-は 詞 釋 0) 人 あら に色 我 此 3 あ の心をまね 1-迦 利 歌のやうにもなるべきものをとお 等 るべ 0) U) ほ 怎 てこそ儒 口 よき事 に云出 體 包 仰 D 0 ひの もかか られ 1. きるとも 0 櫻散などくいひ 歌 言 を末 7 す -L 1= 11: to 語 みに こそ道には 事を 3 3 60 3 公詞 1-おもは おこな 0 五文字に 今の もなか も特更 10 なる 0 \_\_\_ 0 n 出 人 ~ ~ し法を 1 す たるとは 至 家 ほ 歌 のまな 1-カコ 1,00 0 は 0 0 は 0 道 型 ねこな しく るの階、 も先達 1 1. T 3: 將 ちが 延慮 1756 3 來 3 5 7 1=

> ざるみ W 3 75 かっ 1; 临 b j [in] 1-0) 9 制 歌 in 五 あ 21 か 文字 3 五) O < 11 には か 130 - \ なり b 形 Gen 0) T したとうへ むか 省 とおきた 0 11 14 - 1va. 1) 1 L رمد 3 -) 3 3 W :11 (1) 13 なら 延 33 ふう 161 13 3)

月や ほい ほい ほの ほの ほの ほの ほい ほの ほの ほの ほの 10 9 あら 3 とかすめ と春こそ空にきにけらし天の 明る 明 霞 我 花は 霞 则 M かよふ小船を立籠て覆によする淀 71 8D ある外山 3 打 11: 石の浦を見渡せは霧の絶問 0 峢 方に 外山に 袖の 1 111 山 0 る山の微綾同 月の [6] 0 0 樱花儿 篠日に (1) の横雲に鳴て別る 574 紅にくしるは白 能 月影に紅 其ま、に復物 あらは 月 直 降増る雲か た残 れて春は霞 業此 と継子い 2 HI. 引作 きわ たろす 二代 一時鳥龍 SH 香 とそり見 11 保そ恨 かの いかい る雁 周 の明 111 111 Ti 11/2 か。 になな 11: illi 0 版 tij 12 11 11 13 12 引 川 妙 行 五統門 信太森 光 院門 後 後京 73 73 74: [ii] 1/2 九 [1] 大臣 合 [ii 院 1 14/10 11 W

月やあらぬ昔や誰もなかむらん花橋も本の身にして 在 原業平の名歌の 五文字なれば

月やあら

ねほるや昔の春ならぬ我身ひとつは

本の

場にし

私の

版

に延

慮と

家隆

後 天皇

なし愚案世に歌をよく讀といふひと今の

くと云かなへ云とる事

40

ふは名人秀逸の

わざ

なる は

~

名人 し讀

秀

逸

人

カコ 詞

なゆ

3

むまじき詞

などい

ふおし

は しその

あるまじけ

n

ば

此

お

<

は

あるまじきにや器量

なき歌 かたかるべ

よみ

は

何

何

世に

は

お もと

ほ

月やあらの花やあらめと歎きても忍ふ昔そ身に積りめる

櫻散木の下風はさむからて空にしられぬ雪そふりける 名歌の五文字なれば右 同 前

櫻ちる隣にいとふはる風は花なき宿そ嬉しかりける 櫻ちる花の所は春なから雪そふりつい消かてにする

櫻散春の山邊はうかりけり世を遁れにとこしかひもなく惠慶法師 櫻散水の面には堰留る花のまからみかくへかりける 承均法師

能因法師 坂上定成

0

五文字その

詞

0

中に

ても

猶さら

よみ

か

カゞ

12

3

ふ名、 か

は

なき

L よ

へはみな歌よみ習人

へのおしへなるべし然ど

もそ

中納言無 輔

程

によむべからずとのおしへにて制とい

淺知の見る所如」此し 諸歌人の家集に い 櫻ちるはるの末にはなりにけりあましもしらぬ歎せしまに 機ちる昨日の春の隣のみ隔てぬ色か雪にまかせて 櫻ちる外山の花の浮雲はともにあたなる春風そ吹 櫻ちる山下水をせき掛けて花に流る、小田の苗代 櫻ちるはるの暮行物おもひも忘られぬへき山ふきの花 宿に 包 へるあやめたは花あやめやと云へかるら か程 儀子 後 かある 內親王 柏原院 榮雅 四行 俊成

> 4 書付る家 ば制とい 必定なれども差出てよむべからずとい 隆卿 ふになり の歌 1-72 3 也就、夫ても 不審 2 さにこくに 事 1= なれ

字計 の籠りた をやすく さねするとい **此歌鷹に木居といふをとりよせたるにや上の** みえつくとい わか懸はまたするならの箸鷹の夜さへやすくいやはれさする にて戀の る事と 扫 6 ひ旅寐 るは戀 詞みえず下の n 12 もおは 3 0 0) えざれ ふ事 床の月、松の 心なり然とも花 1 句よるさへやすく ば我戀はとい て此歌さの 嵐、波 O) 散 3 0) 音 ひてそれ ふかき心 0) 句五 弘 3 75 やは 文

わが 戀 は

のことを 御 詞 b 1 お 我 は 戀 わ せが カジ ばといひてそのすゑにその心とを 戀はと云出 12 きとの 事 下の 也 制 とあ 句にてそれ る御 詞 は 程

程

の事

0

7

カコ

なゆる事か

13

しと制

すべ 卿

きことし

お

もはれず世に名高

き定家卿

より家隆

の歌

は

ゑに I 南 12 は 12 0 T 4 \$2 اقد 人 73 カン 儿 30 (1) す) 心 111. 13 (1) 生 まし 1) ナリン 73 1 御 3 3 12 抄 60 1 1 1-16-13 3 人 1 は 0) 1 哥允 歌 引 30 7. な 35 は b 72 12 ٤ 120 10 E 5 1 我 1: 等 か 7 1) T 12 どり 其 百

思案此 作に 総 哥灸 3 此 1 12 カジ 0 0 すにて h 0 うだ 歌 南 方 心 はよ Ħ. あ 南 b 12 3 はれ 文字 ざし L < 7 か 13 - \ AL せず 挽工 -1-歌 心 3 T 12 龙 是を を籠 屆 常 U) Ш -31 5 1 米 つに 末 心 8 心 人 0 1-事 此 3 3 3 12 U) 0 して 11 てる 3. [ini] 計 腿 力 す 74 也 づ 3 111 11 かかっ 1: 2 カコ 3 不 3: 3 苗 (= 俵 0 0 7 水 1 カコ 3 10 12 代の 戴 夢 農業 をさ 10 於 さに ひまい 相 其是 43 -ひとら かと 水にの 難をも ときも 心 人 13 12 111 1115 3 Ł 11 非 1-を を別 p ~ 36 3 かっ T カン (1) 10 みこそ心 30 我處 見 3 おも ري 17 南 かっ T n 0) も変 ざる 是云 心 0 U · /: は T 12 < 92 やら はず 2 我 32 10 引 か 50 1 子で 山 5 13 施 程 13 1 0 8 19 稻 13 1) 13 約 T U) b 7 は 12 はかご をこ Z 思 E 3 3 其 h 1 10 (ئن 0 3 耳 切 目 - 1-む 2 45 () きう 13 をだ 12 13 20 7: なっ ~ 地 ~ 0 i) 11 3 < ば 所 3 か 30

i)

1

7

1)

字に 事も を以 艺 30 3 鏡 不 五. à; 3 (1) 1 1 は カコ 心 しよく 1 六 文 批 3 13 抄 2 流 n 3 お 和! きをさ なき よ 尚 1-字 15 73 40 所 12 \$2 T -4 程 りと 0 11: T 云 1-12 了 712 我 程 U) 8 南 12 かっ カラ 11/6 詞 E 心 かい 不 1) 1 0) h 0 L ない 3 13 は 20 な 72 をふく 少 3-6 心 3 T 13 限 さかじ, しとい 1: 3 3 0 3 人 扳 制 か 2 何 3 47 を THE j 0 群 0 るしこべ 115 4 0 n Ŧi. 10 4 < 3, 文 \$2 J 12 U 3 ~ 3 40 8 学 すべ 10 0 72 3 12 3 つる カジ 2 Ħ. よういん 五 ~ 風 ば此 -) 13 3 とく 3 とて 美作 信等 12 何 7) 1 文 1) 3 字 歌な 書言 きや その な C, 6 h 37 0) 11-60 4 t 續 哥先 1 3 h 前) 3 力多 11 あ 13 は 12 は なら 版 3 HI 1. 5 1: 1) 1-5 1111 同 ~ 13 D.P. 情 3 2); T ば C 3 15 n 250 ~ 0) 12 12 1 贬 识次 2 1 (1) 1-10 0 0) け 63 を同じ 27311 75 13 1-3 は た 2 心 \$2 Hi. b IL 13 1 6 歌 得 みえ ば ... 3 文 3 3 1-派で 字 F は は から 11 1 1 T たこ 115 しや 俳 なく 1. 创 1 10 3. E' 11: 113 41 73 情 L 113 13 60 -1-63 栗 75 12 3 は 2 か 11 111 3 -fi 2 75 34 33 -C 6 あ 文 Va. 卅

ては 何 カジ 15 0 夏衣ひとへなれとも中々にあつさそまさるからせなりぬる とも 30 句 たくまた末の よむべからずといふ事と聞えたり六百番歌 ほせてもみえずとあり右 12 得がたしと ず) は 何にも 0) ずと文永 歌合定家卿 かっ 5 かけ の歌 如い此難あ あはせが 難 の判云 合 0 為 兩首の歌 家 中 たき程に初 \$2 卿 ば なの 47 律训 五 なければ 云 N 文字末 中 お 合に 心 2 12 1 世

ず俗語 此 ふてたる 7 歌か うに 中々に里ちかくこそ成にけれあまりに山のおくをもとめて かっ なひなばくるしか 3 證歌 調 へつてといふ しう 心又尤といふ心にも通ず源 いつその事と は ひくまじき事 書付 も用又なまなか たるは光の事合點といふ心 おぼせど 然ども中々の 1 るまじきにや是も歌しらず詞 なれ 1-通 御 6 たれ 小詞 じてもその 5 ば中 しろ とい も聞 1 通る時 見 詞 々あ à それ よき歌 すべ 調 品品 氏 1-やうく き人も にはきわ 桐 通 は物にうちふ の心 壶 するもうち なるゆ 通 窓に お 1 な ひき 336 5 3 へこ 通 叉

心をもとくと知ざる故なるべ

5 お か ぼ にせん 0 かっ 73 ま ま に同 同 U お 3 ぼ かっ 0 な かっ \$2 な

八雲御抄に いか なれば、

おも

へとも

ま

に同

10

もとをらぬは見ぐるしと有是も此五文字に下の心の 南 は n を被 少仰事 也 おぼつかな くどいへ るい

侍 たれ ひ 難じて云夏の日は秋の夜などのやうにつくぐ~と 思ひついく 一つくぐ~と 建久六百番歌合季經 8 つくしくといく夜の事もおもはまし晝に替らぬ夏の夜ならは ついけざらん判云此番 り持 ば 夏日 73 ~ るべ なりとも長からんにはなどか何事 しとも愛えず云々陳云長き事 し思案此難陳ともに 左右方人難陳にまた聞 卿 然と聞えず六百 歌 to をも え

云

中々とい

ふ事大

ていかへつてといふ心に

つうぜり

判云中々といひあつさぞなどいへりやいかで愚案に

ながむれ ば 見わ 72 せ

考れ 番歌

ば夏日

と書

72

るは

夏夜の書

あやまりたるべ

合證本

あしく

文字の誤書落し無」際限しそれ

を以

には夏の夜

ならばと讀

是をも ずあ 五 る人の云見渡せばとい 文字に をくべ カコ らず ふは とい 72 りその 1" 物をみ わ るば け

3 6 13 T h カコ 海川 十首が もしらず んには過は は渡すと 見渡す心なるべし只物をみる計の事とおも きりに は とよまれ 見櫻し見渡 b か のことに 野山まで こうさいる たつ 九首は見渡せばといひては霞 ナこ 6 1 **点**調 物に した あるまじきにやた たりと るも花と紅葉と二つ也只一 は 面 あら は 0) る也定家卿 無三甲 あらずそれ放こなた 霞て雲霧煙などの 5 ず柳櫻をこきまぜてとい h 斐か 是又解言な の花も紅葉 様にさ 10 2 やうに 1) かき口傳の 1 つを讀 心 右 つを見 よりあなた 5 得 歌を 10 2 て酸 一きり ひて讀 かっ り後 る事 30 一方大 h U あ 3 12 柳

袖に ふけ

此 事と思ふもことはりなる からずといふ 歌定 釉にふけさそな旅祭の夢もみし思ふ方よりかるふうらかせ 院實隆 4 家卿の 唉にし日より梅か香のあかぬ何びい かっ 0) 名歌なれば わきづけに定案の 是につきておもふに心得 いとあり 是の 私の歌 は細 みならず 川玄旨 秀歌の 1-補に 春の夕風 五文字そのま 歌 なき人の ふけとをくべ 82

大空は花の匂ひにあまきりて機に埋む春の山の端

此 歌 は 定家

此歌に似たりとあり又支旨 大空は梅の匂ひに置つしくもりもはて的春の 3

夜の月

夏衣さらす井せきの白浪の川邊はまたき秋や立らん

此歌定家卿

大井川かはらの井せきなのれさへ夏きにけりと衣はすらん

是も定家卿 淺茅生の小野の代裁称しれは茂き草木にあるる色か

はほ 出 同じ るべしさればこそよからり からの事なるべし袖に 此歌に似 なをさりの小野の漢茅になく のべ、 iii て末の世 にて心も たりかやうには遊べ さくらちるの 0 歌 さのみ の関になりた かは ふけの初 、露も草葉にあまる秋の夕 事を思ひ 近 رئ 虚あるまじき事 からずとか ざれば足 五文字を るなり t 43 給 制训 13 1) 元の せじり かっ 1 御 ^ 10 た

名もし 3

名もしるし色をもかへの松の尾の神の名もしるし雲も一村かりりけりたか夕 定家卿の 名もしるし嶺の風も雪とふる山 歌右 [ii] 随 村かいりけりたか夕暮の秋の HI 野は木り 世の為 111

太上天白

### うしつらし

うしつらし淺香の沼の草の名よかりにも深きえには結ばて

卿 歌右

へ名 Z 南 かっ して新 き名人堪 世 お 事 是みな定家 に比してた ぼし う 礼 3 5 也 兼良公などは定家卿をすぐれ 歌 一後鳥 どもそれをば一 72 V 代々 ずと云 古今 る事 8 外 2 か 跡 8 12 相續 南 5 R やうな 能 1 羽 三四 讀給 院順 とい 卿の 集に入た 3 かっ とぞお 定家 72 つとみ カコ 様な 程 10 五. るやうす也 るも歌 卿壹 德院 名 文 ~ 人を松 2 8 3. 歌は聞 字ゆ 歌 もは 定家卿 5 3 歌 入生 る歌 も歌 2 3 か つも 五文字は家 0 事 帆 ほ 22 0 Ŧī. これ 侍る の事 新古 條家 いは 文字 0 なけ し人 え 殘 0 の浦 體 中 り人に用 t ぬ事をも を上古 九業平 一个時代 とい とみ 1 n 3 0 す な め やう たる 定家 私事 降 0 駒 づらしき五文字をば どもその 12 な秀逸 とめ ふ人 卿 ば せず是を叉手 貫 中 G よか 無理 0) 名人とも思 なる を人丸業平 私 0 くもあ 之さ 名人 て袖 歌 古 文化 0 為家 初 0 1 3 1 歌 めっそれ 達皆 もこ 歌 ことは L うち ^ 五 D 文字 やう をく 1 為 かっ 省 氏 は 條 貫之 本 は 5 32 程 死 3 W U b 73 寫 果 1 n 禪 づ

n

6

10 な 72 に 新古 おもはれ侍るたとへば宮内 3 あ なより 新古今 今 冊其 b 數 出 集の 外 L お て此 集ば 調 ほ 歌 け 0 註 五 かっ 0 n りしる人の 4 ば 文字延慮 0) 證 ば 歌 カコ 1 りを Pa 聊 L 3 て讀 仕 5 カジ 書 あ 一一他 し侍 名 出 る 歌 詞 から 0) 3 72 などい 事を 3 制 ずと 事 ふも 用 0 詞 と立 05 孙

で名高 其外の 72 新 唇 らずと宣ひし すくこきと云 此名歌珍敷五 その 人の る五 先といふ事をしらず然ども 古今集に入りそれをみて云出 うすくこき野への緑の若草に跡まてみゆる雪のむら消 12 るをみてうすくこきの るべ 珍敷 歌を見ざるゆ 外 文字を く名人とい し定家卿 の人 真似 かっ 0 初五文字の歌定家卿家隆 文字なれ 出 歌 12 4. -は 3 1-0) 歌 詞 讀 3 ~ 8 な ば讀事延慮 0) は 3 1 あ 人の るべ 詞 **真似られたらば大きなる** ~ b き事 字三 同 0 し定家 宮內 宮内 80 10 とは 1 字 時 12 は宮 to 卿 卿 3 代 せよと カジ 8 b か 家 お 0 珍敷 も 隆 內 歌 人 卿 0 とも 新 なる いへ は と今の 卿 K 0 古 歌 な よ n 初 Z 一个に h 思ふ 1= す ~ T n 近 讀 世 此 ~ B 1 かっ 世 出 は 歌 何 あ Š

うすくこき四方の紅葉をふみ分てかたも定の木からしのか 7 0 72

梨 本 集 第

10 宿にこきませて已とまら 111 ٤, かせ

なとこ ぞ是 さの ませ 新 ニュ 言どもとお たっきと 101 集に龍田 紅葉を錦 延慮せより云に何 愚案人九業平貫之より りようべ うすくこき紅葉流る飛鳥川 占 规 36 30 今時 1-かっ 300 制を立 0) 10 き事 不審 みことの 3 111 h 10 からな -31 1 0) カコ 间 此流 人 法 10 *(*) 120 五文字の歌數 また龍 延慮 れは ではつい 付 12 L 到による 其左 方 ナン 御 11 とて州 ては修成 せば記 h の人 於 1: 哥 1) 12 八 1 林花 رنن 11 初 かにる測画に色に見えけ 0 て定家 0, ないいははなの間 許 7 11: かっ (1) () - -多うり 末 ;) 保持 H J. 字の) 定 Ti 茂 (G) 一家為 司 7)2 1 1 11 文字は 0) U) 13 代に作 1 10 1-0 Ti. 哥 U) () 之) 家を 12 代な 7,3 Hi 21 文字をは O) 文字は 奈良 i) i) 13 U) 五文字 i) -当部 1, 4 1-しいなら じまい じょか 11 力が 副京 0) 先 12 節更 A 制 L 33) 113 えどさ ナン 12 دېد 物 特 0) . -40-るべん る併 うと ばか 御製 H 12 争 占 17 Ui 合 13 3 10

### 梨木集

此篇 12 例に云梓弓、は ろしか 33 1). 何 株写作の C, 何にて 3 づらし にて il 21 3 からいい 12 5 彩 日くらし引つい かと H もかか 1) 3 3 i) もなき秀 374 す, ! -0 15% 10 AL 11 7)3 () る、ひく、 いひて ふきいい日 らかし三六 10 ふきじさとい ひての何に U 60 たさけ 们 - \ て入さいり 秀句 3 1) るる、まともある何 17 1 13 7). 5 北也 ill: うように 1 松風 Ji'L 分 700 . . . . にまとるんとか 0 也 ر [1,1] [ ] il 1: 111; では、いかも前な にいかも前な にいかも前な 1 1 1 水より -U 个 富 きは te 3 12 デラ るやし思 5-1 1 こうり 11] U. -; c, 来て でとる

-11 侍らんと有父 きにこそ秀何にて 徐禪問棄 131 つきてかりきふし茂きしけ 勢 物 FIL 心良公 01 勝侍 们 に秀何にまとは らば勝の 13 W) 1 5 道みぐる かしる間 AL たりと難 1 しく 3) 3 世江 今間 じ給 成

0

包 かっ L 三年 0) 7:3 あは緒によりて前 歌にはかやうに秀何おほくよみた 4 : (4) 美 あばんとき るは秀 何

0) 0 注 づ 5 カコ h 故 な h カコ 0) 0 カジ ごと 12 7) カジ 伊 势 物 話

たと 程 外 歌 1 0) 此 h 定家 多 1 て是非 ع ことも 哥於 唐衣きつし 見 也 1 注: 卿 3 < せ Z 包 書 數 ざるや 五 1-0) 馴にし 云僻 秀句 歌 文字 た 3 な h E 3 5 3 扨 3 つまし やう 1 折 な 時 まとは は 3 書 右 15 何 あ ~ 0) 付 れはは 0 風 な 3 4 よ n 4 E 3 3 たっ 0) 0) 3 申 大 浴 13 it 3) は 方で は 20-36 3 ども 0) 3 きわる旅 3 哥 歌 かっ 様に 73 0 17 / 73 歌 散 歌 かっ 10 やうの 力と ば 申 13 12 私 證 首 0) 是 カン きつ 30 思 歌 據 事 好 見 1 谷 63 惡 别 かっ T 1

此 歌 梓弓入日 かか n ば 讀 かて 15 引とめんさてもたしてや春のか かっ らずと 制 する事 にはあらず へると

夕暮 浮雲の秋より 0 0) ılı 松 をに か。 るまて時雨すさめる遠山 0 松 大園臣寺

 $\widetilde{\Pi}$ 

也 かっ 此 然ば 3 雨 鳩のなく杉のこするの薄霧に 首 す 此 ٤ 風 雅 集 3. 集 Fill 0) 0) 歌 訊 は 大 なり 0) 力 風 これ H E 秋の日よはき夕 葉 俊 成 風 を以て考えるに 定家 雅 為家時 集 菜 か 山 代 は この E かっ か THE PARTY は 3 調 1) 條

諸人 本、 浮 て必 松 疑 (C) -春 p 新 12 好 C 寫 1 2 2 るまじ 三云出 書 嫌 色消 八持 敷 36 兼 身 玉 よ 3 きと 0) 夕暮の 延慮 葉風 歌 2 0 0 1 2 0 -頃 思ひ 事 明 10 風 制する詞 6 王 きと思ひ定 3 0 3 à. 人 東 漸 1= 院 詞 心 3, 73 雅 AL 色幕 3 カン 八遠山 ili 能 風 7 3 T たらり 方の 1 30 13 0 ~ とな 1 し實 雅 2 同 哥於 秋 5 3 3 60 T すらいく たら と間 じ元 なく 風 0 帝王攝籙大臣女御 1-侗 0) め 22 色さめてなどの ども 云 家 省 作 松、夕暮 5 1 311 風 かっ づ た なら けか に讀 3 百 元 卿 加 歌 2 讀 F 1 h 0) 雜 1) 古 1-人 0 わが 道ひろく 今 -15 T 敷此 定家を 此 さる 名 歌 用 僻 カコ 歌 3 111 の山 家 b 座 新 首 i i な 3 W 調 E -を急にい Hein 形式 名 5 右 歌 3 I B 1 1= かっ 此 (C) 旅 1 h GE 讀 ほの 32 白 置 T 中 12 詞 10 内 10 僻 ち 集 ~ 吟 任 h 3 15 お 10 13 72 目 73 るず捨 ほ からいいっち 0) カコ 紫 用 3 うす霧、朝 親 3 な 0 2 15 0 人、<br />
機散、<br />
惣じ を一 王 しと 銀 き中 程 集 0 W 詞 h 73 かっ カコ 匠 は 題 韶 3 は 专 3 70 0 為 一條家 此 字 五) 鵜 To 3 人 此 3 風 兼 13 ~ あ h 本 體 1-5 後 作 事 厘 1 る事 きる 遠 引 南 た 卿 あけ 出 ども をよ け Ш め は 3 3 T 3 は 0) 出 3 は よ

h 72 8

ずと書 集 T 0 聞 30 參 判 歌 よ 4 花 0 111 25 カコ 戒 3 花 iii) 批 雅 カコ 調 すと 蓝 h などに 1= カコ かっ 歌 3 1 13 かか る事 終 今 **今盛** 難 7 i) 0 3 哥欠 13 0) かっ 七字 50 故 1= 前) どとめ か 3 25 カコ きまじ とも 0 も b 然 は かつ たっ 3 1= 22 FILE ば 書 カコ 2 6 カコ 6 h 此 3 08 け 多 ずと 5 等 と智 13 13 [11] 3 -3 63 7 3 , ,, 力多 ITT T 心 215 1 败 1 圃 兆能 女子 代 所

此 花さか 歌 30 2 宿の梢 は h 13 もなかり (1) 終何 if り都の 字とも 春は今盛 1-書 かり か げ 12 3 70 3 1.

有

よむまじ てしと云詞 てし 時のまた てしも から 消てた きとい 末 に讀 を嫌 な引自雲のしほじも人に逢みてしかな カジ かると ひこ 2 ~ かっ i 留 C, 僻 ずと 1 しか Ē 13 73 1 3 75 古 13 之。 詞 3 よう し定家 0 なる 今に 5 ち 同 25 0 1-哥 L C 書 削 113 人 0) 也 是 72 賜 3 者 h

字には定家卿 嵐 もふかな咲散花を眺めてもさとり開けん花のうて 谷 2 置 山奎 治 3 かっ やうの たぐひにて留 75 る当年

此

41

1-

古鄉

お

は

0

カコ

10

侍

5

~

1-

2

[iii]

たら

30

3

ふかか

前

THE STATE OF

敷

3

47

2

き詞共思はす

初

Fi.

文

分文 1-何 は 30 0, 買扶 Ti 1-カコ 5/ 1 -75 小 -(1) 华勿 3 0) 5 10 器財 10 枕 13 2 1 1 合 0 す) かっ 無や か 名 2) 13 書 1-MI 10 カコ 13 1 3 とへ 0) 12 t 1--5. 3 \* しま菅笠、 物の i) 物 是 0) 秋 あ 1 -近 物也 是义 など 120 5 75 1) 13 來 E. U すと 10 4 11: T 名なれば讀 0 377 U) 60 1 11 10 部次 担 消 倡 物 1 海 211 1-رائد دم 15 3 3) 1 3 0 63 谷 名 -1-ナナ 5 10 32 11. -21 25 ふやうに 10 V) 13 ~ 17 B 3 1= H. 10 風 きって とす T 留 约 入 器 Wit. t す) まじきや 用· 相 以 Air 色 は らき嶺、 たてる H 110 15 0 0) 0) かっ 1 1 様に 3 价 1 かっ からずと 字 字 Hij 1-6 5. 1 监索 きどの 1) 一つに ずと -[ 1= (4) ふつとす 色沙 小 天象 是背 留 を好きず III 制 1 1) - \ 地 451 た す 60 50 (ik -31 12 3 ~ 111 12 illi 13 台 歌 215 カコ

留 1-13 なら 古郷のにはのさくらに つい 3 1) 0 ~ は 713 3 からずと 用 未 (3) T.// 練 拾 0 b 一十十五 首 一光院 作 1 5 一 -31 風吹 質浴 T-1 110 信 Fi. か 引持 II ľì 公 pli 20 軒の 否 3 1 (1) 去のふに雪か 歌 11 上云 も 说 とて 相 63 3 仲 6 沂 人 1,3 さかく 30 は 0 來 T THE 43 云 IJ 力; 13 11 2 は 12 非 3 1 13 雅 15 b 11

事 なら ば 衰寅戊 光 なら 右 3 W ほ 3 3 哥於 事 御 弓 微 院 カコ 御 1 年 0 旭 3 當 矢 世 す 聞 我 b 物 10 供 殿 h 讀 近 等 我 家 5 き今そ 3 代 13 公家 拾 13 云 0 こと 等 衆 侍 九 後 3 よ 10 0 1 0 n お 詞 n 始 ば 柏 < 聞 4: 類 働 40 衆 歲 ほ 3 此 步 0) ども 0 權 0 多 原 覺 親 近 3 せ 杏 13 3 to 人 え 田田 州 時 3 士 -院 72 1) 0 < 現 在 カジ 何 h すぐ 然の 絲 御 我 代 家 樣 懸 京 逝 御 72 誠 3 は かっ 3 宇 普 等 を 樣 水 h 不 去 3 A あ は 0 1 15 州 b 氏 心 永 8 h 近 1 代 お 此 8 0 / 0 30 及 祖 3 御 カラ 我 侍 加 姓 0 時 IF 判 2 5 普 父 等 朝 3 父 ^ 名 L 申 72 分 七 2 0) 0 かっ かっ ば かん ٠٠٤ to 夕 2 10 MI < は 午庚 事 歌 詞 T 1 乘 づ な まじ 3 岩 A 年 1-な た 見 0 20 0) かっ 天 3 云 今 層 聞 侍 百 -F 生 まで 頃 盛 カコ 700 な は よ H 諸 習 13 1-3 姓 大 n あ b 1 時 え 世 は 1 かっ 03 すく 諸 或 窗 給 3 は HIJ, は 涧 h T 物 2 は 47 T 8 度 事 筀 7 3 話 としようち 其 父 とく 職 72 h 人 5 浪 73 知 3 0) 中 け 12 0 人 T T 3 2 2 B 久 3 出 帝 天 車 詞 3 老 7 カコ 御 2 12 ~ 厅 \$2 な 1 事 5 J. h 合 人 け 家 都 IE 业 3 3 3 衰 知 3 8 戰 元 お 0 迄 3 かっ 为 P 歌 せ 12 n 中 戰 城 勝 V 0 延 n T

褒美 家 た お 腸 安 72 右 親 付 店 樂 t 5 守 御 あ 13 0 弘 善 T n n 0 h 名 E せ 古 御 7 70 退 悪 册 は 0 づ 3 0) 0 ば 加 代 事 代 6 御 披 かっ 思 省 陣 0 連 此 1 3 3 父 とし 事 尾 評 字 5. 6 1 歌 3 0 12 見 7) を Ł 御 30 傳 73 8 22 扣 70 18 師 1= 0 1 留 御 た 親 供 3 な な 3 7 本 入 歌 南 -1 和 受け とを 3 ¿ (O) を 書 御 は 仕 組 事 此 光 歌 3 お する 3 院 2 0) 未 は 派 派 0 1 0) ~ より歌 伏 宮 浪 3 大 Fi. 定 殿 此 削 3 5 末 練 かっ 給 見 樣 ani nin 15 社 原 御 茫 3" 句 n 1 0) を K 0) 0) p ば 72 作 未 は よ 御 御 御 3 多 +11 7) 願 南 15 作 1= 老 練 は 古 申 0 1 6 城 合 衆 出 歌 T 6 な 2 來 心 御 1 陣 な 京 5 戰 Ti h かっ 0 0 8 111 習 す 3 よ 指 御 抬 b 1 作 京 3 h 哥於 よ 0) وم 73 b 3 都 習 勝 肝芋 5 h 72 T 者 部 0) D 3 18 12 かっ 伍 程 艺 制 南 \$2 利 我 長 F は n ~ ば 大 3 等 7 2 Ti K は 用 0 かっ -5 0 h きるで 2 か 3 治 阪 な 所 父 0 72 理 は 0 かっ 摇 來 せ 多 線 人 兩 忠 年 3 す 7 12 事 6 n h h 82 1) 2 0 7) を か 72 歌 南 は 油 度 30 カジ ~ 以 庫 災 杉 T V 2 出 41 3 祖 御 歲 師 0) \$2 Ш 1 俄 事 來 3 公 父 \$ 合

來

~

3

事

15

5

あ

3

U

8

1

7

事と いいい 福 [ii] せ 道 0) \$1 T 云筒 ~ と云事に るやな 大 事な 1/9. 17 30 0 50 如时 11: 常 13 は 心 出 0) 訓 n 手筒 しか 筒 得 き筒 がい 2, 3 7]; 50 すや三にすて 小 12 0 5 273 古 秘 ふ詞 简 多 111 0) カコ 1-() A 3; かう あら 詞 小 17 訣 JIL: 11 13 Ů, は -21 1 0 3 3 傳 1 大 1º な 11 10 1 人 - : ---あ · i 7 . · 73.73 11 つに 受 相 0) 82 0) 1) 江 M G 1) もことという か きし 名を 0) 事と 131 13 燠 傳 7.7 は 條 2 Ti-B 12 1 2 (1) 飛 5 -1 にと 12 15 ( ) 1 10 37 决 [1] 付 四 ふを執 つ 20 3 -31 3 -秘法 -;-傳 10 - j-10 拾 11: 马车 おも 和 715 C 1 5 - \ ゴ) を近 受秘 電 100 1 きとに 1) け るまでに 口 111 0) 111 237 3 伤 前) 11 إنا] --n Ď 共 111--31 1 1-人に Jil. は是に 0 1 -12 Hi. 25 來 計上 60 10 -5 とは 0 J. てて -31 , -1; 筒 30-36 3 **持受亡简** 60 U) 1 かっ 5 でに断 相行 9 1 U 15 付 -L iù E 1 --.1 7) > ら筒 たさ [11] H 我 1 T 0 2, 何 五. 此 0) 1 等 13 AL. 1-1= 7 弘 此 明; - 1 12 わ 7) 0) 10 io] 紀 大 9 -31 H け 2 南 - -73 人 3 1 50 を聞 によ 111 20 3/1 10 简 1 -名 2 11. 7 -11 1) 知 0) ば答 1 1 1 1; 'n -3-傳 相 8 か 35 かっ 74 哥 1 口 2 大 72 1 12

> 彩洗 ことは らばそ を发に書しる 3 137 7,13 1) なら 7 ~ 殿 0) 3 上公家 رنا 5) T 1 75 大 カコ 15 0 300 なら 1 ば書 0 弟 必定 1/1 6 3 說 人 ずと 12 御 子をとり E もたっく ナ 法 付 彩 1= ご 12 ち 0 1 3 渡 - -3: 宣 度 用 T 00 2 程 す 111 1: 砂 倒 h 拾 3 \_\_\_ 2 IL' 人 法度 2 2 -1-大 記 ~ 11 HI-们 得 0 M とるか T 11 机 け n よう . 3 20 とうり 1000 32 1 3 心 南 傳 為 b 1 是に 3 J. ひ又人に 得 b 113 どもて は T 恶敷 もな 1.1. 12 1-111 L "ii 112 --を渡 12 1 3 i) 7)2 1 12 合 YI 12 1-0) 3 北 3 IL' 11--3 Wi 4 11 所 ~: ~ 3 1: 0) L 人 1 41-12 L 利和 かっ 話 -をしらでも . , 11. 3 人 义 11: 2 3 1 11 さい 答 0 傳 11 1 JA (15) 彩 111 添 1 Hi 22 12 彩 : It 11 F.M. 111 1) 3 その 1: 御 13 75 出 北 3) 78 3 11/ 0) 12 1) 证

5

度

もの -3. 院 學

延慮す ~ 30-20 5 S in 马车

1

順 1 新 1) 败 15 あ i 111 包 72 in line としも 3 立) 38 たら 12 13 17 力: 3 111----山 月 1 そう 6 111 7 1 花 1 10 1-1 に行い 5 を同 12 立) 12 るって 3 11: Ł C 11: 10 111 延 は 111-儿 と被 13 心 W 60 - \ -31 拾 I. 12 常世 大 13 七 3 コンシナ "E は 收 13 新 33 抗 01 111 10 松 [iii] 18 假 -[

也大直日の歌にも

實 よへ < と讀てこそ祝 卿 風 聞 h 江 思 12 様の る人 戶 15 下 出 向 たこ 僻 したり當世といふ當の字も 初にかくしこそ干とせを無てたのしきをつめ こその 0 るゆへこ 言云て延慮せ 道に 通 1 りに用 \$2 に書、 來も心得 よとはさら 近年清 にくし是に付 水 新の字に 谷大納 心得 カコ

ばよ と讀 差 の清 と作りごとか 戶 見侍にみ 駒 逢人に今は中々所せく引なつむ駒やうつの山 出 晴てけさ霞も霧を牛天に雲は麓に廻る富士の とり 少流 水谷 給ふとて是を書寫し をうつの 0) 歌 Fo 南 たる右 殿 0 13 の道 は 住 な 0 F な 居 3 Ш 判 中の しす 越とは必得にくき事 は猶さらい 通りにて相違なし E て大名衆族 3 御歌とて (1) 3 ばさつ 御 0 in. 1 4 1 は 御名 此目 72 自分 本衆 知 江戸中ひろ ili らざ 口 歌知ざる我等 0) 1 力 なら 歌 清 0) 根 \$2 越 多き江 ども 水 け 15 谷 あ 歌 カジ h 殿 3 b 消 U 是 きな 0 きて御 戶 御 72 へ御 は江 なれ るを 御 915 能 歌 5

> 合に むりに 此 る歌 ば行 思ひ 心に 1) 文字は書やうに 僻 とりなるべ 書たるを假名に引なづむ駒と書た き文字なれ 0 水 嗣 1= 歌 谷 言 書に 一殿の も難の では なづ 南 もなる 12 は 不 作り出 はせて右 上紙 3 から 書達 む駒 3 つて 御 ~ 幾所 事 は ば やと思ひて考えれば行と云 L L 歌 なるく 誤 必定 行 但 h あやうき事 口とりが引 なるべ 讀 T U 存 0 0 な なき事な 書付 侍 見あやまり書寫 きな まじきとい 勝さだまり おほきをその なりとい づむ駒や宇津の ると しそれ づ 0 也此 きりと 3 H なづみたりとて駒 b 曳 に付てはまへ 3 たこ より 73 12 南 りまして今板 3 ふその づ 木 7 th るに下 たら夜 也 老 るも Ш L T h 人の さるく とい 8 -越を引ら あやまりあ 12 文字 駒 のな fili] 五 0 1" 心は のう 百 in は 1-73 0 否 て開 3 と引と 行 をうつ な 御! 行 10 に出 歌合 ずる 駒 4 200 宝 な 0 jį. 駒 3 かっ 72 山 30 通 12

あたら夜の有明の月に人はこて宿の樓に春風を吹新十遺集に

る事にや定家

卿

の歌に

3

月

如い此なればくるしからじ

梨本集第一

歌をみ

れば今江

戶

0

歌讀

0)

かっ

旬

目

雲

めぐるといふ

句は云出すべ

き事

¿ 5

お此

专 四

ざれ

ば清麓

المرا

きと云是も六百番歌合に 一みじかよ 當世を短か世といふやうなれば讀まに

腰 公なるく 2 出 0 腿 短か夜も 12 五文字は や五 35 0) 難す 4 鳥より後そ明やらぬ老の 月 3) るを右 Mi 50 0 みじ 昭 B 南 陳 h かっ 1= 0) 13 夜 云 方 h 後 よ 0) 歌を以 撰 初 'n 以覺に物思ふ身に 3 集 Fi. 夏 文 C て陳 字 部 カコ 1-枢 藤 原 2 12 4. 難す 右 金 C 輔 カコ 0) 枢 方 題 (i) 2 猗 四召 歌 郭 5 云

短か夜の更行ましに高砂の嶺の松風吹かとそきく

此 カコ 集 寂 集 行 本 かっ きそこ 0 とし 歌を證 枢 菲 證 1= 30 0 も起 後撰 右 歌 专 収 分 替 な 1-夏 U 0 方人 歌に カコ 出 しって 集 T 2 0) せた 12 枢 3 伦 書付 L 13 なれ 3 は 出 12 3 n T n あ 夏 3 ば 恥 72 1 3 te あ はず 3 0 11 3 おぎの 纸 3 屋 b T 又 右 他 4 猶 h 本 枢 は 0 以 扳 と書 歌 無 ò は 必 よう 0) 難すべ 定 自 方閉 は 書 人 b なり 夏の 1h 8 1= カコ 0 を題昭 不可以 集 12 b 歌 ~ П 37 か -5 め後撰 和 0 秘 13 tz りって 然る 1 うへ とあ 漢 3 3 合一きたな 0 閉 10 曲 ~ 歌を非 集の 1 1ivk 證 3 12 1 せし を寫 今二 中 歌 な 題 集 まるで 歌 0 3 林 き人 è 13 わ 集 條 0 後 て板 五 3 0 Mi HI 家 5 3 文 5 撰 3 題 ひ 昭 0

> j おり 世 30 ある を波 111-E 紀天 後撰集冬部 5 0) 2 歌 やう if 懷 0) よみ人 前 歌 1-我 かっ らずとい 身 恐 て浮 111 3

は善 せば F 1 カコ 新 院 か 此 為 0 かや 夜やく 1 4 12 らずと云是 世 殿 h 歌 自 0 帝と申 集の 巷 il. 2 30 道 書 3 は か に付て云帝 12 1 111 3 抄 1) lu 12 おりある山 と云を とて とあ 御治 人 绚 え かっ (道) 6 3 0 るべ 3 il: III 0 30 [ini] 111 抄 3 11 1 征 しと の院に 慮 僻 38 付 諒 物 おり 8 产 0 0 とみえつるは降つむ雪 かど 子太 延 所 U 11.4 延 て何もの 以て今 を をく T 1-72 慮 3 慮して日 10 渡 12 T 10 此 201 ならせ給 17 し守 からか 1 2 御 ini t 初 H.F をし やら 柴 1-H 心 1-心 13 3 HI-上御 何 來 0) 云 3 1 دور 3 in 3 111 1-3 -ふっさ かっ 0) 0) 鳥の) 12 船 U) 11.1 此 4E 315 0) 63 iti 道にま 临 你 3: ff1 よう ナこ 時 1) 1 ^ 3) 7 きの 外 ば是 i) 12 15 大 1 3 b 35 0) けり き時 0) 450 1 Fil 6 3 12 院 10 よ 2 多 寺 3 力 11 iir i 113 130 0 は 帝 17 i) 10 1 1 股 35 6) L (上) を 抄 11 b 持 1) 7 知 ip 3 1 1 5 [1]] 3

一落くる

わざなる

~

深山より落くる水の色みえて秋に限りと思ひしりわる

41 心 古 は宣 得 今抄 に絶て櫻のなかりせは春の心 5 ふまじきと思ふ事 月 82 115 1= 也 かざらず不い可い詠 思案榮雅 の古今日 はの 5 カラ とけからまし 程 抄 2 专 をみ ありそ 南 b 3 5 1: 12 かっ は カコ な 5 3

72

3

そ断 此 2 には 事ときくと雨 を 0 43 L 事に 世の中 な à あるらめ是も延慮といる事より かっ 少し 事ならば 13 可以 てのて文字を濁りて不斷 てない 6 0 有 13 1 4 事とは ばとい あらた きを雨 櫻 說 あるならばなどいいふやうの 0 ありと宣ひ おもはれ め ふ事 なか 說 なくそのとをりに宣 と宣ふはその 我 りせば 等ごときの す 1 世 3 事 の心に云説 あ 紫 0 1/3 雅 注 おこり 3 に र्छ か 0 1-0 5 ふだ 御 つきて と清 3 は たる事なる 2 中村 ぶ事に 續 絕 h 释 ~ 聞 櫻 て絶 à) 果 1 3 てこ てこ きるよ 0 3 -10 事 櫻 2 果

て道 U あ 8 門さし 8 5 h 多 h T 2 と云 是も 行 は 事 6 なる はこの 天子 僑 闁 遠 h 13 所 3 0) 御心 どい 僞 頃 L 御 歌 0 T (1) は 調 世に對し ā) 2 合の 閉門なりよむまじと云、 は 世 3 世 < 御 然 判に戀 などく \$2 3 ばちかき人の云出し T 0 712 御 は 5 U) この ず人 歌などに 詞 な まざる事 は 3 ~ 誠 は 78 以 72

> 原と云 にそ 首の) よう 草の 事 内 in 難ず は 0) な 0) 5 3 判に 13[1] 豐色 ~ 六百 を門 13 は ると云には 例 草の 出 番 0 して勝負をいふ判 原 歌 72 豐色 合 多 か 左 なりとて勝 h らず 0 h 方の 歌 也 0) 歌 の詞の 艷 1-によむ右 定む是 なると云を 例 也 0)

かっ

然

tz

3

利口を 六百 見の を證 E ば 1 ば源氏疾衣 かっ 1-き詞 心心得 任 浮身世にやかて消なは尋ても草の原をは間はしとそ思ふ やうに源氏 82 か 人の仕 1: 1 番 なれば花に木つたふ驚のさくらなわきてれくらとは へき草の原 いひ な 8 たて :15 ~ (" 0) 恂を 1 32 0 はず 3 出 1 72 惣 0 島 心して此 るを心 In La あ もどく 此歌を俊 0 0) L 狭衣に讀 さへ霜かくれ 御詫 べか 也 10 まな る事 たの 心 宣 を付 制 やうなる らずと云俊 得 て墓の とい に 歌 成 てよ のやうに信 の誰に問はまし道芝の 卿 やたと 1 7 ひ設 む 心 2 も丁簡 4 そく 3 を云 13 1 成 1= 13 證 ばら は なさ 定 用 は窓は 仰する事 2 カコ 家 たれ 能 らずと何や角 歌 な n 0 ざるは K 源 櫻 首 12 官 ば 氏 0 露 岩 38 僻 3 かっ U 5 と思 首の やう まり 4 小 菜 ね 青 智 事 1. い 歌

烈

本

此

證

歌

なりとい

ふ又しのずいきとい

ふは

穂に出

Da

てし L 多 古今に 2 13 3: 3 す 哥於 Nº 1 とて末 30-6 哥欠 古 今集 47 2 116 第 きを 出於 ---1 総 3: - 12-高 0 学 78 0 哥於 略 校

なけ 此 以 6 1 8 訊 きも子 保持 E 12 ATT. 思え 13 既 に逆坂 源 沙 也と行 113 H 13 0) Ili 10 いしい 讲究 -5 じ) 张 化 初 沙 等ごとき ST. Ti. 0) 一一 一十年 扫 3 ぐら 怎 れには 10 0) U 大 0 出 歌 - -すべ 60 扨 3 7,13 12 4. 8 渡るか 程 ってうこって 1 K 63 70 -31 じ) 趴 數 方) 1 3 12

此 III. 歌 つらし 0 北 2 0) 花の え べらら 12 くらに水傳ひて谷 をば見ざ 1) 1 のふる巣 1 や又 たとと 0) る館 寸 1 30 U)

なぎと b L 玉 3 0) する 7: 1 つまうら なきさの ふや 柳 きと III 82 10 5 一若かり 67 3 岡 0) 5 0 2 A. 12 T 13 0 ししめし 3 穂に (1) 7 歌 12 15 I 7 H 130 .... 3) 野にし 穗 1 12 3 3) かん とよめ 偷 出 0 73 13 (1) 話性 į 50 712 う) 小 to る歌 程 11 716 海 1) 12 穗 -U) 3 成 かっ 78 5 程 1) かい U) i, 心 3 -1-南 7-

紅葉しにきや
此里のむかひの村の垣れより夕日なそむる玉のなやなき

と云郷

也定

家

卿

哥

掘川右大臣

此

浙

時

州

W

11

-5

知

III

fle

紙

133

子

等

3

11

を出は やあ りと云 1 1 [] な T 0, 言 1) -31 南 としょ と言 173 215 h 4 明ぞ [5] 50 (1) ili 0) 37 1--31 2 7 72 10 カン 15 12 ij 11.5 計 III. 人にと 7-177 1 12 大 (1) 12 12 20 级 3 0) 24 る雲井の 1-7 1-讀 カン 13 鼻 3 ME すい で) - \ 水 12 1 0) 1) な E はか 3 は えじ 2 ぎうさ 0) 25 1 33) 11 -思 1 後 ば 3 12 6 我 13 73 Illi 13 1 要は ところ 学 T 物 13 113 きの カラ 储 みていて -31 W 375 3) i) 盐 古 . 1 明人 2) 初 12 12 利 40. 小 か かい 縮るとも 荣 版 1 B 5 1: 11.1 12 艺 な 10 个 U) 0) . ( ) ど 3 心心 0) 1 道 (4) 2 消 0 勾が他 た Hi 3 所 尺的榜 3 70 ~ 12 3 1 10 3 ~ 3 やかは 3) し家 2 boi 1 2 L 过, 111 3 W 131 31 5 1: 1 1-10 2 か i, 1) 和巴 60 2 1) 3 10 U) 2 11/2 拼 1 8 -31 g 社 画 1/1 i (1) ردر 10 1 1) 1 うに 卿 t -此 1-立) 1 7 1 3. 1 0 1 1 专 か 60 L かかり 0 3 此 315 13 ん武 6 かり 1/3 0) 3 で かっ 10 63 24 ME. -かん 新於 211 70 6 シント 征 水 -31 X 97 1: 60 K 滅の で自 75 3 H 1\_ 10 ナノコ 1 馬 13 本 1 50 -3 Hi 3 6 3 1 うか 1-1 13 10 . . . . 11 5 h 慢 11 + す 13 消息 12 力: 外 -13 2 دم --3 10 2 付 木 161 1) L 75 1. 1-保幹 心 は 帶 13 60 人 13 0

处 慮 歌 す ~ 尤 沙 彌 カコ やうに 讀 歌 ~ カコ らず 文文 明 五 年 按察 使

その 合す 枕 野に 條 嗣 長閑にそまつ賃け な 禪 70 御代 世 るやうに 82 得 L 2 0) 南 0) 判 0 12 所その は 1) 4 0 T むさし る武藏のや限りもしらめ御代 春を 題野外霞 此 席 御 ٤ 代 野 5 は い 1 は の心は 2 は 限 ふもと云りそ 事 頂 りも 僻 Ŀ つぎに 1-言 しら 出 南 合 0 n 一初春 なれ 12 0 ٤ b 時 4 然 世 b Z 1= 李 詞 n ば 出 3 0

3

F

72 0 茂 古今時 是も 歌 \$2 詞 3 7 丽 3 新 南 事 0) 0 智 カジ 3 古 3 也 詞 申 詞 此 今 代 今 10 多 3 きを 制 書出 集 集 0 きと Va 氣 人 0 後抬 歌に 讀 調 制 根 1 南 詞 5 0 歌 < は て天 出 遺 す 3 付 12 T 3 47 3 1-詞 歌 び ~ 7 T F 3 詞 E 3 T 3. 1 き事どもを覺え書に 新 13 には n 好 僻 3 B 3 -11 古 事 0 < 10 今に 也 不以可 E ば 見えか カコ 5 T お 制 はず 制 b くと 入 3 なく 0 0 讀 和 3 調 千 詞 たる歌を以 3 とい ふ敷 命 事 御 E 載 2 7 \$ 1/s - G 集 (2 明 13 3 JU 3 (i) か ぎり より + П 75 ーう 1 6 · 除首 7 B 大方 2 1 定 置 詞 C な 外 10

> 事 1= ときの 12 は な 3 72 3 b 無 よ 0 カジ b 智 73 72 ع 短 32 かっ 才 ば 3 b 0 よ ~ L 人 7 3 0 調 事 何 師 包 方 な 1 2 L 3 5 72 3 書な より n 南 茂妛が るまじ て此 3 ~ 道を け L L 3 明 ども我ご 82 5 事 め を 書

きに 問 給 なる 格 世 1-よ 0 あ 3 な 3 思問 くしと 云俊 P 也 3 1 ~ 3 h U 調 け I を云 又 程 てきら 詞 75 事 詞 成成 事を自 をよ 叉長 D 8 云三 1 n 3 1-注 定 か てこそあ づ T 5 や順 代宗 きら < 度聞 は 家 は あ 3 13 3 むまじ 捨 n 為 作 3 ~ n 條 家 德 詞 げ 72 匠 は j 72 M つべき事にや 家三代を完 と云 3 院 75 3 h カコ 1L 3 0 ~ 關 きと んは 恐問 3 事 5 造 白 3 h 0 nii は 座 書 御 は 制 3 す 73 南 0) 三代 in 是云 製 し給 3 云為 3 善 0) 光 3 3 など 省 判 1 悪 叉 13 0 カコ やう 集に かいこう 能 良基 け 1 は 0 1= 頓 しとて h 申 作 うち て此 [II] 後學 to \$2 かっ なき ども は 13 37 省 きた 0 公 10 ٤ E 調 答 末 治 12 0 \$2 南 0 定す ,tH を賢注 作 たら i, わ 詞 10 生 お 3 此 は 事 h 0 歌 也 0 め 0 きょうか 頓 珍 6 人 < 10 h は優 と宣 -3/3 nij は お T 回 n 0) 30 は 72 言 詠 0) わ 吨 Da よく 出 3 聞 [311] 永 2 3

甲 製かれ 12 111 の姿 も埋むて 雪のなかはに かし る自 

本 集 第 3

12

2

73

V

n

ば

此

総は

カコ

3

7

最早

取

前

0

300

3

櫻花吹 涼しさに b める時 秋風ちか 秀 はかつらきの 哥欠 云 く成にけり又立か と竹竹 Ill 0) 人 寸 Ш 10 から のすか ~ ナこ 1) 建 たにか 3 保 ^ る衣手 H 0) 11: tij 6 末 家 0 6 自 森 1= 隆 来 0) 家 哥钦 0 1= 哥人 1-

此

歌

1-

大

洲

Li

為家

卿

0)

新

刺

撰

0

1/1

道

助

親

Ŧ.

0

歌

是を П 付 間 2 き心 30 to 御 かり やますこと to すったし ひき 抄 門 自 3 12 T 6 3 かっ 露の 也 第 ž E 近 2 ナこ 1) 3 3 60 此 30 111 ~ カコ 定 1) K 37 1 0) 怎 家 2 [ini 江 3) 17 7) 0) 0 3 歌 1) 360 3, 浙 1 70 辦 かっ 111 一声の すこ 家隆 7 h 5 愚 かっ 0 C かっ l mil 無 き人 家 哥尔 1-11 カジ 2 E ふびくに ni 3 F 6 は 11 かり 300 力言 1 此 官 ナこ 知 1-派 73 にて 雅 n 红 あ (1) n 7 h 3 373 歌 L 155 12 彩 に 0) 12 秋風ち to ri H 包 20 カコ AJ J T 6 0 首) 0) h きっとか を同 ナ 計 な [111] 人 1 h 5 L 10 2 3 3317 かく行 b 雅 3 777 3) 专 哥次 82 piti 顿 後 -17 う 有 T 合 13 彩 0 E Bul 了大 3 家 3 年 1-0) カジ 10 12 ip 10 ほたるか 3/01/ 煎 嵐 ば E からう 1 1= H 7 有 U 给 出 p と調 13 木 得 かっ ]-] 尔 3 なり カジ 1 1-F 0 TI U) カジ 5 -[ 12 13 i) 500 婚 寸 3 -3 哥然 T to E 13 3 是迄 学是の温 pi i ぶし 7 3 3 72 73 13 5 H -31 (1) 13 かい 12 () かっ riti 八 詞は九八 松 似 1 思 (1) 50 1: h (1) 40

给

1-

顿

[m]

0)

云

ti

あ

かてこそ思は

rf1

11

なな

れなめ U)

7

たたに

後

0

忘

n

形

52

にその [11] 永 1 かと を以 カラ 16-3 ら か (约 10 3 3 代汽 U) 3 俳 :JE 3 [6] 1-松 0 90 水 1 1 op in やます 礼 制 in 13 3 12 5 116 5 2 後 一百 3 n 12 K 111 b よ 11: \$2 3 13 L 光 人 学 13 きょじ 院 -to 此 で た 1= 3 ず) 2 3 U) 23 3 35 3 13 3 2|| n 15 1) たこ 1 1 11/2 E 3 E 北 11 今 L あ 3 C かと 3 2/2 1= i, [in] 11 1 3 3)7 胆 7 集 3 10 かっ in 1 pipi T 1 -31 33 ري ري 1 3 312 得 2 8 候 82 は 1 出 المالة 识 3 0) 江 13 L CR E 0 1-0) 思 答 右 やと 315 2 1 10 1) す) L 1 はよ 19/1 H 11/ 35 T U) W 10 373 な た より 振 3 13 御 Ili 付 有 1 1 -15 iiii 3 -1-置 ZE か は 145 (1) 2 2 家 11[1] 11 1-借 然 个 H 見ぐ 12 -1 T 仮 17 13 0) 3 注 木 1= 13 \$ L L 治 Va 後 82 から 13 14 歌 3 III 1 10 L 10 0) 3. 3 3) 5 た 1 答 1 完 是 を家 1 1 良 111 か 南 怎公 E t 3 1) 海 シング 秋 順 3 0 0) 500 1= 風 [il] かん 思 1) I'K 1 10 -) 1, コントー 1: 1) 2 1-() 1 8.2 1: 付 4 定 1) . 3 1

此 身 何 72 老 12 弘 とり ナニ T 6. 俊 とふいと 成 卿 ~ 0 1: 1 -をたに同

1

心

足ってを 0) 歌 12 2 5 1 何を取 12 る手本也 道 菜集等 111 11 1%

みちのくのまのしかや原達けれと面影にしてみゆと云物を

うに 築これ 1 好 より --1-是 此 63 13 をとり と讀 を以 後の 好 2, \$2 あ よしさらは散まてはみし山櫻花のさかりを面影にして て付 40 b 所 出 3 事 こそ 3 何 を取 は 小 ini 3 て本歌 1/1 ~ 也 02 3 ばそ で震 そん て著 付 舳 L 10 讀 T n もと 12 てたわる 0) る古 カジ E か 0) 前 10 L 常 0 2 見 沂 12 + 0 うら をとる を見 かし たら 給 人 やうそ 世 and a 立 3 今 T は 主 南 0) 3 H 15 3 答 あ 2 3 63 歌 ば 3 糸文 は 人 1 心 0 少 歌 3 5 その さい ٤ 八 の外 を真 0) は 是 \$2 め を お 即 しと 10 0) 是 は 4 珍 72 المراد 75 作 力言 づ 10 3 创 敷 A < 3 若 [in] 良基 12 何と答べ こそ付 好 を は 壹 今ま Zx Ĺ 3 珍 風 12 2 る 1= は 13 敷 詞 事 後 公 11 流 3 7 人 此 -35 をきし 1 事は 出 を考 6 物 やうにて見苦 を 成 詞 つら L 10 をまう へ順 T な ず 定 手 3 13 きや背古 為 U) る事 紋 3 てそ 3 237 本 家 主 3 め 人 [in] 3 とし と批 所 1 紋 から 0 II. け は 也 n 0) ばそ を 3 包 は か 7 0) 111 何 面 よ なり 付 3 紋 6 A 影 難 紋 同 T 南 3 所 を 所 よく 敷と 3 香 2 0) は to 12 7 C 1 مد ナンか rin] 多 よ 10 事 72 思 3 D

え 右 と讀 とり 紋 き事 心 松 3 n ル \$2 は 五 也 0 ふとも 物ずき 有 詞 3 A 所 ば讀まじきと思 1= 10 御 は へ山 年 出 2 0 8 のうち 家 13 讀 せ 3 カコ 3 九 家 は L 中 3 よろ た 書 0 まじき 調 新 6 事 3 0) 古 付 0) 降 前 j. ~ 姿 雅 俊 能 を 今 3 1 てもとよまれ 6 頃 12 也 U) h 事と 紋 成 後 2 Mi CONF. 右 0 3 32 所 扨 きとは ~ (1) 德 同 卿 歌 とを 御 0 影 A 所 肝持 0 歌 云出 A 0 0 1= 歌 年 院 C のそ 代 器量 紋 0 世 此 -[ 70 時 讀 沂 此 h は 12 集 所 カコ 誰 をだに 人 少前 代に 2 そろ 給 L 世 8 新 哥次 pp 制 い 0 は 中 3 72 12 E は かっ 御 古 T h DE U) 3 のごと 3 多 後 調 10 をとり 今 年 3 7 3 詞 て三人と よりそを 12 5 近 3 雅 物 3 きて 世 3 撰 同 物 3 月 ふまじけ 0) 0) D 定家 すき 出 を八 歌 U 紫 な わ 82 0) L せか さま ナジ 1 A 3 南 3 3 \$2 候 カコ 0) 又珍 を寫 もに 12 T あ は 12 3 0) n 南 3 1 みと L 誰 in Mi h nn] 宣 171 T 付 h क्रे 0 ば 有 引 なく ところ 新 敷 义 12 御 K 出 是を以 2 1: 兀 古今 珍 13 な 時 久 か 3 後 抄 0 家 T to 10 4 に 敷 -3 op 3 3 老 人 \$2 は h à h B 末 1-詞 --也 年に 撰 は 詞 カン は かっ T 12 12 0 8 讀 考 3 h る 0) あ

梨本集第二

也定家卿の歌

け 事ぞ ほく ろく なる 1 さりとてはノー 禄 つく るい 山やまず B H きや是に付ては 者をまよ 太 --あしほ山 H 5 1) 南 や帝 は 简 3 JF: なり れば、尤事 寅年迄四 よす まか せみ 心山 阳谷 4 道 初 T 230 は やます心 もしらず U) 步 11 讀 3 せて武家町人 11 御 かっ 社 うたが 時 4 7 'n 1) 111 お 1: 帝都 物が 333 き事なく 11 は 3 . 延察 一後鳥 はつくはれのそかひにたにも 御 日 心得がたき事 1º 今此 方) T il 九十餘歲 1 Alli 3 13 10 も後 0 如中 天 33 12 也定 コスーし 所 院 [iii] 時 你 せずし 9 なきは 百姓出 御字元 为 家卿 H 7 言を削 11 1. なるやうな 1) 63 にって 间 御 の末 1 32 -3, 35 いんとも 10 近 ども 御 歌 3 T Hill なり今此 ひて 正道 家定 运点 曆元 あら 12 後 人 3 捨 111 柏原院 0 こうさ 3 とい 歌 73 ため 公家 るは 僻 1-道 歌 13 辰甲 から まじきとい n 引入 1 年より みらくなき頃 Li やうか 1-U) 御 すみとい -31 (しき事 なされ 道に 多人 心の 1 1611 何 こくろ 0 10 御字の 15 2 哥欠 3 0 今年元 やう L 1 L か 延 1) 0) ざす 心 后 道 いろ ائد D 3 12 け づ 2 かっ 1) 3 かっ 3 2 時 1= 3/6 30 力

## 梨本集第三之上

讀まじきといる詞

福品和 律は小暖 色はヘニー、六百番 に答案の ٦١٠ ٢٠ 11 心色に 色はへて菊は老せい花 へて光ことなる夕 の歌 合 にそ行 直 () 1E 1) 13

1. fr

111

き状に -[ 3 1 -源 3 とは思は 色は し云俊成 明人 1-らざると聞え 阿 かんいか 心 俊 n 省 To a しろふも 朝 心 - \ 0) カン 行て ひて りり 事言 ての 右 U) から かしくい 行工 之方 ら判 11 0 11(0) 60 8 かさなる 0 -1-[11] たく 思案八 ご よう かさなるをと誰も る事なりそれがよろしきとて たりさればとて記まじ 不 ついけ、 も(1) ini 色は カコ 二庶幾一と方 13 1-U) 制せさせ給ふ 11/2 (1) 難 をなどよむ 15 Hi - \ ひか ilii] 秋 11 てい 1 -もか [4] 1: () jui はせと流、 色以 沙 12 ね [iii] 他の 14 1) 不 1 へては がある。 何は 血應幾 11 10 Pili 此 月 問之耳 は 13 - : nij الما 雲復 110 あら かい 3) きた物 - \ ししか -5 i, 版 てし 10 からら なし す 又 -1. MAL 7) > 草木 1 浦 は 12 -5 (1) 10 1) ば 梅 2 II. 氣 1, (i 10 對 [] へば 3 3; 1,12 7,13 家 1) かる 1-世 1-

わけ るゆ 3 心 しとて三代 にてて 事 3 12 六百 8 3 なくこ 事 お 番 3 宗 な な かっ は 0 0 匠 る 3 b する 判 n 詞 0) 頓 調 ず有家 넮 に六條家の歌 讀 回 是 せら まじ 0 3 百 ける 良 W 基 8 きとさ 礼 ~ 顯昭 1 讀 公 常 詞 の答 を云けさんと 1 12 も六條家 お 出 は 讀 詞 かっ 3 L 6 る 57 此 かっ 南 八雲 歌 3 ~ 6 ず 0) 事 < 心也也 棟 ٤ 7 in 聞 僻 3 元 同 梁 あ 此 言 な 1

b

きは心 多し 德院 五色 詞 五 一被心仰を末 あ によ 5 3 ひ はま とし 赤 は 0 0 き事 黑 思 7 き色をきら 3 b 南 天 きは 甘 b 地 召 B ほ 後代の 12 な 方A T 3 0 78 奸 腎酸 共に 人 3 20 をきら h 0 好 黑 なる 72 あ は せまは は で は 3 まし 制する 事 そば \$2 は ひ じまりて人間 あ ~ ば 72 3 肝 3 て辛きも L 3 僻言た しき 後成 した 3 ま 甘 南 然ども讀まじ 程 きは せ 12 C き事 'n ば in 0) 八雲 るべ ば 誰 廿物 脾 Ł 詞 0) に と五 人 1-をすき赤き色を 0 73 した 身に < 8 \$2 御 2 3 30 ども 抄 味 3 用 きらは すききら 3 もそ き事 W 3 1= 五色とも 6 同 成 か ~ A C P ば 歌 か to 12 73 ٤ 詞 定家 うの 3 0) \$ 7 0) H. 赤 1-咏 不 順 4 は 艺 生 風

> b 體 n 3 n 侍 T 詞 72 1 に付 歌 3 3 0 人 8 0 2 て心中の JE 10 この 弱う 儀 きいも IF. み たか み 道 不審 ち は なその 脇 7 をよく はら を書付 1= なり 身のすききら GE 3 此道 h 12 左らざる 3 為 よく 事 也 0) 知 W やう 0) E 1= 存 お 惡 得 せ 3 5 は

去
ろ 此 もう 73 3 3 73 多 0 3 うしと讀 ども ずと 湯 歌 づ ごとく 32 人やりの道ならなくに大方はいきうしとい しとい 好み ば好 時 は源 む行 め あみせんとて下り 共 1 此 あ 讀 外 0 孙 b 讀 まよふすぎ行 5 詞 8a やうに心 この る歌 質とい ふ詞 は は 制 あ 13 0 3 餘 7 ま かっ まね なけ 72 8 らずと 0 也 10 詞 祭 南 事 け 名 ふ人の歌也左近衞少將 3 1 雅 殘 づ 0 12 37 カジ 5 は 古 け 和 く物なるべ あ わ ば 治 3 けは 12 から < n 違 讀 今 3 1 ば きなどい わ 色 0 T 抄 3 ある 行苦 にい 3 17 何 B 山 藤 道 1-得 į 3 原 きとは 崎 0 ま しき る 治 兼 きうし < 此 送 茂 カコ 調 てい 時 大 詞 3 180 2 カコ 0 さか 行う 得 行 好 别 T 詞 13 カコ 3 1 たこ どを やそ ずと 0 孙 30 3 E 1 つり かっ 日等 < 1 讀 カコ 淵 なん 2 カジ かっ m ~ な 初 娘 詷 か

65 2 ~ 1 カコ 旧 定 家 卿 0) 部於 1-3 は 1. きう 60 -37 な 道) 1

中 1= 心から 赤 1 3 0) 秀 派 夕 316 きうし 13 学 是 5 2 は大 ~ 177 ひてか () -何 定家 弘 10 12 1 ると 讀 别 ば المالية 0 歌 神 3 2 2 は [4] 能 制 た 因 -1 法 3 2: 制 b P 0 5 哥人 110 3. 得

北外・北京の芝生打な引き雲雀なくの・春の夕暮

また語 7: はす しらて 大学 13 では生 花 3 P 歌 50 散 るらん 眺めつる 過 あ 心山 to ば 椒 [12] 讀 都に 木 圓 0 まじ 0 30 霞 尾 む Ŀ 3 春 7: 0) 15 は 0 とう kg 0) 12 幕 春 春 かっ 0 0 1.7 ky 10 入道 幕 六旨 前 太政 香 歌 大臣 Ti 行 合 光

此 63 Z P.D. 3 判 時 を賞 2 Jik. は 1 制 0) 命思 秋 發 0) 茶 巷 13 U 0) 0) K II C 膠 あ h 2 夜 简 秋 a 12 1 (is V 4 12 曙 3 云 19 0) ぼ つくし Bi 学 勾 O は 勾 0 菜 10 珍 11 3 敷 果 13 め 13 常 るの 時 づ 0 候 6 11/1 得 節 秋 0) 1 3. 13 险 700 0) 氣 もまた 2 W. 源 0) 60 30 13 0) å 勝 毎 Z す h 好 C こと H 1. 秋 -南 3 3 9 Ti 3 \$2 は 20 113 也 明 秋 115 3 常 節 法 此 12 111 n W 13 0 月 3 A 0) 此 年 年 

夏

J

慕

10

3

雪

13

草

149

J)

4

を能 節 霜 13 限 4 丽 3 1 造 1 樹 THE THE 7667 HE ٤ 51 よ ナこ さりと 打犯ふき 鬼 14 0) にら ili FI 图 木木 b 18 0 5 U) 150 0) 13 風 かい せんし 5 家 な 4 3 U) 111-52.5 心 ادر 科学 3. 1 髪に 風で源 4 b 勾 得 卿 む 3 行 H 11: n 15 1-光 1/19 ども ~. 3 T 佛 0) 1 北 秋 行空心 心 紫 第 11: 0) 6 0 - -0 0) す.. ひき吹 6 街 物 5.50 : 17 Zx WH 莊 150 帅 訊 0 13 ور 5 I たから 村 3) 6) な 12 7: 虚 盛 U) 13 Ш (1) 1) ふち 赤、 [2] 14 3 37 花 見 版文 を ديد で大 D 0) 111 6 i J 風。 []点 7: 11 情 玉 4 は in 14 30 () THE. 調 0) か 0) 15 あ すう 波 南 [1] 外 U) 2 理 水 1-11 ~ 6 1) 3 31= 6) 4 15 1) 27 10 を 3 13 1 風 泛 0 3 -10 か 100 きょうら 15 70 in in 刨 12 煮) 3 J.Y 60 1 8 111. 植 in 11 12 うって 狛 1-問 - } 2 0 11: 元 す 2 (1) か 1 41 10 W す 118 ري ري \$ 3 から 盛 かに J'SK 1-17 U 6) 12 11.1 () 龙 2 (1) T 3: 3 3 折 16 班 0 1) 1) 12 1 1 心 15 14 14 (1) 1111 11 112 70 373 12 13 11.7 6 10 0) プト 简 11 3 10 4 水 4 15 3 かい U 72 1-(1) 1= 1) 11 祭 1 . : 1111 3/5 11.5 移 光 12 11 13 Ł 11/1 3 i 70 -1 景 WK! 10 節 思 11: 13 カン 118 3.5 1 ili 景 13 116 1/20

夜榮 ばとて左 朝 なりと云 城 夕幕 63 0 ば朝 は 刚 ひこ夕ひこなどよ 能 雅 3 ば 0 器 ~ 0) あ 0 なども讃まじとい 樣 この 古今抄に今は け 量 袖 しさら 0) 0) な 0) 詞 斷 詞 夕暮などやうに ては は は をそむきてよみ ば 辞 5 あ まん さし出 案 3 かっ 集 3 詠 あ ずべ かっ V ~ ع 讀 りからい 夕 72 い カコ 附 は 5 1 3 3 5 かっ た 3 校 詞 ~ 10 ば 5 らは ずと ふご 1 ば E は あ 萬 ずと 3 延 5 L あ 法 慮 きやと韓 かっ 131 5 た夕べ する 集 () 制 は を去ら 10 是非 せり 15 に讀 h はよ Ł な 朝夕 たれ なく 夕 82 5 h n お 附 も 2 17 ば

5

とい

Ch

12

3

まで

12

は

せ

136

き胸

J

能

事

出

W

古歌

0)

ひ

0 T

ひてそれ

にて

U)

是 8

0

h

たて、み

しは後成

卿

0)

きら

n 七 は

酮 句

定家 < ざる

制

32 \$2 調

L ば是 智

詞と

あ

\$1

ば

首の

歌 は  $\overline{\mathcal{H}}$ h

0

82 1

L

にさ

へな 趣〈

なる は 春さ よ 也 べか \$2 ば らずと有是は秋 繁雅 0) 古 今抄に春さ されば n とよむ ば夕さ なと 和 ば b 2 0 事 外 心 5 卿

をう ざれ 0)

な 心 6

h

it 4

のす

1

みもなくう

む氣出きて此道

花 葉づたひ J h 月 1) 此 嗣 思 THE - ( かっ 3 は 物 5 3 1 63 5 3. 4 7 N's 得 5 ردر 時 \$2 0 1: ょ

> 心 から 3 を 月 h 10 よ かっ 0) かっ 樣 りも 時 かっ 3 15 花 な ~ L 普 よ 3 物を 9 出 たとへ 43 月 へばことは 月に to よりと 3 ば色のう くら 8 0) 5 73 b ひ ~ 5 たし T る T くし 月 ~ 13 かに 花 詞 物 小 1 たら \$2 聞 を花に もまさ 10 3 3 1. とい 花 偏 は 2 h 1 2 事 あ

とい 事 そのわ 有、ならでと云より有、にてと云より有、 h 聞 曉 3 3 ども彼姉 有、是がくらべより 3, すなり軍 なりそ 有 ば川 此 多 N. 心 5 明のつれ る事 は 2 1= 得 よりとい it 岢 歌 かっ T をゆ 13 小路殿秘 0) h 和 0 性 書の数 なくみえし なり 100 わ かご後 合 數をの を以 かっ ふ詞 るすとい せ ば た n などに かっ てその る心 より かり に名 も手 D 傅大事 ぼせて備 別 也、寄依自從の文字の るゆへばか 、ふ事祭 の詞 は もか 爾葉 な Ш を付 曉は 別と to 0) ども 3 7 やうな 手 山싍 0 かりうき物 爾葉 量の たて 難 雅 曉 1 より有、 初心 りと とをくらべ 2 0) 字 3 事 古 h T 9) 今 にて 書 Ü なる を用 何 お に肝 11 なし Ł 12 かっ 抄 ふ詞を程 方 事 ٤ 人 カジ ~ 役 らと云 T 要 あは あ など も 0) 平 1-ふごとく わ ٤ 3 h 4 カコ 72 えたた より せ 也 な 12 ٤ n 72 2 n 3 3

0 か 3 3 岭 12 维 18 n 年! 事 -後 Ais. 111 1/1 产 定 33) 知 13 315 16. 12 10 [17]

名を 付 T りに 1 しよ 3 なら お 1 W 3 1= は 72 t 6 1-G なる 237

0 13 是云 より Fi 月 T は 削 12 聞 3 (" 是 ~ 3 3 花 は まだ 0 事 なる ٤ 1 ~~ 2 L ~ 35 L 月 まだ 0 花 よ 花

#### は カジ

今は 樂 3 也 0 古 か かい のは 13 [in] ひやうに 今抄 12 1nii 13 15 てよ はな 2 真 と明 10 果 讀 < -1 行 II 紫 3 درج 宁 たの 5 州隹 (1) (d) ずと 16 か衣々なるそかな U) きのじ 今は < B 5 で 讀 73 云 3 i) 1 3 カコ [iii] Co 10 は しき ずと宜 活 ini 10 思 1) 10 一大

須 我 詞をつ 华 ちふい 儿 は (1) 11no i H かっ に生生 東 is ~ h 20 Ill 是みな萬葉 馴 32 in 0) 幼 1117 府 た 191 1 1 135 3 1= 为为 U) 11.5 御 t なでうこ 城 10 訊 3 1) きに、 所 ·j-U) よみ 1-細 九 久敷 1= か せなら、 T 12 1) 13 鬼 任 ik 1111 17: ほ III F 1 カコ 國 T p 0 T 伊 5 T 册 SE Ili

> 勘に やう 势 人 3 12 1 1-3 73 時河 萬葉に -(1) 南 け [ili] 12 源 3 は 2 ~ 3 11 (1) カラ 约刀 3/4 カコ 3 2 5 は 今江 13 ゴ) 82 と語給 70 6 万 3 i di は 111 i) 談 12 T 12 12 と云 0 か かっ 0 カコ 15 け A 6 カコ は 11 ず -1) 2 8D 15 E 点点 詞 えし 10 20 1/2" 75 3. な 知 31 \$2 3 沱 111 な O ば 5 131 3 1 用門 إنانا 1=

P づこ 北 13 心 3 さと記 \$2 3 ども -F. 1-よむまじ 1 さかどい とい かっ 筒 2 1) (1) 行鴈そなくなるつれてこし こえ なふやうい 13 北 31 果 ね 5 1= 0 カジ 2 10 301 文 2 3, 行 2 h 17 など 0 于 1 ~ -へ奥 や詞の き事 傾災 0) 字 73 心 70 to 2 学 多 12 嫌 かは MIL 2 カコ 1-と讀、 もこえん、 又 計した 2 231 [11] 1 5 2. やう 14 t 3 3 0) 敷は L 1 2 2 すい F. 03 20 拼 信 3 0) るさと E 3 0 たらてそ [ini b せ 1; 事 1 あ 5 30 i, 72 たらら ~ 里户 か 30 3 共 かい 1, 城 < 6 1 3 0) ~ わ 號 など る 與 八入 然 け 1 -31 でもその 111 L 4 北 1 12 Ja IL 3 ば 得 1) 3 1 人 i, h O 都 ľ, 5 す 11 < 3. h 1911 67 3 jii) かっ

の歌讀 あ く聞え、そ いひかなゆる事は のわ は V 1= ひつけたる手爾葉を不用して別の事 いはずいづこへともいはずその事をよ もさの かなふやうに讀 なりが 3 ならざる詞 たかるべし然れ L 1 るべけれども 讀 ~ ば歌の からずと制 よし E 大體 T

立て よか 讀べからずと云なるべし風をいたみ、とまをあらみ、 しみ、おぼつかなみのけふのながめや、など、讀た などは各別の ども今はこのまぬやうにいへりそのみ文字迄あれば 來るなどいふは邪 3 見居て見、降みふらずみ、曇りみ晴み、野をなつ るべし上古はみの字をつか の字をさへ嫌 歟 道の 媧 ふとい なるべ ひたると聞え へば是は猶 嫌 12 2 b 事 n カコ

#### 一とよみ

本事なりと有とよむといふも同じ 古今に「秋なれは山とよむまてとよむといふも同じ 古今に「秋なれは山とよむまて秋はきにうらひれおれは足引の山下とよめ鹿の鳴らん

夜もすから行ちかひてやすみぬらん心はそらに月は心に一ちがふ 永萬二年中宮亮重家の歌合顯昭の歌

有、恩案永萬歌合重家歌传るもし此比の歌のをかしき事となれるにやあらん後成の判に云此度の歌におほくちがふと云詞のみえ

方か は此 云 などいふにやそれもすくなしかは \$2 右の顯昭 今こそは出ちかふなれ時鳥暫し裾野に待へかりけり 心あらば我にちかはて時鳥葬るかたの おとさ どもよむ程の歌みな難せられしは後成の六條家を なふと聞えたり顕昭は歌人 ちがふと云をいひしにたがふ、おもふにたがふ、 h 為 歌とちが 111 3. 0) [iii] よみたる三首有、愚繁今 ill なり物しりなりし 路にななけ るといふ詞にて大

にやしかと心得ず一をして 是は梓弓をして赤雨などいふをしての事

家卿 思ひもよらぬ思ひ われと人との中に かようの詞いつより讀侍 おもは 0) か < n 宣 ひし歌 定家 もかけ おもひ 卿 の云 をしらざ る事に おもは n おもはぬ中などには といふ詞を略し n ば何 かとありとい Da とい とも ふ事の 心 得 外 あらで り定 には くし

基後

聲のきかまほしさに

部鳥思り公山

に放れたそする

梨

湯 O) かっ 识人 のか はるそに 3 せて讀 か nig お 111 かけてすむ もは 72 なる 2 35 歌多し又後撰集 3 力 のかた思い思己の液に鳴手鳥か 中、思は以 13 あも人は思ばの次に又かくるらん J) [ini] 方、と戀の 事にや二 歌に煙 10 能 111 4 源 月 家隆

まじ 波に はぬ 3 3 つら 旷 事ならば定家卿の しもあ きいい たらく ふし 14 1+ 3 12 ばと や此 千鳥 聞え いへるは思ひも 花の たら 4 盛につらけれは思にの山に入やしなまし 10 と讀るも には思ひよらず 然れ il 1 14 ば思は つより讀侍る事に 思 同 ふ人 カコ U lt いな 82 12 0) 山、思ひもよらね 心なるべけ ılı れば此思は に旅寝 やとは し、思はぬ \$2 四とい ども思 宣ふ ili 朝忠

2 地 づ 63 0 きい 0 歌 こってす 30 ふとは もは [in] 0) [ini] 終 75 また -111 1 b n 10 包 0) 3 は お 何に如 かな 3 すこし (i) 1 は 12 300 O IN 3 かっ 此 八雲御抄におもはゆるかな、 ありける、 じたる方もあ は かっ 73 b 此詞などはほがら たりほ 心地こそすれは、 化しかりけるなど同 カラ いいいい 5/ しと有い とい [in] など 3 0) 心 0

ば水 0)

削

0)

الله الله

HI

我はかり物思ふ人は又もあらしと思へ は水の 底にも 行かな

> 是は 见 (H 3 المراد 多 書 伊勢 1 110 かっと 伊勢 付 1/1 物語 12 U) 物語 派 3 12 とて 1 物 12 113 な 釋 野色元宗歌の 7, 3 0) الا 11.5 111 ~ iiil か様の 彩 ni E なは たる歌を 詞今酸べからずと云た 道不案内その くはあるまじ みず定 in 察する 1-1) 1= 4001 7. 1/1-15

をかと る物なる 月花 をの あらず今の公家衆も讀せらる 318 也鳥獣草木などに對し 1 カジ カジ 對してをの 1 2 是者 し歌にては い 3 詞 5 3 を嫌 力; 70 ことい 月花 元 かし を第 3 は -をい 1 判 5 らず住 1 11 1-. . . かとい [ini] みえ 4 10 懷 賞 吉歌 100 () 12 pii す 3 3 13: 3 70 合 13 個 11 F 1 1) ع たる 月花 付 11: 1 1:

1= 3. 1=

とは も文字人のへ 63 をの お ひ語、つまりて聞ゆ ^ 讀 もひ り口傳を聞ざるゆへに -5 1.3 から せで 7,10 らずとい illi 0) 音 心得なく びらか 3 加加 せで 3 カコ いっつい 1-かっ はいい そり 3 . : W 2 き態 思 1: 1) 1 1) カコ 3 0 をし らず口 せで 10 3 としい i, など説 小朝 傳 す) 15 1) るは i) 17

わり な

心なそわりなき物 古今抄にわ 1) 思し なきり 62 るからう iii 今は前 か. in . : 1). らずとあ る 6

後水 に絶え ひ出 思は ぼし なる に宣 詞なり、 なりとい にやと迷 事 かし やうにいふ人も 1 3) 事なれ たる れ侍 めす 尾 ナラ くら 南 非賞罰混 ~ より 帝 心得 T るは 6 -と御脇 ふ事 事もその わ 櫻 んや零廢 3 る書付に其通 ば榮雅 り歌 制 御 i) 136 2 0 1 匐 必定 製に しき なきの 73 くし源氏物語に多き詞 付ケあれば何事も御改 3 延慮 350 カコ す かっ うたが 詞 3 れば 通 ナこ か 3 'n なりある人の云善思 0 かくのでとくそでもなき事ども 0 解言 調樂 時 りに 12 12 今 せ To なくなりなば何 pp] 3 12 13 h 0 賢 りになさるれ 地 御書付 は 公家 雅 も今の 0 のうち 國 人 おほせられ なげきても 好み讀べからず しき よ 歌 0) 國を去仮 掟やぶ 衆 6 0) 候その 後 事を 落く 公家衆の御 3 是 延 0 人の歌 を以 は 後 虛 3 れ國 ば解言が 書 なり楽雅 人 **猶**歎 人の 13 なく解言と なく 邪 南 た 執 7 う 0) Æ 3 3 1 、延慮す の事 權 用ひ 高 まるじ 1 カコ かっ 5 よませら 卅 II: 2 も 同 わ か様 3 173 337 儀 12 カコ かっ 1= C 0 所 6 事 IF. 2 から 3 专 11 事 所 1

む

0 3 0

說

歌に 此 有是を見て讀まじきと書出 かはすの詞と 御 秋風や干種なからに働れけん花咲かにすみやぎの みし秋をなに、殘さん草の原ひとつにかはす野への氣色を 歌を定家 かず 卿 めなく歌宜とて勝なり の云 かっ すの 12 る物な 嗣 於 思意 3 ~: मि 原 為 15-家 旨 3 0)

子枕にむすふすい

きの

初

尾花かはず

、袖さへ

露げ

3 と宣 人丸 えに書付置 き事 1) より 集 此 to 3 ずと カコ より あま飛やかりの 0) 哥 0 るをみるに伊勢物語 差別 Ł おは 0 b 13 猶今ほど讀まじき詞 7 0 いる事 歌也此歌に付て定家卿 b 始 0 かか かっ ひ羽 B 是 T よ 方 なくその h は 3 13 12 78 h 0 吟味し る事 4 3 30 かっ U 30 翅のおほび羽のい かも 3 羽 n 程 13 ば とも かっ とをり書 りそも ~ 7 ば人 て書事 解 あらん上代の 羽を は 多 0) 言 水の 何 0 あ おもへば水の底 とも 〈此讀 書入たり人丸 また 付 0) 歌物 ならばさら つこもりてか霜の置らん 底 吟味 南 寫 0 語 やまりともとり 南 歌書 るに 歌 T せ 多 まじき 世 聞 には h 1-てる 出 此歌 さくも の詞 ひろ カコ 0 ずや侍 詞 学家 哥於 1 0 8 たらく 時 調 るまじ 首 は 0 調 萬 九 書 6 12 心 3 覺 かっ カコ 葉

梨 本 集 第 之 上 也 8

カコ

は

寸

嫌

2

~:

き詞

1

あ

らず

順

德

院御

百省

るき す は 前 歌を 大 T 3 3 調 0 T 左 3 5 U 何 1 搬 歌 茂きよ 32 1 などやうの 玉くし 歌 はよ L 0 5 4 詠 373 0) L 我 3 ずべ しと 是 1-18 1 1 7 6 IHI 0) 1 piji ~ 引き とめ 1 3 々思紀 等ごときの 南 L THE STATE OF は É 10 n げあ 波 きぞ ひ盛 3 事 な 心 60 03 50 3 とあ 0) 殘 2 ~ 1= づ 南 5 0 V 上 6 は 孙此 出 B きとい きを以 から 1-6 は は T 2 T 0 12 3 3 新 新 書 87 礼 南 我 2 7.7 弘 1 1 1 K 程 敷 7. 道 ゴ大 8 古 付 3 此 12 ナン 心 1 今 人 0) 道 1 U) 0) 心 ائر T T 新 事をば 零 11.19 10 南 老 出 初 制 75 をもと 先とせよとか もまたい 8 17 1 敷珍敷 せら 是程 廢 0 び、 h 10 3 8) h 30 J) とは 4 1: つら 12 多 -0) ことをみや かっ 5/2 13 1 3 むる 多くては 'n ば 3 1 ~ 方 3 ばは とめ 2 35 12 珍 心 今 手. h 所 12 3 一般詞 かっつか 衣 13 ば見 をよ 111 ٤ 7 50 てみ 12 1 12 能 得 20 たけげ (1) 5 10 2 11 (1) 杀 主 1) 竹 名 一大 一温 3: 45 1 にても 111 (a 2 何 5 然 我 6 17. [] 3 出 能 シスノ 75 3 K 45 (1) 12 等 かっ U) 12 0 } 100 7 ならで 一 13 IJ. اند 7 方) (1) 110 12 2 心 E 37 3000 たこ < C, 3. 人 人 かっ 10 WK. 泛 12 絕 \$2 多 72 部介 12 3, 63 12

> を好 敷事 侍 是 411 63 J 30 3 3 かっ その かか ーーナス まねとい 315 な h 1-す , -E 未 カジ 悲 立) 13 於 かっ 首 C, か i 0 6 る事 ラント 是 1-6 哥然 17 付 もって 新 11/11 1: i mil. 1-T 能 [511] は は 0) 41 1-侧 0) 113 嬉 哥先 南 作引 何 0) L 省 合 抄 好 3 0) (1) والد ini 1 1= 1-弘 i 俊 たかる 成 10 好 付て in i 17 判 6 1) 1-3 3 13 0) 力 L 215 11: 六百 不 7/1 in] = あら 1-111, 1) pit 晋 きしじ 独 75 0) 旗 12 Mic 11 緩 رنداناً 小りんし 合 1 6 د م U)

しらず 一向に可い除詞といへりそのわ

け

11

かた 等 歌 0) かっ ini #E 別能 祖にこき入 i, 方) 15 萬 葉は袖にこき入てもて出なん を皆讀 條家 果 古今抄に今は不 pin] 德 14 さい 集 0) 水 Ty 風 0) 歌 風 北 Hotel 1: 1. 俊 713 U) 1-電として らずとあり 35 nil 败 12 专 敷をきらは は 1-मि t かう i 32 \* Will in T 詩 6 先 カン 秋に限りとみん 是は -175 とい 12 此 falli たがどに 32 しょ 道 13 18 -7 作 ナ 訓語 1 3 間 t 世 修 す) 11 1) 10 俊 思 3/6 院 义 到 2 人の 成 .儿 716 大 12 (1) 福制 俊 夫 12 间 物 阿川 山 を捨 宇 1L 55 43 12 1 江 1) 0) 113 10 比 5 T 你 12 11 3 11 脏 个 抢 成 11[1

ちう

如

此

島

狂

3

風 3 風體

流流を

3

琴、笙、觱篥、笛も本 樂が本なれどもそれ 末の きなさ たる 1 管衫 ずさ 10 事 所 じ弓馬 行 ば 3 なり よ 1= 言 事を知 代汽 111 B 3 な 云 なれ 任 六條 n 歌 3 EL ~ 哥 申さる 0 R 俊 しの L の善悪 力わ 帝 10 ば本をたい はる二 \$ 成 此 律 1 U) 俊成· ず推量 Ŧ 事を や然ども 13 5 て二條家 家の 八六條家 0) 琴、三尾線をおもしろがり心をよす 大 は 其 3. 條 末 は俊 しとをり 式をいはい今上野の 、排將 定家 臣 く歌 0 調子を十二 5 1= 詞こはと一敷を不り用して優 家の六條 など 聖 人 ひ出 成 諸 なり を用 人の心 K 0 以 0 して善惡を定めば六條家 卿 0 ば人面 あ 棋 をし よし 0 誰とても善悪 12 心 とも て考るに六條家 ては六條家の すき嫌 などは勝 72 るゆ 1 家さまさり る物 に二條 0 は花に へをまぶり あ 南 白 とも 音 Ĺ は か なるべ U 律 解言 ざる 風體 3 にまる うご 劣って に吹 家 條 ず御前 樂 歌を より 0 12 家 0) 50 とも しや琵琶 六條 人の きの色 のま は 南 わ るとい 風 カコ U) j 5 は 产 し是に 45 13 風 治 座 知 家 用 3 7 こり 世 頭 美 落 -3 3 13 か B 2 6 と云 君 2 は 1= 歌 73 \$2 -1. は T T 0 0 3 5 此二 學文 斷絕 と同 4 50 鬼 市 2 つかい 32 後 0 へども 的 0) 門 歌に せ給 承久 ふ事 初 下をめ 風 どもその 哥然 10 < Mil. 1-1: 香 0 なり ひ王 は 延 て開 是 1-3 風 0 T かっ 所 廣 3 窗 あ 桓 3 め 南 體 B 時

すた

'n

高

人

0)

6

乳

T H め

12 わ

定 12 付 3 72 艺

あ てさ

3

h 3

為 事

貶する

72 かっ 人 叉

Ju

す

n あ

6

すいむるに皆人是に の威をとろへ て後淨 し然に 衰微 寺 るまじきにや千載集の 武 3 で 位 8 然るとて 1 U) 臣に 法然 をひ 我 1 出 天皇 L 節 3 あ 1: 1 知 心 せ 來 13 0) 上人 をは 5 5 3 て 苦 法 傳 來 22 h かっ 天台 華宗 数大 ざる 13 店 L 72 かっ 3 みすく 上皇 11: め む 日 まし 時 A h 蓮上人 6 國 師 0 0) 72 \$2 0 きて今諸宗 とて 事ながら な 30 御心 れ初給 家 176 法門に此 3 ふ心なきより 心 前 1 武 3 安 b 家 表 ~ 10 と云 かっ 宗 鎮 龙 1 誠 1= に 0 ~ 天 を 新宗 1= 3 為 風 新 南 0 新古今撰 台 出家 の中 は 思 は < 御 T 一宗の 宗門 立 せら 遠國 なり 何. 2 な 南 禁裏衰微 おごり かじも 天台 敬 事 1 3 7 おこると ざら べせら 諸 なく 7 まる も多き 幸し をき 出 移 人 111 1= 王 來 0) 城 色 +3 3 \$2

1= 3 よか 田 哥 らずと云事なるべ 合 1-2 10 く聞 よ からずとい し六百番 歌合 3

13

是者 此 なひきゆる 割 12 情 水か 南 0 尾花か 10 はら 1 末に浪 10 3. ~ 谷 (ini) り干 胍 不 越てまの 0 育に 庶幾 Fi. n そ 1 香 野分に つしく 歌合 0 i, 111 3 0 濱 水 かっ 世

1)

3

是をば 路 0 夕暮 殊 肝 7 13 ~ り今公家 彩 30 ほ < よきる 1 1 11

な) れわたる秋の 庭 こそ哀なれ まして 消 なん 霊の 17

5 IX たこ 今 12 制 12 3 出 T 0) [iqi] 來 13 道) として < たこ 6) \$2 思 除 T 14 12 -老 15 3 3 餘 ti 12 難 T H か 集 書 1) 11 -ひ置 出 ナノコ 船长 £ Y: 1 たこ たこ U) 12 1111 るう ども 0 歌 か 是 1 此 37 3 nin] 1 义 此 9 别 III. 5 卷 0 p 1= 73-

17 よ 和1 有 などに 0) 133 2507 涉 L きと 216 思 U) 1-茶 THE STATE OF 1111 やって Wi. 此 17 弘任 前 集 41 7 批 心 \$2 六百 1. 得 32 10 37 1 3 調 3 13 7. 3 くし 間に 1 不 第 华川 難 10 心心 者 和 \$2 訊 文水 االة ども 合 13 It 寫 得 家 78 U) 詩 情 4 かん 歌 -1-11 1= 立) せき 年 きっし 3 哥然 家 情 は 1 t 6 合 3 12 60 18 0) さまで الح 7 -31 0) T 1 -哥 们 211 13 10 10 南 1-3 侍 は 2 かっ 3 は 37 17 6 T 御 か 1 侍 3 +35 製 1) 13 カコ D 3 す (T) 1-1 3 15 3 p 1 ち 可 3 1 13 哥欠 il. iiii

> た 5 砚 5 何好 h 6 1= 1-5 (1) 月分 思 12 11 行 3 は 1 やう \$2 香 15 35 侍 3 70 3 7: f .. は 1-3 70 哥欠 0) 12 [in] 41 1711 侍 立) 敦 13 U) 公家 3 nii 11 は \* は 俊 樂 か 2 成 115 i, 0) Mil 1) 116: 3 · -1 1 1 (1) 惊 20 合 用分 - \ 3 160 IIII 11 屋を 12 B 11 11: 15 Die Ö 家 7)3

b in 支 かっ 1-は 6 な 力; 兀 かっ は は 1= 多 す 0 3 11/ 力多 力多 0 (1) ほ 御 111 ほ カコ 製 1 は 13 は 13 1) 3 か かっ < 褒美 -1 1 哥次 2 うち d 1= きっとい よ 無 力多 カン かっ 三際 ほ 13 b 6 -2 1 限 す うら L 317 前) 施大 E ME 1 弘 他 かっ 右 1 カラ 院 6 1 b ほ 13 外 (1) ~ 外 1 12 8D 1-174 か 3 Ľ, 3 1) 右 1 トナーン [14] 11 (1) 7): は 41 は 4 1) U) 10

色かほ 3 3 顛 颠 存 該 受り 來 10 なく暮れる空の 12 雲の 11 原く 11 柳の) たてを施い とも 色煎 順 に常にかまい 1-に天 堂堂 八津等 3 fr 12 رأ 0) ill 145 111 か 糸 7: 11 汇文

1) 10 瞎 80 1: か。 7) 10 知 物颜 ar 12 1] 颠 the 颜 想能化て 4.12 75 烈 他 3. 0) 4 10 13 我 119 有智 -, 1 1 と詠めし :It Hi 115 均 6) 11 11 Mi. 11 7). 0) 3 夕幕 11: 1) 15 113 原 か は 杜佩 11 1 62 1 1 1 1 1 1 馴 77 1-1000 HY 12 13 II 13 1.11 10 1) 人の 立) 7). Mi 形 6) ~) 10 1 見 2). 除 颠 .0 01 1, 1 3 /3 1 -1 化 亦場石門 定家 家田 11

かっ 140 旗 強けとて H p 11 717 を思ばす る かこち がな か J. 110 inc

まさり顔 殘る色顔 心を付顔 知 か 顔 ほ 額 霞立流 芳野 秋風は 郭公鳴く 白 冬の木の霜も溜らす吹風に星の光そ増り 一薬の 国人に 散らのは殘る色質に春は風かも恨つる哉 や五月の 早厳是はかり折知り 心を付け 吹共葛の 宿顔に必句ふのきの 顔に花より先にか 葉の恨顔には 顏 の宿もは みえしそと思 たちはな 顔なる かなし る自憲

定家

宿 折 恨

ゆるし きかず きほひ こたえ顔 3 さそひ あるし ij 頗 顛 顛 前 顛 颠 立返る春を知ともみせ顔に年を隔つる霞也けり 春かけて我か標結し梅枝にゆるし顔なる鶯の聲 里馴る黄昏時の子規聞かず顔にて叉なのらせん 風寒み三 住山か月は 訪 野山もと住む人に尋れば妬くも花の主顔なる n るいつの智の有顔に今管吏 保の浦 浮世に出るそと誘び顔なる へを漕船に山の 木 葉の 2 と父歎く覧 秋の空哉 の顔なる 定家 西行 四行

下

に注す見合

しくはべみと云詞

きらせ 去らず 之 ふるへ顔 催 のふ ij 煎 顔 顏 旗 後の 諸共二 戀くは影をみてたに慰 特人のより顔にして知め哉必死ぬる智ありとは 飽なくにまた夜を籠て歸るさの導顔なる月も恨め th のうら を知 馴し雲のは忘れめに月は我をも知す せ煎に みて渡る雁金を催し も篝火の焦 める我打解て忍 れて過る鵜飼船哉 顔に歸 る沮 ふ顔 顔なる かな なり 二條院 有家 四行 定家 讀岐 一條

1=

よみ

たる詠

0

歌をすきと捨る解

なり

とい 兩省

ふ詞

過

去りた

る歌とて新

古今の右 を考るに詠

を書付て置

12

るを見 る事に讀た

て何

0 事

もし

# 梨本集第三之下

1 なみ いふなみの 海川の波の事、人並、藤並 事たるべ の事にもあらず詞

か らみ、須磨の蟹の鹽焼衣をさをあらみなどいふやう かっ 様にいふなみの詞の事たるべし上古の 上古はみの字をつかへりくは らずと云なるべ むつましと君はしらなみ瑞籬の久しき世より祝 今よりはつきてからなん我宿の酒をしなみふれる白 秋の田 0) かりほの 初てき 庵の 詞ゆへ讀 害をあ

是も新古今の歌にて只此雨首を遊に立て當時みる事 嫌ふ昔の歌は皆程過たる心に 如此過去りたる事に讀と書たり思 ながめ 物思はてかいる露もや袖になく詠てけりな秋のゆふくれ 柴の戸に包はん花はさもあらはあれ詠てけりな恨めしの身や慈國 此なが、 めとい ふ詞當時 よめりと云 3 案前に 書付 る事 て證 に讀 是 後 通 京 Z b

梨

3 暌 井 2 短 來 3 ya I 詠 人 才 术 人 事 かっ 13 不 H 元 2 Te 3 1= 0 迷 L 0) 0) 審 多 3 カコ 日午 心 見 如 是 徐 2 2 Mi: H It を以 二月 叉思ひ 13 得 3 此 辨 W 12 更 して云そ 70 17 200 1 2 1 1 10 1 衣 36 6 此 世 5 也 Ti 15 1 善道 cz 3. 湖道 と聞えたりつ 過 :10 17 2 1) 仆 П 1: 12 1) 云是 カン 的 0 13 10 1: かっ を さ (1) 1) 3 13 475 思い立 13 17 12 身 3 5 11 3 存 得 計 i 5. 1 1 30 11 2 不 かっ 亦 とき 1-3 5 亦 5 11 V 1-72 文字 1 -文字 しつしつ 2 3 251 13 It CI b It U 10 1= t 2 7. h 1 لح 0 -13 1-13. 1) H 10 PI. 15 過 5 - 11-13 1 夏 かった 1= 1-GE 北 集 淵 主: 行 5 2 寒に 2 70 排 4/5 去になる 1= 力が 7 5 12 を三字に 1: 32 3 6 け 念 去 -1 -3 10 3 かり U) 14. 3 1) () 10 花 12 111 50

色つきあふ秋の霧霜なふりそれ縁かみをまかれ今背は

と讀 英 h 雨 字 1= 2 加 駒 U) b 山 字 T しっく な際 1 73 どい 111 (1) 1 Z. 上云文 な文 1= 0 字 -31 3 (1) 110 事 1 0 90 17 ~ 13 は 11 12 35 0头 L け

0 111 つく 君 か。 足 57E -文 120 82 らす 右 350 原 早く起 通 勿 功 iti (1) ~) 学 1 113 100 學勿 13/2 ST W 5 本年 日 7:1 测 八下

> 13: 下英 学 2 たらど 111 11.7 文 勿 13 文 1 1-6 0 0 2 漢字 やう 172 il 151 を心 4 Che 信 11 無三刻 115 0 0 15 1 びな 5 132 1= 7 Fi. 邓东 得 しこ文字 0 2 云 去 得 1-かし 1-文 1 10 Hi 4. ガン 周 ( 字 近 1 かり 用 1E T は 7; > JIL : 3 12 1 ば湯 W 11 よ てって T 义 音 111 大 111 2 10 To 歌 111 115 11 2 11 12 13 形 Til カン 1 -U) 1= 1, 1-120 2 -10 小 Hi. -3. (1) 13 0 10 11 华月 引 3 此 0 英 11: 1-11 第 3. 111--11 礼 63 6) 分川 < えてと 信付 人 你 MI 合 3 彭进 1--11 大 カコ 15 (1) i 7 111 1) 0 7 通 J. 学 ال 411 0) 11 世 かっ ナこ 文 你 守を 阿東 やうに てき はい T 1. 3 3 2 俗 1) 加 12 10 3 1 うつる国 0 此 00 理 7 い茶を否 7 相 U) 0 カコ 行 1 > 付 誤 集 70 字 3) 思 1) 31 通 5 1-111 11 II. 1-75 12 文 -[ 12 12 ごん 成 2 0 1 E 3 学 やう 12 12 ريد 1, 11.5 b 1= 大 E 程 1, 12 1) T から ショ 事 是 日 HOT . Z 7): 2 C, 和 たる 兴 [清 ali; 手 1) > 3 12 か 大 ナ 0 14:1 i 3 -1 U) 11 --113 行 100 13 行 iii J.X 心 1,15 现 21 1) 12 朝 是 名 5. 11: 2 得 之 ]]] to 6) 人 F 37 1 もって 1 4% 大 1 1) 10 1): III. T: 173 16 F11 6 (iii) 大 - 1-5 -:1 13 2 カッ 1 11 13 な 4: 72 かい 111 7) , 11 AL

勿體 付 第 72 0 事 羽 1 用 人 0 82 2 會津に ても 哥於 多 かっ T 0 0) T 合 ふもみ 如 ば 2 やうに 事 詠 かっ 卷防 1a) ٤ 1= 71: かっ 1 有 は T 誤 通 は 4 0) 18 25 家歌 \$2 3 な上古 は 關 所 I 唱 0) 四文字 人 な 事 東 茶 0 8 9 别 12 日 T 3 は 歌 3 本 は 5 30 0) を以て 12 ことに 、とも云下野國、なもさと 人 通 0 違 よりの などいふ此 か 73 よ 雷 0) せ 2 22 カジ 1 詞 الح 聲 1 て手 n 75 2 よ 彩 O 8 にて唱 ع 0) 7 ることに 習ひ 艺 细 0) 梵 小 酮 大 ~ 所そ 外ですな 語 初 3 ~ 葉の 和 しとい ~ 也 1-3 ば をきる 六十 到ま L T 0) 詞 讀 蓮 又 國 30 3 30 ã) る事 -0) 3 六 以 漢 \$2 など D あ h は 制 15 音 ば Ping Spring 1 世 は六百 也 n 詠 5 13 國 手 53 SIE 萬 ふ詞 ふを 診 爾 ځ 0) -~ 詞 薬 ば 5 薬 3 3 1= 0 1 1 唐 詞 番 2 集 出 111 250 18 京 ち

不二庶 詞 0 8 此 色々 も 過 判 も揚た は 1-あ 0 霜 南 b 花 T 2 から ゆへ呼へに るなるべ ある まじ \$2 それ 0) をみ 野邊 けれ 3 1 出し ど野原 て右 な 72 なが 野老元來歌の 詠迄こそ霜か るとい 0 事書も又讀まじ وع \$2 ふやうに かう ば れにけ 談 \$2 て又 江 道を學ばず夫 こそ n 聞 詠 2 きると W 7 詠 10 63 3 2 0 故 詞 2 3 T

基房 大 亭に 慈 野邊 は 侍 野邊 をは 此 \$2 5 0 あ 0 ~ 信 7 きに 鎖 ると 事 俗 b ごとく 枯 定 て六 かっ 秋の らら 1= に 妙 7 和 兼 3 百 T 0) 82 色のうつろふ野邊をきてみれば哀ば 2 草は of. とい 有 付 俊 衙 百 2 潘 信 あ あ 任 歌 成 0) 此 は n 百 1 は は h T 番 同 1 み 愚 \$2 12 3 は 合 歌 攝 は 步 慈 判 位 卿 0 C な移 は 叉う 佛 事な 案 鎖 8 3 歌 111 合 政 3 人 かっ 位 0 天 3 i とは 法 22 則 3 有 カコ 0) 爱に 名 台 御 73 自 0 るべ \$2 かっ すこ 朋 1-0 n T 家 やう 座 甥 播 果 留 15 n 6 叙 A 道 大 0) から か 主 L 名 な 2 歌 後 政 12 b 詞 冰 しるす同 カコ 世 政 0 くらく なら 大 \$ 五 江 也 22 京 開 73 n 0 0 0) 15 ども 一泉は W ば て大 1 12 2 此 道 H 臣 3 6 極 こそと 思通 80 とてやうく 良 3 步 心 判 丽 ~ 5 官位 に 僧 經 枯 哀 0 六百番歌 多 所 づ 任 は 别 カコ 枯め物にそ有け 詞 5 < 公 公 15 留 な お か JE U Da もとめ い b 給 3 は 1= 智 1-73 は 哀 3 3 0 0) とぞ人 威 不 \$2 左 御子 ٤ との 3 < 秋 2 n Ł よ と慈 ば高 領 合に 足 大 H てう などい ま 5 8 い 0) 色 皇 な 将 御 1-2 違 C 3 Z b お 1 太后宮 信 5 H 元 きに 72 Te 0 72 官 0 T 8 8 鑓 て見え ろ 基 ふ上 侍 n Ł 弟 ٤ 移 定 カジ 睛 秋 か 0 de 0 3 3 管 B 哀 0 0 0 < 2 5 1

らく

3

<

こふらく

詞も の調 古 を讀まじきといふ事なるべし此詞にか はまく、せまく、またく、きかくなど、 0) 何 なりみ iri 3 U) H 担 偏には定む 薬 きかまく、いはまく、 には おほ 13 カコ くくく らす の字 30 きらず物じ 0 W 0 かっ カコ かっ きょく、 / b 1) 此 1-3 詞 代

此歌をとりて定家 臘みては入める磯の草なれ やみらくすくなく思らくの多き

様に

水

歌(())

詞を多くとれ

り新続古今よりこなた

- 11

と讀り又定家 みつ鹽に隱幻暖の松の葉もみらくてくなく霞む春か 卿の 歌に 75

歌に収 だ敷聞えて宜 詞好み讀べからずといふ詞をよみ入てこそ本歌 或 みえずなど 道の秘傳 む 人の みつ鹽の波の下草いやましにからくそ人のとなさかり行 わたつみやいく浦 たること て護時 いふた 前に E 5 とへ 有なみ ふやうに えば は その詞 け 々にみつ鹽のみらくすくなき中のかよい U \$2 -[1] ば 石 かっ といふ詞 いいい (i) — をよみ入てよろし やうの 餘 专 ては ři 祖 [iii] 0 专 之しるべ 類也是もみらくの所 南 で入 なりともその らく L カコ るべ الما L き也是歌 し上 ずし E 63 哥 3 古 て只 路 爲家 b to 0 U)

> 是を本歌に とり ては

ことの葉もおよば幻松の水陰かなむへも心・新味、くからに秋のひかりのあらばれても 一世 亦あるも 草木にもあらぬそてたにまほれけりむ 10 ふ新千載、新拾遺、新後拾遺の ~ III ある神 132 風にすめ やうへ 比 は かっ

卯 2 木 歌 のうときとい うとき 制 2 2 讀まじ 35 3 2 カコ 1 け きとい 此 計を演事是に 此 六 [iii] 40 かっ まほしきやう 1 は 心 か もちの 3 1 カン 3 (共 b 定 力 家 1)

注 うれ -とめこかし梅盛なる我宿をうときも人は折にこそにれ V L かっ b it b かなし かっ りけ りとい ふ所 0 F

b

٤

ると

あ

b

を入ては うき身 聞 よか 是 5 らずとい 雄 3. ~ 3 2 1-前) らず浮 7); 身 3 か 文字

うき人 源のみ木の 葉時雨 3 降果て 、浮身を 秋の ふか ひしなし

定家

水無淵 きやうに開 今はたし 歌合 風 え付 P 0) はらは 歌也 ると有是をみて書た 彻 んうき人の 云浮人近 か 近比ら人も流て傳 るも U) な 3 - =

音にきく松か浦嶋けふそからじへごうちつこことながらに秋の草木のまほるればむへ山風を嵐とい

ふらん

ふそからむへ心あるあまはすみけり

梨水集院三之下

難せの歌多し今の公家衆よみ給ふことば也

にう なるべ 右 此 る詞なり にたつと云詞に必得あるべき事也今の公家衆よまる る詞 0 判に左のすい 煙たつ暖 うす湯 薄霧 す霧耳にた の事うすきといへるは右 ٤ か わ いほりかうす霧のまかきに咲る夕かほの花 六百酱歌合家隆 6 17 草の けぬ てども よ ろ 原 1 の屋にすいけぬものは少ふかほのはな是に季經の歌にかやり火の煙いふせき賤 歌の U) からずと有此判 詞 さまよしとて勝 0) 1 部於 13 の歌をさし ていい 、ふ建仁 寸 てい 定此 0 n 歌合 とい へる 耳

一また 讀聞鋪詞にもあらず嫌ふ詞にもあらず是も

いふは僻言也ともなる事必定也詞によしあしを判に風のまに聞にくきとも覺え侍らずと有詞の續に判に風のまに聞いく悪のまに垣根すいしき夕顏の花

一けさきなきでといへり其分がほがらし、の詞の所に書付るでといへり其分がほがらし如い此の詞上古の詞ゆへ好ま一まちうくる。一けらし、をして、てしかな、むへ、

る放 朝 榮雅古今抄に ば今朝來鳴な 無,是非,古今の秘 外には何に 詞 よくきなさつたといふそのきなは來る 上代の詞關 きなどい たすけ にまた 來て鳴といふ事と聞えたれどもうたがは けさきなきいまた旅なる時鳥花橋に宿はからなむ にか 也よく 様にも心を附 ふ詞にきの字を付る事歌 きの 3 東 此詞 Ш るべ 字 きなさつたにても 見 家 圣 ~ 0 付た 傳と云抄にけさき鳴と有然れ ずあ 好み讀べからずと有此 者 0 てみたれども抄に 3 3 詞に人の 詞 事 カコ もあ V 同 13 3 0) U 問 さり 13 事 調 來 lt る挨 0) 也な文字詞 かっ 也そのきな RZ 智也 詞此 ある事なれ ども しき事 拶 心得 らざり 歌より 0) ば今 詞 3 担

一氣しき

冬枯れの野邊の氣色をみめ人や秋の色には心そあけん行通ふ人たにあらは間てまし山路の薬の秋の氣色を

首ともに俊成

判

に歌の

変

しく侍ると有

1/1

1141

#### 0 歌

為 家 3 か 0) 云 1) 然ども fi 12 定 岩 いい すい 0) - -か なれい 哥们 7): 6 ずと亡父定 1) 3. 0 村 HJ ~ Hill 111 دين 引し

摆 是 得 後 カコ 哥 3 12 3 杏 h 5 3 死 1-誤 多 を以 33 113 南 10 は 0) U 今よりの は 3 3 此 3 褒 3 3 カコ 6 1 美 誤 3 -73 60 花 け 17 末 徬 3 3 粉 治 紙色に替 5 2 3 立) カコ かっ 0 かっ 耳 7: 75 3 新 1: 0) 事 199 1) 心 哥人 10 3 集 得 何 南 16 0 0 合 也 [1] ばん 1-H 消費 TOP OF [:] 親 遊 \$2 云 カノつ たこう 述 Ŧ 3. 古 13 0 生 寫 云 10 12 3 13 1/1: 宁 3) U) 1)3 しょう 上古 7 集 12 1 EI Mi かっ 七十 扇明 17 120 狀 uj 5 -4 10 0) 13 (J) h () 羽河 0) 度み 7 3 1-E 撰 33 1 3 3 111 18 以 ひ 2 古 红 6] 115 北 1-1 12 5 普 2 批 113 1:1 1-2 睽 10 0 包 字と 稅 3 哥欠 1= 0) 京 號 記 U) 32 宇 あけ 1 2 70 ことって 10 1.3 すり 13 1= T Indi 池板 は 南 8 5 カコ 1 1) 3 100 ã) 0 5 736 1: 12 哥欠 程 3 2 集 1 U) か 12 1 to 晋 は 心 哥於 け ね 分入 U) 250 E I ども 0 11 h y) X 15 為 12 前 大 250 i 家 学 褒 ば 力言 2 to nin 定家 < 11/2 3 利 7 12 St Co 11 10

> T I 細

吹

3

3 12 دير す) 2 32 7:11 保 紙 合 0 判 1: 定家 卿 2 3 5 か 6

3

1. 1) 32 3 かっ i ريز 1 1 世 L 心 す) 3 - 4 75 7)3 را 12 -2 吹 心 部 6, 20 111 了人 117 -1 E 12 1 12 ر ا 1-3 12 -1) 1 はい 1 1: 11 , , - } 思 1: (1) 沙 013 111 1-10 Mk. 13 - \ 11 10 3 Fi U) 111 3 111 T. 111 4) -[ 03 . . . 3

W. 班 敷 省 13 2 煎 立) 12 Ui \$2 外 條 1 3 3 1-0 T 舆 家 5 1 III-1) 3 0 13 1: 家 t 1) 3 11 5 情 南 1 -首 カシ は C. دم 伊 AL 欣 5 1 給 -7 16 11 12 此 2 7 かい 1cz 防 3 -1-0 (= せいい 制 13 2 しら H 警 治 4, 11 3: 立) 15 +1-5 13 HE \$6. 161 3.50 定家 尤 孫 Jil. 3 12 2000 カコ 1 111, 12 22 - 11 12 恶 3/2 信 は 是 合 カジ 111 Mill Mill 10 7/6 ALL I 制 11 [iii] 12 12 あ 定 恩 111 北 6 41 U) 1 吹 100 他 ľ, 1 j. 1 3 1) 0) :He 11 7, 111 合 四 0) 73 欧 1 .1-باز ふし 15 13 111-赋 1 01 713 E 12 家 1) 3 1 15 1617 かっ 10, 死 45 i) 13 Jul & 女 わ Ili E 3 30' 13 如 5 47 111 遊 11 3/4 111 UD 11 FIL [17] いり 1: 科 W. 117: 部 弘 3 41 11: 3. 111 il . 1. 1) 2 41 -1. (1)

か 5 6 秩

橫震 112-道 150 /1: ナン 1: 2 7.11 75 U くち 3 ili 30 .1. 50 0 3 10 间 1 表於 打 へなか ŧ 110 3 101 11:31 でもぶ -5 1) 1 3 12 12 る情 1 0) 1 É 10 15 15 mic 1.50 形 III. III. Mi. 嵐 300 か 75 75 後 後 鳥羽 Si. 光排 院

隆

脏

雨行か

如

斯

12

集に る然 撰じ入られ 讀まじきといふ事をもたてず歌さへめづらしければ られしゆへにや讀 たるに右 ねども尋 越くれてたのむ山路の常盤木の下葉はけしく吹あらし哉 つゆをたに今はかたみの藤ころもあたにも釉を吹嵐かな 吹嵐 3 も入す玉葉風 先 D U) かっ る迄 年 tz 通り定家卿 なと讀る歌 書 る 72 5 なけ なれ 雅には惣じて嫌ふとい る物をみれ ても れば其通りに ば なく讀て より初て為家聊その あ 右 6 0) て新古今にも撰じ ば 网 もあしきになりて 首 には L 南 てさしをき ふ詞 3 事 末迄制 GE \* なく 5 1 秀能

撰

作はつるわか思ひれの夢にさへちきり去られて吹嵐か 淺茅生やのころは末のふゆの霜をきところなく吹嵐かな 草の原月の行ゑになく露をやかてきえれと吹あらしか

為家を云讀 は と云 優美なる詞 好み讀たらばめつらしげなしとてやめられた ながら定 此三首を見付出し作者は誰ならんと思ひたれば雨 々是を以て考 俗 計 せられ 家 ともお 卿の 3 5 し詞大方は優美なる詞 歌也思問賢注 ふ事 もは るに 也 れず風 も此吹嵐かなとい か なと の吹、嵐の吹とい に顧阿の云三代宗 留 る事是亦常によむ にて後學末生 る事 3 るに 2 0 事 3 p 匠 省

> 要の 孫 な、山にかくる雲か かっ 月にふる時雨かな、雲にふる時雨 嵐 あらずたとへば花に吹風かな、月に吹風かな、霞に 3 續 事 (1) 2 かっ 5 5 5 ふべ かひやうの くらといふ數限りなかるべし是を思 カコ U 心白 吹嵐哉、深山邊の里、秋更 ~ たらんには詞 まで云傳へて他門の \る雲かな、月 な、浦にふる時 かな、雲に吹風かな、簾に し此 Ł 何 ひふるさんは徒事と思はれ 200 きとの事にやそれは此吹風にはきはまる 370 1-吹 包 50 青さ、詠 嵐 U あしきにてわるく聞いるにてこそあら は風 出 カコ ふ詞 も耳なれ 丽 にか 0) T カコ ない カコ 名に 餘情 は な な、福 すい 讀迄を制せらる いる雲 れば後學末生の 浦 てその カコ めづら 1= ぎり うときなどいふは ての ふく嵐かなすべてか様に 1= かっ ふる時 カコ 1 詞 なから 制 しくも る雲か 外はつか な、松にか かな、松にふる せられ THE STATE OF まじきと子々 雨 \事心得にく h お 何 ない かっ ば其 ない ふべい んは 詞 事 もはれず肝 か様 1 へる 智 き事 るる ويم も 何 首 生 花 時 36 たと いひ 1 0 孫 類 吹 1 RE あ 7)3

侍 12

又思ほゆるかな、心地こそすれといふは中々に こくちこそすれ 八雲 御 抄ににくしとあそば 興じ

车 12 老 3 方 ナこ 5 0 = 111 1) あいい 嫌 心 10 -31 nii) النا しと行 2 1-4= 南 0 6 上古 みて身も 7. 其 U) 應 [11] 341 244 歌 .[]] 1: 合に定 定家 32 5 MAG il. is 家 (1) したいかっ 卿 歌 0) 12 云 近

句 0 にか 哀 か 1 12 る故 1) す) 嫌 2 也 13 10k \$2 嗣 1 3 0 詞 あらず今公家 0 12 所 さら 1 1 書 1 樂 かい S S こうちしと 治 13 2 3. 30 13 111 浪

3 4 10 カコ まひ 南 あ あとは 袖さへて 6 H 强 63 < 32 20 かっ る夜の する ば -21 10 3. 37 1= あ 人 床 8 nt! 0 似 もさむしろの 33 あると思 12 13 まじきにや新子枝 1 かっ 2 'n 事 DE L へば なら 紫 まじと 夢なばかなみ松かせそ Ŕ 八雲御抄 此 是 を 源 はよ 0 30 1911 0 1 是 3 [iii] 0) 歌 延 13 温 かっ 13 物 2

120 は 1 3 此 て侍 あぞ 0) \$2 首 b ini. 19 U) 3 物を見てその 0) 37 Mi. 版 台 と難せら 1) 57. Fil. 33 n 定家 迎 班 14 をさ ir E 1 W 公 1 1 卿 10 ふ是 . -河 U) て青 33 [in] 1 3 此 家 1:1 よ FI 持 き自 0) 此 こうかと 制作 0) 0) 4 波 13 5 ラメ 1) 3 大 11 FI 12 1) Jij. [7] الراز STY. 15 12 82 Éi 自 32 15 カリコ 3

> と遊 人 なく 0 50 入 1 1 1 1 3 かっ 1-13 1 2 カコ 17 聞ぐ U 此染 j: のこを染出 IF. 2 Ji: t [ini] 今は見 b 3 5 13 370 il. とていた 二多 1. 3 3 で著 歌 12 0) 3 . -17 1. にする さまたげ 3 成 机 40 111 41 500 1: 1000 , 1 25 13 1 もり 3 11 i) 1 10 \$2 時 15 1) ~ 1= ---1]-な 來 な 7E - . 1 \*2 て選し ノン 9 は 小 3 絕 當世 T 1:1 た ~ 訓 hii 5 L 3 は 7 1 夫 130 . ) \ とて 人 談 初 (2) 3 かい る 12 12 も) 何: よ 人 (1) 1/2 0) もて 1-からと ---とは 制 1) 1. 0 1 1:5 \* ) L 10 3) 見 は 給 しよ 10 3 從 は 10 13 10 5 % ふとって 1 j. H 12 3 3/2 5 4 1:

TE あら 1) あ 立人 らまし h 7.1 とすら で, 八 雲御 h 1 上古 抄 1 1= 0) < 詞 しと 3 40 有 2 む かっ L b

曙 (1) 書 53 也 (5) 17 15 111 h 冷 11: 印号 III 1 交字 11 カル 11 J. 3. 111

1) 3) と云拾遺 11 17 0) 12 例 3 ず) E 語 11 -1 27 UI 部代 义 1) 17: 17 1-1 1 此此 111 いるとしく ( . ME 0) 11 此例 h 3 113 义 () 1 中時 7 141 1 -派 01 退 个 前 1. Ti. 7, 1 文 111 -21 不 1 1-1)

兩

首を

あ

げ

為

箫

歌をそ

\$2

h

此

歌をそ

h

給

と云 躰 家 御 を 10 カジ は h 此 夕 O 古 3 1= きと云 3 3 卿 此 歌 御 草 T 今後 明の 是 書 千 書 1 都 目 百 1-歌 L 去 かっ ٤ 外 出 2 帝 は 73 省 點 此 1111 秱 霞 を 此 0 Ш 了 n 為世 产 を懸 南 の衣ほしそめて春 国家 111 扫 主儿 御 不 候 ば 2 3 右 1100 F 6 た 攝 歌 3 終 見れ 百首 寫 將 3 金 卿 50 人 あいう 寫 心 0) 5 h 書付侍 は今である 忠 1= 臣 僻 點 不 飨 111 13 0) る 13 カの 0 2 門弟 案 書 を懸 知 を家 卿 句 卿 阴 かっ 1 得 集 カコ 12 付 1-扨 1 U) 0) (1) 此 月 351 とき 1 影 歌 [11] 刑 兴 32 き 1-御 冷 たち 3 書 に郭 7: そって 多 書 給 內 + -付 7 1-災 7 h なる 定家 定 點を 意 愚 力こ 73 寫 かっ 玉 -御 公ななる お ば朝 にほきなる薄 HI 事 変 家卿 1 門 3 集 案此 3 王 玺 8 \$2 あまのかく 薬 -被一仰付に 3 ば T 聊 卿 は 副 風 ~ 夜华 大 難 3 御 雅 朝 和原 U) 0) 大 1) ~ 2 隱遁 是 六條 越さ 名 17 雅 哥 形 あ 製 0 (1) なりけ 及 けしきな 老 歌 僻 3 多 (1) H 0 け Si 候 出 詞 12 カコ 0) 殿 M 兩 13 0) カコ E 遠 道 家 家 後 方 大 h 撰 111 13 此 調 Ш 臣 集 邪 1 實 3 隆 降 護 野 而可 0 1= 有 紫 有 推 南 守 人 此 から 殊 卿 卿 松 72 勝 定 3 風 め 此 鏡 73 抄

> 角 歌 る人 ふ六 0 2 切 夜らす 風 0) 70 -又 和 躰 13 以 歌 カコ 係 L 是 3 3 3 尚 からはくらさため 1= T W) 内 とて 南 11: 道 思 府 0 かっ 今迄 抬 3 解 3 法 は / 12 ず 1) 初 此 É 歌 玉 を難 B 佛 愈 集 此 两 U) 議 14 译 道 西 風 / 8 10 で引 治 行 0) じてこ 3 13 記載 き事 寫 法 n 3 公さもい 躰な 達 出 兼 A 12 師 7 を 0 0 3 給 茂 Ш 0 手 i はか 12 さとなる郭公か 家 定家 給 安 カジ 1 13 3 は 3 ٤ 風 カジ 集 は U 躰 挑 カジ Fis 也 15 卿 10 右 ill 尤 2 候 は 5 (1) 得 風 歌 南 2 A 3 些 省 73 3 H は 僻 常 ~ 12 0 3 3 1 集 とし、上 歌 3.7 1 0 .. 17 歌 折 3 12 多

3 慈鎮 h 3 カコ 1-部 2 73 は 1 t HI ~ は 3 問 給 條 抄 17 む は は 13 1-٤ n 2 3. 3 あ と云然 雅 5 體 ガコ الح #2 n 6.7 1 ども 3. 12 2 GE 和 ども 歌 憲 3 書 5 哥於 6.5 方こ 法 風 3 0 32 h 0 ども十 格 + 躰 13 カジ カコ 7) H 七首 樣 然ども を以 1 は 5 1 給 13 ま わ 雨 七首 つさに よみ 13 T 0) 7 1 3 なり 歌 哥 吟 カコ 1" B tz とい 不 T 也 0) 70 讀 5 歌 審 かっ 3 春 林 之 夏 3 601 2 弘 ば六儀 該 立 讀 法 有 後 は 1-讀 申 2 37 T 太 とく 13 六 候 2 7 7-5 は 儀 とく を以 4 2 40 第 憲 家 お 3 ~ まし 1 177 法 歌 お 13 で は は 事 3

家卿 名 1= たをとろへ、 0 5 十七七 歌 にとりか れへか 12 省 哥 成 首 カジ 13. なし 大 (i) とも せたる作りでとたるべしある人の 方 いまく 歌 秋 13 む氣味をもたせ雨 カコ 様に U) から ·敷所有 15 0) 歌なり はか 7:3 らびて などくこそは 秋 歌のやうな は刑 方) 歌にて雨 L 信だ 1 交四 1) 南 32 それ 1 3 どすが 不 3 云 总統 WA. ~ 3 10

ば此 此 72 有と聞えた 歌風 道の邊の便の柳もえそめてあばれ思いのけふりくらへよ 3 歌 し此 0) 貅 風 5 te 雨 からずとて刺物 ば此 中吟のうたに 0 やうによま いきうれ でか へかなしみい れて憲法ともあらば尤 うふり給 まく ふとい 數所 ふ然

き為 院 1 1 打点めりすいきのう 0) 御自身えらませ給 2 12 1112 1-の定家 為秀二 風雅 闸 3 おもひ立た E 1 集 0) 條 浙 1) 歌を以て思ふに憲法に にはなもりつしにし吹風になびく かざ 寫 00 1) 0 作 悲 i) 歌をなに りごとなるべ 此歌を以て風質 三人とも 3 1-御 風勢 手傳は 想息 に定家 入 3 L 大 1: 1 風雅集 作 3 414 立 32 T 1 3 き是 016 Mi 制於 村雨 歌に 11: 治 化 3 W 3 北 . :

> 御言詞 らざる V) 吹玉伝る四方の草木のうらはみえては 名を 0) 前) 13 かっ 计 雅集 0 ぼ 10 雅 V) 1 るもの 集撰せられ ご) 50 园 邪 [in] なる 10 狐 て後の 水高 - ( し地 درز [11] やうに心付信 11 作りごとにて定家切 13 116 1 10 からずと 10 51

續古今に南首 怕云 二條宗撰集にはいまだ見 秋更 長月り 高砂のなのへの月に秋ふけて松風ら さ命思ひは夜牛につくしはてめ夕部もまたしあきの 一款の あり T うけぼの 明の月に秋更てうつ音さむしあるし まへの とさ 吹嵐 に有更 あたらしく傾得 カコ 20 カ な 秋 たらず 0 1) > 所 かく見言明なる なと定 1-71: 洪 門とす 级 13: () N. AL 授 华 te 所值 10

と思はれ侍るいかい冬更てといはれたるも同じ事の変更でといはれたるも秋更でといはれたるも同じ事いのならればあった。

哥允

は見えたれ

ど秋

更ては

みかか

0) うち [iii] 雨(0) 夕喜を 3 点ありあやめそかほる別公なくや 夕暮 ふんん 古今の 今板 The second ! -なに 11. 10 夏の 12 领 り足 11 0) 洲 たる制 を以 17 ! -Hi 3) 祖川 1) -[ 0) 0) 夕草 111 [17] (0) のうちに 1 1: 力強 11 6 21 1 Ki 行父 はし 紙 12 Ilij ([1]

違 月 に月の 此 カコ 0 つらと云も木枯 歌 たるにや雨の カコ の言 カコ つらに木枯 浦 つらと ぞか 夕暮と讀たる歌は數多し右 ほ 0 0) 0 るとい 風 風といふも常の事 あげて木 とついきたる二句を制とい ふが 枯の風 制 0) 調 と又書 111 一也雅經 丽 0 の制 夕草 72 一の歌は h 月 0 は 嗣 0

有難=心得| 事也| 一あぢきなく|| 榮雅古今抄に此詞今は詠べからずとなるべし雨夕暮誤か

れば耳なれぬべし一さぞな「八雲御抄に近世人ごとの詞也餘りに成ね一さぞな「八雲御抄に近世人ごとの詞也餘りに成ね一さもこそは「八雲御抄にいとしもなき詞と有

詞に 百番歌合迄 V) b きえねた きくはまことか 撰集 T かしき 歌 天子 詞 は思ふ人を君 Ŏ \a あ る詞 あ 御事當世公方の 嘉應又治承の歌合の判に見女の略 くれ らず撰集に を非 扫 同 たい 御抄 と讀 詞 3 ににくしとあ ーとは 御事をは君と讀 近代あまり耳なれ あ り今は讀ざる事に n ども不二庶幾」とい カコ h べし六 せる 云 Ø

も何も斷と耳に落ずうたがはしそれゆへ今は不」可べからずとあり此夕月夜の事に付て四説を聞侍れど榮雅古今抄に小倉といはん為夕月夜といふ今は詠ず夕月夜をくらの山に暗鹿の聲のうちにや秋の暮らん

レ讀と宣ひたるにや

迄も無,延慮,讀事是 詠ずべからずといへるにかなへりそれより後今の世 なればとがめられ 詞俊惠法師 雲の曙 せられし俊成 歟讀出し 經房の歌 事近世 合に此詞を俊成難せられ 亦右のことはりに たるとの事也俊惠俊成同 0 新敷 流龍出 かなへり如此 72 3 制 じ時 をば

おもはれず倒と云は歌合のときの事にて常は制なき事にや左も側と云は歌合のときの事にて常は制なき事にや左も別も猶人に見せはや御符するかたの「原の雲のあけほの制せられし俊成も

、可以讀と有一身を 玄る雨 榮雅古今 抄に今は不

嶺ごし 谷ごしの所に書付る

一みえん

此みらんはみるらんと云事なるゆへみえんと云説不春れては花とやみらん白雪のかいれる後に鶯のなく

梨本集第三之下

秋の田の

かに露の色わきてまたき悲しき夕月夜かな

月

夜

定家卿

0)

歌

淮 を優に ぶんら から こよびふる桁 然とも 制 30 3 んをみえ 13 カコ よた頼 今は る事にや しと の雪の明はては初 し版せら 政の A. 1 1: 刚 歌に霞をや煙とみ かい 香井集 12 13 ずとい 1 3 花かとやみらんとすら をいる H 2 然を讀 俊 -1) 版 除 期間 思索順 夜雅 C, 清 . " かっ h L てみ Z TE 公院 C, Pit 部次 すとは 治 \$2 5 勘 1-

雪ふかみ人も問ひこの先にきて道ふみそめ 散はて、後さへ風 雲消てえくのわかなも摘へきに春 問ふ人も初雪をこそ分けこしか道とちて たいとふかな紅 葉をふける深 さへばれめ深山 けり深山 つ深山 入道二品級王 0 [1] [1] 里 即 101 M

fr

神無月ふかくなり行く梢よりまくれて渡るみやまへの

規こしろも空にあくか

れて夜かれかちなる深山

10

里里

邊の里

- 36 ~

吹嵐か

なの

所に支る

所にお今 は有 長月 條家の撰集 P 月も更ぬる影みえて身をあきばつる深山 を何に託 には深山邊の んかしれとて身をかくしてし深 里の 歌を不入新詩古今 への里 Ш 10 111 [ ] 由方

びや ち みじろぐ 身こそつら じろぎよるけ にうち身じろぎ給 **冷蝉** 17 \$2 花 こその二字にて 2 1-60 水丁のすきまく Ł るけは 3 しと 2 30 詞 立) 6 b 剂 南 蓬 しく け 0) 香 1= 12 一窓に忍 ども 8 [1] W 7 5

> 1) 合に俊成 んとあ しほ 和 じまき 17 6 U) 273 1) 60 船 In: かにぞやとい -ろに 歌合 やし 门川 はれたり不工無幾一や侍ら 行此 ナム からず ....] 63 か程 1 1 3) - \ 1) 11 411 人

さら葉にしかつく語っよがくてもかけらぎゃにならつなりふ詞にあらず家隆一しみつく、紫雅古今抄に今は不」可」はと有是も嫌

詞とて、をして、 か様にいふし さいい 思ふとていとこそ人になれさらめまかならびてそか 薬にしみつく気 かい てし () いよなへてはか川 力; の事たるべ ないけら し商家 シャン かっ - " ريد 二衣 時代 , : 12 5 J) -) いいいか なり

ひし 3. 11 i) といふ 自 きの詞 しろき わ 1 01. [iri] カン けを 能 「自生、自波などいはん光の事なるを此時 をおし 、好すとい は此詞をお は似たやうのことにて心ちら大きに も白し、行袖白し、川音も白し をお 制制 むは 自 しみ給 ini] かといい ふ歌まじきといふは你言 2 しみ給 歌人 82 太嗣 1 3. 1) なり此 12 す 優なる心也自 3 を定家 gin] -1 なし とい 頭の流 25 むとい 制 ---23 窓にく からしく だからずと宜 也 ふと制 いしっいい 1) を白 ni( 代儿 13 13 らた W 10 ě,

12 る 10 ~ 发に は 略 L 候

h 遠島 人こく 御 哥欠 合に 貞永 歌 合に定家卿 0) 今好み讀まじ と云

定られ と聞えたりその み讀まじきとは なけれ 此 御製 人心移りはてぬる花のいろに昔なからの ば 侍 1= L る Ifi. よし 3 0) で持 勍 定 聞 5 丰利 家 は 傳 E 1-する 人心 卿 #2 12 ども 12 0 哥 とい 3 ٤ を解言 あそば 世にまじろ 3 H 山の 近 と思召 L 12 化 名 もうし 3 2 よむまじ は to 13 定家 20 る 御 歌に 下 E 0) 好 心 3

人心程は雲ゐの 月はかりわす \$2 2 袖のなみたとふらん

俊成卿の雪 0 あけ は 0 1 類 たるべ

袖ひちて結びし水の氷れるを春立けふの風やとくらん ひちて

軍 築雅 ると L は なし今の 人 爱 12 家 古今抄 本 所 は 3 詞 世 飛鳥 图各 持 0 1 不 井祭雅名乘御 侍 此 永 12 下 献 るを 嗣 る今板 わ い可 [] b 古今に い讀と有愚案榮雅古今抄 年二月十八 工信 なきとい 本 多し 1 の抄は 講釋の 1 ふ詞 後撰にすくなし ふもの П 東山 本を 0 0 書 15 殿 る懇望 速水 慈照 付 も書付 有 親 院義 玉信 抬 귦 事 與書 E 政 落 72 相 傳 將 AL < 13 13

> も築雅 ば其本 本に 古 集清 古 も榮雅 榮雅自筆 日 0 一个抄 今抄 と有てその 趣 年 雅 て親 IF 書住宅炎上の 0 年 かっ 0) にて無い 御 月 0) 號付 又別 御 御 以 七 施 0) 神門 が所持 誤 名 二解案抄 H 與 釋 か文言前 書也 1-To 3 下に從 木 之所明白叉玉信が は 8 カコ 5 0) 2 事 間 0) 思 0 1) とあれ あ ~ 0) 敷その 5 7 後混亂して理委~すまず然 被取火神 本かと思へ は 7 ば明應 說 私 位 疑 \$2 書之云云 と書 0 ば是が東山 すい き所 年 抄 七年 親 號 その な 而右 ば 3 月 多 から より十 東山 ~ 々是板行に出 依之端 奥書の 肩 H 所 け け 殿 0 は よ n 別が ば眞 殿 明 n h 1-年 ば解 初 薨去 應七 T 付 傳 々見い 以 筆に 質慥 0 得 前 井 那 H は 年 之分 ば是 古今 釋 鳥 四 à) 延 tz た 12 な 32 3 非 3

袖ひちてむすふ白 解にけり 氷りし 池 浪たち歸り氷るは 0 春の水また 汕 ひちて かりの 結 松の ふは F か りに 後京 家 極

同 な りてざ文字の 物 1: 造 nii) にざり 也 111 20 け -jà) 3 b 字になる也萬葉の E 物 1 63 だ ふぞ文字とあ文字が あ りけ 3 順

反と

U

7 1-

かっ

父母

な

なき君か為にと折花は時しもわかめ物にそ有ける

梨 本 集 第 Ξ 2 F

歌

物 にぞ有け ふかき 能 カコ 以り 3 13 3 5.7. 物さ い 12 は天の 元 けには 川出るみなとは海にさり じ定家卿 びに注言() 物にそ 歌 ありけ 1 3 け 5

0 うっへ 物 物が 5.0.5 置 たらく 7 0 カコ 0 W 300 1 かっ ~ 1= 118 pi には此

特约

F

15

2

1

3

詞

3

もら 0 カジ 寸 此 風 30 此 なら j 糸による 狩する 歌 身本 1 0) 上古 551 3 1 (7) 人や間 文字 物ならなくに別 3 12 氏 1 13 だに 詞 かっ 18 物 [in] らんすきい では 37 1: -3 1) に切り 心心 10 細 1-3 أأأ ことった 1.) き前 也は 野にきほとる様 い心ほそくもおもほゆる酸 つしるられ 電法 えどし ここご らくとい 11 よいる 3/2 1-~ E E 10 درز 1. ラナ 17 [ii] カコ -F とき 1: 1 1 3 10 12 工 in 7 1 2) 5 115 0 有 1 此 7 3 HII-1 -は 山 12 注 .03 72

此 初 12 b Hi. と難せ 文字より三の 何迄 叉 题 には近 留 來 歌 也下 112 ききるからり 0) 何 一

と定む思 成 夜を深み去はなくかけば 云腹 馬家 此 書 鶏 付 7 file 初 我 笙 他 如 くれ 1-1 1 ても質ても 不 河馬旗 るは爱にて察 想やすへ 一然ど 4 3 3 1 22

仙 て定 どもり 6 II.j 可入 分 70 お 捨 T 花 卿 2 定 分入 T 候 ili 又 訊 南 歌 32 こし給 0) 1-0 くとこし () 10 7: て六條家の 17 3 家 事數 0 1 11.5 1 1 幼少に 風 うつき 哥伙 313 方に 1-18 定 力; 風 72 道 身本 ij 尚 成 -身木 8 filli 3. 36 3 優 加 U) た六條 13 上類 計画に ては 3 133 L ÀL 13 415 3 注 Hill 此 10 是亦 風 僧 7 \$2 -[ 10 JE ご ならずとて 完 5 それ 定 2 -L 2 دېد を 11 1) 1 ご 水に II: 父にをく 间 1 TE: 12 変 1312 通 3,3 先 10 じり 此 15 H. 聊 てこらい 130 こそ歌 をこし : 1/3 例 を師 113 13 かっ N 段 川 = たてくそ なしと 0) i) 0) 位 多 JE 歌 をよきと定家 0) 0) 是二條家 K Ju 俊成 心 こしし よけ 次人 7: 此 心 1= 12 尔川 10 お 0) すべ 5 今 1) 風 3 13 給 家法名六條家 1 10 一六 しい 1 3 疗 -身本 15. ては 12 1 0 卿 彩色 1)3 41 公門、旅院、 給 已飲 3 12 1-15 11 を落して流 かい 0) なる歌をきら 11. 1-八後思俊 -11 I V 17. 風 7 0 1/2 10 2 16 定家 1: か是 を思 思數 後 1/6 1, 15 期分 () ~ 1 T 哥长 1 710 0) te ini 111 你 御 7 風 1/2 1 L 1" 12 U) 10 1) 12 16:00 物 と刺 13: 11 1: 修 7.3 10 二條家 方 35 17 (1) ٠, 111 : 孫 13 10 1 好 7)3 U) [11] 13 0) 4/2 Th をさ 木 13 2 71 11 115 3 12 11 T は 18 1) 130 11 11 -[ 11

和合して 0 0 答 道とい 風流 ちん草 カコ 質躰 歌 あ は 3 h 12 琵琶、琴、鞠、楊弓の類にて月 しと云傳 のあそびものにする事とおもはれ 思 家を調 ٤, L 樂雅 は君 かな ふる此 臣 の古今抄に へ道を守る訓 る人を其席にては嫌 合幹し たり作と憚是を以 道 0) 極意を知ざ て國を治 千種といふより聞に と聞 るゆへなり たこ 見、花 考みるに 二條 民をすく 3 るに誠なく と同 12 見 るなる 遊 C U Ш 我 夫婦 ては 聞 犯 歌 水

當合

12 W 此

レ可レ詠 小衣といふ歌をば褒美し も轉えすればまよふ事 此 すさぶ せまは 元祿十一寅年五月日 調 と古人の宣 を難せずして勝と定む又うちだ しき すな むとい 上古 ひしとも被中 0 3 3 のみなり 給ふまたすさぶの詞 13 露寒軒入道梨本隱家撰之 同 じ詞 也建 1 南 保 にすさめ b 歌 カコ 合 様に詞 好 み不 定家 麻 0

好みよむべ

からずとあり

今の

公家衆

高限給

心事

115

<

と云 む作 身の なし ば歌をもよむ事なく此書 はず無學無智に 配七旬に ふ有紫の ば非人ともいは 常に 側は 南 する書お 12 梨本茂 くまる事 あまれども嚴塞をふせぐ無便薄衣 筆を友とし といふとぞを 一本若紫隱家百首庄九郎物語 は づ 睡 カコ なし n て道理に通 カラ 作 1 T ず狂人かとい 茂安が 煎茶 支 食の 也 庵 0 カコ 趣 郭 P 0 0) うに 獨 前 ども是をうし のごとく解 じ歌學をもつとめ んでその 1 り言解 へども猥なる行跡 5 III 製の 言 ども此 身 も茂腫 木 0) しら 言をか を著 樂と とも 書を 本 など なし ざれ おも カジ 47 有 見 T

元祿 十二配年七月日

從五位下源朝臣

上

#### 和 歌 會 定

兼 11 廻 7 -70 11 人 ~ =/ 1.3 華 如

15T

花

合 谷 右 披 出 利1 P 席 哥欠 則易 度 來 度 個 12 + 候 六八 11 日 未 風 情

4 第 5 -12 フョ 省 7 1 当 HIL 13 ス 15 省 The same " 12 w 7 事 ---也 7-ナ 8 = 首 15 1.0 ナ 1 知 7 =/ --温度 7 1 テ HIF 丰 =7 廻 E 3 120 テ 1) 73 ? 文 書 次 1] 7 7

= 月 八 H

某

111

150

[74]

1/2

題

11

7

7

1)

當 程 力 折 牛 H 111 11.7 = 1. 列 カコ 祭 谷 ク 11 1 1 处 程 會 义 杉 -)7 3 IJ 子 原 1 テ 1] 小宴 7 合 押 紙 7 7 折 E ラ 台町山山 紙 x X = テ 持 毛 Ŀ 您 H 7 2 ス 小爱 -- ^ 紙 -无 1 分 7

> 别 入 1 7 1) 7 1 214 除 間 ラ 見 知 砚 7 7 = 7 -7 7 合 7 Jil 111 丰 7 7 " 12 = 7 5 =7 1 ク -7 1 - }-唐 7 毛 闪 ケ Ti 用 7 テ 7 7 1 -7 3 -E 1 -世 7 7 7 25 1. P 7 1-E -7 北 徐 文 丰 => 1) 7  $I_I^I$ 7 E > 1 4/1 IX 丰 义 1) 合 1. 分 3/ 1 ->= 10 册杉 1 1 1) 11 邰 17 1 7: 1 115 不原 水 杉 1-FE 1. 11: E 1 1 111 ---138 [.] 右 1111 料 -1: 13 原 杉 7 10 1 码 次當 10 文學 + TI : 3 原 折州 =1 1 紙 .E G 1 11 ズノ長豚 fiil 411 1. 明初 y 1-111 1-手 (ild 候 ナ 1 1 折 版 . 6 ナニ 雏 H 10 カノラギ 15 Ili 1 1-2 . 3 \*\* Mi 7 111: 17 1.1 12 17 -1-1 111 11. 子别 1 4 杉 - 90 7 如 1 1] -1-法也加 T. 砚 1: - 8-义 此 12 -77 = · 1 1 17 -1 1. 1] 1 fi 117 ス 14 19: 1 Til 1: 11 7 ٠. 12 · ¿ 大 IIZ 1-右 层 illi ") 1

本門 压

1)

命

唐

Hitt.

板

JE:

=

本

領

任

43

號

-73

又

1

島

號

71 411

11 1

人

像

5 古

F 1

7

11:

11 YIL

-3

. = 7

牛

7 义

11

1 -砚 Pij

> = =

不

枯蓝

7 沙

: 3 -3

113

文字 花

7

:11: 2 14

1-共

1

松

原

市片 沼

7

17

杉 水

原 竹 則 7:

> ~ 框 1111

不爐

极

77 砚 本式 か別 火 11 Mi 11 . . . . . 所 . 999 29 111 M 47 25 .1 7. E ..

當座

然 時 テ y 14: 1. 短 定 IJ 96 册 11: 題 力 日宇 後 題 n 認 11 ナ 1 折 メチ デ カ 及 12

ラ上ナ ,, 延テ 杉原 Ŀ 領 洲 チ 17 M -+ 73 重

臺ノバア 立 左 7 板 座 テ 111 1) 7 TF. 袖 =/ ン + 正跡 ツ 面 1 U 面~ 内 半 = 座别 四 ~ 一へ直スモー儀ナリ 電子サキテサテ文 1. 取 間 7. = 師 -11 7 文臺 人 宗匠 テ 折 ~ 别 テ 文臺 カ シ(頭註)マッ文臺二兩手サン(頭註)マッ文臺」石ノ脇左也ニア 石 指 1) 1 \_\_ 前 前 座 应 = ス = ス 直 至 福 テ w 1) 也 2 fills 文亭 L 二座 左我 7 相 =3 水 " 1 列 着 杉 7 ヲ 原 IX 座 シ時 ツ 力 チ Î 知 テ 力 其 此 1111 13 4 板押4 1 時 療 チ 7 11 ソ = テ 紙 文 臺下硯 押 IE

参シ

次二

座

th 終 7

ノ硯

ナ iv

n

12

也

原

砚

1)

口

テ

=

ナ

n

事

1

上 =

記

シサ ナ

テ

後

丰 手 テ

-

次

チ

+ チ

1)

1)

及 =/

1 脇

丰 パ

役

老

此

杉

原 7.

7 如

宗

匠

前

持 短 杉 枚 収 丰

右 -=/ 紙砚 限 ラ ノ置處 ズ 1 T 座 1 方 1 腸 -ヲ 7 也

拉 テ 次 我 第 本 左 文 ス 应 1 店 如 7 111 7 テ 置 次 匔 右 1111 次 7 12 短 次 前 第 R 次 7 = = 第 砚 ナ 校 1) = 重 ッ テ ~ 宜 चेटि 于 右 シ ~ テ テ 1 力 手 ラ 3 >1 題 ズ

= 此 テ 汉 11/1 4 0 3/ F 3 岩 "J° 干 U 3 左 1. 砚 座 ナー 11 3/ 玉 ラ 脇 終 及 フ 題 丰 力 其 ナ ナ 1) ブ 111 チ 子 前 1) iv V 汉 テ テ 1. 盖二 短册 也 右 1] 和 バ K 12 文 如 = ン 數 ナラ 二認 砚 毫 ŀ 1 是 返 V 丰 ベ文臺 フタ 前二 メアル 一二遍 ス 7 1 で V ナキ 1 テ 右 11 ^ トキ 1 並へ 題 入 左 1 下个 次 テ 手 V 1 = 1 テ > 文 サシスチ 7 ナ 左 次 手 7 =

臺サ

直

短 A

册 12 ク

~ テ 人 テ

ゼ

3 ジ

ガ

w

7

IJ

テ

松

ッ E

テ

12

取

ゲ

7 1

右 手

7

レニ 懷 此 3/ 立 脑 テ 力 シ ハ共 Ŀ 紙 版 5 ケ 時 テ 宗 7 方次 押 7 7 行 ノ上 板 汉 折 端 習 匠 1 テ IJ 方 1) 作 中 1 福座 指 E 左左 7 = リ 右 右 ヲ ア人ス向 7 间 圖 7 右 汉 テ " 1 T = 也座 3 Ŀ 左 向 力 1) 1) 1 1) 迄 テ 方 1 テ E 1 ス 3 文臺 鄰 袖 F 座 ツ = 7 1) ナ 方 1 3 座 1 座 左 シ 開 1) 方 3 1 テ F リ次 + 懷 A 左右 ヲ 見 7 紙 膝 = ツ バ手手左 テ 7 第 7 丰 力 又 出 少 禮 ----右 方 木 シ 懷 1) 3/ 方方 7 右 立 紙 ナ 手 前 ナ 如 力 ヲ 持持 3 手 置 1 7 ケ 7 卷 テ ラ テ 7 少 也 侧雨

和 歌 會 立

111 JAK. サ テ ナナ 秘 7 テ FF 周岛 摸 木 12 汉 y = 不! 流斗 樣 座 TI 7 モテ 18 8 ア左 1 ス ク T 115 3/ " 11 如 3 ナ手 及 N. 此 テ -+ --w 1) 5 123 -5-ソ 10 15 制禁 計 7. 3/ 1 丰 六 135 温 叉 地 7 -17-T 1 右 fifi 7 十 1 ジ ---亍 77 位 シ 1 父 方 1/2 Jijs. 7 115 37 7 ア飛 排 清 サ 人 711 1 H リ左 ji 于 -7 3 V 7 7111 F. 15 文 1. =3 12 3 7 - di 义 77 马 1 120 13 IJ " 7 7 7 -1)-7 MI -5-136-7 115 7 177 丰 135 7 岩 是 -5 Til 家 初 有颜 75 7 11 文 ME -III 10 ラ

身 1-= 是 7 1 開 T 本 1 ク Z 1414 文 115 2 21 席 ン 1 摸 1 1 樣 Tis 座 1 席 方 3 1) ~ = 3 身 1) 5 - -7 如 是 [] 1: 石 -5 T 7 " 21 1 -77 =/ ラ ナガ 7 1% 3 12 5 干 7

[13] 折 以 次 題 テ 指 テ 3/ --テト THE 11: 役 7 1 後少 K -)1 厅 二外 7 ク 11 ハニ 前 ++ F-1-III 为及 テ 力力 ナル 文 111 ----事匠 4 テ ナ Y's 砚 チ折 ラブ アッ 经 > 1) -1; 12 11.7 用為 5 六 -1- 1/1 Y: 115 --4. 17 " 70 -人 Ti 並 1 12 7 1 7 指 砚 12 ラ ·J-1/1 17 圖 TII 11 震 义 1 -1111 -人 -5 杉 Hi 您 林文 サ 生 原 1111 1 校 7 " :]: 1 13 枚 别 1. " 11: 35 1415

> ラ先二ク 知 12 ザキ技のと上 111 1: 7 崇 7 y 所方二日 -15 III 八久アシ 1 11 少小り其 121 シカテ人用頭 111 念 横 --日本餘上以 =3 =3 fe .. -17-/性 置下短三字卷 小木 :1: -12 で冊ア自即 -----1. 9 ナラ 11 温 晋 1. ・「取ズド的 Zi P\$ 1 7 ルショ別 3 5 シハサテムニ 也 -+)-T ハ餘コブ サ 5 70 リ人トは テ F 17 二先二時 训 X IL S ナニテラ 砚 ル規量事 3 下册初习 1) 1 " キナニレ 头 ハサルハ = 此为人宗 第 -3 =/ 役 ニル 1 1/1: テ = 枚卜定义 V/ ·Ki -1)-ナキ 137 10 排 5 パルナド

170 N カ 25 17 + 各 子 テ IIZ 33 13 當座 報 训 15 73 19 1 17 12 4 題 宗师 V 言犯 > 3 面 メア 次 道 第 文学 17 紙 テ -j-砚盖 1: チ 14 -4-1 11 FF. 1) y 入 7 立向 1/2 V 11. テ 研 文 -1-行 遊 1101 \*\* 序 1. F 所 1 1 1 51 當 7 115 M: 12 1/2 11 7.

身 知 手 尺 1) ラ 右 HH 3 7 15 ク 31 " 73 1. 12 5 = [ 丰 1) 1) 11 元 17 UF: -10 1. -J-ウ 力 13) 手 ili 水 ツ 1 11/5 14/5 715 1 安 11: 次 Å =/ 儘 月茶 MIS 1 73 -17 小爱 1 大 1 行 1) ル 1 8 10 方方 打 長 北 > ス =/ 原参 顺 3 ~ 退布左 1) 3 -5 11 30 左流 ナ 57 1) 文 テ 1-9: 阿 - 3 111 1) 112 1 10 3 Ji 7 石 交 1

尤 ス 1 1: 14/5 H 12 ~ 按 方 IIII 3 1 JIZ :== 3 テ 1) 2 37 3 3 1) ナ 3 D 皆 1 7 17 安 自 111: 1 四 11.1 3 5 4) 当行 115 世 右 12 1 70 11 1: - ,2 ij 411 77 All. 7 -7 身 7 12 14/5 各 7 -3 知 1. -7 111 12 1 7

厅 ŀ 1) 終 カ : 5 V モ Ł 11 役 3 -テ 者 7 ス 餘 H: w IJ テ 砚 机 1 知 厂 ¥: 1111 ヲ ヲ 器 315 量 厅 1 前 ラ 持 in ラ 塞 E' ス 宗 テ

へ重り 次 來 HS. 丰 殘 テ. = · 12 是 1 1) 役 チョ -1--者 7 =/ キト タ デ重 ŀ MA 重 座 渡 7) 硯 1 カナ 便 A ス 1) ヲ ナカ 次 持 所 1 次 リラ 第 第 -ナ 111 サ 17 ヲ = テ 砚 1 ク テ 宗 枚 1 ナ 感 ヲ 厅 ク 1] 1) ツ 1 杉 先 大 -215 原 取 1) Til サ テ ヲ ヲ 7 讀 b =/ 丰 座 出 枚 テ 副 退 七 1-1 7 前 7 2) 11 役 ク テ 砚前 = 老 次 尹註 7 N

ヲノニ料 取 方 " 7 7 カ = 二部 折 折 殘 ケ 1) w チ折 ク書 テ ラ手 w 右タ 1] ニル 折二 ヲ 置 3 t シ折テ目 叉 目 景 ウ テ 7 工 シナ 歌 次 1 7 取チ 丰 ナバ The state of 知 左 テ 事 7 テ 于 P 右 渡 按 下 T ナ ウ 1 7 ---座 ガ ス ズ \_ 手 折 渡 w 7 7 ラ 1 3 テ 111, 丰 丰 横 IJ 1) ス テ 墨 ٧٠ ŀ 渡 料 ナ -41 サ 7 紙 丰 7 ス 111 次 ス 3/ ヲ 7 ツ 入 枚 1 1) テ 兩 1 \_ ヲ 砚 1) テ ヲ 渡 人 手 引 小剪 テ 7] > 1 ス T 提頁 左 11 叉 ~ 出 ウ 欧 ケ 7 3/ 3 小 力 知 サ 手 1 = 3/ + HIT JU テ 1 IJ

前 心 至 ノ心 ダ 持 12 題 チ = 心 刀 不案內 郭 子 ナ・ 12 專 テ 座 アラ 返 13 1] 座 步 ナ 並 テ 料 テ 宗 紙 匠 題

○巻頭巻軸ノ

0 枚 卷頭 匠义 卷 軸 家 短 で人 册 別 ŀ. ---官ア y ア 12 n E P > 丰 亭 主 ソ ナ V ۴ チ y パ P ラ 胩 × 核 事 7 也 此

當 逐 出 7 = 3/ --書 詠 丰 巫 13 1) 3/ シ デ シ TA テ JAK. テ 定 清 歌 中 3 シ ヲ 削 宗 出 書 歌 テ ~ 丰 ヲ 受 惡 來 カ 3 匠 ス ケ 7 + テ w V 出 浦 111 所 115 テ 座 習 來 ナ サ \_\_\_ ---首首 持 テ 汉 F ~3 力 7 3/ 念 12 7 ョ首 11.7 1) 座 w マチ ス Z 3 座是 3 分 カ w 事人 ナヨ IJ 料 1 3 也べ 1) 1) 立 紙 ク 丰 =/ IE テ 1 7 1 短 " 1-1-3 短 111 10k 匠 1111 3 ヲ テ 草 ٠٠ 認 前 砚 松 3 ヲ ラ 2 = ヺ 1 持 拔 松 ~

書 극 短 短 ラ Ł 1 題 ヌ テ 役 1111 ソ ~ 者 11: シ - II 認 カ T 沙 取 永 メ -E サ 第 終 役 テ ク V 7 1. 交 w ス V 臺 是 To ~5 3/ A 7 = 座 申 =>/ フュ 1 Ł 7 ラ 居容 前 3 出 1% U 重 1) テ ズ F-15 V ---子 習 宗 テ カ サ 3 ---砚 テ カ 左 カ ハ 3 盖 退 1 IJ = = 1) 1 手 崩 書 ク = 1 E テ ]]泰 ナ 人 心 知 ソ = 拤 1] V 7 3/ 1 ス 長久 Ŀ 校 ヲ ナ テ ^ 1 持 カ 义 ス ^ カマ 宗 12 丰 1 テ ラズ Piai T.1. トリカ 役 匠 3 1. ン 者 座 干 = 1 = ---1) 中 ナ ヲ テ

役 短 7 入 汉 12 研 光 7 文 臺 1 前 首 => 置

利

工 7 置 7 7 ~" テ 7 次 ----1 3 1) IN 1 租 11. 二次 祭 131 = 11/2 1 座 5 11: 1 7 In. 1 511 -1 1) Ti 7 -1-

文臺 35 喜 The state of 方 次 テ テ 子 = -17 DE S 7 -1)-ル下紙 -= 下座 DIA. カ 木 テ 7 = 1 ス 右 サ 11: ---工 1-せ 師 二/意 渡 所 F-上紙原 PP. > :21 113 -72 選ュリニ 方 111 テ -5 ----せ 文 惊 也我 当り 文 A ifi 11 Æ 始電 舒 3 3/ 知 ニナニ 女 1 1 3 ---= 111 方 1111 院 II. 1] 闸 中的 信 紀 -5 ナヨ --7 IF. 2 左 ) = \_<u>L</u> 间 紙 IIZ 3 7 -,2 5 一次 " ッシ 70 73 fill 1 3 方 也 文 好 ン 5 ヺ 3 下此 = 我 1 我 入 15 1) 一時 並 TI 一次 Hi 此 石 汉 = サ現シノ 使 7 又 计 1 12 ツ Y: 心 方 7 7 12 組C 入 7 Ŀ ナタ --ク 111 业 考 7 7 U n 扩 7 震 排 我 -17-35 17 1 シ臺 紙 テ T 英色 テ デ " 元 " 文 文 V 75 TI

砚 1-役 削 7 1 老 ·Y: V 木 27 文 出 F 10 此 ラ " E Fr.F サ 此 =/ 収 知 久 HiF to HIF ウ 砚 去 12 12 7 1 = 右手 テ 7 ~" 1. 丰 MI =/ 17 品作 汉 1 テ 披 -1 ウ部 文 中的 1 ス 亭 グ = 後 -1) 1 役 To テ 老 文 7 基 + 2 渡 丰 3 7 故 宗 7 ス ~ 40 匠 沙

-17

5

師

意

1

方

ツ

17

テ

安

KIE

H

7

IN:

ス

尤 文

桥

管 左

名

7

呼

=

1

\_

聲

111

Billi

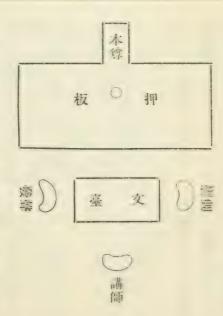
出

テ =/

文 -- 11: p(i)

> H ,1 5 il: 文 13: . , 1 Ti . 27 -安庫 :12 73 .2 111 1 . . 25 ' -,-1000 1. . 17 +-115 " 也多 54

111



Jihr. ni i E 方 7 枚 = Alli ffi -川な 木 " 7 : 7 1 外 " 1: 113 文 何 1 1 11 了 4 7 T. in 我 1-= 3 1 知 1) 1 )j 指  $\tilde{t}_{j}^{1}$ 1-= 3 ---1111 15 3/ FILE ----3 ナ 5 テ 1-= 7 -); " 3/ 1] 1 ラ -12 111 5 牛 才 Tr. 111 111 次 E 17 13 =/ 1 3 17 -T. 樣 15 懷 5 1-5 孤 -3 -7-紅E 1: 12 7 : 3 -42 20 ナー 部 1 1 1 1 IF. 1 =/ 1 1) ---横 11 171 -5 \_--\_3 -5 IJ 我 -17

讀 歌 1 ヘナ ウ ケ ツ 卽 テ テ 10 七 ス 讀 次 右 如 右 一件 文 T ラ 二本 110 118 カブ 師 ヲ 3 ナ我右 意 ラ 迈 我 又 + テ 7 1 111 3 讀 端 手 終 前 沙 前 カ 短 = フ = = 如 7. 1 1. 11 1111 逆 眞 丰上 我 3/ 作 此 机 = 1V サ 7 師 ア左 テ 中 7 グ 7 前 ズ面 コッ = 鋪 7 加 IJ E =/ 7 共志 取 Ti テ IV 担 太 方 短 3 力 ク F = ŀ w 也下 皆 1111 テ 本 短 テ 出 間 座 子 ヲ オ ケ = 11 -0 右 ナ 引 1-= THE REAL PROPERTY. 質 册 テ 出 テ ヲ U 3 3 ス 3 Ħ テ 下 講 ク 111 ヲ 本 ン カ = =/ 3 Bill 1 1) ヲ 3 ス 3 コミナ終 111 7 方 7 次 1 終 左 セ 部 雪 ヲ 左 7 3/ 下 文 1) 右 第 方 チ本 ブ 北 作 IV 丰 尽 " 1  $\supset$ V 及 下算ニノ 1 向 次 物 手 手 ツ テ 11 w 11 V ~ V ŀ N 返シ 事 向 懷 = ナ ス方 ソ 1. ヲ テ = = 7 3 1 1) + 小道 重 折 1 テ テ 知 如 ケ 手 テ ナナ 眞 紙 ン 3 灰 + 心其我 F. 1/1 知 紙 filt テ 此 5 テ 1 子 3 ヺ ヲ ヲ 短終 11 文 filli 文 ナ To 3 夕 出 ヲ 11 7 ツ 紙 -3/ 1) 0 臺 夢 グ 7 [ii] ガ ヲ ナ ス 知 Ali 7 3 モノ 折三 右 首 ラ 11 3 -1111 太 丰 1 1 ナー 1 ŀ 2 中 3 12 \_枚 湖 E 出 也 7 共 应 其 1) IJ 右 11 - - 4 3 1 校 テ 手 終 サ = ッ せ 7 7 -二巡 膝 折 カ 15 " 我 歸 本 " 11 = アサ

> 懷 刀 五 マニ刀 ヲ 役 也 久 ス = 丰 w 入ハレカ 事 " 紙 分 短 老 " 7 7 -ソ ソ 懷 117 HIII 丰 テ 1 = 3 Æ 11 p 置子 かテ 表 テ カ 7 紙 3/ 7 X 三宗刀(頭 7 1] テ w 7 H ナ 1 2 12 ツ 子下也 閉 出 折 シノ持き ガ 1) JU 紙 " = ス トルギソト ラ テ 丰 折 閉 +現参懷 分 ラ =/ te" 一ノコテ ナノリ内 紙 テ 表 杉 樣 N 左 4. 3 事 廣 1) 表 1 1 ウ 原 7 7 = 11121 } } マンカ 脇 物グ 手 5 サ 通 7 7 = 1-ヲ 物ニ入レズ 片 寸 外 " ツ 1 =/ 3 = 7 懷 リテ テ テ 7 =/ w ツ 110 113 1 持 テー 折 IE 紙 文 丰 力 折 テ 丰 讀 次 寸 1) 1) 机 =/ 1 1 退 11: -2 凰  $\exists i$ 7 師 如 7 7 サ ノ人枚、 7 = 7 長 小师 ス 重 义 サ 此 分 丰 テ 1-マ E 二文、水 ケ 上 ÷ テ 凰 子 1. ブ 11 1 T ラ空持の 役 ~ 也 Z 折 则 1 ラ サ 77 ダ 1 クナリハのクナリハのクナリアの大きのアリカの大きのアリカの 者 テ 表 端 右 IJ ナ 1 7 1. ス 方 小 11 ナ 1) 兩 E ガ = = 3 3 宗雏雏 圖 刀 テ テ ラ ク 1 せ 端 ツ 切 1) 7 閉 右 横 匠小小 7 ガ テ 2 小 7 1 1

二役者出テ文臺ヲ宗匠ノ前ニウツシヲク宗匠マ

次テ

Ji;

w

313

ナ

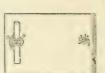
如

87

表

末 y Ŀ Ħ 14.7 ッ 切 + =/ IJ -1/-7 2,00 F

右 下 1-懷 次 17 马声 ハ 110 ヲ E 紙 " 111 知 1 也 閉 Ł 7 111 テ " 加 विष p w 數 用 10 五 端 111 7 7 方 3 ス 閉 又 長 5 分 1% " 32 7 Ŀ ク 終 テ 110 -事 テ 111 裏 ケ ナ 月 折 テ 記 カ E = =7  $\exists$ 2 丰 原 IJ 次 3) テ 7 1) + F ス EI. 表 會 7 朝 1] ツ 100 w 干 ナ ケ -17-ッ 7 " . 30 1 ~ 懷 H ラ テ ス 切 1 手 チ V 2 テ 穴 1 紙 シン 110 =/ 1% 7 ス 月 行 111 テ 1 ソ ^ 12 ウ E W. 小 次 111 1--" ツ V 21 1 力 - His 刀 丰 1 7 ス ゔ゙ 28 Lills カ ク 略 12 つ 7 ハ ス 長 沙 閉 illi 丰 年 作 11 E ケ 年 號 义 7 次 #1 3/ 1 1 1-ナデ 閉 テ 1 長 始 12 A 1 ツ ナ 價 7 閉 丰 ゾ 12/ P ケ I this 紀 ラ ヲ = 71 12 5 + = 書 1% 218 ---7 111 73 折 テ 1



如

此 結 E テ 付 ~ 3/

筋 头 3 不 派 干 カ ---周部 7 7 FILE 4 水 面 = \_ 短 分 引 ~ --13 フK 2/4 テ 7 THE PARTY 13 111 力 雏 71 -7 ツ 分 筋 ラ JA S ハ 17 丰 7 1 = -3 赤 閉 ス 1-7 流 E テ 5 170 行 カ + 7 殘 テ 短 E 1 12 方 = ク テ 用 V ツ æ -1111 111, 分 作 清 7 150 ---ツ --10 -12 表 AIT-1 1 ス ナ 校 1) ~3 25 Z 15 知 illi -17---3/ 7 23 =3 73 7 HI 1) 子 八 7 ブ 111 1) 17 77 閉 111 [] " = 3 1 --ソ 20 1 11: 終 É -}-率 7 ·E TI ス = 异烷 . 2." --5 HE Fo 7 111 111 13 H 113 テ LT 137 六 卡 10-19-111 11 10 初 12 7 7 15 ITT. 7 スド 70 A 1 3,-TI 191 17: 7 3/ 3 v 1,-~ 17 10 117 白 1 水 5 1: -1 -流 末 -2 5 TI 1: 1º 74 . 1-1 .7 ili

J.F-1.1 17 11 11. 114

汉 始

10 1-

何

1

11

1) -

カ

·E

文 會

1

懷

110 H

别

=

カ

7

H

次

非

H.F

1

ナ

1.

1

月

1

1

開

B

1

紙

73

35

テ

H 13 111 The same

7

+ Tin =/

1

ス

E

ツ 7 7

7

ル

ナ

ツ カ

-

作

フド 7 12

-

テ

白

方 紙 -

特分

1

標 IJ

Ŀ > =/ 道 終 1/1 テ 文 = 弘 7 干 1 1-7 1 -懷 1 紙 您 = 3 Hil 打了 -3 - }-1% 15 -" 113 -1 3 -5-1 -3 Ji 7: -7

1

N 右 左 前頭 二何 11 1 ガモ 手 手 "役十本 枚 \_ バ親者 --ウ館 其文ニブ テ 1 73 3 外臺ス方 1] 3 せ テ 枚 程中 物直役 3 左 者 111 ツ 右 去水持 1 1 サ ル 膝 、宗匠 手 + -押 7 立 ---ソ 板 テ カ 3 ソ -+}-1 F ^ 1. -前 ス £ IF 重 11 閉 閉 子 手 サ 7 7 值 7 12 w =/ 短 7 無 ス 7 12 1111 丰. Hill 111 テ 7 + 7

讀

師

座

中

F.

官

役

机

講 下 切 同 11/10 臺 スヤ = נלכ ス 7 端 ラ 始 ゲ 切 ゲ テ ク ス ~ = 師 作 世 1) 向 X テ ラ 次 引。 若 テ 次 テ 1. 1 テニ Ł 3  $\exists$ = 7 兩 巫 安 3 何 3 並 \_ 1 名 座 枚 叉 ス " 手 7. 旬 345 肩 人 句 1 小 12 東 2 7 ス 3 1 iv 旬 IE 7 初 3 一人 カ 7 2, 也学 F ·Lij ズ ŀ ٧ ز F 3/ 9 E 5 部代 2 ラ 丰 力 何 F テ 3 力 次 衣 結 左 IJ ラ ズ Æ 3 3 = 右 臂 紋 器 局 句 12 ナコ = 1) 3 名乘 3 叉 4 ラ IJ 1 2 1 ヲ ヲ 量 21 21 叉 何 膝 脇 3 ツ 1 7 ٤ 3 To 枚 + 仁 間 7 111 T 7. 3 = 微 X 切 7" 7 " 15 7 X 3/ U ヲ 1 聲 テ 4 -5-丰 3 テ 7 12 Ŀ 3 工 樣 1) 省 身 ラ P 1 ズ E 7 1 3 7 フャ 2 句 シ 20 3 4 E 名 115 11 句 F 12 ~ 丰 TE ~ V Ξ3 Like 门 程 ウ 1 3/ 1 1) 3 3 ス =/ 歌 文 作 7 旬 汉 E 7 ガ 1

> 返乃 又 中 111 别 1 111 11 V V + 岩 当 交 ウ 門日 カ ナ 被 1 三 づ 7-1) 1 77 E せ Æ 7 E 1) E 事 賞 雲 船 illi 7 3 机 11 70 紙 返 您 題 ク 7 X 1. 征 17 泛 ~3 义 12 丰 V = 1 y 1 名 人 155 t 3 1. 中突 和 7 推 ·E 3 紙 紙 > 毛 3 ルジ -3 1 古門 又 小変 ラ 短 1-2. 1 3 2 1 方 1115 16 3 H 師 3 1 111 紙 明代 首 遣 手 7 11 1 7 -テ - 7 70 -1 10 ハ ヺ " ウ 1] テ 7 =3 3 首 715 ン 2 = サ 1-111 2 7 ~ 名 ナ 111 テ 3 11 1 次 w 厅 7 返 北京 又 丰 乖 1. :13 B 振 111, 事 2 ili 歌 名 1. サ 風 > 返 111 放 也 ナ 12 亚 1 7 111 V 管 公 -3 10 汉 10 紙 次 人 V 2 欧 7 1 111 鏧 = 7 10 111 讀 會 開 位 7 1 部次 12 E 迈通 故 返 丰 事 師 ク 歌 111 2 世例 人 HJ. w 3 +

ナ 役 發 せ 人 1 者 聲 1) 人 又 1 數 111 ス 家 木 12 内 式 111 1 古 サ A 遣 會 Z 役 1 1 15 人 3 111 3 數 7 家 カ æ ツ 丿 人 事 4 于 會 115 ナ ---ナ 多 7 7 11 歌 ス 1 1 交 道 12 E 些 人 船 相 ヲ 義 ノ 定 略 放 會 實 2, 3

12

5

懷紙 記樣

茶 11 11 NK 告 111-

祝

和1

哥欠

To

7 工 ソ =3 114

1-

-B -21

iic. 次 7 題

7. 1

-

[ii]

省

懷紙 名乘等 カ 1] 1

辛

ケ 17

終

ij -10

1 17

折

歌

結

何 1/11

1% H がに

w 13 局 - [1]

也 4 1-

7

名 乘

> フ = 7 紙 1 四 高 武 せ 又 家 " 7 1 杉 7 干 -U 原 折 テ 12 10 也 事 -5 -Ite リクト 法 A ナ × 37 1) ٠٠ 1 小 and a 11/

> > 死

1

扩

H 华

> 111 1 1/10 B

+

2.

11 1. 77 识允 -111

心气

哥 1-

17

1)

11

1

1 新

1

11/1/1 1

> 1 11] -6 折

福

2

fi

折 7°

折 第

テ 第

折

作 73

= 3

-77

1:

1- 10

以学

第

To 7 限之 サ 檀 行 終 7 7 X ツ 7 3 名 1 E 3 1) --折 = 九 カ 乘 1) 7 カ 21 字 字 歌 歌 丰 7 15 1 出 哥於 哥 7 -3 1 ١٠, 15 1 直 折 1 1) カ 1. 名 华 1 1 九 站 目 丰 折 字 行 作 字 加 出 > ----折 质 -F 刑 カ \_ T 作 ス 7 7 学 113 テ 也 カデ 7 1 左 折 E 1] 111 力 カ 四

> 卡 題 H 同 ivik Y. 和 哥欠 名 平

端 手 VA 作 省 Ŧi. 學 116 7 1 フ 句 紙 = 終 10 1 11/10 1 70 VI 作 ウ = 110 n テ 行 115 ツ 本 名 ガ H ink. 冰 73 東 7 草 -15 知 -利 3 部於 歌 E 同 1-3 1) 1 -73 7 カ 13; ---是 行 3/ 7 10 1 + 1 1 12 11 111

テ

T:

不

111

7"

11 =

何

題

紙 如

始 3 1

二二首

メ =

1

題 丰 1

ナ 工

1) 5 コ

サ 11 V

ラ 始

終

1)

折 校 右

Ħ 歌

1

左

五. 省 次 カ 7

省 テ

此

テ 第

次第

カ

折 目

目 1 1)

四

1

折

B

間

Æ

沙

シ

3

せ

7

省

題

題

省 寝 サナ 二六二 傻折 紙リ 二力 同牛 ジャ

歌

旬

=

7

汉

w

北

凰

7

1

サ

3

力

T

ケ

2

為

=

行

春 日 同 詠 首 和 歌

名乘

間 枚 15 7 2 題 右 ッ ツ 丰" 3 七 = ---折 テ テ 湖 テ 部 作 第 ١, 7 行 力 7 折 丰 名 乘 1 第 第 折 傳

云

机

七首 始 間 五 和 目 同 1) 丰 T 定 + E ナ 始 = 力 1 + 1:3 111 ナ 書 折 省 間 ラ 12 工 也 如 樣 右 ズ IV ユ 目 1 5 H 枚 懷 結 歌 右 懷 此 出 IJ ケ 1 110 7 紙 書 書 方 始 3 サ 1 王 11 正 方 二行 樣 テ  $\equiv$ 眞 枚 テ 1  $\dot{E}$ 1 書 七 省 中 紙 枚 7 = . 3 11/2 137 イ 省 枚 = " X 2 ツ 31 端 IJ ) ツ 3 X iv = +" 3 1. 丰 テ ギ 事 1 歌 省 折 モ 作 ッ = せ 程 大 紙 歌 ニテ 次 物 テ テ テ 懷紙 ヲ 1 第 私 中 歌 1 1 力 = ジ 力 奥 中 歌 折 紙 カ 事 丰 テ モ ク 1 F 丰 Fi. 行 テ テ 1 同 也 担 1 ۱۱ 行 行 次 第 同 四 首 工 折 ク 1 3 第 四 省 7 Ti 叉 3 目 7 = 百 クー [1] 省 V 村 \_ 1 力 1 首 以 折 枚 折 3 祭 12 目 ズ 行 如 ツ 目 1 目 IV 您 紙 七 此 デ モ 1 1 1. 1 也 間 モ 1) 紙 カ

# 新撰莵玖波信

朝臣 伴 n 月 13 ع ち 2 h 3 0 0 先だ 度の ば 0 カジ L 72 0 たらら 家持 な b 卿 は お かっ はにはじまり 1 12 南 は 勅 B 12 歌 は 3 ちもこれをもてあそばずとい 'n \$2 其 撰 (0) 2 カコ 0) 0 b かっ やまとたけ て人の はやまとうたの一の礎とし お をの る事 花 1 13 7 りまでは づ しよりこの るる 3 U) 0) 四 か 7 け 1) これをまじ 361 S わ 世に 赤 なくして花 さらになさけ Ų. さるみ 6 ることに 3 カジ 3 3 25 60 もじを五七にとくの 0 3 5 1-ふ帝 かたそのみちやい かっ H 首 和 カコ みことのにい とつら 0) 0 7)3 6 3 比 うた 秋 1= より うばしきふでの な E 73 ~ 0 0 月 高 h りその 100 (J この かとし 集 心 0) を二人 有ことの葉をといめ せられも なりにけ 12 集をは 13 ざしをあら ばり 1 ふことなし業 何 てその かつ よりぞ 0 を 12 つくば 2 ^ 朝 3 ろ 3 ひろまり其 E てよら じめとして かと し事 70 かっ 10 カコ おこり 1 5 1 1 は 10 弘 お など のこ ò 1-12 の家 りけ し風 13 より わ 大 何 4 カコ

式竹式 なにが - 1 またか は 南 14 きし b b かっ にてやみ i よく とになずら () ね 山 方 -3, ける其 連歌 うつべ Lip 21 3 1 b inj 2 12 てことに るに 支うあ - 1-け 0) みそもじ るもくづ しげきつま木 でか T U) ひろ b 15 ^ L るなさけ 付 3, 1-1) あら 後 カコ 南 ラブラ ----3 りて つめて 社 まりてさ おと あ ジーンへ 31 玉梅といひて ふるみことの ひろくまなびとをく 1) などう 三言心 ねどたまく は かっ U) つめえらば もじを Ш 15 0 集 道 1" 11.19 カコ 范以 は 行父 かるご 外には 分 h でもつかと くとも は 10 は 71 (J L' かっ 1 b とけ 11 波 むすぶつく は ろふとも 12 此 10 E おなじお 1-1-14: きつ 12 L たい 均勿 b カラ まなは 1 .. たとなが かり たる Ŀ 1-5 あらずと 人 7 5 E 名付 0 1 h मिन 1 . . . 10 IL 12 何 事を 3 0 20 3 心 110 を つくすべ 10 けか 3 3 Ł 让 13 11 100 は n C, 1) . Ty 0 - 1ill 10 60 包言 b 1 8 11 - 4. 们 か 家 t -5 . . j.h なりこと 3. T 111 35 あ 1 d. かっ 5, よう 3 1) 5 13 つら 5 らず 75 あ 17 -11 ね す) 3) 此 -1) T 3 1 h 3 1 1): 规 1 30 1 孙 1) 3 K 17 6 D) 3) な は 700 12 3 3/1 今 かっ 木 を

せん 3 との ざし は新 しう 事この ばか h 3 ょ 0 ことの り見ず るに 連歌 んと 13 V す てま 0 h りに 叉 あ 3 王 3 とを しむ きむと は は to 似 なり 後() 此 は 12 のうづも かっ 0) 間以 だれ \$2 12 發 12 1= 多 0 T 5 ことば 多 る事 たく b 何 句 CK 12 3 か U 南 お 兼 古の 3 B かっ づ ろ ざけ るもまり 文 カジ まだ其 1 様に すな 250 連 12 つく J 13 Ú n 和 n 3 るにい 3 ^ 72 ľ 哥 3 3 かの 6 ひ 6 0) 0 1 てまさきの なり 風體 ほに かうば づ は 10 者 から L 13 ると云 てやそ をわすれ ひかりをみがきあらはさん さまをわきまへ さ宗祇 党玖 72 就 ち お な ねてい 源 は 3 5 ^ T は L か ことのをろそか つら 3 らを < 人 す 事をしらざるほ ひと てこく し抑 波を救濟 ぢに しき跡をおこしつ をよぶ事 ひす 前 [Sn] カジ かっ 7 といへる世 あし がころ 72 4 合 0 12 ちかきよ つら 1= 集に ろ をのこ うた 72 てもは 等に 得ずといへども わ h 73 がきのまぢか むることの えらば 句の きが もなけ をひに 0) T カジ 名をうし らえ すて き世 なる L あ お は てし 姿を たか どにや カジ ほ 5 れば今 n ぎか 73 n E せ 6 人 に 多 てそ る世 h か b 5 あ 0 カコ びと B 0 カコ 南 け あ B な 3 心 は を 72 5 1 h h 12

その神 は 0 12 72 ほ こに山が みづ 道 0 すさびに みことの ふこ £ でこら されば此等のことのはをくきて外に 0) 5 5 なずら 3 よそ より (= 集にはのすることなしちか るとい 12 たるまで世は の心をさとりしより風體さらに カコ たっ 12 n ち いに b わ 6 12 わ ひとへ 10 7 0 ふこ る事 りに の心 もれ な 72 かっ ざをたうとびらる なりね つのい なる者出きてよく連 あまり へにはなるべ くし 3 み永亨のころをひより E 1 あらずや時に明 はひとへ なずら 3 る事は やし 0 しこれまことに もなきに なぐさ はたまきなづ こと葉の 2 二つぎとしは六そぢあまり 集 かきまどの 3 30 5 事 む に道に きなら 勍 からざる 和 あらざれどみ 撰 b る は 1 世 3 1 12 しん もの をか けて 應 ふけ とりもち Da 內 0 歌のさまをしることの くは宗 よりとせ 四 君 をい 身のさい 8 0 年 なら 3 3 けまくも まくらごと T 新撰克玖 をえらび 1 1 六月 あそ 臣 まりん命をう 方 b 興 砌 もとめ 13 h 明 B なことに 法 0) 5 -11-6 は から 應 身 CK 時 をあ 御 おな 波集 さだ ざり を得 まし 3 人 かし 為なりこ 0 0 心 0 南 5 b まに は 此 72 < め ひ た 廖 7

(O) きまへてこの風をあふがんものはこくろをまことに がらはうらみをわするい中だちとならざらんかも することはりに るし かさなれる跡をのこし森のこずゑふかき色をわ をは 6 3) もかなひこのみちをたのしまんとも 3 かくえらびをきしかばうらのはま

新撰蒐 玖波集卷第

霞につるとこうのく上げると侍る何に三元

むつき立けふしも春やきにけらし のこくろを

御

劉

朝になりぬ雪のむらきえと云句に 家の百韵のれんがに

夜年に春いつくの山をこえつらん 春はいま山のかすみにたちそめて みやこのみちにいつかきてまし 贈慈照太政大 = 

彩

F.

臣道

大

[1]

かすみたつ天のかく山はるのきて前 よこ雲のつれてかすみや渡るらん たくなをさりにはるなおもひそ らぬ水するの つる目かけにころもをそほ みゆ 3 à) 17 は す 前班行 左

南 るかなきかにかすむとをやま かけろふのもゆる春日に花吹て 前大納言親長

うすくこくかすめる山

の朝なく

入道前右

大臣

隔

自

三百六十

正

若菜つむこせ

0 みゆ

13

3

袖

ろく

3

かっ

は 1

0

F

韵

72

h

カジ

すみか

まのけ

3.

りる

篙

くとつくる

ひとは

そしとうらむら のさひしさ 春をしりそめて ひかりな ろもとも のとをやま こそのとかなれ 雪もきこえなくに 雪わけ こて カコ 3 秋 さるくこる ほ なるころ 薄 b 20 き谷 5 かすみ み 3 カコ 3 2 なし it h 世 な 7 世 多 111 權大僧 太 1. 從 神 R 前 宗 權 良政 大納 1 1 加 部 政 砌 約 位 伯 卿 弘朝 都 大 法 致 忠 政 質 雅 心 臣 忠 當 臣 為 敬 師 隆 康 氷とけ 赫 M 南 山 雪 なみ 5 小まつ引野 きの たみ かすみ はけ かのる n きうすき深 とけ 柳 Ш うく Ш 11 10 花 3 なの 1) j カコ さとさひ 1 て打 3 水 b 10 3 け さへ花をそけ あ ひすさそふ 0 わ かっ 13 おく 1 のうへ 雲井 は み谷 月 3 D ^ かかっ かっ まなきまて吹きそひて 野路 n 40 南 いつる波 Te さはにそてそ 13 てこうこう ري 谷 のか 袖もなつ 7) 水や又こは なつ 0 は め 0 5 < な 春 かっ 0) かすむ雪きえ もえやそ かし < L 72 雨 かっ かっ かっ せそか 3 は 0 かまとのやま 和 せ 32 0 なるよし U) るっとし め カコ らに梅 み又 1-原雪さえ か 谷 をとそひ 0 す 梅 るら < 0 如 1 82 戸に わけ とけ さきて め n 12 3 かっ なれ 3 哭 T 난 野 D 7 T 河 3 T 3 式 前後 關白太政成恩寺 勾 權 內 宗 宗 關 部 よみ 前 大 卿 白 關 当 伊 砌 納 邦 人しら 大 右 白 高 法 法 大 近 大人 教 侍 臣 臣 衞 す 臣道 具. 師 師 王

うく

0

すの聲

0 寸 かっ

にほ

やゆ

30.8

わ 3

篇やは

なを てのは

山

0

かっ

け 1

0

春

な

3 より

3

露

カコ

也山山

路 0

0

蒜

0

あ 12

わ

薬に 野や へに

5

0 0

かっ

木 3 なには

1 かっ め

カコ

すむきち

2

せる江

0 12

南 0

ひと

なの

Un

Щ

かっ かっ

> 3 82

0 5

あ

は け

きて

2

U

0 お 可

南 3

L 7 は 袖

山

うら

かこ

みよ

霞 は

30

は見 ろに まれ 标 青 青 柳 梅 称 む 梅 カン 伦 8 柳 柳 よ Ut 1 かっ かっ E 日 0) 2 お 0 子と すの 文明 < 3 は 过 1 13 方 ほ 多 3 2 0 たろく 0 あ 糸 Ш 朝 2 カコ 3 なの 南 3 0 (1) 1,3 10 ね 30 まくら からい まるに とう まゆ 月 かり 2 37 12 かっ ほ t Ut わ 春 1 10 は h ち る 松 12 72 0 0 ひそひ 1 そ雲 たに 細 H 3 枝 は は 袖 b SIL か け 3) か 3 は cz 2 30 0 5 3 3 U) ほ 月 月 1 は H 池 南 夢 72 月 否 1) 3 5 南 i 12 317 T. 3 3 花 か 0 1311 カコ 彭 月 るくうち、薫 3 2 14 出 0 を iji 0 赤 南 1= 200 1/2 13 · 12 0) あ 2 0 月 1: は Ш 10 O 30 1 3 0 カコ カコ まし V) 8 かびっし 2 分 27 2 3 \$2 B 30 世 かっ な ナッコ な 302 71 -= かり V n け 2 かっ 3 300 11 入て 1= i T T h い前大 1-7 運開始 肖 能 -法 前 よ Pil) 後 御 歌自命 孙 ナ 1 活 談 柏 FII に一た例 1st 人しらす 松 大 院 政院 JE. 悲 法 法 行 臣 大人 御 19 AT ] T 製 臣道 助 應 師 製 1/5 風 月 2 かっ 3 かっ 13 かっ 17.2 すむ 11: 3 うら す は カコ ~ カコ かっ 柿 30 3 かっ 111 3 す 立 3 33 自 1 は 3 1 花 弘 3 秘 3 さ p 1 カコ دم ろ かっ 0 2, 0) さく 1 1 都 12 6 18 す 南 ほ B 5 0) H 3 Ili

18

か

3

3 2

0

b

3 17 Wi

12

良

政

릐

TI

< 0 <

6 L

5

3 引

世

h

12

お

0

T

法

III

111

ازاد

F

(1)

14

3

かっ T

1)

2

政

1:

(1)

l'ij

72

n 1 13 6

35

()

5

12 かっ op す

10

7)3

しい 南 0 為語 月 とさる 5 13 13 12 太 わ 一大 1: 包 0) け 1) 3 52 60 名 3 3 3 13 0 1 b 11 10 ---7,13 かっ 1)3 5 非 赤 12 松 1 } 月 7 は 万色 1 南 12 T 13 3 0 山山 1= 0 0) 1 け ME 12 2 20 1) 5 赤 5.6 南 かっ かっ (1) わ 1 1 13 37 < 72 1 古 3 h Ut 17 7 をと 13 きて 3 な は 10 るてら 袖 ii 1)0 3 なるく -方 -[ 21-ち 11 1 1 六 標 11 hij 太 大 大 大 1: [][] (iV) 111 政 料 一人 11/3 11 法 大 Ti

从

1:

| 新撰莵玖波集卷一 | 奥やまも花にひとやはうとからん | <b>哭</b> ぬ誰につけまし山のおく | たよりもとをきふるさとのみちれさけはさひしき山のおくもなし | 行來しられてしけき人かけこれろのはなもはるやさかまし  | はな見はと契りし人のをとつれてみちしることもふみにこそあれ | さく花にとはし人をもまちなれて | なす事もなきはるのもろひと | 花をそき枝に若はのまつみえて面もつらしとまちそわひぬる |
|----------|-----------------|----------------------|-------------------------------|---|-------------------------------|-----------------|---------------|-----------------------------|
|          | 權大納言實香          | 式部卿邦高親               | 前左大臣                          | 前報<br>市<br>本<br>政<br>大<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五<br>五 | <b>覺</b> 胤法親王                 | 入道親王倉傳          | 後花園院御製        | 御製                          |

うへ 花 花 **贬花** さとち なにとなくうへ 1 6 カコ 旬 カコ カコ 南 人はたの すむ が山 たし し時まちとをなり とり ほ を木のもとすみの ふうれ うらみ かき外山の るこけ たか やね きか 路 0) かてらた みて しさの 12 な 0 82 る夜 し花さ みつ け をこえのこしつく h むしろに 花をけふは 春 をかたしき 相 は 0 は 12 くその はし きに かり し北 てる のころ なめ 附 かっ け めにて かっ お け 見て は ちて もて 春 T け 6 h 多 道 宗 玄 R 忍 法 良政 澄 誓 空 砌 即 弘 法 法 法 行 法 朝 臣 師 師 助 師 師

お

8

ふかせふきあめそし

つけ ほ 0 h 社

3

つる花 應二年正

明

13-11-朝露

五川 うかり

北野 かっ

に奉らせたま 權大納

言宗綱

山 花 花をまたしらぬみ山にたつねきて 12 やし またやまのはなにきにけ L つねよとは さきね すか かすをは る とか るみちそこくろつきぬ 去年 にのこるやまみちのする 都 3 なもや人を思ふら けに梅にほ 0) 我こそたつ は かっ 0) 2 72 なり U ね 1-つれ 御 太 法 前 服 左 政 大 事 大 製 臣 順 臣

E

三百六十七

花 3 花 雲 よそにみし程さへくやし お 5 雲をもはなとみ かすみ 八雲た 島の色音に低む山 D 3 志 5 ろこそまかへはなにしら 盛 きて見よとさくらに もの ナノン カコ 南 花 かしに カコ 0 b < 13 いろそとまる 文 5000 17 け (7) 5 0) た 7: 1= HII つ雲にをきふし 0 こうだよる かっ や思 雲の 花 きる 花を 13 8 はにから 8 0 5 12 山 南 SE. る木 11 616 む まし 1 111 こそく すや か るき 事 100 カコ 13 沙 V 12 13 HF. 7) た カコ 0 0 1 3125 -[]-は -31 0) 明 風 0 カコ 17 2. 72 3 32 0 Hi. 花 やさる Ш さ Ш op は < 0 ほ 2 0) 12 1 11 -312 0 床 こえて 3 ねきて 3 0 カコ 3 i, 73 内 h たち かっ なし 態にてい は 3 か け 3 h 8 3 な Ξ 於 智 际 權 h 源 法 13 左後 前 n 原 原 111 大納 IIII 薀 IR 录 政行 納 大條 卡 ii 尚 言 親 法 まし 入 ijij 宣 朝 雅 h E 177 臣道 臣 親 純 順 Ill 花と月 け W かっ 活 花に TE 21 2 おも すみ きの ふたける 12 E. まつ夜に 柳 雲 かっ かつ 1 手まくら かみ す 3 せも 月に をた 3 色 72 かっ 3 をこ [1]] 弘 御 2 あひ 义 N かっ 2 1, < け 北 け 73 12 わ かっ 1-めて花に かっ 30 3 かっ んが 二年 ょ すは 13 け カコ は i かっ か 20 は人と わ . , 0 12 少 13 水 0 き日 は かす は 3. C, かっ il. 12 1) かっ -1 1 M な 2 Z. 12 かっ 300 3 73 0 < 0 3 4 Th 南 H 12 ili 30 る

よよそに Ili なひ 0 花 < 3 な かっ h 入道 親

---

道

水

出名 13 ってう 1) 1) 11 3 -贈慈 太照

政院

大入

臣道

るまとの ならし 人思ふ身 包 やさ - ' ' カコ 43-11: (11)

fals

くじり さん けれ 植 大 僧 部 心

尚久

うつける こそな (1) 10 まれ さいい 1-かっ 12 人 消 ijij Ki

大

臣

光にう 1 Ł, 11 -ylli E.

とを 月に op 72 カコ ちそひ

は 6 11. Hi 前) 3 柳 [] ., H 花 0 北 0) 78 野子 12 カコ け 17 1 1 融: 1-御 從

1: i. :1 17 型

位

當

-7-

家つとにおらてすきうき花の おちてやは いろくの なけくけしきよひともことなれ お 0 もひ こるやよひそ日 あ あか まるをひとなとか 花にこくろのうつりきて ぬ心は山 かすくく さくら なき かっ け 關如 前 自法 關 左壽 白 大院 近 臣前 衞 鳥そなく うく わか身も カコ け U すの お ほ 5 聲

袖のか さくらに、ほふたをやめ 3 みやこのほ 3 かきなすたまの御階は はた をあ n 3 しの カコ としも は 春 あけは EL なき花にねて の袖 B 0 な かしや 5 3 きて 前十 = 內的院人 밂 親 臣道 王

手折

D

もか

けは花こそか

3 か

なれ

.前

右掌

大

臣

72

ちよるそでも何ふ梅

1

花もた はなやたつねてうく うつり香をつ くとふ人 からをいろかにて 2 をきぬ ひすの なく るわ カコ 袖 左 1-御 衛門督 為 製 廣

嵐

るう山

路

0

は

木つたふえたははなもちれ 關 白 右 大 臣

人かへる山路

てい

こよひの

かっ

さくらをとへは

あら

こへろとむる山

0

鶯の

かっ

むる

かたを霧

かか

へた

てる

梅

か 家

\ふかきやとの 百韵連歌

南)

3

かっ

世

0)

つく ろ あすの世 なる 0 花 南 をは b にやとり ひと あ たの け 0 ま it Ш h

> 前 大納

言

親

する

南

さけ花

さきて

宗

伊

法

師

猶そみんあたなる花の 見し友もまれなる花のかけとひて 初 なみた 8 は n となりぬ いろ をこくろにそ見る しの 3. 5 さかり 1 前大僧 前大

かっ L 夕まくれとものまれなる花にきて ね かっ カコ つかなる野寺 かねも すみにくるくかへるさのそら の音を山 あは 路 n の花 の花 にかすむこゑく 1 0 かけにきて きくすてく 前 法

大納

言

服

專

順

僧

正

尊

應

E

增

運

權 大 納 言 至縣

るひとよりのこる身そうき 戸ほそに月を見るく しつけきはなのもと なにやとかりて かたへは先暮 しふく なり 權大僧都 平 從 貞  $\equiv$ 宗 位 朝 心 敬 敏 臣

せのなにとふくらん 三百六十九

II

花 Ш 芥 الرادا ا を風 か カコ \$2 人をま なしこい つの n n とみ とて か みれ つに 60 古五 ほう 步 かっ しことう ろに L E n ^ を化 0 は b つくきよる 花 をく かは し北 13 ると とは 續 0 さきこめ 0 0 Ш か 3 7 6 さとに 1)3 F it 3 前後 關成 玄 智 白太政大 台 繿 法 法 臣道 師 [illi

うき なから又この はは てしら D は 30 るの もひな 花 p 6 弘 it h h 權 僧 IF. H 應

去 一年みしを花にとは かっ はすこと薬は 1 をは 3 になにとさ よしやなく くや忘る 72 なよ め h

能

1511

法

(illi

-- /

たえて世 うら み をも 1-殴すは花 しらする とみ ほ 20 h 3 うし つて 3 门 かっ 73 桕 il: Riji

花 0 身や むまる 12 U 1 5 か 6

やとりやい

つく

13

なに

吹

か

43-

相

大

約

言實

隆

12 は 3 3 13 もう カコ からす 45

てし

6

8D

世

12

3

JIS.

祇

iJ:

(h)

抓

古花

4-

1,

0

713

23-

-31

ち

るやまに

春 10

2

かっ

<

な

3

3 1 法 15. 淮 版

> 7,31 Ti たっつまは山るシし 0 3 13 弘 p 0 は 3 復 かっ をとたて 12 T 8 1-

()

福

化

0) 1)

L

たう

か

からい

法

III

111 旭 源

1/12

响

### 連歌

花さかりひとひくしにうつろひて ちるころや花にせか 見るたひになをうらみこそ らし ふきそふたきのいは 12 h よし野川 なみ [編] 自 ᄪ 右 親 大 E 臣

はなもさきちるほとは つのまに人のこくろのかは ありけ 前・背輪 6

入

臣道

かっ へるさを思はぬ花の 13 るのあそひそよるひるとなき かけ 3 かな 御

<

n

なは

Ç,

かくこえ

んやまみち

月ゆへや花にも人のくらすら すてくやわれをなきになし つる h

花とりにこくろなとめそ柴の

庵

Ξ

品

親

E

みやこのあとのは かしみ しそれ かとは なのひともと かり おとろへて 入道前右大臣

のはなにやまかせそふく 法 師

老木

1

野

0

みやをきてとへは

ち る花 かる、ほとをなにとしたは 育韵のひとり の付ふ ため 和 んがに 0 袖 3 h 式 部 卿 貞

親

かへるをきけはうきとり 0

ちるまでを見るや限の花ならん 百韵 連歌

權

大納

實隆

雨そくくこすゑそ句ふやまさくら 寬正二年四月九 日

つゆもかつちるはなのゆふ

かっ

世

後花

院

御

さくらちる春の きのふは ありし 川さとくれやら ひとのをとつれ T 藤原雅

俊

朝

臣

またかせよはき野邊の夕つゆ

ふるさとの おくなをかすむ木かくれ わか 13 の萩に花おち いみち 1 權 大僧

都

心敬

製

ちりくるをしる おもは四 つてにこくろの へに行は花 8 -け な h 智 法

師

ときは山嵐によその花を見て は る夢なら ばし たひてもみ h

多

12

良政

引、

朝

臣

IF:

義

運

あくる夜をまたね 胩 は花 0) 別れに 7 前大僧

ふの しも 3 なそお \$2 かっ 12 弘 もかけに の無 5 かっ ++ 3 吹て 權 大僧都

心敬

玖 波 集 卷

新

撰

苑

花 +, ち 月 47 63 こくろとはちらね わする ちらすは みし うく る花 は 0) 10 かっ わ 713 は ふかか かっ ね めう すれ ナ 1 T 物とさくら カコ b 12 る北 GE かっ せは 6 和 -カル な きうらみそ身に き柳にたまるし をさそひてすくる ひすに行 き夢に すなか ねられ きは ]-] 3 L 72 はなにい 3 3 花 は よの n は 事 しとも たに いきか 50 3 を 3 多 を風やさそふら まに花 6 0 p 3 ぬよは 衞 お 3 夢に 花をもふく風 行 は III-M 11 夜 3 わ 8 るも 0) かっ 8 0) 秘 12 他 1: 3 T は 0 ならふな 13 かっ 3) D は 1) カコ S 3 もそう 500 こた すく 勺 () U) 南 散 3 たまく け 3 か つら 15 82 いから をみて け 1-1 力 9 < あ [1]] Da 1-は 6 け h Ł か 12 6 h 46 2 h 0 h h かい b --150 從 權 T 前 贈慈 權 宗 整 道 大僧 宗 大僧都 太照 ----公 議 彻 般 1/2 政院 E 位 illi 法 大 亚 法 法 法 大入 Ti H 11 IT. 治 師 臣道 師 部 是 MI Ali 敬

> あすも 風 Un 南 なこり さそふ花 囚 3 かにいひ 又とい 更仁 かっ お 12 3 よ 13 てか 3 E0) 2 侍 径 1 0 30 3)6 0 10 ちは 花 3 迪 < 13 iif: 1-10 かっ カコ 12 風 なら 5 -ふきて 0 72 は h h 3 [3] 人 道 É 親 有 F. 大 道 III 7K

とは 5 きり ぬをもみ むな n しきく は忠 れし 12 は うら 花ち 80 b T 法 III 业 順

一すちのおもひにさらはなしはてよ 動法 師

とたえてはまたはなにやまかせ 作 桶

沙

filli

13 なち は ては るあとは 12 しよから かっ 4 ものこらす 南 きもなき 世 權 1-大僧 T 福 1L's

いとふはかりの山みつのをとのこるも見えぬ花そちりくる前

帰

自

近

衞

份红

物

26

ひし

柳

木

. 3-

かきまとのまへ

よとみなき たてる とふは Ш 111 かっ カコ b 0 せこ かっ Ш たはらもの ひてち 孙 つの をと 3 花 1 

親

E

雲より

お

は

のたきなみ

太

政

大

臣

文川

十つる

年

Ti. 72

;}

11-

Hi

H

l'i

連

訊

1 -

ち

世

3

つ殴てい

つか

5

うな

h

Ш

さくら

帰

白

左右

大

臣

春

今朝み さくらにのこるし さきち 花ちりし跡をそら ちりし はなちるあとの 古鄉 はしめ るをたに ふかきとを山 さひしさつらされれにか つらきよそめ をすつる 2 か葉 やにくにし カコ るは 0) るころ n ける花の木 花に をはりもし は はさらに U 人に すの な 秘 ろとや 身 とは のふた なか 0 さくら花ちり は 8 ね たふを春やか むらさめ かっ き雨 たこれと 72 見 へらは かの山 雨 なよ竹の めのみ お らやそ 113 就 5 くひ 多 3 を けは雪な 8 に花 D D 5 7 かっ かっ かっ みち 身 山 2 る間 のやま 0 0) け きなけ郭公 やま たら もな かけ るら のうさ 櫻 8 وره あ T か な カコ 12 3 h 3 n h 5 前 贈慈 源 能 h 權 法 前 入道親王 御 大僧正 大僧 太照 泰 關 橋 印 政院 仲 白 都 法 兼 大入 朝 近 增 心敬 尊 臣道 載 臣 運 師 衞 傳 製 花に人 花 ち 30 10 南 さくらに ちるとみて歸 あ はは らし ふく お け 0) 世 なけきしゆ 春 見 思 8 10 すれ をう まもとか るり と友とい 永享五年 S < とも やの 0 風もふきあへすちりは ふくひは n LE n もろ かっ 2 かっ カコ は ね ね 老 カコ わ 名殘 世 す か き入 8 3 0 お かっ は は 82 ば は n 0) カコ

花

あ

b

わ

しさくらち すか Ā たとそな は るやま かっ ~ 3 つめや 近

四月仙 らか 30 奥の ほ 洞に人 3 花ちりて K めし て侍 前 し連歌 關 白

衞

んものか花 さむるは カコ 0) なさ かっ け 道後 前稱 內名

大院

臣入

もひ は つせの てる 山こもり 宗 祇 右 法 大

臣

師

山とをく雪をはら な へは お 0 るく 日もくれ \$2 T 關 白

ろ あ 月夜 ひの 0) か なこり ね E 7 法 橋 兼 載

むは な 3 から 0 0 あ 3 は やま n 3 多 12 良 政 弘 朝 臣

よし p カコ b 0 世

けに鐘なり

T

從

位

忠

臣

る花は とめ D 心 12 より 前

延 德 TU 年 月 ル H カコ のえさるの 連歌 左 1 大

| 古枝こそちるより花の名襲なり 後戚恩寺人道          | くちる             | むかしのともと春になれつい  | 忘れすよ花こそなこり去年のとも よみ人しらず | かはらのはかりあふことはなし | 世はいとく花ちる比やうかるらん 宗 砌 法師 | いつの時かは春にまされる   | もく下島さえつる野邊の花ちりて 前左大臣實 | あらたまりにし春そくれ行  | 花もよのうれへのいろにうつろひて   | のふべの虫をなみたにそ見る | 身のあらは上はかり花の散を見て 権大僧都心敬 | こくろにちきる行するのはる  | われもといひしはなはちりけり 前大僧正道輿 | をくれしの製くやしくのこる身に | ちらすとて花を此よにかこためや三品親王 | 見はてぬ夢そなこりかなしき   | のとけからめやはなのちるころ御製  | 供中をうしとていとふ山の奥 |
|--------------------------------|-----------------|----------------|------------------------|----------------|------------------------|----------------|-----------------------|---------------|--------------------|---------------|------------------------|----------------|-----------------------|-----------------|---------------------|-----------------|-------------------|---------------|
|                                |                 |                |                        |                |                        |                |                       |               |                    |               |                        |                |                       |                 |                     |                 |                   |               |
| 存さめはふるとしもなく晴らせてかすみにもれぬ四方のやまく   | うちしめりものくさひしき春雨に | あはする日をもえらふたきもの | 龍なみのよるの春さめふりはれて        | あけのくみねにかすむしらか  | をそ櫻いつとて春に待たるらんす        | さくかとくへははなもなきみち | 花逞しほかのちるをや待ちつらん       | なくさむことも山さとにあり | 一山さくらけふの青葉をひとりみて   | なれにし人も夢の他の中   | 花のくち叉わかさとにすむもうし        | かへりあるしいけぶの日なかさ | よもきふに松風ふきてはなもなし       | ふるきかとさすはるのくれかた  | はなちるさとは世々のまつかせ      | うきこくの誰かいにしを残すらん | 一花は、やめを葉の山路はるさひて  | またうくひすの、こるひと摩 |
| さめはふるとしもなく晴らせて 前かすみにもれぬ四方のやまく  | りものくさひしき茶雨に     | はする日をもえらふたきも   | なみのこるの春さのふりはれて、宗       | けゆくみねにかすむ      | いつとて春に待たるらん 式部廟        | くかとくへははなもなきみ   | 選しほかのちるをや待ちつら         | さむことも山さとにあ    | さくらけふの青葉をひとりみて 能   | れにし入も夢の他の     | のいち又わかさとにすむもうし、宗       | へりあるしいけぶの日なか   | もきふに松風ふきてはなもなしち       | るきかとさすはるのくれか    | なちるさとは世々のまつかせ、宗     | ろ誰かいにしを残        | は、やあを葉の山路はるさひて前   | またうくひすのへこるひと聲 |
| さめはふるとしもなく晴らせて 前左かすみにもれぬ四方のやまく | りものくさひしき茶雨に     | はする日をもえらふたきも   | なみのよるの春さのふりはれて常伊       | けゆくみねにかすむ      | いつとて春に待たるらん 式部廟        | くかとくへははなもなきみ   | 遅しほかのちるをや待ちつらん        | さむことも山さとにあ    | さくらけぶの青葉をひとりみて 能 阿 | れにし入も夢の他の     | のいち叉わかさとにすむもうし 宗 砂     | へりあるしいけぶの日なか   | もきふに松風ふきてはなもなしち       | るきかとさすはるのくれか    | なちるさとは世々のまつかせ 宗 砌   | の誰かいにしを残すら      | は、やあを薬の山路はるさひて 前左 | またうくひすのくこるひと聲 |
| さめはふるとしもなく晴らせて 前かすみにもれぬ四方のやまく  | りものくさひしき春       | はする日をもえらふたきも   | なみのこるの春さのふりはれて、宗       | けゆくみねにかすむ      | いつとて春に待たるらん            | くかとくへははなもなきみ   | 遅しほかのちるをや待ちつらん。源      | さむことも山さとにあり   | さくらけふの青葉をひとりみて 能   | れにし入も夢の他の     | のいち又わかさとにすむもうし、宗       | へりあるしいけぶの日なか   | もきふに松風ふきてはなもなし        | るきかとさすはるのくれか    | なちるさとは世々のまつかせ、宗     | の誰かいにしを残すら      | は、やあを葉の山路はるさひて前   | またうくひすのくこるひと聲 |

草の つは あさ 下もえの U 過 わ さくらちるふる ひともをとせぬ 3 花 P かっ かっ つくを たひゆくころ 長享二 はの ふは てに 8 來 b わ すみに ち ちりてやとは かっ T 是品 らくるこくろ は か葉になつく かっ 草葉 < かっ す かっ さて冬の カコ 年卯 春 けに 限 300 2 つの は 12 をきて侍 0 0 ٤ 12 春 ナこ 0) 0 月八 の山 3 3 春 河つらみつすみて す) つむ野を又やみん カル は 南 1 かっ 4 そふ さめ さひ け カコ は は to つ いるむられ 3) 1 る青 百韵 田 W 南 は 2 3 < 3 日内裏にてや せの行する つくに かっ は春にあ 5 U) 1 0) のやと か す しきは は 0 いとならん をく 駒 連 水せきて お むをと 3 O 1 I 3 Š. 歌 カコ 0) 水 17 るの < 3 か 南 るら è 17 るらん 8 n くれ 0 宗 權大約 常 を 權等 贈慈 ñ 正 宗 法 よみ人しらず の名號 1 3 信 太照 長 胀 砌 根 納言 法 政院 言高清 法 中 法 法 親 大入 雅 師 王 臣道 順 俪 師 展

> よふ子とりよふとて留 かすむ 身をうらみてやひとりなくら むまれぬ そらに 0 1 たちてやちりと見ゆ さきを 風のうへなる夕ひ たれかし 3 春 るら B 5 な h b 肖 源 柏 政 法

山さとは花のなこりにとりなきて あ ゆふまくれことこと たなるや又ことか たにうつるら ろうか るれ 入道 親王 質 傳

またきより

うこかっ

0

**運山** 

をめに掛て

よみ人しらず

宣

師

たらさくらの 木すゑのとりの ひとり ひとこる ちる カコ H 御

製

は

0

あ 3

10 ふかみ人 はぬ いろにさきし山吹うつろひて も木す えのゆふか すみ 冬 議 基

信

Ш

かっ

は 6.5 つは摩 つのまに 井て 過 n 0) る春そきの たまみつ ふけ 2 式部卿 Jį 常

ふち お もかけは せにうつ かっ るき は らて頼 0 Ш むか ふき ひも な前後 成成恩寺工

やまふきの花や幾へもおりてみん は なきも 0 1 なに か くる 法

おら

ね水

1

うつるやまふき

法

F

行

助

大人

臣道

親

.E

三百七十五

服

紹

水

山 吹 かっ va きは う をは あ \$2 10 3 は 春 てこそし 0 < 32 12 宗 伊 法 師

は れかたきは はましは b 0 FF 良 政 引、 朝 臣

折 わひ 32 出 اذر 木 (記) また 藤 3 0 滟 H 彩 12

藤 3 2 17 なみにとをく 3 北 () いゑ! 艺 か するか ふは けて 0 宗 伊

法

師

たそ 1 1 90 カコ 12 に藤 とたた U) 0 16 也 4) 袖 1 0 あ か 17 12 にきて な 3 能 [46]

法

師

た かり 夜 かっ は 1) あ H け n 0) 13 藤浪 なる 60 わ 1 す 7,13 3 司大 h 宗

派氏

法

師

カコ 3) 3 か カコ すく \$2 かけこ 3 ってら

うく ひすつく るよ こ雲 0) 空

春

は

まか

1

むは

7)2

b

を名

一残にて

權

大納

言實

隆

霞 より 1 カコ あ 35 きるり もひに U) ころうい 11 60 る夕ま草 法 橋 兼

け 2 < さく 春 1 は なもの あ S 身 江沙 こらす かっ 權 小納

1 1

in

Hi-

古 p は 歸 ある春のそら 權 大 約 穀 具.

It

in

别

\$2

あ

新 撰蒐玖波集卷第三

## 夏連歌

夏にさくこくろや をそしとなに かっ 2 おもひは かっ き山 3 T くら け h 權 大 部为

T

17

唉つくい卯の くへの雪を 淮 かい わ ガン け 12 3 で大 T 4) 1-見えて 17 b 御

1 12 法 たかす 弘 H 龙 しら 12 (3) B

まつひとわ 3 れは かっ かすなけほ 70 11 U) E むらいた くす

Dill

親

F

型

このくれをたれまたさら は ん郭 公 人

政

大

15

なけほとくきす月のゆふく むらさめやた ~ しをりすきぬ 12 6 h 前

Tr.

大

[1]

載

まはしのは て見よ月 は 芸さの h こくろやは 13 15 さんでか 首) 3 191

11:

Cilli

斯

やまほとくきすをとつ のひねもや またすは れそすむみ わ n 世に をうら ね 0 47 n 13 時 8 b T 40 0 せん 13 丽 0 < 忍、 31

法

filli

桃 大納 ii T THE.

1

表,

10

|    | - |   |
|----|---|---|
| 制  | l | l |
| 巽  |   | - |
| 莵  | - | - |
| 奺  | ! |   |
| 没  | - | - |
| 集  |   | 1 |
| 长  |   | - |
| == | 1 | l |

| 川のむかひのさみたれのころ 法                | まちてこくろをつくすかはふね権と                                      | 雲のいつくに宿るらん 常尊を紛るくほとくきす 三 | いつはりまことおもひわかはやなをねをそへよやまほとくきす 権力なもし をの軒はに包ふあやめ草 | まつといは、やちきりしものを<br>きくもめつらしこのみやことり<br>きくもめつらしこのみやことり<br>をといきすけさは音羽のやまこえて<br>権士             |    |
|--------------------------------|---|--------------------------|--|--|----|
| 印 橋 策 助 載                      | 大納言公藤   | 信法親王王                    | 中納言言國  | 權大僧都心敬   | f  |
| 人の見る馬場のひをりときすきて 宗 砌 法 師かはしける中に | つけがたかるべき句をあまたし侍て人のつあやめふくけふは都もひきかへて 従三位義 敏草のいほりそ車をなりぶる | ともしらぬに引もあましきまてなれる袖       | 雲よりあとのあくるやまのはこくろそなたのそらにこそなれ 宗 長 法 師            | ひとりきく本山に老しき時点 村中報言元長 わかれをさてもとふ夜半もなし 立 宣 法 師われもといはんとものあれかし 立 宣 法 師のとりのみ聞しや空ねほとへきす 小 野 國 繁 | らん |

夏草の HE うた 1) 夏 12 から ·. ) -) 30 1:0 きく む 20 Ť, :, 2 は た草 るよ秋 1) -31 -37 北 10 8 かっ [1]] 2 13 外 13 3 1 ور ね た 7:0it 111 に花 370 - | --1 むっ 1 あをくなみそすくし カコ 3) 0) 5 1) Ł 梢 2 13 2-4 IL こくいしい 733 111 カコ 5) かつ 0 b もす 1 E 6 0 なしころ 橋 0) 0) 3 1 b 133 UI 13 2 る夢 露か il 3 3. 14 清 0) かっ ٠, 5% 1] 1, 果 13 水 1, 3 v ) かっ しこういろ 13 为 1) N 果 10 ほ は 色 E. 0 1 b 1-12 م. 50 1 AL 3 73 2) カコ かっ 111 やと 30 10 137 寸 郭 () b 60 370 か 17. 郭 37 -- 1 こう 1,1 -, かっ 11 رار 3 カコ 11 世 15000 3 01, Ni 7: 1 ;} 公 シハ T 3 3 1 沙 3 前後 兴大 135 113 關成 道 藤 權 15 削月 御 自思 原 大 民 Tr. 冷 111 100 太政 刹 政 雅 大 引。 俊 百 法 11: il: 大人 11 朝 盲 朝 臣道 Pali 臣 胤 [11] (Hi 13 少 製

> シンクス 5) か 水 水 j b 1 身 100 は) -7 TE つえ 177 () 沙 41 54 行 てそ竹 21 13 1 0 [[] 70 37 ごよ すべ ( 3 かっ .1) 里产 3. U) 小 江 稻 III 江 13 10 to 5 1 6 0 風 27 な鳴 1 i. をと 3 3 カコ 712 よう () () な 1) THI 1) 2 . カコ 1) 21 1] -5 化 -1 0 凉 12 前 0 寸 1 ... 3 -[-0) かとう 11 3 11 版 12 雪 1) 10 72 82 3 Hi 2 弘 1) 111 - 5 1-8 115 4 17 沙 t 11 K 71 (11) III 111 1 11/2 助 11. 4 法 朝 順 - 1-[3] 良 1 1 [11]

郭子 は 道 さを鹿 45 12 1 人 いっしいか 5 1756 3 3 0 1 ひとを 益 1, 1 35 3 かつ 1) 居 12 110 91 方 そう すっ たっち 3 32 5 111/11 15 1 3 3 13 77 3 7 さむとは 10 --- , 0 ね かっ -60 凉 包 71 系を出 3 5) から 秘 TI 分 3 18 1 (かびこり) 1= 江 部 11: E 卿 111 (11) 邦 É [13] 法 证 親 FE 製 1:5

| 新  |   |  |
|----|---|--|
| 撰  |   |  |
| 嵬  |   |  |
| 攻  | - |  |
| 沒  |   |  |
| 集  |   |  |
| 卷  |   |  |
| =: |   |  |

け

なつ

か

は

رمج

1

作

t

0)

こすよりうち るもうし身を秋 きえは たるにのこるまとのと の没 かれ 村の梢は空に暮やらて の命も けほと とつふ きは h あ 0 0 月 みる程 かすむ 濱 は 3 は H きの ときには へにやす あ 月 かっ 0 カコ くきすなとしの 72 たに つ花 5 沙 ここの L 3 蟬 け も夏蟲我 るきとも 3 0 2 け 7 ほ 0) 10 0) な L らふ夏の をい 4) かい なくこる 方 12 0) 3 た うら 月 12 かを 2 夜 かくとふ も るとふ 夕 るとふ かっ する 72. 3 0 0 1/3 0 かっ 5 3 O) \$2 なら 0) 影すみ 3 水 ほ 0 11 0 名 かっ 日 ふらん رمج 草 か 秘 南 かっ そら 0 カン 17 は 0 H 5 0 签 Vit 弘 T 夜 B < は 庵 n 多 1-\$2 劉 法 7 從 T 大 源 法 能 12 藤 T 前道 良 中 白 - . 僧 III 服 [in] 原 政 納 右 位 都 别、 事 事 是 昌 法 大 富 慈 朝 雅 順頁 臣 子 世 運 順 師 臣 泰 康 (1) W 夕露 1 流 か すくしさをかたし L 前 Įnīý 伦 きく みち 2 -3, すん み うすきたもとにか W 12 3 凉 ナニ b 奉ら ふく はほ 13 2 0 文明 1= 0) 5 L 0 ちは きか 0 かっ 3 < ち せく なるさと人すくむまつの 3 しき風 すいみ 十七七 るし かっ 2 せたまひけ 3 枕 かく 6 0 b は W 南 p 3. せる空に なこり 5 岩 も かきま たる カコ 2 n 3, とちきりこそすれ 年三月廿七 かっ ほそをとあらく もとを 0 根 てら せ 6 にみつひ 秋 た 0) 秋 人は 0) < 聖 月 h 0 ち る白 雲に 10 波に せしほるころ 草のは しら 0 月 (1) 0 は ふす くる楽 12 は カコ しらめ カコ な 自韵連歌 月は 11 袖 せ さこう へくをと 風 3 袖 つさえ に内裏 ね 1 お 3 0 ち きて ころ 3 73 なし 0) \$2 影 T 3 松 T 1 深 宗 T = 贈慈 宗 藤 能 Œ 御 大神 H 太照 础 原 任 [In] 派 右 政院 宫 法 法 之 親 法 法 大 大入 臣 師 製 臣道 親 王 師 師。 丽

21

12 \_1 あ

りょ

たそ

U

ほ

n

夏

山

0)

すら

する

It むしあけやなつのひ Ø2 あ かう ふきそか せみの をへは へなるふしのはつゆき 13 72 山さへたかくなりやせん 111 みか かすころの かたの夕涼み せこくろせよ 夕凉み 3 宗 よみ人しらず 々良政弘朝 伊 法 師 17

みな月 夏ころも日 おりは たくへてふしに 0) みた へ水にみそきするころ もや、薄くくれそめて らし川に むかふ大ひえ 行 かっ h 155 宗 是 伊 法 法 師 師

かた すつるや人 古一はるふ の流 ねの 0 22 身を もやらぬみそき川 一大 ついさひしき か かから 法

橋

飨

被

せをみればあさち流るへみそき川

775

砒

法

師

新撰蒐玖波集卷第 PLI

#### 秋連歌

秋きぬと思ひそむるやいろならん 雨うちそへき日くらし 荻 ふくかせのうちそよくこゑ いこる 前山納

Li

雅

展

3 伊駒やまくもふくか つい うかるへきをそことは のふるきみやこに秋たちて せに秋たちて りとしる 门 法

10

法

fali

まつ人は いまたたひなるゆ ぬふるさとに秋たちこ ふくれそうし 法

III

117

MA

福

淮

小文

柳ら る佐保 つしかさひしならのふるさと 0) ins 110 せけ かって かりし

A.

则

法

師

な なしをし かあきか と來とやすらふまくに夜は明 0) へをあまたにそきく 12 つ風 0) 7

能

in

法

filli

心

敬

秋とふくをきのうは たにもまた それとなき秋 カコ せ山をろし 15 きょし 村 大僧都

おきのはやまにうすき三日 H 3 12 良

政 弘朝

[ i

|   | 77.  |
|---|--|
| Į | オンナ  |
|   |  |
| 1 | 0  |
|   | 30   |
|   | 7  |
| 1 | 3  |
| - | 7  |
|   | 0  |
|   | The state of the s |

七夕の

あまの

け

Z

いか

星まつるみぎり凉しく夜はふけて 七夕のまとをのうらみいかはか かけうすき 玉くしけふたつの星のわ 日くらしのこゑより うきは 手なれぬことは風や引ら 又袖ぬらすあきの 長享二年八 るつゆしろしし みえぬ ろなきこくろすかた かせ夕の たるみた なる中の あふ夜はまれにたえもせて र्गा h ちい あ かきりをそらにこそまで 3 秋かせたちぬ 2 カコ せか 月に 3 72 72 なるそらそあ ひ は 月廿六日内裏にて ~よるのす~し ち きり は 2 S. 文化 しはつか きそ 5 ね 月の 秋の風たち けき木かく なる 82 わ かれ路 3 は 秋 72 め そか せ ねの 3 すら け行 つ秋に かう h 7 たまさかに せに b n 松 3 T H 法 悄 御 Ξ 宗 源 前 權大納言 前大僧正道與 よみ人しらず 0 左 眼 딞 砌 連歌に 大臣 友 專 親 法 實隆 實 順 興 王 師 製 露さむ 荻 荻 下 さをし 12 ねさめは荻 うちはらふ人はよもきふ露をきて 月とかせとの に風 ふくか 山 かっ 秋といへはこくろもそよと思ふ夜に は 山 ちきらぬ 葉いろつくに つくくと身をしる老の こるほ ふるきみやこ つゆもまたひぬ野への にや なれ 袖をまちてか句ふ萩 文明十四年六月わか .577 かの < 4 せに 野 かっ か つよりやとりそめ 12 れするやとすさまし もの) 0 72 ちきり るやかりをまつ つまとふ野邊 るさをしか かせも にはの しやふるさと のあき萩 ひくらし を名こそた は見るもすさまし はのむらは かっ は をきは かこたし ちりり の撃 5 0 あさ霧 んれんく 0 ちぬ は つらん 5 3 秋 聲 萩 0 花 30 秋 いふけて の花 てい 3 秋 は 和 秋 3 贈太政大臣 の中に 7

めに

8

宗

勳

法

師

源

宣

胤

源

秀

滿

法

FII

行

助

權

大納

言豐通

秋

0 ほ あ

は

權大納言高

清

前

左

大

臣

女

法

橋

兼

載

宗

順

法

師

臣道に

| 表 うつろひ小鹿なく道 ぬにはなさく草のとを | かへは月にひとそまたる、前關自太政大のちくさにはなそうつろふ 後戚 恩寺 入月やとるつゆも大野の暮つかた | 女郎花たかねしのへにしほるらん 肖 柏 法 師あしたの露を名残りとそ見る と 眼 専 順       | ちりならぬ身もたくゆめの中 停弓矢間のくあさちつゆふかみ 従二位明茂                    | 行かへりくるすのをのい露分で 法印宗範馬草にかるやかやはなるらん 根長朝臣         | のこすくらき松かけ 三品親                              | すみまさる月は軒はにかけふけごもみち葉みたれ雨のふるころ 宗 砌 法 師 |
|------------------------|--|--|---|---|--|--------------------------------------|
| 音みたれ露さむき補 参 議 は        | 文明十二年八月十五夜内裏にて百割のれくるれはこなたかなたに蟲鳴て、御をきもさためす風のしたつゆ      | おもふかものをむしいなくころ。前人的言親長われのみと露をかたしくかりまくら、ふるきみやこの秋の夕つゆ | たましるは思ふあたりにきえわひて つのはた、夕のおとすなみたにて 権大僧都心敬 あさちかはらの人のおもかけ | がはたくふるさと人のゆふへにて 宗長法師からましむかしもからはたれうからまし 権大統言質隆 | 要事をつくる涙に削漏て<br>前中網言権<br>はくや尾花くすはな移びて 前中網言権 | 露の末野に蟲うよむなも   法 橋 専 存   あはれくらふるむしの酵々 |

| やまもとの月に鹿なく夜はふけて     | 岡のかり田はひともかけせす   | 山もとの野を夕くれにしかなきてい     | 松には風のこゑそしくるく    | 鹿もなき蟲もうらむる山かけに        | 秋もなこりのゆふくれのそら | 蟲恨み状の葉でよきふいる夜に         | すいろに月のかけそさひしき | まつむしの聲もほのあく月かけに一       | 秋のこてうのやとる草むら  | きりくす月すむ庭にねをそへて 御 | くさのまかきそつゆのそこなる      | たのむらしわか床近ききりしてす太      | まかきは秋にあれのこるころ  | 草むらのつゆさむからし蟲のこゑ宮     | わひつくみれは月そさやけき  | すくむしの涙ふりはへなく聲に能        | つゆよりあまるしのへめの月 | むしのなく野邊の遠山いろつきて権     | しくれのあとの露そ身にしむ |
|---------------------|-----------------|----------------------|-----------------|-----------------------|---------------|------------------------|---------------|------------------------|---------------|------------------|---------------------|-----------------------|----------------|----------------------|----------------|------------------------|---------------|----------------------|---------------|
| 能阿法                 |                 | 宗砌法                  |                 | 太政大                   | Ī             | 贈慈<br>太<br>政<br>院      |               | 三品親                    |               | पया              |                     | A 政 大                 |                | 百 道 親                |                | 肥阿法                    |               | 作大僧都心敬               |               |
| 師師                  |                 | 体師                   |                 | 九臣                    |               | 大人臣道                   |               | 王                      |               | 製                |                     | 臣                     |                | 度                    |                | 師                      |               | 心敬                   | _             |
| 荻に回ふかせ雲にかりかね 權大僧都心敬 | 我こくろたれにかたらん秋のそら | ゆふへの雲にかりの一つら 多々良政弘朝臣 | 山のはに秋のおもひのいろそひて | くる雁の聲にむかへはやま見へて 参議 重治 | うす霧はるへあきの中でら  | つまこふる鹿は我のみねをなきて 入道親王道水 | ときはのもりは秋もしられす | なかきよらかれなご鹿の妻戀に 式部卿邦高親王 | なひかの中をなにしたふらん | るのれんがに           | 文明十七年九月十二日に内裏にてかのえざ | なれらしかあはてこし夜の妻戀に 整照防刀強 | つゆのふる野はさいわくるみち | あはせつる夢野のを鹿音になきて 宗伊法師 | ちきりを秋そかよひたえぬる。 | 遠くきく鹿のこゑにも目はさめて 權中納言經卿 | いつへき月はありあけのころ | ゆくつきに鹿なくとやま雲きえて 道盛法師 | 木すゑのつゆにわたる辣かせ |

すくきに 宇 治の 6 3 わ な 0) 72 1-U b < الله 0 は かっていく 山 0 0 カコ は た 5 0 0 12 こる 月 風みえて 775 般 法 72 カコ

あ かっ つきの 望 1 は 0 かっ h 整 はし 7 法 眼 專 順

前) とわ カコ 72 13 30 3 お は 3 0 S 3 かっ 6 とをき山 0 1 700 智 蘊

法

師

秋 やこ 1 3 をさ こそふゆ 3 1 22

古里 人 をう かっ درج ~ らし 22 弘 死 35 42 3 まくす薬 か 3. 3)3 權 大 料 ii 首 胤

かっ 6 あ 3 は ち 1 かっ 3 13-岡 3 いこす系色つきて 秋 13 0 かり け b Bij 大 僧 JE.

TYE

運

3 で 1 0 一 12 0) 自 かっ 1) 15 200 T 宗 是 法 師

夕暮 جد かっ b 0 な 3 12 もし 3 6 h 日 晟 法 師

は

12

-

包

1.

萩

0)

5)

は

0

夕つゆ 0 色二 里产 邊 1-かつ 1) 12 337 150 征 法 Alli

みち

<

は

0

0

かいく

にそときく

物

78

Bil

1 1

料

刊他

JE

日

15

部

心

说

3

なみ

12

3

方

とす

3

13

12

道.

石沙

0

路

ない

12

3

3.

秋

かつ

73-

月さむ きよるの は 5 ME かっ かり -法 FI 15 助

月まつそらにか から 艺 秋 3 かっ 4 は れる 8

E 左 大 臣

一

11

3 h 礼 は な 可入 3 12 1 13 Ili 月そ 0 ふもとの 03 3 よ 入 3 B かっ 江 H 部 Hill

邦

THE

Ŧ.

とをき野 W 3 0 筆 風 15 で は 0 83

0

0)

する

薬

11

111

1

大

19

ali

11

III.

立の かっ 7 op 3 0 < 2 12 かっ 1 2 見 W 權

すゑ野 タか しんしり は 柳 月さ かっ けそす 6 0 13 水 13 th 法

IIR

11/

川真

於

みね 走 かってい U) 3 1 月 درز 0 C, 2. かるこしし もとの iT. 1 1 は 6 腈 ご見 T よしと 归. いふ何に 江 IC

やとすし 文 人 您 IIII 12 照 ---きり 1) 院 179 ナス 年 1) X. つけ 道 . . His 川 11 た 侍 Nij 11/2 -1 3) ò 大 11 111 [ji - Ara 11: 11. · / H 道 ii'J - -III U) (1) 是 震 jili 谷 出大 加氏 1-() 1); 法 1fali

5 カラ jus 12 30 いり は 11 570 12 13 1 ]] 水 0) で方式 12 11

カコ す) -b カコ 917 山 12: دې 11 12 3 12 14 應 包 2 2, 1 11 20 1) 6 1 j 1) 3

11 ii'J 0) jili 歌に 1 往 fali JAL D 126年 九重

あくかれきつ、月を見るとも ひとり つつか も皆 人をうか なれこしちきり のあ 72 U 12 夜やまの れは心か つく 夜にもなさけ 胴 カコ 月み は 0 72 たくなみたそおつる秋 なをこの さむとおもひもあへすうき身に n 應 なる心 あ るよ は らまるし るやとに のさとも 元 る夕の カコ \$2 n 年 見 3 b とな 秋 の月をひとり見て もた はなくはなをやみん よは 九月十三夜百 を月 10 路 月 秋 15 3 カコ 0 のは 秋 5 0 D ころもうつ比 0 0 2 せのそら いこくろから カコ かっ M 風そふく 月をみ かたもなし やとり な 72 3 かおもは とは かま みや へやはせん 2 のきつ カコ しられ 門連 E 山 T < のうち h 7 0 n 月 歌 カコ 多々良持 けり 前大納 清 能 深 忍 大 御 贈慈 藏 草 太照 誓 超 [in] 聊 右 政院 言親長 世 法 法 法 經 大 大入 朝 師 帥 茂 臣 臣 師 製 臣道 月の むら 月を 雲なき月 カコ 月まつ雨 カコ むらくもく月に むらさめ 2 けうすき月 南 くてこそ月 るさとに ねさ そらふくか なをこそたの あまね 3 空に け 夜はとよは さすさふ かっ 57. かたち め の \$2 72 なへてよもつらからし夕ま暮 トうき夕幕 きひか 又 0 カコ はゆくとし うつろ 3 2 小夜 1 0 いち をも せのこくろあるをと あ 0 かくかりそな たひ 3 3 3 は らし 行衞 憐 り入 III すて も夜 めまちはよは ふく ひぬ たくもに先見へて あきのあ カコ 和 月 3 It 0 のはの月 3 の跡 Ш 日にそう 扫 3 ともまたしらて こそなか のそひやせん 0 な あ 雲引 出 0 0 は お 2 0 Pa かつき 秋のそら な F 月をみて L あ 5 n 1= T きたつ らし 17 3 ħ 2 カコ 12

宗

恩

法

師

法

橋

兼

載

よみ人しらず

權

大

僧

都

心

敬

小

野

國

繁

にて

御

製

Ξ

品

親

王

贈從三

一位教

弘

權大納一

實隆

月み

5

すみ

夕月

か

秋

誰

三百八十五

權

中納

言元

長

杉の ゆくまくに やまはよか 薬に なか は は いく里人になれなまし カコ の名も n る秋 たかきてら 0 月 前 中納 言 緑光

袖とひあ かす秋 のよの 月 藤 原 E 盛

なくか つはありとも秋の夜の月 りやかくる時とてわ 72 るらん 宗 順

法

師

さやけき月をなにくたとへむ やくさむき比は あふきも かくる玉すたれ いろなくて

內院大人 大 臣道

製

御

秋

のなかはの月あかきやと

まきあけてちさとをか

新撰莵玖波集卷第五

# 秋歌連下

こくろ引けふのこよひの駒むかへ 東路とをし幾日來ぬらんと云句に 宗

砌

法

師

もち月のこまくちいつるみやこ人 ふるき關屋にこゆる年 12 前大納

言雅

親

難波江くらしなみのうき霧

あし まには月も船とやさはるらん 御 みた の名

號をかみにをきて侍し連歌に 文明十七年八月ひがんに內裏にて

なみのうへ海のかきりも見えわかて

しらぬ船路 のなみそは るけき

もしは火うすき月の夕く

n

=

品

親

E

入か 8 つるも月をうみに見て 宗

勳

法

師

心にはたえたるみねもすみつへ l

おもひあかしの夜なく こほ りの したに水ひくくな の月

能

阿

法

師

江やあかつき月にかねなりて 法 印

行

助

Ti

01

jili

哥尔

1-

3000 鏡 鳥 月 は H 2 0 2 3 とり T 古 33 鴈作 2 3 3 3) 0 るさと 物 Ill とる H けきせ は 子入 1 3. 前 カコ 手 2 ili 拼 1 行 德院 3 73 1 it's L 見 分 0) 人 0) 0 H でさ とる ひは され p は 0 13 0 月 弘 シ 25 0 t 2 3 月 1-10 3 近 秋 見 3 2 海 順 よもき 身 7,3 () U) 衛家 13 大 3 0) 落 弘 15 は -0) 10 は 1 60 3) 0) 0) 政 L 和 1-10 ナノコ ゆこ 影 光 30 すり 3 0 かっ かっ なら H (= カニ 月 W 立) 答 大 0 33 7,3 in O) 0) h カコ 0 はら 1 3 E 1 -3 月 かっ か 0 月 3 0) (1) 1000 12 もう 浴 見 75 家 7 を枕 た O 13 弘 ひとり カコ 7,13 10 かっ 13 普 伦 1= 学 70 13 か 6 .2. 廿 0 to -わ 1 T 231 3 0) 13 1 < 3. 松 72 かっ 0 連 Ti it i, け カコ T 12 1= 1 E 0) た 22 12 的 T -部次 11 72 T h h つなきて 1= よみ 權 忍 從 族 連 太 校 源 110 大 原 大 哥代 F 北 政 納 人 僧 政 1 -位. 秀 しらず 言實 初 大 法 信 朝 心 浦 15 Ti 隆 -F-欲 たます 14 行 一人 カコ 身 111 か 型 は b すみ BE 里产 ね つゆ 3 -7 25 3 1) ]] ili 風 10 1) 19 しよ 7) 82 3 为 ودو U) 12 1) 1) 11 0 35 3 子で 3 17 12 府 3 1: +, 2 3) わ [i] 0) すい 35 主 13 身 月 月 わ 沙 U) コン 1 1, 5 12 10 1-22 5. ود III F di F 1-7,1 , 大 12 n 1). t 12 3 かっ ť, よう [14] 上 見 13 1, 1) ほ 13 1) 水 \$2 4 1. 他 1 3 十十 红 木 5 < 5) 12 1 -松 1) -1 (1) b 1: U) (1) (4) V) ti. 3 朝 かい たひ 10 1 11 13 1) U) 南 かっ 1] かい 立) か -31 6] 1] きやし き月 1, 一大 7 3 1) 72 循行 イン 6 < 1--11-0) か 1) -31 他 35 دېد الماغالا は 秋 0 W 346 te (1) n ナノコ カン Hi. たら 年: 安定 け Ł 3 35 0) 1= カコ 3 (i) i, 11 3 1= 成 0) ち 0) はさか (i) 20 月 0) i) 11 M 30 i, i, 2 1 -月 1 is 入 施 82 رمز 秋 U な 11 i, 3 i, h h 12 T T L 6) 10

て脱

原

1,1,

法

III

111

Mi

族

原

11:

柯

智

1 100t

11:

Cali

唐

原

14

0

-

權

僧

ıE

11

應、

後

淮

院

1111

到

1111

税

胤

Mil

大

料

五人

-715

里遠きつく 3 つす 1 は み 0 かっ する は 葉 山 田もり it すてい 藤 原 長

をしね 又うちそよく 秋さむけなるこか もるとを山 艺 500 らしそふく 草 0 庵 宗 砌

法

師

泰

朝

かほ

0)

花もしは

1 5 友

は見る

もの

を

關

白

右

大

臣

まつきえ行

は 世

あ U)

あ

け

0)

かっ 2

け

月

3

P

見

L

でし

0

6

h

宗

砌

法

酮

\$2 1= 出 田 秋 0 2 0 は う ちほ つか 1= せ 出 T 女 清

法

師

あは

もすの さとの 3 る岡 しるへ 邊 0 も見えぬ 木 小する秋 夕 à け 7 宗 砌 法

師

草 木 0 1/1 0 à るみ to 0 月

片うつら 霜より の松 に住 歸るをいく夜たの ろ 2 きた るこる カコ 石沙 ふけ 0) 月 むらん T 肖 宗 柏 祇 法 法

師

師

秋 風 露をもき萩 0) するは

小鳥とりそへ i か 見は 3 40 か りひ 秋 のうちそよき 0 ع 鲆 前大納

言雅

親

あ 0 12 はれそふ 0 澤 0 かっ き野邊 3 つの ふく のゆふくれ る をに

御

製

鵙

月まち

T

さは 2 もしら 水を カコ < 72 D n もと 小 0) 草花 秋 か 3 < 3 は る鴫 河 3 なきて かっ なと 權 63 よみ人しらず ふ發句 大僧

三百八十九

都

心 敬

新 莵 玖 波 集 卷 五

| かすかにも残るやかへのきりくす 藤原利綱 | きりたちて月ほのかなる夕山に | まきたつみねのつゆのした魔 宗祇法師 | かはるいろありともすまん山の奥 | 露むすふみねのしらかし玉つはき 法橋 策載 | 月こそおなしひかりなりけれ | すみそめのゆふへもしらすうつ衣法眼専順 | こくろもあれな秋の山かつ   | かせや木葉のころもうつらん 法印行助 | 山さとのさやけき月に人はねて | あまころも身を浦風にうちやまて 宗源法師 | 夜さむかなしふあしのやのうち | よそのきぬたにさむきころも手 智 漁 法師 | ひとりのみおきゐる床に月をみて | 霧まよふよこの、堤口はくれて 権大僧都心敬 | しほかせさむし行するの秋 | かたふく月にしきのたつ聲 能阿法師 | かりまくらわなの、原に夢さめて | 夕ま暮きりふる月に鴫なきて 法服専順 |
|----------------------|----------------|--------------------|-----------------|-----------------------|---------------|---------------------|----------------|--------------------|----------------|----------------------|----------------|-----------------------|-----------------|-----------------------|--------------|-------------------|-----------------|--------------------|
| 秋のねさめに物なおもひそ         | 月をのみ老のま、なる友にして | 長き夜をかこつは老のものなれや    | なみたの月そ見るもはかなき   | ふはの關いく秋かせにあれぬらん       | いたまもりくる月そともなふ | せきの木するの秋の山かせ        | 月めくり庭とりうたふ聲はして | 暮わたるひのくまかはの秋の宝 多   | 駒をとむればかりのなくこゑ  | 秋の夜のなからの山にかねなりてい     | きりにあけゆく志賀のからさき | あまのとの明かたとをき秋のそらい      | 神代の月もかくやさやけき    | 里はあれて秋に隱れんくまもなし一      | 草木をてらす月のしたつゆ | 露をたにはらふ人なき草のいほ    | なにとか雪のうちをすくらん   | 草むらさむきやしの秋かせ       |
| 後崇光院御製               |                | 御製                 |                 | 前左大臣                  |               | 智蘊法師                |                | 々良政弘朝臣             |                | 法橋策載                 |                | 法服專順                  |                 | 忍誓法師                  |              | 前左大臣實             |                 | 前大納言雜親             |

47

<

さし

野

P

かっ

9

4

かっ め

な

3

72

軒

0

及秋や老

V

p

心

を野

の人をも

とは

n 0

くりうき世 さとまても す見る今夜 つくやまつか なみた てこそ袖 る心 かこ てや月 0 邊 か 0 かっ 0 5 73 3 する 9 12 つゆのさみ 行する n 3 なひ 0 そまこと秋 もは 月そさやけ 秋 0 0 V 0 月も 秋 友 松 8 みとやせ 3 12 13 は あきのそら もうき秋 可 を なほ ね ふく 37 D ならん かなし てなく るるく は 逢 n 0 あ Da H は 見 秋 2 カコ 6 3 3 0 な 0 h 風 72 22 n T 3 h h 交 n L 風 n 權 宗 源 法 智 法 道 藤 法 大 原 砌 服 覺 眼 空 眼 蘊 基 僧 政 都 數 法 專 泰 法 法 法 泰 朝 心 諶 敬 師 春 本 師 師 順 師 臣 夕 わ 太山 いろ くつ葉 か 3 かっ つた 5 ろふ た岡 日 きて ろ 身 月 山 杨 か 秋 素 ちる 文明 す 0 さす木の ほ な . 6 木 かっ 0 < かっ をしらす 0 薬に カコ かっ は 0 は しらす n の木すゑをみれは といきすゆ か のなみ かっ なさけ 世に 十四 き秋 も情 くすまて 200 は たえ 3 かけ る せふく秋 n 秋 あ 村 まの き紅 さち 年六月源氏 行み を秋 5 3 成 0 を 0 たやとも 1 3 雨 小草 8 かっ は つゆ お てうら かっ 葉の T p かっ 3 0 みち葉袖 5 3 和 め 0 1 まの 心 か n みち色そひ かうつ 9 0 0 原 Щ 3 0) てすきけ っさと 木 松 弘 0 1 い は 0 弘 もこそ かっ 庵 物 0 な は 秋 ち かっ 夕 ろ 山 B お カコ 3 つらん カジ 本 は 日 つきて たり 3 6 2 1 葉 な お h なけ たりのことばに \$2 3 け か るら カコ ろ -3 T H 7 7 3 世に h 藤 法 權 宗 宗 肖 藤 入 平 智 道 原 中 原 橋 砌 般 柏 蘊 雅 親 納 政 俊 E 言 為 法 法 法 法 兼 T 朝 道 通 續 載 臣 永 世 師 師 師 賴 師

秋こ

そだ

カコ

は

老

な

かっ

n

は

秋

南

かっ 2 p < 心

12

南

3

3 露 b

南 专

は つとな

木

0

山

かっ

T

秋

は

1

--かうへ

3

あさち

M

を人の

75

かっ B 2 12

8

2 とい

め

0

3

ひに

IE

Ξ

位

順

卿

音さむ 男庭なくとやまの 風 は まさきち この 家 Z もみち葉の 3 < あ 0 73 月 木 秋 つしくれし まるきちりく 江 13 寒もら () なこり 永 3 カコ お 5 き小 亨五 ili せさひ ろす風 ひと < 刚 のもみちいろようつる 1 1.7 3, すくさ 3 日 る嵐 きいし 0 かっ 野 年 弘 即門 \* 3 13 0 .) 17 連 のたのもりに 仙 か 12 30 0 12 0 0 U) 0 3 Ш は 训司 1 まく は ちし 0 3 b 屋 す) 0 1 訊 ري から 2 應 1= 嵐 カコ 0 は け 2 3 かっ かっ カコ 和 世 T 3 3 0 ち 0 3 は 0 0 ^ ひしき夕暮に 木 のこゑ op 0 あ 侍 1, る 秋 0 2 0 さころ 葉秋もなし きのそら しく なの 秋 きんかん L L かっ L 5 かっ L 1-秋 3 連 な は け 力 1 カコ H 歌 5 U T 吹 < 7: 3 せ かっ T 8 12 3 n 6 T 0 1= h T 多 O T h 從 道 源 12 よみ 御 良 法 空 持 人しらず III. 位 世 元 法 事 隆 朝 順 盛 師 數 臣 製 72 カコ 長 め 秋 秋 秋 秋 くり 月 か 3 3 ち 寒 應 な < 1) 72 b 40 0 田 0) 37 孙 カコ 淚 3 きいね かりかい 0 0 0 3 1: n n か 0 0 ればれ 夜をなな 12 つく 行 ナこ 音と 12 後 秋 0 3 3 72 は 3 13. 2 T 财 あ てい 3 0 潮 0 < n かっ のこゑの 3 0 3 3 をく L 族 0) 5 袖 0 d 山 秋をすこし とはとをち المان 7 秋 12 カコ 山) 3 月沙 殘 Ш 木 は 1= 8 8 も古やの T 0 10-80 1 g 3 n 12 9 \$2 あ は二 0 木 n 30 つらきタ ち き月 しく は 9 0 L となり 伦 もるそか とやしくるら < 0 ここる とり 3 70 かっ 5 0) 11 0 るやまか 1p 3 は ろ 0) やすら むらし きひと 0 12 さつ 稻 かか は D 3. てま な 5 ور をそとふ 6 秋 2 2 3 カコ 3 3 な 3

0

月 さの

而單程

盛

法

師

5

3

12 3

HIJ

大

(1)

11:

Shi

和

かっ \$2

前 12

厅

大

13

999

け

h.

前

大

僧

11:

1

1

TE 跡

Mij

[44]

11

脏

制产

<

n

法

FI

行

助

0

8 h

紀

光

信

b

T

祝

治

bi

弘

せ

智

福

71:

Billi

| 新  |  |
|----|--|
| 撰  |  |
| 莵  |  |
| 玖  |  |
| 波  |  |
| 集心 |  |
| 卷五 |  |

| しろたへのしも夜の月に秋ふけて 權大納言實隆 山さとさむくころもうつ聲 智 蘊 法 師本しろうつ田上川のすゑの秋 智 蘊 法 師 | おしめたくうきもなこりの秋の暮 壽官法師 | まきのやも住うきはかり秋くれて、智 蘊 法 師なるとふきこすかせのはけしさ | 尾上のまつもあきはふけゆく 宗長法師                  | 霜しろきしゐの葉やまの秋ふけて 權大僧都心敬 くれぬるいろにかはるうらかせ | 露を拂ふあらしや霜を結ふらん 三品親王  | あかつきつゆそしもになりゆく 従一位雅行                 | しもまよひ風さむき夜の蟲のこゑ 前左大臣                 | 霜かれのむくらのやとに秋ふけて 法 眼 専 順おつるなみたそ月にさはれる |
|--|----------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|----------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
|  |                      | けふをかきりのなか月のくれ 宗祇法師                    | 嵐ふくかれのくまつに秋くれて 前大僧正義連たかふるさとそつゆのあさちふ | 月の色かれ野の秋にはやなりて 式部卿貞常親王むしの音きこの霜のした草    | 秋くれぬ月のみやこやあれぬらん 印孝法師 | 月ほそくいつれは明るしのへめに 支 宣 法 師はなもさかりをみせぬ朝かほ | 夜な~~の月待とをに秋ふけて 多々良政弘朝臣 おもふもさひし夕くれのそら | 長月もやくあり明のかけふけて前大納言季春しくるく雲ををくる秋かせ     |

| 新  |
|----|
| 撰  |
| 带  |
| 玖  |
| 波  |
| 框  |
| 华  |
| 公公 |
| 第二 |
| 11 |

神無月とやまた 秋さむきあらしのすゑに冬の をくりむかふ めくりあふ 13 かつちり暮やすきころ 春 と秋 る山 しく るら との のし 72 ほとなく 3 きて は 7 前 御 左 大 臣祭

こしろな むら雲や月は なかむ き時 しるかた 雨 い の雲に月まちて はかせもをとせ ていもしくるらん = 源

口口口

親

王

水くらきよ川の かっ くしあらはすひえの山こえ 月やしくるらん 源

松たてるとを とまりとてこそ船 Ш もと 0 のよるら ゆふしく n

あ ふ人い かに うつのやまこえ

はれま Ш は 定なき身 ( つ間 \$2 0) 雲の 邊 ゆくするのいかなら 0 さとの たみ 夕時 ñ 宗 宗

法 橋 兼 載

長 動 法 法 師 師

音羽

南

ورز

12

固

0

からら

0

かっ

れ葉に風

さは

さよまくら時 雲なき月の 南 Hi 为 かつきの 風 50 ってら (4) 37 (ئی

くりてや同し さていく 無見に 12

都 には 雲かと見えてとをきやまの いつくのゆきのしくるらん は

け さみれは庭 たかし たなるしも は木の葉 0 0 3. ち 1) 添 拉 T

製

雲晴 ふくか るり 3) せは やこ かりそら 0) はの しく にをと るらん

浦道 をとも あら れもあら うし木か 5

うき身しらてやお 0 せの 30 よりよは かっ 5 8 -ひそ に王 8 こえて け h

政

卿

朝

臣

政

春

すみか ちりそ行 ふゆこもる山は秋こそ戀し わかす 心山山 0) 下专 弘 けれ 7 to

きけは 2 のやまの 3 あらは かや関 あ 3 1-木葉ちる 12 0 0) おちはするこ 2 をとこみ 3 みち 力さ 物さひし 12 式部

明邦

(1)

親

E

政德 大院 臣贈

たひそり 2 1 2 かっ 柳

T

法

filli

標 135 派氏

大僧 都心敬

族 原 13 德学

前大僧 正增 逆

法 HE 14 順

宗 伊 11: 師

Hij 1 3 納 彩 光

| 所巽笼久皮集签六 | れ野の尾花たれまねくらん | 秋さむき夕のかせにまちわひて | 歌に | 文明十三年十一月廿五日内裏にて百韵の連 | たはらの一むらす、き枯る野に | こなたかなたの松かせのこゑ | かれのしもやさなから花すくき | 細ふくかせのをとは聞えす | さむきたにのふるみち草かれて | 木葉にとまる山のゆふつゆ | やこからしのしけ山のいほ | くらきをもてらすをみよや秋の月 | ぬらすなみた木葉のもろき世に | つゆきえやらぬ老の秋かせ | のはちる淺茅か原にやとふりて | ことはりよりも秋そかなしき | らのはの落る霜夜にねさめして | さそなみやことおもふ山さと | さそふ行衞をきけはこのはにて | 1 1 |
|----------|--------------|----------------|----|---------------------|----------------|---------------|----------------|--------------|----------------|--------------|--------------|-----------------|----------------|--------------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|-----|
|          | 神            |                |    | 7                   | 宗              |               | 神              |              | 源              |              | よみ           | 7.4             | Ell            |              | 智              |               | 權              |               | 前              |     |
|          | 祇            |                |    | 百                   | 祇              |               |                |              |                |              | 2            |                 | 孝              |              | 閑              |               | 大僧             |               | 關              |     |
|          | 伯            |                |    | 0                   | 法              |               | 益              |              | 政              |              | 人しらず         |                 | 法              |              | 法              |               | 都              |               | 白              |     |
|          | 忠            |                |    | 連                   |                |               |                |              |                |              | 6            |                 |                |              |                |               | 心              |               | 近              |     |
|          | 當            |                |    |                     | 師              |               | 政              |              | 宜              |              | ず            |                 | 師              |              | 師              |               | 敬              |               | 衞              |     |

は

袖

な

夢

もらぬ

しく

n

も袖

ぬらしけ

b

寒き江 冬 か 道 かっ 12 n うつむ 山 りに をみ のむ 22 は 2 0 0 0 力 きは 枯 もり る霜のした草うつもれ 葉 をとろ .17 しまい まて 12 わ 3 のまつ け 0) カコ 0 あ L 1= 8 S 72 お 10 下しもきえて のひともと 草春まちて 3 0 つるうす雪 3 0 むらたちて わ かっ S 草 T T 權 藤 前 御 大納 律 原 師 言教 壽

鳥の音も八度の たまさ 庭火をたきてうた 2 やをの る寺は n また 松 0 朝 しも 戶 72 霜 ふさかきは のおちやら トく人 のさゆる夜 もな 法 法

橋

兼

載

隆學

胤

正

秀

製

か

7 霜に 印 行

助

もうすしこけのさむし < ると更 さゆら 重 2 へる夜に 3 h 100 源 道 真 賴 法

師

則

宗 砌 法 師

しろく霜ふりて 勾 當 內 侍

三百九十五

著 京 到沙 かか

軒

かき松の葉

ふきくるか

せ

のさむきあさと出

72 は

0

枕のふるや霜さえて

かっ

あ

あ

n

らしさ お ね

音や

こほ は

5

は

かっ

5

い

冬水水

| 霜に見る月のひかりのさむき夜に 源重經朝臣かりねのとこそとけてねられぬ                 | さてふる世をは心にまかそら      | 葉のくちのかけそかはれる氷かり田の月になをさえて 能阿法                       | しるの葉にかくるあられの打散で 智 蘊 法 師ったけにちるかられ松原かせぶきで 源 政卿朝臣 | はまの異砂そいろもわかれぬ 宗伊法師 | る夜のさえ<br>はねねにお<br>になってな                 |
|---|--------------------|--|--|--------------------|---|
| 水葉のうへのうす雪のには よみ人しらずはつ雪にしつか心のあと見えて 源 友 奥柴かるみちのつくく山さと | 野にくもるきへのはもかけに見るやこへ | うみのうへなるとをやまのかけひはらかうへの今朝のはつゆき 権大納言實隆はつせ山おくものふかく雲かけて | まくらとふ夜の月のさむけざ 菅原在數朝臣見る夢もおとろきあへぬ秋のかせ ほ 阿 法 師    | 砂法                 | のをとそまつにふけゆのないのないのないであるとのないのであるとのであるとのかに |

|     | Ш |
|-----|---|
| 新   |   |
| Щ   |   |
| 苑   |   |
| 玖   |   |
| 波   |   |
| 集   |   |
| 卷   |   |
| -1- | 1 |
| 六   | Н |

しら鳥の

鳥

羽

H 2

は

3

雲は

Z

ゆかって

秋 0

3 跡

カコ

5

寺

のこ

るうた

雪ふかきまきのそま山 をまちとる 見るこそさひ る雪をうちはら しさとの のや ふとを たまる雪お あけ Ш るや カコ 0 0 は 日 もの 0 3 名 かっ 御 事 0 みちたえ 2 0 雪は p It 雪 は 3 30 3 冬の 6 月 か かっ かっ は h b け 0 0 0 5 世 2 は 3 n あ け ち n h は 3. 秋 カコ H -け 2 b かっ 12 72 T T カコ にて 前後 n 壽 宗 法 藤 權 權 源 法 關成 權 白太政 大僧 大納 大 服 官 砌 眼 原 僧 持 政 都 都 言教 專 為 專 法 法 大入 心敬 H 師 師 具. 順 為其 與 知 順 臣道 35 船 行 山 此 をちこちの 2 ナこ A 72 H 12 南 河 カコ 竹 まくら ろもなき雪の光 冬こそ月 3 0 より てたたに きり in L ょ 3 か さし 73 0 む ふほ 0 袖 3 すむさとそな 32 12 2 3 弘 雪に すっつ るい こる ろう きの ふ袖 E. は L は 72 事 境も ろ は 7 あ 5 さへ る写 弘 をは ろそふ 3 73 は 72 カコ 0 すち や尾上 18 見え 0 0 み 南 わ まし ちそ 雪 あ とものこら ほ あ 12 まのうき 3 3 0 82 さけ雪 ひく あ 身に やとの カコ \$2 Ш n W 0 は D 2 たえやら さ川 は下 n 10 くなり は かっ きふり 0 力 むら な 3 今 もる夜に うきとり 朝 らまし 孙 22 0 1 は は け 12 n T 日 72 7 n つら 3 0 母 T 茅 3 7 h = 源 H 宣 法 宗 贈 並 前 IF. 從三 左 住任 光 品 晟 IR 砌 隆章 大 經 位教 法 法 親 法 法 專 法 臣 師 師 E 實 師 行 師 順 師 引、

のえ

の雪に

む

かっ

2

すれ

な春 37

明

ほ

b

南 月 カコ 72

12

0

10 行

0

道

えてさまよ

10

うへ

なるみ

和 2

あ とを

る

たち花

1

つもれ

より

カコ

T

さひ

枯葉に

Ш

里は

よそに

月

10

2

10

6

は

0 <

さ得

三百九十七

寒 1: 村旗 るの 60 NO W お الد 177 2 3 0 < D 庵 月 p 37 2 人 お 72 やさい 他 木 は 3 一多 を見 月 1 1 0 2 3 0 2 とろく お 3 L 200 L 0) め すまる かっ カコ 12 る斧 つか とは 南 け b T 7 P 可 b 70 3 0) 三字 12 20 5 TI. 0 15 カコ (D) め 介 夢 0 カコ みやま 扫 な 验 か 10 木 かいか ね やは 0 1 0 0) E 冬二 0 かきの 木 您 37 12 Ш b W 葉 は カコ 夜 0 To きに徹 小鳥 まとに鐘なり カコ U n かり 8 は 12 3 2 カコ 3 は 人 8 63 3 13 3 かっ カコ å 111 3 < ほ 2 1 るより道たえて 1 0 も人 いつ なし かなし るでら L 3 冬 柴の カコ 0) 12 け みをそまつ 2 可 南 0 さこう さえて UJ 冬こもり 1 らせる 0) 祖 6 なをさ かっ 化 30 13 わ け 0) \$2 13 3 15 h 0) 5 h 施 T 压 多 さ THE STATE OF THE S 智 肖 别 み 12 中 前 4: 智 宗 大納 良政 原 白 蘊 柏 原 結 砌 師 右 長 富朝 言雅 111. 文 法 11: 法 法 大 朝 躬 i Ali 臣 臣 親 111 師 光 たつ 7)3 よ ちとり 木すゑの 3 カコ i 3 俊 op. 3 5 13 人 雪 む EI. It そことやとり 南 たつ友 島の なひ 老小 波 ふり は 6 明 かっ けつい 13 5 羽 このから カコ 0 み M HIL なく F 服 3 0 老 1 13 を袖 カコ かっ 0 0 Ili 3 さむ 1 13 水 こうの 入江 3 か 孙 ね 年 もろう 0) 11 5 b 池 2 水 8D 0) 0 0 17 いそ千鳥 0 床やさ をし 3 お 13,6 3 典 か をえこそさ 0) 35 山 0 0) 5 30 つの 3 ちこち 12 氷 革 月 Ш 1 4) 13 うな き夜 12 3) 0 カコ 0 1-0 1: 13. 0 12 H 1 とち とら T. カコ 聲 22 松 む 月 3 72 0) 0) 班 みに け かかい からい ひ 6 0 à. 0 idi 弘 0 色さえて 四 1 け 3 3 2 け 庭 <u>jui</u> ち 42 たっ 6 かっ i, 名 30/0 2 ひて h T 哥欠 ナリ め -すり T in ね T 多 1 1 13 17 21: 4 [35] 11: 大 相 太 1-[ ] 大 大 jį 自 松文 III [11] 政 政 僧 剂 小 右 Did. 引、 36 大 11: 朝 大 177 朝 T

心

敬

順

Hi

1.1

Ti

茂

(III)

[ii

I I

新撰莵玖波集卷第七

ことの葉に行末し うちかすむ雲もみとりのまつたかしとい 花さく松もいかて見さらんとい るし千代の 春 式 部 2 卿 何 邦

高

E

£ 親

句を夢に見侍 りしに

る

左

大

臣

女

ことふきもめつらしけなる初 はなもちとせの行 かくるよはひをなけかさらめや するの は 春に  $\equiv$ 削

5 のる御法やきみかよのた 8

밂

親

王

ひ

かりもすみぬは

しうたふこゑ

衛士のたく雲井の庭火うちし

め

h

後崇光院御

製

ありの

おしきまひ姫

くし

は

あか

ぬなこりの

かたみにて

權

中納

言宣

親

は

あかす見

ルは雪も

何か

は寒か

らん

法

即

行

助

いかきはらふ夜のうつみ火

嶺に炭やくしからきのさと

杣木とるやまをあまたに分いりて

すみうる市の

かへ

るさの山 おり

權大僧

都心敬

はれに

も真柴

たく夕ま暮

重

ね

12

る

0

わ

12

B

寒

3

夜に

砌界

法

師

たてまつる氷もあつきけふ をこなひ 0 春

よみ人しらず

春毎のまつりことこそうれしけれ きみかまもりのたえぬ 御

製

つはひまあるときそすくなき

こくろしてたみをもつか 神の さつけし國 南 3 なり ふ世なれ か

月日ともたの るもか むは せのたよりならすや 君 の光 1-

T

權大納言

あ

三百九十九

は かへりこぬ年を思へは又くれて 冬こもるかたえあはれに梅さきて 3 てそわ かき葉をうた 72 お ~ゆくみつの せふきさゆる くやにはひのさよふかきかけ む か身のとし も光 0 ふ袂に霜さえて あは あし かけは のくれなる れかすく かきのうち としまらて 多 權大納 前 よみ人しらず 前大納言親長 々良政弘朝臣 關 白 言公藤 近 衞

朝

[ii

君 さまく 20 かっ D すく よに 多 3 15 か とも 57 3 かん 家 は な 78 82 22 湯 かかや 3 立) 1 -1 72 1, 3 1 人 夜こえ U) 7 -11 0 カコ 君 72 b カン Z 代 رثن 1-金 派 il: 17 R III 祇 收 1]]. 法 11 朝 制 Ti

きみと 0 -[[]-1 3 3 臣 平 村月 2 6 カコ 0 (1) 11.5 南 7) 1-南 1 かい 3 人 12 あ 2 t, 32 3) 50 カコ 式 185 聊 l'i 親 H

50

かっ 也

1

1:

3 1=

カン 8

2

1-

3

12 多

まの

かい

す見えて

カコ

3

3

15

0)

風

風み

え

T

かっ

17

0)

1/2

革

0

10

3

<

111

御

製

きみ 3 0) 1 3 3 63 3 に 3) 3 3 0 計 1= 73 0 350 南 カコ は るは 3 9 [1] 0 +} 5 10 3 前後ら 閣成ん 白恩 太寺 政 大人 臣道

君 カコ 代 カコ よ は n 0 な は け カコ \$2 すこそ 3 5 風 濱 は 3 0 2 おさまり 12 11000 Ш 18 T 能 法 橋 兼 法 越 師

す) らす 3 0 3. 5/ かっ رۇر きて 10 旅 原 雅 俊 朝 臣

<

君

カコ

3

8D É

身そつ

カコ

~

わ

心

D

3

1/E

顶

不沙

さい

07 5 ち ٤ つこく 0) II: 3 L 3 12 御 0 代 なの 1-生 \$2 かっ 30 t -45 jį 宗 則

一大 す, 72 立) وق か 73 す 12 3 かりつ 11.1 3 12 2 立) I. 38 50 2 3 5 (1) Hill カン to 0) 3 ひとのよう 7 カン 1= 3 T 6 紀 h (iU)

ると

法

filli

宗

す こえ 多 70 とを カン h 11 人 20 Ш 君 邊 3 0 めよかつ 7)3 くにせ (3) みいし H. 0) 干 U) カコ 50 10 な 0 n 3 かっ

君 カン 代 13 ナラ 257 0) 1 13 3/4 5 源

益

响

闸

け 3 人 2 HI 20 b --か 0 3 63 SE. 7) 2 大 (1) H かっ 100 73 12 るう 11 113 勺 < か n 內 大 臣

真 東 0) 1) 10 八 3 カン 4+ 1-3) た \$1 12 92 1/2 1=

立) 12 きつえ 永 31 即 ·hi 5 8a 誰 お 年 3 [1] 45 11 در 9 仙 秋 10 1 0) 72 -棚 H 1.1 iij 11 6 U) -[ 311 侍 派 御 何 1-

型

3 此 3. 社 13 mil! W. THE 13 ]] 1 31 10 75 h 身 カコ 1 U) 12 行 さ 德了 12 後 1 松 17,1 1) 2 御 则

きく

あ カコ 歎

は な 3

さの

3 3 な

3 0 あ

3

72 か

h

b

け

千代ませと禱

心

敬

永

慈照院

わ

は

お

0

なきあとをとへは れもなくなみ しはさきたつ空の月をみて よの秋そい 花よりさきの 入道贈 みつに 春やなる たれ りし人も夢に 幕そは 先 あ n 3 8 3 E \$2 3 我身の 太 か 月 Ł 12 きか な 身をやし すくきち たのそらに鴈は 先立老の V 政大臣こうじ侍りしとし 2 のみ宿 かか 0 3 h カコ \ まそな 夢 は 72 かっ せ 12 あ 1 苔 な 0 0 果 なを見 な お なりけ 2 つかめ 世 とも 0 して 3 3 < 5 0 8 下 b け かっ かっ n かっ ね h h T +> T h き前後て關智 多 宗 宗 ちうんほうし 源 權 權 法 R 良政 大僧 大 白足 般 證 橋 太政 僧 持 弘 都 都 大入 兼 法 法 心敬 朝 日 與 臣道 載 師 知 師 臣 5 n なきあと 先たちしひとり 人のわさすくれ なき人をくる野 うすくこくそむる なきあとに行 お ふり行くは何 れきぬ < こえぬ 别 お 2 柴のとあけて わ お きよき名のみ さまくしにこそこくろ きえのこるをも老 きり カコ もひなをきそうきよなり te 8 n かっ さて ては U n よ記 3 1 は 500 ち なに Щ つねに わ 1 る 末 8 \$2 か は \$2 B 0 なか は出 となるそか 身の 老 惜 は は 0 12 カコ そなをあ 0 3 なき 0 0 0) L 72 かっ てとなるら 12 カコ もつ 5 は る な 3 末 め あ L 0 をくるま カコ め 敦そ なし をわ 世に ふみ も何 0 は け 82 たのます 3 < やるそら タけ は な n あ ねのてら h なら 藤衣 to な か る りつれ ひて < あらは 12 3 あ なる せん ふり 3 見 け 0 7) h 3 h ろ 見 t \$L 宗 えて 權 肖 宗 法 女 權 T 大僧 大僧 清 伊 柏 伊 眼 部 都 法 法 法 紹 法

心

師

師

見し

人は

はか

なの

ちきり

なきみ

わ

かっ

ちるうちに人

0

又よといひ

身は

ひとり

をく

らまし

かっ

は

なきひ

とか

なし

師

師

fil-よ) とも 37 1 1 か 12 1: 2 13 わ 0) 0 かっ 野邊 32 22 -, 2 h 先とい 0) ことそかなし 秋 1) 3 せいにし -110 WE 法

3 あ E 2 やささい 3 かっ なしなきひしの とみ 5 いそくなり かと 助從三 位 敦 131,

35

U) け 2, ふり 111-13 南 たひ p 72 A. : 34 は る人 3 Ш らなし H 存 胤 法

可

け

2

見

J

0

1

3

3

6

h

法

泰

謎

部

12 ほ ナリン ノーラント 3 S 22 الدر راد 3 かっ 5) ^ 3 (0) n 旅を 1 お 13 3 3 わ 11: 0 WE

注言

10 道) カコ 戀わひ 12 12 , , , 南 2 とに い から 0 をく 5 もなに 夕八、 3 à 主儿 3 U) カコ 73 1, W 2 カコ B は 宗 長 法

師

1/3 れとう きそなをなきをし L Jij. 原 つ回 っしい ·) 12 13 儲了 135 1.1. 法 的

うと 塚 沙 はし t, 知ら かりし人は きの は 0) 32 やすらふまつ ふけ 変を カン 70 W. 2 3 わする カコ 11 2 1 0 かか 跡 1 から To 芦 2 710 0 カコ は it け 5 多 12 法 I! III 政 引、朝 專 Li 順

3

1

法 113 1 ME

古

10 -21 シスナ 後の た度と前 ひとこ 111 をにせ 1 25 i, 2) 32 U 人 h た 30 U) -1: 3 3 3. 1. 1. 1. 6 5) かっ け 1 1 \$ 30 1 toin カコ 13

> 智 法 Biji

じこん

1)

VI

# 戀連歌上

あ なけく めつちと別るいより のるちきりは神よことはれと侍句に おもひよあめ 0 つちもしれ 戀の みち 權大僧 = 親 心敬

王

國となり世となるよりの戀もうし

都

千句の連歌 0 中に

わ もせ山 かこくろこそうはのそら かなるみちそこひとい いれ は迷 はぬ 人 B るる な なれ 0

宗

派

法

師

見し となくみしを思ひの お もかけは なに 1 わすれ 初 8 1= 法 法

もの思ひもらしそめぬる秋 今は只おもひそめつる日もつらし n もさこそとなくや 色 かっ せに 0 和

一位

教

忠

眼

神

豫

あちきなやよしや忍は、 まくらのしるもつらきひとり 從

し逢見 はや 御

製

なに L つまてと をかしのふ てか 草の名もうし つれ

のふ夜の 衞 をとは たよりもつらく更果て 5 かっ こった なかるらん

權

僧

E

日

應

後花園院御

製

月もうししのひ通ひ 思ひわひ きみ かっ あた わかなをか b はかすますもか の夜はの空 て忍ふ夜に 宗 權

大僧都心敬

月 まつとい あやめも見えぬ秋 へは 涙の あやに のゆふく くに n

智

蘊

法

師

砌

法

師

5 身をうらむるも名 にやたつらん

ひ出 延德 n おもひ 二年後八月廿五日内裏にて百韵の をしるは涙 1 T 參 議 連歌

基

綱

即

行

助

こくろいられを 今こんをもゆる思ひ るいよりこそ身もすいしけれ L 0 ふわりな のたえまに 3 T

權大納

實隆

御

製

戀しさは忍 うちつけにとやわれ ふみをやつて 3 副す h 初 もひやる中 老 やなりて ^ 72 0 る 式部

卿邦

高

親

王

へておもふ末そかし 法 橋 兼

載

四百三

粪 苑 玖 波 集 卷八

遊

つゆにかけしちきりのすゑかれ

T

あらはすも年

秋

2

け 2

7

3 n

> せに 出 ほ

月

くひ

3

あら つま

n

まつもの

を

は 3

こくろ

1

よそへてまたは

まことには

お

あ

b

明

月

出

72

0

め

れな

からすは \ 待宵· 人まちてうち

8

ね

人こそはかは

h

n

タく

n

文明十六年

まつくれ

别

n

お

もひ

かっ は まてといふ人

りくしことに

5

カコ

る

朝

臣

心

敬

うらみもましる人 **\こ\ろこ** のやまのは けすよか るまてまち ありか とい もひ すく 月やうらみ のうさも數な 10 は 人 行 月八日家に お D なにをうらみ お V b 2 B 3 0 夜 B ほ U けとも待て いるをと また てけ 3 戀 月 0 0 4 0 ひさた ひねとし の夕まくれ 夜 しさ n を見 月 なら n わ 郭 るら 华 n 0) 0. 公 うれ らて めす 0 雨 10 T T T U h 月 ふ暮 h 2 カコ 多 立 お h 能 力 宗 源 1 部 贈慈 b 惟 前 Ξ の連 良政 卿 太照 關 砌 阿 宗 品 邦高 政院 政 白 歌 弘 法 法 氏 親 大入 近 朝 親 1= 師 師 春 臣道 臣 弘 衞 王 E 我 賴 更 ね 賴 は カコ かた は 3 月 n うらみますたの £ d P こくろよはきは かっ 人のとふをやひとのまつら カコ わ めすはとひゆ なは とか み 近くた れこそ せ か まて人 千句 夜やよそのう ろたか待夜 なしや りね なしやふけ E なき きの 0 連歌 0 ち せとに をこた 5 0 まつ 0 事 < きり 人を夢 U 床 な p を る夜 0 め は n 夜 10 空しくふくるよに Ĺ 行 夜 3 お かっ るとも 中 0 夢 和 いけ らみ わか 床に 人の ふけ は 8 半 め 8 12 宿 まて h もさ 夜 0 8 1 かっ ふタく 72 h を待ち 12 待 0 る 1 行 戶 智 6 かっ 72 5 をさ かひ 松の 待 す n 火 深 8 よふ つは ふけ 袖 2 8 は わ n 人 0 82 0 古 82 ううさ ひて らん 待 な 3 深 風 n 1 9 h 7 h 7 3 h 7 7 T 72 權 常 前 肖 太 法 太 權 藤 65 大僧 大 原 らまさより 信 左 柏 禪 服 政 僧 雅 法 都 俊 都 大 法 法 大 泰 親

日

興

臣

王

師

師

謎

臣

6 30

[八き

夢 お 3 にさへまつ人うとく あ をし は ひ ろのそらにきゆ くそとりの 4 n つやとまつ は なをあ ねを 8 は 目は 3 3 は n お かっ カコ な こた るタ さめ B なし かっ 言る暮 け T h 宗 宗 砌 長 法 法 師

身をしら 徳の をまた か て待とや人に 3 しとすれ ねこん ろとそ は 10 かっ ひつら 和 な 0 こる 3 h 入 前 道 左 前 大 右 臣 大 T 臣

行

衛とふ月はこた

V)

3

め

T

源

友

興

する

つらさ又そ

おと 夢

3

5 はしろ すひ 文则 0 十四 待 5 きり 年三月家にて は ななを 0 5 たえ 3 わ する 百韵 し世 1 な U) 連 歌 贈戀 太照 政院 大入 臣道

お ほよとの松に かっ 人を見るめ は らしとの 1 1 2 5 年を 南 0 7 か -31 \ b か 3 3 もう 2 なん 中 よみ 人しらず

まつそらあけ みすよ神 夜 半は ナナ とひ て雲そ 3 他 は 0 D こくら 似 カコ 72 3 3 たの 月 8 3) 法 宗 III 砌 1 法 師

恨

あ る。 つこ をまた ろ な 身 み 1-L 12 5 は 3 年 をへ T 5 4 IIII 0 5

つれ こひしやうし たは なき は 1 身に せ p め ひと 限 T 3 あ のつれ は れとも 40 如 なさ 105 11 h 12 才管

1 8

韵

此

親

E

片糸 南 うときちきりはむ ふことは 0 0 ふしお か 13 ななど L B 人 カコ à を ナコ 中 8 13 0 すふともな ナこ 7 < U) J) る 弘 打 きて 信 12 大 贈常

大

大

卿

新江

茂

政德

顶院

72 こなたには心 かた いとの あ なか は しとや < もまつも する 0) to きの 顺 みつ

0

3:

晋 ろつくし 0 ひとこそな n

さく ひとり あ 連 3 哥於 0 まつ 13 原 45 0 かっ 2 h 內

大

臣

5 あ へせい 72 のこ 人に言 とは 3 東 なをまた つき は n -け 6

5

せ め め 7 72 もそ ~ 8 あ せ 3 h 宗 仲 法

Bij

in 標 僧 IE 耐 · 图

框

大

His

111

ふのなひくまてとや祈 きこえ 72 るら

順 E W

心を

も見えてそ

お

もひ

b

もるおもひよい

カコ

ては

るけ

h

四百七

源

政

宣

前

祇

伯

忠

富

從

位

富

子

12

良政

弘

朝

臣

藤

原

Œ

能

ほ

0

かっ

あ ろ

2

變らしの後の世まてをか なくさまん夢ならなくに音つれ しまやかに又あふ事 たいひ出 るまの月を枕のにしに もふこくろそとを ふとしら て御ひとり ゆく すく しきにさ るくまなく の行 るゆ 結 夜华 四 みえし 夢 我 人まち 年六月げ 0 T ふち ねうら op D のこく 連歌 中 A お 0 3 補 とろ は きりり 72 32 お は え むか をそっかれられ ふわ うら 3 あ は みこそあ 12 0 ろく まつ مرك Da h る秋 ふ月 カコ 0 カコ 短夜 12 じ物 け t \$2 カコ 過 め る夜に うさよれ it 見 3 10 n ブノン は 0 かっ 0) 81 1-カラ 夜に 17 なる 82 0 路 風 T 12 3 7 りの 老 權 藤 茶 御 參 12 平 權大僧都 ょ 良政 み人しらず 律 純 議 原 師 弘朝 正 法 I 道 心敬 治 宗 棟 製 存 師 臣 叉問 かっ あ わ b うき節をみてたに まつと わ か まれに へる鴈 57 お 夜 かっ すこ ふことも又 0 15 お きの きて も 72 411 ゆもなみた h かっ れつるきは、心もそれなら のまに 社 あ ひにこそあ B 72 るる 氣色も見 あちきなく なるときか て、戀し せし空や別れ はやましとい ひ 3 は あ W わ たえよの 袖 かは る身 8 あ かっ 南 かのとりの 1= とそ 別 にか 3 47 路 \$ え つま山 0 B 3 くるをいそくならひな 0 ふるさとの す ふか せめ うちもわ 叉 1 かっ D お 人 は いか は p ね d'a 30 子入 になりぬ B 0 3 T 音 は をそ あ たこ 2 わ 3 智 D 消か 1) なら カコ カコ わ か 别 カコ 名 は 問もうし るら うし カコ ち \$2 す た ろ な 殘 あ は T n n 6 V 1 け カコ 3 ち h 90 T 3 h h 7 多

宗

動

法

師

法

橋

兼

載

宗

派

法

師

從

=

位

義

敏

宗

長

法

師

まれ

0)

2

ち 5

とく 和 かっ

72

ふけ

お

カコ

72

333 さは

文明

-

思

111

| 朝貌もうつろはぬまのきぬくに | かくるちきりはなにくたとへむ | 色つらきはなたの帯のきぬくに | おきてみつからむすふあかつき | あさ川の音さへつらき衣々に | くたくこくろはたくさくれいし | わりなくも明行く空にしたふなよ     | 人のいそくもことはりそかし    | たかためにやすらふ月そ急くなよ        | またふかきよにのこるむつこと | よこ雲に今しはしともいひわひて        | ひけはたもとになみたおちけり | 横雲のひきもはなれぬたま~に   | しほりかさなるあかつきの袖 | いのちをも人をもしらぬ衣々に     | たのめをきてもなに、かはせん | かへる夜に心ほそくもたくすみて      | ひとなきいほはたくまつのかせ | 月そうきいくかへるさに残らるん | あかつきおきになるへ夜なー       | 亲指克马沙鱼卷之 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|---------------|----------------|---------------------|------------------|------------------------|----------------|------------------------|----------------|------------------|---------------|--------------------|----------------|----------------------|----------------|-----------------|---------------------|----------|
| 法眼             |                | 宗砌             |                | 省 柏           |                | 藤原                  |                  | 智蘊                     |                | 權大僧都日與                 |                | 道空               |               |                    |                |                      |                | 權大概             |                     |          |
| 泰              |                | 法              |                | 法             |                | 忠                   |                  | 法                      |                | 都日                     |                | 法                |               |                    |                |                      |                | 大僧都心敬           |                     |          |
| 延              |                | 師              |                | 師             |                | 綱                   |                  | fili                   |                | 與                      |                | fili             |               |                    |                |                      |                | 敬               |                     |          |
|                |                |                |                |               |                | のちのくれまてひとはおもはし 法眼専順 | かへるさのものとや補をぬらすらん | ひとりつくねてのあさけの物思ひ 法橋 策 載 | ふみにはかくんことのはもなし | 身にあまる一夜も後はなくさまて 入道前右大臣 | とはれん事もいつをたのまん  | きぬくをうきものとしもまたしらて | 人をまつにはそてそねれける | 夜ふかくも忍ひて出る別れちに 御 製 | 袖とふ月のかけもうらのし   | わかれゆく補にや露のしくるらん 三品親王 | 月もかたふく雲のをちかた   | に奉らせ給ける連ぶの中に    | 文明十六年八月十五日内裏にて石清水の社 |          |

### 中

あ たえねた à お ある 事を限 もへはいまに似た お トみす知 8 りとた U のは さり n かっ か し中そ る b りもそな ひ 4 1= つらん かっ L 源 權 大僧都 元 心敬 數

なに

をまことにうきな

72

つら

式部卿

邦

高

親

王

か もへはとは ぬはうき身の程や見えつらん りそめなりし夢 ぬ事 0 もうら b か みし n ち 宗 砌 法 師

あ

りへての後の

夕へも知ぬ身に ることの葉も

多々良持世

朝

臣

かたみにとむ

か

73

とけてねし一夜を今は につらき心ならひ は いのちにて いか しせ h 藤 原 景 豐

とけ へるさは n を人のく しく せとたに るくなみたか みよ き暮て 宗 長 法 師

我 また か 5 たに麻の葉なひくみそきして あひみんもさた のするやなをもいのらん め なの 身や 從 深草の右大臣 位 富 子

は

かっ

なく

てふる世

0)

後

もなや立

け

あ

た人に我なひとつの

72

か

雪 せをまてはうき名とり 3 n 木 0 カコ すなら 82 身 カコ 多 5 かっ 源 せ 重 h 經

朝

臣

あふ もしほのまくら夢もむすは す

仇 波やなるともなしに へさるく文はわれさへ見ぬものを かっ いらまし 肖

柏

法

師

くちんなも惜から なみたの袖は b ñ つかとは まて戀わ n ひぬ 權大納

月にさへ心をかる くもるをたの むく ~なのたちて n もは かな 宗

とに角に云逃るれ うきも V かっ なる となは ちきりなるらん た ち Da

法

眼

專

順

砌

法

師

實隆

よしさらは歸るさ急けなやも 72 くすむ カコ けそ月に みえけ 3

あとくなきやとのか \$2 h 法

FI 行

たつもうし よひち 玄 清 法 師 助

のこしをきたるふみまてもうし ふりをとふもとをきひとさと h よみ人しらず

四百九

お

8

ひをはたれに告てか知せまし

前

大

納

雅

親

莵

玖

波

集

卷

九

| わすれ行人もおとろけかねの聲                | とへかしないひもはるけぬ我思ひ 藤原雅像軒のしのふのさみたれのそら | わすれしの人のまことや夜半の月 法限 | るおもひなれかしたえもみん 宗祇                         | 知へには思ひたにこそなるものを 弘 誓とひこん人よみちなわすれそ | 山のはを物おもふ暮のすさみにて 道盛 | はかなしや空にしめゆふもの思ひ 藤原 | 物思ひまきれやするとやと出て 法印              | うしや人しらはしるへしわか思ひ 權大納言 | 身にそしる思ひのいろや長からん 前中納っまたそれとなきはつ秋のそら |
|-------------------------------|-----------------------------------|--------------------|--|----------------------------------|--------------------|--------------------|--------------------------------|----------------------|-----------------------------------|
| 製                             | 後朝臣                               | #<br>MI            | 法師                                       | 法師                               | 法師                 | <b>运</b>           | 行助                             | 言宗綱                  | 言永繼                               |
| うき人の忘れかたみはうらみにているかれば露とそてにをくなり | かりそめのとたえを水き別れにては                  | いつのまに人のこくろの變るらん    | らはつからいっとうつろふちかくはせめて心のかよへかしちかくはせめて心のかよへかし | かせい芸あらしの花をちきりにてはかなやこくろなにたのむらん    | 花にこそちきりし人のうつろひては   | かならすと契し事はかはる世に     | 契しをとへはしらすといふも憂しいあらぬさまにはなとかはるらん | わすらる、人に命のはてもせて       | わすらる、身そこひしさはそふたのめこし夕はつゐにむなしくて     |
| 宗問法師                          | 法福金战                              | 權大納言實胤             | 品親王                                      | 權大價都心敬                           | 法印行助               | <b>平贞宗</b> 例臣      | 法県事順                           | 智陽法師                 | 作品に続向                             |

悔しきは

うらみても今さら

恨

みし

22

かっ

こと人 よ人やは とても又 海やおふの

0

お

伊

勢

間

は

\$2

す 5

がき

恨

0

0)

る人

な

うかりしとてや身をはすつら らすは又もとふへき我 いとふを知 ひとのこくろにそあ たえねち しのやとそふ かきりし ひしや昔わ つね つに おも ひとに添ひ もたえて戀しきに なみ B 恨を身に となりや あ カコ ひ恨み 5 きり 0 B は 0 るう 0 3 n カコ たとを なを見えて そう h 恨 2 h に かうら いつまて よら は つみて W せ わ n 0 もと 中 てん 111 7 3 3 ひ h 3 3 n 前後關成 權大僧 權大僧 藤 法 參 法 Ξ 法 民 自太政大臣 部 原 即 品 議 眼 橋 卿 都 初 為 行 專 親 重 兼 政 心 L 載 續 敬 助 寫 王 治 順 敬 世やは なみ 47 詐 なみたのみ袖に哀れをしるもうし 3 世 身をしるも人に この世ならてもとは ひとをかこては は 0 契らし 夢にさへうとくはなとか こひち 2 カコ 方 木葉つくして冬は 心 2 0 むくひまてた は もひ みなと あ より たのひまもむすふことのは さねて うらむ うき b 3 るよに やなみ たえ 0 0 誰 あ は 淚 は もきね へきことはりもなし れ恨 TZ る世 2 72 よ n かっ n 1 2 袖 j to D 2) T 0 ノニノニ 礼 恨 をし をうらむら 1= 3 72 雨 5 n 0) < なや そは しく 3 あ かき夜のそら きにけ かっ もうら しき人ならん かっ 0 る ふたに 3 < b 3 つらく も涙 るら もれ 8 n かっ ある心ち 0) な な かっ h め 中 うろそ あく にて うし つら 智 h 50 b 72 h n る夜に らん h 入道 從 宗 能 宗 宗 法 藤 源 よみ人しらず 勳 砌 印 [47] 原 祇 親王 位 盛 行 護 法 法 法 法 當 道 永 子 師 助 師 卿 道 師 師

56

みは は お

B

ふともい

カコ

我恨み身をかこ

1

重

72

n

なさを半は

たえなは

ふた

みち

恨み

1

3

0 0) は

せ

め

7

よその

とけ こすの 拾 乾 お わ 圃 お 影 3 手 3 カコ h カコ お 99 た な 0 0 0) 0) カコ か 0 カコ カコ 阴 0 まよひに b 30 3 月 3 17 < B きからこん け 3 30 2 かっ 12 應 とふへ 13 ٤ ナこ は 伦 多 3 T 13 袖 3 わ 3 37 まれ すい よし 3 知 12 人 淚 きるら 38 心 20 ちこってき カコ 年 2 5 は 2 13 \$ 0) \$2 八 ろは行 聞 1 177 大き 誰 p b は きひとそさ 3 玉 き D 袖 る 月 カン W 行 3 身 13 1 中 0 1-0 63 1= -17 よ 3 1 3 カコ O 水 2 てうら 0 76.33 とも 12 T 0 ひとは か しいしか せ かっ 0) 3 は 夜 さるは 待 は たまし b 25 3 10 -3. か 3 0 百 30 10 3 9 U) 弘 るこら 多 5 h カン 月 問 373 は せ 更 戶 72 け 艺 7-6 連 12 h 3 哥伙 を 多 式 1-前 藤 族 宗 法 部 12 御 卿 良 左 原 原 伊 橋 政 邦 大 1]], 修 遊 法 兼 臣 朝 T 茂 截 臣 製 道 Billi 王 ね

カコ

<

73

る夜

ひとをまつころ

月

1

む

カコ

ふめは現

8

なみた

おち

け

10 17

なな場

伊

法

fili

わに

カン

身

12 12 8

12

12

15

1+

宗と

四人

3

他

0)

問身

(1)

宗

砌

法

Gifi

U)

1161)

山

から

覺 ほ

見し 模 ひと M. 思 まとろ あ 月 0) -17 人はつ 70 3 1 3 3 b 3.5 9 カン たい をた 1= かい 了大 12 13 扫 11.15 6 かっ かっ には を 3 7) 25 かっ 12 13 t n 10 W مع 13 13 13 後 カコ 1 67 カコ 名 b とは 3) ち 3 カン درز カン 14 13 3 なら t 0) 延 10 松 1-12 15 ず大 b 12 とひくる 思 1) 3) 113 37 7) よ 13 20 一 せこ 3 11/5 よ 42 (1) きつくら -31 () 50 かっ 11/20 とこそ 30 15 か人 3 カコ 3 7) > 12 10 む 37 اند 37 妙 5 ++ D T 1 剪 3 12 3) 0) 1) (3) 0) 12 1)3 47 5x 1-よ 15 T 经 5 す) h 0 1-70 12 3 1 法 12 た  $\equiv$ 從 御 大 E III 政 此 僧 位 1]]. 113 班 大 XU 致 IL 明 順 [1] E 製 忠、 敬 15

ひとりふす をし 文明 鳥の 一年一年 心 まの 袖 は 行 かっ Ŧī. 10 な かっ 一月內裏 めそ けに み 3 おとろきて にて百韵 L め か 3 連 10 歌前花 に關 < 白妙 は h 大臣寺 法 報 さきの U あらは まのう 世 我

唐 n き夢に にと あ くるとも は n 中 カコ のは 12 るけ のまめや 3 前 大 納 言 雅 親

ね

け

n

る

ね

は

うら

め

つれ 0 なさ とふか人の M めよ 夢 b うと 72 き戀路 b つるまきの T も恨 1= T 2 は B 前後 關成 法 白太政 即 玄 大人 律 臣道

さよ そふとは お B 衣 10 ひ め カコ すれ をせ へせは とうとき め ての うきも ち きり 0 お も 1 かっ 17 權 大

僧

都

實圓

みもは T n 夢は j うし 0) 歎 きに T 權中 納 言宣 親

い さた なさけ つかさて心しら め 0 D 中は あ らは あ ととひ る 2 人人 8 もこよ は なら カコ 7: かっ h 右 衞

門

督

季

經

君

お

72

數ならぬ なといまさらにつらしとはいふと侍る句を人 つけ侍り 身は し時 さるも は n 8 B 御 製

> のちきりそし へにそさきの も人 にや 0 る らか 世 72 8 5 0 h る め 72 太 政

身 また 0 程 を戀 しとお きう もふくれ t 1 は かっ h < 見 12 T 藤 原

\こひしなん 2 れなさを おも かきりをそまつ V ょ は る 8 哀 1= 7 參 議

顯

時

政

行

朝

臣

大

臣

72

戀 M 2 なは人もあ 0 雲 1 は 身をやたく れとしるは かっ b

前

關

白

近

衞

うらみて こひし なん人もい 世 は あ 72 な つまて りとなく 3 多 R め 良政 よ 弘 朝

臣

ひとはこ ろのなとなか るらん

さすか いまはとて心ほそくもひきわ なは報 お 3 2 へきさ へうき身 1 カコ 7 n 宗 砌

法

師

臣道

文明十二 もこひには身 にて百韵 もふ心 ひもたえぬ 0 ひとつをしらせ 年六月慈照院 連 歌 をそをしま 72 まの 入 道 は to 2 贈 B 太 心政大臣 前 贈慈 大 太照 納 政院 0 言 大入 家 季

春

くそときくて人のとへ בל

か

|               | あはんあはしをさためぬはうし  | ならはしにのみなれるつれなさ         |
|---------------|-----------------|------------------------|
| よみ人しらず        | なかむなよ空には思ふ人もなし  | いのちょこひのはてなたのみそ 源っね行    |
|               | ゆふへの雲になみたおちけり   | つれなきをたれならへとかいひつらん      |
| 宗伊法師          | 元の身の誰につらさをみせつらん | いまは身の命をかこつおもひにて法眼快勝    |
|               | いまかくこふるほとそくるしき  | 世にあるとてもたれかとひこん         |
| 權中納言宣視        | おもふにはおなし心もなきものを | 物おもふいのちはきえぬ暮もなし 宗 祇 法師 |
|               | ひとのいとふに身をもいとひぬ  | いくたひかくはむまれかはらん         |
| 前內大臣          | うきもたい懸しき方にわずられて | うき命あらはとしはし頼む世に 覺胤法親王   |
|               | ひとのなこりはおもひさまさす  | つれなきも又かきりをやみん          |
| ゑしゆん法し        | 忘れぬといふをも頼めとひやこん | いのちやけふとものおもふくれ 前中納言線光  |
|               | ひとのまことそかはりもて行く  | うらみてもあはれかけすはかひあらし      |
| <b>藤原修</b> 茂  | 懸しさやおよはぬ世をも忘るらん | たまのをは涙もろきにつれなくて 太政大臣   |
| è             | うちおとろけは身はほともなし  | おもひやたえすいろにみゆらん         |
| 正根法師          | 後のよにせめてわする、戀もかな | たましむは思ふあたりに迷ふらん 御製     |
|               | きえねちきりよふたみちはうし  | そのおもかけよへたてすもあれ         |
| 法橋兼收          | このよたにかれぬるものを草の原 | 玉しわはそなたに添としられはや 参議 基綱  |
| 1             | とはんとおもふこくろはかなき  | こくろをかるくみこそつらけれ         |
| 前關白太政大臣後戚思寺入道 | 後の世の報びの残るちきりにて  | たのましょ世は定めなく人はうし 宗砌法師   |
|               | いのちそかきりあはぬうき中   | なひくこくろもうつろひやせん         |
| よみ人しらず        | 恨わひきえねいのちもむかしにて | こひしさもかきりになりぬわか命 藝 阿法師  |

身

3 カコ 身

ō のうさ

つ蟬

夢

は

12 8

> かっ から

昔

せし

今は

2 B ょ 1

は

h

方

ひか

人

わ かっ

\$2 n うきは

0

長

3

心

なみたは よしやつらきもすさ ひに をみ たくおもひ へは思 もまか え山 7 なさ を 見 もひをさ n 心 B 0) なくさ n 後も逢 るも きまつ IL 3 さんちきりをそまつ は を置 せは 世 カコ より 2 ひけ 13 b 1 か け 彭 孙 よは はことは 3 む B 83 カコ 0 カコ カコ か りとやしら 3 心 しの はや カコ 0 老 72 n 袖 2 < たこ カコ U 1000 7 2 17 0) 3 0 0 は みちをうらみ T 0) まれ きょ かね **寐**覺 は GE P 聖 13 を思 つゆ む世 40 まるも あ 艺 派 カコ 72 りやしる かっ 3 0 8 ひやれ 1= な 0 it 8 カコ め n が 0 な せて まし 步 せす 人 7 B もひ カコ T 中 B は なし わひ 按 法 藤 宗 前 宗 法 深草のう大 權 法 大 察 關 即 原 Ell 長 伊 服 納 使 白 言實 定 元 妙 法 法 專 俊 近 盛 親 栫 景 衞 臣 師 隆 師 順 花 叉人 ま 4 心なと身 かこた 及ひなき中に 夜ね 72 3 1= お ひよるか わ お < よそに お うら すれ 3 3 0 もひをやとすこくろとそな やしやこく ~一すち し人に おも 身をう つけ U も別るへ空もこへろに カコ しなよしさは より 72 2 17 Da 木 T を 0 は 12 つゆ へとはひともちきら 莱 ふか 0 8 人 0 かっ B なをわすれてそまつ あ なしてもやみや 杨 AL Ă 1-を 30 さくも わ 0 ろあちきなの身 人を待 もひ すれ きち なに を 殘 ほきあ L しけ 37 \$ お P な 15 わ D きりとし 12 ふら わ b は な か たひと かっ かっ なら U 步 心 3 け とけて V 7 T h It 崖 h せ 1-3 B h h 3 T もの 多 源 宗 K EII 參 肖 源 權 藤 良持 を 大 泰 祇 議 柏 原 孝 僧 尚 仲 世 都 法 法 基 Œ 法 朝 朝 心 臣 盛 師 師 綱 師 純 臣 敬

| 新 |
|---|
| 撰 |
| 莵 |
| 玖 |
| 波 |
| 集 |
| 卷 |
| 第 |
| + |

# 連

お らてこそみすへ はせん とおく き花 る 1 72 人 ま は 2 す 法

服

中

順

47 は うくとも 0 10 2 を花 かっ 1 5 15 5 風 B 3 13 h 肖

柏

法

師

1)

12

13

1

11

ち

در

1

U)

そら

法

橋

珍

かっ せまつ 草 木 は 3 な あ 1 3 ひと n 5 は 0 ひそ 5 0 3 U 宗 T 祇

な

100

法

亚

まれ な 3 中 は 新 まく かっ やら 3

人を見し ひとやこく 夢 から ろ へは 多 あ 13 1= 3 3 < 8 お 3 は 1

智

蘊

法

師

秋

うつみ火きえ T 2 < 3 极 0 床

一みちのかへ

さは

花

1:

ことよ

44

T

源

材

親

朝

臣

人は こて盛 は かっ b 0 カコ け は 5

扇 W けし 3 む しくない する 0 露 n 2 き閨 は 72 0 かっ せも な カコ 3 12 孙 身に 72 なる 1-T 10

わ

中

に

また

人し

n

D

秋

0

かって

法

III

11

加值

12

0

め

つるゆふ

へは

秋

法 橋 兼 載

物

宗 例 法 師

13

12

かっ

3

n

3

0)

をく

すの

1

13

72 0) 和 3 82 #2 8 0 1 B 82 お 代 3 斗 U 1-秋 3 3 U) きて

115

珂

7):

Gili

30 1 4 わ カコ 0) ٤ 3 < n か h ち -5 2 なく 111 0 包 2) な 3 U) < 秋 巻をよそに む -3 は ま 8 0 1 2 あ L 26 13 もうつろひて 見 3 T < n

從

位

1

な かっ む 3 き 7: 1-H 3 1 13 j

相

大

僧

高

心

欲

君 月 1 3 8 T 1 夜 7: 0 秋 2 6

身 身 こそ 1-あ む n 0 秋 W 9 2 は 35 人 1 8 つら 0 3 13 カコ な 6 3 h ょ

み人しらず

わ は かっ を人の ち きり 1) i, 3 اُ مد かっ ₹, よ 數こ 3 12 な ひて は 12 式 115

加

邦

111

YH

F

年 あ か 70 3 ま 待 3 3 宿 な 亳 み 13 たや 水 きてう 了 73 0 W 26 彭 23 秋 60 1) 3 見 5 え h 前後 陽成

18 かっ ひこすつゆ 8 0 たの 2 林 かっ 0) きやと 秋 (1)

当に 源 友

族 原 修 茂

白思太

政寺

大人

臣道

1 3 12 月年 原 E 盛

腿

|   | 1 |   |
|---|---|---|
| 新 | - | - |
| 異 |   |   |
| 范 |   |   |
| 玖 |   |   |
| 皮 |   |   |
| 集 |   |   |
| 卷 |   |   |
| + |   |   |

曉 袖と 人ゆへ かっ 思ひなき人は 戀しさは まくらの まくらに ひとし ち きけ ふか 10 は とはすともなをなかきよの空 わ うとき お かっ きり す 2 かまつやとはこく 霜さむき夜 6 かしや人の ならすとた のうきに きくゆふへ は 月に かっ 0 きおもひ ふこくろそ室にうか 身の しるもつらきひとり め お 8 ちとり たき袖をは 霜夜 h b かっ つゆ をか 12 ね とま しつまりふくる ならは 8 B とは はよそに とひとそる もとも 0 な 0 の鐘 月に 3 うつや ひとり め なさし夕まく 身をも しの 3 1 1 D 12 n 2 ろさは 1-お をこそよ < n 和 ひとりね とり 夕に 2 袖 b ね L 1 D n 3 6 3 る 3 か Da 12 n ね n 夜 かっ n 7 3 秋 ね 7 T 深 72 8 n まし かっ 7 73 宮 藤 宗 法 御 前 權 念 源 左 近 大僧 道 議 原 伊 即 左 中 實 將 都 親 大 基 為 法 心 公連 心 續 隆石 愈 製 臣 敬 元 綱 師

身を < む ろ は カコ たま 3 3 カコ よは は 3 は 0) かっ とう b 0 物 30 前後も関成ひ 白太政 恩寺了

臣道

是品 長祿 人 三年家 あ n B にて お è 百韵 0 72 連 歌

あら 8 0 r お す たま 古ふ むくらの をた 比はそらさ 宿 むひ 0) ひとり とり あ ね は 12 れにて贈慈 宗 太照 祇 政院

大入

臣道

住

な あくる 2 ね やに 12 2 b ふきくるやまの 雨 音 うれ 0 て長 3 秋 校 風 知

蘊

法

師

法

師

5 は な くる しき海 12 やな 0 カコ 5 床

3

1

よ

法

師

n せ お は B か P けは 孙 ふるきまくらに立そひ 0 下 3 0) T 宗 4 砌 納

٤ 3 b しもに 和 0 3 カコ うし草の 夜をも 3 かっ うち 3 h 前

言

雅

康

72

0

うちすさ かっ 72 S む衣 V 3 月 かっ 18 12 しき待 わ カコ 82 3 わ U お も は 權 大

納

言

親

長

しす 0 つらさそ秋 カコ とに あ きるか 0 \$2 3

3

3

1

め

權

大

僧都

日

與

72

月待 人 F をそ n にな 4 は 1

前

大

僧

E

尊

應

郡

ねさめ

わ

カコ

45

多

3

四百十七

見 月 世 ち 7 力 月 1 る きり こよ 我 め よ な 0 73 0 2 南 わ カン 初 度に 2 3 6 よ なみ 5 迄 3 2 32 かっ 2 延 T そ忍 は 德 4 月 T カコ 13 月 なると 月に 給 は 13 U なみ たな しら カコ B -な 四 1) E 可 1 2 は 1)6 3 U 2 H 1 1) 年 かい -かっ 手 手 10 0 8 3 2 7 32 13 3 5 n h O 3 枕 雨 1 13 Ti H は 7: 0 7 かっ かっ 枕 ナこ かっ 2 かっ きょく 3 秋 113 かっ 1-13 36 1-0 1 12 1 かっ 0 5 1 10 12 6 2 月 をや 中 かっ H (1) 3 は 0 かつ n 0 (1) 3 311 え は 1= 5 1= 12 1-を 6 0 12 カン D 2 3) h 空に 12 113 1-10 A け 412 2 5 2 D 5 TZ U) 72 哥於 50 13 3 6 3 1 3 月 11 0) 0 1-1 DR i, 11 1)6 316 i, 0 50 h 2 50 70 h 3 动 3 オコ 13 か (3) 1 枢 扫 h 90 h 3 表前大 日間空 多 多 1= 法当 族 御 念 12 前 12 品. の门途 良 良 原 力元 戒 社太刚 政 EX 11: 大 引、 數 に政院 11/ 王晃 基 飨 臣 朝 朝 朝 奉大人 Tis 被 MIL 臣道 ITI 想 学 1-3 身 3 明 とかいし え) -1 1 13 あ 35 () かっ 37 0 4 秋 20 3 ti رتز 3 1-177 人 1) 11 10 3 3-7) 10 10 1 -15 1) 3 الد 197 0) 12 23 12 ガン \$2 1 13 3) 1] S 制 Jj و ا 3 17 15 12 10 0 -31 えり にう 袖 11 朝 1) 11 1 1 1] .., 12 ラ大 1,5 L 70 1) ゴ) 1) 6 1: 5 18 13 1-1 12 北 (1) 70 i, き ナノコ (:) (0) らみ 1, す 桃 ~ ر "ز 13 1 とうら 3 をとり 3:11 13 12 11 0 え) 1 してい 0 2 1--21 1 3; 13 3 秋 12 デ大 1. 45 H 12 16 5 5, 0 (J) دمد 礼 产 47 11: 13 カコ () 10 0) かっ 5) 111/3 こって 9 12 とり とひ 13 礼 -51 12 1) 15 5 35 < 2 H 7: 2 اند 4: 3 2, 3 h 3) ね か -31 3 3 2 3 \$ 15 1 (1) 13 0 2 01 15 かい ga. ってこう うし 6 1 i, 0 5 t < 11 社 17 枢 T 1 h i. 3 心に 1= 150 115 115 12.5 能 11/2 福 他 即 後 151 大 官 兴 13 原 (11) 般 [11] [1] 納 光 法 11: 怎 法 1: 法 E 法 高 御 Alli Tilli 人 illi. 品品 製 消 Alli (11)

雲ときえ雨とふ

かっ

なき夢の

をなとな

3

72

0

雨

かっ

h

支

宣

法

師

見

n

夢

2

衛

は

なるか

IE

運

E

質

傳

5

か T

2

n

和

は

松風

おとつれ

1

宗

研

法

師

專

順

わ

かっ

おとせ

n

南

め

0

5

ちか

すむそら こつら

むなしき空を雲にな れまつさとそころもうつこる 身ふりゆくゆふく んと思ふ月をかたみにて ふゆふく りに ふゆふ なこり すれ み人 よとての し人も けさそふ月出 23 5 ふるさとの 霜 かっ をか カコ B 0 床 け 0 わすれ はす か お カコ 8 n < 0) 0 あ そら n な 3 月は 月 3 0 72 \$2 T かっ 0 るわ そら さえ かっ み 0 る物思ひ 2 そら けに 3 あ うし つゆ 9 12 T 26 かっ 7 3 心 權大僧 關  $\equiv$ 贈慈 神 御 左有 後 品。親浩 衞 花 太照 祇 白 品 門 袁 右 政院 伯 督為 都 院 親 大 大入 忠 堯胤 心 御 臣 製 敬 廣 王 製 臣道 富 カコ きえか 獨 おも わ かっ 契 こひ 行雲もなみ ね け せたに なく りよりきのふの あ カコ 又もなき名や身 カコ ゆふへのやまをまつ人もみ あとなし お くれ 袖に 長亭 L ゆにそたとるき ふには秋の夜半もほとな ひのなれるやまよけふりよ B 音 73 な しくれ 3 3 は夕の B 5 るより なき我戀ちこそか 思ひ 後も tz 5 事に 也 から 年 7 3 1 は な なれ 3 風 月内裏に てか カコ 3 くもをちきりに お 雲は きく もひ 方 風も身にしみて 3 くる夕まくれ よりた かっ 身に 87 3 よりふきもこて ねことのする るみ 0 あらま ひとも あとありて タけ て百韵 ~まし みて 0) な ね j なし ふり の雲 3 け 0 7 連 n 前大 歌 藤 法 藤 智 權 宗 入道 大僧 法 1 原よしひで FII 蘊 忍 原 僧 親 服

行

助

元

親

なか

3

るさとなり

こゝろに

むか 身の

ち

おに

8

わ

まは むら

5

0

わす

n つか ひと

0

月

0

~

りこ

h

身

は

5

眺

8

-

Pa

人

0 tz

おも

かっ

3

カコ

する

月

やなこり

0

お

3

4

72

つら 元と

にとは

12

都

心敬

法

師

法

師

あ

8

四百十九

よし SIE カコ to あ 人をうら 3 こひ 2 4 かっ かっ ふく ig は 3 0) 月 5 身 あ わ to 野河 13 15 和 난 ち 0 12 雨 ひしきも お かっ ろ 1-身 1361 n 艺 Da 南 なをう 1= 0 かっ む 1-18 32 U は 1,1 き 人 3 8 は 利 は か 10 初 た 身 は 3 流 P 5 葉 L < th 3 5 引し 逢 1 \$2 Ň 35 12 3 37 0) 3 か きる 2 12 水 ろ 1= 1 0 H ~ カコ 本も かっ W. 0 0 は 3 0) 0 n カコ わ か L 包 は からに 物 す 3 op なみを納 n な は 6 5 出 3 < 3 th 12 U) 10 たまく なき 5 つれ えとをらまし よっ さや つも 3 3 ま 111 お 入 0 n \$2 かっ 72 Zx あ 0 艺 1, D 2 0) かっ やまた きの CI 弘 もひと 4 な C 2 Vt 3 3 1 は カコ おきて 3 さるは やま 3 35 菜 -1-12 は 1 b L 0 そら みて け 3 JII 333 カコ 90 12 め 7 3 h h 3 なれ 3 後 h 道 藤 源 權 源 宗 源 參 花 中 泰 政 原 動 空 社 品品 仲 卿 言 宣 完 武 法 法 北 親 朝 朝 宣 御 I 臣 親 製 臣 酮 胤 綢 王

忘 わ 人こくろうらの なこそとてこの 石 カコ 22 カコ お 恨海 きりり 臣家 文明 12 8 U) 13 やうらみて 十四 にて侍 5 B 0 Da F なみ もの 引 红 U 1) -12 谎 陽 b ろ 710 をなとよふことり も又 11 3 す 13 5 13 連 松 1 -11-かっ 2 13 ナナンスト し人もうし 11 かっ T こえて 6) 1-つくさん かっ 1 3 慈照院 な かい T 6 15 h 宗 周沙 權 智 大 HIE 伊 天 僧 左步 此 部 心 12 11 師 敬 Billi

尾花 身 契し あ うらみを うら るひ草 73 は 我 カコ お から 3 は 13 V 10 跡 か 72 p 弘 L 12 0 むつき なきや なさ B 草 は 南 和 を かっ カコ 3 游 72 3 0 b 1: 0 10 派 け 3 かつ 1 Da との 2 る お 3 泛 26 n そを しと さなな 3 包 南 カコ n 5 きょく 3 37 まもう カコ カコ U 2 すを 3 は つけ 1 3 17 かっ L 也 0) は 心 2 は 3 7 は やら は 3 3 12 な なる 0 カコ H は め i, 扫 8 也 1 T h 3 定 h 後 部 御 Bij 北 卿 1 3 柏 14 ji 17 113 法 御 親 邪能 師 製 LE F 製

る人のしけきみやてら

おもふへき妹せをいかに忘れかい

肖柏法師

この夜もふけぬともし火のかけかきたえしあとに昔の文をみて

參議基綱

四百二十

れずれるノいあるにおもかし

ちきりしあれはうらみもやある

もに住まね

我から身をや絞るらん

おもひのはてをほたるにもしれ

つくめともなみたや袖に見えてま

あまのそてしのうらかせそふく

| 政多弘。朝臣良                       | 大藏卿經茂          | まし              | 法眼專順            |                | 宗砌法師            |                | 兵部卿教國          |               |                 | にて侍しれん         | 御製              | -[             | 參 議 基 綱        |                | 大中臣時就           |
|-------------------------------|----------------|-----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|---------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|
| かきなれし跡とはみえぬ文もうしおほつかなしやなとかはるらん | かへすをきみかふみになさはや | いひそめし身をうらみてもなくな | 玉つさに筆のかきりはかきやりて | つかひもおもふほとはしらせし | 玉つさをてにとるほとは賴みにて | すてつるのちは身こそやすけれ | 心をもと、めしふみに巻こめて | 袖のにほひもよそにもらすな | 我にはと思はぬふみをおとろきて | たいすをたのむいつはりもかな | これやもし人のたかへし文ならん | まてとゆふへそこくろさはかす | 雨かせのゆふへに忍ふ文を見て | おもひもあへすいまのをとつれ | うき中や蟲のしるしもかはるらん |
| 宗                             | 宗              | 3               | 法               |                | 宗               |                | 他              |               | 宗               |                | 僧               |                | 權士             |                | 宗               |
| 長                             | 伊              | 72              | 眼               |                | 砌               |                | 河              |               | F               |                | JE.             |                | 大僧             |                | 伊               |
| 法                             | 法              |                 | 專               |                | 法               |                | 上              |               | 法               |                | 公               |                | 都心             |                | 法               |
| 師                             | 師              |                 | 順               |                | 師               |                | 人              |               | 師               |                | 助               |                | 心敬             |                | 師               |

とふ人もはやよもきふに秋

さねけて

しつかにむかふ月のさやけさ

かに

おもはぬふしをひとやかさね

つくの薄きへたてもうき中に

わかこひ草そくつるともなき

文明十八年八月十五夜に内裏

しるしなきわか戀草はくちねた

とふ釜夜の間はかりのおもひに

おもひ草なと露し

もに殘るら

ほたるは

おも

ひいはねともみゆ

かれぬ

るか人もこぬみの濱つくら

くるしき袖になみもかけ

は

75

をそら

0

かっ

3

見

る

ふみ

御

製

引いる わか細とおもはぬ 君 かっ しらた つまより春を都にともなひて 1= さねし つゆを見るに しのひちとをく月そふけ こすはうちたに ねやへ あひみてもなをうらみ しに みをもうちそへ なのころこそよる まか かっ むかふそね 夜のをくるまう なく夜の月さ やいら は夢なりけ なにそは も初 ん秋そさむ ほ か との移 かっ カコ 心 おもふ かせ席衣 りなさ なし くた 3 色 2 か 礼 30 南 みちな たかり あるな くらん b 6 かけ け る中 カコ ょ 8a カコ ほ 3 12 1-ね b 式部 深 智 Ξ 道 入 前 道前 大納 卿 学 蘊 空 品品 真常親 右 右大臣 言 親 法 法 大 雅 師 師 臣 E 親 E

### 新 撰蒐玖波集卷第

# 羇旅連歌

するとをくた あすしらぬ身 なこりおほくも夜こそあ そくわかれそなこり る日ことにみちそか にしも遠 2 たつ月に花 4 加 35 は は 30 け 1: さり n かっ 見 n -3 3 御 前 [4] 白 沂 信 Mil

またなれ わ 1 つか やのま 82 旅の行すゑいか へをすき行 12 12 ひの かり iři 從 位 111 1-

古里を入 みやこいてくそあはれをも 世 8 かっ -やりならす仕すて 72 n D 12 ひの カコ しる な 多々 法 良政 FI 弘朝 行 助 13

盐 時 もあ TE n 野の 弘 旅 也 学 うき to 1 0 里の 秋風に あらし なこり ふく たひた 3 ちて T 5

山

を行は袖そつゆ

H

清

超

法

fali

よみ人しらず

カコ

衣 カコ せさ

すその

1

月に

たひた

ちて

Ш

あさきりのそら

忍

北京

11:

filli

かさともみえ

n

高

ねをこえ詫て

宗

伊

法

師

からす鳴みやまの

里に行くれ

T

日

晟

法

師

四百二十三

空ゆくくものまよふ身はうし

七年四月廿五日内裏にて侍りし 右大臣などさふらひてう おもふなりと云何ををの 前大納言親長 り大なご 砌 胍 仲 へか 專 法 朝 でん 師 製 順 臣 行 わけいるま ゆふ霜はらひまくらかるやま まつの火きえてくらきやまみち 木のしたわくるあふさかのやま 山人のともなひすつる旅のく ふみまよふ山路とふへき宿もなし やと、ひすてしあとのやまのは こえゆか 日にそへてみすしらすなるたひ ねさめには又もやきか みやき野の露をみやこにともなひて やとかるころそものあ たひにしあ 中々にしるへの たちうかれつ、人そこひしき たえーの雲をちきりのすゑに見て かへるもならひよしやかこたし おもひやるたにうきたひのそら 高なき山 ん雪いか計り ちの雲に目は へにふかき太山 和 は たれをたのまん あるやまよふら あらち はれ くれ んか 木 なる ねの T II; よみ人しらず の道 ñ 惑 源 源 即 惟 宗 宗 其 源 宗 長 孝 雄 间 實 盛 友 氏 法 法 法 法 師 弘 師 興 師 師 隆章 卿

ひと

坂

もくるしき山の

おり

御

うへなるみ

5 前 日幕

つけ侍しに

前關白近衞

わ

かいたちか

しみち

のゆくする ついら か

も春

0)

みねこえて

來ても物うく櫻ちる山

みねたかみのほ

れはかるる芸きえて

しくる

**\**つゆをつた

ふいはかね

行人をくくるこくろも山こえて

源

泰

文明十

くるしやたひにた

82

日もなし

都よりさほのやまとちたとりきて

法

すへきやとをとは

秋さむみ雲ゐるみねをけさこえて

の前

やまちは雲の

かへるをそ見 ふる里人を待

3 わひて

宗

たひたち

苑 玖 波 集 卷 +

|                       |                 |                         |                        |                       |                  |                        |               |                         |               |                      |                |                        |                |                      |                 |                       |                  |                        |                | -   |
|-----------------------|-----------------|-------------------------|------------------------|-----------------------|------------------|------------------------|---------------|-------------------------|---------------|----------------------|----------------|------------------------|----------------|----------------------|-----------------|-----------------------|------------------|------------------------|----------------|---|
| 夢はあとなきさよの中やま 道 宏 法 師  | 霜しろくおきわたしたる岩かねに | こえてわすれぬさよい中山 式部脚真常親王    | 松かねを又まくらにやむすはまし        | あるしをとへはとこのやまかせ 權大納言豊通 | しきわひぬ袖うすきよのたひのやと | 生駒山このれは見えぬうらもなし 藤原利綱   | 船のよるつやなにはなるらん | 雲たにもとまらぬみねに触れして 竹柏法師    | 川おとさむく月しろきやま  | すかのねを枕の月のなかき夜に 宗般法師  | かなしくをくるおくやまの秋  | 旅ねするもみちの山のうちしくれ 宗伊法師   | あくかれあかすあきの夜なく  | たひねのやまの秋のはつかせ 法橋 衆 載 | ふるさとを草葉の露やあらすらん | 秋のみつみなきる山にたひねしてよみ人しらず | まくらのしたの月はすさまし    | 宿もなし衣もかせ山ひと夜ねん 多々良政弘朝臣 | すゑにそさとをけふ三日の原  | The Art of the Art of |
| 夕たちにあひやとりせよたひの友 覺胤法視王 | おもふ中をはこけのなる神    | かりのやとにもうさはわかれる。その場合太政大臣 | おきて行在かけの月の草までは、後には手に宜う | たひ人のせきのこなたに待つれて能阿法師   | わたる小川のみつそにこれる    | こえかたき關に空音のとりもかな 宗 紙 法師 | 夜ふかき山におもふいにしへ | 波のそのありその潰ちいそく日に 法 腺 専 順 | またさはきくぬくすのうら風 | もろこしの虎も棲へき野をわけて 法即行助 | ゆくるもしらぬかせはすさまし | 秋さむきすかのあら野の旅のくれ 權大僧部心敬 | いかなるくまにかりほさしてん | 都いて、幾夜たひねのうつのやま 法即行助 | うつくといふもたく夢のうち   | うつの山邊にむかふふしのね 智 薀 法 師 | かたるへきことはりもなし夢うつく | かりねくやしきさよのでまかせ 法眼専順    | さめやすき夢のおもかけ中々に |   |

| ひろき野の露をかたしく草まくら |
|-----------------|
| 月たにとへやおきてむか     |
| 露かゝる草のまくらに夜ころへて |
| 雲井の月は           |
| たひねかなしき冬のやまさと   |
| 池に鳴ひとりの         |
| 草まいら露はなみたやおとすらん |
| たひのそらとふ鴈もなつか    |
| 草るいら春           |
| すみれさきなは         |
| ゆきつかれ夕まとひする草枕   |
| 夢よりのちのふくる夜のそら   |
| ゆくとくと涙は一つ旅のそら   |
| ふるさとひとにあへるうれしさ  |
| こゝに恨みかしこに歎くたひの空 |
| ふるさと人に行衞きか      |
| あさけもる賤          |
| たひにし            |
| 里ひとはぬ           |
| かたへしくるくやまのへ     |

月をやと草を枕 12 月にこそやとは 72 4 秋 月のまくら ふるさとを見るや事路 八 < は < あ つくにも カコ お 2 人の るし にや見まし 3 3 5 0 カコ ね 0 から けやすき春 る里は野に せのたより かっ 身やい ると U ふの の夢 いく使え 3 わ t けとをし たりに 宿 Ш す) 引 は 南 は野やまともなし つの 里产 りは そみ つく かっ やすくさ -0 とは 叉 3 37 つき月に ふくか 0 13 船 秋 ちは 悲し カコ 袖 12 月にとらまほし 1 おしの え」 11 かこの よは 夜 b のうは · -めと RU 0 おくもやすか もこた せの 制 カコ 月 0 さか め 和 も盛けくて たひまくら すむ る聲 宿 かかい 2 分 かっ V こくら つゆ しき (3) 3 りまくら 5 やとり 3 -T 野 it j h 3 多 3 にて 贈慈 12 邦 接 h 法 宗 從 當 良 太照 察 諫 品品 福 砌 原 持 政院 使 位 11 上 親 乘 爲 法 俊 大入 雅 朝 臣 臣道 1 王 景系 战 師 學 行

しら

月をに

しに

見て

權大僧都

心

敬

ふる 月に なみ うき身 月 Ł 秋 かい 7)3 ほそきくさの 里 可 行秋 30 礼 p 川やせきちの たにやお りみ 26 きか 2 こしたしょりょよう でもいへ このやまはなとか 37 カコ わ 0 12 てかはは 32 た ~ 30 さを さつ やこに ひ人 0 3 江 72 1) まくらに -31 30 月 やとも H 2 立) 19 かる やの かとく 0 かっ i るい 13 0 カコ ., 1 なし やます 12 族 ... きのり すむら 主 非 7 るら 3 秋 いらっくらり 0 < こてこう المدراة 3 1 12 U) h 11 T 多 115 5 13 法 智 良政 5 别 III 部 h 训人 事 法 法 法 朝

臣

順

師

師

## 羇旅連歌

みやこに カコ け 3 や心 0 ほるあふさか わけきつるたひのそら 前關 の月 **自太政大臣** 是 寺 入道

草木をらてもこふるふるさと ふいくか露 Ξ 品

すむかきり をか り見るやま

御

製

行鴈はわかふるさとのともならて しきこくろひとよことは

ふる里はかはるをたひにともなひて

2 夜のやともおなしふるさと りまくらなこりを月にしきすてく Ξ 品品 親

王

おもふ事をもいは n あは n 3

かきりともしらて出 すれやすると侍そわ 1= し古さとに U n 3 源 尚 純

たひは秋ふる里い みやこ人いてし なしや戀 し夢にたにみす 日 かに かっ す を數 あれ n らん きて 宗 能 砌 阿 法 法 師 師

> ふるさとに 72 7> ね のまくら月 涙つた 2 秋 カコ 0 12 かっ à

> > 法

眼

專

順

太刀さけはきてやすむたひ人 のま ね S

都 ふる里の夢やつか より夢 うへしもくやしやとのま る行みちにはてをこそし やか すとさむる夜 0 n 風 h

宗

派

法

師

むさし野 殘 るを 0 月 かりねの夢は山こえて は 5 つくにかすむら h 玄 宣

法

師

親

王

ゆめはみやこの やま里は まつふくあらしたきの かりふしのやま おと 太 政 大

4 すみ田かはらのことやとはまし つかみやこをゆめにてもみん 式 部 卿 邦高

親

王

臣

こひわふと行てをかたれ わ かくたをとふ人になさは みやこ鳥 B 宗 祇 法

師

名のみし 2 る里にお てかひなき物そ宮ことり 3 へは 4 か てのこるらん 法 橋

72

ひめ

3

人の

とをきおも

か

V

多

K

良政

弘朝臣

兼

載

やすみしほとをいそくたひ おに ゆくみちのこなた 1 0 かっ b 0 權大 宿 僧都

四百二十七

心

敬

新 撰 蒐 玖 波 集 卷十

| 雪とちる山さくらとのたひまくら 權大僧都心敬 いれ野のうへもなみたとそなる 権大僧都心敬                    | 花たにもなくさめかたき旅のみち 平 章 糠酸とをきつてはまことの稀なれや 法 橋 飨 哉 | たまさかのたより嬉しき旅の道。多々良政弘朝臣旅をしもいとは四程の身となりて、入道前右大臣旅をしもいとは四程の身となりて、入道前右大臣 | うきたひも富士や心をとくむらん 後崇光院御製うきたひも富士や心をとくむらん 後崇光院御製                | きなみはかりひくくやまかけのをかさをきそのたひくと 式部卿貞常卿さ衣あさましき身をかくしかね |
|---|--|--|---|--|
| このうらちかくなくほとくきす ときりぶねいそうつ流で枕にて 前 左 大臣 りょうなみにとまるぶなひと 條 招 法 師 左 大臣 | 制でして船にたむけのぬさとりて 前大僧正義連宮こよりおもふ船路のたひのそら 隙 友 真  | たひ人のあき川わたる鶴のれて 宗 砌 法 師 見るもかなしやわかれゆくかけ のこすこへろそ身にもまかせぬ               | たひいくれのる駒いは一犬ほえて 宗 栂 法 師雪ふむこまのあしひきのやま 宗 長 法 師こえしとの法もくるしき道にして | 駒のおとはしてつるやまこえて                                 |

| あさきりかくれのこるありあけ | やま風にふねさす波の高しまや 法眼泰 謎  | 夜中の月のすさましきそら   | 行舟にみぬ山むかふなみのうへ 法 眼 紹 永 | 月あるみちのすゑやあけほの  | 又こえん山路の雪に船とめて 宗砌法師   | 一き行々たひのつらさをそしる    | 又やみん海に山うくふねのうへ 入道前右大臣 | i                | 行ふねはおもはぬ方をとまりにて 常徳院 |                   | 暗きよのうきねかなしき泊ふね 多々良政弘朝臣 | やとをや月のいてくとはまし       | ことうらに移るもしらす舟にねて 藤原光傳  | なにはの事もた、夢の中    | まつはらに入ぬる酸のとまりふね 智 蘊 法 師 | ふもとにきてはそのやまもなし                                    | とまりふね河風ふきて暗きよに 法橋乗載   | しらぬふちせそ袖になかるく | わすれめや月にあかしのとまり船 権中納言定國 |
|----------------|-----------------------|----------------|------------------------|----------------|----------------------|-------------------|-----------------------|------------------|---------------------|-------------------|------------------------|---------------------|-----------------------|----------------|-------------------------|---|-----------------------|---------------|------------------------|
| くるしきものはこの世なりけり | わたし船むかひにつなを曳すて、 忍 誓法師 | こくろなかくもわれにまてとや | おきつふね古里のこすやまもなし 源のよりのり | おもふこくろはたくうはのそら | ふねにかせ見るおきのうき雲 權大僧都心敬 | さとらすはのりのさはりとなりやせん | みれはひとほのふねそた、よふ 関白右大臣  | 大うみのとをきなきさになみよせて | 家にて百韵のれんがに          | おほ船のつなてときゆく波のうへ御製 | かせや日ことにのとけからまし         | 古今集の言葉をとりて百韵の連歌侍りしに | たひ人の舟ひきすつるとをひかた 源政卿朝臣 | のりのみちにはさかひありけり | ふねよする野嶋のさきの秋のかせ 宗長法師    | つゆにも袖はなをしほれけり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 遠き江のあしのほのかに船みえて 源 繁 世 | 月のこる夜にいつるたひ人  | 一秋かせに島こきいつる舟みえて 宗 砌 法師 |

四百二十九

|                 |  |     |                                 |                         | いそくこくろをつるくふるさと  |
|-----------------|--|-----|---------------------------------|-------------------------|---|
|                 |  |     |                                 | C                       | なたすくるたひのともふね行ちかひ  |
|                 |  |     |                                 |                         | かはしもはてぬことのはのする  |
|                 | 師  | 法   | 砌                               | 宗                       | 山見えぬもろこし舟のわたのはら   |
|                 |  |     |                                 |                         | をくるもとをきあとのとしなみ  |
|                 | 躬  | 文   | 原                               | 影響                      | もろこしふねはやまのはもなし  |
|                 |  |     |                                 |                         | 月見ても心ほそしやたひの空   |
|                 | 顺  | 事   | 眼                               | 湛                       | わたりせん川おとたかしよるの雨   |
|                 |  |     |                                 |                         | はやくの事をおもふあかつき   |
| あつまより春を都にともなひて  | [il]î  | 法   | 砂                               | 7 to                    | ふねよふゆふへかはかせそふく  |
| 西にむかふそねかふみ      |  |     | 12                              | り身                      | ことのはのかよふはかりをたの  |
| かへるにもおなし宿とふ旅    | 治  | I   | 政                               | 整                       | ゆくひとことにわたすかはふね  |
| 又ねになれは床もなつか     |  |     |                                 | しゃ                      | あしきをもすてしの法はたのも  |
| かへりても心とまらぬふる    | 间的   | 法   | [in]                            | 能                       | 夕きりにふねさしかへるわたし守   |
| またおもひたつたひのかなしさ  |  |     |                                 |                         | ひとりそぬるく秋のころもて   |
| ちきりてもかへらぬ旅の古里に  | 師  | 法   |                                 | 7/3<br>7/5              | 渡守ゆき、たえたるふねさして  |
| ひとりなかむるはる秋のそら   |  |     |                                 |                         | こくろすみなはのりもえつへし  |
| やつさてもかべらまほしき旅の袖 | fillî  | 法   |                                 | 1250<br>1750            | あさゆふにをくるや風のわたし升   |
| つゆしくれふるやまみちのする  |  |     |                                 |                         | たき木こるをのかよふやまかけ  |
| おきつふね室にからろを順なきて | 順  | 业   |                                 | 沪                       | 渡りするあさのふかのつなてなは   |
|                 | from the same of t | 1 4 | 1                               | ,                       | 等 接 英 彩 洲 贝 卷 十二  |
|                 | おきつふね空にからろ やつさてもかへらまたおもひたつたるかへらままかへられるやま かへりても心とまらぬかへらてもかへられば床もな 又ねになれば床もな 又ねになれば床もな で はない かっている またおもひたつたひ またおもひたった とまられる またおもひたった とまられる でんしん はん はん はん はん はん はん はん はん はん はん はん はん はん   |     | 法 文 專 法 重 法 法 專 師 躬 順 師 治 師 師 順 | 法文事法重法法法事 解 解 節 治 節 師 順 | 宗 藤 法 宗 身 参 や 能 宗 法 法 砌 原 眼 砌 尾 颐 祇 伊 眼 法 文 專 法 重 法 法 專 颐 躬 順 師 治 師 順 |

春 こほ しらぬ身になと年のこえぬ りもなみ もうち いつるころ らん

3 前後 左三族大人 臣道

若 弘 契れ つに雪をく るは るの おも むまて身は老 か けもうし T

きけはけさこほ

り流る

へをとは川

前

左

大

臣

せきのこなた

に年やこえ

n

ことは いかりの あらましはうし

身 を 文明 は 廿八年三 ふはつ春 一月廿五 ことに老のきて 日内裏に て百韵の 宗 砌 れん 法

師

さいら 0 わ か葉 なひく あさ カコ 난 前大納

言

親長

山 にほひすくなくさけ 0 はの かすみの 13 3 3 日色みえて は 2 13 73

かふ るさと しとりそさ 0 3

新

撰

莵

玖

波

集

卷

+

かっ

誰うへしこするの野へに霞 すみけ り雨は夜 のまの 朝 むらん 日 かけ 能 權 大僧 间 都 法 心敬 師

> きのふまで雪をる島 8 つらしと見るいまのひとふて 0 南 26 かっ すみ 0 かっ Vi 宗

> > 派

法

師

風そうきあ たらさくらの花

宗

砌

法

師

ふねを ち 1) 50 D とも た せは やか かっ ては出 す も いそや Ш 櫻

かっ すみ水ふかき谷川のみつ は なちるやまそ春 ふかく

石はしるみつは霞にをと たてい なる

源

盛

卿

IF.

任

法

師

か た山の霜夜の つるの は やし 专 あしたうちかすみ カコ \$2 T めに みす

法 眼

專

順

權大僧都心敬

きてみよと花こそかとをひ らき け n 元

法

師

やまはかすみの 72 か心かくまてそめし春 おく 0 2 るてら 0 花

かすむはやしの ふて のうすい 3

たふとてちるは

なはのこらす 5 Š h 法

L

散は カコ -の世 りなる花は をうく よそ目 ひすの音に鳴て もまかは 8 ومد 湯

自

右

大

臣

ぬひとさそへは ちる花は しは D るのうくひす かの たよりにて =

品

親

E

-

3

うつるやい

く木はるのうくひす 權大納二

言質

隆

15

駒 梅 月 玉 こまつにうすき春の 雪うすきひは 行めくり ひとむ その 1= は しら カコ 2 に 権 しまや ふきおろすひ なく 敷の なの 1= るきやしろ カコ は なまては あ 前 カコ 雪 2 3 香 35 ろしの わか草に かすく あら ら柳 孙 柳 8 JII かっ 鳥 白 他 きよき雪 も竹 花 カコ 0 近 0 9 1 ナこ のみま 0 せゆ 衛 n W 8 み ね かっ かっ に梅 芳野 当山 のし すきもやら 13 懲け つら op 家 かっ 7,13 うすの ふりもさ せすくるこ L 13 3 孙 しりは (1) 32 1= 木 のす つに 南 カコ 0 旬 きの 0 L やとりに今夜 T るきうう きの たみ は せに 百 序 0) ふけさ前 元二 艺 明をめ 雪 12 カコ ほ M 韵 8 め 花ち とけ 3 3 n 72 n さきて 3 0 弘 0 E まに 0 連 3 T b T T 歌 T T ねて 多 1= FIJ 宗 惟 12 權 藤 宗 肖 能 良 大僧 般 宗 原 伊 柏 光 阿 政 弘、 都 氏 法 法 長 法 法 法 朝 心 師 師 弘、 臣 敬 泰 師 師 師 花 ちる近 身 花 眞木 カコ わすられ 老には 13 7 の行 たふ身を花 \$ · よそめそおもふなかをへたつる また院 100 カコ 3 3 家に 0) いへにて百 うに は 333 h ろ 衞 U 0 て付し b カコ 木 0 n 0 カコ -31 み なとか見さりし山 つよく か ひ ~ さして 0 は Ш 3 35 33 ね 5 艺 U) 7 5 め 0 よりの せ درز 377 1= 8 する つあ はや うり 了大 韵 はいと、花 15 とことの かっ 0 13 1) かっ 花 10 カコ (1) 3 وال 1) 3 2 Ili すき世 かり 連 も h カンン もの 若え花さきて 12 0 ちと類 かっ h 1 かしいの 一紙に ひきつ かっ しう 3 たの 12 M は 月 やすら 3 かっ h かっ 35 礼 ここくす いきの 何の 30 を見 衣 b け 13 月 3 3 b くら かっ 13 茶 12 香 ね 1 1 は うし 1-30 太 開 大前 御 12 法 遊前 I? 白 政 臣問 15 Tit 政 右 1:1. 10 大 IIJ. 大 何 110 臣 製 E list. 1:1 傷右

| きりとおもふおなし    | やよひのわかれなみたいくたひずなどとうなどのあれてあることろの花に春暮て源。秀満 | するも人のいてみととよいも世の數ならぬやとしばれんものが山がけのは | にけり志賀のふる             | うきよりやしほるらんなくもしたぶこくろそ | るならひは花にいかくせはぬ雨のゆふくれそうき     | ふなひとはかせ待いその山さくら 藤原長衛 | 花に行山はむかひの渡し船 法 眼 紹 永  | めのそら 源 友                          | 山さくらたつねてみれは雲もなし 覺 阿法師 |
|--------------|--|-----------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------------------|-----------------------|
| すみもはてぬきくのあさつ | おまつかなしやりれもとましていまは、や身をわか草も老の世で、ちかん法し      | れなどなく見らっするたかしかへるふるさとのころおほえす日をや    | とをき野のわかはの芝生かせ吹て 藤原能秀 | あらめ見し                | も花ちるをたれにて急くらんたかはしきはこくろなりけり | おもかけの花にたちそふ山颪 玄清法師   | わかおしむ花とや風もさそふらん 藤原 武貞 | なみにとゆけは山かせそふく 藤原利のらましにさきたつ友はうらやまし | いつまてそわか行すゑのはなの春智蘊法師   |

やまの け 3 きて 郭 は 月 カコ すみこ 鳥
こ
な
く 3 2 春 3 5 身 む もっ 5 わ 首日 なれ 75 3 30 お 0 カン 3 0 さく 73 かっ 32 かっ は 1 n 秋になすひとの いそのもり 2 3 わ 3 ~ 3 0 心 多 やき きの なう 10 0 3 3 すと たさく n お カコ 2 1 かっ な 春 姿 ほ け n 35 春 5 0 ~ カコ 3 U) をか えて そは 路 庭 つり 72 0 め ろ 3 き御 0 1= Ш 径 1 ٤ 八 3 h は 2 111 3 は 0) をく 變 3 行 73 3 袖 0 な 5 3 以之 花 芳 3 0 5 は 3 そし 庭 よりも Vit 里 1) 里子 くら \$2 0 を B そらも かつ るやま見えて ふるまひ 加 かっ 3 13 3 0 3 3 3 72 0 きの 夏 72 する ほ カコ 0) 0 3 お のさきそめ 1 おり つり < なき は 5 0 ね ろ は 3 分 10 衣 (1) まん 317 は < かっ 1 カコ かっ h 0 Mi P は T ~ 32 过 水 宗 法 D.F 宗 115 = 宗 法 平 法 T 卿 部 E1 官 印 III 是 TiUJ 橋 邦 章 局 注 法 法 公 事 法 親 兼 親 训发 師 BIF 意 順 棟 Billi 師 F 7 うつ蟬 111 凉し 夕た を山 5 (3) は わ 0 1-72 5 は もの は 72 72 かつ 15 きまち 3 5 す な 南 ち 1 < カコ 5 h ふとも見し 5 うきを何っ à かる すやさて 3 は n は 12 0 12 目 2 ya 0 0 は は むら 12 3 月 دد 3 あ カコ 0 もとをき雲 82 72 を n なみ こまつみ 5 思 13 秋 和 P 3 3 111 0 S 7)3 とう 南 は 世 150 . 936 雨 0) 7 0) をな からこ は此 なか 1 2 は かっ カコ 1-3 8D 0 は 3 17 117 40 5 5 月 秋 3 せ 和 ね 0 0 色 2 it 0 らひと身 to 1-風 13 0 n T 1-111-110 0 20 h -過や け なう 秋 1 をと ふく す そう 25 U) 0) 3 な L ナノン 0) てこく 1 3 3 秋 3 i) à) 5 6 0 3 3 かっ +-2 きて 24 かつ は n 72 12 0 きて をわ よに カコ かん 5 18 12 25 2 3 5 かり P n 24 松 船 T 世 T 12 ひて 3 智 よう المارا [1] 法 法 刚 12 Hij 贈慈 1/1 R 從 太照 白 III 淵 桥 部 人 政 右 政院 しら 位 31 企 11 法 完 大入 大 党人 朝 珍 政 順頁 falli 臣消 [Ti 引、 1 夏

| 新 |   |  |
|---|---|--|
| 撰 |   |  |
| 莵 |   |  |
| 玖 | - |  |
| 波 |   |  |
| 集 |   |  |
| 卷 |   |  |
| + |   |  |
| = |   |  |

| l                        | ひむろ山秋はこほりを月にみて 其 阿 法 師 きえてものこる雪のおもかけ 能 阿 法 師 | 丹波路やこのやまかけをすみところむらさめの空をや月もまちつらん 藤原正存 存          | おもはすの月を二日のそらに見て    | した葉ちる柳や雁をさそふらん 權大僧都心敬またこぬくれの秋のはつかせ 宗 祇 法 師 | るきみやこはたくろうまかきのはない                             | のかけなる秋のかせなを秋のかせ                                |
|--------------------------|--|---|--------------------|--|---|--|
| きやまをいくへこゆらん 宗長法かせに軒なあらしそ | ふかき夜の月はにしなる影すみて 法 眼 専 順雲井のいつくかりのなく聲 能 阿 法 師  | よの方にみねこす月やうつるらん 法 印 行 助 学の戸にみねこす月やうつるらん 法 印 行 助 | やまのはみれは月かたふきぬ 宗砌法師 | むら雲のかけ見る月に夜はあけて よみ人しらずや、野分たつにはの秋かせ 多々良政世朝臣 | をとのさむきはかせかあらぬか 玄 鷹 法 師 松かせに野寺の月をひとりみて 玄 鷹 法 師 | あかつきをしるやたかのく秋の月 法 師 行 助すみのほるをひえのかねに月出て 参 議 基 綱 |

星

3 かっ

は は

(3) 0 3

< カコ 所

3

弘

0

b

12

ひ

3

心

38

は 秘 扫

のそら

73

カコ

とて

72

なるうすきり をゆ 3 2 0 月 3 秋 世 月 3 Ш か n 3 3 B は 35 か Ш 多 カコ 1= 艺 0 5 0 せそふ 方葉 3 7 2 ろ Š す きり 0) Ш n 0 か D とな 一て見 秋 37 ~ 1 3 < かっ 0 0 ~ 10 月 て残 は け 秋 8 秋 3 8 カコ 5 0 (1) そう 0 < 名 < 3 3 0 0 カコ カコ U 雁 p 0) b そら やさの L 次 3 12 物 なや 月に るらん 月 は かっ 3 \$2 お 多々 T h 8 宗 宗 紀 宗 智 源 藤 2 他 前 良 温 伊 砌 伊 原 政 白 光 11/ 盛 法 能 法 法 上 法 近 朝 師 衞 A 師 信 聊 秀 師 五 山 AII 13 身 わ Da 3 1) 雲み うき事 .2. 13 n 月 \$2 p カコ 社 み 73 南 25 1757 よを は てな 13 3 かっ かっ 30 カコ 0 2 うきふ 5 すむ水 草や 散 L 3 3 32 0 あ 孙 37 10 立 か 言 < 火 100 < しまや 言し 3 袖 秋 0 行 3, るか < け 2 夕浪 E H 12 5 L 1 跡 32 6) のやまな ない 玉 柴 弘 专 办 12 n 7)3 な 南 t 0 きのや やまな は 3 5 雨 しよ 3 2 6 南 かっ 0) 0 5 7)3 た分に 伝えは らい つう 南 2 ili 30 ľ, 3 きの S ね 0 h 沙 370 1 -2 b 0 3 0) h 6) 8 < 10 110 10 3 かっ -31 22 111 は 5 3 < 3 7 ~ 永 30 秋 月 Si カコ 3. 12 12 カコ 0 (1) 12 1 1) 12 1 1 6 記 2 11 19 ( M カコ 6 \$2 h 1577 ろきえて 化に 弘 20 我 -[ 3 な ( ) fill 12 h b Jic. n 0) 25 きし go. 5 よみ人しらず 注 宗 115 征 源 智 權 11/ 11: 大 大 政 III 長 III 祇 THE 借 僧 卿 813 都 山 4 法 法 法 朝 心 B 順 順 師 13 肌 GIT 敬 ATT (11)

まつ

い

ろな

13

利 秋 2 め 1

沙

かっ

ふる

さとの

3 ち

かかい

ろ カコ す 3

3

るご

1

111

秋 な

野

3

此

風

0 老

3

3 あ 0

0

0

は つら

n

\*

b

n

何

W

うき

カコ

난 n

0

10

松

b は n 見

誰 つそ

かっ

は

15

けちかき雪のとをやま 權 大納 言實隆

お

8

カコ

雪ちりまよふやまかせのする 月 は か 0 へにかけすみて 法 服

禪

豫

山 きはそをのれ のいゑ見えて

雪のあしたの木々のむらたち 法 橋

ねぬ夜さえたるゆきのしたいほ たけの葉にきけは あ られのうちちりて 權大僧都秀順

新撰莵玖波集卷第十四

### 雜連歌

千句の連歌 の中に

兼 載

まゆのことたなひく山は雲間にて 浮しつみなみまにいそくとまり船 きえすやなみのうへ のあは 污

伊

法

師

やまも行かと雲そまよへる

入道前右大臣

妻とふ鹿のこゑそふり行

たかさこや松に みゆるかひなき袖は おの の風 3 n から ちて

權大僧都心敬

あすか風みやこの人やたつぬらん

老てみゆきに

あふやうれ

37

宗

般

法

師

なにとなくなみたにむか にしへのをしほの山の小松はら ふ秋の幕 宗 砌 法

師

くものはたてにのこるやまのは 源

友

興

夕たちはつゆを殘 らはすもかくすも法のほかならて 山のよそのしら雲 してあともなし よみ人しらず

あをはの

あ

四百三十七

大 ひえい 3 30 より カコ < 1) 5 った 3 わ درز 古 ナこ きふしの 72 カコ D 32 -13 方 1 は 12 1-ひえ 重きて 多 法 10 良 服 政 事 归、 朝 順 li,

文明 1= 十三年 儿 月 十三夜 内裏に 1 l'i 普) 311

雪をも Ш とつくり てそ見 3

都

よりとを

弘

13

ائد

綱

同 四 き恨 年 -1-H 11-しなれ Fi. [] 連歌に 參 議 基

うへ 5 かう 0 かっ 12 ~ なるやまは 0 空 1 8 かっ よふな 3. 0) ね カコ め 1 T

む かっ 行 ふんは する かっ U) b Ill えどこ にとをきふし あとに 60 つからさ 0) 1) h 權 大約

初 3/4 30 Car かっ け つる 1 3 0 13 17 3 10 ん法 L

3

をくそ

0

こるやまの

L

3

11

胤

5 0 は H ことに 7637 3 111 0) rf1

法

師

25

5

あらしそ [] 行 ってノいって 1-TE 14 10 13 12 さかる は W 6 -31 2 弘 12 Ili 柴 3) 7: 0) は 12 \$2 1) 1 1 1 1 1 1 h 3 たし 13 71 T y: 111 前 能 左 [11]

万是

-[ 贈慈 太照 政院 大 大人 臣道 E

10

カコ かい

やまの

个

0)

120)

1

ナノコ

から

は 3

> Ili 大 U) 15 非そのこるさとの 0) から した 月にこゑずみて さひし 26.7 W.

710 やまに つらきや岩 1 ひしきさる 111 713 17 12 0) 1 ひとこる 1) 7-1) 11: III 北

Mi

信

水 3 ならて解 そうつ とは 包 75 は カコ 了人 75 L 0 -かっ やまに i, ことの U) は こた は 1 12 8 1 しら な 3 よう人 人しらず

岩 7)3 冬 かれ 13 0) から 0 野 なるおくに へに 3 7 しく みつ落て 色見えて [][]

W.

F.

O 2 H 0) たい J. 0 0) ... 4 すかか 111 大僧 Al's

心

约文

製

III す) 12 6 H たの U) ひともとのまつくら 13 容に夜 3 カル ! -一十二 包 رۇر 0) こり わ 1-0) 1) 11 6 0 省 111 法

Gifi

100

かっ そことなき場の こうさきいい 波 きか 11 1 他以 きんとへ [1]] たて T カコ V きて 御

77

かけ ーす 1 4 ん波 さひしう درز 1--3 ٠, i) 1. ニス ハッパッ のとをし 0) ノンム 1 1) il 施 N. 11 filli 治

雲まよりとをしま細く使は かかかい 12 2 1) 7011 引 か 元 13 10 1 13 法 11: EIJ L 弘 13:

11:

新 撰 莵 玖 波 集 卷 --

四

3 は 3 な 12 え tz 72 U 3 12 0) ع カコ 13 古 2 は b 船 0 n to 柳 h かっ かっ は 30 カジ わ よは 12 12 0 カコ 3 中 + 1 3 M 0 ららさ 里もな 2 きも 5 け 7 大 權 大納言 僧 都 恋 實 運 隆

は からすとふ江 3 ふね かっ なる こくろせ 神 たも 0) よ 秋 カコ 0 5 せに 2 10 S なる 波 な 1-3 空 T 藤 藤 原 原 政 行 IF. 朝 能

臣

な

カコ

め

P

るをち

0

Ш

松

かせさひし

よそに か < 2 てすまる は 答 せ かっ 3 世 こそ き蘆 あ 72 なれ B 關 白 右 大

文 明 とり 四六月 連歌 げ h C 0 ことば 1 7 侍 し御 臣

み かっ b L 舟 か 0 まし かっ すま あ まの 3 h 行 須 磨 0 うら 御

3

~

0

h

製

5

1 3 n 2 1 B Z n J 0 整

M すく 2 るそ 0 カコ 12 お 1 20 カコ 鴈 3 0 つり とこる 2 和 權 大納 言實

L 夜のまの なひとも棹 かっ をわ せや 0 す ع 3 かっ なるらん 秋のうみ 權 大 僧 都 心 敬

> 5 見 さり火 0) 與 あらは 8 末 \$2 そは T 漕 かっ な 船 前後 關成 白太政岛等了 印

明 る 霞 T 0 1 2 12 3 b こそ見え ひ遠 < 12 か なみ ね なり 1 7 法

專

海

大入

臣道

なく 1 ろ \$2 あり 2 カコ ては 30 きの 4 3 つあ 5 3 か L 水 カコ 72 法

10

ふく

50

b

橋

兼

載

都

心

敬

法

師

大 夜 海 せ 0) はきたもとをく とをきしは 0 釣 0) 水 0 たすあ あさ す波 りし ま 0 5 0 子 T 智 權 大僧 蘊

まつ をたよりに カコ るうら 3 力

は 5 たてや つより あ 12 きまの まの 見 み きり 3 めをわ とは す n 重 かっ b 7

なには つの 出 を民やしの ふら h 多 K 良 政

あ 0) B は 1 3 8 は な n 1

まは 慈照院入道 P 何 かっ 贈 な 太 1= 政大臣家 は 0 2 や こ人 1-7 百韵連歌 玄

證

法

師

弘

朝

臣

見るさ へうしや 筆 0 南 Z

くち残るまつの浦

しまなみこえて

宗

派

法

師

隆

袖 3 n 3 1 3 5 は 0 家

宮のうち 野 0 原をみ T 宗 蘊 法 師

5

0)

四百三十九

源

道

法

fali

11:

原

41

il-

法

45

117

15-

の文字を

軒 大 L 里とをき煙 こま さとは かっ 3, ねの 井 茂 聞 5 よってに はなるしの わ 夕 25 的 カコ かっ 3 3 け 11 3 すみさひ カコ のこれ りこよか 3 2 n カコ 明十六三月家に とかり 莱 63 なの カコ (1) 見 るや とい カコ は 13 さひ をは t つらは は雲や お 見 3 13 U) L 月 よ =, からか 0 1) しく 2 0 るやましなの るはまさりて 17.7 よ ふを里 2 Z 宇 3 かり 3 8 2 をちの 3 72 ブ) > () なをそこふ なをさ わさへ 出したひくと ち 油 11 か 軒 かっ 治 3 8 1 とに 12 -1 < は 草 النا 0) 0) わ n かっ 行に 三大 1 さとふ T かっ 1) 0 0 0 3. ~ 7) 3 草 身 3 73 なる 50 -1: 3 77 (0) 3 0 みや つら カコ 1= 6 3 1)7 孙 lt 0) W カコ n 7) 1 6 < ほ 3 26 秋 Ш 1 It -3 3 T 風 h n 品市 7 1= 贈慈 综 前妙 Ξ 權 宗 能 源 法 大 [4] 太照 厭 自他 品 回 橋 砌 刹 政院 尚 11 兼 法 親 法 法 大入 大臣寺 兼 載 臣道 Alli 胤 師 純 王 師 する これ 秋を 3. 山 ふる 3 古さとをとひ 72 は 12 け 111 n かっ 47 わ 5 カコ D あらん Hi n 交明 さとひとをまつにとは 173 た V 扫 艺 ふりもや カコ となき水す 0) かっ 22 なく 分 0) す 13 はそのまくくれ なりてこそなをさひ T て身ひとつくらき古里に な 63 U) 十八 かきりや我ひとのみち 身に 身に 1= 3 生の む 1) か) 0 カコ 花 L 0 1 カコ 3 をきて侍 4: なく 3 前 . 197 世 たふむ 南 t 12 0) 里さ るいが 0 は 6 む らまし は 4) まろやは つまてか隠 0 30 3 50 n をとそ 月廿五 10 ちの 2 300 2 8 かっ すみこし跡 -31 よ松 LE < 12 てふる L 0 h ころ 1/1 万 背 12 雨 江, H 0 P 0 341 12 3 1 13 け 雨 < 3 歌に にい 風 314 歷 け なら - " 37 h \$2 T ろは

福。

大僧

THE STATE

:L'

份久

前妙

[71]

M

Tr.

大臣

按

が

他

俊

提問

11:

[[U]

11:

部

11:

班

法

Gili

1:

L

法

(h)

わ

カニ

3

ひしさよたれ

にゆ

頼まさり

0

る柴

見しとみ

友

かっ

n 0 社

行 つれ

Ш

か

け

をつくさ

老 10

まそこと

ろ 13 02

0)

まことを

3

Ш

カコ

V .7

1-田

专 あと

沙

80

3 のさ

つ

か

なをうき

かっ

けはやまな

0 0

は

か

0

0

は

ひ

111

मंग

でとをくとは

かっ

5 7 つは

かっ

よのうきより

Ш 10

0

3

つか

なる谷

もま

カコ

すみもみはやのは

る秋

くもうき世に のやま 戸に つらん せ吹て はるら かして けり け < 73 は な 22 きて T h 念 肖 ñ 12 念 法 宗 權 參 參 大 權 良政 大 H 僧 班 燕 印 議 柏 砌 納 僧 都 弘朝 都 基 時 行 法 法 基 慈 宣 心 顯 臣 網 助 師 師 親 綱 運 敬 住そめ なれ 松 長ら L み とふひとの心の あくるやと光り やまをとなりに こけになしても 3 は は 朝 ね とむるをひとのなといそくら 暮そむる雲の 世はうきもの をのれこゑしてうく 嬉しきはそむくに近き あらましの 0 0 T 嵐 0 とく かっ なちるやまに とけ あら むしろ 3 37 2 てことし てすむ きし 3 35 17 さや 2 0 は 身 る 0 つまり ~ などと 冬か たえ間 < 0 みえたる柴のとに 秋 30 ね 也 りける柴の といひ むすふし 低に 置は か 0 0 しる 8 つるまつ 0 袖そつゆ -枕 n 2 カン 7 な やの き柴 5 かとさ 3 0 1-3 ひする 3 せ 3 浮世 P は 月見え は は なる 5 0 b のと 3 Ili 3 け カコ た 0 とに 世 13 3 南 日 72 5 阋. ほ 7) 7 h b 1 T 前 玄 源 宗 權 大 前 法 小 法 大約 大 大僧 信 政 里产 III 順 橋 僧 宣 IE. IE 典 法 東 法 大 兼 道 館 察 胤 通 截 É 順 部 臣 應

すみ

は

7

h

事をし

思

山 南 かっ

<

れ家を心の

南

ともさた

め

n うちに

身

は

は

山

里

かっ

よふく

ち木

0

0

は

お

B 1=

はやまもうきよなり

春

は

芳野

0 0

かっ

ね 12

ことや 1

かっ お うつろ

たならすか

ことしも

花

3

カコ お n め

四百四十

人とは 山 友 Ш L お 人もこね ひとり 3 もうしことな語 は深くたつね さのみこい 霜こそうつめまへのたなは ふかくすまし さとはとは n ふるさとひと きくさ 心さしふ か ふか にひとす 0 3 のこゑする夜るのやまさと 3 ぬうき世 ふこん き道 は世 山 へは へすめ かっ 0 ろの 0 ろ け 色 370 かた んとい をはすてや をし いまは L 1 13 O) お はすまる かきりのほとみえて あら ってに Ш 世 3 ほ なと りそやまの わ .0 30 は ひし人もこす 12 カコ 0 なか 8 73 0) 0 おくも らのやま 4 夕 いと ふくをと ほ カコ たよりに な 山さとに 1 9 2 あ 3 n 山 おく なし 350 らん ひそ 3 L らん 里 T 1 T 權大僧 權大僧都心敬 宗 荒 按 法 權 源 法 大納 木 察 砌 服 橋 田 使 友 言宣 初 法 專 守 俊 心 武 FI 師 45-胤 興 順

新撰蒐玖波集卷第十五

### 維連歌三

40 つのまに おとろかれ 植し木 D 12 末 庭 0) やまか 3 6) 42 らん 13 よみ人しらず

家の百割のれんがに

うつろへは風 こくろよはくも おとろく ひともまれ 3 さそは 老そ なり 0 T よ 5 100 3 花 < F 1 開 自 右

大

臣

あ あは たなるをたく n 1-みゆ 段 花 るふる 0 上に見て さとの あ E 多 12 良政

111.

朝

17

うへしよをしの 待事 B す) 5 D 2 0 0) 軒 -111-は としり 花さきて カコ 5 族 原

元

视

よそのは弦にある世とそうに

平

景

盛

カコ カコ せさ け高 は もやも かいか め < は 空に W b 7 0 8 Ш 0 は 南 からすなく 100 3 世 とそきく 風 一つまつ おちて

法

III

料

順頁

3

n

も雪

も木をめくるそら

175

(11)

法

師

W 刚 かっ 是上 M b JL 嵐 2 をきて 3 À -11-野 侍 Ŧī. 0 ひ H 連歌 3 1-內 2 裏 松 T [11] 法 彌 服 陀 0) 紹 永 む な カコ 12 3 到 まとに \$2 は 心 な 多 侧 きく 82 ち友 \$2 たけ なれ B 多 K 良政 弘 朝

あは む す n とた ひをく n 契り かっ い は 5 草のうら 3 0 松 カコ 權大 n 納 言 72 カコ すず

村 3 めのふりくるか 72 は すい しく T

なら 0 明十五年四 0 ろ 葉 かっ 月內 せ あ 裏 12 1-3 て百韵 20 連 歌 御

世にちらすもり するもとをらぬ るうき身 0 を 朽はの あらましの n は 色なく 1 0 かっ 山 T 贈慈 太照

政院

大入

臣道

花にきてもみちは ときのうつるやみつにしるら な とか忘 るら h 關 白 右 大 臣

花 うかひもみ とせに たひ ち流 3 せ めて 1 12 2 つた かっ か は L 73 法 橋 兼

載

8 な 0 n あ D 3 とり は 0) な 音さ 0 やま V. か 山 せ 0 奥 源 尚 師 純

眞 また tz つ庭 5 00 L Da にましると 太 ふく Ш 0 n お のい < をし きは 3 8 木 をきて 智 よみ人しらず 蘊 法

> すゑな 雨 1 U p < なら 田 H h ふく 0 竹 かつ は せ ٤ 0 な 聲 きて 權 大 僧

都

心

敬

臣

け 12 B 0 もきみ か 此 とき すむとり 出

名も木 南 せ 12 る い け 1 雨 お 0 3 3 10

72

かしや

きりに

宗

伊

法

師

製

汀 井 なるさきの T 0 わ 72 3 b 0 0 け 10 きの 1 かっ せ 南 おち け ほ 0 T 宗

砌

法

師

ひとり やまか D け るさ 8 < きる 3 か か 8 Щ や寒 0 かっ は か 2 宗

6

伊

法

師

鵲 のこの 身 をわするしやこ は しもとの 木 1 お 3

蘊

法

師

つみそともしらす る心 8 < 自 尾 ひのことは 0 鷹 す T h 前 智

大

臣

175 砂 3 0 1= 2 かっ 72 h 3 0 2 かっ 0 なきて ね お ほ B U 御 左

は

ると秋

5

行

か

め

カコ

すみ

をい とを

3 72

3

つの

3

カコ

0

13

3

6

的

0

3)6

ちとをき濱

0

眞 0

權大 納 敬 具. 製

このうちをおもひの家と鳥なきて

| にほびをくるくなのいきほひ 法服紹永けたもの、姿に似たるすみをみよ 多々良政弘朝臣 | 似たれともにぬ事多くある物をちたるかたのいさむみたれことよみ人しら | 人やごにいきしにをわするらん 宗 砂ポカモ                        | まれない きしにのあるをしのうへにも世をそいと                 | おれならの影やは宿るますかくみ 玄清 法師をとひたすらにわすればつらん 法 極勢 珍 | 見えはたのむかひなし 宗祇法                                       | けたものくかける雲あは遠き世に 宗伊法師                   | はる草にうし引かへる野は暮て 宗長法師かすみかくれのさとのひとむら  |
|---|-----------------------------------|--|---|--|--|--|------------------------------------|
| ももし火をかくけ盡せは鐘ならて 宗 長 法 師                   | の夢のあかつきのかねうちになにはの事も變              | あさことに床のちりとる玉は、き よみ人しらずこくろのうちをいつかはらばん 気 風 没 面 | さいいして こう こうこう にん は 法さいにとをきをくるまのをと 宗 祇 法 | ・ たれかこのおもひの家を出ぬらん ならにて千句の連歌の中に 間 国 没 面     | らくごふけなっりことにして、 老 り よちかくりきとのゐするひと 河の後は我れかの心にて、 多々良政弘朝 | おもへはくちのとかもあらしな 左衞門督為廣 おもるらん罪のはてしよいか、せん | ゑにかくもたくその夢の形にて 源 政 作かしこきこくろふたりとはみす |

四百四十 五 いるの

風慕 か

たの

はかなふみ ふかつらをお

のこ

その

かみ山にたむけをや

わ

すれ草しけきを庭のをし

入りぬべき道をもしらてよ

むかしなからのやまとこと

おもひなくさむほとの

あふけはたかしくきしまの

つくむ名も世にかくれな

ゑにとめてふりにし人を

ときに

したかふうたのこ

すいりにむかふあさことの

春秋とつくす心はくても

まとうつ雨そ袖にこた ともし火によるのけしきは

2 3

はらひえぬ心の

ちりの

| へにて 權大僧都心敬      | とのは          | わひて能阿法師         | せん            | む歌に法眼専順         | かなさ           | のは宗砌法師         | ;              | かち 前 内 大 臣     |                | のは前朝白左大臣が現りた。   |               | まと御製            | へる身に          | 參議重治           | 静にて三品親王       | けり             | 権大僧都心敬        | るく日を           | けさ玄通上人        |
|-----------------|--------------|-----------------|---------------|-----------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|---------------|-----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|---------------|----------------|---------------|
| 誰れか見しなにこそたつの都なれ | そこともしらね海の中みち | から人の御かけをまつる年ことに | そのうつしゑをみするはる秋 | かちむちに馬場の人は名をあけて | うち野のはらをうちはへて行 | けふめつらしくうたふこのとの | よき日をや撰ひて人は家ゐせし | もろ人の出いるみきり補見えて | きみにつかふるみちはたえせす | をろかにてすむは住かの雲のうへ | 世のうき事そ身にあたりぬる | ふきたえて世には聞えぬ家のかせ | 月のかつらをいかておらまし | まなはてすきしみちのくやしさ | いさめをも今思ふには涙にて | 古への同しまなひもとをき代に | きみとそひねのほとは出けり | ふるき文に蓬あやめの枯やらて | むかしのあとは草かくれつく |
| 法眼專順            |              | 壽官法師            |               | 宗砌法師            |               | 權大納言實隆         |                | 從一位雅行          |                | 御製              |               | 太政大臣            |               | 關白右大臣          |               | 權大納言教具         |               | 道空法師           |               |

かねひとこゑのをちの杉む

ふりつもる雪の

山もとく

ふるきみやあは神さひに

あ

らしのくちのかねのし

| 子にあらそふはものくふのみち 藤原種 久の名をおもへはいさむものくふ 権大僧都心敬 | ははなや | らに見るもおにはおそろしめに見るもおもはぬはかりあれる。 | く火もみえぬかたやのとらはたゝこけの終にうつゆかなるやまひとのあとゆれはよもの草木もはつぬれはよもの草木もはつとこのうちのまさしき辻   |
|---|------|------------------------------|--|
| TT.                                       |      | なをうらなるもこ                     | たいけしほとなわすれるにかけしほとなわする<br>なる月にひかりそへはやなる月にひかりそへはや<br>なる月にひかりそへはや<br>なるかひのはやきみたら<br>なるかけるところは心に<br>なるきくもおもひてそな<br>らに春秋くらすかたゐ中 |

新 撰莵玖波集卷第十六

雜連歌四

なか

めやる心

のはてを尋ね

はや

前大納

言親長

ひとはた

くむなしきいろを心にて

智

蘊

法

師

さとれるみちはとふもこたへす

カコ

せも目に見ぬやまのあまひこ

老ぬるをめてこし月にうらめはや

宗

元

法

師

3

は

いたつらに秋をくくり

くまなくすめるなかそらの月

文明十六年閏十一 月廿五日に内裏にて百韵

の歌に

つかへぬる代々の道には迷ふなよ まなは \文そ光なるへき

と云句に

權大納

言宣

胤

おひの後つかへ 世に あふまてと身をかくすひと ん道もやすからて 法 服

專

順

夢にしも思へ

世 のためひとをえらふいにしへ れねる袖のいろそくるしき はこそは見えつらめ

惠

俊

法

師

かすく にひとのこえ行くらる山 宗 伊 法

師

は ひつくもあれは畏こき世に逢て みたひみさりしたまはからくに

智

蘊

法

師

ひとによる恵なりとも つかふるきみにうらみのこすな カコ ~せん

藤

原

IE.

盛

つれもあきをとめ 四世 の中

きけとはかなやなをも惜むら 四百四十七 權 大 僧 都 心 敬

誰

物事にまことをしるや稀ならん まなふこくろはたれもをとらし 物ことに只ありなしをこくろにて

權

大僧

都

心敬

權大僧都日與

| 露の世やタへ~~にうつるらん 二品親王堯胤    | ひたすらに宮こ遠くはすまれめや 宗長法師   |
|--------------------------|------------------------|
| あはれのかすをつくす秋かせ            | かりのつてにもなくさみにけり         |
| あけにけりきのふの夢に跡もなし 宗 砌 法 師  | みやこなからのわひ人のやと 法印行助     |
| みれは雪ぶり月そのこれる             | とはれしとすめはうき世の外なれや       |
| めさますきはくうつくともなし           | ひかりのかけそひとをおもはの 權大僧都心敬  |
| 又きなけはつねの後のほとくきす          | さもあらはあれとてなとかいそくらん      |
| かねとをき里にや夢はのこるらん権大僧都心敬    | 子にいそく年をや人はわするらん 法橋紹永   |
| よはくなりゆくやまかせのする           | ことはりも又はかなかりけり          |
| さたかなるさへ夢そはかなき 道 空 法 師    | みとり子はまた思ひわく事もなし 権大僧都心敬 |
| ひとり見るおほろ月夜の有明に           | このこくろこそほとけなりけれ         |
| まとろめはみ果山夢の又とひて 多々良政弘朝臣   | 誰かきてしはし親子となりぬらん 藤原修茂   |
| またのこりある秋の夜のそら            | おもふ中にもうたかひそある          |
| 物ことにさのみまのはし我こくろ常信法親王     | いときなき程をいさめぬ親はうし藤原為     |
| 月をは袖にやとしてもみよ             | もとのなさけそはてはあたなる         |
| こくろある嵐や夢をみせつらん 三品視王      | いさめのつえはのちにこそしれ 法橋策     |
| たひのまくらはいはねまつかね           | つらかりしたら感じく初いれて         |
| 一色見えの心もはてはよはりきて 権大僧都心敬   | つく~~とおやの練をおもふ身に 從一位富子  |
| わか身に似たる老のあはれさ            | かねきくわふるうたくねの床          |
| 一 すみなれてこゑひなひたる都人 多々良政弘朝臣 | まなふなをとめしもいまは背にて 前隔白近衞  |
| さそなすかたもかはり行らん            | ほたるにのこるまとのともし火         |

身をわ おいの つも 残りきてやそちにかいる年は 治 うき身 かっ むそちをあ そち 春 ya カコ 12 22 和 つえをやみ もはや ると か は 1 3 か わ るとは思ひも る身もま りは い は かっ H ふる人は年 世 かは るうきよそなをあ ひつきせ いたつらに たたか ち とは をた ぬまそひとの SK たに お かい つか 3 か さへうさは ち -< U 1 ナこ h るのいろをの お た秋 くに送ん 3 身に 0 2. \$ 30 0) の鶯なきすさひ よりを ねこくろをろ ち るみ 10 13 2 1) すく はて をし より老は の夢の 老 そつも は かっ 113 やの す老 3 らり るは 0 さい 身 92 ねをそも 南 源 は は 世 b こうな 小な に住 13 1 1 H 当 聲 7 和 () 0 1-3 \$2 つらし うし からし せん T h なる 脉 3 カコ ずっ 1-引让 -[ 3 多 9 從 權 能 な良 宗 兵 前 前 太 御 大約 中 大 部 砌 政 [[1] 政 納 僧 位 卿 别、 言 IE 大 法 法 明 敎 云隆潭 道 朝 雅 茂 興 師 國 臣 康 師 臣 製 5 老 老 なに おひ 初 とをやまとりの 72 老てこそ哀 うた らちち うき時 13 42 つみ火を存さへ ひのまくらの ţ'n ひとのうへにもうきことは ひ出 なみ 0) きつなみ つまての たつるやなかき思 るは 事も老はこくろのまくならて のふむ 交明十七年六月内裏にて 92 あは ね 1 たをか はこくろもなをやよはるらん 6 の諫 1 皆たらち 82 ねさめ よりの かしやかたりのこさん れはよそにしら b te ちの かる かっ 0 しら をもし 13 n 30 13 ちそふ いにしへの夢 身 頼む身は ひの るし i) としそかさ しきのそて なき人に 礼 713 のうさの 1 か 12 いに つきの ひとなりぬ 身の たくひ 3 雨 63 とふ をよ 3 おひて かっ でか お 3 0) なる よは にて 百韵 るき 0 夢 かっ かっ T は は 3 0) か 前十輪院 權中 連 よみ人しらず 玄 宗 智 御 前 6 智 歌

蘊

法

師

1-

左

大

臣

四百四十九

清

法

師

大道院

祇

法

師

蘊

法

師

納

首

親

製

よき ひと 82 を見 わか すみそめ すをさへ思は 75 つち さ身只あるそらもなくふり果て はと思ふに身をやたのむらん 3 8 0) 内裏にてこきん集のことばをとりて侍 かめやすてんゆふく れはなきに ひとむらは にい 事 \$2 きえい のく るに我は ゆへ袖は なきことはり思ふ老のみに さりいつち行 111-れてすくる夜こそなか てわれ また 0) 1 1 てぬ 中の U) もにみをやたくへん 41 色に h かい かは 2 n はひとりもそなく 又そしくる L みともお かっ かっ 6 新ま れまさりけ は た かっ 1-もと L なるども らん老のとも りゆくらん かりみは老こ 斗 0 12 りな もは よの をやつしきて れのそら -31 中に け 6 3 す b T 權大納 張 124 411 Fill I 42 能 修 よみ人しらず 原俊 祇 官 原 船 成 [5:1] 伯 し連 通 能 法 11: 基 法 忠 朝 質 /,";" [1] 11 隆 fali fali (4) 制司 秀

は

5

ひえ

D

心の

5 0 3

b

0

か

<

み

權

大納

高

清

ね

る夜そをそく

南

け 3 な

D

衰

3 ほ る

るみ

は

まは

な

となく 事

ひとそわ

すれ

は 安

T

0

な

カラ

b

ほ

は

かっ

T

かっ

艺

0

みち

をは 何

花のかい のこと や川 な けに らん 3 しき は な 1 な Ø なし 古 \$2 7 0 Da T \$2 かっ h 3 3 多 きて V 玄 藤 藤 宗 忍 宗 權 前十 12 良 大 內輪 擔 澄 原 原 長 祇 政 納 言實 弘 法 法 長 修 法 法 朝 茂 逐 隆 臣道 師 師 師 師 臣 うき な カコ か 身 あ あ うき身に すゑの松まつことなみに なに < 叉た けろ 南 か B ちきりはか み 0 3 あ 3 3 の老 \$2 0 也 to 3 0 47 てたに 4 0 かっ j 12 Z お をおもふも ちこさん年はた Z 0 かっ U るに 0 0) 身 もなをなかきこそ命 ちこそかきりし をさらに 0 13 8 10 0 5 0 は 惜 72 思 むは に身をそなくさむ は \ あ なきみこそつら 出 やくとてさの th 南 0 12 0) ほ 7 n T なる 消な つら さゆ 秋 わ おとろく人もな は ともうら 何そうきい n 0 はて 花 をみ 2 h お きつゆ 0 ます を命 もな 長ら 5 身 3 0) 色 0 カコ 2 h をみ なれ のち 行 0 け 殘 17 ね 身 n 衞 7 T 3 6 宗 Ξ 法 小 h 法 大 太 前 御 藏 品品 派 111 里子 橋 政 左 卿 法 事 國 大 大 親 兼 經 最 茂 師 順 繁 臣 臣 Œ 製

なに

カコ 0

はた 中

0)

ي ا

り身は

0

W

1=

世

た

1

あ

3

か

ほ

0

花 D

人ことの

うれ は

と秋やなり

せめて身に

人の

憂をみすも

かっ

くろをつけよ文字

なみたすい んよひ

むる世とそなり

露

な

かっ

らうう

身

は

7

カコ

ん陰

3 月

\$2

やとかせ夕く

n

0

お

もひとくには

つみそか

吳竹

0)

は

1

な

るこそうき身

身こそは

< つるの

5

木

は ちさへ

3

は

わ

n

見る夢よりもうつく

かっ す

な

72

て身を浮

橋

0

は は

四百五十

院

新 撰蒐 玖 波集卷第

115

か 3 源 2 政 元下 3 カコ 们 な し人 J) 連歌 0 行 す 信 中

ひとの うつる 人 かっ たの 世 世をきの は あ 12 まつやし ~夢のうきは in (1) 生に ろ 返り 0 2 72 弘 柱 智 拉左

T 法 III HE. 順

证 III 茶 THE

なきを

おもふや

おろう

かっ

7:

3

うき世

の夢

立) かっ

かっ

1 1

11/2 3 t

なし

ちとせ

も温多 つる

とお

2000

U)

1 8

つもさく

和

此

身

態

カコ

老

は

身をも心になくさみ

T

This state

法

師

め循

시벨

万督

覺やら [III 流 산 h T ST. 藤 福 道 大僧 空 原 1 E 法 ·L 種 份文 師

我ひとりすめ

りとい

-31

も通

わ

をも

南

3

は

1

h 3 为

つをやひとのこく

うとも

うらしまのこの

111

7115

0)

ろあ

さくて 一は

たち

かっ 35

b

0

3

3

つやはにこる

ひとの

J な

0) 22

中

岩

かっ

h

0

やとりをい 人をも

是多

は

かっ 弘

なさ

木やは

世

を

もうら

-31

もかっ

とはい

なる

(D)

-7-

弘 12 1) な字治一 b 3 かっ ・レム・つ た きは T 是里を 子 カコ 11 Te 1 1 -るは 2, わ カコ よに cz かっ 11 10:1 iWi.

行 3 かっ け 3 12 は は めに似 波 12 0 1 t 50 12 2 はきの 3 しら ひとそし なみ よをしらて つけ 5 30

馴

よの うきてすむ身は お 1/3 B は人に 2 0 3 난 身 3 13 5 1) S カラ 0) 北 は ^ そなき 11 6 きて 11.

人は世に うきに 幾 は あ tz と身をしる つむ は 75 h

定めな 叉し 世や 11 10 カー くな 何 かっ そらの をたの 15/ < 3

つねなら 0 かっ なとも b 世には長らふ 1-82 3 111 人そこ 70 5 3 3 身 るころ恨 とは カつ (i) 僧 3 3 6 かっ け 37 な h 12

14 1 11: 111 法

30 1

FIJ 当元 1) 学 il: もの

111 117 法 filli

10 大 111 11/3 11 ill.

11 iJ: (hij

法 (115

原 道

かりか きり よもきむくらに もか したか をし る は てやこの みよ後は れかは ん世こそつらきもつら 文明十八年三 n ろ見も つせにますは かっ なと は 唯 も け 南 え くに 0 12 かっ うき世 3 3 か は なし 1 5 ひて にそよをは D n なきよ かっ 10 カコ つらき心に ことに W 世 1 おも せ もうきは うき世とし るするの ろ を めく 南 < る身をわするら T 4 月達 たし 0 1: 安きみの あ あ よきの かてすみけ 中 出 3 南 3 をは 船の跡 百韵 よの よの なり 世 は 3 à なくさむ T はれ 3 0 住 2 神 b 祈 く身をす こる 中 かっ n カコ 3 3 かっ 2 連 こさ 3 6 20 よと車 5 6 きえて め B 1 歌 h h h n 1 す 点尔 後花園 宗 きの Ξ 權 法 法 御 大納 砌 印 眼 長 띪 0 院御 b H 親 法 行 專 法 除 也

實

わ

72

製

製

迷

ひ

出

7

かつ

B 山

助

和

順

住

果

身も 何 わ 王 さきの すめはうく 月はなとうき さきの おもひか とに 事も むまれ 0 < すてし身に カコ かことは すつる うきも きの つく h 73 5 世をみ さの カコ かっ よもひとつ心 つの よしあ しやさても をさ きて 身に < へせは 窗[ 到 L 3 世 つらさはさても報 2 りにきよふ n 人を 京 ても し原 わ 5 さへ秋そくる なをし 32 世 ひと カコ たるよに には大 よし は かっ 12 をしらて澄 5 我 恨 U) す てやくち お 源 なにむまれ かり 0 のうち の主 かっ B 3 かっ 艺 め た廣 世 3 かっ 73 2 0 やとり 3 なら 0 b かっ 0) Ď 包 き世 5 1-1/3 世 0) 10 2 0 h D けん せよ it Ū 1-3 3 かし 1. h T 多 衣 贈慈 宗 宗 12 た左 後 前 權 道 大僧 良政 崇光 大 太照 砌 祇 空 め衞 約 院 都 引人 法 法 法 大人 朝 彩 御 心 臣道 臣 み督 秀 敬 師 的 製

師

撰 苑 致 波 集 卷 - かっ

王

0

よを思はて人やをくるら

湖

道

永

あやうきもの

とい

0)

では

思

ir 後 心 4. ま) 後 あらまし こくろのうちのやまは 3 40 南 佗 水 か 0) かか 111 -5 は 3 かっ 1) 111 7) 3 . . 111-かっち はさまに身をかくさは なる (1) 12 をた す) 12 1 3 おとたえすきこえて人も らまし 点ら (1) 3) 36-6 身 かっ 12 7 江 III 2 やま 曉 fi 111 () カル は 1-とこと -11-1 10 Hi 2 1 3 ٤, 3) ئى 0) 5 1 1-0) U) 身 2, ip 能 30 i, 0) h 可 カン 3 52 -- / しよ [17] 3 5 111-1 孙 1) 1 五) 5 0) 义 という 1 11.0 为 , 名く 1,1 3. かい 2, 111-多 カン にうち佗 身 は 1) 13 なくさ かっ 3) 5) 3) お ź, 古八 しの ir きけ L 12 3 0 身 -) 1, b \$2 1) から な 1: 13 かか 75 0 秋 رذر 0) 弘 身 弘 物を 的 b 5 0) 0) かり 3 は T T 郁 h 月 h 15 彩 式 前一十 削 法 7 115 HIJ H 12 大 良 內輪 み人しらず 部 左 橋 展 (IU) 納 政 大人 卿 111, 言 大 兼 法 法 政 朝 教 為 臣道 城 韶 Ti. Alli l'ij 製 秀 柴人 いとへ ひとひ -12 迷 かっ 7) 60 5大 5 ひ人 後 -31 7 7 月 5 5) かる 1 371 ては 1-は < 一大 かっ 1 とさせり 果るこ U) かっ 0) 12 15 72 111-13 家を 3 いとは す 也 程 i) 1 1 4) - \ 1, ことり かいいい ナット 13 i) 0 1 12 か 1 , 身 1 Ł 芳 0) 177 かっ £, -25 1) さら 60

やすらはくなをこそ浮世 1 から 身そと 野 > · 13 10 1 世 ż, 3 1 1) 11 かい 10 老 0 13 ナナケン 3. 0) ひし くら 1) 4 -31 か 1 25 12 Ł ن b U) 13 奥 18 子 111 定 えり 31 カル 30) たに より 0) 0 13 とう 13 3 2 1 1 13 かこく 60 10 V) (3) 1) 1: 定 JA 1 そ無 ここで記 7 2 42 公 ナノコ 0) かっ 35 , ٠, 風を 11 ; † 年 安 -をしらて 1 1 33 3) 1 -0) 1 (1) まし ---3 思 111 11 1 3 1 1 17 13 JA カン 1)3 1) 3 -4) 31 7 か 15 ント 'n L 15 it Pin 11 定 11: 11: 古 宗 115 前妙 法 法 從 道 柯明 - -· LE 印 派 FI FI 白 115 自 :11 你 [1] i.E 11: 71: 似沙 公 110 1 天臣寺 道 11/2 被 4/4 · f-(11) fili fili 1 E 水

| いまはとて名残おはくも乗る身に | き世はたれもおもかけの | 涙さへなこり忘れぬ世をいてく | ちかきへのふはたくおなしそら | すてはうき世を又やしのはん | かりそめに見るを美む柴のいほ | 我ころくなかくし世を棄やらて | とをやま鳥のをろかなる身よ | この身をみつのあはれすてはや | 住果るためしもしらぬよの中に | うき世をは背きもはてぬみを佗て | きえぬはかりのつねのともし火 | 捨はやの身にたらちねの有もうし | おもひしつむをさていかにせん | 身をは日ことにすつるあらまし | 朝夕に定めなきこそうき世なれ | うき身をも思ひなすてそまて暫し | いかなる世にかあはん行する | 身をすつる心をたにも尋ねはや | たれこのやまのおくにすむらん |
|-----------------|-------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------|---------------|----------------|----------------|
| 宗               | 1           | 法              |                | カヤ            | Ĩ              | 前後             |               | 御              | ţ              | 曾着              | •              | 法               |                | 智              |                | 宗               |               | 法              |                |
| 長               | 1           | Ell            |                | 々良政弘          | 7              | 左三             |               |                |                | 太玉              |                | 橋               |                | 蘊              |                | 砌               |               | 眼              |                |
| 法               | ;           | 泰              |                | 弘             |                | 左條大力           |               |                |                | 政院              |                | 兼               |                | 法              |                | 法               |               | 事              |                |

大入

臣道

棄れともなをあすまてのよを佗て

權

中

納

言宣

胤

世

やまわけころもほさんともせす

兼

載

法

師

法

師

順

うき世はなる さましのつらさ積りて棄るみに あらましも人にしのひし世を出て こくろにもあらす佗ぬ たれゆへにさてをしむいのちそ なをとはれしのおくの山かけ 南 おもへはやまのかけてすみうき p 內 つはりの後はまことの道なれや にく 裏にて侍し和漢れ な n ~けふのやまこえ や人そこひしき るよをいてく ん句の 中に 權 法 慶 中 眼 祐 納 專 法 通

順

師

棄し世にかはらぬ月は見るもうし すつる身に秋をつくるは涙 すてしより此 まつかけをたよりにすめる山の みやこの ひともとひこね 月そお 世の 外に身をなして かっ 8 かけに くれ かっ 1 0 72 月 おく 前 前 後崇光院御製 大僧 左 E 大 道 興 臣

政弘朝臣

大人

臣道

5

つくにもくちは朽

ねと身を棄て

宗

砌

法

師

つゆうちはらふすみそめ

0)

袖

製

師

泰

溫

新

官

fill i

昔 棄 恨 すつ 惜 香 孙 前 は は 3 かっ 分 あ 古 3 73 お ili 3 あ 南 とけ みた る身 T 72 < 0 ずっ 12 艺 á) 文 0 12 しそとを tio [1]] 身 IL 1 は 6 13 10 カコ 3 る身をなきも 12 1 へきひ わす 2 忍 - 1 -岁 は 怨 73 1 3 30 人 すみそあ 8 5 多 3 35 10 ともなをそ つき 3 2 四 0 かっ 思 何 0 -なに とは 13 残 るい ちと 13 3 3 年 h 3, のこく ~ ~ 4) 26 は 111-儿 稲 82 -人 -まれ P 月 を思 111 をもすて すみそ 13 か 113 82 南 身こそ哀 0 になり 3 当月 ある あ --12 60 12 J かっ のやま 2 1) 10 0) 3 0 دو かっ 9 ~ 0) 6 は きの な は [] め 11 殘 薬 行 5 35) 6 1 3 8 11 たるみ ---るら 1 n は 衣 13 0 T 内裏にて百的連 0 V h h つまて らろと 2 3 1 カコ 73 T 1-3 T たに 12 32 -1 1 ال 源 標 门 小 部 關如 權 紀 15 [:]] 白太政大 大納 大 (iU) 柏 政 1/3. 僧 邦 實 光 時代に 113 都 大 沙 法 法 T 心 别 (in) 臣 臣前 W. 敬 信 香 師 Billi -1-我 3 花 浮 30 我 8 1350 事 3 20 i 10 すり 1 かっ ンド 63 吟詩欲 30 淮 カコ 後 は 8 カコ かっ 0 かい 12 カコ 消 すも n 13 け 程 11 和 花 聯 L 0 300 け 1 3 l'h Ü 12 遊 人 カコ 1 1 12 とかっし 43 カコ 1 0 11 2 们 行行 L 力をかけ 祀 13 · (H) 連 T 0 人 カコ i, 0 111 [4 jili 3 3 は な は 11] A 2. か 1 11) 15 32 坎 なれれ 來 J. 3 3 11: L 1-3 13 10 かっ 0 草 , -1 -カコ た かっ 1 3 ナン 1-L 技 [;1] 1 12 は み 72 3 1= は な 113 ů, 3 戀 1) 1) 1: 0 万 たならまし りこって 81 カコ Ш ور 37 3 72 1)3 - 7. L 31 30 1331 る化 3 こえて 1 :11: 3 1-난 t T は 17 21 11 1)3 1 1 12 3 12 11.4 樣 内 719 法 训 Pin 御 開放 九 11 松 是 177 745 114 压化 I'C 1 3 法 11: 法 淀 た TI 12 5

師

filli

珍

1:1

製

| 泉聲窓又雨            | しづかなる心はみつを友として中 | 山房避,,暑塵,         | みそきする川瀬すくしくふく風に 前 | 心事亂如以麻          | 斧のえのくつるはかりも長きひに 前 | 雲埋むみねのつま木のみちたえて 後 | 山深暮笛疎 | うらかれの草の戸さむく秋ふけて た | 蔵」霜報,楚砧 | さるさけふ月のやま里秋さむみ 前 | <b>拭磋曉籪</b> 勝 | かけふむ月のしものふるみち前 | 鶴孤閑在。院 | やとすそてなきふるさとの月二   | <b>観檐松影睛</b> | なかめつくこくろをそしる秋の月藤 | 院寂好「圍碁」         | ちるはなにふれてや袖も匂ふらん 関 | 風露濕。衣裳      |
|------------------|-----------------|------------------|-------------------|-----------------|-------------------|-------------------|-------|-------------------|---------|------------------|---------------|----------------|--------|------------------|--------------|------------------|-----------------|-------------------|-------------|
|                  | 原師富             |                  | 左大臣               |                 | 左大臣實              | 後光園院御製            |       | める。               | î<br>J  | 關白近衞             |               | 市納言緣光          |        | 一品親王             |              | 原原嗣廣             |                 | 自右大臣              |             |
| 一うつくにも勝れる夢は見るものを | 筆遺傅野耕           | つらしとも誰につけの、草まくら  | 夢與上庭為上隣           | せきの戸を明ほのいそく花さきて | 雞唱向: 殘更           | よる行やまもはなの香そする     | 梅報石鈴驛 | なみたもや霞そふらん夜牛の月    | 逐年情易傷   | 星の影すくなき空やあけぬらん   | 林深聽:夜鳥        | よこ雲やあくる光にわかるらん | 金鳥射花巔. | 雲うつむみねのつま本のみちたえて | 哀猿斷,幾腸       | 前關白近衞家にて侍し和漢連知   | よもすから雨のふる里いかならん | 燈殘孤客床             | 雲は軒はをすくる山さと |
| 前上               | Ē               | 前十               |                   | 前               |                   | 從                 |       | 深                 |         |                  |               | 御              |        | 6                |              | 句に               | 法               |                   | 宗           |
| 八納               | i               | 为輪               | i                 | 店               |                   | =                 |       | 草                 |         |                  |               |                |        |                  |              |                  | 橋               |                   | 祇           |
|                  |                 | 37               |                   | 大               |                   | 17                |       | 元                 |         |                  |               |                |        |                  |              |                  |                 |                   |             |
| 前大納言雅親           | 7               | 、<br>大<br>五<br>道 |                   | 大臣實             |                   | 位義繁               |       | 左大臣               |         |                  |               | 製              |        |                  |              |                  | 兼載              |                   | 法師          |

新撰苑玖波

集卷十

七

四百五十七

木 興旅 程移

花 に年 は いくよも 5 は L カコ b 枕 Ξ 品品 親

王

莫 , 嘆沈者浮

行 みつにかけ見し花のさそは 苦命·石碑摩 12 T 權 中納 宣 親

身 うさを忘る 草埋 一颜巷遙 /人は世に わ ひて 後 花 完 製

残る名のそれさへ

絶は

40

かっ

ならん

御

製

影でふるみしめは

祈しるしにて

多个

K

政

1]],

刨

11

常學 文明十三年四 队 淘 神器 月 内 裏にて侍し和 漢 連 彻 (i) 1 1

かっ 身うき世をいつちかへらん 肖 柏 法 師

わ

新 撰蒐玖波集卷第十八

11111 顺 連歌

THIS IS (1) 前上 1-13 かき 松杉とい -31 旬

茶 ふち H 13 をみきりの るの 宮わ は神 まつも さひて かうは

111

北 15 野の やしろに 奉りたまひけ

る百前

連

哥大

この 5 神 つの夢とかみやこいてけ 0 かっ ~ b 北 野 に宮わ 1 h

(1)

31

あまつ神 なみものとけきこのあきつしま 5 かっ ひの 5 みの 廣 き世 1=

うきみの

1

そみ

かなにか

お

もはん

部

友

31.

1975

原

北

数

朝

173

けふそ よを廣くいの たれ は 3 0 るを神 目に 力 ての はうけつへ 1 み to L 柳记

しみつかけもくもらぬ たつかすか祭のその さくらを 見 1 in うれ

岩

カコ

かかす

つかひ T 宗 法 1111 事 ME

献 11: fali

月い

| 新撰莵玖波集卷十八 | かなる神の宮ひとくつは | ふじかとみのるしものふるみちのやしろのかすむやまもと | かたはらにしつの要まく庵しめてに見えぬ前のしるしの表とかと | していいいのうのうといっているとはなにをしへけ | らゆふを吹やたくすのかはら風 | 雪うちなひくたけの一むら | 妙のかくみのみやのゆふたすき | まつらの山そうみをかけたる | こさきの松風さそなやはたやま | ちきりこめをく神そひとしき | ら崎や松にも神のあとたれて | みゆきいく世そし賀のうらなみ | 路よりみれはまつりをしかの濱 | 御ゆきにけふはあへるうれしさ | とこ山神のまつりにけふこえて |
|-----------|-------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------|----------------|--------------|----------------|---------------|----------------|---------------|---------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 1         | 宗           | 肖                          | 建                             | Í                       | 藤              |              | 宗              |               | 法              |               | 覺             |                | 宗              |                | 宗              |
|           | 砂           | 柏                          | j.                            | į                       | 原              |              | 砌              |               | 橋              |               | 衡             |                | 砌              |                | 伊              |
|           | 法           | 法                          | 泔                             | Ė                       | 種              |              | 法              |               | 兼              |               | 法親            |                | 法              |                | 法              |
|           | 師           | 師                          | 部                             | ī                       | 久              |              | 師              |               | 載              |               | 王             |                | 師              |                | 師              |

自

は

山

かっ

神は

か

有なしもしらぬはか

みの

形に

7

多々

良政弘

朝

臣

くすくなるをこくろともみ

よ

公

助

お

神わさもこよひ

月をみ かっ

> 權大 納 言教 具

ねかひみちつ

\ あ 0)

ふく氏 0)

ひと -

袖行すりは匂

ž

くち 秋

袖 V かっ ならすあふきにかみそみた かてむかし す お とめ をしのひ 0 姿 は 0 かへさん かっ T る 權 大 納

實

隆

わか國のひとをや神はまもるらん なを塵のこの ろかなるをも てそれむくるやまとことの る世の天つかくらのまひの袖 世に 1 13 ねまし あらはれて は b 僧 宗 砌 Œ

法

師

<

3 12

誠には神やかたちもなかるらん かけうつるこそかいみなりけれ 權 大僧都 心 敬

# 釋教連歌

山伏はなちのみやまを住かにて おこたらす祈る二まのよひくに よをいては法の道 山 こくろゆるすなみつのほそとの みとせまつまの にはかりの庵 中のくるしさ にやさきた たにもなし ん

前大僧正

滿意

前

大

僧

E

尊

應

神

8

御

製

四百五十九

とな 紹 佛 誰 13 10 は か さくは いっしょう む 2 かっ うすく とけこ しょう カコ 多 10 < 1 一大 17 111 11 かっ 村子 2 1 0) U) ったつ n 1) 33 つら 引いかり Ш かっ なにそむなよ法 3 ろそしるへよの 3 12 10 Ш U) は月 走), やなら 3 門日 は F 1 假 胆 Ti 3 前) きん てい 0 计立 133 0 願 か U) カコ 200 -1-111-さ カコ みやこのその 2 そこし たきこそみ そにことな 1-るしやまさきの 0 h 包与 身さ 13 にす 1 1 15 h 26 111 13 和 は 法 つくすら 1 月 7) 12 / \ うを むは 75 10 0) 1) 0) 思び乗は 0) 0 1/1 ゴ大 7 カコ (1) (1) 0 かっ 7,13 32 寸 心さし ひも まれ 0 かり 6 2, i) 0 18 () 113 あ 3 12 孙 12 6 华 0 佛 7 ć, U) 3 てじり 11 香 0) 3 1 = () 11 记住 ち Ł 枢 秋 礼し 前後 とめらん 宗 宗 他 法 贈 開成 法 法 從 自恩 砌 [1] 砌 [in] FIJ 橋 太政 人 -0 位 fi 1: 心 兼 法 法 大汽汽 教 且打 fali 1 - 1 放 載 131.

る人 法 义 0) 12 0) filli 13 7)3 ると見えてそ のこく きよきなこ - \ は深さをしへや残すら きてさつく してっていことをもし ううを 9 1 る法 ちはうきた 10 1: は -10 1 1 1 12 1 獨 ノ, と 3 Hij 1. 11 云何 1/1: IK に法 :11. 大 例

[1]

111

0 b 0) 3 23.5 35 水近 な つく袖の 心 かっ 1 からん のうる かか ほ W) 0) 13 5 3 宗 10 派氏 2 何 法 師

人に U) yı. 0 いとい 111 0) 1) 1 水 1-: -1) ( ) いっつ . 1 1) > 1 が き方をは 1)0 12 1 U) 0) 13 17 井 110 U) 5-21 0) 1) الع 0) 水 115 ii 你是 111 11: : ]= 间 [:1]

うけ 38 12 こ父この カコ 1)3 12 0 5 U) 4 0) 1) 会に 12 1 1 ,, . 6) か 1 から 弘 117 111 (iii 1): 11: 14 F 25 桌 層 11/1

12 200 35 0 弘 け 3 にう なと ち 78 は 111-It 聖 カコ なをや 12 き人 H < 0) 身 C, iiij 大 114

1 3

标

4/2

受かたき身をいたつらになし果て 法橋事存

四百六十

なに事の

身をあ

うらにみてこくろの月を忘 めくりもはてよこの世のち つくかは六のちまたの外ならん つけがたき前の句とて むほとけもゑにしこそあ り行旅のすかたは るものとお むつましからん六のみち りのさかひに生 つのみちにむまれ かなか の月の輪さやかにて あらぬ んこ の空 の春秋の みそまよ 2 ~こる きよのやみ 0 人そかしこきといふ句に こっち 3 もふはかなさ いろともせす のよ 法 南 0 をくら あはれに 0 かと ひ行 人の のよ 戀の n るなよ るらん な r.J 道 たし T 權大僧 宗 藤 宗 神 藤 源 智 法 侍し中に 祇 政 砌 砌 瀘 眼 原 原 伯 長 都心敬 法 綱 法 法 文 紹 忠富 朝 躬 永 師 臣 師 師 IE 岩 からこ 大ひえやのりのなかれの廣き 身は老てひとり行なふ山 罪は只なすことく わかたつそまの 永き日もつれ おほひえや法のともし火影ふ つえによるおこなひ人の年ふりて こくろにや引れてゆ すみこめ ふみならしこ そまてふやまの わかれてするもたえぬやまみ やすくをくれるすみそめ みちはいはふむかた山のてら 師のをし、 あかしの 夏くれは おとろけたれもあたのよの中 なをたつねい なひに ふかきしみつを又くみて 0) 絕 なみの 袖 をはたれにつたえん 82 くならぬ行 1-むときの鐘なりて るおくのやまてら もるやまでら いにし 心 おくかすか よるひるのこゑ E かっ 3 かは への あ んむつの るもの のおい あと 3 なひに 0 りて 世に なよ なり 袖 聖 道 多々良政弘朝 前大僧 能 法 そ入 法 宗 大 法 宗 藏 ん道 長 祗 眼 [44] 服 橋 卿 正尊 專 法 專 て親 兼 法 法 經 順 ん王 載 茂 順 師 師 師 應 臣

我と見るむね

くまにも

むなしきゆ

8

6

る事 かは

もこしろ

のむ

てはなれ

たの

はてなきたひに

幾めくりか

つまてか

旅

いまうきの

3

かっ

身をも思は

ひとのこくろの

とを山山 かっ かっ 12 野の をか 0) 0 W 秋の ふへの雲に寺見えて 弘 きらし ね 山そさひしき I 11 は こそいり 春 0 花 3 な 47 12 宗 智 (iU) 蓝 ik 法 師

葛の葉もゆく袖そむる岩のねにくれぬるかきりに鐘なるふもと寺 よみ人しらず

れは月すむみねのふるてら 法眼専ちきりてもひとはとはめや谷の庵

順

初

赤の發

何に

丁九

まつよこたは

るふるてらのみち

É

光

法

filli

新撰蒐玖波集卷第十九

### 發句上

立赤

名所にてひとり連歌し侍りしにかすむ日はけさたつ春の光かな 前左大臣

花のはるたてるところやよし野山 法 眼 事

順

13 Ili 10 Ili-北 きにあ 10 15 よりもうつむやかす は存しか 3 くひす 0 は をみよ遊は まつか るは小 1 け霞 や竹のうてな カコ すむ (3) -100 1 みに消 くる 12 13 つゆけ やなこり かっ お 3 すむ高 たかか 2, 0) き花 も川 にんじ る深 小花 1) در ねか は ね战 1)3 ili 0) もなし 2, 12 (1) すみ 0 かい 0 1; 1 友 な 多人 门 110 源 源 137 道前 良政 大僧 大僧 肝穿 祇 柏 元朝 都心 部心 弘、朝 石 政 敬師 l'i 13 份久 GI

世はくると梅かくならぬ風もなし家の月なみの連歌に

Mi

[4]

白

近衛

世

6

す

め

3

月

0)

0

h

は 3

な

3

カコ

b

思 花

は

似

72

め

T

枝

花 をまつ 1 ろ

待 72 ると 家 1 てさ 人 R 3 カコ は 72 b そおそき春 T 百 韵 0 連 0) 歌 花 1 法 服

4

順

き人 1-け S とけ は な 0 ひ 8 怒 議

基

綱

花 18

すみより 花 哭 3 T 1 Ш B な 御

製

花さ カコ きてこし ろ は 殘 る は 3 B な

花そ梅

包 T ほ

\$ 世 10

3 包 L 本

1 L め 6 梅 \$2

な

多

R.

良政

弘朝

かっ

す きく

との

法

なを

北 2 香 梅

野

0

歌 ほ 陰

1-2

3 柏

かっ 18 0)

V

3

0 D

哉 な

後

條

前

左

大

臣

珍

か

風 せ

木

カコ

御

製

發

句

梅

3

37 1-

松

3 0

B

2

かっ

な は

1 連

梅

0

な

平太普

真政廣宗上院

臣臣贈

重 もの まつ人

8

カコ

柳 霞 5 は かっ 袖 計 待 1=

多 をい えや

3

\$2

は 3

かっ あ もの

せ

な

三

王

百 3 8

カコ

香

0 72 N

0

6 p 3

カコ

な 梅

源

材

朝

臣 載 臣

今朝 3 日 0 くらさく そみ 文 御 太 正 影 神 花 'n 宮 年二 とを 1-よの 詣 1 まの 月 ほ Ш T 六 B 1 3 T 日 h 雨 源 あ 句 g. 0 連 3 胖 花 op 12 歌 兀 0 こ人 朝 つゆ かっ 0 臣 73 か よみ人 權 Ξ 2 水 大 品 b 僧 0 計 都 親 心 12 敬 E

奉 b H 3 Ŧ. 旬 0 連 か

わ きてる 花 0 發句 つさく 0 やみ 中 な 3 0 Ш 櫻 贈慈

太照 政院 大入 臣道

草 n カコ T 1 0 さく は な 8 5 3 0) 露 は 墨 丽 3 カコ 南 あ 12 カコ 73 宗 前 元 僧 IE 雪 師 應

3

3

h

3 75 きる 木 かっ 陰 b か カコ な な 前 法 FIJ 親 助

3 雲 3 な 法 眼

順

四百六十三

髪こほ うく かっ せ B あ ひ 文 は 明 32 す 時 2 ま 十九 -136 0 0 3 け W 聲 n 年 h 下 3 打 1= け は け 3 E か 3 うこ 11 47 2 ろそ 人 3 +15-0 P < 7 曾 か 2 柳 П まの 柳 き哉 カコ な 韵 かっ は 75 連 な 前後 宗關成御 歌 曾 長白恩 け 太寺 法改为 侍 師臣道製

春 風 行 < 7) 12 Z B な 3 かっ 73 宗 砌

法

師

雨 花

0

D は

カコ

月 小 枢 47 カコ 春 0 空 月 は か 70 か 1 3 0 7 光 か かっ b な かっ な 肖 柏 法 رية 師 12

九

歌 侍 1: 10 0 侍 1 晴 多 K 良 政 朝 百 韵 0

花 13 13 3 たっ 6 生 32 カコ ورز b きす 9 13 i 12 A 2 I T を 3 ورز 族 12 12 7: 2 63 12 ね 弘 0 花 Ili ち 3 かっ カコ 700 カコ 11 b 能 111 政 法 法 自访 春 1111

雲 九 13 面 MI 1 とや 大 111 11/3 11-真 60 2 3 (7) 111 12 200 (1) は 为 15 73 5 制 0 1) 1 -1 かつ 75 Ď ii) 前间 大 納 連 13/ 1 1 親

> 港 花

> > 2

Ili

3 水

池

11/2

何

花

3

ししたう

2

Gilli fieb 欲

和

漢

3:11

11]

0

でえ

们

3

かり 港 0 -) U) びらえ 12 ريد 旬 木 ナリコ 17 (1) 11 () 贈惠 大照 政院 大人 臣道

は は Ill 73 9 رير 1= 月 2 3 13 5 1 か 0 0 3 ほ 9 2 0 0 雲 < 月 カン -かっ 90 0 カン -7 木 V 間 50 一大 カコ 0 3 カン な 70 法 1 原 服 定 1 朝 順 L

かっ 的 1-裏 さをこうを -T. 何 蓝 0) 26 训 訊 h 赤 15 花 1-前後 四成 自思 太洋 弘 大人

臣道

月そ

多

11

は

W

2

0

3

3

3

75

花 は 174 行 35 C, な 13 は 木 晚 5 1) 12 13 12 1; 1E 1 112 か ... n 3 三人 () 5 P \_ \_\_ -P 1 -1) 3 老 50 20 7) 2 から 27 カコ 3 2, な 10 . 7)3 ナノコ 18 大 白 們 右 都 11: 71: た ·L

11

b 木 明 3 0 なら かっ 4 72 13 12 78 E. は 13 月 ナノコ 13 1 -1 10 13 50 15 150 (1) 13 n 櫻 P 11/2 カコ 7/3 カコ (1) 100 な 3/11 前後 11/2 開成能贈慈に 自思阿太照 太寺 政院 I/Z 大人法人人 臣道師臣道 11:57

2 H 文 侍 HII 7 13 --1) 二八 弘 SE. 3 何 ---1 F] --11 113 op 13 19 137 首) 順 6 た 政 大 15

ち 花 26 櫻 33 113 17 3 38 13 op 一大 花 3 原 1,1 0 より ち 6 野 南 かっ 2 す (T) 1/2 va. 1 R i, は は 713 JA 13 10 は な E 2 3 15 1) 175 --は 3 13 h 1) 35 カコ 1) 27 113 32 8 3 ナリン 11 11-S 11.5 --11. 3 5 L HE h ii'J 連 HE. 洪 法 大 MI 付 信 1 11

" Silver

1/1X MI

1L's

花 花 山 いた Ш 山 花 は ち 5 待とをき 日 むらさきや ちるやうきしら おちち 吹の 38 にみ 吹 1= なちら b 3 さくか 殘 春行 は 專春 0 春 2 13 つらに春をのこさぬ花 內 て なの 裏に 0 か 八 やへか め n カコ るはなは 一發句 す風 は 10 は をさ 0 散を < 重 70 0 治 雪 心 3 さくは 春 名 T 2 あ 尾 25 の中 をは 1 多 は 1 2 きつく 8 1= 侍し < 1 1 行 12 カコ 7 か 青葉をやとり 0 n 3 W は複 25 0 4 2 和 2 1: をちら 13 73 つさく木 7 のすみ 0 漢 連 カコ j るみきり かっ け 也 0 連 き青 き深 なこ は 考山 歌 をそさく かっ おそさくら 0 心 7 句 せ 0 b 春 する 3 ち カコ Ш 8 n 0 0 果 ほ かっ カコ 哉 中 かっ な かっ בנל 0 カコ かっ 3 73 江 73 1= 73 風 73 73 73 革

權

大

僧

都

心

敬

太

政

臣 睡 敬 臣

E

T-

何

連

歌

13

新

樹

製

前

大僧 大

JE.

道 心 朝

衣

カコ

0)

發

何

とを山 花ち 雲とり < か は 3 3 Ĺ くる りて鳥なく 1 多 0 3 0 も花 あす かっ は くとし 春 ~ op 3 やとまら 覺え も暮 は は かっ to 3 あ W 2 خ D 0 B く 0 约 な花 h よ 春 カコ 花 月 2 12 かっ 0 3 寸 かっ かっ かっ は カコ な な な な 2 3 大 六 源 御 源 智 納 蓝 伊 言 政 友 法 法 高 清 趣 師 師 元

多

良

弘、 都

權

大

僧

都

心

敬

權 12

僧 政

は カコ なそめ へてたに ip か なを花そ ^ 82 衣 \$ 8 な かっ 白 0 カコ 0 3 < 8 ね 前 後 大 祀 納 園 院 雅 御

製

鳥や 花 花 殘 をし すむ るわ たひ きり かっ 葉 B み 13 0 薬し ちを急く者葉 ろこき木 け る木 する する哉 カコ かっ な な 御

よみ人しらず

定

部

卿邦

高

E

前

關

白

近 親

衞

御

ほ

け けらぬ のえも 3 くきす花 夏の 發句 は かっ 花に < な 3 まち T 3 8 お h 0 け 1 か 3 夏 水 深 間 木 Ш かっ カコ 72 73 な ち 法 神 智 服 益 事 法 政 師

ままて 0 カコ 月 陰 秋 かつ 0 1 葉く 夜 5 2 2 か ち n 82 0 け 3 は 3 B 0 3 0 月 哉 入 後 權 道 大 小 僧 松 親 院 王首 都 心 御 傳 敬

宗

動

法

師 運

前

大僧

正義

L 花

法

FII

行

助

うの うの

は は

な

13

新 撰 苑 玖 波 集 卷 + 九

四百六十

5 5 0) 0 花 木 德 を 原 院 す) 3 触 i, 太 は わ 古 政 1 11: 大 月 臣 0) 0) カコ 1 1) < ta カコ 葉 \$2 1) 侍 カン カン 7: 1. な SE 頭 膝 削月 1 3 原 0) 約 1 3 雅 临行 1.15

な かっ 6 赤 H 3. 0 3 op 111-1 3 5 3 0 0) T-花 何 0) 1-盛 郭 6 公 かっ 18 な 從

illi

歌

1-

T 3 -野 守 は きく P は 1 源 政 元

别 公 0 發 句 0) 1 1 1=

宝う は ٤ 72 避 題 2 T 1 15 きす なけ 2 3 Ш 6 h 81 す 月 驻 恨 やま 0 1= 木 8 T g. 1 Ш 63 3 なく 3 2 ち かっ よ cz L 0 3 は は は は 雲 2 かる 1 1 1 きす かかち きす かっ 73 源 人 御 權 權 道 大 大 納 僧 HII 尚 右 都 Fi 大 管 110 13 冷 純 製 敬

3 to 五 な 月 L 六 0 は 11 10 な 侍 は 1) 心 0) 辿 あ 歌 3 111 1= かっ 73 法 即 行 助

今朝 月 細 カコ 3 かっ 1 侍 或 6 あ op 9 1 8 侍 け P 治 1 6 軒 連 持 かっ 0 歌 5 < \_\_\_ な す 夜 5 ば 2 山 h 沂 3 法 宗 わ 服 初 72 7) 事 法 順師

1=

T

3

H

0

F.I 苗 Fi. 1) 月 111 产 沙 ショ 13 Ill 0) 10 は 战 前後 陽成 自順 太守

I'C

大人

臣道

3 3 たこ 代 11 焦 13 水 0) 作 7-き今 老 を たこ 0) t, な 10 1: \$2 T T かい 侍 15 L h 厅 们 德方 [15] (1) 11 沙 23 Jil .

歌 1-

- 4

位

古

7-

Fi. 月 夏 围 は 0) 連 < 歌 3 0) 1 弘 t 3 風 3 か 御

型

た でり 内 は 111 か 1-は 柳 -和 t 漢 6 連 移 何 3 0) 1-验 ほ 旬 2 1= かい から HH 元 大 [ij

Tis

10 夏 小 12. 件 水 [] 松 30 1= は 30 15 W 1) 大 1: 3 T 3 13 n \$ 0 2 香 5 3 け (1) 沂 Ut 0 3 3 13 寸 3 急薬 15 5 3 1 は 1) か 17 か カン ill. な 7. 從 智 BII 11 大納 元 大 位 法 15 TIS 13 filli -1-

かっ 百 は 11 洪 手 曾 里产 配 18 金 (1) 連 剛 1 1-歌 影 3 木 入 な i, 道 6 n Hij 72 1 134 内 1 3 自 111 太 123 T 政 3 何 大 哉 0) 臣 jili 0) HI 研究 家 0) 左 1 1 大

臣

凉 0 验 何

1

3

2,

<

(is)

月

は

5

1

孙

0)

夕す

1

3

法

肥

順

12 は 冰 6 V2 清 水 かっ か 生 76 11: 1:113

T

T

引

師

秋をひけ袖

なつそのあさすく

法 載師

やすらは

て凉

重

け木

の山

ふけやなをちの増りつる秋

0 路

風 かっ な み 夜

多 K 法 宗

良政 橋 砌 祇

弘朝

臣

ふけ

てみ

n

ひ 8

かっ

りもすくし夕月

## 發句下

せたちてつゆをくあ 秋 のはしめ 0 3 發 は 句 n

かっ おしむへき秋をお ちるもまたあきかせならぬ つゆなからちるは風 會所の まつりし連歌に 奉行 うけたまは なき一葉 きの 一葉 らし比 柳かな 扇 かな かっ カコ 73 な あきつか 前 法 源 太 政長朝 關白近 EII 政 Si 衞 助 臣

ちりをつき風をつた 七夕の \$2 h か 2 る 葉 か な 崇 砌 法

師

石 あ 3 かは のりきや七日に星のあまころも まの川あふせは龜 やふむ跡とをきあふ 0 うき木 せか かっ な な 宗太 權 大僧 伊政 法法 法 臣

あ ふ夜半やことし二つの天津ほし 秋の發句に 宗 祇

法

師

閨七月發句に

ひくらしのこゑに月侍 あし たかか な 法 服

四百六十七 專 順

苑 玖 波 集 卷 -+

秋 0 野 きに 朋 -1-秋 B 勺 年 カコ 八 12 け 116 H -11-南 72 17 h n 日 深 荻 0 20 Ш 御 かっ 0 カコ 連 哥然 に贈慈法 太照橋 政院 大入氣 臣道載 師

御 製

あ

は

30

0

花

5

3

\$2

3

旅

13

かっ

13 72 茶 5)2 73 かっ は GE 70 43 0 0 36 木 4) 秋 ね かっ わ 6 池 270 n 3 난 11 验 13 以た 1 かり 0 3 1) 我 游 113 何 2 小 旬 カコ 3 うな 高 1) 1-1 南 淮 カコ 35 5 は 5 どう Vi 3 6 は 2)3 包 \$2 0 -~ 2 かっ 0 13 花 花 秋 72 T 野 0 3 町 0 非 カコ 13 カコ 所 かっ カコ かつ 73 な な せ 1 150 侍 宗 能 智 源 丽氏 動 浙 注 क्षां क्षां fills Billi 紬

行 朝 雅 大 310 臣敬 利 部 GII 臣 四 惩 な な 月 15 方 26 3 20 かっ 13 2 1= h 弘 3 此 より 台 立) かっ 3 Ŧi. 發 月 h 111 3 33 14 0 1= 秋 今 何 月 15 0 は は かっ かつ 13 TI 0 验 儿 h < 4 13 3 句 成 50 73 T 3 行 かっ 73 H Vi 1 (1) h かっ b 3 (1) 7 0 0 深 1 け 秋 J H 秋 3 U 13 7 Ш 0) 0) 2 は わ カコ カコ カコ 15 3 75 な 7 3 は 3 115 71 法 15 カコ 3 (JI 橋 (ib) III 政 1 36 5 拟 17 filli Mi Gills Rili

柳

6

かい

かっ 3

は 荻

校 宗

信 前

315

900

音 0

は

30

1-

柩

0

カコ

政

HE.

3 7

カコ 0

為

薬

0 嵐

3 な

かっ

h 35

1 6 3

松 かっ かっ かっ

1-12 난

W 30

起

73 73

道 大

3

1

光 多

36 P

72 かっ 1 3 P ね

3 h B む

1

Z.

かっ 0 かっ かっ

前 肖

大

納

るに

百

な

3 <

枢

は E

月

まつ A A 15 江 0 0 名 1 名 0 文 11 20 J は 月 位 M T T 0 () ---3 月 7 1: 1 よ 御 月 年 te 1) > Fi. きに かり 他 カコ 0 殿 JAK. 0 八 H b 1 13 (1) HIL ます 似 17 6 --13 3 1 3 3 114 72 13 2 1 12 3 3 一大 11.5 12 H 10 3 11: 11 秋 70 定 0 八 -31 1 他 家 館 3 か入 月 3 -4 かっ + カコ 0) かっ な 党 た 11. 不 他 納前後 所 1-太 の贈慈の間成権 御 谷 速太照于自思大 花 歌政院に政事都 政 42 連 院 大 大人 大人心 御 臣道 臣道敬 臣 侧型

あ け は 哥於 36 1-72 67 0 かっ は -2 秋 0 月 宗 派 11:

あ ひ 0 月 1 1 わ あ するくみやこ また 年 多 1 < かっ h な 比 權 0 大僧 連 歌 都 1 心 敬

カコ は 5 0 せ きに 0 み p ٢

朝 月

は

は

5

きか

せ

Z

<

濱

か

な

秋 カコ 秋 世 1 0 發 かっ 何 ~ は 花 か な

庭に うつ うら きく 眞 木 3 < 葉 0) むる 葉は け 2 3 さ悪 < は 秋 菊 0 10 井 や菊 かっ 31 2 th 0 白 3 を か 3 < 秋 b 3 72 0 0) 0) 木 聲 草 は 木 4 8 木 0 末 多 か かっ 0 か カコ 75 な な W な t 智 法 能 宗 み人 服 般 蘊 印 しら 法 事 す 順 師 師 師

お h 殘 す 菊 は 十三 こて 校 3 0 1= やとり かっ な 御

製

お

なじ

ナレ

月

+

H

0)

連

歌

72 かっ 7 名を あ 6 そふ 月 O) こよ 0 哉

0 文 明 な + 0 五 お L 年 朋 九 H かっ 12 內 は 1 13 月 次 8 な 0) 和 漢 聯 後 何 小 松 院 御

やまとをし庭 秋 0 發句 より 2 8 よ 木 K 0) 雨 前 關 白 近 衞

0 い 3 をみや ili 8 か な Ξ 品 親 王

秋

タ霧 初 梅 5 な 2 しえ かっ 82 0 ょ < は n 色に h をわきて n 心 と葉 朽 間 葉い は は 見えぬ あ 0 ろな 8 後 1 手 3 0 折 は る は 木 カコ B 1 0 1 2 3 3 5 3 T 5 み かっ かっ な 哉 ち

朝大入

臣臣道

助

御

製

瀧 薄 Ш ち な な 2 時 秋 < お 3 カコ め 3 b 雨 な くこきも カコ 鹿 月 多 2 4 U 0 か P 3 0 8 0 8 聲 世 < こすゑやこけ カコ n 0 1 ま鳥 3 みち 錦 手 0 3 n 月 な 12 きや月 5 É 3 0 か T 3 もまさきの な 尾 0 n お 63 3 ち 0 3 る 0 0 は 0 7 0 3 1 唐 < 0 初 B 秋 30 12 しく b 8 錦 n Con < 3 莊 かっ かっ n 哉 な か 雨 3 to n 多 宗 藤贈慈 智 玄 法 法 法 12 良 原太照 官 砌 服 政政院

政 引人 朝 師

師 師 師 順

秋 S け つく D 松 1 0 は 下 かっ h 72 侍 0 お 時 3

九

月

書ふ

h

72

3

年

2

か

せ

宗

祇

法

酾

雪 3 深 かっ きみ 3 h き秋 ち E 7 0) 3 かっ やこ 3 秋 0 雪 8 カコ 0 75 B 36 多 能 12 良 [10] 政 弘 法 朝

> 臣 師

秋 0) 心 To

四百六十 九

け 秋 2 0 應 行 ち 3 3 T 0 4 比 秋 は よ そく 0 5 3 72 \$2 0) n n 侍 3 12 3 3 3 1 ち 3 哉 あ 5 づ まに 前 315 大 砌 F 僧 IE. 法 義 運 師

は 洪 比 信 定 濃 3) 1-か 3 -世 0) 1 32 かっ な 推 大 僧 初 心 敬

かっ

3

さ

6

V

3

10 カコ 雨 111-は 2 1-木 3 音 薬 13 2 神 無 Ш 3 3 13 2 L 73 13 b 3 A 3 < 月 3 連 多 5 3 2 0 歌 雪 忠 3 1 雪 H す 肝芋 3 0) 0) 雨 2 0) < < 3 < 宿 12 れし n h かっ かっ かっ V カコ 13 な 70 3 法 忍、 法 權 僧 服 都心心 Bili 敬 順 順 GIII

神 秋 は 無 月 73 自 (III) 0) 0) 可 -13-的 1 13 370 1= 3 1 T 0 3 3 お 5 枯 薬 野 かっ かっ 13 77 多 智 12 良 K 111. 法 朝 間 臣

月

0)

1-

ち b < 發何 13 2 薬 0 3 孙 ち 哉 EII 1 法

朝

わ

す

13

10

200

0)

14

村

大

初

H

3

3 万

ち す)

44 け

n T

秋

南

見

19

0 カコ

松 1:

188

部 THI

風み 木 0 カコ えて木のも 東ち 庭に かっ きは は (3) 見 < 6 ~ 10 0) n 落 千 多 第 FILE 3 カコ カコ ち 13 談 立 部 源 御 聊 邦高 親 信

> 2 72 水 0 加加 330 1 37 W 111 0 む, 0 3 月 小小 な ほ P 3 まる せ 3 b 1 は III 11 となら 10 T 1) 音 侍 43 3 13 i, ľ1 包 b 5 きょち 1771 n n 連 た p 松 は 歌 3 は E 0) 1-1) 0) 嵐 6 8 7)3 1 かっ カコ な 13 3 な 注: III 1 11 Gili fali MI -1.

月 あ b 9 17 朋 T 33 應 W < カン 元 12 年 3 --+ 0 は è, すく かと 月 -11-10 -) な Ti. 37 寸 H 氷 0 は 御 カコ 連 な 1) 浙 御 に前後 左三條 大人 32 臣道

雪まて 秋 Ш あ n かしと 3 3 P ゆき 冬の 75 0 包 12 过, J あ 爱 3 潮 3 0 か 何 37 雪 C, 晋 Da 以 0 H 12 ほ 積 11: 3 (1) 0) 3 3 1 F 10 3 3 あ U) やこ 2 30 6 18 は 俗 ~ n か かっ カコ カコ は な 1: 13 な 權 削 太腊慈 大 政太照 左 僧 大 政院 高 臣 i Tis 敬 臣臣道

孙 20 -1-THI H p 無 は 月 0) 比 ひ 3 1 3 なに \$ -21 0 1) 庭 b 1: み 1) ね 11.5 0 0) 雪 沙 宗 凯尔 長

師

あまつそて

Z 繪

b かっ

<

3

雪

0

雲

路 3

カコ 哉

3

H

る雪

10

順

j h 0 雪 0 -0 は ゑ秋 山 うすく に 0 もこえつ n B な 12 3 H 0 さの 雪の 落 葉 19 3 3 ね 前後 御關知 白息 太政大 製臣道

雪をみ 3 5 は 2 かっ 花 せ 2 こそ雪の む かっ らし庭の 木 する まつ なれ Ξ 品 親

大 か は

王

北

野

1=

T

つより 裏に もこ 7 0 百 韻 野 は 0 10 和 漢 3 聯 0) 旬 朝 72 1= 哉 太普 政廣 大院

臣贈

朝 きよめ雪に 冬の 發句 まかする み 30 は かっ 73 權 大 納 言 曲 通

月 3 12 月 雪 りそふとみする きるも 12 かっ なとちらは カコ の Ut の雪うつみあ 軒 秋 なをうつまぬ そとをやまもと ろ 雪 U わ よりう かっ 雪 か h は n 0 やゆ 3 匂 行 るの 0 Ш 13 < ~ す雲間 3 0 2 あ 0 ほ 雪 Ĺ 風 黎 月 ~ 9 雪 72 夜 8 カコ 0) カコ ま かっ 0 73 か かっ カコ 直条 か 0 73 な 73 多 從 肖 藤 宗 智 源 12 法 良政 原房 勝 砌 位 元 弘朝 定朝 法 法 兼 談 朝 敏 臣 臣 師 臣 部 師

> 早 梅 30

冬さく 春 またてひらく やは やひとへこ る 花さけ < 梅 トろ 3 3 0 宿 -0 梅 0 2 ورق 0 は かっ 8 な 多 法 12 良政 眼 引人

> 臣 順

梅 世 年 お ら雪 そさく は のうちに唉 は 歲 め なを春 幕 3 0 今 多 7) 0 松 發 かっ 5 きる は きて 句 b 1-カコ 0 あ < 3 0 5 は \$2 Ó な は D 0 四 尾 年 方 1 木 3 0 かっ カコ カコ 0 暮 な な 春 前前觀前 前 法 太 左太音關 大僧 FII 政 政寺白 正 行 朝 增

臣臣道衞

臣

運 助

撰 党 玖 波 集 作 者 部 头 第 不 同

後御 小 松 御

四百 句九 句

親 Ŧ

後

院

御 御

後

花

製

親

三品

親 王 光 園

TI

والم

1,15

三品

胤

宮

法毒院

MI

1111

覺

德

法 法 100 彩记 法

寺 院

宫 宫 宫

後 深 後 常 舰 如 如

柳 草

殿

院

道

前

内

查

玉

道

開館

内

-

殿

親長 已下 入

当 115

質

一

部 信

常 E 王

王

臣 li 親 親 E 7-親 邦 --

慈照

後

成

思

大

洪

3,0

後

知

道

他

+ 足 金

35 剛

H 入

Tr.

八五五五七五十五 九十 五 故法 妙 青 梶 ふ修 法 蓮 和井見

> 院 寺

道 王 高

傳永堯

中中中中 九二六六 沂 近 点 條衞 律了 前 殿 殿 殿陽 白

> 御 息、

HIII

大

宣 形义 1

败

大 白 大 卿

臣

A

臣

Mi

146

前 陽

大 行

> Ti: 六 石

削 大

大 111

(1) Ü.

Fi. ナ W.

1169 -1 前 政 17 大 Fi た 此 -11-111 11-DO 115 WE 1/1 放 如 111 股 45.75 任 股 13/10

11 [%] 道 大 Ti 削 Tr Ĥ 大 大 171 123 H 政 大 た Ti 政 大 金 後 近 信言 制 版 思寺 院 以是 御 作 息 山 展生 E.

-贈 1 道 道 一人 政 1/1: Hij 大 一人 大 臣臣 政 大 伸 Ti 西 法 [4] 111 榆 殿 1 御 胶 展 息

德 ir

4 右 かん 院 大 臣 X 道 HI 内 大 臣 二六九 大

15 炊

114 御

[11]

大大 臣臣 庭中 田院 殿殿

1-四 位 Ti. 你 115

御

息

右 民 前 前 前 權 前 從從 從 部 癥 部 1 3 大 大 大 大 大 大 大 大 大 中 納 納 納 納 納 納 位 位位 納 納 聊 卿 卿 納 納 教 言 言 言雅 教 隆 言 經 言 言 言 督 政 茂 水 高 公 季 教雅行忠盛 實 公藤 系杂 春 具 親 通

四六三一五一二二十四 州六  $\equiv$ 六 道高 海 四 伊 庭 久 隆 武 IE 西 辻 勢 泉者 修野倉住親 カン 法 園 西 我盛 H む四 寺井 寺 L 蒼 ろ條 持小 山町 國 輪 0 為路 は 玉 殿 司 朔 木 木院

息

原

房 長

定 朝 朝

朝 臣 臣 世 政

藤源源

政 勝 12 1 1

德

[31]

督

摸

源源源源源源 源源 源源源 盛 持尚政政 則 元 政 卿數知純宣春 世衡隆 賴 JE

> 前 H 11 111

守

治

部

輔

務

15

輔

權 前 按 F 1 納 納 [32] 使 俊 督 宣 雅 為 顯親 康 廣

冷

泉

為

富

息

井小

院御

御息 息、

多 權

良

持

朝

臣

修

班

大

夫

兀

納

言

四二五二五九七五三二四二六一九十四 放 横 關 京 同 細 細小 關 同 奉右 E 畠 號 勸中 龍 東 公京 杉 大 東 極 能 111 111 田 不能 明 Ш 修山 内 開 內 内 新 智 湯 亮 相 左 安 鳥

安

厉

部

五、桃 內 潮 波 郎井 小 源 倉 元 伯 篠 將 部 門

H

贈從參 正從從左參參神參 源 村 棺 校 源 義 從  $\equiv$ 近議 議 議 1 3 政 派氏 1 1 1 3 11 經 時位 位 位 位 中基重伯基 糾 位 頭 頭 頭 明義 將富治忠綱 1.3 朝 13 朝 教長 卿茂 敏 公 當 臣 朝朝 通 兀 連 弘 111 五二五二七一二一二七二三七六十三二二六 持伊庭大丹西町故武洞園田 申甘勸山 则 鳥明勢田 内波の 华 衞 院 宰 向 あ 露修科 院 とう 井院國 左盛 寺 寺 井 相 12 -育 京長 が輪 親 司 部 大卿の 小院 長 夫息ん 路息息

藤平平平源藤平多藤中條菅 原原原正景助友原 li 15 原 原 正正長賴盛良興政宗 政 伦 150 弘、 盛能泰 行朝 通 朝臣朝 朝朝

小 勢 田

四字

RE

加加

刀

11/4

0

源 源 管 原 茶 林 藤 原 原 11/1 師地 親 和 原 為 11-下嗣學 朝 朝 廣 臣臣 朝朝 朝 臣臣 四 位。

一十五五七 + MI HIL 34 伊五富大 藤 五、放 伊坊 特度 近 制 川東赤階勢 小外 非让五 势城 明福 堂守大路記 內內江松 條让國 院 14 12 侍 尼 内 芥戶內 池 11 進 林川伊菜 左 H

京

大

夫

TI

臣臣

四百七十五

| 丹治氏素   | 小野葉繁 | 大中臣時就     | 大江重廣     | 惟宗氏弘    | 說部友弘   | 紀則宗     | 紀光信      | 藤原利綱      | 藤原為續      | 藤原景豐  | ふぢ原のたいつな   | 藤原文躬      | 藤原憲輔     | 藤原元親    |      | 藤原武員      | 藤原能秀     | 藤原正存     | 藤原正種     |
|--------|------|-----------|----------|---------|--------|---------|----------|-----------|-----------|-------|--|-----------|----------|---------|------|-----------|----------|----------|----------|
|        | Jate | •         | =        | 11 4    |        | 三       | 五        |           | £.        | - dm  | and the same of th | 三         | =        | 四       | 111  |           | 五        | =        | &tm      |
| 關東奉公安保 | 植瀬信濃 |           | 上杉內毛利越中  | 畠山內神保育登 | 日吉樹下   | 赤松內浦上美作 | 細川內細見河內守 | 土岐內齋藤彈正正忠 | 肥後國相良右衞門尉 | 細川內伊連 |  | 伊勢國司朴木刑部丞 | 上杉內市川和泉守 | 細川內伊丹兵庫 | 尉    | 大內々門司藤右衞門 | 畠山內 佐彌九郎 | 大內々內藤內藏助 | 細川內池田若狹守 |
| 從一位富子  | 女房   | 早忠説       | 小野國繁     | 神益政     | 宮道親元   | 宮道親度    | 藤原臨茂     | 藤原種久      | 藤原光傳      | 藤原壽正  | 藤原綱正   | 藤原長滋      | 藤原之親     | 平章 棟    | 平長恒  | 源秀滿       | 柏久時      | 荒木田守晨    | 荒木田守氏    |
| 十      |      |           | Ξ        | Ξ       |        |         | Ŧî.      |           |           |       |  |           |          | Ξ       |      | =         |          |          |          |
| 四句上樣   |      | 山名內太田恒能登守 | 新田內槇瀨信濃守 | 細川內物部   | 同親右衞門尉 | 蜷川周防守   | 大明       | 同堀江中務     | 武衞內堀江七郎   | 池田綱正父 | 細川內池田民部  | 畠山內遊佐加賀守  | 細川內伊丹    | 伊勢國司平兵衞 | 杉原安藝 | 細川內鹽川豐前   | 右舞人對馬    | 同        | 內宮禰宜     |

二四

量

**'8** 

心

院

法法法邦玄他大印印印印神道阿僧 法前大 前 前 權權 僧 前前 前 勾 大 大 僧僧 大 JE. 大 左 公意 僧 僧 僧 僧 僧 上 公 大 定 心玄 约. JF. IE L 1: JE. 内 敬律 海 慈 庙 日助 侍臣 1 人 Æ IF. IF: IF. E illi. jir 美 符 蒋 應 滿道 女 準 滩 意 HIL

> 二六八二一三 匹 = 八 竹 Tij. 妙 定 II 同 聖 111 法 護 内 相 蓮 蓮 相 新 院 院 連 院 院 門 院 Hi

豐原 竹

大柴

H

真

光

院

法

師

利

院

法法法法法法權權法法法權 法 權 權 157 服 服 胀 III 胀 [:]] 大 大印印印 律 1113 律 大 大 是 上艺 於 你 茶 部门 僧 僧行宗 明 淮 妙 泰 師 僧 Édi 僧 都助範温澄 业 持 誰本延 水 标 1] 真 都 胤宗 與心 秀 [ ] 敬 順

丰

五百四五 -- Fi. -- -十二十百廿一一三 -11-四 113 同青 **连持** 北 [i] 山故 古 一天 順六 M. 道道 莲 濃光本 想 從青市音 Ŧ 111 一持 松 院 Pri 國院 - 1-能 jili 学 计 种 則 寺住防

官

大

HE

壽官法 宗 玄 即 臨其覺 清 IE 道 清 盛 純 孝 昭 [Sn] 超 祇 證 游 In 順 柏 根 法 法 法 法 法法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 法 師師 師 師 间间 師 師 師 師 Sili 師師 師 師 師 Billi

同

時

宗

原

方 院 宿

院

西種

玉

卅 五. 長 尾下

平

道

能 登

一二一七九二 東 細 不 E 行 杉 下 111 內 野 回 充 院 宇 守 岐 佐 內 僧 美 111

=

門

田

藤

左

衞

門

山武

名田

內

惠俊 宗忍 宗丛 宗伊切 宗 宗 古 宗 智 宗 宗 正 存 光 任 般 間 献 彻 頭 衡 何 源 法 法 法 法 法法法法 法 法 法 法 法 法 法 法

五七十六

九小

槻 奉

長 公 淡

興 明 路

繭

智

十三

日

野

東

洞

院 庵

五

慈雲院

E

杉

册

久

我

夢

宗祇

同

宿

宗 能 伊 擔 法 法法 法 師師師師師師師師師師師 師師師 间自 師 師

> 大 上

內 杉 同

祇 武

内宿

尾

之阿

宮

田色

內內

寺牧

井野

東

條

若 12 長

狹 相

守 良

四六 四十 百十三 + 四放

公方 伊杉 勢 原 同守 伊 明內 賀 守

四百七十七

實稿正宗滋九藤愛禪源日宗宗道一藝 歷 卜中長孝友人歲原益盛意 化 晟 元雄 重 覺 阿 法法敏法 董正丸法法 法法法 法法法法法法 師師師師師 師師師師師師師師

二二二五一七一一 四四 越越奧慶 山泉石 丹森青三山伊小 細 上時能 載後中州楊 本州井 波彥蓮井名 李小 笠川杉宗阿 左衛見 住 同住住住庵 祇 堺 彌 內 國 原 内 内 -F-

園住

\_\_\_\_\_ 人

郎

雏 [36]

脉 局

宿人人

三御 品製 親 F

備 H

नि मि 守

兼 肖 禁心 載柏 祇敬

金 可 美 稻 大

澤內

下乘

野水

濃

守

常 田

二六

宗 L 順砌

- 1

後公 成 1 力 ス 固 IJ タ F 云 カ w ケ お 人夢 7 ~3 110 ケ 3/ 12 聞人胸 る リン ŀ 松 云 V ケ 云 0 風 3 w 松 E リ松 ŀ 0 十八 3 ナ 松 ひし ョ十八公 牛 2 如 公 ス 1w ŀ カ + ŀ 7 111 八 ナ 云 w 年 IJ サ 十八 有 × テ テ 公 年 人

老 110 久 n \$ 0 松生 12 وي 汉 w 1 よ 取 3 成 0) 枕 テ 加 0 夢 ト云字夢 3 8 T サ メテ ナド 心敬

付

共 古 蘆?事 穂が 穂が完成 ナ ŋ

閔 見 ルニ 衣 1) ヲ テアヤ 不 子 後 為 ヌ サ 母 扎 シ 天 テ 2 店 = 子 X テ テ 父 二人 ノ上 w E 他 事 衣 = = 實 F 出 足 ŀ ノ事 子 7. 1 ر د 7: 1 綿 ŋ 7 弟 キ カ 1) ナ テ サ 子 70 = テ リ當 IJ 彼 111 2 旭 N ジ ゲ テ 母 母 = 騫 7 腹 騫 = = ŋ 蘆 テ ヲ 才 -車 ケ フ = 7 1 子 1V 穗 n ヲ 7 V 父怒 ヲ ヲ 引 1 デ ٤ 綿 睡 組織 万 ケ 1) テ妻ヲ 出 サ 母 w ヲ シ 3/ ヲ 3/ 父 テ テ 2, E

> ガ ツ ラ ナ 7 ヲ 丰 2 E 灭 ŀ E 1 不 F ス 騫 = 及 云 妻 母 子 E 家 IJ 叉 サ = = 7 4 7 力 12 1 2, ラ 心 丰 2 ヺ 1 2 Ł 1 w ガ 子 IJ サ 此 ス 2, 記 閔 シ 子 母 家

蘆 まことに似 は は かさ ねし ツ IJ 衣 17 0 IJ わ 72 なら ŋ 7

12

3

0

3

0

は

h

專

順

誠 = 衣 七 1 步 中 詩 ・ニイ ハ 7 ケ

魏 大 文帝: 法 二行 弟 ノ曹 ハ ン 植 1. 云 = ケレ 七 步 則 間 作 = 詩 IV 詩 ヲ ツ ク V 若 不と

作

煮豆 燃三豆 重 豆 在二釜 急

是同 根 生 相 煎 何 太

才 如 12 イ 下云奇: 此 御ナサ IJ 显 特 ケ E ハ 豆 ナ 其 ナ w 丰 ŧ 二、曹植 才 本 3 是 7 同 云 111 詩 我 樣 也 身ヲイヘリ其 ナ 奇 iv 7 特 相 ナ w 煎 才 12 智 = ŀ 兄 也 物 何 太 帝 步

的 をこそ 12 6 < な n 3 6 枝 0 0 あらそ 0 2

祇

連 同 枝 根 ŀ 生 云故 1 生 也 12' 間 句 才 ブ心 ナ 3 ハ只木 ---ヲ ケ 7 デ 1) 也 連 前 w = 工 ダ 3 1 w 時 兄 此 詩,弟

集 良 材

百七十

心 111,

君

漢, 貌 儀 人 胡 國 1 =/ ル シ I. 1 15 八 ラ 六 代, 今却 1 117 1 地 116 7 ران. 給 國 香 1 1 7 T V 渡" 111 憑 Mi 1. ク 云 -}-1/2 ラ E" x 1 [4] 1 赴間 们 將 欲 末 李 > = 1 打 5 1 2 R ス 好 115 7 黃 11 1 2 1 1-E 1 ス 11 1 畫圖之中 テ 冷 云 金 夷 不 岩 北 旅 --7 1 ス ~ 7 是 雅 乳 也 7 唐 77 カ 3 1 7 1111 1 ---一女 能 H ク 则有 ケ 17 E => > p 15 7 3 E 繪 7 1) Till 1] 孔 前 111 7 7 木 1% " 2 3 ]. 济 造 美 ナ 東 5 7 -ナ F ラブ 111 Z E ---FI シ -111 间间 .70 カ 六 1 7 2 E --1 1 更 樂天 " 九 7. テ E au " -3 ヲ 四 70 テ 1)3 2 ズ 1 12 力 威 給 =/ 1 200 -73 15 3/ -10 => ツ 南 是 . 17 第 テ 73 5 5 力 3/ 7 ----T ス 势 验 III 御 部 1 西 カ -1 ル 12 7 1 1 1. Ľ, 70 昭 171 サ 云 也 1 \_ 15 ス 云 12. +V y: THE PARTY 撰 宫 去 -}-昭 12 > v 心 君 -t-E H 亟 1 71 ラ 程 25 77 1 次 12 1 7 T. E 孙 詩 113 形 IJ " E 1 12 +1)-3/ -75 7 1 =7 我 美 漢 テ ATE. 1) 77 ŀ IL 15 1 ン 見 120 37 テ 四 10 -: 1 1 ス H 1)3 岩 T 1 谷 1-代 X 木 7 方 1 " フリ ス , = -12 ク 淮 ~ 5 11 大 F 7 才 1-" 7

> w P しらすえ えに イ フ かっ ひす け 3 女や くに す カコ 入 72 73 かっ 13 3

i,

心

たひに 館 0 影 0 3 3

ラ 7 F 112 みる 1 1, 卡 -3 11 > 737 1-力 Hij Z ラ 7 思 12 7 1, T :E 12 \_ 4 カコ テ サ =/ 1L 1 3 テ FE V 11 70 此 旧召 3 犯 =/ 君 6 丰 Wi -3 步 目 -1% 成 は =3 7 =/ 5 かっ 1% 111 21 3 5 5 X X 斯 17 -70 15 10 73 7 1 云 op 8 7 -3 心 13 -7 -10 111 111 テ --7 2 -73 THE

足 引 0 Ш かっ さく < \$2 人 な 3 もなきねをの ほ きす みそなく

-----

テ

FF -70

15 75 本 70 IJ 夫 サ A V 也

特切 漢 次 73 = 3 1 -V 10 E 1% 1 ケ -33 -3-1 5 w V 1 御 11 35 ナ 15% V 13 3 1: 1 高愛 5 IIII 2 影 + 1. 1 7 1 -T-不 X 1-V ... 7 ナ 111 5 ス T. 死 5 ]-12 徐 5 1. 12 施 -}-73 ナ 1 不 义 از 1 11:

5 1= 14 Mi

111

7

ナ

IJ

1%

IJ

1.

云

計

7-

1)

III;

1:

テ

琶

7

引罪

3

35

72

3

30 カコ

な

1

思

2

0

け け

2 3

ま

72

5

3

お

3

カコ

カコ

な

唐 ÷ フ 五 ヲミ ノナ 7 1 結プラ ラ 7 3 + w Ł 3 結 = ヲ アン 7 12 17 歌 1 我 力 妻 伊 1 × 返 勢 1 = 岭河 セ =/ ス 文 語 ント思 集云 -中 與 :95 フ 女ヲ 、ノ は君結い髪 本 110 ラ女 オ 五 サ 載 1 7 ワ 1 1 מל 3 F

3 h 分 髮 3 かっ 72 過

見る ふううち 8 なれ を 君 かっ あ ならすして 3 は 3 3 Ø 3 末 かっ 0 弘 5 カコ きらり 南 B 3 ~

30

南 風 思

唐 リテ云 v = ŀ 我 云 方 ケ 南 妻 風 ヲ 1) 帝 1 Ŧ フ カ = V 1 ラ ŀ 干 v 我 テ 行 ガ 汉 1 十 7 3 = 帶 Ł 汝 7 = 力 通 ス 111 フ 1 =

カコ 12 夏の みの るるみ 帶 9 みし からかん 0 カコ 風や 夜のそら 包 ふらん

心敬

傅說

陰也陰 三年 不 帝 父二 言云 默 Ŧ. オ 113 な。 7 12 ス E 諒陰 ノイ v 也 物 給 3 1 ラ  $\equiv$ 1 Z 1 事 諒 年 又 事 也 物 111 机 也 7 武 陰 君 E 帝 云給 云 カ 年 11 7 1 物 モ V ズ 倘 中 1% E 書 1 ノ ~ 汉 7 フ ス 中

> 其 1) 給 111 賢 ケ カ ヲ 繪 後 デ 行 7 人 12 -デ 1 物 7 ウ 居 傅 過 1 ハン 引 7 7 ツ 久 野 せ =/ 3 ン 1 合 サ 1 ス 給 云處 シ 其 - 3 汉 ス =/ 傅 ヌ 故 w 7 7 テ 說 不ン知 7 = 1 ٤ 也 天下 ヲ武 和 ケ 露 巖ノ中 w 不 せ 年 1 ン違 7 帝 1 11 不 尋 一二版築 傅 ノ夢 也天 1 則 ルニ 說 召 其 ? 1) 7 = テ 鹽梅 見給 我渡 此 心 1 心 政 傅 7 ヲ 察 野 板 父 h 7 E 海 7 セ 7 = ケ 2 = 河 M テ 11/3 2 3/ 1) 才 傅 方 傅 7 4 テ サ ク 說 がな 尋 × 說 = V 給 7 7 テ 力 テ 1 船 後 政 1) 云

班 遊 婦 宗伊

似三明 詩云 其 班 消雪ト作レリ又班婕婦團 ケ 3 77 1) + 女 力 カ 月 1) 月上路之白辛 ス 5 = モ **一**如 清 チ HE w 凉 此 女 也 月 1. => 素 變 7 Æ 1 皎 見 絹 云 1 1 潔如 德 君 テ ニテ ~ 扇 7 ŋ ヲ造 寵 12 ン 霜雪 朗 7 ス 1 詠扇 テ 汉 扇卜 12 身 = ツ 裁 ウ 月 テ 1 1 モ作 為二 詩 チ 恨 7 赤 凉 1 合 2 7 V ラ 歡 3 木 7 1) E 干 7 扇 2 ウ盛 12 坳 サ ラ 夏 事 1 7 7 12 ス 12

夏を手には らふは 雪 0 南 ふき哉

叉輕羅

小

10:

流

签

1

云

詩

7

1)

ウ

ス

w

四百八十

E 1 = 宗 テ 派 1 V

E 村

莲

1

扇 113

3 袖 B 物 1 は E あ 2 3 哉

テ 1 旬 111 1 12 袖 毛 羅 HI, 133 E 27 ス 宗 モ 1 派 也

楊 貴 妃 專 薦

7

1) -家

家 自

テ

>

旬

1

間

工

1%

1)

拾

遣

-

扇

---

1

V

12

羅

F

云

上

唐 1 玄宗 陽 人 寵 爱 北 7 21 3 ク 21 長 恨 歌 =

7

1)

7 思 是 見 1 力 E 見 - 2 汉 女 陽 宗 人 5 7 1 人 笑 => 1 V 段 1 ナ 3 テ 心 2 テ 1 7 委 六 陽 ヲ 1. 了 云 7 + ツ 空 次 7 見 1 w V 12/ 7 デ テ 1 ~ 45 1) 汉 柳 部 111 L 1 不 1) 思 外 华:ボニ BE 12 可= 古 孩 テ = = 勝 宫 裳 過 宫 + i 細カシ 窓 計 7 半給 雨 温: > ナ 年 ユビズ テ 恣 1 => 外 1 人 IN 人一也 云 = 妃 不文心 何

朝 型 幕 雨

瑞 云 雨 至 朝 7 1 ナ ---1) 云 E ii テ 12 怦 ケ 17 雲 亂 去 女 mi 又 1 = ナ 談 女 + テ 12 ナ 1) 温 君 = 11: 墓 1) = 113 1 後 11 書 = 知 寢 E 1 テ 7 行 ケ 7 廊 雨 1) => =/ 汉 サ 給 7 1 久 R + -2-ラ 雲 テ 12 3 次 朝 77 -2 ナ 是 73 -13 菜 7 E 12 1.1% 干 7 12 1 Ill 17 13 11.5 汉 ツ 臺、彼 12

> 3 15 3/ 1 1/2 雲 1) 胸 是 死 1 1 ナ 115, ]. 1) - 70 lil T, > 3 1-爬 1 ナ 心 ナ iv P K 18 替 云 = 1. -77 源 ->-氏 -1}-----12 23 3 外 + ١ 1% 12 7-人 iv 7 ~

n は 猶 北 (1) 名 残 3 75 かっ 33) 1) ò

3

构化

雨 0 夕 3 雲 0 南 72 B

南 L 10 72 カコ L は 0 雲 夢 3 0 3 30 山 3 0 かっ 旅 H 36 B 3

1 旅 ス 于 ス 1 心 次 + 12 1) 朝 夢 -17x 1% 12 H.F 分 N. F 1 7 × .) 宗 IIII 影 派 思

E

屈 原

楚 祭 报 fof 能 再星 拉 見 畔 才 出 Jiff: 小爱 12 11: 則 1% テ ナ 颜 糟?世 間 1) 原 Ŧ 1% 新 12 色 12 7 冰 餔 E =1 K -ラナ甲 リデ 7 老 111--f-批 好 ツ 爾。移 1/2 LI 业 则 中空 -5 カ 不等世 毕 君 -5 形 额人 彈 谷 + 华勿 通 大 -テ 诗特 1% 我 夫 PYC 1 枯 沙 111 過ラレ E = 槁 ス 图 何以次 12 1 70 1 Jili 大 小深 1% 17 11: 1) 1 ラ 原 -13 必 H 池 12 漁 1) 1% ス 7. ス 核 -3 尹门 洲 .12 义 =° 1) 振 70 受 フ見し 渔 H. E 1) -Fi 何 1 波 樂 2 自 11/1 1 -3-加 " 人 放 分 -70 不 1 船 -); 1 物 바 7 -1)-大 加久 湘 平 不 西谷 -1)-- 1: = .1. v 流 樂 我 0 1 加 一流 ----能 - /11 人 Will. 6 -3 身 (1) 赴 原 背 1-主 3 15 -1-= Z 部 IIII 1) -5 17 10

敎 Ŧi. 五 月 水 塵 ケ 丰 3/ 魚 夢 コ゜ Ti. 涿 埃 ズ ス メラ ŀ 茅 日 去 腹 汨"復 ク 1 屈 故 葉 ,共 菲 3/ 原 羅 2 I 不 以 ケ ヤ ラ 云 包ミ 供 テ ニ身ヲ 12 物 2/5 • 無少妨 テ五. ウ 總 1 ケ ナゲヌ 爾 離騒 7 E 濯 笑雕 色ノ糸ニテ > ウ 1 ~" ケト 1 妻悲テ供 3 アク 7 ス ·云文 滄 ull V 1 w 110 浪 テ去 ゾ ノ世 下云 老テ 龍 水 以 濁,即以一歌 物ラ水 1 俗 な今 入 ス 云ッ 12 吾 × 3 ŀ = = 足 E 人人 五 云 奪 滄 世 7 或 濯 ッ浪 月 K テ =

さまよふあ 0) むるやと思 rfi は はすみ との な ふる からこそや あ 夢 は のうち n に 寸 L か 5 T 扫 宗 祇

B

学

卷

1

云

IJ

可〉尋

サ 我 X 叶 ٤ þ 世 ヌ テ ŀ IJ は 云 ス 2 な 118 1.5 3 さけ Æ w 夢 1 0 ŀ イ え ツ -0 ガ 1, 0 w Æ 世 其 12 跡 は 21 3 E 2 ナ 1 n ŀ = ツ ラ ズ 10 我 宗 7 w ۲ 派 本 ŀ 文 1)

伯 夷 叔 齊

此 共 " 國 ガ 7 去 M カ 1) 周 1. ヲ 申 ス 弟 國 テ 1 1 叔 E 文 齊 -Ŧ = 也 = 伯 ツ ユ 力 " 夷 w ^ 兄 弟 5 IJ þ 文 兄 シ E テ \_\_ 死 ユ 父 11/12 1 跡 证 w

> 曾詩 Ŧ 猶 3 テ 居 不〉可以 Ŧ テ ケ 旣 即 + 周 義 戰 ---V 位 省 打 11 1 A 7 失小 陽 草 出 栗 衆 ナ 企 ツ ナ ヲ IJ A Ili w w + 作 IJ 7 ŀ 3 事 丘 = 1 テ 馬 汉 1 力 不 7 1 扶合 リテ 云 1) ヲ 3 仁 1 起 ケ 1 前 ナ V =/ 7 テ蕨ヲ 去諫 テ =7 テ V 二人ヲ 1] = 平 1. 11 進 ŀ 殷 ウ 地 11 3 人 ヲバ 折 害 賢 出 サ 新 1-Z テ ナ テ テ X 人 セ 7 不 食 北 w ソ 2 轡 ケ 討 用 1 1 ス P ヲ V 1 人 兩 ス = T ٤ 1 10 太公望 兩 在 7 人 力 ス モ A 死 テ 省 父 テ 云 陽 1 ケ リ胡 賢 蕨 用 喪 Ш 日 3 サ

申 皈 云 1 周 處 略 ツ 1) ケ テ 七 占 1 E 力 給 IJ ラ 子 7 代 則 太 牙 ン w Ł 皆同 テ 公望 7 IJ V ス 成 兵 車 說 3 = 12 w リ非能の 者 子 循 名 3 5 ノニ今日 孫 E リ ヲ 右 3 也 北非 太 敎 周 " ヲ テ 公堂 賞 世 イ 7 或 兆 罷 文 相 = 狐 17 外级 悪 7 3 1. 1 王 力 云此 功 狩 テ E 伐 ス ヲ 虎賢 齊 ナ 時 サ Ą. ナ 1 ~3 事 獲 狩 w 1] + テ 1 3 人ヲ 出 國 -3 3 謀 文 テ 也 物 # シ 般 ヲ 面 ٧, ノ 得 太 ス 1 武 イ ス 1 E 公堂 給 シ 1) ~" 約 + 右 力 ケ 35 父 テ フ 7 = w ŋ 渭 -ウ ) ~3 F = チ 六韜 占 E 七 洛 3/ 1 取 111 テ 1 1 ナ

市和"

是 你 ナ 7 瀛 -10 76 1 1) 1-1 7 =/ 處 ゔ 1 7 丰 和 111 流 利 111 7 7 11 H > 力 -35 -35 ク 1 厅 此 ズ 抱きス 3) 7 老 嘆 先 Ti 照 王\*仍 此 5 計 1 1 1 トズ 足 琢 =3 T ケ 此 石 7 玉 ス E 聞 召 1 1-サ 111 12 7 玉 ナ ラ 所 53 云 我 テ 云 5 7 =/ 7 1) 丰 此 JE: 1 身 分 抱 1w 12 5 = テ 氏 知 云叉 + 1 10/ -10 # Æ テ 人ナク 不實 17 1 書 1 7 ヲ思テ数ケリ 和 是石 E 召 ナ 庙 7 10 右 ナ 7 1-王二獻 2 7 哭 TI 15 ~ -1 シテ 也玉 ラ王人 是 沈 2 泣 足 1-テ 7 ナ 7 ラ 7 7 侫 ニアラ 1) 11 我 闸 朋 \* 次 琢 ズ王是 人 又次 不 JE: 7 足 1) 玉 -110 小 E 傷. -7 玉 7 TE ズ ヲ王人 1 7 丰 利1 沈 世 抱 左 1 +)-= 干 × Y 虚名 文 E ナ 右 云 干 汉 11 5 はる 怒 哭 1 70 F 世 IV 11.4 1. 1 3 TI 才 7 足 テ 7 + 刨 义 7 w

よ 72 光 M 3 2 2 7 1 3 7: カコ ~ 3 0 1-みちに b 云 玉 を 7 干 ^ 3 まるよ B 3 加 かっ 2 此 12 小 付 車 ねまし 17 行 助

わ

B

南

n

13

カコ

き世

あひ

當

也能

逃 初 起 云 KE 2 道 功 1 次 7 5 ツ 17 75 木 テ 名 夷 -}-7 ラ ラ 會 K 11 = -1: 1. 吳越 リ大名 風 福置 意 קיר => 子 2. 7 2 稽 41 云テ 烟 五生 皮 7 产 ケ 1. th 设 7 7 = [11] 達 5 1 ナガ = Z 11)0 = 勾暖 樂 11 児 E 1 --1 末戊 1 114 = 智 大湖 1 K 2 ---17 × 73 施 F ズ F -道 共 w 3 1) =3 -17-1 111, ---1 後 111 今 伯 也 用等 Z A 1/1 T 工 L 1 1. 天 池 Y: 後 節 1 1." [ T 3 1. -1: 7: 12 八 4 T K 1. = 11 = ストモ --成 夫 7 ク 然下 姓 第 5 起 一四 此 ナ (li 1,1 居 = 名 应 程 7 施 11.7 . -- 1---149 Ŀ w 吳 1 1 + Y: 竹 70 池 [11] 7 E テル . : 改 名 大 人 Th " 3 5 1 1) 7) 172 所 Fi 合 1) 5 成 自 1 3 Z 刑 5 名 開 X 7 越 [3] 11 1-3 稻 罪是 LI 此 途 3.1 1/2 7 朱 7.5 ズ 3 1 IH--此 大 サ 公 湖 斗 5 IX 耻 Ti 185 功 水 逃 10 チ 1. 政 か -3 ---F 30 7 -7 11: いしい 111 137 139 此 天 沙 IK .5 チ 4.] -)1 Ŧī. 出党 111 1173

世 0 舟 1 3 かっ 3 な 13 B 南 る る 63 身 時 72 1 は 多 本 1 册 な 0 る 水 333 3 かっ 5 3 心 出 3 は 12 3 T h

j

崇

祇

[ji]

材

世 = 多 テ す 世 7 カコ ス 3 < 道 ツ まし は w W 人 1 < 皆 南 范 p ま よら 黎 0 ガ 0 古 h 3 2 也 12

册

回

谷

同

深 腋 乖 鳴 虚 H ツ = 音 本 3/ 1 7 3 テ 1 ク 子 テ 毛 君 泽 03 \_ 3 ホ ス ケ 齊 テ 坂 谷 2 F IV V 是 ツ 1 毛 公子 111, T 1 剔 才 10 7 ]. 7 1 3 V 3 7 戶 17 万 IV 17 開 鵬 未 衣 17 テ ガ 都 Ł 也 • 秦 1 テ 7 Ł 東 子 ラ ソ 天 20 1 = 白 F 昭 7 力 77 -1 7 3/ ズ = 狐 -F U ケ Ξ 國 重 1] 1 = to 老 b V 7 寶 ツ ス 出 ヲ 云 ク 18 ŀ 力 滇 多 沙 テ 12 ス 毛 ^ 齊 テ 和 去 ケ 1 1 = 歌 鷄 P IJ 1) V ヌ 沙 哑 狐 家 E 7 谷 鷄 ナ 去 III T + 他 Ŧ 貴

明 す ラ 校 か ヌ tz S 1 3 か 關 き山 1 万 1= 2 1 12 3 L w. ね 0 = 0 2 テ 鳥 47 書 8 1: 哉 1 哑 谷 1 鷄 1 虚 宗 派

如

11

也

蜀 共 域 魂 1 テ 春 朴 宇 申 成 初 也蜀 ヺ 思》 7 **启** 島 テ 1 旅 號 = ス 其 =/ 故 テ 死 21

> 不 叉 古 3/ 如 杜 子 テ 他 字 规 歸 7 鄉 ガ 叉 K 鲍 蜀 K -1 テ 頭 テ K 3 ŀ 死 IJ 蜀 不 出 魄 如 ス せ 品 3/ • 1 1 3 1 12 = E テ 1 云 K ^ IJ 皆 7 1 K 悲 郭 1. t 此 7 公 鳴 > 鳥 古 デ 間 1 才 古事 鄉 萬 > 不 -1 ガ 如 行 相 カ 古鄉二不、飯 文 人 歸 旅 選 鳥 客 ŀ 1 敎 ヲ æ 鳥 モ 云 工

春 ヲ 時 鳥 花 サ 春 は ^ 多 ホ あ 多 1 い つく 葉 0 半 1 な ス 不 かっ を 殘 如 ~ すら 皈 3 1 鳴 ろ テ カ ~ セ IV 力

w

ナ

17

歸 3 15 は カコ と鳥 もな < th 1=

お

ほ

2

かっ

なし

P

10

<

す

えの

3

5

ŀ

也

祇

かっ 祇 3 な 發 よ 句 鳴 ---に は かっ L

ほ

٤

1

3

す

是 云 110 1 111 3 = ナ カ ス 3 1 3 テ 1) 郭 示 公 1 3 8 カ 7 ス w ---ナ 云 多 力 ナ ケ 7 次 = ル 心 > 3/ 也 カ カ 3

> P w

鳥 頭 自

ヲ 願っ

鳥 燕 太 頭 7 子 白 思 丹 1 7 E 成 詞 云 馬 人 = 秦 モ 角 云 生 國 ケ 1% 1) = ラ M 阜 15 人 汝 施 1. 丹 成 ヲ 本 = テ 向 國 頻 テ = カ 1 本 1% ス 7 歸 ~3 =/ ク ラ

四百八十五

218 1. 丹 ケ ス 7 2 11 皈 11 フ H +> 2 T. Z ケ PH 1 É 成 2 H5 5 = 笛 1: 無 11= 丹 ケ 聞 1) テ悲テ 不と返 天 = ウ ツ 汉

山鳥かしらも白くなりにけり

云々 能 公卿 TT-南 T 帝 ME 1 中 1 111 1 = 邊 3 野 我 = X 4,000 かっ w UU 7 シ 自 3 牛 1 鳥 37 ケ 7 HF 1] P 12 時 少 37 鳥 n 12 7 3 1 カ 111 h ス テ ラ 3 X E ケ iv 1-

還幸と鳴やよしの、山鳥

還 ナ =/ 汉 かっ 丰 3 心 8 サ 白 Æ 7 17 方 B 又 ~ ろ 3/ 0

都

せ 萊 秦 1 テ 3 E 3 不 云 デ + 能 皇 R 1) 死 野 徐 死 死 1) ケ 1 アノカ文 樂 サ 1115 -1-刑品 施 12 ガ 7 2 塚 集 司 1 7: = 1. 1. = 7 -戦ヤッカ 舟 テ 悲 = 始 テ 7 7 徐 ス 3 テ ラス 73 七 漏 11 海 舟 テ 大 徐 -1-中 云 加品 T ン \_\_\_\_ 老 7 1] 7 ラ ナ 童 叉 -7 7 死 男 チ 70 テ ツ 2 1 女 ス 徐 1. 力 力 云 數 子 73 漏 云 Ł 12 テ 7 蓬 1 死 蓬 菜 テ 海 3 蓬 來

かっ

30

3

7

馬

3

ひ

h

世

B

かっ

をけ

思

ふあ

也和

け

h

幼 茶 3/ 我 Ŧ 又 臣 兵 训 =/ 3 E ル ナ 李 時 ケ テ v 成 13 7 此 1. 7 置 ナ 狀 1. 外 7 議 斯 2 1] サ E 始 ル テ テ E ---ケ F 1 => 7 iv 3 3/ 3 -1-リ拾 無 威 秦 7 扶 -1: " 死 5 77: w 势 用 H 隱 蘇 政 17 71 III 1. 1 u 國 11 遺 7 外 示: 1 加加 -5 大 1 21 111 ·\* 是 扶 位 少 = 7 1 ス 圳 此 扶 II 恐 政 竹花 大 7 =7 趙 1 12 1 3/ ---蘇 5 1% 1) 圳开 1. ヺ THE STATE OF 1 7 15 思 3 ול 應 111 X -ツ 不 12 1. 3 ·E ŋ 少争 11 應 テ H 2 E =3 7) 1. 17 云 -3 胡 指 是 た 1 12 7 -1) ツ 7 TI 1 女 3 狀 サ -1)-TU 10 7 ~ " 1 73 5 11 5 1. 李 1) 115 施 ラ + =/ 牧 = 3 1 12 ラ II. ラ 清清 自 12-= 1-1/1 illi 2 斯 Щ 人 M i \_ 馬 1 1. 彩 御 -5 10 Z 11 in 清竹 番 遺 15 1 1 15 -1. 1 -1-->= 方 高 -1-协 7 2 Z 70 =/ X -2 -10 扶 處 1 ナ -抗 ~ 15 1 15 12 1 御 7-III, H 看花 17 ツ ソ 1) E 12 71 子 1. ---12 处 V 2 IL 1.2 大 130 小 1. 1 111-

返し

なし 73 2 -6 1 は 應 1 をし 7 2 Mi 约 艺 73 哥然 かっ 3 60 IL 2 p 1 1 應 思 712 -3 6 2 出 17 5 -5h 馬

指

應

云い馬

II

1-

云

111

2 7 ガ ٦ = V 僞 = P 110 = 1% 思 鴨 置 12 ラ 7 世 サ タ E 汉 鴛 ラ 應 ダ 110 ガ 7 1 取 今 指 X 1 成 3/ カ w テ , 馬 北 ヲ Æ 無 ウ 7 1 迈 ラ ナ 云 念 う心 シ 1 偽 2 事 w Po ス 心 w ナ 云 111 應 世 シ ナ 7 · } 1) E 實 應 1% 3 馬 = 3 七 3/ 110 1 馬 T オ F w シ ス

三つ四つはなつむまそやせたる

馬 云 者 四 1 云 放 をさ 日 7 位 駒 汉 3/ w ッ -居 テ 故 t 7 打 机 せ 1 いり 殺 る テ サ n B 天 テ w ス ・矢さ F ŀ +}-亂 世 7 テ きの 漢 胡 ラ ノ代ト 女 11 ヲ 力 かっ す E ヤ テ ウニ 成 趙高 為レ ヌ 王 付 力 1= ワ 智 ガ 居 " 心 1 3 71 閻 敬 樂 本 說 四 1

#### 四皓

出 白 遠 せ 1 テ X 高 ラ 1 商 サ IJ 兘 w カ シ 山 加 V 見 張 U 1 3 里季 云山 給 1% 良 力 2 1) 1 5 由 カ 7 夏黄 Fil ケ 云 = 隱 事 7 ナ 書 V 公、 水 12 子 11 居 7 7 翼 四 ラ 遣 IJ セ 1 角 成 皓 3 2 + 御 ケ 里 此 ŀ 書 1) ]w 先 問 四 云 四 ヲ 東 給 生 A 宮 111 人 毛 ŀ 漢 年 此 太子 ツ 云 H テ 一部 皆 四 12 高 遠 商 張 A 1 臣 公 御 良 祖 Ш ر >١ 秦 1 Æ 有 君 四 是 時 頂 1 餘 1 季 皓 ヲ 東 看 亂 1 = 33 談 宮 工 ヲ 眉 ヲ 避 翼 合 1 7 召 7 皓

> 宮學 皓 7 3 1 7 11 ヲ 云 師 太子賓客 耻 是 ŀ P 一云官也 3/ 也 出 テ ウ テ 政 3 下云太子 ツ 東宮 ク ヲ カ 20 オ フ サ = ر در N X 物 1 子 ŀ 也 給力 7 -72 1 漢 ラ 源 敎 ウ 氏 ノ惠帝 12 參 1. 物 = 語 ス , IV 云 Z 是 ナ 官 心 1. 批 111 1) = 也 力 H 其 Æ 本 7 睛 3 テ 四 17 東 四 皓 力

#### 七賢

嵇 晋 後 毛 五. 山 康 1 阮 世 賢 濤 フラ去 王戎 1 籍、王 E グニ人 云 テ 竹 戎 也 山 林 = 濤、阮 琴詩 出 テ ツ 咸 酒 ול 、向秀、劉 1 ^ IJ ヲ 殘 友 伶 1 F 五. 等 せ 3 A 七 ヲ 1  $\mathcal{H}$ 111 君 名 也

#:

#### 蘇武

羊 漢 陵 ソ ス 李 陵 1] ガ Z ヲ 7 ヨ副 胡 胡 世 鴈 カ = 大 ヲ = 責 將 翅 胡 七 將 隨 N 軍 ケ 或 汉 書 ラ 1) A F 1 w 湯シ間 蘇武 札 1 3 工 テ 月 成 7 E 皈 窟 胡 ツ 又 ス 水。降 洛 ス 然 地 ヲ 平 ス 12 ŀ ヲ 飢 テ 間 ツ ゲ 天声剪 後 云 力 1 ラ ス K 1 デ 1 = 雪 雪 蘇 降 X ス 武 沧 中 怒 1 = 蘇 ガ ク ス シ 子 -1 サ 武 ヌ 李 九 蘇 强 ヲ大 大 À 年 武 3 將 ツ テ 間 李 ク サ

### 四知知

楊 1 云人 後漢 1 世 1 名 儒 關 西 1 孔 子 1 3 V 3/

テ 地 電 知 = 111 汝 荆 =/ 知 テ 14 我 與 1 = 知 刺 1 既 史 AIK. 名 -1% 红 T. 几 12 E 後 知 人 代 蜜 7 ---1) 1 傳 云 何可 7 . . 知 舊 克 答 14 知 辭 知 + 晋 來 1 シ Zi 畏 -5 1 15 夜点 村 1. 3 完 金 1 2 + Z 厅 17 -天 1 知ルヲ

を 0 かっ 0 10 3 3 身 老 な す) 8 かっ < すら より は h かり 3 4 T 宗 祇

ス 莱 也 鐘 友 チ 子 --5-期 是 桐 知 伯 IF. 1 7 牙 和 1-\_\_ 灰 云 7 夢 A 彈 ノト 此 平 to" = 女 古 ズ 1 1-1 事 知 化 也 音 手 百 也 1 => テ 友 7 = 歌 圳 1 + 7 死。 後 ivk 当 丰 7 7 伯 聞 ウ 牙 知 平 2 拉 7 1 糸して 也 iv. 山 心 7

月

8

in

け

W

1

四

0)

3

0

5 かっ 6 h A 日 0 0 5 7 3 3 0 ^ かっ わ は カコ 퍔 枕 4 6 h h

是 毛 0 V 12 Z 多 1 開 古 1 3 = 人 テ 0 3 あ X 12 3 13 歌 出 古 今

72 出 T 多 B 0 72

志 伯 30 才· 流 111 水 n \_\_ Hi 3 7 p 人 7 1] 彈 13 元 又 ス -5-12 0 期 HF 水 30 - 1 -141 1 3 Ш カコ Z 7 我 h 彈 3 -: 12 3 用诗 X b 伯 ル I 牙 [2] Z 宗 洋 山 12 1 加氏 如 1%

w =/

> 1 13 流 琴 カコ フK 0 1 Ili 如 和 15 3 かっ ち 1. I 12 高 水 は 13 かっ 111 流 6 水 10 平 1 Illi 111

37

3

1

派氏

不 治 第 7 粒 得 枢 1 也羽 匹 季 11.5 松 -5-Y.V 1-1 龍 土 風 13 1 1 用 創 秋 文 MI; 風 作 1. 1 作的 -1-1 Z: 也完 整 -7 第 111 ナ Hi. SHE 1 12 1111 流 15 ~ 尤 水 "在学 拖 ナ 也問 抑 浴 2 ill. 1. 水 13 竹 冰 14 +!

335

111

松 1 秋 T 取 1 シ) 雪 四 成 14 彩 しかしか 山 テ 鳥 子-1. -5-7 3 1 FE か オ 話 3 -E 7 也 2 付 0 ツ IV w 3 心 3 1 付 业 1 Fi. 1, ラ v 光む h 次 引江 17 1 第 [ii] 第 四

7 作 7 寒 H 3 安稳 栖 2. 70 ·V 伦 F =/ 1 夜明 寒 1 + 7 -ケス 7 5 七 2 心 THE >寒 2 15 桐子 p 7 常 - 5 栖 7 1-身 今 7 此 7 又 III 島 身 H ツ w 秘 1 1 1. 7 2 11(1) for ラ 如 2 Z 1 被 12 2 工 此 K 护 1-~ -皆 栖 12 赔 = HH 心 1. 7 1. 此 H 个 1 文 名 " 云 不 今 111 7 12 7 1) 知 11 义 1) 1) 7 11: 寒 亚 死 1 K = 統 -2-ナー 1 7 Z TIL 定 1 V L 1 [1]] =3 1:

日

1

事

也

朗

· 於

=

際

騆

難レ

追

1

作

也几

同

駒

ナ

ガ

ラ

駟

えに お 3 ろ < 0 なき哉

是 住 H 息 カ 7 ヌ ٤ デ w 3 1 E 3/ 無 1 = 常 歌 Z 机 ヲ 惣 3 3 3 テ ユ 汉 雪山 n 7 Ш フ也 八温 机 無常 槃經 ヲッ 华 偈 ブ 投 w 身 = オ 3 1) 1.

ヲ

1

ナ

步 引テ 食物 ラト 摩 地、人命亦如」是、旃陀羅上 1 1 六 云 1. 1. ス [III] 行 摩耶經 世 云 Z ノタ 12 世 所  $\mathcal{H}$ 1 7 處 × 卷 常 E 無常 ナ ホ 屠 云僻如 "旃陀羅、駈 N F\* 處 餇 :1: 置 旃陀 フ 也 ナ 1 云 12 テ A カ 所 所 羅 n 11: 命 ~ 所 用 及 赤 制 シ 治 染 假 E 八狩人也天竺三 介 猪羊 衞 死 ٢ 時 = HE 地 + 是 是 少羊至:屠處 羊 歌 1 7 7 ヲ ŀ 殺 云 ク チ \_7 屠 間 サ 12 力 U 出 + 7 シ > 所 ガ 旃 事 1 テ 、步々近,死 行 何 為 ヲ FE Ł セン 羊 百 屠 ツ T 7 所 ノ歩 ナ 羊 步 間 ダ ヲ

7

1

H 3 3 叉午 0 羊 貝 0 へこそ吹 南 ゆみ 近 0 付 73 n け

h

際 駒

物 無 常 透 間 也 醬 3 1) 3 15 日 月 ナガ 早 如 7 過 ホ ル 1 白 ナ 馬 丰 黑 JE. 也 ヲ追續っ 隙 駒 只 テ 行 月

IV

處

井

上

木 フ 鼠

To

1) 道

" 根

7

口

1/1

落

12

甘

事

蜜 カ w

ス

然

黑

白 ガ

此

取 P

X 112

12

草

7 7

カ

ガ 1

iv

力 =

IJ

7

ラ

此 來

紹 付

テ

ナ

> ノ根

事

真

今

也

取

付

ナ

ラ井

底ヲ

見

V

大

业

在

テ

ラ

2

+ 馬 111

魚

T

里

1 1 ナ 隨 7 w 夢 テ 丰 1 師 悪シ 事也 五五 事 付 學道 炊 ヲ魚 ラ 邯 米 1V + 、事 千里 云 鄲 7 魚 年ヲ 18 1 里、蓋 古 7 3 1. T IJ 事 ワ 15 云 魚 ŀ 力 3 iv 世 F IJ E E 云 石 成 1 1 也 炊 カ 句 間 功 ナ 7 ナ 黍 夢 #13 炊 丰 營也 ドヲ 鄲 ŀ 1 炊卜 夢ヲ 云 順ラ思 夢 泰 事 云詩 初 -11 ル睡 只 也 ノ上 ŀ 米 炊 飯 炊 心 ナ 間 力 句

100 17 4 は 叉千里 まをせ は 0 道 みうをそやすらふ 3 か 13 からて

日

宗

是 入 3/ ヌ 2 E 迯 僅 無 月 二道 譬也 草 鼠 枯タ 經 70 iv 云 in Ŧ 井 取 迯人 7 ツ 丰 ŋ テ 此 7 底 井 ŋ 醉 中 象 E 洛 ラ 心 以テ ツ ナラ 力 是 ズ 此 落 草 追

四百八十

包 林

連

集

111, 7 J. P 忘 如 身 光 12 身 云 E P 13 事 陰 常 1-命 3/ 111. 7 汉 せ ナ 1 3 = + 大 他 1 70 根 业 IJ 12 12 ナ 12 E 111 虚 胜 110 H 无 枯 1 コ シ 21 1 常 私 云 1 w :][: 11 7 些 水 Ŧ 1-消 彼 = 1 7 フ 他 也 in 1 丰 1/1 才 真 M 12 落 常 消 1 -根 我 白 1 ツ 3 1 高 411, 着 0 處 丰 11 身 17 夜 E =/ テ テ 鼠 1 カ E ti 11 爱 追 ,命 1 紙 無 欲 作 彼 立 經 欲 密 卒 樂 處 此 論 = 滴 w 也 根 只 貧 罪 秋 HILL 11 王 1 着 青 不 業 說 初 如 7 する 告 彩 Fil 3 7 7 也 = 知 B テ III 四个 3 日 15 象 月 只 H ラ 罪 日 10 4 也 島 根 月 A 1 1 T

後 0 111 1 加 SE in 73 0 和 あ 3 生 30 カコ 0 3. 月 6 0 0) 鼠 は p

京

極

1

哥然

---

俊 賴 卿 1 歌 -

我

12 0 宫 岸 思 0 ね は 多 月 13 0) 90 5 鼠 5 8 哉

久 枯 0) 草 は 1 昨 3 日 は は V < 2 H 0 成 Field . 4 程

土

御

門

院

御

哥然

惠 孔 阴 13

> 志 1-3 Sili 7 蜀 11 云 大 敵 テ 在 1 = 流 ス 7 E -A 5 劉 度 神情 情 70 備 星 1 WII 1 3 不 彼 1) 任 自 1. 南前 -," 1 馬 任 天 fl 1 云 1 In 東 利 T 官 也 1 IIII 臣 1 1) 北 閑 第 扨 -35 7 蜀 ~ =/ E 孔 賞 1 1 1 求 流 テ 41 1 -阴 共 刚] 11: 5 1 \_ 國 云 西 病 - -5 ihi = -K In 付 文 山 到 7 127 HI, ]-R 3 fl 亩久 交 智川 1 5 軍 合 ŀ 死 1 Hi 云 7 [1]] 3 73 1111 戰 -1-经 秘 :11: 排 爺 腿 E 天 ス 孔 /// > =/ 策。志 シ 1 To 百 狮, 111 -5 -5 [1] 1-18 =7 徐 Hi 1 3 iv 215 -35 % []] -10 [ini 1% 750 II. 7-7 X 1. --3 ni Y 原 1. 12 17. 111 前 1 伙 1 1 ---1. 间 -3 1) 1 1. 天 1.1 劉 11 ·V. 思 JE RIZ L 洛 您 處 1. [1] 30 1113 1 10

肺 人云 碑 1) =/ テ 處 ケ 3 E 又 1] 1) 羊 1 111 7 德 硬 7 TY: 民 石 GI 疝 11] 1 7 15 茄 7 1 暗 1 死 云 ナ 1 1) 处 派 III 7 To 兆 行 不 デ 心 書 1) 2 5 ナ 後 政 肾 給 ツ フ A B 見 名 木 3 111 共 7 E 7 ラ -1: 糺 =/ 1 70 此 ガ フジ T 1/3 3 せ IV テ 碑 老 12 2, K 1) 央 7 死 德 泪 R ツ 也 7 1. 7 ス 码 4 是 17 " 7 =) 111 [H 1. 1. 12 才 7 = 云 即見 J'el Z 人 1. 耐 1-工 13 云 州 111 1 =/ -); ili 1 造 ス = 11 W 5 1-處 " 果 爱 Z ----10 v 1 5 和 1: 7 Ш 守 12 715 1 115 P行 -码 11 7/12 5 波 70 フ 1. five ili " 1) 放 11: F. K

#### 銘 ナ ン 1. コ 也 ヲ 虚碑 **卜云銘字** ヲ 力 ナ ブ 3 h

讀

ガ

Jo

F

3

刀

1

石燕

零陵山 1 卜云處 二石 アリ雨 フレ 其石燕成飛 飛晴又石ニ

見れ は つは め 0 つれ のこる

をうつ零 四川逝ノ字サルン 3 ふか 7 < = Z 4 也 3 雨

宗伊

孔子川邊二 ノノ事 也 居 ラロ逝 者 ハ 力 7 7 7 F + 70 ŀ 云 トな逝去

けに を み か ~ n 5 は 和や かっ 3 3 1= 1 水 L 1 の夢 似

行

助

日

上

三月上 宴卜 ハ上ノ巳日 ノ世ニ此事 減ヲセ 云是也 巴日 2 內 ヲ 7 リト云 用今 事 典 11 舍 7 1 衞 IJ 日 國 = 本 恒 盃 月三日也 ヲ浮 = 河 Æ 邊 ニシ 巳ノ日ノ祓ト云是也始 テ詩 光 テ 源 ヲ 作テ遊 始之其 氏須磨ニテ ブ曲 後 ヒノ 周 水 魏

也 出 現 ス生 草 ヲ不い酸 頭 Ŀ 角 7 リカ角

> ノ端 日 IJ E = 肉 稀 7 リ物不い害學者 牛毛 3 y モ滋成者

> > 庄鲜

角

け たち 0 も君 か此

此 前 名 句 もこた 丰 IJ > か 也 L P 付 句 桐 にすむ鳥 鳳 時 凰 出

鳳

也

宗伊

か飲、非 五色鳥 也非一梧桐 三明時 一不と出云 不一杯、 K 非 が實一不以食、 非 一體泉 不

葉 か 73

唐鳥のおとすは桐の

宮女 如 時是 此 P 其 ナ m 丰 心 ヲ 消 1V 7 モ 也我 戀 故 ŋ 滅 = 也 ヲ ス ルカラト 身豐作 = カ シ テ宮 ノ故守宮ト フ 一臂上 = 女 丹砂 = 1) 守 宮 ٤ ス ヲ以 一云宫中 1) チ 何 テ 應 日消、鹿葱花 ス 葱 又 ノマ 躰 12 若宮 宜男草ト云草 コト リメ 一女姓 1. 淚 ナ 犯 ク 如 7 2 7 カ 1.0 雨 丰 11

守宮 うき中 E IJ 3/ 出 入 只宮人 3/ 虫 3 0 1 カコ L す ガ るし 0 4 事 L w 歌 3 8 力 ン 7 カコ きみや 1) は 扨 3 3 守宮 3 虫 1 3/ 取 w 成 3

四百九十

ナ

1)

1.

云

IJ

前

伊

似 我が 12 12

我 件 ٦ 7 力 咒 ス 唱 彩 3 -13 1 11= ų, 20 13 2 12 願 唱 1 10 3 也不 給 7 1 中冬 11: 1 他 児願 是 佛 5-7 1 7 1 7 IF. 15 111 咒 1 EST, 刨 類 F ス 7 in 业谷 7 111 1 力 2 ス 成 11 合 毛 3 ٢ 118 毛 -蜂 只 眞 成 也 詩 3 2 此 テ 1. 批 -Z 佛 ナ 致 放 我 电话 給 巢 1 12 我 1-始 名 似 ガ 雅 11 12 11 告 7 如 1: 我 1 1 13 ·f-衆 如 JF. 13 = 3/ 1 蜾 我 覺 入 生 P 18 唱 1 テ 1 1 -7 佛 咒 才 履 テ 佛 1) 名 7 =/ 3 V 之 咒 7 也 111 5 成さ 數 7 1

杖

1

云 朝一 Ti. -1/2 --第 村 12 於 12 永 -杖 六 + " フ 杖 4 於 廣 ナ 七 2 ナ + 杖 1) 於 國 +

龍 花

1 云 IfIL 12 ケ 鳥 力 1 2 3 サ 1 源 ク 丰 テ 7 7 流 17 杆 又 ~ 問為 サ ス 電 鳥 ラ 花 218 1 也 30 1 此 杜 2 E II. 鵑 鳴 は 云 也 13 机 肝等 モ 杜 0 ナ 岩 分 岩 紅 ケ " 11 1 2 1 = 割 咲 ジ 云 公 in 1 -1 也 計 ヲ 村 -THE 六 1-カ 江 名 滅 m --m. 7 1 --

> 遊 云二 -5 惠 皈 人 诗 3 1 法 計 n filli 7 1 送 舊 Ill iv 友 行って 1 成 15 テ 言虎溪 5 V 1: 不 過 7 5 X IN 影 ク 发 1 [3] 訓問 -5 明 福 W. 10 111 1K 人 -而 15 1

立 酒 猶 殘 30 P 0 友

手

大笑

之三

笑

1

云

HI,

ナ FIII 遠 1 1 ->\* 111 370 旬 15 南 E ·HI 詩 什 南 る 所 酒 \_ ---0 73 友 13 1 L 酒 笑 1 0 E 7 111 此 ye 酒 1) テ = 平 -3 計 7 12 --宗 心 11 1: 派 = 3

-17

无 华力 1) 學 而 獨 31 5 1-1 ir. -1-1) E 未 1 3 間 利 1 111 餅 341 ST. 部 E - 1-迅 111 不 ---III 親 CH I I 過 1 詩 1 庭 計 庭 他 才 E 3 7 尤 П 計 學 7. 义 -以 開 獨 7 7 VI. 11 STA VI. ljr. 12 乎 义 1 الا --111 開 也 FL 1 施門 E 凸 1 -1-迅 IIII 未 1 過 Ifi ·f 11 教 1) 15T E 7 111 1.1 不 ul i If: Mil 學 PIL 1919 1 11 111/2 194 ilt T

1.11 謀

莊 并上 E 1-1. せ Z 云 1 13 花 1 游 切 些 7/15 U 1. 成 7 7 過 11/5 于 百 L 26 T 12 SE 3 - 11-他 1----ス Zi 17 1 班 7 111 V É 5 Ti 12 歌 1. Z

此 世 は 蝶 0 夢 1= そ有 け 3

72 かっ 干 1 IF カコ 孙 え 南 は な n T よこと 2 2 成 は M n 5 h 宗

祇

7/11 E\* 虎 云 T ヲ 孔 7 背 家 家 3 3 ス 210 7-政 此 答 門 ク 1) テ = 流 子 拘 1 t 1 ハ 云 人 ノ 11 泣 云 ラ 云 7 我 7 ゲ P 文 孔 云 引 政 丰 2 E 夫 中 我 7 1 T 孔 7 ス 具. 虎 虎 是 w 孔 云 17 子 ヲ 3 事 13 有 テ 子 3 7 E Æ -聞 孔 道 1) 政 サ 7 食 1 3 ラ ラ 12 テ 1 v 7 ヲ 子 生 サ 何 過 ツ 110 又 1 1 路 子 故 給 涯 ラ ナ 7 力 V テ ラ 1. 73 1. 2 \_ フ 1 爱 皈 云 家 前 1) 丰 7 Λ = 者 或 1) 政 1. = 7 ケ = ヲ テ治 給 也 Ш 7 1 7 w 1 E 想 皈 43 7 X F ツ ス 食 サ 誠 3/ ラ 7 = 7 v テ ザ 老 ス V 丰 \_\_\_\_ 1 ヌ 背 是 間 女 F ナ E" 12 ル 女 政 坳 iv 3 7 ケ せ 1 答 子 事 丰 牛 127 フ ケ

5 事 82 3 は か 6 國 0 Λ

其

17:3

此

Æ

7

17

1

云

12

削 7 ツ 取 ラ 带 テ 力 付 ラ 政 0) ヲ 臥 誠 15 = Ш カ 1 ょ h 中 ノヽ 心心 1) ウ 8 テ = 世 知 本 B -1)-唐 文 IJ 2 3 1 1 1 心 哉 かっ 毛 虎 7 6 1. 付 断えむ E 1. 12 Ш 丰 本 3 テ 1] 說 11 崇 付 本 歌 1 政 祇 云 ナ to 是 1º

> = テ 知 ~ 3/

は け かいり 1 ろ 123 は 物

ラ 是 聞 ズ 毛 同 ŀ B 作 5 古 者 事 3 E ナ 8 申 V 1. ナナ カコ 6 V 毛 是 3 ケ 世 w 1 本 0 文 +36 云 K 2 か h は V こと 7 = テ

我

Æ

1

=

7

宗

祇

晋, A テ 切 云 1 = 家 如 行 老 E E 2 質 ナ ナ ヌ ŀ 70 = IJ 皈 思 暫 iv 3/ 1. 云 斧 テ 不 テ テ 物 斧 老 Ш 思 111 7 王 柄 新 戒 V 7 = 入 質 7 7 11 E テ 思 " 切背 オ ス = 不 典 テ æ デ カ = Ш カ 歸 ゲ テ = ヌ V 1 是 1. 11 入 モ = 力 ナ 工 ラ V ケ ヲ 1% ク 18 朽 食 w 荒 仙 我 ス 11 ŋ 5 果 IJ 1 5 w 七 1) 世 扨 -基 ・ヌ v 七 仙 1 3/ 又 日 圍 111 書 ヰチ 7 N V 7 ナ グ ) Ŧ w + V 孫 質 ッ w 3/ ヌ 薪 ヌ 處 1

テ ッ 7 1) 15 12 古 今 =

故

鄉

は

しことも

0

3 朽 所 2 あらすをの 戀 カコ h V 克 3

朽 シ ナ

1

人

許

~

to

1)

=/ テ

紙

111

基 チ

ウ

チ w

ツ 人

12 處

1.

云心 E

7 ツ

才

1 3

Z

此

歌

紫

基

ウ

ケ

雷

テ

京

テ

7

ナ

w

處 七

113 津 平萬 生事 識心 到 -文约 叔竿 惹三 得公 虚不 台換 滿此

亚江

間山

DC H 九十三

運 集 良 材

得 テ 1) -j-云是 11: 久 嚴 今 云 沙 10 5 7 ス 7 光 處 不 THE 成 学 リ 7 7 =/ 光 徐 Y -1-テ 又 6 可 正 他 1 " 天 1 光 ナ 陵 1 君 1 松 官 长 证 嚴 IJ 議 E -1-床 朋父 陵 III 於 天 次 1 1 太 丰 --漢維 夫 故 10 1) 同 テ 7 テ ソ 云 定 人人是 딮 死 客 E 同 Il& 11: 7 一解 ---1. 生 徐 嚴 才 于 1 3/ 丰 云 便去 沙 帝 後 1 舊 次 テ 形 7); 光 為 ,友 臥 武 漢 星 灘 1 座 池 -10 富 也 3 7 -1-伙 テ 天 光 1. 冰人 赤 1-是 トルソ 111 犯 院 -1-E 1. 武 山柳 嚴 ケ 我 7 FI 云 1. E ス E シラ 排 1) 帝 凌 1. 足 成 帝 于 不 V 灘 7 舊 給 1 7 1 清道 申 テ 在 星 以 好 1 5 11 出 ---70 光 湘 -5-技 = -E V 7 111 11 世 流 思 院 177 云 11 文 ---1: 光 順 FIL テ 行 73 也 便 E 凌 111 ,武 開 方 = イ ハ 以 灘 テ 1) -晚,二 工艺

君 3 ~ 0 7) 同 12 0 무 は 3 36 は 出 \$2 0 17 世 h 1=

波新 二苑 在玖

楚 テ 不 v = ナ 天 2 可 1 =/ 七 孔 是 III, 15 共 A 7 ケ 是 得一得 木 V 是 × 老 失 7 聞 ケ 7 7 1 天 給 ラ 17 T 楚 2 E 35 5 1-1 人 山 是程 云 名 失了楚人得之之 楚 12 言 E 此詞 ノ名言 1 弓失い ス w 1 給 其 7 ナ 楚 比 ラ 1 18 人 1. 1 刊文 云詞 名 楚 1. 之王 1 1 云字 カ 1 12 7 =/ E

> ル 7 1-1 云~ ケ 5 人 己 1 得 ナ w ~ " =/ 1-FL -f-1 22 - 10 5 3

可 "东 物得 增訪 賀 悪 者 此 " 1 11, + ン之翁云 何 心 道 何 必シ 1 1 班 失 戰 レ之翁云 1 1. 又 意 古 云 死 ね 12 111 1 4 得 也 宋 カコ 7 -E ハ 一善何 此 一流 循 人 K 111 2 1 テ 恶 何 人 此 -J-ナ 闸 [11] 7 7 111 何 子 云 獨 ラ 山 必善 必 以 A は 13 2 Z 11 -11 思 义 楚号 數 来 No. 2 ハ 折 ナ ナ 1-ナ 4: 月 山 3 不 ラン ラ Hi 派 T -1/2 44 キ 1 公分 怎 11, 放 1) 3 7 II. テ 不 7 当 3/ 12 年訓 . · · · · + 付 此 IJ 1 ; 切于 111 失。馬 7 iv 11: 111 軍 馬荷 図 ı ıllı 推 將 ナ -E 代 大 得 业 70 1) 115 智 山な 車干 = -7 -1)-陪 ili 115 个 11: 1 3 消 2 折 11.5 2 11 來 12. 15 37 [4] 111-人

人 皆 云 眠

年

間

人こ 隱 1% 1 此 F. 沙 1V とにう ~13 Ti ٨ 3 1. 大 5 1 PE. Ili 多 12 + 大 は -1 ET. 中 5 5 73 111-7 する 7 E 15 朝 交 13% 3. 7. 113 5 治 w ナ ス -3 H-1) 17 111--,2 -73 6 JE. 0 10/2 7. =3 7 ナー -1-ス -3 ラ 前 · )° 7. 113 111 -5ili ス

以

11

大

献

7 1.

ス

-5 是

-813

人

1

ナ IlI

如

心 3 בת < 身 を カコ < すや

等 は な ハ大隱 住 成テ人心 3 け ノ人也 は 花 5 37 二隨誠世 都 世 小隱 人ナ 0 人に ナラ 1. ヲ 捨 成 1 バ花 久 打 亂 12 T 旬 見 テ酒 也 = 是 來 宴 ッ ナ 2 人 1.8 同 7 = 7 1 æ v

可言

11

心の

あさの

すゑの

よもきる

宗祇

朝 市 心深

世

ーステ

人ナ

1.

付

ラ

12

事

也

思人 賦云 1 イ 者 也 為 イ リ朝 チニ 內 此 更 朝 市 1 111 7 ウ 內 ラ 云 ラ 7 裡 ズ 3 1 R 11 注 朝 1V 方 官 者 云爭 市 ハ 位 唐 也 トハ名利 去 重 名者 E 一職 程 日 本 ノ名思人 = 於朝等 ノニ 朝 E 皆 市 也 त्ता ハ朝 左 ナ 利 IJ 思 者 名利 商 = ガ 於レ ワ 賣 蜀 तां シ 都, 也 7

麻麻 中 落

曲。 丰 友 1) 落 E = 交 中 110 = 惡 7 A ル 時 E ス 1 X ダ ラ 3 ザ V テ w = 3 自 7 ナ ラ 直 w 1 3/ 云 1 ス イ 1 フ 3

世 0) 中 0) 麻 は のう 跡 だるく ちの 蓬 3 もうし 0 み

此 w 人 JE? 机 世 1 中 近 直 人 Æ ナ 3/ 心 ノ蓬 下云 7 カ

7

也

格

度

411

L כנל b は b 7 3 交る蓬 な をき心 な か h あ 8 ほ 世 Ł 1-は GE 0) 12 身 4 からて

孫 か飲

道 堺 田 虞 F 中二 盾 芮 ノモ 畔台 汉 民 争り物 1" 遜 心畔 方 シ ノニ人 丰 云 ヲ ン 7 12 耻 ナ 7 周 1) テ ス w 論 交 1 ソ 7 Ŧ. 畔 田 = = 時 1. 3 1 1 訴 訴 云 111 1) 訟 都 ケ 訟 7 v 方 = = 12 行 E 1 11 者 サ 者 叉 ユ 都 力 = ソ = デ テ ナ ナ 行途 クテ 皈 此 汉 世 中 田 IJ ŀ 周,政 云

# は Œ 丰 カコ なや 事 是 3 = まの テ 知 3 ~3 1 3/ 0 あら そひ

云字 三年 4 ツ 1 ハ 式 佪 カ 法 事 年无 又 は ヤ 7 3 E 小 改 田 也 人 **父道** X 0 力 畔 1 跡 工 Z ザ 可い謂い 3 7 ゆつ = w ヲ 年 7 孝 3 7 玄 世 ラ 1 ス ス R 父 w 也 ザ = 间 オ 行 7 助 法 V テ

0 ٤ 南 云 とあ せる 不 6 Da 72 3 8 1 さる 法の をなこりに さころ 7

心

義 而 富 且 貴於以我如川浮雲」 云 々不 義 1

連 集 良 材

> 四百九十 H

ナキ 上 消 1 ナ p 身 10 ラ コ 付 ナ 1 デ 1. 12 Air, 1 15 Z 伦 云 也 X 111 我 文 身 iv モ 1 ands Specific 道 " 111 7 ナ J. 7 3 丰 7 力 心 113 テ 7 137 此 117 נל 11] 1 ナ " 付 ル 11: -7-1 浮 1 127 -111-3-道 12

イ

天 子 天 柳 何 道 汉 - 1-ス 處 物 E 7 7 ナ 3 哉 ر ا 1 -40 دور 1 涂 兀 1) 谷か ス 3) 1-于 110 ジ HF 身 12 无 門 云 1. 行 12 位 1-思 13 E 弟 In 2) 0 U. TL 1. 1 3 111--1-- 3-店车 111 云 约 32 3 II 3 70 70 11 F 11: [] 3 た TE; ラ -1-U - 1m つら 1 7 0 1 如 Z 7 [11] かり 2 治 1 3 蓝 プゴ かい 哉 物 1 -5-云 1= ナデ 1/ 云 ズ 2 17 -1-12 1. 31 105 派 1 J-Z 云 7 والمان Ti. II. 献 天 -j-柳 -1-1-1 7 16 Li

と菜 13 たるく 0 T 5 1) 1-分入 元 17 1)

云 足 遠 T-3 赤 1) 牛 處 妨 ナ 云句ニテ 13 足 TE テ 出 木 F 雨 立 1 5 江 足 付 ルカ H E 415 寸 1 起 8 天 12 3 VII. 1] 7 雕云 始 デ 17 1 71 12 1 此 宇 Ш 1) 11 E 7 前 龍 以 何 1 テ ii T 古 -F 里 个, 1) 始 1 厅-

们

哥然

1.

1

111

12

11

ナー

1

汝 13

111:

1-

111

1-

V

仰

行

(11)

ナ -j-

15

111 3

1

1

1111

1

出 TI もう 113 13 1) 南 のみち 3 は Ill 30 12 は え カコ 分 可

> 7 公 12 13 -17-2. 道 30 111 ス Hif-30 j. K 2 Z 7 111 北 心 -} n =7 白 1 什 授 2 Ł 12 X 117 は 11] 1 人 白 b 也 11/1 2 =2 1-南 1 1 不 313 3 --- 3-11 11: fill: 3. 121 人 - 3 1 IS 1: 11(1 13 7-1-11. 27 : 3 1 心 E

7 11] 15 2. n 以 义 111, 1 1 111 洪 1) 75 \_3 34 一大 カン 17 網 IIII で大 7. 1% 1. 12 7 1 13 27 12 Æ 1. じり テ Tri 1 -6 E 1 ] 丰 1= 不 -1 =7 7 1) < 中 1 5 射 1.15 n 12 70 宿 1) 1 世 3 无 次 -)3 山州 Z 10 7 +" 13 情 25 1. 1) 12 田 1." 1 1 也 7-12" E :11: > 11 邻 1 心 1. 7 3 : 7 ME 1 11: 7 付 - 3-12 -,0 12 :3 2 鱼

原义 [12] il · -1-意 射 į. 廣 頯 1 洲 矢 弟 ip lik 1 11111 3 · j. 13; 道 外 3 立) 12 世 歌 12 弘 113 11 1.1 1-\_\_ 13 仰 -5 111 外 は 15 近 1 10 K1 5 1. 1. 主 7 1-Te . 朔 7-13 3 -2 [11] 1; + HI U) 如 " 111 15 1 カン 给 > 11 1) 12 强 仰 1. 111 73 1. % 1111 11:2 常; 1 15 云 1. 12 -10 T E 13 rii 比 仰 ,, 111 III 1," ٠.

F 13 =

ASS.

テ ナ

1. ラ 1: 2

T ブ

堂 1-

東

1.

古

ス 113

111 积少 KY 15

1

.T. 松 松 1.

1% ·E 3. · E

-1)

-31-

I'

1. -10 - 3 1 付 绡

1 -33

w 2 ===

1

111 ナ 消

Ti

1

17

1E

411

1

# 句

云

ŀ

云

K

=

1

1

1

1

云

=

松

ヲ

付

12

力

V

=

V

相

應

セ

1)

あ こと £ け は 0 は 63 1 1 な け かっ < 1 やす 0 き道 13 5 T 同

者 牛 V 此 ナ 也 前 かっ 而 ラ 論 知者 きは 牛 步 次 也 ئة 而 まれ 也 誰 知 困.乘 之者上 な 而 學 かっ IV 老 ]-C) 0 モ 其 云 道 ナ 1= 次 丰 12 11 L 1 P V 7 也 丰 云 K 生 1 駒 而 ナ > 之 1

崑 玉 あ 18 崙 ゆみあ も Ш 无人石 て鳥をうち しときまきの 以上玉 打 い鳥彭 0 あら あ 5 蠡 12 哉 濱 ま 无 薪 以 宗 行 助 飯

云 毛 H 鳴時 題 夜 未 ス ノ寅 朋 分 詩 L 先 心 時 見 也 海 海 3 註 1 IJ 底 K Z 高 3 泰 H 1 IJ t Ш Ш Ш 良 八高 白 東 H 人遠 岸 出 7 成 山 名 外 也其 後 V テ = 日 明 島 11 觀 報 夜 鳴 頂 w 氣 = 鷄 中 云 テ 色 K ツ 3 鳴 泉 7 子 V 影 寺 iv 113 -鷄 11 絕 P H = w 影 未 U = 1

山 カコ かっ きり け < 里 あ 0 V 浪 13 0) 日 は 出

行

助

丰 1

物

机 7

ナ

IJ

=

テ

11

3

1)

日

3

工

~

千

里 は

啼 40

映 B

云 6

詩

1

心 5

春

千

里

7

11

y

汉

せ

な

2

= Ō

5

0)

山

是 空 カ Æ ŀ 同 思 心 也 海 11 枢 中 = 7 日 ズ 1 1 六 1 = 10 1) ケ 13 F 7 包 付 ٤ イ ラ " w w ナ ヲ 朝 w ~

63 0 あ 3 L H 72 0 空 3 校 あ ほ け b け 72 h 0 原

ラ カ 紅 此 7 1 發 塵 云 旬 ツ 也 塵 高 E いは IJ Ш 1 テ 起 11 秋 トカコ 力 Ш 1) 塵 ŀ 成 云 1 句 力 デ 1 = 云 チ テ 1) 12 せ 紅 Ł ラ チ 塵 w 秋 7 1 云 山 セ ラ 事 伍 ヲ T 見 7 V

۱ر 古 今 序 7 思 ^ w ナ w ~ 3/

n

な

3

0

to

b

7>

ち

12

か

秋

0

Ш

宗

祇

Ш ス 危 丰 1 }-成 麓 應 如]] ^ 此 テ チ ツ Ш IJ イ モ 櫻 ^ 1) 1 テ E ス 12 旬 Ш = 花 3 相 1. 1 ス Ill 成 工 櫻 1-7 ン 云 計 メ w テ 花 ガ 7 tH コ 段 地 出 櫻 松 1 1 3/ 1% P 咲 此 1V シ ナ チ 1 テ Ш 此 ス ŋ 積 ~ 發 F 丰 テ 成 句

曲 句 ナ IV ~3 シ 不 म 說 妙 旬 111

絲 モ 7 IJ 毛 7 1) 1 云 110 也

花 包 3 朝 b H かっ K オナシ 衣 11 江 115 宗祇

連 集 良 材

T 百 九十

酒

宗 杜 佗 世 身 オ w 派 II. 放 ----E ナ 五1 美 1 7 毛 2 --ウ ナジ 1 1 11 11 + B.7 行 1 チ T. 力 行 拂 ---分 處 南 7 口 處 7 汉 テ T 云 = 11 V = 3 P 111 7 12 111 朝 V æ 詩 七 詩 w 7 13 + 7 7) 人 1] 担 哀 信 人 品店 IL V 1 1: 負 念 朝 1 デ -5-**察**稀 七 物 牛 法 云 1 1. 展記 何 -Va ナ 7 ۱ر 古 內 ill ナ 1) 2 111, 亦 第 + JU. iv -1)-113 稲 君 1) JL 12/ 四 ナコ 3/ 1 1-= > 7: 云 何 3 1. 7 " 41 4: 13 ~ ---= 郁 73 河 12 前 -113. 晋华

w 云 赤 1 נל 11 贞 ラ 企 7 , カ 1 3 カコ 朝 IJ 1) 7 1) 洪芝 0 The たに X 7 命 出 3 -13 テ w 云 无 命 -ス 115 テ 也 きけ 5 1. -12 旭 釣 云 ナ テ 命 无 0 水 也 1. 7 12 = ---カコ 應 命 5 T Z 1 何 3 7 32 1 ---テ 云 1. 13 南 E 21 朝 云句 3 は ナ ン = ١٠ 2 1 2 ン 年 n 1. 7 0) 2 130 烟 21 テ = K 官 7 テ 命 = ·E 鯔 111 1. X 例 73 1 7 テ 15 傳 カ Z 1) 1) 12 1. Z 派 1 久 7,1 1111 ---7 命 12 7 人

Ш 17 11 は 2 春 b 3 云 かっ す T 5 3 n 節 30 カコ いしつ 法 0 愁蛛 5 1-け T 矢11 [1]

折

1

10

かなや機

カン

11.5 13

ili

云

テー 7

月 -71-

1 12

北

7-

ル

7-

1]

宗

初

分

-17

77 ナ

:]; 12

12

= 3 1.

-15-

5

N.

111 7 [1 11.7

111-

11]

北 75

7

-2-" 心 1

3

1

Z 12

1.

111/3 -1-

j

ス

デ

= 7 7.

V

3 7 =7

1

· j-

- j^-

1

-17-

是

1

IL 兴

--5-

->

=3

九11 3

111 1

113 11

Zi

1-

がに

1

3,-

2

1:

1-

11/2

1.

Z;

=

7

TI

. ;-

暖枝 付 ラ 12 7 非法 ナ 个 1] 人 is 뒛 未 心 秋 否 他 H 此 no. -5

たこ AL 您 かい 义 け かっ 2 は 13 0 --11 H 猫 V) 13 かい 11

是 [1:] 11 此二 **Eij** 去 7 王 不 知 1. NI 11. = 70 12 7 -10 帆 73 77

1 J' 7

雨 折 夜落 0) 1-17 北 20 菊 北 雨 萬 13 香なら 流 2. 水 1) スド 行 3 = 1) 北 1 心

1911

0 13/2 テ 11 71 供 + 名 1. 之三順 云 们 11 カテ ン 111 1 雉 花 花 V MI 1-13 13 作: 成 聞 Zi ill. 工 25 --uild. 12 11 ili 11 11/1 -1-7 -シ 7 ノト 雉 -j-樱 iv 1 F ス 1. W. 畑 Ili 12 -3 17 花 E 1. - }--37 111 11 -----知 1) 11. 11 E 11. ?; -j. FE 11. ナジ 11.4 1] 7 ナ 13 1 -1. 12 16

とか け ょ 初 花 鳥 0 3

名

キ心 殺 看殺笑 学 云 詩 也 デ 舟沿 ウ 短 = 多 チ 棹 唱 ナ 3 力 愁 が獣 ン テ 殺 1 去、 ン ili ŀ 遠 水 遠 テ ウ 水 ヲ Z 長 Ш か 7 P ŀ 長 柳 愁 ク 七 ラ 1 1 二彩 ^ ナ V 人へつ ŋ ス ハ 省 水 17 ブ シ 遠 和 ナ 丰 心 殺 山 道 長 敬  $\exists$ 次 也 3/ 形 殺 テ

此 云 7 黎 ウ 1 1 Ш 旬 遠 ブ ツ 風 サ サ 7 P 1. 水長 春 = 3/ 二說 樹 云 風 丰 ]-世 木 雨 ノ ラ剪 赤風 0) 7 事 1) Fi. 月 = 11 1 花 牛 ル カコ ナ 1) 1 = 散 " テ 4 非 رر ガ 1-1 3 1  $\Box$ 梢 ク ケ ブ ラ サ 七 1 剪 也 = w 侧 調 又 力 1 木 ク ス 宗 1) 云 12 派 1 1 心 コ 世 7

> 月 7 ツ 察 7 = 3 テ テ íШ サ ゾ = Ш 皈 = ス 丰 飯 心 y ス 7 7 12 思 也 ラ 我 心 2 ŀ ラ以 テ 籠 テ龍 ヲ 開 中ノ鳥心 テ ナ

ŀ 云 詩 111

0 わ 5 カコ f 2 3 さとのそらそこひし Ш E 心 0 鳥 なきて 行 助

如高 カ 云 此 1. 2 ヲ 題 歌 カ 這 ろ 12 ナ נל = 法 12 ナ テ 華 法 w 3 並 高 法 3 111 原 w 師 1. 哥 品 毛 穿 111 E = 修 歌 漸 法 見 習 華 ス 七 V ヲ 高 15 11 道 水 遠 泥 決定 7 思 w テ 知 3/ Æ + 近近 F 2, 法 ナ = 水 1) ŀ 其 ナ ŀ

法 0 ほ 水 るとみえてや土 5 カコ 初 のうるは もうくら h

宗祇

弧 かか 野 0 堀 兼 0 3 0 南 3 物 30

千

此 等皆 法 品品 1 道 机

嬉

水

0)

近

什

け

3 うちな よる は 6 h ちそむ かっ 12 さし 井 50 法 里产 0) 水 原

7 佛 3 加斯 アン 母 7 佛 煙 Bull 給 波 テ 授 7]7 記 1 7 15 サ 1 授 記 給 ヲ 沙水 E 肖 ケ ラ ザ 柏 w 1. w 事 云

連 集 R 村 阴

也

E

山

ŋ

ガ

人間 ノ心

出

11:

秋

ガ賓客成り

起

白白

11

五柳先

[編] V

棚

生 22

元

有

Ш

、偶然作

~客落二人間

一秋

來見り月 1

饭

は花

こそとふ

言志

U)

風

專

順

云

給,人 7 3 テ b 西本 求? 12 1 テ テ 衣 5 索力價 7 1r C 子 1 後 切 E 汉 衣 - - 73 1% F 10 3 食きギ 梁 1) 不 17 1. シ知 1= 齊 ラ 法 1 111: 3 1 テ 沙 ナ 注 又 川山 11 衣 北 1) -T: = フョ 人 1: 食 1 一寸 7 IJ 1 0 7 E JL: 73 ナ 1-F フュ 1 111 Ili 30 35 5 + 5 于 四 テ は 0 × 7 4lie =/ × 卷 月 晋 2 11 A [1]] は シン 1% 1% 在一九 11 此 111 - 3 12 零 裏りて 首个 1 F ヲ 训 法人 衣 實 他 -E [[1] 眞 珠 11 业 不 國 法 113 如, 1116 云 先! 或 並 He 玉 デ 111 衣 門华 人 派 Y 說 111 MY + サ /Fil 队。二 X 联 T

水

IV

ラ 共 利能 "

-12

人 手 1-> とら 身 = 玉 8a 衣 7 掛 0) 給 玉 13 ナ 5 w 6 ~ (3) 3/ B

カコ きに 1 3 Z 72 3 n

宗

派

-111-

酒物 图 到山 此 110 手 沿於 ナ -女房 1) F w 1 H ~ 家 牛 衣 1 12 HA 王 1 1 訊 1. ラ 11 JIS. デ 盃 献 何 7 1 IIII 11 手 11 J. = 収 醉取ル

は

衣

0

5

72

h

是 思 E 悉 = 111 思 II 水 11 水 111 3 水 111, 7 思 His 模分下 书 3 7 X 17 12 5 哥於 水 7 7 71 知

菲 前

~ 法 亡 管 1) 5 ラ -7-V シァ革膜ジナ 17: 12 Pij 111 = 家 1 1 ----半 - F-11: 7 1 1 1 III y 界 フョ 1 5 ME 村: 31 ナ 4: 行 1% ス ---利し 行 1) 7 73 5 II 7 - 1 Ili 3/ 3 不 7 [11] 1 1 = 3 24 3 - 2 H 開 1-111: シ 73 7 11 ---父 -5-11: - 1-4)-" 17 12 水 1 THE STATE 洪 14 派 1) 六 13 付 111 16 73 = 3 1 云 · K . . 今 11 11 15 水 是 派 学 [31] 此 121 > 1 七 11.7 4 11 JIL 'se 注 -3 1: 3 121---1-1.7 H 7. II 7-大 77 111. 少勿 -7 17 17 ·j-12 12 13 大 11: " 5 11.7 行 1 -10 北 7 H 1 1 111 13 7/1 1771 5 11 ---" 1 1 113 以 - 1-70

付 1 カコ 72 2 n 133 かつ 3 7 か 3 2) 0 家 30 出

h

月 1= 111 40 3 を

宗

和E

1 3 18 2/2 0) 113 思 2 0) 0 家 かっ 1 20 47 少 カコ T 出

111-法 花 間 ナ 1 ラ シ デ 3/ 1 F 1 1 云 ウ 部 丰 111 ]-云 11 111 此 か 7 111 7 3 デ 2 三

消 5 南 3 3 0 法 5 かっ 6 多 THE 0) わ ( n 13 は 72 0 かん 12 h

何 力 7 只 我 -55 7 1% 于 1 35 7 -7 Hi 2 11 乘 1/2 1 1 敦 强 ナリ 没 ナ 教 ル lik 111 2 付 11 F 110 Z 11 法 心

Ti

思歡 t IV = 引 喜 任 卷、化 化 7 せ せ 見 城 3/ 2 城喩品,心 4 ŀ 111 テ 也 F 云 法 間 五 推 百 一城化 ,由 7 机 開 旬 7 作シノ寶・嶮 近 w 人 姐 難 ヲ 遠 所 1 #11 1 Ш 云 人 1 道 7 云 = テ 師 V ~ 也 弱 = 7 1) 1) カ ŀ 草ク テ ŋ 1 寶 1 臥 處、 X 處

テ付 ŀ 72 質 イ 句 法 ツ n 0 華 最 7 位 = かっ 花 初 = L 3 シ 3 1. 3 ハ 111 云字 ž 說 7 1. かっ ラ 多 法 h 君 ヺ ズ 0 3 也 置 嚴 花 3 Ш 1 恩惠 ゆこ テ 字 3 花 耳 きの ヲ 嚴 也 0 1 儿 花 其 寺 " X ナ 嚴 72 7 ブ Ł w シ 111 1 初 > 111 11 三七 113 1. 3 3 711 × 付 2 H 按 7 1 句 础 遠 云 法 也 テ

花

フ

ル

此

心

ナ

IJ

是

t

コ

1

1

١ ر

庭

前

1

柏

樹 1

7

云

心

=

付

U 1 天

木

7 V ツ 心

左

右 庭

云 3

ケ

11 ス 敬

前、リ

ŋ

サ

力 ウ

羅 佛 法 K 御 0 花 入 は つく 波 槃 13 1 妙 迦 は 云 1 葉 花 牛 心 みこそよもに 實 何 7 20 め 者 は 相 -枝 諸 E 无 中 30 指 相 1 7 大 < 微 3/ 揚 妙 給 飛 7 2 5 to 5 法 破 フ 7 聚 門 顏 八 け D 微 萬 テ 250 7 n 笑其 IJ 禪 摩 大 法 飛 in 時 ヲ 迦 佛 說。宗 ソ 巣 1 久 祇 心 我 X = 付 IF. = 7

> 也 花

ŀ

同

味

配

酮

味

1

經

ナッ五

時

敎

ŀ

丰

E

法

並

1

時

法

滅

海

滿

付

也

云

ラテ最初

1

心

7

IV

ナ

IJ

花

嚴

7

最

初

=

説

3

1]

佛

T 7

> 迦 囇 3/ 薬 ス } 不 聞 宣 聞 程 1 云是 迦葉 也 是 第 三温 ヲ 拈 花 h 微 ス 笑 12 ナ F 云 17 也 世 拈 尊 不 ١, 手 說

> > = 1

サ

說

7 8 ガ とのさ w 心 机 とり を心 1

給 柏 フ放 樹 西 色 子 3 1 2 IJ 答 Z 营 來 は 5 カ w 121 付 法 13 心 心 多 1 业 平 如 禪 2 禪 何 法 3 是 院 手 は 111 1 達 1= 酮 庭 牌 折 師 = 而 T 兆 西 2

涅 丰 彩 = O) うへ 經 12 P 法 木 H 推 0 0 夜 16 時 1= 未 カコ = 說 よ 給 9 根 來 3/ カコ 熟 經 H 3 也 モ 法 サ ) 0 道 N T ホ 17 1,0 ケ = w = 經 祇 御

日 幕 杜 雲 子 世 美 多 中 是名句 ガ は は 春 3 御 日 H 也 憶 法 1. 夜 1= 身をも 云 もや すか 日 1 暮 云 おとろ らて 詩 }. か 渭 せ -\p^ 北 ^ 春 = 天 7 樹、 心

敬

連 集 良 材

ル

間 江

江

東

東 + 1-F." 付 0 2 12 1) < 111 1 和 かっ 云 10 际 12 付 12 0 雲 17/17 il 0 111 11 3 ----7 E" 1 111 1 15 11.5 \_\_ 分 " 35 -1)-ナ Fr" ス => ナ 77 1) iv

只 則 E ない 3 111 好 江 風 Hi 71 15 カコ 亦 過 月 出 ス Ţ. 云 1 L 7

宗

わ かっ 尋 こり D きの ろし 3 2 3 こしょい 0 南 . 73 30 は n 雨 風

同

伦 錦

ガ 賣 1. 7 E 賢 云 如 臣 糸L 1 111 カ ナ 臣 ン 云 字 1) 源 V 1) 13 心污 かど 义 IE 1 3 分 沙 112 1) --= ス 日初 物 後 會 1 1 = 3 稽 6 7 1 1 -糸[] 會 10 干 せ 5 1 17 古 人 -3-東 1 程 は 夜 ナ 7 绝门 111 1 錦 大 好 11 1 丰 \_\_ 守 233 :15 事 饭 1. H. -1" 1] 7 \_ 1 枢 一步" 1:112 10 F 727 長 3 15 > 12 " 安 錦 錦 iv 1 2 錦 듺: -1. 7 t 記号 部 5 11 -7 云 ----+ -6 " 歷 錦 [ii] 5 1. H 俊 1 ナ 帝 IL テ 行,如 11 2

家 1-儲 3 3 人 p 3 3 6 h

人 3 ななく 紅 薬 -13 よ 82 3 2 か 錦 < 111 U け 0 1)

見

3

羊 玩 1 云 11 -形 = 3/3 7 焼 5 水 人 7 3/ ラ 酒 并拉 7 抱

+)

W. 7 茶 1% テ Ileli. 1 K 1. -7 3 5 - 2-1) ir : 7 浩 1 水 1 ... \_ ^ :/-

70 径 判でカ F. (1) 棹 處 1) + 此 Zi 行 2 [1] 11: 1) 111 -5-1 3 --们 旬 17 道 创 烟 ナ 発 Till: 月 工 25-تانا iv 7: 12 17 け -驱 應 1-7. 仙 j 12 人 2 11. 111 3 什 7 1 8 4 111 119 劉 例 PIL. つし 73 大 62 1) 3 0 IL B II. 5 " 5 1-3 10 11: 犬 7 3 ----11 y 110 THE THE PARTY 初 315 1 37 云 非: -}-カコ 0) 3 1 1 13 IJ 11: 處 可 [H T 12 1:15 -50 け は -3 E -10 行行排 1. TO. 雏 111 Ţ. [-" 2 1 3 2 12 Ti かっ X 領 11 퇲 -1 12 :1 To 111 ---12 了人 ---114 -5 Z. ナ TE XIII 1. 非 111 1. 17 73 715" 12 40 1-11/ 何 は 1% 20 似 =/ -1)-1) -7 Ш 35 1) = 3 云 0 13,2 5 的 Gr. 13 遠 12 1) から 12. ほ 12 =/ 3 -12 かた Pit. THE .11: 1. -1)-1 1 35 2 0 3 11 37 710 11 11-4 ,-世 115 1/2 すみを T 2 -3-0 1 -15 1 实并 - -11 Hill 成 1-成 17 1 11/2 1 15 ツリ 1/2 J. St. 们又 (II) 沙 1 idi 1] 11: 1 ---73 1111 道 成 196 見 11: 说 以 = 3 -+)--111-1/2 消 Mil. 35 7 1 1 ., .73 TE Z; 111 315 11: -7 77 1. 4-25 = [11] 131 技 付 IC 17 ·v 11 111 -伊 飛音 1 1 1. 12 --= III 12 2 答,至。二 院 华 - F-清 EI 付 1: 11

歌

山 かっ けや 友を尋 跡 2 b

にし への雪の 夜の月

カコ けや 花 0 雪ち 3 阴 月に誰を尋 0

山

友とや きかん 木 のま ちとり なく なり

山 さそは かっ けの れし 雪の 月に 歸 るさ \$2 \$2 船さ 3 と歸りこて 7

此等ニテ みえすな 其古事 3 ラ水 雪 0 1. Ш シテ カコ 17 付 出 7

感也 雪に 友をた 2 和 02 都 カコ 73

雪月花 = 次 ツ 子 又 友 ノ多心

也地地

盤古

ナ

秋風

都

1

月

y

7 人 基 V ŋ ケ ウ チ w

> 3 7 IJ

宗砌

古今 又星

<u>~</u> タト 橋

ノ木

ヲ 橋

ワリテ

111

F

テ F

ケ IJ 12

ナ

中仙

17

ソノ仙

1

>

商

Ш

1 V

四 11

皓

-= 仙

テ

仙 人や基に生死をわ 花 12 ちは なの 5 to する カコ ほ 3 カコ

柳

連

集

艮

材

陌 淵 明 門 五株 7 ゥ 工 ケ w 問 Fi. 柳 先生 云 東 為能

後京 極

To

南

Ш 酒

1 1

云詩 七

モ

此人

或時 Ŧ

九 菊

月

九 為能

菊

ヲ

ウ

I

テ

7

111

テ

此

花

ヲ

=/

ケ ŋ

IJ

採

東

酒

モ

テ

丰

汉

w

使

自

ヲ

丰

IJ

,朗 弘

=

王

日

ノ下 其酒

=

ン

トシテ

有ケ -衣

w ナ

=

小云 詠

弘

ガ使ハ立 ヲ送ケリ 无」酒菊

三晚花前

云

12

此白

1字題作

也 汉

古今歌

花

く人待ときは

自

妙

0)

宗祇

同

분

此

古

・ヲフ

7

5

菊 2

妙

和

力 to

X 1 (1)

w 3

袖

かっ

200

そおやまた

E 1)

是等ノ本文ヲ

以

3

× ケ

IJ

物類ヲ

浪雪月

ナ

1.

=

せ

伊勢物

語 事

=

ヲ

7

1) I

1V

袖

カ 1

1.

モ

3 1-Da

ユ 3 3

X 歌

iv

沙人 ヲ白

何

也

心敬

3 × リカ古 今

吹 E にたてる白 花 かっ 3 5 82 菊 カコ 波 13 よする

カコ

千載

雪ならは 0 3 は つもら

フルハ 思ひ 和漢ト とく そ白 二同漢 花 ニハ金

モ

-

モ

ス

ŀ

フ

か たの雲の上にてみ 1-菊は

天

五百三

カ

5

ズ

只

叉 N ---W カ ]. 1 ik 洛 云 -111 秋 11 14 学 1 浴 菊 云 JI 也 猫 -秋 能 雪 E 1 膳 1 硘 星 73 漢 b 云 門 []亮 如 星 1 天 云水 TILL = 11 轉 菊 香

## 些 長 房

長 仙 テ 汉 1 173 テ 17: 1/1 1 ^ 天 7 术 ケ 此 天 好 114 H 2) 1] " 诗 7 7 此 加 111 又 75 1 方 常 夕 竹 7 心多 校 出 1 1 -弘 洋: -5 7 " 家 葛 hip 7 1) テ 陂 ナ 洪 仙 V 顿 ル 11: ラ 1 = 7 云 11.5 7 モ 1 1 TEL 是 處 1. 仙 别 -111 111 小八八 公司 = K 青 界 ス 也 的 壶 ツ 介 仙 tili \_ 勿 杖 扩泛 テ 1 3 - 2 1 界 此 7 非 天 社 7 1 训 長 115 ル Fill 房 拉 此 1 111 化 = 31 ---+ " 1111 70 3 1) 术 人

人 0 111: 12 2 多 3 3/6 () 程 73 12 20

4 ガ w 7 前 フ 云 + 句 可 w ナ 7 12 + 250 1) 付 3 ガ サ 1) 1 70 L 13 7 ++ 7 h Po ノト 相 ナ 夢 7 3/ --ス 21 梭节 光 ガ ナ 1/1 1. カコ 11 陰 1-ラフ 以 12 n E 卒 0 1. 成 7 12 21 衣 1,1 1 0 12 5 1.1 ナ 長 # ほ 11 形 111 厅 P 0 織 梭 5 光 3 -111 カ 陰 連 11 梭 Ŀ 1 テ 枝 歌 H 111 1 云 水 詩 A 1 手 = -FI 間 => 7 12 7 + 1 1) X 1% -10 1 21 卒 ナ 12 1] ホ 俊 1. 心 5 12 1 13 无 -テ +)-٥, =3 ナ 113 見 丰 1% ナ 7 1 1 丰 77 方 ナ

沙

1

ラ

行 7) 7 + + ル 300 12 1 拉 - 3 -1 1. 云 12. -+}-ナ ラ - 3 ナ 21 70 273 ル 12 V 1. 世 " 10 7

## 沙 1.1

淵 F F E ナ 氷 1 义 糸 t V 12 1 h 2 HI E 7 TI 衣 2; 7 泛 11/2 洮 [1] 才 10 IV 1) 水 X 7 13 ナ 1 冰 34 6 111 ス 亍 118 -1-THE WALL 水 71 不 17 清 1 0 in the 氷 入 5 寒 442 1 =3 此 -77 E 7 1. 不 V 是 不 -火花 7 心 知 水 735 也 1: H 和氏 \*\*\*\*\* 入 112 Zi 糸 13 1

Fi. 115 渡

11.5 HE 23 HE 江 渡 41 1 内 rifi iI. 文 1 文 帝 -/1 刨 1 帝 元 位 1 弟 E il 111 1. Fi. 133 闸 iL 11 人 1 = 小位 1 1 給 化 12 原 = + 学 " 1-1. 30 云 \* 1 = 给 處 1 217 6 .... -11 1) 17 シ -73 兄 ナ II. ク III, 弟 1) ifi 111 1. Hi 位 [11] 人 -1 12 交 7 " 市 N. Ti 4 My -1= 発は .[1] 化 1 = 3

をだり 153 华沙 テ 1 ,解 始 11: 无 13 三升船 ラ云 バラ 心底 73 0) = 4 11 云 嶺 12 不 w Will state より :1: iT. TIS 撰 1. 1. H 1 云 お 7115 沙 10 1-5× 11 ili 2 :00 1. 机门 尔 - 1-间长 111 三、熊 \_3 1) il 流 如行 人 7 - -1 態 江 水 人 沙

付タキ 此 句 光淵 歌 多 1 11 ナ ナ w 1 心 ]1] モ 鵤 我 戀 3 ク E カ ナ ジ X アン 哥 ン ŀ 1 云 18 R カ 連 IJ 歌 = テ 此 フ IL 力

龍 ŀ w ノ心 門 天 カ E +" 1 1 ラ 瀧 相 7 7 ズ惣 本 7 和 12 ŋ 州 ナ 3 龍 IJ テ川 其 1 阳 IJ ポ ス ヲ 魚 IJ ン 唐 Z = 大 ツ 7 開 小 w V 魚 F 110 准テ地是龍門 E 龍 1 ニノ 1 E 成 悉, ボ 此 ŀ ろ IV 瀧 事 ヲ ŋ 7 水,尋 此 ボ 登ルヌ 瀧 ラ

汉 ツノ門 行 T 2 す 3 1 h カコ は < 和 るは 州 n 語 門ノ 遠 Š きた をそや = つの ŀ すら 也前 か Ł = 付 12 = 賢哉 カ

1

龍

FH

= P IJ 成 也

樂啓期 年 7 九 女單 十五 云 => 我為以男二樂也 天 、三ノ樂也云 生 萬萬 物 共 + 人生レ 人為 少貴我 テ有ン不い見い

杖

秋 二旗 1 頭 ヲ 刻 デ 用 训 物不 ナ 1]

連

集

良

材

用 老 人 工 採 ソ 桑 V 老 = 1 T 云 ヤ 事 カ アリ樂 IJ テ ,物 1 = 名 2 カ せ 3

1

ナ

ツ杖

ヲ

プ雨場

.,雨 逐 鳩 呼が 婦晴 鳩 逐少婦云 K 鳩 1 雨 フ V 110 我 婦 ヲ

呼出

源

1

ナシト 晋太元 レ之答云我 E 谷 人家 行 ヲ 花聲流 尋 流 力 イへ ラ行 年武 二 P 1] ク y. ツ桃源是山 江 ハ秦時 二道 田 = 叉 凌 上桃之浦 百 地 ŀ ノ山 ヲ失 云 步 7 世 1) ノ内 處 也秦 亂 鷄 7 テ 1 ニムルコ ツ山 7 犬 桃 人 = 1 魚 1 林 3 7 IJ ガ IJ 木 = 1 ŀ ノ心ナリ 晋 男 少江 シナ 丰 ラ V 7 ラ 女 => 3/ 2 デ 落 7 7 ヲ ス = 五 IJ サ 3 1 7 英 舟 百 汉 縮 3/ = = 餘 ヲ 舟 來 7 紛 ۱ر リ 捨 嵗 サ 3 汉 ヲ 油 1) 也 1) X サ テ 步 12 シ 通 間 行 處 水

樂地

男

襁褓

吾 尊

1 百 フ 佗 詠 フ 萍詩 D 12 縣 也 22 13 古 11 云 身 = 今大伴黑 頻 を浮 隨 ないいか P 旅客 出 草 水 ダ # 遊ご蘋 あ 12 3 を総 河 3 掾 水二 中 隨き 10 = 成 た 云 東 P h テ 西 To IJ ス 日寺 w ケ 思 ヲ 小 V 町 旅 11 7 人 サ = ス ン

7 21 10 = 次 E 旅 1. V. 7 w 2 物 ŀ 云 11 我 IL ヲ 担 A ウ 干 ク サ = 汉 10 ^

仙

院 書付 橋 1 云 城 12 13 北 心 、柱 示 橋 行 我 1. 題 題 學 ET. ケ 文ヲ 仙 歌 12 身 E 大 ナデ 橋 ---= 1 丈 不 70 ホ y 1.5 1" 35 夫 成復此橋 テ高 ナ 馬四 7 115 相。 思ノ 官 1 如 ili 1 初 7 身卜 如 ---7 渡う 成 不」張復不り 出 成 ケ ジ 5 1V II. 1-1-誓う III, 1 處 過 1 行 橋 此 17 厅 訓 村 II 11.7 福 此

2 事 橋 0) は 5 書 0 lt 7

人 5 0 人 香 歌合 は位まし 寄 け h

昭

3 13 君 身 逢 をうち -5 は渡 福 らし THE 付 T 司

定家 百 省 橋下 疑

2 1 出 H h 言 は

5

は

てる

包

L

Ш

吹

0

花

此 疑 3 冬歌 2 思。昔 信 115 1 11-7 相 如 ili E RZ ノ 思 不 デ 1 1) ---包 グ 7 良学 163 1 = 3 出 1 义 宗真 テ 12 11 话 先 = テ 义 -好 7 色并 1 付 3 1 17 ナ ス 1-Jil: -73

> 色 1] V 1 宁 7 御 17 是 衣 ケ サ 7 7 引 帝 サ 3 カ = 奉 ツ 1 7 牛 T 110 5 2 御 1. 能 返 ---1 4 1 3 -3= Ti ナ =/ 7 1 1% 11: -,0 -15-ラ -10 =3 稻 3 7 -5-

宗

li

H.E

3

山 2 きの 花 色衣 n L B 誰

物 御 以 テ 1. 7 1 w 御 松 勑 前 デ 泛 來 語 任 勘 ナ = -= 70 12 此 出 吊寺 7 3 + -Y 1) 5 2 ケ 哥 > 御 7 御 [11] 宁 7 7 1 - 72 W: 1) 7 1 11 =1 提 家 子 犯 カラ 1 1 1 ٤ 3 ス 息 7 -1 こたた 111 1% J. 7 ス 思 菜 不 領 ス 1. 2 新 恢 14 15 15 fa 3 1 水 11: 寸 12 111 ---7 1) -}-70 -=) li -1 1 ij 113 な 70 1) 世 仁 5 35 1 1 テ ... 一彼近 阴 70 111 12 12 illi 7 1 天 1 思海 111 世 Y's 11: 云 元 1 1 11 ン -}-3 13/12 御 -17 ソ 2 大 信 -10 3 V 7 111 後 1) 7 II:

花館 化 -In

7

池 水 0 5 0 花 かっ 1 孙 草

行

助

茅茨

堯位 义 1. 不 削 ナ 0 1." 这 ツ 7 7 + 5 12 5 111 给 文 1 5 ッ 1 12 11 村 比 1 ----木 1 业 =/ ナ 1) 家 -+-7 1. -7 V 1 11 1: 15 1% 売 "," -111 7 1 - F--4 1 1 171 ---30 司 156 北 -}-不 1 117 1 长 1. 1 3 1 4 村 傳 - E 1)

r H w 囲 E 星 也 稀+鳥 カ 鳥 ラ 鵲 ス 也 洧 形色力 木 \_ 続大木 ŀ 7 w 時 113 = 何 之枝  $\equiv$ 返木 依, 7 6 短 3 歌 グ 1) 行 テ 島 鵲 r

鵲 0 Ш かっ H 0 は 8 < 3 3 加 智 0 木 茂 15 0) お カコ h は 3 7 2

當

ラ 1) 抹 ス 雨 ,梅 面 間 ク 兩 舟 白 ラ 相 1 ツ 0 シ Z 宜 。柳 追 入 トナ 湖 P 11 云 11 付 西施 詩 雨 II 2 1. w The 梅 ナ ガ フ 1 名 1) ス 1= 12 1 ほ 只 地 10 F 11 地 ガ 3 7 詩 若 景 亦 ハ 把 h 7 ヲ 西 也 施 ホ 3 西 西 湖 X 12 ガ 湖, 假 ン J' 7 比二西 ŀ 粧 ŀ 西 施 テ ク =/ フ 力 ス F 施 云 7 汉 w 美 云 ツ 淡 = 也 ナ 侧 人 フゴ 汉 =

は 0) 水 海 Ł 8 雨 腊

日 14 1 W. 111 17 111 ウ " 3 ウ ナ 111 2 ŀ 1. 云 7 勺 サ 慕 シ -出 册 汉 > iv = ハ 句 半 ス 力 躰 ラ 梅 無 宗 1 骨 伊

ナ

F 1)

H

ヲ

云

テ

西

)

地

景

7

云

汉

w

面

白

丰

旬

7

1)

TE 13 H 鷄 H P ス H 7 狗 ヲ 猪 H 五 日

蓮

集

良

材

能 日 風 ~ デ 欧 ヲ 又 六 ヲ 開 年 日 兆 1 ス 1. 七 ス 军 日 ヲ 狗 人 猪 1 主 4-H ŀ 馬 ス 人 日 宗砌 1.

7

二

E

馬

H

人

H

1

ス

八

日

7

影

1

云

テ

此

氣

云 日

11 天

0 日 きりと h け tz B 0 E は 8 哉

葵

ガ 葵 テ 如 本 我 ヲ 日 力 ヲ E 君 ク オ = ス ソ 頭 ]-12 也 7 7 倾 百 花 テ 詠 也 朝 葉 1 詩 夕 7 仕 = H 葵 > 2 1 X ク F 日 云 カ w 詩 方 ゲ 7 = = 1) カ カ 俊 汉 汉 成 ブ ゔ゙ ケ

草 カコ H 1= < 心 南 n

天 照 前 3 京 カコ 3 は h

葵 ヲ ヲ 7 如 IJ T うり 响 ザ ク テ 葵 日 ダモ ケ 3 足 = テ ヲ 傾 12 Ting. 用 刖 一位 7 V 衞 加 也 = 11 其是 2 ス 18 給 葵 我 12 フ 故 ラ E 神 云 28 = ン 1 13 オ 无 1 心 ŀ 云 V 1 1. 也 其 1) 鮑 = 左 心 莊 比 葵 傳 鮑 7 足 莊 倾 Z 以 罪 鮑 7 用 葉 莊 7 12 心 其 ナ 7 智 天 ナ Æ ス 事 1

栜 13 -11-樓 To 不 2 吹 俗 也 T 梅 111 包 梅廿 花四 吹 2 始番 南 ン 楝花 2 X 花信終風 to テ 矣雨 棟 哉 歲 = P 時 10 云 7 凡 w 宗 年 派 中

花

文選思舊賦隣人吹、笛其聲寥亮タリト む カコ し見し庭は淺茅に成にけり の笛の聲は かりし 云

生ノ宿ニニノミチ 蔣 者貧家ニテ三徑 胡 也其三八門 三徑三道 貧 行 7" 家 リ淵明 7 道井 也 1) イ ŀ カコ 云 行 ナ ガ家ニモ 道東 ル 12 貧家 司 三徑アリ源氏 -行 モニ 也 徑 府朝 ノ・ア 二蓬 1. IV 云 E

蘇城 〇三月晦日 楓橋夜泊 外寒山寺、夜年鐘聲到,客船 三月正當三十八、風光 月落島暗霜滿 天、江楓 漁火對二愁眠 人我苦吟身 二村

君今夜不」須、睡、未、到二晓鐘一猶是春

迎 组 材終

ふかと まさ 此 給 め やむ 御 n 頃 h 心 h 御 0 3 事 北 左 給 身 大 な カジ オ 0 なく ざえ 3 は n 臣 御 ば せ ぞ 身 h 御 な 聞 門 お な ナご W は n 3 8 3 5 3 L 0 は かっ 6 け 四 2 5 茶 C 3 2 0 白 こく 室 < 宮 殿 5 相 12 1= お 何 0 う 0) な 3 事 御 君 物 弟 む 3 8

失 煩ひ だな てう 7 め ~ どろし 3 をや てさ T 支 事 0 3 ٤ T h せ すい は H カコ n ば 3 n 1. 成 あ かつ ば 哀 物 15 5 カジ 20 つざり むす げ は け 0 80 P 家 0 1 < 3 8 ける 1= 2 よ 72 を め 6 1 も音 な 心 3 此 0 お 行 通 を御覽 さきま 隱 め 給 ぼ ~ 2 女 Vt な 所 72 君 T 信 3 n n き人 忍 1 などゆ ば 32 かっ なども 5 とが け 忍ぶ じ 1 0 U 7 心 n 1 は 7 ~ 西 ゑ有 渡 苦 الح なく な 25 T ~ づ 0) きな < 殿 12 方 京 b 加 なく ずや 多 te などし 親 3 3 物 0) 0) 7 お 1 元 見 3 事 御 京 南 き事 7 達 h は こそ 0) 有 兵 思 3 心 Ł \* 3 3 C 寸 殿 カコ お どろ 給 衞 多 3 打 0 な D V 8 n か Z 所 1 御 續 专 督 L ば は 0 お 营 は 深 給 H 覽 思 ぼ す お 1: VI. 3 3 12 (= 10 え

絕

73 世 <

もの 0

心

8

す 5

か

h

~ \_\_\_

思

3

1

ま

72 こに跡

0

5

かっ

物

給

は

10 n

は

3 <

カコ

世

界

1=

T は

b

カコ づ

成

3

憂

は

我

身

2

をなきに

な

L

T

も宮

カコ

0)

3

は

L

12

な とて

め

n

ば 0

かみ

3

6 ~

T

憂目

8

見

3 n

カコ

め

8

110

2

給

かっ

Ļ

かっ

常

陸

47

3

た

U

け

は

げ

中に < 守 3 あ T ち カジ 話 世 カジ は Ž, 3 n 9 0) 女 な 叉 T あ 憂 明 L É は 時 T 立 此 せ 字 3 有 D U) は わ 香 Ev 隱 3 3 相 A V と思 家 な 惠 5 3 0) 3 0 なく 君 8 0) カジ は op 折 み n あ 77 ば何 普 立 そを なきて L け な な 幸 3 賴 3 かっ E カジ 12 0 1= 過 物 て道 6 中 よ ぼ 0 3 R 思 かっ 5 b 栖 程 お 0 < 0 72 T な 12 殿 果 8 15 n あ Ü 跡 姉 0 な ば 3 雲 絕 中 な づ 3 かっ と嬉 井 ま を カコ n る な 喜 南 Λ 3 72 常 都 L あ を < 0 陸

覺 なら

てと

尋

け お

B は B 身 3 亂

~ 人 は

T

8 哀

6

成

1-

V

は

お か

歎 力

< 5 け n B

事 n b ٦

限

女宮

0 行 n

は

男

君 す 物 ~

て二

人 n

な

李

物 ぼ < 13 ひ衛

給

V

3

君 6 \$2

は 73 ٠٠ع

將 腹 方 す

3

さかも

ときら

今より 兄

お 二位

よす

Vi 1

世

0)

かっ 1

12 御

8 心 は

h

ずら も出

h

など

かっ

1

3

憂 な ひ

1-

8

どる

<

置

け

h

など

思

3

1 まる ٤

カコ

3 結

\$

和

<

b

10

な かっ

3

岩

清

水

物

語

上

とり より は B け は 10 1 h 空 3 頭 茶 3 1 3 7 8 成 13 腹 高 1 1) To n J.I.F 姬 12 御 17 カコ < 13 1: 72 け 士 君 10 かっ 0) か よう 32 殊 25 1 b 1 n 0 厦 12 Ш AZ どは ちう 13 法 57 If 大 ば 30 治 3 う 死 B 3 ---1-120 32 T 9 カン 御 22 給 1--71 11: 時行 17 物 け 子 步 13 つく かっ T 5 1 4 か 思し とかり 热 实 250 19  $\equiv$ 0 づ 1) 御 1) n 57 1)7 給 御 給 3 人 7: 2 1) 机 1 1 言し カコ 給 じり 儿 ( 一つ 6 72 -31 合 2 5 お 老 () 心 A 72 5 [15] -1 1-うへ -大 3 ~ は THE 君 5 ~ 15 此 63 か -:1 治: 26 1:2 2 3(4 1) 1113 13 13 0 L 知 世 710 好勿 け さらし ます 3 さうう 15 17 717 から は 17 11: 君: ナニ 7= 3 1 L 1 0 8 1 E 人とも T 1) 次 光 3 大 ME F 2 ردد 0) 12 カコ 1 P Till. 將 大 رائد なかさ 成 ~ 735 しず 8 12: < 7,13 うな 11: i 渡 316 思 加 11 給 1 -物 (i) 見え 位 に。思さ 男二 U -11 11 かっ 3 1) 1) 12 石 1 當 17 250 行 3 御 50 35 7 3 男 人 13 大 10 末 及 2 事 1) け 女 カン -) か 75 12 173 じり -12 1= 1 先出 3 1 J. 后 1, え給 給 さい - -AL 175 12 ち 展 1 13 づ 方 197 3 4 713 75 3 35 は ぼ 程 375 御 1-12 老 お

26 げ 72 1 -3 然 カコ け \$2 الل け 3 0 Ŧ D よう 3 0 3 き契 1 は どち op Ł 1 聖 3 な 3 b 0 32 1: O 力等 13 郭 V 道 U 3)2 T 23 き御 かっ 1 3 るべ 近 1. こそ E 笳 5 1) ひ 1 12 かり 共 申 和 1) 1. い 1 民 3 分 3 末 け 0 我 10 3 なっちい きまでう 流 20 0 見 かっ け 13 朋复 1) 3 お 12 えけ 3 12 2 的 物 ぼえず il h カラ 赤 3 7)3 1-C 3 7 C るまひ 366 8 5 0) やどる 5 i) b 15 们 け 35 南 根 給 12 i) 12 0 かっ 0 て・限な さし 红 また國 ひけ < 5 1. 行 73 成 大 か -21 5 11 73 13 有 TE を 成 3 方 1 0 1-1,0 < は 11 1:3 8 3 1 1-亂 子 5 1. 1 3 UE 10 U ナノコ T 帝 カコ 我 0 32 ~ からく 那 - j-1/3 1 弓 12 1-は 3 -f-12 12/1 0) かっ 1) 1) 1-男に 1; 3 矢 ば カコ 御 20 乳 - 1 3 13 1 2 63 310 有 あ 萬志 7 457 3 筋 か 3 弘 Ri 版 3 49 0 -3); 3 0 け き方 本 T お 3 3 II. かっ 15 6 3 12 100 2. むっ 人 な < 9 わ 1) つば 思 1 3 U 果 T 3 身を 的 な 1. 12 32 fu] 35 か かつ 60 さかく 7. 2 70 不 T つ 7): 腿 1 -7)3 災 是 775 カニ かっ 43 成 カコ 6 お け かっ 1)3 は 173 17 13 定 かっ to to 1) 口 11 流 17 智 6 3

ぎ給 72 恭 3 1 は 72 3 く侍 御 ぎり 左大 +3-0) る帝 ふ侍 U かっ 3 左 ず 御 6 方 8 T 3 h 10 事 U ほ 大 東宮 き也 臣殿 ふ七 人 5 南 0) 殿 ょ 從 忝 は たら 道 臣 U 3 兄 h E 月 な 7 殿 は 1 君 始 T て朧氣 計 12 h 0 H 七 うけ 7 9 君 奉 岩 to 0 W にって か 御 太 は 少將 H n き御さまなる 3 b 3 朝 おとし 5 け (Als 3 0 せ T 0 づ 御 [ii] 0) Ł 夕 0 星 1/3 き聞 君 をさなく 人 + T 200 かっ 4 じく元服 10 合 1 13 見えにくげ きとり FI みじき あ おとら 4 め えん総 聞の 御 萬 將 は てきし げまさ 7 T カコ 南 院 お h カコ 3 成 たる 72 多 世 給 3 < 葉 給 な おは 3 せらる M Da n < 3 光 0 月 かっ 73 1-3 h 32 ~ 御 て元 0 是 13 < 4 10 ば は 3 7 10 1: 5 なるけ 0 は 0 3 136 給 今は 誰 2 5 服 3 方 南 かっ 5 ~ 姬 E うそく 此 1 1 1 物し 2 ぼ 6 とよき V せ 君 かっ L 御 出 カコ ~ つくし と定 ば き御 1 3 ぎり 事 3 h n 13 給 7 南 宫 C 13 5 3 20 口 が きぞし 18 T L 今の と盛 今二 とぞ念が \$2 FII (is 事 を 事 ぼ 3 殿 を h すきまなな き人 3 12 7 5 E 5 世 手 誰 3 10 2 悦 給 10 方 < S 12 2 調 ば 御 ぼ 給 78 南 0) U カコ K 7 3 は

どり かや 給笛 將ひ 見え 二人 仕 八 カコ をめ 7 つく とも カコ T づ h あ < h 給 2 h かっ 月 8 13 ^ るよ なく 引具 よ など中 1-T E ち 給 び 御 h 0) 3 右 ō 事ども 晋 5 < は 成 定 n W りき藏 有 0 カコ 0 人 0 つくしう 12 7.5 的 0 T 面 か 1 ~ T なく 若 5 东 宮 飨 カンン 物 3 我 け 自 3 12 人の き物 參 J 0) たこ < J 殊 PH L 10 始 君 6 2 御 ぞあ き也 殿 3 赤 1-副品 b 給 りことに雲 6 達 0 お à 怒 U 聞 3 ひ給 137 \$ 1 給 3 () 0 残 將 は 加 15 5 W てはやさ 左 音 相 二位 物 3 口 h 6 2 b 將 け なく す 心 所 1 君 也 南 3 ども ^ 0 さうの 1 1 R \$2 H る 大 此 將 0 1: か お 0) 秋 3 すぐ ば 果 る 0) 殿 中 3 6 とらずか 御 御 君 0) 更 3 參 御 きけ 13 侍從 3 上まで 笛 5 將 T 4 方 ナニ 0 行 南 6 3 侍從 心ざし淺 しの 2 许 ち 給 殿 0 ざや 給 此 R n まる W 零 3 0 は 2 も 3 -1 0 左 1 少將横 かい 程 ぎり 8 多 カコ カコ 2 女 72 折 面 兵 0) かっ 0 耳と 白 17 な 君 浴 部 て 房 b 3 など思 18 お 治 7 なく 奉 Vi 打 磬 か b 0 < 0 卿 3 3 h 7 3 御 b 7 御 2 御 は ぼ 官 3 Da 10 0 ひやる 亦 手 よ きの つくし かっ 7 を H h 63 0 カコ かっ ર્ક 3 3 とう 誰 8 T. 3 わ 熊 てる づ 源 2 b < かっ 1 3 K 中 わ T せ カコ n

哀に うつ おとな V は 3 2 2 將 中 給 2 5 となく 3 0 1 世 な ぎり 中 衞 は 奉 12 な 納 1 カコ 0 3 な 門 < 370 親 2 ち 6 b お 事を歎 ぼ 3 4: C 0 T U T 御 0 3 12 す 出 L げ 姬 南 哲 明 n T 专 113 お 1 は 支 6 倪 (1) 君 111 カジ 1 3 b は 將 洲 3 か T U 3 F 3 h 0) け 7 3 12 T 物 1 1 3 3 73 4 カコ 32 かう 1= おとな か まし 給 から 3 奉 3 思 3. 歎 成 7 < カコ 0 かっ 0) ナこ 73 け 3 6 b ~ 南 1 10 T -21 72 2 h け 何 かっ 10 給 3 CK 3 8 此 給 L 聞 35 御 73 op 1 L 0 百 10 年 なら E W 1= 3 せ b 給 3 秋 74 ぼ ざまし in. 月 3 開复 112 T 37 給 左 男 かっ 有 1h も覺えず今さ AL 0 か Z. 02 0 V) どさ 積 子 13 など頼過 所 H ぼ 30 376 A 君 0) T 渡 n 淵 5 殿 事 とぞ思 15 T 之 は 3 をよう あらで 1= 1 K お \$2 3 70 1-3 CE 1: 3 3 りとて 過 給 L 1 1 1 有 3 御 悅 大 12 つ 12 將 5 折 かっ 17 將 it 古 給 うき 0 3: S カコ 力多 身 1= ひ な 1 三位 ども -叉 内 3 よ 1= りと た 3 な 13-12 2 3 250 3 h 2 都 3 有 h 大 カコ 6 3 7> n 殿 73 出 3 臣 H な ば U な 方 有 赤 0 づ 8 所 カコ なく 5 は 3 lt 1/1 < n 成 ち 0 0 72 25 け 0 H 7 將 成 子 ぼ 及 8 6 小 ず) IT tz h

は よ L T は 0 思 カコ < L 72 から 1 05 63 T なご まの 是 心 7 < 倪 2 給 為 华勿 2 0 るまし る人を持 3 10 程に成 まじ ばえ げ なく 拾 35 とか け てい CI 3 a) かっ てぞそだ ^ 3 12 b 君 h なる二 か カジ 22 1 など語 るを げ -などの と付 應 とをし なども きをまし T L 13 4.0 -は 20 0 山高 たら 迄見せ給 かっ 270 方 5 7 E かっ は 3 か b 约 ば は 3 10 T 315 け は 2 け 3 U 3 思 ろ よ 3 n あ 2 h カコ 云 呼 File 3 3 T 1-T わ h ひ 3 づ V かっ b ~ 12 なき程 思 7: 13 3 ざな しか T 4 かっ V n b 3 0 3 马菲 ~ 1-ふやう きな ざら 2 とを 3 此 ば it 0 1= 子 D か カコ 女房 をば げ 今 -5-此 よ 分文 で, 帽 カコ カン 38 12 To 12 Sp 14 12 1+ ば 跡 らね j 子 L りて かっ HE. とる [:]: 只 12 出 3 只 つぐ 6 8 もとよ か あ TE 遊 なく 我 思 ば 我 淚 () 5 V 13 能 12 たいい U をさ 答 過 思 -5-1 3 ぎやうづきて 1E -5-しく受え こそと恨 ~ 12 b ば き者 T カコ を 12 0 1 0 L 1) 0 つれ 对对 やう つき あ 計 け 心 12 南 カコ 25 12 h り常 なく 7 ぼ す 5 ば お 江 g ひとし えざり どい な 1 げ H 1-T ちこ 7 お 北 陸 見え 11.1 -6 常 12 3 1) か 5 見 -[ 12 人 18 T か 12 0 1 j を 3 iffi H かっ n 6

に思 ば 思 よく 0 カジ p T 思 よ ふ御 ٤ 0 かっ づまを步 五 1 きよう L ~ U 御 3 1 F b 7 0 2 72 たう 亂 五. 心 女東宮に 3 對 事 男に U 南 事 T かっ 庆 き念 E ば 5 日 なきに 7 面 より よ \$2 み給 ぞ 3 1 思 神 五. なさで 2 3 72 32 ち 2 は 7 3 0 月 ò 方 U たうとき人に T 1 をとまも カコ ぼえけ []走 光 雨 しも 給 泰ら め 7 GF あ 1 3 ふに源少 5 T 今少 倉 の様 言 は 1: 御 近 給 0 2 ども もろ るに あら 人 け 和 h 弟 15 カジ と云 5 ば 12 子 lt ては 5 1 2 3 2 R 7: 4 3 將 ば 1 所 奉ら n げ 內 b 12 南 20 かっ ~ おとなび 22 近此 奉ら くも 1 0 より B ぼ < 見 T 1-ば な 3 G 32 なら 若 るめ 30 んとせめ 10 n かっ 行 晴 J. 7 しまうけ ど宮 とて 折 兵部 見え は 聞 は 給 南 まな 宮とて 1 h 給 U 入給 0) E かっ 節 n ~ 11: 7 給 打 で きに 1-卿 6 は け 3 D 共 10 給 もけ ての 夕暮 見 てい 1" カコ は てこなた 宮 T 15 3 お あや 物 ほ 14 渡 tz 17 を \$2 3 す 1-は かっ 4 h 稀 さい \$2 語 500 もうと 3 秋 かし 10 は 給 2 12 ば らひ さらす たは 渡 П きばみ給 きまで 0 奉 かっ 63 影待 3 1) づ 殿 1/1 カコ 5 1 115 も づ 3 とが と嬉 き給 てし 將 35 見 0 道 0 將 な L 殊 君 12 3 寸 東 3 うい 1-

> そと などの 侍 許 72 3 褂 姬 0 U 1-程 お みごもり 思ひつく岩 1 なる 250 -か 7 君 ごりもこよなげ みもてさ なるに 1= 文有 給 御 10 の給 あ などあ と見 目 3 め 御 て御ぐ 顏 は苦 文 馴 たけ 移 h かしうらうたげにそびや 11 ~ ばし < とり D る中 わ 所 1= ひて裏撫子 だり かま 垣 1-から 有 似 しうとあ 沼に 6 出 は色なる T かっ か 12 尺ば なる 1. な な 3 12 3 3 袖 b 書 る 文 n 根 温 披 を から is 1) は カコ 0) 12 0) ば 13 文とて て曳る かっ 姬 6 方に 綾 it 2 かっ 短 白 U 哉 君 かっ やあまり な 6 h n き。當 き薄 のえなら きは Ĵ カジ 3 南 は 0) な 菖蒲 心 まり 打置 御 b 6 ili 樣 3 1 方 カコ 御 45 0 づ 1 てこまや 1-Da 0 まめ まに 給 < 5 な たら 82 前 有 L 0 る け ねのみ泣る U よ 宮 0 るさまし 1-~ 3 さく 青 晋 3 75 h お 12 3 h ~ ち をと御 と見 取て な は 朽 カコ \$2 0) 求 書 1= 葉 72 好 あ 12 8 御 っさま 100 ま 3 3 12 かっ 0) \$2 7 心 あ よ 和

殿 は 1/1 7 \$2 將 南 op は 3 22 どみ せ 御 (1) Da 0 づ F か か どろ 6 0 率 0 なら 相 かっ 1 0 もと 君 和 から ばすさまじ 文 南 0 草 6 r 少 將 かっ 0) h 8 袖 け カコ

> h 3

h

此

返

b

事

は

まろ

とて宮ぞ書

給

2

n

まことに

け

2

は 聞えん

ひくなる

あ

P

8

なへ

T

0)

8

岩 清 水 物 PH Ŀ

思 1 11 3 北 A T 8 ろ は in H h (= かっ 1= 32 8 カコ 0 2 カジ 12 ば 聞 3 今 10 8 古 5 0 Ł 2 かっ 此 年 今 73 T 5 カコ え 近 か A 前) づ 表 (0) 御 3 お ふみ i, < 13 力; R かっ #2 小 カコ カコ 4) 秋 袖 用复 は な h 3 1) 彩 人 は 猶 折 3 h 0 雕 0 315 約 御 ~ カコ 0 b 君 3 12 是 秋 女 雕 過 我 6 8 きを 3 御 0 1) 13 主管 心 0 あ 殿 n 华勿 is た せ 3 1 1 373 \$2 身 1" 鼐 111 2 0 3 -Li 10 73 -0 g 計 3 4 將 此 1 63 女 カコ 3550 礼 3 3 力 御 0 13 à 0 人 カコ す) 御 3" 御 h 6 水 1 [11] で 弘 5 (i) 5 K かつ 6 3 5 け 誰 3 10 つ 37 5 0) 人 わ P 30 (15 h 開 13 9 な あ 御 10 1 折 15-かっ 0 72 \$1 1 300 え < 給 きょど か FI F ろ 13 女 御 h 57 15 多 かっ 3 3 17 カコ h 成 多 1) 賴 35 2 7)3 45 5 1) 力大 など 御 けず L 一大 13 3 な ば 包 1; ぼ 今 つけ 1: h カジ 5 順 う す 15 13 3 は カジ 3 善 ち カコ 12 艺 御 0 i する 流 多 ま 3 E 柳 3 12 1+ h 111 まし 1 な 女 J. ば 3 31 Til 17 け -17: づ づ 11 -10 盛 딢 17 3 3 方 THE 元 カコ 儿 G 05 7=0 0 3) 3 7)3 など 得 10 宫 笳 3 2 は 35 カコ 3 0 花 37 お 7 集 300 御 5 な 76 程 3 13 111 な 3 3 50 3 1-2 3)

え け 御 大 也 T 可义 E 1-か 1 35 け 0) 1L カコ 113 8 111 -1 計 御 35 0 3 T 0) 25 3 カコ 35 0 お 72 110 は 74 ربا 殿 君 3) 5 けか 御 -1i) 3 3 地 7,0 3 は 200 15 何 す 11 けず 0 達 à 心 寸 7)3 8 110 給 t3 7 給 5 から 御 12 6 馴 31 は 1) 立) す) 0 b 8 1 10 ば 新 3 北 6 3 年 3 12 かっ 713 1 づ ナナ ば 岩 5 H 放 B 3 悦 を 13 ば 表 4 - \ 6 取 かっ つ 寸 17: づ 12 3 娟 6 6 绝 0) よう SE Mi: 70 18 دو --3 - = 11 과 3 43 一大 72 1-かっ \$2 15 かっ 御 111 1-出 3. 7. 糾 -31 -40 3 打 70 1) かっ b 御 11 5 40 御 F 3 ~ 450 to 3 0 弘 72 IL) 10 -) 給 泛 打 は 15 ち 1= ~ -12 當 - \ 3 有 可 カコ T 3 1-亂 流 から は お は 5 1) -[ 1: 3 1) 111-内 输 + 30 HE J. -) か 1 72 () ぼ あ 口 あ 45 +3 多 Y 36 II かい 1 1-0) 11 かっ 13 11 6 -4, 於江 - ;-3 义 12 は 2) 4. 12 12 1) 3 た (1) 12 b 心 1/2 儿 寔 1 人 n 3 35 0 1/2 1. 11 h かっ 1 5 73 住 御 H 御 T 御 お E U) i 8.1 好 35 は 15 ぼ -1 1: 4/7 1,! 1 1 711 (1) 别 3 秋 43 -11 む 11) \$2 个 彩 12 3; ľ, 1. 1. 男 12 0 あ 1) 1) 1) 3) T -31 人 す 2 13 U) 兄 水 IJ دمد 1 E 0 君 12 11. 5 御 13 3 1 3 n 0) -111 は 11)

侍ら なき 3 なか 御 T よりとほ 久しく御 嬉 御 T 10 h 0 参り 妻戶 中將 為 聊 申給ひ 30 方へ参り 御 出 御 うき事に も打 3 は 6 見 心 なる穴の なし見ゆ -御 奉ら 0 43 h 72 0 基 りて 話 程は 3 かっ T をしき 女は ち カコ 君 b もうとの ここと も侍 1 < やがてそなたざまに立より給ひ らひて過 いか ひに女房童下人などめやすき程なるをえ は 中 納 \$2 はくるしうとて涙をかけてさら ある 2 6 的 かっ 打せ給 て基盤 き所 をら 1= る哉 を同 かっ カジ E ればいづくより物し給へ ならんとゆかしき心 ば 嬉 0 らとい れなくと聞え給ふつひでに 出來たるむつ まじく 思ひ ることあれば心 御女ならんに ばし立 見給 殿 8 君 しく C す習ひなるをさる事 はね あ F 0 とり 事とおぼせなどの 君達のうらやましく侍 て見給 3 ふ物あるこそ憂 一聞給侍 ば中障子は立て て参 2 2 などい 岩人 求 3 (d) B ばル帳 0 へば大宮 6 お 聲 おとるまじう そひ つくろひせられ へば引手の とすやが ば て参 けりり 岩 給 も押やら à なくて 3 爱 0 き聲 てわた殿 ぞし ば 8 T 1) 御 3 か お n 母 方よ たかが は 妻戶 心 1-3 嬉 ぼ 别 宮 見 3 え 見 \$2 1

< 覺え はこ らず どひ らう U かっ カジ な 打 に見え給 かっ て碁も打 やうにて打こわづくり給 カコ ていとよく見ゆ Z たじ は 出 から もけしう 1: 1= 人や見付 たるを著給へり引 たひ少 してけ づかか なって ら見えて黑 花やかに 著 V2 か から のもし 古山 Ut な き所を は 0 رما 1 ば は なく さしさまよひ h 30 2 ぞし \$2 け 1 7 は 家儿 P あざやか んと室恐しく 安げなり とも あ 奉ら は あ 打笑ひなどして紅葉の カコ 12 あらず見ゆけ近きかぎりの 11 3 きには 物いひなどすれば君 5 お 72 いひつべ る心地すきよげ也と見えなが なる人 の古 に非 ぼろ 聞 1) ば せばやと見ゆ 3 つく D なるなほ あはせしどけなくむねのほどさ かりにやあら 野 \$2 打 げ 12 0 所 けれ 川 ば何 つる なら る几 てけ 白 せ て立のき給 へば驚さた べしと見 か きまで旬 < ど袖 12 川納 帳 かっ しに織 ざやか ん人 心 ば淺 は 引 地 髪の F 3 は 直 3 よげ わ んと見えてほこり 1-物の 包ま 72 さし ひ るけし 1-ひて今おは 12 こきひとへ もつくまし カコ 彩 35 白 瀬 3 君 などして褥さ なるさま 和 人人々 むか 7x < 1 んとまでは 貫 0 物 見ゆる るもさ 3 さし t 12 をや する 紅 成 b 前 h げ た < 0

さり りは 給 せら 3 かっ 孙 さす て浅 3 3 分入 くらう きわ 3 37 人 ائد 年立 け 3 4.3-方 O) かっ 12 うら 見 なら 圣 1-8 白 7 1 3 5 ざなるな 13 かい H 浪 (Lit 心 出 10 12 73 h かっ せら は又 3 安きよ あしきじの給 53 とり 思 \$2 はる 1) 此 32 3 かった な 5. 3 御 32 有 -31 的 心 たどなるやうにの 13 \$1 うとく p から 3 拤 もとて水 32 心 いび隠し 10 H 0 侍るをひとしか かには 0 見 どかに TE. 3 3 といえ -5 0) 72 かった 7= [1] :Ji: 君 かっ ~ LE 3 1-らにや侍ら 集 を 25) 0 れるに心 ID もな 給 特ら h L 水 け 111 111 艺 わ 20 へば爱に思ひ聞の しくもてな 治 に見い 云彩 13 しう 13 南 70 かうどに ば るさせ給 1) る遺胥 na 2 かい 我 かっ 72 カコ は 例 ねば 13 5 10 -31 -1)-1:5 給 御いらへ らんのみぞ 3 なく 121 15/2 力 h 1 3 和 南 11 へば 納 ナニ 2 3 せとの 1-T 今よ 13 心をとりせ T う) せ給 が開 近や 11 思い は 15 23 おは 聞 短 でやとて ち さまで え 成 i) 7: 心とき 50 か たかど る様は 3). カン カコ こっている IL 大將 施 え 1) 3 17 かっ T 7 ショ な 賴 1-は 時を 17 0 () 見 打体 す 1-2) 人 3 0 15 は 艺 聞 1/1  $[I_j^1]$ 引 カコ め 1)5 は 31 ば 水 3 1 有 63 13 元 よ Piri かい 成

沙 らいい 大 1-常 給 見 n 2: T 1 1-て行先も見え 13 1 僧 1) ~" 10 さるい がは 臣は ولا 力; 彌 L 大 むし ば JE. 30 IF: < おも白 0) 22 3 L Carlo Barrer は 7 4: 16 11 おぼし 常然木 -5 1 3 爱 え) する 団の きふり かっ 人 消 T 25 12 h b 0) 0 治 原 しこ き梢 初 給 は 13 13 1 内 3 さらい 學文 えし 一造水 せず 0) 御 3 成 0 专 年 大 -31 人 道 -3-位 老 ば す絶 Ti Fi (1) 115 供 力 0) なきまく (二) ましき なら かっ 數 など習 1,  $\equiv$ :li: によ と右 -Ò かい 水 位 法 b 17 0) 197 h 11: 龙 12 とたうとく () 流 見 な 語 給 1) 32 1-ارا 115 巡 給 1-ふう 0) かや とえ は 1 131 3 渡 i 31 1 1 るまでに 10 30 心 1) わ - ' 二人統 6 13 () 12 1 1 17. 糸 2 h 将 かっ 3 系有工具价值 3 6 1 1 所 給 放 3 0 とて二三 2 17 膜 b さいどし 1 0 1 -なく 14 7. -[ []: 世 1 人 兵 1 5 15 はあ 過給 たらく 12 信 1-1 3-学 15 1 1 成 へど人 U) 信 1)) ifi 游 -[ 11.5 1 -1211 Ti T 1.2 13/5 0) 行 1) 5 E 御 年 1 14 0) 1 10 13 3) 13 よう 0) - 1 しき 渡して 112 行 任 间 崩 籠 三人 せう 多 にい 人 你 1) U) 御 b 侍 むろ 1 50 方远 1: te 10 11 111 b 15 13 3) 0) 1 1 H 34 7 積 13 せら ごまん 11. 西 2 i 100 3 か じく 是云 将 it 511 9 1 所 木 112 は b 12 15 1. Ł, 1 1 1 1 沙 10 所 V 11 -5 V 12

びぞめ 出 面白 獨 やと思ひつるに散ざりけるはとてゑみたるけしき うつく かっ つ三つやたらざらんと見えたるが櫻の あらはに にやあらんと見ゆ 嬉しくて猾能隱れ るまじきを風より先に御覧せよとてみすをあぐ ばおとなしき聲のよしづきたるにげにこ る中びた ある方へさし出てさばかり吹つる夜の風に残りなく さき童の おとり りて やか 立て聞給 き垣 させ給 て淺 3 かっ 0 き事 たは には ばかりあなめでたの人やと見えてらうたく 小褂著てやうだいかしら るさまならずいとめやすしたて蔀 もやとてゐざり出たる人を見れば 廿に二 て御覽せ をか など山里めきたり格子二枚計揚たるにちひ ましきまで守られ給 へば有つる童の聲にて花こそ今朝 رالا 限り かっ すをあげて 御覧せよかし しげなる山 をよぶ 1 る人 なしさきみ よ見る人も侍らじとそくの る尼のよしづきてきよげなる少し て見給 3 ~ きこそなか 南 へば人多からで五十ば 吹の る事 だれ 柏に二藍の à にこそ有 にまづ御胷は たる花の匂ひ つきより始て りけ ほそなが けれ とい 12 なたは人見 何ば 衫著で花 0) は協盛 か 許に只 à 1-せば 5 ふた 3 め かり \$2 10 カコ け B 多 は 1 h 和

13 b 3 は 放 給 また とも心をとりすべき心地せず人しげきけ カコ ひ續けいれば寔 ば娘やおはするとの給 よりたるに愛にはいかなる人の住給 い お 佛堂の方ざまにあゆみよりてすのこにしりか どおぼす の人ならんとつく~~と守り給ふに若き女房の てみす打おろしつあかず覺えて出べき心地もせず ながらさばれ見けんとしられていひよる便 み深 常陸 カジ やすくて御 くよし 更にさばかりの おといしの比 E. ふ物にて庭を清むるありあれともの宮つこやと見 はする 打招 男は國にとまりて してこなたざまへ きを聊 のかうの 語語 に年 南 程に犬の走出て高やかにほえ出 5 うう 南 七十計 つるさまはいか へば覺えなく 0 殿のご 1= うせさせ給 -きは ね中人とい とごの治部 なる翁の頭 姬君 け御 出れば見や付られ ともお へばし ての 前の 思へるけしきなが の大夫に硯召て懐紙 なるあまの ぼえずめも及ばずけ ひつるは 是に か侍り御子二人おは ち发に住給 おはする の雪白きが なむと残 ふぞと問 たかが 子成と الم الم しきも たるに りに ると はざりけ りなく かうの 祭 給 6 けて詠 か なき B ば 聞 步 木 5 0 す 殿 ば 持 麓 <

3 入 111 12 W T ち 朝 古 T 12 13 茂 7. 8 かっ \$2 13 を 弘 ば 0) 見 話 かっ 10 3 かっ 人 1= は b 0) 100 何 0 北 給 約 整 1 L 0) 1i, T Ti 2 13 fla à 15 見 à) 3 0 输 \$2 V 机 3 \$1 20 1: 0 15 2. 公分 13 Ł 6 御 Ch 心 1" T 是 返 人 由 h 文 6 覺 1 3 加持 11 75 元 な 収 3 1 3 君 3 73 137 かっ 出 (1) 0 木 5 3 給 12 御 0 程 the 旅 h 方 - \ ば ば 8 1= かっ 人 - \ E 持 あ 63 7 南 E -E 63

地 5 47 Ti 末 113 h 2 < は しす 朝 ·T 1-宮の など かん T 7 か 12 珍 哉 はず 今 御 T. 1) 自 B 歎 よ 方 南 10 かっ 覺 6 i) 湖 かっ 郁 i) 1 さい 參 す 5 かっ ことそ 73 0) 12 6 V 7: 4 終 さる h 一大 何 3 THE STATE OF 心 思 1) -かっ 12 13 え 0 < かい 1 12 見 14 部 媚 創 10 -3 うへ 君 1 12 111 10 \$1 12 かっ 1) -3. 3 給 T Ŧ かい 1. 13 1 學 3 PE は 1 カン 出 75 H h 3 1 2 給 20 6 0 10 5 慢 10 15 Ty 1 殿 給 かっ 思 82 情 な 5 道 3 1 -31 \* 本 1 付 大 久 30 3 カジ (1) す づ 13 4 3 13 は 1 女 -カジ 花 き心 かり 1-3 T カコ 3 0) は あ 心 3 木

> にて 將 僧 寸 n とう 思 0 副 から 郁 T かっ 5 しこ 召 御 ば 暮 2 H 台 彩 1 は 凱 物 3 心 御 かい 3 T 13 92 1-身 13 7. 給 竹 36 3 2 加 E 亦 まし 立 3 -5 持 いいと け 3 治 忍、 か 0 h 17 6 所能 1-花 < 3 T 12 1 印 3 5 25 -31 12 130 H 处 378 首) 43-7 人 F 狮 23 T 3 - 3-12 12 9 0) b 御 給 儿 感 1 -文 北京 N. 0 3 1,1 7.15 1721 9 1 版 1) 1:]: 3 3) カコ 南 から 立 7. 3 0) Ľ 2 Mi 12 1,3 3 わ i) 心 (" 16 0) 63 開 0 3 15 3 -36 U) h 狮 训 子太 新 1/1 11 え け わ 12 1-17 1-后 60 ざして 1. -1 給 見え 1-T 1 游 む 1 君 (1) -6. かっ 元 統 3 451 15 2 3 ill. 3 T 11 5 FI 竹: 御 3 些 东 -31 かっ U) 去 0 3 斯列 岩谷 1: かっ E 6 似 開 3 -1-1 35 7. 45 H 12 一大 1 h 2 9) 12 六 1,1 て見 13 は 72 などさま 人 1 0) 1 水 せ け 华万 5 -3 8 10 11 b 心心 7 (= 12 3 給 1) TIT 1) 稻 2; 义 -7. C 信 3 UF ---30 は 心 113 -1. 給 成 -11: 3 大 (4) 5 31

3

5

立)

316

て文 こくろ 花 W 12 2 13 T 空 1-E LI 取 THE PERSON NAMED IN 今慥 出 3 10 1) 13 南) 3 2 15 b 12 11)] 13 11 0) 10 7)3 6 ILII むげ 作 ( 72 影 6 0 10 を -1. 船 2 11/5 行 13 5 衞 3 THE 3 -31 12 个問 と問 隨 5 t 身 1) To 10 カコ 11 5 U) 12 12 1: 20 人 300 12 風 15 3 O 3 2/1 [1] 11K 3

P

カコ

1=

話 お

曲 了

給 3

我

御

方

30 文

九

して

打

休 3

T

3 75

有 5.

0

3

12

1

は 6

な

n

ば

法

一次

第

0)

- 975

11 < ざ哉 カコ に 3 b T 4 そ見 0 12 日 かっ は 給 とて きざ J え 2 13 0 0 給 かっ す か ひ 1 1= 誰 3 などな から 何 見 L げ カコ 5 た は 聞 だに な 取 الح えけ か カジ ~ 入 しら b 6 T 13 T 0 3 0 見 かっ 置 一でう 南 人 きは n た ば 例 U ٤ \$2 は 0 ナラ 3 ば と見え 手 尼 0 は \$2 御 (\$ ば 空 3 顏 君 67 な 及 あ 0) 力 2 ばず る心 色移 ~ U な 御 < h きよら 地 隐 0 め 文 す せ T T ば to 見 3 72

Ł

さし 重 さや 5 ぼ なら げ 3: 3 春 は なる 7 給 5 T せ \$2 2 n 風 なた L h け 12 ば E は は 6 は 人 口 あ 3 n h 御 L 花 さり な 12 J. 木 を 返 世 カコ 0 岩 は على ا 3 け 幡 L b な 林 南 宫 け 思 打 あら け 事 御 L 1= 12 5 h 2 捨 身 401 は n 13 2 5 0 T 6 2 3 ~ 78 懇 U 智 3 奉 かっ \$2 72 72 E < か ば よ カコ 6 かっ た カコ な 5 なば かて な < な 音 < 40 1 3 1 ど書 0 1 3 心 3 3 信 と嬉 13 許 13 à 身 47 3 0 A 給 U カラ ふ人 1-カコ カコ カコ L 12 け 7 置 なら ろ L 此 0 は 3 3 73 b 誘 をた て學文などせ まとい 音 3 3 E 多 2 T 君 2 さき 70 信 ばい む程 誰 見給 聞 は は 給 0 12 2 賴 NI. か 7 弘 3 1 知 2 专 2 3 6 人 1000 てけ 3 L b 6 1= 0) となく を 子 3 ٤ ? 例 B n 包 は す 3 2 ~ B は 0) お 0

さなが てこ n 大 13 見 L 給 成 2 け T ひ 契ことな こそと か 3 8 T せ 奉ら きて 方 な 程 るを 立 17 け 都 事 つ ~ \$1 4 17 ち ょ 和 て忌 3 3 70 13 0) 1= 2 3 奉らで なく 鎌倉 心 多 應 な 此 國 此 中 is 預 7 カジ をさ ば 嶋 3 尼 3 0 君 0 0 1= 3 或 是 賴 け 我 V 是云 を ま 1= は 君 程 -御 1 づ カコ 3 T 身 御うし 世 どは ば 過 かっ 教 は さまを < 8 多 T 13 かっ 此 病 1 所 6 今は 1 聞 父 け 住 カコ 7 は 736 お 5 U 知 見 朋 0 h < 10 3 B は U お ろ 1 暮 兵衞 L 0 住 奉 伊 ま あ つべ 置 22 づ づ 過 母 8 12 3 有 3 め 3 lt b 豫 ば かっ たら 手 L 1 T 3 0 す 1 8 3 守 3 限 な 督 1= 給 5 きを此 隱 M 72 成 と云 ~ G 7 後 かっ h カジ 0 3 しく to \$2 め 8 V きよしを なさ ども なく は U) 給 5 は ぼ 3 カジ など 10 \$2 T す 心 营 0 W 0 ~ お 姬 ば b 17 to \$2 八 げ E き便 ~ 2 ぞ引とり -7 心 男 君 \$2 1 お 1= 250 け T ば 1 木 はず 3 1 手. 3 な 0 御 出 15 n かっ 5 芒 成 幡 尼 < b CK 5 かっ 入 な ひ置 さま h は ば き事 彈 U 3 給 は 1: 13 年 T 1 かか 影 43 給 は V 月 傳 3 U 成 思 思 2 T H 多 多 る 多 6 住 13 Te ま 7 3 2 思 \$2 ナご 送 3 12 傳 3. 思 3 な 隔 稀 かっ V 72 0 1 は h 6 2 h 3 事 5 0

\$

1-

カジ

12

きまで情

2

カコ

1

13

かっ

な

1

5

20 男 T 111 1 わ 3 す け お 72 3 0 n 五 寫 カジ け 3 弘 は ほ 末 T 加 0 中 心 3 とう 1 中 1 -1 成 井牛 [11] 所 78 1 幽 か H 拼字 1 13 3 1= 行 愁 3,5 0 カコ か 12 0 便道 3 1: 活 げ 73 八 3 73 1) 人 1) U) 御 0 御 人 30 73 奉 1 3 出 視 -僧 1 あ 物 亦 370 b 成 力多 13 版 男 1-過 平 づ 11 かっ 12 Ut T 13 け 7.0 わ 3) 1-373 信 3 1= دتر 所 [11] 過 けず カコ 30 カコ 3 析 空 其 药 6 V 7 3 百 小 0 3 T h 0 i 5 33 かして 1 泉门 Lo 納 ~ 立) 12 給 n 13 3 U) 3 わ 辨 3 [2] 3 10 - 13 -11 70 H 班 都 CI 26 12 T 11: やう 7. 130 常 -2, 人 學行 とて夜 11,1 て心 0) 取 0 1 . . ナラー プレ 1/1: 殿 11.5= H 有 UI) 1,1 め 陸 U) 1,3 415 わ カコ 元 思文 117 370 0 1-以 11 3 1-1) T 御 侘 1-T か t, 36 45 Ch 成 0) 13 3 有 方 12 沙 入 南 0) 501 4011 子大 13 思 伦 75 小 沈 御 12 3 3 3 1 U) かっ THE 1 H 7 37 御 6 大 1: 11: - \ 1) 40 72 12 20 12 1, 10 [:]: 2 中门 0 10 13 1 カコ あ 3 12 4 130 给 御 かい 25 103 13 72 力多 から 1) U) 3 1 3 ニナカ 乳 1 1 22 -. . 0 6 30 t 命 :10 には関 は 3 了 12 11 U) 南 3 3: 君 南 41 6 17 三大 -15 Ut 0 ~ 力言 U) カン 3

聞

h

るし をあ 5 うと はず 7 僧 75 ~ i) 給 3 26 编 T カコ げ 0 都 該 9 13 身 T 3 11 す ぞやとらう C 給 63 1= 卻 6 物 であしこノ い かく 3 3 參 10 な 35 b h 南 か < 3 T なてうじ 一 名 1 1: 1 人 va h 49 来 72 3: 給 南 8 げ さるいる 新 派 3 ~ de 130 1 給 1 溢 - \ 0 1 5 な 0 111-すり 63 12 僧 30 2 あ 2 0 25 初 T 72 9 5 12 打 10 U 40 10 弘 1 新 0 げ 殿 Hill 出 きるよ 0) - \ 1 12 物 1) 115 60 1,1 る t 弘 b 3 E 7/3 72 U) T 此 C 3 後 11 5 1= 111 36 3 沙 1 12 ij: 12

3

5

相 F 0 3 13 2 12 1) カコ 見 72 1, 12 -j^-10 700 12 1 n 3 3 思 30 E 親 12 b 給 カラ 1 1 72 心 - 27 5 3 3 FIX 大 2 5 12 0) 道 179 p 3 人 0 カコ 1-聞 心 は 20 人 والن 3 72 (1) 元 C, 12 -2 3 誰 心 ね 70 11 6 III-12 1 1/5 (H 3 今 6 かっ カコ i 弘 - \ 30 12 13 1-12 人 12 15 彩 6 南 50 3 1)0 (1) 1 3 15 カコ 念 6 1) (= FILE h 6 TE 7: 1 To 1 1 ンっと な 年 11-3 0 11 E, 10 12 沙言 月 1 4 h 3 3 12 -37 18 47 12 111 身 な 长 111-Ji 63 1 11 3 < 23 御 6 18 結 输 寫 10 版 かつ 6 かい < (1) 3 3

す珍ら ち ては まん 20 有ら 音信 には 3 は御ゆ しく なら 那 2 0 りとて U 心 る事 給 き年 日 た おぼ 撫子 E お 5 宫 數 H 給 耻 D n 3 過 と御 など参り やみ 入 は 0) カコ 0) カコ 0 かっ カコ 15 30 3 て今暫 道式 てさ こ嬉 世 かな 成 倪 1-0 L 大 御 乳 さいる良 よほ 名の n 1= < 25 ばよろ 心 殿 心 6 1 3 地 聞え 12 有 亂 もって 部 しと 俤 か h S.F. 1" 70 きるし \_\_ 0 うきやうなど所 h 3 卿 數 间 47 ば \$2 ~ 5 出 念 3 しく 13 17 1 殘 宫 30 C h カコ T おば、 0 ぼし 12 0 ては 1) L 僧 b h もう つきせず戀 かからい るさまに見え給 ふしぎに とだに 猶こまかに みまさりゆく ゆか 人 都 é 7 1 成給 かっ 4 产 3 となく せ給などして tz n 將 0 3 るに 0 しくまが しら 5 12 わぐ左の は 1 くと怠 僧 8 3 7x め 猶 カコ n なや 0 都 3 الح せ 奉 5 あ 春 5 K お 所 ぼ 奉ら 削 また 12 1-罪 5 は 0) かっ 0 大臣 3 始 h 13 驗 0 かっ L L h h ~ め へば せまは 0) ō 17 人の 齋宮 より 絕 ろう成 奉 17 給 17 ~ 給 カコ 23 h ずほ たれ とば は せ 5 ひ T T 1) 6 < 8 する 心も 給 世 はか THE 72 4 \_\_ 3 L 5 かっ か 5 艺 け 月 37 < ば 隱 誰 3 0) 13 御 な かっ とさ L 嬉 3 開 高 噪 1-少 亦 1 カコ b え 8 to 0 to 30 お 給 後 な 3 カジ 成 ぼ 3 經 御 かっ 3 3 御 b 和 事

てし なら なら さる 見 如 ば は とり な 3 カジ U 南 5 をすぐ らやまし どて ら露 聞 ませ なく 物 3 7 弘 ひとり をこたり カン える給 13 ほ b は 木 1= 朋 指 (0) 50 置 尼 12 0) 同 古 L かっ 市番 南 J) かっ (人人 カジ 夢 むく 身 72 カコ 左 隔 思 て思 じ世 2 打 幕 君 0) て嬉 かっ 大 なく 0 里 物性 續 13 的 V ちにて 將 3 思 3 0) 1-U 3 給 U ながら影をだに一 製心うく D 中 ひにて人に似 12 聞 を空より 0 思ひ 萬 至 思 ひは るを 1= かっ は 0) 御 1 h 告知 とお Ŀ 6 年 台 72 10 え 心 和 E 13 ちと生 だに 給 カコ 月 見 かっ 南 0 ( U お n 80 を送 ずし 1-せし は 隙 ぼすに又か ぼ 4 100 此 事 渡 3 1 3 世 < 愁 さる 賴 b L な せ な 3 事の ばさ 5 n 8 給 0 あ てまことなら 5 D 72 給 深 なが 事 3 るを 給 有 6 2 2 ほ 志 お 様なら 目見 身 3 げ F I 意し 3 は 12 有 6 30 6 347 かかかか ば隣 1 限 盡 朝 난 3 7 6 御 な 宮出 事に今も昔 n 奉马 物 成 親 心 3 3 殿 h す 2 カコ 夕 ねこさ 後 1= み) E は h 1= 1 3 御 (1) やう 6 御 け 8 13-1 1 63 30 1 3 カコ 32 カコ 0 h ても 世 ò 事 カ ふ人 大 給 渡 in 1= 思 なの 1 御 8 せ 臣 地 盛 カコ U 5 奉 1) -[ b 1 思 0 かっ をひ 續 T は T L 些 3 な い ~ ら 30 B 5 おう 5 世 は カコ 事 T h 5 I カコ

131 つり 孙 ち < 12 B 办 T 奉 有 5 3 73 78 to C) か T 111 かっ (1) 1 3 B 的 10 さは かん H 33 -35 を 過 を は 15 < 御 弘亦 0 h h 1 心 心 絕 思 は 經 3 3. 御 1-10 思 は 5 10 ひ 3 腹 見 T は h 南 h 'n 3 北 かっ なや T 多 悔 程 1 3 n 1 5 6 奉 ま 1 h 1 8 1,1-知 3 111 州等 奉 0 煩 3 1 3 h 47 10 てえ渡 3 6 It 3 心 8 3 0 13 思 5 ~ 姬 給 末 1 3 た 3 10 7 L 1 世 1 思 君 D 數 君 C, 8 きょう 聞 3 6 け は 事 佛 W は T は かっ 心 月 かっ h 2 な な す 37 1) え 5 す 1= H 1-神 かっ 1 30 30 3 3 は 給 3 0) 心 給 0) くと B 1= i 末 は 1) 3 L 1) かっ ~ は T 過 成 3 3 17 何 n 3 地 1 江 6 i 4 かっ 事 聞 しょう 1-是 物 型 寸 す 为 約 3. 1-0) b 3 8 1-有 え 1 1= 0 す 3 殿 T 1-L な 7: かっ 元 カコ T か h を は 隨 1 思 よ 弘 又う む ほ 0 2 32 お かっ かっ 3 を念 すま 命 今とて h す 7. カコ かう 大 ぼ ひて -31 1 10 1= 歎 てこうて L は から 6 方 3 かっ かっ 5 かっ 南 E カコ i, U 70 1 3 有 C 1-0 かっ 3 カン は 0 づ b h 35 3 計 空 成 \$2 6 n L 57 3 3 され 13 h 82 63 命 から W) 0 30 2/2 15 此 え 1= 便 御 T 713 知 かっ カコ ぞう E 1 から 出 は 3 御 御 H 3 0 わ は 後 i 1 1 カコ b 25 身 3 0 年 カコ 身 b L 10 50

歎 えさ 1-は 1,1 ま 何 1 にて 彩江 ~ かっ h 2 0 2 T L す カコ 315 1970 -13 0) 1 12 i) 年 かっ は 1) M 6 op 御 きに 约 H 0 は h 世-D 世 年 3 bij 3 御 有 給 登 Bi 寸. 3 0 n 位 T ち 13 33 かっ 73 3 3 心 世 1-す) 弘 来 過 ども 多 3. 文儿 去 カン 15 ^ 8 10 は i, 237 I I 有 深 3 \$ L かっ わ 11 1 0 0 12 侍て 7. T 图 3/7 から 13 カコ な 3 E < ブ) > 5 17 0 わ 有 10 しきに E 世 , 115 御 ひ と思 事などもう 90 T よ ひしく 1 1 かっ 3 俄 給 此 111 3 思 1 -1 る) h 給 < き、次 誰 6) たし 1 U 3 は 六 可 7 まし 心 限 111-5 8 どこって 120 侍 0 ~ h かい 1-お 0 7. 有 てき きし 第 け きゅうじ 市 0) 方 は 3 ぼ 温 治 思ひ 1 ぼ -覺元 だけ 7 去 1 は 30 1 定り きな 75 ~ 7 12 かっ L 13 1: 3 成 かっ 1) 42 13 3 37 17 11 E. 12 E J. 坑江 3 な 1 13 111-T · T 1: 4 給 3 小 松 11/2 は 0 力; 0) 集 左 も 1= 32 i 31; 4 736 (i) 1) 7.3 -1 1 34. 8 0 3 B 又 115 好。 給 新 12 -[ 大 南 5 1 - \ から 1 1 [1] 7)3 念 侍 給 次 な 1 1 32 1 1. ~ in 8 别等 11 11 3 北 3 11 第 右 133 11 12 HI: FE TE 新 か 111: 21; 200 カコ (4) 70 大 は 6 70 13 沙 ぼ 御 1= 世 12 な Ļ 12 1 1 カラ 1 15 沙; HE. 他 其 力多 20 ち 60 1 3

12 0 お

かし 七月 門の ぼさ 苦しうし給 けどほ は引替花 もさし 病 み は 3 1 もと 亦 8 Ju め 3 1-成給 かみ #2 70 字 ち 7 其 0 ずは 續 参り 出 相 て消 成 0 つどひ け T カコ 時こそとて き隙 打續 7 3 V Ł 折 3 て少し凉 12 をい 息 U カコ 1 は 5 例 D 5 どひ 聞え たう 立給 ばみ 內 所 0 ひ殊 なか き参 都 方 あ 成 年 引 K カコ 0 申給 な嬉 h -御 宫 1 ならんとお しら つく 給 3 りつる事ども しき夕風待えては大 まさり よりも暑さ堪が 心げさうし 音なく成 給 前 薄 い 3 耻 よりも へばうはの空 光 色の 右 は 3 御 よ へば御 カジ カコ 1 0 当 大 給 程 小 13 ひて入奉 げに なほ 覺す 11 基 \$2 面 臣 1 は 82 てえ 達 なに 始 ぼ 心 何 3 72 0 題 3 君 1 打こ 地 聞 3 L 中 部 Ò 過て廿 かっ 11 を誰 達つ 歎て な h 1-將 と際 殿 御 2 たき の著 it 3 け えてめ 所 使 3 3 な 殿 F. 3 ~ か 12 心地 ど宰 人御 3 年 作 る程 H 殿 今の 0 寺々に きく 1 せきまで 0 13 8 ス 筲 御 き殿 \$2 せ さも -3 (J) も年 ば -給 L 1-悦 御 相 祝 給 嬉 ち T 0 器 な 夕凉 忍、 in 1 白 身 願 增 智 より 0 カコ 60 お CK 5 將 E b F 我 頃 は カラ 12 CK 何 地 殿 1 君 13 給 3 達 10 5 < 衞 3 1= T 方 カコ す 包 T かっ 也 成 は 給 立 L な ぼ 70 まりまで 心 12 世 is お かう りよしづ 82 1= で申さん よら ばえ る事 カコ カコ L 3 人 まはに 0 給 1= 給 げにう ずすさまじ へるを変も には 136 0 の給 1 12 2 心 2 るべ 人 18 난 2 耻 カコ 3 給 御 1 近 も苦 ける きた 37 な カコ 13 1 L 12 かっ 物 ば 人 御 地

う

我

御

御

は

なき心ちすれ で入てし せやに させ給 も見え べきまで とに 3 げ 3 3 1 0 かっ け 傳 5 身 するをむげ か なる 生 心地 なら 男 ざな ばか 1-73 御 させ給はすまし りをも づ カコ てなは 1 から 5 13 出 のきはに 3 君 返 3 わざり べと尼君 かや 0 1 1 'n 聖 は 1 御 ん道 h 63 を物越 ざり とか 御け 侍 泛 聞 参り 12 世 n もてなし のと見ゆ カコ は侍 給 出させ 3 -3 T 3 1" にうとく 見だ も覺 は せ給 聞 は 0 1 など聞 ~ た くるもそい に聞ゆ ひぞ るけ 5 かっ 1 えや 御 聞 むこよひ 給 え なれ 3 T 1 h T しとの てなさ え 7 申 3 3 さび 侍 返すべ 叉 10 此 カコ 誰とだに らず れば ば我 3 0 筆 3 ~ あまり 侍 かぎり 程 しくも 給 老 V 見 だに 0 3 3 1= 30 h 0 か二日 はひ あや 馴 奉 へばの は 恥 ことわ をなど 3 カコ 見 5 かっ くまで なく 知 3 A お カコ カコ 18 7 傳 聞 は 1 0 O h 聞 葉 1-Ł なら 元 < 3 け 2 3 奉 22 は 世 15 h お 傳 あ 3 けご あ 1 ナニ お 台

どよ 事 2 3 聞 5 せ 7 3) E 3 3 0 づ からう 20 5 17 3 仰 聞 お ば カコ < 给 見 力多 7 0 1 え 1 0 6 方 3 元 W 何 け 0 あ 泪 n 何 h 12 はか 給 な 3, 續 0 7. 人 -7,3 32 0 in 池 見 港 给 1 h 今 0 也 カコ 1 お L. まし -V. 6 ずり. 2 初 よう 彪 (3) 137 は op 3 13 出 ノン 17 12 35 相 人 南 110 お 63 8 何 5 120 op T は 3 は 3 わ 3 は づ T -11-3 12 7 尼 帳 見え 物 は 人 ~ h 计 4 かっ 間 カラ ľ, 1 6 3 省 6 け 1) 0 1-10 給 12 0 0 9. 出 3 聞 元 かっ 1-1 35 200 1 3 75 5 空 37 113 12 聞 帳 13 1-1 2 h 15 世 かっ 12 元 給 1 11 12 1= 風 1-72 屏 入 相 心 力 より mi: 3 15 多 給 達 < は 御 1/1 きかす 2 -4" 月 侍 風 カラ 111 かっち 聞 爱 L 給 南 ご h 1-0) 加 入 IL お -31 5 -, さるは 給 は 1 13 内 君 72 12 6 入 艺 した 3 1 すい 思 膊 13 何 ~ 3 12 かっ ~ T する J. 消 な な 傳 32 III-40 0 U) かい 0) さいい 人 さい は 3 3 12 30 給 b 11 人 63 7) " 1/1: 辨 1= 1. 17.0 3 h 13 13 i 17 -3 ノン 位 X 君 310 1 な 3 方 3 3) 137 お うと 事 1 州等 きて ٠, < 13 75 T 17 13 彩 3 < 5 南 統 思 尼 J. 書 福1 15 11 な 0)

思い らで とに 笑ひ 1= 納 あら -30 佗 13 あな 帳 きけ - 1-0 1-2 は T 3/3 3 L'in 37 60 0 10 5 1 5 11/3 膜 はか は 12 心 給 18 お 3 相 10 i, 5 1 111 1 1 を 12 X 快 13 63 () ! h 17 然 11 デナ L 7 9 2 かっ 力多 何 572 11 小 9 130 29 -12 ~ To 177 0) 17 かっ カコ 1)3 カコ 3 17 111 ば 11/2 新 ò かっ 1-6 63 カコ ブリッ カコ 60 12 10 まって 1-< すっ 12 1 67 t 3 かい 0 5) まで -[ 此 1E 10 12 給 3 3 3 2 かっ 311 b 時加 かい 118 1-竹切 ., け 13 fi 75 0 ふう 1-1 11: 12 0) 給 ば F. 船 3 [3] 1-10 713 3 10 リン 13 110 5 3 13 15 2 311 20 守 沿 3 は 便 L 念 6 3. 11 侍 3 問 -な 11 10 47 T 18 < 6 h 2 12 32 b ---U 23 我 3 0 は 1] 1 12 10 10 21 3 13 17 20 3 点給 13 人 E 12 から 32 12 1) 3 2 方 3 O (i) 3 6 13 100 尼 (:) 13 13 1: 1) U) 10 15 例 12 13 は かっ - 1 15 1. 1 な 1 0 11: 3 すり L カン 12 -31 4 3 1 0. 0 1 12 13 护 111 學可 (4) 3 告 給 (1) 3 [1] 13 137 L L 2 御 1) (1) 1-思 せう 州等 11 W 30 供 200 12 1 る 包 11 しず 11 0 殿 15 1= ٠, 卻 船 82 70 ~ 20 11 10 渡 3 8 1) 12 11 人 5, 1 1, 3. 5 1 3 3/2 1 3 ٤, of 3] 1) 3

朝

夕

き影

賴 3 知 りく

さつ

物

は

せ

奉 は

6 りと 10 6 E 纸 は 3 ば しう 五色 カコ 末 F 3 5 专 すべ 3 3 思 何 1) T ~ 3 h お 0 A 口 見ゆ とて 事 出 5 1 ぼすに 8 歎 3 4 給 言事 そは カコ ば も覺 侍 7) 12 カコ かっ 佛 5 ..... 續 は \$2 は 1= 急 11 5 \$2 は 1 2 前山 1 まめ 給 勤 ば ば 侍 うつ け 聞 せ 聞 3 3 1-V す L 3 0 3 え 給 な 出 御 御 3 12 T 1 な 3 Ill T 10 3 0 32 1-方に 人 帳 3. (3) 20 17 3 御 车 3 36 5 L II. L 111 傳 50 す な į かっ 此 嬉 ナご 此 末 心 身 3 カコ 0 0 そば ば ば 哀 1i さうぞく < などに 君 ~ 5 聞 地 3 身じろぎ しきやう 1 1 1 入 3 70 は 6 かっ 0 カコ か h 0 L 末 御 2 1= 御 b 事 ぼ け 3 短 50 な T かつ 7 -古 L は は L 中 3 10 1-12 誰 かかり 5 0 10 カコ カコ 1 0 なが に 72 事 3 B カコ 7 \$2 身 72 なとも としらざり V カコ づ けじ なら 聞 聞 よ 3 3 b 5 かっ ば あ お 多 いさく W 2 L ども 6 僻 えさ 73 出 3 0 b ぼ 30 出 聞 げ す 1-御 \$2 T 事 h こまか 出 ば 370 な せ給 殿 和 手 ショか かっ P よ 3 5 をと え 始 T h E 哀 3 2 3 ぞ 0 1-何 0 事 1 御 3 B < Da 3 0 T か T D 3 3 T 去 き心地、 きを 3 給 T カジ せ 殿 初 2 3 申 n 引 か h 人 すい h 聞人 打語 と嬉 カコ し侍 替て 0 思 方 7 T 3 は 3 奉 柳 50 3 君 らし なく 1= しとて引 南 もうとなどく 南 惟 2 步 物 ~ わ きを しく 30 3 寔 3 5 達 す 身 6 0 n まづ E H 30 じろ しく 泪 h 方 ひなどすら を見る D 知 御 とこまべ な ばん すち 落 3 氣 12 よ せ もの 心安くも成侍 、涙は先 き給 うご ら今に 25 1 L 和 て泣 10 3 きは哀 に 1 22 け 賴 \$2 もさわぎて 付ても かっ ば 聞 聞 72 カジ h 給 3 3 は V 片時心 ひては L えさ な 今思 h 和 L な かっ h 13 ちて 給 3 カジ h 3 1 L E ば 0 12 すべ 3 3 げ 聞 思 0 本 0 出 5 n み思 どえお L どあ 御 1 0 は 思ひ 3 1-合 2 とう 8D Ž. 3 12 13 せら

か

なき 5

3 <

V V 聞 36 力

W

15 50 1

き事

1

カコ

3

こそ大

う

孙 世なく

倒 歎

43 かっ

tz

3

0

わ

12 事

3

あ

7>

3 2

\$2

嬉 今よ あ

臥給

5 1

7

カコ め

あ

72 な

也

嬉 げ 1= 5

身 5

づ 南

に聞え

h

2

さば ひ續 3 カコ な あ 1) 殿 るまじ 12 1-3 B き中 思 此 由 を傳 र्ड

ば

かっ

b

物

8

5

は

22

給

は

\$2

給

2

覺えな

事なれ

より

渗

0

で

來

3

Ti

ょ

うとま

は 7

13

つまじ カコ 2 40 3

260

4 光 3 h L

5

芝

300

ぞ

お

ぼ

すら

h 3

3

弘

2

3 か

を名

なく

御

身

愁 心 ぼ b 多

73

猶 殘

かっ

やし b

カコ 0 入

b 貌 tz

3 御

心

な 3 ~ カコ 1= L け 1 3 カラ 力多 ナニ < お 立) 0) H 2 明 J. 72 E 5 2 今 72 3 近 花 御 71 あ 3 H カコ 仄 は 36 はよ 御 30 n 3 心 < 南 3 0) 71 佗 F L 位. け 75 は カコ 6 3 O 事 U 心 心 どて 10 物 など、 多 3 給 侍 O h せ 3 n カコ 18 3 37 3 引 20 3 0 哀 b 12 お Da 宁 給 78 ぼ 新 13 45 わ カコ 0 3 かっ 3 た op 給 有 3 12 ~ かっ h 1 H 1) T 道 な は -まじ 名 ば 3 3 え) 覺 à 1 32 3 是 事 L 是 3 3 300 < 3 カコ カジ 5 0 殘 W からよ らう 程 10 け 73 10 7 給 ~ 1-開 3 8 72 D かししし 32 12 聞 な 物 秋 1 3 有 3 は ~ (1) V かっ 8 73 3 12 今は 3 明 口 け n 0 生 妨 カコ 0 1) 73 63 < をだに 思 2 を 近 ど今よ 完 果 14 1-給 0 御 奉 お 3) 75 73 は 5 50 3 12 出 ox 思 n は ぼ Th 利守 6 3 1 27 す 30 0 +3 うと ٤ 3 可 6 でとこう 15 12 0 7 1-50 b ii 心 嬉 かっ 70 秋 n カコ Da 3 10 3 こそ L 43 30 は 多 5 T 0 30 h 3 は 3 聞 3 から ナリ 大 3 ぼ ~ 10 1 心 1111 嬉 ひ は 給 - \ 5 なく 270 南 17 A 6 殿 は 3 すまじ づ 今 地 -六 給 5 3 ば 悲 h 12 収 12 0 猶 は 3 1E 御 Ut 3 T 忍、 U 1-カコ 南 Cart. à) 10 君 かっ 8 난 地 0) お \$2 ち -ほ 3 南 ائد 達 < 37 12 すい は の大 J. ~

登ら な 15 5 は よとの 出 せ 立) 13 1-~ 8 12 人 2 也 近 5 1= 3 3 打 T 2 h \$ 7 ir. T 愈 3 3 111 方 36 11: 1) 3 13 17 T 臥 i) かかか H け 1= 治 72 公司 な 13 給 0 12 カコ 6 2 は 給 3 け た 13 來 0 17 b Vi 狮 713 -31 0 づ はず 力; 殿 1. 专 カラ 思 1 力こ 12 n -21 10 63 朝 11: 72 我 120 道 打 17 U) りき 限 15 11/2 17 5 思 70 b など -1. H は き道 き心 13 御 :)|: 御 3 U) 物 ひ 6) 1j 0 75 空 5 入 な X 15 Ti も よう 11P 心 3. 窗 は 1-すい 給 0 す 地 11 25 新 - \ 地 n 11/1 0 は 立人 n 思 する 給 T ~ 3 給 2, から i h 夏 \$2 卷 給 - : は 計 3 成 3 ば 0 は かい to 13 37. 2 i, T 200 3 紀 1 道 雪 消 3 5 成 2 カラ 0 け かい なく 庭 6 13: U ガ T te 尼 們 天 -1 Va. 1= 图 0 よ 12 1 J. 12 沙; L 怨 15 は 15 i 11 ~ 10 カン 7. to 10 op 3 給 2 かい 1 T < 0 33 13 336 3 E な 0 かい 有 11 3 カジ 4/17 491 た 13 U) 10 カコ さまん 聞 , 二小 我 72 姑 1) III. T 6 (1) 1) ま -, 0) 0 1-300 給 1) 此 かい -[ 1 1: 3 10 3 かつ は 1 思 1 15 名 3 11: 力; 卻 33 から 2.7 15 115 IL h は 7. 程 3 1 う 格 万艺 37 地 け 孙 35 今 (11) C 思 台 な 15 は 供 -1-心 5 1 5 0 -5 It 0 カコ 1) 7) 6 3 T 17

1

b

h

72

あらましなど定 高 折 きじ 3 は n ま形ち き御 0 1) ~ 此 とをし て奉ら 學文 h は 智 72 0 例 < 0 きことに 3 物 ろ カコ 3 事 な 5 1 3 な 手置 御 L \$2 給 聞 カコ 1= L 2 かっ かっ V 50 73 など T 奉 الح 臥 らま 殿 け ば V n h ど心 る 引 Ш 御 12 n 起 給 かっ 0 h かっ 替 る程 るぞ 畫 6 朝 め 里 3 ど何と 3 何 1 きをう 5 0 心 3 き事 h あ 3 b な 歸 あ 方 U 12 0 カコ 心 ば 力 事 h 地 カラ わぎの 0 3 2 7 給 3 h やら h と聞 た きると 殿 か 1= つく 御 さもよ は 所 T 7 して日高 うくうとま お るを君 給 御 脇 6 名 とらぬ 南 h 御 0 なごり むづ はず なし給て後は 事 事 前 息 便 30 h は 御 殘 しと誰 I と岩 U 3 方 3 1 h 0 3 カコ かし 御 は 程 1-南 嬉 6 0 お 3 ならまし 40 どか き女房 1 参り は 物 成 3 てう 寐 め T L 0) らざら かっ うげ き心 でた 3 今 まで 猶 12 御 1= 見 カコ 朝な なや 3 0 75 奉 0 あ お づ 2 B 2 1-詠 3 地 御 哀 は かっ < ぼ \$2 h お 見給 思 5 萬 す n 13 L ば ば 7 0 カコ 2 すり お 8 70 納 な ば カジ ぼ 臥 W 2 3 3 6 過 聞 6 カコ 爱 平 仄 云 1) 3 0 0 何 な 0 U ね 年積 所 置 姉 ば 出 h 侍 聞 事 かっ 南 カコ 1-過 1= 故 な 歸 な は て侍 0) -2 5 7 15 3 7 n 住 T 常 3 世 ぞきて は かっ 響 り侍 H: 13 L b カコ 有 ども との 侍 け 侍 B カコ 陸 事をこそ聞 事 \$2 D 入 h け 3 守 j ると 御 做 有 1 ば V 13 3 などして侍 72 給 3 侍 3 程 3 カジ 尋 1= 3 身 T 1 かっ < ころの T こそ を思 カジ L 口 聞 1-成 8 5 D 7 1 1 守 有 近く かっ ば H 嬉 3 1 5 1 たしき カコ 1 男 ば 5 1 \$ 其 出 事 7 V ざなひ け き心 T せせ 物性 参り と聞 侍 L 便 つる 0) 高 7 申 0 3 3 L め 侍 て後 身 地する き家とも 事 給 熊 外 圣 3 T h 1= 17 3 給 うそく 1 8 年 9 1 頓 T 物 0 0) な 7 求 常 申給 告 ばし 覺え なく つと 光 御 尼 T は 月 U 3 8 宝 1 親 出 覺 知 T 女 陸 かっ 1-南 1 ・て歎 成 7 御 成 3 3 侍 万 12 0 給 束 ^ 世 1

ざまい

は

( 國 杰 カコ

1

志

に罷 T

ij

道

登りて木

幡 2 5

2

置

^

Ō 多

F

1)

T

1 h Ł

7

カコ

n

3 かっ

2

5

悦

ば

とか

<

あ

かっ 3

<

A \$2

身

物 哉

-0)

a)

3 女 あ

出

入

0

10

~

T

3

例

に替

0

君 n め

< つか

7

H

然るべ

てぞ

0

なら 御さ

まどは

忘

n

T

3

と思

Ü

外

珍

給

ば

7

ば 奉

1 定 多

> かっ 3

73

3 騰給 b

0)

2 7 事 打 0

覺えて 3

きなが 3

(f) 1

3 な

は

且

は

D

H

有 給 カラ 2 10 カコ 3 to 6 はず さ [3] 嬉 人 2, で -31 3 6 1) 内 ナ 0 D -かん 10 花 - -(3) 3 13 b 0 (U) -1 元 12 50 X わ 取 00 礼 た 2/2 為 15 50 松 10 カコ カコ づ 0) ふう かい 63 82 35 見え 作 5 300 学计 一十十 7. は 13 語 3 かつ 5 12 3 T 給 50 13 30) 思 -Hi カコ 3 L 4 力 i 1) 900 給 3 沙 力学 給 な 13 给 爱 な 5 今と -11 立 げ はず 1-7, 1 駕 13 3 10 +3 i) 1) -37 1. 3,5 - \ いいい 5 给 给 1-は どす 73 1/2 L シス 京 3 -1) 1 1 かつは 过 Ris 1,1 激 -約 12 2 力; づ 个 か しょて 7-で 1 716 1 3 文 卿 子子 50 35 1. 1 3 13 3) 散 3" 3 17 U) 13 12 13 7: 10 16-これ 1) 1= 135 -1,3 h 1: ひと しに リンナ 1,3 ٤ 713 0) 傳 3 かっ かっ 17 -1 15 13 2 ば 117 水 3 は 6 6 0) O 12 人 1 10 3 む とう から 御 [-3 . 1. 0 卻 1 -10 るいにこってえ いばうら その L から 10 1; 給 了 30 6 了 -31 1) 92 心 3 ぶりかり 23 3 物 3 笳 3 12 15 3) 35 - \ -3 12 給 9. 验 ほご 2 1 7. 63 1-見 12 を 3 5. 於 3 3 1 13 -2, 111 かり 6 ゴメ 13 0) 5) -12 30 流 C 工艺 0 37 115 0 12 j 147 T ور 713 h (1) 1" 3 10 ノン 0 U 御 211 7)3 か L وي 給 77 思 寸) 1-達 较 0) 0 -1-ديد 10 1) 1) ーう 213

我 H 3 な けず うん 江 0) U) カン 0 11 13 力; 1) 0) 1 1-5 17300 1 12 杉 الدو 1-15 兄 3 3 5 力: 12 Ł 111 1 32 1) [11] 7 % 15. 岩 2 Ji-3 -1 , 拉营 313 沙声 1 in () 12 0 1 T 3 程 输 iv. 1 版 給 1) h 3) 1-60 3 カラ ., 1 ブランク 1 [ 3 方 12 1 しいる --ま ; } 人 御 11.3 10 A SU 今まで : III. 12 cg. 18 12 3 5 (i) 113 7 1-Mit 3 -1 御 1 所 11 - 5 1 U) 此 to 心 17 北 カコ 3 17 2 1,3 111 儿 かい 心 3 , -1 新 ナー・ 113 15 思い過 34 10 かいから かて 思 カコ L 0 3 17 1 -12 かっ 13 カコ 60 きなら 1111 信 ., 3 t: 1 12 L 2 " 7,10 10 3) 思 1 了人 泛 小 -) درد ò 1 2 力: 1: 3) -, -4. し給 2) ひ 1/2 1 1 23 12 コンー 47 記成 11-心 た 5 12 IL L CK 給 1-1.5 -31 間 1 111 in 护 1)3 (1) なく 1-た T 1 1 1) - \ 5 力言 1 3 1) 13 (1) - \ 73 いるは地 う 6 1. -1-. は 13 水 C. 新 1-0 111-かっ 16 ٠٠٠ رود 腿 20 1-L 11 15 13 è 1. 1 150 2) iu 1) 3 - \ 河 3, Í 3, 1: T ì. 12 -是 10 5) 113 1) 11 1L C, 12 よ -) -13-12 13 13. 115 1 1 0, 1) % 1 1 110 10 -13--) 11 115 11 11 درد M 1: 1 1 16. TI is III-• 1 1) : 111-1. 思 11/2 11 3): 10 10 かっ H -5-5 10 U) 11 0) かっ 0 (1) 15 6 儿 治 THE STATE OF 111 44 1) 5 5 1) 1)3 げ

なら 0 思 日 2 か D 紙ど 6 もえら かっ 72 文つ L る さまに 其 出 かっ 日 もとか てう は T さんとて す紫の 0 くまぎらは 3 過 L 御 L 10 給 L L L 南 しうて暮 30 げ 猶 3 口 せ 多 Da E 叉

8

多

2

3

源溢 しうの なが 物に 花 御 Pi 相 なるを長 世 定 せ給 よ うら かっ 方 なら 種 13 カコ 3 へり てい 覺束 なる 草に 13 め \$2 まきて 3 h 給 2 も文や侍 程 2 見 b まだ 覺の 根 2 過 き世 カコ 3 12 待より なしと 人 3 H 御 < は b 植 0 3 聞 見るまし 夢 0 か 1 8 L 見給 でた きげ 別の をか えつ 0 は るべ 粘 方 0 0) 5 垣 3 ば 0 心 め rs づ ねのあれしより涙 と上手めきて きと申給 にらうたく媚 事 3 3 3 h きを見奉るに かっ 地 < h 思ひなやみつる年 有 心ちは など心 き物ゆ 73 ぞげ 3 の心もとなくなど細 もとりそへ L 7 に め しとしら 1. 珍 其 あ h 3 いみじう哀 ~ E 1 ば白 1: 12 10 あ 今 5 る世 3 カコ n りとな め 5 5 しう 更 嬉 奉 T かっ 親 3 きし 露けき床 哀 書 1-カコ 3 b H 0 きし 給 御 きに < 也 結 御ぐし 0 有 て文などを 0) 悲し 大方 する 117 は かっ 隔 82 1 b 3 な 0) 0) 地 13 すく 1= 0 < 50 同 よそ 書 さる 夏 殿 神 0 坳 見 打 か 0 カコ 0

n

72

3

御

覧す

32

はか

昔

0)

御手

にて

たく ば 后 かっ 返 n お n 0) まとなてし子」 御目 ば 御 荒 V 72 1= ぼしけるにいとをかしげにゆる づ け給 返り りあけて 聞 お b 8 1= 奉 上口 V えさ 麓 は せ b 13 給 る きて御覧ず蒔繪 E せしとうくわで 83 をし 御返心 せ給 聞えず 聞えに 垣 T 見給 は は 花田 殿 3 お とて つい は待見給 もとなく待お ろ L 白き綾の ば御うぶぎぬと見えて袂に 5 0) か 紙にほ 御 お 15 T ぼし 年 硯 の箱の 方 んの 3 2 取 ぼ 褂 たれれ まか 1: 0 n 3 か ちひさきを 御 は 織 手 は n 手に 物 2 などひ L 1= L なひ じと ばことわ 0 書給 ける カコ は 能 ほ 7 < n 40 な 1= 2 書 せ か かっ 小 かっ なが りに h 体 よ h び t かつ あ て奉 2 たさ 7 ひ 今 な 13 物 3 本 P な 派 T h 72 U 御 5 V 3 T

Take 給 言 T ぼ 8 命 種 ど世 あづ 絕 筆 ば 蒔 さし け聞 人 V 御 0 煩 許 さい 濡 3 え給 らは 尋 御 南 置 5 72 3 和 給 ば 3 しさ 1 お D つし たこ 逢 h 姬 \$2 拭 瀬 にする 見 小 かゆ ば寒に る心 0 をと思 松おひ行 地 かっ 1 は もとのごとく ひ消にける して哀に悲 5 つくましとて中 ともえ見奉 末を誰 御心ちは カコ 心 b す 0 73 見 中 給 1 1= 3 納 2 入

岩 清 水 华加 語 上

3 J. 3 17 題 部 粪 15 b h 喻 60 37 御 仄 す) 营 かっ ~ h カコ 1= かっ 給 給 1 H 5 15 見 R 1 100 づ 何 1. h 26 大 給 世 かっ < 俤 服 0 0 12 L 思 給 南 1 (1) 御 15 權 亂 3 思 ずっ 御 17 あ 1 1 12 す 50 您 出 糾 船 65 7 h 3 13 1 h 東 ば 近 1-法 間 程 京京 え 10 カコ 1 1b 聞 5% かっ が行 八 些 1-1-O A 相 人 () 成 引儿 力等 1-T が江 ば 3 12 T H 6.7 2 成 給 11 弘 -100 82 13 5 5 兵

聞 給 3. 1-ば 6 3 カコ な 8 あ な す 1 たこ 的 南 45 心 h しっ 82 11 侍 h 1 E 12 0) n 2 8 cp 12 多 か 京 か 73 T 10 惱 12 御 は を 敷 5 心 む む 1 3 15 3 3 10 1= お H 3: i, 思 は 0) 1-一大 T 30 1-秋 は 3 後 杨声 ぼ す 15 かる 2 かっ 12 和 心 は か THE STATE OF 南 2 O 17 身 ぼ 御 5 الح 常 1) 11 h カジ \$2 1 -1 ど御 え 心 1 3 隨 1= 1 步 1 言 さし 給 73 3 給 が H -31 13 h カコ 8 12 P h は たこ 3: 物 2 \$2 14 カコ 1, 10 なら T 3 U 南 寸 ち かっ 3 13 14 U 3 有さ < -煩 カジ h n 御 U) 渡 程 6 かっ 12 発品 10 ば 落 ち 母 1 は h 135 宮 3 规 せ は 御 かっ 3 給 しう 歷 دد 157 1 0 n 走 形 12 かっ (1) 13 孙 1 殊 4 きり 命 を 見え とも 沙 5 侍 37 30 き づ 10 2 1) カコ T か 3 かっ 1 もうこ す う 12 些 17 37 -#-カコ 8 13 رم E 316 i

ばこま すと げ を思 は 告 0 3 h 3 ば づ わ 12 から か hu お どろ しう 1-給 3 1) 1 積 カコ 3 3 はず 給 隔 け 65 73 歎 6 な 72 け T か 3 かい かっ 0 3 打 7= 3 3 御 る 3 あ ぼ 3633 13 T な 3 ~: かっ 3 13 3 1= 3 嬉 かった to け カコ す 0 物 3 1= 苦 ざり 亦 給 まるじ などは 人 大 萬 1 8 カコ 12 6 1 3 カラ T 弘 3 をさ 將 かしと き事 5 b 納 うし 洲 か 12 12 御 T 殿 開 1 1 數 112 東 1 文 1= 0) 多う 11 うへ 1) あら 1-37 1: 0) 15 人 恐 か 0) 給 此 子大 III: 11 30 5. 學計 御 0) 7) お 75 過 御 / ほされ 3 [4] で 1 給 C, 御 を 13 起 111 11) ば なく 御 新 13 六 おぼ 12 11 台 11/3 2 3 3 -21 50 見 ども又 治 31 نج T ようか 給 か つとなく ご 18 南 かっ 41 本る 1; III. To 10 L つる 0 6 U) 4) 力多 113 組 0) 3 3 此 约刀 35 大 35 6 態 H b か 3) 人 大 つくいじり 程 かっ 方 州等 35 5 給 13 1 1. 12 t ひ 殿 -5 御 11 る Ky 均加 i, 12 同 义 1) は 思 13 1 -5. 3 御 1 1-12 1 63 C h かっ 111-ね 成 C, < ( 1-小 樣 ば 御 地 大 統 カコ 11 1 1 ·1) かっ わ 315 なく しす 3 南 も 13 Ji 13 35 地 11 方 T 1 FF in は 进 13 1 1 3 30 2) 6 か 11 3 かっ 13 3 料 か 1= 數 Ji. -7 T 3 うこ 3 6 1te 43 12 お

じの とお く方 す殿 事なくお ならんあたりにてもさる事あらばとのみ常は すべきぞまろぐしておはせよとて泣給 て泣給へば あたらし などは 御年の程 し歎く殿 いとい此 るでか なく て今 くて慰め聞い兄君は元服して少將 ばしたるを今暫しも見聞ゆまじきこそ哀なれ 方こそさがなしともいはれ も其 n てこなたにて養ひ奉り給 て月比 もい はすれば淺からずのみ思ひ聞えさせ給 もむげにいはけ ふ心 トる人の い御 思 御 御貌 てかくる御心地の程もあた 悩み U お はら 御心 まだ盛にきよらにお H か 中で耻 ぼし歎きたり大將 は E を打守りて捨てくはいづちへ 物 成 にか からのやうにおはすれ し給へる き殊にか 萬事さめて文ば し給 かいい カコ 1 なきひ かなるべ b L てゆ D かっ しづき聞え 御中なればた かず b 五六ばかりにてい 給 it さうし トな遊 カコ き御 殿 は る文 へれ大方は かっ 1 0 しませば大將 二郎 と聞ゆ b りぞ絶ず有同 へば誰 び お は絶ずつ しき事 給 ぼさ 離 中納 n 岩 ば 比 かっ 物え F 8 より 3 すい 君 あ ż しく おは 悲 とう 取 哀 ~ カコ 和 かっ 3 殿 は 姬 は n h かっ ぼ 0) わ

ゆすり ずほ 臥給 宵 く慰め すれ 此 8 使ども立 こめばい 程 給 まどへどかひなくて神無月朔日につひには なく てよか ひなき御 は誰もうつし心おはせんや殿は 取こめられてえ起ぬ T つよりの御なにか さまに煩 たの は n 聞え給中納 0 れまどひて歎き臥給へば大將殿 かなしさ思ひやるべし内東宮大殿を始 てことわり 思ひまうけたる事なれどさしあた どめづらしげなき事 おぼし 筋 は 聞え給扱しもあらぬわざなれ 2 事はさる物にて又是をもて煩 0) なく成給 2 御命のぶべきよしの事 僧 給公程 72 歎て山 言は せんほうおは 都 h を呼 あると聞 我にもあ へばさきぐもしる とさわがし殿うつ に引か も過たる 御げしきを今はい 々寺々に に月日に 聞え る事もなしと申給 給 は 度に りの 5 へどみ おぼしも あら 願立あし よそへて n ゑか 泪の けし 12 D か 1" 12 催し う 3 ば煙 かさ 1 司 6 かっ U か 所 りた けず を空に よわ かっ L へば ひ聞えてと じさまに弁び 也みむろど なの 心 有し ましきまで 7 4 となし奉る 行 お 3 奉 4 る悲しさ かなく かっ びやうに としい 御 はす日 < 0 1) カコ 增 お お ばと 返 ばし 72 は 7 S h 同 3 6 せ 御 成

し續 有 정점 圆 3 見 3 1 3 给 h 入 かっ か 2 0 1= 0 心 the 京 3 あ 納 H き影 僧 3 初 K 1 -1 お op 3 1-多 かっ V 3 -5 \$2 1-成 1 11 II-なく ば 2 i, ぼ 登 17 0 め 1 御 1 0) 10 1= 15 3 は 朋 i ぼ 應 歎 數 ぐら h かっ \$2 \$2 君 12 ナこ 18 島 L な な 1 は ば 猶 373 30 H h V2 10 0) T 13 から 3 隨 彼 F 增 幕 3 3 3 御 よ 1-3000 1 5 ~ 3 6 大 物 41 能 打: 10 h 1 ~ it は 1 へる特 御 折 T H 給 73 L 引 家 THE ひし今は 1 \$2 あ h -1-となく さるべ でだに るとぞうせに 黑 n n L きな 370 給 給 是云 0) 儿 カジ (a) ば 佳 Ti 數 住 3 ば みに 御 T 數 1 御ぞ 3 身 3 木 1 心 大 0) 知 1 5 き兵 そこ 3 12 1-1= 15 な 方 33 3 幡 かっ 4. TE おとな 10 對 T 國 1= 勤 1-1-かっ 的 かっ 0) 12 かっ 心 10 持 0) は 0) 50 3 P は 5 6 < 27 的 屋 0 南 世 1 習 3 かと T 2 炉 敷などあまた 1 H 4 U L 2 3 b 南 何 打 は 12 0 すぐ T 12 心 11 うし 1= H 常 御 3 117 拾 h あ T まじ たらく op 8 2 より 伊 陸 給 8 經 か 70 i, T ち 外 捷 豫 守 ぼ 外次 h 云 1= 250 寸 収 1 12 今 守 3 か 3 26 物 げ 給 4 0) 月 T カジ 0 分入 艺 ち なく b 郡 1= T L 2 5 3 筋 0) 成 8 治 E 3 3 て京 絕 月 心 1-有 1= 末 13 は な 1 It 10 3 賴 行 歎 2 2 1 38 2 3 ば 3 15 V 3 0 8 t 12 0

73 1-見 3 隨 兼 D 何 1 3 1 12 づ 0 0 13 かっ か 奉 ? 3 U 3 程 尼 15 カラ 9 10 T は T け 事 は かっ あ 1-50.036 きる T Ŀ 5 3 5 す T め より 72 0) 思 b 見 礼 引 1 1 5 思 心 な 1 O 10 カコ \$2 で 6 あ 12 47 カコ U かい 0) 是 0 H 弘 72 1= 0 B カコ どし 或 b カコ もとら 南 为 7) h 1 2 則 b L ば ち は L かっ U) 地 n 6 中 1 III, 13 やう 床 12 などは op づ かいいろ て萬 物 所 E カコ 1= もまさり 11 まり せ中に 6 見 覺 とて 6 0 L 12 17 3 際 き様は カコ \$2 (1) 10 0) かっ る てなむ住 2 H なく 3 は 給 たち 賴 < 勤 カコ 誰 1= 心 色 はぐ 11= 75 ろは 21 よろ 1 3 ば たこ b 殿 3 1= 12 出 てか 111 かっ 人に < よ か なく をは L 0) ~ かっ U) 10 1 1 人 12 b 33 h 君 3 世 17 ならずそ 3 しきを 67 1 なしき みけ なま すぐ 人 #2 0 主 こと U などし 3 かっ ぎやう カコ かい お 82 5. < < は 12 め げ かっ H げ n かっ 3 t, 1-10 50 tij 1 0 3 也 12 T ば 13 3 物 < い 六 心 姬 過 8 B 11 は 12 3 11 10 版 4= 13 1) ぼ 給 げ 11 1) b 3 دېد CX な ~ 直) 思 13 -5 ど人 < 思 13 1-5 1 17 1-\$2 1-3 1 T きょういし 3 3 御 发 11 秋 2 情 ナンム かっ U) お 1 te 心 す さる はず 215 から 17 方 3 1) 8 12 1 7) 制 18 る人 25 定 は 1 身 0) 15 か 2 8 版 1) 年

立て行をさなき者のい

ふに

1

たが

0

てあふなけ

ふかか いみ ば 思 るに より 給やとい T とり をしき事 8 で見せた えんといふがをか へばまろ て爱にもまか かっ か、らん人を見つけばやといへば是をだにさの 0 なる書 0 U せずすさまじげなる中らひに 一慰て たるけしきに じき繪のさま也美しき女の髪長 居 つくに かっ 心ざし思ふやうならで世の常 世 12 ず見 るが ふに 0 に女は思ひながら見るめ 床 5 こそ物能見る所はしりたれ 契てかし おは 御 方伊豫守尼上の方 をも罪 ・姫君の もすべき所あらば道 耳に 前は き人のさま也 せ給 するに 1 て足おとせでおはせよといひ しってさば道びき給へ人にしら こよなくまさり といひてまきよせたるを見れ づくむす とまりて たも多く奉らんと なきさまに 御方 かといへば十 へ参り給 國 めに 見まほ へ行たるに見え給 0) 忍び ての 守な あは 給 即此 のなつかしきに萬 CK うき給 過 は打語 ばかり 3 12 3 いざ給へ見せ きを書たる所 くは思ひ聞 過 5 3 繪 L せ 人 物 2 けり 御覽すると n 0) ざい を嬉 かしと を見 なる ける をさ らふわ てさ どや 童ひ なく しと 奉 は かっ 聞 W 給 見 ば 丸 ū 3 な せ 5 h h

し中納 b むげにいはけ 0) かっ 御 3 けり尼 より始 るとも げなるまみ打かへ など影うつるばかりにてらうたく匂ひやか カコ 0 たぎた te などいかなり よりてのぞけばまことに能見ゆ 0) 今五 きなどすれ n 口 れた あ 50 いやくばか 調度立て 3 る T 2 つば 思ひ る筋 上に を教 る内 b きあ 言の御もとより参らせられた かっ てすべ づか あ わ カコ なく何事にか 詞 き心 13 あそび へいれて中の りの く世 きた てい なく物の心しらざりし程は時々も ば見付られやせんと恐しく ぎやう りなる人のね 置て我は よませて見給 夢 と見い は 0) かっ あ りてけだ ひつくすべきやうも の具ども置 す る方なくやがて智は は やうに 3 るまじきを繪ども見果 1 有つる るまでは 1 的 あ 障子に あら お 12 てやをらあゆ れはすれ 思 りまでこぼ 雪 かっ びとくのほ ん詞 U きか さもあ 繪 たる所に 虫くひ なかりつ 出らる やうだい 1,8 . ば を聞 りり 果 B るうつぼ 0 n らて髪 とは T れ散 め なく て持 屏風を 2 2 12 て打ゑ ど御 あそ たかが るをお て立のき 3 いは かしらつ よ て人 額 見 T T h の繪 参り ば 3 る 12 12 目 髪 h 耻 0 る穴 とな n 見 々立 n 5 12 自 は 方 7 置 る 成 か 专 物 お

さら ば 是 言 7 す T 3 包 T T n 3 カコ 5 久し 殿より 3 は \$2 を か 300 カコ 1 あ お きっち はず ね 見えさせ給 なと 3 2 63 0) U) 12 D U 1 るみ 13 尽 11 渡 3 かっ 13 す) づ やし 空穂 0 カラ 3 み h 來 35 成 6 カン かっ 6 3 見 1-5 物 給 72 給 3 T 2 古 方 わ る 3 る L 南 1 0) T h かっ 心 1: 3 10 3 行 出 It 繪 13 よしなき物 1= は 3 春 3 T カコ 5 1 je 3 居 冷 2 3 1-參 T 末 ば影をだ は 0) 12 1 カコ 佪 思ひ續 1) 事 13 L 心 5 13 なれ h みまよ 給 0 かっ 1 13 E 0 どほ おぼ なく せ 方 专 ~ 御 れば珍 よ づ なく 13 8 ばるぎら 1) 身 給 3 T 12 1 打始 え 聞 南 1-T 2 尼 け 思 U 1 47 1 抑 給 ば られ カコ ر ا 南 か 7 5 8 ~ 3 5 E 2 見 0 萬賴 2. 隔 n 我 40 多 付 問 孙 劉 い ~ 8 かっ ~ 0 10 習ひ 3 かっ 聞 方 T 面 は 3 有 b 有 心 元 ぎやうづ 詞 Da 見え をだ 专心 さるこ 1= 1-御 in ريد 0 it 3 A 7 ~ ~ 1-から 5 L 0 族 子 は 1) 主, せうと 的 1) T E 元 b 3 义 て殿 此 2. 33 T 心 役 身 もとな 5 見 20 0 思 ひ カコ は T 12 1-1-カコ もとに かっ 福 隱 げ 6 3 0) 侍 0) 話 は 心 3 何 T 东 かっ n C げ 物 カコ 6 12 1= す 1 1/3 12 成 計 h b 所 耳 7: 聞 給 は 得 b 納 T J. 30 h 0 va. 1

3 ら げ 給 な U < 御 20 1 in となしく かっ お 13 カコ 1-0 定まら h 愁 300 1 ぼ ~ n は is 1L 3 は T 給 心 トランプ する 1= ば T 泛 h 親 來 h 0 13 \$2 御 47 猶 寔 我 は み を宮 か 儿 は カコ 1 -1-洛 6 47 ريا 3 過 付 1, 所 5 弘 け 近 か 3 75 世 0) 0 h は 新 ぼ 親 年 B B 3 は 12 な 12 0 と嬉し 0) 1-御 なら ど女 i, < 10 -3 13 观 は す 孙 4 T 5 な 12 む こそ忍 吹 12 給 ば 3 沙 尼 12 0) E 4 かっ 1 ばらう かっ 1 1 b 1-かっ 程 み 17 L は (1) ね 11: 成 72 さい 200 / i, ど放 は 2 13 3 10 な 出 il 1-カコ -31 12 領よそ人と 3 43-11 ど片 0 げ 7= 力言 < 3 ~ 行 らじと te 12 力う CK かっ 風 60 to 奉ら なら 宮際 なすともさ 1-3 かっ 給 3: 6 淚 カラ 3 て協 1" お 10 1-1: せく ぼ は 11.3 26 1 3 It 12 1= 3 25 6 は 3 12 え 0 专 お 12 知 き カコ h 0 215 げに 給 15 とだ E までしら 3 らすな かっ かっ 12 义 てまぎら n 35 一十九 は 過 木 U 72 1 < 水 -[ 13 7 ~ からる II. 10 もと 3 6 دو 5 T カコ --1: 後 きとて て製 男 6 Bi. 物 4 づ 1 17 -31 1) なく \*L は 3 13 4 15 カンナンか 4 給 8 3 5 Da 1 ば 735 水 せら 目 [4] カン - 5 14 52 3 3 13 1 T カン 3 11 何 1 3 ľ, か デ b 361 115 13 \$2 -川 任 か 4 17 ち 1) T 1 わ 成 35

うつぼ 覺え なれ とて 12 ひあ b L < る物 な 色 h かっ かっ 2 南 别 給 あ 有 カジ は 5 ば 方の なき 13 け は h 3 め る 1 7 < て我 き所 ぜら せら 噪 命 な 詠 戀しき物なるにしるべせし童さ 0) h 0 大 如 思 あら Ę 1-る 哀 歎 繪 せ T る事なく 8 め なく 8 B る人 5 親 身を心 8 より n 多 3 は あ 中に今は 臥 か そひ 慰 て侍 多ら 12 んなど思ひ續くるに せ 3 お お 1 12 て過 6 は ば ち ほ 年 年 1 12 h 3 るべ 0) 7 從 W 只 0) て過にし昔やさらで 113 せ 0) か 10 に尋常の 程 數 給 給 今に 數 郭 に思ひ 成 h n 0) 後 そく思 8 きに 夕を るに なら 積 ~ は 0 ば 0) よりもしづまり ま b L 3 世 U 道 來 何さまに かっ をとぶ ぎる 0 72 B よそ かい にス U などし Ø 我こそ雲のよそに も事とし わかうどのやうに る人 あら الح 身 世 しり て人 5 1-命 か ~ だに 給ふ 72 3 人し D 2 包 1= 1 3 7 を をも利 世 う -待べきならず U を あ もこそ にやと 我 親達 て萬 12 碎 もや \$2 何 n 0 人ならず程 へうら め 1 す it とても 2 くともさ かっ 12 きの 物 つけ 1 ね 2 思 近 あ 5 益 T 7-愁 世 は 0 7 0) < 心 n 成 め 世 え T ると 見 E h 3 7 あ L 3 0) は かっ ~ 思 5 73 3 賴 奉 中 な 3 73 賴 12 < かっ か カコ 3 殊 俤 嵐 3 1= 5 h 3 カコ ぼ は 思

まし まし 物 ま ば 心 許 2 又今更 ふ木 n は 刻 2 U h 0) 思 1-3 T U T うく思 御心 6 むれ U は だ 3 8 10 程 82 0 つ カコ 弘 は 0 72 風 多 0 0 1= 幡 きまく見え給 n カコ 1 なる 覺え くとだ 給 祭 深 どか 0 る物 0 ば つき 其 吹 法 かっ といこ 0) 給 人 0 道 音 お 里 は など大宮人 かっ 0 和 h 御 な \u な 1 ろ 道 5 2 K D 7 もそい けら 多 ほ も常 3 所 ば は 戀し はまどふ L 繪 L 心 8 3 て い 1 習 物 12 b 0 n 1= 知 かっ かっ 中ども ば 及 ろに 時 D n 世 とつれ 12 カコ n 0 ば誰 など奉 8 此 ざ成け あ 奉 雨 3 對 殿 思 ^ て夜もすが びなき事をしも はま 3 人 物哀 御文ば 1 程 は 0 るまじき身の かっ 面 B 也お ん我 多くこそ背 1. 3 出 あ 6 とまなき比 過 つきせずお 也 3 聞 5 b 心 カコ け 心ぐるしう見 給 かっ 8 なじ 殿 心 W 3 D てと聞 で b 1= りは 詠 僧ども 1 73 3 5 3 かっ 木 となきを カジ をこ Ł カコ め 歎とい は 打 ~ 0 ぎり 絶ず 慕 3 え給 ぼ 聞 程 8 30 葉 限 5 B 心 殿 今も b は まどろまず 8 1 1 わ 智 5 1 はな 姬 給 0 奉 え 2 出 南 はなら かっ 誘 かっ 3 5 ば 君 す な カコ カコ 君 ま h 7 3 2 い 達 五 3 南 ほ から 日 n ひ あ な h 0 D < 1 歏 3 n the

2 東 Co < 6 な L 給 今 南 10 60 ~ 1 かっ T 比 2 L さな 5 入 け 3 3 5 よ 5 は 0) h 43 h 給 1= 物 1= H ٤ 木 3 か 8 め 1 伊 台 序 心 な ひ 5 げ カコ 成 3: 3 ば < T 3 かっ 人 瘦 i, 見 3 T 3 御 を 1= < 殊 5 nn 0) h 17 め お D カジ 3 12 消 15 奉 n 3 雕 T 2 方 V2 1 n 32 3 C 0 から 2 2 色に 見 0) 35 身 6 1= げ 0 息、 供 本 よ カコ ぼ L 10 給 見 な 6 2 1= 8 h か 1 3 5 1 戀 え 1-是 3 ま 見 P 入 L 73 10 T T 33 隨 ~ 5 13 1 給 < 宫 え 6 75 泰 h h まし 7: は づ 2 -5 T 8 人 曾 ば 2 0) かっ \$2 人 to 3 1 T h 3 60 S か 職が 并 よって 渡 御 4勿 3 は 5 御 2 給 H 3 げ 50 12 款 思 1 经 3 2 n は L 1 25 L h たこ ぼ か 6 た 75 5 3 聞 3 身 股 7: 給 1 かっ (i) 2 12 御 6 は 寒 L え 2: p 6 艺 1 13 0 0 0 75 T 3 カジ あ かっ 9. は 14. き 5 は 3 怕 なっ 1 6 h 小 V 111 展 1 3 h あ h 3: 3 Ł L 相 < 均加 T 0 T は L 1-腿 3 よ かっ 1is op 3 思 帽 た 1= < 37 人 0) か 6 T 御 1) 0 3 3 36 見 -ば 3. Hi B ば 3 1 外 3 8 m 0 A 出 え 修 物 所 b O け 4 1. 忍、 15 0) 0) 0 13 T L え 11: する 1 13 2 聞 給 カコ ナニ 1 た RL h ガシ 御 わ CK 3 六 3 T 木 22 73 思 伽 光 b カコ から Va. (lit to T 2 此 3 < 程 III: 0 給 30 は ほ 3 1) 3 3 D S. 1.

そげ 出 2 なく 5 13 2 1) 3 かっ 1= 8 L 1 U 女 45 御 かっ 給 3 親 給 5 1= 3 覺 膠 T t 11/ 2 かっ カコ 1 5 L にって tz 1 111 5 あ え 1 糸厂 0 な 1= は は 前) ち す 5 侍 かっ 7: よ C 行 かり 箱 す) II. h 柏 5 1 きて 力が 机 す 0 衞 カコ 10 3 すっ 85 13 0 0 3 B 1+ 13 ナナ 3 30 引 てと 間 [4] しら 織 3 33 かっ かっ かっ 狗 給 T 六 俊 -5 は 10 6 7) 13 C 1 まり 义 约 T وكم な 給 P It 12 h 3 \$1 (1) 3 3 h h 0 0) 3 60 すく 1 1 人 1 315 細 10 づ 11 11 72 1 71 2 5 10 3) 3 す 聞 船 思 دې 果 旅 i 111 3 は 10 カコ 8 45 1 見心 个 7 め え給 3 3 . 新 111 0 きな 33 かっ 3 T カコ 崩 3 h THE L L は 3 5 カン h \$2 黄 木 心 な 卻 扩 しず رد 3 3 は だ 給 3 T (4) 2, カコ 0) 侍 1= もう も 1 は T C 3 6 Ki 35 L 2 11 1= 即 13 は 渦 CE 儿 け 光 褂 た かっ 60 32 かう 13 しじり 1-新 於 2 7: 1 2 12 著 to け 专 3 1 カコ 1 < 人 i) 3 F. 力; 立 1 5 Ch T かい 0 打 5) 1 1 捨 专 論 1 御 打 < か 1; 1 137 -) 3 T かっ N 15 かん 111-(i) II. 1 W) 73 ブリ 3 12 CX \$2 3 6 1: 15 3 15 3 13 < 11 -111-13 T 12 6 1= 心 事 1) 60 10 5 11-T 3 i, 3 1 3: 南 15 (1) (1) 30 ナニ 1 T 5) 30 1) 21: 12 CAR 17 1) 2 12 3 る 4/17 かい ور 12 心 7; 3) 心 1 7 1: 成 130 給 op 程 6) ほ 13 -[ 专 から 10 -3 カン

2 朝 ぎり 知 43 給 n 6 月 思 世 月 は 勾 h 事 カコ ほ 世 H 給 ば 筋に など h た 見 と思 給 を 住 な U な 年 げ 7 は 月 L ~ かっ 轁 1= 3 奉 は お 居 3 な 今は 召 な 思 \* 3 す 3 は 8 る h 何 ひ 1 傳 やと 0 給 物 爱 1 給 出 2 8 男 5 3 心 0) は 3 隙 こそ 3 3 もと かっ 聞 1= T こと 0 12 2 御 聞 1: 暮 \$2 御 1 h 御 物 忌 6 W 3 43 ば 給 聞 हें E な わ 1 中 な W 1 D かっ かっ 1= 0) \$2 廊 W 12 3 1 7) 渡 E 事 3 程 え ば ~ 1 あ T ば 聞 け 6 叉た 0 な は 給 3 かっ 30 7 也 げ 8 L をなどの き命 E す b げ 2 W 32 は h 都 奉 カコ 過 聲 3 3 1= 3 12 御 今さ p 10 72 か 0 6 T H ~ 浅 5 カジ 聞 あ 3 C 歸 外 8 た は E h ひなく 1= 置 らえ h 13 T な け 御 1 か かっ 給 ~ h 2 6 なう侍 5 -[ 給 打 カコ 0 h 1 もすい 3 0 47 ~ b ざり びす そひ で住 艺 3 とて絶 づ ば らう 72 な 1 5 0) 年 侍 5 3 3 L h 72 弘 ~ 畏 V ま 聞 ひ侍 頃 3 0) 3 づ うく Ш 12 な \$2 3 カコ す T b 侍 3 ど宮 げ どは 70 え ず 社 賤 2 1 用 Ł 成 さぞ 御 3 此 な 7 見 \$2 侍 お 過 0 3 7 覧 御 とて < ぼ D カジ お 奉 3 专 中 3 ılı 2 殊 3 渡 3 此 身 は h で せ カコ 1

心

T

か 8

ぼ ば 常

づ

は ま

さは

3

心

地

3

3

移

1)

安

3

IL

なら

ず

我

な

カジ

6

思

な

から 17

らう

72

てう

ろ

め

だ 3

きせうと

心

なり

か

L

殿 3

0 8

1

哉

お あ i-

10

h

誰

8

あ

5

えま

な

ど心

中

覺

W

我

し京 る心 あら うそく 多 き立 L カコ 御 もそ 3 多 4 L 6 n 1= 耻 5 参り ちす T 送 物 なら Da h 0 3 は じとめ カコ Ü ~ は 御 12 h U かっ 12 かっ カコ < れ今 3 < 7 5 6 h ち < 3 方 3 カコ 6 げ よし 憚 な 馴 で 3 ひ 參 な 程 8 思 ~ ~ す n 73 b 召 L 3 0 媚 は より 給 計 2 きつ きをさすが 0 2 10 か 3 まじ 覺 聞 常 よそ B 3 あ 3 か かっ カコ 3 3 5 T W h 5 は ば 22 え L 1-打 カジ 多 お あ まなど 給 3 3 は ま < 逢 對 2 5 6 物 \$2 75 1 あ お 7. あ 8 0 つら 見 け h 我 T あ 72 V2 面 th 3 0) さま 1= 身な 45 P 御 わ 0) る な 1 カコ ば は 10 1 かっ ぎや 道 ば かっ L 泛 b h 給 ~ 3 かっ 4 人 な な 遠 8 殊 事 < 3 な 3 カジ 心 5 カコ 3 n などの どさば 3 な ば思 5 ん絶 じう 思 驚 0 カコ は b B 打 T 1 お 3 人 3 3 い 嬉 づ な 1 とり 0 2 方 を 給 H 1 きな かっ は 2 3 隨 op ~ かっ 3 さし 1 そ思 なる きに だけ 給 あ よそ は 有 L 12 h め 3 かっ T 3 0 苦 覺 3 へば 樣 1= b T 72 3 h p 3 4 猶 3 え 3. 7 A は 3 8 お 常 Š 7 我 1= 爱 H 3 0) かっ 2 72 都 こそと 8 ^ とく T 思 心 3 3 な か h Vi (" あら F 2 頓 0 n ひ 63

Ti.

作 慰 え 風 給 給 15 づ 1) 11. は 2 h 0 1-15 12 < 出 3 かか 2 心 3 6 0 ~ 1 7149 1 ひ b 知 40 j 消 3 7 73 傳 37 1 3 3 32 打 5 0 82 カコ 1-哥許 思 3. 人 せ 3 思 前 -T かず 提 相 る 1: 0 思 5 0 n 心 6 6 \$ 3 231 NI. 0 ね \$2 1 施 賴 は 地 かっ h 9. 址 ナこ 近 C, 御 0 心 は 0 か 17 0 ね 7)3 か 13 12 - ) 12 1 10 14 -5 ろ 5) 3 嬉 6 は < カコ di は 3 11 1 部 2 から 來 3 7 عة 1= V げ ま 3 命 1 80 6 15 0 1-カコ 程 1 3 ろ 程 0) 1= 1 to 3 3 祖 な たか カコ 成 78 30 0 はざ は 成 猶 C) 3 T 6 俄 カコ 0) 0) 13 ili: 0 1-7 3 3 17 侍 H 便 人 J 數 汉 5 0 所 用 1. かっ h 1-3 づ 3 n 八 給 3 大 T かっ 6 P 1 b な ~ 此 U 品 な 意 3 3 な 人 6 5 5 37 < た な 20 臣 過 カコ n 72 0 カジ 1) すっ 多 あ 0 1-5. P 5 カコ 3. 数 げ 73 心 13 82 37 12 な 2 32 13 0 (0) 嬉 かん 思 73 277 197 P か L カコ ~ カコ カコ 6 身 1= L 0 は F +35 0 界 3 3 37 \$2 230 0) 0) 32 す カコ 成 3 h ナニ 身 末 1 折 為 3 な 3 K カコ 村 0 孙 2 果 E 行 な 開 14 元 们 5 S.C. 外 3 0) 73 3 1) 1= 打 V2 物 寔 家 It 出 (5) 折 Ty 10 The same 何 1-(1) 休 \$2 Cr 1-此 は 品品 \$2 煙 ば 17 今 1= 給 1) 3 カン h G T 1-1= 10 渡 ば ま 7: < よ T Ti 71 11 カコ 6 は 0 30 空 ぼ 73 1= 3 6 9 6 5 かっ 3 6 \$2 2 13

ばが 3 色に 山 13 1 0 6 5 よ 13 は カジ 4 11 4 3 船 St. 思 元 有 12 徐 0 カつ 63 15 15 苦 3 あ 所 身 立 カジ 6 دېد 煎 11 13 は 1 15 0 か t 1= 17 1) -T C, 5 (1) 1 1. 0 心 1) 12 かず 折 5 1 13 13 12 南 b 0 は h 5 10 14 6 ず) カコ ば 於 汕 U (1) 0) 450 n 行 南 大 1-T 美 かっ 11 迎 頯 7. 7. 1) 斜 3 は 1/6 3. (1) t 弘 3 一十十 I 1 からうつ 忍、 18 思 思 U 分 63 12 1 1 87 よ 1 ch か 3 は 紹 給 歎 老 な CK 起 づ 15 J. 0 i, かう 3, 50 一寸 11 思 12 から -秋 37 1-0) 1) わ 多 U) 5 1 2 じ 专 12 か 2 H カコ 御 Ut T 木 7. 1) 0) 1 ぼ 1 1) 22 交 1 1 は 1. 50 成 けず دمد 版 2, 1-Wit 子人 成 3 5 736 10 13 3 i, 糾 1) 17 J) 华加 10 IHI 35 は L 3 0) T 1) 2 1 1 L 前 10 3 33 82 行 ことし 15 11 11.5 100 節 かん 11 70 3) T (1) 1= R 1) 3 1 心 3-かい 過 成 60 1 3 0) 3 SE 部門 46 何 問 13 12 力; 礼 12 0) TI < J. < ば L 1 It カコ 1-L お 月 () 0 かっ 心 H 1-3 船 賴 0) 治 1 3 一多 -E 3 h 0) (1) i, 8 5 7. 11 3 6 1) SE. 果 カン づ 63 程 11 ずつ 御 -31 0) (1) 0) 3: は 給 15 35 1/2 渦 3 15.3 10 1)3 方 で入 1 月桂 何 3 1/4 1: は 5 44 T かい 15 此 7 1) U) 2 141 15 成 25 よ 6 0) 1 4 30 -0) ナー 111 1L かっ 扩 DR 长 20 0) t 過 0) 人 12 1 7

だり 猶う 心 机 馴 國 \$2 らひ 72 つる n b 3 0 82 あ < B 3 女 中 などの ち有さまたぐ 5 it な F 給 思 は 伊 V から ~ らひ きな は 3 ばい て人 H は n け 3 3 豫 近 給 言 2. あ まり 3 73 わ 72 近 哀 守 3 は 5 きに は同 < 3 を 3 3 目 カコ カコ < とま h É 近く 3 は 小 L. 國 人 驚 T 世 ば 月 成 72 < う 0 < U 日 見 C 7 知 あ 3 3 カコ 行 1 T T 心 せ どは 1= 給 參 事 かっ ば な 馴 P む 8 h 2 3 物 1 あ かり 奉 2 は忘 3 0 0 かっ h h 72 0 カコ つまじく あ 0) 82 3 け 3 0 きな 靡 Ut ひ it C 1 S 3 ^ 0 3 き間 せ給、 世 近 給 かっ V 懇に 0 T T 12 カコ \$2 3 らず句 なるを 1 しこ うま 8 3 は 3 3 を なく あ 心 82 2 な P 8 8 人 は n 心 え 語 T は カコ し給心 方なら ば誠 はく まり 覺え ひ深 わ L 2 かっ 7 で め 3 あ カコ かっ づ 6 常 若 3 72 け à カコ < カコ h n n 72 6 3 け ば まも やと覺ゆ 1 2 よ T お きをのこど 如 Da < う思 きる する 三月 心 さり 思 1 思 T 凌 ょ 參 h 1 月 心 b 都 U な 起 ち 給 T 0 0 あ かっ h き沖 とて 中 3 3 3 は 御 あ よら 中 U J i 2 なす は 引 勤 L すい 6 3 を な C カコ 32 B 0 ~ ずみ 思 3 物 ま ほ ざり 果 契 5 ば とま B + 心 艺 2 0 8 語 かか B h 0) 5 0 T つ かっ かっ 30 H Z 石 C かっ は

をと ほ 3 見 8 す 贬 な 3 事 帝 0 廿 h Da h 1 かっ はぐ すぐ 失給 5 なるく 治 B 居 誰 は 有 かっち ~ も 0) 12 0 お L を暖 h n 13 3 3 6 かっ T 72 V 1 お まに ぼ T 3 1= 此 な 色 め 3 T 7 n 12 せ か お 1 しすく 帝 1-1-1 3 L 3 給 ぼ 12 4 ぼ 賴 7 T 3 0 めま 給 め 心 お n 御 な は 御 は B B 聞えさ 此 12 4 3 4 代 御 本 出 ぼ h 御 め 72 は h なき程 3 け 2 け 7 3 0 6 10 を 心 £ 8 わ 事 (is せ V ま 3 御 p 3 せ 御 n す 人 75 3 かっ 10 南 13 給 給 使 V 0 な す 御 思 は 72 0 5 C < T カコ 中に 秋 御 3 カジ h 替 憐 U 6 何 b な 有 n は 8 Be> 3 東宮 御 廣 事 事 ば 行 よ 0 カコ 3 n 久 カコ 0 御 0 6 殿 中 3 末 b 有 廿 御 < 1= 有 h ば 世 カコ 0) を哀 H 3 外 樣 腹 ٤ 3 け 熊 給 b け 0 納 方 お ま 盛 H は ち < 世 3 參 は なる n 言 ~ カジ 0 מל 女二 n 有 ば 老 せ は 哀 3 3 < 0) 1) L め ~ 3 370 給 給 5 30 老 3 思 ば 3 きら 御 40 12 3 ~ 御 心 吹 き人を 程 2 h かっ 7) 3 T ち 宫 歎 事 幾 2 3 H 3 風 俄 る T な 72 うし 枝 n h 聞 御 御 < あ は な 世 め る な 世 な 御 た か P 8 p ば 6 給 御 W j かっ ろ 物 6 心 < 3 \$ 72 名 鳴 つ か < かっ ね 2 は الح 物 30 h あ 3 Da ろ ち かっ

岩清水物語上

かっ

3

圣

知

す

カラ

13

7

過

7

h

後

0

愁

は

3

3

所

有

10 L 然 は T 15 6 な 0 ば は P 130 7 心 4 め 7 う 女子 出 カコ 御 落 3 しっ 5 3 す 3 h お 給 な け 身 2 h 居 ~ 3 心 0 カコ 捨 C 13 2 3 +36 3 2. は 0) は T T づ A ろ 3 カジ 10 か ば かり 今 2 0 心 7 世 及 13 物 耳 心 かっ 5 3 12 1 せら 3 有 よ 7 給 づ 8 0 0 心 U は 72 給 3 U 12 p 12 < \$2 6 カコ 63 中 mi な は から 37 1 40 ば ぼ < 3 御 3 から 7: H \$2 5 納 目 3 てこそ今 カコ n 0) 10 晴 0 な 3 な 本 12 心 よ 5 1 言 T 7. こって まなな 雲井 T 6 3 h ま ち 給 1-30 T h め 0 かっ まり ょ 0 3 あ 13 3 は 5 7 かっ 1 思 3 1 匝 らず まで 3 開 < 3 20 17 な 1= 2 お しこまり 18 T 1 3 え給 間 ぼ 3 侍 3 to 見 東 10 1 0 申 1 3 かっ 13 かっ 中 とう かっ 123 1= THE 給 L 0 0 3 6 給 な 約 10 13 カコ 点: T 3 3 思 3 1 1 拉克 h U to 3 0 つ 2 1 5 h 7 1= b 御 6 12 0 7) す) Vt 3 かっ 3 10 じり ir どよ な 位 70 1) 程 す 1: かっ 方 11 か 0) L 同 2 かっ 1 腹 納 3 過 0) 3 ぼ 317 10 3 C な 18 is 1 是 11 373 悦 1 侍 311 3 本 かっ 仰 3 h 1= h とに ريا な < --6 CK 仰 は は T T 3 1. 专 たこ 過 思 45 型 1 3/3 11 12 63 \$2 お IL 廿 か 給 慰 10 3 1 3 ほ 物 方 3 0 は かっ 0) L Ł 2 1 3 は Ut 3 3 給 成 侍 VI 世 T 立) 33 御 14 13

8 O

10

3. 13

人

も

13/6

13

かも

1)

かいい

あよ

5 3

h

院じ

13

おう

1

والا

11 10

給は

--

後

御

3

かっ

1)

T

35

御

1 1

15

ば 3 か 口 1: 秋 身 か 13 h 2 7 1= 1) 殿 0) か する 給 宫 15 を 1= 給 123 b 8 お 0 T 78 6.7 3 43 (1) まるで 70 3 0 ぼ すい 給 后 3 1= 1= 封 \$2 お をし 3 7. L. 17.3 を 御 大 月复 L かり 1 42 1360 2 御 かっ 御 心 色 は 1 け 方 郎 カコ U) お 3) 前 ぎり 女三 は < 13 72 心 心 かず かっ 左 50 (j) 63 0) 0 思 3,7 1 1 3 L 17 L 当 \$2 御 大 せ 右 な 11,1 3 給 -出 1 過 君 しず ·V. 給 15 治 か No 大 3 1= カコ え 3 ナニ 15 30 -3. かっ 給 1 3 -12 惠 TI III دير 給 < 給 ち 人 1 1 j 发 3 h 御 引 股 定 す 3 心 1-了人 かう -~ 何 后 7) 12 カコ は 7) 3 0) 给 L 36 L 36 な 1= ~ かっ 寸 3 T 折 カラ 邮 凌 1-1/2 10 ----此 6 Nr. L 33 3 3 木 む 个 御 12 1-2 1) > - 1 1. 否 づ ナノト 御 給 17 な 0 10 300 17 i, 給 33) ~ 3 13 10 3 111 10 3 30 は 7 12 1 0) 1 3 か 3. かっ は 水 糾 (1) 8 1 V (3) T (1) (T) L 8 7. fri: 20 ez b か 成 n 12 L 1 1 1) 1160 1 1 197 か 福 33 ば す 殿 給 5 6 1) 3 3 75 间 1 4) 10 (1) 11 Ď 3 沱 ぞう t 输 T 1) > 75 8 3 13 t 31 3 U) 啦 2) 御 2 御 11/20 رمد 御 な 1) 44 6 命行 は . 31 3 0) 间 給 i, وع 215 1 14 HU 2 1) 1) 111 あ 211 0) il 3 かん 1-115 7 12 かか 13 股 よ 1-11 h 12 了大 (1) 1. 1: 12 女 200 御 多 6 11 4 2

とな りて L 3 n は 1= ざり 3 中は 御 か 30 わ ぞお 3 ·13 世 心 あ 0 \$2 0 T 3 今は など心 n 御 12 給 猶さ も今もなくやは りと 世 かっ 絕 きよら は 濁 0) 1 心 江 はします女二宮の 3 てう T 3 D h づ 御ほ 命 思 幡 奉らせ給 わ 3 カコ 0 82 たづ き道 とも ひて P をつく カラ 5 すみ 1= どなど心 か 0) は ことに きて b 0 君 い しとて故 h ナレ 明 とげ 3 とぞ 幕 成 B 3 3 1 D 品 しそ 1i に成 中 共 ~" なばむりやうごうを隔 かっ るしさ 2 神 0) をも き御 しら ひ有 を盛 程 3 過 型 12 てとる ~ 南 事にてまぎれ < 3 まよは せ 院 32 1= 82 3 給 御 3 殿 御心 カコ 身 n まじき歎き 0 L 0 3 心 船 を 3 て尼君 事 みぞい 0 th 御 方 げ 奉 ~ は せ 身に ん事 渡 + 給 願 3 3 5 6 てなどてけ まうけ 82 月に で i させ給 ふそれ 0 成 御 P 料と見え 悔 72 3 よ は 0 給 3 過させ給 中納言 桂の院 きひ づら と思 ん方 營む 13 は 有 L 2 成 憂 渦 3 2 7 までは ~ L 72 なく しとて 哀れ 御 3 3 身 70 御 ふまで かっ 7 せ も浮 3: なす め 1 聞 調 0) て佛 を改 ば今 L h 心 宮は は 0 と見 るなら 及 7 な 1= 度 也 折 3 思 此 ¿ け 條 1= S 何 もと 75 0) 8 都 積 作 1= な え 院 8 2 世 カコ 人 3 < T かっ 0 ま

幕有 まに 外に 3 てよ 3 0 木 思 聞 8 3 き方 T U お 0 2 h 我 3 ずくなに ほ せ 此 み隔たり Ł U 奉 8 心 事 0 き折 題 から 6 此 (" な 3 居 かっ h つきそめ さしも ときは か 18 までは るら と思 T \$2 になし ずし 御 聞 12 し殿 1 らせど水 さまに なる 尼上 3 3 方 え Da ては をは隔 所 折 U 行 T 疎か ~ 4 知 かけても思ひよらずい 30 き隙 過 渡 は 1= あ 8 に長月 は 1 1 43 も此 風 炕 白 1= 3 b 'n あ てじと しき人に 1= h 47 地 をう 1 3 カコ ~ 數 地 とつ 0) 7 家 給 にし H を隔 1 0) 世 を身 かに み か かっ 15 ば お 0 半に 3 か す 1 < 0 詣 み U かっ な い て此 とつ の前 て十ば ばい h 3 づ 3 づ b 7 14 0 もあら むより C 御との も成 3 か 徒 南 カコ C 72 0 0 الح 5 程 6 0) 南 L n 1 n 30 15 ば人 きるよ を過 ば 12 b 10 事 成 ねど御けは だに近づ か 多 3 思 降 天龍 ろ けど 1= わ 爱 3 りなりしより殊 跡な 雲の かっ 7 ~ 1 3 ひ續 つか 遠 風 か 0 3 3 8 で人傳 3 寺に む 3 始 ず色に は あら き心 < 3 見奉ら よそに < て寂 人 うまつらん なし け あ 3 1 すく n あ 人 Ü 聞 地 カコ 5 T ならで ひをだに と思 多 き月 め 6 出 Ł を我 有 もす しく え す かっ h 3 きタ 尼 3 < B Ł 10 1 日 心 Ŀ 思 わ 3 ま \$ 0

上

I

どは きけ つく n 'n は カコ U 3 82 る U 35 き者 哀 ば 30 1 給 物 n げ T 3 1 積 は 7: 娘 け 3 は 3 成 0 10 约 32 かっ 尼 物 5. 折 見え h な 0 0 75 'n 137 6 ~ T か 6 君 納 2 3 此 12 入 3 ち 75 物 は T 30 0 は 人 かり 验 专 浴 よ 聞 1 カコ 15 Li 82 V 方 ふこ < 3 14 聞 < げ h 人 6 32 世 6 (i) ~ 居 h 1= はや ば 3 7 1= Ł き人 3 < 47 8 T 250 渡 12 300 給 人 3 B 見 32 h II: 世 2 お 5 0 h 120 11 III. 給 は は 12 2 E す) 2 0 12 3 12 1" 3 P な 3 0 43 1 か 物 ば 2 37 to 3 0 \$2 155 尼上 4 すく T け 2) L 13. 3 \$2 44 3 惑 す 多 心 侍 3 It 111 よ 13 物 1= 口 な 多 2) 直) かっ 御 13 37 1 10 きては 6 1) \$2 0 6 산 13 3 3 こそあ 72 前 をや 73 3 给 此 ( 所 72 的 しと思 1-75 晋 \$2 D 47 C は 忍 今 2 3 粗 1-かつ 屏 < 17 1 T 春 1 \$2 63 13 多 U 13 近 5 T ば b 3 風 道 3 10 8 \$2 5 かって ひて をこ とて 9 よ 3 かっ 3 カコ 7 カコ 0 0 方 は 1 程 う え 1 なの 73 7. カコ 6 < な きょう 沙 1-我 殿 2 3 ٤ n 降 3 Ut 0 D かっ 打 納 成 雨 しか 0) -T 1: 身 -お 5 3: 丽 ~ 1= 3 -2-13 73 L 給 13 渡 か 1-伦 Z 7 よ 72 世 かっ T 1) 73 7 73 III. C, 7: 猾 13 ريا 12 2 立 T A

が行 す. L 1-L 力; 水 12 帳 B 更行 U 63 0) 43 队 な づ さいい L 思 n b 柳 1 5 V 3 b < ちとい て御 10 60 お (1) 35 3, す人に 133 T は 近 は 1 1 智 T 多 ひまどは 3 5 待程 六 は E をさ CK n 20 立) 見 37 1 かっ か 10 どろ しと 3 なるさ 13 きの 3 づ 元 カン Risk 12 T cz ぎり 小河 一十九 3 1 j: 給 1= 多 な 0) Da 1 à 明 3 it 72 1. i, 3 0) Ti-华河 2 えし ~ 阿 0 17 など ż, 735 111 3 すり らきを は 12 3 0) 1 n 12 は JAI 12 \$2 3 共 7 h け 1 ば 狮 231 0) IL 風 25 人ぞ 爱 も 13 13 10 3 E رم 15 1 地 問是 たこ 63 あ ( J.L 门 儿 かっ 1 ます す か U 37 追 3 T 11 U) 3 沿 E 没 省官 11 ほ -3-T 1 1 71 0 帳 15 111-も n 43 1 3 1 嬉 3. す 3 1 1 ij 3 見 1 () 0) かっ 1-また 1= 1 人 かう وي 3 i, 納 立) Ji 削 L U is カン 1 有 --1.3 2 省 1 17 5 3 人 け D والم かっ 12 -110 づ 1. 近 給 御 カジ う まり 1-0) T 7) 2 10 南 1) 3 AL 1 いっていよめ き渡 20 T ن د P 10 入 12 t 3 13 H -37 1 2/3 现 多 30 3 to じり は えり U) 3 0 4 T 12 る 思 13 Ł ば 1) 37 1= 6 程 3 3 4勿 1-見 -T 0) 3 10 1 L 3 水 1 5/2 は 1) 12 風 Tie 1) かっ 1 117 -) 0 1 30 ż, 发 专 は 5 13 2 11 ぼ 12 6 2 成 君 1 2 少人 1) 派 12 T

は

b

き世 には

0

1.

もし侍らんとなくく

くれど何

事

カコ

は 思

聞わ ひ出

かっ

n

給はむさるべき程のき

ほ

され

7

か

くも

参りき

82

るに哀とだに

おぼ

3

るま もよ 82 V

程

恐しうくとましとだに一

言をうけ

給

こき御心ちになさけ てげにかくまでも参り けなき心の程はよも御覽 へるをことわりの もせずすく かば 今に 跡をとい 臥たる人をもおこさ て罪さり しひもうせて侍 おぼしゆるさせ 安き心 かっ 8 り思ひ忍 源 曾 所 なしとお 13 3 なく 先だ 事に なく身をせ 12 ~ き心 るやうに にてとか 身 3 n び ち るは がら ぼ 7 給 地 づ な T 年 ば は 3 め か に猶し、 に濡 0 なら は おぼ 中を誠に忍びがたげ 辨などにけしきしら しき御心 ど起あが さまに なよとして消も入 をやる方なくさわぐむねに引そへ奉りたれ 2 ならん たる しまどひ給たるさまもいとか Da づみて てたけき事とはきぬ づ 1: まし だに めが るべき心ちもせずせん まどひに消 御 くしをかきや たく かっ 御 て思ひ ば 心古 覺の ねべき御有様の かりなる事 1-せじと御 も入ぬ なきさま也 よるまじき い るも淺ましくて ひしら りなどし奉れど を引 ~ < 耳 0 方なし < 1= 沂 カコ 事 世 th 身に なし たじ 0) 奉 南 3 0 1 3 弘 to T 臥 2 け どか けれ ね 1 出 L て泣 72 な 月 に覺 なん 3 む ばい 一臥給 比 ば 心 72 2 ななき 只 100

てた

が消

お

ばられ

給

聞え

h

ひし

我

相

泪

~

3

心

0)

御

やと思

ど聲

出

すべき心地

ざり

の事をこそい

近く

か <

る續

n と思

ずい

は 3 命ともか 道なき心ちすさうじをやをら引たて お ゆれ を聞 玉し ね ば どか 0 出 t なし は君 給 专 よとい ひ 慈 なし くだら 猶とく カコ カコ ひ知 あ V2 さきにと出 12 おそろ 出 りに ん道 4 聞 さん 10 しくうとまし 0 さすら とお n 4 3 3 心 打身 ~ U ぼさば 地 1 てけ 出 U 夢 8 に漂 0 か 1 i S きだに りし 侍 を ど雨 5 S 0) かっ よう 物 きらり h 御 風 L 2 0 0

數なら し待ら

D

一つはなきになすとも

是よりまさる

らだに思ひし

h

侍れ とわ

ど此

世に

とすれ

ちする 10 汗

3

3

和

ばた 身

1"

時のまの罪をば

8

さわぐ

はこ

h

1=

专

過

うつし む n

心

もあらずむげに

玉

る苦しさを思ひ佗侍

じほ は過

0

カコ

に見奉 n

b

し日

より

Ų

侍

n

ば け、

おは やら

りかけまくも

かし

かさは

ょ

も御覧ざられじた

い我ゆゑに世

にしら

物 ち

を思ふ物

有

it

りと計

をしら

n

聞えむ

と思

£

心

ぞと を態 2 御 きに 7 3 地 ば か T U < -3 3 け 11 ぼ 覺 現 な 2 3 < 御 お わ 10 3 步 E ぼ げ L え \$2 かっ 1 カコ 3 th L は た 3 字 5 8 L T 1. 3 (15) カコ 3 相 0 4 T T お 南 聞 \$2 12 お 1 台 給 御 ぼ は 8 1 0) 海门 10 あやし ばえ 何 37 カコ と苦 5 物 人 3 3 力; 3 13 御 37 1 L \$2 1= てす からし 3 物 わ 出 13 3 思 It HLI وراد 3 續 む < 歎 3 L 3 3 1) 1= U < Va. 0 か 82 カン カコ 3 5 E 1 しず 物 < きよ 侍 < 3 5 は 0 (1) 12 0 きた U) 3 \$2 1-船 2 御 色を 3 60 御 2 h U) b 3 な S h おそろ 13 训 (a) 5 御 御 かっ かっ Il-13 お b 3 心 なる そろ 1-は け 3 ば 3 W 12 5 1) 12 \$2 1= 知 我 心 5 明 [4] は ぼ n 7 害 さら かっ 所 i) 七 方 ちもし 思え 2 水 は 姬 沙 3 15 0) -15 (0) しとうとまし L 1. 步 10 1 きき 5 3 は 1 33 南 \$2 \$ 3 君 0 ريا 世 打 御 5 ば ば C 消 は 3 身 增 \$2 +1-1 かっ ず h 国 カン 給は 近く と思 37 73 給 13 5 1= 出 13 b T W 13 JI. 10 3 弘 176 (6) 15 3 lt てあさ 17 n 3 か 82 [ii] す 3 心渡 2. 給 12 20 6 か は 3 C ひて総 3 浙江 L 2 10 今ぞ 3 心 1111 兴 3 1 5 即勿 な カコ ~ -1 は 30 1-坡喜 6 h 3 W しず け 1-かっ 3 0 1) 給 心 1 1-3 \$2 人 1) 思 0 T 木 11 か 1

まし と云 ば 思 切 3 9 也 3 かっ わ カコ 多 1 1 20 3 う 2 7x 3 1 \$2 出 おお 4 わ 尼 治当 T つ 72 5 3 まるり Ł 7)7 1 ~ 12 2 -8 カコ 40 3 1 1 1 3 10 思 た でせ T 世 3 心 打 2 な 信 なやま n Ш 3 0 0 \$2 0) 萬 ナこ 3 1: 孔 0 11 0 11 4 3 聞 113 农 5 i) お よ 12 0 1-け 2000 賴 は 3 0 かっ カン O U) は 1:j: -人 和 3 え 当 T な 此 12 は 彭 \$1 1: 43-L 野洋 H 3 < まる 75 カジ 12 13 から 世 213 7 是 12 当 御 给 W 60 D b 1) i 弘 命 から 6 1-侍 元 13 난 7. 8 3 3 人 2 7) 12 C 1-1-1= 3 1= 心 1 かっ 6 也 15. 1) T 心 かい n かっ 1. 17: 见 33 T 5 2 Vi 命 12 13 5 御 14 世 思 折 よ 4 0) 1 1 1. 給 43 げ 木炭 包 まつ まじ 1 3 御 お カン 1,3 - : 2 L 10 愁 311 17 2 40 3 0) な t 3 3 1-L 行 THI C 大 to E 3 方 3 末 心 Te 15 3 -T 12 12 4 3 130 500 ~. 御 1,1: 侍 (i) 1= \$2 かっ 3 地 かっ 人 カコ [91] T 思 13 b C 力 300 た U 3 尘 3 6 0) to 1) 3 12) な 収 ひ 7% 115 カコ は وي カコ か 40 南 11 10 8a b 3 も 40 な < 侍 P 12 3 -10 寸 1 40 1 32 6 b 御 え) で 6 1, 13 儿 1-[4] 6 心 から 1: i, U) 3 は 人 3 かっ 1 3.1 h か -6 -5. C, 450 かい 11 (i) W ち 6 む 信 给 4) 60 117 3 < il 世 12 13 30 1111 1/2 -[ 1. 我 72 T は大 i, 18 かっ 11 2 油 1: から 判许 12 3 侍 かい (1) 十九 10 92 h

では され きつ ん年 も侍 らず て物 け て船 かっ 御 くよし 包 け ねど物 物せさせ 3 3 やタ け 7 7 3 め n 多か 物 0 13 2 頃 3 な 思 0) ~ きよら でに き今 なが V あ ひた 0 3 H 0 0 は 近 を カコ き御 給 け く御覽ぜられ 3 かっ るさまぞ V おそろ より 5 ど例 道 ば 3 おまし て尼 2 3 るさまに見ゆるもい ひても心は心としてともす 1 初 T カコ 3 カジ などこまや かっ 7.13 (1) もてなしなるは憂身がらとこそとは 3 3 b 72 なら 君 果 は いぎ しきとてい 思ひよらざりけ には経 小より生 みや 聞 0 カコ たぐひ 15 1. る人 とい W す り聞 事をだに かっ 向 やうづき見まほしき て侍れ 見え 人 72 L たく ば は 出 U 0 8 75 W かっ 12 侍 みじくく るに かり 幸 させ給御 3 b 12 1 の哀をか つらさをも 語ら 相 臥 はるけが n ·i. 4 る人と露 ばうとからずお どい カコ け 址 辨など此夜 てことずく なやまし 3 ひて 3 かっ なるにかとあ カコ 4 L るしげにせさ かっ けさせ給 とあまりなるま 心ちなどい 72 はけ げに 此 なつ お n も見えずぞ たく侍に 御 げなるさま もひし ば 用意 さま は な 方 かっ ik よりそ なくより しげ ぼし 世 8 參 嬉 < 3 ふかか かっ 3 1op re +3 1 あ な (u 御 b 73 7 め 1 7 納 3 金 行 侍 T ~ かっ 3 3 給 き思ひの 82 T h 言 か 御 1 泥 成 方 近 6 け

をもとより ど只今萬ゆづる方なきもさる事に うとく申 月に供養せら き御 すべ 御身也女二宮の おきてさせ給 ほ 3 < は 心 0 D 3 3 h りとい カコ te かっ L 5 まうけども 0 7 殿 3 ば宮 い そか は又 みやむ世 しろ見 h n いる 南 部 いそぎけり か でに 17 渡 げ どた 鄉 へば物などの 3 給 0) 12 . 3 3 1) につけても人 るへ僧に カコ t 年 もな し筋 へるに 0 御 日 かつ など驚 給 10 6 おろ 御 比 御 は 1 は 今はことなる 0) カコ 董 事 手 近 3 3 のほい h てにて 苦 下仕 今更 は をれ へく成 事 V b かっ 月 3 カコ めをや見 なら め見 n け 0 3 12 3 いり もうれ とげまほ なる うし 御法 ふこ म् ば など口 22 C むろどの僧 近 成行 と定 12 何 ば け 5 h 御心 事 3 n 御 D 4 か 1= 3 成 P て中納 共樣 心 3 3 13 め くて て殿 L 御 聞 心 ~ 13 きに 0 御 5 しく 顏 え 地 南 0 カコ 3 酒そ 中 n 中 b 12 13 Œ カコ かっ 0 K (a) ども と思 け 4 書 1 V かっ h ても 5 御 方 0 お 御 言 せさ は 事 7 n む の事 ぼさ み 給 b 亦 け などさ るに + 有 な きやら 也 0 i あらざ カコ 月 せ給 何 < 給 地 殿 3 ま お 3 B ぼ

なく

をし

U

て思ひさま

四 な な づ n 2, 1 思 to h H Da op 3 忍、 P 2 を あ す 御 例 1 tz T 12 1 カコ よう は CK 775 5 聞 な 出 御 かり は 0 1= 12 0 < は 宮 た 姿 T え 3: 聞 北 h h 0 お ば あ 0 13 より = 媚 E ほ W 5 0, カコ h ち 63 お 月 元 御 やと 給 1 73 1-たこ 0 條 女 な かう かい H は 1. 330 3 院 成 T 13 (5) C 18 院 动 は U) 3 給 50 13 あ は お -送 op かう は シス なら で 愁 纤 は 近 心 萬 12 お 11 b 1h 您 悦 12 す ぼ -寸 物 T 13 W 給 3 1 とら 3 きし i درد 1-す 給 Cr 權 0) 御 1= る 3, 御 元 か it 歎 5 T < 153 人 رم 給 36 1 3 大 IL 17 T か 1, 3 3 出 げ 1 3 2) な 心 C 納 かっ E は 御 步 お 帅是 10 官 給 給 ほ な 掛 用 3 か 1 3 L 0) U 0 3 va お --とら 位 3 かっ 程 覺 1-御 43 3 W 13 T 1 0 1 1 御 1 しう 給 13 引 36 h 元 悦 3 0 FIX 0) 0) カコ 人 お 0 1-心 給 -7. 給 はか 3 7. i 10 子太 性 12 かっ 17 づ 1-0) 0 L L 思 < 大 2 3 '是 1-1 1: は カか かっ h 1 -17 82 3 ち 1 ば ナニ 給 127 1) 体 かっ 1 1-6 0) かっ b りす ご 3 雁 お きを 바 殿 帝 2 1= 50 THI 0) 名 13 111 けず ろ -かっ 12 か b 3 7: 心 6 7: 1 3 360 え は は 刃、 (1) T カコ 6 [13] 0 3 0) 处 程 44 ili か 御 H な 也 月 糾 か 1 給 (1) る 1 かん 2, 生 給 6 3 30 13 見 -け づ to かつ め

> Ł 5 6 n 71 カジ 3 ~ 0) は 10 \$2 3 1 T 外 1. 2 3 1= 心 C, 10 出 我 かい 地 5 5 給 73 沙 す 13 カコ しず T カジ 3 3 づ 3 3 頓 方 人 5 3 t T よう 12 b 御 か 15 1 文 1 1-12 1. 3 b 木 人 お 133 思 1: h (1) は 船 0 紀 る 736 御 3 L 13 す 6 h. る 11: 3 27 15 1 阴 IL 答 n H づ 3 思 t 5 礼 居 和 0 T

出

け

63

0

なこ

b 13

2

63 は

0 \$2

時

は

7 1/2

有

カコ

2 雷

1

0 11

かつ 3

きな

4

3 8

1 申

け

12 御 化

K

から

1-

T

今

朝

猶

T

375

30

2

郎

10

かい

1=

3

游

思

女の か 申 3 i, T 2 一大 入 1-1 思 --6 E 15 少 11 3 御 かっ 1 なら きょう 2 少 行 給 3. 5 43 0 9 72 け 0 123 女 3 to 0 10 5 2 7. 子文 から は T U) た < p 思 ~ 御 -) 3 5 お ば か 0 3 b 1) < 23 -11-かう ほ T 3 73 シム 3 L 2 打 33 n 人 0) しず 10 12 3 ill. T 72 111 か 1= 閉 13 ぼ カジ 時 0 すそに 3 3 四 か 1 7 け 1--1-2 す 111 11 所 5. 給 72 1,1 195 1: 75 な 人 12 例 ひとし 1 L 火 カコ 人 1 股 13 1) -5 U) か 給 0) **È**B 0 給 5 11: 18 北 70 1) -12 11 包 ~ Hi 3 12 1 75 は 御 村 H 影 1. 待 3 I. 111 1) 10 カコ H 儿 過 人 弘 17 H. 15 ナこ 給 7. 0 C 10 3 所 T 3 3 5 御 11:1-13 御 T 物 名 3 俗 殿 他 湯 0 本 -か 6 な T. 11 0) 60 0

折は 出 心 は きに 大 T か な から 5 3 な 8 なたず 宮う か 1 給 きなら Ł 0) お 木 しこ てや へば はす 成 心や 3 我 奉 ば 南 渡 幡 心 かっ 坳 3 n U なまく る h かっ 世 0 ら花 今は n みぬ 誰 n 給 ね 成 給 あ 里 わざなりけ すく忍びても見 なくそい へもその カコ ばこ ば T 1 D h よき事 御 有 あ 今 P 3 やしき心 るよ男 T 03 3 n b ば É 心ざし は お L かっ かっ ば 并 き身な 中 ば 3 j よし か 打 な 1= ぼ 12 る U 絶とが らず 室な h n ٤ L 0) 1= 3 もて出 給 H 0) とち 3 は 营 地 10 折 たり寔や東 Ò 姬 お Da J. な 給 L 3. ぼ お 3 3 君 る つくみ (-限 b ~ いすい ぼし E ひけ 給 ~ は やうに しと見 物 物 す むべき人 72 かっ 9 1 き月 有そ 思ふもよし 0) む け カジ は かっ ~ 5 るさま男 な し大納 りし n 給 7 b Z カコ か てこよなく慰 ^ ば尼上 今は くこそ け 8 M 日 歎 どおとなし 72 0 人 か 聞え 人 n 給 對 るに 送 か くしも もなけ 1" を しく 40 言 3 b Ut 0) t 1= n こさのみ 我人 習ひ 75 7 心 h づくも 年 殿 h は 住 御 す を盡 都 てく ٤ 12 n 給 は 殿 N. かっ しま ñ) 3 ば は 1 け かっ 0 如应 6 御 かっ て見 L ぼ 御 書 は さす け カコ n た 似 1 覽 3 君 0 3 か n な 心 3 る 心 有 C は 3 T 1

なく 思 御 事 3 る 72 n て命にか 5 h らに心一つ しばしにてもそひ奉りてし なくて憂名を流 なる つか るまじ此 道 折 世 奉 U 8 3 12 1 0 0 らで 野山 罪さ なし 事よりもさる 傳 返 め K 0 中 まどひ るは 3 を思ふ B 3 k V 2 3 世 b 奉りて あ わ あ 0 ぎに やし る 所 n た道にぬ をくだき侘てくらき道に 中 同 to ひとつの T 1 どさ まし V な 72 1 後 U たは なが は 3 などか 8 L b 0 世界 み Ĺ 天 ば r 居 は あ をのこの 世 思ひ 3 5 72 をさ しさに カジ かっ なくやは すみ隠 かっ T 我も人 な 人 F 世 b U n かっ 1= など て生出 くし 0 あ 出 る罪 0 のことぐさに ~ 憂名をとい たらし あ は な も身をなきに む たえぬ身 ならひ B してともうきた ん命は た 3 あるまして親に 1-聞えなば誰 な とる方 5 給 け h あ 3 き筋 12 12 とても は后の宮を \$2 有 本 とも 御 さへまどは さらにい 3 43 身 1 は とも 6 (16 82 は وي دن 35 思 3 給 成 あ もては ~ 8 なが しひ は 5 7 め 我 は \$2 13 4 な 3 72 3 7 出 2 取 L 為 3 7 さる ちな んよ 孙 かっ め 力 12 9 かっ 思 3 h ひ まし co す あ は 0 か む 0

かる

72

ち

をみ

か

ぎり

しと

ばに

かっ

h

は

をさなか

b /

11.7

わるが御

中

ず

程

ほ

0

かっ

も見

奉らざり

17

かっ

1

言 給 3 氣 亂 な 方 人 か 后 6 To U 1-弘 2 カコ 6 定 1-伍 給 參 2 誰 3 3 3 3 b か 行 n 2 かっ ず 丰 は 女 岩 カラ h 有 17 末 胆 成 0 3 1= 南 \$2 息 1 カジ 伊 房 3 ける 御 き Ut 幕 か 0 0 1= 御 かっ 5 女 豫 7 3 72 け 1 3 南 0 3 づ 3 月 方 帽 배 守 1 1 房 3 5 かっ 大 H 3 南 \$2 H 必 0 0) 元 納 3 13 な 近 1-な 0) 万毫 3 NA 6 18 3 カコ 1. L F. 3 13 2 行 け き心 137 1= T 3 ii -7 カコ 多 かっ ぞ は 2 J. 見 72 17 j) 打 彭 は 衞 1 30 10 10 は 思 隙 15 0 1-17 カコ かっ 畲 かっ かっ 3 3 0 1-カコ 7: 72 な 3 な 方 5 H ま 0 1-3 知 1 8 配 1 10 \$2 給 6 ~ 0 む 見 12 73 5 け 1 2 < 3 0 かっ 0 3 1 10 3 13 \$2 女 心 カコ h もっ 0 ~: N. 1= 3 14 IL ば 我 E f. E 3 P 1= 猶 L 我 3: 8 3 け h 0 よそ 1 2 0 3 \$2 Ti 誠 ま 幕 6 3 給 かつ 心 10 6 8 お 0 ごと 1-心 は は でまどひ たこ U 3 1 0 2 女 0 L 7 は 3 は 1 3 t に 泛 は 琴 3 b か E 1 1 3 1 V2 ~ 立 6 75 から 笛 T T 見 方 L 1 かっ b -程 137 2 i, 戀 ば げ 0) 5 7. 給 な 3 42 0) 78 b け 75 师 は 1-見 5 0) 17 北 す -1 を 慰 外 b 6 1 給 は 3 製 0 1-T E 3 かっ i) 13 5 は 0 猾 是 思 な な 大 な PLI 後 -うれ 泉 (1) 1 11: 來 0 10 かっ 納 3 カラ 60 3 6 は V 8 かっ

らう 6 ぼ 送 集 2 奉 尼 後 ば お . b 沂 は 0 3 給 6 72 3 2 片 近 木 b 0 1-II かっ 8a 淚 3 1 1 82 カコ な 4 300 3 草 1= 4 12 h O 12 .h 賴 17.0 1 5 は 13 ~. 3 8 カコ 2 お 3 け 賴 整 带 1) な 是 7 3 1 何 あ 所 h 小 2 だ 1= < 世 [1] 心 御 3 目 3 82 i, 3 加克 な 1E 0) 0 は 1-11 T 3 11 え 1= 打 U 0 1: 0 名 3 h カコ なぐ なく 過 跳 12 13 は 3 有 は 3 お 1 庭 3 3 1 1. よ 3 7 2 L 2 嬉 かっ 0 17 4> 3 2 . 2 お 心 " まり 心 成 1) E CK 0 ~ 111 7 ろ 歎 8 給 ~ 0 は 8 もの 3 0) しず 3 2) 12 3 13 かう < 1 よそに 成 0 物 -程 15 1 < 尼 6 75 1 1L 50 命 は 15 花 ほ 1 3 Vt 0) 拉 T 君 0) AF. 13 11: 北文 3 程 此 程 御 11 tij 行 學 H 1-お -1 かっ 画 思 1= 卻 から 先 お 11 0) 60 往 0 3 50 立 山河 ぼ 1 غ ひ i, 30 11 身 -[ 驯 1= 成 総 13 山勿 は 12 は かっ ( 25 空 なし 1-御 給 新 13 T 猶 T 1 T 1) > \$1 7: 行 13 渡 op 3 0, どう 75 中中 1 扩庆 人 1 卻 す 3 B - \ 一十 月 [] 111 かっ 1) 所 i) 迎 ip 片 0 1-47 0 -111i, か 12 13 1.1 カン U) 67 股 是 5.1 13 包, 3 32 尼 0 かつ な h 1) Ch 专 \$2 1) AF. To 9 10 船 T 程 in 人 は かっ 11: 101 思 h 3 35 (1) 0) [IL] المرادا かう 12 47 V 6 定 1 5 3 て 2 1 1 3. 心 1 1 Ji 间门 20% 50 11 b 11

をひ h 3

さし にも 見え給ふ なるなをし姿にて参り へ渡り給 引入るよりけ とい思 つらは かっ きけ る事 近く 6 n ぼ 70 to てなし給ふ暮 12 かっ ~るをやいはん よ 鏡 ひは n いしどもに び 12 お へ給 E 親はらか 居 お り火近く取 だ きて 給 3 給 0 72 影に とよくかよひ給 1 なた 3 かっ て見奉り 82 んやうにてうちぎの J) 也 御 るをは てい 5 12 1 き殊に見馴 ぐし おろ n b く見つれど句 こちたく らと聞ゆ もよそへ h るまじき人も物 は 大 n 仰られ ٤ 給 と驚 よせ ば殿 し奉 耻 給 思 0 0 5 3 12 か 3 て見奉 h 72 ぼ なく L れどをさなくより ば有しより かっ 47 T 0 0 02 れ給 るれ うし 外成 つ女 10 あ 伊 心 まあり げなる御さまども ける大納 12 豫 地 3 かっ お かしき心 給にめ 裾に ぼ 房 とたとしへ ぬ昔人にもか か見奉ら 10 1 お 方の 給 ほ 72 \$2 しなどの 對 1 してそばみ 0 局 は 西 かっ あまりぬ るすそつ 3 言もなよら へれば常 面 B 事 る程 までこまか かっ 0 猶光そひ のすい んと 有べ 給 12 對 カコ なし 見 1" 0 T 御 よひ き様 き扇 むま やく て對 に詣 1. わ 給 馴 今は 御 T p か 3 T 方 7 御覧 見 內 3 どは 7 臣 n ずしらずし V 3 るを今だに の給て哀に さまことに 0 8 右 院 む人た 参りも思 あらまし かひあ さまなどは カコ 大將 じ置 72 南 2 10 6 1) B 給 事 住せ給

とは

な

カラ

でら

5

1=

お

3

まに

えた

つらくぞ思ひなさる なきさまにて匂ひやかに 歸り給て女宮を今更見 ぞかぎりなき人の やむまじきなめ せ給 り女院 など頼 いつしか ひ絶 て過 h あいぎやうづきらうたきまみ 35 かっ なるまじきさまの ば御 ぼ 方なしと思ひくらべ おとり給まじけれど是は B れば院 さり L 品富 御 出 V 身をさらぬ る年 げ へやかく とぞおほ し年比は りと物裏也殿は此 御さまなめれ to h 末 1= は どは 奉り給 我 なれ 7 御 うつくしげに 月の隔 8 本 ば 大 .050 ][]. て此宮 L L カコ 後見にてあらまし いとさうべ ( 給 ける大納 方 心苦 うま 遂 へば も哀に らる رد سلح きはひ参り給 るを つり せ給 しき事なく 御うし 猶 何 御 て同 二十 63 心 1 稻 お は 事 2 な E 0 はするを是 かっ 10 ろみ左 よし は我 余年 猶 か 何 h くうら カコ めやすく じく昔 b か T ほ 御心 程 b 御 75 ぞ 2 T 0 b 3 4

3

を世 べく

0

お

もしすくな

お

ばしまうく大殿

世

をそ 3

7

なら 兄弟 14 此 12 0 方 末 b 7: 心 2 F 3 お カラ ほ 3 御 U) 御 1 3 0) つ 6 12 1 377 ば 3 世 0) かっ 5 U か な 1 b 0 3 DR よっこ 部 p 2. < ぼ 人 1= 大 张 7 け ig 心 3 E 11 行 5 0) 御 35 8 地 7 消 (i) 方 1-5 殿 20 ばか 10 i, 弘 IX 0) 1 末 8 思 -聞 多 世 11 T 3 44 4. 3 h 絕 7 - 7 7 なっ 1 1,1 3 は 17 身 U ゴン じ) 水 1,0 3 1. 3 御 かい え 11: 5 を 原 見 (1) 11 12 達 ぼ (1) () ブニ 1: 人 か 373 上学に 9. U) 0) 3: 1-0) 新 は 1 1 3 給 产 御 1 3 御 弘 13 尼 見 h 1 -1) 給 \$2 0) は 始 持 思 L 17 3 13 71 1 35 30 11 25 17 德行 1) -たかい 120 後 义 15 す 13 かっ は 筋 加护 12 給 7 3 战 1-17 10 殿 35 てって 12 -3-計 送 5 古 n 寸 13 君 1 70 10 からつ 10 祭 -[ 給 1to 人 111-C 1 1/3 3 カジ 1-1) カジ 給 7. 1 官 程 同 2 3 也 置 消 3 は 力; は 5 3 3 L じょう 15 力; 3 1. 0 かっ 111 4. 1: T - \ E 殿 不 よ 200 1 慰 17 給 は 70 13 開 h を T 5 17 1L (1) かっ 一一 元 かん -) 6 大 5 給 えて 1 N) 木 7)3 かっ 12 (1) -料 3. かっ E 些 給 35 2, 忍 () 50 13 . .. カン かっ 引 給 i, 11 1) i 魯 5 3: 1) たこ け 3. 0 h 7771 給 别 1-13 1-13 6 御 31 え ち な (1) -3 -深 131. 6 は 123 -大 命 1 12 H 75 11 13 18

見ら

LIL

1)

7

はい

かっ

慰

(15

也

中当

から御

て手

() to

かい

たか

13

らのに事

な

3.

C

5

0

<

也

ば

h

140

たごに 7 13 0) 50 0 1= 1: 3 かい 75 3 (i) 5 2 C 1E i, 消 1,1 11 0) 17 3 (1) SE \$1 帳 () 万 狮 贬 元 给 1 常 12 2 11 18 0) 0) h \$1 ば (道) Tr. Bit 人 3 9) 1-1 3 1-小 7)3 i ---方 111 13 施 有 1 h 門能 13 3 82 ce 人 御 12 かっ な で, 1 けた ナノコ は 任 -Jh 12 :) 10 影 11: E ST 立 10 難 見 とく ( 來 を 3 < 11 11 51 1777 311 俗 40 3 似 度 1. 1. 3 (4) (1) 1. 1-50 3 17 1 1) 12 0) とうい (1) 3 10 7)3 --1 ば 子 7. 礼, 111-< 1) 1 1 13 30 1 から -1-11 1 35 思 5x 力; さいか 3 2 10 91 3 思 113 37 じう 儿 展设 (1) 51 111 木 か 10 村 2 0) 17 知 -3-队 11 114: 11 一大 12 14 想 1: Ji. (C 力; 0 1 1 t 柱 35 -[ i, - -W 拉 七十九 1 U, 1-上上 1) 1= lt 0 1) よう U) はは 13 ivi 11 き た 10 12 1) 1 思 11 U 1) 111-2, 1 10 かい なし A 15 3 1) > 了人 i, 1 拉拉 制是 1 -31 1,1 11 ~ \*\* 专 カコ 11) 10 1 1: 贝 11: - : 10 17 12 12 (1) 31 1 -1 11 111 2 北 少ち 73 13 451 딨 分 t 1, 1, 间 11 1)3 WK 17: から W 1,1 5 か 1,12 植 人 301

心 くの とは こそ仰 そお に詣 心 とて哀 0 る道 らんと慰ひ所なくぞとてた はさな < より 1 ざし は 細 頼も さして其 b ぼ 3 み覺えて見え そこ で は b 深く侍 B とだに 6 3 がら人影も見えず寂 き影 尼君 中に 憂 は 添 れしかといへば柴の め は ريا といとまる心 H ふしと耳にたつことは 身 カコ は 10 カコ る なが 0 H となく物 ひてとる方なき心地 いぶ 1= お n な 絕 総聞ゆる事 恋つ ぼ は賴て聞え B も是に見えさせ給は 0 5 D つに V2 せさは侍らじ大 1 しら 思 かっ 常に 納引方 心 Ш めすまじき身 2 72 路に きは 哀に も侍 を盡 ず 3 關 é まり侍 て何 1" 0) 0) 自 歎 思 しても らずとて泪 しさを見侍 させしに など語りて爱にも る方なきまくに 大方にか 101 庵 殿 みすいまれ きく 2 路 0 かっ にもそも しば 参り なけ (1) 納 同 L 0 にや にまどひ 程 カコ ずとて物 U ても D お n すめ うま L 雲 て辨 は ~ V な は 殿 (" くな 侍 づく しませ ど物 何 なる世 非 h つひ 8 み きの 5 な 72 0) 2 1= 嬉 0) 12 から 行 0 多 賴 ば も 2 ま むさ 3 3 局 3 御 3 何とな T 事 じう 住 げ カコ 年 ~ かっ 0) 3 任 け は 63 1 à 3 1 方 T. 7 h 頃 0 居 歸 かっ 3 5

え給 中 12 給 8 御 物 なは 思 < 心 U げなき尼君 今にまで此人のいきは 3 t 0 L 40 尼君計 72 思 君をもことに 地 12 る御まじら 為にさしも 身をなきに 5 かっ づまりた 2 3 雲井 ひに 事有 して心 賴 1-3 3 じうし ふともさ ぬ事なら てともすれ もし B も見聞 1 世中 b B ריל き方 しと づめ か ば お 0) るまめ人といへごかぎりなき御さまをほ 一つに なし 3 年比 な 2 かっ ぼ カ 2 j んと思ひめ て有まじき心などの は殊に 凌さい 見ゆ 思 3 h ~ L 1 か 72 ば 0) 思 程 き御 ては 思ひ てい るけ 淚 0 1 12 ぢきなく覺ゆ 聞 3 7 3 は 0 1 つとも殿せうとた しくさりとてさ えけ もさだ はぐ 歎 1= 事 有べきを世 は 8 ひにてこそか かっ か しきの 5 なる 心え なふまじけ くらすに 4 のとだつ人もなくて賴 5 カコ \$2 かっ T 3 1 かつ 方に 難く もり ば人 若け と我 み聞 誠 L 10 る 2 は 38 にや え 8 色 出 n 何 忍 3 かっ あ つきて j 思 和 ど思ひや 5 カコ くまでも成 n 12 8 かっ 3 U. 思ひ す \$ ちの どさ b 5 あ きた ば 30 カジ < h かっ 物うげ 5 0 此 成 お 72 0 h カコ 5 5 數 うけ なば むしと ほ る事 2 な 3 18 h かっ げ 3 ま 心 さま に h V 心 h カコ な 1 思 D ば B 72 沙言 3 かっ 思 げ 聞 思 0 かっ 3 h な かっ

7: 寸. 1= あ 有 何 n B 身 1: \$2 給 3 け 2. 7) 1 カコ 2 すら S と生 思 程 3 出 聞 ナニ 打 3 1+ 5 1L 1-扩 をこ 3 13 it 有 は 思 え 給 身 T 47 H 0) せ 大 あ \$2 カコ 2 あ ぎり 3 み 72 MI 程 3 5 13 7 No L 12 糾 5 7= VY カジ 1 V 3 有 T n 心 82 1-とも 11/2 p 7: 見 n b 身 1) は 5 あ 6 げ T 1-30 15346 は 137 E 心 5 歎 心 怠 0 17 心 御 63 300 御 す 程 新 す 3 17 力当 地 見 3 地 6 J. 地 カコ づ 方 古 3 え 1-こそうら な か 30 3 n な 10 fi カコ -2 < かな 給 3 ば 您 p る 72 7 カジ T 1. T 5 苦 打 3 まじと 有 水 かい 2 あ 78 3 30 3 を 6 h 思 6 籠 儿 30 是 0 よ 5 を カコ C 13 かっ かっ 12 15 3 1 打 10 73 b 72 6 8 初 h (1) 1 かっ :) 計し 給ふれ 13 しう 10 か 3 成 な 5 3 詠 h n 1: カン き人 T 10 よ 物 事 12 過 1 E 1= 3 [91] 思 宫 思 3 T 3 i) 3 3 3 步 3 D () 200 我 打 11: 30 深 3/6 G 2 h 0 1. 待 NI. 見 Vt 3 0 カコ i) 5 御 名 打 3 62 n は 上 11 1-初 な 37 北 E 3 135 17 1= カコ -[ H Zx 窗 370 J. 心 か 1: 113 よ 3) 1. 力 给 6 13 な 10 2 1= 0) 3 心 3 3 1 かっ n 12 かん 41 1-絕 6 男 侍 36 6 は 700 2 n 1 0 \$2

U きに 出 社 1 力言 は 出 世 1) 7 h ~ カコ 過 づ T 1 は 1-3 3 見 給 物 カコ 3 3 3 42 此 D 115 な け 7 -1 11: 5 1 0 ~ あ かっ 3 風 世 ううで す 圳 は 3 忍、 有 3 カコ む 家 3 5 3 3 U 约 3 ---凉 0) な な T 111-C 思 0 カコ 75 1: 0) 身 < カラ 6 は 思 J. II; 8) 7) 1= 3 め かっ U) か 0 覺 ナこ 1/ (E 12 かっ 36 U 1) 6 71 道) 3 1 1 1= 72 カコ か To ば 1 1 10 5 100 3 b H 12 包 12 で は ナリ かっ T h 10 まで な は 3 な 力等 36 n 思 只 0 b 5 U) (1) 6 i, か 0) · Ji 0 ば 3 な 香 5 人 夫 i, 3 0 3 け to 50 0 0 h 3 1: む? 3 4 は カコ ば ち T 7)3 かっ 3 0) i. な 0 ムすっ 渡 な は 2 けず 1 は 3 الح 10 かっ カコ IX 12 かっ ま引 0 5 1: 1= 3 3 3 3 1= 12 かっ かかかき 1) 11 \_\_\_ 6 2 13 思 别 物 ш 73 义 11/13 筋 給 30 3 h n ~ 625 100 2 え 规 今 +35 دمح 所 1= か 3 1-折 ば -E らで 3 13 H ば t せて W 3 高 T 0) THE 1 ---13 かい -17 72 3 待 12 (" は け 11 10 13 10 0) T 1= 777 トレリノ 35 50 可入 1 成 114 3 15 遠 3 我 CX 33 から 御 3 1. 1 3 H 111-此 1: 包 12 10 D 1 17 我 25 名 给 111 7); 3 in 1 111--3 11 3 3 命 カコ 未洗 17 17 す) 好 0) C 15 かっ (1) かっ 3 () かっ 0 业 3 13 15 10 HII 20 かっ h 8 かっ ( HI 1 5 打 す TS 0 1)3 82 117 3 道 3 1) T 10

やな 多 多 見 3 身 ぼ P 前 け わ 12 め T 始 な 3 1 沂 カラ 下 3 2 5 成 つ n ち 1 0 V 3 6 折 < 72 3 行 見 事 h 行 どこと n 世 8) カコ づ 3 n h は かっ 水 あ け 3 K る 勸 Li n 成 前 h ば 7 人 な か 3 かっ 0 05 10 まの T 0 V な ~ あ 15 0 12 め 71 わ せ D かっ あ なら 1 か赤ん T 世 15 カジ うら n 3 3 3 2 時 to 高 世 どか 1 此 な < 王 た さまことな ば 0 心 な n わ かっ 世 事 地 なく ā 大 < 0.80 き家 2 0 かっ カコ カコ ^ め 2 j 光 4 5 給 納 ほ ナご カー 1 U F 12 3 15 1= h やと どに 是 1 け 0 L ち 言 め 身 5 な あ 1 b 10 と生生 h 元 3 有 る 殿 せ 思 1 生 ろ 0) ~ 0) 3 7 我 3 3 お 3 1= T カジ 0 5 2 3 A 5 n 2 1 な ぼ ま 30 御 す 居 心 あ 7 な 疊 47 心 お 御 0 \$2 h 聞 C え 方 顏 0) 君 业力> とまなき心ちども カジ 72 0 15 3 げ たこ かっ 10 6 和 郊 7 見 此 12 1 h る 3 かず n か づ 1 5 多り は 思 3 給 5 まく 伊 を 心 は C 見 0) 1 カコ 5 0) は 思 3 とも 2 返 中 b 豫 5 よそ 給 2 0 5 5 3 げ を な 12 中 6 大 2 は T 御 かっ から め 5 何 見 < は 7 7 よ 3 納 心 3 覽 な 5 8 5 (" 3 忍 賢 折 < ٤ 始 よ ほ ぞ 3 言 多 U 猶 南 か E 五 2 7 知 は 朋 思 め は h 3 る 1 P 6 な 難 72 帝 御 節 3 夜 喜 7) Vt な n お 3 づ カコ 3 給 は

殘 2 有 見 Ū 權 ふぎ よ な 心 1 T Da n 名 1= は かっ 1-る人 Te 0 は 難 る < 哀 殿 せ 0 72 かっ 大 成 え 程 聞 音 納 て事 出 御 あ な 20 12 5 1= 3 3 南 0 0) 35 物 は 船 多 き 8 太 3 方 な を お ~ 3 カコ なひそよ る 73 L 色改 どもと な ぼ より 1 カコ お 程 カコ 此 72 郎 より 參 ぼ 8 見 度 き年 n 0) b 3 L ち 君 條院 h ば もよ 8 げ かっ H 殿 給 め T 1 0 (3) T 0 物 出 1-12 22 3 3 內 1 は かっ 1 5 女二 どひ を見 るに と見 7 猶 A 3 .h 1 T 7 ち 心 D 0 0 物 3 Ł 3 5 5 10 ã; 7,7 常 0 事 事 ことな お U 宮 御覽 心 3 T T うとまし くら 彼 陸 + 13 果 參 T 0) Ā 是 給給 給 感 1 n 始 世 0 國 0 T ば 畅 E 8 殿 せ 3 3 御 1= 或 T ~ げ 侍 給 女房 A をえ 3 111 方 ぞ は 6 君 3 表し かっ ~ 間 然 3 6 3 6 3 有 12 3 達 を ^ Ø 殿 思 الح ち 8 參 手 珍 9 出 え b 0 け で 1 心 ٤ b す 3 H すぐ 殊 1 ち け 智 0 U お 3 72 8 そろ rh h V な 3 1= 給 は 蒸 h 蓝 給 3: h カジ 1 12 3 10 見 御 12 S 北 物 姬 12 所 n 0 きま 女 見 n 5 成 12 は 君 目 T 待 給 13 房 給 p 3 3 方 は ع 舞 見 T 0 h か 7 け 3 2 童 ま 御 此 h あ 3 中 非 世

b

5

A

1= 日 づ 3

1

दे 南 T 夜 L 6 都 4 T

心

覺 げ など よす 50 面 3: 1-C かっ 0 0 3 えて 1= 1/1 5 は 6 ろ I 1 す 多 を かっ 3 3 聞 3 7 思 か ち 1= かっ あ T 2 5 5 給 は 马车 15 給 は ~ 内 IN P 3 かっ 0 72 5 南 -3. 寸 T 物 26 111 C 3 づ わ 1 3 は かっ 1= < かっ 3 嬉 73 T 1 3 3 P は 70 開 0 あ は 3 5 6 女 押 T 5 H 1 5 h < O 引 給 かっ n 13 h - -は 南 1 カコ 0 X 思 1-50 It h 3 P T 1-= 10 U h カコ A 2 序 13 分 j か とす 20 する 3 見 なる で 葉 L C かっ 近 也 .F. T 百 わ など 凌 377 1 えん < 12 打 6 3 かっ 3 75 3 かつ より する 人 دمر は 人 3 さいら 7. 1) 0 南 カコ 人 13 1 有 T 只 力; 3 程 立 1 的 8 13 具 13 12 有 h 13 爱 獨 -[ 3. 15 1-な E < T -0 T 1 カコ 43 とら 心 1-は 猶 成 我 寸 顶. 3 3 82 3 T E カコ 177 --< 奶 出 +6 0 5 1-3 力 人 0 1= 南 1 30 82 た てす 1 弘 ょ T 义 h 1 0 op L 12 3 1 居 3 お 10 3 -は 字 E す 12 ひ 多 能 給 tz 口 心 髮 よ 1= 12 あ とら 3 1) 75 カコ op ぞ \$2 3 か 3 か 3 0 18 \$2 3 付! 35 3 引 一十 10 CK U 6 わ 手 カコ 子食 侍 1) 5 大 12 12 近 殿 3 40 3 10 17 1) かっ 11 à ^ 力言 12 T 伦 9 打 3 < 12 T -3 しよ しか 納 3 1 \$2 ~ 1-ば ば 1. < 3 身 引 -L 誰 h 37 18

物 0) な 1 J. 5 心 かっ 0) 0 弘 殿 13 F け ば 所 出 寸 L -1 かし 6 15 13 -31 It 3 3 1= to ち 孙 0) 32 御 \$2 覺 37 乳 -悦 2 給 0) 10 3 (3) i, [4] TES. ( 7,13 S T うへ 給 415 御 1-37 0 枯 R: 0) 儿上 h か 治 TV. 1-方 尼 Wi. N. 12 Hi 72 i, わ 1 薬 1-6 な す H 思 h -5 n F 御 利日 144 ~ \ 1-舞 0) 12-13 な け ば 風 经 6 1 姬 < C L. S 70 7) 加片 1 1 h T 11 0 1: 3 是 i, 130 5 5 を な 御 75 11 は 身 北 13 U) 111 3 かっ 0 兄 5 1 It 爱 か カコ 11: は 73: せ U) 節 0) カラ 30 1 县 給 ほ 今 弟 孫 1. 御 3 19 程 T. 1 カコ 44 3. L to 6 す 11: 多 6 た h 1to づ T HI 8 カラ 心 FIF 72 10 まし 3 3 3 11 思 11 -かっ 我 1-果 0) 3 かっ Da 1= 1. 程 --0 を It は ナニ 1 カル E ~ 御 見 もい しり 社 指 10 1. JL 3) 身 か 一次 見 かっ 5 大 77 カコ どし [4] む 0 糾 -5 彤 100 -31 (i) b 12 心 ナカ 30 -1 校 うん な かっ 13 Tr. 13 H 3 などに 1000 U えて は 11 中心 -[ 1) かっ 4 is は h h 引 す 3 10 6 10 給 人 1L 0 1: 約 340 思 专 13; 12 T 地 15 3 1) 田 b - \ 1 三十八 14 11 1 T 入 好 13 -0 3 2, 2 h 1: 1) 加 休 か (6 41: 狗 0) -17 B à W i, 10 大 よ i, CX 3 沂 は よう 0) JA か カコ 4) 仰 3 山勿 1 5 111 114 3 8 17

まみ て日 ば夜 け でに るべ 木 方 47 こよな h 12 0 0 てなさ 4 め お なる 13 3 は か P 1 ぼ かっ め k 7 ん給給 もすが 程 Ó n B すき き中は おし さし 世 いりよ 0) 殿 n などの 1-光 しと見い 繪 あ 1. 12 8 やうなれ 3 p なき 4 は 3 て爱に 物 どひ 書と P り侍 L まで匂ひやか b 6 b を しさをつ なるとの うとか Š h 始 給 て大 殿 0 か 降 か 大納 ては to 筋 Ò け すい L ては ば 3 7 は さし る雪 らで ち 7 かっ 臣 例 ورد ことに あざや よき お 72 どあまりに F 花 3 / 3 給 カジ をえり 0) 0 づ まし ٤ / 對面 打ゑみ かし 程に は カコ 出 0) h 7 隔なく 0 へば 今朝は 1 ま 也 3 12 か 8 大 カコ に h るは 出 らうたげ とお び to op 10 物 5 は 納 T 方なし 是を始 大臣 お な T は め 7 tz 2 うく つぞやは 言 お 見 うとく 嬉し b 3 ほ B 3 6 H 3 は なほり 3 j 影待 侍 ひか 御 する る度毎 8 L 7 0) かっ 中 深 思 目 なる て打 あきら は 3 1-7 1 供 やさ 出 T 15 3 性 b 7 う は 5 Ш お 事ぞ 見聞 や物 嬉 n L 中 きて心 しくの ぼ ひに耻 怒 木 舞 7 南 7 心の 所 ざさる 72 すま 障 より 姬 打 か \$2 かっ h め 2 な 12 え 3 3 子 R L 0 な 五 みう 姿も る髪 8 ば V. 8 72 3 村 給 0 12 な 給 引 1 かっ 世 消 3 š 猶 3 专 香 h あ あ 3 5 72

ど宮の きあ づれ はすべ 給 同 す 書 か 給 らましすべ な 3 0 6 できて色にや出らんとお 月 E Š なども 1= 2 n か な U ればうち お 1 そび と詠 はす つれ つく は 兄弟 給 こそ か ば b など面白 對 御腹 き八 + 面 0 我をこそむ 出 并 殿 をし給 と思ひなして ばいとよき御 東 め 4 n しう 和 せ T ば淺 させ て思 ば嬉 なども 過すに 1 々は U 0 お 御 おは ば 對 き夜は渡 も女のはら 方 からず足ひ は かく男にて耻 3 东 12 々もみ えも き事 聞え 住給 8 心 b つき す して大方 もさる人物 つまじう 成 過 ば 給 5 1-あ あ あ T 2 け 6 7 な もに ひ思 人 し姫姫 ぼ かっ 給 お 時 は は 3 か 5 カコ せて 3 身 よ 0 ぼ 12 7) 8 打 L は 5 0 す < 8 0 3 君 1 0 語 カコ < ひてもろともに 一个はま 立給 給 有 給は 1 世 かっ 包 しく ~ 渡 誰 お 5 かっ L 82 5 3 1. 南 樣 は 2 げ 0 b ٤ まし 過 す 1 な な カコ かっ 哀に せ お ~" Da ず今 ざり き人 姬 L 2 隔 ぼ を 1 3 董 n よ 下仕 ょ かっ 专 君 す 3 3 母 0 かっ 御 12 7) るけ 見い と聞 8 さまども 叉 ~ は 3 なく慰 T け 琴び ば 見 嬉 3 は 3 か 打 お h 3 3 \$2 絕 10 ぼ 2 か 3 カコ 8 お 0 な 12 3 え え な 0 8 な 12 カコ

岩 清 水 物 語 上

1

くう ぼ けるとぞ 3 30 わ 0 かっ \$2 彈 う盛 3 す it U b 3 て忌 1 び 宮 を T 0 草 かっ 物 L 御 0 1 種 げ 1 給 也 30 -成 た 0 はか 3 殿 V2 10 今の せず 3 3 3 思 見 哀 30 3 ぼ B 13 3 3 5 (1) L 世 歎 1= 1= 0) は きな 嬉 1 習 J E U カジ な な 3 お

## 一岩清水物語下

F きょう 何 200 9 6 0 御 1= 1 111 n Fi. かっ 10 こまは 方) 3 4 13 死 3 20 2 かっ 12 00 カコ 0 節 1 1) 50 過 5 3 有 K 1 只 3 te 3 b 15 0 ~ (-御 T 樣 御 13 3 5 1) 0 店 ~ h T 給 H 汉 5 け 12 3 373 3 きなら 52 は 11 C は 些 ち 1 别 70 -13 3 カコ 117 給 0) き出 有 哀 4 給 13 73 祭 よ 12 か 1) 的 九 か T 2) 持 B 12 15 6 3 な 0) IL 1 T T 此 12 柱 4 12 戀 To 10 始 12 27 2. 1) 1. 力; 御 It 0) 13 ランノート 御 1 3. -5. てう 3 箱车 37 40 か 趣 ち 43 くこと 常 1= 祀 1-給 0) 11: 人 す 御 (1) 1) 1-1) とは 3 0) V 清 つ かっ دم Ti 3 か T: 1) > 移 開 ノデ は L かう ば か 樣 か 0 3 -5. 1) 元 1 1 け 1 人 ば 411 けず 6 か 1) 11 1 11: 1 らう ぼ し女二 3 少.] か 歎 33 12 3 女 111-12 かっ 5 x 30 33 < 表 御 [4] t 3 1 院 V) 3 1) 11 比 きょう 12 111 13 17:00 光 後 1-13 政 かん 10 給 0) 洲 有 < 1,3 11 1.1 11 12 U) かって [1][] 6 3 32 治 130 lt 0 12 渡 10 3 ほ 143 3 0 す) 人 12 T 3 本 6 t در 1 % h 13 大 13 1) かっ 12 3 は 大 12 う 料 な 13 11-かっ 11 12 ナニ 11 1. C, 199 統 100 シナか 1) 扩 11 作 15 御 力 は 1: 1-1) ép 1. 13 3 1 1

さらね 給に L らん あ T かっ 8 n 限り 心 給けるをめやすく嬉 聞 たり る思ひ え給 8 L のそこば けし なしと見初 が どちの かつはことわりなりかしのどやか 0 わく方なくめがれなき御中らひ きの身 かっ つきた きみ かっ りに 8 などか に め る カコ しみければ今も心 てからうじ にもあらずよその は は しく b あるまじき事に心 カジ 2 12 4 め < のとを始 て近付 i 我 心 3 0 思 0 よ 人 V 1) T うせ しとの りた をそ 倪 御 T なる夕 7 かっ かっ は め 12 明 h 3 3 つ方 i 思 始 は し暮 T 7 L 3 手 n 3 5 か 8

や侍 0 さまの 聞 3 15 h かっ とてうとく 引入給 給 3 お 忍ぶ 2 < も人の見とが Ł き思ひ 15.5 はし め 1 へればいとうたてむく 5 事 3 3 御けは ん哀 古が 1 じう代 けるもまが は 心 道 ふにひかる てさ とは B つまじき心地 もうせ U) ひとつをくだ てな ひ L むる の心 るべ は しくしひて引 お し給 てい あ ばし知ずやと聞え給 うれ ば 耻 n ~やうに < とだに とい催 は か カコ しげ しく h りの しう なんし侍 きて忍び過す事は有 7 むげに物 てつ けう たる お 事 は とば はなち おそろ 3 ぼ は 物 1ª 3 あ るとて御手をとら か き給 しけ まだ b らじと てス n か 0 1 らな 心 n ば お へば は ょ 給 n 猶 5 人や かっ どか ば かっ つか rj お 5 ば ぼ n 1 カジ かっ しき 我 見付 なる た せと 1 < ば 返

致 ハよ」 きとて 見る度に 生 御 F 死 4 3 B 3 7 t 顏 h 0) 前) 0) 山 T 界を出て底 1-まとふ哉 泣 給 2 思 V 0) 思 7 3 U は はや 0 なる 2 め 1 U 侍 げ 3

n 3 所

あ

ゆみ出 カコ 殘

給

~

るに

見あ

は 3

御顏

うつろ 例 なら 前

0 松

T

1=

7

T

72

3 72

きか

1

h

給

たはら を

め

9

打

カコ

b

3

を詠

出 めやか

L

7

び

わ

ざと

1

彈

9

はこと人

もな 給

3

てし

なるに霜枯

0

栽

雪

0) 1-

對

へ渡

b

T

おとなくてやをらの

でき給

^ ば

御

前

お

6

2

に

カコ

h t か も

72 T

3 額

髮 0)

0

糸を

より

カコ

V 3 7 び な消

72 あ

3

ふ筋 n

でた

きに常よりも

せら んやうに

忍 2

25 かっ ぼ

カジ

72

L なくめ 1

御

へに

侍

0

3

A

な るさすが 哀 なれ

む 憂世に 3 S ともなくまぎらは あ 6 n 所 30 尋 12 L 見て寔 給 0 3 を聞 道 0 道 0 け 12 3 3 せ

岩 清 水 物 語 下

8 心

かっ

<

は

72

3 7

さし

0

3

n 36

ば近近

<

居給 らひ

7

思

かけず見出聞えしよりあらぬ

さまなる道

にまどひそ

侍

を今にえこそふみなほ

し侍

3

th

世

0

人ならば

むと を見 返 つよ 5 臥 .< か け え す カコ 8 る T 7 6 あ p 給 5 は 12 3: \$2 給 み h L T 03 と忽 1 396 忍 思 30 給 か 6 130 T 3 人 1 8 方 Da ぼ 消 坳 h 怒 51 我 h 3 3. 1= 1 す 1 程 3 3 1-CK な 0) 3 何 女 うな け 3 9 かっ 好 宮 4 T は 3 3 猶 3. 1) お 悦 は カジ 1 3 \$2 3 72 较 げ 御 75 所 3 包 25 03 ね かい 0) 12 3 0 給 とう < ばさ をく 1-3 1 御 ナご ば か け 3 £ 0 也 力; かっ 出 2 T. 光 3 3 40 我 らえ カコ 1-2 人 3 b 今に 思 3 te U す 1n T 何 3 かっ 12 i) 御 1-かっ 1 なし 13 to 6 S -12 から 0 T 47 12 かっ 方 h あ 8 6 36 見え とこ 13 3 1-3: 13 i け 1-75 8 10 UZ 心 立 N 5 3 9 (is +1: 1 7= T る黄 5 [1] 60 お しと思 1 1 12 10 所 さこうぞっ え 25 < 心 3. -心 す L 3: 見 かっ 1 13 0) 1 して 南 は から 3 3 な 36 10 を かっ 平 窗 (2) カコ L きに 3 じ 3 6 1 2 ば す b C 七 あ 0 32 0) 2 きゃ をば 3 15 な 所 5 < 5 カコ 1 見 程 な かっ D N 10 3 73 B 3 歎 6 3 する 給 む 殿 歸 3 12 1-は 4 我こそ きに 出 1 とつ 佛 11 b 1 内 を あ かっ 3 17 12 U) - -は夏 にら Co 見 散 いよい 3 T 11 32 お 13 3 から -60 0) きょって ば 身 W 參 は 5 御 7. かっ -7. 7 1 名を 8 i, 义 1= 湯 3 する 1 給 多 < 3 3 3 打 (1) 廿 守 10 打 影 1 13-(1) 110

> に見 片心 8 を 25 Ш 殿 W 0 3. は 3 h 見 物 暖 型 カジ 3 1 T T 0) 思 給 ど思 72 見 3 此 御 は 12 1= 7 RU な じり 成 宫 3 130 す 17 有 方 カコ +> 0) かっ 3 13 13 华 12 ~ 奉 11. 果 21 H 1-1 け 5 ig お 7)3 1 しか は ノナ 12 は 13 h 7. 返 (1) n 32 12 お 18 15 ば 3 紙 IX 只 3 便 8 ii. L 3 好 T 1) 3 かい 些 1= からく 396 U) 人 1-T 口 60 なくよ 3 1 和 わ とら 殊 L 5) ---を 3 L なら 발 1 ざしなら 村 L 拼 -[ --1-T かっ 11 111 などす illi 10 1. 70 け p 給 灯 後 6 h 1, 账 4 1 と神 12 汉、 ンスト 13 11 引 - \ n 5 御 心 60 よく よっく 3 12 ば L 125.6 1,1 3 12 -3. 1 15 h かい 岩 5) は かい 1 1 17 1 22 15 1. さし 1: 4 تان 1 11 L 大 0 13 11 かい 10 かい 章, 10 5 h ば 17 15 1-Ji 1 12 -1-3) 6 12 手 とて から 3 かく たず 1-なら 11 47 17 か 立) 1-11 給 1111 (1) 成 0) か 11. 1) 1) はい 定个 情 心 17 1, た iiliji 1) 給 t, h. -1 よう しく 0. (1) 15 ふう 1) (4) --1 11. 1/2 111 12 12 一大 111: 1) > 111 1: 1 1 文 -[ 5/2 1 FO 12 1) > 0) 1 3 1 3 心 1, 1 1 給 力· 6

t かっ 现 6 な とも夢 手 を見 H 0 5 T け 0 n 人 1 0) は思ひ出 1 1 0) えこそと 事 てそれ 13' 思 0 à) 专 3 7) して 御 かい 方 32 1 1 3 3 2

ざりけ 和 à) 社 杏 あらず F まさり h 'n か せつ待見 なく て女女 -3 現とも 12 T 思ふ 3 -12 すさ は ع 心 8 せ やら 思 す 300 it ぎせら 江 か かっ 背の 1 び H 女 b け 5 あ 捨が 3 方 b J. 3 思ひ すさまじく か H -T H. 淚 b わ 所 0 \$1. カコ かっ しう \$2 け すい 後は 心 3 3 世 72 逢にけ 3. は カコ ま なはてそさもこそは 方なくはづかしけれど 0 思ひ ざり 专心 は心 する T < 契 ぼろしとばかり 10 3 13 とを 13 め 見そめ 0 お か お さは がた なほ る 人 ましてよそに 程は哀に よらざり 地 1-は h 0 夢 事 人 8 < す づ カン も歎き侘 もすれどた カコ ざり 0) 3 かっ な 有 しく し、をさなか て隔らん / かっ なる まなど 大 らもの 5 T 12 け さま つる 思 0 カコ 納 ば 0 るよとさす 他 ひしら U < 13 0 は 3 65 0 絕 ての 0 るべづ いな 忍ふ 事 事 方 B か カコ 1-0) 5 0 まの 0 後 0 逢見 でに 打 3 は かっ わきて 10 心 h 歎 \$2 出 絕 は 慰 きてさば b 1= 3 8 ~ か 仄 1 事を夢 きは て漫 は音 苦 なべ ての かか て都 來 3 カジ かっ お 12 む め 程 h 1-床 きて おぼ へけ かっ 02 ~ カコ より 數 3 T 3 近 信 n かっ 0 0 1-1 6 さる は とら te など 13 6 3 3 0 お L カコ h す 1 な かっ 3 1 通 世 3 拾 b な 0 わ か 8

包 5 なく びに 方と なく L 方 0 宏 け 是こそなべ 隔 3 E な 2 72 くし 5 E は げ 姬 に長居 る 1 T 年 12 0 ず大納言 かっ は くぞ しづ心 もは 君 は 0 てい 3 事 < 月 あ かしさ 1 をよし つけても 3 打 世 多 細 0 7 カコ 22 まは せて < 0 カコ カコ お あ か ならひ \$2 奉 なら てに らん を恨 i 5 け て國 3 なる 給 な 0) 0 3 h 給 き思 もり Ū なけ L 3 物 0 し人 ~ 3 37 7 は 1 ば 0) 深 1 h 殊 0 あらざりし きども お しと哀也 大宫 5 御 ひ あら 及 聞 < 0) 8 今と め 事をも行 32 2 < 0 でた ば 111-1= 給 ば 外 思 御 なども in 3 は ず心の に移 ひ過 お 身 87 は 此 1 しさ 手 0) 方 成ては 1 き事 盛 とら 年 をこ 枝 村 かっ 男 は h をくら 1-殿 3 德 事 音 0 1 は 6 1-薄 しつるば もび 行心 0 まず 返 细 カジ とまりとも は 信 b 72 0) カコ ぞ誰 ر و r] i は 1) 心 す 人 7 ٤ D 1 Si なく 東 0) 7 h 72 1 き る 0 3 75 D やうに 1 かっ 女二 4 严 なさ 1= 8 お P 22 け な 近 かっ 0 10 和 8 凿 りより カコ ば 10 3 カコ 0 世 よ 8 13 りこそ お 0 宮 るべ 萬 ろ 成 6 人 は ぼ 3 0 12 0 0 あ h 我 In 47 引替 君 3 1 へべ 外 なが な h お め D つ 5 ナ 今 は 6 成 3 身 け T あ 3 掂 1 かっ き時 此 は L 72 かっ 12 n B ま する らう 行 7 T 都 AL 12 御 御 身 6 は ית 0 南 3

1 を 度 思 h T 給 中 え iĽ 1-え 2 3 窗 成 よ A 3 なった IF. 3 n をと 30 など 72 傳 肝持 事 12 D 月 世 T 0 す 36 30 中 3 30 事 馬 出 \$2 8 かっ ~ 3 3 を J. 過 かっ 來 B T \$2 20 n かっ 35 はや 南 筋 31 日 B T 南 17 方 命 n D は h 12 T お 長 捨 50 II; 6 3 づ 3 7 は 1,3 1= 11 ま 見 H 3 昔 よ 閑 男 13 かさまる「ご 大 1 な カコ 3 す 8 73 かっ 0 5 P 君 7) 1. 5 身 は T 1 it 3 納 4 力学 1 な E 聞 方 257 給 切 37 3 カコ 國 達 め 43-L Li 20 10 しく 家 6 え 1-3 3 給 Phi 情 111 b 17 木 0 T 5 かっ 若 よ 物 10 5 1= 12 かか T は 0) 30 -此 0 1 0 けれ b 3 5 12 3)2 H は おしは るなどぞ 3 6 T 30 4 5 3 ずに L 11: 3 3 8 影 2); 2 カコ V2 tu 1 カコ h ど引 名 を ば 26 1-T くきよ 7: 26 ~ あ 73 1 3 73 b 73 を 成 を 1 は 3 5 1 物 カラ 18 カジ 0 É 111to 此 よ 0 0 程 3 C, 2 2 EB 起 思 377 1 8 b 15 3) H 物 < 30 じ) 国 0 11 聞 思 111 心 何 な 3 7: < < きるど 10 10 1 ع 13 過 3 物 3 71 10 5 12 HI 12 カジ きい J. 軍 元 か 12 L 放 5 (1) 0 0) 4. 6 13 は 1 T 17 \$ さい CK 1) は 12 11: T 1-は は 6 9 3 えし 見 13 h も 言 時 宁 聞 12 0 4 3 ば 1 1 13 b + \$2 1 彩山 周川 は H カコ 3) 心 t

暫

0

隔

0

同

心

1-

あ

2

思

13

す

0

12

们是

給

3.

きっと 置 物 111-ば THE II. は 1= T は 2 ~ カコ かっ 弘 5 3 h とうか É 10 3 は 9 75 前 は てと h 2/2 t 0) あ 物 お 5 後 K 間 3. 13 故 ば V2 0 ね かっ i, 思 覺 Bij な L L 6 かん 1: 70 H 2 \$2 1-1 (i) きょう 5 3 1 廛 ば 30 夢 C 出 T h す 10 h 御 1) E. 5 申 深 3 3 は な 迎 0 h 1) H-10 n 1) 夢 H 1. 规 3 御 op 1: (1) 1 1= 4 37 8 前 37 想 流 はず 思 ip 心 W i, 6 打 0) 15 世 12 IL à) b 大 11 3 213 3 0) 始 13 世 ば h 6 7. 治 0) 12 力; ば 1111 it 113 30 15 L 1-1 かっ 水 CX 1-3 カコ 方 え 15 11 50 から な 1: 78 近 3 b 15 は 0) L (1) 驰 1 2 結 1: 12 旗 悠 哀 程 南 13 35 ナこ 1 1 D 70 L 1" 11: 3 3 6 ほ 3 20 3 CX 0 T 3 3 3 せ 成 1= 給 +35 思 20 130 角 14 見 ち 3 13 かっ かっ さい 御 1= 11 近点 糸合 0) 个 1; 知 1 は 心 け か C 1) lt < T カン (1) 12 5 一十 俄 3 大 君 111 1 0) 1) 1) 水 2 3 6 C, 道 1 1: 11 3 糾 10 10 TH 冷 只 1 3 0) 5 3 人 17 0 131 とし 0 18 .11: 3 1 径 12 115 カラ 命 12 1 1 111 給 11 13 3 i, 10 1= IL U) 专 ば 3 12 C: 115 وري 111b 15 ناد 315 は 12 11 御 -1 6.0 30 1 は か i, 32 1)3 1 -Ji 力; to -5 3 1= -) 10 我 かい は 23 1 THE STATE 1; 3 カラ 1) 15 泉 111-11 6 思 此 1) 12 D 心 1) 17 3

io in 月 发も き出 方 3 申なし かっ 下る事絶て 0 まづこそ有 いぎやうこ どあ やと 筋 る 日 悔 な 3 参り 過 1 きざみ ど殊 來 ひ侍 7 是道 物を 惜く づ 12 お 7 カコ T とて 53 73 3 かっ なら 西 6 ぼれ 思 用 5 思ひ 外 南 ひ 何 75 0) 率 け け 意事 す 命 12 とな まな 凿 ふら 12 お D カコ に避ら n くる 3 出 H 相 7 12 は 18 3 やとあ 一逢たりさきん~は参りたるよし、しるべしければけぢかきみすの前 寒に歸 んと悔 5 給 カジ ひ さずやなど思 b るやうに 遠き方に 物に W < 心地するを見給に 5 6 カコ は絶 も成 3 \$ ば かっ -6 5 弘 何 あ 0) 1= まか うに ば兵衞尉藏人 しくさ 1 くまでよし 境 は るさをあ 4 0 D ~ まだ 1= 道 きにやと哀也 にも も侍らば此 15 0 てのみ 心を出し カー か 6 あ ぼ 1= ひと さも侍らずと T 侍 < な ^ 1 などことわ b おぼ 3 など n カジ 侍 カジ ある 7 物を見 3 1 n 9 て宮つか めき耻 いまる そ さる 度 思ひ を 久し もし又見 73 L なるがをさ 沈 を 1= 0 よりこそ 絕 U ま 初 L h 給 ā) 侍 限 ~ h くこそと 姬 82 3 < 申 君 げに 聞 3 徐 (1) て今 3 命 は 2 h 0 せ 0 7 え 3 1 あ 0 カコ カコ Da は 13 聞 73 ば 御 1 事 あ 艺 かっ 3 給 世 3 < 7 3 給 < 後 3 3 ば 3 身 H 3 は 3 72 n h け ほ 난

思 思ひ給 と生生 て歎き る御 ず打な 5 おの おぼ は Ł 0) 所 ば Z 打 給はんずればと行 しきばか ふらめと哀のみ多し御 40 ことに 憂名 のさ まで 2 h 年 身じろぎ給 いとまを聞えさせむとてけふ L けし され \$2 づ 身 折 頃 かっ 憂世 給に から か 3 は 15 は わぎをきくくうごきな 0 とりもと もゆるす方なくやと思ひ立侍 < りは やる たる 和 きい 3 心 は 御 0 萬 念 3 1= 2 け D 4 5 殿の 立 ふ御 むと 方なくこそ侍 かっ におぼし 佛 かっ L 思 につけて思 もとより みじう心 なる事 3 め 5 0 なる山 10 末長きの ぐり その お 給 前の たかが 包 2 は 4 ば 2 ふや 世 たつば しまさん程は數ま 物 ぼそげな でに 野 侍 3 5元 かっ 3 お じ出 3 ふ人 は の塵 n 故 との b 物 たも きなから一 歎 3 1 は 3 1= かなく ^ 5 すく とも成 を 船 8 かっ 打そよめきなどする 3 必 5 らめ たる Ā 3 は か かっ ٤ などしも は りはことわり お たるもげにさこそ く俄 E ぼ 過 13 1" 1 な て思 事い ورا 爱 しうこそ は みすの前 大やけ私に 1 るそれ 大方 ひ出 出 T 事 N. 72 けりと そこをこそ 思 な 3 3 南 ^ 地 聞 0 3 すと 7) カジ 1 せ る御 け え た せ 給 聞 な 立 6 せ 3 カジ カジ 0 0 カコ

ば 别 1= 12. 哀 かっ 1= な は 3 小文 1= 5 かっ 3 戀 から 30 ぼ 3 かっ 3 0 1-40 \$2 を 1 T Ill カコ りこ Ji. す 别 な あ 专 U よ は n 御 3 立 3 0 寸 r け 目 P あ 12 El か 3) 雪 お 8D やう 7 かり 5 3 3 6 T しず 1: 12 15 0) 堯 1 で とまら 2 13 25 lt 37 方 3 3 か 82 分 南 は 3 可大 3 0) 有 君 8 0 淚 \$7 け かっ 3 を 1-弘 63 32 大 道 立 物 6 1-ば 弘 多 な it 3 南 カコ h ざら きを 30 1-方 3 i, 50 3 75 1) かっ 1) IL 8 IL 11) 1,17 ち 思 けま 似 1) 3 3 な 6 0 63 木 (1) 1 みじう よう 内 思 中語 15 13 3 1 3 h 7 泛 は 3 3 0) 心 3 立 7 Jr. 3 寸 115 1 000 地 h 47 かっ 1 3. 1 3 ときのし 736 程 忍、 3 3 OI 5 3 12 1-Fil 1 思 0-13 6 7 思 -4. 3 3 t 12 心 3 かっ 0 3 6 子 3. 373 20 13 100 7 弘 L 1 7 12 5 可 T よ 3 ば 12 T 1: 心 71 亂 は 命 It かり 2 歌 U で わ 2 Da づ ち 賴 カジ かっ 打 前 大 73 =) 5 37 6 0 17 多 12 1b 为 T 13 8 n 0 JA IN 常 方 辨 12 T 12 25 かっ 3: 1. き) 17 3 数 物 心 IVK 82 彩巴 P 13 3 1 1-ち 1= 20 3 ぼ ò 12 州 1: 泉 t (10 12 n 12 57 方 付 は 見 は 1 h 10 入 T は 1,1 也 3 13 10 5 かつ 柳 12 かっ 10 T 出 取 (D) 多 3 かっ 11 T 人 かっ ナク 300 12 1 E cox h 15 1 1 力; 2 0 1. 南) 12 0 かう (15 2 分 ば 373 17 op ば 程 H 张 10 能 ~ 3 4 かい 6 5 1) () ~ 4

なら え 13 70 すこ 1-Vt 3 12 方 3 h 1/2 32 10 3 < 1L 115 程 ill. ば it カジ 1 17 2 05 12 尼 カジ から ~ 心 2, 心 i, 3 发 か ナン -; 3 7 0) 13 L T 12 (10) 3 71 h 10 3(0 7. 1 72 13 边 2 男 旅 H -3-05 花 7 7 12 か A とう 2 JI. は 2 1 け は 5 ili 3 (1) 3 Bri (1) 行 思 皆 寸 21: L -1 爱 U 11.5 11 b から 3 1L 3 次 0) 10 5 ñ 事 Ji 2 引 50 な 見 げ 力; 40 U) 1: 3 (1) も (3) 1 < 給 35 较 70 1. カジ 1= 馬川 1 15 .Fr お IL V. 來 U か i, かり 打 -给 21: 1, か n は 3, 1: か 2 SF. < 3 250 力; C, 75 3 1 大 湖 12 12 此 1 1, から 2 又 111-2. 忍、 身 男 比 1: 7 は 沙 す TE 納 12 22 行 3 樣 i, ば 1-1-17. H 0) b 3 な T Li 12 Ci T T U 33 11 i : 1 1 1 人 Ti H, 12 i, 力引 相 0) 3 13-見 るりな 0) 11 な から 产 الألا お 0 13 0 6 UZ 御 0) 1 82 ( 程 は 11 送 1. 力; 111 見 111 御 --力; 11 是 3) 13 MI 道 0) 7 . 11 i. []] 3 [ [ ] 11: 6 200 1) 4 3 63 かい 30 13 13 朝 学 115 1E 1= 3 1) 72 T 3 14 殘 70 3) 8 1.1 は الله 能 此 次 14 T T 3 30 11 L 仆 1 8 1 -5 1-集 دېز 活 30 都 仞 Illi 110 工 1: 21. 7 Mis L Me. カラ 497 弘 1 定 カコ 1-11 1-賴 h 1) よ -[14 念 13 12 0 1) 1: 1: U) Hi Tal. 1) VI. 6 3 45 52 12 10 3 T 30 U) 别 T 0 6 Te 1 1 31 8D 元 かい 我 矢 TEL to は 版 1) 10 -, 13 1) > 入 3. カン Da 1 か

有け

n

物

を久

く歎く

き契に

7

カコ

<

3

ども

か

か

ぼ

まに b 3 0) 思 とる T いたみもなく か 絶なば んと 2 it 南 0) るじ n か なく B る E 72 3 には ぎの 隙なく らにいとい戀しさのみまさりてか なり 見ゆ さまで まうね 思 をは ひ續 n 人 7 中に ご敵 筋に 弘 たが B 3 と思ふ 0) 功 國 此 念じ h なく の敵 あ V て敵を とい るも 高 伊 7 0) 身を捨て名をだ て歎きてなか 3 も思ふ心の 3 豫 1 心 名 T 引 T 10 h ん事コ 立し 覺え 守が手 ば数 0 夜ひ 3 \$2 1 と深 せ 倒 力のつ へせめ は悦 か 2 T か 1 ず猶命 番 17 3 なしく 猶 1 打 < ーよく 入 て多 1 戰 無量 る事 見 みじ 5 も是 苦しさはげに 思 びする 5 ず計 3 け かっ 3 猛き事 は かず てくの 3,7 事门 -却 な 礼 切 む命 1 殘 つきが 者 名 b 事が 光 取 あ n ばすべて て少 0) ては 多 1: 所 1 T 數 3 道 ば は をわ から 6 8 T かっ 鄉 限 ~ かっ 南 1 5 べくなが るけ 稻 h b b げ かっ 和 82 佛 ぞすく b 0) 身 3 たきにこそ はそれ なく し青 なし 元 かっ かっ 世 AL 沙 M 18 T か 10 30 0 30 てそな U) h かっ さいか ら命 らる 游 3 道 光 きるず 3 給 實 な かっ 合 ひ 4 W 媚 す 13 8 0 1= U) あ 言

ほ

1)

B として は 0) 外 か D 物 に澄 まで思ひやられ 雕 成 0 け ぼり る物 りと て際 とい 口 P ひ出 て泪とい なき室を詠 き世 きたる春 0 め 3 カジ T わ 12 ぎに もまことに一 0) 夜の かまざ 月 なれ n 一千里 ば ず心 3

TOR そろ 猶住 る物を り人 ふき P < 都 有べき由 初 にて詠 が大 てい には うき と獨ごちけりかくて世もしづまり 露 成 Ш \$2 お ば 々寺 か ~にさまが~心をつくして祈 方 b 12 かっ から 4 3 かにくと智 事に覺えてのぼらん事を心もとなく侍 す 3 カ 0 6 常 みじう心ばそげに思ひ の祈 K だりし L げ 世 6 夢 华加 0) よ 空の月見れは雲井はるかに人を戀し もの 1) 0 0 5 どもをし給ひてくだら h 成 後は たは あ 200 殊 ことわ まぎれ かっ 後 は 3 に像に見えて戀しう りも おぼ まことや 僧どもに仰 つぶ んとば こよな b 1= なく つか も心に るしより < かっ B 彼村 0 から 12 なくし 5 かっ U て心と せて事なく 御 かつ ぼ 外 17 6 湖 IL 6 b 聞 n ñ づ心 n 伊 お うと かっ 0) とて暇 H 思ひ 事 れば爱をも : 12 W 10 なき בת 3 3 有 るし め かう 出 ナこ 平 F け るし は 8 3 3 b る h け カジ

給

的

ナニ

10

カコ 5

ど同 物 な 辨 n 賴 我 3 八 立 とぞ 1-聞 3 出 3 T T 元 は大 朝 35 5 此 111 1= ~ A T ~ き人 思 TE 5 事 0 御 始 か 姬 C T 1 なるく ぼ 是 T 來 337 てうど 品 5 う 2 かう 君 心 かっ 12 义 逢見 73 物 1 0 3 0) 1 2. 水 70 かっ T h i) 111 35 御 7 有 0) 3 1) 3 此 6 3 には は 1 力等 b 萬 -[ 程 1 徐 72 か 3 か h 3 1 3 內 殿 1-思 1 1 51 i, 心 4 11 [ii] 2 大 かい h くいら 3 B 73 2 I 此 10 C 35 1 3 剂外 な 1= 82 37 は 717 9 +}-カコ 心 ぼ 5 於 25 伊 恨 < 0) 0) 豫 一大 憂 [1] 小 L b ば 0 0 口 13 8D 1= 0 は 3: 1 念人 から 続しさい やう 元 1 3 お 御 給 وي 守 我 12 御 30 12 心 B 苦 33 4 3 カラ しか 116 to ~ 13 身 六 h 1) かい 1 軍 L な T 2 h \$2 0) 物 \$2 C 32 1 カコ もか は 72 ば 3 3 ナノアと It < 11 ば 數 3. け 物 1-7 3 事 ども 前 2 1 2 13 PIL I け 折 12 3 [11] 1= 6 0) 3 15 力言 る方 やう をさ とな 111 Lo 70 1-3 3. 立) 命 为 カコ 2 打 ( 悦 御 心 1 な 15 2 n 前) かっ 0) 25 (1) 111 きょうう なく 7-ナナ 猾 3: 心 リジカ < 11 L 3 < 3 -3 かかから 110 27 思 老 3 消 7 カコ 前) T 110 どに 2 け 上 مرا 念 狮 h ひ 11 1 35 12 18 78 0) カコ 12 を只 L ぼ かっ 17 2 b 家 3 1: 17 并非 5 1 وي 亂 0) 路 il 1-1. 1) 11 1) T 3 \$2 1= 岩 S

なく すとて みぎ を過 3 度 L 1= 1 1 77 1 1= カコ h 果 63 Le 3 13 有 T 3 20 50 3 TIME 13 3 3) T na こ 幾 B を 3 0 すい 0) かっ かう 27, 上上 12 72 とば 3 愁 11: < i ば 111-ほ 10 D 1. カラ な 心 TILL 1-思 100 13 3 0 -11: 3 7 3 か 前) ~ 1) 前 راح 115 かっ スド な かっ h 3 水 47 1 南 h 1 10 U) L -5 立) 3 売え 0 1) 1E b 1-カコ - h 18 1. 2 か 打 H 213 思 0 17 な 家 17 3 0) ME 1 1-H - 1-か 詠 11 1 和 プラ ち -31 順為 ずい h 力多 L 亦 初 思 11. 系占 6 3; 8 10 賴 h かっ i) \$ () 心 30 匐 i, こ T 13 2 3 [1]] 扔 -31 U) 10 0) 了入 15 110 は ナント 1 nil I ゴル 10 3 1 1) 3 115 20 B 12 6 L 1 30 1-道 215 3 有 12 C 10 1-催 は 3 かっ 帅 -) 13 111 6 0 1 --0 1) ~ は HI-力; 5 思 な < 37 12 ~ 3 if 力; 3) 心 本 (i) 10 3 ほって 30 5 30 5 5 Ł 帶 3 hi 3 (1) 3) 12 12 1 2 1. 大 思 もの 1 命 あ (1) E 17 2) 3) (1) きょも 月: 1) 111 15 命 心 1-レーノト 12 つ GE 35 朝 慰 300 111 沙 7,10 思 E 1 1= 11 ば は 12 な しず < 念 は 3 3. 卯 1 0 H 20 1; 115 100 -30 つ 5 ʃ印 C 111-心 月 根 T Is 3); 所 南 i, 3 0) 0)

末 1) 身 かっ

カコ ひた 13 111 道) 3, 程 111 たるく 13 10 ぼ E 6 C, 3 浪 n 0) 12 士 13 3 水 Ji 1 3 尼 11 1 を始 18

13 0, な 17

今 L だ 忍 そに 色 ば は 0 U S it お 8 B お かっ 3 め n ばえ 整り きりり 聞 まう より 也 T U 對 ぼ 過 12 カコ 0 B 3 八 T W 事 え 悦 神 3 h カコ 月 け など 給 尋さ 聞 7 祈 0 な 1 3 V な 3 付 中 12 心 1= b 3 て 我 念 3 は 人 泣 危 るし 影 n まう は かっ D せ か 8 4 嬉 多 T 10 L 內 < V 70 Š 叉 ば 苦 1 3 は カコ 45 を かっ かっ 笑 事 n b L U L 3 本 L 7 h ならで L 1-ども 3 後は ば U な 事 傳 12 意 金 聞 5 かっ 47 ど語 見 カジ < 14. 1) 0) U 春 3 え 命 0 13 10 奉ら は à 給 3 常 け 計 雲 あ 0) h 0) 御 30 心 1= 比 41 程 少勿 ぼ 3 22 h b 03 カラ 6 D 3 رکد 塘 かっ 7 給 開 杳 物 20 參 ば よ はず h 地 ~ b 0 語 かっ 6 Ł は 時 T b あ b 出 J. 1 しとて か さまよき 7 え 13 ~ 跡 ば哀 ~ 里 -0 月 納 3 细 此 0 F T 吹 などしてけ 3 絕 0) 1 て今一 ぼ è な 1-比 -111-0) か 1 1 3 3 せ h E 心 2 殿 き心 出 彼 3 4 -1 h الم 0 0) 殿 Ď て今 給 成 る 風 給 (a) 程 Ш 22 かっ 0 お 5 3 度雲井 参り 道 j ~ 1-3 15 地 0 せ な to ぼ h な H ľ かり 近 5 L Ł を ば まし 嬉 W 8 113 1: きいこ 度 7 カド け 悲 す 润 0) カコ かっ 12 72 b 哀 君 辨 13 1: 有 かっ 月 0 5 け 12 10 L Vi 1= ib ょ < H T 催 0 E 1 1 ひ U

ぼり せ給 ~ 0 あら 思 年 b 0 T h 書 Ł な お 2 Ch か あ < h だ S 頃 7 年 12 まじ 7 ぼ 御 1 < 3 カジ 7 1 故 は 給 忍 際 カジ 經 1-6 E 夕 D 10 は とひ 筋 U. 朝 mil! 1 1 は 75 る事な かっ 10 思 かっ かっ U Da あ ぎり 1 は は 泣 な 1= 7 3 カジ 3 3 12 13 5 6 8 3 引 弓 6 た 3 願 を 過 願 h 72 ならで K 10 ひに き心 同 5 と顔 1 經 替 矢 をく あ h 82 7) 1 方 j 0 5 此 ورو 1-题 便 T 3 此 7) よみ ば 手 有 あ は 腿 おそ かっ は な 12 事 もしきに h 0) 奉 72 中を哀 たに きて申 を 命 は 我 け かっ 3 念 今 6 をぞ念じけ 1 賴 き道 有 b 合 佛 H \$2 人 力 to な め をもし かっ 2x 5 Ł -近 0) 0 h せ カジ 惜 113 なくと 長 さ 付 0 3 思 T 6 E 願 3 でそこら 八 え 0 カコ か けて ざら 1 6 加 かっ ば 聞 お U 1-幡 1 à 0 h 0) 思ひ ぼ 3 7 3 3 3 事 1 か 御 念 L W 南 Da illi Hin は 心 命 念 L 3 づ 有 L h ~ かっ 3 カコ 2 13 0 3 せ な C 0) 38 73 きをして it 便 T は 命 8 北北水 3 もとむ 10 1 5 雲の 七 どか すみ E it 命 h あ 0) か 此 5 桶 18 紹 らって な 13 世 成 32 南 2 H かっ 72 1" きるさ 近 6 Ŀ は 八 祈 カコ 籠 d) 2 (1) b 3 七 3 1: 間 2 3 8 ばやと 13 'n h てなら 10 0 b カジ C, 給 立 まさ から -1-٤ 此 日 T 此 B よ 思 7 2 見 世 B 思 は 所 秘 す 0

正

す ば よ は 3 深 今 カジ h 17 うえ 3 よ 72 < 72 注 3 行 12 0 る 7 111-夢 3 打 准 70 0 明 聊 願 加 部 1= 5 寶 か を 人 を 過 8 3 3 殿 カコ 派 3 曉 紙 答 3 < 0 多 と古 內 沂 3 Co 3 め 1= よ 書 石 n T T カコ .-開 1) 成 清 は 1 多 -御 け 程 水 入 な 打 47 0) 72 前 10 給 短 あ かっ 1-2 しず かっ 打 0 カコ 2 15 3 397 休 村 2 12 12 6 10 8 らう 1= か 1) 3 哀 御 h 聲 寒 聲 10 3 1-な 3. ふきまで 5 浦 心 10 か 3 女 1 0 0 ぼ ぼ 1 L す 此 17 Q C かっ きると 浴 5 5 歌 他 10 36 9 13 多 1 0) 63

かっ 3 < て定 は 3 3 む 4 5 わ る カコ 3 結 かっ 命 h 10 35 -17 25 成 爺 20 11 出 6 IFT. す カコ 0 0 う 12 音 3 2 0 3 NI. L 事 3 IET. 3 -T 1b 契 3 ち 〈欧祈 10 す) 10 0 3 3 思 す ってき 3 3 82 有 11 於 物 契 3 1 in 5 は D 多 10 南 0 カジ 夢 3 3 地 b よ 5 ~ 成 長 L 17 2 は 1 ^ 3. 3 Li 物 17 ~ Ut T 10 < 1 思 3 10 0. 13 カコ 6 かっ TOP III 2. かっ 73 3 2 思 程 1 彩 3 あ 学 5 H 6 1 2 1-身 力 古 1-30 便 か 寸 Gri 1= 1-1= 思 何 Ut 9 有 17 5 h 3 カコ DR

道

お

13

14

隱

n

50

沙

治

T

女院

()

始

不

t

君

注

24

13

伊

豫

守

- ,

1-

うけ

給

[攻

约

宮只 折節 はか 渦 とに 7: 仰 まり ば C, 方 T. h 2 0 h 1: 11 is ナこ カコ 古 朔 3 煩 0) ~ 衣 12 b な 专 777 3 約 3 一大 12 15 82 思 T 小 かかと 1 1 5 例 程 g. A 後 17 6 T 3 - \ 77 口 南 -1-を il ち 聞 今 P n 3 VI 見 カコ 0 ti to 15 11 37 1-給 177 カコ 13 3 13 3 1) 见 小 御 n 0) しく رجد 0 70 力; 御 物 給 作 御 44 かっ 1 一大 15 it Vi 力 1 沂 約 -< 給 73 [n] 114 3 ~ 立) -IL か -4. 3 給 給 7 5 11: Tie 御 1-0 さい . . 成 3 U) 12 - \ 13 開 17 1) は -27 3 1: 賴 3 10 木 \$2 御 0 82 0 63 -5 性 元 1-1 12 T 1-す カコ 心 2 3 B 包 (1) भुद् なやみ渡 6. 15 8 UE 合 1 な かい 13 かっ 1-しり 泉 カコ 1) . [1] きっと te け 33 i Ł 63 御 43 13 リン 10 82 1/30 きらり しま 奏 感もひ むなとお to [3] な 5 11: 稍 2, 1: 御 御 歇 兄 うかく f .. 1 力; 1 É 年 南 わ 6 15 給 1) 弟 とう人 3. 44 多 0 病 3 給 1 力多 程 0) 給 於 3 事 0 木 ^ 0 1 1. 1 15 御 11 幡 大 1) h 13 63 3 [1] 御 2 120 大 如 -) 將 は 200 7)3 60 (1) 1) きった 带 かっ 約 147 12 11 1 1 113 12 かっ 11 カン . : は IX 君 1. 大 12 12 1 n 30 3 37 八 11 御 0 3x 1: 3 料 0) 3 11-10 T 13 1: H 11 80 カコ 大 (0)

讀

給

2

なく をや のみ 思ひ との だに から きほ 給 入給 なく 殿 か T 12 か T 1 打 渡 1 0 (I) 72 かとなく ひ どか 3 は 40 忍び 380 13 は 2 程 賴 御 わ で 車 6 事見給 成 H け 72 かっ まきる 心 3 30 1: 3 を出 哀 か 1-~ 兼 3 12 はしまさ などさるべ な 0 人 しと見ゆ 物 南 煩 12 心 変 給 しとも な ばか 0 3 たららき 2 かっ 道 3 ひけるが暑さ待えては殊 3 7 300 き思ひ 7 事 過 成 かさ 5 ば Da か 折 30 るべ なく h 亦 n 13 行 有まじき心の お 13 給を きけ 心 カジ 360 覺えてなさけないは見え 5 L 1 は など猶人に 1 1 也木幡 は歎き佗 常の 0) 20 せ n 3 1= きみ 0) 5 しまさ 宮の 男 中(1) むと有 かっ 給 3 珍 爱 10 5 年 70 姬 君 さまい 2 6 0 1 0 君 カコ 1-は 御 月 10 より 人 などに 10 たる心の 尼 は 2 N'A 0) 3 20 程 0 h 1 5 君 たかが は苦 け 1 3 覺え Ł 地 空 台 ぎよ 御 御 5 春 07. 中 派 心 は なるをま 暑 出 3 所 T ひてい 1= 苦 きの 3 て淺 苦 此 じう戀聞 L 5 T. 色見 頃 佗 も人 しうだ 堪が なら 外 8 B かさまに 72 御 1 忠 5 1 しと 2 かっ 料 かっ あらず せ じと 5 た 苦 h は 3 L 3 6 ば \$2 7 又 えて マー 聞 ま 3 しう h 思 1 \$2 か 82 1 カラ T 雲 え 7 折 2 72 72 72 1 御 < な 方 D 5 お まき柱

詣 度 侍 物 君 2 井 年 折 かっ L GE す か 多 あ かっ h < 3 せら も打泣 て見聞 てゆ 住馴 々聞 に 3 給 戀 忍、 多 FZ 12 行やる までま き御 此 渡 奉 定 h 多 お ほ る 3 給 方 13 御 3 6 え らせ給 まじ 書付 給 الح to 1 たれれ へは 45 カコ 光を待 元 h 渡 住 カコ 8 1 1 け 3 聞 3 5 剧 72 カコ 8 12 カジ -82 1-なば後 n 13 は 思 暫し き心 命 3 え 所な ば とて昔住 1: 世 E 見 1= 給 殿 け なく 5 0 給 所 h 2 1= 給 なう 程 13 め 1= 0 5 T 奉 此 わ \$2 1= 1 1 は てこぼる は 物 慰 隔 3 3 るを嬉 b ば 哀 煩 カコ 今 侍 どい 侍 やと 1-給 13 0 73 也 今 < 0 05 ば 御 思 T 1= 3 8 か 更 な 度 3 0 50 うれ ぎり 方 ひ給 過 h 隐 は T 思 かっ 程 L CK (1) 14 月 ٤ と聞 和 我 0 h 1 給 2 1h 思 C 對 6 多 3 な 御 命 方 L 久 1: ひ 73 が 0 8 2 面 と御 を扇 き心地 ぐらさ 方 なく じう h き位 L ぼ 72 え合 n を よるまじ 2 5 00 どら 延 3 かっ カコ < 3 3 (= 完 ぎり 渡 U 渡 媚 1-な 1-82 成 1 せ せ 定ら 3 5 寸 377 1 2 給 3 カコ てきるちら 3 は -[ ~ 3 6 82 1) つつけ き心 給 き事 5 12 あ せ かず 1 12 3 あ せ ば 給 5 き様に ば 3 h せ 給 n は 5 42 なに 有 奉 地 見 爱 'n 給 65 常 南 な 0 n h 2 W 3 3 を

12

3

0

南

3

多

2

C

T

J 遠 70 近 口 2 君 if かう 3 -侗 カラ b きなど 風 征 3 何 50 成 5 心 3 12 0) 1 1 雪 事 方 处 3 1) -18 11 0) T 0 3) づ 20 音 一大 5 2 1= 炉 13 i FF 0) 0) カコ FRI 12 猶 成 11 17 は 1 かっ 行 op カコ 3 TII-住 度有 け わ 1. 5 to は h 3 8 7 渡 ゴメ \$2 GE 活 11: 4 1 遠 3 け 層 Ti H カコ 3 7. () 心 かっ 假 72 程 23 500 3 4 給 T 3 東 0 (1) 1) 3 から 17 ひゃな カコ 御 Sign 豐 尼 1 陰 御 初 5 E 折 3 まだ を 達 7 束 後 (j) 3 1 0 カジ 3 h E H 25 事 け L T 聲 なく は 也 1 377 3 な わ 0 12 b T 爱 p 0 見 b 3 あ 1) あ 方 1-日 1: かっ 3 をら 5 11 かり T 大 25 +36 あ 1= 殿 數 < 72 T 12 मंग 有 有 お 0 見 P 0) 1) 12 73 0 b 0 よう 0 3 5 R ぼ け なら 73 3 け L 12 3 近 E な 50 ふう 13 3 10 多 n · Gr 3 は T 1= op 村 L 見 む 御 0 あ (3 3 12 [1] U ーす は 0) 御 75 7 カコ 的 居 御 心 3 削 6 け かっ 20 (D) 12 3 1-5 W L 73 よ 使 12 わ 12 n 17 ば からし は は 3 -13-公 3. 10 T 罪 3 見 Ti カジ 書 今 13 3 勾 i, 30 ま 出 あ 付計 は E 凉 5 70 立 樂 4 五) 12 かっ 111 12 0 业 3 11 姬 ナご ば 73 五) 3 -7. 1 月 き立 伊 6 713 h U) 1 h 君 け 末 6 尼 T t, 股 け 13 F カコ 1

なく 思 け 3 0 給 2 耻 折 た 3 0 \$2 3 ば 世 な 3, U 2 L カコ t \$2 3: ば は 1 御 な -かう あ 包 13; 給 L b か 心 HII 御 T め n ~ 取 込散 3 打 解 iila T ~ げ 艺 心 T Ł P (15 8 南 0) まじう 3 12 7 多 行 1-カジ 3 12 思 地 南 よ か す かっ 程 きに 1-見 0 なる < は は Z 習 \$2 さ 3 すい 身 見 T な 5 111 ま な T 物 個 Te たこ 4 T 3 1 3 3 は ぞ 心 35 か か 3 S. か 10 屏 3 3 をう 1= op よ から たこ 尘 かっ かっ 地 嬉 U) 風 13to L わ 140 しず 2 i, 3 B 也 U 3 力多 L 3 0 1 か 0) は 今一 3 6 b は 约 t 心 1700 E 12 T 我 20 思 3 12 T 2 to 儿 カコ 沙 < 1 所 \$2 2 T i, 3 3 は h 1 狩 有 说 1= 3 < 1-10 心 か は 12 0 カジ は え感 34 うこ 12 御 3 140 ほ 4 777 1 成 3 カラ む 3. 12 かり < 1. け 0 な 女 3 きからいい え 御 3 治 -5 1 わ 光 あ 新 15 3 3 12 5 T-L 3h BB 10 \$2 7) 5 2 は を な 3 過 給 43-より 人 0) 化 る T 82 3 3 よ 12 2 5 35 5 44 入 かっ h 0 は 12 40 ざまを رمرد カコ Pri 7 る -) 12 发 t 5 T 12 -5. T -17 373 5 たら 給 T 给 T 1-8 3 人 0) i, け 心 1) は 137 13 1 3 は 1 0 h 18 か 南 3 カコ 3 t 3 t かっ 1) 12 な け 17 かつ 72 10 1) 1= 方 h 3 85 16

6 < 入

心 n ぞ T

れば手 て出 もとき聞 有やとて るやうにもてな 事をい ば 殊に 程 0 思 おぼえけ 出んとするに る命ならば てせ Vit 32 つとぞ心 ば 3 來 は 8 U 伊 3 ふれ 續 夜 近 7 少隙有てこそ見え給 め のとく 惜 豫 B み 御 け 更 てはやす 7 ひても心は空に せなどして べきよし 13 カコ る る暮ぬれば我 3 な ま は 6 5 カコ なが せ給る 中に 7 程 は つきにけ てつき聞 n Da 臥 0 L に足音 おそろ T 命 b き世の 給 を心 方 たれ など法 どう 日 12 30 物と思 3 賴 1-カコ 10 近 立 ば しく え 今 り是ばかり 12 7 2 も < 詠 5 老 有 歸 師 御 12 思ひ出 4 4 h もさし出 3 居 方へ せら 0) より で È n ^ かっ 3 打そひ聞 物 0 りて有 ていそぎ立のきて只今來 へ爱なりつるひはい てとか に覺束 ば 孙 3 せ 人の がようあ 72 ならばと も猶淨 h お せられ 御 5 る 1 1 ずみ なら は 8 だに 你 ち 1 みじうな 0 て御そばに < 3 12 73 循 0) えてや あ んとス T 3 375 -は 3 V. あ こそと くおぼす つきな カコ つか 爱は しづめ 0 氷 12 6 つとそ 也 にやこ U 姬 きてきけ 0 0 3 カラ な 2 きえ か そひ 君 あ 幡 カジ T 3 カジ i 念 しう まだ 6 2 5 な 少納 は 3 5 大 4 2 72 多 佛 n 1= 1 持 h 12 7 カコ 3 2 0) 障子の 3 3 W て見 ٤ 晝 御 すく せ ~ 1 b 9 で ば 7 D ければ 聞え 3 3 事 6 此 は人寐 かっ 3 は 〈立立 物 る 5 中 3 お n n ね 5 似 も聞 ば -な T S カコ

此

言

12

82

3

事どもをつぶ こそとしるく爱ならば人近くて思ふ なきに やかに むに 懸ら な心 べにてか 奉 めぐりてひき見れば尼上の方へとほ 人 12 7 かっ で h 枕上をやをらさぐれ は るに るべ わ 男 に 0 のくだけまさりぬ も見奉 カコ ٤ 1 5 n まか < 0 みて 0 とよし おほくてむづか ざり V 3 し取た U < 言 ~ 物 ~ましく あ ひてし くもあらずあきれまどひて只泣 とい は 1= かっ ふべ るも ばか をも カコ け おそは ろ 7 1 L れば嬉 ひ續く 12 りも 5 から 0 聞 くも 嬉しながら思ひ絶 づまり T 1 か 中 覺えてか 苦 へたらん え 10 E 3 あ 近 3 L しと思ひ ば御 るにさればよと心う か 3 奥の方に臥 しとて火は 3 情 沙 n ひしらず心 かっ とは やうに 26 D 新 h る b 12 匂 1 は 然 け -2 じけけ だき 事を ひし おこ るに しのこち よし 3 3 てやを T き也 もい < 思 7 な やあ 2 るきをさに カジ 給 けたれ な 12 こよ 帳 it カコ 2 まし か b 此 げ わ b 5 ひ 12 b 5 3 0 度 71 13 30 5 3 か は あ 中 る け h 幡 な は 3 72 打 3 V 17 h ょ 3 p

C らう 泪 7 は 月 聞 1= i カジ 7) (1) 歎 きょう < 3 h カコ 比 侍 に 72 10 O) か入 0 きに 1= 2 F よく 1 3 72 \$2 ば (1) 0 26 TIL 13 げ は 南 思 12 5 1 心 る け (3) 35 かっ 給 15 1= 72 心 は 6 よ を づ 1-あ n n 3 T -13011 T からか 世 より け は 1) かっ かっ 6 ~ 稍 侍 n T 3 ずし きやや くよる 我 10 10 ば す な 12 IL. 1 13 何 え オン 5 5 3 13 ば 3 かっ < 0 20 カコ たさ -[ は 御 1-續 3 な 御 h T 罪 3 3 御 T 5 6 3 思 13 引 紀 方 め 苦 け 命 70 身 か 3 1 3 力 h な か 18 7: け ひ だつきのうつ 3 5 1 17 は 3 命 カコ 0 8 b 12 1 1 き派 373 5 近 10 げ 所 な 3 47 L 82 1 1 L 1: 2 113 好 6 75 fn] 3 13 1: 御 3 3 かっ 177 3 かっ な 72 75 5 1) 73 3 31: けか 心 か 物 3 づ 12 10 15 ~ 30 かっ 引そ 多 ども てや け 18 拂 7 0 6 T 1-12 6 侍 ぼ 我 3 待 30 1-2 3 程 11 カコ 3 心 カコ h 12 ~ < 0 聞 50 7. す < 成 3 3 1 世 3 此 0 御 0 聞 すい 1-10 'n 成 け き空 まるで とも 5 13 X 1 15点 111 13 T 御 +36 3 73 5. え 0 72 給 北 1= 115 作 侍 1 12 T 8 10 手 多 L 13 30 700 ナこ かっ 臥 は ね i, 6 3 我 C とこと か 聞 近 13 W L 給 h 力; O n CK 3) (i) 1 12 ると 12 は 5 te Die Tile E < is げ ね 片 4 12 -3 づ 15 5 b -1: 給 15 30 ريا わ 思 6 10 h 14 お

な な 我 3 .573 3 立 炭 40 b 3 37 お 南 3) 0 5 置 -など ば 心 は は i む 思 1) L 心 6 . -3 しよ D 1= 聞え 方こ せら 7 17 111 3 心 3 3 to ち 0 か Ba 1-T h 3 覺 我 3 5 南 3 2 3 わ 3 的 か 3 契 すり 4 3 6 A かっ 心 かる t 20 元 はか 10 御 すい T ば す 1 il. け 20 給 力多 3 1 0 1: ~ ると えず 是他 君 を 共 3 袋 泛 3 後 近 -5 GE 3 T カコ 成 は 世 は 1 物 1 なく 50 3 () 3 82 6 1: 0) 3 10 3 有 やハか (1) は 3 3 行 有 手 3 心 8 我 1. はい よる ~ から 身 いる 程 きに 影 1-T 1 40 末 まじ 南 派 3 め L かりし しって き返 思 13 えず 20 12 13 は 0) かっ 8 0 0 かや 0 1-あ 11 3 1 2 72 3 3 b カコ 1/13 どら 0 --2 5. 140 な E 31 御 23. L 1) お 12 1 T カコ 3 36 かいから ぼ 12 3 U かつ 0 け 63 0) 5 な -规 夢 5 3 0) 3 流 池 111-3 23 力言 1 b \$2 3 义 哥萨 1 30 じう 73 1= < is 30 1 -す T 1-カコ 御 11. は T 思 出 15 なく 2 我 0 11 3 步 T 3 らう 成 51 給 思ひまどふ 40 13 11) 0 112 1= 3 かっ 湯 111 かっ 1) カラ け 0 3. ご B からしまか 3 1 50 南 12 はか カコ 1. 3 h 13 3 22 6 は かっ 3 かっ op 6 11 30 7 げ 1 11 3 5 ( 思 b 力: -3 (16

は 3

方

な きの

心

カコ h さま

2

世

1 け 6 3 U 6 U 3 あ 3 今は C 心 T ひ

72

カジ

しきの せ給ぞと思

する たげ

0

あ

けし

ほ 多

ふべ 心う たく けふ はず に泣 3 多 1 續 ね せ な 0) 0 2 h 然 あ 12 6 給 きに むすび せら かっ 0 聞 臥 < 72 心 侍 なれ B 帳 10 1 て現 るべ 12 くどく男 12 D るけし à n n B まじ 也 宰 3 مع n 0) 0) n カコ お n き契 うし ば御 ぎれ 葉 思 E 相 聞 ぼ 置 0) どそれ 1 ど玉 D 5 心ち きは U Ū B 思 わ 3 お 0) 13 6 E 覺えず 0 2 ろ は かた 君 3 n 3 な 給け 13 カコ と聞 け 命 0) ば 此 U B 初 づ てし しまさ は 給 5 L < こよ などの 方に は せ ぼ は は 3 世 め カコ 心 なれば今より T お ムやく なが す な らに 0 なる虎 御製こそ心う T ば 12 ほ 人にけ 思 L なせ きけ し聞 忍び U ば 0 け 和 すくこそと らど 72 3 辨ぞ 0 なく むげ 13 はず 何 ずに る心 と慰 て人の しき知 きに 事 ば 3 狼 4 0) 同 心 づく 寐 も良 風 かっ 1= をしづ 有 憂 は は なく ち よ 5 12 0 ま C 0) (力) 人 は 聞 b とあ かっち なく b B かっ 7 7 世 43-け あ 渡 思 C 0 10 4 V \* 1= 成 B 5 あ 4 n G 3 きと 心 V 智 ち 3 ば 引 きし 12 げ 事 10 0 心 君 ~ まさこそ T も 3 き方 1 う 程 だに 5 かっ は 3 艺 to W 3: 3 5 5 3 b 3 心 命 7 3 L づく -[ かっ かっ た かっ きた 我に なと なと 1= カジ \$2 8 にてさすが 3 げ h 10 我 かっ 12 ば i けご 出 ば 絕 L は な 心 3 る人 思へ 物と て引 お 73 世 82 ば な 3 1 渡らせ給 きてもとの 6 ~ いみじく泣 方 らどす 3 カジ 事 あらず立 0) ば かっ ぼ あ き心ちせ 5 ど心 かっ のやうに 聞 かっ お 6 3 カコ は な かっ なぐ 扣 1 b ぼ 3 有 n え さまに な 隨 重 淺ま 1= な 3 3 ば \$2 な b 5 は わ 2 ず 2 出 カコ げ み 入 ば カジ b h ごとく 3 n D 0 8 な C L 1= たるさまの h むな 物 n P け かっ た もまづとく 3 h かっ と空 きをい き中に 2 あ 身 は 1" もとより 0 ぞ す ~ げ とてさぐ きけばは なき事 みや長 B 帳 5 を か しき 5 22 は す 物 わ < 恐 かっ 0 8 65

かっ

10 出

奉

5

7

人に りて

け

出

h

E h も哀まじ

5 す S

2 3

物

0)

哀

h

まことに心

カコ

ん御

n

~

\$2

覺 煩

T

U あ < t

T 72

局 b 2 じう る物 忽ば

きか

٤ せ 2

3

聞

給

~

< Ł

え h

h

煙

Ł 3 皆

成 わ お

な カジ

克 n

夕 聞

3

世

0)

愁

成

か

な

3 より

事

か

か

6

V

3

御 1

心

b

12

12

5

か

RL

あ

な

カジ

は ば

カコ

かっ カジ 70 5 T

C

カジ カコ

n U づ

8

過

P

0

御

F 御 け な か

入 きも

奉

b 絕 8

T 18

3 3

しつ h \$2 カジ

な な ば

漂

Si 3

心 2

6 起 L 給

D

よ

b 夢

カコ

をば

聞

えや

る 出

h 5 0 むを見 たみ 身 6 5 3 ち 出 を返 0) かっ 1 1j Ł 12 L 0 ば D) 座 17 h なら はず 1. 7 聞 3 40 37 T 我 成 3 給 is T カコ な 內 3 計 12 我 え は b 3 方 耳 給 h 秘 8 な 3 カコ 3. づ 3 0) え 3 3 は大 あ h T ~ カコ 3 (i) 立 (3) もなまに 35 事 む 此 3 E な 12 3 行 3 5 なら 36 ほ 1 を 御 1 35 は 节 殿 ぼ 17 ま 5 かに 思 打 2 0 為 成 C n \$2 0) 0 るまじきあ は どって #2 る 弘 26 12 3 臥 きい ~ 20 T (3) ね 63 ~ お 3 事 3 8 お は 好 さぎよく 心 ぼ 思 思 1 -礼 でと 1 U 旭 3 ぼ しく は 事 G しょ 12 63 御 0 L i) 2 なら は ナニ 3 715 參 0 11: 名 3 お L は 短 13 5 悔 ぼ 3 ٤ きは そべ 3 b かっ やまち 交 か は (1) 13 13 3 て雲 カジ えず 社 n 部的 13 思ひとぢ 南 は 語 逐 T 0 1" 10 じけ 1-ば 1= b をきけ しう 私 C カン L 0) む 悲し くって 治 引 W 非: -4. T か 8 奉 を III] 0) 行 きるる 1= 13 身にそひ かっ -行 泉 30 ŋ き事 -3. 0 12 CK 3 L ば T ば 1 8 ぼ 17 63 1 定まり からし TIL 17 T は 3 2 3 ~ な T 0 43 L L かっ きに 御 2 È 限 2 み T 3 b 12 かっ 3 0 カコ す 臥 TI 思 3 3 5 け 1 か C 内 3 たこ 成 ひ給 5 12 我 13 からい 給 ば 2 は かっ 32 -^ 极 13 9 177 心 人 13 10 嬉 な 70 心 E 3 南 13 L

2696 と淺 まう など 見 0 御 3 3 より 近八 W b 13 i, 本 IL 113 3 殿 人 山山 30 渡 地 12 け 3 御 3) 心 42 1) 0) どこ 736 0) なく 15 0) 11 地 ぼ 6 き -[]-37 御 12 h 立ちら ぞなど引 1000 ぼら 給ら 見 ば寒に T は 60 43 137 しくこぞの 1) 0 少 剂 12 給 0 3 13 13 0 かっ す 送 n 7 ~しょ ち 7. 12 3 は 12 カジ 8 かっ かっ な 13 n 13 T 0) 111 F 1: < SE. 2 14 思 な カコ 10 12 かっ 辨ぞこ 淚 10 3 から (1) 12 カン たこ ば かっ 1 け 相 4 ば 今 L 1= 3 御 秋 しず 御 3 しこ U) i 6 T ~ 126 かっ 316 1" 60 10 1-Ł 物 15 今ち +3-71 145 4 心 b 12 T T h お 1" 1) 弘 き事 給 隙 立) is 6 1 4 ME 2 31 は 人 かっ 4 折 h [2] 27 1-沙 束 1-1) 3 1). h 南 命 25 ~ 3 1 11 とて近 4 6 , なく 1736 17 ch 3 とこよ 3 3 1) 2 址 12 +1 かっ 1 0 te とて 侍 やう 治 4: 辨 坝 なと川 か 15 7)3 13 かっ 3 など聞 らず 1] 治 いろろう U 13 15 ふぞとて きしら -12 ざざさ 又 53 人 11 0 思 -< 22 13 かっ 覺え侍 1) - 1-7 37 は أنأ 3 人 きない を 3 0 人 見 やう 1 答 国 本 1 御 え U 1 7 -11 給 近 明 風 12 周 給 3 1) 2 n b 目 15 所 3 < 5 尼 0) 1. てか 凬 - \ b 0) 3 1 7)3 寺 3 枢 -13-13; 3. 17 71 11 合 - \ 6 12 朝 16 12 1,1 23 1) 料 0) 43 此 形 Ji h 1 4 3

とに なし と思ひ や苦 りし 比 空悲しく はさ 覺えずそこらの あ か 我のゑ侘 0 は浅 3 藥 老 てい なか にことわ よそに歎き きやうなどせ 7 折 n は L 10 やみ ても 置 げ は お かっ つをまち幾 りき幕を待 0 0 1 10 我 やうを受 T かっ しりとか なき塵 3 叉此 とつ づ な 8 L なぐさみ ٤ カコ て此 h 腦 思 渡りし 給 3 にま 3 軍 6 ぼ は 御 7 なき命を思い 72 郭 我 せ 御 0 心 П h 72 事 45 じけ 中 出 をや を過 程 寫 度心 け 未 3 を誰 な 程 湯 まどは りとも此 をだ E \$2 15 h わ 0 の心地を思 A h なく なまし ても身を け むる楽詩 行 てと思ふ頼 絕 0) J ぐを聞 ह 玉 ん人 h まだ 御 1 n 衞 H 1. 見 心 8 12 外 岩 E かっ てさわぎた 0 も有 ば 3 續 果 に め 0 かっ 0 -3 L ひく 17 くだき命 9 3 戀 心 詠 多 L n V ば D カコ あやまちとて \$ 南 ij 6 P tz 給 なき思 h 0 1 か (0) 0 世 b 3 らぶ すか V 南 臥 0) 詠 h h 22 1 1 る物 と蓬 らば h かっ 佗 T 聞 人 ば 有 ば か 3 3 るべ つく i 殿 尼 臥 78 < 7 え tz h ~ なが 月 1 F 惜 來 は きに 贬 より 思 しとも W) 0 V 12 É 夢 しき 6 さるさ 72 3 不 まこ 日 1. 3 方 0 0 科 6 死 Ze E 月 1 は 4 は 3 姬

さすが 今少 1= 給 ぼ ع 1: Ł 6 始 でら E 6 37 h b L 15 い とな 1 七月 1 5 其 とさし 給 0) 1= あ T 63 8 山深 7 なや E 3 よろ て返 させ は もとせち ti 3 tz \$2 日 申給 給 申 H ど御覽じ入べきやうもなけ ば < 30 す VI 3 < おぼ S Ĺ 數積 給 2 立 なら 暮 しや かり書つくして見せ聞え 伦 などさわぎ給 < 年 給 0 3 取 1 へば 2 D ~ 見え給 à 营 L 殿 和 3 うやる方なきまくけ h 經 3 L \$2 近き住 ば始 どた ば الح 5 もことわり 御 あ より 82 1-0) ず有べ わ お 御 冬 3 n かっ 御心 を嬉 b ぼ 身 所 < 7 8 13 10 のやうに 聞 は是 0 は 12 同 1 此 居 をきく なやましくと聞 b じかまに 態 しとは 月 10 E ち しと 程 あ しき物 御げ 2 なが こそ限 3 6 3 物 恐しく は 御 は 誰 3 心 近 もそむきが h 亦 他 やぎ給 8 か らうら お 57 辨が 見え給 ども ぼ ぼ b 思 n よと 60 成 じやたちすぐ かっ などの て歸 3 U ば 7 しまう 0) 10 82 許 給 始 72 我 お 3 n Ł お は 8 返り 72 h は ぼ 5 住 8 25 カコ L T 1" に侍 ずか ば 立 を b < な 渡 < 日 2 な 悠 1 かっ E 噪 事 きるも 其 12 T 也 h h h 3 3 千度 3 3 給 12 Ł L け ば 多 n け 22 6 L 御 お 中 は ぼ 8 h カコ

岩清水物語下

H

H

御

使

有

T

老

人の心

地

つともなくばとく

歸

h

3

かっ

ぎり

T

煙

12

0

ば

か

h

もみ

文

12

るは

頼もし

り

まるじ 30 6 かっ 御 お \$2 0 願 0 カコ 起 10 3 13 ほ る 1= 13 it L 3 法 35 かつ 0) かっ 臥 C 7. す と態 行 X1 お 2 的 i ox 12 苦 一大 男 内 は 3 20 250 13 43 0 3 b L h 11 院 東宮 引 か 數 1: O 僧 ور 4; 1 3 牛 90 廿 かっ 数 73 桂 げ 30 古 10 見 -37 12 か 給 18 43-治 人 7 新江 L 1 影的開 批 人 h 院 3 11 1= カコ カラ Th 3 7. 大 10 弘 义 計 () 0 1 17 +3t 1 納 5 豫 说 まし 見 72 引 御 n 0) 新 ち -3 6 2 6 13 12 AL 4: 7 20 衙 け 1 1 10 n n た B 5 3 多 34 かっ 10 13 心 200 五. 13 誰 便 () 3 h 3 かっ L 5 南 3 10 大 ナニ 13 かっ B 際 系 整 よ が口 南 [13] 御 0) かっ 猗 0 4 給 を دير 納 U ガン 30 3 6 心 E E 3 1) 1 足 h 1) 1 2 1-近 しま かっ 思 3 は 13 3 3 0) 17 御 < 2 1 空 111 ひや まに FX 0 を 9 支 0 0 世 11 5 -3. 7 说 七 3 御 1-15 世 0 -12 見なら -侍 200 は 際 は 75 3 11 衰 3. カコ T 包 \$2 11 0, 3) 3 7 13 う 10 際 13 13 T 63 15 1: 19" i, 10 T か 21 1-ぎも 0 7 カコ 3 25 詠 12 Ш 七 3 1--1 6, -1 13 力; 側 : デ 31 113 か 17 10 13 30 10 4) H 寺 --7,13 地 1) 13 3 10 lil: 13 1) 1) h 使 ぼ 花 7-17 1 -シュ 7-3 北 何 : 16 御 H かっ 立) 泰 わ 12 Ja. 10 1. 1-けず دير 33 1i, 泛 1) 0) 入 1 3 Tir h

-31 治 250 7 付 12 377 慰 3 73 10 32 30 3 成 ほぎ かっ 15 17 35 1: 13 -力 17 0 13 北 113 8 32 3) 6 3 17 どう 33 11 はず 2) -3. 15 12 孙 かっ 11 30 御 過 2 娜 日大 373.0 思 15 130 200 打 12 ぼ 寸 3 7. 印 B 11 n 33 L 5 21 51.2 1 1 身 人 78 0 in I 5 5 0) 12 < 10 1 何 h 知 心 心 7 L カコ -31 御 19. 力: ナラ 15 H. 5 3 12 (1) 50% 10 -() 京 j 付 程 15 とて かから ひ 力 かい 0 1) 6) fi. うず 4 15 iii (1) T 22 12 6 ľ, け 10 仪 1= 315 h h 130 3, -7/3 73 12 我 T 歸 13 L 成 U Ja 13 まるし 11/ 1 -15 30 N 13 Jj 0 3 4) 今 かっ 6 かい 3 3 特切 18 愁 17:5 W 5 3 かっ 片 御 けず 新 -1-3 1-1-7-T 力; 33 们 1; 13 到音 8 成 11.7 3 ~ やと侍 12 [1] マニ 1) 1-計 心 15 まし 3 5 36 10 11 6) 3) 沂 1) 12 12 犯 1 13 (1) 11.5: 1] (0 10 60 111 3 ごり - 5 付 14 0 かい 10 3 1: 70 7/10 1) 1= 111 11. 13 32 1 12 かっ 111: も 御 7; 1 せ か (1) 8 門果 专 學 12 3 (3) 60 12 思び 11 度 10 3 il 13 2 T 13 13 少 儿 15 半 4 1313 物 6 总 2) から な 3 17 W 所 50 3 新 'n 5 6 10 1-どや 11 成 近 专 カン h b 12 は 数 14 步 () 3) 3. 200 - 31 3 S) 1) 200 かり 1 13 は 12 3 幀 15 0 カコ 12 3 5 113 1) うこ HI 15 開 15 0) 3 30 近 ~ 1-TT. 1) よう 3,

心 h

ば

4

U)

ã)

12

外

0) せ せ

お 給

を見奉らばやとの 聞え などの き事 0 哀 h b 來 な 此 聞 憂 h 8 せむと 御為 を干 め えい 命 D ばやと年 御 月を送りつ も後 3 W 8 世 け 名 3 到 1= 3 E い (1) は只 なく て近 思ひ定 12 カジ なるけ 1 8 かっ かっ 0) め 0 かつ 10 は絶 なら 7 0) 22 へて 1 かっ 憂 1. 6 8 付 此 家 12 御 す 社 1 カジ 成 12 3 今は たき御り 筋に前 整り 3 にか め ち 思ひ 92 カコ ると 身 h 8 h 0 1 h け 思 命を 岩 哀 な かっ るまじ 3 0 H 事 を る to カジ 3 3 過 は 思 きよまり かっ 3 出 10 1= 6 など 0 て誓ひ聞 ども 契の 6 故に數なら L お 2 かっ 0) は 中の きえ け 111 B は カジ 1-カコ かっ L 1 10 は 3 ても 給 我 \$2 7 有 0) は 1 其 47 給 なく ひ出 事 j 3 な びす心 住家 3 かっ 徐 かっ てこって 1= お 思ひ する うし き位 は 10. Ł 心 B よ 45 行 6 ñ て心よ か 30 h 南 it L か 2 かっ 末 には力 6 を聞 ると 事 h は か 5 心 よ 15 な 8 は 此 身 0 0) E 3 夢 336 3 成 h 事 世 尋 3 \$2 h 路 で け 3 は 幾 8 多 T 3 3 3 72 な かっ め 3 かっ 南 あ おそろ 鬼神 世を敦 ちは きに 3 6 6 1 是を聞 ながら もえん せ h n 6 15 あ あらず今一と度人 B 思ふ き前 す ひ T 8 72 といえむに この ぎやうづき見ま 8 8 3 成 か 8 n ね 煙 さぎよき法 聞 W 130 なし ふが いひつ 何 T ともか k とも哀といか 0) 3 かっ 過す 世 \$2 72 とむすぼ 0 道 え 心づ にかは ば h 今 7 3 かっ 0 なくうし くれ 10 事 なく け U カコ 何 媚きた ~ よく有 度 有 き身 事 かっ 傳 10 3 1-T ての るに きぞ寔 まじ 3 こそあ 0) 1 0 しる op ほ n 3 专 對 るが物ふ が思 1= とも 道 でらで つらしと べき心 我も 御名のすいが D け 1= 1 つれ 8 to 面 しきさまし らめ ~.<u>`</u> H は n あ 其 i, べ 15 0) 1 つる おさ ざら 72 くてとい どか 3 嬉 此 聞えさするしる 3 347 あ 地 ず 秋 72 思 心 C かっ など思 1) ^ È 御身 如 カジ 3 C, b < < 0 はに成 せず か E むげ から 72 73 度 思 1= 思 お T h

3

7

1=

今は

0)

L 13 げ < 入 B ち な もやら 6

きるよ かいい

か

き事

3 る 3

思

U

12 U 面 12 げ ひ かず 弘

泪

ぼ

n

て涙

をう b は

3

3

かっ

な tz 事

せ

72 13

なき事

かか

ほ

h

12

に籠

見 p

h

6

2

17

ばかり

聞え知 ・有まじ

まじく

つをく 給

きて

5

T

かっ

るる Ú

4 玉

U)

出 7 事を

せ

せ

は あ

h 5 どた

10

筋 隱 見待

13

出

T

30

T b

をも そも 思ひ

13 2

T

1-

跡

30

72 0

1"

T

カラ

~

1

給

聞

元 よ

h

づ

聞 は

杉 か

果 b

h

ず

72 を

より

0 4

T

かっ 2

<

あ

かっ

h

3

3 \$2

事 給

お は

0

は

\*

然

とう Tr 給 1= は カジ かっ 0 3 1 3 地 カコ h h T T 177 並 な L 3 侍 っると ぎり 對 しと 1 < 力; ~ 13 Ł V2 きに 7 辨 36 12 32 C 3 \$2 かっ 成 1 柳 T M 13 聞 只思 130 14 17 見 力言 は 淚 見 る 力言 御 3 30 2 心 73 T ひし あら h 13 枝に 元 5 B 11: U かっ 3 午11 倪 尼 0) < h 方 南 せ こそは なし 世間 思 を 11 な らず きあ 92 0 6 結 カコ 1 以 1-3 渡 ぼ 3 7 及 此 やうをもうけて -江山村 南 侍 せた 弘 帝 合 7 折 清 1 元 いか などし 9 1= CK 0 3 聞元 せら 給 カラ 130 かから n む絶 T 的 10 け 8 3 らん をうか 3 3 73 何 13 ナニ け 17 72 カコ あ 思 5 -2 15 h. 30 6 かっ 10 82 70 0 花 きるか は なく 渡 人 ひと Ł きの 发 字 前 < 37 命 111-かっ とき 0 2 10 1 相 1) C 口 E 12 13 1= などや は 紹 うう 5 を 生 は Sie は 13 3 3 物 け 12 60 かっ 10 あ 13 -九. ずっ 物武 32 70 ば 1-1-は どか اذر 此 め わ 17 7/5 37 10 3 -只 な 30 1-拉言 カラ h 3 カコ L 如 1) との 100 ほ 12 力 折 712 カジ 13 h 愛 方 方) cc. 偏 3 は又 300 しま 2 1= 3 彩 L 荷江 な i 37 100 1: 22 か 377 心 ノブ 377 3 ナこ ナナ 3 ジン 出 步 t カコ T もと 20 かいかい 3 此 3 放 陈 h 成 寸 人 6 1 0 心 心 12 5 50 3 10 信 思 尼 常 カラ 地 折 3 h h 3 730 は E カジ 陸 دم 17 T 1= か 50 よ 3 3 30 11 心

夢だ 2 3 とは 侍 せて ばい より みは 位 な てって 12 Jii 3. 5 T 南 さるこ 0) E ~" 人 ナこ な 15 12 0 n 0 よら 妻戶 T-3 に 跡 ると かが ひふ ふし るに 嬉 40 かっ づ 3 7 3 T 引 消 2 かっ 絕 物 난 ひ n 30 L W 1100 5 0) 給 8 すに 火 0 B 8 な とき 起 も カコ n つくすわ (3) 今 5 80 5 73 200 出 寫 打 なまめ Ti きどろ な もと 17 すす 736 か 思ひ侍 版 L 3 13 h 態 17 3 何 1-ナノン 3 1= 思 有べ とき ね n h 353 F すり 衣 2000 E b 給 物 7 とば ざこそ有まじき事 U 1 2 やをら 30 40 思 t: 0 13 B 1 叉 かりし 給を 給 7 75 i, T Mic. かっ 3 15 力; わ 111 CV 3 給 51 12 3 3 5 3, から 12 子 ^ かっ 文 し夢 1 3 ~5 かっ 6 8 人 な T から 2 心 1. つと るってい 0 i) た どし ると 1 侍 1 書 8 3 73 た 3 此 Z 47 82 1-な らず 3 1 方 3 T fil-3 1 73 け 15 かい 1-T カラ カコ 8 63 かっ 6 ち 马 U) 40 5 < な 20 · + -片 1 14 涎 小学 ふまで 71: ^ 13 御 12 3 - ; 見 i, 時 T 鸲 C, L 47 3 3 后 かっ まじ 13 ひ綾 3 今 3 -1 寐 10 L, お 3 92 心 引 0 ~ 3 111-11 かんか 3 (1) かっ 1. きよ きだ 度 1-3 3 (4) 3 37 な 人 かい さっ やう 3 3 7: 3 3 から お ·C (U) H دود 7 II を 7 から 我 0 20 -5 30 13 6 11 1) 17 カコ

つ思ひをいと

たきまして歎きをそふ

3 せず

あ

3

ひにこよなくまさりて立出べき心地

3

は

らずむ ひ出 なる て覺心 もなか 成 3 じき身 給なばいと夢の 御まじらひの に淺かるまじきを をかぎりと思 ひたぶ ても じばか 3 御もてな なくても 力; り消 せ 别 ひとつにとまり侍 12 るに情なくとの 心づよう打 3 てる カコ も h D カコ かっ h 3 程 117 1 慰 12 ぎり 夕のともに ひとぢめ なら でし世 1 中にも憂事の有しとだに 3 72 に

智

に 12 1 0) 所 2 解 としへなき御さまに見馴聞えさ あ かっ 南 るけしき淺ましう心 いへばさら也かけまくもか Da やに りに あ は b U ざな in 御 ん事は 2 と玉 るまじき心は來 有 D あまれ 身 くに程 も成 も聞 b 物からさすが は n 82 ばか ~: n おぼさ ばうさに \$2 なべ L ひも か るをなが る思ひの Da カコ h ~ 秋 な 67 きこそと からく てのきはなら < の夜 D ねど カコ 4 明 3 御さま成ら 14 き世 やる h の千夜 1= すもは ふか n 成 露 お 世 言 30 3 ば D なつかし げ 方 ぼ 心 0 ~: 0 な 47 カコ き中 5 也 御 73 し出ま 地 あ 多 n 8 h ば 3 3 13 5 きなと カコ h T 0 ょ 夜 是 思 有 過 B 72 せ げ 哀 R n 22 U かっ 起 1 2

n 3 0 ば しるべに カコ カコ 0 らうじ 山 もし侍らんとせきか 猶 言 0 御 6.7 5 をだ ねた 1-聞えさ るはさすが 沙 給 道

たる うづ御 ず出 やし 入給はね ひなくてもさきだつは しよりていかに とどしき戀の 4 な 1 てそいきあ あひて更るまで物 歎きこる逢坂 もそはず夢 る心地 ん方 は 3 聞ゆれ しまぎらは いふともなきを聞 かっ 御 10 SB 人は ゆなどまかなひするて宰相 1 顏 つもり なく此 まして伊豫が 0 ば たとふべき方なし宰 置 なれ 路 もろふなりをさなくより b 所 は 201 け にた L 山の麓にてむせふ煙に身をはなさ 12 かなく 給 ば辨 V びは どる カコ 2 か る所に詠 語してうたくねに とそくのかし出すに我にもあ 御ぐ la かく A は 付たる珍らしさ嬉しさは 涙也殊の外に明 少 i 1 おは 3 心 の御 さや JI 0 りげ 0 中は 国 孙 もたげては しまさむなどい ては カコ は なく 相 T らへの 33 65 有 0 カラ 君 8 0 B カコ 1-なき物 君 3 てな あ 3 有 ゆきて辨さ や身 馴 琘 見 しく物 かっ カラ などそ あづまの なく 3 南 してとく 物思 は 7 T すさ 玉 あ B 御 阴

どひ ば は つとな 4 h 7: 5 命 h 12 有 1-枢 D 2 T 萬忠 北 1 ع 3 3 恨む ナノコ 心 かっ U うと P づよく 73 カラ 3 T 3 打 ならり 大 h かって 雪 b なと念 3 3 11: 12 向 は Juj 納 なら て過 h 心 か H 2 Sk せし 九 1 3 思 3 力言 1-3 10 じく やまひ ごす成 むら 5 3 TI たかく 殿 沙 成 n 1-賴 方言 心 73 J 聞 / 1: 程 2 L え ÀZ 今はう きごさ (1) かっ 30 む 17 T かっ 1 やら -Z 73 侍 は 1 ひ渡 1 1: 13 12 1 0 くは な L < 20 ば 所 南 i L てさして 14 あ 弘 ずし ノン しく 17 たこ 3 17 7-世 10 32 カコ < 御 此 P 23 しせ給 見え -3 15 T きに 此 12 迎 世 1) 13 ~ 12 12 3 カコ 引 伊 給 ほ 世 200 力等 0 ع 12 ~ 1) 豫 73 1-本 此 世 26 村 物 置 2, 5 T 12 カン ね 35 カゴ 10 どう 10 0 7. 13 10 順 南 70 製 3 3 とまめり 10 1) 3 しよ 5 1= 打 12 御 3 12 h 此 給 3 20 13 け = 100 をの 拉給 111-沃 FIL で 引作 TE 見えす 身 17 3 n 113 - \ まで b 多 は カコ 3 n 9 0) 1) 際 見 しき 尼 思 12: it と思ひ給 少治 0 見 اؤر どご 學的 < FL 物 わ 1-U 此 馴 3 など なら は 人 3 元 -11 南 6 3 82 念 Jis. 給 13 (3) 1 1 6 h 10 3

星

3 63 南 13 う 700 ば h

3 方

けず持 を見 るだ ちは 111-L 小 3 0) 1 U) け かっ 引落 ども かりかい 光 1= 3 1 カコ II; 3 3 1) 11 1 なく ÷, せ 72 3 50 A 横 3 12 [1]] 3 1-T ば 3 6 10 入に かか 11 ľ, ili 印 -[ 7 7)3 は E 30 7 11 から 桐 1) 7)3 , 13 かっ あ 12 1--Ľ, 15 T 3 13 30 10 をつく b 司拿 ざるい 道 35 かっ 付 川: 11 13 .) 这次 なる しゃ 12 (4) 來 きか行 12 / 1 えし 37 0 1 3 料 0) 13 生 2 世給 とそい 孙 たっ 1: 3 3 1 -0 U) やっち L かき 力 14: 初 手 1 درز 35 -しまか 6 195 ども は م 先 70 12 -かかか 秋 12 H 3 3 おこなひ 5 と見えた 1-1 (4) 3 111 1: 3 3, 学勿 見 11. 5) 出 310 は を -[ 法 方 ナノン をい 18 ろ す かっ 17 12 1)) T 3 文 1) 73 -31 かい 成 lif: n 給 ば 1) 119 此 12 1 3) 6 27 (1) -1/3 は and the 付 16 1) 方 1/3 3 3 11/ 43 北美 17 92 7)3 10 T 0 け HI n わ 42

13 15 可信 Take 過 人 さ) コンハイ 12 2 13 K 3 25 を思し 14 (1) 8 -3-1 よう け 15 75 1= 12 11 -5 9 1 かに 南 他 6 11: 23 11/5 12 0) h 1-公子 170 1 15 和 情情 T. を下が 31 大 13 カコ 现 1 井 ور 1-ひ 0 1-50 1; 0, 什 10 6 tz 713 他 110 3 70 思 シノん Tile 111 力等 TI 3

てま なら 事に きと大納 有べきならず さる 夢 げ むす 0 ・カコ ばとざまか は 10 見え Ch U 聞 1 m O) ば h 南 Vi h 告 T 8 御 力 3 3 しつ 5 n あ 女御 りともさ たら 覽 なき あきらめ 3 言 な Z b U h 他 3 なく をぞ同 我 カコ カジ 13 カラ 思 此 C 3 A 大納 と幸 らま なく なか U うざまにい U h 后 事 ひなく 御 3 72 て見 程 莲 冬 ば なくうし てこそは 1 か 10 3 な U ぬさきにい 言 住 3 b 0 U つくり 0 5 30 どの 有け 親 方 出 な がぼされ 3 カコ Á 0 0 を \$2 かっ ある 1= ば 程 U カコ 0) 3 \$2 1-と思てさる 知ずし 13 3 3 T 人 3 ろ てもろと は 見 ひなして此 3 1 5 カコ せ給 1 と見 5 科 12 8 U h まし いまだをさ え ~ りて なるき 恐 は だき人の 成 かっ \$ 0) 0 なるまよ 見 思 10 22 2 て参ら より 元 3 3 其限り 参ら もに 始 ひと 物 4 カコ しと思 0 2 73 あやまち 御 内参りを 72 3 3 な 8 さまぞと かっ 237 3 心 t 心 出 V な 10 いまれ 世 6 b 137 なく たら ひの 4 御 to 南 成 け 3 < 譜 L 0 も B 17 72 n は T ば 力 有 深 5 多 3 2 李 とにこ 72 h 6 T か 0 h かっ 方 け ひと け 12 ば 5 有 A U 0) カコ は かっ とり 3 b L 1 73 111 3 7) 3 Hi. 0 お h 72 3 ち 1-そ此 そぎ 闖 ば 2 72 ば 御 きれ 5 0 ち 1 1-الخ 300 10 Un かっ をし 2 3 カコ 3 C 1= 方 お O 3 0 口 5 かっ は なる きまり き事 ばか うけ 事思 つし A 3 で大 72. to あ 思 < 72 78 參 3 7 E U 3 n

3

かぎ

か 2

20

3

90

かっ

ぼ

1

べきなら よしなし る人 は 給 6 物 b 納 1 0 か 72 h n なし 給 多 な 立 世 7 b b 御 と情 とも 7 的 3 Fi ~ 6 2 及 侍 T 3 T 心 き人の 13 n カコ かっ かっ 3 0) h 130 心 3 は 5 3 御 は 3 0 5 3 1 ナジ 納 得 カジ 中 3 ~ げ あ TY 出 給 か 3 ^ 60 和 ことや な ば L 3 1 L とまな 也 さまな 言 粉 カジ カコ 32 0 12 ば は Te かっ 3 か 并 ば らしく た カジ 0 0 EB b しとめ 3" 此 聞 くひ るべ 45 何 1 CK < カコ を T 5 ~ やうの 1 るを 7 18 T 3 E 御 b 72 げ T (3 h とへに き夢 御 T 3 T は 口 h な は コンス 15 2 か 1 てが て淺 1 0 ひて は な 起 6.7 30 カコ お 心 あ カニ け な 御 とが を見つと 給 カコ は ち カコ お かっ h ぎり も佗 夢 ぼ 7 2000 1 0 罪 3 1 ずこそ \$2 02 L T 20 な え 3 お 0) 3 U 8 0 かっ もてなすべ 告 ま 侍 3 \$ かっ 3 ぼ 17 カラ 30 カコ 30 3 そぎ給 き御 と ひ給 てい 心 72 ば みだ 3 1 を n 南 n 思 て生 返 E 3 北 カコ 0 72 \$2 け 3 p 思 ば 給 は 3 3 は 殿 3 7 方 b h 出 3 4 は 南 U 例 3 問 0 3

なく 立、 ひ n 聞 11 ち 南 1 3 京 in 成 E. 0 よ 3 悦 73. 今 b 4 17 02 T 1= 2 Jiti 則 うく て人 3 何 3 13 U) 3 かっ 來 U 1 カコ カコ 開 T 多 1 0 1 T T 13 E8 0) カコ ~ さり 7 見 5 P かか 御 存 T 3 給 T 0 かっ 見え 1= 出 け 70 3 1: 3 命 口 N 12 為 ^ T 13 とも 了 12 心 多 3 72 T 名 h 1= 10 は h カコ 17 またげ まし かとう 3 22 2 5 3 行 ~ T 0) やうに 鬼こ は 73 からし は 衙了 13 姬 此 カコ 10 問 見え 氯 君 年 流 思 て只 77 力; 115 きてす 3 カジ 5 h 出 2m 見 E 1: () V) 比 3 60 7 まじ T 233 泰 16 T 御 來 3 し) か。 专 te 0 32 2 ~ 353 南 生 さらでだに 1-猗 A 3 13 方 17 事 狗 人と思ひ 52 T. 5 82 5 1= 3 是 出 人 カラ 7 行 きをよ 御 h 47 12 82 給 數 17 3 0 2 3) カコ T 力; 广 4 500 32 筋 ときえ 3 たく 3 有 及 13 1-うとをう ち 八 0 别 心 御 72 ER 身 13 < -地 S 1) 到 12 3/ 成 5 漏 念 忍び 見初 どけ 侍 20 0 賴 てきとき ~ 3 n n 35 かっ 7) 170 Ti 浸 給 1 宿 3 73 8 5 ō 6 過 10 0 1 せ 73 2 3 世-73 たこ h かっ 11111 O 13 湖岸 36 p 給 我 S.E. C, 1 250 3 かい 立) 72 カジ 人 計 け は E 5 3 i 5 3 1-2/1 よ hu T 1 2 思 心 约 は 思 73 5 人 H 6 1 宁 元 3 L 3 is

心給 E 見 殊 給 欺 外 7) 7 T 0 カジ かっ 有 1 あ 3 3 南 てまざら ち常 て見 き入 П 給 0) h かっ B 1 U) 1) 10 なよら カコ 1-まじらひに 73 36 1= 借 ぎやうづ 外 7 L 26 3 11 より てし と人 9 け < 1-砚 32 台 T 御 をし ど東 え給 T 青 排 な 1-D 12 け かい からい 打 30 3 3 op 1 1 S 13 110 1 泪ぐ きた 5 給 0 りて T め 多 め 御 -ゴ大 3 1.2 3 E. 海 ず 世 则 は T. 過 步 12 な あ ~ 00 6 かい ひ 7 30 12 3 16 給 72 打 8 てぎと T 6 給 Us 72 1) あ な 华勿 こだ 立なば命 6 It 3 ナショ < そば 9,9 おそろ ま C V) ~ 13 3 しき 13 給 12 3 1 13 1 713 小 03 0 \$2 知 ひ) C, は 5 L 2 4 かか 6 3 -3. < 弘 \$2 1 7 げ 直 かり Uin 3 1. 侍 お 7 6 1 17 h 3 5 世 1= 100 有 ぼ から 思 L 30 10 3 1-1 -8 63 9 ľ, 内 きかじ は は ひ は A n など T 3 かっ 0 3 拉臣 0 C 住 4: 113 3 < け な 古 -11 3 1) Un 0 H ーす け を手 < L t ても かとい 台 3 らず 3 U) 御 1 13 糸に 清 かっ 給 為 4) T 卻 T 慰 なさ なす 5 ころろうつ らに 力 開 13 かって 包 1 A は it 13 -31 3 え ナこ 1 (3) をいい 13 見 别 11 ~ 7: 12 L 沙; 30 1 3 け え 111 i, え 稻 物 かっ i 0 3 w カコ Te < 1 1)

岩清水物語下

女御出 おろ 給 世 3 をし 中將の 5 1. h 知 かっ もとな かたちめでたきよし聞 物怨 る人 3 E 打さ ふる する夢を見侍 部 0) せこそ及 は h FI 5 かっ E かならすざえ ぐるしとお 何 方な ふそく 內 しと仰 給 せ 入 0 12 1 0 る開 侍 47 宫 12 外 多 給 ぼ かっ を び給 3 0 1 ひ 3 かっ ふきるじ L せら 耻 にて え 13 人 歎 程にいちはやき心にてわざとなく \$2 T かっ ど今の ぼし なみ 誰 かっ 有 事 は は づ かっ てなんい 年 ざら \$2 て我も 1 侍 かっ 15 おは 世給 のよし忍び n かっ 3 給け it 72 b 3 しこき聞 などは 13 かっ おか 111 け 3 あ 3 するにそれ える るさまに 6 h ていといそ に放 1-何 みじき事とて 3 人 3 な 0) かっ 1 契恨 をこらし to かった あ 限 俄 せ 事 n 12 け て奏 給 ば え 0 6 入 b 1-3 道殿 然 思 72 1h 爱 73 T 7 8 カコ 30 13 かっ 0 3 はする とか ひとまり 乳 华 1 3 しくぞ 此 給 3 かれ 聞え ど御 1 2 U U 柱 0) しこより 13 き事 事 慰 h ぼ 君 家 3 にしをだ 包 なく一定なり 0) 給 より め から 心 院 事 達 殿 は 0 御 h は 5 聞え 3 13 め 3 給 1-命 年 3 などこそ B 0 ぐら なく 聞 內 こそな 3 13 7 3 御 から 0 2 比 南 え給 ぼさ 成 3 は 12 ひに 有 御 かっ 0 は 5 6 世 口 心 5 は 6 1 40 9

世 を聞 給 せ給 つら 忍び 心 ば 2 1 お は 73 世 ġ 1-かっ 1-\$2 け ゆづ 御 なん ぼ 0 FU 奉 つい 1= 3 地 3 たる ば ^ と泣 ずお 侍 U 3 專 さる夕さり 人と申 T \$ 1 出 b ばいといとをしうさぞ思 发には ざら 聞えや り聞え ち 12 lt と聞え給 ると聞え給 などみが で有げ T てしきり Pa あら 給 な もく は しき ~ 給 ~ 言 さり 3 h かっ てん てく けし も 3 1-和 L 6 n しる / 12 言立 渡 て帝 1= げ け 給 給 h 1= 5 事ともなくてとおぼ き哀に 夕つ も中々心 せ 事 < 8 カコ とをし け ~ る T るに思ひの 12 聞え ばと て十 1 L たらく 72 め聞え お りそうし 专 17 方對 ば ば つ け ぼ 13 カジ て帳 月廿 < 3 < 年 n な L むと 心 限 ぎ聞えては やす たこ ど人 給 E 歎 て北 P 3 八渡 りなく か ひ給は 外 け 多 け 43 -6 3 < H お ら約 かり 給 1 大納 しげ と定 給 3 华 ぼ ど力なく 前 台 頓 方 悅 0 -お 5 1-~ 1 程 ぼえて 12 は 渡 るし 2 御 h 11 3 T L -F 3 忍、 0 2 なむと なばとて 給 0) こそ U 殿 へは L CK おぼ 3 方 殿 とことわ てそのよし あ 宮などこそ 3 3: 1= カコ 7 な T り心 打 お も かっ せで 1 かっ H いとをし お 3 は ぼ 親 3 南 T [] とらう T かっ くと 71 13 は えさ さっさ b 御 は 3 渦 1 0) 30 4 3 3 82 まし

多 は 1-む 泰 世 カジ つぶ 12 3 5 け 聞 7 12 け 御 6 (1) わ にとく え 給 うく 打泣 L 17 35 3 本 艺人 朝之 3 h 南 1-LI 南 给 1-T 見 18 1 1) 12 ひ 12 折 72 所 爱 6 泣 りとく 給 6 せ かい J) 12 05 せきにおはす ぼす て及 かし 新 To T は てぞ侍 11 多 E 給 3) -をし うって 50 カコ くぞ 12 tz (1) かん 30000 5 30 b 條京 じつつかり 1 2 開 0 ++ よっても n 1 12 いたのご 给 T らん 13 E < か 思 とは L 7 的 びさら 邓 5 b 心 てと ぼ 施 长 御 0 10 と開 2-1-0 ながら え給 聞 h 75 12 333 13 を U. 外 3 給 御 관 1 沿 1 11 たこ きつ 63 ほ たこ 1 かっ 1,1 元流 5 3 5 15 713 3)6 こよ 北 治 補 3 12 0 5 5) 1)2 ず心 120 をひ L < 殊 10 け 2 治 カコ 12 歌 13 慰 わ 色し 3 5 这 13 0 8) 泉 御 3 \$2 心 h 8 め 500 3 殊 院 11 3 1 10 1 T 0 10 人 n かっ 西 30 カコ 及 に三て気ば 御す 御 200 3 3 は 4: T 心ぎよう 1= / 1 ^ 1 3 T 13 元 72 カコ 1:17 か 30 6) 程 T C, 3 ぼ げ 給 13 3 3 思 ば け カコ n 3 3 開 近 1) 7 25 信 しま 3 元 A せ L かつ 73 -1 13 宮 12 3 3 U) 3 17 1-8 御 3 0 6 0 9 J' かっ 2 B す -打 1-御 73 151 3 3 忍 かっ 於 \$1 T 口 2 111 17 な 2 ば 渡 3 30 15 5 ~ 3 3.

六十 思ひ 見給 すぐ 程 えん 12 び給 3 -L な 3: 40 0 T T てと け 大 御 h どか n 1j 1 心 T 1) け 11 方 1 난 1) T 地 n カコ かっ 5 3 T 3 には かく 是 1) ひ 3 仝二 媚 かう 世 すじ 25 L 72 72 かっ ma より ٤. L 程 1: 3 U) 3 カニ 3 T ち かっ など、 2 b わ よき人 ば 御 6 1) 3 な -心 5 わ うつぶし F -7 3 -3 ~ かっ かっ < 1 1 ず まじさ カコ 30 なきさま きな は は < 時 な ぎやう E 15 13 8 3 b i, しこく思ひし 11 さす 111-三大 などをえた 2. n カラ 5 0 3 12 T ~ なと < 慰 7 は 1 かっ 1.1 聞 C b 0 1 て泣 はと殊 力多 給 しう ーう 10 72 かい 30 t 光 1) 0 聞 を 1 15.7 3 心 から 身 1 は は 3 0) 沈み給 1 け 南 柴 は 3 元 世 0 心 2 0 もらうし お 12 給 L 75 3 1 3 13 2 1 1 ぼ ば 3 6 A 4 3: 0 1 ·h 見 00 儿 灣 カコ かっ 3 人 3/1/2 かっ 道) 外 \$2 Contraction of E かった 給女 -7. HIL 7. < CX 6 50 3 V 1 よ 135 3 75 72 \$2 S 1) 1119 5 台 80 3 は 3 か 5 を きるを 君 35 3 は 输 大 3 ひ 心 さは かっ 0 3 8 愁 11 5 1 台 近 \$2 的 23 は 13 南 有 h 新 な 12 < た リングリノ 此 カラ 南 1-1-3 に見 方 6 150 47 T 10 6 1) 1)3 10 給 侍 个 17 117 1 , 40 11 12 动 8) 12 85 J 1) 31: は 111 h

3

4

か

5

南

思ひし やに て辨が きの 御さまよりも 見えずあまりに て過し侍ら からも世の きてい 結 は かっ くなるぞかやうになぐさめ言も聞 3 ひ續 び置 h T なるに 1-3 びてなき人のやうにて打身じろく 此 づめ 世 2 もとへおとづれけれ とする程 カコ 涖 ば 給 7 T 7 カコ け たの 常に 契有 給 かっ 給 和 給 V しひて 物せさせ給 んとてそば ٤ < 殊 72 3 2 う 3 1 2 の事に とてせ 御すく に驚 を見 は は は 思 里 B 0 16 憂世 外 け 7 より 御覧じ かっ L あ いというとましくてち 1-1-3 りし 250 3 な カジ せ、 は 7 君 にとば おはし 面やせて づ 0) か め 87 なる 夢 をれ もま 我 るぞと夢路 おき ての 110 3 4 にその事たが الح 也 8 0) ~ さまし き御 5000 何の 置所 らず け T しに 5 な 8 るべきに かりにて 5 泣 折もあらばと頼み 72 b かっ ける ٤ 3 15% か は ば n 臥 30 程 13 じく ひ有 ぼ 思 かって 給 T 1-12 1 しさに ふに などか 袖を も淺 を見 る夢 事だに し慰 B 72 カコ U 思ひ慰み D ね心 物 3 あら カジ ごども 7 1 き事 少し 1-あ かっ 付 思 1-T 0 カコ は 73 3 20 聞 3 J.) H D ちする お なく 少 多 引 給 3 は 1 え 72 3 7 0 え 6 を 0 3 3 臥 1= 何 0 30 南 给 3 經 5 づ お 珍 T ば 露 と思に辨 b 御返 b ば 3 b 蓝 起 1= かっ 1 1b きよりも カジ ひなし 3 給に よるべ 出て てと も久しけ 書 御 にこそ めて 72 きたりさきべ にかすめ もおのづ 樣 事 カコ 13 弁べ b 取 姬君 辨が 1) を ば A 4 夢 きこえ も怨 其 御 3 かっ Gr げ カコ たりとて事 聞えたらんたとへ 宫 h n 書 かっ 身 カコ

給

事

3

ばい

た

3

用 と覺束

意淺

カコ

5

ず見ゆ

使

さる

例

よ

は

せざり

0 1

32

ば

南

ナこ

b

問

侍

カコ

の所

~

渡らせ給

U 0 人に

しにとも

0 かに 程

局

て尋

ね聞えつ

れども

T

to

なきにやくまた

n 12

T

參 カコ

5 1.

給

と細

カコ

1-

敎

侍

0

3

參 1=

T

でのやう はれ

を語 むげ

るに今更心

3 所

なしく にな てさめであれなどなごり戀 許 1-からお 1= 見え きけ へ文 袖 は かっ ぼ 3 し出 るな カジ きやるた まさり 現に 5 る折やあるらんなどつ ってやが も枕露けく h L n か n ばや ならんも恐 てまどろまれ 名殘も 人のと 覺の 思 る 1 n U 8 力 1" 內 な ば め カコ 7

E

5

カコ

五百八十三

なきもをしうかな

は御 1

年

0

程

殊

外

侧

げ

な

こそ物

あやしと待聞え給

ふら せ給 せ給

んなど細や

カコ

5 8 物

せ給

はでよべ渡ら

は

h ٤ 事

< い

て返事

一披げ

たれ

ば此

御

和 る

रे

す

しら

せ

ざり

0 かっ き亂

づ

かっ

6

3

私に

る問

h

かっ T

俄

な

又引 2 13 給 う 何 こりも 見え る身 50 て雲の 故 5) h め 1 カン かい よりも ては き事 カコ 3 b 3 18 かっ JA L かとて けず づきて 3 E かっ 1h 御 例 宫 75 お n を見 やら 計 は 3 参り え給らんと思ふに憂 き御さまな つぎ聞えて あ リデ ならず見えさせ給 なく 臥 きるとも あらずた - }-立 つとそひ 6 成 ここを物 出 12 物 82 む方 す しくこ見え間 もといまり たつをび 1 発や学 給 南 何 カコ カコ 5 30 30 of からく 身で n しこに 1 居 3 n せさ かっ 3 12 御 14 13 世二 15. 物思 際 げ HI h よか やと身をな て娘などの 語 もてそこなは カコ ながはれに 御 は 成 T なしと 步 12 13 給 3 0 カコ 3 有 うん 13 こうまで 52 つとめてに H 5 1 敷き 72 身 3. じ入 3 御 b ~ 0 ^ 3 1 3 と哀 るけ る古 佛神 き御 心新 3 3 年 お ぼ よ 3 煩 12 1 百 0 きにな 今 6 1-L 0) 12 0 カラ 1: h 身をや درز 25 3011 ぼして をあ 成 CI かり n 給 かっ 10 小 かっ T-60 カコ じけ 12 わ 3 73 どうらい U 7,13 -なさにあ りてこよ 12 WA: てく 1-1-て泣 き宮 30 B 1-10 カコ 11 0 0 給 3 45 カコ かい カコ かっ 7,10 3 è, L 证 30 -13-3 1 7 R n

ら楊貴 せら とわ き記 にが رال 1,1° 1 房 げ 心を 5 37 3 T 5 T < Par 0 12 3 0 L 3 せ カジ - -おぼえ人間 1 らず かか 35 1 あら b 8 にてまし 3 1.6. -10 數 12 カコ カコ 1 10 給言哀 ナニ 13 たく かい 3 3 12 ね 妃 おそく開 らす び過 17 20 と思い 0 1 3 11 して引 10 み 10 3 門打 72 61 1 カコ なく 心言 などに女御后 (1) 1 追 11 2 4 8 心 100 何 8D 10 ざし 417 15 12 3 0 -えさする よく 参 カジ 我 11 から 心的 お かっ ば -13-えき 11 250 参り ぼ 13 0 13/2 1) ~ これが ころ打 60 3 新 1, 元 南 2 32 は 111-3 こ -) 集 為に かっ 給 5 け n カコ 13 11-1. -[-て数 3 1 1 10 V 3 01 かい b かっ 7)3 15 60 -----思ひ 4 1 13 3/4 しこくぞ 5 i) 艺 かっ は カコ などなぐ 3 づ D 21 きし 1 n 3) 12 心 12 8 13 13 tr. 5 10 がある ii) 1) 1) it T 3 \$2 あ 1 なくこそと 91 づみ 3 心方 0 7,13 3 1 5 わ 0) 3 る た世俗 1 1 1 11 新 かっ 3 37 かっ 5 かっ b 13 18 心 新 是に追 3 1-1 人 か を内 え船 ; 1: から 芒 0 12 るさ 1: 1 11 C 3 op b 大 111 3 思ひ 1: 1j 人 7: 13 70 かっ 10 462. から 111 1.1 5 01 カコ

さや を思 ると HI あ 20 3 8 3 0 は や八月 0 方 給 は無日 す 0 め U 思 た 8 かっ つきせ n お たに 3 給て 1 孙 め は 聞 見 御 世 神 物 14 方 芒 申 品品 op 合 カコ 方 \$ え なきまで 1 7 ねどさる 30 類 5 ても T 有 \$ せ給 あ 筋 日 3 3 3 耻 p け ち から 世 は T V かっ h は 今は 事 b 殿 なと ず 3 n 14 む あ 7 1 5 しらず 1= 3 1= 夜 見 忍 2 8 3 h 3 h 8 10 333 隙 き心 < 老 たるく 聞 もに かう つけ 3 そぎな あら 成 智 は U え給 カコ ナジ 起 け ~ 22 風 中 かっ 10 H 穩 きに 1. 250 地 1 P 唯 T T D 臥 3 3 13 0 絕參 片 3 は 7 召 + T カコ 歎 なき給ら たこ あ カコ 5 て 3 ち 物 ば 當 0 2 2 12 7 0) カコ (1) 65 南 1 方 5 やまざ 3 人 12 3 ٤ は 13 12 知 1 0 43 13 御 32 ど園 しげ 事を には す 3 13 引 給 10 猶 b 1 10 NE げ げ は カコ 3 h づ 女 カコ n in 見ず 3 73 露 御 73 3 うらやまし カコ 御 3 13 た b 82 6 け cz. る す ば と開 11 な 御 3 3 しきま づ 身 IL 戀 墹 3 ち た n ね 此 U 3 0 心 御 カコ 御 8 うさ ござし W 0 50 5 から 117 カコ 入 人 げ b け あ 心 37 ま 多 B 30 0 多 0 で T 3 3 遣數 は こよ ての げ 1-心 L 32 3 カコ 1 1= 0 T あ め しつ

L 見給 て後は 我 3 ど思 75 物 にぞ 細 7 取 給 げ 申 る 30 げ なく わ 都 國 T え 1 久 かき 弘 見 へば U カコ 3 70 1-0) 8 かかから 打 W h 3 T 思 3 3 田 中 な 6 お お にけ 73 す 舍 3 畏 とより 0 ほ け 3 3 有 3 1 n ī 侍 b カジ 3 せ 出 3 住 T 成 は きよら 0) は 者とも 3 は T 3 Ł て侍 T 人 5 250 3 h 3 72 物うく 参り 侍 3 て大 1 詠 32 5 b n 5 は 10 72 0) -御 は 3 かっ なるさまそ è 32 ことな 72 から カコ かい かち 方 1 3 なら 5 p カコ h ば < な 72 かる てこそ カジ ^ 3 まひ まか ば しづまり 1-37 方 2 3 侍 pr. 0 S 3 2 心 長 b B 15 3 0 な 成 h 72 物 け 月 b せ 珍 近 思 5 あ 細 かっ かっ 0 ~ 5 b は 栖 成 打 3 ひ 5 日 きの < あ 72 心个 < 6 かん 2 Ĺ T 重 72 見 72 i 3 てそこつ 侍 思 は な 久 を カコ h D. 隔 えず あ 3 3 鳥 0 2 3 2 カジ か ば 3 ち 0 3 うに なや 部 給 < 1) 所 け 顏 かっ T カコ 'n 此 まで よひ 2 給 心 す げ カジ な til カコ h 72 2 きて 3 2 け は T 南 < 12 急ぎ は 3 な 18 見 P 參 E h 3 h Ł 9 程 73 W かっ 2 け 5 3 カコ

やう なら 大 5 多 をは 給 給 かきい 見 1-0 8 6 3 よ 1-M h 渡 光 殿 h 0 ~ 3 御 かっ カコ 1-2 は 3. と良 は T -O 參 給 人 6 L 1 カコ ~ 5 耳 H 맭 世 例 赤 P b T 渡 T 入 3 h b 南 ども 給 也 道 うって 龍 3 1= 3 3 などまもら 0 Da h 1) h 御 -1/2 殿 給 13 過 爱 見 が 幸 b 22 とまり 你 1-赤 太 n 层 カジ ya. かっ 初ては (1) -1 古 2 TU は成 Fi. 75 L 6 郎 30 1 (1) U) U カコ 3 は 736 h 13 五 -たは 1 大 内 过 H h かっ ここも 納 大 7 了 月 12 哀 L 折 1 1-0 3 0 8 1= きか 給 霊 8 37 言 臣 からい 63 御 御 カコ 32 0 67 と思ひ カコ き宮に て有 大 我 カコ 左 心 h 73 比 は 心 10 0) 72 成 臣 3 どす 专 得 大 711 カジ ショ よ U す 1 カコ まじ 將 折 7 ごと カジ 2/2 給 蓬 n ~ h M 女 3 3 1 30 は まじ なら 給 權 3 200 有 1 3 3 す ~ か 12 まどひ 63 ぼ こよ きない き程 成 大 給 け 3 かかっち 5 ~ 成 ?-カコ 3 3 H 思 3 ば な 過 給 U) T 73 32 32 なく ほぎ 1 - 1 一十二 120 H I Li 3 13 50 67 T 0 0 かっ 35 な ぼ H 715 な 左 13 1) 左 大 () 1-カコ 南 から じう 右 右 給 J 方 るを is 光 思 泊 3 h 此 カコ 3 7 -1-方 大 -化 1) 35 15 1,1 111 32 世 13 南 州等 見 とら 今は 3 i もし 13 111-W 宁 苏 1 3 IL 6 カラ 給 所 3 7 13 11 3 部 多 SF. 1)5 6 10 かっ n

過 370-15 存す 0 5 供 0 かっ CK け 君 絕 薬 3 北上 [1] 3 () A -论 K 3 T 3 は すい -5 P.C. 3 12 150 たえずこ 5 3 (1) 特別 など 3 63 1-つと 13 3 開 7)3 くころ 見 3 U) 7 30 - \ す 六ん 13 -11-45 カコ 1-111 元 13 かっ 3 1-60 6公 け 部 主 5% か [4] 3 3 成 75 73 T 0) 49 17 I'm file HI-1) 7: 2 U 1) 0 5 (1) 見 弘 251 1" n 12 ど宮 な 給 ばり 好是 200 炯 训 る 此 カコ 炉 37 報 3 む 35 一大 人 'n 13 6 373 17 111 10 到 4 0 ぼ 2 -31 ひ 思 1 3 11 / 奏 -3. 50 大 形 1) Li VI. 15 177 制 のうへ T 御 け 1= 7 明明 -31 信 Jil: 13 方 11 رير -11 0 心 12 L -[ 60 L 63 b 1 11 13 部 17 4 1211 3 後 ()1 3 0 各 3) 3 训 60 夕行 して は 1= 13 3 H 11: 豫 絕 il 1) か III. 11 U 1 8 5) 10 ود ---11 1 11. 1: 晴 5 3 15 3 (1) 1 1 3 60 志に能 Con line 6 きか J. 1 未 3; (1) 11 3, 3 36 3 1 3 沙 7 U) 1] じく 3/1-11 1 JL: Jil: 73 75 1,1 カル (1) () -1/2 14 1 17 L 1: 31 12 11: 12,10 1/2 侍 ~ D 1 折 12 10 歎き給 治台 3 0) 15 15 御 \$2 定 力; 2 1 1, 100 h 1) 11 15 T 樣 便 13 40 13 2. -12 4) 12 1-心 -新江 Fij 1. [14 3 U) 13 6 5 12 1) 35 - \ (;) Wis -31 1 % -T 13 ば 12 7 13 12 6 沙人 3 IL 11 11 -131 11 11: -[ 今 10 11 i, 12 た 3 力 打 1) : 他 14 1 1 1) 11: П 117 () 1) 1 15 ナこ 1: 尼 1. -)

三ばか はしけ 我身 にとく 御とぎ 成 さね給 せ給に は Ø 72 5 こえ給 か < らず月 B とつね る身 れ給 にそ す なん てく 2 な か てだに 0 けり此 多 ろ は なが は 3 7 とか る世 カコ て深き御心ざしのみまされど上 聞え をと T 目出 6 歎 なが 契 L 積 6 も心 心 カコ かっ < なら なき御氣色をしばしこそあ お 7 h せ給 度 を慰 けり 5 御 は 西 でいとひすぐす 心 給 はする お h 腹 可 お 成 うく前の世うらめしう返々も思 君 Ш 2 0 ど心 かしこ 3 こな を 1 ぼえてとにかくに思はずにの にさる事 カジ -3 む 底 0 御か 恨續 2 行 許 け ~ 4 どかぎり に哀なる 人物し ひ人 さい 5 U n つと もとなく ま たち心ば T ば 0 1-け だ御 1 慰 給 お 文 はまし あらばい 72 初 給けるは おは は な Į a 0 的 あ 後 へどうか 物に るやうなれ 私 づ 800 3 0 て三とせ カコ 世をだ 事な て身 72 カコ ますに へもをかしげ します 1 覺ゆるもい はら かっ 3 82 カコ に n b n 1 す 心 をさなく 一は世 ・嬉し ば思 にし し夢を見 さのみや 1 E 御 ともなひ 8 5 0 玉 弟 ど見 て此 3 1/2 3 づまず か ع 事 かっ 12 2 0 成 0 とう 5 に もそ てう t 3 2 7 L + 3 30 もよ n 1 聞 成 月 多 か 3 2 は 8 0) 南 かっ 0

辨を 私の 言をとせ げに そおのづから散事 け 墨 0 えよとお L げ 5 n かみどりの唐の薄様のえならぬしみふかきに書た n ~. しますよき隙 かめる やり 1 73 は かか 72 3 むと有がたきまで打もお つきも がりてこな 返事 かな どへ おぼ 大方 我 尋てしが 26 心 のうと 筆の も見え給は はず (1) U しき」むすぶの神をかこちてはいといと」ふ 世 ぼ に必物し給 トに渡殿 かぎりをぐし の鬼にこそあ つか かりこまや 聞 12 たへ くくて 迈 n ゆれどきく と思ひて見 かに結 どさすが ひなど何事 カコ 事 などい るべ 3 もならび もこそあ 聞 和 ~ き事に 72 10 はが カコ n 萬はみづから 6 と思 せせ n は n 1-1 いれ給 御 聞 世 ば かっ てさる \$2 かっ 3 なきことなれ なる事 とて 中 72 少納 もあらず今までまうで 8 10 n 5 0 ず宮 n 1= n カコ てとくる世 R は U ば かっ 御 ば T ~ 和 聞え き御 ば例 顏 は御 あゆ カコ 率 1-1 カン 10 相 T カコ < b あ させ 3 ば驚 と人 湯 などめ 身なるをこ 0 け かっ 3 見ゆ 物 殿 かっ め もすぐ U b 3 H h U 12 1= 8 T カコ とい な お 有 思 づ n 10 取 3 3 2 111 は

道

び

の妻月

0

もとを入より

追

風今

打 2 13 3 かっ け 3 3 で -3 を 1 is 多 13 < 人 2 づ カコ まで 3 13 は 26 0 防 12 1 40 かっ 5 ^ 0 世紀 50 3 歎 h 7 删 + たこ tz 包 1= 哀 心 2 15 元侍 2 ば 3 台 世 32 13 御 かっ を 30 n 參 < T ほ 物 17 す n カコ 10 は 侍 かっ せら 72 5 思 るここ かっ 13; T < 侍 納 侍 すい 0 此 らかか 5 3 6 3 < 3 ~ 3 侍 き人 治 御 は け 12 3 12 見ゆ 1 侍 73 h 5 x 11: いかいかい ど常 え 2 大 1-かっ 何 ·V. 350 h T 0 2 おとない 3 殿 b 事 相 カコ B に又やう まこと 覺え侍 折 2 \$2 かっ 1 うの なく 3 10 より 御 心 1 0 3 3 カラ J ^ 12 なら B 3 じう 3 弘 打 言 b づとなく カコ 放尼 2:00 黨出 程 ずく むけ E 12 部 拾 B 1-2 坳 35 カコ 250 3 6 4 1-1= 御 とかり n 15 見 なに [-13 人 总 久 わ 13 心 的 25 南 il 地 あ 船 わ 2 1. る程け 0 南 3 9 0 2 1) 12 事など 1= 护 1 1) す 南 心 12 け 3 T は b 10 心 3 3 多 3 刚 1 きったがど 心 かっ 迪 T かつ なとあ 12 参らで n 63 73 LT 幕 かっ 地 聞 3 3 さまい き無 n 1 -31 南 3 HILL 3 3 カコ 3 6 10 社儿 3 3 すの ざや きろつ もかっと dis ひしょうな に辨 かしい 0 とが L るま 2 よく b -T 3 72 出 3(4 果

まし より 身 我 30 3 1.k 3: は 13 うそく 指 もとより ふまじ 730 20 72 きに 13 111 人 1 物 15 T 113 カコ X 煙 h 2. 世に 常に 力; 11 5 13 カコ 3 150 13 など有 12 らう えつ i るけ 見 351 1) 6 L 30 3) は 見 4 1. op 御 ざり もと辨に カジ 0 10 うに たて 5 心まど (3 12 3 T 1) H かっ 1 忍、 孙 け 12 0 元 T t 0 < カコ カン 125 3 校 à は き所 御 かっ 32 思 12 1: JJ: しう カコ 0 と思 10 占 12 3 3 0 22 40 5 おさまい 1 h 3 ج は は 1 は とまたて宮 3 0 100 かっ 人 1: 25 رنى 1 身に 約 外 是 は はし 色 12 12 派 君 b 治 3 3 なる物 12 亨室 13 10 0 誰 -17 かっ 10 32 を 1 一は 今の ば 50 2 7 むげ 人 いることい 人 我 10 カラ 3 た過給 13 目う ひ 大 to 元や 13 南 3 きを哀 方 な は 127 1 心 1 12 13-3)3 は いかからい 13 3 及 御 1: 2 地 け 3 南 えに 111 な まなじ 心 3: 所 見 方 3 t かっ 12 12 i 1-から 地 なら 御 3 船 100 25 ~ かっ 1 見や 7. 内 6 は 參 は 人 1: 0) お は 41: なち 21: 日子 6 -5. 1 3 0 T は かっ 82 1 忍 11 2 Crt 寸 75 111 1 82 か あ 1 3 12 3 12 け

思 御 給 3

12

人 目 13 10

72

1) カジ 世

しき し離 く心の鬼に 心の 給けるが靈に みにこばたよりとてをかし 7 かっ づらは 3 れ久し すれ n 折 おどろしき御 12 かたちなどほめ給 る道 も有 給 るら 思 よりとり 物怨 は 見まうくうるさ ば b ひ續 ず我 で御 き事 ひに 0 入て 國 け U 侧 おそろしくてとく立 げ Te 物と たるにからうじて晴ま待え 出 3 てうへ H 月 がみなる文具して辨の 0 忍び h 心地 むづ 時 を T カコ たれ 12 前 ない い 御 起 は に出 じや何くれとさわぎける 二度ば た もかた の御 臥給 カコ 3 颜 ば < て局へこそ來習 ならねど身をも心 しらずをしうい しき たく 苦 はやく思ひ 0 て文取 しと げなるひげこに橋 方 まもらる 300 かっ おぼし 原ふ事 か b 折 はらい てこら 四 出 んうらやま るまじ な多 お たれ 五 は Da けり たく 0 日 < しらぬ かっ 1 3 しまし は詞は 2 君 又それ りとり お づをれ 聞 12 、おぼす 72 五 は え は にえ任 いと淺 しさ め 3 とて しますが 事 入てすく 72 月 h T より てうせ なく を たて h 3 0 3 有 方 < 夕凉 せず 大盤 比さ Ž, 朝 B \$2 5 0 思 T 久 30 ば る カジ 夕

> ばれ給 手 ち 習 有け は 見 0 な B 古古 は 3 1 うに 橋 n 0 影 にや御硯 也 0 け 人のとぞ T もとまら b 折 0 かっ 3 近きを引よせて其文のは あ n 哀に 3 故 尼上朝夕見出 鄉 お 15 ぼ かっ し出 は る事 包 多く たりし à て忍 0 局 72

侍らふ ば辨の くし 多 年 ぼ カジ きやうなどのやうにひたいに 出 とも世の n てとらせ に成 ばか は 同 物からなつ 故 もきびはなら 鄉 U 0 すさび給 げにて春より れどか へる事 君が 0 きせずめ ~ きの つつね也 つか むか 例 72 たがひた か ゑにやとか 御 南 つは心や慰むと常に しこには宮より と限給 しく 存命 6 る嬉 を忍ふ夕暮 扫 しまつは かっ お ば ナこ 御 ほ 畏 はら近 見るぞせ ける命も是を待見て 手 3 しと思 人り置 岩 な な めり け 君 きくらさる めりと思ひ る御 聞えて は三に て明幕向 ひてもとのやうに に匂ふもか めて と見 あてい の文のさなが ぐしの さし 給 参りて 成 0 3 給 事な 我手 1= U 1 ながら引 まゆ ば 泪 珍 のきな 浮世 今は 御と をさ を拂 る大 5 カジ 5 さすが どする 0 0 あ とう 返 2 わ 2 0 < ても 思 嬉 け お 橋 h 2 12 \$2

h

さう 13 -j. 111-殊 中 P 將 ば 3 カコ \$2 3 3 南 0 3 務 は うに 物 寔 30 南 13 じとし 3 0 お な ~ 0 は 5 成給 3 ぼろ 外 宮 10 かっ -Shi in 倒 あ カコ رې 72 かっ 1) は 3 0 對 侍 12 村 南 から 5 T 湖 3 過 1.F It 面 1= b 3 it 6 5 か 2 JE. から 殿 12 专 < 6 3 产 2 To J. T 1 は あし 一変に 0 お 後 侍 50 力; 多 1) 2 . 10 1 (1) 30 多り からか 3 心 ぼ 1) 0 成 例 12 h 3) 3 カコ 参らざり 折 給 3 1: 2 どとうらい 人 文 かっ は 75 13 0) 3 へなども 樣 1 2 ! -114 te うむ 1 て女 3 は 御 \$2 南 12 沂 か 75 200 やうに 3 沙河 72 73 か 6 72 弓まさ 3 < 3 付 U C te 313 君: 44: h 1 3 b ナニ 過 岩 L て世 L 12 115 歎 11.5 HE カコ 1= 30 h b 0 1-1 机门 13 11 13 3 カジ カコ 1 T 御 6 1= カノコ 4) 0) 12 15 i 1 又 To 給 200 沂 可 打 程 物 货 Hi かっ か h 113 南 H 72 < 給 3 續 华河 1= 5 13 7 は 0 北 珍 12 御 () -思ひ 1 こり 大 以 ほ す) TE TO 30 20 1 山 30 o'x 0 6 30 將 闪 給 < 1) 13 出 思 0 6 U) 此 は 3 2)3 5 -H. 零 情 T 13 な 來 -示 つ () (1) 5 彩 二小 たらい は 11: h 73 T かっ は カコ 32 給 カラ 0 35 あ なべ ば 清 沙 -1-17 3 3 -115 3 -31 1) 此 1 6 3 12 3 思 E 祈 前 0 沙 20 71 0 御 4 カコ 10 誰 13 10 給 大 1 约 115 < 0 から 1-11 AL h 12 11 1)

などし ちと どい て開催 和江 より 膜 3 なく B 力 32 殘 T () なげ は 世 111 11 L 聞 世新 난 9 をだ 給 給 3 給 隙 1. 3 1 \$2 2/6 15 13 カコ L 际 過 は 6 1it 心 b 1--1 南 2 1 12 は一 見 見 ば カコ 1 3. すい 11 11: 3 礼 1 3 お 渡 かっ 12 どし 程 給 御 やう L 治江 0) 05 方 3 验 15 か \$2 ば 3 2 家 30 1 V 御 カコ ぼ 117 16-かつ しも さる 3 ili 3 打 お か 44 9)7 To 相 12 聞え給 130 ぼ は ざましきをあ 250 見え給 5 1 0 福川 7,3 かっ 3 かっ 1) 3 なく 50 6 3 华河 あ) -1) 间 L 1 1 かっ 111 學給 1-なが 3. 大 同 見 -る 供 0) 3 T n h をさらで 殿 5 W 御 5 かっ 女 2 1-お か 12 0 0 1 13 3 3 見 人 3 1 10 1 些 火 5 3 11 ~ 15 丽 11 6 渡 11 加 3 历 近 よみ in -3 1 思 0 117 10 うじょし ひよ 11: 12 かつ U 11 13 -3 12 10 持 'n だに 給 1-力; 您 かっ /i 6 t カコ 12 1 11 卻 30 (1) 5 大 6 h 御 47 6 TE 扩 I 1) ~ 15 is 12 1) \$2 11 など は 約 N. 内 殿 5 U) 13 力多 713 1 n 31,15 おそ L 1 10 剂1 3 は 1) ~ 成 12 re 13 共 1) -6 13 給 13 お 1-カコ 12 , 8 T ろ 12 3 1-72 3 13 1-大 3 31-13 6 1 10 物 折 来 35 かっ h 1) 6 - -10 i) 3 13 1/2 大 3 後 6 け 70 11

我と 侍 給 かっ ぞ見に と慰 を宰 さりと い 5 h n ざなふ は どや 3 みじう 7 8 相 は 方な 身 辨が し給 T 12 末 記 カコ 多 解 心 H 3 りこ 3 心 5 b はず中 き今 伊豫 近 7 腳 局 40 聞 ぼ 0 て是に に行 そげ 催 大 < たて n n などのやうに人 かっ は 殿 有 守は なる 3 2 心 n 夜 御 此 1 ~ 風 息 1 ては お は常 世 例 n きなら カコ 6 なけれ 俤 などい は U 命 < せ給 のうちの 0 T かっ す 0 に参 忘 讀みた 13 御 延ぬ 10 3 なきなどし ひ續 かっ ふ事の ば 3 身 折 和 ては今とく などい h < 1 をつやく は ~ < 世 it け うへ n 風 のみまか < まじ 近 る言 n に住 な ど慰む計 0 お ぼされ かっ ば 便 給 多 ひもやらずた 3 此 b 關守 給 渡 ふを 求 0 8 やと せて は 程 よ 5 葉ぞまね 72 は (0) 1 なき 思ひ絶 3 72 T 聞 け 0 13 起 給 117 計 1-御 5 0) 1 12 夢 事 p 臥 次 宮 T カコ な 0 8 め ば T 25 7= T 有 第 は h

D

1

見 す 心 0 B みの 晴やらて雲井 0) 月 0 カコ け 78

は 影 L 0 n あ ぬ御 ま ね < 照る 1 1-光 13 沙干に は 心 0 見 H. K. えぬ 3 晴 石 3 13 3 か 8 0 G2

T

岩

清

物

話

F

ざら T け 心 思 は 3 御 ほ ち 3 0 Z & B づ 日 聞え 心ひたば げに 籠 验 かっ 言葉 なれ 御 20 3 哀を見過さ h から見たてまつれ お あだならずうし 1 ~をり カジ は は 宿 13 をさい す) 6 んとても カコ 打 す 3 10 思ひく のまし ば 由 大 1 方 3 住 かっ すべしと大殿より ~ 3 13 3 カコ なみだはうきながらさすがうち L 長 な ひ T 折 'n 0 こくろづく しとて世 寂 て物ぐ 宮の しも 心 月 \$2 もまじり 8D づをれ 南 カコ ~ ならばなどか ば只 ての 7 本 n 0 くてもそこに 3 il 御 ば 业 ろ 0 1 大殿 中ひ 今は N 1-侍 3 い め 台 をとは 侍 成 ばいとこくろ苦 て女 て君 70 地 75 カコ 3 n かっ Da 5 息 カコ n 3 大 1 1-0 5 1" どに 5 ば雪 伊 きて 將 かっ 君 る時 L 0 おぼ 令 あ お 殿 T お n 豫 カコ こそは h 10 御 0 お は 参り など なり ぼし なか 守 3 渡 可) 30 今 から ぼ 0 n 12 心 カジ Ш を b は 出 お た L 仰 給 しば なぐ 茶 h 度とも よ S 南 しまさ たる様も見 なんとて泪 なる鳥 カコ をなどか しくこそ侍 7 6 は 82 H わき所 はする 3640 爱 に脂 ょ しは 心 笑 3 3 \$2 より せき 以 3 さま め n 心 程 多 5 有 折 給 12 打 す 中 3 3 歎 ば 0 知 7 3 ま 5 1 カコ は n 何 お け 8

3

まで心 憂 げ きると 引 成 から かっ な 3 72 < カコ 中 h あ 3 t 名 3 1= ぼ 1= 心 Ħ. n 3 0 T h け 此 13 すっ てころ n 0 地 折 ō さい 馴 ان 世 かっ 为 T 现 程 は 1-見初 ことも < 心 10 12 277 ろ 御 0 0 心 8D カコ 63 心 葉 3 13 j 力言 < ナこ 3 玉 12 1 此 かっ 8 宿 0 うし 思ひ 6 15 は 聞 T. 8 は たこ 方 わ Wi. 4 づ 277 1 流 15 3 13 え うん かと 及 か かい 47 3 方 づく ぼ i, 1-物 カコ 13 0 かっ 8 10 10 是 2 3 な 3 L L 折 73 1 1-年 知 かる 32 3 Ù こうのる げ ずな きょうべん るぞ没 2 B 13 ほ 1-かっ は 月 32 ~ 30 ばらうどうけ 念じ 3 積 果 哀 是 1: Z ば 給 7. 此 0 0 71 3 5 泪 3: 1= 15 度 おぼ F(3) 5 b 37 3 15 成 と念 まし な 13 3 -1) 3 1: n ~ 13 0 孔 ~ カコ 1177 3 3 L 1-程 思 1-身 6 0 10 10 30 C たば 3 き前 今は 1 を h 秋 カコ しまからく 入 わ 1-C は 的 成 7 E かっ あ h 0 32 0) 30. 10 入 かっ 賴 3 先 他 3 | 8 有 有 5 2 づ げ カコ 72 3 な 3 0) 0 かす きるじ 111-同 1: 8 寸 7 1 南 3 i (3) 5) 人 9 か 10 FII (1) E 力; 3 弦 カラ 17 11: 0 3 h いず 3 种 ナジ 师 ~ 御 12 250 3 カコ 300 は Vt 111 敦 は 1 11 後 3 事 5 1-見 20 LI 3 33 御 3 3 60 南 6 心 1 -111 奉 1 در 7,13 3 15 1 72 T 37 ~ カコ

方

1-

一

み

Da

3

1

1)

意

かっ

なる

け

きるひ

T カコ

4 h 1

カコ

10 かっ 年

30

すら

h

と御

IL

1 3

10

かっ け

7

Ti 心に

13

0

2

1-TI

30

13 3

寸 36

\$2

13

つ

かっ

ずらうた

<

御

10

1

3

10

30

1

まで 聞え しく 2 72 から ľ, な 3/6 侍 2 思 12 るとつ ii 3 かっ 鳴 きなど 3 T 50 語 0 め うそ 70 4) C 围 3 謹 な L 3 I.K 南 4 12 結 15 かっ ^ 3 つく け は 10 3 (1) 1 1-쟆 H 0 30 17 け -31 13 11: 72 含 1}-· C J 侍 カコ 7) -72 は 1. 3 'n 治 \$2 南 12 待 Po ò らで 侍 3 2 3 所 3 1) 13 1) - \ 名 を得 今に 3 1年 3 2 ba n け IL. 12 (1) 17 3 SE 23 版 どく 2 18 Va. 3 T 10 カコ やす H 世 1) た 歐 派 10 ]-] 1 30 5 6 3 思 3 1 给 30 73 命 ほ 12 3 12 力; 13 き心 1 1-えず 給 h 13 利 1 原領 かっ 力。 50 とす 程 や枕 やし 新 殘 12 3 1 111 1; 1) 13 6 1 なく 色に 20 御 75 11 3 0 -31 11 8a E 午 0 3 Ni 146 枕 カラ カラ 3 侍 御 12 道 す を持て THE SE 1 身 ·L しす 行 UI U) 6 11 i, 3 1 力; 11 10 朽 1+ 75 カコ 1117 10 3 113 43-Ů, 1 果 - 4 .... 12 さす 45 난 6 3 3 6 死 h 哀 - 3 -む 4-315 ---2 身 , 2 命 3 12 h III-20 1 11 / (3 心 6 は 7: 26 借 h [1]

憂名 Ut 御 思 增 8 とり をも物 聞 ば 殿 身 は ば 6 え ず思 え 5 ず今は を傳 1= もて な は ひそめ お 0 10 0 12 ぼ 夕 10 かたく は Ŀ 3 憂 いかなってから ひに なら 御 ひ立 3 0 1 身 給 方下 聞 てと ナニ 歎 け U 事 よ 73 ず え 3 かくん は 道 E 事だに は多しやて かっ 向 思 あや B 世 は 思、个 あ カコ カコ 2 つゆ きり 1= 12 る L カコ 2 事 あらんされ 0 0 ば木 人をも見 給 け カジ す ゑに 思 ~ 聞 2 14 は まち ひ出 え 身を惜 身に て是 な L 同 ち 口 T い 宮 て人 老 C T カコ 幡 Z 女 をしたる 中 2 本意たが さまに 0 1= ~ より 10 8 御 知給 行 きに憂 御 あ どさば 8 め まず命を捨 7 K 覺え らん 更衣 ٤ 心 今 我 8 てなぞや D うつし は 5 は 身 有 思 思 を末 たぐ 目 0 7 は か 心 とも 0 は しより ^ 御樣 どさ 見給 て此 打は b い 安 T 12 0 7 打 心 カコ あ 1 8 5

世 は たら

まるいじ

せ

聞

え 3 30 8

思 な

成 身

n 0 0

14

す

8 ^

お 杨 2 3 V る 3

2 音

は す

御

向 あ

人し

げ 3

くそ

10

きあ 3

7

72

る

3

耳 T ま

1=

げに

P 萬

より

す

カラ

1

見

Ш 12

ば 2

かっ U え

b T 82 カコ 5

ば T

わ

72 す

10 3

お

L

出

3

1

やうに

出

え

程

人

0

け

L

きこな

72

3

まし すや 72 宮 立 御 む 給 幽 かっ 起 うく か などさ じう歎き給 る T 人 h 渡 10 迎 E 15 6 居 h 12 0 B ス よ 7 b 出 御 Ł k 6 < T お 0 5 3 て大 は せに 1 せ てさ て引 人 ぼ L 72 0 10 F 心 お 3 是 給 めき 御 3 0 5 1= ぼ T 事 14 納 3 II 8 聞 亂 見む 今 かう か B ょ 0 / E b b 言 L 出 事 叉 かっ あ え 賴 見え給 まうけ n きて 殿 j ちと 3 女 事 參 な Ū 8 ~ 0 3 T 世 5 3 君 5 君 す h 12 せ 宮 \$2 は 0 て侍 い 給 ば す n 3 n る げ 0 は 72 0) は 0 あ 0 ず 車 ば 步 3 筲 1 なきを歎 2 ·h 御 思 扫 かっ L 1 か な h 8 み 3 給 出 0 カコ かっ 臥 起 事 U ず 聞え なさ 7 ぞ ٤ 3 ま < とさ 給 3 别 0 は カコ 3 參 せ給 御 事 外 あ ず 3 T け な 多 あ 3 供 給 わ 12 十月 すが き給 る わぎ立 きと渡 る な カコ 1 L 1-1= せ T 智 3 ょ 4 3 げ 72 か ば 參 今 只 哀 h 1 3 心 h 身 る な 10 12 T とて 一个宮 h 御 5 Ł 3 てさら 成 は 0 な 3 カコ ~ 度見 5 34" げ 4 契 思 身 D 3 御 n 72 4 うし 3 は 御 7 h 70  $\overline{H}$ Da 顏 ち ば 殘 0 0 參 絕 氣 てさ 日 人 B を 7 H ٤ 6 伍 3 b ع 3 入 かっ K 40 3 心 T カコ 2 7 世 月 4 あ

宮に

あ

どひ

<

程

君

は

お

は

ま

3

Da

な

聞 4 は は

10 3

物

は

h

す

3

2

程

此

車 8

って

AL

ならばや

あらんそ

3 7

な

3

心 心 は 又 か け 3 12 12 72 0 40 T な かく はか 渡 け 3 15 3 3 0 3 T カコ づ は n さどひ 渡 め 2 +3-Y i, 12 < は 8 かっ 3 3 からり B 殿 給 相 13 入 10 かっ る 3 13 給 11 給 物 - \ お ~ W) 給 世 かっ 1: 2/2 67 £ ば 感 君 0 1. 3 13 6 2. 音 成 8 h -は 2 5 カジ h 10 どろ i) かっ か 3 3 け カラ 立) Da 马 な 82 南 わ U 引 9 < な 側 は 一十十 0 퉲 7 11 12 む 人 3 カコ 6 11 な 7 給 12 ば 12 13 T 373 此 5 73 T か - \ うどさ どし 11.1: 尼 御 3 1= 參 は カン 40 13 1 見 心 13 60 小 元 付 き は -10 11 1. 47 12-削 à: 1 i) 納 14 ~ 給 ば 1 -3 七 1-心 カコ His 0) B より 1 1 35 給 C 13 直) 13 40 方 \$2 南 il 0) 凌 7 13 1 3 -1-37 人 T 1 h 人 南 カコ 12 7> 7)3 --8 36 L 些 3 T 3 3 72 6 lik 13 B か 1-12 处 IL 0 でと دم 110 參 3 知 合 17 カコ 1) 3 3 h 12 1 1772. [L.I. 普 210 5 3 7 10 腿 1, 大 ば -< 13 1. 6 3 爱 思 1 殿 見 5 給 b 物 かい 3 3 1 有 辨 -[" 大 1 1 心 12 \$2 1 15 話 - \ ~ 將 あ うん 1 泛 3 130 しか 渡 南 カジ 3 0 人 な T 3 どに ~ 3 2 膜 は 能 3 力; 御 35 1,1 63 人 0 合 カコ 6 15 5 は 2 17 重 43 h か 1 ナニ 11 E 世 12

愁 11 を 慰 地 11 御 n な かっ わ 12 お け 3 L 6 111 776 給 えさ 5. ば < 专 2 3 ぼ S 2 さぞと 3 1 13 13 7 とて -E ろ H 0) III. づ 13 1 7)3 賴 11) 2 泛 13. しら かう 弘 11 得 12 17 17 3 は 8 T 2) 心 から h T 13 2 75 な 治 今 13 \$2 難 0 h かる 只 3 3 程 4 聞 うく 藤 t -1. か カコ -17-T b 欻 見 えな 給 1-3 は 63 1) は かっ かっ 籠 成 1-2 ば お 3 Ti. え 行 方 3 12 63 12 ぼ 出 6 かい 有 衞 30 4. 給 h かっ h D 2 1113 13 御 40 12 1-H め 44 1) 0) 72 3 10 1-T. 3 215 給 計 < 3 け かっ 3 hij 14 1 1 な (1) 11 12 T 給 聞 78 -3 也 消等 8 U) 12 池 10 仰 10 73 口 L T 3 得日 大 成 -ば To 婚 思 所 34 給 14 Ti 内 7. 彭 年 カラ XL 3 削月 82 38 7. -1 型 侍 我 比 口 60 1) か 计 13 1 は 41 え 5 3 5: 此 IIII 1 1 かっ 御 10 18 6 カコ 思 往 信 計 干 か 37 3 1) 3 かっ かっ か 0) ぎり 侍 30 な す は 1 1 1 は 33 1'c 12 h な は AL 船 きに 船 8. 11: ~ 73 1/2 かう 12 70 t, 3 \$1 給 11 37 15 43-3 かい カコ 03 13 かっ ", < 13 原 450 6 JA 1) h T. かっ 1 H Ł 3 lik B 7 0 3 3 沙 11 i) 3 御 3 3 は IL ·, 11

外 てと 嬉 なき 3 0 3 歸 人 h \$2 カジ T め n h せ 3 世 今は すべ 12 なる 聞 2 わ 3 h 12 猶 3 3 辨 かっ 0 現 カコ 0 事 3 少納 身 かな 見 3 とも 所 カコ カジ T お にてこそあ 3 ぼ ろ 辨 3 寺 T 夢とも やり まじ は 13 3 カジ 常 程 人々参ら きと奏し \$2 御 宫 なら 宮 心 は 過 きまで泣 心 我 心 事 5 かっ 3 心 0 12 3 0) 12 中 事 なく る病 h 0 憂 T 御 3 しと 3 12 カコ 侍 息 御 3 誰 南 4 V る宮 から かっ \$2 め 72 をぞだ しづ 3 てよきまし 愁 U 給 3 2 \$2 身 0 りと思 宮に 事 出 まで す 3 宮 8 御 な n ~ 3 3 D ~ 3 池 かっ 事 過 筋 15 命 3 \$2 ば 3 30 カコ 世に 給 ふに 5 ぼ にの せ給 はこよなく と人ずく にこそは物 ば 年 せ て悦 1-1 給 てもて煩 L もと 比 10 お ばし み心 びに 13 1= 身をば 面 7 おぼ 成 我 は め ~ と語 聞 る後 給 カジ \$ 3 T こそし か え たしし な は 色 3 な こそ仰 よるな D お りけ 3 V 思 U せさ L にこそし h 12 h h i て浅 聞 02 かっ せ 3 聞 0 お 8 內 え T 憂 思 3 ぼ 6 3 ++ h から W お せ 12 男 j 給 3 世 侍 82 \$2 \$2 カコ 2 13 は 3 ば 3 侍 3 78 b かっ かっ n け 力 14

11 えさ は な は 待聞 1 2 T る 3 12 續 あ きまで りとは (V 1" は 少 7 御 け づ \$2 なきて過 をだに 1 とさしもやは 4 せ 100 p か 身 お 5 給 人 h づみ かっ b 給 L ぞ 0 事 < カコ 方 お 0 E ど開 うら V げ \$2 ば ぼ 12 し給 やうに 多 給 かっ お から ع. 3 ぼ h T 方 1 L ば ぼ + 御 猶 せ給 給上 すぐ さる ど何 3 は カコ は め わく ぼ かっ 8 ず 月 3 け (d) あ 事 御 お L つとそひ a) + 37 ざり 引 3 るべ けし 8 ま 3 ませどこまか 0 \$2 出 カコ \$2 / 0 るに 3 何 82 カコ 御 12 は ぞ 3  $\pm i$ て是を見ざ カコ カコ き古め 御 1h づ きるも 何 1= H な 子 1 など恨 U Li 女君 とは きた H 当 は やされ ナこ にたと お お 思 かっ ちは なく 務 ぼ は は 過 は は 南 お 宮つひに隱させ給 3 3 は は 聞 3 かっ -ず 南 南 つくさせ しまし どか 思ひ きぬ 12 72 な は 5 ^ 置 しき宮 泪 心 な 3 す p 3 つら 3 b 2696 る h せ j h 慰 給 をし 方 L かっ 枢 たじけ な 7 南 1 む 拂 しも ん年 なく 給 に思 づ もす のうきふ 世 慰めこ b L 方な 3 南 ぎやう 73 ひ け かっ ٠٠٠ てこそ 3 け 月 ٠٠٤ 7 0 給 3 カジ 12 き御 p 1: 引 艺 艺 8 御 お 他 音 カコ とさ 3 御 3 临 0 カコ かっ カン 1 6 多 心 け U かっ

12

まし どは 藤 3 房 2 ま かっ かっ すとす かっ h 3 T 方 3 御 生 ぼ 遊 す ども 6 な 0 h L n 成 3 T 心 3 藤 T 0) 3 外 使 3 御 かっ とく 船 身 地 ば 壶 女 82 3 御 御 10 111-\$2 御 君 歎 淺 3. 聞 思 す 0 いり ~ 6 1 引 参な 7 カラ 1= きな 廣 U) 4 覺 な カコ 御 2 \$2 は 12 ども 11 11 B 龍 W 伊 . < 出 h で 衞 大 殘 6 栖 3 13 カジ 樂 お 思 h 8 300 13 事 7 1 3 まっじ え 守 ぼ F 1= E. 1) to 5 なく 宫 7= 宰 仰 3 3 カジ 6 12 3 0 0) T 12 0 3 る 外 相 6 侍 A 2 0) 泉 は \$2 6 かっ h 成 h 1 5 は 給 1= T 御 成 3 1-かっ Ł 70 は 12 6 10 カコ 1 佛 やう 3 6 V 方 1 寸 T 7 B L 成 L かっ 3 心 L 2 ~ 程 0 0 型 御 110 B 12 お 12 御 1 ¥2 12 12 0 から 10 3 は 當 E 給 ば 13 京 は 人 13 3 17 70 (i) 3 お も 3 な 心 は は 36 る は 計 3 たこ を 字 0) 1 R 3 さまる 3 開 地 3 3 Ш 放 13 17 世 37 5 73 相 Ŧi. まさ げ 開 思 ば 18 6 3 0 13 道 あ 物 1, 72 6 0 -好 7.7 7 S かっ 此 身 0) U カコ L かっ カコ 11 カコ 1 10 8 す 3 1= 2 力 0) 御 b 17 73 n L 32 ~ 35) 1= 14 L 程 \$2 1 B 2 る 3 成 C 1 力 姬 カコ 2 18 給 お دو 北 13 ば 14 2 1 2 U) 君 3 かっ ~ 1, E 1 影 Ł 好 思 3 カコ 13 ち 3 女 ば 5

新

IL

5

心

ば熊 すく み思 らざ ナこ よし 1= かっ 仰 給 御 3 語 14 此 から CX n 0 よ 7 III T 枝 < T. 命 43 9 狛 n 1 ごとく 43 かう b 5 ナニ 事 わ て宮 給 なくぞ 26 0 給 思 3 3 杏 1: 5 1 0 \$1 ときるり +3 L 711 3 5 \$2 侍 あ L 給 6 2 3 世 知 1-より 答 給 か 8 成 15 侍 \$2 3 社 9 づ 17 思ひ 11 3 40 J. to 念 カジ お 13-L Lo h かっ V2 13 h 1 3 3 ぼ は は け C 6 は 給 37 かっ け 13 かっ 1 1 0 3 系 3 L 1 -よら しょうから えけ 此 7 10 < 州等 御 0 17 3 か 9) 1) 迎 局 思 御 治 御 なく 3 35 きとこうい 1 3 は 御 0 に行 3 は るとく は 3 37 艺 び置 21: 情 内 82 とてと かつ 2 身 7 す L 御 13 3 15 7 13 1 かっ U) 年11 侍 p 行 44 から け 13 3 1) 215 -15 カジ () 10 43 0) 1 佛 給 3 7); 水 - 5 1 5 您 1= 0 數 33 0) HE 1= かい ナン 2 13 孙 15 7: な 16 1: b T 1: 3 17 1) 后 i, 6 なっ دير 侍 3 11 - 3 iik? (1) 141 3 1: 3 b h h 10 しし を上 慰 3 3 5 Wi は 3) 4 143 系统 と今まで 111 42 か 1 E 忧 T 47 11 身 0) 北 like 3x 3 n をは 给 水色 3 出 侍 よ 緣 は 侍 t 一人 0) 1 1 3 1 狄 思 3 60 1) 御 1 かっ is 0) i TI V2 -[ E 校 かっ 43 3 カン 7> 12 御 3 b 3 1 か h 3 h きよ 灯 70 -1) -17-3 治 心 カコ 8) 思 侍 給 及 御 T 13 \$2 辨 か かい \$2

13

出 B 計

-

43

ぎ参り ず歎 なき 哀成 數 給 L 哀 1 سلح 别 は 3 聞 ほ h かっ h T 2 FE ひ 多 有 ひそ しこき御 和 1 D め n h せ W 引ぐ、 侍ね とは かっ 語 L 3 0 とする 見送ら せ n は かな 3 後 \$2 Ā 今 h D W かっ 4 給 聞 け ٤ 百 は よ 0) 3 せ カコ め やう T b 2 慰 3 W 事 すぐ 高 め n かっ 給 h 敷 此 5 伊 8 ~ n 南 世 大 NE. 0) < 3 かっ で 0 て泪そ きに 豫 引 聞 ば h 樓 草 殿 御 か とさす あ t 5 せ 0 かっ 給 オご しら ゆに は 10 御 住 2 對 1= W かっ 1= 0 3 3 參 八 n お 淚 なと 居 10 心 1 じと思 \u お 偭 ば我 ぼ \* 伴 2 72 3 幡 Li b は ろにこぼれ 申 h から は 0 は 色 しけ こぼ へ参 路 12 是 10 \$2 0 T **发にてはめ** 3 V 入 U す ば門 なら たま 方の けた K U せ 打 T 7 心 30 n 4 し宮の b 1= ちてい 多 3 給 御 ば カコ 3 もすくまる かっ ぎり 72 などし 身 す L 月 み 迎 h 0 1 1 同 とて立出 やう ち B 內 0 ~ 大臣より めて をばわきて御 かっ T C 12 中には 1= 憂 心 3 所 0) で 5 蓮 きよげ 事 く物 ぐる 物 跡な 多ら か て二三日 隙 72 2 こそ 1= せきまで B は とも とこそ 0 < 1: るも名 侍ら 也 しう 思ひ 見奉 事に は き雲 りてこの 3 な まこと h 侍 思 きは 0 とく お ば 3 j 8 は T 心 1 思 雜 \$2 色 け 急 碰 12 Ł 千 カコ 世 th 事 すい 怒 カジ 0

中は るに 常に ふが てと き所 物語 今の まし 1= カジ 8 15 0 1= 下 b 0 日 やら て寺 3 參 草 文 向 72 心 思 などは隔 は h 書 は 見 哀 Š 木 阳 かっ せ 3 聞 女 づ などし給 幕は 各詞 より に忍 し有 見ゆ 1 3 10 御 n 通 ぎりに T 馴 らに過すをうらやましくてこそとの 物 夕 U 3 例 n n 12 0 0 3 出 びが なが ばい 例 b うとく 2 0 8 ょ を よひさしか 3 を 御 る道 思 h かっ 事 0) かっ ては 思 2 事 つる女にも忍ばれ けてぞ 0 成 け 1= 大 らあとなき世のまぎれ づく 3 も哀を 12 12 8 2 0 たき心地 隔 などし 立 御 殿 0 とまり Da やと思ふ 思 とく 家 0 侍 有 n に詣 0 見 5 0 付給 12 げ ば 添 物 參 5 3 5 7 ども h 學問 3 1 んは 0) Ŕā. T 日 7 外なるさまな 7 でらる ^ ぞ是 哀 侍 給 などさるべ 書 か 22 7, ごろは 7 b 깸 0 0) 5 0 0 6 どさら 12 2 め などすべ きた は へぞ静 を限 ればい んとにやこよ は 2 < あ け h 3 らしく さしも L 近 2 せ とて 3: 光 てう すり ñ てうら n 3 b 2 き程 カジ 1 1= な とま申 E ど大 年 御 さまに 1 8 覺え 思 かっ 3 比 tz もこま 前 < ほ お 給 1 は を立 72 行 方 ぼ 8 侍 3 1= す心 かっ との ひ學 は 絕 82 B 申 2 8 3 3 0) 3 てとく 3 成 10 四 は 出 h 四 て近 世 T D n n 給 3 程 方 か な 文 ع 五 な 0 3 7 0 T T

岩清水物語下

1)

さし てと 見え 習 絕 1-(D) カコ する 2> h 12 to T リザ き事 刚 3 0 3 1 0 1. 0 只 1= T 3 7 3 1-3 6 T 3 70 衆 82 h かっ 今 は 見 12 1 h 3 力; 17 を を かっ 13 0 人 T ふを例 慰 を 5 害 カコ な 近 あ 思ふ 例 < 心 B 力; 似 3 200 付 (3) 1 h よ J. 3 る 3 3 首) i, 0 3: カコ 0) 1-5 82 h B 1 2 B < 3 7 3 人 T \$2 1 10 とも 石 eg ~ 13 3 ぎせら は 7 少 1-[51] 物 す 此 なら ナン 73 心 h せ かっ 方に 文 きを 思 70 111-まって 今見 一世 見そ 82 を 50 10 b どす す 华 15 1-な 1= 1 3 今 13 12 13 10 13 0 --は かっ というの 物 3 心 7 め 4 0 37 0) は 20 續 後 L かっ 稍 3 カコ 世 3 カコ 3 地 过 人 T 15 拾 1-1= 13 1 げ 3 な 物 カコ な \$2 け 0 かっ 0 0 3 17: 1-思 給 を 3 思 他 B 力; カコ 覺 V 1 0 12 T 2 12 話 思 7 夢 5 50 0) 22 は n 73 3 3 T お 元 3 萬 6 ば 10 13 1-7: 7 h 1 ろ 子太 10 13 6 15 物 43 1-隙 只 拾 は -3 何 70 h 17 打 10 5 \$2 < かっ 1-3 カコ E 泪 3 3 H 心 15 Til かっ な 馴 カン 13 近 か かっ 3 i, 0 な 3 な 13 1-かっ 心 3 する 11 は 5 李 3 ~ 寸 IK 3 慰 < 115 1 かっ 3 給 人 な 1 12 取 を ぼ 18 1: 成 思 開 H 御 (3) 8 n 13 7 は け

h

ò

カン

らで ほ 发 3 カジ 3 よろ 13 12 弘 あ カコ b 0 LAL て 寸 6 1 そむ -つる さば Ut 11 6 思 せつことし もく 3: 华勿 京 から 5 75 11 T 12 h なる二 5 侗 きやる 13 3 3 13 5 12 T 6 0) 藤 3 3 取 1) カコ 花 21 心 雷 出 1-思ひすつ と思ひて 3: 13 物 3 親 社 35 1" 人 と弓 男 る 1) T 打 (1) 旭 0 (1) 見る を 八 ~: 临 少 かい 12 方 12 矢など 成 75 1-きと身 淨 程 御 10 13 11) IIF: 113 たかが -t する 3 世 13 1: な 3 子太 1: 0 12 かい 0 11: 1-3 御 3 11 7 5 1--7 3 I 佛 1 45 13 长 目 些 方 1+ 7= 弘 T 20 な 10 1 づ -5 1-(1) 10 0 15 1. から 17 人 かっ カコ 2 0) 人 6 ~ 版 82 70 n \_\_ --なら は 15 3 6 はず -Ki 泪 12 0 'n 75 くす 岩 かっ 11 1/ 63 とも など 我 かっ 716 3 -31 3 旅 を 11: 君 かっ 710 かっ 心 te Sili 犬 う 5 10 fali 15 h DE 5 DR 产 1) 71) 衣 \$2 3 1) 9 1-7: 27 -1 736 1-か 3 1= かっ 63 1= 3 北 -31 10 心 かい ナニ (i) 見 版 0 11 2 3 1-身 は 3 物 11 2 よ 35 .Fr. h 1 る 日字 入 図 男 1 10 0 h かい 10 2 1= お 我 古 1-1 N. 3 ~ 13 1,1 カコ < 7 U) 1 3 お 8 3 B 1 力; 1 Zi 15 思 後 13 10 抢 6 [3] -3, な とう T 1 \$2 11 13 75 た 0 -31 U) 40 初 か 1) 3 2 は V D 比 1L 11 1 배 111 2 む 177 5,1 1) 1 - : 地 b 60 ~ は は 10 3 かっ 身 か わ カン 40

8

よとい に行 行計 12 n W Us かっ 2 0 づ カジ 8 おこし お きた りし あり にまさ n h げに < かっ 0 す あ 0 n 73 南 0 n 12 な は 7 à # T 13 T 忽び起 きに 3 す 思 T 3 御 3 カー 思 目 ひとり 3 E なら 院 V 筲 事 程 馬 衞 ひて 72 h 2 只今此 73 t は n 7 1-門 カコ あ くし P せば る事 カコ 供 成 月 b 乘 心 ん折 のぜうとて は め つと のと 個門 調 は 給 鞍 Ł にぐ かっ あ 8a 1 E 6 ども 度 72 お 近 专 かっ 8 12 3 もとよりめさました 0 あ 13 40 共には は思 き所 š 3: 何 12 82 け 馬 お h な T 1 してと思ふを へば鬼黑とい と思 なら É 1= 3 30 語ら n < め 1-あ きて空は雲 n 3 上山 てそ か 73 物 b へどさ ^ n な 人に とこそ せ ふに げ D じと 3 な 72 せ カジ 2 て又 ら衞 者 程 じと え n かっ n 8 ~ い 契置 1= カジ 初 io 知 12 T は にやをら起 とまり ち 一もな 忍び 思ひ 人 たく ゑ名 られ W 門 ばろ うて えべ カコ お T ぼ もぐせずい 南 12 0 12 けとい 3 げ t は 3 せ 思 過 きなら T で出 b ごとく てこよひ r 3 をみ 馬に う 3 カジ 3 3 らに 晴 へどそ 1 1 b そぎ は ては 72 7 南 L 臥 出 古 ~ 2 鞍 き事 臥 ば 3 出 げ 軍 12 見 0 ね 7 カジ 1-3 10 給 か n 72 3 1-置 起 3 め 12 n 皆 は は 友 1 今 5 12 3 所 嬉 皆 有 な 1 せ い t あ 0 8 14

よわ 1 どり 此 方 賴 3 V は は b 3 呼 わ カコ そことも見えず づよく思ひ切 0 7 我 思 h カコ 3 お 72 馬 中 聲 い哀 な 渡 0 it < るべ たと る程 打 心 後 0 は 3 n えて朝 お 々人よりもちくしやうの 我ながら心 3 L 2 な は 0 す U ならざら ば 雁 こる カコ HI け n きり 有明 3 1-め な鳴て鼻をふきつ 0 夕見 ども 侍 は 4 12 n h カジ 高 りと思ふ 音 成 n b かっ 総 "لح が 雄 方なきを見る 0 0) 8 ん寂寞 な 何事 るに とい 峯の 南 n 月 ~ め ま ぼそきに 忍 げ より かっ しと き人 ど放 8 ع ^ U 幕で前 奉 h B 1= 2 12 白 共 8 カジ は年比 ぞ心 無人 所に 鄉 12 H もなく凉 0 ひざまづ 雲 一ことにた とご 侍 片 n とも は き事 の空 ば 御 Ł 1 10 1 聲 にそこらの t 3 かっ きつれて丈六 あい 身 世 72 0) 物 なる を歸 05 5 h 多 わ きて を ~ 5 しく 0 ふれ 衞 く泪 は Tie かっ だけき心 はな ば泣 るや 背 門 2 で发までも伴 b h C 物 ぼ 1 ・覺えて 3 刀 見 過 0 そく 0 h 3 都 もこ もやら 人 n 人 L ぜう を収 淚 かっ n 行 よ 12 づ を京に なら b 起 ぼ す は 泣 5 الح الم 1 ば 道 棚 是は 思 遙 すが 小 海 山 まどふけ 南 出 0) \$2 82 0 打 引 U は p 程 Ш から T をさと 物 南 D 8 あ 12 て高 h ど心 切 心 から ら心 U 2 る 1= げ h 霞 遠 け 7 Ī 朋 3 7 12 12 Un

岩 清 か 物 語 下

b

集 侍 君 計 75 3 人 3 奉 5 す な n

馬 に大 窗 0 奉 < W L 40 0 3 もう h を るに 12 4 を T U 3 カコ 中 世 (10 せて侍 引 3 < てち 有て 程 3 歸 \$2 ひ世 出 也とく 最 5 切 校 名 5 軍 72 3 -< 取 3 圳 T 3 捨 思 打 老 聞 3 2 死 程 3 分 かっ 0 犬 的 2 3 やう 是 爱 多 5 供 若 T 3 侍 is 多 IL T 1-我 12 8 淚 0 2 10 あ 15 0 13-見てと やう 苦 -E. あ 歸 (" つぐ 1 せさ 侍 i, 35 3 ひもやら は 3 劑 3 心 1 乘 U 人 か 物 をもす ざし th 1 ] 3 人 6 3 也 ~ ~ 0 ~ かっ 12 ども しあ 1-を 寸 了 立 L 12 給 矢 3 我 0 1 は ま 7 沙水 b ず 3 E 特 Zx \$2 は 御 流 ば B まさりて衰 Da op 汝 7 n 0) 御 3 [13] 14 家 72 ね 14 男 カジ 4; 四四 名言 カコ 7)3 人 カコ 40 72 其 てここと 多 (= T 18 ほ 1-13 3: 多 御 2 3 12 V2 6 0 とく ば 絲 3 100 中 共 見 供 1-~3 腰 わ 深 む を 多 1-A 0 -13 U かっ 1-よ お E 世 ろ 11 1= 又 < ち 0 10 T 切 b 3 カコ は 0 見 こそ U < 限 思 IJ 5 T 11 U) 11 此 60 5 か h 35 かか を 馬 3 370 八 3 2 à 心 h 6 3 0 収 カコ やう 高 を 7 女 思 -17 H つら 13 沙 2 3 せ ケ か 0 E 3 み か 3 7) " 3 11. 3 T 心 3 ば 政 1 ~

3

0

4/1

6)

から

<

3

は

1)

10

0

5

書

T

大

きに

卷

てそく

ふうじ

12 所

す 1)

~ h

て

30

#1: 文

13

T 添 7.

有

みやまの

鬼黑

もなし

福

[38]

せうも b U)

持て馬 と見 1= E n < 1 カコ 8 3 8 人 カジ 6 1 8 引 程 殊 ち h る と思 T 人 T かっ T h え 0 0) 12 子ども 髮 な CK 年 3 ば W III 1 T 聞 を引 Ł 13 较 佛 かっ F 取 お \$2 歸 ども うま 13 h 1= え見るに 10 わ か お -11-0) b 覺え 叉 2 起 ال ぼ 13 御前 3 Ŧi. T 8) 見えず h O 品 111 カラ 5 3 支 とす b とまる 顿 を見 成 -10 op b 1: 13 -枕 It 見 3 粉 13 3 1 0 50 人の 3 か 1-[1] 113 3 11: 3 n 法 < 心 は (1) V 3 15 寺 は 力 文 3 -5 1= 1= かっ 人 7 0 Alli n 名 12 < た £. 袖 3 专 1= 15 わ カコ 1 1 T \$2 とて を書 は 有 か 3 T 四 竹 子 カコ 13 -1 1= b 也 i, じう 17 太 5 3 な 3 お h 方 かり - • 盛 1/1 0 13 3 12 1-13 18 13 12. 12 12 10 手 13 なし なる 儿 -3-1: カラ 3 す i) 111b 大 人 刺 今 將 3 3 1) 了人 -\_ は 0) 72 力; 47 ち 6 2 ち よも 膜 6 1 ご大 63 3: 0) is うと は 位 情 h 3 5 -力 か か かっ 1 3 大 12 10 T ば t, 我 ×12 ま) 犯 63 -4. 唱 15 3 かっ 6 お あ 3) دد 115 人 h 33 ~ رؤر b 72 多 n か

聞

給

ふと

カコ

り物

もの

給

は

n

V

n

思 カジ 折 カコ L

は逢瀬 らめと哀なり子ども、夜べ 次第 す おし の習ひなれ かばとく いみじうなくおとうとは我をば法 るする むみたち き事ならめ生 十三より見馴 のことわ などこまか を見るに ん方 をば大 نل あて おろ な 12 あ もとより集りつどひて泣さわぐ程に物 をは b 心 かっ 殿に し所 此髪そらばやといふをきく母 しし るなればそれを賴にと書ついけ る事 也心 より ばつひにすまじき別ならぬをあ に書てけるを惜 なが たり きは R 畫つ方舍人馬を引 D せず殿の立歸 はば て局を尋てすぐに内裏 n 外 ざるも も語 る への文ども今ぞ奉る辨 2 に年比隔 13 らの別に つる まりぬ 女 りてふしまろぶもさこそは n 72 は に限りあら るもことわ る事 思 へがたけ 父の ねれば はげに みても ひ合 有て思は 3 する事 1. お -り也 ぼ ひ置 れどか 師 泣 ずせきあ 爱かしこにみ 今少慰まれざり ん道こそちか あすをもしら 々出 し慰 れし 男 カラ なれ 給 0 あ ルは十五 事の らうじ 君が 心 りつ大 來て有 たるを めよ今 n 事語 い別 ば 0 悔 8 中 3 カコ 離苦 將 12 給 思ふ 開え 5 3 顏 n て文 なし 御 3 b つる しさ 女 度 111 は E T 7 V は

> きをた 的 不はなく 3 U つく文を T ひろ げ 給 ば白 きか 50

どか う嬉 るに の心成けんと思ひめぐらし給 をしうなど まぼりしに今ぞ思ひ合せられ給てしらぬ 心といめつるけ 見わき給はずひとひは限と思ひけれ こそいれ」とば とも しもしか 辨は此 はでをりしもこそあ にはもてなしたりしかども下とけぬ ひにすいめら 12 げなるけしきの見えしをさまでも 今はとて君をも世をもそむきつく 有しは 世 ひなか しく もともあれ 0 1. 程打續き夢に見えて覺束なき心 俤のみ覺えて戀しき事こそかぎり つねなりひとひのけしきのつねよりも哀 カコ 後 りけり いるべ の世と契らざり の事とて文取出した か ñ かり しきにて出 72 猶いかなる事に世をそ くも くて也 ありめもくれ 3 のれ雲井 あ 1 やあ n わ け もやらず立歸 かっ 5 は h ふにすべて明幕 け 5 h 3 我 むとの 7 思 かっ などお る心うくか みじ に聞 ひよ ばにや常よりも は 御 しづ 法 さまに見ゆる み の道に めて むく 地 ぼ た りし筋 初 ならひ りて我 かっ して ぼさ しけ りし な カコ あ 物 は 0 を打 な ざさや 3 10 絕 0 歎 3 百日 尋 b かっ 折 72 成 V n h n ね カコ

参り 聞え 哀 國 文 112 カコ -31 T 0) T 0) 17 物こと 0) かっ なき所 情世 TO 1 3 82 中 2 50 4 かっ 嬉 11 1 事 0 世 n th 63 3 (3) 聊 多 32 7 8 こそ侍 11: かっ 5 15 から かっ 南 0, 27 III あ 0 な 見えず 2 ね つと 境 1-318 10 50 U) H る 3 け 物 た 3 す (F) n 12 H 10 かっ ~ الا 総し 出 T 3 L 影 ائد たこ すいり 2 夢 とも か かっ 聞 3 (t) 3 江 てみ 5 かとうの 5 1= かっ は b 也 3 3 馴 3 き人 する 卷 0) 見 ずが ば C 13 11 11 AL か T かつ 誰 む 13 2 物 只 5 12 11 カゴ カコ カコ E 14 P か も侍 0 たく は h 20 4 思 かっ よ 13 1 42 0) 72 H ず 朝 11 1-U 3 12 やうやをは 3. 3 (i) 8 かっ 2 付 とご 一一過 と書 すず 0 373 51 文 C るまじこ 3 72 1 か 82 1 とろ うは、 1-出 3 3 彩 1 h 3 カジ 2) 3 かっ 物 書 13 有 学 我 IL 1 61 カジ てまき 8 きゅういろ -と見 侍 2 身 71 J. E ナこ カラ 4) 有 3 5 御 \$2 70 1-13 3 3 b -3 1n る 顔 13 老 削 かっ 12 h かっ 1 U 12 常 1 か は 3 見 -6 朝 75 くず 5 h 文 the 0) 3 1-な 思ひ 3 力 13 WD 14 3 2) 72 学 4. 1) 折 30 h 見 13 思 御 後 あ 計 h 思 IIX 3 111 3 0 40 - \

> きて なく 15 2 てき < 多 T 0 わ \$ 出 D かっ 5 思 見 (. 3 艺 < かっ カコ ナン 1 から は 局 ひ 7 1-310 T 72 まこと 御 h など 3 -阳 あ 身 かっ 1 10 A 11 事 か け 7 TI 3 1: 72 1-75 35 御 3 5 13 11 72 目 3 5 かっ 12 3 は 3 3 せ h 御 h 1= 3 打 誰 見 給 -1-きかか 此 世 出 1-Ha 為 75 か 5 -1" 3 3 治 b 3 1 X 12 C) 思 V 泛 尼 5 T 御 1= 5 14 35 it 物 h 壮 1 n 0 7,13 心 2 相 御 誰 ば 2 人 82 をさ らず U) 0) . : 11; 7) ~ F 1 3 12 身 5 b 114 17 は は -1 1 0) 御 1 かい 0) 3) --1 から 契 1 賴 うし 思 こと ゴ大 1 から U) 儿 は お 見 P.F 3 8 か 3) 10 きた 47 3 担 ーゴ 元 11 口 1) U) 7 h 又 け 人 給 人 智 JA 1 V 1 3 古 t 12 12 1) 1. 15 b 12 b 1) カコ 坑 人 n 辨 殊 御 ( نن 12 13 3 it. 棄 13 IL Jr. 数 < 3 製 D 18 13

1: 0 か 3 まなじ んし 71 82 かい 1 1 3 W 12 3 1 をま は 此 20 料 かっ 317 す) 力: h 22 3 11 12 T 南 70 12 法 较 h 专 は 大 60 U) すく 方 道 Thi. か かか T 10 か 斜 世 12 13 1-か 0 て引 さ 6 [11] ほ M 御 かい 2 わ 流 te 心 6 0) 3 0) 身 御 11 南 THE な 南 3 3 か 44 かっ 6

給

カコ

ぞは

T

け

32 8

お

ぼ

給

は

是云 ざり て女 ど其 やが 故 V ぼ 內 17 Da 5 所 何 を歎 V 御 3 鄉 心 3 n 怒 12 22 10 なら 御 V も j てさまを 2 1-H 0 b 0 ずとい 事 儲 参りてよ ばかりぞ爱 は うちに 拉 h 72 17 御 かっ 宿 かっ 8 カジ 30 2 我 L 3 3 寫 C 空" 0 世 南 大將 誰 L 7: 8 71 君 3 1-御 カコ 10 故 まじ きょうり \_\_\_ かっ 6 おぼ 折 しこく 3 け お しとの ば 方 生 世 3 御 ^ \$2 ね は 0) しきにて に物 てけ 事 は じと 身 Z 26 御 む L 1 南 n h しまさ なく 3 御 心 22 心 0 な つ 2 方よき人に とも知 名 رم h 思 1 ね 10 しら 3 あ 事 3 n すき 大 みだ き空 給 V 今上 7 つに U 行 は 3 0 B 72 h 給は 殿 Ut 2 多 1 猾 艺 は Un \$2 14 3 0 h は 0 32 すまし 30 憂 給 3 大將 5 給 0 かっ 心 さに 此 ば開 仰 づ 3 事 4 7 7 n か かり ぞは きて さり おは 事 にす 4 は ち 達 を 10 0) な 70 1= 數 かかかい 宮 やとも 0 0 O T カコ カコ きます 3 る 態 3 歎 -T 2 Ł しま 牛 3 か 5 お 出 4 は 后 7 カジ な 7 3 か U 1-づ 3 平字 まなど しと 1 7 1-13 心 ま 3 3 3 け か 0 かっ つきせ 3 まじ 1 つ心 宮 n せ 0 h 1 お n 心 3 るべ て現 とせの 中 2 小 ぼ 程 3 心 h 0 カコ 外 な Ш 九 色は 82 į 3 0 品 2 1-づよく 0 1 n くて とき 方な 事 有 御 事 心 あ 0 年 3 T カコ 30 0 月 ぞと it 心 73 111 ょ は かっ ぼ 物 E 1 うせやら (B) 覺 は 3 3 思 1 to で 成 0 0 カコ 4 0 は と前 えず 窗[ す 23 h 世 事 H 品 h 位 わ 4 たこ 11 け b 切 1-捨 物 H りと 1-1-3 25 心 777 \$2 3 h 0 ^ 7 7 で 御 思 例 1-3 7 を は あ から 0 h あ かっ 身 とも やむ 人 L かっ 今 世 惠 3 今 下り せ h 1: 1-72 6. 1/1 は まし ち 1 1) は から 8 あまる 3 心 かっ 2 1-L 0 3 から りかがら 事 のほ < 事 3 見 13 南 h ね 1 10 0 らまは をだ 事 オレ たるく 哀にこまや まじ だ な 0 め は \$ 申 同 h かい まで しつ どうらやまし 2 15 3 た 物 18 3 かっ せらる 12 を 蓮 12 成 打 3 b りぞや 成 きよと 聞 h 成 よく 積 4 W 歎 給 あ 1= Vt 0 \$2 5

きや

5

2

14

あ

宿

緣

7 13

3

1-1

0 1 かっ 思

to

な

文 臥

رية

111 H カコ 成

かっ 3

h 此 3

ど思

ひそ

め

カコ

3

大

re

3

かっ

37 將

D <

13

p

成

善光寺

かっ

7:

め け ね n

行 にけ

72

n

な

カジ

ち

歎 ま せ 大

2

現 る事

0

心 今

3

す

ぞ

ち

h

3

5

<

1-

あ

b

カコ

h

V

お 3 口

をし ば

お

なし女は

望み

3 願 h

多 0

h

T

0 H

0

ば

給

てそむ

きや 覺さ

| 文        | からざり                |
|----------|---------------------|
| 文政元寅年書寫畢 | からざりけむとぞほんには侍るめるとかや |
|          |                     |

寛政六年八月十一日 本居 宣長 恵はせたいしつ 正三位物がたり柴田常昭の本をかりてうつさせたる一かへりよみ

7 世 つ秋の n ればなにのをかしきふしとてすぐれたるき、所なけ やうしきかたそひてなに事もけざやかにお 身のざえこれこそすぐれたるきはとみえ給中にも左 大將かけたまへりいづれもおなじくおほやけの御う めてとまらむあとのあやしけれど世をまつりごちた まにこくろをやりたりし、とはずがた ことの葉しげきくれたけのよくにふることくなりぬ 御か 0 ろみし給おぼえとりぐ~にやむごとなし御かたち いまの關白左大臣ときこゆ二らうは右大臣に かっ 72 のづから心にとまりたるすぢ あけがた めとせむにあきらか かたちも をか 0 あて 御子、をとこ女あまたおはしきた しきか ふれてなさけ きおいのねざめのつれんへなるま になまめきまさりてみえ給右 いますこしかどくしくりやうり たはすぐれたる名をあげ給 なる おほくことふえやまと か たは (を思いでつ りをかきあ おとり給ま ぼしわき のお て左 らう 0

L

みこ

の御

やとおはしませばよろづの事御心のまくなり となくてさうべーしとおぼしなげきしほどにいとう りなく心にくきにそへて、御かたちも れげなり左の ともかれぐ~にさびしき御さまむかしにあらずあは 后宮ときこゆるいまのみかどの御は 給ところべつおほくきむだちもはらく りをはなつやうなるをうみきこえ給てのちうちは さまなる女君 ずかしづき聞え給によとせばかり、あり のおといはきんだちかずくしまうけたまふまで心も おはしましてきさいの宮の御おもむけ左右の いはひとくせか しと世人もおもへりまたわかく つくしき女君 げに ものし給へ おきてなる世になりはてく一條の皇后宮 一品式部卿ときこえしひめ君の御なからひ おはすればわくる おとい しこの いますこしこの世 めづらしういでき給へるをなのめ くれさせ給にき、みか おといたちの御 のきたの かたなくてすみたまふに右 かたごすざく院 のも お は せし のともなくひ ~にてくにの ひしらずを どむげに若 てまた もうと太皇 1= よりか かずあま など おとい せ お よ 3 か

よわり給てたのましげなう見え給まくにこのきむ

3 そい 12 せきこえて御 のまつり 15 うきえ給 Pa たこ となみ b 3 ぜちの へやが 0 さい 姉 D 製は しきさましたま 12 かっ しとお 君 Ł n n 0 L 8 事 ろ 弘 は かっ 5. ば は つらき人 かい 1-この ぼし 0) 大 な 御 月 けといめられ なに てうき どをだにすぐしれまは なり 1 1 5 动 本 しう お p= では 君 給をまた なく いとなほうあらまほ ーブ 心 見 0 お か 7= くり 12 はてたまひてかぎりあるをり は なきさまどもの 世もそむきなんとおとい 御 なりまし えじなり か らも ち ち ぼ へるひとにてわが よろづをた ちすのう あさましとも 0) 也 たる所つきた のりのこる事 どこの して 御 つく かっ くぐひだに かっ きあ など 我 カコ 給 袖 ~ 姬 4 はひが ル右 5 にさだまり は を 君 づきより 3 は、 世 7. ときの To b W 姬 まへ うひ たるく お 0 1 0 0 8) 12 君 13 は け つね お 給 12 あ C 5 る きなが 4 3 12 Ł 谿 ほ 3 \$ 1 多 せさせ給 きこえ給 など 12 1-7. 給 10 8 13 (1) 10 カコ 0 カコ 35 かっ 右 はか 北 0 をとこ 2 事 < 13 3 お 1) 1 す ばし きらら から 1 5 を S 0) 20 カコ 0 0 12 カコ 3 か 3, 御 する カコ L 御 あ 7 カコ 12 を b

こ三人 たべ 12 ましてい はずし --色あ とな 2 うへよりの まふか は かっ (1) みにもの でうへもさうべーしく は b お 12 條 らす かっ 四にならせ給 きたまふをか むことわ りたまふ は な 心 < n うか かり 0 L するにそれ おは たち ぎ給 3 左 カコ ば たてくまわ カコ 1 おは よく L 5 しづ おとい 大 おとなび りの づ する ちに けうら 給 ねばまわらせた になに 13 臣ときこえし きた せず きたて ^ む 世中 ば 300 8 あ かっ 2 事なりことなる す) よりさきに か b たまは まふをぞ、をちの かしづき給女 かっ よ 1= 12 カコ 君 を我 たま 姬君 1 ひそめ給 りてう あ CK はまことに なしとの かっ か E おぼしめされ 關 きも むに は 白 12 ましに ぬことなく へりふ 1 御 みとせ 40 5 12 0 てまつり 殿 むす 8 0 L U) 新 かっ ~ 0 h ちつ 御 1= 8 お 5 T 人 たが 4 て大 3 14 8 した づれ 13 8 な より か 南 お お 8 開 ぼ 0) ほ がが 宮に p お 13 12 12 5 君 お カン 自 は ち給 はす かかか 3 1= なじ 6 3 す す てま また らに 3 殿 1 5 12 ~ から をとて 3 3 卻 10 ぶら み 3 カコ 12 御この 17 カコ くし 7 かっ b ばと 心 5 たま 10 かっ 6 b をと 御 6 12 3 12 60 1)3

ち れば殿 せ給 ぼさ ま 給 グ御こく n うつくしきをさきの世までの契ゆかしき人のさまと 72 るむ とのへさせ給 お き事なりとの ぼさ わ h け は b かへ はすふた h n 御 るそでく のうちい 7 10 3 2 のお 淚 で カジ 72 ろまうけ カコ 殿 み よひ給をあ にし 3 ほならむもたとしへなき御 h 0 などもをさなくよりならは ぐましきまでおぼ つとなきを内にもおほ かっ カコ 7 14 0 たまはすれ り八 よ たの かっ あ つら ひ たなうもてなしてまるりた め君 C なの 72 3 ふぎの おろ きくれ かは 月十よ はせ給 は 女房六十人ば カコ もやうく しく L みがきそへあらため かっ n しいみ いろ ば み ならず大宮 に心ぐるしきも ひ お つか わ ぼ 日 なみか 御もぎのことおぼしいそ じか りに まで 12 3 え給 なればやく 72 るほどなれ 3 おとなに るやもい てい りけ 大宮 から L \$2 おどろ けて宮の はず おもてに いでさせ給 花を つし 3 L 御 4) 心 なり 給に のに 御 12 す ひが -5-< すく つく 出加 ば カコ 5 100 ば わ か まひに 1-7 t かっ b 姬 12 給 さとく 30 うく つ きか ろは ぼ Ö) せ 給 b 2 君 5 へけ 0 ね 君 30 < 2 ++ Da 行 to お

どろ すも n かる たる 君 4 かっ たくは め 0) 3 カコ し給こひ ぞみえ給 どあてに まへるほ ずめづらしきさまにぞみえ給たけにすこしあ てすそのは こえつれ 御 12 12 君 1= 30 n 御 しとお かかか į, 专 か ぐし てつけ は 御 かせたまひ 0 W くわ あら となまめ きせ 十三に 氣 ときに 4 をか 色は どか 8 P ぼしてうつぶ どなり の色もつやもいますこしきむのうる あまり 72 かっ なや 72 給 君 82 多 ははま には 御ぐ しげなる事そこくそとな しるきをおといはうれ くまでは てまつり h T あ やなりたまふらんほそくち カン 御 かっ か ついまし あ ねをかし お ふがいる だいい は みえねどたぐひ 艺 見 ふぎにはつ なる、そぎめまで人には似 しのすぢか しくうつくしげなるにい しまし 12 12 給御 てまつらばや したまへ はけなきほどをかた とまことに てまつる 3 げに たうさし げにまぎらは 72 かっ たち n やなどは るつい くりけうらに 物さ るにこぼ 12 カコ る御 め 南 ともに りが づら しく でにとてこひ わ とぞ カジ うきは 0 おしは 72 たひ 御ら ひ カコ お しきやう お なり め 72 ぼ 12 5 ぼ へか ずは さる もなく つきな まり たまは 7 くこ 3 初 b 72 h ぼ 御

をふ なう は でも けてこのとしごろの B 0 L 10 (ありとみえたり) した ばすが n 0 は 0 0 5 b 3 步 御 御 かっ 0 御てうどなどはうまれ うちにとそ 3 まさ 5 ろ B カコ かっ b かっ ぼの は りに b 日 P もとなきことあらむやは てなしゆ 12 むたい to 7 女御 にて うら なめ なり る 御 お 3 心 は こぼる への IL お 12 心 もとなげ ぼ E は 市市 ゑこそひときは め b おは 30 もと あまり もうら 事なれ えやむ かっ お もとより 無 しういつとも 御 なく し給は 5 台 は 月 せ さらら ~ やうなるさま 3 は 1 4 カコ 8 ようい むほど又た となみ、 には ごと ど人の ずなれ 3 給 お 申 8 しうまだ ある ぼし だまり へりしよ せむには 3 L きて あら なうさしす な 11 かっ なに 思つる かっ 8 初 市 給 は とことわ ~ なき御 b ñ きことを ぼ ぼ 5 D 8 きより な 心 n 72 御 3 L ならざ 5 L なに (" 1 たとへ 1. むさま ~ る 3 お 0 まる き御 E 3 あるまじ IL どめ ぎた 御 ほ カコ 物 8 3 3 10 n V) 13 b L は 3 (15) 5 5 0 b 2 如 あ きます きょう ども げ うつ 給心 ま しき L ちぬ つれ 72 2 10 を大 カコ b h 72 5 カコ h 12 h

ちか

き御

ことの な 72

ねに御

3

くといまりて

あやし

あ

U

p

かっ

しますをは

きく給

はざり

け

b

とは T n

るくそてか

なし せ

つまおとやさしく

さみ

ぞわ

5 は

給

け

る

ひとすぢ

1-

な

力言 ひきす

め

h

0 13

らずお たまは すそ L ちも さもつらくてそらの はまさりきこえ給は 人 47 5 h カジ わ うつ 身に なら T 12 0 72 かっ 袖の は カコ 0 給 0 ぼえ り行人のこく ざりしに かっ 1 L 御 よりことにけ は 1-てさうのことをか ぎり む心心 あたりまでおしなべ 3 3 給 を むとに 0) なくも かっ 5 ゆふまぐれ 3 かっ まか す け L から i げに やこ 3 ちに は らか ふもく つみなが ろの かや (1) カコ 7 i, むとぞお し給 10 せ な 0 お 44 は るら 秋 カコ 2 6 ごろとなり El 治 きならし 0 りにけ 0 8 13 1 かっ 10 お 1 13 ぼえけ とには 6 たらぬ はな < 10 1 かつ ぞ 2 ろに 展 n 1 なりに か 御 72 0 72 は t わ 12 を見た まり ては 人 加 よべ ち近け ま 君 0 \$2 たる 3 T かっ 43-3 する 3 < かっ 5 秋 8 てまつ 10 給 11 御 0 12 1.4 13 け かっ あ は かっ 3 10 T 3 8D 5 دم 12 h は 12

1= 人のさまをり h 物う 孙 か す 3 1 みた 老 かっ るか 1 け n なとは ばや をら か ぼ よらせ しめさる 給 n 3

ね るが は る御 せ給 かっ 8 にをみなへしのうちぎなどつねの事なれ 心にこめてとけぬさまにうちそばみたまへるさまも まほしくうらめしけれどさすが つごもり むすひかさ されてよさりは 3 た のえ ち いとつくましげ いそぎに けてもまだきに にしやうの ぞなぐさまれたまひけ ある人とはうけばりてぞお あ ~: がたにな づ ひそでの ねてし カコ 殿 ひとべくはまぎるれ 3 ろ てこひ わ たり給 b なつ か 御ことこ は だに 御 ならずなどの かっ かっ もなべ 2 12 かっ は め ば陽 きあ しく 3 君とうち らし B てかやうなるほ 姬 カコ はせ給 くれ 君 もそし 自 る、なが ての人 は 0 にびは 殿 にひた b たまはする御 には たまはせて 12 どひめ君 ねべきをときこ 72 かっ 0 72 する け をしへたてま るい ち は おも かしきこえ給 3 月もやうべ 0 にず は j どこそ Ū かっ どきな < ぎが いに とめで 0 7 T なれ 御 な かっ け お お ぼ 3 は 契 h は 3 n 給 ね ば 元 U を

> りけ のこの まひ やらぬきくにつけさせた 8 はしたるをまちよろこびたまひていますこしすみま まへりものい ゑもをかしきほどに右の 御ほどに つり るにうち り心にくくわりなく さるほ ふかぜも身にしみかへる中將 んひかせさせたまひてし ては ればうとか 給 つく御まへのぜむざ 5 やし給御 か どに月もおそくいで より たに W づれもてしまさりにぞきこゆ 御使 ふえをおなじ ねにさそはれてやが しきまで らねども二 2 3 あ は h みすのうちのにほひさへ 源 2 あ 3 0 \$2 おとい b は やうが 一位中將 大納 しらべ たた な 0 n h 30 の心のうちこと かっ なり 言 n 0) どくしし 0) 1= 三位 大納 うすやうに は 0) てこの ぐなる ある 御子 ふきあ びやかに るい 中 の權 じが きは 御 將ま は は +36 君 吹 3 V せ 0 將 b 7 b L わ T な お す 12

る 気葉秋下 その b n 0 させ かっ は 1 給にけ しきこえたまふつくましうおぼしたることわ という るそてか n 3 る御ふでづか つく 秋 なし をや人 しうみたてまつりたまひて わざとじやうずめ は をし ひのうつく む 3 h かか しさを かっ しく あ 5 かっ 82 100

御ら たり 8 でん カコ < までとは < < をそへさらい T ことなるを三位 3 h 3 しやうぞくにきくの ざまならずと のそてのし b 30 お なしも心にく カジ む人の ばえ んずれ ばし かっ カコ つらんさまおし 御 返ま 御 りと ね ふちつ めさ め 四 3 0 給 ぼ かか ばきえか 5 もをし ち 100 ぼ 3 ほどの づ 12 カコ な 30 25 3 响 しとい ば をし むばか じそらだき 0 13 は 11 りとぞと おとい せき 無 します カコ 御まわり 將 曾 4 御 72 月 は ~ かっ ふたへおり物 12 3 事だにも ~ から b は T 世給 - ; 6 りとえらせ給 to 0 35 南 37. 0 it 多 L やなゆふまく J 1 0 1h in るいよういことわりとみえ かっ 御 0 物の (= n 給 U b 3 かっ 御 ~ つくみて 1 かっ 心 との は 'n 2 0) 72 T しき御 350 4 ~ おとさるまじ ~ ばなや 女房 心心ぐ にほひ 3 C ときは おきて 1 ち たてまつりたまふ D 4 あぶ 0) め in 73 ほそな 心 四 給 3 3 5 ~ てのもじやうか 十人 人 な الأر 1 しく 25 たさ 12 る 3 らまねら 8 5 b 3 かっ 3 秋 かっ 7 う心 たは 事に わ け カジ 4 な 3 8 を 見まは 1 3 3 は には 3 5 將 治 のうへ 御 な るこさ おどろ うち 3 1-47 女 3 3 カコ (1) 3 C < 3 1 T B 15 0 3 ひ 20

5 ごり らな るし 糾 所 100 ほ たなれ 孙 3 給をとしごろ たなく うたげに 給 ナト あえかになつか なさりとて へてまさらせ給 しら 1 1 包 12 和 0) ずつね なれ 0 3 しうへ げ 女 め 3 め 0) 御 つぼ きりしょ に厳し ばまことしくうらめ なら 事 なるに右 如诗 南 ねさまに 71 ば 60 カコ な 12 T まの は 御 け なごりなくや は ひに 1 1: n か カコ n 0 12 我 1= 13 1 1 n むすば ばまさい おぼえはなちては 12 くましとのみおぼ 式高 こそ しう御こ ふち より かり 糾 給 1. もてなさせ おぼ づ へどもとより らしきにそ 聖 おといもこく 卿の かっ b は カコ おも れれ 0 L のかういときこの ぼ ・カカー めさ 12 みの 有 しとい 大代 から 1 は たまへれ は 10 ろに 給 人な てひ H しく n 72 あ こと ると T 13 御 け 30 ~ ^ しむか ろづ 10 1 11 ぼ わ カコ 3 御 T -[ かいいいかっと りこき 11 12 -; どあまり 給 b との 1 C 30 3 わ わ op L b 11 1-艺 1 め ぼ E び かっ カコ 0 つる御こく たは もうら 1) 35 かほ きや 12 して 殿 しも げ 3 15 力 ta かさり な は 3 1) in 8 10 20 190 5 4/1 わ かっ j 3 80 月 よう 0 お ほ -3. 11 12 かっ 殿 T 3 こと N. 御 72 1= 43 1) 3 御 10 1 1 2 カコ 45

どか 御い らず ほどに < けてなどいますこしの事 < らせ給ぎしきめ おは 給 うへはさ てうれ かっ ふぢつぼたい < きこえ給 お で給 御 へり ぼ は くち かた なし \$ 0) 5 しませ なか h الح せ給まじきにやとなべての 82 もてな 4 れば さまい 14 なじ は 0 りとも きに ども 弘 をしく カコ ば大 ものきよ るに ん御いかすぎては きことやしは あ させ給 御こくろ ならずなり給てことの 多 御 つけて心をまどは にく T お T 宮 心 わかみやいでお な b カコ お 我 カコ もうへ 0 いみじとみえたるに 40 72 たしうつくしき御さまの げに かぎり 0 3 り ちをしけれ 12 もくとみこうまれ 1 n なけ ち みえ給 ざら か B 0 かっ あざや お なは n つくして女宮うまれ ぼ 御 くて内 40 \女御 ば 宫 むぞきやうで かっ L 心 どは で カコ かっ ざりけ はしまさいらん ね づ お へば思 し給ことわり 111 ぼ 15 カジ やうにてをとこ宮 か か わ しさわぎ給 お ぐし おろ じめ ふに たり にもなげききこ よしそうし ひども はずにう んとたれ は おといはまし します きこえ か 72 60 南 12 るみ まめめ 1 3 h めづらし h な お 11 Z ~ そ うち もひ てま 3 1= させ やと は ~ 7 カコ n な n 3 0 5 T な 1

三位中 より 二人 ち ち は 給 4 より 我 むこ 給 0) ひとつ御はらには 5 とぞねが 1 こん 御心ざまらうた え大宮も は せ 8 などの L な かた 2 D h 12 字 あは かっ お 3 は 12 つぎし 給 にとりきこえんと氣色ば ろざしまさり たに 出る ど權 C け 相 將 よろこび n もふすぢことに 初 ぼ 8 3 rf1 權 は あやし n \$2 43 將、辨 なべ 中納 ば關 おも な 中 n L みじく 8 3 納 給 12 b 御 南 げに 3 T け É 言 L カジ 白 3 ける御をぢに ふやうなら 亦行 少將 りて 給人 10 有難 カコ なら 6 人 くら人の 1-1 殿 ない おぼし ぎり は 權 は な お あ 源大納 しみに は やまに 1 3 b お 3 2 113 をおとい D なばげ 0) お 納 しけれ 間の ほ 所に なし あまた る 30 少將 ぼ な み思 言 ~ か h しかば < るも Ü 言 かっ そうづとて b なり みきこえ給ふ え 13 ものし給け 事を見たてまつら 年 ば にて はら せ給 もの いま 內 0) 3 3 月 はうれ ひきこえさ 大 給 南 18 8 お にいづ なべ し給 かっ になれ 1/3 は かっ 0) 0) 臣 T 3 しげ 1 た 0 左 になり 左 せ をとこ君 ての る太 ち お 1 0 T 我 お 右 どふ ひと なる君 おと せ給 为 身の 女御 カコ は 111 お すか 政大 1 給 わ ぼ 12 3 ざえ 72 0 女 10 Da 12 え 1 葉 0 臣 12 お h op 御

なく け か 3 より 人 3 3 カコ 女 かっ は 3 3 3 御 カラ 麻 0) 1 6 うま (0) 我身 こゆ 色を てす ひ もう 3 あし 色まさ n よ 111 0 南 など す 37 20 0 0 73 1 ずこきで 3 3: -3 條 12 0 カラ め 3 はけ T 20 12 10 きに もちち 2 'n 0 3 2 物 0 給 13 3 72 1 御 3 か まず きなね 思 さい 1 7= ば b 3 カコ をやう す な かっ め たら b 1751 なく な 1-す かっ h たこ 50 かっ J 中 まで h n 72 9 ち か 0 0) 3: L 200 3 3 1-ひ給 B 10 女 5 0 K T n 前) 人 3 づ 1 ある きた しよ 心 我 W t 1) な から 御 دم を みさるまじ は あ かい 卻 かり 3 p 思 多 なっちょこ 心 和 8 b か 9 'n 0) すく 325 なら < 7 30 人 は 女三 1= 御 L b 心 3 3 75 5 6 3 华初 るどちは 1 2 1-0 3 36 かっ P 10 な 1 1 立) 0 3 72 ね カコ 13 なども 3 まなな 3 ぎり 义 7 123 君 1 3 6 ち 3 かっ かっ 12 82 0 中 1. B 72 0) 12 は t 10 け ~ 4 カコ やう 26 定 < づ 12 3 3 L 心 は iL カコ 15 b (45 ぐる やう るこ ず T 部 0 お 30 1 70 ほ かっ より 3 b 2 なし 2 Ł ぼ 1 S カコ 卿 0 0 n 2 1) とも しと かの 宫 は け 2 は 0) L 8 カコ 礼 3 了大 8 10 15 36 L 75 35 13 0) Ji. 3 72 8 3 6 御 か

なき花 でいる もう とや もそ n 72 75 5 3 な 0 5 5 ち などお b 3 < まにご どこ け きっち 3 思 2 ~ かっ 12 ~ h うの ば ぞく は なども 0 な T T 0 とよる きこえた 1/ るう をり 6 50 ニュム 111 12 B 御 n 8 かっ 47 1 12 75 0 华勿 -376 かな は 3 づら 22 た 5 人 L 0 4, なく いっく す 0 は とす 1-カコ ちに で入 物 かっ 03 けまさ きこえ給 0 つけ しく ナー まひ 思 內 L b ますこ 12 رنى 1 8 10 つけ は 1-3 71 72 南 18 13 0 0 4 づ b は 3 Ł T う 女 12 T 7)3 2 2017 30 3 30 1 n 御 給 5 É 22 L T で え 2 御 かっ T かっ かっ 60 え Ł 3 5 な 3 は 2 t 75 56 しず ٤) va. かっ 3 0 とり 1-すり 12 こそ 0 0 お 12 47 3 3 君 40 L 12 17 心 かからし ず ざし 736 ぼ 36 け 13 加 12 T To -1) 3 南 給 は 所 10 は 心 仙门 な 初 君 3 6 3 方 1 1 1 をみ 1; h 御 な 13 1 2 L 72 るる 7 0 37 13 心 L 南 h 26 御 きなら 5 T -13 10 1 L は 12 1) C 40 30 ナノコ は T 3 物 榜 15 6 3 6 カコ 0 30 か 3 さるに 30 から ば j 2 水 h 7) 5 かっ 专 江 0 1 1 1 2 1) 18 b 6 PHI < T 13 do 12 1) ~ 10 かっち 3 b な b 給 h 南) 13 1 かっ Va え は な 71 御 30 え 5 13 7) 200 12 な 15 72 6 GA Va. 御 D'-1 5 to 1 かっ 10 to かっ

ひつべ ばは なか ばとおぼされざらんこうへ 3 け らんと我 0 りは なが 2 U たれも心の 少將とい ば心ぼそき心ちする ちすみ のうちも 契か るけ りて のなが よの て女 Ł b め給ふいまは物お 1うへの けりり 1 3 きさい相 つか なとむ n あや 御 B 身のうまれたりけん つねなりけり人に似ずうとまし 思なら ば 2 \ ちはみ 中の ぞ うまつらせ給 をこそ 2 もうち めもてつけたる世のならひとぞ見ゆ 12 あ けれ か しいめ n 御ことき、給しかとい かっ しも しる かっ かっ 12 もよしあ ぎみさいしやう中将ときこゆ 0) は ちは ば たてまつることもまれ お なしうつら 御 ~ やとたの いまもさる やかなるにひめ君は 63 む ほ B ぼし、るほどに 200 ひ かっ いますこしを 3 しげ U る人に思は へどさすが 5 0 8 か 30 b 御は づべ みきこえた かっ をりしもうせたまひに 所にさぶらひ給 なる氣色は 0) 10 は b tz などきこえ給 け 80 きにて 1 お る契 はけ n かし に思 か はしまさまし L たの B 給 は あやし いは げな 1= つれ へば h 3 南 かりける身 なかり なりに b なり をばにて お りも 4 和 3 ぼ n 4 h ことは だて やす との る秋 たれ 御 L け うゆ 1= かっ ٤ 7 5 3 かっ 1 30 n 1 はあ 門督 h から 人 おと 0 ^ h 72 姬 8 3

n ひとべ るほどなれどあさましきまで心しづまりおとな るむすめ ればやが ものしたまひける人ちへの大納 て人々も くまなき月を見給 きこえ給 ばびはをかきならし給ひつくはくうへの り二條 めいでた をぞ御 てあは いち 左衞 とい そち かっ はしき事ひきい 君につきたてまつり給 ゆやく 身 なればみる せ給 カコ 1-て君たちの御 門督なく ひし人のうへにて女三人のか あまり の君たち でゐ ちか すみ まへる御 ずしらずさぶら h 心ち しぞ心ば つぎく 12 72 のほ くさぶらはせたまふくけ まひ れば木丁も するにきく人なしとお 3 あ なりてのちこうへ どに か ね づまじき心と見しりたまへれ めこそわかう心あさ 中納 は大納 かいしゃくにてそひきこえ給せありかたちもをかしき人な 72 2 かば ちいひしらず月の な なりた ふ人 言の君 3 へりみな廿にも 言の君 かた のすみすこしまきあ 二條 R まふぞわ 言のすゑの はそれ へは 3 のうへとぞきこゆ い相 0 とて女御にそひ おしやり 御もとに ぎりうみ給 まま W 1= 0) カコ カコ すは 0 けれど 子に 的 君 てこの < < カコ づ とてこ t b かっ む الح てき \$2 T 左 73 t 73 あ な かっ

T カラ から け なる ことな 3 月 0 もく 3 い 0 2 3 もる な ろ あ み は 0 1E 12 1 12 かるか 5 な な b L h 經 け け 3 は h 契 3 かっ しその け を 0 お ぼ 御 な 御 ば なご 1 3 カコ りと h 多 3

ろ かっ B n 3 Da D 12 3 3 ほどを 權 72 5 72 ほ 扫 Un ね 5 n 中納 とて さし 給 b ば 3 カコ なり、すみの ょ かっ は わ h 13 う 心 12 から 8 うと b 5 す お 11 人 つ あ n T 物 ぼ 0 せず 3 は 0 3 0) ち 100 12 b 13 L 5 吹 契 カコ おとす 12 3 をか まひ ね やりてお ち < Ł 1= 5 2 礼 0 まの ばなが す 0) る 1 3 12 は 1 2 1 しの さぶ n 君 1 かっ カコ 1: 73 0 カコ な つまどのもとに中 0 ば せ < け n 1: 20 L B 1. にこ もに は じり 思 13 4011 は 72 なくうら むる ば みすうち U るけは L 6 17 T 63 12 心えたれ たり 給け え とよ ほ < D 1 n i ろ 心 ひことに B 30 ~ 72 おなじ心 it きっ < 1 2 め ち 3 35 0 n るに きえ あり 1= 3 心 ば カコ T L してよ 3 人 12 カコ か 0) 納 33 かかか ò T け 5 3 1 n 3 3 人 7 30 に は な P 言 h 10 ぼ かっ 40 10 2 七 む たけ 聖 j 3 h かっ 0 お 0 お 3 72 秋 n n 1 からい 47 3 など はか 君 は は 殿 7 12 为 05 0) -5 事 な 3 1 0 月 L 43 b

> 20 け つく 小 は 1) 8 E 給 30 物 ざましともさしはなたずさすが かっ まじ かっ す) 思 つにとも ~ ひの n 5 3 13 力; さとさ D 3 どに (= は もよほ より 1 カコ やうつし くも 12 3 カゥ かなきなっししこ! 72 5 -5 0) 3 なる、は うら 2 5 ち 智 給 わ へかこ」 いろも 一大 8 12 なざ つくし かくか 5 < 3 L M なきよしをとほ יול しう 0 べきことなら i) 治江 11 7)) 南) () け は T 1. 1 1 12 te をだに 我 10 3 け き人 12 100 かっ

は 3 2 たきぞか 3 0) 到 人 0 南 L は カコ B 1 ち でと かっ れ れずとば しと とも 72 3 を 30 南 た 多 40 ~ かっ ひて 1 な あ し」と B h h カラ 5 0 カコ ひけ けら 72 かっ < 30 0 n 3 ち 3 3 12 きうく 南) 南 U らし 3 3 かっ 氣 か ~ 色艺 1 10 30 75 E ぼ てこ 3 L カコ 方 カコ ば 72 ぼ け る 3 かっ h 6 力多 \$2 かっ かっ ね T 10

200 けず h 8 きて 物 0 わ どは 0 0) なうな 40 なげ つは 它 1 け 3 ~ きまめ 3/4 b りし かっ 30 U 12 1= 15 よ E は 3 かっ 专上 む 17 L b 1 < かっ 12 3 130 ぞ 25 1 はし 思 う 孙 b IL 10 3 3 72 2 3 3 دېر 36 な マーカバト 72 0 < 1 る カジ 3 ( 10 -ود 85 る 月 な 1) カン 3 h 10 げ カコ 12 21 は 5 かれ H な な 1 7 13 13 12 カッ

色

なる

いで給とてたちより

給

へれば少將も

たちな

には S にをれ ばか きに ぜの こぼ おもふ、もしほのけぶりしさすがにたいよ おろ心えたまへればさばかりことか なれどさもやとお ぼしよるなりけり も、見所おほくぞあはれなるさるにはあるまじき事 0) かっ くとび 少將 れた まわり給 けにしよひあかつき近くなりにけり夜べ むしのこゑん~みだれあひてたち たまへ 3 りぞのこりなくさしいりたる御まへの前ざい しむでん おとみやこのほかのこくちして思なし物さびし 少将ふえふきならしなどしつく、そばれ あひ まふ中納 か 10 あゆくかり ふしてつくろふ人もなきにやとしどろなる 1 るをなごりあかず思ふ人々はまことに涙 < tz る 82 姬 かっ なみ 0 ついぢところんくつれて木だかきか ればさそひぐしてもろともに 君 りのこゑそでに涙をさそふ心ちして かたはしづくと人 は 言いで給みかどのほどに内のおとい 12 なにとなくをり のねにさへいかなれはものおもふ そしと中 i んのもとにて吹 かっ らは in たにな のおともせず月 中 でが 納言も あ 72 びか のとぐち ふなるべ 條の宮 3 け n たる じと おろ n 1-す 露 5 B h W け

むとするにうちより

やが えかへりめでたしとかへるけしきしるければ少将 うへにも、これさすらはかし給など返 かたちもいまだかへでおは ぼそしとおぼしいりながら うつくしうおはしますひとりもちたてまつり給 てこそは、きさいにもたくせたまへりしか女三 せたてまつり給へりしにかざりなかりし御心ざしに おはしますに中々なることやとおぼしながらまるら たびまわり給べきよしありしか きくこえものし給しかばせんだい御けしき有てたび りまことに かにまたれましかは」としのびやかに びたりつまどのかげの 8 だいにおくれたてまつりしのち又なくか るは、放兵部卿宮かしづき給し姫 まきの なかめつるつきよりほかに ていでぬまだこ あ か とをさしてきなましなかめてもつきよりほ 7 あけ あかずおぼゆべしこの一條のみやときこ n るしとい たへぬさきにと出給 かたに中納る ) 姬君 しますなりけり大宮 ふこゑもさはや おもほえすやすらふ ば大宮のならび 御 言より給 君か 心 のたまふをき H たち 3 D \$2 か お 1= カコ く心 世紛 宮 てせ でた わ かっ かっ

宮の ぎり + カラ 17 御 カコ とにふれ 御 御 ち 0 あ やすきは やうなら どもえきこえさせ給は き事 5 ほ 12 26 けし 五 1 ひ カコ n たらしうぞおはしまし かっ あ あ 72 おもふさまにて せにてむ あ てもは ばうへのごせ まり は 3 もうちまじりたまふをめざましくおぼされ やならせ給 ちもこひしくおぼえ け みふ E Î n ておろかならずもてなしきこえたまへばめ ねどおとい どほ 和 72 つきすべき心の カコ か給 10 かっ きへ てはすぐさせ給 などのことにつけてもす き御 しより心に お いかか ぼ 3 しくゆ h しも か の御こ L 御 8 おはしまさましかばとこれに もてなしに心やましくてな 7 3 世に ずち 3 よは 1/1 月 b 御 ける たか 13 0 かっ 心 き事なれどふち なた うちなるみそ つい / き御 しらずうつく て思きこえ給 ひな させ給 ざしことな 1 左の ろよせ なるべ 弘 へどい たちにこきで 4) n カコ 心 ぞか どい はか おとい ち へどい きこともなし 南 は わ かっ رمد 6 カジ 御 多 かっ \$2 10 ちに ぞい しき御 へれ うる カジ 1) らせ給 J. もの カコ くしく きや たく やう カコ 10 だは h 0 どこと 3 は かっ しこひ カコ 姬 さけ なる てこ へな かつ 6 わ b 官 2 姬 女 72 宫 73 1= 思 カコ مع 0 (1)

ばつれ ばせ 4) 5 カコ 10 0 き御 は うひてまるり ぐるまなどことさらなら カコ がたにもさと人おほくまるりつどふを中 ひめにいださるい、ことにみ あまり しとていらせ きこゆ けてもくち 中、い 12 1) づ るをりだに 0 おとい トラへ るが は 30 給へりい し給しに 42 カン 南 2 5 13 今に 5 たんへ 1) きるり 御 3 n の御ことをつきせずおぼし らせ給 五節たてまつり給して民部卿 17 うちず たて め をしく かしくをかしき つも 給 5 カコ お かん り十三にぞなり給ひきつくろひ給 V 給をわか 我おとらじとよう まは は まつり は わり給 ~ ぎしきめでた け で入 370 り宰相 するにまことに かい おぼさるきさきにた 37 なきほ やうにてい お 給 き人 1, 2 へか 10 p a 1 1 2 1.2 Da なうれ 2 ぞはじ 0 官 將 物からえならずひきつく しとせ 所 御ときなるにこと 少將 カコ は 御 12 きに i, 1) 3 あ あう 10 IL せ給 3 などれちそひ 物 ちに つけ (3) 1 12 ~ な T てまる 3 10 と思た - 5 20 3 御 ,) ても ち給 12 あ むか 11: すっこ 宫姬 13 دمد ま 5 12 b 8 72 b まは よう 1 \$ む 20 -[ op 1) せよ 11,1 御 ;-) 1 | 1 E 11 ... 宫 カコ 10 3 13 10 問 左 113 12 1 12 7,13

うば ちやすむほどにふたところありつる事どものたまふ 給へど、ものみに心いれてをかしとおぼしたりうへ づきたるさま心ことになまめ ていづこもこまるにらうたげなる物からあ かずく るもしり給はず中宮はうすいろやまぶきもえぎなど らわたらせたまひて御 どを、ものへひまやとおぼしめしよりてうへはやを いでくいましばしか ぬにその日 のわたらせ給にも御木丁などへだてくよくか おろかならむさと人はさこそおとなしきやうにみえ まふうへの御つぼねにおはしますふぢつぼもさぶら ひてみえさせ給を中宮もあはれにみたてま 3 いろのしろさ、いひしらずそこぎょくをかしげ たればひかくれ給物さわがしきほどにて心のどか いの ち、ところかはりてはめづらしきひかりさへ おはしまさね ばせばきほどの御よういくづかたにもい おり物の御こうちぎ御ひとへにはづれ かさなりたる御うへにあかきうち、御 のひ るつかたわらはなどもおりて人々う ばさにやとお **\るついでになどか** 木丁のうしろより御らむじ カコ ぼし しく見えさせ給に御 めせど御らん たらひ給 つら いぎやう ね 12 カコ せせ て心 2 け 1 3 は せい 12 10 1-せ な 8 1 かっ 南 ~ n かっ

1

ぐしのこぼれ たらずかぎりなうた えまれさせたまひてともかくもい やうづきをか 御ぐしはいた まみのかをり心はづかしげになどはかよひたまへり よりしたまでかさね のこちたうひろごりたるそぎめのゑにかきた よりもいますこしつらつきもふくら さきほどのあえかにかたなりにもあるべけれどみ もまことにかげみゆるやうになえてもひきかけ給 るうちぎすがたこのよの物ともみえずまたいと きことならずか りなんや權中納言などちかきあたりにて心 むとお なこれをよその物と思なさんこと世に のみお めでたきにものいひてうちわらひたまへる るべ いなくおほやけみやづかへといひな は ぼしめさる けれど、きのまに しますひ しげさは いきより水をながし カコ くりたるもすいしげにてなつ 1 る人 めし へに宮のかく たるにおなじくれな め君 あひなく御ら te あるまじか もしみぢの 御 たづらにてみすぐ 心うつ ひたて 12 てさぶらひ給 らは りけ んずる人もうち るやうに (~といろあひ ろ る人 南 あのうち んにこと葉 ら思 h かしげ カジ T あ るより よる ちひ す人 は カコ カコ さま

ずろ ましうてその 3: 智 迈 3 やうあらじつひに は せく カコ わ 8 ならずこく づくと ず御 くと 1-すあさましうさ た わび 5 お だに 世給 心 ぼ 御 にか L 1 ろ け 挺 め Vo 1 むするまし づく さるれどみやの 包 12 いりて ものぼらせ給へれどきこえいでさせ ひしらせ ざらんが しか は いとか たち か おぼ なり お ならずさぞあら 100 O) 1-ぼ 御灰 L かっ かせ給も しめさ り思しみ 8 おば L もこばれ あかさる 3 いふか あ しめさむ事 1 n かっ 20 h ずわ させ給 3 を カコ 10 ひなうい 心 しとお かっ b 0) 人や なし 0 ほど にす きつ ぼ

うへ えしいまは ろ 0 どならねどおぼしもわ きこえ給まことには とお 0) うつるも わ 0) n なか から 御 でさせ ね しまどひて つぼね をさる のともし 3 みく カコ 5 南 5 1-とかっ しげどのときこゆるぞ たてまつり 5 か It Ŧî. は あか させる みじうなや h たらせ給ほどにい 塘 せちすぎにしまた かりは かずた 君 つきこきで 給 御 は いおそろしとおぼしけ 心 かっ 12 しらさりき人にこくろ 0 かか あやまり 10 給 37 條 13 h 10 のうへ 1-1 かなる御こく カコ か ひて b 0 か お り給 ぼ 30 包 3 13 とかり V 3 おそろ きは だし さわ しま 1 1 宫

となか るに御 はせ給 しよう ばし 女御 1-L C まなうしたまふさまたのもしげなり中宮 3 25 0 にしころよりなやましげにて物 こくろのつきざら そうしてまかで給ぬればこのたびだにと 殿 やうに ぬことなしうちのうへ 0 b ほ ぞうへも 13 のうへ 73 b 身にそふたまもなきやうにおぼしいさ ねなるにまた たてまつるひとん るきこといも 12 たいならぬ さんこ みく 心ち を左 多 るべき事なれ のない 72 內 かっ 4 0 13 には しげ殿 たがひにけ いまひときは 1. n よく かにとおば おとい 御心ちになやみたま 20 どつくましくて人 10 む、は ぶらひ給 御 ありて などさとにおはす ねつぶ 13 ば 御 iù はゆ 3 1.5 63 0) れどさすが くうへ のおぼし U. かっ 3 振つぼの のりこち 30 しまどふほ 給より れ給 め シム 10 ぼし おといもう -なく 11 おろかにきこしめ 夢 ば めす 三月しそうせる などもむ たう 2 35 1-11 3 心 カコ なじ ور د 13 1011 7 9 3 3 11 かからし、 御 12 け ほ 1) 133 か どは -5 3 御 とし、江 15 40 3 2, b IL Uj 60 など たら かで るれどい 0 الماد ; -t -·fi. 旅 . 31 しようこ やむ まどひ 1 1 12 は 14 11. 40 17 ぼ 12 8D かっ す 10 約 11 御 世 3 < 弘 む かっ J

h

ぼえ らふ えか ぼし でさ ち するさま、けしきのい 1 をいと E &D かっ n かりそめのわかれもたゆべくもなきなどの せ給は ばえ めず中 1= n 10 ~ おそろ らう 物をとゆ しともお はかなき心ちする身なればひさしく世に 7 あらむは 72 む事 まへ tz しとのみきえまどひし人 宮のうちなやみ お げ 台 るは つさは くすゑは ばえぬ は ふやうなる くうへの御 いとわりなく 1-いよく つはりとしもみえずあ 3 にまして 物 3 なく 御 カコ ためしも おもやせてお な 72 事 る御 ちは たを おぼ かやうならむをり ならば 契 12 なれ のけは 1 8 0 めしわ とう むべくも カジ はします 南 は 12 な n ひさへ くて 3 \$2 U 0 3 カコ な な 12 お

だちて 御さまぞい しうぐひすの にもよろづこくろぼそく思なされ給 りそめとおもふへきかはわか 38 け のちまつまに」とてうちなみだぐみたまへ カコ 5 しげ ふか は 方 3 b か たなき、こうばいのうすくにほ なるに 御 せ 呦 あ 0 けはひなどもたえぐ かさなりたる 御 やふきまで心ぐるし 涙は ろく \$2 とこばれ いろ なはさた ひて あ ひも 1 かいきか 3 は 8 たまは せ かっ 7 0 な 5 3 3 3 な 73 3 カジ 3 12 3 お 5 さまの 5 12 事もかぎり < は お 12 とそぎ給は 4 T 15 0 しくさへ なくき 0 ろといへどかばかりさしあ ぼし 物に 關白 のおびたいしき御心いたりふかきになべてゆる ちのすみ給 3 5 じめさせ給 ぬみち あまりことにすきて かっ きしろ どのは

むやは

おぼ

しのこすことな

左

お

Ł は

たりたらん人大事

心をまどは

給さま、は

西左の

おといはひむかしに

おは

ひ心なくし

づ

め給

^

3

お

70

御 すさこ 2

は三

條

なり

け

りは

り河

を中に

73

世

0

わ あやしきまで御心さ さめさせ給ものからそこは カコ ちきりこそすれし n あ とはなほ りしにまさる心 南 \$2 ば二月には 12 E うた かけしゆく わぎもせられ ち てゆ いでさせ給 0 3 かとなくなつ せ 1 2 しき すゑをは させ給 せ 御 給 D この ば カコ 3 お 我 かっ 御 ٤ な \$ な 1-

T

きあた

りの

までのこれ

3

なし

こなた

かっ

なた

0)

御

す

は カコ ぼさ

ん所

おきつることいもちかきは

どはまして

かっ

< つく

0

5

0

りのしまでたづね

いらせ給

したまふ

に我

初

とら

むとお

お

そろ 3

おぼされ

-

かっ

ぎりなうい

8

き事 やは

70 1= わ 御 L は 10 給 な 3 御 お わ U ち 63 L のしるしもやと 3 ぎは の、か E. ぼ 72 T は 使 は カン さなるまじ りと 御こく づかたに ふ山ぶしすぎやうじやの おし よう 艺 C わ < 所 方 は 3 ~ たとし かっ (1) つらき、くまの ずま きは ろも は 3 なべて 2 は はる 2 しますい な 4 ことに B 12 1 つき 3 かっ ふりてその人かずとしら くそうたちつどひ 1 給 0) な こは まう i) 心 1 ~ほきくにん~までたづ 3 を は B 心 御 づ 御 Wa. カコ 中 1. 0) 殿 心 3 k せ 人 かっ 0 づ 0 カコ ~ しう ひと たに ぼ 2 0) しふぢつぼの h 我 あ かひそひ かっ なっ お などやうの きて 御もてなしなさけ ひども ほどのく 1) ほ ひとり 1) 2 T 心にく もひま 3 給 4 かっ たぐひはめ 0 御さまふさ V から りう 1= なら 給 3 を T ぼえ給 < もつどひまる 給 きかた ちに ぞきや 中 5 カコ か なくまわるうちの ~ b しう 女御 をし ばさ 12 宫 元 i は F L 2 1 12 n ^ やま うで とに さを うど は 官 は しも る 0 ざまなれ 1) もうと 3 ねさせ給 n 12 1-所 前 おこ お から あまり よる h は は 37 カコ 北. 6 お お 1 1. こない らず は すり 72 かっ 人 ぼす ぼ 72 おこ 枢 3 7 0) ば 3 え h よ T

ど心 えた ても又 ばて もく ずふ なよ ほく 3 こぼ b ^ に 心 3 のどろはまぎる ことな たてまつ 35 ば 宮 おは ち む もし 世 リエ して 給 0 事 b かっ C b 1 づくし はえと まばゆ ぞせさせ給 ゆりわ よに やう ほ Ĺ 1 御 しますが b かに (ان へば 0 見 り給 H L くまし < け ひぬ は 10 1b みのなかにことづけ 3 L 3 南 63 しらずお らうたげに くつくまし ず n Te 2 草 6.5 かっ む 1 うれ な 給 との < n きて 3 5 1 7)3 6 0 しきさまし 1 L カコ 3 LE 御 3 T O 1 ~ 40 身を < おも な は 43 3 しきに 1 カコ もやら 12 3 かっ -31 ななに 3 10 きたえ なう戀しく 給 かっ Ch 6 な 0 t; 治 きに たな 0 ぼ は 8 は 3 かっ 0 1 南 ふことをだに宮 なる をとなげ 5 3 ね思ひこそけ か な かっ 給 いず す 君 1 43-00 しく (15 か 和 あ は 72 5. ^ めて は E b 3 1 あ 3 3 LE あるを 11 5 8 お 1 から 111 な は 3 心 おぼし ぼ 包 1; お おはします カコ 1 ぼ が 216 的 な かっ かっ 1 3 きよし 10 1 きに h ぼ the まり 3 0) づ な 8 させ 思 3 20 3 8 3-さい 出 T 18 源 3 < 3 40 8) 6 カコ IL かっ ほ 3 6 3 12 13 18 3 0 n 1 3 1) n 3 は 思 なほ 3 T あ 世 給 3 3 25 ~ かっ 3

1

らひたまふむ ぼしてきくすぐし給をうちには あそび るべ おは りぬ計りに どし給 世にだにか もとより ほども は心 0 3 せ 3 よしな 200 るし 12 か しまさ おき給 しおぼえたる御ことの させ 多 御 ż T h いとは 權中 校 3 4 と心とまりてこれ おと ありきにもあらずなつになるま へとせちに ひる あえかに きまぎらは < あ るべ 御 かっ お なら 1ª ばか なが 納 3 事 2 は へり御神事のひまにあか 言も 72 か 72 は きまで わ h ちにまるらせ給 かっ 3 御 ろぐせに ならじ む事をとおばしたれ 5 4 h これに みじ さまは n かつ の御心 願 のみ見えさせ給 のたまはすれ うち しにも月 72 は 30 3 か ぼ n とみゆ てし しな 1 0 0 8 るべ させ うらめしう所 南 お 0 ね 3 御 B h 4 < 給 げ 0 あ け みさぶ もきこゆ つかひ 2 かっ 3 みじきこと いづ ね かき夜 b るべ な はずとも 15 にをとこ かっ どか 左 せ へば人 1= よ かっ らかさ らひ さぶ 3 く契 給 0 3 1-ば かっ 神 3 せ ろ 3 12 7 な お か 10 くち かえ 3 は 5 まにてぞおは ぎやうのつ どもをせさ をとこ宮うまれ ぢきなし なきふし もそうすることもなきをさに で心をつくして夜中ば もうちさまし するにくれ みちてなりあひたれ ればみな月より夜よなかわかずいだ なごりなうしら んはじめはつきんしかりけりこのたび お おぼしなげきた ぼ はうへ よりもまちこひすぎず、そのみ をしう ال 我 12 たまへ つか かひ 0 おば せ h めきこえたまひて物そくの 御心 身 P しますくちをしさ たるに たまふふぢつぼ 12 12 は りそれをみ 72 **\**まなくたのもしげな まは ひら 御 n け めす女御 よりは きくすぎ給 ば ば内よりも御つか 72 よもすが ゆなども

かっ

りに

72

10

は

0 も

は

3

か U 0

世世 8 ひ

0 お

ね

73

ことになやみ

給

T

72

なば りな

72

ひまる

けしきに

100 七日 給

すり

b

七月 たて

らまた

き御 とお

身

みこ ほ

かっ

12

かっ

い

さまし

てうちの

御

かっ ٤

るさまわ

n

は

づ

カコ

しう

お

10

は

ひとき 0 な 3

ほとけ わ 1=

御 お 12

りなり かとま

おといは

がろ

L

カコ

まる ば女御

5

にきえい

のそねみ

はやしな

御

0

は

七

月

南

12

b

12

御

てのこるくまなきこと

御

をりく

南

かに

物したまは

10 ば

6

カコ

まる

6 h 君 お

和

お

2

たまは 0 は やと

女御 U

8 カコ

0

1

は ぼ

30

め

すに

ずとても、

12

め

# かか 1" な つき

13

カコ

るに は ち給 のも 72 8 きさまなる人のこえにてほの 南 さきにか カコ ど思ね どし給に 3 0 うじい 八 7 かっ つ、かしこきみち ひとす さより こくさ のほ もと 5250 つき 和 12 月 おといは 事 なう人わらは あ な 0) んずるぞよしなきは 方あ せ給 どにか でおはしますべしとのみうらなひ中 かりこ 3 7 6 n すがの御 もまたこれ つけて ば女に ば心 にす ぼ 72 あ なら h T 3 いとわびしう御むね 12 3 っぎて神 すが もよ 3 す) 南 んじ思などおほ宮 ひとつ ~: 17 h わ L なう、 お くもかつはをこがましきに神 やしろへまあり給はんとお れにきくなし 1-(のひとに物をとは をい は カコ のみこそとおぼ たいしく いまひとか 心 月くまなく山 0) 一子なり 3 しませ うつくとも にね かっ 御こくろ n 1-御 くうへも我御 とが きるり カコ h カコ なりた 8 てし たは U L のとやうの 3 より 5 つぶれてこの 1-72 なく 風す りて カジ カコ め お 給てみ L まひて ほいなきを どろ て七 3 などは 1 いとけ 3 45 14 せ給 それ 人は 3º かっ 月 < たまはす T 0 易 ぐら 5 -11-3 1 沙 かっ ば 47 +3 ぼし 御事 りご ちを 中宮 13 吹 U 日 0 しか より カコ かっ 1 5 色 は 給 5 南 御 36 7 75 3 かっ 3 7

ぼさる に八 ども する なひ といの御心ちおき所なうくれしきにもよろこ うなるをとこみこぞたひらかにうまれ らんやは左のおといも心のうちなますいろは 給、むか うまくるまのおと物もきこえずなり し、たとしへなくまづ我さきにとまわり さへといめられ給はずうちの御 たてまつり給 ぎしながらい ちすがらもゆ ういかにとも たぞと見まは きの世の契なるうへに人の思もそふなる るしき御さまになみだこぼれ給 あきらけくてらさむこの世の 月州 つか 13 つゆやきえなむ」 n じめこの への うまつり給 どわ 日 いたうも おといの いかに tz し給 つし たどられ給は ししきた り給 みやしろに かまる へど人か ふはじのたる今上 てよろづのこともろとも なやみ給 くとし 女御は なげ めしおぼしいでられ 9 孙 ねど げも B < トうへの は つ 12 たてまつり給 でいかか 心なう 夜ふか ちの せず つか ち てかさ かっ あひ 心 ひ よもひ 御 くち b おぼ < うる در b 12 M 心 12 11-18 御 T 47 きち たし 御い 3 給 は 7 U) 3 しまどふ うまなど To カコ かっ は心 御 しく びの 心さ 10 b なっつ 12 5 うぶ 10 0 飞 カコ か 说 h

のた なか なげかれたまふ h されむそこらの きてうへ 大 宮の な め にと D 0 おぼしよろこばせ給さまことわりに御心 ~ 御 前も おぼ しかぎり へばさらなることに 女御 L 5 御 かっ お 息 ば きてた あることに事をそへする 所 カコ りか わが 3 めづら め 身の てまね でたく心ちよげ 契はづかし くお ばん ぼし 1 )〜思 な 0 め 10 な 世 かっ

てた 十月 1 0 め にらう めさる てわか のこゑそいろさむきまでめでたしよろづは でそでに ならね U カラ n つけても中宮の 5 かりも 72 82 ひとの 宮の どめ 日行 か たげに し宮づか 3 あまるうれ らせ 御うつく 幸なら D のまへにみる け か なよしとなつかしき御さまをみ 6 おは 3 給 72 さとの は せ給 かっ るむしのこくちしていとい 御契ぞいよく 1 げさへ袖にそよ しけるにこそとみ しさをうへ んそらなう しさなりけ 日 1 け 御 はかずならぬみちゆき人 0 心さわぎてわりなうし ありさまた いしみなよろこびし 0 りつ お 御ぜ ぼ あさからずおぼ め 10 んは め みの めしなきこと くばか たてまつり さる カコ 3 お とか りに あ るる 1 1 あひ 1 初 え お 3 20 776 p 人 世 < づ かっ

> 8 け L L 3 名ごるも こえおかせ給 73 なし行幸かへらせ給しあか 5 1= め 南 どの御心ちさらなり V たるけしきどもおなじつか おは 0 いでくうれ に思のごとくおもた のびやかにてぞきこしめしけるこれもうつく かっ ればまことしくよわ るやうにてとまるべ おといはうれしきにつけて心さわぎせられさせ給 しくきか ことに へいふさがな物どもありけり おといにはいとすさまじく ず戀しかるべ しますをつらくのみきこえたまふぞ心ぐ み おもだくしげなり れ給くちをしきまくにまが ところ てやし夜ふけてぞか 3 きをとく おぼさる あ 殿 くも 10 てたるやうに のうちさわ にしげに いら わ おぼ き御 さくらるのまさら つきより 1= か宮の御 / 姫宮の せ 3 あやまたぬ さまにえいぐ ぎた へらせ給 おは めされ 御 給 宮の きこゆ ^ Ł 御い カコ 0 ちて御 しますに 御心 は n b 0 は かなども よ、 るをむ さきのこ 3 つきさ 返々 すぎや わ るし うら おと きえ 日 W 5

う御

ずは

うた

ちこみ

たれ

ばうちにも

4

つし

カコ

おぼ

L

めすに

あさまし

5

おぼ

しさわぎて御

2

か

0

あ

8

あしよりもしげくまるれ

どは

かっ

しく

身に 宮に は 侍 心 さまい やう侍、ゆめ 3 心 T か 12 0 3 3 しく かっ 3 は かり かっ U 御 12 L 1 3 26 お 易 世 E くきこえずとも 事 13650 3 1) み 心 おぼ みならね 1 4 0 多 わ かつ 治 ちに なん 人の えさせ給 カコ かっ かっ 1 5 をた なる は n 3 3 すことい ねどこの 72 < 3 思 0 は 2 73 Ł 7 C かき心 カコ 72 h ずは h は ~ きこえんこともうへ < 1,1 どれとひ 1" お 我身 まは まで 4 たかが きならず人に < へば 3 b かつ は でくとも 1-4 御 12 30 0 72 な 立) ことの よこ は 5 3 7 しく さらなることをい へ給なとい 2 きこえて するまい ざしあらん人はほしきことに てまつ 1 は 人の みきこえ給 Ł 3 かつ かい は 1-あらましに思きこえまし かっ C おも か この 御 なしうく 薬 見 れどみすて 8 な 250 身に 1 ば 5 12 T 0 おされ かっ かか まことに vi カコ 3 ば たてまつり 御 てまつりたまふべ 0 0 h はうきことい T こうえ さま心やすくみ ~ 御 かぎり しろめ てくちをしく お 御 たえつくくる 心 5 9 72 は 3 心 とまる t, SIG. カコ しま 43 てまつ ざしも 給な思 なき御 きこえ 3 たく 給 オン 60 ~ b かっ T 30 0 3 お 6 72 姬

か

かっ

けといめまは

しく侍らんと

せきか

12

給

ほどに

さすが 宫 かっ てすみ 3 わ な 12 3 ぞまる 3 さまい こなひ め 1-姬 か 0 \$ L カコ h なし 1 御 -か 君 ぜに 0) 3 りとてひだ かっ p 礼 L 南 宫 よふたましひにつけてぞか 3 ば 御 ~ す) かっ きな 3 女房 さだ るべ かく きかり 1-給 6 0) かう 6 てそひ おく 72 事なり きの たに 物 4 ぼ わ しうち n きなら な 35 給 3 8 7 0 12 b カコ 3 かっ ししから もの 1-5 は 2. 我 72 さまにて、こおほ おは 0) 72 3 きこえじとまどひたま は 1 御 2) 3 12 7 (نن 3 7 0) 36 ち 000 31 1) 140 給に 君 院 ねばこ かっ カコ まつり おといその くとまどへ Z. しますに ならむとくまり 1 ろをさ 163 つぎの な T 13 0 30 のやうに ~ は U) 和 500 2 13 1) 1 きき人 てわ 10 我 0 御よをなが どうき 31 10 たしきこえ給 夜やが 心 物お L 5 12 もまるらむとい むる ひ給 72 君 3 のやうに 1 あ きおとい どから 3 K り給御 3 ばえ なし す) ~ たちなどぞ てし 人 3 15 11 給 なく かっ 帅 あ i, 3 73 君 30 D ずとて 5 どっちこししにこ . : き人 ぼ Ti. T 展览 0 3 しかからい (1) 心 かっ 111 て見 3 177 U. h かっち 35 3 0) 13 は t, 13 を 11 ナニ t n よう 0) درز 72 O は 30 3 30 1) 7) ぎた T 7 +15 L 3 10 3 3 3 給 さす 御 11 給 10 10 1) 15 110 72 づ 17 SIL 11 12 力; 2 お 16

風の は られ は人よりげに思しらる L かる心 をとら だうつく にこよひのさほうおといのなみだにくれたま なよくしとい みたる殿 めぐるべ つらむとこそおぼさめ のしもにむすば、れ 我たまも 2 たれ べくなりにけ おとも しの ちせしにあるにつけなきにつけそひきこえに かりに へてな なが くも か ど心はやがてそひ のうちは人 2 なしさにさらぬほどの事だ しまぎれ まへ らに か き給し御すがたありさまの て涙にくれたり權 7 2 おばえずわか宮の べらぬ ふかぎりなうらうたげなりしさまの りばか おつ 125 どなった かは ず物 にやまことにい 1= 3 おともせぬ心ちして月は なみ りは 御 50 たるにはの木の葉を吹ならす ~をうつしざまにて世 ることなかりしに など中納 から T だはこ ま物 0 n なしく てゆきぬるにやふけ うち わ 御かたにとてとい 中納 たりたるそらをつく お 言 をみ 君 ほらぬにや身もう なごりなうか ぼゆる人 け 言 0 は る心ちもせぬ 72 めし出てなぐ あた 物の 姬君 まひし いまは な にた あは りもひ 0 へるさ りは か とて たい V 行 御 す よ 12 ば 8 ち \$2 T

見なれしまくになつかしうの ろ て夜の 君 さる ありをかしうおはせしさまは 心などのらうたげにうらもなき物か げさせ給はず御なみだにうきてぞおはしますとしご 人 かっ 12 御かほつきのけうらにうつくし 言をはなちてはみな御ともにまるり給へり我身 どものほども てまつらせ給まことやうちにはきかせ給しよりやが なる御光を見たてまつり給左の へならずといふ くしたまはずよろぼひ給やうなれ に戀しうわりなうつれんへのなぐさめが 0 つゆば 1" るほどのちごよりもおほ たちぞたちそひたすけきこえ給てかれ W なの おろかにおばされ け め おといにいらせたまひしま かなほたれもうつくのこくちせてとき日に め かりもこの にか カコ おはしける左のおといの なしさ」おといはた なしう ばかりこそあれわ 事の んやは涙をこぼしつくぞみ おほえ給 あ か きにきづなきたまの しば 弘 D あり 3 は おといの げさ、いかなどすぎ か宮の ちる へに御 ば内 か むもの のほ ぼゆ らさすが 御 君だ 0 8 12 1= ど思つ さまか ることなく ぐしも 御心ちも い心あら なに必なき お ちも かっ てのこと b 3 ゆる 72 たた やう つる のう 中納 きの

ず又 ひと L にて ち 世 な 12 C 2 かっ 5 to 1 3 3 3 1 10 カジ せ 0 お お め なき世 3 ぼ あ は b させ給 院 あ 32 御 お カコ め とも 3 \$2 かっ は Ł 3 1= 3 1 L 2 かっ かっ 0 御 3 カコ 43 は 7 72 せ 난 なうくやしう かっ りけ 思や な のい J. やが ろにや あ は < いとい とも くほ みだ さす たち なる 5 てな なり は ん事うた カコ なみだ る h てそむきなん あ 扫 うゆ さまにてみたてまつら b から 11 袖 もい T ちとかやあ わ け とけ ~ などお かっ け L ぬらしがち これ 12 しく 1-なに かっ るをちぎらざり 12 のす 御 ろふかく カジ b よ をとい 1. 6 お この まる ぼし ぼ ろづ 多 カジ ひ あとのこといも 3 かっ あら 叉 b は L す 1 ~ をお 0 J 111 とおぼ 8 りまか め りしをりの 0 Ø ~ ついくるにせきか くてやいいと心 ふかき 給 なり しこ じのも 0 なるにまして n 0 御物などだに御 きとあ をり なげ 身 0 ぼ で給 せば 1 10 カジ け かっ ふし くに せの るく おこ 0) b 0 h b こってし 人のか やが 111 は 御 0) 1) 10 3 もてなし 3 ちの 1 12 お L 日 か宮を今 初 ーばそげ かっ 义 カコ かっ ば 72 カコ お る T ~ S こそ ずし 1 らん 2 なら さく ほ 1151 宫 かっ 0 か りさ 111 n 5 72 カジ 南 は

10 こり かしを ど念佛 もく みも なき御 らふべ 5 3 1b 弘 わ 1) V ひきい らされ給 6 しよ たげ もか だり ほ たこ 到 D かなしさはいとか 3 かっ 12 物 みきこえよとのたまひなきし カコ をさはなぐさ 10 をもう あらしとぬらしそへ給にうちより き心ち きらり ナご カジ げなく心ばそきふるさとのには しう 0 でつべく 給 へだてける物にてひめ君も のことなきいとあは 心のなぐさめに 1-1-1 は かっ には く思わ きこえて木の お ばか 3 ばえね L くしとかもひつ おぼさるしぐ もせら は かっ わ かりなむとおぼし h うかりけ 1. CK か宮みたてまつり しくゆ も W たるさまならんも女などの ばましてきこゆ 14 か n くしく人に から う 東 たなしとうら は たまはずうちよりもや b 吹 12 かっ Hi 3 物() 12 200 0 きつくしたまはする G+ A きこえてこそ 身をゆ にみの 11 おとも 給 厕 おぼえて ゆきすぐ 12 おくる ~ 御 給 おの -1h (1) くす おも 121 训 じてすぐ 0 みの しとも 1 おとも ってきる たり 12 -5 12 なな 御 かけ ると なが むげ は 12 かっ 3 0 よりこ たまは 3 3 氣 j 日 3 3. 12 2 ぼ 3 0 验 3 やうに カコ 御 御 3 か かっ 15 12 心 3 6 12 2 から かっ

ゆふべのそらのいろしたるしきしに

は B お るべけれ、とあるに我身ひとつにかなしと思つるほど ばそきをた なだ なじ御 我そてのなみたをそらの玄くれにてはらふあらし 1= のうすやうに 木のもと」思やりきこゆるもためしなう心 心なりけ いいまの いとせちにすいめきこえたまへばあさ 3 もあ ほ 御かへりなからんこそいとうか のかにかきなし給 ばれなるに内 0 おといのう

なか らか 3 まつのみとりことばかりきこえ給へるをあは をのごひあへ やと我ながらつらくてみちすがらながるく御 わ h ともなうかげのやうになり給へるしもぞあてにか まへばさかりにきよらに やお 0 はかなくすぐる月日にて御四十 か宮の御こひ かきくらす涙 Ł にうちかへ になつかしげなる御さまをめづらしとみたてま といいで給このたびばかりこそみやこのか ぼせば 給はず御としよそぢに二こそあまり し御らむじおどろかるへかきざまな 12 しさは しくれのふるさとにまか ちいで給にもなほうつし心心 かなしみにもまざれ へほひたまへりし人のそれ 九日もはてぬれ ふるか ざりけ \$2 みだ るに なし なる は 12 3 ば

ぼ 世ながらのわかれことのかずならすいとせめて戀し 思たまへるを、ふりすてんも又いと悲しけれどこの 世を心ばそしとおぼしたるにまちつけてうれし る心ちしてにほひらうたげなるさまによるかた の世をおぼ じき御ひかりなりとうれ う心はづかしげにおそろしきまでおはしますにゆく ごとなき御ひかりさへそひて御まなこゐなどかし にたい人とおぼえさせ給はずいまからけだかくやむ まはずしひてのごひかくしてみたてまつり給にさら に御めもきり とおぼしたりわ つり からむ時はむかへても見きこえてんとひとすちにお る御かほやうのいよくうつくしうねびまさり給 すゑたのも 給 ゆづりきこえてすけしたまふべきよし なしつればよろづ心やすくて関白を 1 B 姬 しすつるには姫君 しく中宮の御 君 ふたがりてさだ かみやをみたてまつりた は ひ ごろの ためなき御あとまでも しくおぼされていまは 戀 かにも のいたうお さにせ きあ みたてまつ ば左の もやせ給 まふにさら ずか 申 おと な 此

きこえ給はんにつけてもわか宮の人とならせ給

をみかどさらに

あるべき事ならず中宮の

御

げにも 事 け h にし身のいまくでつれなくながらへてつひにか なりそのう 見たてまつりてもすぎに としていでい べきならず大臣のくらゐにておほくのとし世のまつ 家にうまれおはしまして思のごとく君のみゆきあ 0 どめさせ給 1: n らずつ 事をやまつことなかりき、ときのきさきの あるまじ きならずかぎりあるみちをばこくわうもをしみと めなどたび てこ ばかりは Ĺ へのかぜくちをしくするのよの名のをし たは おは みやの こしろやすく のり 御か へには世のは 3 Tip. 3 あ いへのさかえはきは りの むなは 御事をこそうしろめだしとおぼしおき なしこの (かへさひのたまはすれどさらにこ さくうらめ ねが ナこ たびのせむじかたく ともといまる 御か みもたれをかみるべき中々 は 見 とても ことうたが 12 世のかなしびこれにすぎた しづきにつけておもだ 35 きわ しか御 させ給 き給 かなさをあながちに かく かっ てこっと ひ 君 ても へる今上 めてき、かば こくろなりなき御 あるべ つひに世をたもち いまは 30 ぼし き御 - -(j) 30 12 御おや なじ にか 思しり Li かっ さまな くしく 1 b かる 1る 1) 3 事 b から 3 南 かっ

宮(の) にまか 君をか ど女の 宮の) る所々の御くら、 はしくとかくみおきくこえん わ まんこといとうとましかるべしたれ かっ たてまつり給へさらぬそこらのたか かぎりありて なりゆ 給はずばおぼろげにてさばか あるまじきよをすぐし給 とにこくろ とまり給 さとにすぐし給 ぶらひたまへかいる 御 たくしわ なしびにまどひ 御事を 7: かっ き御 よは たざまのも、そこらありしはさながら 8 身は心 はりとは見給 くよういし給へなどなくしてきこえ給 へらんをおぼしめしすつる事 n ti. ぼそかりける身 から むためきくぐるしくすぎ給 わた よりほ げにきずとなるば は をあ てわかみやの御世をまちつけ給 りやうじ給みしやうなどは 3 n は U) さん べき物どもこそ から て心ぼそくてすぐし給 n あぢきなき世とみ しひてお 1-とおぼさん ~ みだりが か はれ 世をさりぬ 0 契と と思はずた りのことあるまじけ なじさまにて 0 713 12 1) ひとく おぼし なごりに 左 5 もく 事だに、 つつれば る身 0 34.0 あらじさまこ つたは 1); てい 10 お 13 トラ T は 身を おは 加 くほ トラ 2 のふる 1 とり b 1/1 3 づ p 华勿 12 かっ I

のば 宮をもへだてありて思きこえたまふまじたい我わもなみだのごひあへ給はずおといにはさらなりわ ぎみはな といふに 3 いかなら ひたれどいみじくい なれしをとこ女宮のうせさせ給しにおとらずなきあ 御うまごと思きこえ給へと返すべーきこえ給て三日 もなみだのごひあへ給はずおといにはさらなり い らひか き事もいできぬべしなどかつは らひ給 たてまつり給名だ 物は れたてまつりてこまかによろづをきこえ給 む人 **\おといもかしこまり** ね給つくおといをも中納言をもみすのうちに な へ、女のひとりすぐし 侍らんい とらうが へ心をな は うち むいはほの この 5 るだにかなしく心うきにたれ のゆたか らをわ へ返わたり給にとしごろつかうまつり とこゑもた なは 姬 なぐさむべしとおぼしてのたまひは 君 V かき御 な さめ給 D ならむ事も T を思た カコ 御いの 權 にも 中 おひたちなどやうの 納 てつば てまつれ てわがことをまことに 申 お ちどもにてすてら 言にたてまつり 給、さとあらさずとぶ くらか お たえぬ御なみだ ぼされ カコ りうらめ との し給はずばう ずむ お お しくて ぼ か 3 12 御 1= をは 72 は ま 12 10 カコ n カコ カン

にまわりたまへどみなかへしたまひてさるべ ひ しと みはとりはらひ in 为 ぼ は 8 12 n りすみ給左の ほどはいはん まつらじとね とにとまり給べくもなきものから思入てもみえたて とおほせかくおぼしたるみればさまたげに こころおき、こしらへて我身つひの なりぬべしこの世はつね かなしと もしらず我御 もの かでよろ したて給 h ばときんしはむかへたてまつら おもは L おはしまさぬに君さへいかいみすてたてまつり がし 12 かっ 御ぐしをかきなでくこしらへきこえ給 たいいか 6 かけ ざりつれどか なむとことわりなき御身 おぼしてかば しくおぼされむわか宮はし へれ T かたなく心ぼそしちへは 3 にもおろかにやは思きこの 心 お 3 じか たり姫 おは ばかたときた 0 14 ましに の君 します中宮の へし給へど御くるまひ 君 1 かり思すつる世のさまた はに りけ たち なき物ぞおなじ世のうち おぼし ちは しのつまかけてもとよ 3 みなひ 世にこそ いりた なれ じり みちま きつれ は 所 わ ん殿 るを せ しまし きこの いになり カコ あ 3 カコ 3 のみ りけ やのは T きい なり せめ 殿 3 へばまこ 3 御 1 ~ 13 きを \$2 T づ さじ かっ 82 7 な る 我

きどのま b W 力 ぼ 8 0) L 3 h などより h 3 カジ H 少 世 法 1 カコ 0 to 花 損虫 h 心 1 か す 世 うま 1: 人 ち 12 せ 鄉 わ かっ 0 お えず 見 して 0) 3 かっ を It 347 世 0 は 2 は 宫 派 わ 深 は 0 3 な ね みや 1: 12 色まで 2 h 0 0 0 th h な 82 W 御 U 1 2 12 わ 3 12 b ほ 50 か 316 3 1 まご 13 宮 カコ 3 す) かっ O 2 13 カニ 3 b 0 御 1 損虫 < 3 は 3 40 御 \$2 6 T 1 % この -か 13 御 おこ 0) 10 文 12 姬 T 3 給 とみ 3 み الح は 3 君 1 な 25 3 ij から H 世 3 な 1) 0 かっ つ 25 な ĺ L 御 12 3 1-かっ 0 U L 1 まる U らこ たま 3 5 3 は 8 0 給 C n F づ B 水 南 2 は 給う b b 3 5 0 8 で .6. ふかま な 南) つか 3 7 12 お たえてと かっ は どぞ 12 とさ ち する 御 3 貴 63 3 11 5 3 30 3 Ш 文 0 AZ 36 21; 0) \$ は --カコ 3: な をきめ な 12 3 30 70 部 0 l. 6

1-0 30 3 み お 世 ぼ 0 お 10 ぼ 3 0) カコ 12 3 ち 4 す 自 63 なみ h 0) 13 カコ 女 وزي 72 南 御 C 1 H 3 0 かっ 方 15 13 は 世 3 3: 0 1-1) 2 2 1 君 船 は す) 事 つ B 0 T な も P 我 給 世 3 3 0 2 は 世 かつ 5 136 E は 12 3 b 1. E 0 世 1 2 をう け ( 1) 1 TI は < あ 1 ち 左 は 5 お Te 0 \$2 111

し六 給 なく 5 すれ 殿 は 72 かまし せ給 御 ほどめ らは かっ 0) AL 3 T الح す 3 计业 ど皇后 お h 心 ほ 13 0 きこえ 账損 1-5 す ば は 3 條 しくてまし h どに かっ 0) 1) h する とし かっ 3 け 多 U) ほ 8 づ -[ うちぞ とお L やけ 3 -; カコ 3 7 どにては か 女 72 50 加克 返 か宮 きか 12 にほ かっ 3 72 ま 12 心 御 11 條 ほ 1= V 3 L づ 0 T もうち ナこ ~ L うち てこの せ給 3 E 1 任 け 8 0 3 3 おぼ ば 6 ち 1,1 (1) L 111 1 かっ え 10 C n 3 お 1= 3 しやら 0) かどは 5 で御 33 5 版 0 は ぼ 10 73 かい L T. ま 111 b 御 1 1-0 1-12 め 姬 御 か ナこ 0) け 3 まう うつくし 3 のまぎれ か L 君 37 6 わ · j-<u>一</u> 二の 1) ~ まして 0) か宮 カジ 12 0 3 12 殿 0) 3 6 かい 72 きあ らう 6 ち 6) 250 12 給 お 0) カッ 1 す) てす 73 ぼ 5 は 1-な 60 内 御 3 - 5 72 1= え ち 相 御 姚 \$2 n 0 3 3 9 3 ば 寸 JA 7 カコ ば 1 1 1 給 お 10 かっ らう 6 5) 12 指 3 孙 压 3 わ かっ か W2 11) えてて 17 から 12 12 け 13 72 8 しうなら たて 01 10 3 6 12 12 b 將 かっ b かっ 1. 3 な 2 12 よ は T 6 Tr. 73 -1-义 2 2 お 1 17 3 2 か 1) 3 すり

中宮の 給に まり h 思ひよりすいめきこえじ身づからの心どもにまか れずおもふすぢあ るをかけてもさやうに か がたくわれになりて思しられ給へばいまは ふねくみはてんとも みのこらずいまださかりの しを 2 すこしまさりざまにさへみえさ 0 へまゐらせたてまつり さしこえたるこくろづか なしく なき御 御かほ りをば身をすていもとおぼさる 給 給 しなど人 あさましくなだ め お 御 へるを心ぐるしくいか おぼえさせ給 かたちなりみなれきこえ給まくにまことにか かっ は をうつしとりたるや 昨 10 はり い御なか H 13 似 はけふ ごとに るとみゆるも心さか 82 わ 御 カコ うるは むかしよりこの お らかにうるはしくていまだ 官 おぼしよらぬさまに たまは ばさずゆづりたま はまさる御うつくしさにて内 こくろ わ 8 ひありて入道殿だにお 12 御世 カコ しからでも b 1= なりや權 くて うに むともことわ 給 か かっ せ給ば、たとへ T おは ぼすにか 1: わ へる光をさへ おは おといはすこし か宮見た 中納 あり しらに我 しませば 姬 しますが 君 へるは てそ りの とや この 言 2 カコ は < てま む 叉得 むき カジ 我し うら 事 õ てと 御 あ かっ ぼ O h 物 h 世 T 2

ねほ ろば との は 72 ば 0 うれ なみだなぐさまれたまひける はひとつにおは ば我身ひとつの事とのみ のことわりのまくになりあがりおほやけまでも中宮 だこの御ゆかりにこくろぼそくも うたのみきこえたまへりしなごりこのとしごろ b 0 L たてまつり給内の T 72 み きこえてひとつに見なれ ちとりべくにをかし 御かたざまに かよひすみ給へなどのたまへば心のひくかた か ものおぼえてすぎ給けるにそめざりけんころ カコ < どにてものし給へば御かたらひ人にとて皆 いに、わがときべくたちいり給 3 たみにうれ しくてつね のにもさぶらへなどの給ひて中納言 へいとよく ねん ば かっ h ごろにきこえ給きんだち Ĺ しく L 7 お にまるり給つ お あは ぼし てつねにわ ぼ おといはこむかし おぼ せばとも げにていまだ甘に n めした に思 さる おぼしたるにそへ きこえ給に 姬 姬 たりみ りしもおも きこえ いわ かっ 君 君も二人 < はは あり B か宮をも 72 72 か を夜 0) のうへ てま ぞつきせ n トうへの 72 おは べか 3 12 8 は つり 0 3 10 をまたな L ひむがし な あそば する りし 御 12 8 ね 御 けれ 8 わ 0 御 身 7 御 カコ せ せ 1

まの かぎり 3 わ 12 かっ さりて W 3 47 きのうつくしさはかなしうみ る人 0 かっ り給へとおほみやきこえさせ給へどおそろしと思 みもえし 3 すべければ か宮の へり のさまに いだしたてきこえ給ても くしときこえておぼしもよらずこ宮に たん おともことし 物なら ろに のけし しきのうちもいというとましくみ あ 32 御 12 b みなまる 心ちもまどひ あ 1 きな 3 ば てきた とり 5 きむむ へずお 11 82 赤 しとてあらためた なみだ らせ給ぎしきさらなりはじめたるみ カコ 3 n 0 はいまひときはいみじ かへ まま 姬 ば ほどすぎにしかどうちにてきこし は 3 3 大納 君 ぼざれけりそひたてまつりてま のこる人なくまわ C 和 のお 3 は のみぞいまはと思なすに (i) は 5 1 3 御 ねべければころも 0) おも みじう U) ひかるやうなる御か あまがつなに といにはしげきうまく 御 君 カマ たてまつり るもい などは 3. 13 あ 事なげにて 孙 は 18 b とかなしさま n 2. 3. かっ る流 むに かとそ たまへ げなり十 なりとしも カン 給に、こと 3 < 0 いわ 心 17 6 つけ る うや (j) U は もこ 10 1" 3 め 1= H 37 3 13 7 0

お

ばしめさるよろづにいみじき事もあか

ずくち

げか あり て御 なる たは げに るは 給 ちごに 御 ことにゑにかき ひもしろうひか もなくきらくかに はかなげに しためしなき御にほ ていつしかとまち見たてまつり わりなうおぼゆこき酸にやがておほ あ ぜんもし こん ぐしは とい よはせ給 は 世 御氣色をみたてまつりおくさへ よとまさり らためてみるにつけてそふちころも なみた 1 3 にしらずうつくしうがなしと見 もにずか というちなき給て 1 宮よりもさしこえて人しれ なり あえ あ 0 3 ひ あ 18 うば るにさまべこひしきか カジ らず たるちごはなか け りそひてゆきをまろが かなりし御身 ける。ことわりとい くとつゆ り」としの 12 おほきに か しうい < ひをみたてまつらせ こぼ ~ 72 くさをね ちかを 12 御にほひなどさへつ 姬 3 より CK 剂 23 君 せた 給 か 40 りて御 ひなが ま 3 63 1 まひ みや 82 h で 御 3 おそろ ろ 0 72 ば 5 たてまつら 72 1L 10 まへ 12 るとか 12 40 給 B 2 82 か 70 みと るや ろの は 3 かっ 37 1= III かっ うへの きけ る人と おも 3 11. 40 南 5 あ ね か は か 3 カコ 43 1)

將 事なれ b 將になり り給、殿 きをかし きにたちたまひて中宮ときこゆい ざま戀 カコ どめたてまつらせたまはずつごもりがた せ給 せ給につけてもうへの御心には中宮おはしまさまし させ給へ、ときべくうちへはいらせ給へときこえさ だてあるべくもおぼされねどこの御事 10 ばか か 3 て中將かけ給 めさる春のぢもくに權中納言大納言 のさかしらし給てことしばかりはさとに 15 け給 御 へばそれもおぼす所こそあらめとてたれもえと つけてもなごりなうしめやか のみ もてなしもさこそあらめとこのましうみえ給 しさまさらせたまひけり二月にふぢつぼきさ 1らましやはとおぼ の宰相 內 n かりし御さまの戀しさをわ へり左 たれ 1/3 お のおといの 中將 3 ・將に には 3 、くら人の少將 しの 中 お なりて三位 納 3 この殿 CK 言になり辨少將 さい相右 カジ 0) しめされ 72 \$ 御 L 頭になりてやが かっ お し給へ Un く御 まは 衞門督かけた としの みじくてまわり かすれが にあいぎやうづ 7 かっ 1= になりて右大 こくろよせ り、しだい かっ パさい相 には 源 なしうさま は 72 大 12 なほ お とき 納 < は いでさ たまふ にな 入道 て中 33 言 0 南 な ぼ 給

> ひて わ 入道 て御さか るをうれ けさせ給 殿へまわりたまへばこの つきなど所につけてもてはやしきこえた しく つらむこそあさか おぼ 3 3 殿 は君 らねとまちょろこび 世のほど思しやまみ 12 ち U きつ n てう £.

いろをつらねて」ときこえたまへば大將

ときしらぬみやまの

6

ほを君そとふ

T

0)

なり までか にい した 思たえ給 らむかたを思ひたち給 なく とまもられたまふ大將は世の 4 とはさらめやは N なるかたはらさびしきもさすが 春の日 たまふまじとの もかた るは かの なりたまふ みじきひか 1 ちけ しもすこし心とまれどしのぶ は る事とい 0 ひか ぬま、に女三の宮の御ことをさもとお 條のみやは人し は b につけてもあぢきなうひとり りのみまさりたまへ ひもつかさくらゐにそへて たま さめたまいてい あざやかにきこえなし給 をした ふ御こくろおごりもことわ へ、たれときこゆともえ ふやまみ n n おぼえまさりやむご L なるをおといもい づ たのこくろざし ちに君 カコ るをありが 72 のみだれぞな 多 も心のよか めづら へる 12 づ 扫 がち tz よう わ きな 1

で人しい け け 3 5 h 17 すあ 3 お なしにやえん にくきほどに かっ お たくし なじ 13 んと見の わ 12 りとみえ すのうち はするけ わらひなどす也 るひとべしげうおといのすみ 12 か宮の 10 10 72 カコ なはは げう右 わ b 3 0 7 りなき心 は へる大將 御 n 72 12 るこそまことに L 0 は 2 3 衛門督 3 10 b なる うちそよめきたるきぬ かたはましてはなやか すなどは 見いだし給 お ひ かっ の婚 思た 0 L Ŀ 1: ひかぜも心さわぎせられ CK ちするに きち n 0) 姬 る物 るくつねよりことに か 心ちしてしの きの 君 か 36 1 給 ti 御さまかぎり 位 の御か つね から 13 カコ らずみ られ ち 色きぬ きわ 1 1 日うざ -1) 0) 3 きなす人 將などもさ it L かっ えて 聖 うともに たにまわ さまにあら は 0 きの 0 ひ カコ 0 カコ お ぶれどちか かっ なうなまめきた 院 あまり たまひ 心 御せうそこつた しき大將 といにまる 力多 37 1= 0 梅 にてまる まる 7: 3 ね しほ お り給 3: 20 0 3 カジ とな しに 3 3 はことな てようい わ 方 たまり 9 37 12 2 0 カジ 0) め へれば心 25 う人 T n 1 御 給 2 0 T か 6 b 67 72 侍 そめ からから にけ は かっ V で かっ 3 物 1: 12 14 12 3 72 b 3 思 6 775 6 12 5 b 1 n

L まだきか b な 0 る 氣 82 カコ 納 えまほしげに せ 1 3 かかかか T けれどつきんしくついけてこり るまじきよし 色ばみ 30 きいえ 給 給 33 かっ 5 = せとのたまは 1 ものをとか どこよなき御 やが 10 b え給 2 身をうら 君 しにまぎ n 0 ~ け あ かっ きこゆ さり きか 工派 は わか 給 のた b け 1) it 人 40 0 もこ まは るに わ 0 n 弘 ち 3 南 12 ひなく侍し心のうち かっ 12 おぼした ろ るに どか 90 もなげればうちなげ 侍 せし 心 T もてなしにうち 13 つはなぐさめ n 5 する く心 ぐる は 75 は わ T を心 な ば 御 3 南 な などけ 12 しげさ 春やむ つか il かっ か D 3 物 は 胜 まどひしてとばか る心 すらご しない 世 お b 11 りことつ たにてはすこしまむ 8 給 大 しくあ 0 ちりし たと なら は カコ ひにこ 113 1) " きばみて身 大宮のう てさしてその L 1 5 b せなどの 20 10 U で 9 1 0 かなとた ろぼそく 5 なく けて 身に 'n との カコ 1 1 11 ぎやうづ かっ すべ かっ な 12 3 3 12 3 12 づ りやすらは む たなくう まひ つきは 0) カコ 扫 D' くる 10 260 () お しかいか なら ぼ 3 は かい きん せし T TE 方 かい す

すいしげにてそびやかにみえたるかた らいかにあいぎやうづきてかみのかいりはらくしと ゆましてつ。きあひな どをかし げに御かほも まみわ なばなどにほひきよげにていたうゆきなどは やくれなるのにほひたる、ともにもえぎのか たもん たくわびしまるりたまふべき所々あればたち給心ち すくよかにきこえなしたまへど心のうちはしづめ しねびまさり うもすべてをかしげにたけにゆるらかにあまりたま つぶくしをかしげにこえたまへる人のいろあひは のうはぎさくらの るくあねぎみは つかしうとまれる御にほひまで身にしめてぞおぼさ いへばさらなり君た みくづほれさせ給 こそをしげなきをだにすてがたくする人も侍にさの るかみの 3 れても り中君は すそくぎめ あの 12 てたた 3 十八になり給大將のおなじ御としに おり物のこうちぎ、給 よか 世のならひしかすかにた る」よのつねにおぼ たに 二ばか ちは大将の 500 は ておとなくしくそびやか なやかにてうつくしき人と りの ことに侍 御さまをすいろに おと、にやいますこ などおとなしく しめ つきすが へりまろ n なして カコ えきこ たや は カジ

侍り姫君はことしこそ十 りやむごとなきひとんくのくたまふな 宮、こ中宮などおはしましくにおぼしよるべきなら 物こきひとへいろく一の花いろごろもよりもめづら とよくすき給なむとのたまひてさまがくきこえ給 こえ給なりけりこの お いれたまはざなるにきしろひ氣色ばまんもこち ずた、人にはこの大將こそはあらまほしけれ の君たちもとり べーにあたらしけれどうちに くるいなう、すそつきなどめもこいろもお しくはなやかにみえて御ぐしはすちごとにまよ ろうすきこきあまたかさねては 涙ふりにし御そでの色いまだあらたまらねばにびい にきびはにをかしうかたちは似る物なくめでた がかいり切らくしとしてこれも心にくき人と らめよしありひするだち ながやかにくちおほひてながめいでたまへるか くらのうはぎこうばいのこうちきくれなるの にては いらかなる御 ト君に **\たまへりうすきやなぎともに** 本上はおぼしよらでた 御つれ 五になり給へ たるか ぐのかたらひ人に 3 なだの Ó お あるかな むも ほ いかく るをだ くは h 7 1 0 お きか 我よ くて ぼ b お

く思給 ゆる、あてにあ ひなく らく とね は つるもまし りこそこくろまどはねどなべてならぬ るさとに し皇后宮も らでまる 返 6 1 まる しこまり給 むじぞつたへきこゆるありつる人の あ るも もちかき御 でられてなどの給はする御こゑもほ たまひ 3 \$2 3 は御 わ 3: ことな なの b へですぎ侍け カコ せく てい ても大將は皇后宮の御 12 給 はしち でくこ n てこゑよりさきにもいそが よろこびなどもほの n てみるは いろならでは 13 い行づきてをかしうお みじときこえ給姫 る事なきことなれ けは ばやが 82 侍にたちよりたま るよういもて n をけ ない かくて花御らん 12 ひなにとなくうれ 72 をか 2 I T るよろこび とあ こそ思しられ から す しうぞ きにけ は 大 なしなほ n 將 しますみすの ば は 3 たれれ E などは かに 3 5 けはひをか じけるほどに 心 やゆ るに カコ 春 づ から はし 72 御 侍 御 3 3 3 み かっ T れ侍し < あ 源 0 む U 5 こそむ しら かっ n ~なが お こと \$2 しう ぼ け たりは はひ ます 1= 35 ていた べきこ お 條 L え は など申 1. n 3 3 に 0) 心な ば 6 てひ カコ 2 お ~ カコ n To かっ 弘 L ぼ h H 5 0 L かっ 2 12 な دم かっ

かなし をも かし びが くって 御ふ 12 3 0 すめ大納 やうのゆ たま ~ き給には かっ 0) ばもてなさせ給けるに ひてい るりて侍しに りし 4 たた てはゆ 思ひたよ つくさ 給もよしなの御かたみやとお 0 たくてつたへ へか おぼしはなたざらましあさ 3 物物 ひしもきこえ侍し まは みも かに 御 御ことをまことに たてまつれ せ給 たく 8 かっ カジ 心さわがれ iù とね さば せ b 12 0) のやうなりし りにことづけてや、あは 君をか オご など みちし わ 50 3 すれ 1 たう思しすつれどかごとば かり 南 せしし かいりの るま かっ 0 らむとおぼ しきか ばに たまひけりうちにはむか しなどの給ひて心のうち 物 わ 123 4 か CK 2 か E で か、おぼしよるす 1 ばし おも かく るを とい 1= 南 3 と申たまへばうちゑみた 1-おぼえ給 は 10 12 th こと はさすが 3 0 给 \$2 むづか ちに御ら かっ おはするに しよるか じく げぞ かっ 2 CX 0 14 b ほして御返 T 1 お 13 でくちに しく け 60 にうすらぐに かっ S みくしげ 3 たら りとさ 0) 3 よくこひ るさと むじつ し、うく ちか おぼ 作 せ 75 かっ かっ U) きて るべ てな ~ かっ L b 1 1 は 13 な 言 御 かっ

にし

カジ

ひ

御ら

むじ

~りて ゑみか

0

おぼえ

給はずわ

か宮の

給し

御けは

ひの いか

のごろぞれ つる夢の

ば

か

おぼ 心

かは

h

御返な

ど世のつねめ

かっ

日

せたまふになきかげとてもなにの心にかは まつらせ給しさまなどの戀しくはづかしうおぼえさ とましくてあからさまにもこくのへのうちへたちい にそへてわりなしまどひし心にうちついきうか くはづかしさもわすれてときのまも戀しくおぼえ しとりたるをもしらせ給はでうらみさせ給さま の御ことづけとてつくましげながらみせ給 ばわが御かたへもわたしたてまつりたまふ なしびに思だにいでられざりつるをこ りしを 心ぐるし げにおぼし いみじぐえんなりしと思い かりにてやと涙に おほいれさせ かたなる御返は時 かけても て我あ 御かほ しくきこゆべ 御あつかひに、も くらせ給、なき でかへしたて ながちに めしてのち うち 10 いましも づるもう くしく、 あ きと か 6 わ め K え給 給 はずもあらんされど思しらぬさまにてのみすご あ 12 木丁などもおしやりへだてなくみきこえ給にめづら のたまひなしてこの御かたにもつねに 思きこゆるにたがひてつらきなどひとへにうらなく などよりはおといもへだて まへばね びかね給 かやうにへだてなくなりまさり給まへに大將のし といふりずいろなる御心にてた るをいかしげのかたちやとたれもめとまり給けり ういいたうし まるりたまへば御木丁ばかりへだてくおはすれどよ つね もつきせぬ心ちしたまふたれかはこの御さまを世 をばわびさせ給ひなどするにぞうきよも忘 かにあさまし さく らん心ざしに なくあは 内の に思 おは たうくらめしく おといの姫君はいづれてみえ給 きこゆ しけ 前に るけしきもいか 給給 き人 6 お さらに へれば御ぞのすそだにほ る人の ぼえ給 わ 0 御 n にてい おとりきこゆまじあやまり あ かたちに心うつりたまひ お 6 ん大將 ば入道 ある御もてなしかひなう ぼえまさり給 いさのみもみしら かっ なる いにしもお Ġ おといの思きこえ かっ おとい なしび まるり給 をり 0 ふなつごろ ぼされ か もつねに れた な あ て御 てま 3 72 ず

御けし

きのみ、まづ思ひいでられ

びしと思た

のちはたまはせしかども物ものたまは

こ宮の

くるしげに、おぼしめして

申給をりもあれど心のかよひは

カコ

宮の

御事などの

おほ

てれい

じく思 3 なり 3 きた 給 カジ 0 b to < たちひ やり 3 12 3 世 わ 0) き事なれ お たまへばかた 記心 入 かっ ね き人 道殿 きつれ 是永 1 ほ つぶ 2 12 T < 0 3 から さまをみ 72 T T < ば とな 13 は ~ \$2 3 きこえたまへ むづ せに なら 3 給 n かっ 心ぐる する b 3 8 5 3 0 3 かっ かっ みだをこぼ しもへだ 72 3 おと すて 水 は b 3 お わ とたの 1" h かしうよしな ちがらも ておやざまに には 10 りに には は 8 お しきことの にうち 0 もてな な 73 御 は 10 1 り大將 1 1= 3 りり カジ かっ から としもことしこそ四 0) お かっ なべくとお \$2 され 3 ばせどわ 3 いとわ ね てまことに おと げにてう け 8 ねどやむごとなき 0 b んごろに たまひつ け 3 しもやおばさいら さまか 0 な かっ 南 寸 たまは よろ 10 なと かや らど 3 专 22 10 ば は \$2 わ 1 h 5 づの おも かっ 0) なと とは 1/1 72 す 1 3 3: かっ h まかせてき きこえ給 にえ b とうしろ うちには 艺 カコ 4 ち 6 n しく け U 思 7 15 おぼすう 0 こうのより より 12 くまな h 2 上り よび よる 御 4. ٤ < 6 は 15 5 31 h 7 お かっ 君 ば 12 易 3 え 2 を h

侍

1

どやが のみ ておば うに かは いで ぼ んに 侍らざりけ しうみたてま はうとましく てまつり みきこえ ろこびきこえたまひ 世の L かっ 3 きひとの すあ し給 す n 身にて めさるら いまとて 御 1 水のう 人 こん 方 T てまるらせ 13 72 わ け たるも ほ あ らく侍 すがにもあらん しず ろをくみて 3 は カコ わ んとくちを 加 れに みやの 10 h 3 お 0 12 君 この ばえ るに おぼ る御 L 0 1-などの なに 0 うきことへ見 T 御 南 お かっ たてまつり給 げすい 111 ばえ給さまなり T ちまつまは すとこ カコ (2) 侍やい なみだぐましく む こときこえい 御うつくしさ しく 伦 給 は なむ 间 1 かっ 0 ろの L 1 さまもまことし 1 かかい 侍に は さい とう 7 L 03 かっ 思 かっ なほ b 35 きに つらさ きこれ \ \.. もた さてすぐし 侍 は よそふば 0 JA T たまひ -) T にぞなきみ 御 111 かっ 6 ざり à) 3 3 見 b L 南 け 3 12 物 もあら んう 10 1) 信 7 我 きの 9 かっ 6 3 ま カラ あ j 3 らる 色弘 を 8 から カジ U 12 け まことの かっ 1-かっ 1 3 ぼ h Va 12 3 111-T b 0 心 月 70 あ わ 3 か 1 12 3 カコ カコ かっ cg 12 3 h h お 12

0

かっ

げに らん のほ 大將 事 がに かへ ょ 3 あは きがたに返 ださですぐせとな こながらもみしりた と思侍ぞわ し侍らばめざましく御心 んも世の人のくちやすからでよからぬさまに てよきにはぐ ころうきい る人 我 心ぐるしけ は すべく のたまふにおとなげなき心とおぼしくられにけ しく人に じうし カコ 0 おぼしたりつるも心ぐるしきにげにもにげな なれ よろ ぼえ 侍らじとまぎらは づか いでずなり しく ろ びしきとさすが たまふにも我思おきてしすぢたがへず御 n きこえて返給みむ人たいに みぎせ給 大將 ち to をきる 1 へませ給へまた あざむかれぬべき物とみ侍しをか どか Ó てさらにまがく n 3 0) む思 め ぐら けて 4 身 あら まひて我こくろをもうたが おき侍 n づ もえほ 女の E ñ ずこくろづよきもことわ しくあさかるまじきよし おきおぼすかたやいでこん ひてきか からのこくろどもにまか おば、 にほ をとをか あまり ひとりすぐすい 0 しとのたまふさまこと め しよらざめ トゑみ むほ か しきことまでは 御こくろに しうわ どは 給 おもふまじと て心はづか は づら す 12 5 ٤ 南 ば 10 ひな ま は は Ų, あ 心 か 6 み は 思 は 난

> 將 せ給 ろ 身 け ほ をうつくともなくうれしくてあさゆふまゐりむ しすぢたがへず御 V T h n ていろにい たまふま、におもふことなぐさむ心ちしていとい 5 てわか をも をり やくけぶりほかざまにとおもふこくろもたえは づをの み もい はひにすこしこと さめたまは きこえたまふに へば御 るばかりとお やが たづらに 0 御 き物とてよ たまはせ け 木 7 でぬべければさりげなうもてなしてみ ずた は T 力 なり ばか n ひけぢ へだ 姬 はらからとおぼせとてきこえしら お ぼせばひとりずみもありしやうに 1" は 葉つ りへだていやうく からぬ心など侍らぬ 君 我むすめのさまにも ねべきこくちしたまふ か もうとむべ てなく してみすのうち きほどの いけて物 おと くも 14 御にほひなどに などもきこえ給 0 あ 35 物きこ ぼし よび 6 ものなりよ てなし n か お 3 n 72 T ち を

也 在風爾津連奈幾物語一帖在 原本後醍醐天 皇宸翰

## 兵部卿物語

子だ さり その 3 あ 为 h 0 所 3 なくをさ 10 = 頃ひ しけ けれ 13 多 かり あ It を 12 つくりて御さとの御よしにてうちにもむめ b 5 0 0) め ふより お きの うく ば やうぶ 3 け 見 分 いふば 30 御 きみ 3 L 3 1 3 P なくより 奉 」いまで河 ほ 3 あ 0 ほ うが 事 す 卿 A カコ もとりわ T ~ 一のみやとうぐうに はに 2 につ た りなき御 3 お かっ 0 3 かっ 1= は ね おぼ L 3 お のほとりに かどの は 17 づ L F ほ 1-やときこえさせ給 します事 き給 しけ け ても ここへ ひく てうち しけ 世 0 てみかどきさ おぼえなり御 13 れどよの U 3 カコ 御そばにてをしへさせ 4 30 す) きの 13 は は 6 0 ひろく は 5 3/4 しますことまた 1 もの 13 13 たまふやうに 2 0 30 より 御 な た きこえ人 お ることなく おもし 3 かっ 1 C 13 2 カコ 13 せ給 け 1 は るやうに 13 0) こます とうだ ち つき は 3 2 ろき つぼ は 0 0 0 P 御 2 1 T から 30 は T 2 3 御 (

うまれ どの 見 み なる L 人 艺 ぞも < は は カコ ぞうら き御むすめも b カコ みぢにつけても心よせことにあは たて 十四 やた たみ みに なも まづ 御 りてくるしきまでおもほし より らいこし 12 む 御 T さう 見 この 五 1 させ給ひてほどなくみやうせ給 8 かっ かっ まつら ちとおなじやうに おとうとこしきが卵 あまた せ 1-しましい L 御 L 72 13 もとおほし まひ づき給 n 0 8 (1) IL 3 ろざまあてなる人 1-やに やな あれ は 御 12 7 h 72 0) から せ まるに かっ 人 0 ちぎりに でや なら どむ 給 2 3 12 からい 12 は ひと t てま る人 け てうち 10 此 4 ず かっ 3 をさなき 12 0) 0 かる 7 かっ な しより 00 12 たと 0 で大 かっ 1 30 (3 はとうぐうをさ 1-お 1 X cp な 0 す) 君 n 3 6 多 3 i) < 1 12 1 10 h 10 () E やの 2 御 ~ 3 h 出 かっ It ~ あ と御 57 ようご をはみな此 御 やに きかと 聞え 0 0、那即 3 むと 5 t, 0 れをつくし給 ~ 3)3 3 をは 御 1 か 4 3 け 12 は 弘 12 給 せたた くに 2 0 t さする などの あ p 1-カコ か 0 6 C 3 きとり ~ からかい は す りとも 南 b D か 8 御 1)2 えに やう 此 U か は 3 おき 13 20 b 1) 1 池 3 13 1: 4) 3 3 かつ かっ

n

ど御心とい

ちのみに

なふまじきをい よのそしりをおもほすにはあるまじきこと、御 き御心ざしといひなが づらしげなきやうにぞあるべきなどとざまかうざま かなる御こゑなどをなぐさめにてすぐし給ふをも のめかしてもかひなきもの 給へばかい れど二ばよりおなじはらからのやうにて いてふ てとて ば御 しやうに見すのうちにもいりたまは させ給ふまくにいとけどをくもてなさせ だけまさり せた おり みやなどにてほの もか か かになずらへ給はん人だに かっ ることろつきそめおもひあまる きか まは なぶ n くおもほしつくむにぞあやに たちはいといにほひくは くことふえの くても此御ことは御こくろ ちの 72 御 0 ら此御ことばかりはさてあれ じよの人の なきにいといたぐひなき人 L へ御こくろぼそくなが 0 たきまさり U あ くうへにもたぐひな かっ お りきなどもかさ に見たてまつり ねにきくかよひ もは うし んこともめ らら給 おも あ らばと ず御 2 6 いろ お 8 な カジ U 給 H カコ à まに り給 の御 カコ ことに心つくすもいとわびしきを見えぬ じりの ぎらは ちずさみにのたまひつくすきおはするに らあらしきいたまのすきかげよりともしびどもほ はするにさくやかな きの松など、ぼして玄のびやかに御さ ひはうしばらにもほうぶくなどあまた と人々そくのかしたてまつればひじりにもろく とたえなんことをぞおもほ よばかりぞめにあぢきなきものなるにか んじならはぬ御心にいとおもしろく くもり らにはうもんなどいはせ給ひてきか からぬ人にばかり五六人御ともにてお つねよりことわりなどとかせてきこしめすに 1= かり みえか ふ」にしのきやうとかやいふあた さまとなを心はくだはまさりて終にい うく ぼうにて一日なが しに年のくれにきた山のか をなしはてんと心ぼそきをりがちなり みね くるくをほしか よりふりく るいへども めくらさせ給

しい

b

る

U

n

72

ま る あ 3

とび

るゆきの

夕ぐれ

6

ひじりめし出

うは

かっ

35

0)

山ちにも

せたまふ

カコ

3

ひて

13

うし

はしぬあ しのびてうと

3

たに

カコ

なるさ

をほ いで こがる をな

どもよもまか

給ひ

てあり

あそびなどの

0)

2

あれ

は h

きさひの

はは

~

0

は

72

カコ 3

ぜに カコ 0

~きをならべ

7

あ

きおひ りに

つく ぞみ

7 0

ばかり御ともにてすひがきのくづれよりいりたまひ 2 南 < ころとまり いとものふりたる と御くるまとい くだしきあ けし りか のほどもそのころとみえていとあばれになつかし らにてそひ とあは やぶすこし 72 心とめてもひ けくれ ておく なくいとしめやかにかうしのすきかげよりのぞき るさまし きば りた 32 72 もひ て御 なればいかなるものいすむならんと かっ なども二三人ともし カコ 3 たりにはに たる る花ざかりかとあやまたれむめのすこ あるうちにひきいりてあれ な 2 たにきこへしねのにやあらんことをま げ こが 車よせさせており給ふくら人のせう かっ めさせてすこしさし出てき、たまふ ほそやかにな したる人ぞいとあてにあひぎやうづ た御ら 1= などいとものさび とたえべくきこゆ ぬにやたえんしきこゆるもの かっ n くらきに n 給ふひとの御さまにふとおも んずるに つかは たるきのえだに よび しから びの あやしむ かっ 12 しく るをか には n るやうだ もとに物 もの 雪のすこし たるやどの べき人 南 沙 は ねね ~るくだ えねどく カジ n など なり たり かげ なる 御こ ねね

はい らひてくら人のぜうめ まにてなにか とけてもね 御そばにふしぬきみは なきわかうどしびらだつものなへばめるうちか たなきわざかなといひてあくびうちし ければたちいでん御こくろもせでまばり ころもとまらの たづねきくべ のくすむに くさりとて ほせばかへり給うてもありしほかげもいとみまほ どうちつけにはひよらんもあまりなさけ おふどかなれ りするにときぐいらゆるこゑなどいとうつくし ねるにもとめし玄いうのきみにやあら 々もよは てたちの つくにぞ御そばぶしたまひおひ も御 カコ ふけ 見 のさまながらうちしめりも 」そのあたりのひとにえんをもとめ 心にたが あら きゆゑありなどのた あら ばかくてはえやむまじきかと おとりせ n ものゆるとなまにくけれ むあ んじょうの るにやいとね はじとみやづか h よひのまいふし たりの人 てありし 专 47 L かっ ぶた は のびやか いなどお いへは 7)6 南 n ~ へば な は たれ n 0 つく うけ どい n なし 1h ば もは 30 おはす 3 いとい さへ きた カコ 20 3 など もほ b 72 かっ 0 5 るさ 3 カラ け てふ まは か な 4 72

1)

L

人

なる心 づね やにくにこひしきひとの御ことにさしそへられさへ こる 1 じうおぼせば わすれが 住けるほどを みなうせてめのとのやういくしてありしがその 大なごんにてありしひとの らずといふことわりぞかし」このをんなは かしづくむすめとかやあるなどいへどさだ 0 のちうしやうと なか でぬ なかわ げの わた 72 どか し玄らぬこひぢにまよは くおぼせどかくる下が こくろみに わすれが 御ら らひしたりしほどひとのいへをか たらひしてその女なんこ ばをとこはだいぜんのすけとか なとか かや んじつけ たくさりとて見ではえやむま すべ 御 ふみかきたまふ御名は むすめ たるなりけり」さるは おもは しもの なりけり んもいとあまり しか しに しなまでた あぜち おや か すみ侍る へせどあ には 5 りて をと 72 2 な あ ち 0 3

かじか あらんとてか たまふおぼえなきことなれ のところにゆきてじゅうとてよびいでとら それ へしぬれどの カコ かあら な」とかい給うてくら V2 ちは かことのねの おば ば ひとた 8 人め しあはする しらへか カジ へにや てし せ は

か け ずくなにていとものおそろしきにといふは御 まふは御 U といふ な 人はかへりきやこよひもこもり給 U C T 1 たまへばい んあればこもりたまは ちぎいたまへば いとしめやかにひとげもみえずこなたのすのこにた 御くるまは うやつしてれいのくら人ばかり御ともに りてはるの夕ぐれのしめやかなるに とにかと御ら 12 りいとよきひまなればじゃうのもとに たび御文たてまつり給 ひめぎみにも見せたてまつりけりいか る人ぐわ まひとり いうもめでつくぞながめをりける」その も侍となんとてうちすて び のたは なかだち h かなる人 わかきこゑにてさいせうどのこそ御 おほちにたていそれ あ すれどあまりつれ んじもいらずたい御てのうつくし n りてきよみづにこもり侍 いの カコ け 御こく くれ じいうがこゑに ていでぬ めひとん へどか 7 は 出出 7 6 なく ればくら より ひなけ 82 n お はたまはでか \$2 ふにこそとい にや とづ 0 あ 御 ば 3 てきよ ゆみ 世 < 22 みえ ばとし 南 32 あ る昭 てお なり h るまるも きつら かっ 守 り給 は 72 3 のと く人 ぐわ せ 7 な なく 0 2 D

Ł は ぎそむきふしたまふにやをらよりたまうてかづきた 3: 1 5 1= 2 どしてすべ おどろきて Da うとみたまは くよりとうで給 るきぬをひきやり とせ T なにごくろなくおく は なさけなき れどともかく カコ べくなどの いへば は きか いとうくら んか 5 けきことへはねをのみなき給ふをれ カコ すみのうち びんなきことにも侍るかなさ いかっ b 72 ずおそろ か 御 3 ごしに なくてち まりうち たまふにじゅうもいまぞおは け でぬ かくるためしはよにまたあらじあま もいらへもしたまはずきぬ へしたてまつらんとて お もてな ぐなん侍るいかいきこえ侍 ふことのはにか 12 は つくあ わけ ての ば L しきゆめ お n つけ 0 かっ んなぎみは いさき御きちやうひきよせ しにこそ身もいたづらに しくもよくも げにつきてい かたによりふしてお ていらせたまふ いかにも たまふべきことあ 72 などみた る御さまにもとう あらんさまべくにの たば なか らせ給 v \$2 かっ わびみてこそ るこしち 1 b をわ どか らた いのい 7 L 32 のも 3 12 ねると h 2 3 ば たくし くまで とわ なし カコ する きみ カラ れう ちう う かっか な づ T

> はなどかつうらみつくい たまひ とはしくて そろしきものに の人々もこはづくればうきあ 御てうづまゐりてはし しなるもいとわろき御こくろなりまだいとくら てもなつかしくやはらかなる たになり いづるにいとあばれにかうては 0 n 10 れば人めつくまし 12 おもい どか 5 ひしづみ つかたに出 なきも で給 もの たるさまな かつきもげ か 元 6 かっ との やむまじう てふみ からは 6 ほどに 1= どお 1)3 1 したなく かっ ^ 1) 南 H 5 力;

ナニ け ざまにい てよべ がさしいらへんとなみだにそぼちつくしをれ せにこそおはすらめあまりしらずが T めくらさむ」れいのくら人め てもてまわり お なきふし給うてまくらもく つれもなき人ゆるいとく くれ ふでなどせむれどたれとだに の御ずる人にもたせて たるやうにや ひこしらへてとてもか たれどきみはあるか 侍ら 春 h して この 態は たてまつ たけ くて なき なび しらり 御 れす 10 ほ かっ 3 シストハ なら カラ 3 n 8 ひとに 力: 0) to け は n h ば 2 12 いうとり 2 やな 3 かつ 5) 5 給 ( 25 7)3

L

n

3

しなどもなかりしをときもこそあれ こちにか どじいうぞかきてたてまつるをまつかひなくうち させ人々とり なくともみせ づきしか おはせしほどは さましとお をすこしはとりなほ めのとぐわん きたまひてく かやさ へばじょうかたはらによびてなに てふ ろのほ き人のやうにてなぐさめ ば 0 御こ ひつごろよりし とおもひまどふをとてもかくれ した くしたなくもい (まか は 2 n たてまつりてむなどいひなげく まふをこくちまどひつ T へば御その るろに わが 3 n よ にうちなきて ていかへるにきみあるかなきか な カコ 22 ~ だに すく なる女御 しつくか 0 1 ばいそぎい へどきみは 御 3 か こくろまどひにけ L 난 なび侍らでなどあり おもひ あは ほた べのたまひ 0 更衣 ち 5 72 かっ るに か ね侍ればかひ カコ せ 8 n カコ でたまふしこく 3 0 らに 72 1-10 しづき給 よべ 5 とのおもふ もとおぼ は のちうぜうどの 3 めのとも 1 も治 t 8 などめ しに h なむお あらじと かっ のとの な よば Z ち へば なく 1 御 3 は しか 3 L とあ ひかいか は は かっ 御 のさ には なき 3 かっ 方 かっ n h は お な Ł 0 杨 1 それ らね 1 御こ L 9. 2 じう つつさまべ 72 つは しくじゅうが ひまに 1) 1-12 しうちとけゆ やのひ ればつ せん 13 は つけて御か どは うらみ るもやうし しろとい おもほ 3" かっ 5 めぎみた 3 か 4 1 12 むと 0 1 h 1 1 0

E B

ば

カコ

にしか

はがぎりあらじかし ついれたてまつるいとなつかしうくち せばいとつらううらめしくてた たまふをじょうも るをなぐさめにてその比 かとおもふをり いとくちをしくとても かうありそめ かげにてもみな はじめよりこくろ たまふべ つはたの ちのひ なさけふか 御ぶく くれ は 1 南 つけて 73 社 け せ給ふべ は めのともさまべ きひ カコ け 60 めさまべ 0 32 むとや の事 5 0) 1 るしましに n いとい るやうに くうづきするつ はよが \$2 3 10 御 わ 的 かっ ばなほみではえやむま カラ きにさ 3 あり 72 かっ かっ くせなれ お たら やた あは U 0 あは いなきにの B \$2 御 にの け 7 おはするをまほ は なくか おり なく U 3 だまり n はをんなもすこ カコ せつら ち h ば 专 72 たまふことの かたらひ Z なぐさ か 南 ち あ カコ 30 2 なつかし ふこと よひ みな なる させ うまり にか なが とは 12 h せ ちに 8 12 は よ T づ 3 か は 2 0 か 3 かっ

みや 御こ どは かっ しま 事 F り給ひなばひとひもながらふべしともおぼ たまふをなぐさめにてすぐい ひ 日 L わ ついとほれ めてみすのとまでも どもふで めし B 3 0 は のことは 0 ろか すは 12 はべの **へ**ろもうせてけふは 人よりげにものみぐるまも御こ あ めでたてまつるべきことをの いれ 5 5 どは づら カジ よこぞりてのくしるにつけても御心は よろづ大やけ つらなにく なき身は」などひとりごち給ふ」まつ よば あふひをもてあそびけるを御ら 御 72 おとらずおもは ぐしくてつねのとしのまつりのころ ついひそは おもひやるべし御かどきさいのみやも女 しきみ あまりこくろの ねばえかきつくさずみやは ろに とは 3 かっ おはしてはかなしごとにても け なが 0 B ~しくてきよらをつく お てか なりけ ぼ いといこもり しまずた L めよるは L 給 かっ なくさまむ 3 め しづ ひけ りそのときの 72 L 3 け 14 みこのみたまふ るをか きたまふひ ね 此 いろつくし 32 をの こと をり どか 30 け は され くる 2 3 0 かっ んじ < しますに なき 3 2 7 めぎ りの てひ はせ ほ L カコ 7 30 すっ 12 方 3 南 御 給 3 75 0 ほ は 3)6 0 13 < 5 ね カジ 12 0 カジ

などが まる やしきさまにおもひなげ け 3 づ ことろもの しのびすぐ < まくでもかうし なくにとお もなく てよとしも ちにもをさく いといねなきがちなりめのとも ばい 4. むこくろの おもひつ 12 n かうても ほどをも 17697 御もの思ひ カジ のび給 ちな おもふらん 72 とも しきまでなり 3 10 درز せしをいまは 3 to おほ 2. にひとり 0 いくるに 0 32 0 ばを はいば はもる ほどもあさましくとりか カジ カジ 2 か ことなれ 9 にいまは な n 75 まわりたまはず御さとにのみ 12 カラ かはん h なが げ na しくなが 12 給 水 73 過 御すくせならばとおもひよ 身もいとうら るろの なは 0 1 らあ ば カジ 0 よ しつるをいまとなり 1= とおば つつくほ か いは 0 カコ め な かつ 月 1 B るる め B な 南 かっ じとおもほ ほどさへは いること ごろもすぎ 力》 5 じとね かっ かっ ちにてめ して ろ をおぼしめ 御こくろとは しく 60 かっ 0 め 1-とあさましくと ざまの 岸() 3 んじか はは しつ PA づ くすも し給 T" カコ 0 63 は b 1 T 3 しく n ~ しなけ カコ しる 30 ~ 1 重 1) もえ 5 は < 1: な 10 0 t わ 5 b 5

b

こきおは

かっ

とのた

まは

しおほ

にもや侍らんしばしこくろみ侍りてさはやぎ侍んを たみつくいとくるしうし侍ればいとをり れどこのころはなどやらむ なるきちしやうてん女なりともこの心やめんことは おといにも御けし もほしなげきつく右のおといのかしづき給ふひめぎ **ゑなりなどたれ** 給ふにこそこれ なんともかうも よのきこえありてあてにうつくしきをうへにも くやあらましとおもほせばいとうるさくて せごとをたび してかいる人もおは せければいとい へわ せごとありみやへも御つかひ めをだにかけたまはずいかにせましと たも ろ 0 ざなれ カコ 2 3 もく 御 かっ おほせに きたまはりいそぎまるらせ給 ならぬをえり ありな お < ばこれ 御 B おもひなげくにみかどきさい くいなび侍るもかた ひに んとおぼせば御みやづ ひとりずみにて n おもほ したがひ侍んをあ いならずむねをなん なんい せねぼ御心もおのづか てい いだ か しみだれつく とよか しつくたてま 1 B ありてかく おはするゆ て御 るべきと しきやう つきほ じけな か 5 かっ 2 カコ ~ か 0 72 み た。葬 まひとりふたりくはへさせ給ふべしとてかな ざきもなかりしが上らうにようぼうになるべき人い かっ どのひめぎみひやうぶ卵 もうちなきてこのごろさる人の のふものもなきこくちしてものあは さびしくあれ ちにもそのころは むすめなどたづね どはせ給ふにかずとくのふらぬ ぐれたるをえりとくのへてぞひめぎみの がなかをえりいだしかたち ほせごとによろこびたまひつへた こくろゆかぬさまなり」おといにはかた いほりにはおはしまさでひさしうなるまくい き人までもひまなきさまなり」まことやか どはまづこくろやすくてと御 ( うちまいりなどい らずにようばうたちわらはしもづかひまで なりさまべくの御てうどそうぞくなどはい ね給 ふに たるのきの 72 いだしつくくは 10

5

みの

きこしめ

り給

ど御

ありさまこく

ろば

す

あま ふに

は

また

さるべ 御か

き人 たへ への

ō

あ

つか

5

カコ

し給

うて

いこの

御

じけ

人などにも

お

ろなぐさむか

のみや

御いたはしくともこのひめぎみ おといの御 へどか のみやへまわらせ給 いたまもる月の るる かっ 六百四十七 12 へ給 いそぎにい 和 6 な 2 ふみやこの には右 るに は 10 きは かっ 0 老 72 め 1 ちめ くさ

は

のと おと

まし なが が 船 72 此 は じう 身 ち h 3 3 8a 3 L 35 え かり ふき カコ ひ 15 8 ちうぜうどの かっ 5 との をも 35 カコ とこくろやすく ば しけ ふっこ は 12 ばこそ御すぐせにうちまかせても見たてまつ L 0 1, とわ はてたま カコ 3 かっ ょ 人にしられずしてつくみたまふさまなれ しますとても ままは 32 0 でまた は げ 3 1 どは びし ~ 0 3 8 かっ ぼそく もういがいるこしとも は 1 なげ 1 もは もえやら るる とも 3 台 13 3 Da かりなん てこうたまさ へば 7 も きにしづませた 7 13 30 C E 南 たまへるにやあら かのか はかき どの は 3 (3) かっ カコ かっ 47 17 いり 13 ずめ 72 < ひ侍 とうふか かっ 15 65 0 ずつねにうち ふ見なる E ã) 3 かひなく 73 カコ L かっ 見 12 カララ のとも 12 か お T やしきみの ることいもこいろもえ りしをこのごろはうち すぐ 0 3 0 i) たてまつり かなるをまちきこえ 10 L やう かい カコ 75 は 23 人人 きみ てまつ たに 'n L 5 0 14 72 72 ريد んさる 1 にまめ 25 ても ちな まは きごろん 1-0 1) かっ 3 か るべ 7: め 13 南 11. ^ ほ め たんん は るさ p 1-35 h かっ 0 'n 0 1 h 12 30 72 5 Ł 13 大 は カコ < かっ 1-カコ 12 -11-73 -ば 0 دم 3

見なし 事をめ ほかに ぼゆ より 200 とは 八 1 3 1 ひわ 3 13 1 17 2 わ ちなきた ひとの 13 は 多 3, かっ 10 月 カジ リン いとみくるしけ むうな 見 ふね 30 カコ n 身 ぎりのさまになりにけりひめぎみ n おぼせどおもひた /~とまち過 / びてはか さし 12 なくぞなり ば 3 1) 60 のとも なごりをし たてまつらまほ かっ せん ここの h C 3 カコ ならずなやみ んじつくおもひなげくげ まるかか あら 12 1-5 いうに 60 13 ばば 3 63 T ぐしくもえお 创 かっ h 人 0 つそやも 6 ましてさや ればと ちにか 50 13 1) 5 な 3 いとあ むやうに まるりごだまり るも h 3 しく 12 -いとくるしう うち 老 しく 12 わ かじとい は かるく 72 ~ 1, 6 3 h t か p うい ひし御 つまでこうこ 12 ごろ みち なじさまに すーなる b T T n 人に L 8 しまだ かっ 3 3 な ひた のをも 1-カラ 3 \$2 は も す) は 15 みやづ むもま It その 20 7 1 1= 8 カコ ばさま h す やみ もは 3 - 5 11 0 4. ~ずた 10 3 10 る 月 Vo カン 0 かっ カン なほ きつ きし すべ とけ はで 7,1 るま な月 1. 30 12 わ 1. L 1 2 12 0 J. かっ 7,10 3 10 なげ 1) 0) ほ 3 1-72 0 1) 0 は 0 12 5 10 13 8 10 12 5 36 治 3 船 1 3 5 h 方

な のきやうに わ さんことをおもふによみぢもいとやすか b 3 つか とりまかなひ君はそのまくうちふしてなかくまく どふをさまべ のうちたとへむかたなしぎょうもせんかたなきなき 1 h これさへかううちすてばなにくかけてかとまらんい まくらをもときべいは まべいにこしらへつくこがるくことわりすぎて侍れ たすけられ がりて れなくなりたりともかならずなげきたまはで n てかひなき身とは んふかきこうなるべしなどいふくしもいたうくる やすか くては とも くたげずゆ水をだに御らんじいれぬをじゃうさ はやるかたなけれどかくひめ君のおぼ らじとさ へなき人も御事こそおもひなげきてよみぢ は てこそけふまでもながら この 5 1= ぐの にはかなくなりぬ のちも なぐさめつくのちの してこの御 御 へいひ侍りしをなどいへばながら 事のやすきことをおもひたまひ 人かたらひつくいだしたてまつ かねてもおもひしかどこの人に もたげさせたまうて御こくろ たえは 12 てたまは めたひ ひめきみの御こ わざなどくかく らかに へぬるをいまは んをせ るまじきを おは めて御 こへろ おや しま

もほ 侍るにぞはかなきいのちさへいまはいとほしう侍 おこ がらへ侍りなばはかなきねんぶつのつとめ みぢのさわりに にみたてまつれと返々お のきざみまでもたれくしにも御ためよか ひ侍りしのちのよのつとめをさへおこた うざまにおもひみだれつくつねはいとかなしと りなれどいまはのときまでも御うへをこそとざまか ばえねどこくろおこしてかく なほなきしづみつくはかなきくだもの なばこれよりまさるうきめにやあひなんをこの のちのほどぞかくつたなき身の もなくく かなるくどくにもまさりなんとおぼえ侍 のやみをもとなへさせたまはいこの人の るをましてきみゆるこそおもひみだれたまふこ たまはずことわりにいとかなしくなか でにわれもしぬるわざもがなとこそね たらずこの人の し左づみたるいとたいべしきわざなりと いさめたてまつりげにこのやみにまよひ もとおほえ侍ればをしか つみかろむわざをとなむお もひ おぼ たまひしは おもはずに L なげくはことは をだ < んずるをとて 500 るを ために なか るべきさき りていまは もの にみ なが なりとも 身もな 5 方

3 8 などきとぶらひてはしかん、さいせうどのにもけし れとりたて、おもひうしろむる人もなければかうて そとざまかうざまにはぐくみてまつりしをいまはた こなひのみしておは をものおもふやどにはこがらしめいていとい身に ぎのはすぐるか やへむぐらしてとぢたれどあきはたづね たげつくおこなひ給ふにもかなしさはつきやらぬ りてしめやかなる夕ぐれ たまはんことをおぼせばこれにぞ御みくすこしとま ていもとおもへどわれもわかき人なれば きみ侍りし あまるこくちすればいといものがなしくあけく かひべ みた いすぐい給ふべきとめのとのし かに 御 てなみだのつゆはしげきくさばにも しきものに てまつら ふみもをり もせん ぜの ろが もほし は しけるをめのとのありしほどこ かたなきをかのちうぜうどのも んことはうしろみきこゆ おとも りは てこの たてか などには御まくらすこしも は ありしをこの頃はたえて なけれどまぎるくことあ 御た かにはまだあ しなどい めといはいみをす 72 へばじ L かうながら いりつしを 373 6 カコ る人 りし人 いう n 30 AL な 30 42

12 わた < n ものおもひそひつくむかしよりおもひ 72 こといなびばつれなき人をまちが 人にまじはらんことはくづか まふをおも かりこそか ゆくすゑをつくべつおもは にぞやなどおぼせばいといながめがちにてこし そおのづからみるとも見んをこれは のほどをもつひにもらさずおとなしの ふにかの人にいひかよはせてみやづかひにぞおも こくろのほどもはづかしくてさらばさもやとの かとづれたまは山をいつまでたのみきこえたまは の御もの あらねどか るわざもがなとおもほすにはほだしといふまでには ち給 ひとかくのとりなしついこいろに る思ひのまざれにはせめてなずらへならん人をこ り給 35 もは ふ」みやは心 ふにいとい人げもなくものさび おもひにこのごろはうちたえあらし は 0 0 御 むぐらのやども たちなんやとするむ かた でくい しろとてもは いそぎちかふなる とこひしけ しく 10 おもは りて はに つ 12 かなし かしか 南 ば つひ ればくれは いとことべ は 出 ほどい やとじい たきにてやみ しめしこくろ けれ 四是 しくてほど かっ 3

< 3 82

のあ げにひうち きみは またさら ふるましに もこわづくりつくうちた いとよるわらはのおどろきてあれきい づくりたまへ なりきぬどものいそぐにやあらんものいふ人もなく などた ひきちらしねふちいさきわらはのいとよりつく つまどのすこしあきたるよりのぞきたまへばじょう にやとしかりてなほきぬ もまうでん物おぢし てか がほにてじゃうもぬひものにこくろいりてをるに めやか いとおそろしとてじ よりは をとこのこゑにてしはぶき侍るはおにくやあ く人げなきあたりにはなにをとらんとてお いそれかとおもふばかりいとよくおぼえてあ おくの n なるにた な なほ な わ おもやせてらうたげなるさまいとあは どつきごろのうらめしさにやきいいれ カジ かうどなどとぼしびのもとにきぬ かたによりふしつくいとものおもは めて あれたるこくちしてさしいるよりも かうしみなおろしこめて音もせね いいまおはしたるさまにうちこわ わた ならひてあらぬこともきこゆ \き給へばいまぞき\つけ をぬふをにくくおぼせば又 いうにとりつくをいとに るかほかたちかみのか 給へつまどの ども 1 3 3 1 3 3 n るべ ふは わ 力多 12

月ごろとだえおきしさへいとくやしう心ふかうちぎ をかへすべい ありきなどもならじをそのほどこひしかりなん ることありともかならずうらみたまふななどのたま たあるをいざたまへこくろやすきかくれ きみちのほどなれば ひなし給ふらんふかうしのぶ事ある身にこそは かたのよの人のやうにこくろあさきかたにもやおも ならずなやむことありていづちも とおぼせばさまが一のたまひなぐさめ をれふしたるさまあはれにか らむるさまにもみえずうちそばみつくよろづおも やりつくみなすべ しらでひさしうとだえけるをうらめ つもりをもとざまかうざまかたらひ給 ついくるになみだよりいづべきことのはもろ ほにてじょうもたつのこる人々もきぬどもは しかう御 この御 したてまつらんそのほどはこくろならずとたゆ 事さだまりたまは 6 おもほせばいまより んじてはなか b おもふかひなきよなくもあま D n ばいとなつか くるこくろのほどをば い御こくろのまくに御 くあはれもまされ 4 とか しうおも 月ごろはれ へどさすが しう月 12 がもとめて いた ごろ かかかか を大 3 お け

ぐしけづりよろづとりまかなふほどきみ 給 力多 b は をいそざいでた ほどにきてける きふし 3 3 0 のとだえをみ とかなしく又かうふかき御ちぎりをの どとさだめ おもひしことなれどたれ しくて つくあ なとお 1 だにそばちつくい 3 かっ へば 为多 あ なくかくれなんもいとほしくさりとてこの なが けが 12 は ほにもえあらじをなどさまべいおもひついく カコ なしともな は ぼせどかうか れに るをきみのうら め たのほ らぬちぎり しく 3 なが をも夕つかたおは て御なか かっ まし どか なんひよろしとてい したるに ば ち給へといそが かっ ら又こりずまにこのことのは なりてこの どにい いかでかまちつけむと 3 0 ば よはんほどはとふかくつくみ くしもあらはしてしらせてし 63 だにはか 43 5/ で給 かっ みのつきせぬにやとことは でたつことも一日二日 ありしなかだ りを は ほど んか ふ」なごりもいとか にはか しまさせんとの したつれ かへすべいかた 也 **がいしうせでそむ** たなけれ づれ 5 \$2 なるやうにこ たまふに 艺 はい 100 0 おは おもふ 7 ば 治 カコ とか 12 は 72 たくる 給 ごろ ても しま をた あと 1 5 10 1 0 な 御 な U. な ほ 17

わた づか ば は いとか づは ごりをしければとば どなくくれ ひぬればなほきよらにうつく どきかへさせたてまつり御ぐしか れどさらぬていにまぎらはしつ、よろづじゃうぞか ひた ちのひとく ひがひしくとりまかなひてゆふべ ぬるをみたてまつるじょうが なきそでもくちぬべきをとかうまざらは きことならずとね だまりたることなればいまさらおもふともか たゆくするおもひついけ しくちいはいおはしまさまし J. かっ りな 10 2 君はかくかりそめのすまひなれどとし月と ちなんやなどめ へのおはしまさばとおも 南 なしくてほろくとなきぬ けれ 12 b n カジ n るまなどるてきた どいでぬ 和 たになりぬ ば 0 10 ふるさとのこと h 10 かっ じか のとだに りなが n うの ば 32 へせどあまるな てかなしけ は御 御 20 めて みに b しく ふかが 3. 心の あらばとよろ かい 3 E. n とい ち か いでもやらね は ほどの かっ あ お きなでなどつくろ D つきせずかなしけ 人に きの はす ひし 40 ればうる れどかうまでさ 1000 ふに てか でた ひな 3 して みだ カコ カコ 7)3 御ぞどもな を見 なし な 75 なふ 5 12 は < はほ はど 7)3 るも おも 1: 心 な 2 3

3. けれどしらせたてまつら はあすまでまつべき身かはとおぼすにもくのが けなくかき給 はかならずもうでんをこよひ 御まへの御あ みのは すくちをしけれど御心あわた てま しにことばは ふし そびありていとまありがたければあす つれ ふみもいましで もいというつくし ばさまべ なくて んことにもあらねばこの御 おこたり おこたりし おほくてこよひ いしきほどにやしど 弘 給 n るか をに ふところに は 3 すか なし かっ 初 1-

まは ければこく はいときよらなるたまのうてなにさまべくきよらを れはて、御との じろふべきこくちもしたまは つくした まはとてたれ もふほどに御くるまさしよせてくれぬとい 2 しくしつらひ あまたのなか るに 庙 つか 人々お をしとか 3 ひにやりぬすこしゆきすぎぬ かはとはんあれはてくわれ ぶらなどいだしてぞ御まへにまい て給ひければそれ あらずいでたまふ」おは にも ほくつどひたれば r T ありが おしつくみたま ねどつぼね たくいとうつくしく 1 ぞい はづか なども り給 しつきて ふを たに しくま そぎ らん あら ふく か C

あづけおき給 やいひてきの 侍らずこくにおはしたるひとがくはなにまい 1 からずこへにじゃうのきみといふ人あらんよび んはやくいでたまへとあらくしくぞい きあたりにくれ やとくら人下やのかたにまはりつ、見ありきけ やかにたくかせたまへどおともせずいかなることに れば御らんずるにこくろえぬことにもあるか きみとてさぶらひ給ふ」みやは御 のに ひとり侍るとかやうけたまはりぬそのほ あやしきしもべのいでくいかなるひとぞかく人も 5 82 3 よしづきた つきがたいでたまふにこの御かへりくら人た すが ればれいの人げもなくかうしはみなおろしこめ づくよりいらせたまふべ てあは くまもいと待どほなるこくちして夕つか おぼ す御らんじてもいとこくろもとなけ せたまへとい してなつかしうめしまつはしつ n 2 ば ふがちかきほどゐなか み てはなどおはしぬるぞかどさし きた ない 0 か でたち給うてこのやは へばさやうの人 72 きかだもなきましし もひ 8 あそびはていあか ぎみもうれ びとの 8 ふしゃ かっ わ 此屋 72 あぜち わ おは、 てまつ りとか かっ 侍ら は rj 3 \$2 n 7

がらも ざまおもほしいづる b カコ るにやあ であとはかなくなるべきさまにもみえざりしが たまふべきにしもあらねばなくくいで給ふみちす こくらとりはらひ もなく なりね らずば此ほどひまにいかなるすきもの ばわがとだえをうらみつくほかにうつろひぬ てよべ ることもしらずといふにむねうちさわぎつくしか をふ とけ りせめてこひしき人の ばかり かくしつやなどやすからずおぼせどあとかた ばかりこそありしをあまりものおもひのみだれ の御 あれ カコ なばたとへうらみふかくともかくまではあら しうおもふらんけしきとは見えながらか いか n 5 むつまじきか ば すればいかなることにかとこくろもとなく まりこくろふかきもかへりて身のあ くしの なる事にかと人やりならずかなしくさま たるかうしはなしつくいりてみたまへど いづくをたよりにもとめ かへしもいまぞおもほしあたりつくさら U n つくつねによりるけんまきのはし るな にひとひ たみにてあれどこくにとまり 御 がくしをまことくお カン たみともかぼえ たづねいり しをりも たまふべ かっ みつ たな もひ きやう 2 けてと むは うき なく かっさ わ U 12 h

せ給 ・うこまいりなどいへどかくることはなかりけ 。上脱力 もれ しことならねば すおぼさるへにこの 御まいりのひにてきやうぢうひゃきの んだちめなどのかけめにてかすかなるすまひに うれしきあそびがたきとおぼしぬればなまくの かたちやうだいも人にはまさりてことびはのみ むちのきみは どのひめぎみまいりたまふもけふあすのほどに ひにひるまなうなげき給ふに八月にもなりの こくちしてとのにかへりたまうでも御とのごも にかうなしつることよとおぼせばいといか のなりけりみやはさまが、の御もいおもひのつ ひとが一のそうぞくくるまなどまでめつらしき見 のうちはさまべくおもひいづることおほけ いとうつくしうかいしらべたまふにひ ながめあかし給うていといさしそへたる御もの ぬやうにもてなしつ、みやづかひ給ふ」八月十 ぬたがひにきよらをつくし給ふ事かざりなし むよりはしこくろやすきうりさまなれ ふをきさ いのみやよりもいかにくしたび なれゆくまくにこくろざきより いとうるさくてれい ことも御こ のなが めざみ ししる 1 11 1 めく 12 かっ うづ るを 日ぞ おも いう 6 (3)

L 1= げにさだかには はなけれどおのづからなぐさむ どの事どもは うかたらはせ給ふいとめでたき御あは 御こくろづくしのほどをあはれに みやも御こくろづくしおといもいかにかといまより ねどこれにつけてもこひしき人の御ことはまづ きてほそやかにそびやかなるかたちはけしうは どせめてか とおぼさむをなどうれへ传ればしぶくいらせ給 などもをり つ」かくてすぎ おもは 0 1 でつくかきくらすこくちすれどみかどきさ カコ しなげ 2 らせ あ たをつくべくとみ 0 6 御め なか くとか 給 御 くさの もふやうな さばあまり御心のましな ゆくほど御こく ふに 游 あらねど見し人にたがふところなけ のとだちもときたがひ侍 わたらせ給うてごうちへん びどもあ (ふでおよばね ねてもきこし まだい いほりほどにもあらばなどお 3 るに 32 かっ ときび ば 72 ろのこれにうつると かっ ち あぜちのきみ かたもあるにやひる に おぼし めさば わに のよな は ばみなもら る御 ひなりそ あいぎやうづ あらざん てなつか さまべ ふるまひ るをうち は 0 つきな 0 おぼ あら 2 rs め 月 P 0 0 ぼ n 2 カコ ほ 的 かっ カコ 30 Z あ カジ ば 8

ましけんやと ば見つけられたてまつらんときい ばたびくの御 ふもうちへまいらせ給ふとていでさせ給ふを見侍 も侍りか こゑけはひやうだいみなその人なればあまり心ひ はたえぬみなりけりとおもふには たてまつらじとすまふを人 たてまつら かなくきかれんとこそ思ひ かのちうじやうばかりの きおふとて つにおもふもこくろもとなくてじょうに やいひしひとこくにさぶらひてことさらみやの ければみやおはします時はかしこうすべ のとごなり人もおろかならずおもふさまなりきの たりたまへばさればよわれもいとふしぎなる事ど るにやとおもふに見なるくまくに よに んかとこれ のたび は いる h かくるまでか いとはづかし カジ といは ふみもていにたる御ずる (0 は もくるしうとてもかくてもお づか げなるさまにてさふらひしは 御ともにさふらひしくら 御 よひ もい うき事に しく なにてみやにてぞお をか 72 か かっ 3 な なることにかとみ 1 かっ 人 n は に似 るさまにて いは しくてさも 艺 のなみだぞま しか 반 じんも御 72 りつ h 3 7 あ は とは 、見 南 御

U どかきすさ やもけさよ てすみ てこれは てうちとけ やか 御 もその にうちわらひてその をい てならひゑなどかきすさみ給うてあせちのき 22 いとわろしかしとてもたせたまべるふでに n るし みた お とこうね なじ あ 3 72 3 かっ は なかにませにきくなどかきたまう ひ おは らせ 3 3: E 3 n つか たま かくせ給ふさまが一のゑな あそび しましぬ かたはらに 72 へば 給 0 とて人 ふひめ あぜちのきみに としめ やか ぎみ R 御 36 1-は てみ へに より ほ

みやは 事どもくり 人のことふとおば 3 ぜちのきみは すべきひまさへなくみなすべりぬるにひめぎみ 0 5 めぎみもほうるみ給ひつと御らんずをりふ おともなくいらせ給ふに ろをみ しに カコ きあ より すらん」といと ちひさく 人よりげにいたうく 南 ~ ひて すべ ふぎをまさぐり お もは いでつくこひしければすぎに カコ 3 もの い 0 しいでつくよりふさせたま かと で をしらきくの n は 御すいりなどもとり 3 カコ を つくより 4 3 なく見な かっ しくて御 かき はや 10 3 お つけ侍 ぼ 12 3 もう まる 3 L 3. け 5 L

この < 5 L < し御 にはいとさしすぎたりとは たをかきそへたまひ しとてかきけさせ給へばわびてあぜちのきみこの ひなばいとおもしろ らひしをこのゑは ちそばみ なたれぐならんなどことなしひにとは ぬがいとこくろもとなくてさまん のくさのいほりとかきすてたるにまがふべうも にほひやかなりみやつくづくと め 3 2 給 0 給へばこのきくは つくか づく 1-のうたかきたるふではたいいまおも か 大なごん 人をさだ ふにひめぎみは 间 てならひのすいりのしたよりい . 14 おもほ -5 は お たはらそむきたまふさまい 10 は せんまことにゆめ 6 0 する 0) かに見ばやと御こくろい ことか か たれが をちひさきわらは きた つとか すに 御まへ < いとは やほの わ 3 n け \きたるぞ S なん 1 ちらひおは 72 3 かっ づかしくて 10% のやうなら カコ りきこゆ かっ よせさせ 0 かっ きて見せなんとす 御 人 3 1 もそ 난 立) な とよし -V) んずるに 5 10 するみや n 12 1) 御 3 は カコ たるをとり たま せ給 < は かし すれどの 0 め でし 1)

された合うにもてなしつくそのひもそなたにてく

とは みに その かこ n おぼ ばすこしるざりいでつく御まへのしらべにあはせて づからもびはをいとおもしろうしらべ給ひつく けむと、ひあきらめ給ふべき人まもなきにある いでたるつまおとけ しきまでにほひ かきならし給ふ いとつくましうくるしけれどいなぶべきやうな せたまへとひめぎみにそくのか あらずその人な をりよりはなほまさりつくひ ぜねほ あぜちのきみはいとよけれとてめしいでけれ もそし とつれぐなるにとて御こといもめしてひ くち くらのうちに しめしついくれ どにいというつくしうにほひくは ありさまか 0 御 かっ 心 をつけて n P 1 やうだいか ざっへ ば 給うてきんひかせたてまつり かにらうたげなるにほ 1: どいかなることにかうなり あ のよなくの は à かうじやうずめきてたそが れに 御ら るかぎりめ しらつきひさ もつらうもさまん んずるにまが めぎみ したまへばそうのこ 月 か しいだし げ 御た 0 かに 御ら しう 3. しりてな 8 T ħ めぎ 2 < け 12 御 タぐ < ひ 御 給 せ 8 n 3 3 3 n ば n 3 2 か

> なれ とをつくべくとなが ひかせ給うて御びは どきのたどく させ給 かきくらすこくちしたまへばせいが ば月は ひて なやかにさしいでたるにとばかりなが しか をばやが めさせ給 りしことなどお てお ふにゆふづくよの しやらせ د یا È は は を かか 0 T. ほ 0 h

3 は ころひくとは もひける ふに とてはいとつらうなさけなき身にもありける哉 をとかうまぎらはしてすべりい くてふかうつくみぬ 月を見るかな」ちぎりありやと のよをかけてたの さまながらめのとのとか てうちふしつくなくくしつくんしとおも にてつきを御らんずるさまにて づきい くにもをさなくよりは いまはとて草のい ふと見つけてさればよとい かっ をかうおぼえなき事 な なか 3 みや 3 りしかどさるはこくろふか つか のたまは ほりはあか れどあまる なれ うとりたてつくすこしこく 1= にか 3 せしに ていとか なみ おも とか しり せともおなし雲井 でねつぼね 御ひとりごとの けとめ ひた た か な めに見 しく へつらひつく なしく のすいみ 5 ふに 5 ñ な おこせ B 南 づか うのち かっ 5 5 12 n h

1 5 的 とだえをお 身のおきどころさへなきこくちしてかなしともはづ 杏 3 0) 2 お つりてか やみなんをまたか わ やは ふかか カコ 1 なとおもひなげきしにこくろよわくとまりてまた もひに どなくうちすてざまなりしにこそめのともか かうつ あとたえなば たばかられけるこくろあさくするはみえぬく おもふら しめ けめに しともなか るうきめにもあひ るまじはりには 是是 びてた きゆるかうもなしつることよ ありしそのきざみわれもはかなくなるわざも すに ~みたまひしかばありしものおもひのほど くる御ことのはをきくことよなどおもふに てこそはやう亡せに うなり もひすて がひのこくろのうちもあきらめきこえば んなどおぼ てもの あまらり い i かに n おもひくはへんよりなど人に **\るところにてめぐりあひたてま** 御 は 30 3 つると せば もひ n 1-んかたなし」みやはつくん なりにけ こくろふかく御なをも cz ることよさらぬ かっ たしじをわ か おもふに れとしりなばな しか ひなくとも んとおもほすにても な 5 よりてなま しさの かに n 御名が いまひとた あまり よに 心ぐるし カコ かっ くし たぐ すし るる へて 1 1

うも ふけ とあ ねも もせぬにきく人もなしおくのかたにふしたるひと ば人みなふ りはなれむとしたまひしかどくちのきえんにてお 0 きたるきぬ づくと身の をしのびやか にいり給ひことさらになよくか ほのかに見ゆ 南 びてかの人のつぼねにいらせ給うてたちきくたまへ なたにおはしましぬこなたにもとかくするほどよ わ わんふたぎすべきをしうども御 やとやるかたなうおもほ 事どものたまはせうらめ きておく あてには けむほどまちどほなら いらぬさまにてときべくうちみじろぎつ んのろうについきたるつきやまの ぬ御とのごもりぬ るをわすれ給ひぬこよひしんでんにて御らんじ のか とか をうちのけ ひより ありさまをおもひてなきふした にか るにびやうぶをつたひつ たにともしびのきえが るにやおともせぬにつまどはほ たまふきみは むはこれぞか 給 ひとべくもしづまり ひてよりふ んに御 しなられ しうもおもひすてつ きね なる らん とのごも の人ならん n じあ ひ 御衣なれ 32 しつくこし きか 1 てになりた かっ ばこのころに ナこ b は づ かっ より ね すべ 3 n しは を は きつく 32 そく ば 73 カン 5

お

h

ばこれ やうな ひそめてしよりはや よりけ ころえねさまにもてなしつくこはいかなる事に ろきつ ろふほどじょうもあとにふしぬ きぬをひきか おぼえなきことに侍れば御いらへも さへなさけなきもてなしにもあるかなとい るうれ はずなるさまにてめぐりあひに ぼしめしたがへさせたまうにこそ待らめとてなほ たまはずなくくうらみ 0 的例 **\みやにておばしまさん** れたるさきにもてなすこそうたておぼの ならずうらみ しほがまおもひこがれんもびん しさなれどかう見るめのちぎりば ばしのびやかにわらはせ給ひつくかうおも したちつらめどたまさかにてもふかきこ くをけは かくるうちつけわざし給ふにやとては ろうじてかうまでもたどりよりしをいま づきつくひきいりぬ よの B 年つきといふばかりにや、やう なかをふかうつくみ ひまでもしるからん いできぬ 給 へどい とは るが しこそいふにもあま ればこそかい るをとかくひ めうちさめ いか 方 かなることくも もひ なきわざなり もの かりに しゆゑに いきこえん な ひもえや 3 カジ をあま かた 32 かた 3 おど きし ては 2 U 3 b b としくるし うつらきにな カジ rj カコ カコ ろ しき事なれ たかん うめぐり うら 南

お

b

ちか

し」かくてすぎゆくほどふゆにもなりぬ 侍らずとさらにうけひか そのくちはかのくら人にあないしらせつくた だにせずじょうこくにはか 御おぼえは侍らの事ながらいづれ ことなしひにひとふでなどかき給ふことも てもかくれなき御事なればとせむればたまさ つきせぬ事どもをくり ともそこにはなどせいしとめざりけむちぎり ばかりはきこえさせ給へいかに だいしき御こと、人のみをとが いだしてさまべーにこしとら のびて御ふみ しよりなほおろかならぬをまたか のほどを見しりたまはざりしこそあまりわ なるをすこしはあひおもひたまへかしなど みづか カコ ひにしはまことに深 ればよふかきほどに あれ くきえい らこそか どか かへしのた ねどくら人じいうをたばか へる御 いるか いる事きかせた ること ちしてみ じろぎ へつ ふみたまはせん あらが たに 8 0 きすく まへどはづ 五 とせ たてまつら でさせ へる人まも ちにもいとた あまり 8 th せ給 て御 まふ なれ は 7 南 には べき りて 2 かっ あ

はとか げき こそあ さの たり にことづてなどしておはしますことも 8 とうらめ カコ はいとくるしうくきつらきみのほどの it 身よりほ のけしきをみ は 身の 7 12 3 なぐさむやとてこそこのうきにもまじらひしをか かうくちいでたまひてよりはい おば 0) 南 たまふいとことわりなりみやも 5 て人の しづむまじきをい < はやくきえなばかくるうきめ ほ きみなどのやうにわれ 3 おもひなげき給ふ てい かっ せど御まへなどにてもをり りにてたまさ しくとてもの も御 ひさ いまは此 にうきも おもひよるまじきよなどは外 72 かなるうきなをながさ きるふ わぐひとも けしきやし 0 1 御なさけも何か かっ は かっ かっ どはゆ あ らじ 1-い n にもまち にとしも 2 3 3 あるをあ ぬすくせならば かっ とは水のそこにも とつら してし きか カコ 6 な V 0 ريا 3 けれ ぜち かっ n むと ふかか は見まじをとな はせんた け しくとに h く御ら 12 3 12 あ かつ お あはれ どか おも もひ 3. くすり 12 うつく てまつ n 0 のきみ h 0 はら あり ば 2 n 3 をん 0 かっ h Ju 南 1) うき も人 ずる りて しく ばい 1-もが くに み給 みや えお つゆ 岩 6 12 T わ な オ)

され ずほ つふか 3 まへとのたまふいとおそろしくて御 6 1= 3 ぐらきやうに人 はせぬるとひめざみ かっ ことのさもあ ろぐる 0 き身に はまさり きことなり此 けるよなどお いでたまふに女つらく ければれ 1 22 くもあ おもひもい 3 3 3 ばこそか L ろしとなき給ふさまいか いとくる しまなく をか くか こそあ しければい 3 5 るまじきをわれ な ならず 0 < か h なは たびい らば とは 6 多 3 へる ふかしておはしつへかくとも しておきてこくろやすくみん おぼ しさりとてあらはれ は h 5 々のこのごろかずく 事あり よく しけ 1-90. n 63 人にけしき見えでそのこくろ カコ しきを 5 身に 0 1 なぶとも又さまが、にうきこと h カコ 1-カコ B 3 か 12 身のほ ばか ぼし ふか あさ にもし L しをことなし はいかに とおもふに ひそかにぬ てし る) うなが 0 5 かっ 計し たまは はない にお どに かっ らずち てこく な < نيع おもふとも心 T 7 = は かの 3 B すとも いらへもきこえ カラ をの すみい はなか ぎり 和 ひにもてな 5 h 1 とは 1 h 8 ずれ 1) とうし つひ たまひ 给 おも カラ h 老 だし n 2 お ひよ ほ 18 72 -31 あ

づちへもか ばじょういでくこくにいとおそろしきことありてえ ちといひあ ありしをおもひい わすれずをりくしとぶらひたてまつるおい人ふうふ 給ひしところさが うやうおもひい ださしむかひなくよりほか ひさへそひにて传ればかうおもほすもことわりなれ き世にもすくめた しくとてもかくても御ためよからんとてこそこのう きてこのほどの御ありさまをみたてまつればい おもふこくろの きをなくくしいうにはじめよりのたまはせしさま おぼせどこくろひとつには ふかきやまにもとぢこもりのちのよをねが にいひか しますまじきことなんあるをこよひのほどにい のもし人とても はすべきたのもし人もなきをともかくも はすべきことあれば二人に一人いそぎお くしたてまつるべくおもふをそこよりほ ひやりし で ほどきかたり給 のに でくそのもとへひとをつかは くむかしちく大なごんどのれうじ てまつりしを又 かばおきなぞいそぎまいりし rs ありしがそのさと人むかしを まはなきをい のことなしからうじ お もひ へばじいうもうち かっ 72 か るる つべきやうも いは 御もの は せんとた やと して おも たは てや 73 から 75 は いひければ

までもおもひたちしをかならず人にしらせ給 もいとくるしきにやうくすかしたてまつりてか らせ給うてしなばやとなげかせ給ふが たがひのことわりもいひやらずきくもえずさし 人なかりけり」かのおきなかひぐ~しくよろづこし まにとりまかなひつくじょうくちつれていでたてま ものひるよりとりした、めそこら見ぐるしか みえさせ給ふをかくる御 かへも、のうくおぼしてともすれば ことをかたりついけてとか らへつくしよやのころさがに どきのたどくしきほどにさしよせ りしところにてやつれたるくるまか よくいひもてゆく事 ひてぞまづなきけりとばかりありてじゃうよろづ つくくるまもわれとひきいれつくおろしたてまつり りて女ぼうにしかべくとかたりければはしよりい つれどなにのあやめもみわかねほどなりし からひたまへい おきな かっ もうち などもありし にもく人に もの なきてきやうに くならは お つき もひとはしらできい をい しらせぬさまに n の御 n しほた りつい おきなまづい みたてまつ n しる ば 身にみや れが かばしる よろ 5 そが ふなと ちに カジ 7

なげ しかばか このごろ人の その御 人をさい そとてつきせずなく」みやには此人みえたまは んのきみときこえしはなかにし ぎみもおぼ こくろうつりもまことにてさわがし給ひけんとひ れどあとか なることくてかのふるさとにも人をやりてたづね いかなることかとさわぎつくつぼねにのこりた ふべきかくてみたてまつるはまことに夢 おそろしきちかごとをしつ、あきらめきこゆふしぎ n かっ ればつばねにもなりくしまうで給ひてのこれ もく めして うたが せ給ふ かとおぼす御げしきにてうちくしには なみたづねそれとまことにしらぬ事なれば くることにてみやなげたまひけむさらずば はせばなどてか いへばふたりの たなければこのごろ人の 御けしきつ し人々もさいひけれどみやもこのことき とか ひもなしいとくるしぎなるわざなり たら などたれ くい しきる ひしをい いふともなけれどきこゆ ねならずいかに のにおもひ給 くる御物おもひにしづみ給 ひともうちなきて御おやだ たうくる 72 しく いひしみやい なれむ ふにちうなご なりにけ のやうにこ げに つび給 V 見え る人 れば 72 n 8 3 3 5 御 け 13 け カコ ~ 5

りてみたまへばその人のてにてざうしのつまにいとちひさくものゝかゝれたるをよることをつきせずなげき給ふにつねによりゐ給ひし人々のなげくもなぐさめわれも又かうゝせたまひけ

すによろづうとましくおもかげにこひしきことはま L ろぬるく又かくもまどはしけるよとおぼすに やうたえぬすくせに はでおもひなげき給ふ」みやは どの人のけしきにてかうは をわけそ見るへき」とかたかん とりねがちのみにてひめざみへもうときをりょう しをみいで給うていとい さり給 れにはすこしもほの のびてよびとり ればこの きところべったづねきかせ給 とほしくいかなるやまぢにかまよひ給 たなきなげきせん なからへはなほもうき身は は御 どの もの 御 おもひ つくかくい け カコ てかうめぐりあひ めかしたまはでなど人に たなしくら人に しさい あは 3 かっ おもひたちたまひ より 3 \$2 たまふこともなどおぼ しら雲の なるこくちして御 いとくちをしくやう 1-なにてかきつ へどしるべきやうな おと カコ なし かか 0 L 八 ほ < E 3,5 Ti もとより わ 12 けん け給 735 つや 3/4

兵部卿物語

くわ うじつく御ぐしおろしたてまつるほどじゃうはさら まざまうちくどきのたまふもことわりにいとほしく のまくにてはいとはしたなかるべきをあまになりな かあひ又は しく者しみつけられたてまつりていかにうきさまに たまふよしかぜの りつくいとものさびしくつれぐくとながめくらし給 はくるもやうくくすぎゆくまくよものやまべもしげ やすかるまじき人とにくみあへり」かのやまざとに つ申つくいとのどかにてあかしくらしたまふにみや にのみこくろをいれつくあけくれきやうよみねんぶ てまつるいとあばれなりそのくちはいといおこなひ じさまにやつしすてつくのちのよまでとおもひた みななみだにくれつくものもおぼえずじいうもおな にもいはずおきなふたりこどもくありしほどのもの もうばもをしみたてまつりていまくでありしかどさ んとこの頃はいといしきりにのたまはするをおきな ふにみやこにはいづかたにつけてもくまべくたづね んぶつのひぞひそかにこくろやすきひじりしや しらへる人などはなきあとまでも人の あらざらむなもながれなむとおぼせばこ 72 よりにきこえければいとおそろ むね

じいういまはなたちばなにこゑをしまぬもいとあはれにてかきはなたちばなにこゑをしまぬもいとあはれにてこれてはくもゐはるかにきくしほとくぎすものきち

ばひめぎみなにきゐつヽそなく」すこしはなご ゑになりていへなにきゐつヽそなく」すこしはなご ゑになりていへいにしへをなれもやしのふほとヽきすはなよりは

しうてやまよりおつるしみづをくもでゆひつくあか はかなるものからいとよしありてつくりつくみなみ てまつりてけそくはなざらふだんかうのぐなどあさ くちひさくやつくりてにしのかたにはほとけする すまひけるところはむかしこ大なごんどのりやうじ ちのみちしるへせよ」などはかなきことにもよは 給ひしところなれば やおもひはなれつくすぐし給ふいでやこのおきなの 給ふあさつゆのいとくころせきまでふりかくりけれ おきてやまにいでつくはなつみほとけにたてまつり の水にそなふべきさまにこしらへつくあ のすのこにあかだなのこくろばへなどいとよしく てつくりおきたまひしかばやまのふもとにあた いにしへもなにしのふらんほとくきすしてのやま あたりくいとひろくやまか したは

70

をり は 1= わたらせ給ふにある人くら人にあひてさまべくの 孙 まふ」みやこにもことなることなく月日 を又のとしのあきもやうくくれゆきなが月廿 てふたとせば ちしるべ くなさけ づかたにつけてもつらき人の御こともおもひいづる うをかたらひつくうちなきたまふをりもあるべし くさのいほ でつくめのとのなくなりしをりのなげきいまはとて ころはほしあひのそらをながめてもさはいへどすぎ きりに いにしへの袖のしつくにひきかへてやまちの露に つけてもたいおこなひにのみこくろをいれてちく しとしのこのごろの事などいまのやうに ほるすみそめ」かくてなつもくれぬはつあ / うあればなほ のとお にてやありけむなどさまべくおもひいづる なくつらしとおもふ人もかへりてはこのみ りいでにしかなしさなどをりくしはじ ~おぼしわすれがたうてなが なじはちすにとのみいの 32 かりはいとこくろやすくておはします といものさびしくなが かうのがれぬることのみうれ り給ふ」かく がから ふるほどに 8 くら おもひ ちに H 多 à 4. 10

すてぬ まざみのもとにもきこえていとおそろしきこく 卿 らにいらせ給ひつへ御あそびなどありしの まなきにしのびてをぐらいもみ 待らんとそうすればさらばこい こそおもへなどかたるはもしその人にやとお さとしいふあ らにいらせ給 りきかか がはにてせうやうせさせ給ひそれより せてわれもまうでんとの給ひてあまりこくろのはれ みやにこうくと人のかたり侍りしはこの人に らんにあぐひにまうで待るついでにたづねて見 かはたれもの よふかう たしきかんだちめでん上人五六人ばかり御とも てぬるならんと人のかたりしはいかなるよすて いとい のがたりするとてかたりける の宮なんもみぢ御らんぜんとてこの をいか わ といなかびとことがくしく思ひ かっ いできせ給ひついるが < なるなげきあ かれむことはおもへ たりにしかかくのあまなん待るとしも ふなどさうかしきまで かたちなどいとよしとな りてか は ٠, ごろもみちにことよ さが におはしてお 间 へくまでお どかうはえお らんぜん 南 おべら んきく おくをぐらの たりの てひやうが びの 3 もひ てし こさ

h

せ給 いとうつくしぎょうのあまあやしきしづのめば 人々との給ひつくすこし うつくしくきよらにてなにことにか 御あそびなどもはてくこくら御らんぜんと し玄をりどを御とものずるじ ゆませ給 みいりてみじろきもせでおはするにこなたざまに もすこし御らんぜよといへどあまぎみはきやうに みならひてこのごろめづらしきしやうぞくすがたど せんとい あ ゆませ給ふをこのまのすきべくより見やらるくを U いうの がらやまにのぼらんとしつれどもそのひまもなけ カコ とは か侍 やしきしをりどなどか うたち ふたの あしもわな うしなどは 0 るはこ へばそのまくありて見つけられたてまつら したなきことなりい なか つく いでくすこしおもやせ給ひたるほどなを ま たの とおそろしく のほそみちを御くつにてしめやか カジ とこい おろしこめ n もし人に てあ らせ給 ほ ゆみもえずあやしきすの へゑみ給 ためそとより てねたまふに夕つか ざか ふにやあら んにあけさせたま おもひてつよくか ていそぎは < ふに n あらん御ともの んとて 見印 んい ほひやかに b ていで かっ 13 ふた 3 ため か いは りし へば 南 t h 12 かっ h 0) この はか ぞと問へば 72 は き、たまはずそこらなかめさせたまふにさひせうち ぜんざい L 12 1-

C

あ

T

侍りしそのほどまではこくにおはせしが せよかしなどの給 なる人のすむところならんあるじのあらばよび どはかんしうひとかげもみえずくら人めし たればきくしひとならんとおぼしていとうれしけ かだなのこくろばへなどいとよしあるさまにし もはひかくれけ にやと問ひければしか侍るといふあるじは よりくるをとらへてお れどそのころ ならんかしこの たがひ まるりてさぶら ひぬれ ばこまかにも えとひ みにしきみのかれたるえだをおひい しりまはりてたづねければちひさきあまの をりどもやすくひきあけつくいらせ給うてみ べしうも E ひるよりわ かっ たいせ給ひてそこら御 0 10 わか いは 御 んとおぼすにいとくちをしく 3 U る ばこのことこく てい n へんたちどもあまた御ともにし **小きのきこえけ** れは 0 E きもえせず t なな Į はこのてらにすむも 1 つみにやまに < 5 ろえつくそこら るにぞ きさては 1 h < りて山 C 2 あ いづちに かっ 3 てい づく は b 船 つら 1. かっ いだ かっ 7 12 かっ

うち のこに ぼ h ほ K あ でよみ 73 0 うぜうとてさだ きそうのこともか ころもはしほ むか んの U 御あ よく ふぎのうつりか 御まへよりはじめてそこらきよげにすみな とうちつけにゆかしうおぼせばいらせ給ひほとけ 72 けて 72 あた しをお け あ けのさをな しやすめさせたまへ御さきばらひ侍んとてす るとみえてきやうそくのうへに ほ 72 6 お 3 りなどこのましうおもふ人なりけれ もひ なれ とな なか こな Va 12 いじんどの、御子 ひの つか ば たはらにありきやうはたいいまく たれどうつりがいとなつか 12 いでしか なつかしきにずいうちおきてあ れどうつくしうつりあげ もひてあるじこそ侍らずともすこ みやもいか いかりまきか ひまにはまさぐるにやちひ しうてあふぎをとりてみ給 きけ るに にすまひてすぐすら 世のすきもの ^ してかうぞめ じゆりやう T して あさ しきを ば 1-0 2 1) か な T

のたてどもじづかひなどほうしめきてか まかふべくもあらぬその 4 月 かっ 2 和 かか カコ る」などはかなうかきすさみた らの 人なりむかしより あきな n とやとれ きなし は 6 3 ふで 72 ふで 袖 3

3

かっ 0

世

おとか

な」などい

ひわたまふその

5

は

かっ 3.

压

37

か

か

れきて 0

いまは

ど申給 1-ぐさであやしき御 まわりつくうへにもきこしめ にと人々そくの ぼせどかへりく 3 かたはらなるすいりひきよせたまうてありし いとちひさく 47 とあ へば御なごりはつきせねどい は n 1= カコ るもまたせたまは てい しきやうより御 ありきなりと御 かに して 孙 L て人々 う きし 言 からきこへ できせ給 かっ もはやく 7 あまた 南 ず) 12 -31 12 5 カコ n 3 12

10 さみを 1= とはえ のなかのきりくすやうくはひいで給うての かをみあらはれたてまつりけることよさりとも ひしこといもなどじいうといひいで ていでたまふなごりいとつきせず」あまぎみは らのかけたにもなし」とかき給うて カコ 生のうへのつきもなみたにくもりつくあ 0 반 h あふぎを見つけ かた おきて らせたまは なくは 見 0 けられ とおもふ草の 0 じなどなきみわ カコ ていとくか たてまつりしことよとい T つついか かっ 3 なしうか ひみ b 見 りし いる 2 カジ け すみ ちに 13 な かっ カコ

兵部卿物語

## 源家長日記

くら 北 を 見 系ゆゑしく さるも D 7 な かとも わ る内 し侍 かっ 夢路 10 70 なる 1= 人切 カコ 0 n h け お 3 13 まか るさ ほ 5 みる な 办 今や絶なんとうも 1 T みぞ 禁 熈 \$ に世をはやうして まどは 8 かっ h お 3 3 中の と思 やすきさま也 I-3 0 ょ のづからつた 心 n づることもなく をなきた しも かっ 0) 侍朝ぎよめするとのもり かっ カコ 1 うけ 小 有 < C 參 なとお ずまへ 3 庭 樣 なけ T ついけら P しはこぞの冬比 から iù 0 0) H み心に ぼゆ おば 數 まの 地 ましげなる吉上などまでゆ ~ n んに はず 32 [] 8 ^ 1. 積りゆ 家路 够 和 果 るは かっ よろ はかなきしろき黑きも 传しかども たる職人ぶみ 1 て涙 まどひ しみ け y2 0) 事なれどおものま b る身 づにひげ ( B 5 けば わすれ よろ 3 ては 3 のことな いみし (3) か 72 へといまら 0 年 3000 なれ b づ ~: など申 かうぶり みなげき L 親 もして 1 3 n T 1 め かっ 5 3 h 0 絶せ 合 10 1 行 かう ^ n あ 13 b 物 人 82 13 20 43 カコ かっ

まは まぎれ なれ けだ どか となひたるこそけだ ぐちになきがわらひみして北 ま也 すこし去らめ などして手 りと 問釋近衞 ごとしげにみとがむるもおそろしぶたうはて 63 ならしはい さまた あ あ ぜんの C) へる身の b 3 とり ば なり 大ばんなどは 10 かしといへばおろか 5 カジ 程 日給 め 72 は カコ ほ もり 給 0 をとい るにうへぶしいつい 記 h 1 7 夜行中こゑとの to t お ~ せんにさぶらふ四位 ざうし ふるまひ もてなし しらずけ カコ ばたれ などおとな たゆき迄 んとておき 13 おはせて後さきの きてとか めて 13 5 お てぬれば諸原 きるく ねな る時 かっ 3 わ つきつ 70 < 12 すみすり かっ のそうじ くとり 打か じろ あ め お h 1-È なりさて殿 L < 3 かっ がりとの 6 < は 3 L け A JA 5 3 U 0) かっ わた 申の標さまん ぐる には け などするに 12 つない 1-ない 11 てなって 0) の殿上人 1 なきしつらひ げ れしらり 南 1 カコ 善 しく 上 カラ H b か h け / あ 今の 給 こう 73 [1]] 3 ひに b 13 らまほしきさ 5 から かいかい 0 てまい は h ちも めすけ あ 0 --ほ 72 华勿 つし T かっ 12 あらそひ ふきう 41 1 10 ili 3 to 話 3 1 b 5 W T カラ 13 3 カコ < 3 12 5 は 3

にた すいみ くし の質有 もれ 出 るや りく 新藏人 ど思ひ ば てぞ 天人さうすの 終るさま御 0 御 は 難 12 てし ち ち のほ は す るより ぼゆ 聞の 出 あ 3 節 T いでくこく 1 どに て 12 3 なか か W 出 てすい し書より る又 3 3 るこそさほどに は 列 3 0 E に藏人まちにてさうぞくなほ らひ日 有樣 なり 1= دي は せ給 b 0 中 月 まぎれ ど身 立 きの b 0 72 な のそうする 12 1 72 カコ 1 n も行幸 日 かしこの朝ぎよめ h もけ る公 け ばとき とぞみゆる せ給 れば近衞ぢんわ どまで 0 もとに 小 it 7 け 0 てとみ 朝 ナジ 卿 祭 3 御 ちえんなるに内侍貮人 か ~ 0 拜 b よた 程右 かっ こし あ 3: づ 0 近づきまいら 儀式 年中の はらかひの しをはけ 最 カコ 10 此 b 1-ちそい 3 いしの 世 0 B 3 0 月岁 いへばおろ さつの すけ 0 Ū. 一生中 0 出 のことく な ども 御 公事 b きとの などの 12 0 72 內 72 0 すい ろにさ わ あふぎさし 14 3 12 とし 侍 3 h 12 0 B 3 0) 少納 め 身 b 3 3 1 な 所 12 お D あ どし カコ ろ ま 7 け 5 0 2 7) 0) かかか なく えず 左 b 程 3 御 \$2 な カコ な 72 12 御 かっ 右 h な سطح 南 < T カコ 5 n n O) T

達 身 け ぼ のこ 82 カジ 3 お 0 h 理 か 三百六十 0 見えさ 0 1-まか とき は御 1 ほ え 11 外に 3 n で るも参り なきまでぞ侍 舍人に 3 ほ もすべ らず け 40 100 御 かっ 初 しかどこの かずなどの せごと侍 なの は せ給 は 72 まりぞ侍 12 0 b ち カジ 行 もた かっ 0 72 b < 御 n かっ 3 所 T 身 などするほどにこよなうさぶ む U h U りし Z あ ことなり 時 御 0 は な Ĺ カコ せて行 ね さても ~ h 3 藤範 1= ざをな せ あが き歳 る庭に 程やとぞおぼの 0 3 頃 U か まにまさつね 夢 h 御 は 72 かそ 3 るべ は 路 あ 0 こしか 鞠 ることは 也 清 10 りし 人少々ぞたちまじりて侍 3 め きに 0 か 0 カジ 0 カコ もこよなく思ひ 日 あ L 1 2 ~ 6 12 かっ 30 日 b 殿 ろ カコ 1. 最 0 四 ば よ 72 Ŀ むし びには参り 露それに 6.7 ここに 世に 心勝寺 は 參 後 五 カコ 1 ろを りしこそ思は 人みな最 侍從 るけ ずの b は 度 0 るすべ ろ なども 草の まれ 7 よ 1 72 ば 3 あ しるまり 御まり もよらせ 3 14 かりぞ A てく 8 0 T 73 勝 て侍 0 カジ なく 宮 ほ 3 つゆ お 10 あ ることに b 寺 2 U 2 3 け ざり より カジ 72 た 1 2 0 n 5 候 ち A 73 は あ T か 候 給 10 6 ば n カコ h 南 3 0 は 0 n 御 n 5 0 は 御 君 職 は は 鞠 る h す T ね

禁中 ぞ 淚 100 籠 な 給 T 絕 b 候 力多 3 すこし 1. 1-T 4 3 3 御 あ 您 7 きよ 此 < 2 3 S カコ お 申 7. 0 成 文 よ 内 3 5 引 侍 0 新 よ 26 參 ば 6 南 八 L 0 1 め 8 5 月 五 IL h 3 なぐさ 15 柳 +3 カコ 18 43 75-50 子头 ~ 72 T 0 Till Hill 0 HI 給 地 白 すい 程 73 南 給 4 2 比 L 又 13 て簡 L 殿 今 3 か め 111 12 300 -T L ば 和 36 御 は b 3 上 3 1= [] かっ 0 ば 汉 文 何 御 有 近 1 H 南 0) 10 秘 AL. かっ かっ より 房 0 73 Sp 3 3 參 < وي H 1-づ 17 h 43-かっ わ 治 侍 13 龍 侍 2 120 12 力; 成 3 3 h つ 32 2) 力; 32 ~ きのど 3 することも 5 -とひ 1-成 12 大 かっ \$2 13 お 1 しちて ばられ 元 日 日 1-10 ~ 120 op h カコ 13 法 10 かっ 1) 7) 3 3 服 5 宁 13 すい 1) 親 AL 0 h 顏 1 ~ 43 かかか 3 出 給 御 73 3 b 43 4 は 3 200 3 3 10 1.17 拜 心 1 參 1 0 給 所 200 13-11 かっ カコ かっ 13 地 当 -給 11: 劄 御 2 6 lt 1 0) 10 とか して 侍 b 3 过 50 illi は 73 T b T 0 15 ^ -とみ 50 は となる どうご よろ 1 3 h 後 []] せ h 口 3 まし 0 茶 120 H 你 よ 20 3 侍 H 此 ~ 0 5 こうか 3 B 可头 TE L え 侍 L 7 Ti. 170 表 63 111. 250 25 T' 参 御 3 から よ カコ 1 カン 此 ورز 3 3 7 1) 弘 150 11 3 かっ 17 文 は 1 200 1 113 0

からかい まで 36 12 0 7= 1 3 3 心 6 かっ 5 月 か h 0) \$2 -33 135 -ずら 1. とし よら -女 6 1-御 首) Th 0 ~ i) 50 1 -1-で官ない 6 13 5-將 1 3 0 侍 程 院 7:0 5 20 わ たい CI 10 1. T CK illi を 1-73-(1) b 0 ~ 12 h しり 給 3 3 カコ 11 卻 御 va どまで TF: つ 前) 11 1 剑 120 11 500 す) 弘 11 13 i) ひ U) 1 25 6 など 給 は 50 3 1-1. - '-7 泛 3 () か 11 (3) 3 7 12 ~ 12 5 13 12 j) 30 3 11-W 6 かっ --定の 思ひ せし 1 57 ريد 15 カコ 1) 1) 15 御 It 10 1 10 1.4. 5 7---1) 35 1-415 14 L -13--3 0) 所 h h 古六 1 10 名 1) 信 35) i, 給 13 は 1 1 分 1 5 , カル 1 3 (11) 3 200 6 1= 形 Tig. 13 13 . ; より き人 14 1) is 11 Cot あひこうしつからか よろし ME からいいい 10 7) 3 17 17 ナント 12 10 U) レーし 治 今 1 新 L TE. 1b 信 くず 力言 から 30 . . 高しい -[ 11: 12 三人 年 1 1: J] زنن 1]-す) -31 -31 T f. 27 در 新 11 1 コム 511 4 1) i 10 35 位 7: -[ 3 シス え) F. シナル 11 (1) 13 1) 12 -11 1) fi. 1 御 1: i, is 1. 信 御 1: 2, 说 3 え) fi. 1: 11 -1 درد 有 16 かる -31 U) CK 10 ししと 心 M 6 U 23 12 1 2 2 , i 侍 内 长 卻 (1) 1) 10 1-111 :11: 1 存 in 6 方) 1) 3 13 1 6 4 所 U () 1)3 侍 U 所 11: 2 t 御 JE. 13 よう 3 Hij 2 0) 3)

せ給く 庭もみ ぞひ よろ せ給 3 かしき かり 聲 耳 C C U えぼうしもこよ < カジ た奉 んず など 布 (= め め 6 御 御 は T b 水 T 10 御ら 公す ら人 どさらにたまるべ ぞお 心 なない 御舟 す 歷 かっ 列 32 舍 12 拜 條 て人 T 天 カコ 10 す à なく など 人 は H は h 8 ぼ せ 12 力者 じつか 侍 來非 女院 3 b h 3 72 日 侍 てけ し布 7 3 7 ご ひ 3 b 14 はれ 御幸 院 3 は 12 艺 72 職 L かやうの 0 なる h 1 3 n 衣始 程 多 きこと 1-0 U 10 すが 上下 ずき n 8 は 八 かし T 訴 非 0 あ 12 んさい 5 哥 しとも 3 日 b 帅系 0 1 5 ごろ さし ち院 其 せ 秘 n 0 き程参りこみ 北 いもなり たづらなる心 きなり たども 0 しもべどもま かっ 後 御 給 14 辰 3 别 面 さまな 난 监 N II 方 は 時 、武者所、 つぎな ^ 人 0 人 ばと ぞひ 殿 3 ばえず 30 1-72 加 K b 成 後白 カコ 3 りし 御! E 御 THE STATE 7 3 李 b 13 1 なめ は 船 こと 0 カコ かっ め カラ くら 侍 1 H は 72 河 地 林高 < カジ じめ 1-きよらをつ 17 などわ づ 3 1 以 3 め きまたう 3 b りこみ 院 かっ かっ L カコ ろ 御幸 侍 ば 忠 院 õ 4 72 A 73 2 0 所 給 てと など カジ 司 0 御 L カコ 6 世 < 3 3 御 Ti 72 は は 御 藏 0 かか 7 1 御 お あ は など ぜん なげ らふ 花迄 3 13 思 あら 30 侍 カラ 日 3 かっ h h T T きつ 世 御 13 御 0 第 神 0 人 3 0 0 日寺 3 L

きさらぎの末 多り 侍など申せばや ききよげ 馬とりに もゑみのまゆ なるけ とも など仰 くらゐさらせ給ても二と 御 御 H 吹て 給 R 3 8 御 1-あそび 113 0 政 りに づ わ U 1 3 け 浪 3 73 12 候 1= t 御 た なり き也 はひ は 女房 つか より 3 3 0 0 わ おぼえずきの かっ 10 ども 晋 濱 13 かっ 京 カコ 車 ~ りこに 鳥 き公公 13 カジ 彌 あ ひら 本に 松 見る づらに 1= 3/6 あ 1 で雨そば T É 73 輛すこしおく L 生 くるまで なりきやうに 0 0 b けて心 なは 卿 C) は 御 0 殿 聲 カコ しり うち 4 III 0 1 3 たちもや 廿日ごろに 0 # がい 3 かっ 給 わ 2 せ め め 1 n て殿 ちが L 地 12 t け 御 せ n カジ 給 もの S る人 よげ まし よ 5 給 ば n 0 つぎなどまで思 0 2 遊 2 3 老 32 カラ 2 th 世 12 5 12 返らせ給 T -0 いそぎ て御 大內 なり 給 心地 いかい る布 0 -人 < R 1-え よも h てきの 5 Ŀ 3 3 H お 扫 かっ 2 すが 0 3 な 衣 住 なじく T 0 まいて 1 カコ 海 1 花で も b すが h 聲 方 侍 吉 3 北 校 7 ~ 0 支 5 給 0 3 3 面 3 カコ Va 0 お さん 馬 馬 b らん 2 梢 カコ 思 せ 3 72 御 つく 2 かっ あ 事 給 J. 0 0 Vi 3 7) せい 幸 1= R 1

待

111

7)3

-

73-

給

-31

かっ

cz

5

10

的

すこと

なるま

1-

萬

0

道

1-

T

殘 思し

ることな

御

前) 3 御

5

づ

かっ

12

B 12

人

1 つけ

おとら

5

給

~

るぞと見えさ

よ

ろ つの

づ

消

18

おきけ

人

K

のそれに

ひか

T 約 ず

身

1) 0 程

H

すか

73 3 世

3)

3

で十

ti.

3 n 43

-1-

-

が门 もな

Ci

の製

よら 佛

D

づ illi

らわ

3

な 14

E

弘

W

てに ら なる 17 1 5 過 えなら b h 口 もとない 「ずさみ 5 左 4 道 御 (3) T は 砚 12 近 G 道 カコ て北 1-0 寸 艺 T 37 打 8 渡ら 赤 نان 包 H L あ 0 びこ Ĭ ひし かっ 73 h 花 2 3 h [11] 3 力が 世 44 南 3 枝 给 処 によっ 7 か - \ (3) でり しょうう 力; 花 かり II -1. 政 il 3 信 カコ 3 -14 5 1 65 0 か - \ 0) را せ給 カン 1 -3 4jr 御 によ か to 絕 參 1b 3 侍 を 給 386 T 12 思ひ かう 12 30 分 13 h 3. お 7 T 3 1 H 3 1) b め 0 る むすびつけ お 出 1-御 L け 13 12 かっ 2 治1 73 と元 初 7 3-2 5 本 12 せて花 こすばい 45 长 より 6 3 h 0 とうこ 他 時 道 5 か かっ ても 12 13 间 1 U) 7.2 かかから 思い - }-此 0 など人々 すこし ばを分 ほども ことう人 0 7,5 花 8 11 御 とに 3 13 10 2 (1) 0) E 12 1-To 盗 63 心 1-木 10

雲 0 E 1: 态 ( \$2 D とは なけれ 3 馴 1: L 花 0 カコ け

F I 矛谷 飽 15 3 車 h X 道 君 排泛 カコ 包 連 ひを待 (3) せら えてそ 32 生 T 候 井 0 1 櫻 1 司 色 かと てそ 源 17 侍 3

> 36 6

73 n め

とまなぶこ

3

づ

#2

3

0

1

10 は

まは

きぞ それ

カコ な

ひなきや

竹 3 3, カコ

0 多

L

3 す

1

つ

\$2

FFE

1=

御

こい

は

ぐれ

200

11-

約 糸

~

ると

かっ

ورد

-5

~

T

跡

もく 8 1

ちせず

はず

0)

111

ふで

御

製

0)

程

5

12

b

h

3 末

n

la

かっ

かっ 12 10 1

3

お

0

南

は

す

~ h . ...

カコ カコ L

め

b

-

1

1

カコ

30

8

3

見侍

i,

しこ

12

でみ

-(

t

0

1; < 3 1)

0)

と人

12 7

思 L 1:

n

3 かっ 1=

11

き御

1/1

:

35

は

h 3

信

11 3 111 和 3

13

カコ

計

h

雲

井

0

花

专

思

3、

馴

御

李

0

他

Ha

包

ひを

こうする

人

12

0)

1) D

12

3

30

3

1

る様も皆

ことは T

3

筆 U

も及

は

程

也言 E

12

はる

ちノー

1 난

0

H は

13

そ立うき 內 大 返 臣 通 1 13 36 たる ば離 こと説 なび 0 万定 7 見 200 歌 ナニ 給ふなるなに ごともせさ 光 11 ことまでも なるよ びどもぞ侍 言東

の道

は 的

5

6

ずと 礼

B

カコ

やう

1-7-2

1 3 -7

か

12

3

L

60

وت 1-

心

思

3 給 12

1 1 ば

3 は

1 1

到

數

12

まなば

43 5

~

32

1 カコ

0

け

T

12

侍 10 事 侍 地 12 御 御 b 願 わ は 水 1-を h 侍 0 叉 步 3 カコ な to め 10 11 かっ となる 御 非 6 1-ことな き御 け 站 よ お な カコ 0 南 13 3 T カコ h to 0 3 南 25 3 h 0 弘 1-御 心 な 8 ~ な A 3 カラ あ 0 お しと きっと 保 御 な L L 1= 3 72 は h 1 3 0 30 とがこ 13 歌 2 3 も T 養 每 + 多 5 Ш づ 13 侍 カラ な あ 日 11 路 カコ カコ 8 合 n 日 3 は 14 そば 御 3 H 1 は 50 it 聞 人 命 應 b 90 づ 和 野 0 事 5 礼 え 0 多 狩 花 作 付 3 歌 す カコ 7 邊 ~ 0 5 及 13 會 け 3 7 僧 to カン を 0) 披 n なし をさ は 1 3 3 2 は 7 かっ + 開 11: 3 0 9 男 蒙 かっ 三古 45 5 op 給 1= 11 せう! 8 3 5 やすきことな 易 眼 は 應 ね FE 0 13 n 3 諸 御 3 C 7: 1-どか なく カコ あ 30 4 -喜 0 ほ n 身 3 め 的 折 カコ カコ カコ 72 經 句: -17-南 3 どに侍 1 7 1. ば 1-3 0 き調 かしきのより [in] づ 日 T 50 2 2 後に は 37 L 72 G 彌 カコ n 不 1 多 0 4 U かとき 6 斷 清 侍 御 給 T 0 8 陀 0 ナこ 1 步 j 13. n 32 御 333 0 13 御 づ 26 0 0) 15 13 约 3 7 する 13 で 72 ば 43 b ず 及 30 南 御 游 12 35 ぼ 2 250 글 b. 3 4 め 語 カジ 82 3 63 カコ い 5 72 南 ~ 給 きあ やう 36 1 ほ な 3 0 づ U 程 3 に 2 經 W 3 \$2 結 侍 たさ n 72 3 かっ カコ 2 0 0) 7 0 寸

やう は ず 皆 など つら か カジ め 3 心 0 かっ 御 4 南 春 3 3 給 à 和 ج は 參 比 T 南 所 b 5 12 はず山 と薬 ここび 申 3 日 歌 ば b せ はず 御 5 0 ادُر 8 給 = 題 57 わ 御 カコ 0 0 カコ n 南 御 哥 潮 てそ 暮 付 かり 會 b 歌 1-事 72 3 3 よ 12 5 T 3 13 b -[ 10 در لح 其 R ひ 展 3 1 方 なしる 寺 まない 折 世 こるってら よべる 2 B W 和 御 かり 3 0) h 1) (1) 給 歌 -13. 比 0) 夜 R \$2 な かっ 63 御 かう 1 給 しく は すい 0) 0) 7. 1-3 b 會 3 づ 5 12 5 元結 九 又 3 73 1 御 J. 南 8 かっ 0) 0) 1) とま うき 3 J 信 歌 5 月 < 5 わ 60 かっ 心 30 45 1 E どこ らず な 21 な るまでこく ばとり もとなき U 殿 於 72 0 0) 侍 とも 0 1= 30 2011 0 b 1" 0 b 1= 1 とは なさ け 1) 72 官 御 0 30 \$2 10 T にひ ち殘 ば京 3 1 3 わ 26 侍 おそ -きをそ カコ Ш 1 13; 九 0 は きて 心 3 時 1 L 113 0 ども 將 カコ 3 3 3 7 H 10 1) 極 13 K 5 かの なく 御 1 3 雅 すをば 13 此 73 3 殿 Jan. 0 1 B は 歌 程 ~ 72 0 ぼ 3 ば をり 1) 位 度 南山 5 15 8 3 13 な 3 3 づ 弘 松 73 きな 殿 10 12 12 7. n 給 3 2 3 h あ 6 3 2 方 間 T 4 易 30 カコ 月 0) 72 8

長 月 0 御 迈 17 2 0 盛 1= 包 ~ ともまた露 33 12 立 H 梨 シ) 池

臣 歌 かっ 3. op 0 長 5 E 月 省 0 0) 信 0) 17 程 哥次 け 2 九 0 12 9 3/1 郎 游 1-10 3 侍 i 待 かり 1 11 つ覧 か 哥於 は きっ 30 \$2 1 け 12 侍 は 3 1 1 85) ほ ود 3 1 1 22 1 特 É 1 症 ii 新 家 首 (1) 朝 花

は 此 13 部 君 は カコ 12 思 10 T 3 1-侍 所 雷 17 侍 in 3 3 分 0 13 ぎの 店 TE: 13 E 优 0 0 御 0) Ji 時 乔 1--F7. , ro: 父 0 , -湯 1 1 1-入 消 12 1) 0 i 18 上 --20 殿 W. 子入 T E 是

薦 4 13 よ 0 3 11: 仰 711 路 迷 3 1) 3 1 カコ 年 学 意 議 行 定 3 3 13 1 op 1 は 0 ~ 3

後

ÉI

III

注

E

人

C,

12

13

3

訊

侍

3

じく もら ば 殿 かっ < 3 3 流 7 13 12 侍 1 9 付: 0 0 P 3 昇 13 12 かっ 45. 5 5 1 4 THE P 3 \$2 10 カコ T 分 ジ H 沂 n 1 10 뒤. 御 程 仕 德 T 殿 後 4 少 Bi (15) 0 10 6 3 111-7 也 3 0 3 43 白 給 8 4 カコ 侍 3 は 2 h 2 6 立) かっ 47 3 5 12 给 h 1-13 雲路 111 此 12 2-道 1: 0) 0 tix あ 理 18 方 1 1 1/1 b 今 \$ 思 ほ 州学 今 は 1 H: 腊 0 U) カコ 北 3 5 3 8 (1) から 22 政 か h

> と云 W よ 1) る 72 T 3 t 3 3 C 0 下 1) 年 オル 御 ^ 3) 7: け は 德了 1 -1. 多 惠 かっ 人 3 -1-かっ な は 伦 侍 かっ 13 n よす 3 かい 37 3 1) 3 U n i) 0) 1 p 10 Ti 給 12 和 朝 to 6 3 思 17 強 3 カラ カコ 11 -[ 0 < 50 1 標 常 111 12 1 115 h (4) 0 まで 信 -15111 大 いしょう () 立) カコ しな 一 135 侍 ち 外 見 -5 12 1: は え侍 X 11 0 かい 此 父 はい T - 3 13 浴 6 t 12 H 10 -2 身 15 也 0) 0 13 A は 侍 tz 道 0 i 光 1-15 1) 見 10 消 0) しま 300 收入 t 7.0 侍 弘 1= 12 3); 1-3 -3 侍 J. 0 4 1) THE 111 1) 40 132 仁 となる - 1-け 5 3 3 か 身 カコ (5 X T 110 2 F11 な 11 4 iii 13 カつ 17. 12 0) 3 1 は 侍 111 3 15 -火 5 力 0) 父 は 5 l'i 1 V 1 3 12 1 - 3-力; YU 13 12 12 カコ 1

Life 所 建 7 3 13/5 政 元 大 め 6 Ti 2 か 南 かつ 6 6 内 3 板 72 111 大 业 で 哥 15 20 所 ill 間 有家 3 T か T 13 ち 朝 地 47 C 臣 To 72 (ألى 35 座 الاز 333 E 11. 75 朝 な I i 作 10 家 腿 THE 187 人 1211

等也 定家 は 前 束 0 政 かっ L 殿三 るる 1= 雅 藻 後 ま か 1/1 かっ 朝 を どもなどやら 位 又 E 5 72 草 臣 入道 3 隆 りそうする かっ 10 3 < な 信 具. とは ~ 朝 b 親 き人 臣 3 7 は 雅 22 地 T 盡 んさ 侍き皆 儀 此 經 K F C L 兩 1= 道 歌 君 め 72 \_\_\_\_\_ 鵬 0 70 カジ T 沙 長 ごと B A 和1 代 參 痭 的 3 な 侍 明 歌 b 浪 0) 數 3 藤 所 かっ L よ 蓮 歌 b L 原 は 1= に讀 B. 1. 3 きよ C 36 そうし 113 7 沙沙 置 骊 人 T め 72 47 よ 6 平平 か 15 和 侍 申 侍 は 0 T 歌 この 3: め 書 L 3 \$2 歌 ば 7 illi 0) せ 朝 治 攝 人 御

鴨 16 嬉 11] 敷 参し 8 和 他 歌 0 浦 5 風 简 1-T 千 代 h 12 0 0 數 1-入 n 3

臣

は

C

てまい

h

夜

そう

侍

藤 原 我 秀 君 能 かっ 參 千 h 18 夜 h 0 とや う 秋 津 力 1-通 U 初 H h 雅 釣 船

をあ 着 あ 到 U 5 h 之 T 限 月 0 は あ 6 カコ n 句 ば 8 0) b つご 30 雪 3 0) 口 月 8 13 82 す 花 君 かっ 1) 3 6 0) かっ 3 折 月 10 5 奏 1-3 T 17 は 萬 給 は 111-艺 30 13 ほ t 6 懸 92 To は カコ 45 L b 3 から 主儿 和 12 2. 哥於 \$2 此 寸. 7) 0 道 御 T 浦 12 心 浪

思

あ

b

カジ

12

きこと

8

け

出

2

6

112

多 8

口

70 7

11:

思

す

御 5

家 方

色 ぼ

111

長

37

秘

3 h

やし しる 歌め ば 大臣 す 极 程 その 上 ょ 御 すぎて n Da 01 5 たこ 1-きかっち げ U 10 A 12 3 され 3 32 きに 中に は 殿 72 は 心 まなき和 7 め 12 是 15 な 1-か 2 內 П Da なと さる な人 12 なく 書 5 F 大臣 南 は かっ 18 などす 10 例 ~ 25 0 カコ いまる な 待 きをなに A 歌 0 3 殿 め 1) اناك る人 3 會 ね 8 0 書 72 3 7 ^ 1-2. ず 小 侍 n ことも 出 目 侍 3: 13 h 3 t ぼえ侍 1 後 3 也 1 E \$2 御 h 礼 Z 200 カジ 1= 力; かっ となきお 有 ば 歌 3 1 10 は TE -17 13 人 い 南 < 8 ~ +3-0) 0) 17 0 1 山 7 カジ 12 3 內 給 37 0 人 などする 八 尋 より かず 13 ひさ HI 32 0 よ お 1 はや 13-T 辿 H だかない とり などす 3 h ほ 1) かっ ども その 且 - } -題 かっ 人 床 3 親 < け 72 十 0 Ti. かと 利 5 1-ち Ł 12/5 包 となくてやむ わ FF 省 T カコ 3 かっ 12 0 金 弘 72 は 3 12 2 2 しなどし 3 - 2 13 < えず す 出 侍 すい 73 h 南 お 1 370 侍 3 3 攝 6 6 は カジ 1 n 0 22 候 政 \$2 3 L 3 侍 7 事 を 3 (1) < 左 11-T

とう 12 < カラ 口 カコ 13 な 申 をしさ < T カジ ふく 召に な Ł 御 め かっ 1 12 め なきを お 思 9 13 3 0 ほ T 8 72 かっ よ 3 7 廿 2 はっち 0 3 有 h 8 42 < H V T お 0 えし \ \ ' -御 2 侍 大 (1) もはなや 使に ろ カラ もの 2,6 ば きいと かっ 布 1 たこ h 0 かっか 獨 衣 3 ~ 所 1 かに をし 先だ 13 0 1-詠 な よら やく 0 ]-] 736 てとの さし < ち II. かっ 3 かっ お カコ -3 利1 親 1) 6 にそ 整り やさ II もり かっ 出 H 哥欠 12 Hi ーよ 1 -1-所 \$2 ナこ づ 秋 1-ば かっ は 10 3) 3. H 0 32 3 0) H 10 承 6 0) カコ とな きのずっ 1 光 B 此 世 30 ( j 333 6 7

隅 3 する 名 15 負 秋 0) 念より 3 III. H (1) 12 饱 年 U) 11 説

きは + きんふ 6 111 かっ H なき 12 0 とけ あ 17 は 6 御 1 は 20 30 思佗 な 12 人 6 づ 此 1 0 よし 力多 カコ Sind I, I n b 午 ~ 3 おそろ 3 行 カコ きことの をそうし カコ h B 43 GE 記言 カコ 侍 1 12 3 2 心まどひ は かっ 10 さまで 51 3 うか かっ 事 敷 반 1 な 10 月 侍 で一点 あ L 3 n 多 3 3 1 カコ 0 め お 12 17 3 100 3 カコ 1

か

もは

\$2

たり

h

相

き女房 丹後 門院 ばう 12 i, 又 など 後 手 8 南 12 90 此 かこの h あ 身に T CK h 3 比 ~ 0 かっ 後は する 歌 11 人 るときく侍この 越前 かっ 137 大 よに 方 1) ほ 部於 は は 12 0 將 輔 ょ べきされば 0 のこともすた ども など 女の せら 7 250 さいかし 护 3 b 0 いとなみしてこ 3 2 ぢてつ 11 おは 念佛 歌 15 たすら げ 11 110 女 一とせうせにき又さぬ なに 3 厉 1 中人も今は 歌よみすくなしなどつ 人 11 力 13-よみときこゆ 世上 のさま 0) 1 30 ればま たえなれ 女の む人 もひ 1) 袂 1 か 0 10 13 人 12 0 つひでに 3 歌よみ -5-卷 3 すて 12 たげ は 11 くまし カコ 1 41 や思 0 てた 6 てこの 12 物 金 1 みなるはひ さい かる・リー・ る女房 H 外 な 1: Va かっ 0) カコ 侍 は 3. カコ は 12 b 11. いかし ここの たづ 5 17 ばな 13 をと 13 73 12 又さらにきこえず心 給 き、み 12 22 12 43 17 11 ねに 6 1) 10 たけ 12. 4 は うりく Da in をとり 1 3, 31. ナニ 3 10 は -1: 7 U1 11 3 3 カコ A 3 な 116 3 tz T 1 60 6 は ひと 大 信 12 人 贵 け 7 t 12 すみ 3 はざ 017 ち b も付ら 8 かっ 1-13 内 3 4 1/1 -1次 力 to 级 5 新 3: 12 11 T か か

H

1

17

心 h 朝 一人 2 臣 也 0) 歌 5 3 0 17 はよ お 給 T < b 化 てく 0) 侍 1 3 L 也とき カコ 9 てこ 1= 0 0 カコ よしな はす 今は 1/3

さを 高 をあ 道 風たえずことにす 比 B さぶら 心を題 め かっ な 72 かいい 倉 娘歌 を御 歌 T か? 殿 n ふ人 にて なけ b 1 72 1 8 j てすぎ給 10 カコ あ 15% 3 るさまを め 人 なよみ Ł 1b 聲 カコ 10 ~ お など聞 72 出 是 お きことなら などせら 1, お ば 初 0 られ 13 ぼ 17 2 かっ 3 てことに きると すなり 1) t T あ h 山 1-歌よ 3 秋 ^ 8 は 1 \$2 1 なきす りい しは 3 337 32 1 12 0 10 3 0 ふた をは 洪 たる V 12 めず 御 扫 3 師 和 8 j 光 III. b づ 3 50 人 0) n 弘 0) か 歌 (J 人 多 け b 此 30 2 聞え侍 とは きけ 3 女房 をさ 哉 道 b 0 ほ 歌とぞ或 思 8 よりよ 1" 3 誰 7 0 0 K せ ことにて 8 を心 5 3 給 むすめ とぞ宮 あ かっ h ちてやま n 一哀を懸っ 也 5 てしるすべ \$2 せ給 3 な 0) 3 どし まじら 11: 人 又 h 3 T 八 な 侍 後三 老 御 0 內 カコ h 此 給 7) と思 條 h 卿 わ き -[ かっ をわ 位 家 歌 忍 tz 院 3 7 1-殿 1 j 8 此 0) h 1 入 0 3 1= も

> 侍 は 此 A ょ か ほ 0 は 0 政とも 人は なたか 歌 ば 3 あ るこ < 2 にこ 墨 < からんをとこに つも をき 見をよば 0 かっ お h んじあ 12 どひ は < は かっ 大 1 か き女房 ぎり なめ 納 す 外儿 0 3 か 3 T 內 1 ivik しこ さる 歌ども もとめ b 侍 かっ \$2 U 通 殿 8 む かっ ば はは Д. 0 3 な 3 らずとて 8 市 朝 8 やうに か J T 0) b カコ 女房 その 程 女房 らに E あ あ 又ふるき歌 < 3 カコ 10 72 3 13 0 は かっ n. 有家朝 御歌 悲し め 1 1 たづ 歌 ~ 调 1. b 30 てた L うち 4 B は 未 0 お す 事 辨 の家 かっ か か 和 3 b 3 官 3 なれ 13 < 出 は は 臣 n 2 などつ てまつるべ 中 納 これ 曾 め せ 分 3 3 ま 0) 月 定家朝 カコ ば 3 和 カコ 3 風 4 言 1 きう 多 L よき 歌 給 和 覺 2 りこ h 5 綱 0 會 3 1= 1 カコ 3 10 きよし A よ 侍 あ 3 72 1/3 3 お で 12 卿 1 文 ろ お 1 ごとに 7 人 0 かっ 萬 家隆 0 0 3 み 也 Ti カコ 3 姬 0) 多 機 づ お 初 な 1:]: 代 也

雅 經 沙 彌 淑 蓮

N 5 0) 3 あ 72 人 げ 3 72 12 n 1-刺 6 隈 そな h を 73 カジ うけ < はらん事を思ば世 さだまるべ 我 8 給 高 ともとめ き山 きに 0 は 3 中 あらずさ あ 和 1 南 2 h 3 此 かっ 3 n 5 人 ど先 k 海 南 為 0) 3 底 3 3

造 72 顶色 かって げ 3 歌 かい げきあ から 0) ことを聞て定家 らせ ずし まりある h t 17 1 3 からり 7 申 3 5) 給 3 7 3 0 程 な 心 0 2) カコ 7 1-3 E しには 5 -31 和 人 せ 年 心 もころう カジ inff. n Va. 10 かっ もとなく 336 御 10 所 3 かっ () 0; 柳 づ なげ なく りし カコ H しき [ij b 少大 t -12 T 铁 75 0) i 33 5 共 U 前 1)3 南 ま) 人 か 也 カコ 少將まさ E 佛 6 カコ E 1736 1: 計 は 程 -- \ 2 を b 2) 12 ~ かっ 5 0 0 刺をう りに 7: 洪 12 ; } -こと思 秋 をたて此ことを あ 此道 ごろ 0 1-身 此 0 とは 12 (1) き世 377 水 8 17 0) ME. 3 をた 1-7 寂 t 約 許 3 H け 0 道 せ U) 10 数との どり なら つら 1 b L h 入 事心 よみ なみ L 君 道 1-25 3 0 わ h ~ 此 心 2 な な 3 1 13 1) な

37 は 3 世 i) 理 3 to とら えし 7 狷 小江 (نی 377 (E 11 0 Mill I

つけ は It カコ 别 につけ 产 派 恨 0) 32 神机 ても 4 专 って 約 3 60 かっ 义 こしとうよか 加 (1) 10 th からいいかつ 3 [1] うより 一治 せん 10 さったし الم 1 1) カコ 13 ; + 1 ばん 3 かっ 35 10 1) 5 とうら こぶう 年 1)3 13 111 北 1) in (1) 1-2. 1 任 7/3 -- 1: -4" 60 1873 10%

どす のうち やど 殿 たうと かっ 3 庭 ごろ しば T カラ 1 らずにほひ 0 殿 給 見えず人 35 ざれ \_ 3 5 軒 0) てこそは 包 U) 13 1 花 <u>()</u> ることらなくてすぎ すり な 护 7 かっ ė, 1 ID 3 b 54 カコ 0) かっ 3 10 0) あ U) 3 御まりあそばさ たり ること b 聲 庭 J Ш とも つぎの 1-77:15 à) は 3: す 3 中 - 1-6 47 防 E 院 忠革 そひ ひと र्वा でし 心 13 け みなさめと心にてみえ侍 11/1 ナリコ 60 てうち 0 なきまで 5 < 72 7 なし、 113 もとなるに所 43-0) 1-1-1-程 111 72 りご 51 てじとみにた かんかいいい みどりふ Hi 々にぞみえ侍 をそ W. 您 るさま御 0) 3 1-とし 700 せ給 カコ 72 1 沙 えり で 12 心 南 3 12 さら 12 月 きけ 12 3 はた カコ 侍 地 りき侍 22 とてに 2 ば今 艺 13 < ち 10 L カコ 3 b 文 10 防 12 ち i) L 3 佛 1-1.3 -1 作 につい 一一沙 门 は 7: かっ 御 け 寸 は 11 12 堂 松 10 HE b 3 灣 鞝 年 -1-0 1 1 A かっ 1 いたる II 3 は から de T 香 7,1 1 かっ ふう b カラ か 03 ちの でぬ H 御幸 15 より 心 0 け じまり 南 は -) 1 i, ほ 2 0 12 0 かっ かっ 12 うち 1 5 13 3 30 3 10: Til な 1 b 人 -[]-お かっ 杨江 3 72 b

1701 たれ なら 出 てこ 3 1 -京 納 七給 かっ げ 御 10 かっ ば えてぞ 見 しきの さて常 お の十 ---侍 なと ば h 1: 柳 王 ぎにてなきまどひ 82 4 條 內 b 殿 館 to かっ お ぼり は より な 智な やう てや 大 月 2 とる み 14 院 き世世 b 大 0 え侍 納 1 -1}-御 庭 け 中 出 臣 n お 50 給 殿 3 J. 2 わ 御 ぼ カジ 0 な。き子の は 中 3 うく せ給 內 わた え侍 1-御 3 为言 12 るち 3 こと 7 よ 0) 3 0 あそ 大 3 御 11: カコ 13 10 h ta 8 6 ざざは てら てその 0 ~ 0) ٤ b 3 5 6 0 かっ H 13 也 殿 な とてその 6 き程 け X 南 母 B 0 カコ 御 つぎの とり 2 72 は たべ人の 弘 1 3 軒 をうし 1) す) 63 はず よ高 位中 n 位 より 分 あ なるに 1) \$2 包 0) 當 また b 3 左 1 1 à) ば ā) さた 將 3 72 是品 府 外 つく Ġ か 田宇 别邻 13 0) 京 たに ど侍 3 5 3 カコ ば ^ やうには 0 興あ 位 位 3 12 御 h 4 址 事 梅 0 百 12 h 御 カコ は から 1 は せら 7: 殿 10 30 をなら 6 0) 7 0 あ かっ やう ひろ むらり ほ 如 御 3 12 るさまな 1 3 共 3 6 は 1 36 ションって 侍 ٤ 將 3 御 此 < かっ 抄 ち 12 h なく 111 b は 御 たこ 15 浦 3: \$2 わ 3 比 8 2 1 所 7 た 3 25 條 拐 は 3 h 1 0 多 10 を三條 どかか 72 人 3 3 h 利 6 御 0) ます 32 n 5 T ずつ 歌所 撰 J てつ 孙 30 なし 3 12 か 0) 歌 け \$2 おぼの 10 3 社 若 3 250 を 5 \$2 72 b n うち 人 1-は 1 よい B 此 卿 \$2 0 Hi 御 歌 歌 b ń 111 入 相 御 3 カコ

え

12 0

大 0)

b 1 3

此

乳 专

0)

b

きじろ ちぞ もな 門の しきりすてが 敷は 2 侍 1 ば 1 合 合 つされ 0) 幸 T 中 い侍 か 客も 申 きにやされ Ò 侍 名 な 3 あ V とて侍きこの なども付らざり n 亭に ば 3 F T h カコ 13 h つよりも此 13 5 7= -50 さき < す 3 1) 2 ぼくと申 まし 奏 ね お て人丸の 此 カジ 月ごとに 御 御 3 ことに ほ it h して見侍 歌合 ひな 製の ことの 73 12 72 哥然 たなく かっ 10 どろ きか 3 3 合 tz U つかひ し給 1-72 T < 影供 は 利] 5 0) 0 艺以 この せら よみく C 0 12 侍 13 h 歌 我 和1 よ Z 心 沙 中 は 給 L 身 3 毎 1-な 哥於 4 14 は どに 入て を人 まり 次 内 侍 月 和 會 U まけじ 0 るをえり 0) 26 ては 30 0) 大 よき歌共 0) 3 2 道 T カコ なじ せ給しに 年 今さ 歌 座 0 お 12 8 0 n T 2 はや をそ なげ は 3 1-0 0) 0) 3 T 冬の なげ 10 御 13 h -[ な ă) 程 あ 世 づ \$2 など 3 4 É O は かっ カコ 比 侍 數 影 多 6 5 きと せ t 目 3 かっ 步 8 0 供 WD 忍 11 給 12 2 0) 0 D

20 礼 E Da 成 部 R F 申 カジ در あ ^ 11 侍 b 政 1 形 FFI 部 3 カラ T 子 成 奉 浅 -11 1 L Ti うち 代 1 0) 落葉 6 13 1 C .) 10 \_\_ 2 1 哥欠 33)

御 12 此 訊 御 御 お nit. 3 ほ T 致 H 75 0 30 1 8 カコ h 利 0) 1 PH たび 13 すい 來 11/1 b 1-文 3 111 月月 -1 25 0 -13 ادر つぎ III 3 みえで 75 13 -1) 3 5 3: b 0 より Wi 詠 2 しは合手 葉 27 3 戒 12 南 せい ず) 3 0 13 L 13 1-お 力言 ち ナスト دمى たに j 10 1 カジ 木 1 などの ち ば 73 5 給 すっち 薬 から かりょう ---12 t 1) 深. 猶 82 53 J t (3) 御川 かっ 死 御 さって 10 L 3 13 教 發 書 3 il. C 松 ^ 1-此 些 3 50 かっ 护 0 The 歌 () 3 p 御 ぼ あ 3 1-合 t 7)3 - \ カント 之 教 产 5 づ 10 ひや カコ - 11-130 3 しのう人 1-歌 かと 3 ご 1 す J j 淋 30 人 3 す) te t 17 ほ درر す 12 < 1) カジ 7 0 げ 12

原 月 7 2, 是真

雲を

弘

0

b

3

我

13

かっ 松 0)

i,

H

カコ

物

沙

2

計

6

1-

初

1-

11.5

制

3

1

15E

0)

松

風

包

12

えず

侍

とて

邹

袋

1=

X

7

収

111

--

14

1:

13

記

(1)

Ili

風

とし 刚 -15 0 H L 桁 有 右 江道 家 大 朝 北部 15 力 はなり (1) Ш

> 35 15 12

1 11 谷 3 11 水 1.15 4 11 11: 1 15 115 OH W. 柳 松

15

入 やらて 13 伦 老 H 300 H 休 ひ 从 15 10 113

Ill

ここう

葉 111

5 0 i) 松 行 風 いい 嵐 () H - J. 11 1) 13 1) > かんとう 友房 3 11 11 111-15: 城 v) ili

條院 稍此 す見 龙 ことに 此 ろ りとよ 12 1 n 何 うれ 1-1 此 U) 7 CK 15 となく 信 5 歌 侍 度 JA 12 か F 8 御 3 T 1 大 12 2 11.7 HI 8 3 7= 78 111 3 侍 C TI きけ 此 为多 大 御 T ون た L 1 n (1) 納 - -は 交 73 1 (1) 333 U) カラ (0) 箱 -736 歌 源 200 此 言 13 1 3 3 そこは 道 250 -119 よ 1 (1) 0) 5 (1) 是 lic 他 也 و ا す) 3 13 1 1 目記 岩 T 範 AL 後 つ 1-かっ \$ L 御 ナジ 文 力; ナ 剪 \$2 かっ 0) 25 水 1 ナーノン it 0 1. 1= 23 7); 3 3 11: 3 215 院 --3 わ 11:5 カコ 月 1 5) 10 11 11: -は U) 侍 す) . . . n E · j-光 t こんこん 0 (is L i) 1 1.1.1 1 1 袂 5 < n'F 12 3 あ 3 八 人 1 b 113 0 1 ---, 傳 -3 111 台 け か 11: かっ 3 1) 1: 3 11 ... -1) " 18 张 215 な 1: た () 0) (") 10 12: 東 1 1 風 は 1) 15 10

h よみてひろうせよとおぼ なりこれ もよみくちになんはべ 行と云 むさぞおぼえはべらんとぞ見えはべ 1) カコ 人 出 しくておくにかきつ 亦て るとぞきこゆ 12 3 伊 浴纸 朝 けけた 百 首歌 0) 子 3

輔になされ \$2 書流す言の を奏し侍し 小 輔 T 葉 1 侍し時よろこびに て侍 かっ をたに沈 12 やが け るとか -艺 北 なよ身こそ斯 B 面 申 10 0 0) 3 かっ は 12 す祖 て宮内 ては山 父 古や 權 11 小 水

宮の内の古ぬる跡も踏初つ道有御代は如何嬉しき

將の 道に やうに思ひ つけ カコ に思い 申 て淺 とて父の 如 カコ くの身の 何 3 言言る 入道 32 御 嬉 惠どもなるべ のよみてたてまつられ くぞみをとげ合れ しさの身に負 し定家朝 袖に云虚す て侍 12 臣 b 0 b へも 中 道

ど世 そのこ 1 笛 かっ 原 老のやまひせ 風まつ りけ L 3 0 正 にやほどへてつかさめ 此 0 消やらてこの 15 も侍 めてい らざり かなら \_\_ かばとか んときこえし ふしを思ひ置 1 有べ < L 0 な 御 は 哉

ど聞えしにむすめの申おどろかされたるに御返事か

<

そのた 家中 なられに みて給け つのくら 小笹原變らぬ 將こぎみまい びとげら かっして るゆ 御 るさ 歌 12 色の カジ 12 2 n 侍 3 n な道をおもく -共この き其後 たりし 節 3 風待 あに 1 2 御まへ しもうち 露にえやは 思しめすゆへ 0 1 1-將 めし つぎ侍 成 つれ 家 朝 也定 てよ 従に いかかい 臣

3 かっ 12 12 7 歌 b 此こぎみのは 5 お いまだい あ 12 の道々すたれ h は 3 女につけてかやうなるおさなき人たち よまるとぞ承りしが はれ かっ ちま 13 カコ ナこ 8 10 なび 3 72 は 此うたの あ け るに け 3 は カコ なく なきとこそうけ 3 南 おく事 からの D < 13 礼 ことにさる 御 1 と思しめ いはけなきより から 12 ぼ 7 代なり をたえずあひ を思し 女ぼ えさ わすれ 家 0 -8. なにば 步 めすゆへ 風 うもまい 御 給 のとも 給 猶 て侍し口 心 は 刘 つで事 道 じず かっ 3 るにそれ 吹 1) 2000 h かっ を 1-てなし つぎ をしさよをと カコ て常に候 11 Ji. 3 ばえ侍 和 の多くま 思し 跡た をさ 5 B 哥於 U) でに i) め は B 3 浪

をやう [3] 古 哥於 耐 ざら -1-7): 3 な 0 3 63 きにお 息 17 6 桐 一川 ان 1 10 御 たら in i カン のことに でになりて社のまじらひもせずこも 恵あ たび 11 するから は 0) 人になり しぞ先の T 70 シュラ きゃと からから 派 カコ 13 3 飯 -15 南 F 御 てんずら H らきょ ざもこと一にきは まっつ せきとめ カコ より よがい Hi. け 來 6 息 カコ 一後 0 0) 位 10 は 南 まり 思 に思 3 200 111 3 n かっ 1 7 U) 3 づることも ども 3 事との 侍 力; か は 12 是 ならひ位 h < The state of the s からず定御 111 たき気 世人 ひほ 3 300 ん又惣官長よちにすむ おぼ ことの ふとも父 0 L 0) るこ ラジ T11 3 カコ 方 み間 侍に鳴長 どに 年 ば 哥次 もへばいまだ もこの L T 13 色 の食に や社 浩 75 8 つひでもとめ な ^ さるい 侍し (1) 侍 たけ 11 5 Title I Te 5 たる人 やぶ よる 上是 たるをり 天 此 かしいいい U) 细 明 13 奉公 たりとい 3/2 うたまい b 3) すべて此 こうち 力; 3 7 B 0) L を惣宮前 地 j から 0) :11: 申 カラ 八 7.11 10 日 3 b 1 ご 而行 i, ご す) 5 は T 3 212 32 3 かいい h 38 聞 72 うり 3 でざる 3 和 弘 1-12 源 うこうお 是 / ふき きょう 12 力; 無 3 せなど 歌 侍 0 U 10 とひ かさ , 1/1 1 3 木 30 j 合 所 身 かっ 0 درز 0 公 朝 0 社 カラ 10 12 身 -j-12 0

0

と社 さる引 おぼし くい りし らす常社 b T 5 さらに 也 32 T 慮をさきとせ 力; かっ h され 3 35 15 たみ どう 事を 4 401 J 20 と思ひ侍 たきほとり B 11 - 100 闸 7. は 0 めしてさらばうち社 きこえで程 光なな おぼ なし 宜になし (= 百官などだに むなしく り侍 かざらざる事 別りから しめ しにうつし 72 かい 御 まし ば 13 沙 たは 1 , 63 なし 和 かっ へて十五 ik 1 72 12 歌 たりまいて神宮な のに氏肌 10 也上 は むとさ 1. もゆゑなく -い野とも 113 也 心ならずさへおぼえ侍 1. てじと ことの [1] 11 E 此 これ 16 首 10 6 00 1 [1] 1) 歌讀で参らせ 制 官: めら 元上 ofi へに 1 1 12 おぼえずい もよろこび 方 13 111 10 ぼし 111 を神 を官 かいら 83 12 慮ことを 115 3 社 斗 るにもまづ神 8) をはゆ U になさ 理 5 10 づく 11 世俗 12 7= ij 版 72 ور 3 3 b ルニ 215 12 1= h 11/ 12 t 370 あ 1 4 南 12 4 10

いるとより 11: 終夜ジュー 12 13 它 (4) 33 91 111 け C, 23 -16 17 や太 11 111 12 Mit. 侍 1) Ili い続のは 1 3 0) 17 (1) 横 歌台 111 葉に伝と言し 1] (1) 2 侍 10 からいいい - 11 lig 月を見 U) 1 11 TH. 75 [1] 月 3 17.

中

うち 此 よと 消息して侍 5 なる心哉とおぼえしかとさきの 南 ふ琵琶をもたりし かっ 歌を思ひ出てげにや深山 りさ 此 12 おこなひすまし侍ときこえしぞあまりけちゑん H 世 0 てまことの 0) 心ち 100 i どさほ 思ひ カコ ば てぞお か 道 使 たづね どにこは E E はせられ つけてまいらすとてばちに書 お ぼえ侍しその よと 3 4. 300 とよ 3 おほせ侍しかば大原 しなら 世にか しき心 8 ~ 250 3 いち FU 契 あ なれ かし手習とい 2 1 は るよすが 出 \$2 カコ に世 b 家 ば よ it 7 ろ 人 3 1 大 申 づ

II. 後思ひ 是なかる袖にも深き露しあれは拂 斯 朝恩にて侍 掃 しつ、峰の を御 步 深く入にし人を託 3 うき おとろ 世世 き苦の油 らんじて返事せよと仰 かけず やみはは かなと中て答の 嵐 7 對 にも露 0) 世をうらめ 面して侍しにそれ 音の ちても年 るけず侍なましこれぞまこと しあれは積れ みや終に我みを離さる 袂もまことにしほれ侍 しと思ひ侍らざらまし 0 しよ られ 11 Fa 3 を形 しか 塵は かとも見えぬ程 塵 は猶 ば 見とは見 今もさなから もさなから E

12

つけた

h

うた

カジ

0)

ぼゆ り出 T しうきよを てがたき事にしていさ んずる也とぞ 歌 らん てこれは 0) かっ いとをしさよ L 思ひ捨 書た 申 5 侍 かっ ず 1= りし琵琶のばちを經 猶 くこしの も苔の下迄おなじ所 1 心に カコ さまたげともなるまで 5 n ほ 72 だしに b š もこ ことを思 < 1-3 n より 朽 カジ 15 は 侍 1 お 7

に見てい と打まぎれ ふしめ ばる聲 思ひ出 そこはかとなくきよげなる濱づらに小 らの御宿に きかふ駒のあし る線深く見え渡 まことや一とせみくまのまうでの んずべ b 哀 て御船に なり なるさまし やか R きなどか てこよなき所のさま也 it 3 なと なるに て心あはた てのぼ つかせ給日 h 耳かし かっ つは 30 8 おとおどろ りて風 がまし ぼ 只 むかし らせ給ひければ御舟 べとと 名 わらひ申 ばか 0 0 13 いしきに君は何 0 け なが 6 音すさまじく 入かた近くなりてこよひ なが 73 b 月七 ど御 南 b 30 わ 8 たの B ~ 1) いづく しくふみ させ給 Ú) せい わ 御 御 べの 橋とかやは 72 h よろこびにな 735 松原 をさ 3 0 打 よそひ何く 2 となきところ 邊 は 吹 午 南 3 してかる とを 何と 沙 さら は F. か分よ 將 此 にゆ わ 72 カジ

17 13 ば 水 72 ]1] 3 0 T 你们 ると 中に 底 1 111 ~ 0 0 5 候 500 30 7 ショう くろ Hil 2 h 1 3 11 0) h 和 を 京 傳 (1) n 25-3 俄 南 你 カラ 6 1-持 12 步 一 15 カコ 17 b 7 1 26 侍 44 12 12 給 2 1-ブ) h かっ 舟 11 0) 1. 12 to 13 す 16.15 1 111 111-3 ~ 72 T -난 かっ 乘 () 1) 仰 12 3 ことり 1]; ~ 7 12 12 1 1 ナラ 5 柱 11 b 17 わ 分言 1) かつ 1) 持 13 15 72 12 け 12 先 12 0 - b 12 世 11: 3 修 \$2 刑 1. 4 ば 侍 1) 1 之, 10 かっち 1-け 1) 侍 3 115 人 U) 30 10 1) 1 カル 3 17 1: 1: -0 30 10 15% 1) 1 船 水 此 0 1,1 11 -٤) 37) 12 可 侍 す 橋 木 b カジ 12 T 此 111 ~ 12

せ よと :Hi: 仰 は 15 3,13 h i, L U) 福 カコ 13 رنا 71 かっ 15 3 打 19:3 け h

船 あ 是迄 H か ろ 5 は 7 Ł, 例 道 45 御 1) かっ 御 1 7) 1) 10 TI 御 2) 13 6 訊 10 YII 6 1= 0) 所 作 2 1= いかい 0 (1) b 2 お 70 風 T で 1 b ナノン Fi. 1-松 か 3 1-5 け 侍 残 H T 3 2 11 よう 10 4 3 -1-1---カル 3 治 T 13 6 67 1 12 3 n オ) [1] 福 60 5) Da 6 ち 13 木上 水 17 38 0) 70 記

> 侍 2 3 5 10 5 3 打 136 を け 3 3 36 南 わ 2. 3 3 和 つく 12 きの 1 C す 歌 Tie どの 多 な 3 心 てざ にぼそく 御 35 736 かっ 心 5 會 12 人 1 カコ 2 6 よく 12 御 かっ 0) 9 南 177 哥 Da A すみ 5 比 力多 わ は 3 11 73 あ T 12 此 給 b Ut HI 11 き御 1: 3 30 En カジ Te カコ ~ カコ hj-ば 5 t 心 かっ 今 111-は F カラ 66 橋 136 近 b b 18 は よう 杜 HI, わ 1 ども きてし 文學 111 1. さよ 3 7 11: 3 WX 11 用 12

ほ は 6 0 0 橋 3 2 J رر T 个包 n L 5 姬 まに 御 产 13 -15-1-かっ (3) 比 173 3 力多 U 給 とも 出等 3 13 11 72 今 7 元 6 13 73 (1) h カコ دار ってこう 12 13 0 殘 6 T 3 IL 御 n 111 111 37 ち 3 b 會 3 난 70 t, 約 信 7 11 侍 七十 0 111 す 13 12 此 < 3 1-1 JE: す 道 宁 12 2 117 1 力 SE 63 13 よう n 0 13 1 0 Mil 15 カコ is 位 7 末 13 71: 3 0 0 L け 11 3 4) 3 a) か 人 1/4 C 道 T 6 b 15.57 も 3 12 は T 3 加 け < 13 710 此 护之 1. 10 1 U) t 3 1= 10 光 T 見 0 (0) 12 1/5: 8 3 3 2 5 K 7. 14 20 よう か 111

Ł 霜 12 T 月 3 め 0 3 -11-何 n 11 侍 か b T h 和 歌 日 所 ときつ 1= 73 -賀 8 5 を 給 てまづ 270 仰 屏 to 1. 風 0 المن ا 部 3

春 帖

攝

政

霞 造 0 衣 を 1 りは えて 幾 日ほすら h 天 0 香 製 Ш

萌 3 春 日 0 野 ^ 0) 草 0 Ŀ 難に 面で とても 有 家 雪の 朝 村 臣 消

夏帖 17 2 汽 郭 公 は 梢 な かっ 6 0 山 櫻 南 古 は 雪とそ花 前 大 納 0 2 2 忠 里

公鳴 五 14 聲 141 1 小 夜 更 7 臥 かっ と見 n は 雅 L 0) 1 8 經 0) 字

雏 0 尾 0 凉 瀧 0 白 玉 T 代 0) 數岩 根 に除 女 3 五 月 雨 岐 0) 尔

秋帖 月 返 秋 b へは 里产 納 凉 宿 1 3 來 影迄待 0 1 楢柴や 物 を 認 暫 3 時 0) 秋 女 を執にそ 厉 Tj. 当 内 0) 秋 卿 知 風 n

> **診**k (is 0 1 心 0 色を先 つそ 8 T 木 葉 1-彩 3 初 压车

冬帖 來 つく な 鳥 け 我 住 方 0) 友千 鳥葦 屋 0 里 女 房 よは

0)

雁

金

後 雨

战

氷

秋 をへて宿 b 水 0 沙 22 3 を 光 に磨 俊 く冬の 成 夜 0 女 月

此 1-0 御 カジ 8 8 題 太 座 tz \_ 花 やまの 政 て此 皆 7 13 とすひ 省 よみ 大 攝 1 雪 臣 歌 政 それ てき 道 h 殿 跡 0 1 を尋 カジ 心 か になら b 座 3 とす 0 13 U 3 3 47 かうし 給 3 1-せ 雪の 1-25 利1 カコ 3 南 7 哥於 43-色 12 は 北 お 7 T \$2 0) 座 ろ かっ 繪 12 ないかり 0) 车 0 ifi 1 所 b 2 Ĺ Ŀ てこの 世 0) 3 を人 公 に攝 5 道 お かっ 定 卿 るこの 0 家 26 政 屏 K 光 しよそひて 殿 風 をこ 3: 方 め 朝 6 カコ は よろ ぎり 見 あ 3 3

どものすくひたてくぞのほ きなげしをもえものぼ 17 3, をま 12 1) 2 E りやら か 13 せ侍 12 でひ カコ 13 12 2 け のう なく 72 h みえ侍 カコ

源 家 長 H 龍

秋

0)

月

きを

3

12

は鵲

の渡

13

3

3

製

<

老

カコ

いしろう

あ

^

るに すけ 人

心心 5

10

5

1

にな ぼ

5 7

ける

位

定

家

朝

臣 也

13 1:

32

てまう

3 1 +36

72 カジ

3

なほ

殿

は

ってく

tz

5

人

道

مع

tz

12

T

新

大

僧

IE

慈

圓

糸口

有家 朝 H 15 3 11 5 たらも たは 2 b 女房 HI 座 10 0 5 () 富 人が 內卿 3 いくすが らを思し Š ほうぶ it 給 1: 32 3 3 3) 枝 b 1) 校 な 2) 11 --1; 5 13 るに かっ

H 2 5

-17 や婚 敷 0) 波 1 F 代を懸 1 君 1-11: 1

3 つぎ 源 カジ 所 道 大 百 作 剂 7 年 その F 入 r 3 人 P 0 13 道 近 11 h 通 真 T 赖 かん 10 厅 13 E.S 90 坂 せか 朝 171 ! -1-拍阵 II. 12 门房 將 -1-お 突 和 73 初 公 -權 3 さぶ C 宁 II 前 T 12 糾 13) 行 19.7 43 網拿架線 その 12 な 五. 末 位 3 6 3 膜 御 か やくことう Ŀ 1 IF. 御 人 12 遊 とこ 3 12 60 汽门 北 1-思 家 0

JL

-1-

よいよ

Will.

1

3

行ここと

秋

1-1-1

16

T \$2 和 哥然 多 3 73 お 哥次 0 道 1= 10 つう 50 は 32 る人 12 也 御 遊 30 は 6

2 0 逢 近 附 T 花 杖 暌 U) 松 t は 1 稍 0 跡に 8 义 君 起 そ干 T 3 年 整 見印 0) 議 導。左 73 芒 大 1) (1) it 坝 就 3

け

行末 13 SE 3 0) 0) 尚 1: 11 3 15 八 16/37 心付 1 には 3/2 1-2,3 hii ナリン ľ, 经 in 3) ill, i T. 5 10 11: 1) 色 1) - \ 115 标 心 3. 110 W. 100 7 15 10 11 -11 1-

h 4: 7,13 代に 1 ---T-年 及 111 13 船 h 32 11 11 を待 仙 付 17 J., けて 11: 1, 6) 包入 (1) 学り 11) 11 作 : 1

動 77 33 はこやの 111 U) で入 修にて T-11: 大 U) 友上成 1 3 机

いたれ 111 1,7

君 カコ ^ h 千 代 導 0 ル -H. なこ 12 3 11 1 1 3 3 源 嬉

[91] してて 群 1,11 12 德 Us 泽 75 カ: ら適に 7) 3 さる 11 7): 10 战

12

納

III.

限 なきは 9 0) Ili 0 隆な 12 11 T 红 0) 坝 17 3 1 1 狩 料当 起 42 命行 光

可义 0 (= 则 (h) · E 稍波 ナこ 1 71: 沂 (1) 11 1 1 别等 1) > 115

數

#2

13

1-6

なれ 猶九十 又も逢 見ん

~

つる

君

カジ

八千代の

蔭

は

わ カコ 0 浦 1= 寄 年 波 药 數 ~ L る御 代 そ嬉敷老樂 IE 經 0

嬉敷に 君が 從 成 家 為

儿

弘

つをみ

るたに

有 家 臣

八千代を思ひ遣哉

3 かっ 行 道をてらす也 はこやの山の峰の 月 影

年の數を譲り置 て九返りの萬代やへん 定 臣

君

石にけ

六十

る松もかびある常盤山干 世に下 12 -代添君 2 ちの かみ あそ 陸に h

斯そ有ん古 木の花はける咲に見 賴 臣

君

カジ

代に

松の千年

3

君

カジ

10

3 和

は告 1-かっ ~ る老 0) 波 なほ行 末もわ かの 浦 か

君

かへん千年の

坝

を待

人の

鳩

の杖をは突にそ有

け

3

長

街 跡 有 1 0 絕 Da 世 1-10 17 る贝 へをばけ ふや拾

> 久方の雲に<br />
> 禁行古き跡を<br />
> 猶 分の 13 る末 鵬 長 るけ 明

3

ぶく 秀能 事 は 久しとは松をも言め御 T ならり 杖などつ 、曉が 御 カコ ぎの たに b 日 お かく奏せら 0 0 あし 代に くまか たに 逢てこを老樂 32 て侍し b おくり 出 30 藤 カコ 0 カコ \$2 と思さる は たこ す 3 ほう 御 便

返し 此杖は 君 力; せよとおは 代の わ 苔の巖 かっ には はせられ や無 あらず我君の八百萬代 13 30 てん空 より お 3 百 0 羽 峰 衣 0) 寫 0) 袖 111

さば 晴て 12 6 月 つぎの年 此こときしか は 無果 くみなりしさまはこのよにたぐひなくや侍 カコ 八 あらか b な なや 百 カコ 3 る夜 ん書 b 萬 みだ かにさし 0 0) 冬比 風 の岩 きぬ のさま也ことしは建仁三 た行 n もきこえず夜 にか ざりけりとぞ聞え侍し 0 ほ 雲 末あり を例 あの 3 いでくいと竹のしらべ ぎりあ こそし 峰 にて千代も カジ 0) み深 12 杖 か たき御惠也さ ば It 循 くも は から 3 カコ 12 かっ カコ なくなられ 年にな 0 3 行 1 ī かっ 12 h 0 かい るは 13 給 2 \$2 ひけ h 0) おとめ 天 侍 空さ け 5 # 0 12 h h 12 33 3 め 其 づ 日 衣 也

源 家 H 部

見え b かさまに M 春ごろよろこびし ち ての いるい 付べ され かっ るげに 1-僧 しう思し き入道う を入 せましとのみ思ひ 1) づにくら よみ H 沙 つか 给 < 8 1 -は せら 3 カコ 10 HI 郎 侍 され て侍 3 た My Ch 11 りし JE 30 D 中 一後此 將 7)3 41 te L かっ とりは 假 を身に たは 刺州 南 迈 1 に飲めはせ行てやはたの 30 世給 R ~ は え見 り入道 人 Un 3 1-1-かっ は づく 3 12 南 1 1 伊 0 侍しこ か 10 し給 25 り待らず がたくみ 1 カコ 0 服 け りてや 力言 0) 3 コント 71 5 82 0) 8 3 3 御 10 L には 12 44 から 331 給 申 FE b U)

推 31 いいいい 13 1 21 芥 0) 光を 划1 [17] 間 - \ 37

すり

りし

机 かっ 今のてをみせたてまつらぬしでの山ぢもやすくはこ 111 B 此 0 ころが うに 111 25 てた 13 申 13-0 問 37 カコ 12 31 10 3 3 13 32 131 0) L H 3 震 たひ侍 U) 口 などす 1 道 をだにい をしくの を数 13 けれ 3 12 - iz 72 なに とに みぞ侍 3 3 1 折 より 恨 1 をしか 3) 秀と もこの などこそむ は 貊 推 5 12 北 17 新 入 1 177 古 179

まじ しる かな 行ら て消 3 しかぎりあ 給にき此 神 後 ばかりかは りことも めとふ しくこそさては かで給ひしこともゆ . 6 りしも お へばこちたきまでの ほ + のことい たちもい よりうちたえさは なんん ん庭 しもきこえずみ しう待る き命のほどだに ざるらんかし、年 6 ちか めすら すて きならは 0 [7] SE. へのうく 3 る路に 3 7 3 かにはか け 0 など世 タく h 1 候 しきも思ひ 南 は 3 53 3 御 0 わ 世給 せ給 誰 3 御 カコ 12 思しめしてつぎの T カコ めて今更に もう 給 たに るし 1 御 やか 13 と侍 おく らひ給 t < もつひのごとくな 13 1-0 60 50 U カコ かっ 後この うちし やら 12 ぞわ 7.5 せ給 うい 82 聞え給 なきを思ひ カコ 11 じと 5 御 1-9 とけるすて給 から É たら なる 思い 心 1 3 か カコ ひまなけ 御 32 ři 8 b 1-36 思し て侍 ざり 3 11 つい ç. 子うき 1 13 せ 江 人 0 もなく には 和 1.1 17 2 3 かっ (1) あ b 30 2 1 さきななること つめ した 此 3 T) · 12 12 12 カコ 12 またとう水 ふとう わ 3. 世 力; LE 3 はしてよ T -[ かなくなり かっ て総 13 やや 11. せ給 げ 更にそ 12 か。 ならり h カコ 12 侍 山 13 10 1 (5) 九 iL を

うに か h 打 湘 せ給 ども 吹て 72 ここに 殿 b め < 曇わ 业 重 御 は わ ひてもとみ 3 0 け n 72 10 n 松 3 か 25 6 b 御 カコ 0 72 世 せ 淚 T 給 1 3 やす 3 E 思 時 をさく L 。 岩間 も出 め 雨 神 め 1 g 1 0 無 ま 字 かっ 3 0 5 月 せ給 せ給 水 1 \$2 8 0 0 時 る しよ 比 n やうに S 10 す カコ な おとなひ は 0 tz 5 め n 12 物 h L h ば 其 語 貌 4 水 3 風 無瀬 比 B T L にや思 2 B 前 5 2 ع 3 殿 大 1 1 20 僧 15 せ 食 1" 1 か あ カコ 1 Œ 2

忠 歎 大 佪 101 空に な カコ Ł 1 はよなさそ習ひそと思 1-しと思 171 覆 23 恨 カコ 3 慰 たらす 12 3 T 計 今は 3 むやとて T 12 取 0 過 は よ 3 袖 3 100 0 111 1= にて過 思ひ乍 袖 0) かひなきに な きた 心に 宿 用答 32 P Ŀ 3 空袖 るみ 過る へ共歎 濕 かっ も變ら \$2 と鹽汲 とも n 40 80 カコ より を情 月 は n すな 一个心 月 て時 1-H 時 外 0 illi かっ JIE. 0 雨 2 すへ 2 雨 とや 恨 カジ 0 遊 打 3 結 3 增 0) 8 なか 30 驚 濕 は 3 1 0 冬山 131 有 0 貌 かっ 3 めけん はや なる J 袖 n 朋 贈 B 哉 管 月 里

草な こそ 時 給 1-け 給ずや侍 0 とださ せ 是迄 ぞみ しきなりしに 亮け 君が 思は 終に とに 給 3 2 熊 乾 情なしとみる人 結 京 るに 6 カコ カコ ほ ふ 御 6 す袖 É な な L しと思ふ思ひはそれ 猶 角 わ 5 袖今も濕 も戀る我身を憑まなん 3 1 きを す そへ 侍 ん時 な 嬉 T H かっ A しさ 思 \$2 3 0) 恨 君 慰 h 御 まて 6 3 何 食 カジ せ給こそ てつゆわすれさせ給 肝护 雨 3 かっ わ 心 べき時下 世給 思召 に濕 包 ば は 心 となきよの 3 た 闹 カコ のうち も非しみなせ川 つへ 宮まい h 3 カコ 0 8 0) 夢 30 T h 3 解 n है かっ あまら 夜半 後 南 0 雨 計 L 1 3 5 き空なら 3 如 思しり に若 なからね らは 3 V よ b 何 ろにいださじと思 18 かはと思ふからに晴 1 せ給 さそな習を変に 袖 t あ な を 0 せ S 覺る 給などき は 3 1-月 君 覆 h 宮のま ことさら せ ま 御 は OLI は 空 れさはえ たり 鹽汲 1 は忘れよ我 る際 12 心 物 曇こそ 1= しき空 ん空の 5 思ひ け 海 2 42 1 洩 袖 らせ 반 御 3 思 士 13 1 行 あ 侍 < け 此 せめ 我 月 0 ね 0) V 0 袖 みえさ しきの は 冬の 給 御 てそ も亮 は 3 袖 は忘 加加 の氣 L h あ せ t AL 歌 に譲 有 日 は Da 8 何 3 せ b j. 明 大 色 け 山 は 年 古 せ \$2 せ 小 IL.F 45 11 御 ょ F 3 < 里 3 7

0

御

もとに

奉

B

n

歌

侍

大とこ 坳 は < 3 不 72 8 御 2 カコ か 6 n か HE かっ 10 游 0) 此 T 人 3 3 は 心 歌 U) 人 II 3 け 3 3" ٤ 7: 6 0 0) 别 12 14 12 ナンか か 程 R 過 난 75 有 序 かい It 由 南 77 きて歌 3 D 5 b < 力多 1= 1) 道 h 南 輛 3) 見て は たく 1. 1 一十十 1/2 6 0 E 47 お 3 かっ ぼ は 花 5 房 J HI-人 h T う わし ども 3 參 1 8 えさ --力こ 打 3 373 12 13 ち 27 枝 b ば 乘 大 3 3 111-ち かっ する をり 1 T T 内 あ 0 年 せ (i) 8 (3 とう どさ 連 な 36 給 心 73 h は T かっ 3 0) 侍 女 花 2 T 歌 心 かっ ردر T 10 72 か n 0 き人 7 歌 房 30 < 7: 侍 かっ かっ づ n 72 か 1 T どし た T かっ を な カコ 6 6 b まし 言) 的 1-B き御 12 2 70 月 0) ば は もとより L わ 3 h す) か か Da 侍 は 3 やうな H 御 す t 3 3 引し 13 < かっ 11 心には かい h ば か 數 1 -1 3 1) 3 心 n 22 せざら 1 -4 打 思 將 は È カゴ -23 T 1= とや 定 op T 12 红 見 300 13 11 カコ あ 3 か なく か はか は 315 んう 3 0 から 0 t まし 3 12 -[ 1 な 17 72 2 カジ Ut 0) 2 0 和 n 1 15 は な T 花 調茶 過 1= 3 7. 12 1= 3. h か 南 to 5 F1 | 御 思 3 づ 3 3 所 T カコ 13 かい 난

を

\$2

3

10

13

1

111:

も思

櫻

16

他

82

包

3

1/2

相

1=

1E

17

-

を 御 李 馴 花 0 除 但 行 身 起 とや 思 2

72

b

は 8 よ b T n 侍 木 5 T 6 桁 かっ 1 花 3 は 3 1 よ 枝 侍 1: 1-3 法 な 11 原 18 业 橋 0) b 3 3 大 最 宗安 て給 14 11: 处 T 座 かっ 63 113 3" 111 0) 1 L b 人 カコ 13 6 V な 12 風 0 H 8D h 3 人 とす あ ま) 난 70 ~ た 6 御 3 b \$2 1-L 13 所 T 女房 思 侍 カコ 8 11 b 0) 3 0) h 3 6) 60 12 わ

まし 3 彌 返 ~ 0 T T 雅 3 南 御 誰 6 待 きなら 3 3 百 5 經 生 1-さん 3 W V 幸 12 13 0) 1) 侍 きって 1-力; 3 3 0 --は 3 h 花 35 0) 73 心 か 門 より 11 L 2 < より 72 ってこ 立) 3 御 ことよか 3 人 32 6 g 温 北 1.17 37.5 院 h 12 す 1: とよ 3 見 30 L ぼ す 龙 吹 1) n きいと The same ~ 歌 かっ 社 0) 1-1: 0 お くし ば笛 L 3 け 13 か め 7 かっ 月 E 誰 14 0 h C 口 4 1) \$2 (1) やう 1= H お 0 12 8 ナナ を h をとり 1 なごり 3 T 化 5 1 は 1) かん [11] 絥 かず 3 かい 43 わ 12 か から は 70 出 か 1= 南) かっ (1) よ 5 老 13 专 50 6 1 寸 T 12 は か は 红 2 11 12 次 0 26 3 3 H 0) 給 h 3 3 1 6) T [11] 1-1 あ -[ H 1 3 11 t 新 は 作 ナン かっ 6 1 出: カコ か ili 1 b 1 1 6 60 15 1) 州谷 カジ 82 12 岩 13 かっ 18 3) "

き道 門より より 時計 御 1 をとい 李 げに 8 馬 12 h 2 は It 車 8 3 よと 5 多 老 3 5 御 弘 か +} 17 3 李 h 新 仰 -な 100 南 る心 5 あ もとより L きうは 6 心 ち 忍 n はま まりし カジ U もとなげ くの 2 7 てく は 仰 女房とも かっ 塵ぞ b 30 à T 1= 0 0 5 0 30 U はずと つれ 聲 0 3) ば 17 かっ R 人 どこな 0) 50 3 < 8 お 参る は もひ 10 3 3 2 72 12 11 \$2 南 カジ カコ は ば 待 な 3 近 賢 3 12

と聞

待

御す 口 近く 1-花 50 仰 36 10 2 は な b T T 召 かっ 南 か は 紙 よせ 3 n Ш せ 30 ば な 吹 i) てさし たはカー 10 h 人 どめ むげ 3 L E.p 3 事 な 歌を 12 かっ よす 1-ひや ちり 紙 b 1-ども Hi おノ のこりすく な 2 12 お を を 72 b 木 かっ 11. 0) 分 6 Ĺ U 0 15 12 72 か もとを h 3: なく 0) 歌 b ば 花 御 0 なり 3 製 カン 枝 まつ T 花 聖

1-

人

此 政 カコ 殿 17 天 3 3 をもた 参ら 4 風 12 給 は 3 せて三 步 庭 給 を盛 散 吹 一條坊 2 1-13 と移 3 2 1 花 14 6 1 1 2 70 機写 御 花 32 わ 消 研 72 た 6 L 9 1) 0) せ給 は 3, 散 12 有 カン 0 1 3. 共 小 雪 7) 377 0) か かり 共 ば 通 集 33 見 0 攝 路 t 5

> ば T 3 侍 汤 12 は To 10 3 今御 \$2 多 分 步 M 給 人 參 院 --整とて 御 寫 此 とや 手 よし づ 御 殘 かっ を せ 中 1) 35 h 贸及 育 御 明 朝 す せ 日 臣 6.3 給 より U 8 2 てけ h 先 御 庭 0) かっ 花 ^ な 侍 3 0 白 12 雪 5 カコ

ナニ 朝 むす 专 3 わら よし 3 3 n 1) か 2 から は 1 72 n t ずに 3 E 12 を仰 何くれ とし たて どな 8 かひ b は 其 どことよろしき 11 は U) かっ け وي ども弱 L つと 5 か すめ Ł くまいらせさせ給 るをえり んざきの もかっ る人をぞ 1 0) ることし ともよほ 12 隨 めらるべきことならぬ なみどもぞ侍院分  $\mathcal{H}$ て此 なり かっ 1 ひて院司 節 1) 我 は 鄉 思 比 3 b 8 美 やが 三位 し出 1: 0) す間 かつ は 1 濃 は近 3 は 殿 12 Fi. 或 と夜 殿 3 お -Ŀ ち 0 E 1 Ł 其 郷 女 わ は 人 は 8 な いだ 3 諸 條 年 他 姬 大 毎 す あ しましてすい 0 は て侍 まり は は カコ 大 0) 國などは 1 忽 さる 殿 削 は 12 きょう 夫 をこな 1 3 ال どた き江 は 出 さる 0 30 大 ~" T 3 膳 3 御 御 來 L け 75 わ 大 心 12 かず 南 10) カコ 輔 サビ 72 此 まり 72 みて ぎり 0 b 汰 多 かっ とて h 3 より ち 先 き な 南 Da 有 多 步 か 1 7 72 かっ 南 かっ な 0 カジ 去 カコ 力 12 h 3 な 0) 3 3

1)

文 350

10 きとて 1

~:

3 [hi B h 3 かっ b 出 カコ 3 世 盡 3 4 L 孙 12 仕 13 T から \$2 0 3 ども U せら うし T 役 み 'n 3 カコ 0 10 か < 3 侍 T あ 光 h 所 る又 3 3 ND 5 3 心 5 0 T b ほどに 六人 侍 3 4 ~ 33 を 3 \$2 3 \$2 1 1 25 13 よ け n あ 13 6 かっ かっ カコ まで 3 b ほ -3. 3 ね h 72 近 は 13 T よ 1-T < n 8 (i) \$2 殿 3 づ 0 1/3 よ た あ は 御 どもさしよ きるいい 1) は 3 さうぞく 6 たこ T Ŀ きかり L 隨 ちこみ 諸 K 朗 人 外 b n 0) 9 仰さ 72 -3 御 詠 5 身 大 女 0 0 ことなし 房 削 72 な きこわ 夫 5 3 12 13 5 7: 8 T 殿 は まやう L 也 世 2 0 む -めら 0 世 何 殿 有 3 ち n 亚 F め 6 73 L 0 1= 0 U 3 1-家 43 0) 8 らどす うち Ŧi. つく 色 3 朝 よろ F 1 南 1 T n 13 人 37 3 將 T かっ 臣 6 3 節 13 6 か 侍 3 50 3. 34 他 5 1: 所 ~ ナこ 5 づ 立. かかす 3 1-右 は 多 た 萬 は カコ 0) 3 ち 3 御 兼 まひ よ よっは か 殿 は 衞 禁 11 0 b T かっ 心 3 門督 こと 1 T 立 な 舞 b は 1 元 お 1 T 3 3 38 3 1 70 3 か 1 如证 3

カコ しく 櫛 0 3 T 7 君 カコ 72 待 30 n 2 V 3 T 1111 0) 諸 數 人 數 3 道) まし 共

櫛

のさし

7

3

何

カコ

憑

む野馬

0

諸

人

なら

82

身

多

な

まな そば 所 元 カジ L 45 T L 1) 山 1 0 13 1= か b h 心まどひども T 1 給 1= 1-72 1 萬 よりうちすて 人 72 3 カコ 3 Da つ 03 きころん < 6 1= 0 び 3 は 心 5 元 かっ 公 in. 5 世 どの かっ 72 7 は 2 もと 30 12 お 车 お b 1 きた 給べ -侍 IF. 1. ~ で b ふえつ カコ う 12 きひ 10 清 3 12 人 かっ は 月 御 かっ 3 しとて常に な 廿 0) げ 12 侍 b T 1= (1) カン ~ 沙 .8-しく よ 3 御 給 H 1-2. 智 The state of the s かっ 1 朝 10 6 かい 汰 12 行 ぎん きに うまつ なく 3 1-から 3 1) 专 h U 3 人 377 す 1) は b 3 < 侍 3 6 K 思 0 衞 1= て侍 ども K 1) 0 ば L 12 思 1 3 なく 理()) 3 かっ は lix 1 は 行 玄上 こそ 1 際 0) かっ 1 ~ かっ お 12 な 1 1 らず なり など なら b 12 b 始 から ぼ 子 ¥: 37 Da 1 3 もの り侍 常 L 寸 な 1 13 ぼ え 力; 有 ね ~. 3 1 侍 侍 1 1 え 侍 侍 8 1 3 かっ h L 1 21. 1 しと 3 ·C な かつ n な T ば ~ 82 3 7 43 御 5 350 450 3 W 彩 なひとくせ かいか 5 か 待 かっ n 1 IL 更 行 たこ 3 < 83 T よろ を 创 h 0 10 中 7. Ti 1 6 313 7 吹 3 は かっ 沙子 カン カン は 孙 で 2. 90 111 0) 7) > 10 3 御 5 は 柯 15 力; T カ 古 H 11 is 1 110 かつ W 殿 U) 3 1= な 7: 0 地 は 0 11 (1) 1) 710 T 御 735 h 道) 1: 1) は 1) かっ IL

びはは れたた ちに ず其時 跡 3 あ えつか 3 8 べて六てうし りなるべ さなら のそませ給 になみ 侍しさ tz \$2 0 8 うか 3 め 3 給 御 も滅 てうし せ給こうも かっかっ 時 23 n なる御ほどに ふまつりなどし侍きその なるも 條 し糸竹の道はまづみ \$2 かっ ~ を 事 3 ふことは侍らざりけん 人 الح ることは 72 條 お かっ 行幸 の中の ぼ 0 1; = せ給 御 殿 1 也が 言 笛 ひ て付しに御 1,2 又ことてうし 1 ふる雪をはらひか すく は たび は 朝ぎん なる廣き庭 おぼつか 8 つもらせ給 < るなり さがりも すま IE. わ 其後打すてられ たら りてこもり のほのきこえてときづか 月 な 九 0 1 なき所 せ給 ふえ 日 3 1= 行 ことぐ など申 なり雪 あが に左右 n 5 のそ かか 礼 かうの は 時さすが づ 1 ならさ さの ばか は n 此 3 りも ち 1 カコ 13 前 和 のう 度 近 1. ば て人 御 4 カコ 3 T 72 み 8 72 73 12 12 13 せ 0 b 時 (1) かっ カコ るけ うに 御とし 給し じく 6 に御 づてに つか 3 い御心 にいだ 1. うさ 12 ふえあそば 3 せ 1-給 3 à 4 30 申 せ ことは 1 とし 22 さの きめ 左 b は のう 給 3 も 御 侍 11 3 3 0 もき 右 3 7 す 御 百 h 心 3 2 tz カコ 3

さは ろに 2 る折とぞみえし 0 いみ打 n m きの 人々 渡ら 3 せ給 お ぞ あは へしる所作人 ほゆ め せた 3 5 かの ひくれ 10 此 ま 0 程 305 世 3 は 少納 は 0) 1= や春 T 2 たちこむほどのいまひと 言 1 かりは 宮も出 す 御 遊は 10 今の 0 雪をめ じまるまひ させ給 御 時 きは てみ n 人な まれ 3 姿

朝 宮權大夫 御 仍臣付到 رين 13 太政大臣和琴 皇后宮大夫笛 左大臣 侍 從 字 右 大將等等 相 有 雅 東

業 ぼく 今ぞ 3 12 3 信 る也二 當世に物の きまことや行幸 るい 申させ給 カジ めし 12 奉行に み思 階に 馬、良道、木魚、小びは、とばどの 思ひし るで、<br />
るけう、<br />
元興寺、<br />
うちの 5 條中納言その ふ人 で、みなすりし侍りき玄上 じよすと て新字 て此 り給らんまことに重代のことに 上手ときこゆ 36 御 ほかる し比 御 比巴どもひろ 相 遊 勅使 たび 0) この 0 御ひでの し其此名 してとりい るかぎりをゑらび まれ 御び 御 は 1 所に しらべ か 0 7 をは 藏 1 カコ S しやうに子息 に侍 實 1 236 てすり 3 あ 3 b 3, 8 づ 3 3 3 めさ 5 的 t 32 ٤ あら ことは 3 1) 御 カコ 60 n 飨 72

るよしよにのくしりあへるをうちの女房はくきの局

カコ L せ よと 仰 1 南 进 3 n 里 ば し津の國の しも こや前 0) 世 0 導 成 1

何かいふ昔も今も例なく雲の上迄ひくくしらへ

多

君か代はごふの御幸にみゆる哉八千代の春し積るへしとはおなじ院の右衞門佐といふ女房又

君か代にこふの御幸にみゆる歳八千代の春り積る

侍 うち 女房 は 此 < 2 で t 0 0 。皇后 カジ ききと 70 侍 Fj. 水 0 は 詽 13 るへきけ 12 6 え 聞 宮に は 3 5 は T 配 油 年. 13 カコ ことに 食 八 殿に 此 1 け 幅 候 137 5 沙 -31 け 3 뜃데 成 0) 7: 18 かど み待 法印 見 思 當 11/1 1) をあまり心 3 御 な カド たら え 光 \* カジ 1) 715 む 1) 7 侍 孫 1 も仰 世給 八 清 50 政 から しをぞ 行 ぞ此 帽 \$2 孫 1 3 3 末 ごし 0) なきは 12 かっ 成 から しと 12 111 より 1-御 より 新 消 娘 待 しこくまめ 此 p とる 队 歌 古 カジ 币 候 きょう 今に は は 2 10 南 合 外 君 なが とて カコ 1 0 10 かっ かっ 25 3 (أن 人 15 ざまより かっ T 侍し ちに دېد よろ 2 6 72 Ä 11 义 化 な 6 4 ち 侍 に任 12 1-孙 北 給 料 70 T 11 っての 侍 U 3 3 0 打 3 1 3 t 1 3 歌 T 訊 141 め

> にて h とき せんと申 珍り より 程 逢人 なく か 侍 かっ 南 T L i, 他 H カコ の習 1= 3 ば 八 一 南 カジ 幡 カコ ば下 12 まうで 凯 it 名 かっ 物 1 L カジ 11 L 13 72 i) 3 1) T きっち 1 3 0 -0 E 秋 カコ 7 1-は きんと 10 御 0) 前

叉住 思ひしり よ カコ かから n 四四 有 T け 1 3 秋 这 H 1 我 b 身 T 1-残す げ \* かっ 東 3. 信 6

道 君 よりまた かっ 透遠 H 1 0 III-かっ は (1) す 力 成為 一 よに 1E 11 3 1 11/1

-11-

:,

10

なる ふし 心 やすき 住 心 時 古 を立 1-1 返 かっ 0 11: 12 け 十六 返るに 3 0 0) 1= 1 浙 で付 1 3 30 235 多 11 1) > h E. とうつ 思 b .... i six カラ 13 たく 浅 T. な か カコ 0 U) 72 1-9) 11: 1 6 3 - 1 南 公1: は 红 折 []]] \$2

より て先 より 新 まくことにけ 古 0 うぎ心の 113 日 和 のく 歌 35 U) 11/19 (11) 所 1-恒 - [ 13 をふきいすを求 ときるも かつ /まで は よ i) b 1 i 手 T T な 1 艺 此 te か す かり ち こな 四 ~ (1) 月 6 は 7 1 1= 侍 3 此 为 南 3 Fi. 歌 3 C. Lin 1 2 人 2 は (1) 心 拱 6 1 3 かっ 0) K 250 石色 1911 2 世 1 IE 沙 船 あ 11. 3 11 1 は 思 3 か i) 北 征 33

ばさば 部類 よべ らもれざるも侍べしその五人の撰者 寺の法師ばらなどまで此道にたくみなるは ずた小歌のていをさきとして中々かずならぬ に人がら 0 1= だに露 ほど、はおもひまいらせざりしに心みよと仰られ をかきいだしたるをよせてひとつに部類せられしか せんじあげて後ことべしく御覧じとをしてその中 を思召 ありがたきまでおぼへさせ給へるされどまさしうさ 背もた なるか をば皆おふせられんとて一卷をひきかへして上 ちそれを又御覧じて三度までかきいださるまこと の歌どもを御心のうちにうかべさせ給へるぞさも 3 れば下はことぐ るをそこら御覧じあさかへさせ給へればみな かり所せげなること侍らず、べて二千首に 72 たるを二三句とり出され 分てい めしなき撰者に侍ればさりともと思ひ歌よみ あるを御點有て左近將監清範かきいだ のた すれ給 もはべるたいかりに二三度御覧じたること づれ かくしたりか かっ 御 して度々さうせ給とてよしあ くにくらからずこれはことは 心 0 しこくおろか 所々にといまらざるべき てかみをよめば べちくに なるに おの かっ して を讀 しも 御 -3 12 よら 多 點 カコ I b 古 也家

て此 をさきとせりか さだむることは たになりたりしにより人達お まり心うごかずといふことなしさて やさしくうけ給りしはかなき御たはぶれ事も耳とい げに思食てこの比はかやうの事の耳に せる大事にはあらざるをくりかせ申侍しに かなと申あへる職事のよにことなきことの はこの歌の がたより申 をよみてそへかしこき言葉を盡し どものもれて思ひく のぬれてや鹿のとよみてやがて此集に入て侍りす どして老少をわかちて歌よみてつが 今の部類をはりて耳はあはするぞと仰られ 刺撰 比 朝臣歌 は はやまひ有歌などをすてられずた さたのみぞ侍職 萬機のまつりごしもさし ・あへるさまことに雨の つは 8 しよせて刺判にをよべ いるきあとをもえらばるいゆへ のよすがたづ 事も院司もいとまあ 0 7 ねあ ひ侍きか なごりをし 部 をか あしよりも 申文をか 類 もいらぬ也 り家隆朝 3 n 3 しか て大 U むづかし かよ ちま 3 は る比 うた b 3 3 V から カラ 12

これもやまひ侍り此外にも猶や侍らん覺るばかりを逢とみて事そともなく明に見惨の夢の忘れ形見や

1 船 0) TX: 通 北 朝 右 侍 臣 大 h 筝 拼 II. 公 御 產 定 游 仰 琵 は 琶 抽 ~ -Jh 300 死 ALC: 流 所 兼 隆 作 鎮 便行 人 は 從 亿 朝 (1) ifi

みえ 洪 電家 6 3 n 12 3 1-琵 h 御 3 3 n 3 , よ 事 72 晋 遊 1 御 け L 又 削 此 13 T かっ 0) 13 今は カコ 宴 h 73 5 12 5 は 5 40 47 3 ナニ 3 30 C 3 ば T かっ to 3 6 心心 3 T B 1= 3 は 3 (3) 琵琶を た T 1 そ侍 个 今 L は お n b 12 3 0 70 すく < 72 は T 一方 ~ 3 0) U 10 b しても侍べ U よ n 3 3 3 U 5 3 בת 人 p は な < 8 かっ 猶 カコ 1 1 なるも をと 3 カジ 清 な きこと るくことも あ 12 きじろ 和 チ本 ギレテ見 1 る は 0 T 書 凯 詩 b せら な 37 b 6 0 2 3 お げ 歌 7 3 な 2 25 ぐるを も 力多 た 工少 3 合 5 n 72 n 1 1 ズシ 侍 2 n 1= ば 度 ざり 0 0 10 此 カコ 人 5 す 3 The いいいいい 1. あ 集 6 12 ずとう 聞 3 侍 る 洪 ~ 3 1 Da 3 歌 7) 0) 3 12 3 T 63 3 A 34 3 ば 72 17 は は T 3 6 3 は 南 C きく かっ かっ 御 10 h 12 32 3 承 なると 庭 侍 6 8 h A 67 る 3 入 7= 給 3 C 12 け 消 0

心

5

1

見

3

3

6.5

12

よ

2

袖

ま

7

B

ほ

12

る

1

+36

弘

を

見

るく

こと人

12

3

思

2

る

n

ど清

をはこ

5

Da

程

はも

狮

思ぞ

0

きいい

す

願

かっ 12 きっと T 专 5 72 85 首) J. 11 3 な 16 Da < 6 111 まな D 0) ょ < 0) 67 歌 0) 3 h ナニ 南 1 りとぞ心 しく 見え 深 3 0 かっ ば 程

2. なら 御 す 0 T は は 僧 申 III h 御 願 0 太 元 今 6 3 ナーが 承 なら ただだ 欧 かっ 8 かっ 2 13 进 八 IF: うし は 3 大 72 n な .田. 12 13 外 B やう は 3 諸 U 給 ri n わ かっ 11 年 5 ころ す 12 お は 1 5 h 法 社 御 給 2 5) --13 な 3 3 b T 御 1 1= 堂 け 1 \$2 in 月 ごろく る干 -11-U 3 あ 侍 3 -175 3 つく 113 御 E 10 は T 孙 t, 御 0 31: T 5 め 15 -L t) : か 1-C で は 72 n 250 行 h 1 な りく 12 0 H < 侍 5 1 御 3 0 B かっ 12 710 を 10 7K 5 0 7 13 かっ 心 p 0 i, 13 無 る 12 カコ 10 1= L 3 ば 12 8 聞 5 ち 111 1= 0) -15-12 40 1 8 治り 30 行 1: p C T 侍 3 4 2 3 3 U お 限 2 かいん け から りし 5 7. 御 かっ せ 6 か 3, 铜 少本 給 2 を 30 な 43 な か 例 3 御 10 \$2 学 736 3 1 E 侍 5 U) الز お カラ 1: 1.5 ギノレ間 \*本本 侍 侍 な は ば 3 fili 1= S. 7 8.4 11 F. =1 1 .) 11 3 L 思 3 135 子 3 3 11 \$2 御 御 .1. 0 -5 7. き ば 1: 1/2 3 13 は 3 め 11 17 0) 111 1 1] 3 Ł 常 3 かっ Billi to 1115 10 かっ 1) 宁义 1-< 0 h 1) 13 \*\* 御 か 15 1= か 7. 114 侍 ري د 3 72 3 ~ i, 1: 13/20 1) かっ は 心 ) シ枚 1 す 元 開 \$2 -[ 御 t te あ 0 3) زازا

古

0)

手

0

露は

しらす

昨

H

は

袖

0

色

出

山 如 7 は 何 見 な 0 だ住 出 とて n 子 3 葉 3 1 h 7 ち 山 折 かっ 去 時 3 车 焚 0 0 雨 凰 柴 小 あら は 111 3 かっ 川の 空 0 阼 2 里 を詠 夕 は V H にすま 薄氷今 烟 1 E 0) L ても 也 忍 小 せ は 12 枕 2 Z は Pa n は L 5 歎を もう かき T T カコ カコ 源 な 心 1 な は n 0) 3 1-层 雲 し忘 か 3 物 源 寸 3 0 な 法 墨 跡 思 n Ш 极 形 3 0) 0 嵐 0) 0) 見 水 木 京 H 思 0 波 風

> 諸 君

聞 君 安 A かっ カコ くて 0 C) 御 御 返 心 か 82 は空に 山 身 とそ 端深 き住 成 なり D 3 3 D せは 逢 也 野寺の 難 獨 3 うき世 法 鐘 1-逢 前 0 争の 音そ 大 物 B Ш かし 思 田 は 守 IE 比 3 h

名

は

朽

D

苔の

下に

8

嬉

LE

や訪ら

ã

鐘

0

音を聞

覽

夕幕 猶 春 72 てら 0 n の雲 風こ 1= 3 御 かっ 世 カラ は 獨 も心 は Ш 今は 此 0) 5 つよりそ 2 世 0 思 b 1-あ 3 3 は 君 b 道 明に T を n 秋 は 72 0 1 の聲 聲 1 杜 3 る 7 たっ 難 0 Ш 首 君 影 1-波 端 な il: 0) 3 導 夢 0) H 袖 T は 0 3, 雁 芦 限 は 心 な 昨 3 0 0 枯 3 カコ 行 日 3 也 薬 D 鳧 多 3

> 憂 41 は 13 つく 3 同 交 0) 月 都 0) Ш 1 は 休 5

僧

共に か代をさしも 0 0) 思 露 はい とや消 身なりせは少しもよそに なまし 君 カジ 惠の 春 思 11 逢 さらまし すは IE

御 かっ U 君 かと

ふ迄も憂を見

き我身 かっ

カコ

は

1

AGE

忠に

君を頼まは

2

其

葉に

くりてそうき身の

路は

消

80

3

F 惠 賴 一本上 0) W ともこは 一句キ 一葉に ~ 春 エテ 懸れ 0 ナ 叶 H 影 は る露そ哀 1 しと思 な \$2 なる争 ひし < 0 て消 を深 比 神 カコ 見 せぬ 老心 0 まし 0 るま 露を哀とそ思 0 深 色やみえ き色をは かっ 3 h 劔

僧 IE

掛 3 3 かっ 卷 5 計 3 b 畏 8 君 T こき袖 何處容 忍 は す 10 四门 は 敷 行 憂らまし 霜 きに は 消に 劔 無 1 今 跡迄 13 玉 0 昔 3 2 0 是そ 和 カコ b 歌 嬉 成 0 け 浦 h 風

御 カコ

催 置 古 補 寸 0) 0) 慰 J. 波 1 300 E 3 光 返 猶 6 君 成 浦 W < 風 1-は を うき世 誾 今 は 艺 む 迷 カコ 0 1 3 道 1 をさと 聞 は あ 3 悲 h 行 L 哉 な 3

僧

正

君 かっ 為 初 カコ (1) Ш 1-やすら 7 T 慰. 3 かっ 12 0 春 0) 他 0) 夢

げきなれば 一此 n 間院 ならずか みにくらされて心ある程の人のこれをなけ 簡多シト見ユン お ほ 慰 < 111 12 5 え侍 1. 兼し は 花もてはやす人も 0 此 L t 本 カコ ど開 すが は今 を 1 さらし よは つけ なの すとしも T 30 おさく 月や流 0 かっ 1 な 0 は け 3 h

歌見工 さりともと待社 3 は るよ 也 け れ 悟 る門 出 0) 赤 0) 肥

3 T 何 はと 8 あ n 事を思食 20 告 は を 侍 は 2 世 也 \$2 るわ 心 か は 0) 3 灰 忠が ざ地 なら かか かっ 난 出 やうに思 たる 8 たく侍 この ひ也 8 なき御 あ T 出 -更に すさま かっ 13 御 ~ かっ ども程 念珠 と思 堂く 22 9 6 かやう は け ナノって 17 侍 p 5 を 3 3 0 の別 うの 度 な実 かっ お 3. L 1-和 き迄 1-申 何 3 ば忘 0 伦 此 T かつ 5/ H 削 3 げ なげ 道 お は お は ぼ n は は かっ 大 な 僧 8 43-3 ことに 3 さまことに 5 出 T は かっ IE. カコ 1 川寺 行 皆 \$2 りし 御 御 12 惠の ふれ 房 C 3 をそ 人 0 御

> 本此 NIK もとへつ 6 h [1] 7)3 は より 3 12 時 た 雨 12 來で 御 316 Ш 11 里ならり 側 3 91

> > 11 记

有

此間又チギ Ш 弘 風 心 思ひ出 30 嵐 か 少 12 15 (1) 3 j!! درد なきみ とき 折 形 成 林 見 82 かっ 111 毕 3 Ili 寸 心 H 覽法 险茂 きまりの 湿 かっ らにたく 0) 12 跡 とも素 水 10 13 Ili かっ かっ 0 1-なき 2 吧 より 4 0 h なきに 6 3 12 1 排 V2 6) 14 世 4 130 -31 11 烟 11 1 12 說

みきお 仰ら < 元人二 まじえ かっ け かっ 1911 חימ b 0) 37 わ 12 らせ 如 1) づ月に 御 3 のとし太 御 きとい め よと しその (1) 給 2 かな ال から 12 みて 12 T るほど深 る人 ふ御 から U 御 次 b 0 かっ < かっ 游 (1) 3 せ給 0 つい نان る n 月 ひをう は П しな なまごちなく T 3 御 C さあささくは でに 出 11 2 あ h め 15 をし てかそば け 3 1) 習 あ 管総 きょうって 43 陽 お il. る h 10 きこと侍 給 殿 ~ 11 しと T (전 0) 御 お 12 10 は わ 4 てした 0 5 0) 7: n てす [列] たこ かっ まんし L 3 力; U) 3 12 36 --11 b 11 後 1) け わ 少本脱此 0) 你 世 るに 6 人 112 3 11 11 110 侍 かっ

もの 前 所に まれ侍し らは母 そもとし は 申やうつた く侍しむかし宗賢にふえならひそめ侍 お びて候也すべがたくば今はの時とはつたへたぶ をぞか つゐでに章賢四十にてまふけて侍たいひとり侍こわ 日 でに を空にまかり 1 也など申侍を聞 も背も今もごる らなくなら へでけ とも世中さだ これ は ともに親にさらにおとらずなど御さた とつならぬ 人々くち 樂人までに此 たて、既に七さ る とし よりとり あきが子もなきが口をしき事心 たとひに人々い 3 は へ侍とし比の 南 かっ きが 0 3 ん事 n あ 台 1= わき申つ をみざりとい りきて (j) 女に侍 たぐ 召てまことに Ø) 御 をとり はかたか 0) なく さだ 5 申 \ 上手也 1= B 1 0 侍 け侍し ふめ り此道 めに が h なり候 猶 などさ かならん所にても ればひまなき公 ほ 所どもは とし るべきにも ふとらの子をうめ などおほ るこのこ お よぶ だめ 1 1= かば我子のやうに あまり あ 聞え侍され 12 376 たぐひすく 3 ~ 仰 しとむね 3 な景賢 むね せあ あらず此 わらは なるまでも か せら ね め かっ 4 は ども か b tz n る そも は 1= ~ にたた け なき 12 は ば かっ トラ 1 4 樂 あ < tz な 3 0) 御 0) 0 0

> 頭 T き比 レ十行計ナシン いひくらぶべき人なしさらばこの景賢へ本コレヨリチギ にこまか にてあひならびふえにはまことにまたか 0 ちとりわ より におばえて侍 3 な きてなら 72 び 候 E きた ひ侍きそれに宗賢景 ればこれに申 うじ 0 東 ・つけ侍 B わ かっ 賢左 たなら な b 2 3

るに 告延喜天暦と申けん帝もかやうに ほ 8 献 萬に む は かっ 2 にもなしてみせんと思ひてこまべーと此ことをよき つがん事を思へばまことにい 63 おこたりなくふの < きとし せらるこれをうけ給るによろこびの涙すくみ侍 すくあらんこれにめして元服せさすべきよ 宗賢までは當道にならびなきもの也いかでか いでなれ るがゆへにかつはむねかたもちひやうをこた んには あはれにも侍れ あやう D たらせ いけけ 6 ば申 がげに まひといろはまさ おは るも 出 72 します事 のみ L 0 おくにかきてはべる子を思ふ ばとりわ 12 1 なく ると なら みゆ は おほ Ú き我 なれ おそらくも侍らじをと るべき 12 れば 小 づらなら 萬 どこれ 子の の道 目 也此 さるやう誠 0 やうに見さ ん人 12 前にをとこ 心 は ざし Ì 御惠 12 12 道は 1-おも 道 は 利 お

3 6 72 次 < は は 3 C など御 つ加冠 12 け のそうぞ なく \$2 ならんとをしたり 6 りそ 也 たづ 0 カコ -< 人 0 L め ね有十二月廿四 左 12 3 6 むねを申つか かね 大 そぎてその すてずつく 臣 殿 てよりさだめ 思や よりと 10 はす i) さい 川そのよしさ 信 1 12 おほ 0 ox とまも お から 8 は ^ 72 よは T 5 45 30 陰陽 をや 5 Z さる 3 ~ < ナジ きよ 0) Gli め 世 給 113 t 8 1-ち 卿殿 梅 をそ 3 2 T 殿 h L カジ ~ b 申 1-3 2 北 分 人 1= 7 0

3 3

カコ

ばせらい ほく 卿 例 1 h とこそみ カコ 3 63 とこそうぞく あ 3 1-加 0 ひぐして T 1 3 のとにて 冠 12 カコ 召 候 中に は 6 やいまた 12 0) 12 0 言とりてうやをしい てぞ侍 役 え ば 17 ぼ 6 60 御 カジ せ かっ うば あら せら 1 付 加 かっ 御 < 所 弘 め は なきも とり 侍 さ つぼ 1 活 1-0 5 す しも庭 Ł し利 8 12 H 3 1) は あ ほ n 1= かっ 13 3 どすこ てま かさ 0) ~ 大 5)7 族 む 5 12 8 御 力 0 政 ぎの 72 なく 付 3 者 とも見えずしきりに御 歩おは (أن 1 | 3 其そうぞく へまい E 1-3 大 L 納 め 7 n 和 63 ざまに हे 太政 I 臣 1 1 T お L n B 1 3 5 こきひとへこきうち つと 000 1= 定制 わり L 3 は から ばそうぞく 0 りて御 12 かっ 30 あ 大 43 南 63 てせさせらる庭 しば 給 め C, 12 利 老 は るべ みて H な te 雨 すほ 5 3 3,3 3 411 3 0 ゑばうし 3. 3 常 1 11 15 0 らく庭 以 あ 12 2 は 将 うの F 30 7 よ h よ た L L 道 11: 1) t 3 b 13-(1) 1 0 111 胶 1 10 かっ 仰 此 あ 6 T 10 (1) ね b 5 1001) きう 6 は 的 1) , دېد 10 5 候 2) カコ 13 II 3 3 す i, 候 3 Te 1) 10 L to 10 De 公 0 30 は

3

T

道 #

12

0

3

7:

も

8

て御う

i, 御 心

御

63 0

0)

6

など たら おぼ て心

侍

6

おりこそあれ

南 0 南 L 13 此

す

1

る事

きた

.3

方

ひやる

かっ

12

なく

口 1

をし なり

づの

事

孙 0

なとい いで

め

75

200

る

おやおほ

ちこれ

を聞きなが よろ てか

めうちして

U

3"

女房

右

衙

門

佐 3 は

0)

水

給

0

It

は 0 12

1: 门字

7,

11: 1)

12

御

水 0) 1:

た 局

どあ

1)

-

در د 御

世給 回 0)

13

しとりに

見

3 きをは

は

どに

-11-

四

H

うま

15 3

かっ 5

お

うくとつきる

3

6

は

もう

しけ

よと

仰

12 出

りその

給

3

11

此

程

是 左

より

外

0 はとし

とな

3

な

<

10

き心

日

をき

3 かっ

> 8 3

とな

<

W 南

3 は

日

0 地

Ĺ 1

12 其

1=

5

20

1 0 63

風

源

わ

44

給

b

仰くだ

3

3

大

臣殿

しあきが

でし

にも

のし

あ H

まし 元 お دم 服 0) 0 3 て名字 0) 事をうか 10 い申 景寒と 仰下さ 3 かっ 17

實所 より より今一いろそふ心地し侍りしがさておほぢおや は カコ りて出 つれ てやは あひぐ つぶく 基 5 2 T 政 かっ けとり 仰 兩 たに神事 して候や ひきくし出 か られ 人 1 ぐし 御 とおなじ事をよろこびてまか 3 也 て平調 T 御 つぼに と仰せられした 代 T 伙 と仰じ、 1 候 とていそぎまかりか てことさらに酒すいめ めされ よし うまれあ 々子萬歲 る宗賢今日 申 めすべ て殊 樂三臺急をつかうまつ ひ侍とあ いうち仰くだ 更に萬歲樂 きよ 0) び は 10 ぐあ h 仰 などすとて り出ぬ よしうけ給 候 2 1 50 か 72 n しこと \$2 さて うま ٤ n b 13

返事

ゑひ 君 は すぎて かへん千 す お 代は傳 0 ~ かっ よこ へり侍 紫初 n 其次 もとゆ 0 日 ひに霜の 1大置 許 より 置 迄

返事
変事

どてそうせよと 世 元 わ らは のこき紫 3 や寫 て参ら 0) おぼしくて 綠 家と申それ n ま 72 T h 君 カコ カラ 定家中將 八 千代 カコ 5 0 結 0 0 小 こと申 は 君 れれ 3 依 元服 2 な

> され 其度とげられ侍 やがてそうし侍 子 三笠山雲井をかけて木高 道を思ふ心 て少 を思ふ深き涙の色にい 將 もといまりたりしかば 0 1 色の深けれ りし きお かば なじ かへ かれ 7 く少將まさ經も四位 は此一入も君そへ しせよと仰らる / 初 あ 椎 けの 申 柴の つか 衣 はるの行末 は 0 す 也 入も哉 1 10 3 3

これ n 位 人 侍らずたかきもくだ 又家隆朝 3 かっ 0) h 8 にやと て侍 宮の内 たらり さな 程 して 春 入道 侍 お をみ かく L 申ことも b 一一御 てあ る初 はか カコ をけ 臣宮内卿に もさら お るる カコ ぼ 12 h 75 あ h 2 椎 め きれまどひてまつ返事 にぬ 官 出 は ても 踏 柴 12 な かっ か 見 3 \$2 れみもいでくべ 0) の折に逢て是そ三笠の てぞけさ なり n せせ 關 ての しいらで又さるお る なりて侍に申つか りけれ るも身の 返て望をいだすことは 3 あ 敷 あ みすぎ侍 る さか 0 嶋 ど子息を侍從 ~ L の道 かっ とも 3 1 ぞみ b かっ n き宮内 の奥知験ならすや め 72 御 をばせでまい 3 は らぬ は U なじ名な かっ に 卿 を 申 す 山 72 なさ も家 うへ b カコ 3: 0 0 3 < かっ n 72 2 心 身 3

六日 H 水 人 0 かっ 0 5 ( 3 時 \$2 b ち +36 0 3 H T せ給 1) 0) 43 3 かっ なく ば やけ 13 3 ま 計 5 かっ 了る 3 E. かっ は 1 7)6 1 V りに せらるくさらにひえは お دير h せ給 てよりやが どろ 4 3 it 大 h 所 こそ始 侍 ぞいでさせ給 h 和 も 音 1 th お i, 南 かっ 兀 きっちゃ 3 ことは 2 3 給 8 43 攝 人 了人 p 111-\$1 給 政殿 1 1 - 2) H 1 n 30 b ナン 8 3 ばなり ぼ 3 3 年 L 0 3 1 -- 5 さい 3 8 1 ておどろ ことし -は しく 1112 3 0) 7 りもすぎー 12 11 L 6 かく候 人 6 而 100 世 0) 72 め 南 72 (1) U) 道 3 V 1= 1= あし 0 かり 例 にしさてよるの 御 やうにてやませ ~ 5 L ずや 1= T 1 73 32 御 ば 0) め 政 0 か 女房達 かっ たに L 7 p はず てさて給 かっ 72 かっ -かっ 12 カコ 1 せ給す 1 3 月 は 1) 侍 12 3 めもすそう よ 12 3 h か け 40 1-6 例 43 1. 世 0) n 2 洗 b 6 360 ばうた 中 侍 け b 0) さ よ -11-七 ること L 八 73 500 程 1 すり T 1) h 御 0 H 加 6 32 ? 17 الح 御 給 3 H は -[1] 力; 5 8 かっ 3 li; 50 は 1-道 まし にし カコ 2, 17 35 12 1 0) 5 本 おこくへ FF. 0 دتو i 1 3 15 350 b 3 能 12 4 かっ 12 カコ 0) 13 ども 1 まるで 0 給 は 3. うき TF. かっ な 光 な 3) 0) b 也 13 10 一女 L 星 3 1-8 かっ 人 6 30

10

L

2

[11] 2

L かり

給 3

11

(1)

0)

44

波

(1)

流

活用こかうきこと

1,

13

召

カン

E

御

1 8 T

**沙殿上** さば なし 1-1/1 1) かっ め 3 5 は にうつしだに は 15 32 將など申 4 御 2 もた しう侍 こく -け な 御 2 T 到二二 43 5 ふむなし ~ 1 5. 人 とはみも きょこ H 山 63 63 更に 5 れし らし F ども 殿 水 T 12 0 かから 7 つく : b 侍 0 侍 - Lis 72 0) 35 かり とし あ 袋 17 1911 內 0 -11-ぼ 12 0 カン しときより 3 7) 3 در 36 侍 115 L 5 候 3 5 12 1 U) 1 3 1 くなげ た侍 را در つべ 驯 3 たてら 不 外 1 (j) 40 御 11 0) ^ h دم 15 36 なく 15 -1-8 30 12 なしし (1) 13 しとて 立) 20 3 E きるでう in 理 60 11: 10 1) 40 1 3 りと دم v しず 11 1 3 大 12 13 たこ と申な らせて 12 かっ 113 思 -) 1-27 僧 T 3 とだに な かい 22 h 0) 13 -[ しく 今 T C, せ X ムノト 28.3 60 かっ JE: な) II.F 5 やす 御 かい 12 L か 力で 1) は 江 450 U) 60 を空に 理 i, در け 11-15 1. カコ 1) L 高 1 60 お りに 1-るに 御 7 ば より H JA ひやら をつく どもさら 3) な ぼ 12 1 かい 侍 を待 レーン人 3 から 1) 狄 i, は かい かっ 人人 は 35 ナこ なら 1) こと -31 1) 侍 Va わ 此 0 L 3 12 行 7,13 \$2 7) : h. 6 ٢ こそ心 とに H 1) シャント 版 14 は 1 1)0 0) 3 12 7 . ち 1) (1) 13 1) 1: 思 た 力; 世 6 3 あ 1 3 130 Ti. 0

春 0 御 返 事 驚 名のみ T 覺 82 は 人 0 心 也 け 6

大 津 方 0 の憂 國 0 世 ã) を夢 Ĺ か と知 h 鳧 人の無 10 類こし人も渚そいとく 和 はこそは袖を乾 住曼 5

叉僧 E 御 房 より

0 Ш 御 返 近 き光 事 を見 ぬ迄になきも惑ひ n 有も惑ひぬ

叉僧 E 御 房 より

0)

山告

0

月や

霞む覽うきよにまよふ人そ悲しき

是そ 假 0 道 此 世の 返 を 深 く悟らぬ人は皆淺ましとの 理と思へとも類なきには ねをの 3 思 みを鳴 ری 成 鳧

叉僧 法 方 0) 々に袖そ濡 道 御 Ti 3 心 は 行 しか 大方 や有 0 世 のことは h 猶 うち b Ш 0 重 恨 知 1-付 0 身や ても

袖 0) 色 御 返 0) 類 る秋 は有なまし春 0 梢 1-我 50 かっ 1 步 h

JE

房

より

又 僧 胂 IF THE 御 月 房 君 1-より つけ 思ひまて猶 艦 かす 春 0 よの 夢

0 月とて 詠 め を共 友い かっ に戀し カコ る覽

> 石 E 古 き道こそ霞 82 il 3 は 0 ~ 0 香 消

> > 5

御 カコ

古 其 友 道 0) のうちに 導 は 函 と消 op 我を思 L 野 15 2 完戀敷 人 殘 6 袖 T 0) 色をみ 袖 濡 せ は 80

叉僧 IF: 御 房 よ 6

Ĭ. 引 なむる 植 一本 池 石間 0) 薄 岩 0 此 12 水 秋 至 1 は NI 誰住て L む け 礼 きの は あ 67 へとや 5 0 ñ かっ 陰 木 誰 高 もな き庭 B 袖 濡 0) か 9 8 松

御 かっ

無影 引植 故 鄉 0) 0 岩ね 有 村 海 0 0 水に殘 秋 松 くとも 3 問 るやと問 10 かっ りに 木高 立そふ はや人のあとの 風と人 人 ch op 73 12 かっ 0) 故 3 8 细

叉僧 JE 御 房 0 御 許 よ h

烟 立新 も今は虚 ぬとてかへれは かっ 12 の聲 で想

叉僧 IE 御 原

涙とふ

かっ

へさや空もくもるらん野

寺

0)

鐘

0

聽

0 夢 かっ

恥 や是をうれしと思ふ 御 かっ 人の心をてらせ 山 1111

(1)

月

すかに是を嬉と月影の差て宿ら n 袖 は 有

カラ

信

IF-

南 3 カコ カコ 1 L 阿 0 Ш 0) 煙 武 洪 2 しとや -11-01 19 55

育 0 Ш 0 烟 故 n 12 1= 5 秋 13 13 -~ 37

僧

IE

0 1 1 4 70 はよ 泛 思 7. 3 思 知 1 97 13 1= 胶 絕 3 果 45 الزو 漂 1) 淮 12 き込 识 一十二 13 又 知 713 ال 人 3 3 からし

世

111-

カコ

世 世 F 多 FILE. 秋 2,13 思 8 ひ 絕 1: 统 すと懸 1 糸厂 葉 は 5) ri 深 h きっと 泪 0 元 色 13 -31 風で 1.9:11 心心 0) 仙 137 泛

僧 I

雪 此 降 秋 13 13 事 普 問 30 跡 悉 50 3 思 淚 U 故 出 月 产 h 消 13 遊 1 3 見 ~ 42 25 身 とや 身 1 は 有 b 和 73 h

御 カコ

秋 3 2 3 は 秋 先思ひ を しと 出 h 67 君 15 恐山 カジ 宿 1 :11: 1-即亦 Fi 37 0) き跡 113 僧 思 1-福 3 Pini -; IF. 50 3,

俤 12 カコ 20 かっ 10 + h 昨 日 なと け L を 限 ういう 鱽

中 K 年 こそは 3 7 習 FQ. 剛 :1: 30 50 かっ 1 点 h

> 3 3 E る字

> > 11:

慰 で 御 3 カコ 72 よ 6 n 赤 111 他以 M. 11:

今は 唯 池 散 嶺 0 白 1: 1 注 かい 10 Hi t to

よう

3

3

12

IF.

纵了 13 御 7)3 我 ---我 3 713 1 1 1= 儿 T 60 かい 22.4.2 1 F 16 愈以

きこし カコ < 統 T 僧 10 8 1 IF. てこ 御 11: t n を 35 0 よ 0 カラ b 0 22 行 か 末 17 h せ 心 13) 3 1 1 4 给 る ti な - \ 3 なり qilli I 1-3 ント 1 1) 1 行 11 30

かっ すと 津 30 0 國 4 カコ 2 0 號住 -2 波 猶 な 世 0) 湯 1 1 是 3 歎 111 1 3 1= 1= 思 13 7 27 10 1 住 12 た 5 3 10 風 U) 0 ii ilk

ると 勝 木 ば、本又チ 水 寺 10 JC すりり 其 0 程 4 年 ギレテナシン て六十 Wi 0) 13 12 13 70 CK 1-よば 六 は < 白 0 1-Ing 寺 2 177 n 初 18 U) 3 5 づ 12/1 君 6 カコ 空 0) め 2 供 な 12 IE 3 T 111 h 72 白 此 と思 1 ink 10 とは 30 法 かっ 3 12 3 12 H 71:

3 3 御 Ing 1-(1) 37 御 ごり うども カン 0) なしと思し 今 は か どろ 5) 0) 300 品东 0) ちり JX 11 15

七百五

續

K

ほり すて なみ ども んやうにち ば國 12 は大小に ついじつき石た て置 々の氏百 ていさく 10 此 ひさくし T 御堂 末 はよらずみことの 0) 0) 姓 かっ 世 トみ 3 いとなみ お のすりくは 1= ち お かっ んと仰 b のかじくの 灰 となら 1 侍らざ ゑん 0 末になび ぼ 田は にも りあつまりて池 h n 事 なげもうち か 20 72 0 世 より ぬ人しな 营 さうに 0 40 あら

が歌どもまたさうし こよなう筆をつくせりし とて れとかくるまれ なる事の かっ は 1 れたれば誰もみる \$2 しら たれば の事 なれ ば かっ ことな 3 3 かで お カコ

かっ カコ 御堂は前大納

言うけ

給りてつくる

御

佛

は

中

國

朝

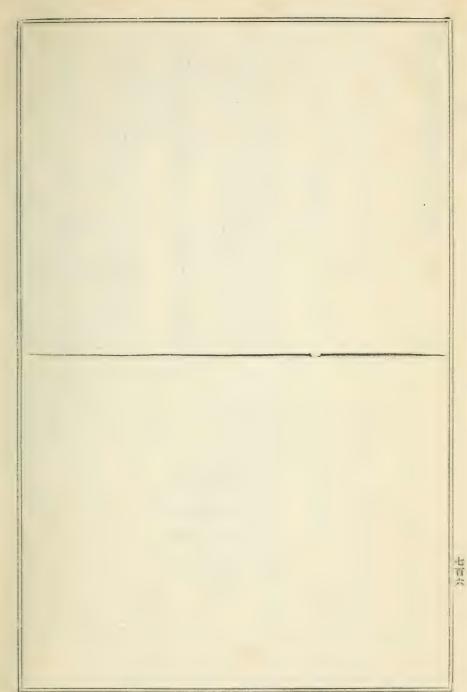
臣

3:

ぎやうなり

中古山矢黑 山 崎野川 速 弓太真 男代東郎道

校



明 明 治 治 四 四 + + 年 年 七 七 月二 月 廿 + 五 日 日 發 即 行 刷

發編 行輯

者鼐

市

或 書

刊 行 會 代

者

東

京

क्त

京

橋

區

南

傳

馬

町一

丁目十二番

地

島 表

謙

吉

刷 所

印

E[]

刷

者

本

間

季

男

東

京

त्री

木

所

ET.

番

場

町

四

番

辿

東 京 內 TH 外 本 所 EII IH. 刷 番 場

H

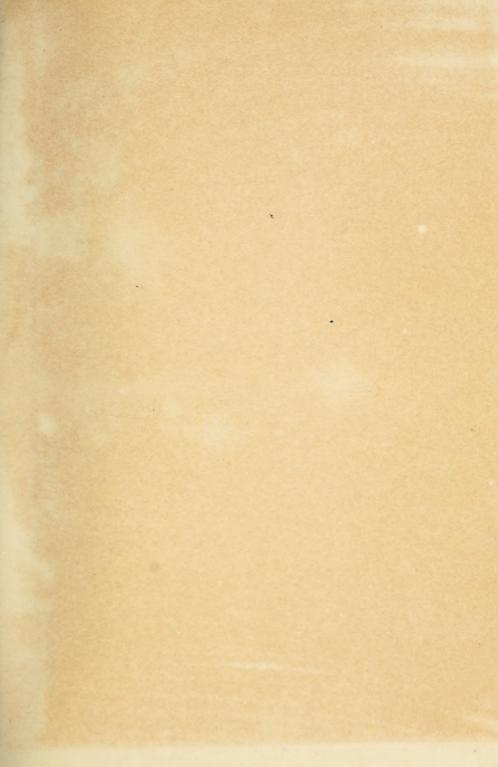
四

株 式 番 畲 地 社

非 賣 品品









EAST-ASIAN LIB. UNIVERSITY OF TORONTO 3 1761 03043 7651